


























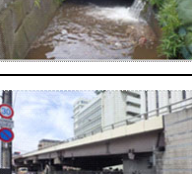

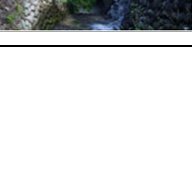












添付資料 1










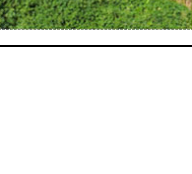
法定 2 巡目点検点検結果一覽表

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果												全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定2巡目点検																				
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																												
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																										
1	籠野橋	霊山・松川線	37.70222,140.55744	37.70222	140.55744	1986	39	RC橋	3.5	5.3	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	床版に剥離・鉄筋露出が見られるが橋梁の機能に支障を生じる損傷ではないため、次回点検時に確認を行う。	—	—	II	I	—	II	—	—	—	—	剥離・鉄筋露出	—	—	高欄変形・地覆欠損			
2	柵下橋	霊山・松川線	37.69468,140.55888	37.69468	140.55888	1941	84	RC橋	11.9	6.5	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	高欄に多数のはく離・鉄筋露出、橋台に伸縮装置からの漏水が確認される為、高欄・伸縮装置の交換が望ましい。	II	I	I	II	I	III	ひびわれ	—	—	—	—	伸縮装置からの漏水	—	—	はく離・鉄筋露出・段差	
3	渋田橋	霊山・松川線	37.69897,140.55870	37.69897	140.55870	1963	62	RC橋	6.5	6.4	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	床版に多数のはく離・鉄筋露出が確認される為、補修補償及び水切りの設置が望ましい。	I	I	II	II	I	II	—	—	—	—	はく離・鉄筋露出	洗堀	—	—	腐食・はく離	
4	岩田橋	霊山・松川線	37.70485,140.55547	37.70485	140.55547	1975	50	RC橋	3.5	4.5	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	—	H30	II	R5	II	床版に剥離・鉄筋露出、橋台にひびわれが見られるため予防保全の観点から早期対処するのが望ましい状態である。	—	—	II	II	—	II	—	—	—	—	剥離・鉄筋露出	ひびわれ	—	—	高欄変形	
5	稲荷沢橋	霊山・松川線	37.68915,140.55166	37.68915	140.55166	1980	45	RC橋	5.4	8.4	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	—	H30	II	R5	II	床版、橋台にひびわれが見られるが橋梁の機能に支障を生じる損傷ではないため、経過観察とし次回点検時に確認すること。ただし、主要部材以外で舗装の一部に床版コンクリート露出が見られる箇所があるため早期修復を行う必要があると判断する。	—	—	II	II	I	III	—	—	—	—	床版ひびわれ	ひびわれ	—	—	地覆ひびわれ、路面の凹凸	
6	松川跨道橋	霊山・松川線	37.65414,140.48939	37.65414	140.48939	1976	49	PC橋	29.3	16.0	1	県北建設事務所	道路	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	III	上部構造、地覆、排水装置は早期に措置を講ずることが望ましい。下部構造、舗装、伸縮装置等は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	III	III	III	II	I	III	ひびわれ、遊離石灰	遊離石灰、うき	うき、ひびわれ、遊離石灰	ひびわれ	—	—	—	—	地覆、舗装、伸縮装置、排水装置、添架物、標識	
7	内ヶ作橋	霊山・松川線	37.67827,140.53986	37.67827	140.53986	1968	57	RC橋	5.8	10.8	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	—	H30	II	R5	II	床版、橋台にひびわれが見られるが、橋梁の機能に支障を生じる損傷ではないため、経過観察とし次回点検時に確認する。	—	—	II	II	—	II	—	—	—	—	床版ひびわれ	ひびわれ	—	—	高欄変形	
8	山田川橋	霊山・松川線	37.66939,140.52666	37.66939	140.52666	1997	28	PC橋	13.7	14.0	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	—	H30	II	R5	II	主桁に剥離、床版に遊離石灰、橋台にひびわれが見られる。構造物の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から早期対処するのが望ましい。	II	—	II	II	I	III	剥離	—	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ	—	—	路面の凹凸		
9	古川橋	福島・保原線	37.79163,140.51344	37.79163	140.51344	1968	57	鋼橋	25.2	12.2	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	不明管	—	—	—	—	○	—	H30	II	R5	III	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずることが望ましい。	II	I	II	II	III	II	錆	—	—	剥離	漏水・遊離石灰	支保の機能障害	変形・欠損		
10	仁井田橋	福島・微温湯線	37.74819,140.42181	37.75102	140.41916	1994	31	鋼橋	166.8	12.8	3	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	—	H29	I	R4	II	前回点検時に確認されなかった損傷であり、予防保全の観点から塗装塗り替え工や加熱矯正工等の実施が望ましい。	I	I	I	II	I	III	—	—	—	—	ひびわれ、漏水・遊離石灰、流木の堆積	—	—	腐食、変形、欠損、漏水・滞水、ひびわれ、路面の凹凸		










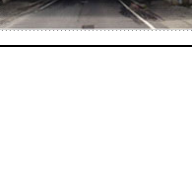
通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画										点検結果													全景写真					
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定2巡目点検						判定区分							変状の種類										
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																									
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																									
11	中島2号橋	福島・微温湯線	37.75075, 140.44955	37.75075	140.44955	1990	35	RC橋	2.5	17.1	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	頂版目地より漏水・遊離石灰が見られるが構造物の機能に支障が生じる損傷ではないため経過観察とし、次回点検時に確認する。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
12	八木田橋	福島・微温湯線	37.74836, 140.45433	37.75107	140.45091	1978	47	鋼橋	160.5	15.8	5	県北建設事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	前回点検時と同様の損傷状況であるが、早期の支承防錆工や伸縮装置の非排水化の実施を要する。	II	I	II	II	III	III	腐食	-	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ	腐食	腐食	破断、変形・欠損、バックアップ材の脱落、漏水						
13	白津川橋	福島・微温湯線	37.73675, 140.36081	37.73994	140.35792	1975	50	PC橋	18.6	7.0	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	床版に著しい漏水・遊離石灰、地覆に著しいうき・剥離が確認される為、詳細調査を行い補修補強の早期対策が望ましい。	I	II	III	II	I	III	-	漏水・遊離石灰	はく離・鉄筋露出・漏水・遊離石灰	漏水	-	うき・防食機能の劣化・はく離・鉄筋露出・漏水・遊離石灰・舗装の異常							
14	中島1号橋	福島・微温湯線	37.75100, 140.45074	37.75100	140.45074	1978	47	その他	5.6	17.9	1	県北建設事務所	道路	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	床版に剥離・鉄筋露出、ひびわれが見られる。構造物の機能に支障を生じる損傷ではないため経過観察とし、次回点検時に確認する。	-	-	II	II	I	II	-	-	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	-	舗装の異常								
15	中門橋	福島・微温湯線	37.74884, 140.42653	37.74884	140.42653	1966	59	RC橋	5.5	12.1	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	不明管	-	-	-	-	○	H30	III	R5	II	床版に剥離・鉄筋露出、ひびわれが見られる。構造物の機能に支障を生じる損傷ではないため経過観察とし、次回点検時に確認する。	-	-	II	II	I	II	-	-	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	-	舗装の異常							
16	榎内橋	福島・微温湯線	37.75031, 140.44337	37.75030	140.44303	1992	33	RC橋	3.3	12.0	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	頂版、側壁の目地部に漏水・遊離石灰が発生しているのが見られた。構造物の機能に支障を生じる損傷ではないため、経過観察とし次回点検時に確認する。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
17	十綱橋	福島・飯坂線	37.82756, 140.45794	37.83066	140.45515	1915	110	鋼橋	51.7	7.3	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	II	R4	III	前回点検時に確認されなかった損傷である。構造安全性の観点から早期の塗装塗替え工や当て板補修工等の実施を要する。	III	III	II	III	II	III	腐食、変形・欠損	腐食	床版ひびわれ、剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出、土砂堆積	腐食	腐食、変形・欠損							
18	道下橋	福島・飯坂線	37.77210, 140.45067	37.77210	140.45067	1963	62	RC橋	2.1	10.2	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	頂版の目地部に剥離、漏水・遊離石灰、目地部の欠損が見られる。構造物の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から早期対処するのが望ましい。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
19	川原田橋	福島・飯坂線	37.79812, 140.44131	37.79812	140.44131	1937	88	RC橋	4.3	9.2	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	II	-	-	II	I	II	剥離・鉄筋露出	-	-	ひびわれ	-	ひびわれ							
20	堺橋	福島・飯坂線	37.76231, 140.45896	37.76231	140.45896	1963	62	RC橋	5.7	28.5	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	III	R1	III	主桁の腐食は道路橋の機能に支障を生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。	III	-	III	II	III	II	腐食	-	剥離・鉄筋露出	ひびわれ	腐食	漏水・帯水							











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果											全景写真								
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部		その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	
21	上並松橋	福島・飯坂線	37.78295, 140.44140	37.78295	140.44140	1950	75	RC橋	13.2	10.4	3	県北建設事務所	その他	無	一般道	NTT通信管・水道管	○	—	—	—	—	H26	III	R1	II	床版の漏水・遊離石灰は道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	I	—	II	I	—	II	—	—	漏水・遊離石灰	—	—	変形・欠損		
22	小川橋	福島・飯坂線	37.82311, 140.44889	37.82311	140.44889	1934	91	RC橋	92.2	8.3	7	県北建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	III	R3	III	上部構造、下部構造は早期に措置を講ずることが望ましい。防護柵、地覆、伸縮装置等は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	III	III	III	III	I	II	ひびわれ、うき、鉄筋露出、うき	鉄筋露出、ひびわれ、遊離石灰	遊離石灰、うき	ひびわれ、鉄筋露出、洗掘、うき	—	—	防護柵、地覆、伸縮装置、舗装、排水管	
23	並松橋	福島・飯坂線	37.78408, 140.44046	37.78408	140.44046	1950	75	RC橋	3.1	9.5	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	III	R1	II	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	II	—	—	I	I	II	剥離・鉄筋露出	—	—	—	—	変形・欠損		
24	上松川橋	福島・飯坂線	37.78153, 140.44264	37.78153	140.44264	1955	70	PC橋	122.0	13.1	3	県北建設事務所	その他	有	一般道	不明管	—	—	○	—	—	H28	II	R3	III	主桁、床版、支承部は早期に措置を講ずることが望ましい。横桁、下部構造等は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	III	II	III	II	III	II	腐食、欠損	鉄筋露出、欠損	遊離石灰、腐食	ひびわれ、遊離石灰	腐食、機能障害	伸縮装置、舗装、添架物		
25	橋本橋	福島・飯坂線	37.79986, 140.44165	37.79986	140.44165	1939	86	RC橋	10.1	7.0	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H29	II	R4	III	桁端部の損傷が著しい為、詳細調査を行い補修補強の早期対策が望ましい。	III	II	II	II	I	III	はく離・遊離石灰・ひびわれ、ひびわれ、施工不良・変色	ひびわれ	漏水・遊離石灰	ひびわれ	—	—	はく離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰・流末処理	
26	下江添橋	福島・吾妻・裏磐梯線	37.75368, 140.45082	37.75369	140.45082	1959	66	RC橋	2.8	14.7	1	県北建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	—	—	H26	II	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
27	北ノ内橋	福島・吾妻・裏磐梯線	37.75834, 140.40612	37.75834	140.40612	1982	43	RC橋	2.8	8.1	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	III	R1	III	主桁の剥離・鉄筋露出は構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。	III	—	—	II	I	I	剥離・鉄筋露出	—	—	ひびわれ	—	—	—	
28	東橋	福島・吾妻・裏磐梯線	37.75805, 140.41425	37.75805	140.41425	1973	52	RC橋	3.2	8.8	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	III	主桁の剥離・鉄筋露出は道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。	III	—	—	I	I	II	剥離・鉄筋露出	—	—	—	—	漏水・帯水		
29	あづま陸橋	福島・吾妻・裏磐梯線	37.75286, 140.46242	37.75286	140.46242	1972	53	鋼橋	450.0	21.0	13	県北建設事務所	鉄道・道路	無	一般道	不明管	—	○	—	—	—	H27	III	R2	III	主桁等層状の腐食、O0床版のうき・鉄筋露出が顕著。折下は道路・駐車場、第三者へ落下による被害が懸念されるため、早期の対策が必要である。	III	III	III	II	II	III	腐食	腐食	うき	漏水・遊離石灰	腐食	うき		
30	高湯橋	福島・吾妻・裏磐梯線	37.75329, 140.30610	37.75329	140.30610	1960	65	RC橋	6.7	7.1	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	I	—	—	II	I	II	—	—	—	剥離・鉄筋露出	—	変形・欠損		











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果											全景写真												
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検						変状の種類														
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部													
31	二子塚橋	福島・吾妻・裏磐梯線	37.75908, 140.39431	37.75908	140.39431	1965	60	RC橋	75.1	6.7	5	県北建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	主桁、床版、P2橋脚、支承部、地覆、親柱は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	I	II	II	II	II	うき	—	遊離石灰	鉄筋露出	腐食、うき	地覆、親柱						
32	不動沢橋	福島・吾妻・裏磐梯線	37.74882, 140.28447	37.74882	140.28447	1999	26	鋼橋	170.0	11.8	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	鋼材の劣化によるものと推定される。前回点検時と同様の損傷状況であるが予防保全の観点から補修工事の実施が望ましい。	I	II	II	II	I	II	—	腐食	遊離石灰、腐食、うき	ひびわれ	—	腐食、変形、欠損、漏水・滲水						
33	碓黄平橋	福島・吾妻・裏磐梯線	37.73206, 140.25939	37.73206	140.25939	1959	66	RC橋	10.9	5.5	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	III	R2	III	亜硫酸(火山)ガスの影響で保護塗装の再劣化、更にも上部・下部コンクリートが脆弱化。鋼板接着補強箇所にて高音も確認されるため、早期の対策が望ましい。	III	III	III	III	II	III	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	コンクリート補強材の損傷	剥離・鉄筋露出	腐食	剥離・鉄筋露出						
34	金谷川跨線橋	福島・安達線	37.67175, 140.46592	37.67175	140.46592	1983	42	鋼橋	11.3	8.0	1	県北建設事務所	鉄道	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	防護柵、地覆、舗装、伸縮装置は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	—	—	—	—	—	II	—	—	—	—	—	防護柵、地覆、舗装、伸縮装置						
35	台橋	福島・安達線	37.67817, 140.46450	37.67817	140.46450	1959	66	RC橋	7.1	13.8	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	不明管	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	床版、A1橋台、支承本体は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	I	II	II	II	I	—	—	遊離石灰	遊離石灰、うき	腐食	—	—					
36	松川橋(旧国道4号)	福島・安達線	37.65483, 140.46002	37.65483	140.46002	1956	69	RC橋	22.1	9.0	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	III	R1	II	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	II	I	II	I	—	II	剥離・鉄筋露出	—	漏水・遊離石灰	—	—	舗装の異常						
37	柴切田橋	飯野・三春・石川線	37.67991, 140.52774	37.67991	140.52774	1968	57	RC橋	5.9	8.7	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	I	—	—	II	I	II	—	—	—	ひびわれ	その他	変形・欠損						
38	前川橋	飯野・三春・石川線	37.65481, 140.53721	37.65481	140.53721	1969	56	PC橋	6.3	4.6	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	水道管	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	I	—	II	II	I	II	—	—	漏水・遊離石灰	洗堀	その他(目地材の劣化)	変形・欠損						
39	新広表橋	飯野・三春・石川線	37.66941, 140.52722	37.66941	140.52722	1997	28	PC橋	13.7	12.8	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	水道管	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	I	—	I	II	I	I	—	—	—	ひびわれ	—	—						
40	新鶴巻橋	飯野・三春・石川線	37.65228, 140.53206	37.65228	140.53206	2010	15	PC橋	23.8	10.0	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	不明管	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	A2橋台、地覆、伸縮装置、スラブドレーンは予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	I	I	II	I	II	—	—	—	ひびわれ	—	地覆、伸縮装置、スラブドレーン						

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果											全景写真								
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部 その他		主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他		
41	蛭川橋	飯坂・保原線	37.79781,140.49850	37.79781	140.49850	1993	32	PC橋	22.5	12.8	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	不明管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	横桁、床版、A1橋台、舗装は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	II	II	II	I	II	-	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰	ひびわれ	-	舗装		
42	川前橋	飯坂・保原線	37.78932,140.51207	37.78932	140.51207	1984	41	鋼橋	13.7	10.4	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	不明管	-	-	-	-	○	H30	III	R5	III	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期対応するのが望ましい。	III	I	II	II	II	III	遊間の異常	-	床版ひびわ れ	ひびわれ	錆	路面の凹凸		
43	愛宕橋	飯坂・保原線	37.79642,140.51214	37.79642	140.51214	1995	30	鋼橋	50.0	13.5	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	床版、A2橋台、沓座モルタル、伸縮装置、舗装、排水管は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	I	II	II	II	II	-	-	遊離石灰	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	うき、欠損	伸縮装置、 舗装、排水 管		
44	月の輪大橋	飯坂・保原線	37.79808,140.50567	37.79808	140.50567	1995	30	鋼橋	317.9	11.5	5	県北建設事務所	その他	無	一般道	水道管・不明管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	III	主桁、排水管は早期に措置を講ずることが望ましい。床版、P4橋脚、支承本体、地覆、伸縮装置、舗装等は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	III	I	II	II	II	III	腐食、滞水	-	遊離石灰	ひびわれ、 遊離石灰	劣化	地覆、伸縮 装置、舗装、 排水管、添 架物、照明 施設		
45	宮沢橋	飯坂・保原線	37.78806,140.51504	37.78806	140.51504	1980	45	RC橋	3.3	10.0	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	頂版、側壁の目地、接続部より漏水・遊離石灰が多く見られる。構造物の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から早期対応するのが望ましい。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
46	上八幡橋	飯坂・保原線	37.79733,140.46928	37.79733	140.46928	1988	37	鋼橋	32.8	21.4	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	水道管	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	I	II	I	II	II	III	-	腐食	-	土砂詰り	腐食	路面の凹凸		
47	町裏川橋	飯坂・瀬ノ上線	37.80568,140.49059	37.80568	140.49059	1965	60	RC橋	4.2	5.5	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	III	構造物が埋設されているため、橋台側面の状況が確認できない。機能維持の為に予防保全の観点から早期対応するのが望ましい。	-	-	I	III	-	III	-	-	-	漏水・遊離 石灰	-	路面の凹凸			
48	樋の口橋	飯坂・瀬ノ上線	37.81128,140.47253	37.81128	140.47253	1971	54	RC橋	2.8	12.4	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	A1橋台に1.2mmのひびわれが見られた。構造物の機能に支障はなく、他にひびわれ箇所が見られなかった為、経過観察として次回点検時に確認する。	-	-	II	II	-	II	-	-	剥離・鉄筋 露出、漏 水、滞水	ひびわれ	-	舗装の異常			
49	鳥の目橋	飯坂・瀬ノ上線	37.80832,140.47921	37.80832	140.47921	1981	44	RC橋	2.6	4.8	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	不明管	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	A1、A2橋台に洗掘が発生しているのが見られた。構造物の機能に支障はないが、予防保全の観点から早期対応するのが望ましい。	-	-	II	II	-	III	-	-	漏水・遊離 石灰	洗掘	-	路面の凹凸		
50	湯野橋	飯坂・桑折線	37.82934,140.47507	37.82934	140.47507	1982	43	PC橋	6.2	14.8	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	不明管	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	橋台にひびわれが見られる。構造物の機能に支障を生じる損傷ではないが、経過観察として次回点検時に確認する。	II	-	I	II	I	II	漏水・遊離 石灰	-	-	ひびわれ	-	地覆欠損、 路面の凹凸		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元										点検計画					点検結果											全景写真										
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類								
																											主桁	横桁	床版		下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	
51	米川橋	飯坂・桑折線	37.82957, 140.46411	37.82957	140.46411	1925	100	RC橋	7.8	4.4	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	不明管	-	-	-	-	○	H30	III	R5	III	橋台の一部に著しい断面欠損、及び全体的な剥離・鉄筋露出が見られるため、構造物の機能を維持する為の補修を実施する必要があると判断する。	II	-	II	III	-	III	ひびわれ	-	剥離・鉄筋露出	断面欠損	-	地覆欠損		
52	西田橋	二本松・川俣線	37.65678, 140.59190	37.65678	140.59190	1977	48	鋼橋	19.6	7.0	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	III	R1	II	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	I	I	II	I	I	II	-	-	漏水・遊離石灰	-	-	変形・欠損		
53	北滝ノ前橋	南福島停車場線	37.72912, 140.43381	37.72912	140.43381	1990	35	PC橋	17.0	12.8	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	床版に遊離石灰、橋台に遊離石灰が見られる。構造物の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から早期対策するのが望ましい。	I	-	II	II	I	III	-	-	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	-	路面の凹凸			
54	姥川橋	南福島停車場線	37.71778, 140.39275	37.71778	140.39275	1973	52	RC橋	3.2	10.1	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	III	A2橋台は早期に措置を講ずることが望ましい。主桁、A1橋台、地覆は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	-	-	III	-	II	鉄筋露出	-	-	洗掘、転倒	-	地覆			
55	滝ノ前橋	南福島停車場線	37.72914, 140.43440	37.72914	140.43440	1973	52	RC橋	4.3	9.3	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	不明管	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	床版、橋台にひびわれが見られる。構造物の機能に支障を生じる損傷ではないため、経過観察とし、次回点検時に確認する。	-	-	II	II	-	II	-	-	床版ひびわれ	ひびわれ	-	漏水・遊離石灰		
56	上砂子田橋	南福島停車場線	37.72894, 140.41722	37.72894	140.41722	1973	52	RC橋	2.2	10.3	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	床版、橋台に漏水・遊離石灰が見られる。構造物の機能に支障を生じる損傷ではないため、経過観察とし、次回点検時に確認する。	-	-	II	II	-	I	-	-	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	-	-			
57	台原橋	南福島停車場線	37.70894, 140.37194	37.70894	140.37194	1973	52	RC橋	2.0	7.9	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	主桁、A1橋台、地覆は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	-	-	II	-	II	鉄筋露出	-	-	剥離	-	地覆			
58	太平寺こ道橋	南福島停車場線	37.72811, 140.45623	37.72811	140.45623	2010	15	その他	24.3	40.6	2	県北建設事務所	道路	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	III	主桁に遊離石灰、下部構造にひびわれが見られる。構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期対策をすることが望ましい。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
59	蛭川橋	東湯野停車場線	37.80217, 140.48553	37.80217	140.48553	1955	70	PC橋	4.2	7.4	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	不明管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	主桁、下部構造、防護柵、地覆は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	-	-	II	-	II	鉄筋露出	-	-	剥離、遊離石灰	-	防護柵、地覆		
60	第二瀬々橋	東湯野・寺屋敷線	37.81687, 140.47784	37.81687	140.47784	1965	60	RC橋	2.3	7.0	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	III	R5	III	橋台の漏水・遊離石灰が多く発生しており、一部鉄筋露出箇所から錆汁が見られる。構造物の機能に支障を生じる恐れがあるため、補修することが望ましい。	-	-	II	III	-	I	-	-	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、錆汁	-	-			





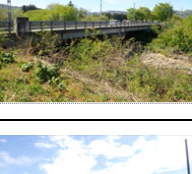




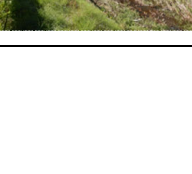
通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元												点検計画					点検結果												全景写真						
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																									
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																							
61	摺上橋	東湯野・寺屋敷線	37.81211,140.48008	37.81536	140.47736	1966	59	PC橋	160.2	6.8	6	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H29	III	R4	III	前回の点検時と同様の損傷状況であるが構造安全性の観点から早期のひび割れ充填工事等の実施を要する。	II	II	II	III	III	II	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	不法占用、剥離・鉄筋露出、ひびわれ	亀裂、変形、欠損、ゆるみ、脱落	剥離・鉄筋露出、漏水・滞水		
62	瀬戸川橋	東湯野・寺屋敷線	37.79748,140.42309	37.79748	140.42309	1992	33	RC橋	2.1	18.0	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	頂版、側壁の目地より漏水・遊離石灰が見られる。構造物の機能に支障を生じる損傷ではないため、経過観察とし次回点検時に確認する。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
63	唐滝橋	土湯温泉線	37.67170,140.37488	37.67170	140.37488	2018	7	PC橋	40.0	7.0	1	県北建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	I	特に損傷は見られない。	I	I	I	I	I	I	—	—	—	—	—	—		
64	小池橋	土湯温泉線	37.65936,140.44972	37.66252	140.44606	1973	52	PC橋	59.0	8.0	2	県北建設事務所	道路	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	地覆は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	—	I	I	I	II	—	—	—	—	—	—	地覆	
65	地藏川橋	土湯温泉線	37.67245,140.37361	37.67245	140.37361	1970	55	RC橋	2.0	4.0	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	II	—	—	I	I	II	剥離・鉄筋露出	—	—	—	—	—	変形・欠損	
66	東吾妻橋	土湯温泉線	37.67903,140.32972	37.68219	140.32680	1996	29	PC橋	23.0	20.0	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	前回の点検時に確認されなかった損傷であり、予防保全の観点から、防水工や断面修復工事の実施が望ましい。	II	II	II	II	I	III	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰、うき	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	漏水・遊離石灰	—	—	漏水・遊離石灰、変形・欠損	
67	松川跨線橋	土湯温泉線	37.65222,140.48708	37.65222	140.48708	2001	24	鋼橋	40.0	12.0	1	県北建設事務所	鉄道	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	I	R4	II	前回の点検時と同様の損傷状況であるが、早期のオーバーレイ等の実施を要する。	—	—	—	—	—	III	—	—	—	—	—	コンクリート補強材の損傷、路面の凹凸、変形・欠損		
68	室沢橋	土湯温泉線	37.67346,140.37206	37.67346	140.37206	1970	55	PC橋	13.6	7.0	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	III	R1	III	橋台の剥離・鉄筋露出は構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。	II	I	II	III	I	II	変形・欠損	—	漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出	—	目地材劣化		
69	西町跨線橋	庭坂・福島線	37.75867,140.45803	37.75867	140.45803	1978	47	鋼橋	86.8	18.0	2	県北建設事務所	鉄道・道路	無	一般道	不明管	—	○	—	—	—	H28	II	R2	II	橋台に広範囲のうきが確認された。橋台前方が車道であり、剥離による第三者被害が懸念されるため、早めの対策が望ましい。	II	II	II	II	II	II	腐食	腐食	漏水・遊離石灰	うき	腐食	変形・欠損	
70	高沢橋	庭坂・福島線	37.75859,140.45822	37.75859	140.45822	1978	47	PC橋	12.1	13.9	1	県北建設事務所	道路	無	一般道	NTT通信管	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	I	I	II	II	I	II	—	—	漏水・遊離石灰	コンクリート補強材の損傷	—	漏水・滞水	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	
71	八島田跨線橋	庭坂・福島線	37.76422,140.43791	37.76422	140.43791	1967	58	鋼橋	14.6	10.0	1	県北建設事務所	鉄道	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	主桁に錆、橋台上に漏水跡が見られる。また舗装部に路面の凹凸が見られるため、予防保全の観点から早期対応するのが望ましい。	II	—	—	II	—	III	錆、漏水	—	—	漏水・遊離 石灰	—	路面の凹凸		
72	立田川橋	大沢・広表線	37.67181,140.51394	37.67181	140.51394	1992	33	PC橋	23.2	13.0	1	県北建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	床版と下部工は予防保全の観点から状況に応じた対策。路面の凹凸はつまづき転倒等の第三者被害が懸念されるため早めの対策が望ましい。	I	I	II	II	I	II	—	—	漏水・遊離 石灰	ひびわれ	—	路面の凹凸		
73	小畑橋	大沢・広表線	37.69654,140.50616	37.69654	140.50616	2003	22	PC橋	32.9	10.0	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	I	I	I	II	I	II	—	—	—	ひびわれ	—	変形・欠損		
74	新飯野橋	川俣・安達線	37.64806,140.52722	37.64806	140.52722	1999	26	鋼橋	203.0	12.0	3	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	床版、下部構造、支承部、伸縮装置、緑石、舗装は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	I	II	II	II	II	—	—	遊離石灰、 ひびわれ	ひびわれ、 遊離石灰	腐食	伸縮装置、 緑石、舗装		
75	松川橋	川俣・安達線	37.64217,140.51789	37.64217	140.51789	1983	42	鋼橋	37.7	7.8	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	III	支承部は早期に措置を講ずることが望ましい。主桁、床版、下部構造、対傾構、下横構等は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	I	II	II	III	II	腐食	—	ひびわれ	ひびわれ、 遊離石灰	腐食	対傾構、下 横構、防護 柵、伸縮装 置、排水管		
76	境川橋	川俣・安達線	37.65789,140.54188	37.65789	140.54188	1974	51	PC橋	12.7	10.0	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	III	橋台のひびわれは道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。	II	—	II	III	I	III	ひびわれ	—	漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 遊離石灰	—	路面の凹凸		
77	飯野橋	川俣・安達線	37.65628,140.53300	37.65628	140.53300	1972	53	RC橋	17.2	7.2	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	床版、A1橋台は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	—	II	II	I	I	—	—	遊離石灰	ひびわれ、 剥離・鉄筋 露出、うき、 漏水	—	—		
78	後川橋	川俣・安達線	37.67346,140.53475	37.65687	140.53501	1976	49	鋼橋	50.4	12.2	1	県北建設事務所	その他	有	一般道	不明管	—	—	—	○	—	H28	III	R3	III	横桁、支承部は早期に措置を講ずることが望ましい。主桁、床版、A1橋台、高欄、舗装等は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	III	II	II	III	II	腐食	脱落	ひびわれ	剥離	腐食、欠損	高欄、舗装、 排水管、添 架物	
79	月夜田橋	川俣・安達線	37.66418,140.54826	37.66418	140.54826	1974	51	RC橋	3.5	19.0	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	II	—	—	II	I	III	剥離・鉄筋 露出	—	—	漏水・遊離 石灰	—	路面の凹凸		
80	下田橋	川俣・安達線	37.64089,140.50114	37.64089	140.50114	1999	26	PC橋	41.0	11.0	2	県北建設事務所	その他	無	一般道	不明管	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	支承本体、高欄、地覆、緑石、添架物は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい	I	I	I	I	II	II	—	—	—	—	劣化	高欄、地覆、 緑石、添架 物	










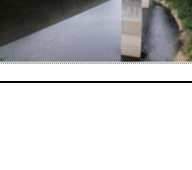
通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真									
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分			変状の種類																												
				主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																									
81	瀬戸川橋	折戸・笹谷線	37.81146, 140.47431	37.81146	140.47431	1982	43	PC橋	4.0	11.8	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	III	R5	III	床版、橋台に漏水・遊離石灰、錆汁が見られる。構造物の機能に支障を生じていないが、予防保全の観点から早期対応するのが望ましい。	—	—	II	III	—	III	—	—	漏水・遊離石灰、錆汁	漏水・遊離石灰	—	路面の凹凸			
82	折戸橋	折戸・笹谷線	37.79643, 140.39544	37.79643	140.39544	1974	51	PC橋	11.5	7.0	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	床版に剥離・鉄筋露出、橋台に欠損が見られる。構造物の機能に支障を生じていないため、経過観察とし次回点検時に確認する。	—	—	II	II	—	II	—	—	剥離・鉄筋露出	欠損	—	高欄変形			
83	細柳橋	折戸・笹谷線	37.79749, 140.41157	37.79749	140.41157	1972	53	鋼橋	16.4	8.3	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	不明管	—	—	—	—	○	H30	III	R5	III	主桁端部、バラベット間に遊間の異常(主桁の接触跡有り)、張出床版に広範囲の鉄筋露出、支承部に腐食、が見られる。安全性の観点から、速やかに補修を行うことが望ましい。	III	I	II	II	II	II	遊間の異常	—	剥離	ひびわれ	錆	路面の凹凸・変形・欠損		
84	折戸橋側道橋	折戸・笹谷線	37.79645, 140.39538	37.79645	140.39538	1997	28	PC橋	11.5	2.5	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	不明管	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	橋台に漏水・遊離石灰が見られるが、構造物の機能に支障はないため、経過観察とし、次回点検時に確認する。	I	—	I	II	—	II	—	—	—	漏水・遊離石灰	—	地覆のうき		
85	下町橋	水原・福島線	37.72894, 140.43848	37.72894	140.43848	1964	61	PC橋	3.8	9.0	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	不明管	—	—	—	—	○	H30	III	R5	III	床版に剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰が見られる。また錆汁の発生が見られる為、予防保全の観点から早期対応するのが望ましい。	—	—	III	II	—	II	—	—	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	—	地覆欠損		
86	荒川2号橋	水原・福島線	37.74311, 140.46306	37.74311	140.46306	1935	90	PC橋	16.0	19.6	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	通信ケーブル	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	主桁に剥離・鉄筋露出が見られる。構造物の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から早期対応するのが望ましい。	II	—	II	II	I	II	剥離・鉄筋露出	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ	—	伸縮装置の欠損		
87	信夫橋	水原・福島線	37.74164, 140.46583	37.74452	140.46334	1964	61	RC橋	185.1	12.3	7	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H29	II	R4	II	損傷範囲に拡大が見られる為、予防保全の観点から断面修復工等の実施が望ましい。	II	II	II	II	—	III	不法占用、剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出、補修・補強材の損傷	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	土砂堆積、ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	—	変形・欠損、腐食、ゆるみ・脱落			
88	荒川橋	水原・福島線	37.74012, 140.46216	37.74012	140.46216	1997	28	PC橋	41.9	12.6	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	NTT通信管・電力管	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	I	II	I	I	I	II	—	漏水・遊離石灰	—	—	—	—	シール材の劣化	
89	赤沢橋	水原・福島線	37.73656, 140.44919	37.73656	140.44919	1962	63	RC橋	5.5	6.7	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	II	—	—	II	I	II	剥離・鉄筋露出	—	—	剥離・鉄筋露出	—	漏水・湧水		
90	大森川橋	水原・福島線	37.73009, 140.44073	37.73009	140.44073	1962	63	RC橋	9.5	6.5	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	水道管	○	—	—	—	—	H26	III	R1	III	主桁のひびわれは構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。	III	II	II	II	II	II	ひびわれ	ひびわれ	剥離・鉄筋露出	うき	腐食	剥離・鉄筋露出		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果														全景写真					
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類						
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁		横桁	床版	下部 構造	支承部	その他
91	檀の越橋	水原・福島線	37.70219, 140.42484	37.70219	140.42484	1958	67	RC橋	13.5	5.5	2	県北建設事務所	その他	無	一般道	NTT通信管	○	—	—	—	—	H26	III	R1	III	主桁の剥離・鉄筋露出は構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。	III	II	II	II	II	III	剥離・鉄筋露出	ひびわれ	漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出	腐食	路面の凹凸	
92	山田橋	水原・福島線	37.71499, 140.43714	37.71499	140.43714	1980	45	RC橋	5.0	9.1	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	II	—	—	I	I	II	剥離・鉄筋露出	—	—	—	—	腐食	
93	信夫橋側道橋L	水原・福島線	37.74424, 140.46343	37.74424	140.46343	1973	52	鋼橋	189.4	2.0	7	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	前回点検時と同様の損傷状態であるが、早期の伸縮装置の非排水化及び塗装塗替え工等の実施を要する。	II	II	II	II	III	II	腐食	腐食	腐食	土砂堆積、漏水・遊離石灰	腐食	漏水・遊離石灰、腐食、変形、欠損		
94	信夫橋側道橋R	水原・福島線	37.74426, 140.46325	37.74426	140.46325	1968	57	鋼橋	189.4	2.0	7	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	前回点検時と同様の損傷状態であるが、早期のアンカーボルトの再締結を要する。	II	I	II	II	III	II	腐食	—	漏水・遊離石灰	土砂堆積	腐食、ゆるみ、脱落	腐食、漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出、変形、欠損		
95	鍛冶屋川橋（上り）	上名倉・飯坂・伊達線	37.74410, 140.38182	37.74410	140.38182	1998	27	PC橋	40.0	11.7	1	県北建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	床版の漏水・遊離石灰は局部的であり軽微、経過観察とする。	I	I	II	I	I	II	—	—	漏水・遊離石灰	—	—	シール材の劣化		
96	下白津川橋（下り）	上名倉・飯坂・伊達線	37.74905, 140.38056	37.74905	140.38056	1975	50	PC橋	18.6	10.7	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	水道管	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	I	II	II	II	I	II	—	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	ひびわれ、漏水・遊離石灰	—	変形・欠損	
97	長老橋	上名倉・飯坂・伊達線	37.78439, 140.39394	37.78439	140.39394	1991	34	鋼橋	97.8	6.0	4	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H28	III	R2	II	下部工にひびわれや剥離・鉄筋露出が見られる。前回点検時から大きな進展が無いことから、予防保全観点の対策が望ましい。	I	I	I	II	I	I	—	—	—	ひびわれ	—	—		
98	天戸橋	上名倉・飯坂・伊達線	37.76100, 140.37717	37.76100	140.37717	1965	60	PC橋	54.0	6.8	4	県北建設事務所	その他	無	一般道	水道管	—	—	○	—	—	H28	II	R3	III	下部構造は早期に措置を講ずることが望ましい。主桁、床版、落橋防止装置、防護柵、地覆、親柱、伸縮装置、舗装、排水管は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	—	II	III	II	II	鉄筋露出	—	遊離石灰	遊離石灰、ひびわれ、河床洗堀	腐食	防護柵、地覆、親柱、伸縮装置、舗装、排水管	
99	庭坂跨線橋	上名倉・飯坂・伊達線	37.77225, 140.38569	37.77225	140.38569	1973	52	PC橋	16.0	8.0	1	県北建設事務所	鉄道・道路	有	一般道	不明管	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	下部工のひびわれは予防保全の観点から状況に応じて補修を行うのが望ましい。舗装の異常は床版の土砂化が懸念されるため早めの対策が必要である。	I	I	I	II	I	III	—	—	—	ひびわれ	—	舗装の異常	
100	上八反田橋	上名倉・飯坂・伊達線	37.79608, 140.40095	37.79608	140.40095	1972	53	RC橋	10.6	6.8	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	水道管	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	II	II	II	I	II	II	ひびわれ	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	—	腐食	剥離・鉄筋露出	



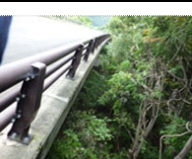







通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
				判定区分	変状の種類				所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																			
				健全性	健全性	主桁	横桁	床版													下部 構造	支保部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他											
101	第2跨道橋	上名倉・飯坂・伊達線	37.77292, 140.38597	37.77292	140.38597	1978	47	その他	4.4	8.0	1	県北建設事務所	道路	無	一般道	—	—	○	—	—	H28	II	R2	II	ひびわれや剥離・鉄筋露出は前回点検時と同様であるが、頂版のうきは前回から範囲が広がっており、剥離による第三者被害の恐れもあるため、早めの対策が望ましい。	II	—	—	II	—	II	ひびわれ、うき	—	—	剥離・鉄筋露出	—	漏水・遊離石灰		
102	平地内橋	上名倉・飯坂・伊達線	37.80664, 140.41218	37.80664	140.41218	1957	68	PC橋	17.0	15.6	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	水道管	○	—	—	—	—	H26	III	R1	I	特に損傷は見られない。	I	I	I	I	I	I	—	—	—	—	—	—	
103	医王寺橋	上名倉・飯坂・伊達線	37.82417, 140.44472	37.82417	140.44472	1970	55	PC橋	52.4	16.8	2	県北建設事務所	その他	無	一般道	不明管	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	主桁、床版、A1橋台、沓座モルタル、高欄、地覆は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	I	II	II	II	II	欠損	—	遊離石灰	漏水、ひびわれ	うき、欠損	高欄、地覆	
104	長老橋側道橋	上名倉・飯坂・伊達線	37.78478, 140.39400	37.78478	140.39400	1987	38	鋼橋	98.0	3.3	4	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	主桁、P3橋脚、高欄、伸縮装置、排水管は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	I	I	II	I	II	腐食	—	—	ひびわれ	—	高欄、伸縮装置、排水管		
105	第1跨道橋	上名倉・飯坂・伊達線	37.77240, 140.38573	37.77240	140.38573	1956	69	PC橋	11.0	8.0	1	県北建設事務所	道路	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	II	—	II	II	I	II	変形・欠損	—	漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出	—	変形・欠損		
106	鍛冶屋川橋（下り）	上名倉・飯坂・伊達線	37.74402, 140.38182	37.74402	140.38182	1963	62	鋼橋	25.0	8.0	1	県北建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	II	II	II	I	II	III	防食機能の劣化	防食機能の劣化	漏水・遊離石灰	—	腐食	舗装の異常		
107	日の倉橋（上り）	上名倉・飯坂・伊達線	37.73447, 140.38544	37.73447	140.38544	1995	30	PC橋	170.3	9.0	5	県北建設事務所	その他	無	一般道	電力管・水道管	—	—	○	—	—	H28	II	R3	III	PC定着部は早期に措置を講ずることが望ましい。上部構造、P2橋脚、支保本体等は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	III	II	II	II	II	ひびわれ、遊離石灰	欠損、遊離石灰、ひびわれ	遊離石灰	ひびわれ	腐食、劣化	高欄、地覆、伸縮装置、舗装、排水ます	
108	日の倉橋（下り）	上名倉・飯坂・伊達線	37.73372, 140.38573	37.73372	140.38573	1970	55	PC橋	170.3	11.5	5	県北建設事務所	その他	無	一般道	電力管・水道管・不明管	—	—	○	—	—	H28	III	R3	III	主桁、床版、支保部は早期に措置を講ずることが望ましい。横桁、下部構造、防護柵、外ケーブルは予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	III	II	III	II	III	II	欠損、鉄筋露出、遊離石灰	ひびわれ、遊離石灰	鉄筋露出、コンクリート補強材のうき	欠損、ひびわれ、漏水・遊離石灰	腐食	防護柵、外ケーブル	
109	堰の内橋	上名倉・飯坂・伊達線	37.76339, 140.37914	37.76339	140.37914	1950	75	RC橋	13.0	6.6	2	県北建設事務所	その他	無	一般道	NTT通信管	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	II	I	II	II	II	II	剥離・鉄筋露出	—	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	腐食	剥離・鉄筋露出	
110	庭坂跨線人道橋	上名倉・飯坂・伊達線	37.77228, 140.38561	37.77228	140.38561	1991	34	PC橋	24.0	2.5	1	県北建設事務所	鉄道・道路	無	一般道	不明管	—	○	—	—	—	H27	II	R2	I	特に損傷は見られない。	I	I	I	I	I	I	—	—	—	—	—		











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画										点検結果										全景写真			
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他	
111	長老座橋	上名倉・飯坂・伊達線	37.78821,140.39736	37.78821	140.39736	1992	33	RC橋	5.0	8.5	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	水道管	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	予防保全の観点から、状況に応じて対策を行うことが望ましい状態。	I	—	—	II	I	I	—	—	—	剥離・鉄筋露出	—	—	
112	須川橋(下り)	上名倉・飯坂・伊達線	37.75189,140.37989	37.75189	140.37989	1968	57	PC橋	65.9	6.0	3	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H28	II	R2	II	主桁や下部工の剥離・鉄筋露出に進展は見られず、予防保全の対策が望ましい。埋設ジョイントの舗装材に、ひびわれや剥離が見られ凹凸の状態であり、早めの対策が望まれる。	II	I	II	II	II	II	剥離・鉄筋露出	—	漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出	土砂詰り	舗装の異常、路面の凹凸	
113	第1跨道人道橋	上名倉・飯坂・伊達線	37.77236,140.38565	37.77236	140.38565	1956	69	PC橋	11.0	2.5	1	県北建設事務所	道路	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	II	—	II	II	I	II	変形・欠損	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ	—	漏水・滲水		
114	下白津川橋上り	上名倉・飯坂・伊達線	37.74897,140.38072	37.74897	140.38072	1955	70	PC橋	23.5	11.8	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	橋台のひびわれは施工時の初期ひびわれと推定される。損傷の進行は遅く、予防保全の観点から対策が望ましい。	I	—	I	II	I	II	—	—	—	ひびわれ	—	路面の凹凸		
115	須川橋上り	上名倉・飯坂・伊達線	37.75222,140.37994	37.75222	140.37994	1995	30	PC橋	66.0	12.8	3	県北建設事務所	その他	無	一般道	水道管	—	—	○	—	H28	II	R3	II	床版、下部構造、高欄、伸縮装置、舗装は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	I	II	II	I	II	—	—	遊離石灰	ひびわれ	—	高欄、伸縮装置、舗装		
116	第2跨道人道橋	上名倉・飯坂・伊達線	37.77294,140.38589	37.77294	140.38589	1960	65	その他	6.6	2.5	1	県北建設事務所	道路	無	一般道	—	—	○	—	—	H28	I	R2	II	頂版に漏水・遊離石灰が見られるとともに、側壁に局部的なうき(豆板)が確認された。前回点検時から大きな進展がないことから、予防保全の観点から対策が望ましい。	II	—	—	II	—	II	漏水・遊離石灰	—	—	うき	—	舗装の異常		
117	座頭橋	上名倉・飯坂・伊達線	37.80165,140.40575	37.80165	140.40575	1965	60	RC橋	3.2	7.9	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H27	II	R4	II	鉄筋露出・ジャンカが確認される為、状況に合わせて補強補充が望ましい。	I	I	II	I	I	I	—	—	鉄筋露出・ジャンカ	—	—	—		
118	鳥谷平橋	上小国・下川原線	37.75973,140.55968	37.75973	140.55968	1940	85	RC橋	2.0	4.3	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	A1、A2橋台に漏水・遊離石灰、洗擦が見られる。構造物の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から早期対応するのが望ましい。	—	—	I	II	—	II	—	—	漏水・遊離石灰、洗擦	—	高欄変形、欠損			
119	柴屋橋	上小国・下川原線	37.75105,140.55894	37.75105	140.55894	1981	44	RC橋	9.7	5.0	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	床版、橋台に漏水・遊離石灰が見られる。構造物の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から早期対応するのが望ましい。	—	—	II	II	—	II	—	—	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	—	地覆ひびわれ、漏水・遊離石灰		
120	岩崎橋	上小国・下川原線	37.75693,140.55918	37.75693	140.55918	1996	29	PC橋	16.0	12.0	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	不明管	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	橋台にひびわれが見られる。構造物の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から早期対応するのが望ましい。	I	—	I	II	I	III	—	—	—	ひびわれ	—	路面の凹凸	

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目					法定2巡目点検												
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																									
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																							
121	御成橋	山口・保原線	37.77106.140.51223	37.77106	140.51223	1999	26	PC橋	18.2	16.8	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	不明管	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	橋台にひびわれ・遊離石灰が見られる。構造物の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から早期対策するのが望ましい。	I	-	I	II	I	II	-	-	-	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	-	舗装の異常	
122	岩崎橋	山口・渡利線	37.74818.140.48742	37.74818	140.48742	2000	25	PC橋	21.0	7.2	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	-	○	H30	III	R5	III	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に対策するのが望ましい。	I	-	II	II	III	II	-	-	漏水・遊離 石灰	剥離	支保の機能 障害	欠損	
123	沼袋二道橋	松川停車場・戸ノ内線	37.65178.140.48836	37.65178	140.48836	1975	50	PC橋	48.0	10.3	1	県北建設事務所	道路	無	一般道	-	-	-	○	-	-	H27	II	R3	III	上部構造、地覆は早期に措置を講ずることが望ましい。AI橋台、沓座モルタルは予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	III	-	III	II	II	III	ひびわれ、 うき	-	ひびわれ、 鉄筋露出	鉄筋露出、 ひびわれ	うき、欠損	地覆、排水 管、添築物	
124	松幹橋	山口・渡利線	37.74772.140.47494	37.75072	140.47214	1925	100	鋼橋	175.8	5.9	5	県北建設事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	前回点検時に確認されなかった損傷であり、早期の取替工等の補修を要する。	I	II	II	II	III	II	-	腐食、リ ベット未設 置	床版ひびわ れ、剥離・ 鉄筋露出	剥離・鉄筋 露出、ひび われ	破断	変形・欠 損、腐食、 漏水・滞水	
125	幸橋	国見・福島線	37.81971.140.49525	37.80985	140.49480	1977	48	PC橋	186.0	9.8	5	県北建設事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	III	R3	III	主桁、横桁、床版、支保部は早期に措置を講ずることが望ましい。下部構造、高欄、地覆等は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	III	III	III	II	III	II	ひびわれ、 鉄筋露出	鉄筋露出	遊離石灰	遊離石灰、 剥離・鉄筋 露出	腐食、遊間 の異常	高欄、地覆、 伸縮装置、 舗装、排水 管	
126	川弓橋	原町・二本松線	37.61112.140.65663	37.61112	140.65663	2000	25	PC橋	11.0	8.2	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	-	H30	III	R5	II	床版に漏水・遊離石灰、ひびわれが多く見られる。構造物の機能に支障はないが、予防保全の観点から早期対策するのが望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	漏水・遊離 石灰、ひび われ	ひびわれ	-	地覆欠損	
127	樋下橋	原町・川俣線	37.67020.140.62571	37.67020	140.62571	1969	56	RC橋	7.4	7.8	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	水道管	○	-	-	-	-	H26	II	R1	III	橋台の洗掘は道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。	II	I	II	III	I	II	剥離・鉄筋 露出	-	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	洗掘	-	その他（目 地材抜け落 ち）	
128	川前橋	月館・川俣線	37.65747.140.59276	37.65747	140.59276	1971	54	PC橋	12.7	6.8	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	水道管	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	床版、橋台に漏水・遊離石灰が見られる。構造物の機能に支障を生じる損傷ではないため、経過観察とし、次回点検時に確認する。	-	-	II	II	II	III	-	-	剥離、漏 水・遊離石 灰	漏水・遊離 石灰	変形	路面の凹凸	
129	中山橋	月館・川俣線	37.68381.140.56943	37.68381	140.56943	1990	35	RC橋	5.7	6.6	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	事故による高欄の変形、地覆の欠損が見られるが第三者へ被害影響はないと判断する。また橋梁事態は健全であるため経過観察とし、次回点検時に確認する。	-	-	II	II	II	II	-	-	ひびわれ	剥離・鉄筋 露出	変形	欠損・鉄筋 露出		
130	奥十綱橋	穴原・十綱線	37.83928.140.44233	37.83928	140.44233	1959	66	RC橋	70.0	6.7	3	県北建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	前回点検時に確認されなかった損傷であり、予防保全の観点から断面修復工や防水工の実施が望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	漏水・遊離 石灰、床版 ひびわれ、 目地材の欠 損、漏水・ 滞水	ひびわれ、 剥離・鉄筋 露出、漏水 ・遊離石灰	-	ひびわれ、 剥離・鉄筋 露出、漏水 ・遊離石灰、 うき	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果											全景写真																		
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																										
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類																	
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部		その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他											
131	赤川橋	穴原・十綱線	37.83306,140.45267	37.83306	140.45267	1935	90	RC橋	36.3	4.7	1	県北建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	前回点検時に確認されなかった損傷であり、予防保全の観点から断面修復工や防水工の実施が望ましい。	II	—	I	—	—	II	ひびわれ、剥離、鉄筋露出、漏水・滲水	—	—	—	—	—	—	ひびわれ、漏水・遊離石灰											
132	余水2号ボックスカルバート	穴原・十綱線	37.84444,140.43778	37.84444	140.43778	2000	25	その他	6.0	6.0	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	頂版、側壁、防護柵は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—											
133	仲松一号橋	金谷川停車場線	37.67718,140.46347	37.67718	140.46347	1972	53	RC橋	4.1	16.0	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	頂版、側壁にひびわれが見られる。構造物の機能に支障が生じていないため、経過観察とし、次回点検時に確認する。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—												
134	仲松二号橋	金谷川停車場線	37.67722,140.46433	37.67722	140.46433	1963	62	RC橋	3.8	16.0	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	側壁にひびわれが見られる。構造物の機能に支障が生じていないため、経過観察とし、次回点検時に確認する。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—												
135	関谷橋	金谷川停車場・石内線	37.67428,140.45058	37.67730	140.44689	1973	52	PC橋	62.5	9.4	3	県北建設事務所	道路	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	主桁、下部構造、支承部、地覆は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	—	I	II	II	II	うき	—	—	—	—	—	—	ひびわれ、遊離石灰	腐食、うき、欠損	地覆									
136	新金谷川二線橋	金谷川停車場・石内線	37.67608,140.45644	37.67794	140.45410	1962	63	PC橋	55.2	12.8	3	県北建設事務所	鉄道・道路	無	一般道	—	—	—	○	—	H29	I	R4	II	前回点検時に確認されなかった損傷であり、予防保全の観点からひび割れ充填工や伸縮装置の非排水化の実施が望ましい。	II	II	II	II	I	III	変形・欠損	漏水・遊離石灰、剥離、鉄筋露出	漏水・遊離石灰	ひびわれ	—	—	—	—	—	ひびわれ、漏水・路面の凹凸、舗装の異常、変形・欠損									
137	渡利くるみ橋	岡部・渡利線	37.75156,140.48393	37.75156	140.48393	2000	25	PC橋	13.3	16.8	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	不明管	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	主桁に漏水跡、遊離石灰が発生しているのが見られる。構造物の機能に支障が生じていないため、経過観察するのが望ましい。また歩道路面に70mm程度の段差があり歩行者が躓く可能性があるため主要部材ではないが早めの対策をすることが望ましい。	II	—	I	II	I	III	漏水・遊離石灰	—	—	—	—	—	—	ひびわれ	—	—	路面の凹凸							
138	堀切橋	岡部・渡利線	37.75074,140.48097	37.75074	140.48097	2002	23	PC橋	12.8	17.3	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	橋台にひびわれが見られ、舗装に凹凸が見られ、排水ますに土砂詰まりが見られる。予防保全の観点から早期対応することが望ましい。	I	—	I	II	I	III	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ひびわれ	—	—	路面の凹凸						
139	お春橋	岡部・渡利線	37.76908,140.49415	37.76908	140.49415	1983	42	RC橋	5.0	12.8	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	不明管	—	—	—	—	○	H30	III	R5	II	床版にひびわれが見られる。構造物の機能に支障はないため経過観察とし、次回点検時に確認する。また路面の凹凸はコンクリート部分が露出しており折下への影響が推測されることから早期対応するのが望ましい状態である。	—	—	II	II	—	III	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	床版ひびわれ	漏水・遊離石灰	—	—	路面の凹凸	
140	カラバ沢橋(23号)	国道399号	37.94203,140.35475	37.94203	140.35475	2004	21	PC橋	279.1	9.7	4	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	主桁、下部構造、地覆は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	—	I	II	I	II	ひびわれ、遊離石灰	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	地覆					











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果											全景写真								
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部 その他		主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他		
141	稲塚沢橋（14号橋）	国道399号	37.93525, 140.39067	37.93525	140.39067	2004	21	鋼橋	44.0	11.0	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H28	II	R2	II	鋼部材に経年による防食機能の劣化が見られるとともに、床版や橋台にひびわれが見られる。前回点検時から大きな進展がないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	II	II	II	II	II	II	II	防食機能の劣化	防食機能の劣化	床版ひびわれ	ひびわれ	防食機能の劣化	土砂詰り	
142	奥軽井沢橋（21号橋）	国道399号	37.93975, 140.37450	37.93975	140.37450	2004	21	鋼橋	90.0	11.0	3	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H28	II	R2	II	鋼床版の底版の継目から遊離石灰が滲出している。前回点検時から大きな進展がないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	I	I	II	II	I	II	—	—	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	—	路面の凹凸		
143	滑沢橋（22号橋）	国道399号	37.94117, 140.36067	37.94117	140.36067	2004	21	鋼橋	69.0	9.7	2	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	張出し床版に一方の遊離石灰が散見される。前回点検時から進展が見られないことから予防保全観点の対策が望ましい。	I	I	II	II	I	II	—	—	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	—	漏水・遊離石灰		
144	叶道橋（17号橋）	国道399号	37.93497, 140.38625	37.93497	140.38625	2004	21	PC橋	325.0	11.5	4	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	上部構造、下部構造、支保本体、地覆、伸縮装置、舗装は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	I	II	II	II	II	ひびわれ	—	遊離石灰、ひびわれ	ひびわれ、漏水・遊離石灰	劣化	地覆、伸縮装置、舗装		
145	小深谷橋（9号橋）	国道399号	37.93383, 140.40172	37.93383	140.40172	2004	21	PC橋	220.0	11.5	2	県北建設事務所	その他	無	一般道	不明管	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	床版、下部構造、支保部、地覆、伸縮装置、スラブレーンは予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	I	II	II	II	II	—	—	遊離石灰	ひびわれ、遊離石灰	欠損	地覆、伸縮装置、スラブレーン		
146	赤沢弁慶大橋（3号橋）	国道399号	37.92406, 140.42431	37.92406	140.42431	2001	24	PC橋	270.0	14.5	3	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	上部構造、P1橋脚、高欄、地覆、伸縮装置、舗装、スラブレーンは予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	II	II	II	I	II	ひびわれ、遊離石灰	ひびわれ	遊離石灰	ひびわれ、遊離石灰	—	高欄、地覆、伸縮装置、舗装、スラブレーン		
147	大深谷橋（7号橋）	国道399号	37.93083, 140.41083	37.93083	140.41083	2004	21	PC橋	264.0	11.5	3	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	上部構造、下部構造、支保本体、変位制限装置は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	I	II	II	II	I	ひびわれ	—	遊離石灰、ひびわれ	ひびわれ、漏水・遊離石灰	劣化、鉄筋露出	—		
148	背戸ノ沢橋（16号橋）	国道399号	37.93478, 140.38819	37.93478	140.38819	2004	21	鋼橋	96.0	11.0	2	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H28	II	R2	II	鋼床版の底版の継目に漏水・遊離石灰が見られるとともに、下部工にひびわれが見られる。前回点検時から進展が見られないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	I	I	II	II	I	II	—	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ	—	路面の凹凸		
149	八方塚橋（18号橋）	国道399号	37.93692, 140.38056	37.93692	140.38056	2004	21	鋼橋	67.0	11.0	2	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	鋼床版の底版の継目に漏水・遊離石灰が見られるとともに、下部工にひびわれが見られる。前回点検時から大きな進展がないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	I	I	II	II	I	II	—	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ	—	路面の凹凸		
150	岩坂橋（5号橋）	国道399号	37.93025, 140.41417	37.93025	140.41417	2001	24	鋼橋	60.0	11.0	2	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	主桁に防食機能の劣化や床版に遊離石灰が見られるとともに下部工にひびわれが見られる。前回点検時から大きな進展がないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	II	I	II	II	I	II	防食機能の劣化	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ	—	路面の凹凸		











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果											全景写真							
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類						
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部		その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他
151	鵜橋	国道399号	37.83961, 140.44561	37.83961	140.44561	1999	26	鋼橋	92.5	14.8	2	県北建設事務所	その他	無	一般道	不明管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	III	支保部は早期に措置を講ずることが望ましい。床版、地覆、伸縮装置、舗装、スラブドレーンは予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	I	II	I	III	II	-	-	遊離石灰、ひびわれ	-	支保部の機能障害、欠損、破断	地覆、伸縮装置、舗装、スラブドレーン	
152	地藏沢橋(茂庭13号橋)	国道399号	37.93575, 140.39339	37.93575	140.39339	2004	21	鋼橋	130.0	11.5	3	県北建設事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	床版、橋台、地覆、伸縮装置は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	I	II	II	I	II	-	-	ひびわれ、遊離石灰	ひびわれ、遊離石灰	-	地覆、伸縮装置	
153	梨平橋(茂庭15号橋)	国道399号	37.93497, 140.38925	37.93497	140.38925	2004	21	鋼橋	63.0	11.0	2	県北建設事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	上部工に防食機能の劣化や遊離石灰を伴うひびわれが見られるとともに下部工にひびわれが見られる。前回点検時から大きな進展がないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	II	I	II	II	I	II	防食機能の劣化	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	土砂詰り	
154	(茂庭2号橋)白鳥橋	国道399号	37.93083, 140.41086	37.93083	140.41086	2001	24	鋼橋	44.7	15.0	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	床版、橋台、地覆、排水管、スラブドレーンは予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	I	II	II	I	II	-	-	遊離石灰、ひびわれ	ひびわれ、遊離石灰、うき	-	地覆、排水管、スラブドレーン	
155	大枝向橋(茂庭6号橋)	国道399号	37.93108, 140.41011	37.93108	140.41011	1998	27	PC橋	96.0	12.0	3	県北建設事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	地覆は早期に措置を講ずることが望ましい。主桁、P2橋脚、伸縮装置、舗装、スラブドレーン、添架物は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	I	I	II	I	III	遊離石灰	-	-	ひびわれ	-	地覆、伸縮装置、舗装、スラブドレーン、添架物	
156	(茂庭1号橋)新布入川橋	国道399号	37.91497, 140.42725	37.91497	140.42725	1994	31	PC橋	19.9	13.0	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	桁端部に遊離石灰や橋台にひびわれが見られる。前回点検時から大きな進展が見られないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	I	II	I	II	I	II	-	漏水・遊離石灰	-	ひびわれ	-	路面の凹凸	
157	板橋棧道橋B	国道399号	37.86153, 140.43903	37.86293	140.43472	1976	49	鋼橋	28.0	3.5	2	県北建設事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	桁端部・支保部に腐食が確認される為、状況に合わせて補修補強が望ましい。	II	I	II	I	II	II	腐食	-	うき	-	腐食	変形・ひびわれ	
158	軽井沢橋	国道399号	37.88431, 140.43646	37.88431	140.43646	1932	93	RC橋	7.0	6.0	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	水道管	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	II	-	II	II	I	II	剥離・鉄筋露出	-	漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出	-	舗装の異常	
159	板橋棧道橋A	国道399号	37.86277, 140.43469	37.86277	140.43469	1976	49	鋼橋	13.9	3.5	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	桁端部・支保部に腐食が確認されている為、状況に合わせて補修補強が望ましい。	II	I	II	I	II	II	腐食	-	はく離・鉄筋露出	-	腐食	変形	
160	唐沢橋	国道399号	37.85794, 140.43553	37.85794	140.43553	1968	57	鋼橋	57.0	6.0	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	張出し床版に剥離・鉄筋露出やうきが散見される。損傷箇所が多く、鉄筋に腐食も認められるため、予防保全観点の対策が望ましい。	I	-	II	II	II	II	-	-	剥離・鉄筋露出	漏水・滞水	腐食	舗装の異常	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果											全景写真						
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部 その他	主桁		横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	
161	明神橋	国道399号	37.82747, 140.46433	37.82747	140.46433	1934	91	RC橋	7.5	4.6	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H29	III	R4	III	床版に広い範囲でうき・はく離・鉄筋露出が確認される為、詳細調査を行い補修補強の早期対策が望ましい。	—	—	III	II	I	II	—	—	はく離・鉄筋露出・うき・ひびわれ	はく離	—	うき・はく離		
162	界橋	国道399号	37.86437, 140.43596	37.86437	140.43596	1939	86	RC橋	7.0	6.5	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	II	—	—	II	I	II	漏水・遊離 石灰	—	—	洗掘	—	舗装の異常	
163	板橋	国道399号	37.86265, 140.43454	37.86265	140.43454	1975	50	PC橋	14.1	8.0	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H29	I	R4	II	桁・床版に漏水・遊離石灰、下部工に漏水・うきが確認される為、防水層設置が望ましい。	II	II	II	II	I	II	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰	漏水・うき	—	変形		
164	東湯野橋	国道399号	37.82466, 140.47778	37.82466	140.47778	1949	76	その他	2.8	14.8	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H29	I	R4	II	頂版・A1側壁の目地より漏水・遊離石灰が確認される為、目地の補修が望ましい。	II	I	I	II	I	I	漏水・遊離 石灰	—	—	漏水	—	—		
165	茂庭沢橋	国道399号	37.90031, 140.43119	37.90031	140.43119	1992	33	PC橋	13.0	10.4	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	I	—	I	II	I	II	—	—	—	ひびわれ	—	その他 (シール材劣化)		
166	穴原橋	国道399号	37.84092, 140.44695	37.84092	140.44695	1960	65	RC橋	8.0	4.2	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	第三者被害の可能性は低い、状況に応じて対策を行うことが望ましい。	II	—	—	II	—	II	剥離・鉄筋 露出	—	—	剥離・鉄筋 露出	—	うき		
167	滑滝橋	国道399号	37.89203, 140.43578	37.89203	140.43578	1994	31	鋼橋	120.0	11.5	2	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	床版、下部構造、伸縮装置、緑石、舗装は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	I	II	II	I	II	—	—	遊離石灰、 ひびわれ	ひびわれ、 遊離石灰	—	伸縮装置、 緑石、舗装		
168	軽井沢橋	国道399号	37.88864, 140.43503	37.88864	140.43503	1994	31	RC橋	117.5	11.5	3	県北建設事務所	その他	無	一般道	不明管	—	—	○	—	H28	II	R3	II	主桁、アーチリブ、床版、A2橋台、支承(変位制限装置)、地覆、伸縮装置、舗装は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	—	II	II	II	II	ひびわれ	—	漏水・遊離 石灰、ひび われ	ひびわれ	ひびわれ、 うき	地覆、伸縮 装置、舗装		
169	西根堰橋	国道399号	37.82771, 140.46358	37.82771	140.46358	1950	75	RC橋	2.9	5.0	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H29	I	R4	III	床版に鉄筋露出が確認され著しい腐食が見られる為、詳細点検等の対応が望ましい。	I	I	III	II	I	I	—	—	はく離・鉄 筋露出	はく離・漏 水	—	—		
170	飯坂大橋	国道399号	37.83528, 140.44458	37.83528	140.44458	1991	34	鋼橋	91.5	20.8	2	県北建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	P1橋脚、緑石、舗装、照明施設は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	I	I	II	I	II	—	—	—	漏水	—	緑石、舗装、 照明施設		








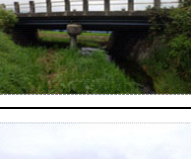


通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果											全景写真						
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部 その他	主桁		横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	
171	仁井町橋	国道349号	37.65375, 140.60692	37.65375	140.60692	1994	31	PC橋	24.9	12.5	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	不明管	—	○	—	—	—	H28	II	R2	II	PC桁にグラウトの充填不足によるものと推測されるひびわれが確認された。局所的であり軽微のため経過観察とする。路面の凹凸は走行性が悪く、早めの対策が望ましい。	II	II	II	II	I	II	ひびわれ	定着部の異常	漏水・遊離 石灰	ひびわれ	—	路面の凹凸	
172	春雨橋	国道349号	37.67528, 140.61944	37.67816	140.61608	1963	62	RC橋	3.0	10.0	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から状況に応じて対策を講ずるのが望ましい状態。	II	—	—	II	—	II	漏水・遊離 石灰	—	—	漏水・遊離 石灰	—	舗装の異常	
173	川原田橋	国道349号	37.65344, 140.60625	37.65344	140.60625	1967	58	RC橋	16.0	6.6	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	水道管	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	舗装の損傷が顕著、床版上面の損傷が懸念されるため、早期に対策を行うのが望ましい状態。	I	I	II	II	II	III	—	—	漏水・遊離 石灰	剥離・鉄筋 露出	腐食	路面の凹凸	
174	折坂橋	国道349号	37.62983, 140.59576	37.63003	140.59599	1969	56	RC橋	3.0	7.1	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	II	—	—	II	I	III	剥離・鉄筋 露出	—	—	剥離・鉄筋 露出	—	変形・欠 損、剥離・ 鉄筋露出	
175	中島橋	国道349号	37.69942, 140.60734	37.69942	140.60734	1981	44	鋼橋	41.5	12.0	1	県北建設事務所	その他	有	一般道	水道管	○	—	—	—	—	H26	II	R1	I	橋梁補修済み。	I	I	I	I	I	II	—	—	—	—	—	土砂詰まり	
176	北成沢橋	国道349号	37.71219, 140.60889	37.71219	140.60889	1987	38	PC橋	9.7	10.0	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	—	H27	II	R4	II	橋台にひびわれが確認される為、状況に応じて補修補強の対応が望ましい。	I	—	I	II	I	II	—	—	—	ひびわれ・ 漏水・遊離 石灰	—	うき・変形	
177	西光寺橋	国道349号	37.66656, 140.61333	37.66656	140.61333	1997	28	PC橋	24.3	17.0	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H28	II	R2	II	横桁と橋台の損傷に進展は見られない。舗装のわだちぬれが目立ち伸縮装置部では埋設ジョイントの舗装材が剥離しメッシュ筋が露出状態。走行性も悪く早めの対策が望ましい。	I	II	I	II	I	II	—	漏水・遊離 石灰	—	ひびわれ	—	舗装の異常	
178	岩阿久橋	国道349号	37.68897, 140.61256	37.69214	140.60952	1984	41	鋼橋	45.0	12.8	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	前回点検時と同様の損傷状況であるが、予防保全の観点から支那防錆工や伸縮装置の非排水化等の実施が望ましい。	I	I	II	II	II	III	—	—	漏水・遊離 石灰	土砂堆積、 ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	腐食、土砂 詰まり	変形・欠 損、漏水・ 舗装の異常	
179	東鴉川橋	国道115号	37.65117, 140.30256	37.65117	140.30256	1985	40	PC橋	220.0	9.7	3	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	主桁、床版、下部構造、資産モルタル、防護欄、地盤、伸縮装置、舗装、排水施設は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	—	II	II	II	II	鉄筋露出、 ひびわれ、 遊離石灰	—	遊離石灰	うき、剥離、 遊離石灰	欠損	防護欄 地 盤、伸縮装 置、舗装、排 水施設	
180	角沢大橋	国道115号	37.65536, 140.33017	37.65536	140.33017	1989	36	PC橋	243.0	8.5	6	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H28	II	R2	II	ひびわれは予防保全の観点から状況に応じた補修が望ましい。伸縮装置の後打ちコンクリートに剥離による段差が生じている。車両通過時に衝撃音があり、早めの対策が必要。	II	II	II	II	II	III	ひびわれ	ひびわれ	ひびわれ	ひびわれ	変色・劣化	路面の凹凸	

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元												点検計画					点検結果												全景写真									
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目				法定2巡目点検																
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分				変状の種類																													
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																										
181	産ヶ沢橋	国道115号	37.68514, 140.33319	37.68514	140.33319	1995	30	鋼橋	100.0	13.3	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	床版、A2橋台、高欄、緑石、舗装、排水管は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	I	II	II	I	II	—	—	遊離石灰、ひびわれ	遊離石灰	—	—	高欄、緑石、舗装、排水管			
182	清水橋	国道115号	37.75661, 140.55484	37.75661	140.55484	1967	58	RC橋	2.8	7.8	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	—	H26	II	R1	II	予防保全の観点から、状況に応じて対策を行うのが望ましい。	II	—	—	I	I	II	漏水・遊離石灰	—	—	—	—	—	変形・欠損		
183	高森橋	国道115号	37.76830, 140.51311	37.76830	140.51311	1972	53	PC橋	12.6	11.5	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	—	H26	II	R1	II	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	I	—	II	II	I	II	—	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ	—	—	その他（目地材脱落）		
184	石楠花大橋	国道115号	37.65003, 140.31731	37.65280	140.31416	1989	36	鋼橋	210.1	9.7	6	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	—	—	H29	II	R4	II	前回点検時と同様の損傷状況であるが予防保全の観点から塗装差替え工及び伸縮装置の非排水化の実施が望ましい。	I	I	II	II	II	III	—	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ	腐食、変形、欠損	腐食、変形、欠損、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、漏水・滞水、流束不良			
185	文知摺橋	国道115号	37.77164, 140.49283	37.77164	140.49283	1979	46	鋼橋	242.0	21.8	4	県北建設事務所	その他	無	一般道	不明管	—	—	—	○	—	—	—	H28	III	R3	II	主桁、床版、下部構造、支保部、防護欄、地盤、舗装は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	I	II	II	II	II	腐食	—	漏水・遊離石灰、ひびわれ	ひびわれ、遊離石灰	ひびわれ、うき、欠損	防護欄、地覆、舗装		
186	こぶし橋	国道115号	37.65283, 140.31553	37.65283	140.31553	1989	36	鋼橋	123.0	9.7	4	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	—	—	—	H28	II	R3	III	支保本体、アンカーボルトは早期に措置を講ずることが望ましい。床版、下部構造、防護欄等は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	I	II	II	III	II	—	—	うき	流束不良、ひびわれ、剥離、遊離石灰	腐食、欠損	防護欄、地覆、伸縮装置、舗装、排水管		
187	山口大橋	国道115号	37.75733, 140.52083	37.75733	140.52083	1972	53	鋼橋	164.5	9.0	4	県北建設事務所	道路	有	一般道	—	—	—	—	○	—	—	—	H28	II	R3	II	床版、P2橋脚、宍座モルタル、防護欄、地覆、舗装、排水管は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	I	II	II	II	II	—	—	鉄筋露出	ひびわれ	ひびわれ	防護欄、地覆、舗装、排水管		
188	額取橋	国道115号	37.65350, 140.32267	37.65350	140.32267	1989	36	鋼橋	82.0	12.7	3	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	—	—	—	H28	II	R3	II	床版、下部構造、宍座モルタル、防護欄、地覆、伸縮装置、舗装は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	I	II	II	II	II	—	—	ひびわれ	鉄筋露出、ひびわれ	うき	防護欄、地覆、伸縮装置、舗装		
189	方木田こ線橋	国道115号	37.73917, 140.46089	37.73917	140.46089	1983	42	PC橋	300.0	15.5	11	県北建設事務所	鉄道・道路	無	一般道	不明管	—	○	—	—	—	—	—	H27	III	R2	III	桁端部で剥離・鉄筋露出が顕著、鉄筋の腐食が著しく耐力の低下が懸念される。地覆の剥離・鉄筋露出は剥離による第三者被害の懸念があるため、早期の対策が望ましい。	III	I	III	III	III	III	剥離・鉄筋露出	—	剥離・鉄筋露出	うき	腐食	剥離・鉄筋露出（地覆）		
190	濁川橋	国道115号	37.73855, 140.46620	37.73855	140.46620	1987	38	RC橋	35.3	27.5	1	県北建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・電力管	○	—	—	—	—	—	—	H26	II	R1	II	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	I	I	I	II	I	III	—	—	—	ひびわれ	—	—	路面の凹凸	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果											全景写真							
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類						
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部 その他		主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	
191	上産ヶ沢橋	国道115号	37.67989, 140.33603	37.67989	140.33603	2005	20	PC橋	19.1	9.2	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	不明管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	横桁、床版、地覆、伸縮装置、添架物は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	II	II	I	I	II	-	遊離石灰	遊離石灰	-	-	地覆、伸縮装置、添架物	
192	猪倉橋	国道115号	37.66625, 140.33575	37.66625	140.33575	1996	29	PC橋	17.0	13.7	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	不明管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	主桁、A2橋台、地覆、伸縮装置、舗装、添架物は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	-	I	II	I	II	遊離石灰	-	-	ひびわれ、遊離石灰	-	地覆、伸縮装置、舗装、添架物	
193	片栗橋	国道115号	37.66806, 140.33086	37.66806	140.33086	1996	29	鋼橋	60.0	13.7	2	県北建設事務所	道路	無	一般道	不明管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	床版、下部構造、支保部、対傾構、防護柵、地覆等は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	I	II	II	II	II	-	-	遊離石灰、ひびわれ	剥離、ひびわれ	腐食	対傾構、防護柵、排水管、スラブドレン	
194	西鴉川橋	国道115号	37.65931, 140.29383	37.65931	140.29383	1985	40	鋼橋	110.0	9.7	3	県北建設事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	床版、下部構造、支保部、伸縮装置等は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	I	II	II	II	II	-	-	遊離石灰、ひびわれ	剥離、錆汁	腐食、欠損	伸縮装置、排水管、スラブドレン	
195	背戸の沢橋	国道115号	37.65803, 140.29797	37.65803	140.29797	1982	43	鋼橋	35.0	10.3	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	不明管	-	-	○	-	-	H28	III	R3	III	主桁、対傾構は早期に措置を講ずることが望ましい。床版、A2橋台、対傾構、防護柵、地覆等は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	III	III	II	II	I	II	腐食	対傾構	漏水	ひびわれ、遊離石灰	-	防護柵、地覆、伸縮装置、舗装	
196	山戸田橋	国道115号	37.77258, 140.61076	37.77258	140.61076	2008	17	鋼橋	58.1	11.0	2	保原土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	-	H29	II	R4	II	前回点検時と同様の損傷状況であるが、予防保全の観点から防食補修塗装工等の実施が望ましい。	II	I	II	II	I	III	防食機能の劣化	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	防食機能の劣化、ひびわれ、腐食、変形・欠損、路面の凹凸、流末不良	
197	山木屋境橋	国道114号	37.58712, 140.70982	37.58712	140.70982	2019	6	RC橋	4.4	18.0	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	-	H29	II	R4	I	橋梁の機能に支障が生じていない。	-	-	I	I	-	I	-	-	-	-	-	-	
198	水境橋	国道114号	37.58754, 140.71027	37.58754	140.71028	1937	88	RC橋	3.6	7.0	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	-	-	H29	II	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
199	橋端山橋	国道114号	37.58644, 140.70416	37.58644	140.70417	1937	88	RC橋	6.6	8.8	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	-	-	H27	II	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
200	田代川橋	国道114号	37.66252, 140.59589	37.66252	140.59589	1995	30	PC橋	10.6	18.9	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	I	-	I	II	I	III	-	-	-	ひびわれ	-	路面の凹凸	

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果											全景写真							
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類						
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部		その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他
201	新笠松橋	国道114号	37.69590, 140.52498	37.69590	140.52498	1977	48	PC橋	8.4	13.0	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	I	—	II	II	I	III	—	—	漏水・遊離 石灰	ひびわれ	—	路面の凹凸	
202	細入橋	国道114号	37.61341, 140.65690	37.61341	140.65690	2017	8	RC橋	4.6	15.0	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H27	I	R4	I	橋梁の機能に支障が生じていない。	—	—	I	I	—	I	—	—	—	—	—	—	
203	南川俣橋	国道114号	37.65645, 140.60691	37.65645	140.60691	1995	30	PC橋	41.0	18.9	1	県北建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	主部材の変状は局部的かつ軽微であるため経過観察とする。	I	I	II	II	I	II	—	—	漏水・遊離 石灰	剥離・鉄筋 露出	—	変形・欠損	
204	御輪橋	国道114号	37.68088, 140.56489	37.68088	140.56489	1982	43	鋼橋	19.4	12.5	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	状況に応じて措置を講ずることが望ましい状態。	I	II	I	II	II	II	—	腐食	—	ひびわれ	腐食	腐食	
205	残茂内橋	国道114号	37.68597, 140.54839	37.68597	140.54839	1975	50	RC橋	48.0	11.3	2	県北建設事務所	道路	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	地覆は早期に措置を講ずることが望ましい。主桁、横桁、床版、下部構造、防護柵、伸縮装置、舗装、排水管は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	II	II	II	I	III	遊離石灰、 ひびわれ	遊離石灰、 鉄筋露出	鉄筋露出、 遊離石灰	ひびわれ	—	防護柵、地 覆、伸縮装 置、舗装、排 水管	
206	菅ノ又橋	国道114号	37.59284, 140.68810	37.59284	140.68810	2019	6	その他	2.9	10.8	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H29	II	R4	I	特に損傷が見られない状態である。	—	—	I	I	—	I	—	—	—	—	—	—	
207	向橋	国道114号	37.64055, 140.64067	37.64055	140.64067	1937	88	RC橋	7.3	11.8	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	III	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期の対策が必要である。	III	I	I	II	I	II	剥離・鉄筋 露出	—	—	剥離・鉄筋 露出	—	うき	
208	高屋敷橋	国道114号	37.59525, 140.68278	37.59526	140.68278	1937	88	RC橋	3.6	6.7	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	—	—	H29	II	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—				
209	臉橋	国道114号	37.64215, 140.63389	37.64215	140.63389	1937	88	RC橋	4.1	8.0	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	II	—	—	II	I	III	剥離・鉄筋 露出	—	—	漏水・遊離 石灰	—	変形・欠損	
210	渡利大橋	国道114号	37.75261, 140.48081	37.75261	140.48081	1995	30	鋼橋	224.0	23.8	4	県北建設事務所	その他	無	一般道	不明管	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	上部構造、下部構造、高欄、地覆、親柱、伸縮装置、舗装は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	II	II	II	I	II	腐食	腐食	遊離石灰、 ひびわれ	ひびわれ、 遊離石灰、 漏水	—	高欄、地覆、 親柱、伸縮 装置、舗装	










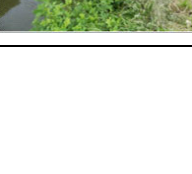
通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果												全景写真							
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類								
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部 その他	主桁		横桁	床版	下部 構造	支承部	その他		
211	渡利大橋（下流側）	国道114号	37.75258, 140.48094	37.75258	140.48094	1995	30	鋼橋	224.0	11.8	4	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	床版、下部構造、支承部、高欄、地覆、親柱、伸縮装置、舗装、照明施設は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	I	II	II	II	II	—	—	ひびわれ、遊離石灰	ひびわれ	ひびわれ、腐食	高欄、地覆、親柱、伸縮装置、舗装、照明施設		
212	岩谷橋	国道114号	37.72364, 140.49011	37.72364	140.49011	2004	21	鋼橋	102.0	14.8	2	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	III	R3	III	主桁、横桁は早期に措置を講ずることが望ましい。床版、下部構造、地覆、伸縮装置等は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	III	III	II	II	I	II	腐食	腐食	遊離石灰、ひびわれ	ひびわれ	—	地覆、伸縮装置、緑石、舗装、スラブドレーン		
213	中山大橋	国道114号	37.71956, 140.49933	37.71956	140.49933	2001	24	鋼橋	183.0	14.8	3	県北建設事務所	道路	無	一般道	不明管	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	主桁、床版、下部構造、緑石、舗装、排水管、スラブドレーンは予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	I	II	II	I	II	腐食	—	遊離石灰、ひびわれ	ひびわれ	—	緑石、舗装、排水管、スラブドレーン	
214	古川歩道橋	福島・保原線	37.79172, 140.51339	37.79172	140.51339	1982	43	鋼橋	26.7	2.8	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	主桁、床版、支承部、高欄、地覆、伸縮装置、排水管は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	I	II	I	II	II	腐食	—	ひびわれ	—	腐食	高欄、地覆、伸縮装置、排水管		
215	小川橋歩道橋	福島・飯坂線	37.79988, 140.49011	37.82349	140.44908	1973	52	鋼橋	92.2	1.7	4	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	III	R3	III	主桁、床版、下部構造、支承部は早期に措置を講ずることが望ましい。高欄、地覆、舗装は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	III	I	III	III	III	II	腐食	—	腐食	ひびわれ、洗堀	破断、ズレ、ゆるみ	高欄、地覆、舗装		
216	橋本橋歩道橋	福島・飯坂線	37.79988, 140.44165	37.79988	140.44165	1961	64	PC橋	12.1	1.6	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	III	R1	III	橋台の剥離・鉄筋露出は構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。	II	—	I	III	I	II	漏水・滲水	—	—	剥離・鉄筋露出	—	腐食		
217	二子塚橋歩道橋	福島・吾妻・裏磐梯線	37.75906, 140.39433	37.75906	140.39433	1973	52	鋼橋	83.9	3.1	5	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	III	支承部は早期に措置を講ずることが望ましい。上部構造、下部構造、高欄は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	II	II	II	III	II	腐食	腐食	腐食、遊離石灰	ひびわれ、補強材の腐食	腐食	高欄		
218	台橋2号歩道橋（上り）	福島・安達線	37.67819, 140.46442	37.67819	140.46442	2002	23	鋼橋	12.1	2.4	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	III	上部構造、支承部は早期に措置を講ずることが望ましい。伸縮装置、地覆は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	III	III	III	I	III	II	腐食	腐食	腐食	—	腐食	伸縮装置、地覆		
219	台橋1号歩道橋	福島・安達線	37.67819, 140.46458	37.67819	140.46458	1956	69	RC橋	7.1	4.2	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	主桁、A1橋台は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	I	I	II	I	I	ひびわれ	—	—	遊離石灰、漏水跡、洗堀	—	—		
220	松川橋2号歩道橋	福島・安達線	37.65483, 140.49325	37.65496	140.46005	1971	54	鋼橋	26.1	2.1	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	水道管	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	III	上部構造、支承部は早期に措置を講ずることが望ましい。地覆、伸縮装置、舗装、排水管は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	III	III	III	I	III	II	腐食	腐食	腐食	—	腐食	地覆、伸縮装置、舗装、排水管	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																									
				主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																								
221	松川橋1号歩道橋	福島・安達線	37.65481,140.46011	37.65481	140.46011	2000	25	鋼橋	26.7	3.8	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	主桁、床版、宥座モルタル、落橋防止装置、伸縮装置、スラブレーンは予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	I	II	I	II	II	腐食、遊離石灰	—	遊離石灰	—	欠損、ゆるみ	伸縮装置、スラブレーン	
222	細柳歩道橋	折戸・笹谷線	37.79756,140.41164	37.79756	140.41164	1994	31	PC橋	22.4	3.8	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	地覆、舗装、伸縮装置、袖壁は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	I	I	I	I	II	—	—	—	—	—	地覆、伸縮装置、舗装、袖壁	
223	赤沢橋歩道橋	水原・福島線	37.73652,140.44920	37.73652	140.44920	1975	50	PC橋	5.5	2.5	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	主桁、横桁の損傷は局部的であり軽微、経過観察とする。	II	II	II	I	I	II	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	漏水・滞水	—	—	剥離・鉄筋露出	
224	下白津川橋歩道橋	上名倉・飯坂・伊達線	37.74906,140.38061	37.74906	140.38061	1982	43	鋼橋	18.6	3.8	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	水道管	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	上部構造、支保本体、宥座モルタル、高欄、伸縮装置、排水管は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	II	II	I	II	II	腐食	腐食	遊離石灰、ひびわれ	—	腐食、欠損	高欄、伸縮装置、排水管	
225	鍛冶屋川歩道橋	上名倉・飯坂・伊達線	37.74399,140.38175	37.74399	140.38175	1983	42	鋼橋	25.3	3.0	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	I	鋼部材に経年による防食機能の劣化等が見られるが、軽微であり、次回点検まで経過観察とする。	I	I	I	I	I	II	—	—	—	—	—	漏水・滞水	
226	日の倉歩道橋	上名倉・飯坂・伊達線	37.73442,140.38531	37.73442	140.38531	1995	30	鋼橋	170.6	3.8	5	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	上部構造、下部構造、支保部、高欄、伸縮装置、排水管は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	—	II	II	II	II	腐食、変形	—	遊離石灰、ひびわれ	ひびわれ、遊離石灰	腐食、欠損	高欄、伸縮装置、排水管	
227	須川橋歩道橋	上名倉・飯坂・伊達線	37.75192,140.38007	37.75192	140.38007	1997	28	鋼橋	65.9	3.1	3	県北建設事務所	その他	無	一般道	水道管	—	—	○	—	—	H28	II	R3	III	支保部は早期に措置を講ずることが望ましい。主桁、床版、PI橋脚、高欄、伸縮装置等は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	I	II	II	III	II	腐食	—	遊離石灰、ひびわれ	ひびわれ	腐食、ゆるみ	高欄、伸縮装置、舗装、排水管	
228	堰の内橋歩道橋	上名倉・飯坂・伊達線	37.76338,140.37905	37.76338	140.37905	1950	75	鋼橋	13.2	2.5	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	水道管	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	道路橋の機能が支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	II	II	II	II	II	II	防食機能の劣化	防食機能の劣化	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	防食機能の劣化	その他(目地材脱落)	
229	天戸橋歩道橋	上名倉・飯坂・伊達線	37.76071,140.37723	37.76071	140.37723	1979	46	鋼橋	54.0	3.1	4	県北建設事務所	その他	無	一般道	電力管・水道管	—	—	○	—	—	H28	II	R3	III	下部構造は早期に措置を講ずることが望ましい。床版、支保本体、高欄、地覆、伸縮装置、舗装、排水管、添架物は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	I	II	III	II	II	—	—	腐食	洗掘	腐食	高欄、地覆、伸縮装置、舗装、排水管、添架物	
230	赤川橋歩道橋	穴原・十綱線	37.83616,140.44994	37.83616	140.44994	1975	50	鋼橋	36.3	1.5	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	III	前回点検時に確認されなかった損傷であり、早期の塗装塗替え工等の実施を要する。	III	I	III	II	III	III	腐食	—	漏水・滞水、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	土砂堆積	腐食	路面の凹凸、舗装の異常、変形、欠損		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果											全景写真							
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類						
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部 その他		主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	
231	横向第一跨道橋	国道115号	37.65481,140.24872	37.65481	140.24872	1990	35	RC橋	12.0	10.0	1	県北建設事務所	道路	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H27	II	R3	II	頂版、側壁、地覆、舗装は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	—	—	II	II	—	II	—	—	欠損	ひびわれ、遊離石灰	—	地覆、舗装	
232	横向大橋	国道115号	37.65736,140.24800	37.65736	140.24800	1991	34	PC橋	350.0	8.5	9	県北建設事務所	その他	有	自専道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	地覆は早期に措置を講ずることが望ましい。主桁、床版、A1橋台、支承本体等は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	—	II	II	II	III	遊離石灰、鉄筋露出	—	剥離・鉄筋露出、遊離石灰	ひびわれ	劣化	防護柵、地覆、伸縮装置、舗装、塗造物	
233	新岩弓橋	国道115号	37.65161,140.23889	37.65161	140.23889	1991	34	PC橋	24.0	9.5	1	県北建設事務所	その他	有	自専道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	横桁、下部構造、防護柵、地覆、舗装、伸縮装置は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	II	I	II	I	II	—	遊離石灰	—	ひびわれ、遊離石灰	—	防護柵、伸縮装置	
234	岩弓橋	国道115号	37.64850,140.23897	37.64850	140.23897	1932	93	PC橋	13.8	9.0	1	県北建設事務所	その他	有	自専道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	上部構造、A1橋台、沓座モルタル、防護柵、地覆、伸縮装置は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	II	II	II	II	II	うき	遊離石灰ひびわれ	遊離石灰	ひびわれ	欠損	防護柵、地覆、伸縮装置	
235	霜降り片栈橋1	福島・吾妻・裏磐梯線	37.73306,140.26556	37.73306	140.26556	1973	52	PC橋	71.0	1.8	11	県北建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	—	H29	II	R4	III	内部鋼材の腐食膨張によるものと推定される。構造安全性の観点から早期の断面修復工事の実施を要する。	—	—	III	II	I	II	—	—	剥離・鉄筋露出、うき	剥離・鉄筋露出、漏水、遊離石灰、うき	—	変形・欠損、剥離、鉄筋露出、コンクリート補強材の損傷、舗装の異常、土砂詰まり	
236	霜降り片栈橋2	福島・吾妻・裏磐梯線	37.73167,140.26556	37.73167	140.26556	1973	52	PC橋	19.0	1.8	4	県北建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	—	H29	II	R4	III	内部鋼材の腐食によるものと推定される。構造安全性の観点から早期の断面修復工事の実施を要する。	—	—	III	III	I	III	—	—	床版ひびわれ、漏水、遊離石灰、うき	剥離・鉄筋露出、漏水、遊離石灰	—	コンクリート補強材の損傷、変形・欠損	
237	霜降り片栈橋3	福島・吾妻・裏磐梯線	37.73167,140.26472	37.73167	140.26472	1973	52	PC橋	84.0	1.8	14	県北建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	—	H29	II	R4	III	内部鋼材の腐食膨張によるものと推定される。構造安全性の観点から早期の打替え工事の実施を要する。	—	—	III	III	I	III	—	—	補修・補強材の損傷、うき	剥離・鉄筋露出	—	補修・補強材の損傷、うき、変形・欠損、舗装の異常	
238	浄土平橋	福島・吾妻・裏磐梯線	37.72158,140.25597	37.72158	140.25597	1959	66	RC橋	10.6	5.5	1	県北建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	I	R2	II	主桁にひびわれや鉄筋露出が見られるとともに、床版に遊離石灰や橋台に剥離等が見られる。いずれも前回点検時から大きな進展がないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	II	II	II	II	II	II	ひびわれ	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出	腐食	剥離・鉄筋露出(地覆)	
239	景場平橋	福島・吾妻・裏磐梯線	37.71036,140.24703	37.71036	140.24703	1959	66	RC橋	10.6	7.2	1	県北建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	I	R2	II	主桁や床版にかぶり不足による剥離・鉄筋露出が見られるとともに、橋台に漏水・滞水や剥離が見られる。前回点検時から大きな進展がないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	II	I	II	II	II	II	剥離・鉄筋露出	—	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	腐食	土砂詰り	
240	お出合橋	木幡・飯野線	37.61722,140.55528	37.61722	140.55528	2003	22	PC橋	25.5	14.0	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	前回点検時と同様の損傷状況であるが予防保全の観点からひび割れ被覆工及びひび割れ注入工の実施が望ましい。	I	—	I	II	I	III	—	—	ひびわれ、漏水・遊離石灰	—	路面の凹凸、導水管の脱落		





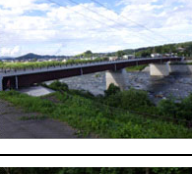

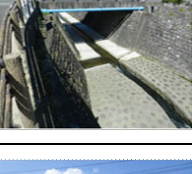



通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画										点検結果														全景写真	
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																		
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類										
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他					
241	堀中橋	本宮・熱海線	37.48594, 140.37261	37.48594	140.37261	1963	62	RC橋	2.4	10.9	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	水道管	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	床版に剥離・鉄筋露出が見られるとともに、A1・A2橋台上部から浸透水による漏水が見られる。いずれも前回点検時から大きな進展がないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	—	—	II	II	—	II	—	—	—	—	剥離・鉄筋露出	漏水、欠損	—	舗装の異常		
242	新黒岩橋	本宮・熱海線	37.47325, 140.32525	37.47640	140.32218	1970	55	鋼橋	65.0	8.9	2	二本松土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	前回点検時と同様の損傷状況であり、予防保全観点から支保防錆工及び伸縮装置の非排水化の実施が望ましい。	I	I	II	II	II	II	—	—	—	—	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ	腐食	変形・欠損、漏水、腐食		
243	中原田橋	本宮・熱海線	37.48069, 140.35442	37.48069	140.35442	1962	63	RC橋	4.9	10.6	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	前回点検時から大きな進展がないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	—	—	II	II	I	II	—	—	—	—	剥離・鉄筋露出	漏水	—	欠損、舗装の異常		
244	青田原橋	本宮・熱海線	37.48986, 140.37636	37.48986	140.37636	1962	63	RC橋	2.2	10.8	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	III	R1	III	床版に剥離・鉄筋露出が見られるとともに、A1橋台上部から浸透水による漏水が見られる。床版の鉄筋露出は著しい腐食を伴っているため早期の対策が望ましい。	—	—	III	II	—	II	—	—	—	—	剥離・鉄筋露出	漏水	—	舗装の異常		
245	神座橋	本宮・熱海線	37.47969, 140.36356	37.47969	140.36356	1961	64	RC橋	3.6	10.5	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	床版にかぶり不足による鉄筋露出が見られるとともに、浸透水による漏水がA1・A2橋台で見られる。ともに進展は見られず、予防保全観点の対策が望ましい。歩道では路面の凹凸(70mm)や、高欄支柱に腐食による断面欠損が見られるため利用者の安全を考慮した対策が望ましい。	—	—	II	II	I	III	—	—	—	—	剥離・鉄筋露出	漏水	—	腐食、路面の凹凸		
246	吹上こ線橋	本宮・熱海線	37.50222, 140.39947	37.50222	140.39947	1981	44	RC橋	47.9	14.8	3	二本松土木事務所	鉄道	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	前回点検時と同様の損傷を確認。いずれも大きな進展がないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	II	I	II	II	I	II	—	—	—	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ	—	路面の凹凸		
247	久保田橋	本宮・熱海線	37.48856, 140.37503	37.48856	140.37503	1962	63	RC橋	2.4	12.0	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	床版の下流側端部に凍害による剥離が見られるとともに、中央部打ち継ぎ目に剥離・鉄筋露出が見られる。鉄筋露出は前回点検時から大きな進展がないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	—	—	II	II	I	II	—	—	—	—	剥離・鉄筋露出	ひびわれ	—	欠損		
248	夏無川橋	本宮・土湯温泉線	37.60092, 140.35558	37.60092	140.35558	1972	53	PC橋	11.6	7.0	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	III	R1	III	床版に橋面からの雨水浸透による遊離石灰が局所的に見られる。A2橋台に一方向ひびわれや漏水箇所で見られるひびわれが見られるが大きな進展はない。A1橋台にかぶり不足による剥離・鉄筋露出が連続的に見られるとともに、腐食が生じているため早期の対策が望ましい。	II	—	II	III	I	II	剥離	—	—	—	—	遊離石灰	剥離・鉄筋露出、ひびわれ、漏水	—	剥離、ひびわれ、防食機能の劣化	
249	小関沢橋	本宮・土湯温泉線	37.59044, 140.35600	37.59044	140.35600	1998	27	PC橋	13.2	11.0	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	A1・A2橋台、地盤、舗装、伸縮装置に複数一方向ひびわれが見られる。ひびわれは前回点検時から大きな進展がないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	I	—	I	II	I	II	—	—	—	—	—	ひびわれ	—	ひびわれ、舗装の異常		
250	不動滝橋	本宮・土湯温泉線	37.57217, 140.35119	37.57217	140.35119	1962	63	PC橋	11.4	6.1	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	石灰、漏水ともに前回点検時から大きな進展が見られないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	I	—	II	II	I	II	—	—	—	—	遊離石灰	漏水	—	変形		











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果													全景写真				
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目					法定2巡目点検												
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁		床版	下部 構造	支承部	その他
251	夏無川橋側道橋	本宮・土湯温泉線	37.60089.140.35553	37.60089	140.35553	1981	44	鋼橋	18.0	2.1	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	鋼部材に経年による防食機能の劣化が見られるとともに、橋台上に漏水や路面に凹凸が見られる。前回点検時から大きな進展がないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	II	II	I	II	II	II	防食機能の劣化	防食機能の劣化	—	漏水・滞水	腐食	路面の凹凸	
252	春日橋	本宮・常葉線	37.49842.140.50000	37.49842	140.50000	1988	37	PC橋	9.1	8.0	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	I	車両接触による防護柵の変形が見られるが、局所的で進展性もなく、橋の機能に支障は生じていない。また、舗装に土砂詰まりが見られるため、適切な維持管理が望まれる。	I	—	I	I	I	II	—	—	—	—	—	変形、土砂詰まり	
253	境橋	本宮・常葉線	37.49942.140.46597	37.49942	140.46597	1998	27	PC橋	16.8	10.0	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	水道管	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	床版や伸縮装置から雨水浸透による漏水が見られるが、小規模であることから、予防保全観点の対策が望ましい。	I	—	II	II	I	III	—	—	遊離石灰	漏水	—	路面の凹凸、舗装の異常	
254	石上橋	本宮・常葉線	37.51197.140.44131	37.51197	140.44131	1968	57	RC橋	4.1	7.2	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	床版にかぶり不足による剥離・鉄筋露出が見られるとともに、A1橋台に流水の浸食による洗掘が見られる。また、地覆の欠損部に著しい鉄筋露出が見られることから、予防保全観点の対策が求められる。	—	—	II	II	—	II	—	—	剥離・鉄筋露出	洗掘	—	変形、欠損、鉄筋露出	
255	不動滝橋	本宮・常葉線	37.49558.140.50747	37.49558	140.50747	1974	51	PC橋	10.0	11.0	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	石版は前回点検時から大きな進展がないことから、予防保全観点の対策が望ましい。前回点検時に見られた防護柵の欠損は補修済み。	I	—	II	II	I	II	—	—	漏水・遊離石灰	漏水	—	欠損	
256	本宮橋	本宮・三春線	37.51686.140.40406	37.51686	140.40406	1989	36	PC橋	40.6	14.0	2	二本松土木事務所	その他	有	一般道	不明管	—	○	—	—	—	H28	II	R2	II	間詰め部に漏水・遊離石灰が見られるとともに、下部工にひびわれや路面の凹凸が見られる。前回点検時から大きな進展がないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	I	I	II	II	I	II	—	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ	—	路面の凹凸	
257	安達橋	本宮・三春線	37.51461.140.40378	37.51461	140.40378	2004	21	PC橋	173.3	18.0	4	二本松土木事務所	その他	有	一般道	不明管	—	○	—	—	—	H28	II	R2	II	主桁にひびわれが見られるとともに、床版に遊離石灰や下部工にひびわれが見られる。いずれも、前回点検時から大きな進展がないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	II	I	II	II	I	II	ひびわれ	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ	—	路面の凹凸	
258	作原橋	本宮・三春線	37.49303.140.43050	37.49303	140.43050	1957	68	RC橋	9.6	8.5	2	二本松土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	橋台、橋脚に見られるが、前回点検時から大きな進展がないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	—	—	II	II	I	II	—	—	鉄筋露出、遊離石灰	鉄筋露出、洗掘	—	変形、路面の凹凸、ひびわれ		
259	作原橋側道橋	本宮・三春線	37.49317.140.43044	37.49317	140.43044	2003	22	PC橋	11.1	3.0	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	A1橋台袖部に地震の影響と見られる亀裂、うきが局所的に見られる。前回点検時から大きな進展がないことから、予防保全観点の対策が望ましい。また、歩道に路面の凹凸（段差35mm）が見られるため、利用者の安全を考慮した対策が望ましい。	I	—	I	II	I	III	—	—	—	亀裂、うき	—	路面の凹凸、欠損		
260	北ノ脇跨道橋	本宮岩代線	37.51661.140.40722	37.51661	140.40722	1984	41	RC橋	4.9	14.0	1	二本松土木事務所	道路	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	頂版や側壁にひびわれが散見される。前回点検時から大きな進展はなく、予防保全の対策が望ましい。袖壁のうきは剥落による第三者被害が懸念され、早めの対策が望まれる。	II	—	—	II	—	II	ひびわれ	—	—	ひびわれ	—	うき	

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真															
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占有物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目					法定2巡目点検																			
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類														
																											主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他							
261	除石橋	本宮岩代線	37.51333.140.44233	37.51333	140.44233	1949	76	RC橋	3.4	7.2	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	III	R1	III	床版にかぶり不足による剥離・鉄筋露出が見られるとともに、A1・A2橋台上流側に遊離石灰を伴う亀甲状のひびわれが見られる。ひびわれは前回点検時から進展が見られるため、早期の対策が望ましい。橋台の洗掘、袖ブロック積みのひびわれは補修済み。	-	-	II	III	I	II	-	-	剥離・鉄筋露出	ひびわれ、遊離石灰	-	-	変形、防食機能の劣化								
262	礼堂橋	本宮岩代線	37.50911.140.43161	37.50911	140.43161	1957	68	RC橋	4.7	6.3	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H27	II	R4	II	地覆の剥離・うきが著しいことから詳細調査を行い早期の対策が望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	遊離石灰・施工不良	漏水・遊離石灰	-	-	変形・錆・ボルトゆるみ・剥離・うき								
263	小田部橋	本宮岩代線	37.50853.140.43650	37.50853	140.43650	1922	103	RC橋	5.0	9.5	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	床版に剥離が見られるとともに、A1・A2橋台に伸縮装置からの雨水浸透による漏水が見られる。いずれも前回点検時から大きな進展がないことから予防保全観測の対策が望ましい。前回点検時に見られた舗装の異常（ひびわれ）は補修済み。	-	-	II	II	I	II	-	-	剥離	漏水	-	-	剥離								
264	茂茂橋	本宮岩代線	37.51003.140.43833	37.51003	140.43833	1964	61	RC橋	3.9	9.7	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	側壁の目地部では、剥離・鉄筋露出が複数見られることから、予防保全観測の対策が望ましい。舗装の異常（ひびわれ）は補修済み。	-	-	II	II	I	II	-	-	遊離石灰	剥離・鉄筋露出、遊離石灰	-	-	ひびわれ								
265	昭代橋	本宮岩代線	37.51756.140.40556	37.51756	140.40556	1984	41	鋼橋	172.2	12.5	4	二本松土木事務所	その他	無	一般道	不明管	-	○	-	-	-	H28	II	R2	II	鋼部材に防食機能の劣化が見られるとともに、床版や下部工にひびわれが見られ、予防保全観測の対策が望ましい。路面の凹凸は第三者被害が懸念されるため早期の対策が望まれる。	II	II	II	II	II	II	II	II	II	II	II	II	II	防食機能の劣化	防食機能の劣化	床版ひびわれ	ひびわれ	土砂詰り	路面の凹凸	
266	弘川橋	福島・安達線	37.63372.140.46372	37.63372	140.46372	1956	69	RC橋	7.5	8.5	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	欠損が広範囲に見られるが、前回点検時から大きな進展がないことから、予防保全観測の対策が望ましい。	II	I	II	II	II	III	遊離石灰	-	剥離、遊離石灰	ひびわれ	腐食	腐食、欠損、うき、ひびわれ、遊離石灰、舗装の異常								
267	天王田橋	福島・安達線	37.60125.140.46131	37.60125	140.46131	1953	72	RC橋	10.7	7.4	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	橋台のはく離が客産まで影響し、舗装と地覆の間に隙間が確認される為、詳細調査を行い補修補強の早期対策が望ましい。	II	II	II	III	II	III	はく離・鉄筋露出・漏水・遊離石灰・うき・ひびわれ	うき・はく離・鉄筋露出	はく離・漏水・遊離石灰・ひびわれ	うき・はく離	腐食	変形・隙間									
268	昭和橋	福島・安達線	37.60975.140.46094	37.60975	140.46094	2007	18	PC橋	25.3	11.9	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	不明管	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	橋台に伸縮装置からの浸透水による漏水が見られるとともに、床版下面でドレーンパイプの脱落が見られる。漏水は前回点検時から大きな進展がないことから予防保全観測の対策が望ましい。歩道では最大36mmの段差が見られるため、利用者の安全を考慮した対策が望ましい。	I	I	I	II	I	III	-	-	-	漏水	-	-	路面の凹凸、脱落							
269	弘川側道橋（下流側）	福島・安達線	37.63375.140.46386	37.63375	140.46386	1972	53	鋼橋	10.4	1.6	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	予防保全観測の対策が望ましい。歩道では路面の凹凸（段差40mm）が見られるため、利用者の安全を考慮した対策が望ましい。	I	I	I	II	I	III	-	-	-	剥離、漏水	-	-	路面の凹凸								
270	弘川側道橋（上流側）	福島・安達線	37.63375.140.46372	37.63375	140.46372	1969	56	鋼橋	10.5	2.0	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	III	R1	III	異常な振動を感じることから、橋の機能に支障が生じている可能性があるため早期の対策が求められる。	II	-	III	II	II	II	腐食	-	腐食	漏水	ひびわれ	路面の凹凸、舗装の異常									

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果													全景写真						
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目			法定2巡目点検														
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																									
				主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																								
271	山下橋	飯野・三春・石川線	37.55767, 140.50753	37.55767	140.50753	1960	65	RC橋	6.2	8.5	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	水道管	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	A1・A2橋台に橋面からの雨水浸透による漏水・遊離石灰、経年変化・増水による剥離が見られるが、局所的であるとともに前回点検時から大きな進展がないことから予防保全観点の対策が望ましい。前回点検時に見られた舗装の異常、路面の凹凸は補修済み。	-	-	II	II	-	II	-	-	漏水・遊離石灰	漏水、剥離	-	欠損	
272	本町橋	飯野・三春・石川線	37.54147, 140.50528	37.54147	140.50528	1956	69	RC橋	7.5	11.7	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	水道管	○	-	-	-	-	H26	III	R1	III	漏水・遊離石灰が見られるが大きな進展はない。また、A2橋台には前回点検と同様のひびわれが見られるため早期の対策が望ましい。	II	I	II	III	II	III	剥離・鉄筋露出	-	剥離	ひびわれ、漏水・遊離石灰	腐食	欠損、舗装の異常、損傷	
273	早稲田橋	飯野・三春・石川線	37.59061, 140.52903	37.59061	140.52903	1977	48	PC橋	13.6	8.0	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	車面の接触、繰り返し荷重等による欠損が地盤や舗装に見られるとともに、雨水浸透による漏水が床版間詰め部に見られる。いずれも前回点検時から大きな進展がないことから予防保全観点の対策が望ましい。	I	-	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	欠損		
274	小瀬川橋	飯野・三春・石川線	37.58989, 140.51961	37.59261	140.51586	1975	50	PC橋	71.6	7.5	2	二本松土木事務所	その他	無	一般道	NTT通信管	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	前回点検時と比較し、腐食の進行が見られるため、早期の支保取替工や伸縮装置の非排水化の実施を要する。	II	II	II	II	III	III	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・遊離石灰	腐食、変形、欠損	変形・欠損、漏水・滞水	
275	松沢橋	飯野・三春・石川線	37.48578, 140.49711	37.48578	140.49711	1967	58	RC橋	3.2	10.1	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	水道管	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	橋台の漏水に影響していると考えられるが、前回点検時から大きな進展がないことから予防保全観点の対策が望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	剥離	漏水	-	ひびわれ、舗装の異常	
276	町田橋	飯野・三春・石川線	37.53108, 140.50717	37.53108	140.50717	1985	40	RC橋	4.5	8.5	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	流水の浸食による著しい洗掘（深さ56mm）が見られる。いずれも前回点検時から大きな進展がないことから予防保全観点の対策が望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	鉄筋露出、漏水・遊離石灰	洗掘、剥離、漏水・遊離石灰	-	遊離石灰		
277	荻ノ田橋	飯野・三春・石川線	37.59106, 140.52778	37.59106	140.52778	1976	49	PC橋	14.5	8.0	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	横締めPC鋼材と考えられる形状に沿ってつら状の遊離石灰が見られる。グラウト充填不足による水の浸入が疑われるが、PC定着部に異常なし。橋台では雨水浸透による漏水箇所に見られる。いずれも前回点検時から進展はなく、予防保全観点の対策が望ましい。	I	-	II	II	I	II	-	-	遊離石灰	ひびわれ、漏水	-	剥離		
278	不動瀧橋	飯野・三春・石川線	37.54464, 140.50303	37.54464	140.50303	1954	71	RC橋	6.0	5.4	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	III	R1	III	床版に剥離・鉄筋露出が見られるとともに広範囲にジャンカが見られる。A2橋台に橋面からの雨水浸透による漏水・遊離石灰が見られる。床版の鉄筋露出は著しい腐食を伴っているため早期の対策が望ましい。	-	-	III	II	I	II	-	-	剥離・鉄筋露出	剥離、漏水・遊離石灰	-	腐食		
279	広惣内橋	飯野・三春・石川線	37.53975, 140.50533	37.53975	140.50533	1982	43	RC橋	5.5	8.0	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	床版打ち継ぎ目に着き、剥離が見られる。A1・A2橋台では伸縮装置からの雨水浸透による漏水が見られる。いずれも前回点検時から大きな進展がないことから予防保全観点の対策が望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	うき、剥離	漏水、剥離	-	路面の凹凸		
280	黒木内橋	飯野・三春・石川線	37.62911, 140.53983	37.62911	140.53983	1967	58	RC橋	6.1	6.5	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	水道管	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	河床低下による洗掘がA1・A2橋台に見られるとともに、舗装には土砂詰まりが見られる。洗掘は前回点検時から大きな進展がないが、定期的な経過観察を行いながら予防保全観点の対策が望ましい。	-	-	I	II	I	II	-	-	-	洗掘	-	剥離、土砂詰まり	










通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果												全景写真				
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定2巡目点検																
				判定区分	変状の種類																																	
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																		
281	古明神橋	飯野・三春・石川線	37.54828,140.50403	37.54828	140.50403	1955	70	RC橋	4.9	7.6	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	床版に剥離が見られる。A1・A2橋台では伸縮装置からの浸透水による漏水・遊離石灰が局所的に見られる。また、床版および橋台の広範囲でシメンカが見られるが、前回点検時から大きな進展がないことから予防保全観点の対策が望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	剥離	漏水・遊離石灰	-	剥離	
282	坂ノ下橋	飯野・三春・石川線	37.61939,140.53986	37.61939	140.53986	1987	38	PC橋	12.0	8.0	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	A1橋台に橋面からの雨水浸透による漏水が見られるとともに、遊離石灰を伴うひびわれが見られる。また、橋荷重の繰り返しにより舗装に路面の凹凸や伸縮装置の後方に材に剥離が見られる。いずれも前回点検時から大きな進展がないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	I	-	I	II	I	II	-	-	-	ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	路面の凹凸、剥離	
283	馬場平甲橋	馬場平・杉田線	37.57833,140.35561	37.57833	140.35561	1964	61	RC橋	6.0	6.0	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	橋面からの浸透水により床版間詰め部につら状の遊離石灰が見られるとともに、A1・A2橋台に遊離石灰が見られる。舗装では路面の土砂詰まりに雑草発生が見られる。遊離石灰は前回点検時から大きな進展がないことから予防保全観点の対策が望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	遊離石灰	遊離石灰	-	土砂詰まり	
284	妙堂橋	馬場平・杉田線	37.56194,140.39667	37.56194	140.39667	1973	52	鋼橋	28.5	6.8	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	アンカーボルトにゆるみが見られた。車両走行による振動等により生じたものと推定される。前回点検時と同様の損傷状態であるが、早期の取替工の実施を要する。	I	-	II	II	III	II	-	-	床版ひびわれ、剥離、鉄筋露出	ひびわれ	腐食、支保部の機能障害、ゆるみ、脱落	剥離・鉄筋露出、変形、欠損、漏水・滞水	
285	妙堂側道橋	馬場平・杉田線	37.56516,140.39431	37.56516	140.39431	1990	35	鋼橋	28.7	2.5	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	支保のサイドブロックと上管ストッパー部に接触が見られた。橋台の移動等により生じたものと推定される。前回点検時に確認できなかった損傷であり、予防保全の観点から上管ストッパー切断工等の実施が望ましい。	I	I	I	I	II	III	-	-	-	-	遊間の異常	漏水・滞水、路面の凹凸	
286	大原橋	二本松・川俣線	37.61794,140.53597	37.61794	140.53597	1991	34	PC橋	19.9	10.4	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	床版に小規模な遊離石灰が見られるとともに、伸縮装置からの雨水浸透による漏水がA2橋台に見られる。また、地盤や縁石に欠損が見られるが、いずれも前回点検時から大きな進展がないことから予防保全観点の対策を望ましい。	I	I	II	II	I	II	-	-	遊離石灰	漏水	-	欠損、舗装の異常	
287	新舟橋	二本松・川俣線	37.61669,140.52408	37.61669	140.52408	1981	44	鋼橋	187.0	10.8	2	二本松土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	III	A1橋台に錆汁を伴う遊離石灰の析出が見られる。ひびわれへの雨水等の浸入により生じたものと推定される。前回点検時と同様の損傷状態であるが、構造安全性の観点から、早期の断面修復工等の実施を要する。	II	II	II	III	II	II	腐食	腐食	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ、漏水・遊離石灰、土砂流出	腐食、漏水・滞水	腐食、変形、欠損、鉄筋露出、漏水・滞水	
288	油井川橋	二本松・川俣線	37.60500,140.46547	37.60492	140.46554	2009	16	PC橋	51.5	10.0	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	前回点検時に確認できなかった損傷であり、予防保全の観点から防食補修塗装や排水管の再設置が望ましい。	II	I	I	I	I	III	ひびわれ、腐食	-	-	-	-	路面の凹凸、排水管の脱落、流末不良	
289	田谷橋	二本松・川俣線	37.61817,140.55650	37.61817	140.55650	1932	93	RC橋	3.5	4.2	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	III	R1	III	床版の剥離・鉄筋露出では著しい鉄筋の腐食が見られる。A2橋台には経年劣化による剥離が広範囲に見られる。また、A1橋台にはは度のコンドジョイントによるひびわれが生じており、水密性の低下が疑われるため、床版、橋台ともに早期の対策が求められる。	-	-	III	III	-	II	-	-	剥離・鉄筋露出	ひびわれ、剥離	-	変形	
290	諸田橋	二本松・三春線	37.55286,140.45978	37.55286	140.45978	1978	47	鋼橋	13.6	8.0	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管	○	-	-	-	H26	III	R1	III	伸縮装置からの浸透水による腐食が主桁端部や支保に見られる。また、A1・A2橋台、地盤で漏水・遊離石灰を伴うひびわれが広範囲に見られ、アルカリ骨材反応による変状が疑われるため、早期の対策が求められる。	II	II	II	III	II	III	腐食	腐食	ひびわれ、漏水・遊離石灰、うき	ひびわれ、漏水・遊離石灰	腐食、音産モルタル欠損	ひびわれ、うき	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果													全景写真				
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目			法定2巡目点検														
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																									
				主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																								
291	関根橋	二本松・三春線	37.49789,140.46481	37.49789	140.46481	1991	34	PC橋	13.9	10.0	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	橋面からの雨水浸透による漏水・遊離石灰が主桁、橋台、地覆に見られる。漏水・遊離石灰は前回点検時から大きな進展がないことから予防保全観点の対策が望ましい。	II	II	I	II	I	II	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	—	漏水	—	漏水・遊離石灰	
292	長屋橋	二本松・三春線	37.51653,140.47386	37.51653	140.47386	1982	43	PC橋	10.4	9.4	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	大型車両の通行量が多いため、橋台や舗装にひびわれ、うきが多数見られる。また、地覆のひびわれはアルカリ骨材反応による変状が疑われるが、前回点検時から大きな進展がないことから予防保全観点の対策が望ましい。	I	—	I	II	I	II	—	—	—	ひびわれ	—	うき・ひびわれ	
293	平石橋	二本松・三春線	37.55819,140.45842	37.55819	140.45842	1996	29	PC橋	22.3	13.0	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	水道管	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	地覆下面に水切りがないため雨水の影響により主桁、地覆に漏水・遊離石灰が見られる。また、A1橋台に漏水・遊離石灰が見られるが進展性はなく、予防保全観点の対策が望ましい。歩道では路面の凹凸（段差45mm）が見られるため、利用者の安全を考慮した対策が望ましい。	II	—	I	II	I	III	漏水・遊離石灰	—	—	漏水・遊離石灰	—	路面の凹凸	
294	明石内橋	二本松・三春線	37.53342,140.45750	37.53342	140.45750	1960	65	その他	2.6	8.0	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	側壁にひびわれの進行が見られたので、状況に応じて補修補強の対策が望ましい。	—	—	I	II	—	II	—	—	—	ひびわれ	—	変形・ひびわれ		
295	上ノ橋	二本松・金屋線	37.50322,140.40519	37.50322	140.40519	1957	68	鋼橋	128.9	5.5	5	二本松土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	I	軽微な損傷は確認されたが、橋梁全体としては概ね健全である。	I	I	I	I	I	I	—	—	—	—	—	—		
296	坂下橋	二本松・金屋線	37.55167,140.43350	37.55167	140.43350	1980	45	PC橋	5.3	7.0	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	点検時から大きな進展はないが、橋台に漏水が発生している要因と見られるため予防保全観点の対策が望ましい。	I	—	II	II	I	II	—	—	漏水・遊離石灰	漏水	—	欠損、隙間		
297	鯉川橋	二本松・安達線	37.59972,140.44903	37.59972	140.44903	1999	26	PC橋	10.0	8.0	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	水道管	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	主桁に剥離が見られるとともに、車両の接触による地覆の欠損やひびわれが見られる。いずれも前回点検時から大きな進展がないことから予防保全観点の対策が望ましい。	II	—	I	I	I	II	剥離	—	—	—	—	欠損、ひびわれ、舗装の異常	
298	無地之内橋	二本松・安達線	37.62100,140.46617	37.62100	140.46617	1988	37	PC橋	11.1	14.0	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H27	I	R2	II	橋台に局部的な遊離石灰が見られるとともに、緑石に変形・欠損が見られる。前回点検時から大きな進展がないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	I	I	I	II	I	II	—	—	—	漏水・遊離石灰	—	変形・欠損		
299	遠北跨線橋	二本松・安達線	37.62197,140.47104	37.62197	140.47104	1986	39	PC橋	58.0	14.8	2	二本松土木事務所	鉄道	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	主桁、横桁、床版に漏水遊離石灰が見られる。また橋台にひびわれ(幅1.00mm)も見られるため予防保全の観点から早期対処するのが望ましい。	II	II	II	II	I	III	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	ひびわれ	—	路面の凹凸		
300	福岡橋	二本松・安達線	37.61000,140.45997	37.61000	140.45997	1932	93	PC橋	11.2	6.8	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	NTT通信管・水道管	—	—	—	○	—	H29	I	R4	I	前回点検時と同様の損傷状況であるが、予防保全の観点から導水管の再取付が望ましい。	I	I	I	I	I	II	—	—	—	—	—	変形・欠損、舗装の異常、導水管の脱落	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真									
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																										
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																								
301	金色陸橋	二本松・安達線	37.58867,140.43217	37.58867	140.43217	1980	45	その他	165.4	15.3	5	二本松土木事務所	鉄道	無	一般道	不明管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	ひびわれ、漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出、腐食等が見られる。予防保全観点の対策が望ましい。歩道部の段差は早期の対策が必要。	II	II	II	II	II	III	ひびわれ	漏水・遊離石灰	床版ひびわれ	剥離・鉄筋露出	腐食	路面の凹凸		
302	金色側道1号橋	二本松・安達線	37.58928,140.43200	37.58930	140.43202	2006	19	その他	13.7	6.7	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H29	I	R4	I	橋梁の機能に支障はない。	I	I	I	I	I	I	-	-	-	-	-	-	-		
303	金色側道2号橋	二本松・安達線	37.58914,140.43233	37.58920	140.43229	2005	20	その他	10.3	10.4	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	頂版にひびわれ、地覆にひびわれ、漏水・遊離石灰が確認される為、次回点検時に補修補強が望ましい。	I	I	II	I	-	II	-	-	ひびわれ	-	-	-	-	変形・ひびわれ・漏水・遊離石灰・舗装の異常	
304	金色陸橋歩道階段	二本松・安達線	37.58822,140.43208	37.58822	140.43208	1980	45	鋼橋	116.7	2.4	6	二本松土木事務所	鉄道	無	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	前回点検時に確認されなかった損傷であり、予防保全の観点から当年度に補修補強の実施が望ましい。	II	I	-	II	III	III	腐食、変形、欠損	-	-	腐食、破断、変形、欠損	ゆるみ・脱落	変形・欠損、剥離、鉄筋露出			
305	大石橋	大橋・五百川停車場線	37.54558,140.35931	37.54558	140.35931	1982	43	RC橋	4.6	7.7	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	床版・橋台にひびわれ・漏水等が確認される為、状況に合わせて補修補強の対策が望ましい。	I	I	II	II	I	II	-	-	はく離・ひびわれ・漏水・遊離石灰	ひびわれ・漏水・遊離石灰・はく離	-	舗装の異常			
306	向田橋	大橋・五百川停車場線	37.50431,140.37869	37.50431	140.37869	1977	48	RC橋	6.8	8.0	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	NTT通信管・水道管	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	床版にはく離・鉄筋露出、橋台に欠損が確認されたので、状況に応じて補修補強が望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	鉄筋露出・ひびわれ	欠損・ひびわれ・遊離石灰	-	変形・欠損・ひびわれ		
307	小性内橋	大橋・五百川停車場線	37.52111,140.37042	37.52111	140.37042	1971	54	PC橋	19.1	7.0	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	PC定着部でかぶり不足による定着具の露出、橋台で漏水・滞水や土砂詰り等が見られるが、大きな進展はなく予防保全の対策が望ましい。路面の凹凸は早期の対策が望まれる。	II	II	II	II	II	II	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	漏水・滞水	土砂詰り	路面の凹凸			
308	青田橋	大橋・五百川停車場線	37.50147,140.37806	37.50147	140.37806	1978	47	RC橋	6.1	11.2	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	床版にひびわれの進行が確認された為、状況に応じて補修補強が望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	剥離・じゃんか	剥離・じゃんか・うき	-	錆・ボルト欠損・ひびわれ			
309	名目津橋	川俣・安達線	37.62994,140.48936	37.63350	140.48444	1973	52	鋼橋	19.7	7.5	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	床版・橋台にはく離・鉄筋露出等が確認される為、状況に合わせて補修補強の対策が望ましい。	I	I	II	II	II	II	-	-	はく離・鉄筋露出	ひびわれ・はく離・漏水・遊離石灰	腐食	変形・舗装の異常・腐食			
310	清沼橋	石筵・本宮線	37.54614,140.30853	37.54614	140.30853	1995	30	鋼橋	54.0	9.2	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	前回点検時と同様の損傷状況であるが予防保全の観点から防水工の補修補強の実施が望ましい。	I	I	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ	-	剥離・鉄筋露出、導水管の脱落、流末不良			











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元														点検計画					点検結果														全景写真			
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目				法定2巡目点検														
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見										判定区分					変状の種類																	
				主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																									
311	竹ノ内橋	石筵・本宮線	37.53994, 140.35283	37.53994	140.35283	1975	50	RC橋	8.2	8.0	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	床版やA1・A2橋台に一方向ひびわれが見られるとともに、排水管周辺の床版に剥離が見られる。また、排水管の水がA1・A2橋台に流れ落ち、劣化の原因となっている。いずれも前回点検時から大きな進展がないことから予防保全観点の対策が望ましい。	—	—	II	II	I	III	—	—	剥離	ひびわれ	—	ひびわれ、 流末処理		
312	三ッ森大橋	石筵・本宮線	37.54682, 140.30635	37.54682	140.30635	1998	27	鋼橋	226.0	9.2	6	二本松土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	耐候性鋼材の主桁に外観評点3の防食機能の劣化が見られた。脱落したスラドレインの流末が風などにより主桁に付着して生じたと推定される。前回点検時に確認されなかった損傷であり、予防保全の観点から防食補修塗装等やスラドレインの再設置が望ましい。	II	I	II	II	I	II	防食機能の 劣化	—	漏水・遊離 石灰	ひびわれ	—	変形・欠 損、排水管 の脱落		
313	ツツジ橋	石筵・本宮線	37.54750, 140.30344	37.54750	140.30344	2000	25	PC橋	10.9	8.0	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	主桁に漏水跡が見られるとともに、地覆下面にかぶり不足による鉄筋露出が見られる。ともに前回点検時から大きな進展がないことから予防保全観点の対策が望ましい。また、舗装に土砂詰まりが見られるため、適切な維持管理が望まれる。	II	—	I	I	I	II	漏水	—	—	—	—	—	鉄筋露出、 土砂詰まり	
314	落合橋	石沢・荻田線	37.55047, 140.59422	37.55047	140.59422	1966	59	RC橋	4.0	5.0	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	床版に水切りがないため雨水の影響により剥離・鉄筋露出が見られるとともに、橋面からの雨水浸透による漏水が橋台に見られる。鉄筋露出は前回点検時から大きな進展がないことから予防保全観点の対策が望ましい。	—	—	II	II	I	II	—	—	剥離・鉄筋 露出	漏水・遊離 石灰	—	変形		
315	河原田橋	石沢・荻田線	37.56519, 140.57489	37.56519	140.57489	2013	12	PC橋	10.0	7.8	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	—	H29	I	R4	II	前回点検時に確認されなかった損傷であり、予防保全の観点から断面修復工等の実施が望ましい。	I	I	II	I	I	II	—	—	漏水・遊離 石灰	—	—	変形・欠損		
316	馬洗橋	石沢・荻田線	37.56678, 140.56961	37.56678	140.56961	1969	56	鋼橋	15.0	6.0	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	III	伸縮装置からの浸透水により主桁端部、支保に腐食が見られるとともに、橋台に土砂堆積が見られる。張り出し床版では剥離・鉄筋露出、うきが多数見られ、鉄筋には著しい腐食が生じているため早期の対策が望ましい。(主桁にFITTボルト使用)	II	II	III	II	II	II	腐食	防食機能の 劣化	剥離・鉄筋 露出、うき	土砂詰まり	腐食	腐食		
317	三島橋	石沢・荻田線	37.57500, 140.54886	37.57500	140.54886	不明	#VALUE!	その他	6.0	10.0	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	—	H29	I	R4	I	上部構造・下部構造には特に損傷が見られず、舗装にひびわれが確認された。	—	—	I	I	—	II	—	—	—	—	—	ひびわれ		
318	樋ノ口橋	石沢・荻田線	37.53128, 140.60939	37.53128	140.60939	1991	34	鋼橋	28.1	10.1	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	床版に橋面からの雨水浸透による遊離石灰が局所的に見られ、支保に防食機能の劣化が見られる。また、伸縮装置からの雨水浸透による漏水がA1・A2橋台で見られる。遊離石灰と防食機能の劣化は前回点検時から大きな進展がないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	I	I	II	II	II	II	—	—	漏水・遊離 石灰	漏水・滞水	防食機能の 劣化	漏水・滞水		
319	成田橋	須賀川・二本松線	37.58636, 140.41806	37.58636	140.41806	1982	43	PC橋	18.6	10.5	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	水道管	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	床版には橋面からの雨水浸透による遊離石灰が局所的に見られる。また、A2橋台にひびわれ、舗装に剥離れ、排水管に断面欠損を伴う腐食が見られる。遊離石灰やひびわれは前回点検時から大きな進展がないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	I	I	II	II	I	III	—	—	遊離石灰	ひびわれ	—	舗装の異 常、腐食		
320	枝沢橋	須賀川・二本松線	37.52414, 140.40328	37.52414	140.40328	1983	42	PC橋	12.3	9.8	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	通信管・水道管	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	横桁に橋面からの雨水浸透による遊離石灰が見られる。遊離石灰は局所的であり、前回点検時から大きな進展がないことから予防保全観点の対策が望ましい。	I	II	I	I	I	II	—	—	遊離石灰	—	—	路面の凹 凸、腐食		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果													全景写真				
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目						法定2巡目点検											
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																									
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																							
321	五百川橋	須賀川・二本松線	37.48056, 140.40172	37.48056	140.40172	1959	66	RC橋	73.1	6.7	4	二本松土木事務所	その他	無	一般道	NTT通信管	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	前点検時と同様の損傷状況であるが、予防保全の観点から断面修復工及び伸縮装置の非排水化が望ましい。	II	II	II	II	II	III	剥離・鉄筋露出	ひびわれ、剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰、ひびわれ、剥離・鉄筋露出	ひびわれ、漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出	漏水・滲水、路面の凹凸	
322	徳山橋	須賀川・二本松線	37.49008, 140.40092	37.49008	140.40092	1985	40	その他	2.2	7.9	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	—	H29	I	R4	II	頂版に漏水・側壁に剥離・鉄筋露出が確認される為、状況に応じて補修補強の対策が望ましい。	I	I	II	II	I	I	—	—	漏水	はく離・鉄筋露出	—	—	
323	穴田橋	須賀川・二本松線	37.48586, 140.40000	37.48586	140.40000	1959	66	RC橋	3.9	8.3	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	床版・頂版で、かぶり不足による剥離・鉄筋露出やうきが見られるとともに、A1橋台に剥離が見られる。剥離やうきは前点検時から大きな進展がないことから予防保全の観点から対策が望ましい。前点検時に見られた防護柵の变形は補修済み。	—	—	II	II	—	I	—	—	剥離・鉄筋露出	剥離	—	—	
324	山田橋	須賀川・二本松線	37.49933, 140.40192	37.49933	140.40192	1982	43	鋼橋	18.1	9.8	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	通信管・水道管	○	—	—	—	—	H26	III	R1	III	主桁の広範囲に腐食が見られる。また、支間中央の床版下面には格子状のひびわれが見られる。原因として通行車両の繰り返し荷重による曲げひびわれの初期と推測される。今後放置すると更に進展する可能性が高いため、早期の対策が望ましい。	III	II	II	II	I	III	腐食	防食機能の劣化	床版ひびわれ	ひびわれ	—	路面の凹凸	
325	杉田橋	須賀川・二本松線	37.55803, 140.41508	37.55803	140.41508	1956	69	RC橋	37.6	6.3	3	二本松土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・水道管	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	前点検時と同様の損傷状況であるが、予防保全の観点からひび割れ注入工等の実施が望ましい。	II	I	II	II	III	II	ひびわれ、剥離・鉄筋露出	—	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出、変形・欠損、洗掘、ひびわれ	変形・欠損、ゆるみ、脱落	変形・欠損、漏水、滲水	
326	若宮橋	須賀川・二本松線	37.59033, 140.43019	37.59033	140.43019	2007	18	その他	18.0	11.9	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	頂版にひびわれ、地覆に遊離石灰を伴うひびわれが確認できる。	I	I	II	I	I	II	—	—	ひびわれ	—	—	ひびわれ・漏水・遊離石灰	
327	田子屋橋	松川・渋川線	37.63656, 140.47314	37.63656	140.47314	1970	55	鋼橋	17.4	7.0	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	III	R1	III	床版張り出し部に、側面から流れ込んだ水の影響による剥離・鉄筋露出が見られる。主桁・横桁や支保に腐食および防食機能の劣化が見られる。主桁の腐食が広範囲に見られることから早期の対策が望ましい。(主桁にF11Tボルト使用)	III	II	II	I	II	II	腐食	防食機能の劣化	剥離・鉄筋露出	—	腐食	ひびわれ	
328	観音堂橋	松川・渋川線	37.64753, 140.48169	37.64753	140.48169	1970	55	PC橋	35.3	7.0	2	二本松土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	III	前点検時と比較し、床版下面間詰め部の遊離石灰が拡大していて舗装の変状にも進展が見られる。床版下面間詰め部の遊離石灰の位置と舗装の変状の位置が整合している箇所が多数で、前点検時から進展が見られるため、早期の対策が望ましい。	I	—	III	II	II	III	—	—	遊離石灰	漏水	土砂詰まり	舗装の異常	
329	大久保橋	国道459号	37.53778, 140.58658	37.53778	140.58658	2002	23	PC橋	14.5	14.0	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	地覆目地部からの漏水・遊離石灰が見られる。局部的であり予防保全の観点から対策が望ましい。歩道部の段差は、第三者被害が懸念されるため早めの対策が望まれる。	I	—	II	I	I	II	—	—	漏水・遊離石灰	—	—	路面の凹凸	
330	浅川橋	原町・二本松線	37.58697, 140.49522	37.59011	140.49217	1974	51	鋼橋	30.7	8.7	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	主桁の添接部にボルトの脱落が見られた。F11Tボルト使用による遅れ破壊により主桁と推定される。前点検時に確認されなかった損傷であり、予防保全の観点からボルト取替工等の実施が望ましい。	II	I	II	II	III	II	ゆるみ・脱落	—	床版ひびわれ、漏水・遊離石灰	ひびわれ	遊間の異常、腐食	剥離・鉄筋露出、ひびわれ	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	点検計画					点検結果										全景写真							
																	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目					法定2巡目点検												
																	点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類												
																						主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他					
331	小久田橋	原町・二本松線	37.60028, 140.56350	37.60028	140.56350	1979	46	PC橋	9.2	7.0	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	外桁下面に橋軸方向のひびわれが見られるとともに、間詰めからの漏水・遊離石灰が見られる。前回点検時から大きな進展がないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	II	—	II	II	I	II	ひびわれ	—	漏水・遊離石灰	漏水・滞水	—	路面の凹凸	
332	山木屋橋	原町・二本松線	37.59678, 140.57828	37.59678	140.57828	1997	28	PC橋	12.4	10.0	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	水道管	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	車両接触による防護柵の変形、緑石の欠損が見られるとともに、A1・A2橋台に複数の一方方向ひびわれが見られる。ひびわれは前回点検時から大きな進展がないことから予防保全観点の対策が望ましい。	I	—	I	II	I	II	—	—	—	ひびわれ	—	変形、欠損	
333	粒良田橋	原町・二本松線	37.60119, 140.56542	37.60119	140.56542	1975	50	RC橋	6.5	7.0	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	床版に水切りがないため雨水の影響により剥離・鉄筋露出が見られるとともに、橋台に小規模な剥離が見られる。また、大型車両の通行が多く、舗装の異常が見られる。舗装の異常は応急的な補修が見られ、前回点検時から大きな進展がないことから予防保全観点の対策が望ましい。	—	—	II	II	I	II	—	—	剥離・鉄筋露出	剥離	—	変形、舗装の異常		
334	伏返橋	原町・二本松線	37.59614, 140.62425	37.59614	140.62425	1956	69	RC橋	2.5	13.4	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	床版に経年劣化による剥離・鉄筋露出、うきが見られる。舗装では防護柵支柱部に陥没(深さ160mm)が見られる。鉄筋露出は前回点検時から大きな進展がないことから予防保全観点の対策が望ましい。	—	—	II	I	I	II	—	—	剥離・鉄筋露出、うき	—	舗装の異常			
335	安達ヶ橋高架橋	原町・二本松線	37.59569, 140.45864	37.59569	140.45864	1981	44	鋼橋	67.0	12.3	2	二本松土木事務所	道路	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	床版の剥離・鉄筋露出、下部工のひびわれ、いずれも前回点検時から大きな進展が見られないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	II	II	II	II	II	II	防食機能の劣化	防食機能の劣化	剥離・鉄筋露出	ひびわれ、漏水・遊離石灰	防食機能の劣化	腐食		
336	安達ヶ橋跨線橋	原町・二本松線	37.59164, 140.46322	37.59535	140.45934	1981	44	PC橋	29.7	12.3	1	二本松土木事務所	鉄道	無	一般道	NTT通信管・電力管・水道管	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	前回点検時に確認されなかった損傷であり、予防保全の観点から部分取替工等の実施が望ましい。	—	—	—	—	—	II	—	—	—	—	変形・欠損、ひびわれ、土砂詰まり		
337	安達ヶ橋	原町・二本松線	37.59442, 140.46109	37.59442	140.46109	1981	44	鋼橋	245.2	12.3	6	二本松土木事務所	その他	無	一般道	NTT通信管・電力管・水道管	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	前回点検時に確認されなかった損傷であり、予防保全の観点から導水管の流末位置の調整や防食補修塗装工が望ましい。	II	I	II	II	II	III	防食機能の劣化、ゆるみ・脱落	—	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ、漏水・遊離石灰	遊間の異常、腐食、変形・欠損	ゆるみ・脱落、腐食、変形・欠損、漏水・遊離石灰、滞水	
338	杉内橋	原町・二本松線	37.59567, 140.59358	37.59567	140.59358	1991	34	RC橋	4.3	9.3	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	水道管	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	車両接触による防護柵の変形が見られるとともに、床版や橋台にひびわれが見られる。ひびわれは前回点検時から大きな進展がないことから予防保全観点の対策が望ましい。	—	—	II	II	I	II	—	—	ひびわれ	ひびわれ	—	変形	
339	大塚平橋	岳温泉・大玉線	37.55581, 140.29783	37.55581	140.29783	1964	61	その他	3.9	3.4	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	頂版のボルトに腐食が確認された。	I	I	II	I	I	II	—	—	腐食	—	—	はく離		
340	松葉沢橋	岳温泉・大玉線	37.58172, 140.32575	37.58172	140.32575	1973	52	その他	4.2	12.6	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H27	I	R2	II	継手部からの漏水・遊離石灰が見られる。ただちに構造物の機能に影響を与えるものではないため、予防保全観点の対策が望ましい。	I	—	—	II	—	I	—	—	—	漏水・遊離石灰	—	—		











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果													全景写真			
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検														
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																								
				主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																							
341	滑岩橋	岳温泉・大玉線	37.61042.140.34281	37.61042	140.34281	1964	61	RC橋	11.8	3.6	2	二本松土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	P1橋脚に剥離が見られるため、予防保全観点の対策が求められる。防護柵の横材が欠損しているため、利用者の安全確保も必要。	—	—	II	II	—	III	—	—	剥離・鉄筋露出	剥離	—	欠損、鉄筋露出、腐食	
342	清水橋	岳温泉・大玉線	37.57389.140.31833	37.57389	140.31833	1963	62	RC橋	6.7	6.5	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	床版にはかぶり不足による鉄筋露出、A1・A2橋台には伸縮装置からの浸透水による漏水が見られる。鉄筋露出や漏水に前回点検時から大きな進展は見られないが、架設環境により床版、橋台の表面が湿潤であるため予防保全観点の対策が求められる。	—	—	II	II	I	III	—	—	鉄筋露出	漏水	—	路面の凹凸	
343	前ヶ岳橋	岳温泉・大玉線	37.60892.140.34289	37.60892	140.34289	1964	61	RC橋	4.6	5.0	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H27	I	R2	II	かぶり不足による剥離・鉄筋露出や豆板が見られる。前回点検時から大きな進展がないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	II	—	—	II	—	I	剥離・鉄筋露出	—	—	剥離・鉄筋露出	—	—	
344	遠藤ヶ滝橋	岳温泉・大玉線	37.58722.140.33444	37.58722	140.33444	1965	60	鋼橋	11.8	4.0	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	水道管	○	—	—	—	H26	II	R1	II	主桁、横桁、支保部に腐食が見られるとともに、床版張出部でかぶり不足による剥離・鉄筋露出が見られる。腐食箇所が広範囲に見られることから、予防保全観点の対策が望ましい。	II	II	II	I	II	II	腐食	腐食	剥離・鉄筋露出	—	腐食	欠損、腐食	
345	井戸神橋	岳温泉・大玉線	37.59694.140.34056	37.59694	140.34056	1966	59	鋼橋	7.4	4.0	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H26	III	R1	III	伸縮装置からの浸透水により桁端部や支保部に著しい腐食が見られるとともに、床版や地盤に剥離・鉄筋露出が見られる。架設環境が湿潤であり、腐食の進展が懸念されることから早期の対策が望ましい。	II	II	II	II	III	II	腐食	腐食	剥離・鉄筋露出	遊離石灰	腐食	剥離・鉄筋露出	
346	寺沢橋	岳温泉・大玉線	37.56972.140.31417	37.56972	140.31417	1965	60	鋼橋	11.8	4.0	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	主桁、横桁に腐食が見られるとともに、床版にかぶり不足による剥離・鉄筋露出が見られる。また、支保部では腐食が複数箇所に見られることから、予防保全観点の対策が求められる。	II	II	II	II	II	II	腐食	腐食	剥離・鉄筋露出	漏水	腐食	変形	
347	二ツ橋	岳温泉・大玉線	37.56583.140.30111	37.56583	140.30111	1963	62	PC橋	7.3	3.6	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	床版間詰め部に、橋面からの雨水浸透による遊離石灰が見られるとともに、防護柵に破断や腐食が見られる。また、親柱の1つが崩落していて、残る親柱にも傾斜が見られ、崩落の恐れがあることから予防保全観点の対策が望ましい。	I	—	II	I	—	II	—	—	遊離石灰	—	—	破断、腐食、欠損（崩落）	
348	深堀橋	岳温泉線	37.61458.140.34289	37.61458	140.34289	1959	66	RC橋	10.5	6.5	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	温泉配管	○	—	—	—	H26	III	R1	III	RCT桁の下面・張り出し床版に鉄筋の腐食に伴う、うき・剥離等が連続的に見られる。前回点検時から進展が見られるため、早期の対策が求められる。	III	I	III	II	I	III	剥離・鉄筋露出、うき	—	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	—	欠損、鉄筋露出	
349	濡石橋	安達停車場線	37.60867.140.46283	37.60867	140.46283	2004	21	鋼橋	25.6	12.0	2	二本松土木事務所	その他	有	一般道	不明管	○	—	—	—	H26	II	R1	II	舗装では路面の凹凸が見られるが、前回点検時から大きな進展がないことから予防保全観点の対策が望ましい。	II	I	I	II	—	III	防食機能の劣化	—	—	漏水・遊離石灰	—	変形、路面の凹凸	
350	道田橋	安達停車場線	37.60625.140.46097	37.60625	140.46097	1967	58	RC橋	2.4	6.2	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	橋台に橋面からの雨水浸透による漏水が見られる。舗装には橋台背面に沿ってひびわれが見られ、橋台の漏水に影響していると考えられるが、前回点検時から大きな進展がないことから予防保全観点の対策が望ましい。前回点検時に見られた地覆の欠損は補修済み。	—	—	I	II	I	II	—	—	剥離、漏水	—	剥離・鉄筋露出、舗装の異常	—	











通し番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果													全景写真						
				緯度	経度	架設年度	経過年(2025年)	橋種	橋長[m]	幅員[m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路有無	自専道一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目			法定2巡目点検														
				判定区分	判定区分										変状の種類																								
				点検年度	健全性	点検年度	健全性	所見	主桁	横桁	床版	下部構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部構造	支保部	その他																			
351	黒金橋	安達太良山線	37.63978, 140.35667	37.63978	140.35667	1961	64	PC橋	14.5	6.0	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	III	R1	III	A1橋台に伸縮装置からの浸透水による遊離石灰が見られるとともに、支保に膨張を伴う腐食が見られる。また、防護欄支柱直下の床版や地覆に剥離・鉄筋露出、欠損が複数箇所で見られることから早期の対策が望ましい。舗装のひびわれは補修済み。	I	I	III	II	II	II	-	-	剥離・鉄筋露出	遊離石灰	腐食	地覆の欠損、鉄筋露出	
352	表橋	安達太良山線	37.60219, 140.44408	37.60219	140.44408	2001	24	PC橋	9.8	10.0	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	水道管	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	縁石に車両接触による欠損が見られるが、局所的で進展性もなく橋の機能に支障は生じていない。また、歩道に路面の凹凸(段差31mm)が見られるため、利用者の安全を考慮した対策が望ましい。	I	-	I	I	I	III	-	-	-	-	-	欠損、路面の凹凸	
353	御徒橋	安達太良山線	37.60031, 140.44347	37.60031	140.44347	1967	58	RC橋	2.1	16.2	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	不明管	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	床版に橋面からの雨水浸透による遊離石灰が見られる。また、A1・A2橋台の添架管理設面に剥離、うきが見られるが、前回点検時から大きな進展がないことから予防保全観点の対策が望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	遊離石灰	剥離、うき	-	-	
354	安達太良山橋	安達太良山線	37.62086, 140.42594	37.62086	140.42594	1973	52	PC橋	40.7	8.5	2	二本松土木事務所	道路	無	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	橋梁補修工事により対策済み。水路橋の支保の腐食は予防保全観点の対策が望ましい。	I	-	I	I	II	II	-	-	-	-	腐食	舗装の異常	
355	市神橋	安達太良山線	37.61753, 140.43481	37.61753	140.43481	1969	56	鋼橋	21.6	7.0	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	水道管	○	-	-	-	-	H26	III	R1	III	支持材の脱落による変形、支保では防食機能の劣化が複数箇所で見られることから早期の対策が望ましい。	II	I	I	II	III	III	防食機能の劣化	-	-	漏水	防食機能の劣化	変形、支持材の脱落	
356	瀬仙橋	安達太良山線	37.64153, 140.33211	37.64153	140.33211	1972	53	PC橋	16.6	7.5	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	A1側両方の翼壁の天端に防護欄が未設置である。また防護欄に凍害が原因と思われる破損が多数見られる。車両転落の可能性が考えられるため、早期の安全対策が望ましい。	I	II	II	II	I	II	-	-	剥離・鉄筋露出	遊離石灰	漏水・遊離石灰	-	剥離・鉄筋露出	
357	小川橋	安達太良山線	37.61547, 140.43844	37.61547	140.43844	1958	67	RC橋	4.5	7.5	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	漏水・遊離石灰は前回点検時から大きな進展がないことから予防保全観点の対策が望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離石灰、剥離	漏水	-	遊離石灰		
358	北長坂橋	国道459号	37.63500, 140.34631	37.63500	140.34631	1976	49	その他	2.5	8.5	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	頂版・側壁から漏水、側壁には剥離・鉄筋露出が確認される。経過観測を行い状況に応じて補修補強が望ましい。	I	I	II	II	-	I	-	-	漏水	はく離・鉄筋露出、漏水	-	-	
359	滝ノ橋	国道459号	37.55544, 140.51886	37.55544	140.51886	1981	44	鋼橋	37.6	10.0	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	伸縮装置に遊間異常が見られ、詳細調査後に対策を検討するのが望ましい。また、水害時の流木やガレキが主桁に引っかかったままとなっているため、早めの撤去・清掃が望まれる。	II	I	II	II	I	II	その他(流木)	-	-	変形、欠損	漏水・遊離石灰	-	遊間異常	
360	共栄橋	国道459号	37.61783, 140.36242	37.61783	140.36242	1968	57	PC橋	44.1	6.0	2	二本松土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	前回点検時と同様の損傷状況であるが、予防保全の観点から断面修復工及び伸縮装置の非排水化等の実施が望ましい。	II	II	II	II	I	II	漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出	うき	漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出	漏水・滞水、変形、欠損		











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画										点検結果														全景写真
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																	
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類								
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他			
361	羽石高架橋	国道459号	37.58145, 140.42879	37.58137	140.42861	1975	50	鋼橋	48.9	7.4	2	二本松土木事務所	道路	無	一般道	-	-	-	○	-	-	H27	I	R3	III	新たなボルトのゆるみ・脱落は確認されなかったが、FITであり、今後も進行の恐れがあるため、状況に応じ早急の対策が必要である。	III	II	II	II	II	II	ゆるみ・脱落	腐食	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰	腐食	漏水・滞水			
362	平田橋	国道459号	37.55592, 140.64661	37.55592	140.64661	1923	102	RC橋	2.4	5.9	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	ジャンカが広範囲に見られる。ひびわれは前回点検時から大きな進展がないことから予防保全観点の対策が望ましい。	-	-	II	II	-	I	-	-	漏水、剥離・鉄筋露出	ひびわれ、 ジャンカ	-	-			
363	堂内橋	国道459号	37.53347, 140.60781	37.53347	140.60781	1976	49	RC橋	5.8	13.0	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	III	R1	III	伸縮装置の間詰材がないため、雨水が入り込み床版や橋台に影響を与えている。橋台の漏水箇所でも亀甲状のひびわれが複数見られることから早期の対策が望ましい。	-	-	II	III	I	II	-	-	漏水	ひびわれ、 漏水	-	隙間			
364	東太郎橋	国道459号	37.53631, 140.54019	37.53631	140.54019	1935	90	RC橋	4.0	7.5	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	橋台に著しいひびわれ(コールドジョイント)が確認される為、詳細調査を行い補修補強の早期対策が望ましい。	-	-	II	III	-	II	-	-	遊離石灰・剥離・鉄筋露出・ひびわれ	ひびわれ・遊離石灰・剥離・鉄筋露出・ひびわれ・うき・施工不良・洗塩	-	-	錆・ボルト欠損・ひびわれ・遊離石灰・欠損		
365	石楠花橋	国道459号	37.59717, 140.37403	37.60219	140.37123	1976	49	鋼橋	65.8	8.7	3	二本松土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	前回点検時と同様の損傷状況であるが予防保全の観点から早期のひびわれ注入工事の実施が望ましい。	II	II	II	II	I	II	ひびわれ	ひびわれ	床版ひびわれ・漏水・遊離石灰	ひびわれ、剥離・鉄筋露出	-	-	剥離・鉄筋露出・変形・欠損		
366	高田橋	国道459号	37.58419, 140.45208	37.58419	140.45208	1989	36	PC橋	211.6	12.0	3	二本松土木事務所	その他	無	一般道	不明管	-	○	-	-	-	H28	II	R2	II	上部工、下部工のひびわれは予防保全の観点から状況に応じて補修を行うのが望ましい。A2伸縮装置はボルトの破損により車両通過時に異常な音が聞かれるため早期の対策が必要。	II	II	II	I	II	II	III	ひびわれ	ひびわれ	-	ひびわれ	腐食	異常な音		
367	大壇二線橋	国道459号	37.58145, 140.42869	37.58485	140.42378	1976	49	鋼橋	49.9	18.0	1	二本松土木事務所	鉄道・道路	有	一般道	不明管	-	○	-	-	-	H27	III	R2	II	A1橋台壁に補修された形跡が見られるが、補修箇所を再び遊離石灰を伴うひびわれが生じている。再劣化によるものであり、詳細調査を行った上で対策を検討するのが望ましい。	II	II	II	II	II	II	腐食	腐食	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	腐食	腐食			
368	羽石高架橋	国道459号	37.57069, 140.48750	37.58133	140.42869	1984	41	鋼橋	30.9	7.4	1	二本松土木事務所	道路	無	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	III	R3	II	主桁、横桁等の鋼部材に経年による防食機能の劣化が見られる。前回点検時から大きな進展がないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	II	II	I	II	II	II	防食機能の劣化	防食機能の劣化	漏水・遊離石灰	漏水・滞水	防食機能の劣化	剥離・鉄筋露出			
369	竹の花橋	国道459号	37.64253, 140.34239	37.64253	140.34239	1955	70	RC橋	2.4	8.7	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	I	R4	II	頂版に遊離石灰、床版に剥離が確認される為、状況に応じて補修補強の対応が望ましい。	-	-	II	I	-	I	-	-	遊離石灰・剥離	-	-	-			
370	不動平橋	国道459号	37.60733, 140.35861	37.60733	140.35861	1990	35	PC橋	19.5	8.0	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	横桁の漏水・遊離石灰、前回点検時から大きな進展がないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	I	II	I	I	I	II	-	-	漏水・遊離石灰	-	-	剥離・鉄筋露出			

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果													全景写真					
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定2巡目点検					変状の種類													
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																				
				判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分																				
371	ニコニコ橋	国道459号	37.60713.140.35848	37.60713	140.35848	1988	37	鋼橋	53.0	12.0	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	主桁の防食機能の劣化、橋台のひびわれ、支保の腐食、いずれも前回点検時から大きな進展がないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	II	II	I	II	II	II	防食機能の劣化	防食機能の劣化	—	ひびわれ	腐食	漏水・遊離 石灰		
372	道下橋	国道459号	37.56768.140.50910	37.56768	140.50910	1965	60	RC橋	8.0	9.1	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	不明管	—	—	—	○	—	—	H28	III	R3	II	主桁の剥離・鉄筋露出、床版の漏水・遊離石灰等、前回点検時から大きな進展が見られないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	II	II	II	II	II	II	剥離・鉄筋 露出	腐食	漏水・遊離 石灰	うき	腐食	変形・欠損	
373	羽石高架橋	国道459号	37.58186.140.42693	37.58220	140.42676	1975	50	鋼橋	158.1	12.5	4	二本松土木事務所	道路	無	一般道	—	—	—	—	○	—	—	H28	III	R3	III	床版に部分的な剥離・鉄筋露出及びうきが確認され、剥離による第三者被害が懸念される。状況に応じ早めの対策が必要である。	II	II	III	II	II	II	ゆるみ・脱 落	防食機能の 劣化	うき	漏水・滞水	腐食	路面の凹凸	
374	久根内橋	国道459号	37.55783.140.65089	37.55783	140.65089	1984	41	RC橋	3.9	7.0	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	—	H26	II	R1	II	車両接触による地覆の欠損、鉄筋露出が見られる。舗装には橋台背面沿いに路面の凹凸(30mm)が見られる。また、床版、A1・A2橋台に一方向ひびわれが見られるが、局所的であり前回点検時から大きな進展がないことから予防保全観点の対策が望ましい。	—	—	II	II	I	III	—	—	ひびわれ	ひびわれ	—	欠損、鉄筋 露出、路面 の凹凸	
375	米沢川橋	国道459号	37.53697.140.57194	37.53877	140.56528	1995	30	PC橋	16.0	14.0	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	—	—	H29	II	R4	II	床版のはく離、橋台のひびわれ、路面の凹凸、異常が確認される為、状況に応じて補修補強が望ましい。	I	I	II	II	I	III	—	—	はく離	ひびわれ	—	路面の凹 凸、舗装の 異常	
376	新紅葉橋	国道459号	37.59925.140.37361	37.60316	140.37085	1975	50	鋼橋	51.0	10.2	2	二本松土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	—	—	H29	II	R4	II	前回点検時に確認されなかった損傷であり、予防保全の観点から塗装替え工及び伸縮装置の非排水化の実施が望ましい。	II	I	II	II	II	II	腐食	—	剥離・鉄筋 露出、床版 ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	ひびわれ	腐食	剥離・鉄筋 露出、補強 材の損傷、漏 水・滞水、 腐食	
377	神明石橋	国道459号	37.55973.140.65871	37.55973	140.65871	1981	44	PC橋	28.3	10.0	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	—	—	H29	III	R4	III	主桁にひびわれ及び湿潤状態の遊離石灰が見られた。定着部からシース管内の雨水の浸入により、シース管が腐食膨張し、生じたものと推定される。前回点検と同様の損傷状態であるが、構造安全性の観点から早期のひび割れ注入工の実施を要する。	III	III	III	I	I	II	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰、床版 ひびわれ	—	—	変形・欠 損、ひびわ れ、漏水・ 滞水、舗 装の異常、 腐食	
378	鎌ヶ淵橋	国道459号	37.58161.140.42492	37.58161	140.42492	1992	33	鋼橋	25.6	10.5	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	鋼部材の防食機能の劣化、床版の漏水・遊離石灰等、前回点検時から大きな進展が見られないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	II	I	II	II	II	II	防食機能の 劣化	—	漏水・遊離 石灰	漏水・滞水	防食機能の 劣化	舗装の異常	
379	羽石橋	国道459号	37.53350.140.60783	37.53350	140.60783	1977	48	鋼橋	26.1	10.4	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	主桁の防食機能の劣化、支保の腐食、伸縮装置の遊離異常等、前回点検時から大きな進展がないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	II	II	II	II	II	II	防食機能の 劣化	防食機能の 劣化	漏水・遊離 石灰	ひびわれ	腐食	遊離異常	
380	口太川橋	国道459号	37.58185.140.42703	37.53348	140.60774	1987	38	鋼橋	35.6	10.0	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	主桁の防食機能の劣化、床版の漏水・遊離石灰、橋台のひびわれ、いずれも大きな進展が見られないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	II	II	II	II	I	II	防食機能の 劣化	防食機能の 劣化	漏水・遊離 石灰	ひびわれ	—	路面の凹凸	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果										全景写真									
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定2巡目点検																	
				判定区分	変状の種類																																		
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																			
381	羽石高架橋	国道459号	37.53358, 140.59008	37.58126	140.42759	1975	50	鋼橋	105.8	13.6	3	二本松土木事務所	道路	無	一般道	-	-	○	-	-	H28	III	R3	II	主桁、横桁等の鋼部材に経年による防食機能の劣化が見られる。前回点検時から大きな進展がないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	II	II	II	II	II	II	II	防食機能の劣化	防食機能の劣化	剥離・鉄筋露出	漏水・滞水	防食機能の劣化	舗装の異常	
382	明道橋	国道349号	37.59439, 140.57853	37.59439	140.57853	1980	45	RC橋	7.7	12.0	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H27	II	R4	II	橋台のひびわれに進行が確認された為、状況に応じて補修補償の対策が望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	ひびわれ	ひびわれ・遊離石灰	-	変形・剥離・欠損・遊離石灰		
383	針道橋	国道349号	37.57194, 140.57858	37.57194	140.57858	1993	32	PC橋	22.8	12.0	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	主桁のひびわれ、横桁、床版の漏水・遊離石灰いずれの損傷も大きな進展が見られないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	II	II	II	II	I	II	ひびわれ	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	剥離・鉄筋露出		
384	盤城橋	国道349号	37.54078, 140.58728	37.54078	140.58728	2000	25	鋼橋	40.7	15.0	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	不明管	-	○	-	-	H28	II	R2	II	床版防水の水抜きパイプが欠損、排水が主桁や対候構に滞水し腐食が進行している。予防保全の観点から状況に応じた補修が必要である。	II	II	II	II	I	II	腐食	腐食	その他	ひびわれ	-	変形・欠損		
385	弁慶橋	国道349号	37.54692, 140.58794	37.54692	140.58794	1995	30	PC橋	13.7	12.5	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	横桁、床版の漏水・遊離石灰、橋台のひびわれ等、前回点検時から大きな進展がないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	I	II	II	II	I	II	-	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	防食機能の劣化		
386	大黒橋	国道349号	37.54794, 140.58706	37.54794	140.58706	1993	32	PC橋	19.9	11.0	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	横桁の漏水・遊離石灰等、前回と同様の損傷を確認。いずれも前回点検時から大きな進展がないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	I	II	I	II	I	II	-	漏水・遊離石灰	-	ひびわれ	-	剥離・鉄筋露出		
387	東橋	国道349号	37.55019, 140.58581	37.55019	140.58581	1988	37	PC橋	12.7	12.0	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	上部構造は特に損傷は見られない。橋台のひびわれは前回点検時から大きな進展がないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	I	-	I	II	I	III	-	-	-	ひびわれ	-	路面の凹凸		
388	岩代新橋	国道349号	37.60503, 140.58153	37.60503	140.58153	1989	36	鋼橋	26.3	11.6	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	鋼部材は経年による防食機能の劣化が見られる。前回点検時から大きな進展が見られないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	II	II	I	II	II	III	防食機能の劣化	防食機能の劣化	-	ひびわれ	防食機能の劣化	路面の凹凸		
389	笹ノ田橋	国道349号	37.60499, 140.58182	37.60499	140.58182	1992	33	PC橋	14.9	15.5	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	横桁、床版の漏水・遊離石灰、橋台のひびわれ、いずれの損傷も前回点検時から大きな進展がないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	I	II	II	II	I	II	-	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	路面の凹凸		
390	新下田橋	国道349号	37.56489, 140.57781	37.56489	140.57781	2002	23	鋼橋	32.3	18.0	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	前回点検時に確認されなかった損傷であり、予防保全の観点からひび割れ被覆工や防水工の補修等の実施が望ましい。	I	I	II	II	I	III	-	-	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	漏水・滞水、路面の凹凸		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画										点検結果															全景写真
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目					法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類										
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他					
391	天王田橋1号歩道橋	福島・安達線	37.60139,140.46117	37.60139	140.46117	1973	52	鋼橋	22.7	2.0	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	床版・桁全体に腐食が進行している為、詳細点検等の対応が望ましい。	III	III	III	II	III	II	腐食	腐食	腐食	漏水・遊離 石灰	腐食	腐食・漏 水・遊離石 灰・路面の 凹凸					
392	天王田橋歩道橋	福島・安達線	37.60117,140.46128	37.60117	140.46128	1983	42	鋼橋	10.7	2.0	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	鋼床版、主桁・横桁に防食機能の劣化が見られる。また、伸縮装置からの浸透水によりA1・A2橋台の漏水、支承に防食機能の劣化が見られるが大きな進展はなく、予防保全観点の対策が望ましい。歩道では段差(23mm)が見られるため、利用者の安全を考慮した対策が望ましい。	II	II	II	II	II	III	防食機能の 劣化	防食機能の 劣化	防食機能の 劣化	漏水	防食機能の 劣化	路面の凹凸					
393	萩ノ田橋側道橋	飯野・三春・石川線	37.50431,140.37861	37.50431	140.37861	2000	25	鋼橋	21.6	3.0	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	床版強出し部にて微細なひびわれとともに遊離石灰が見られる。A1橋台では伸縮装置からの雨水浸透による漏水が見られる。ともに前回点検時から大きな進展がないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	I	I	II	II	I	II	-	-	ひびわれ、 遊離石灰	漏水	-	脱落、欠損					
394	向田歩道橋	大橋・五百川停車場 線	37.56104,140.41247	37.56104	140.41247	1999	26	PC橋	6.9	3.8	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	損傷が軽微、次回点検時に再確認とする。	I	-	-	I	II	II	-	-	-	-	うき	路面の凹凸					
395	杉田橋歩道橋	須賀川・二本松線	37.56108,140.41249	37.56108	140.41249	1980	45	鋼橋	37.6	2.4	3	二本松土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	前回点検時に確認されなかった損傷であり、予防保全の観点から塗装塗り替え工及び防水工の実施が望ましい。	II	I	II	II	III	II	腐食	-	腐食、遊離 石灰、漏 水・漏水	漏水・遊離 石灰	腐食、変 色・劣化、 ゆるみ・脱 落	変形・欠損					
396	不忘橋	浪江・国見線	37.79892,140.64270	37.79892	140.64270	1987	38	PC橋	29.5	11.5	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	前回点検時に確認されなかった損傷であり、予防保全の観点から詳細調査を実施の上、グラウト再注入等の実施が望ましい。	II	-	I	II	I	III	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	-	-	ひびわれ	-	剥離・鉄筋 露出、う き、漏水・ 漏水、変 形・欠損					
397	伊達崎橋	浪江・国見線	37.84816,140.56239	37.84816	140.56239	1961	64	PC橋	303.1	6.8	7	保原土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	III	主桁にひびわれ、伸縮装置の遊間異常、詳細調査のうえ、対策を検討するのが望ましい。	III	II	II	II	I	III	ひびわれ	剥離・鉄筋 露出	漏水・遊離 石灰	ひびわれ	-	遊間異常					
398	佐久間橋	浪江・国見線	37.86507,140.54723	37.86507	140.54723	1975	50	RC橋	6.5	9.8	1	保原土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	床版、橋台、舗装、防護柵に損傷を確認、舗装の骨材露出や伸縮装置周りのひびわれが進行、予防保全の観点から早期に対策が必要である。	-	-	I	II	I	III	-	-	ひびわれ、 漏水	ひびわれ、 漏水	-	ひびわれ、 剥離、摩 耗、漏水、 変形					
399	愛宕橋	浪江・国見線	37.78286,140.65802	37.78286	140.65802	1965	60	RC橋	2.4	4.0	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	床版、舗装、側面に損傷が確認されたため、予防保全の観点から対策を検討する必要がある。	-	-	II	I	I	II	-	-	漏水	-	ひびわれ、 堆積						
400	赤水橋	浪江・国見線	37.85880,140.54946	37.85880	140.54946	1991	34	鋼橋	32.2	6.0	2	保原土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	鋼部材、橋台、橋脚、舗装、伸縮装置、排水管、親柱に損傷が確認されたため、予防保全の観点から対策を検討する必要がある。	II	II	I	II	II	II	塗膜劣化	塗膜劣化、 腐食	-	ひびわれ、 遊離石灰、 剥離、鉄筋 露出、漏水	腐食	ひびわれ、 剥離、欠 損、腐食、 塗膜劣化					











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果											全景写真							
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																										
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																								
401	下堰橋	浪江・国見線	37.85645, 140.54993	37.85645	140.54993	1971	54	RC橋	4.5	7.1	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	床版、橋台、舗装、地覆、防護柵に損傷が確認されたため、予防保全の観点から対策を検討する必要がある。	—	—	II	II	I	II	—	—	剥離、鉄筋露出、漏水、豆板	剥離、洗濯	—	ひびわれ、遊離石灰、錆、ボルト脱落、変形			
402	道林橋	浪江・国見線	37.84873, 140.55484	37.84873	140.55484	1969	56	RC橋	2.6	7.3	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	頂版、側壁、舗装に損傷が確認されたため、予防保全の観点から対策を検討する必要がある。	—	—	II	II	—	II	—	—	うき	剥離	—	剥離、ひびわれ			
403	初沢橋	浪江・国見線	37.79254, 140.64843	37.79254	140.64843	1945	80	RC橋	4.9	9.6	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	頂版、側壁、舗装、防護柵に損傷が確認されたため、予防保全の観点から対策を検討する必要がある。	—	—	I	II	—	II	—	—	漏水	漏水、遊離石灰	—	変形、ひびわれ			
404	方幸橋	浪江・国見線	37.81661, 140.61990	37.81661	140.61990	1968	57	RC橋	6.1	8.4	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	床版に遊離石灰を伴なひびわれ・橋台のはく離等が確認される。また、側溝からの排水が橋台に悪影響を与えている可能性があるため対策が望ましい。	II	I	II	II	II	II	—	—	はく離・鉄筋露出	—	はく離・鉄筋露出、漏水、遊離石灰	はく離・うき	腐食	腐食・はく離	
405	出広橋	浪江・国見線	37.80137, 140.63626	37.80137	140.63626	1955	70	RC橋	3.3	8.0	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	床版にひびわれ・橋台に伸縮装置からの漏水が確認される為、状況に合わせて補修補強が望ましい。	I	I	II	II	I	III	—	—	ひびわれ	漏水	—	段差			
406	古城橋	浪江・国見線	37.78933, 140.65162	37.78933	140.65162	1987	38	RC橋	5.7	15.4	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	頂版、側壁、舗装、防護柵に損傷が確認されたため、予防保全の観点から対策を検討する必要がある。	—	—	II	II	—	II	—	—	漏水、遊離石灰、剥離	漏水、遊離石灰、鉄筋露出	—	ひびわれ、変形			
407	行合道橋	浪江・国見線	37.75460, 140.69042	37.75460	140.69042	1972	53	PC橋	9.5	7.0	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H29	III	R4	III	床版・桁に著しい漏水・遊離石灰、橋台に著しいはく離・鉄筋露出が確認される為、詳細調査を行い補修補強の早期対策が望ましい。	III	I	III	III	I	II	—	—	漏水・遊離石灰	はく離・鉄筋露出・ひびわれ	—	腐食			
408	雲橋	浪江・国見線	37.77807, 140.66012	37.77807	140.66012	1961	64	RC橋	10.4	5.9	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	桁・橋台にはく離・鉄筋露出、橋台に伸縮装置からの漏水が確認される為、断面補修及び伸縮装置の交換が望ましい。	II	I	I	II	II	III	—	—	はく離・鉄筋露出、漏水・滞水	腐食	舗装の凹凸・腐食				
409	太幸橋	浪江・国見線	37.84962, 140.58451	37.84962	140.58451	1971	54	RC橋	4.0	10.9	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	I	R5	II	壁面に損傷が確認されたため、予防保全の観点から対策を検討する必要がある。	—	—	I	I	—	II	—	—	—	—	—	ひびわれ、遊離石灰			
410	日の出橋	浪江・国見線	37.84868, 140.56529	37.84868	140.56529	1984	41	鋼橋	41.0	11.0	2	保原土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	III	A2側パラベット及び主桁が接触し遊間の異常が確認でき、地震等の大きな外力が加わった場合を考慮し早期に対策を検討することが望ましい。	II	II	I	II	III	III	腐食、塗膜劣化	腐食、塗膜劣化	—	漏水	腐食、塗膜劣化、破断	欠損、ひびわれ、鉄筋露出、腐食、塗膜劣化、遊間の異常			











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果												全景写真						
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																										
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																								
411	平田代橋	浪江・国見線	37.84957, 140.55279	37.84957	140.55279	1969	56	RC橋	2.1	5.3	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	橋台に損傷が確認されたため、予防保全の観点から対策を検討する必要がある。	—	—	I	II	I	I	—	—	—	遊離石灰	—	—			
412	二村橋	浪江・国見線	37.81592, 140.62194	37.81592	140.62194	1993	32	鋼橋	78.6	12.8	2	保原土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	前回点検時と同様の損傷状況であるが予防保全の観点から防水工の補修等の実施が望ましい。	II	I	II	II	II	III	土砂堆積	—	—	漏水・遊離石灰	流木の堆積、ひびわれ	土砂詰まり、腐食	流木の堆積、変形、路面の凹凸	
413	右代橋	浪江・国見線	37.79224, 140.64868	37.79224	140.64868	1967	58	RC橋	4.5	8.1	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	頂版、側壁、舗装、地覆、防護柵に損傷が確認されたため、予防保全の観点から対策を検討する必要がある。	—	—	II	II	—	II	—	—	—	漏水、遊離石灰、ひびわれ	ひびわれ、遊離石灰	—	ひびわれ、変形		
414	向河原橋	浪江・国見線	37.84942, 140.57489	37.84942	140.57489	1973	52	RC橋	4.1	7.9	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	床版、橋台、舗装、地覆、防護柵に損傷が確認されたため、予防保全の観点から対策を検討する必要がある。	—	—	II	II	I	II	—	—	剥離	うき、剥離、ひびわれ、欠損	—	ひびわれ、剥離、変形			
415	丹波塚跨線橋	浪江・国見線	37.84956, 140.60828	37.84956	140.60828	1971	54	PC橋	20.1	12.1	3	保原土木事務所	鉄道	有	一般道	不明管	—	○	—	—	—	H27	II	R2	III	かぶりコンクリート剥落の危険を伴う損傷が確認される。剥落による第三者(鉄道)被害が懸念されるため、早期に措置を講ずるのが望ましい。	II	—	III	III	I	II	剥離	—	うき、剥離	うき	—	剥離・鉄筋露出		
416	杉ノ内橋	霊山・松川線	37.75092, 140.56628	37.75092	140.56628	1976	49	鋼橋	17.3	9.0	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	鋼部材に経年による防食機能の劣化が見られるとともに、橋台にひびわれや遊離石灰が見られる。前回点検時から大きな進展がないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	II	II	I	II	II	II	防食機能の劣化	防食機能の劣化	—	ひびわれ	防食機能の劣化	防食機能の劣化			
417	小国橋	霊山・松川線	37.76806, 140.57961	37.76806	140.57961	1976	49	鋼橋	16.0	10.5	1	保原土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	床版に局所的な鉄筋露出が見られるとともに、橋台にひびわれや橋面からの漏水・滲水が見られる。前回点検時から大きな進展がないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	I	I	II	II	I	II	—	—	剥離・鉄筋露出	ひびわれ	—	変形・欠損			
418	西堤橋	霊山・松川線	37.73554, 140.55762	37.73554	140.55762	1976	49	PC橋	11.5	7.0	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	橋台、舗装に損傷が確認されたため、予防保全の観点から対策を検討する必要がある。	I	—	I	II	I	II	—	—	—	ひびわれ、漏水	—	欠損、滲水、段差			
419	天神橋	梁川・霊山線	37.82189, 140.58857	37.82189	140.58857	1960	65	RC橋	2.7	7.3	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	頂版に損傷が確認されたため、予防保全の観点から対策を検討する必要がある。	—	—	II	I	—	I	—	—	—	豆板、剥離	—	—			
420	新田陸橋	梁川・霊山線	37.84326, 140.59949	37.84326	140.59949	1974	51	鋼橋	63.0	13.0	2	保原土木事務所	鉄道	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	III	R3	III	排水管周りの床版に著しい漏水があり、それに伴い床版が剥離、浮いている状態。抜け落ちる恐れがあるため早期の対策が必要である。	II	II	III	II	II	II	防食機能の劣化	腐食	うき	防食機能の劣化	腐食	路面の凹凸			

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果												全景写真						
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部 その他	主桁		横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	
421	大正橋	保原・桑折線	37.82828,140.52022	37.82828	140.52022	2005	20	鋼橋	280.0	8.5	5	保原土木事務所	その他	無	一般道	不明管	-	○	-	-	-	H28	II	R2	II	照明星柱付け根部孔食の原因確認及び、下部工胸壁のひびわれはASRの疑いもあるため、詳細調査等早めの対策が望ましい。	II	II	II	II	I	III	防食機能の劣化	防食機能の劣化	剥離・鉄筋露出	ひびわれ	-	腐食	
422	新川橋	保原・桑折線	37.82858,140.52033	37.82858	140.52033	1981	44	鋼橋	29.0	9.5	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	前回点検時と同様の損傷状況であるが、予防保全の観点から支承防錆工や伸縮装置の非排水化の実施が望ましい。	II	I	II	II	II	III	腐食	-	剥離・鉄筋露出、床版ひびわれ	ひびわれ、漏水・遊離石灰、土砂堆積	遊間の異常、うき、腐食、土砂堆積	変形・欠損、うき、漏水・滞水		
423	古川橋	保原・桑折線	37.82158,140.54558	37.82158	140.54558	1970	55	RC橋	5.3	9.7	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	主材の損傷は局部的であり軽微、次回点検まで経過観察とする。	II	-	-	I	I	II	剥離・鉄筋露出	-	-	-	その他(目地材劣化)	舗装の異常		
424	猫川橋	保原・伊達崎・桑折線	37.83606,140.56153	37.83606	140.56153	1983	42	鋼橋	28.0	8.2	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	前回点検時に確認されなかった損傷であり、予防保全の観点から上管ストッパー切断等の遊間の確保が望ましい。	I	I	II	I	II	II	-	-	床版ひびわれ	-	遊間の異常、支承部の機能障害	ひびわれ、漏水・遊離石灰		
425	観音沢橋	保原・伊達崎・桑折線	37.84762,140.53144	37.84762	140.53144	1960	65	RC橋	3.7	8.0	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	下流側防護柵の根本部が破断しており、第三者被害の防止を兼ねて早期に対策を講じる必要がある。	-	-	II	II	-	III	-	-	剥離・鉄筋露出	漏水、滞水	-	ひびわれ、傾き、変形、破断		
426	飯出橋	平松・梁川線	37.85217,140.66169	37.85217	140.66169	1960	65	RC橋	5.0	6.4	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	橋台の損傷は局部的であり軽微、次回点検まで経過観察とする。	I	-	-	II	I	II	-	-	-	剥離・鉄筋露出	-	漏水・滞水		
427	北町頭陸橋	平松・梁川線	37.85872,140.61644	37.85872	140.61644	1972	53	RC橋	8.8	12.1	1	保原土木事務所	鉄道	無	一般道	不明管	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	カルバートのひびわれは予防保全の観点から状況に応じて補修を行うのが望ましい。地震側面のうきは剥離による第三者被害が懸念されるため早めの対策が望ましい。	II	-	-	II	-	III	ひびわれ	-	-	ひびわれ	-	うき	
428	北新井橋	平松・梁川線	37.85853,140.62042	37.85853	140.62042	1972	53	鋼橋	35.9	6.5	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	III	伸縮装置の漏水により桁端部の孔食、支承の腐食、および地震の影響と考えられる支承の転倒・伸縮装置上の段差等が確認されるため、早期の対策が望まれる。	III	II	II	II	III	III	腐食	防食機能の劣化	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	支承の機能障害	路面の凹凸		
429	宮本橋	平松・梁川線	37.84797,140.65846	37.84797	140.65846	1981	44	RC橋	2.5	5.8	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	水道管	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	橋台の洗掘は進行する可能性があり、状況に応じて補修を行うのが望ましい。	I	-	-	II	I	II	-	-	-	洗掘	-	ひびわれ	
430	榑倉橋	平松・梁川線	37.85066,140.65125	37.85066	140.65125	1994	31	RC橋	5.5	6.5	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から状況に応じて措置を講ずるのが望ましい。	II	-	-	I	I	II	剥離・鉄筋露出	-	-	-	-	変形・欠損		











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果											全景写真							
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目					法定2巡目点検												
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類						
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部 その他		主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	
431	琴平橋	福島・保原線	37.81439, 140.54839	37.81439	140.54839	1987	38	PC橋	9.0	11.4	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	不明管	—	○	—	—	—	H27	I	R2	II	下部工にひびわれが見られる。前回点検時から大きな進展がないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	I	—	I	II	I	II	—	—	—	ひびわれ	—	腐食	
432	高清水橋	飯坂・保原線	37.78792, 140.52894	37.78792	140.52894	1986	39	RC橋	8.4	10.2	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	頂版、側壁、舗装に損傷が確認されたため、予防保全の観点から対策を検討する必要がある。	—	—	II	II	—	II	—	—	漏水、遊離 石灰	ひびわれ、 欠損	—	ひびわれ		
433	中森橋	飯坂・保原線	37.80536, 140.57391	37.80536	140.57391	1989	36	PC橋	13.4	10.3	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	主桁、橋台、舗装、地覆、伸縮装置、防護柵に損傷が確認されたため、予防保全の観点から対策を検討する必要がある。	II	—	I	II	I	II	欠損、うき	—	—	ひびわれ、 洗掘	—	ひびわれ、 段差、目地 欠損、ポルト ト脱落		
434	中屋敷橋	飯坂・保原線	37.81824, 140.58743	37.81824	140.58743	1986	39	RC橋	3.6	10.0	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	側壁、舗装に損傷が確認されたため、予防保全の観点から対策を検討する必要がある。	—	—	I	II	—	II	—	—	漏水、遊離 石灰、ひび われ	—	ひびわれ			
435	磐城前橋	飯坂・保原線	37.78291, 140.54934	37.78291	140.54934	1982	43	PC橋	18.8	10.2	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	床版、横桁、地覆、防護柵に損傷が確認されたため、予防保全の観点から対策を検討する必要がある。	I	II	II	I	I	II	—	漏水、遊離 石灰	漏水、遊離 石灰	—	—	欠損、目地 欠損、塗膜 劣化		
436	統一橋	飯坂・保原線	37.79783, 140.56281	37.79783	140.56281	1970	55	PC橋	18.0	8.5	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	不明管	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	下部工にひびわれや遊離石灰が見られるとともに、高欄の支柱基部に亀裂が見られた。前回点検時から大きな進展がないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	I	I	I	II	I	II	—	—	—	ひびわれ	—	亀裂	
437	武士沢橋	飯坂・保原線	37.79720, 140.57233	37.79720	140.57233	1974	51	RC橋	5.5	6.5	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	III	R5	III	BOX、C内A1側及びA2側側壁に錆汁を伴う遊離石灰が生じていることから内部鉄筋の腐食状況を考慮し早期に対策を検討することが望ましい。	—	—	II	III	I	II	—	—	遊離石灰、 洗掘、ズレ、 目地脱落、 うき、鉄筋 露出	洗掘、ズレ、 目地脱落、 うき、鉄筋 露出	—	錆、塗膜劣 化		
438	万正寺橋	飯坂・桑折線	37.84274, 140.51031	37.84274	140.51031	1977	48	PC橋	16.0	16.0	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	NTT通信管	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	パラペット背面の舗装に2.0cm以上の段差が生じていることから走行性を考慮し対策を検討することが望ましい。	I	II	I	II	II	III	—	ふん書、う き	—	ひびわれ、 漏水、遊離 石灰	欠損	ひびわれ、 段差、剥 離、変形	
439	峠下橋	白石・国見線	37.89973, 140.51856	37.89973	140.51856	1956	69	RC橋	2.1	7.7	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	橋台の洗掘は進行する可能性があり、状況に応じて補修を行うのが望ましい。	I	—	—	II	I	II	—	—	—	洗掘	—	漏水・湧水		
440	小坂橋	白石・国見線	37.89262, 140.52233	37.89262	140.52233	1984	41	RC橋	4.2	5.9	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から状況に応じて措置を講ずるのが望ましい。	II	—	—	II	I	III	剥離・鉄筋 露出	—	—	剥離・鉄筋 露出	—	路面の凹凸		











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果												全景写真						
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占有物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検														
				判定区分	変状の種類						所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																
				健全性	健全性	健全性	健全性	健全性	健全性	健全性													健全性	健全性	健全性	健全性	健全性	健全性	健全性	健全性	健全性		健全性	健全性	健全性			
441	柿ノ木橋	白石・国見線	37.88544, 140.52944	37.88544	140.52944	1975	50	PC橋	19.7	11.5	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	横桁や間詰め部に橋面浸透による漏水・遊離石灰が見られるとともに、かぶり不足による剥離・鉄筋露出が見られるが、大きな進展がないことから予防保全観点の対策が望ましい。	II	II	II	II	II	II	変形・欠損	漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出	土砂詰り	変形・欠損	防食機能の劣化	
442	蟹坂橋	白石・国見線	37.88533, 140.52958	37.88533	140.52958	1937	88	RC橋	5.0	6.6	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	床版、橋台、支保部、舗装、防護柵に損傷が確認されたため、予防保全の観点から対策を検討する必要がある。	-	-	II	II	II	II	-	-	うき、剥離、鉄筋露出	漏水	変形	ひびわれ、腐食、塗膜劣化	
443	太子堂橋	白石・国見線	37.87412, 140.53941	37.87412	140.53941	1979	46	RC橋	3.6	16.6	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	頂版、側壁、舗装、地覆、防護柵、側面に損傷が確認されたため、予防保全の観点から対策を検討する必要がある。	-	-	II	II	-	II	-	-	うき、漏水、目地脱落、鉄筋露出	ひびわれ、うき	-	ひびわれ、遊離石灰、塗膜劣化、欠損	
444	風呂沢橋	大枝・貝田線	37.88595, 140.64427	37.88595	140.64427	1973	52	RC橋	4.7	8.4	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	I	主部材については特に損傷は見られない。	I	-	-	I	I	II	-	-	-	-	-	漏水・滞水	
445	大石橋	川前・梁川線	37.88594, 140.64427	37.88594	140.64427	1957	68	PC橋	6.0	8.0	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H29	I	R4	II	伸縮装置からの漏水・舗装の段差が確認される。伸縮装置の交換が望ましい。	I	I	I	II	I	III	-	-	-	漏水	-	段差	
446	樋の口橋	川前・梁川線	37.87450, 140.63467	37.87450	140.63467	1968	57	RC橋	27.1	6.7	2	保原土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	前回点検時と同様の損傷状況であるが、早期の支保防錆工や伸縮装置の非排水化を要する。	II	II	II	II	III	II	ひびわれ	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	漏水・滞水	腐食	うき、漏水・滞水、舗装の異常、腐食	
447	兜橋	川前・梁川線	37.89017, 140.64631	37.89017	140.64631	1971	54	PC橋	155.0	10.0	3	保原土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	前回点検時に確認されなかった損傷であり、予防保全の観点からひび割れ注入工等の実施が望ましい。	II	I	II	II	I	III	ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	変形・欠損、剥離、鉄筋露出、漏水・滞水、路面の凹凸、腐食、破断	
448	藤田橋	赤井畑・国見線	37.87834, 140.54028	37.87834	140.54028	1975	50	RC橋	3.0	5.8	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から状況に応じて措置を講ずることが望ましい。	II	-	-	II	I	I	剥離・鉄筋露出	-	-	ひびわれ	-	-	
449	太田川橋	赤井畑・国見線	37.88014, 140.54519	37.88381	140.54221	1973	52	PC橋	16.6	8.2	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	桁端部にはく離・鉄筋露出・漏水・遊離石灰、地覆のうきが確認される為、断面修復及び防水層設置が望ましい。	II	II	II	II	I	II	漏水・遊離石灰	はく離・鉄筋露出・漏水・遊離石灰	はく離・遊離石灰	アルカリシリカ反応	-	変形・欠損・うき、漏水・遊離石灰・防食機能の劣化	
450	山崎橋	赤井畑・国見線	37.88677, 140.54412	37.88677	140.54412	1970	55	RC橋	40.4	9.9	2	保原土木事務所	道路	無	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	I	壁高欄のコンクリート補強材の損傷は高速道路路上であり第三者被害が懸念されるため、早期の対策が必要である。	I	-	I	I	I	III	-	-	-	-	-	コンクリート補強材の損傷	

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果											全景写真						
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検														
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類					
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部 その他		主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他
451	城戸ノ内橋	上小国・下川原線	37.74916,140.56431	37.74916	140.56431	1935	90	鋼橋	18.5	7.0	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	I	R5	III	舗装のポットホール補修跡周りにコンクリート床版上面が土砂化しているため早期に対策を講じる必要がある。	I	I	III	II	I	III	-	-	漏水、遊離 石灰、剥 離、欠損	漏水、剥 離、遊離石 灰、ひびわ れ	-	剥離、滞水	
452	荒川橋	上小国・下川原線	37.78374,140.55778	37.78374	140.55778	1959	66	RC橋	6.5	7.8	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	伸縮装置周りの舗装が剥離し床版上面及び埋設伸縮装置が露出しているため走行性を考慮し早期に対策を検討することが望ましい。	-	-	II	II	I	III	-	-	ひびわれ、 剥離、鉄筋 露出、遊離 石灰	漏水、剥離	-	剥離、ひび われ、欠 損、うき、 錆	
453	下ノ内橋	山口・保原線	37.78754,140.55780	37.78754	140.55780	1959	66	PC橋	18.0	8.5	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	床版、橋台、舗装、伸縮装置、地覆、防護柵に損傷が確認されたため、予防保全の観点から対策を検討する必要がある。	I	I	II	II	I	II	-	-	漏水、遊離 石灰	ひびわれ、 欠損、漏 水、遊離石 灰	-	ひびわれ、 剥離、鉄筋 露出、遊離 石灰、錆	
454	磐城前橋	山口・保原線	37.77789,140.54092	37.77789	140.54092	1992	33	PC橋	21.7	10.0	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	パラベット背面の舗装に2.0cm以上の段差が生じていることから走行性を考慮し対策を検討することが望ましい。	I	-	II	I	I	III	-	-	遊離石灰	-	-	段差、ひび われ、欠損	
455	富沢跨道橋	山口・保原線	37.77788,140.54092	37.77788	140.54092	1996	29	PC橋	16.0	10.5	1	保原土木事務所	道路	無	一般道	-	-	-	○	-	H29	I	R4	II	橋台にひびわれが確認された。次回点検時に補修補強する事が望ましい。	I	I	I	II	I	I	-	-	-	ひびわれ	-	-	
456	泉田橋	国見・福島線	37.87980,140.51888	37.87980	140.51888	1973	52	RC橋	7.2	7.5	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から状況に応じて措置を講ずることが望ましい。	II	-	II	II	I	II	防食機能の 劣化	-	剥離・鉄筋 露出	漏水・遊離 石灰	-	剥離・鉄筋 露出	
457	瀬戸場橋	国見・福島線	37.82831,140.50505	37.82831	140.50505	1963	62	PC橋	5.9	9.8	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	水道管	○	-	-	-	H26	II	R1	I	主部材については特に損傷は見られない。	I	-	I	I	I	II	-	-	-	-	-	剥離・鉄筋 露出	
458	産ヶ沢橋	国見・福島線	37.83411,140.51297	37.83684	140.50967	1960	65	RC橋	31.6	6.8	3	保原土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	III	前回点検時と同様の損傷状況であるが早期の断面修復工や伸縮装置の非排水化を要する。	II	III	II	II	III	III	剥離・鉄筋 露出、うき	剥離・鉄筋 露出	床版ひびわ れ	剥離・鉄筋 露出	腐食	剥離・鉄筋 露出、漏 水・滞水、 路面の凹凸	
459	太田橋	国見・福島線	37.88752,140.52256	37.88752	140.52256	2004	21	PC橋	13.1	9.8	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	損傷が局部的であり軽微、次回点検まで経過観察とする。	I	-	I	II	I	II	-	-	-	ひびわれ	-	その他(舗 装材劣化)	
460	網田橋	国見・福島線	37.83770,140.51072	37.83770	140.51072	1971	54	RC橋	3.1	4.0	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	水道管	○	-	-	-	H26	II	R1	I	特に損傷は見られない。	I	-	-	I	I	I	-	-	-	-	-		











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元											点検計画										点検結果													全景写真																				
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目					法定2巡目点検																																	
																	点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																																	
						主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																																												
461	佐久間橋	国見・福島線	37.86583,140.52285	37.86583	140.52285	1971	54	RC橋	6.1	5.5	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	損傷が軽微、次回点検まで経過観察とする。	I	—	—	I	I	II	—	—	—	—	—	—	その他(目 地材劣化)	ゆるみ・脱 落																				
462	嘉地田橋	広畑・月館線	37.75913,140.64453	37.75913	140.64453	1980	45	鋼橋	18.5	7.0	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	III	橋台のひびわれは状況からアル骨の疑いがあり、早期に詳細調査等の対策が必要である。	II	II	II	III	II	III	腐食	腐食	漏水・遊離 石灰	ひびわれ	腐食	舗装の異常																						
463	小池田橋	広畑・月館線	37.74969,140.64075	37.74969	140.64075	1973	52	その他	2.1	7.8	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	I	R2	II	継手部に剥離が見られる。前回点検時から大きな進展がないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	I	—	—	II	—	II	—	—	—	剥離・鉄筋 露出	—	—	—	—	—	—	—	防食機能の 劣化																
464	旋田橋	広畑・月館線	37.74864,140.63958	37.74864	140.63958	1966	59	その他	2.3	7.6	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	I	R2	II	側壁に水平方向のひびわれが見られる。前回点検時から大きな進展がないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	I	—	—	II	—	II	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	路面の凹凸															
465	弘川橋	広畑・月館線	37.78312,140.65414	37.78312	140.65414	2002	23	RC橋	8.0	3.0	2	保原土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	下部工に剥離・漏水が確認される。次回点検時に状況に合わせて補修補強が望ましい。	I	I	II	II	I	I	—	—	—	—	—	—	はく離・鉄 筋露出	はく離・漏 水・遊離石 灰	—	—	—	—	—	—	—	—												
466	牡丹沢橋	広畑・月館線	37.75822,140.64444	37.75822	140.64444	1965	60	PC橋	10.5	7.0	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から状況に応じて措置を講ずることが望ましい。	I	—	II	II	I	II	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	舗装の異常													
467	高田橋	広畑・月館線	37.73974,140.63728	37.73974	140.63728	1981	44	RC橋	5.8	13.0	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	予防保全の観点から、状況に応じて補修を行うのが望ましい。	II	—	—	II	I	II	剥離・鉄筋 露出	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	舗装の異常											
468	箱崎橋	広畑・月館線	37.76350,140.65190	37.76350	140.65190	1956	69	RC橋	8.3	6.0	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から状況に応じて措置を講ずることが望ましい。	II	—	—	II	I	II	剥離・鉄筋 露出	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	路面の凹凸									
469	北町橋	五十沢・国見線	37.87548,140.60024	37.87548	140.60024	1968	57	PC橋	10.0	6.5	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	水道管	—	—	○	—	—	H27	II	R3	II	床版の漏水・遊離石灰、橋台のひびわれ、前回点検時と同様の損傷を確認。大きな進展がないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	I	—	II	II	I	II	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	変形・欠損						
470	滝川橋	五十沢・国見線	37.87486,140.56194	37.87486	140.56194	1967	58	鋼橋	20.7	6.0	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	不明管	—	○	—	—	—	H28	II	R2	II	鋼部材の経年による防食機能の劣化や床版のかぶり不足による剥離・鉄筋露出等が見られる。いずれも前回点検時から大きな進展がないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	II	II	II	II	II	II	防食機能の 劣化	防食機能の 劣化	剥離・鉄筋 露出	漏水・滞水	防食機能の 劣化	剥離・鉄筋 露出	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	点検計画					点検結果												全景写真					
																	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																	点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類												
																						主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他						
471	牛沢橋	五十沢・国見線	37.87629,140.58147	37.87629	140.58147	1960	65	RC橋	11.0	7.5	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	水道管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	主桁、床版に中性化によるものと推定される剥離・鉄筋露出が見られる。前回点検時から大きな進展がないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	II	I	II	II	II	II	剥離・鉄筋露出	-	剥離・鉄筋露出	漏水・滞水	腐食	防食機能の劣化	
472	界橋	五十沢・国見線	37.87694,140.54251	37.82055	140.56150	1960	65	RC橋	5.6	7.4	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	水道管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	主桁に中性化によるものと推定される剥離・鉄筋露出が見られる。前回点検時から大きな進展がないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	II	-	-	II	I	II	剥離・鉄筋露出	-	-	漏水・滞水	-	防食機能の劣化	
473	前柳橋	月館・雪山線	37.75541,140.60866	37.75541	140.60866	1981	44	鋼橋	66.0	9.7	2	保原土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	前回点検時と同様の損傷を確認。いずれも大きな進展がないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	II	I	II	II	I	II	腐食	-	床版ひびわれ	漏水・滞水	-	漏水・滞水		
474	土関橋	月館・雪山線	37.76350,140.61358	37.76743	140.61102	1976	49	PC橋	20.8	7.0	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	前回点検と同様の損傷状態であるが、構造安全性の観点から早期の防水工等の実施を要する。	II	-	III	II	I	II	剥離・鉄筋露出	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・遊離石灰、洗掘	-	剥離・鉄筋露出、うき、腐食、変形・欠損		
475	中ノ内橋	月館・川俣線	37.72006,140.59379	37.72006	140.59379	1959	66	RC橋	11.5	6.0	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	桁・床版にひびわれ・剥離、支承の腐食が確認されるため、次回点検時に補修補強が望ましい。	II	II	II	II	II	II	ひびわれ・はく離・鉄筋露出	ひびわれ	ひびわれ・はく離・鉄筋露出	はく離・漏水	腐食	腐食		
476	籠ノ腰橋	月館・川俣線	37.72572,140.59731	37.72572	140.59731	1986	39	RC橋	3.4	8.0	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	床版・橋台に剥離・アルカリシリカ可能性あり、次回点検時に補修補強が望ましい。	I	I	II	II	-	II	-	-	はく離	はく離・アルカリシリカ反応の可能性あり	-	防食機能の劣化・ひびわれ		
477	割田橋	月館・川俣線	37.72595,140.59748	37.72595	140.59748	1957	68	その他	4.2	13.8	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	水道管	-	-	-	○	H30	III	R5	III	鋼材主桁で広範囲にわたり腐食に伴う板厚減少が発生しているため早期に対策を検討することが望ましい。	III	-	II	II	I	II	腐食	-	遊離石灰、うき、豆板、鉄筋露出	漏水、遊離石灰	-	ひびわれ、鉄筋露出、欠損、塗膜劣化		
478	早稲田橋	月館・川俣線	37.71654,140.59052	37.71654	140.59052	1970	55	PC橋	21.5	10.0	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	水道管	-	-	-	○	H30	II	R5	III	床版に錆汁を含むつらら状の遊離石灰が生じているため、鉄筋の腐食を伴う内部通水が発生していることを考慮し、早期に対策を講じることが望ましい。	I	-	III	II	I	III	-	-	遊離石灰	ひびわれ、漏水、遊離石灰	-	段差、欠損、ひびわれ、剥離、腐食		
479	榎ノ越橋	月館・川俣線	37.71405,140.58825	37.71405	140.58825	1986	39	PC橋	7.4	7.7	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	H30	II	R5	II	床版、橋台、橋面、防護柵に損傷が確認されたため、予防保全の観点から対策を検討する必要がある。	I	-	II	II	I	II	-	-	遊離石灰	漏水	-	ひびわれ、剥離、変形、錆			
480	阿久津橋	丸森・雪山線	37.80183,140.62239	37.80428	140.61993	2004	21	鋼橋	28.6	7.8	1	保原土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	III	前回点検と同様の損傷状態であるが、構造安全性の観点から早期の当板補強工や塗装塗り替え工等の実施を要する。	III	I	II	II	III	II	腐食	-	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出	腐食、土砂詰まり	変形・欠損、漏水、路面の凹凸、腐食		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果												全景写真								
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																	
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類									
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部 その他	主桁		横桁	床版	下部 構造	支承部	その他			
481	扇橋	丸森・雲山線	37.78662,140.59432	37.78662	140.59432	1987	38	PC橋	5.4	8.9	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	NTT通信管・水道管	○	-	-	-	-	H26	II	R1	I	主部材については特に損傷は見られない。	I	-	I	I	I	II	-	-	-	-	-	-	変形・欠損		
482	下日向橋	丸森・雲山線	37.78523,140.59160	37.78523	140.59160	1960	65	RC橋	3.3	12.3	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	局部的な損傷かつ軽微、次回点検まで経過観察とする。	II	-	-	I	I	I	剥離・鉄筋露出	-	-	-	-	-	-	-	
483	西裏橋	丸森・雲山線	37.78524,140.59164	37.78524	140.59164	1960	65	RC橋	4.0	13.5	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	水道管	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から状況に応じて補修を行うことが望ましい。	II	-	-	II	-	II	剥離・鉄筋露出	-	-	ひびわれ	-	ひびわれ			
484	丹鶴橋	丸森・雲山線	37.79008,140.62406	37.79259	140.62149	1957	68	PC橋	51.5	8.0	2	保原土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	III	構造安全性の観点から早期の断面修復工等の実施を要する。	III	III	I	II	III	II	剥離・鉄筋露出、うき	剥離・鉄筋露出	-	土砂詰まり	腐食	剥離・鉄筋露出、漏水・滞水、変形・欠損				
485	木高橋	丸森・雲山線	37.80724,140.67791	37.80724	140.67791	1964	61	RC橋	3.5	3.9	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から状況に応じて補修を行うことが望ましい。	II	-	-	II	I	II	剥離・鉄筋露出	-	-	剥離・鉄筋露出	-	漏水・滞水				
486	下河原大橋	丸森・雲山線	37.79106,140.60561	37.79015	140.59711	1972	53	鋼橋	36.6	9.2	2	保原土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	前回点検と同様の損傷状態であるが、構造安全性の観点から早期の断面修復工等の実施を要する。	II	I	III	II	II	II	腐食	-	剥離・鉄筋露出	ひびわれ	腐食	変形・欠損、舗装の異常				
487	上高谷橋	丸森・雲山線	37.80986,140.66729	37.80986	140.66729	1964	61	鋼橋	2.2	3.7	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から状況に応じて措置を講ずることが望ましい。	II	-	II	II	-	II	防食機能の劣化	-	剥離・鉄筋露出	洗掘	-	変形・欠損				
488	竹の花橋	丸森・梁川線	37.88479,140.67281	37.88479	140.67281	1981	44	鋼橋	11.0	5.5	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	H26	III	R1	III	主桁の遊間異常は構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に詳細調査等の対策を講ずることが望ましい状態。	III	I	II	II	I	II	遊間の異常	-	漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出	-	変形・欠損				
489	第8梁川二線橋	丸森・梁川線	37.86686,140.62172	37.86686	140.62172	1984	41	PC橋	25.2	8.5	3	保原土木事務所	鉄道	無	一般道	不明管	-	○	-	-	-	H28	II	R2	III	かぶりコンクリート剥落の危険を伴う損傷が確認される。剥落による第三者(鉄道)被害が懸念されるため、早期に措置を講ずることが望ましい。	II	-	II	III	I	III	ひびわれ	-	漏水・遊離石灰	うき	-	剥離・鉄筋露出			
490	山舟生橋	丸森・梁川線	37.87670,140.66270	37.87670	140.66270	1977	48	PC橋	19.8	7.1	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	水道管	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から状況に応じて対策を行うことが望ましい。	I	-	II	II	I	III	-	-	漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出	-	舗装の異常、路面の凹凸			











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	点検計画					点検結果										全景写真								
																	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
																	点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類													
																						主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他						
491	新橋	丸森・梁川線	37.87222, 140.63950	37.87222	140.63950	1997	28	PC橋	48.0	6.7	2	保原土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	III	R3	I	橋梁補修工事が施されており、前回点検時に報告された損傷は全て対策済みである。	I	I	I	I	I	I	—	—	—	—	—	—		
492	蜂沢橋	丸森・梁川線	37.87892, 140.66666	37.87892	140.66666	1964	61	PC橋	7.4	7.0	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から機会を見て補修を行うのが望ましい。	I	—	II	II	I	II	—	—	漏水・遊離 石灰	ひびわれ	—	舗装の異常、 路面の凹凸		
493	番谷橋	丸森・梁川線	37.88395, 140.67145	37.88395	140.67145	1980	45	RC橋	4.9	6.2	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から機会を見て補修を行うのが望ましい。	I	—	—	II	I	II	—	—	—	ひびわれ	—	浮き		
494	葛瀬沢跨線橋	伊達・雲山線	37.82036, 140.56742	37.82036	140.56742	1977	48	RC橋	8.0	9.5	1	保原土木事務所	鉄道	無	一般道	不明管	—	○	—	—	—	H27	III	R2	III	かぶりコンクリート剥落の危険を伴う損傷が確認される。剥落による第三者(鉄道)被害が懸念されるため、早期に措置を講ずるのが望ましい。	III	—	—	II	III	—	III	うき、剥 離・鉄筋露 出	—	漏水・遊離 石灰	うき	—	舗装の異常	
495	伝蔵橋	伊達・雲山線	37.82037, 140.57943	37.82037	140.57943	1969	56	RC橋	8.0	10.0	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	III	R5	III	床版及びA1橋台全体に及ぶひびわれが確認されたため対策を早期に検討することが望ましい。	—	—	III	III	I	II	—	—	ひびわれ	ひびわれ、 剥離、遊離 石灰	—	ひびわれ、 剥離、変 形、遊離 石灰			
496	泉橋	伊達・雲山線	37.80792, 140.61769	37.81030	140.61527	1960	65	鋼橋	39.0	8.0	3	保原土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	III	前回点検時に確認されなかった損傷であり早期の断面修復工の実施を要する。	II	I	II	III	III	III	腐食	—	床版ひびわ れ	剥離・鉄筋 露出、漏 水・遊離石 灰、洗掘	ゆるみ・脱 落	路面の凹 凸、変形、 欠損			
497	城ノ内橋	伊達・雲山線	37.82031, 140.55884	37.82031	140.55884	2002	23	RC橋	2.3	17.9	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	頂版、側壁、地盤に損傷が確認されたため、予防保全の観点から対策を検討する必要がある。	—	—	II	II	—	II	—	—	剥離、目地 脱落、遊離 石灰	うき	—	ひびわれ			
498	界橋	伊達・雲山線	37.81792, 140.57967	37.82055	140.56150	2005	20	PC橋	20.2	18.8	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	水道管	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	前回点検と同様の損傷を確認、大きな進展が見られないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	I	—	II	II	I	II	—	—	漏水・遊離 石灰	漏水・滞水	—	剥離・鉄筋 露出		
499	第1三丈測橋りょう	伊達・雲山線	37.82035, 140.56865	37.82035	140.56865	1970	55	RC橋	6.4	9.4	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	頂版、側壁、高欄に損傷が確認されたため、予防保全の観点から対策を検討する必要がある。	—	—	II	II	—	I	—	—	漏水	遊離石灰、 ひびわれ	—	防護柵の キャップの 欠損			
500	第2三丈測橋りょう	伊達・雲山線	37.82050, 140.56904	37.82050	140.56904	1970	55	RC橋	3.6	9.5	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	I	R5	II	側壁、舗装に損傷が確認されたため、予防保全の観点から対策を検討する必要がある。	—	—	I	II	—	II	—	—	—	ひびわれ	—	骨材露出、 ひびわれ			

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果													全景写真					
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部 その他	主桁	横桁		床版	下部 構造	支承部	その他	
501	宮下橋	伊達・雪山線	37.82055, 140.55620	37.82055	140.55620	1950	75	RC橋	2.1	25.1	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	頂版、側壁に損傷が確認されたため、予防保全の観点から対策を検討する必要がある。	—	—	II	II	—	I	—	—	漏水、遊離 石灰、剥 離、鉄筋 露出	ひびわれ	—	—		
502	東土橋	伊達・雪山線	37.81901, 140.58697	37.81901	140.58697	1962	63	RC橋	2.6	11.9	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	頂版、橋面、側面に損傷が確認されたため、予防保全の観点から対策を検討する必要がある。	—	—	II	I	—	I	—	—	剥離、鉄筋 露出、ひび われ、遊離 石灰	—	—	ひびわれ、 うき		
503	三日市橋	国道399号	37.82105, 140.54497	37.82105	140.54497	1966	59	RC橋	4.1	11.2	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	III	R5	II	床版、橋台、橋面、地覆、防護柵に損傷が確認されたため、予防保全の観点から対策を検討する必要がある。	—	—	II	II	I	II	—	—	漏水、遊離 石灰、うき	遊離石灰、 摩耗、洗 掘、ひび われ	—	—	ひびわれ、 剥離、錆	
504	弥生橋	国道399号	37.82091, 140.54845	37.82091	140.54845	1983	42	PC橋	9.7	13.0	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	水道管	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	床版の漏水・遊離石灰、橋台のひびわれ、いずれも大きな進展が見られないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	I	—	II	II	I	II	—	—	漏水・遊離 石灰	ひびわれ	—	剥離、うき	
505	村石橋	国道399号	37.73779, 140.61827	37.73779	140.61827	1954	71	RC橋	2.9	10.9	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	水道管	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から状況を見て措置を講ずることが望ましい状態。	II	—	—	II	I	II	漏水・遊離 石灰	—	—	剥離・鉄筋 露出	—	漏水・遊離 石灰	
506	竹の内橋	国道399号	37.73406, 140.63256	37.73406	140.63256	1970	55	PC橋	10.5	10.9	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	損傷が軽微、次回点検まで経過観察とする。	I	—	II	II	I	II	—	—	漏水・遊離 石灰	ひびわれ	—	路面の凹凸		
507	長岡跨線橋	国道399号	37.82197, 140.49273	37.82197	140.49273	1968	57	PC橋	16.2	9.6	1	保原土木事務所	鉄道	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	A1橋台にかぶり不足による剥離・鉄筋露出が見られる。前回点検時から大きな進展がないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	—	—	—	II	—	II	—	—	剥離・鉄筋 露出	—	腐食			
508	笹ヶ淵橋	国道399号	37.82057, 140.53105	37.82057	140.53105	1967	58	RC橋	3.1	12.4	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	床版、橋台、橋面、防護柵に損傷が確認されたため、予防保全の観点から対策を検討する必要がある。	—	—	II	II	I	II	—	—	剥離	漏水、遊離 石灰、剥 離、ひび われ、欠損	—	ひびわれ、 変形、錆		
509	月見橋	国道399号	37.73821, 140.61168	37.73821	140.61168	1962	63	RC橋	26.4	7.2	3	保原土木事務所	その他	無	一般道	不明管	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	今回点検で漏水・遊離石灰、コンクリート補強材の損傷、ひびわれが見られた。予防保全の観点から状況に応じた対策が望ましい。	II	II	II	II	I	II	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰	コンクリート 補強材の 損傷	ひびわれ	—	変形・欠損	
510	伊達橋	国道399号	37.81980, 140.51194	37.81980	140.51194	1967	58	鋼橋	288.0	7.6	4	保原土木事務所	その他	無	一般道	不明管	—	—	○	—	—	H28	II	R3	III	支承に地震の影響による支承の機能障害が確認された。構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。	III	II	III	II	III	III	腐食	腐食	コンクリート 補強材の 損傷	うき	支承の機能 障害	道間の異常	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果												全景写真					
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部 その他	主桁	横桁		床版	下部 構造	支承部	その他	
511	堰場橋	国道399号	37.73073, 140.63907	37.73073	140.63907	2001	24	PC橋	6.4	5.5	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	水道管	○	-	-	-	-	H26	II	R1	I	特に損傷は見られない。	I	-	I	I	I	II	-	-	-	-	-	漏水・滞水	
512	月館橋	国道349号	37.72906, 140.60474	37.72906	140.60474	1970	55	PC橋	13.0	7.5	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	不明管	-	-	○	-	-	H28	III	R3	II	前回点検後に幅員拡幅工事が施されており、前回III判定の主桁および舗装の損傷は対策済みである。	I	-	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離 石灰	漏水・滞水	-	舗装の異常	
513	大泉橋	国道349号	37.83200, 140.56722	37.83200	140.56722	1954	71	RC橋	15.0	9.5	2	保原土木事務所	その他	有	一般道	不明管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	主桁、床版の剥離・鉄筋露出、橋台のひびわれ、支承の腐食を確認。大きな進展がないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	II	I	II	II	II	II	剥離・鉄筋 露出	-	剥離・鉄筋 露出	ひびわれ	腐食	その他（排 水不良）	
514	下手渡橋	国道349号	37.71505, 140.60571	37.71505	140.60571	1988	37	鋼橋	60.7	10.0	1	保原土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	舗装に轢擦れによる2.0cm以上の段差が生じていることから走行性を考慮し早期に対策を検討することが望ましい。	II	I	I	II	II	III	塗膜劣化	-	-	ひびわれ	塗膜劣化	ひびわれ、 段差、鉄筋 露出、遊離 石灰		
515	広瀬橋	国道349号	37.85511, 140.60681	37.85511	140.60681	1993	32	鋼橋	84.9	17.0	3	保原土木事務所	その他	有	一般道	不明管	-	○	-	-	-	H28	II	R2	II	床版にひびわれや漏水・遊離石灰が見られるとともに、下部工にひびわれや路面の凹凸等が見られる。前回点検時から大きな進展がないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	II	II	II	II	II	II	防食機能の 劣化	防食機能の 劣化	漏水・遊離 石灰	ひびわれ	防食機能の 劣化	路面の凹凸	
516	寺木橋	国道349号	37.89218, 140.64248	37.89218	140.64248	1932	93	RC橋	4.4	7.0	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	III	R5	II	床版、橋台に損傷が確認されたため、予防保全の観点から対策を検討する必要がある。	-	-	II	II	I	I	-	-	鉄筋露出、 漏水、遊離 石灰、ひび われ	漏水、鉄筋 露出、剥 離、うき	-	-		
517	宮ノ内橋	国道349号	37.80630, 140.57253	37.80630	140.57253	1968	57	RC橋	3.4	12.7	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	床版、橋台、橋面、地覆、緑石、防護柵に損傷が確認されたため、予防保全の観点から対策を検討する必要がある。	-	-	II	II	I	II	-	-	剥離、鉄筋 露出、うき	うき	-	剥離、ひび われ、欠 損、錆		
518	舟橋	国道349号	37.81388, 140.56096	37.81388	140.56096	1972	53	鋼橋	25.1	12.5	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	III	R5	III	主桁端部・端部横桁・支承部に著しい腐食及び舗装に第三者被害が想定される段差が生じている。このことから早期に対策を講じる必要がある。	III	III	II	I	III	III	腐食、塗膜 劣化	腐食、塗膜 劣化	ひびわれ、 漏水、遊離 石灰	漏水	腐食、塗膜 劣化、土砂 堆積	ひびわれ、 段差、鉄筋 露出、剥 離、腐食		
519	古跡橋	国道349号	37.75032, 140.60698	37.75032	140.60698	1968	57	RC橋	2.5	18.1	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	頂版、側壁、底版、舗装に損傷が確認されたため、予防保全の観点から対策を検討する必要がある。	-	-	II	II	-	II	-	-	剥離、遊離 石灰、うき	剥離、鉄筋 露出、摩耗	-	ひびわれ		
520	館ノ内橋	国道349号	37.87864, 140.61648	37.87864	140.61648	1933	92	RC橋	4.8	8.2	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	水道管	○	-	-	-	-	H26	II	R1	III	耐荷力低下が懸念される状態。早期に措置を講ずべき状態。	III	-	-	II	I	II	剥離・鉄筋 露出	-	-	剥離・鉄筋 露出	-	舗装の異常	

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果											全景写真							
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定2巡目点検					変状の種類													
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																										
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																								
521	平橋	国道349号	37.80808,140.56987	37.80808	140.56987	1960	65	RC橋	2.3	12.6	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	III	床版に広範囲の鉄筋露出及び防護柵のガードパイプの欠損により、第三者被害が生じる可能性があるため早期に対策を検討することが望ましい。	-	-	III	I	-	III	-	-	漏水、うき、剝離、鉄筋露出、欠損	-	-	ひびわれ、塗膜劣化、欠損			
522	鳥内橋	国道349号	37.81535,140.55872	37.81535	140.55872	1930	95	RC橋	5.9	16.5	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	頂版、橋台、橋面、高欄に損傷が確認されたため、予防保全の観点から対策を検討する必要がある。	-	-	II	II	I	II	-	-	漏水、ひびわれ	漏水、遊離石灰、洗堀	-	-	ひびわれ、腐食、塗膜劣化		
523	西陣場橋	国道349号	37.77162,140.59718	37.77162	140.59718	1990	35	PC橋	30.3	12.4	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	床版、橋台、舗装、縁石、伸縮装置、落橋防止、防護柵に損傷が確認されたため、予防保全の観点から対策を検討する必要がある。	I	I	II	II	I	II	-	-	遊離石灰	ひびわれ、漏水	-	-	段差、ひびわれ、鉄筋露出、変形、ナットのゆるみ		
524	観音橋	国道349号	37.87616,140.61124	37.87616	140.61124	1933	92	RC橋	3.9	12.5	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から状況に応じて措置を講ずることが望ましい。	II	-	-	II	I	I	剝離・鉄筋露出	-	-	剝離・鉄筋露出	-	-	-		
525	埴野川橋	国道349号	37.86272,140.60798	37.86272	140.60798	1966	59	PC橋	41.2	6.0	2	保原土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
526	岩前橋	国道349号	37.81758,140.55508	37.81758	140.55508	1973	52	RC橋	3.5	6.6	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	側壁、側面、防護柵に損傷が確認されたため、予防保全の観点から対策を検討する必要がある。	-	-	I	II	-	II	-	-	剝離、漏水	-	-	ひびわれ、欠損、うき、変形			
527	滝沢橋	国道349号	37.88604,140.63216	37.88604	140.63216	1967	58	鋼橋	10.1	12.5	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	H26	III	R1	I	特に損傷は見られない。	I	-	I	I	I	I	-	-	-	-	-	-	-		
528	梁川大橋	国道349号	37.86746,140.60877	37.86746	140.60877	2008	17	PC橋	385.0	13.0	4	保原土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	床版のひびわれ、A2橋台のうきは地震の影響によるものと推定される。予防保全の観点から措置を講ずるのが望ましい状態。	II	I	II	II	II	II	ひびわれ	-	ひびわれ	うき	支保ゴムの変位	-	-	変形・欠損	
529	新桐木橋	国道349号	37.85642,140.59606	37.85642	140.59606	2003	22	鋼橋	69.6	18.8	2	保原土木事務所	その他	無	一般道	不明管	-	-	○	-	H28	II	R3	II	主桁や横桁に腐食が見られる。防水層の排水が部材にかり腐食を助長している。予防保全の観点から状況に応じ早めの対策が必要である。	II	II	I	II	I	II	腐食	腐食	-	漏水・滞水	-	-	その他（排水不良）		
530	第2藤瀬橋	国道115号	37.76009,140.66075	37.76009	140.66075	1967	58	鋼橋	24.7	7.0	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	III	支保部に著しい腐食が確認されたため、早期に対策を検討することが望ましい。	II	II	II	II	III	II	腐食、塗膜劣化	腐食、塗膜劣化	漏水、ひびわれ、鉄筋露出、遊離石灰	ひびわれ	腐食、塗膜劣化	剝離、脱落、腐食、塗膜劣化			











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果												全景写真						
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部 その他	主桁		横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	
531	中沢橋	国道115号	37.75471, 140.69020	37.75471	140.69020	1941	84	RC橋	5.7	10.6	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	床版、橋台、舗装、地覆、縁石、側面、防護欄に損傷が確認されたため、予防保全の観点から対策を検討する必要がある。	—	—	II	II	—	II	—	—	漏水、遊離 石灰、剥 離、ひび われ	遊離石灰、 剥離、鉄筋 露出、欠損	—	欠損、ひび われ、錆、 変形、剥離		
532	孫老内橋	国道115号	37.76190, 140.65144	37.76190	140.65144	1969	56	RC橋	6.7	7.4	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	橋台の剥離・鉄筋露出、前回点検時からの進展は見られず軽微、次回点検まで経過観察とする。	I	—	—	II	I	II	—	—	—	剥離・鉄筋 露出	—	変形・欠損		
533	地藏前橋	国道115号	37.75508, 140.69951	37.75508	140.69951	1940	85	RC橋	2.8	13.6	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	III	主桁の剥離・鉄筋露出は鉄筋に著しい腐食が見られるため、早期に措置を講ずべき状態。	III	—	—	I	—	II	剥離・鉄筋 露出	—	—	—	剥離・鉄筋 露出			
534	堀ノ内橋	国道115号	37.76823, 140.57869	37.76823	140.57869	1962	63	RC橋	2.4	8.5	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	III	R3	I	—	—	—	—	I	—	I	—	—	—	—	—			
535	第1藤岡橋	国道115号	37.75947, 140.57900	37.75951	140.66219	1967	58	鋼橋	38.6	8.3	3	保原土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	III	R3	III	P2橋脚の橋座に変形・欠損が見られ、支承の機能障害が疑われる。構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。	II	II	III	III	III	II	腐食	腐食	床版ひびわ れ	洗堀	支承の機能 障害	変形・欠損		
536	雲山川橋	国道115号	37.75697, 140.71713	37.75697	140.71713	1998	27	PC橋	16.4	12.0	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	床版の漏水・遊離石灰、橋台のひびわれ、いずれも前回点検時から大きな進展がないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	I	—	II	II	I	II	—	—	漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 漏水・滞水	—	路面の凹凸		
537	中瀬橋	国道115号	37.75959, 140.63441	37.75959	140.63441	1959	66	RC橋	32.0	6.9	2	保原土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	前回点検からの進展が見られないため、経過観察の上、状況に応じた対策を行うのが望ましい。	II	II	II	II	II	II	ひびわれ	うき	漏水・遊離 石灰	漏水・滞水	支承の機能 障害	変形・欠損		
538	町田橋	国道115号	37.75833, 140.72146	37.75833	140.72146	1972	53	鋼橋	31.0	8.0	1	保原土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	擁壁により舗装の一部で床版が露出しており土砂化の可能性があるので、対策を検討することが望ましい。	II	II	II	II	II	III	錆、塗膜劣 化	錆、塗膜劣 化	遊離石灰	漏水、ひび われ	腐食、塗膜 劣化	剥離、腐 食、塗膜劣 化、変形	
539	雲山橋	国道115号	37.75833, 140.72145	37.75833	140.72145	1998	27	PC橋	14.6	12.0	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	橋台にひびわれが見られる。前回点検時から大きな進展がないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	I	—	I	II	I	II	—	—	—	ひびわれ	—	変形・欠損		
540	岩崎橋	国道115号	37.76137, 140.62512	37.76137	140.62512	1959	66	RC橋	28.1	6.9	2	保原土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	前回点検時と同様の損傷を確認。いずれも大きな進展が見られないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	II	I	II	II	II	II	コンクリート 補強材の 損傷	—	漏水・遊離 石灰	ひびわれ	腐食	舗装の異常		










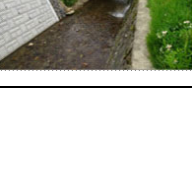
通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元												点検計画					点検結果												全景写真						
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																									
				主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																								
541	猫川歩道橋	保原・伊達崎・桑折線	37.83901,140.55856	37.83901	140.55856	1984	41	鋼橋	28.2	2.8	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	前回確認されなかった損傷であり、予防保全の観点から上管スリット切断工等の実施が望ましい。	I	I	II	II	II	III	—	—	床版ひびわれ	土砂堆積	腐食、遊間の異常	変形・欠損		
542	第1中屋敷歩道橋	伊達・雪山線	37.81891,140.58618	37.81891	140.58618	1965	60	PC橋	2.6	2.5	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	III	R1	III	主桁の剥離・鉄筋露出は道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。	III	—	I	I	I	II	剥離・鉄筋露出	—	—	—	—	—	路面の凹凸	
543	第2中屋敷歩道橋	伊達・雪山線	37.81867,140.58733	37.81867	140.58733	1982	43	PC橋	5.1	2.5	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	水道管	○	—	—	—	H26	II	R1	II	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から状況に応じて措置を講ずることが望ましい。	II	—	—	II	I	II	剥離・鉄筋露出	—	—	浮き	—	ひびわれ		
544	月見橋歩道橋	国道399号	37.73821,140.61142	37.73821	140.61142	1980	45	鋼橋	26.4	3.1	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	III	R3	II	前回点検でIII判定の床版は対策済み。主桁や横桁等の防食機能の劣化は予防保全観点の対策が望ましい。	II	II	I	I	II	I	防食機能の劣化	防食機能の劣化	—	—	防食機能の劣化	—		
545	伊達橋歩道橋	国道399号	37.81919,140.51183	37.81919	140.51183	1979	46	鋼橋	263.3	3.5	7	保原土木事務所	その他	無	一般道	不明管	—	○	—	—	H28	II	R2	II	主桁や横桁にボルトのゆるみが見られるとともに、鋼床版に遊離石灰や漏水による腐食が微見される。前回点検時から大きな進展が見られないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	II	II	II	II	II	II	ゆるみ・脱落	ゆるみ・脱落	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	腐食	遊間異常		
546	西原歩道橋	国道349号	37.73819,140.61178	37.73819	140.61178	1990	35	鋼橋	15.1	3.3	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	主桁、横桁の防食機能の劣化、ゴム支承の劣化が見られる。前回点検時から大きな進展が見られないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	II	II	I	II	II	II	防食機能の劣化	防食機能の劣化	—	ひびわれ	変色・劣化	防食機能の劣化		
547	1号ボックスカルバート	国道288号	37.43120,140.42439	37.43120	140.42439	1998	27	その他	5.0	16.5	1	県中建設事務所	道路	無	一般道	—	—	○	—	—	H27	III	R2	II	舗装、頂版、側壁、地覆は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
548	久保田橋	国道288号	37.41289,140.39267	37.41289	140.39267	1964	61	PC橋	16.8	6.4	1	県中建設事務所	鉄道	有	一般道	—	—	—	—	○	H27	II	R5	II	地覆にひびわれが確認される。道路橋の機能に支障は生じていないが、状況に応じて補修する事が望ましい。	—	—	—	—	—	II	—	—	—	—	—	ひびわれ		
549	浜田橋	国道288号	37.41427,140.39844	37.41427	140.39844	2016	9	RC橋	14.0	6.9	1	県中建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H27	II	R1	II	床版に0.20mm程度の床版ひびわれが確認された。軽微な損傷で補修の必要はないが、定期的な観察が必要と思われる。	—	—	II	I	—	II	—	—	床版ひびわれ	—	—	ひびわれ		
550	池ノ上橋	国道288号	37.43661,140.43386	37.43661	140.43386	1999	26	PC橋	15.4	6.5	1	県中建設事務所	道路	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	下部工に遊離石灰、ひびわれ、伸縮装置に漏水、後打ちコンクリートに欠損等が見られる。予防保全の観点から、措置を講ずることが望ましい。	I	—	I	II	I	II	—	—	—	漏水・遊離石灰、ひびわれ	—	—	剥離・鉄筋露出、漏水、路面の凹凸、欠損、舗装のひびわれ	










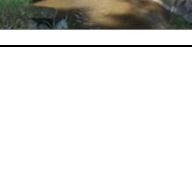
通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果											全景写真						
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
				判定区分	変状の種類				所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																		
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	主桁														横桁	床版	下部 構造	支保部	その他													
551	西田大橋	国道288号	37.43481, 140.42780	37.43481	140.42780	1998	27	鋼橋	267.5	12.3	8	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	III	橋脚にひびわれが見られるため、早期補修の実施が望ましい。土砂堆積は、維持工事にて対応が望ましい。	II	II	II	III	II	III	防食機能の劣化	防食機能の劣化	床版ひびわれ、漏水・遊離石灰	ひびわれ	変形・欠損	高欄(変形)、地覆(欠損)、舗装(凹凸)、排水装置(土砂詰り)		
552	岡城橋	国道288号	37.41304, 140.39079	37.41304	140.39079	1963	62	その他	5.0	16.3	1	県中建設事務所	道路	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	頂版・側壁・地覆・舗装は予防保全の観点から補修が必要である。	—	—	II	II	—	II	—	—	ひびわれ、遊離石灰	ひびわれ	—	地覆・舗装		
553	久保田橋歩道橋	国道288号	37.41297, 140.39281	37.41297	140.39281	1968	57	鋼橋	28.0	1.5	1	県中建設事務所	鉄道	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	III	R5	III	主桁のボルトに脱落が確認される。道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に補修を行うことが望ましい。	III	—	—	—	—	III	ゆるみ・脱落	—	—	—	—	路面の凹凸		
554	小泉橋	国道288号	37.42301, 140.41735	37.42301	140.41735	1974	51	鋼橋	21.4	9.1	1	県中建設事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	—	○	—	H28	III	R3	III	アンカーボルトにゆるみが見られる。道路橋の機能に支障が生じる可能性があるため、早期に措置を講ずる必要がある。	I	I	II	II	III	II	—	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ、ゆるみ	腐食、欠損、路面の凹凸		
555	逢隈橋	国道288号	37.42212, 140.41340	37.42212	140.41340	1966	59	鋼橋	227.4	8.0	6	県中建設事務所	道路	有	一般道	NTT通信管・水道管	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	床版や下部工にひびわれや剥離が見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	I	II	II	II	III	—	—	剥離・鉄筋露出、うき、床版ひびわれ、漏水・遊離石灰	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、うき、漏水・遊離石灰	—	路面の凹凸	
556	清川橋	国道294号	37.38268, 140.11549	37.38268	140.11549	1972	53	RC橋	6.3	9.5	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	NTT通信管	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	主桁・下部構造・高欄・地覆・舗装・伸縮装置は予防保全の観点から補修が必要である。	II	—	—	II	I	II	漏水、鉄筋露出、ひびわれ、うき	—	—	欠損	—	高欄・地覆・舗装・伸縮装置	
557	常夏川橋	国道294号	37.39950, 140.06939	37.39950	140.06939	1974	51	鋼橋	21.5	8.0	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	III	主桁・支保は早期に措置が必要である。横桁・床版・下部構造・高欄・地覆・舗装・伸縮装置・排水装置は予防保全の観点から補修が必要である。	III	II	II	II	III	II	腐食	腐食	遊離石灰、鉄筋露出	剥離、ひびわれ	腐食、欠損	高欄・地覆・舗装・伸縮装置・排水装置		
558	元唐沢橋	国道294号	37.36024, 140.10830	37.36024	140.10830	1985	40	RC橋	6.5	7.0	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	上部構造・下部構造・支保・高欄・地覆・舗装・伸縮装置・排水装置は予防保全の観点から補修が必要である。	II	II	II	II	II	II	ひびわれ	鉄筋露出、ひびわれ、うき	遊離石灰、鉄筋露出、ひびわれ	うき	腐食	高欄・地覆・舗装・伸縮装置・排水装置		
559	玄板橋	国道294号	37.36773, 140.11061	37.36773	140.11061	1966	59	RC橋	2.5	7.0	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	下部構造・地覆・舗装・伸縮装置は予防保全の観点から補修が必要である。	I	—	—	II	—	II	—	—	—	遊離石灰	—	地覆・舗装・伸縮装置		
560	仲川橋	国道294号	37.39314, 140.08718	37.39314	140.08718	1971	54	RC橋	4.8	9.8	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	III	R3	III	主桁・床版は早期に措置が必要である。下部構造・支保・高欄・地覆・舗装・排水装置は予防保全の観点から補修が必要である。	III	I	III	II	II	II	漏水・遊離石灰、ひびわれ	—	遊離石灰、ひびわれ、剥離	腐食	高欄・地覆・舗装・排水装置			










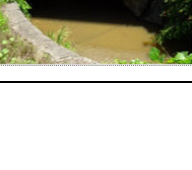
通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果											全景写真										
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																		
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類									
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部 その他		主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他				
561	唐沢橋	国道294号	37.34823, 140.11685	37.34823	140.11685	1970	55	PC橋	9.7	6.6	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	主桁・床版・高欄・地覆・舗装・伸縮装置は予防保全の観点から補修が必要である。	II	—	II	I	I	II	剥離	—	—	遊離石灰	—	—	高欄・地覆・舗装・伸縮装置			
562	中川歩道橋	郡山・湖南線	37.39410, 140.13060	37.39410	140.13060	1986	39	鋼橋	33.7	2.5	2	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	III	R3	III	高欄に変形・欠損が見られる。転落など第三者に被害を及ぼす可能性がある為、早期に措置を講ずる必要がある。	II	I	II	I	I	III	遊間の異常	—	—	漏水・遊離石灰、ひびわれ	—	—	変形・欠損、剥離、鉄筋露出、舗装のひびわれ			
563	田山橋	郡山・湖南線	37.39809, 140.25391	37.39809	140.25391	1958	67	RC橋	2.4	6.0	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	H27	II	R1	III	床版に剥離・鉄筋露出、うきが確認された。予防保全の観点から、断面修復工の補修が望ましい。	—	—	III	I	I	II	—	—	剥離・鉄筋露出、うき	—	—	ひびわれ				
564	親橋	郡山・湖南線	37.39346, 140.27800	37.39346	140.27800	1959	66	RC橋	5.4	7.9	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	H27	II	R1	II	床版に漏水・遊離石灰、下部工に剥離・鉄筋露出が確認された。軽微な損傷で補修の必要はないが、定期的な観察が必要と思われる。	—	—	II	II	I	I	—	—	漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出	—	—	—			
565	黒橋	郡山・湖南線	37.39301, 140.28730	37.39301	140.28730	1958	67	RC橋	5.9	8.6	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	H27	II	R1	II	床版に鉄筋露出、遊離石灰が確認された。軽微な損傷で補修の必要はないが、定期的な観察が必要と思われる。	—	—	II	I	I	III	—	—	鉄筋露出、遊離石灰	—	—	腐食、変形、欠損、漏水、舗装の異常				
566	近橋	郡山・湖南線	37.39039, 140.29757	37.39039	140.29757	1980	45	その他	6.8	17.8	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	III	R2	III	床版・橋台は早期に措置が必要である。地覆・舗装は予防保全の観点から補修が必要である。	—	—	III	III	—	II	—	—	腐食・穴、漏水・遊離石灰	剥離・欠損	—	—	地覆・舗装			
567	仲井橋	郡山・湖南線	37.38397, 140.12408	37.38397	140.12408	1980	45	鋼橋	71.1	10.0	2	県中建設事務所	その他	無	一般道	NTT通信管	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	床版、下部工にひびわれ、遊離石灰、防護柵、伸縮装置に変形・欠損等が見られる。予防保全の観点から、措置を講ずることが望ましい。	I	I	II	II	I	II	—	—	漏水・遊離石灰、ひびわれ	漏水・遊離石灰、ひびわれ	—	—	変形・欠損、剥離、路面の凹凸、腐食			
568	中川橋	郡山・湖南線	37.39420, 140.13060	37.39420	140.13060	1967	58	鋼橋	33.0	6.0	2	県中建設事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	○	—	—	H28	III	R3	III	支承本体に亀裂が見られる。道路橋の機能に支障が生じる可能性がある為、早期に措置を講ずる必要がある。	II	I	II	II	III	II	遊間の異常	—	—	漏水・遊離石灰、ひびわれ、うき	剥離、うき、ひびわれ	亀裂	—	—	変形・欠損、腐食	
569	鋼屋橋	郡山・湖南線	37.39316, 140.18415	37.39316	140.18415	1988	37	PC橋	8.2	8.0	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	H27	II	R1	II	床版に漏水・遊離石灰、下部工に最大0.40mmのひびわれが確認された。予防保全の観点から、ひびわれ補修が望ましい。	I	—	II	II	I	II	—	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ	—	—	欠損、鉄筋露出、舗装の異常、土砂詰まり			
570	三森大橋	郡山・湖南線	37.39541, 140.20423	37.39541	140.20423	1992	33	鋼橋	187.0	8.0	4	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	H27	II	R1	II	予防保全の観点から、再塗装、ひびわれ補修、断面修復工の補修が望ましい。	II	II	II	II	II	II	腐食、その他(ふん害)	腐食	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ、遊離石灰、鉄筋露出	腐食、ひびわれ、うき、欠損	腐食、防食機能の劣化、ひびわれ、鉄筋露出、遊離石灰				











通し番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果												全景写真								
						架設年度	経過年(2025年)	橋種	橋長[m]	幅員[m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路有無	自専道一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																	
																						点検年度	健全性	点検年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類									
主桁	横桁	床版	下部構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部構造	支承部	その他																														
571	泥布沢*カカア*ト	本宮・熱海線	37.48632.140.27545	37.48632	140.27545	1997	28	RC橋	2.3	14.0	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	-	-	O	-	-	-	H27	II	R2	III	床版・橋台は早期に措置が必要である。地覆・舗装は予防保全の観点から補修が必要である。	-	-	III	III	-	II	-	-	腐食・穴、漏水・遊離石灰	剥離・欠損	-	地覆・舗装			
572	二ツ橋	本宮・熱海線	37.47935.140.30241	37.47935	140.30241	1960	65	RC橋	43.8	6.0	3	県中建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・水道管	-	-	-	-	O	H30	II	R5	II	主桁にひびわれが確認される。道路橋の機能に支障は生じていないが、状況に応じて補修する事が望ましい。	II	I	II	II	I	III	ひびわれ	-	漏水・滞水	ひびわれ	-	路面の凹凸			
573	二ツ橋歩道橋	本宮・熱海線	37.47940.140.30241	37.47940	140.30241	1979	46	鋼橋	43.8	2.0	3	県中建設事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	O	H30	II	R5	II	鋼部材に腐食が確認される。道路橋の機能に支障は生じていないが、状況に応じて補修する事が望ましい。	II	II	II	II	II	III	腐食	腐食	腐食	腐食	腐食	腐食	腐食	腐食	路面の凹凸	
574	大沢橋	猪苗代・湖南線	37.44572.140.15279	37.44572	140.15279	1960	65	RC橋	21.2	5.5	2	県中建設事務所	その他	無	一般道	不明管	O	-	-	-	-	H27	II	R1	II	上部構造に最大0.65mmのひびわれ、鉄筋露出が確認された。予防保全の観点から、ひびわれ補修、断面修復工が望ましい。	II	II	II	I	II	II	ひびわれ、鉄筋露出、遊離石灰、うき	ひびわれ、うき	鉄筋露出、遊離石灰、床版ひびわれ	土砂詰まり	腐食	腐食、破断、欠損、変形、舗装の異常、ひびわれ			
575	横沢橋	猪苗代・湖南線	37.42285.140.14566	37.42285	140.14566	1988	37	PC橋	8.5	6.5	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	-	-	O	-	-	-	H27	II	R2	II	主桁・橋台・高欄・地覆・舗装は予防保全の観点から補修が必要である。	II	-	I	II	I	II	欠損	-	-	ひびわれ	-	高欄・地覆・舗装			
576	浜路橋歩道橋	猪苗代・湖南線	37.43898.140.14991	37.43898	140.14991	1971	54	鋼橋	9.0	1.5	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	-	-	O	-	-	-	H27	II	R2	III	主桁は早期に措置が必要である。床版・橋台・高欄・地覆・舗装・伸縮装置は予防保全の観点から補修が必要である。	III	II	II	I	II	II	腐食	腐食	鉄筋露出、ひびわれ、遊離石灰	-	腐食、モルタルの欠損	高欄・地覆・舗装			
577	浜路橋	猪苗代・湖南線	37.43897.140.14998	37.43897	140.14998	1971	54	PC橋	9.3	8.8	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	水道管	-	O	-	-	-	H27	II	R2	III	主桁は早期に措置が必要である。床版・橋台・高欄・地覆・舗装・伸縮装置は予防保全の観点から補修が必要である。	III	-	II	II	-	II	PC鋼材破断、ひびわれ	-	遊離石灰	ひびわれ、鉄筋露出	-	高欄・地覆・舗装、伸縮装置			
578	町小屋橋	猪苗代・湖南線	37.45283.140.15264	37.45283	140.15264	1962	63	PC橋	11.4	6.0	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	-	O	-	-	-	H27	II	R1	II	床版に漏水・遊離石灰が確認された。軽微な損傷で補修の必要はないが、定期的な観察が必要と思われる。	I	-	II	I	I	III	-	-	-	漏水・遊離石灰	-	腐食、破断、鉄筋露出、舗装の異常、防食機能の劣化				
579	加賀浜橋	猪苗代・湖南線	37.45712.140.15237	37.45712	140.15237	1966	59	RC橋	2.5	7.5	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	-	O	-	-	-	H27	II	R1	II	床版に1.20mmのひびわれ、鉄筋露出が確認された。予防保全の観点から、ひびわれ、断面補修が望ましい。	-	-	II	I	I	II	-	-	鉄筋露出、床版ひびわれ	-	-	ひびわれ、欠損、路面の凹凸、土砂詰まり				
580	宮館橋	小野・田母神線	37.29735.140.54031	37.29735	140.54031	1969	56	RC橋	10.3	6.8	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	-	O	-	-	-	H27	II	R1	II	主桁、床版に剥離・鉄筋露出が確認された。軽微な損傷で補修の必要はないが、定期的な観察が必要と思われる。	II	I	II	II	I	III	剥離・鉄筋露出	-	剥離・鉄筋露出	土砂詰まり	-	変形、鉄筋露出、欠損、土砂詰まり				



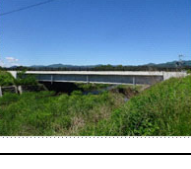






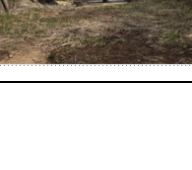
通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真							
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検														
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																								
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																						
581	静解橋	小野・田母神線	37.29966,140.54117	37.29966	140.54117	1969	56	RC橋	2.5	7.1	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H28	II	R3	III	主桁は早期に措置が必要である。下部構造・地覆・舗装は予防保全の観点から補修が必要である。	III	—	—	II	—	II	剥離・鉄筋露出、うき	—	—	剥離、うき	—	地覆・舗装	
582	農園橋	中ノ沢・熱海線	37.50984,140.27272	37.50984	140.27272	1969	56	RC橋	3.0	7.6	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	床版・橋台・地覆・舗装・伸縮装置は予防保全の観点から補修が必要である。	—	—	II	II	—	II	—	—	剥離・鉄筋露出、遊離石灰	橋台兼用護岸の崩れ	—	地覆・舗装・伸縮装置	
583	新明橋	中ノ沢・熱海線	37.50091,140.27740	37.50091	140.27740	1963	62	RC橋	3.3	7.6	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	高欄・地覆・舗装・伸縮装置は予防保全の観点から補修が必要である。	—	—	I	I	—	II	—	—	—	—	高欄・地覆・舗装・伸縮装置		
584	糞子内橋	中ノ沢・熱海線	37.51246,140.27090	37.51246	140.27090	1968	57	RC橋	3.5	11.3	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	III	床版は早期に措置が必要である。橋台・地覆・伸縮装置は予防保全の観点から補修が必要である。	—	—	III	II	—	II	—	—	鉄筋露出、うき	剥離	—	地覆・伸縮装置	
585	坂滑橋	中ノ沢・熱海線	37.50729,140.27497	37.50729	140.27497	1998	27	鋼橋	30.3	12.0	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	舗装、床版、A2橋台は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	I	II	II	I	II	—	—	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ、漏水・遊離石灰	—	路面の凹凸	
586	坂口橋	中ノ沢・熱海線	37.51995,140.26934	37.51995	140.26934	1974	51	鋼橋	31.8	9.8	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H27	III	R2	III	主桁は早期に措置を講ずることが望ましい。舗装、横桁、床版、下部工、支承部、伸縮装置は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	III	II	II	II	II	II	腐食、規格外のボルトの使用	腐食	床版ひびわれ	漏水跡	腐食	遊間の異常、路面の凹凸	
587	石筵橋	中ノ沢・熱海線	37.52989,140.26686	37.52989	140.26686	1974	51	鋼橋	30.7	8.7	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H27	III	R2	II	上部工、下部工、支承部、地覆、伸縮装置は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	I	II	II	II	II	腐食	—	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ、漏水・遊離石灰	腐食、欠損	欠損、漏水、遊間の異常	
588	牧場橋	中ノ沢・熱海線	37.54563,140.25923	37.54563	140.25923	1968	57	RC橋	3.0	7.9	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	主桁・下部構造・地覆・舗装は予防保全の観点から補修が必要である。	II	—	—	II	—	II	遊離石灰、鉄筋露出	—	—	遊離石灰、剥離	—	地覆・舗装	
589	疏水橋	長沼・喜久田線	37.45076,140.27783	37.45076	140.27783	1980	45	RC橋	13.6	8.7	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	主桁・橋台・高欄・地覆・舗装は予防保全の観点から補修が必要である。	II	—	I	II	I	II	欠損	—	—	ひびわれ	—	高欄・地覆・舗装	
590	大正橋	長沼・喜久田線	37.34942,140.26465	37.34942	140.26465	1970	55	RC橋	10.0	6.5	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	主桁にひびわれが確認される。道路橋の機能に支障は生じていないが、状況に応じて補修する事が望ましい。	II	I	I	II	I	II	ひびわれ	—	—	漏水・滞水	—	変形・欠損	








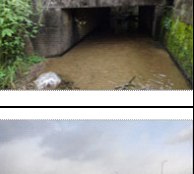


通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果												全景写真										
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																		
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類									
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部 その他		主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他				
591	芦の口橋	長沼・喜久田線	37.37693, 140.26268	37.37693	140.26268	1971	54	鋼橋	22.5	7.3	1	県中建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	III	R2	II	主桁・横桁・床版・橋台・支承・高欄・地覆・舗装・伸縮装置・排水装置は予防保全の観点から補修が必要である。	II	II	II	II	II	II	遊間異常、腐食	腐食	ひびわれ、遊離石灰、鉄筋露出	ひびわれ、うき	傾斜、腐食、モルタルの欠損	高欄・地覆・舗装・伸縮装置・排水装置					
592	みはる岩江橋	国道288号	37.43698, 140.45305	37.43698	140.45305	2013	12	鋼橋	118.8	12.3	3	県中建設事務所	道路	無	一般道	—	—	—	○	—	H30	II	R4	II	主桁の添接板ボルト腐食は前回点検時から進展が見られる為、予防保全の観点から防錆処理等の措置を講ずることが望ましい。下部構造のひびわれ、遊離石灰についてもひびわれ注入工等の措置を講ずることが望ましい。	II	I	I	II	I	I	腐食	—	—	—	ひびわれ、漏水・遊離石灰	—	—	—	—	—	
593	宮島橋	長沼・喜久田線	37.36136, 140.25952	37.36136	140.25952	1967	58	RC橋	2.9	9.1	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	主桁・橋台・高欄・地覆・舗装は予防保全の観点から補修が必要である。	II	—	I	II	I	II	欠損	—	—	—	ひびわれ	—	高欄・地覆・舗装				
594	桜橋	長沼・喜久田線	37.38210, 140.26178	37.38210	140.26178	1970	55	RC橋	16.6	6.5	1	県中建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	主桁にひびわれが確認される。道路橋の機能に支障は生じていないが、状況に応じて補修する事が望ましい。	II	—	II	II	I	II	ひびわれ	—	漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出	—	—	変形・欠損				
595	多田野橋	長沼・喜久田線	37.39769, 140.26846	37.39769	140.26846	1981	44	PC橋	13.7	15.0	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	III	主桁は早期に措置が必要である。横桁・床版・下部構造・支承部・緑石・舗装・伸縮装置は予防保全の観点から補修が必要である。	III	II	II	II	II	II	ひびわれ、欠損	遊離石灰、鉄筋露出	遊離石灰、鉄筋露出	ひびわれ	畜産モルタルのうき	緑石・舗装・伸縮装置					
596	花山橋	長沼・喜久田線	37.38740, 140.26158	37.38740	140.26158	1970	55	鋼橋	19.2	7.3	1	県中建設事務所	その他	有	一般道	水道管	—	○	—	—	—	H28	III	R2	III	支承は早期に措置が必要である。主桁・床版・橋台・地覆・舗装・伸縮装置は予防保全の観点から補修が必要である。	II	I	II	II	III	II	腐食	—	ひびわれ	鉄筋露出、ひびわれ、遊離石灰	亀裂、ズレ	地覆・舗装・伸縮装置				
597	天神橋	長沼・喜久田線	37.35554, 140.25966	37.35554	140.25966	1970	55	RC橋	14.6	7.8	1	県中建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	III	支承は早期に措置が必要である。主桁・横桁・床版・橋台・高欄・地覆・舗装・伸縮装置は予防保全の観点から補修が必要である。	II	II	II	II	III	II	ひびわれ、鉄筋露出	ひびわれ	ひびわれ、剥離・鉄筋露出	鉄筋露出、ひびわれ	腐食	高欄・地覆・舗装・伸縮装置					
598	緑橋	長沼・喜久田線	37.34706, 140.26416	37.34706	140.26416	1971	54	PC橋	10.3	6.5	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H27	II	R1	I	主要部材に損傷は見られない。健全な状態である。	I	—	I	I	I	II	—	—	—	—	—	変形、鉄筋露出、漏水、路面の凹凸、土砂詰まり					
599	反田橋	長沼・喜久田線	37.45443, 140.28223	37.45443	140.28223	1979	46	鋼橋	28.2	9.2	1	県中建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	III	支承本体は早期に措置を講ずることが望ましい。舗装・上部工・下部工・防護欄・地覆は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	II	II	II	III	II	腐食	腐食	床版ひびわれ	漏水・遊離石灰	腐食	腐食、欠損、路面の凹凸					
600	高関橋	長沼・喜久田線	37.44675, 140.26938	37.44675	140.26938	1982	43	鋼橋	11.0	8.0	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	III	主桁・支承は早期に措置が必要である。床版・高欄・舗装・伸縮装置・排水装置は予防保全の観点から補修が必要である。	III	I	II	I	III	II	腐食	—	鉄筋露出、ひびわれ	—	腐食	高欄・舗装・伸縮装置・排水装置					

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果													全景写真					
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部 その他	主桁	横桁		床版	下部 構造	支承部	その他	
601	夏出橋	長沼・喜久田線	37.44062, 140.26361	37.44062	140.26361	1973	52	鋼橋	64.0	7.0	2	県中建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H27	II	R1	II	上部構造に腐食、防食機能の劣化、下部工に最大1.30mmのひびわれが確認された。予防保全の観点から、再塗装、ひびわれ補修が望ましい。	II	II	II	II	II	II	腐食	腐食	床版ひびわれ、漏水	ひびわれ、遊離石灰、土砂詰まり、洗掃	腐食、変形、欠損	腐食、変形、鉄筋露出、遊間の異常、舗装の異常、土砂詰まり、欠損、移動		
602	町東橋	長沼・喜久田線	37.42167, 140.27500	37.42167	140.27500	1979	46	PC橋	6.5	9.2	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	主桁・橋台・高欄・地覆・舗装・伸縮装置・排水装置は予防保全の観点から補修が必要である。	II	—	I	II	I	II	剥離・鉄筋露出	—	—	ひびわれ	—	高欄・地覆・舗装・伸縮装置・排水装置		
603	河内橋	長沼・喜久田線	37.41597, 140.27358	37.41597	140.27358	1980	45	PC橋	43.3	12.0	2	県中建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H27	II	R1	II	上部構造に鉄筋露出、ひびわれ、下部工に最大0.45mmのひびわれが確認された。予防保全の観点から、断面修復工、ひびわれ補修が望ましい。	II	II	II	II	II	II	鉄筋露出、遊離石灰、変色・劣化	ひびわれ、鉄筋露出、遊離石灰	鉄筋露出、遊離石灰	ひびわれ、鉄筋露出、遊離石灰	変色・劣化	腐食、鉄筋露出、遊離石灰、うき、欠損、変色・劣化、変形、ひびわれ、舗装の異常、土砂詰まり、沈下		
604	西竜橋	飯野・三春・石川線	37.31398, 140.48639	37.31398	140.48639	1967	58	RC橋	5.3	11.6	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	不明管	—	—	—	○	—	H29	I	R4	II	予防保全の観点から、床版、橋台、高欄、地覆補修の実施が望ましい。	—	—	II	II	I	II	—	—	漏水・滞水	ひびわれ、漏水跡・錆汁	—	高欄(変形)、地覆(ひびわれ)	
605	河内1号橋	飯野・三春・石川線	37.28521, 140.50473	37.28521	140.50473	1966	59	PC橋	6.1	4.9	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	床版に遊離石灰が確認される。道路橋の機能に支障は生じていないが、状況に応じて補修する事が望ましい。	I	—	II	II	I	II	—	—	漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出	—	路面の凹凸		
606	高橋	飯野・三春・石川線	37.37660, 140.51303	37.37660	140.51303	1961	64	その他	6.0	6.0	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	I	健全な状態である。	I	—	—	I	—	I	—	—	—	—	—			
607	千穂高ボックスカルバート	飯野・三春・石川線	37.32218, 140.48764	37.32218	140.48764	1967	58	その他	2.4	13.7	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	主桁・橋台・高欄・地覆・舗装は予防保全の観点から補修が必要である。	II	—	I	II	I	II	欠損	—	—	ひびわれ	—	高欄・地覆・舗装		
608	種穂橋	飯野・三春・石川線	37.32557, 140.49578	37.32557	140.49578	1967	58	RC橋	11.0	6.5	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	防護欄に欠損が確認される。道路橋の機能に支障は生じていないが、状況に応じて補修する事が望ましい。	II	II	II	II	II	III	剥離・鉄筋露出、うき	漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出	漏水・滞水	腐食	変形・欠損		
609	城ノ内橋	飯野・三春・石川線	37.34111, 140.50524	37.34111	140.50524	1976	49	RC橋	9.4	10.6	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H27	III	R2	III	主桁、床版は早期に措置を講ずることが望ましい。横桁、支承本体、防護欄、伸縮装置、舗装は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	III	II	III	II	II	II	ひびわれ	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	うき	腐食	変形、漏水、剥離・鉄筋露出、路面の凹凸、舗装のひびわれ		
610	黒木橋	飯野・三春・石川線	37.38454, 140.50728	37.38454	140.50728	1961	64	RC橋	4.3	4.3	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	IV	R5	II	橋台に漏水が確認される。道路橋の機能に支障は生じていないが、状況に応じて補修する事が望ましい。	I	—	—	II	—	II	—	—	—	漏水・滞水	—	舗装の異常		











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果											全景写真							
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類						
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部 その他		主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	
611	河内2号橋	飯野・三春・石川線	37.29407,140.50524	37.29407	140.50524	1966	59	PC橋	11.1	5.5	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	主桁・橋台・高欄・地覆・舗装は予防保全の観点から補修が必要である。	II	-	I	II	I	II	欠損	-	-	ひびわれ	-	高欄・地覆・舗装		
612	藤石橋	飯野・三春・石川線	37.33532,140.50237	37.33532	140.50237	1967	58	RC橋	2.4	10.9	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	主桁・橋台・高欄・地覆・舗装は予防保全の観点から補修が必要である。	II	-	I	II	I	II	欠損	-	-	ひびわれ	-	高欄・地覆・舗装		
613	町橋	飯野・三春・石川線	37.34558,140.50897	37.34558	140.50897	1981	44	PC橋	6.7	7.0	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	水道管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	III	主桁は早期に措置が必要である。床版・地覆・舗装・伸縮装置は予防保全の観点から補修が必要である。	III	-	II	I	I	II	ひびわれ	-	遊離石灰	-	-	地覆・舗装・伸縮装置	
614	横町橋	飯野・三春・石川線	37.35055,140.51100	37.35055	140.51100	1983	42	PC橋	17.5	7.0	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	予防保全の観点から、主桁、床版、下部工補修の実施が望ましい。排水装置の土砂堆積は維持工事にて対応が望ましい。	II	-	II	II	I	II	ひびわれ	-	遊離石灰	ひびわれ	-	排水装置(土砂詰まり)、舗装(ひびわれ)、翼壁(遊離石灰)		
615	留守橋	郡山・長沼線	37.34636,140.26515	37.34636	140.26515	1969	56	PC橋	8.0	8.9	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	水道管	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	予防保全観点から、主桁、床版、下部工、高欄、舗装、伸縮装置補修が望ましい。土砂堆積は、維持工事にて対応が望ましい。	II	-	II	II	I	III	ひびわれ	-	遊離石灰	剥離	-	高欄(腐食)、伸縮装置(目地変形)舗装(凹凸)	
616	駒屋橋	郡山・長沼線	37.36362,140.30149	37.36362	140.30149	1966	59	RC橋	3.8	8.0	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H29	I	R4	II	予防保全の観点から、床版・高欄・地覆補修の実施が望ましい。支柱の残置は、第三者被害が懸念される。	-	-	II	I	I	II	-	-	剥離・鉄筋露出	-	-	高欄(旧支柱残存)、地覆(ボルト露出)		
617	宮前橋	郡山・長沼線	37.35786,140.28836	37.35786	140.28836	1969	56	RC橋	11.5	9.6	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	NTT通信管・水道管	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	予防保全の観点から、主桁、床版、下部工、高欄、地覆、舗装の補修の実施が望ましい。	II	I	II	II	I	III	うき	-	剥離・鉄筋露出	遊離石灰、鉄筋露出	-	高欄(鉄筋露出)、地覆(剥離)、舗装(凹凸)	
618	思案橋	郡山・長沼線	37.34896,140.27459	37.34896	140.27459	1943	82	RC橋	2.7	6.8	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	H27	II	R1	II	床版に剥離・鉄筋露出が確認された。軽微な損傷で補修の必要はないが、定期的な観察が必要と思われる。	-	-	II	I	I	I	-	-	剥離・鉄筋露出	-	-	-		
619	松本橋	郡山・長沼線	37.34623,140.26466	37.34623	140.26466	1969	56	PC橋	8.5	8.9	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	水道管	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	予防保全の観点から、主桁、床版、高欄、地覆、舗装、伸縮装置、緑石の補修の実施が望ましい。土砂堆積は、維持工事にて対応が望ましい。	II	-	II	II	I	III	剥離、豆板	-	遊離石灰	ひびわれ	-	高欄(腐食)地覆(ひびわれ)排水装置(土砂詰まり)伸縮装置(欠損)緑石(破損)擁壁(ずれ)	
620	境橋	郡山・長沼線	37.36314,140.30703	37.36314	140.30703	1967	58	RC橋	6.7	14.0	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	床版・橋台・高欄・地覆・緑石・舗装・伸縮装置・排水装置は予防保全の観点から補修が必要である。	-	-	II	II	-	II	-	-	漏水・遊離石灰	剥離	-	高欄・地覆・緑石・舗装・伸縮装置・排水装置		











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果												全景写真						
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他		主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他
621	川中橋	郡山・長沼線	37.36082, 140.28879	37.36082	140.28879	1994	31	PC橋	34.5	10.5	1	県中建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H27	II	R1	II	上部構造にひびわれ、遊離石灰、下部工に最大0.50mmのひびわれが確認された。予防保全の観点から、ひびわれ補修が望ましい。	II	II	II	II	II	II	ひびわれ、遊離石灰	ひびわれ、遊離石灰、土砂詰まり	変色・劣化、鉄筋露出	—	欠損、遊離石灰、変形、路面の凹凸、舗装の異常、土砂詰まり、ひびわれ			
622	川田橋	郡山・長沼線	37.36234, 140.31447	37.36234	140.31447	1984	41	PC橋	17.2	25.0	1	県中建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	舗装・主桁・床版・橋台・高欄・地覆・緑石・排水装置は予防保全の観点から補修が必要である。	II	—	II	II	I	II	剥離	—	遊離石灰	剥離、ひびわれ	—	高欄・地覆・緑石・排水装置		
623	成田橋1号橋	郡山・長沼線	37.36382, 140.32637	37.36382	140.32637	1999	26	RC橋	13.3	11.8	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H27	III	R2	III	床版・橋台は早期に措置が必要である。地覆・舗装は予防保全の観点から補修が必要である。	—	—	III	III	—	II	—	—	腐食・穴、漏水、遊離石灰	剥離・欠損	—	地覆・舗装		
624	雁木田橋	須賀川・三春線	37.37982, 140.44918	37.37982	140.44918	1973	52	RC橋	6.0	8.3	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H28	I	R2	III	床版・高欄・舗装は早期に措置が必要である。橋台は予防保全の観点から補修が必要である。	—	—	III	II	—	III	—	—	鉄筋露出	鉄筋露出、ひびわれ	—	高欄・舗装		
625	宮城橋	須賀川・三春線	37.37299, 140.44441	37.37299	140.44441	1977	48	鋼橋	45.0	9.8	2	県中建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	III	主桁に板厚減少を伴う著しい腐食が見られる。道路橋の機能に支障が生じる可能性があるため、早期に措置を講ずる必要がある。	III	I	II	II	I	II	脱着、腐食	—	ひびわれ	剥離・鉄筋露出	—	欠損、漏水、舗装のひびわれ、路面の凹凸、腐食		
626	大島橋	須賀川・三春線	37.36924, 140.42685	37.36924	140.42685	1977	48	RC橋	3.0	7.4	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	I	R3	I	構造物は健全である。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
627	小川橋	須賀川・三春線	37.35037, 140.41461	37.35037	140.41461	1979	46	鋼橋	19.4	7.0	1	県中建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H27	II	R1	II	主桁に亀裂、下部工に最大0.50mmのひびわれが確認された。予防保全の観点から、ひびわれ補修が望ましい。	II	I	II	II	II	II	亀裂、遊間の異常	—	遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ、土砂詰まり	腐食	変形、遊離石灰、欠損、遊間の異常、漏水、舗装の異常、土砂詰まり、防食機能の劣化		
628	前田橋	須賀川・三春線	37.33796, 140.40732	37.33796	140.40732	1960	65	RC橋	2.6	7.7	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H27	II	R1	I	主要部材に損傷は見られない。健全な状態である。	—	—	I	I	I	I	—	—	—	—	—	—	—	
629	眼鏡橋	須賀川・三春線	37.33642, 140.40757	37.33642	140.40757	1960	65	RC橋	25.0	7.0	2	県中建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・水道管	—	—	—	○	—	H29	III	R4	III	全般的に支承の腐食が進行しており、支承補修を早期に実施することが望ましい。	II	II	III	II	II	III	ひびわれ、剥離・鉄筋露出	剥離	遊離石灰	剥離・鉄筋露出	腐食	高欄(剥離)、地覆(欠損)、舗装(凹凸)	
630	大橋	須賀川・三春線	37.32825, 140.40977	37.32825	140.40977	1934	91	RC橋	20.0	5.5	2	県中建設事務所	その他	有	一般道	水道管	—	○	—	—	H27	II	R2	II	主桁・横桁・床版・橋台・橋脚・支承・高欄・舗装・親柱は予防保全の観点から補修が必要である。	II	II	II	II	II	II	剥離・鉄筋露出、うき	鉄筋露出、うき	遊離石灰、ひびわれ	剥離・鉄筋露出、うき、ひびわれ	腐食	高欄・舗装・親柱		











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	
631	安積疏水橋	郡山・矢吹線	37.34073.140.30128	37.34073	140.30128	1975	50	RC橋	5.9	7.7	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	III	床版・橋台は早期に措置が必要である。地覆・舗装は予防保全の観点から補修が必要である。	—	—	III	III	—	II	—	—	腐食・穴、漏水・遊離石灰	剥離・欠損	—	地覆・舗装		
632	北原橋	郡山・矢吹線	37.36543.140.30363	37.36543	140.30363	1975	50	RC橋	5.9	8.1	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	水道管	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	予防保全の観点から、床版、下部工、地覆補修の実施が望ましい。土砂堆積は、維持工事にて対応することが望ましい。	I	—	II	II	I	II	—	—	遊離石灰、鉄筋露出	ひびわれ	—	地覆(欠損)	
633	逢瀬川橋	郡山・矢吹線	37.41709.140.30713	37.41709	140.30713	1965	60	PC橋	34.9	6.0	3	県中建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管	—	—	○	—	—	H28	II	R3	I	構造物は健全である。	I	I	I	I	I	I	—	—	—	—	—	—	
634	馬場川橋	郡山・矢吹線	37.42958.140.32761	37.42958	140.32761	1977	48	PC橋	18.8	7.5	1	県中建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H27	III	R3	III	主桁は早期に措置が必要である。横桁・床版・支承・高欄・伸縮装置は予防保全の観点から補修が必要である。	III	II	II	I	II	II	遊離石灰、ひびわれ、定着部の異常	ひびわれ、鉄筋露出	定着部の異常、うき	—	うき	高欄・伸縮装置		
635	殿橋	郡山・矢吹線	37.38934.140.31904	37.38934	140.31904	1971	54	RC橋	2.5	7.2	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	III	床版・橋台は早期に措置が必要である。地覆・舗装は予防保全の観点から補修が必要である。	—	—	III	III	—	II	—	—	腐食・穴、漏水・遊離石灰	剥離・欠損	—	地覆・舗装		
636	馬場川橋	郡山・矢吹線	37.43336.140.33180	37.43336	140.33180	1970	55	RC橋	7.4	6.5	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H28	III	R2	III	床版・橋台は早期に措置が必要である。地覆・舗装は予防保全の観点から補修が必要である。	—	—	III	III	—	II	—	—	腐食・穴、漏水・遊離石灰	剥離・欠損	—	地覆・舗装		
637	阿弥陀橋	郡山・矢吹線	37.34672.140.30248	37.34672	140.30248	1970	55	PC橋	11.5	6.5	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	舗装、上部工、防護柵、地覆、伸縮装置、排水管は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	—	II	I	I	II	剥離	—	漏水・遊離石灰	—	—	変形・欠損、剥離、鉄筋露出、漏水、路面の凹凸、舗装のひびわれ		
638	沢布沢橋	郡山・矢吹線	37.43454.140.33336	37.43454	140.33336	1974	51	RC橋	4.7	7.0	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	III	床版・橋台は早期に措置が必要である。地覆・舗装は予防保全の観点から補修が必要である。	—	—	III	III	—	II	—	—	腐食・穴、漏水・遊離石灰	剥離・欠損	—	地覆・舗装		
639	番沢橋	郡山・矢吹線	37.35952.140.30199	37.35952	140.30199	1974	51	RC橋	4.2	7.0	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	III	床版・橋台は早期に措置が必要である。地覆・舗装は予防保全の観点から補修が必要である。	—	—	III	III	—	II	—	—	腐食・穴、漏水・遊離石灰	剥離・欠損	—	地覆・舗装		
640	女男川橋	郡山・矢吹線	37.36014.140.30204	37.36014	140.30204	1973	52	鋼橋	50.0	7.0	2	県中建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H27	II	R1	III	予防保全の観点から、再塗装、床版の補修、ひびわれ補修、断面修復工の補修が望まれる。	II	I	III	II	II	III	腐食、防食機能の劣化	—	腐食、漏水・遊離石灰、うき	土砂詰まり、ひびわれ、鉄筋露出、遊離石灰	腐食	腐食、欠損、ひびわれ、遊離石灰、路面の凹凸、舗装の異常、土砂詰まり		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真										
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																	
				判定区分	変状の種類				所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																				
				健全性	健全性	主桁	横桁	床版														下部 構造	支承部	その他																	
641	西ノ川橋	郡山・矢吹線	37.37095, 140.30753	37.37095	140.30753	1975	50	RC橋	6.8	8.0	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	—	H27	II	R1	II	床版に鉄筋露出、床版ひびわれが確認された。軽微な損傷で補修の必要はないが、定期的な観察が必要と思われる。	—	—	II	I	I	I	—	—	鉄筋露出、 床版ひびわれ	—	—	—				
642	前川橋	郡山・大越線	37.40742, 140.41388	37.40742	140.41388	1973	52	PC橋	11.3	8.0	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	NTT通信管・水道管	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	予防保全の観点から、主桁、床版、下部工、高欄、地覆舗装補修の実施が望ましい。	II	—	II	II	I	II	ひびわれ	—	—	遊離石灰	ひびわれ	—	—	高欄(腐食)、地覆(ひびわれ、段差)、排水装置(土砂詰まり)、舗装(ひびわれ)	
643	阿久津橋	郡山・大越線	37.40742, 140.40708	37.40742	140.40708	1974	51	鋼橋	250.7	10.6	5	県中建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・水道管	—	—	—	○	—	H29	III	R4	III	床版に錆汁を伴う遊離石灰、支承にアンカーボルトのゆるみが見られるため、早期に対策を講ずることが望ましい。	II	II	III	II	III	III	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化	剥離・鉄筋露出、遊離石灰、ひびわれ、うき	ひびわれ、鉄筋露出	腐食、ゆるみ、遊間の異常、剥離・鉄筋露出	高欄(欠損、緑石(鉄筋露出)舗装(凹凸)、排水装置(土砂詰り)			
644	逢瀬川橋	郡山・大越線	37.40275, 140.39612	37.40275	140.39612	1971	54	PC橋	64.9	15.6	3	県中建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	舗装、上部工、下部工、高欄、地覆は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	II	II	II	I	II	漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出、漏水	漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出	ひびわれ	—	—	変形・欠損、隙間、漏水、路面の凹凸			
645	雲田作橋	小野・郡山線	37.36220, 140.46208	37.36220	140.46208	1929	96	RC橋	4.0	11.8	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	水道管	—	—	○	—	—	H28	II	R3	III	下部構造は早期に措置が必要である。主桁、舗装、伸縮装置は予防保全の観点から補修が必要である。	II	—	—	III	I	II	遊離石灰、剥離・鉄筋露出、うき	—	—	遊離石灰、剥離、洗堀	—	—	舗装・伸縮装置		
646	東橋	小野・郡山線	37.39409, 140.38892	37.39409	140.38892	1980	45	鋼橋	96.1	22.7	3	県中建設事務所	道路	有	一般道	NTT通信管・電力管	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	床版や下部工にひびわれや剥離が見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	I	II	II	II	III	—	—	剥離・鉄筋露出、うき、剥離、ひびわれ、漏水、遊離石灰	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、うき、漏水・遊離石灰	—	—	路面の凹凸		
647	谷田川橋	小野・郡山線	37.38210, 140.40612	37.38210	140.40612	1969	56	鋼橋	109.7	13.5	3	県中建設事務所	その他	無	一般道	NTT通信管・水道管	—	—	○	—	—	H28	II	R3	III	支承本体に板厚減少を伴う著しい腐食が見られる。道路橋の機能に支障が生じる可能性がある為、早期に措置を講ずる必要がある。	II	II	II	II	III	II	防食機能の劣化	腐食	ひびわれ	ひびわれ、漏水・遊離石灰	腐食	—	—	変形・欠損、ズレ、剥離、漏水、路面の凹凸、腐食	
648	明神橋	小野・郡山線	37.35617, 140.47401	37.35617	140.47401	1955	70	RC橋	4.4	7.1	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	主桁・下部構造・高欄・地覆は予防保全の観点から補修が必要である。	II	—	—	II	I	II	鉄筋露出	—	—	欠損、漏水、剥離	—	—	高欄・地覆			
649	行合橋	小野・郡山線	37.38607, 140.40190	37.38607	140.40190	1970	55	鋼橋	206.5	13.5	5	県中建設事務所	道路	有	一般道	NTT通信管・電力管・水道管・ガス管	—	—	—	○	—	H29	II	R4	III	主桁に著しい腐食及び防食機能の劣化が見られ、橋台にも亀甲状のひびわれが散見される。早期に措置が必要状態である。	III	II	II	III	II	III	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化	ひびわれ	腐食、防食機能の劣化	—	—	路面の凹凸	
650	沢又橋	小野・郡山線	37.36474, 140.45598	37.36474	140.45598	1955	70	RC橋	2.4	7.3	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H27	III	R2	III	床版・橋台は早期に措置が必要である。地覆は予防保全の観点から補修が必要である。	—	—	III	III	—	II	—	—	剥離・鉄筋露出	河床洗掘、ひびわれ、剥離・鉄筋露出	—	—	地覆			











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真							
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検														
				判定区分	変状の種類				所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																	
				健全性	健全性	健全性	健全性	健全性														健全性	健全性	健全性	健全性	健全性	健全性	健全性	健全性	健全性		健全性	健全性	健全性	健全性			
651	永橋	小野・郡山線	37.36449, 140.45994	37.36449	140.45994	1928	97	RC橋	3.7	7.5	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H27	II	R1	II	床版に剥離・鉄筋露出が確認された。軽微な損傷で補修の必要はないが、定期的な観察が必要と思われる。	—	—	II	I	I	II	—	—	剥離・鉄筋露出	—	—	舗装の異常、その他(土砂詰まり、欠損、異物混入、鉄筋露出、ひびわれ)	
652	久保橋	小野・郡山線	37.35379, 140.48117	37.35379	140.48117	1955	70	RC橋	2.8	11.3	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H29	III	R4	III	床版に鉄筋腐食を伴う鉄筋露出がみられるため、早期に床版補修を実施することが望ましい。	—	—	III	II	II	II	—	—	剥離・鉄筋露出・うき	剥離	変色・劣化	地覆(欠損)	
653	柳橋	小野・郡山線	37.36272, 140.53079	37.36272	140.53079	1979	46	PC橋	6.5	7.0	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	I	R3	II	下部構造・舗装は予防保全の観点から補修が必要である。	I	—	I	II	I	II	—	—	—	ひびわれ	—	舗装	
654	前の沢橋	中野・須賀川線	37.37214, 140.16312	37.37214	140.16312	1969	56	RC橋	2.7	6.0	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	橋台・伸縮装置は予防保全の観点から補修が必要である。	—	—	I	II	—	II	—	—	—	鉄筋露出	—	伸縮装置	
655	天記寺橋	中野・須賀川線	37.36688, 140.17424	37.36688	140.17424	1969	56	RC橋	6.1	7.0	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	床版・橋台・高欄・地覆・舗装・伸縮装置は予防保全の観点から補修が必要である。	—	—	II	II	—	II	—	—	鉄筋露出	ひびわれ	—	高欄・地覆・舗装・伸縮装置	
656	佐武沢2号橋	中野・須賀川線	37.36879, 140.17146	37.36879	140.17146	1970	55	RC橋	5.6	6.5	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	主桁・下部構造・地覆・舗装・伸縮装置は予防保全の観点から補修が必要である。	II	—	—	II	I	II	遊離石灰	—	—	遊離石灰	—	地覆・舗装・伸縮装置	
657	佐武沢橋	中野・須賀川線	37.37048, 140.16739	37.37048	140.16739	1971	54	PC橋	9.9	7.0	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H27	II	R1	III	予防保全の観点から、橋面防水の設置、ひびわれ補修が望ましい。	II	—	III	II	I	II	漏水・遊離石灰	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ、遊離石灰	—	変形、鉄筋露出、欠損、舗装の異常、土砂詰まり	
658	山の上橋	中野・須賀川線	37.37951, 140.15330	37.37951	140.15330	1973	52	PC橋	13.0	6.5	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H27	II	R1	III	予防保全の観点から、断面修復工、橋面防水の設置、ひびわれ補修が望まれる。	II	—	II	III	I	II	剥離、遊離石灰、うき	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ、剥離、遊離石灰、うき、土砂詰まり	—	変形、遊離石灰、欠損、路面の凹凸、舗装の異常、土砂詰まり	
659	念佛壇橋	中野・須賀川線	37.38598, 140.14998	37.38598	140.14998	1973	52	PC橋	13.1	6.5	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H27	III	R2	III	下部工は早期に措置を講ずることが望ましい。上部工、高欄・伸縮装置・舗装は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	—	II	III	I	II	ひびわれ	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・遊離石灰	—	変形、漏水、路面の凹凸	
660	飯が森橋	中野・須賀川線	37.39583, 140.14112	37.39583	140.14112	1973	52	鋼橋	25.3	6.5	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	舗装、上部工、下部工、支承部、地覆は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	I	II	II	II	II	腐食、脱落	—	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	剥離	腐食、欠損	剥離、路面の凹凸	

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果											全景写真							
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類						
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部 その他		主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	
661	金沢橋	二本松・金屋線	37.46810.140.42284	37.46810	140.42284	1969	56	鋼橋	17.4	5.0	1	県中建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	主桁に遊間の異常が確認される。道路橋の機能に支障は生じていないが、状況に応じて補修する事が望ましい。	II	I	II	II	II	III	遊間の異常	-	床版ひびわれ	ひびわれ、漏水・遊離石灰	変形・欠損	路面の凹凸	
662	横川橋	二本松・金屋線	37.38716.140.41358	37.38716	140.41358	1971	54	鋼橋	44.9	6.5	2	県中建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	主桁に遊間の異常が確認される。道路橋の機能に支障は生じていないが、状況に応じて補修する事が望ましい。	II	I	II	II	II	II	遊間の異常	-	剥離・鉄筋露出	ひびわれ	変形・欠損	土砂詰まり	
663	前田橋	二本松・金屋線	37.44869.140.42759	37.44869	140.42759	1971	54	PC橋	10.0	6.6	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	主桁に遊離石灰を伴うひびわれが確認される。道路橋の機能に支障は生じていないが、状況に応じて補修する事が望ましい。	II	-	II	II	I	II	ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	漏水・遊離石灰	うき	-	舗装の異常	
664	関根橋	二本松・金屋線	37.45451.140.42732	37.45451	140.42732	1969	56	RC橋	10.7	6.5	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	主桁にひびわれが確認される。道路橋の機能に支障は生じていないが、状況に応じて補修する事が望ましい。	II	I	II	II	I	II	ひびわれ	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	変形・欠損	
665	大橋	二本松・金屋線	37.36607.140.40260	37.36607	140.40260	1990	35	鋼橋	66.8	12.0	2	県中建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・水道管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	上部工に防食機能の劣化、床版に遊離石灰、下部工に遊離石灰を伴うひびわれ等が見られる。予防保全の観点から、措置を講ずることが望ましい。	II	II	II	II	II	II	防食機能の劣化	防食機能の劣化	漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・遊離石灰	うき	防食機能の劣化、変形、ひびわれ	
666	久保橋	二本松・金屋線	37.40686.140.41266	37.40686	140.41266	1967	58	RC橋	4.1	23.9	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	H27	II	R1	I	主要部材に損傷が見られるが小規模であり影響は少ない。概ね健全な状態である。	-	-	I	I	-	I	-	-	-	-	-	-		
667	町橋	二本松・金屋線	37.46185.140.42551	37.46185	140.42551	1968	57	RC橋	5.2	6.0	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	H27	II	R1	II	床版に遊離石灰が確認されるが、施工区分からで主要部材に影響はないが、定期的な観察が必要と思われる。	-	-	II	I	I	II	-	-	漏水・遊離石灰	-	-	欠損、路面の凹凸、舗装の異常		
668	落合橋	二本松・金屋線	37.48189.140.41456	37.48189	140.41456	2014	11	PC橋	21.5	8.0	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	下部工、防護柵、地覆は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	I	I	II	I	II	-	-	-	ひびわれ	-	変形、ひびわれ、漏水・遊離石灰		
669	桜橋	田村・安積線	37.33759.140.40122	37.33759	140.40122	1930	95	RC橋	2.6	8.6	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H27	III	R2	II	床版・橋台・伸縮装置は予防保全の観点から補修が必要である。	-	-	II	II	-	II	-	-	漏水・遊離石灰	剥離	-	伸縮装置		
670	御代田橋	田村・安積線	37.34611.140.37403	37.34611	140.37403	1954	71	その他	102.1	5.5	6	県中建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	床版や下部工にひびわれや剥離などの損傷が見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	I	II	II	I	III	-	-	剥離・鉄筋露出、うき、ひびわれ、漏水・遊離石灰	ひびわれ、うき	-	路面の凹凸		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果												全景写真									
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																	
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類								
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部 その他		主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他			
671	柳橋	田村・安積線	37.33540, 140.40572	37.33540	140.40572	1957	68	PC橋	4.5	4.5	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
672	長喜田橋	三春・日和田線	37.45661, 140.45616	37.45661	140.45616	1962	63	RC橋	5.3	6.8	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	-	H27	II	R1	II	床版に剥離・鉄筋露出、下部工に洗掘が確認された。予防保全の観点から、洗掘の補修が望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	剥離・鉄筋露出	洗掘	-	-	変形・舗装の異常、土砂詰まり、洗掘		
673	かつみ橋	三春・日和田線	37.44847, 140.38731	37.44847	140.38731	1964	61	鋼橋	23.3	7.0	1	県中建設事務所	鉄道	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	I	高欄に腐食、地覆にひびわれ等が見られる。(桁下はJRで点検済み)	-	-	-	-	-	II	-	-	-	-	-	変形・欠損、腐食、ひびわれ、剥離・鉄筋露出、舗装の異常、うき				
674	小和滝橋	三春・日和田線	37.44694, 140.42735	37.44694	140.42735	1997	28	鋼橋	191.8	14.0	4	県中建設事務所	その他	有	一般道	電力管・水道管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	上部工に防食機能の劣化、床版、下部工にひびわれ、遊離石灰等が見られる。予防保全の観点から、措置を講ずることが望ましい。	II	II	II	II	II	II	II	II	防食機能の劣化	防食機能の劣化	漏水・遊離石灰、ひびわれ	ひびわれ、漏水・遊離石灰	防食機能の劣化、うき	防食機能の劣化、変形、移動、漏水、ひびわれ、路面の凹凸、導水管未設置	
675	大平橋	三春・日和田線	37.45507, 140.45952	37.45507	140.45952	1968	57	RC橋	5.3	6.0	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	III	主桁は早期に措置が必要である。下部構造は予防保全の観点から補修が必要である。	III	-	-	II	I	I	鉄筋露出、うき	-	-	剥離	-	-	-	-	
676	大高橋	三春・日和田線	37.45443, 140.46287	37.45443	140.46287	1960	65	RC橋	3.4	6.8	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	III	R2	III	主桁・橋台は早期に措置が必要である。床版・高欄・地覆は予防保全の観点から補修が必要である。	III	-	II	III	-	II	腐食、鉄筋露出、ひびわれ	-	鉄筋露出	石積のズレ	-	高欄・地覆			
677	境橋	三春・日和田線	37.45966, 140.44778	37.45966	140.44778	1993	32	PC橋	22.9	10.2	1	県中建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H27	II	R1	II	軽微な損傷で補修の必要はないが、伸縮装置の後打ちコンクリート部の断面修復工が望まれる。	II	-	II	II	I	II	ひびわれ、遊離石灰、欠損	-	漏水・遊離石灰	遊離石灰、土砂詰まり	-	漏水・遊離石灰、欠損、舗装の異常、土砂詰まり			
678	大橋	玉川・田村線	37.31205, 140.44012	37.31205	140.44012	1973	52	鋼橋	20.3	7.0	1	県中建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	床版・下部構造・高欄・舗装は、予防保全の観点から補修が必要である。	I	I	II	II	I	II	-	-	遊離石灰、剥離・鉄筋露出、ひびわれ	剥離	-	高欄・舗装			
679	高森橋	河内・郡山線	37.41350, 140.33240	37.41350	140.33240	1950	75	RC橋	2.9	8.3	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	-	H27	II	R1	II	橋台に洗掘が確認された。予防保全の観点から洗掘部の断面修復が望ましい。	-	-	I	II	I	II	-	-	-	洗掘	-	変形、洗掘			
680	的場橋	河内・郡山線	37.41689, 140.32677	37.41689	140.32677	1988	37	PC橋	43.5	16.0	2	県中建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	舗装、下部工、縁石は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	-	I	II	I	II	-	-	-	ひびわれ	-	うき、欠損、路面の凹凸			











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果											全景写真										
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																			
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類											
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部 その他	主桁		横桁	床版	下部 構造	支保部	その他					
681	一本松橋	河内・郡山線	37.39953, 140.36370	37.39953	140.36370	1962	63	RC橋	3.5	16.6	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	水道管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	III	主桁は早期に措置が必要である。下部構造・地覆・舗装は予防保全の観点から補修が必要である。	III	-	-	II	-	II	鉄筋露出	-	-	-	ひびわれ、剥離、遊離石灰、うき	-	地覆・舗装				
682	亀田橋	河内・郡山線	37.40790, 140.34285	37.40790	140.34285	1997	28	PC橋	16.0	25.0	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	橋台・地覆・舗装・伸縮装置は予防保全の観点から補修が必要である。	I	-	I	II	I	II	-	-	-	剥離、うき、ひびわれ	-	地覆・舗装・伸縮装置					
683	芥内橋	河内・郡山線	37.41608, 140.28036	37.41608	140.28036	1975	50	PC橋	9.4	8.7	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	-	H28	II	R3	II	床版・下部構造・伸縮装置・舗装は予防保全の観点から補修が必要である。	I	-	II	II	I	II	-	-	遊離石灰	ひびわれ、剥離、遊離石灰	-	舗装・伸縮装置					
684	北町橋	河内・郡山線	37.40671, 140.35094	37.40671	140.35094	1991	34	RC橋	3.4	20.5	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	-	H28	II	R3	II	頂版は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
685	仁池橋	仁井田・郡山線	37.38125, 140.34674	37.38125	140.34674	1986	39	PC橋	20.0	12.0	1	県中建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・水道管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	主桁に欠損、下部工にひびわれ、排水管に腐食による欠損が見られる。予防保全の観点から、措置を講ずることが望ましい。	II	I	I	II	I	II	欠損	-	-	-	ひびわれ	-	腐食、欠損				
686	牛庭橋	仁井田・郡山線	37.34470, 140.33171	37.34470	140.33171	1973	52	RC橋	37.1	7.0	2	県中建設事務所	道路	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H30	II	R4	II	主桁のうきは中性化によるものと見られ、前回点検時から範囲が拡大しており、予防保全の観点から断面修復等を施すことが望ましい。その際にうきの原因を調査し、コンクリートの劣化状況を確認することが望ましい。伸縮装置、舗装については部材の交換、舗装の打ち換えを施すことが望ましい。	II	-	I	I	I	II	うき	-	-	-	-	-	-	-	変形・欠損、舗装の異常		
687	小牛庭橋	仁井田・郡山線	37.34402, 140.33105	37.34402	140.33105	1973	52	RC橋	3.7	7.2	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	-	H27	II	R1	II	下部工に鉄筋露出が確認された。軽微な損傷で補修の必要はないが、定期的な観察が必要と思われる。	-	-	I	II	I	I	-	-	-	剥離・鉄筋露出	-	-	-	-	-		
688	成田橋	仁井田・郡山線	37.35947, 140.33767	37.35947	140.33767	1972	53	鋼橋	53.4	6.0	2	県中建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	床版、橋脚に鉄筋露出、管座モルタルに欠損、防護柵に変形等が見られる。予防保全の観点から、措置を講ずることが望ましい。	I	I	II	II	II	II	-	-	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出、うき	欠損	変形					
689	久保田橋	谷田川・三春線	37.37812, 140.49006	37.37812	140.49006	1960	65	RC橋	7.5	8.4	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	主桁に鉄筋露出が確認される。道路橋の機能に支障は生じていないが、状況に応じて補修する事が望ましい。	II	-	-	II	I	III	剥離・鉄筋露出	-	-	-	変形・欠損	-	路面の凹凸					
690	黒石川橋	谷田川・三春線	37.31845, 140.45780	37.31845	140.45780	1970	55	PC橋	13.2	7.1	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	主桁・床版・橋台・高欄・舗装・伸縮装置・排水装置は予防保全の観点から補修が必要である。	II	-	II	II	-	II	ひびわれ	-	遊離石灰	ひびわれ	-	高欄・舗装・伸縮装置・排水装置					











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真									
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
				判定区分	健全性		所見	判定区分					変状の種類																											
				点検 年度	健全性	点検 年度		健全性	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																				
691	六合橋	谷田川・三春線	37.34235, 140.47191	37.34235	140.47191	1961	64	PC橋	7.3	7.0	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H27	II	R1	I	主要部材に特に損傷はなく、健全である。	I	—	I	I	I	II	—	—	—	—	—	—	変形・路面の凹凸、土砂詰まり		
692	富金橋	谷田川・三春線	37.33439, 140.46729	37.33439	140.46729	1934	91	RC橋	6.4	4.6	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	III	R3	III	主桁は早期に措置が必要である。横桁・床版・下部構造・高欄・地覆・伸縮装置・親柱・排水装置は予防保全の観点から補修が必要である。	III	II	II	II	I	II	剥離・鉄筋露出	剥離	剥離	剥離	—	—	高欄・地覆・伸縮装置・排水装置・親柱		
693	錦橋	石笠・本宮線	37.54080, 140.27498	37.54080	140.27498	1976	49	RC橋	5.8	3.0	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	床版・地覆・伸縮装置は予防保全の観点から補修が必要である。	—	—	II	I	—	II	—	—	鉄筋露出	—	—	地覆・伸縮装置			
694	離山橋	石笠・本宮線	37.53905, 140.27153	37.53905	140.27153	1977	48	鋼橋	21.3	4.0	3	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	III	R3	III	フーチングに全体が露出する洗堀が見られる。道路橋の機能に支障が生じる可能性があるため、早期に措置を講ずる必要がある。	II	II	II	III	II	II	腐食	腐食	漏水・遊離石灰	ひびわれ、剥離、漏水・遊離石灰、洗堀	腐食	—	変形・欠損、路面の凹凸		
695	守谷橋	谷田川停車場線	37.31523, 140.43142	37.31523	140.43142	1962	63	RC橋	31.9	6.0	3	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	III	R3	II	主桁・床版・下部構造・支保・高欄・地覆・舗装・伸縮装置・排水装置は予防保全の観点から補修が必要である。	II	I	II	II	II	II	ひびわれ、鉄筋露出	—	ひびわれ、鉄筋露出	鉄筋露出、ひびわれ	腐食	—	高欄・地覆・舗装・伸縮装置・排水装置		
696	新橋	磐城守山停車場線	37.33090, 140.40817	37.33090	140.40817	1940	85	RC橋	4.7	7.4	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	水道管	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	橋台に欠損が確認される。道路橋の機能に支障が生じていないが、状況に応じて補修する事が望ましい。	I	—	—	II	I	II	—	—	—	—	変形・欠損	—	舗装の異常	
697	守山橋	磐城守山停車場線	37.33082, 140.40733	37.33082	140.40733	1956	69	PC橋	15.0	6.0	1	県中建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	H30	III	R5	III	主桁にひびわれが確認される。道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に補修を行うことが望ましい。	III	II	II	II	II	II	ひびわれ	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	ひびわれ、剥離、漏水・遊離石灰	腐食	剥離・鉄筋露出			
698	香導橋	安子ヶ島停車場線	37.47036, 140.31677	37.47036	140.31677	1991	34	RC橋	5.6	7.0	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	III	床版・橋台は早期に措置が必要である。地覆・舗装は予防保全の観点から補修が必要である。	—	—	III	III	—	II	—	—	腐食・穴、漏水・遊離石灰	剥離・欠損	—	—	地覆・舗装		
699	熱海橋	磐梯熱海停車場線	37.47858, 140.27733	37.47858	140.27733	1963	62	鋼橋	49.2	7.5	2	県中建設事務所	その他	無	一般道	水道管	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	床版、下部工に遊離石灰、ひびわれ、橋名板の欠損・地覆にひびわれが見られる。予防保全の観点から、措置を講ずることが望ましい。	I	I	II	II	I	II	—	—	ひびわれ、漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰、ひびわれ	—	—	ひびわれ	
700	2号函渠	国道288号	37.43314, 140.42564	37.43314	140.42564	2013	12	その他	5.7	25.0	1	県中建設事務所	道路	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	頂版、側壁、地覆、舗装にひびわれ、側壁に漏水等が見られる。予防保全の観点から、措置を講ずることが望ましい。	—	—	II	II	—	II	—	—	ひびわれ	漏水、ひびわれ	—	ひびわれ、漏水・遊離石灰、舗装のひびわれ			











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果												全景写真																		
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																											
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																			
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部 その他	主桁		横桁	床版	下部 構造	支保部	その他													
701	福良橋	舟津・福良線	37.39467, 140.08712	37.39467	140.08712	2002	23	RC橋	4.7	4.5	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	I	R3	II	舗装は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—											
702	小磯橋	舟津・福良線	37.41326, 140.11355	37.41326	140.11355	1964	61	PC橋	7.3	6.0	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	H27	II	R1	II	上部構造に鉄筋露出、ひびわれ、漏水・遊離石灰が確認されるが、軽微な損傷で補修の必要はないが、防護柵、排水管の補修が望ましい。	II	—	II	I	I	II	鉄筋露出、ひびわれ	—	—	漏水・遊離石灰	—	—	—	—	鉄筋露出、欠損、路面の凹凸、舗装の異常、土砂詰まり、漏水										
703	舟津橋	舟津・福良線	37.41073, 140.12409	37.41073	140.12409	1969	56	鋼橋	90.0	6.0	3	県中建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	III	上部構造、支保部に腐食、床版に錆汁を伴う遊離石灰が見られる。道路橋の機能に支障が生じる可能性があるため、早期に措置を講ずる必要がある。	III	III	III	II	III	II	腐食	腐食	漏水・遊離石灰、ひびわれ	剥離・鉄筋露出、うき	腐食、欠損	変形、剥離、鉄筋露出、路面の凹凸、破断													
704	菅の上橋	羽鳥・福良線	37.33352, 140.08202	37.33352	140.08202	1974	51	PC橋	8.5	8.0	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	床版・橋台・高欄・地覆・伸縮装置は予防保全の観点から補修が必要である。	I	—	II	II	—	II	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—							
705	飲水橋	羽鳥・福良線	37.37995, 140.08598	37.37995	140.08598	1974	51	鋼橋	10.5	7.0	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	主桁・横桁・床版・橋台・支保・高欄・地覆・伸縮装置・排水装置は予防保全の観点から補修が必要である。	II	II	II	II	II	II	腐食	腐食	ひびわれ	ひびわれ	腐食、モルタルの欠損	高欄・地覆・伸縮装置・排水装置													
706	菅の前橋	羽鳥・福良線	37.33408, 140.08200	37.33408	140.08200	1969	56	RC橋	5.5	7.0	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	床版・橋台・地覆・舗装・伸縮装置は予防保全の観点から補修が必要である。	—	—	II	II	—	II	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—							
707	菅ノ川橋	羽鳥・福良線	37.33680, 140.08396	37.33680	140.08396	1974	51	RC橋	5.6	7.2	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	III	床版・橋台は早期に措置が必要である。地覆・舗装は予防保全の観点から補修が必要である。	—	—	III	III	—	II	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—						
708	後沢橋	羽鳥・福良線	37.32484, 140.07880	37.32484	140.07880	1974	51	RC橋	4.5	7.0	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	舗装・床版・橋台・高欄・伸縮装置は予防保全の観点から補修が必要である。	—	—	II	II	—	II	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—						
709	菅の下橋	羽鳥・福良線	37.33787, 140.08312	37.33787	140.08312	1974	51	RC橋	11.4	9.1	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	III	床版・高欄は早期に措置を講ずることが望ましい。主桁、下部工、地覆は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	—	III	II	—	III	剥離	—	—	漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
710	峯崎橋	青松浜線	37.40863, 140.08576	37.40863	140.08576	1997	28	PC橋	15.0	8.0	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	橋台・地覆・舗装は予防保全の観点から補修が必要である。	I	—	I	II	I	II	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—					









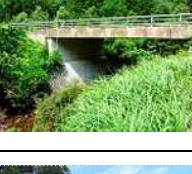

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果											全景写真								
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部		その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	
711	浜田橋	青松浜線	37.41547, 140.08267	37.41547	140.08267	1971	54	鋼橋	17.4	7.0	1	県中建設事務所	その他	有	一般道	水道管	○	—	—	—	—	H27	II	R1	II	予防保全の観点から再塗装、ひびわれ補修、断面修復工は補修が望ましい。	II	I	II	II	III	II	防食機能の劣化、遊間の異常	—	—	遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ、鉄筋露出、遊離石灰、うき、欠損、土砂詰まり	防食機能の劣化、ゆるみ・脱落	変形、欠損、漏水、土砂詰まり、舗装の異常、移動	
712	耳取橋	芦ノ口・大槻線	37.38556, 140.31472	37.38556	140.31472	2008	17	PC橋	21.2	9.3	1	県中建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	I	R2	II	舗装・縁石は予防保全の観点から補修が必要である。	I	—	I	I	I	II	—	—	—	—	—	—	緑石・舗装	
713	新橋	芦ノ口・大槻線	37.37538, 140.26336	37.37538	140.26336	1974	51	鋼橋	28.7	7.5	1	県中建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	III	R3	III	支承本体に欠損が見られる。道路橋の機能に支障が生じる可能性がある為、早期に措置を講ずる必要がある。	II	I	II	II	III	II	腐食	—	—	漏水・遊離石灰、ひびわれ	ひびわれ	腐食、欠損	変形・欠損、剥離、ひびわれ、漏水	
714	境橋	芦ノ口・大槻線	37.37574, 140.29728	37.37574	140.29728	1965	60	RC橋	3.5	6.0	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	III	床版は早期に措置が必要である。橋台・高欄・伸縮装置は予防保全の観点から補修が必要である。	—	—	III	II	—	II	—	—	鉄筋露出	ひびわれ、剥離	—	高欄・伸縮装置		
715	斜橋	芦ノ口・大槻線	37.38061, 140.30680	37.38061	140.30680	1969	56	RC橋	2.3	6.4	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	III	床版・橋台は早期に措置が必要である。地覆・舗装は予防保全の観点から補修が必要である。	—	—	III	III	—	II	—	—	腐食・穴、漏水・遊離石灰	剥離・欠損	—	地覆・舗装		
716	安積疏水路橋	芦ノ口・大槻線	37.37537, 140.26333	37.37537	140.26333	1979	46	RC橋	2.6	5.7	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	頂版・側壁・舗装は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
717	坂本橋	芦ノ口・大槻線	37.37668, 140.30000	37.37668	140.30000	1969	56	RC橋	3.5	6.0	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	床版・橋台・地覆・舗装・伸縮装置は予防保全の観点から補修が必要である。	—	—	II	II	—	II	—	—	剥離	剥離	—	地覆・舗装・伸縮装置		
718	堀之内橋	荒井・郡山線	37.45367, 140.34467	37.45367	140.34467	1985	40	PC橋	40.0	12.0	2	県中建設事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	—	○	—	H29	II	R4	III	予防保全の観点から、下部工、舗装の補修の実施が望ましい。	I	I	II	II	I	III	—	—	遊離石灰	橋台(ひびわれ)、橋脚(漏水)	—	排水装置(腐食)、舗装(凹凸)、添架物(漏水)		
719	北原橋	荒井・郡山線	37.45853, 140.34388	37.45853	140.34388	1978	47	RC橋	4.8	13.4	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	III	床版・橋台は早期に措置が必要である。地覆・舗装は予防保全の観点から補修が必要である。	—	—	III	III	—	II	—	—	腐食・穴、漏水・遊離石灰	剥離・欠損	—	地覆・舗装		
720	上関下橋	荒井・郡山線	37.47254, 140.36296	37.47254	140.36296	1973	52	鋼橋	90.4	6.5	3	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H29	III	R4	III	支承のサイドプレート、伸縮装置、舗装補修、高欄、地覆を早期に実施することが望ましい。	II	II	II	II	III	III	腐食	腐食・塗膜剥離	ひびわれ	橋脚(流木集積)	破断	高欄(腐食)、地覆(剥離)、排水装置(土砂詰り)、伸縮装置(凹凸)、舗装(路面の凹凸)		

通し番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果														全景写真										
						架設年度	経過年(2025年)	橋種	橋長[m]	幅員[m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路有無	自専道一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																					
						健全性	点検年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																														
						主桁	横桁	床版		下部構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部構造	支保部	その他																											
721	松田橋	荒井・郡山線	37.44427,140.34634	37.44427	140.34634	2003	22	RC橋	2.1	18.0	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	継手は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
722	大平橋	斎藤・下行合線	37.38378,140.42241	37.38378	140.42241	1975	50	PC橋	18.3	7.2	2	県中建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	○	-	-	H28	III	R3	II	主桁に鉄筋露出、床版に遊離石灰の析出、うき、下部工にひびわれ等が見られる。予防保全の観点から、措置を講ずることが望ましい。	II	-	II	II	II	II	II	剥離・鉄筋露出	-	漏水・遊離石灰、うき	漏水・遊離石灰、剥離、鉄筋露出、ひびわれ、うき	変形・欠損	剥離・鉄筋露出、うき、漏水、路面の凹凸、欠損						
723	福内橋	阿久津・舞木停車場線	37.41811,140.43679	37.41811	140.43679	1959	66	RC橋	25.3	5.6	2	県中建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・水道管	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	支保に広範囲に及ぶ腐食が見られるため、早期に補修を実施することが望ましい。	II	II	II	II	III	II	剥離・鉄筋露出	ひびわれ	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	腐食	高欄(腐食)、地覆(剥離)							
724	正神平橋	阿久津・舞木停車場線	37.41817,140.42908	37.41817	140.42908	1946	79	RC橋	2.6	6.0	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	H27	II	R1	I	主要部材に損傷は見られない。健全な状態である。	-	-	I	I	I	I	-	-	-	-	-	-	-	-						
725	舞木橋	阿久津・舞木停車場線	37.41782,140.42809	37.41782	140.42809	1936	89	RC橋	22.0	4.5	2	県中建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	予防保全の観点から、IIの部材の補修の実施が望ましい。	II	II	II	II	II	II	II	II	II	II	II	II	II	繊維シート剥離	剥離・鉄筋露出	繊維シート剥離	橋台(洗掘)、橋脚(豆板)	腐食	高欄(豆板)	
726	新日和田橋	須賀川・二本松線	37.44151,140.39067	37.44151	140.39067	1993	32	PC橋	40.2	11.2	2	県中建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	III	予防保全の観点から、主桁、横桁、橋台、舗装の補修を実施することが望ましい。	II	II	I	II	I	III	剥離・遊間異常	剥離	-	ひびわれ	-	-	-	-	-	舗装(凹凸)				
727	水無月橋	須賀川・二本松線	37.37222,140.37999	37.37222	140.37999	2003	22	PC橋	16.0	10.0	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	予防保全の観点から橋台、地覆、舗装補修の実施が望ましい。	I	-	I	II	I	III	-	-	-	ひびわれ	-	-	-	-	地覆(欠損)、舗装(ひびわれ)、橋台背面(段差)					
728	安積橋	須賀川・二本松線	37.40442,140.38805	37.40442	140.38805	1957	68	PC橋	54.1	13.3	5	県中建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・水道管	-	-	○	-	-	H28	III	R3	III	アンカーボルトにゆるみが見られる。道路橋の機能に支障が生じる可能性があるため、早期に措置を講ずる必要がある。	I	I	II	II	III	II	-	-	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	腐食、ゆるみ	腐食、変形、欠損、剥離、路面の凹凸、舗装の劣化、漏水							
729	花かつみ橋	須賀川・二本松線	37.43600,140.39093	37.43600	140.39093	1996	29	PC橋	39.0	14.0	1	県中建設事務所	鉄道	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	舗装に段差が確認される。道路橋の機能に支障は生じていないが、状況に応じて補修する事が望ましい。	-	-	-	-	-	III	-	-	-	-	-	-	-	路面の凹凸						
730	高江橋	須賀川・二本松線	37.43007,140.39274	37.43007	140.39274	1967	58	鋼橋	10.0	9.5	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H28	I	R3	II	床版・下部構造・支保は予防保全の観点から補修が必要である。	I	I	II	II	II	I	-	-	ひびわれ	ひびわれ、漏水	うき	-	-	-						











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真											
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																		
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類										
																											主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他				
731	耳詰橋	須賀川・二本松線	37.36432.140.37606	37.36432	140.37606	2003	22	PC橋	65.0	18.0	3	県中建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・電力管・水道管	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	主桁にひびわれが確認される。道路橋の機能に支障は生じていないが、状況に応じて補修する事が望ましい。	II	II	II	II	I	II	ひびわれ	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰	ひびわれ	-	変形・欠損				
732	五輪下橋	須賀川・二本松線	37.35321.140.36971	37.35321	140.36971	1933	92	その他	5.1	8.6	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	NTT通信管・水道管	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	橋台に欠損が確認される。道路橋の機能に支障は生じていないが、状況に応じて補修する事が望ましい。	I	-	-	II	-	III	-	-	-	変形・欠損	-	路面の凹凸				
733	蛸橋	谷田川・三春線	37.34772.140.36907	37.34772	140.36907	1964	61	RC橋	13.7	9.4	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	水道管	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	主桁にひびわれが確認される。道路橋の機能に支障は生じていないが、状況に応じて補修する事が望ましい。	II	II	II	II	II	II	-	-	漏水・滞水	ひびわれ	腐食	舗装の異常				
734	落合堰橋	須賀川・二本松線	37.36805.140.37792	37.36805	140.37792	1967	58	鋼橋	3.6	5.0	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	III	R3	III	主桁・支承は早期に措置が必要である。横桁・床版・下部構造は予防安全の観点から補修が必要である。	III	II	II	II	III	I	腐食	腐食	剥離・鉄筋 露出	剥離、ひび われ、遊離 石灰	腐食、ボルト の脱落	-	-			
735	空谷地橋	須賀川・二本松線	37.41381.140.39121	37.41381	140.39121	1962	63	RC橋	3.8	12.8	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	-	H27	II	R1	II	床版に鉄筋露出、遊離石灰、下部工に最大1.50mmのひびわれが確認された。予防安全の観点から、断面修復工、ひびわれ補修が望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	鉄筋露出、 遊離石灰	ひびわれ	-	変形・欠損				
736	早稲原橋	岩根・日和田線	37.45751.140.35624	37.45751	140.35624	1973	52	PC橋	40.8	7.5	3	県中建設事務所	道路	有	一般道	水道管	-	-	-	○	-	H30	I	R4	II	主桁の補修材の損傷は、補修材の内側から錆汁が滲出している状態である。今回点検の新たな損傷であり、予防安全の観点から補修材の内側のウレタン樹脂の断面修復を施すことが望ましい。また、剥離対策前の状態を確認すると、今回の錆汁面所に添加物を取り付けた跡のようなものがあり、原因となっている可能性がある。	II	-	I	I	-	I	補修材の損 傷	腐食	腐食	腐食	腐食	腐食	腐食	-	-	
737	北原橋	岩根・日和田線	37.45909.140.35094	37.45909	140.35094	1969	56	RC橋	3.8	8.0	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	III	床版・橋台は早期に措置が必要である。地覆・舗装は予防安全の観点から補修が必要である。	-	-	III	III	-	II	-	-	腐食・穴、 漏水・遊離 石灰	剥離・欠損	-	地覆・舗装				
738	新輪ヶ淵橋	岩根・日和田線	37.47973.140.33691	37.47973	140.33691	1998	27	鋼橋	139.0	11.0	3	県中建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H27	II	R1	II	床版に漏水・遊離石灰、下部工に最大0.65mmのひびわれ、遊離石灰が確認された。予防安全の観点から、ひびわれ補修が望ましい。	I	I	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰、うき	-	変形、ひび われ、欠損、 土砂詰まり、 脱落、舗装 の異常、 漏水				
739	横塚橋	須賀川・二本松自転車道線	37.40468.140.40527	37.40468	140.40527	1978	47	鋼橋	91.9	3.0	3	県中建設事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	-	H29	II	R4	II	予防安全の観点から、主桁、床版、下部工、高欄、地覆、舗装補修の実施が望ましい。	II	-	II	II	II	III	落書き	-	ひびわれ、 遊離石灰	ひびわれ	-	高欄（腐 食）、地覆 （ひびわ れ）、舗装 （凹凸）				
740	日の出橋	須賀川・二本松自転車道線	37.36612.140.38112	37.36612	140.38112	1978	47	鋼橋	66.4	3.0	3	県中建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	主桁・橋台・高欄・地覆・舗装は予防安全の観点から補修が必要である。	II	-	I	II	I	II	欠損	-	-	ひびわれ	-	高欄・地 覆・舗装				











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果											全景写真						
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目					法定2巡目点検												
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																									
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																							
741	福原橋	須賀川・二本松自転車道線	37.43231,140.41495	37.43231	140.41495	1984	41	鋼橋	50.2	3.0	2	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	床版に遊離石灰を伴うひびわれ、橋脚に遊離石灰、宍産モルタルに欠損等が見られる。予防保全の観点から、措置を講ずることが望ましい。	I	I	II	II	II	II	—	—	漏水・遊離石灰、ひびわれ	漏水・遊離石灰	欠損	ひびわれ、路面の凹凸	
742	東館橋	須賀川・二本松自転車道線	37.34846,140.37093	37.34846	140.37093	1980	45	鋼橋	30.7	3.0	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	主桁・橋台・高欄・地覆・舗装は予防保全の観点から補修が必要である。	II	—	I	II	I	II	欠損	—	—	ひびわれ	—	高欄・地覆・舗装	
743	大作橋	湖南・湊線	37.41726,140.07766	37.41726	140.07766	1973	52	PC橋	31.6	4.0	2	県中建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	III	床版は早期に措置を講ずることが望ましい。主桁、PI橋脚、防護柵、地覆、伸縮装置、舗装、袖擁壁は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	—	III	II	I	II	剥離、ひびわれ	—	漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出	—	変形、剥離、鉄筋露出、漏水、遊離石灰、舗装のひびわれ、沈下	
744	三浜橋	湖南・湊線	37.41695,140.08146	37.41695	140.08146	1973	52	鋼橋	33.0	4.0	2	県中建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H27	II	R1	II	予防保全の観点から、橋面防水の設置、断面修復工の補修が望ましい。	I	I	II	II	II	II	—	—	遊離石灰、鉄筋露出、床版ひびわれ	土砂詰まり、鉄筋露出、うき	腐食、変形、欠損	腐食、欠損、鉄筋露出、漏水、変形、土砂詰まり、路面の凹凸、舗装の異常	
745	雪村大橋	国道288号	37.44145,140.46836	37.44145	140.46836	2008	17	鋼橋	132.2	12.3	3	県中建設事務所	鉄道	無	一般道	—	—	—	—	○	—	H30	II	R5	III	主桁に腐食が確認される。道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に補修を行うことが望ましい。	III	I	II	II	I	II	腐食	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ	—	変形・欠損	
746	三春大橋	国道288号	37.44047,140.47333	37.44047	140.47333	2008	17	鋼橋	86.3	12.3	2	県中建設事務所	道路	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H29	II	R4	III	予防保全の観点から床版、下部工、宍産モルタル、袖擁壁補修を実施することが望ましい。	II	I	II	II	II	III	防食機能の劣化	—	床版ひびわれ、遊離石灰	ひびわれ、遊離石灰	ひびわれ	防護柵（ひびわれ）、地覆（ひびわれ）、伸縮装置（欠損）、舗装（凹凸）	
747	富久山大橋	国道288号	37.42848,140.41238	37.42848	140.41238	2008	17	鋼橋	223.3	12.8	4	県中建設事務所	その他	有	一般道	電力管	—	○	—	—	—	H27	II	R2	III	床版・橋台は早期に措置が必要である。地覆・舗装は予防保全の観点から補修が必要である。	—	—	III	III	—	II	—	—	腐食・穴、漏水・遊離石灰	剥離・欠損	—	地覆・舗装	
748	福原1号ボックスカルバート	国道288号	37.42848,140.41221	37.42848	140.41221	2010	15	その他	2.4	15.7	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	I	R3	I	構造物は健全である。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
749	成田橋	郡山・長沼線	37.36374,140.32638	37.36374	140.32638	1992	33	PC橋	18.8	11.8	1	県中建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H27	II	R1	II	床版に漏水・遊離石灰、下部工に最大0.35mmのひびわれ、遊離石灰が確認された。予防保全の観点から、ひびわれ補修が望ましい。	I	—	II	II	I	III	—	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ、遊離石灰	—	遊離石灰、路面の凹凸、舗装の異常、土砂詰まり	
750	熱海跨道橋	磐梯熱海停車場線	37.47889,140.27472	37.47889	140.27472	1975	50	PC橋	13.6	9.0	1	県中建設事務所	道路	有	一般道	—	—	—	—	○	—	H30	III	R5	III	主桁にひびわれが確認される。道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に補修を行うことが望ましい。	III	—	II	II	I	II	ひびわれ	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ	—	剥離・鉄筋露出	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	
751	水無川橋	中ノ沢・熱海線	37.57389, 140.25248	37.57389	140.25248	1975	50	鋼橋	15.7	9.8	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	III	主桁に板厚減少を伴う腐食が見られる。道路橋の機能に支障が生じる可能性がある為、早期に措置を講ずる必要がある。	III	I	II	II	II	II	腐食	—	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	腐食	変形・欠損、路面の凹凸、漏水、腐食	
752	多田野大橋	郡山・湖南線	37.39171, 140.21159	37.39171	140.21159	2005	20	鋼橋	144.5	9.7	3	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	上部工、下部工、地覆、伸縮装置は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	I	II	II	I	II	防食機能の劣化	—	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ、漏水・遊離石灰	—	ひびわれ、目地材の脱落	
753	南川橋	郡山・矢吹線	37.38452, 140.31919	37.38452	140.31919	2007	18	PC橋	21.6	10.0	1	県中建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H27	II	R1	I	主要部材に特に損傷はなく、健全である。	I	—	I	I	II	II	—	—	—	—	土砂詰まり	遊離石灰、土砂詰まり	
754	菅川橋	国道294号	37.39447, 140.08128	37.39447	140.08128	1992	33	PC橋	35.0	11.0	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	—	H27	II	R3	II	横桁にひびわれが確認される。道路橋の機能に支障は生じていないが、状況に応じて補修する事が望ましい。	II	II	II	II	I	III	その他(落書き)	ひびわれ	漏水・遊離石灰	土砂詰まり	—	路面の凹凸	
755	喜久田一号橋	荒井・郡山線	37.46639, 140.35670	37.46639	140.35670	1989	36	PC橋	64.2	10.0	2	県中建設事務所	道路	無	一般道	通信管・電力管	—	—	—	○	—	H30	II	R4	II	下部構造のひびわれは乾燥収縮によるものと見られるが、ひびわれ幅が広い所もあり、前回点検時から若干進展が見られる。予防保全の観点からひびわれ補修工等を施すことが望ましい。アンカー・保線モルタルの欠損も前回点検時から範囲が拡大しており、断面修復等を施すことが望ましい。その他伸縮装置についても部材の取替工を施すことが望ましい。	I	I	I	II	II	II	—	—	—	ひびわれ	変形・欠損	その他(止水材の脱落)	
756	喜久田二号橋	荒井・郡山線	37.46500, 140.35573	37.46500	140.35573	1994	31	PC橋	55.1	9.5	2	県中建設事務所	道路	無	一般道	電力管・水道管・通信管	—	—	—	○	—	H30	II	R4	II	橋台の漏水は止水対策を施すことが望ましい。橋脚の剥離・鉄筋露出、うきは中性化によるものと見られ、断面修復等を施すことが望ましい。支保本体の変形は部材取替を実施することが望ましい。また、状況に応じて詳細調査を行うことが望ましい。アンカー・保線モルタルの欠損は前回点検時から範囲が拡大しており、断面修復等を施すことが望ましい。舗装については、断面補修、舗装の打ち換えを施すことが望ましい。	I	I	I	II	II	II	—	—	—	剥離・鉄筋露出、うき、漏水・滞水	支保部の機能障害、変形・欠損	路面の凹凸	
757	田上橋	三春・日和田線	37.44476, 140.41796	37.44476	140.41796	1993	32	PC橋	34.2	12.0	1	県中建設事務所	道路	有	一般道	電力管・水道管・通信管	—	—	—	○	—	H30	II	R4	II	主桁、横桁の剥離・鉄筋露出、橋台のひびわれは前回点検時から若干の進展が見られるが、道路橋の機能に支障は生じていない。予防保全の観点から、断面修復、ひびわれ注入等を講ずることが望ましい。その他縁石、舗装についても予防保全の観点から、措置を講ずることが望ましい。	II	II	I	II	I	II	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	—	ひびわれ	—	剥離・鉄筋露出、路面の凹凸	
758	鶴巻橋	三穂田・須賀川線	37.34444, 140.29999	37.34444	140.29999	1988	37	PC橋	15.0	8.0	1	県中建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	横桁・橋台・地覆・伸縮装置は予防保全の観点から補修が必要である。	I	II	I	II	I	II	—	遊離石灰	—	ひびわれ	—	地覆・伸縮装置		
759	下守屋橋	長沼・喜久田線	37.33565, 140.23841	37.33565	140.23841	1997	28	PC橋	24.5	8.0	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	H27	II	R1	II	横桁にうき、床版に遊離石灰、床版ひびわれ、下部工に最大0.30mmのひびわれが確認された。予防保全の観点から、ひびわれ補修、舗装の解消が望まれる。	I	II	II	II	I	II	—	うき	遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ、土砂詰まり	—	ひびわれ、鉄筋露出、変形・変色・劣化、漏水・舗装の異常、土砂詰まり、欠損	
760	堰ノ上橋	三穂田・須賀川線	37.34521, 140.26525	37.34521	140.26525	1982	43	PC橋	8.4	8.0	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	H27	II	R1	II	下部工に最大0.30mmのひびわれが確認された。予防保全の観点から、ひびわれ補修、舗装の解消が望まれる。	I	—	I	II	I	II	—	—	—	ひびわれ、土砂詰まり	—	変形・欠損、その他路面の凹凸、舗装の異常、土砂詰まり	

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果										全景写真								
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	
761	腰巻橋	三穂田・須賀川線	37.34468, 140.26608	37.34468	140.26608	1986	39	鋼橋	20.5	8.8	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	III	主桁添接部のボルトが脱落しているため、早期に補修を実施することが望ましい。	III	II	II	II	II	III	ボルト脱落	落書き	遊離石灰	ひびわれ	変形・変座 モルタル破 損	高欄(変 形)・地覆 (ひびわ れ・欠損) 伸縮装置 (遊間の異 常)・舗装 (凹凸)		
762	下釜橋	三穂田・須賀川線	37.34399, 140.26623	37.34399	140.26623	1985	40	PC橋	9.4	8.0	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	主桁・橋台・高欄・地覆は予防保全の観点から補修が必要である。	II	—	I	II	I	II	ひびわれ	—	—	ひびわれ	—	高欄・地覆		
763	二浜橋	湖南・湊線	37.41694, 140.08460	37.41694	140.08460	1996	29	PC橋	19.7	12.0	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	地覆・緑石・舗装は予防保全の観点から補修が必要である。	I	—	I	I	I	II	—	—	—	—	—	地覆・緑 石・舗装		
764	家の前橋	羽鳥・福良線	37.36315, 140.08302	37.36315	140.08302	1990	35	RC橋	3.3	7.0	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	III	床版・橋台は早期に措置が必要である。地覆・舗装は予防保全の観点から補修が必要である。	—	—	III	III	—	II	—	—	腐食・穴、 漏水・遊離 石灰	剥離・欠損	—	—	地覆・舗装	
765	地上橋	本宮・熱海線	37.48260, 140.28280	37.48260	140.28280	1970	55	RC橋	2.0	5.5	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	主桁・橋台・高欄・地覆・舗装は予防保全の観点から補修が必要である。	II	—	I	II	I	II	欠損	—	—	ひびわれ	—	高欄・地 覆・舗装		
766	成田橋側道橋	仁井田・郡山線	37.35947, 140.33757	37.35947	140.33757	1999	26	鋼橋	53.7	3.0	2	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	I	R3	II	舗装に段差が見られる。予防保全の観点から、措置を講ずることが望ましい。	I	I	I	I	I	II	—	—	—	—	—	路面の凹凸		
767	三本木原ボックスカルバート	三穂田・須賀川線	37.34216, 140.27440	37.34216	140.27440	1994	31	その他	3.4	11.4	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	継手・舗装は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
768	宮前橋側道橋	郡山・長沼線	37.35784, 140.28823	37.35784	140.28823	1989	36	PC橋	19.0	2.5	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	舗装・横桁・橋台・地覆・伸縮装置・排水装置は予防保全の観点から補修が必要である。	I	II	I	II	I	II	—	遊離石灰	—	うき、ひび われ	—	—	地覆・舗 装・伸縮装 置・排水装 置	
769	新明神橋	羽鳥・福良線	37.34533, 140.08697	37.34533	140.08697	1996	29	PC橋	15.9	8.0	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	A1橋台、地覆、伸縮装置、舗装は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	—	I	II	—	II	—	—	—	ひびわれ	—	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰、舗装 のひびわれ		
770	師範場橋	国道288号	37.44053, 140.50344	37.43817	140.50201	1986	39	PC橋	90.0	14.0	3	三春土木事務所	道路	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	予防保全の観点から措置を講ずべき状態。	I	II	II	II	II	II	—	ひびわれ、 剥離・鉄筋 露出、う き、漏水・ 遊離石灰	漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	ひびわれ	変形・欠 損、ひびわ れ、剥離・ 鉄筋露出、 舗装の異 常、土砂詰 り		











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	点検計画					点検結果										全景写真							
																	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																	点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類												
																						主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他					
771	前田橋	国道288号	37.41782, 140.82467	37.41782	140.82467	1968	57	その他	4.7	8.0	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	目地部の止水材欠損による漏水、地覆のひびわれ等がみられる。予防保全の観点から補修が望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	漏水、欠損	ひびわれ、欠損	-	ひびわれ、うき	
772	馬場第2橋	国道288号	37.40996, 140.84232	37.40996	140.84232	1971	54	RC橋	3.4	6.4	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	II	R2	II	床版に局所的な剥離・鉄筋露出・遊離石灰、下部工に全体の1/2に及ぶ剥離、舗装に局所的な凹凸が見られる。予防保全の観点から計画的に措置を講ずることが望ましい。	-	-	II	II	-	III	-	-	剥離・鉄筋露出・遊離石灰	剥離	-	凹凸	
773	山根ボックスカルバート	国道288号	37.45041, 140.67482	37.45041	140.67482	1968	57	その他	3.0	8.0	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	主桁の豆板、剥離・鉄筋露出は、軽微な損傷であるため、経過観察が妥当である。	II	-	-	I	-	I	豆板、剥離・鉄筋露出	-	-	-	-	-	
774	西光地橋	国道288号	37.45994, 140.74368	37.45994	140.74368	1984	41	PC橋	9.9	10.8	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	II	R2	II	舗装の陥没は歩行者通行時の危険と成り得ることから早期に補修することが望ましい。舗装の陥没以外の損傷は軽微であるが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	-	II	II	I	III	-	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	腐食、陥没、ひびわれ	
775	山根川橋	国道288号	37.43968, 140.66811	37.43968	140.66811	1962	63	RC橋	7.3	7.5	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	床版及び下部工の鉄筋露出、主桁のうき、地覆の鉄筋露出、防護柵の腐食劣化、がみられる。予防保全の観点から補修対応が望ましい。	II	I	II	II	I	II	うき、鉄筋露出	-	鉄筋露出	鉄筋露出	-	地覆の鉄筋露出、防護柵の腐食劣化	
776	都路大橋	国道288号	37.44064, 140.79254	37.44064	140.79254	1978	47	鋼橋	219.1	8.0	5	三春土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	III	主桁端部に層状剥離を伴う腐食がみられ、原因となる遊間の止水含め、早期の補修が必要である。	III	II	II	II	II	II	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化	床版ひびわれ、漏水遊離石灰	ひびわれ、漏水遊離石灰	腐食・防食劣化、うき	腐食、土砂詰り、路面の凹凸	
777	尾の川橋	国道288号	37.43054, 140.81166	37.43054	140.81166	1965	60	鋼橋	56.2	6.0	2	三春土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	III	下部構造、支保の損傷は、早期に措置を講ずることが望ましい。主桁、床版の損傷は、軽微な損傷であるため、経過観察が妥当である。	II	I	II	II	III	II	腐食	-	漏水・遊離石灰コンクリート補強材の損傷(うき)	ひびわれ	腐食、変形、欠損、うき	変形・欠損、土砂詰り、その他(脱落)	
778	遠表橋	国道288号	37.39784, 140.52106	37.39784	140.52106	1967	58	鋼橋	52.3	7.0	2	三春土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H30	III	R4	III	張出床版に鉄筋露出、橋台座面に欠損、支保に断面膨張を伴う腐食が確認された。早急に詳細調査及び補修対策を行うことが望ましい。	II	II	III	III	III	III	腐食	腐食	剥離・鉄筋露出、うき	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、うき、変形、土砂詰り	腐食、その他	腐食、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、路面の凹凸、漏水、変形、欠損、土砂詰り	
779	馬場橋	国道288号	37.40998, 140.84197	37.40998	140.84197	1971	54	RC橋	4.0	8.0	1	三春土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	II	R2	II	床版に局所的な剥離・鉄筋露出が見られる。その他、下部工に剥離・流石が見られる。予防保全の観点から計画的に措置を講ずることが望ましい。	-	-	II	II	-	I	-	-	剥離・鉄筋露出	剥離・洗堀	-	-	
780	楢梨子ボックスカルバート	国道288号	37.45816, 140.75874	37.45816	140.75874	1968	57	その他	2.4	8.0	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	頂版及び側壁に鉄筋露出がみられる。予防保全の観点から補修が望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	鉄筋露出	鉄筋露出	-	舗装の異常	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果													全景写真				
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目			法定2巡目点検														
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																									
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																							
781	言神橋	国道288号	37.45947, 140.73994	37.45947	140.73994	1982	43	PC橋	8.9	10.8	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	—	H30	II	R4	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	II	II	I	III	剥離・鉄筋 露出	—	漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 剥離・鉄筋 露出、その他、 遊離石灰	—	腐食、変 形・欠損、 舗装の異 常、路面 の凹凸、その他、 変色、劣 化、土砂 詰り	
782	石藤田橋	国道288号	37.43618, 140.66040	37.43618	140.66040	1973	52	RC橋	3.0	8.0	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	—	H30	II	R4	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	—	II	I	II	剥離・鉄筋 露出、漏 水・滞水	—	—	剥離・鉄筋 露出、ひび われ	—	剥離・鉄筋 露出、漏 水・滞水、 土砂詰り	
783	本坊橋	国道288号	37.43774, 140.64973	37.43774	140.64973	1968	57	RC橋	2.8	6.0	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	水道管	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	主桁の豆板は、軽微な損傷であるため、経過観察が妥当である。	II	—	—	I	I	I	豆板	—	—	—	—	—	
784	常光寺コルゲートカルバート	国道288号	37.43931, 140.63672	37.43931	140.63672	1968	57	その他	4.8	7.5	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	主桁の剥離、橋台の腐食、剥離は、軽微な損傷であるため、経過観察が妥当である。	II	—	—	II	—	II	剥離・鉄筋 露出	—	—	剥離・鉄筋 露出	—	剥離・鉄筋 露出、変 形・欠損		
785	川久保コルゲートメタルカルバート	国道288号	37.44131, 140.62979	37.44131	140.62979	1968	57	その他	2.8	7.1	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	主桁の遊離石灰は、軽微な損傷であるため、経過観察が妥当である。	II	—	—	I	—	I	漏水・遊離 石灰	—	—	—	—	—		
786	元町橋(船引立体橋)	国道288号	37.43603, 140.58431	37.43603	140.58431	1971	54	鋼橋	71.0	9.7	3	三春土木事務所	鉄道・道路	無	一般道	—	—	—	○	—	H27	II	R3	III	桁端部に減肉及び膨張を伴う腐食が見られ桁の耐力低下が懸念されるため早期に措置を講ずべき状態である。	III	II	II	II	II	III	腐食	腐食	剥離・鉄筋 露出	腐食	ひびわれ、 剥離・鉄筋 露出、漏 水・遊離石 灰、変形・ 欠損、コン クリート補 強材の損傷	路面の凹 凸、腐食、 変形・欠 損、鉄筋 露出、う き、漏 水・遊離 石灰		
787	花木内橋	国道288号	37.44140, 140.55897	37.44140	140.55897	1960	65	RC橋	5.6	9.3	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	—	H30	II	R4	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	II	I	II	III	剥離・鉄筋 露出、漏 水・滞水	—	その他	—	変形・欠 損	ひびわれ、 剥離・鉄筋 露出、路面 の凹凸、舗 装の異常、 漏水・滞 水、土砂 詰り	
788	大柳橋	国道288号	37.44822, 140.51279	37.44822	140.51279	1937	88	RC橋	3.3	8.4	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	—	H30	III	R4	III	橋台壁に移動が確認された。早急に詳細調査及び補修対策を行うことが望ましい。	II	—	II	III	I	II	剥離・鉄筋 露出、漏 水・滞水	—	漏水・滞水	ひびわれ、 剥離・鉄筋 露出、沈 下・移動、 傾斜	—	土砂詰り	
789	太田橋	国道288号	37.43825, 140.46948	37.43825	140.46948	1968	57	鋼橋	19.6	8.5	1	三春土木事務所	その他	有	一般道	電力管	—	—	—	—	○	H30	III	R5	III	支保部・排水装置は早急に措置を講ずることが必要である。床版・下部構造・地覆・舗装・伸縮装置・排水装置は予防保全の観点から補修が必要である。	I	I	II	II	III	III	—	—	ひびわれ、 欠損、う き、鉄筋 露出	剥離、ひび われ、鉄筋 露出、遊離 石灰	傾斜、腐食、 岩座モルタルの 欠損、伸縮 装置、ナットの 脱落	地覆、舗装、 排水装置	
790	小橋	国道288号	37.41972, 140.42746	37.41972	140.42746	1967	58	RC橋	22.0	7.0	2	三春土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	—	H30	III	R4	III	主桁下面の補強鋼板、及び排水管に板厚減少を伴う腐食が確認された。早急に詳細調査及び補修対策を行うことが望ましい。	III	II	II	II	II	III	ひびわれ、 剥離・鉄筋 露出、コン クリート補 強材の損傷	漏水・遊離 石灰	剥離・鉄筋 露出、コン クリート補 強材の損傷	ひびわれ、 剥離・鉄筋 露出、漏 水・遊離石 灰、うき、 その他、変 形・欠損	腐食	腐食、剥 離・鉄筋 露出、う き、漏 水、変形、 土砂詰り	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真									
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占有物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																										
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																								
791	沖畑橋	国道288号	37.44250, 140.61658	37.44250	140.61658	1968	57	その他	2.4	11.3	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H30	II	R4	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	—	II	—	II	漏水・滲水・遊離・鉄筋露出	—	—	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、漏水・滲水	—	—	ひびわれ、漏水・遊離石灰		
792	前田橋	国道288号	37.43695, 140.65744	37.43695	140.65744	1971	54	RC橋	4.5	7.5	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	I	R1	I	目地部の止水材欠損による漏水、地覆のひびわれ等がみられる。予防保全の観点から補修が望ましい。	—	—	I	I	I	II	—	—	漏水、欠損	ひびわれ、欠損	—	—	ひびわれ、うき		
793	上の橋	国道288号	37.43735, 140.57875	37.43735	140.57875	2005	20	PC橋	32.0	7.7	4	三春土木事務所	その他	有	一般道	水道管	○	—	—	—	H26	II	R1	II	上下部工にひびわれ、鉄筋露出、遊離石灰がみられる。歩道側主桁の一部に防食劣化がみられる。予防保全の観点から補修が望ましい。	II	I	II	II	I	II	防食機能の劣化	—	—	床版ひびわれ、漏水遊離石灰、欠損	ひびわれ、鉄筋露出、遊離石灰	—	—	舗装の異常、落橋防止装置の防食劣化	
794	櫛梨子橋	国道288号	37.45967, 140.75317	37.45967	140.75317	1968	57	RC橋	3.4	17.0	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	頂版および地覆に漏水遊離石灰がみられる。予防保全の観点から補修が望ましい。	—	—	II	II	—	II	—	—	漏水遊離石灰	漏水遊離石灰	—	—	変形、遊離石灰、舗装の異常		
795	船引橋	国道288号	37.44158, 140.56215	37.44158	140.56215	1992	33	PC橋	62.0	11.0	2	三春土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管	—	—	○	—	H28	II	R3	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	I	II	II	I	III	—	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ	—	—	路面の凹凸、ひびわれ、遊離石灰、剥離・鉄筋露出の異常、漏水・滲水、変形、欠損、土砂詰り		
796	真城橋	国道288号	37.44213, 140.61294	37.44213	140.61294	1937	88	鋼橋	46.6	12.0	2	三春土木事務所	その他	有	一般道	水道管	—	○	—	—	H27	III	R2	II	床版の床板ひびわれ、下部工のひびわれは、軽微な損傷であるため、経過観察が妥当である。	I	I	II	II	I	II	—	—	床板ひびわれ	ひびわれ、漏水・滲水	—	—	うき、舗装の異常、土砂詰まり、ひびわれ		
797	折ノ内橋	国道349号	37.24861, 140.63500	37.24861	140.63500	1977	48	PC橋	17.6	10.0	1	三春土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	—	II	II	II	I	II	剥離・鉄筋露出	ひびわれ	剥離・鉄筋露出	ひびわれ、変形、欠損	—	—	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、土砂詰り、防食機能の劣化			
798	滝ボックスカルバート1号橋	国道349号	37.32611, 140.61444	37.32611	140.61444	1978	47	その他	3.4	10.3	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	H27	II	R2	II	目地部の漏水、剥離は、軽微な損傷であるため、経過観察が妥当である。	II	—	—	I	—	I	漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出	—	—	—	—	—	—	—		
799	曲山橋	国道349号	37.49974, 140.57823	37.49974	140.57823	1961	64	RC橋	4.3	6.4	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	H26	II	R1	III	床版の鉄筋露出、地覆の欠損、舗装のひびわれがみられる。鉄筋露出は主鉄筋径の腐食も著しく、速やかに補修が必要がある。	—	—	III	I	—	II	—	—	鉄筋露出	—	—	地覆の欠損、舗装のひびわれ				
800	日照田橋	国道349号	37.39398, 140.59218	37.39398	140.59218	1978	47	RC橋	7.1	7.7	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	III	R3	III	主桁及び床版に鉄筋露出を伴う剥離が見られ、露出鉄筋は減肉及び膨張している。また析出した遊離石灰に錆汁が含まれていることから内部鉄筋の腐食も懸念されるため早期に措置を講ずべき状態にある。	III	I	III	II	I	II	剥離・鉄筋露出	—	—	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出、ひびわれ	—	—	ゆるみ・脱落、土砂詰り、変形、欠損	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果										全景写真												
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																			
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類											
																											主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他					
801	大倉橋	国道349号	37.48781, 140.57483	37.48781	140.57483	1970	55	RC橋	3.9	6.1	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	不明管	—	○	—	—	—	H27	II	R2	I	地覆の剥離・鉄筋露出は軽微な損傷であるため、経過観察が妥当である。	I	—	—	I	I	II	—	—	—	—	—	剥離・鉄筋露出					
802	永志田2号ボックスカルバート	国道349号	37.23706, 140.62809	37.23706	140.62809	1974	51	その他	2.4	20.0	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	I	R2	I	健全である。	I	—	—	I	—	I	—	—	—	—	—	—					
803	飯豊橋	国道349号	37.31000, 140.61579	37.31000	140.61579	1991	34	PC橋	7.0	16.2	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	—	—	—	—	II	—	II	—	—	—	剥離・鉄筋露出	舗装の異常、土砂堆積、土砂詰り、変形、欠損、破損						
804	高柴橋	国道349号	37.36048, 140.60825	37.36228	140.60677	1986	39	PC橋	14.8	10.0	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R2	II	床版に局所的な漏水・遊離石灰が見られる。また、橋台に局所的なひびわれが見られるが軽微である。予防保全の観点から計画的に措置を講ずることが望ましい。	I	I	II	I	I	I	—	—	漏水・遊離石灰	—	—	—	—	—	—	—	
805	五反田橋	国道349号	37.30056, 140.62056	37.30509	140.61819	1973	52	RC橋	4.5	7.9	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	水道管	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	—	I	I	II	剥離・鉄筋露出、漏水・滞水	—	—	—	—	—	漏水・滞水				
806	車川橋	国道349号	37.28385, 140.61918	37.28385	140.61918	1988	37	鋼橋	46.2	13.0	1	三春土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	—	II	I	II	II	II	II	腐食	—	床版ひびわれ	ひびわれ	腐食	遊間の異常、変形、欠損、ゆるみ、脱落、土砂詰り、腐食、剥離・鉄筋露出					
807	西赤沼橋	国道349号	37.27972, 140.62278	37.27972	140.62278	1987	38	鋼橋	36.2	11.0	1	三春土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	III	R3	III	桁端部に著しい腐食がみられる。損傷は進行するものと考えられ、早期の補修が必要である。	III	II	II	II	II	III	腐食	腐食	床版ひびわれ	ひびわれ、土砂詰り	腐食	破断					
808	新館橋	国道349号	37.49142, 140.57590	37.49142	140.57590	1981	44	PC橋	30.6	10.3	2	三春土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	II	I	II	II	II	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	—	ひびわれ、漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出、変形、欠損、舗装の異常、漏水・滞水、腐食					
809	滝ボックスカルバート2号橋	国道349号	37.32667, 140.61389	37.32667	140.61389	1978	47	その他	3.4	10.0	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	主桁、橋台の鉄筋露出、目地部の漏水は、軽微な損傷であるため、経過観察が妥当である。	II	—	—	II	—	I	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、ひびわれ、うき	—	—	剥離・鉄筋露出	—	—	—				
810	羅漢大橋	国道349号	37.29694, 140.61750	37.29694	140.61750	1995	30	鋼橋	58.0	11.0	2	三春土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	III	伸縮装置の遊間がなく、路面の凹凸に発展し走行性に悪影響を及ぼす可能性がある。早期の補修対応が必要である。	—	—	II	II	III	—	—	床版ひびわれ、漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・遊離石灰	ゆるみ、脱落、剥離・鉄筋露出	遊間の異常						

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	点検計画					点検結果										全景写真								
																	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目					法定2巡目点検													
																	点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類													
																						主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他						
811	作田橋	国道349号	37.25951, 140.63632	37.25951	140.63632	1978	47	RC橋	19.6	10.2	1	三春土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	III	R3	III	端部横桁にひびわれ及び錆汁状の遊離石灰がみられる。横締め筋の損傷状況を詳細調査する必要がある。	I	III	II	II	I	II	—	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 土砂詰り、 うき	—	変形・欠 損、漏水・ 遊離石灰、 土砂堆積、 舗装の異常、 土砂詰り、 剥離・鉄筋 露出		
812	西郷内橋	玉川・鏡石線	37.23485, 140.37869	37.23485	140.37869	2013	12	PC橋	22.5	8.8	1	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	不明管	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	床版、横桁に漏水・遊離石灰、舗装に段差・ポットホール等が確認されたため、予防保全の観点から対策が必要である。	I	II	II	I	I	II	—	遊離石灰、 漏水	遊離石灰、 漏水	—	—	段差、ポット ホール、 伸縮ひびわれ	
813	和名田橋	国道349号	37.21347, 140.62588	37.21347	140.62588	1961	64	RC橋	4.0	6.5	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	—	—	II	I	II	—	—	—	剥離・鉄筋 露出	—	剥離・鉄筋 露出、変 形・欠損、 漏水・滞水		
814	樋ノ口橋	国道349号	37.48043, 140.57461	37.48043	140.57461	1976	49	PC橋	17.2	6.0	1	三春土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	I	R3	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	—	II	I	I	III	—	—	漏水・遊離 石灰	—	—	路面の凹 凸、剥離・ 鉄筋露出、 土砂詰り、 変形・欠損、 漏水・滞水、 腐食		
815	第2門鹿橋	国道349号	37.47083, 140.57194	37.47083	140.57194	1972	53	RC橋	3.2	7.1	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	—	I	I	II	剥離・鉄筋 露出	—	—	剥離・鉄筋 露出、漏 水・滞水				
816	十郎内橋	国道349号	37.40249, 140.59346	37.40249	140.59346	1978	47	PC橋	5.4	8.9	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	—	II	II	I	II	—	—	漏水・遊離 石灰	剥離・鉄筋 露出、漏 水・遊離石 灰	—	変形・欠 損、剥離・ 鉄筋露出、 うき、舗装 の異常		
817	直道橋	国道349号	37.38297, 140.59510	37.38297	140.59510	1966	59	RC橋	3.8	9.5	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	水道管	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	—	II	II	I	II	—	—	漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 うき	—	舗装の異 常、漏水・ 滞水	
818	永谷ボックスカルバート	国道349号	37.40694, 140.59028	37.40694	140.59028	1978	47	その他	2.4	10.0	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	主桁、橋台の漏水は、軽微な損傷であるため、経過観察が妥当である。	II	—	—	II	—	I	漏水・遊離 石灰	—	—	漏水・遊離 石灰	—	—		
819	片管根橋	船引・大越・小野線	37.44389, 140.57250	37.44389	140.57250	1977	48	その他	40.0	8.8	2	三春土木事務所	鉄道・道路	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	III	主桁側面にうきが見られ第三者被害防止の観点から早期に措置を講ずべき状態にある。また析出物に錆汁混じりの遊離石灰が見られることから内部鉄筋の腐食が懸念される。桁下面に0.5mm程度のひびわれが見られコンクリートのプレストレスが抜けていることが懸念される。	III	—	I	II	I	II	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰、うき	—	—	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰、うき	—	変形・欠 損、うき、 舗装の異 常、腐食、 沈下・移動・ 傾斜		
820	第1門鹿橋	国道349号	37.50167, 140.59889	37.50167	140.59889	1971	54	RC橋	3.6	5.9	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	—	II	I	II	剥離・鉄筋 露出	—	—	ひびわれ、 剥離・鉄筋 露出	—	変形・欠損		











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果											全景写真							
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類						
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部 その他		主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	
821	安久津橋	船引・大越・小野線	37.44222,140.57361	37.44222	140.57361	1972	53	鋼橋	34.0	12.0	1	三春土木事務所	その他	有	一般道	不明管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	II	II	II	I	III	腐食	腐食	漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	-	路面の凹 凸、変形、 欠損、土砂 詰り、漏 水・滞水	
822	寺前橋	国道399号	37.43415,140.79531	37.43415	140.79531	1986	39	PC橋	17.3	9.4	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	水道管	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	主桁の欠損及び漏水遊離石灰、路面の凹凸、縁石の欠損、排水管の腐食がみられる。予防保全の観点から補修対応が望ましい。	II	I	I	II	I	II	欠損、漏 水・遊離石 灰	-	-	土砂堆積	-	路面の凹 凸、縁石の 欠損、排水 管の腐食	
823	五十人山橋	国道399号	37.48119,140.76198	37.48119	140.76198	1974	51	その他	2.3	8.0	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H30	I	R4	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	-	-	II	-	I	漏水・滞水	-	-	漏水・滞水	-	-		
824	大久保橋	国道399号	37.39977,140.80188	37.39977	140.80188	1986	39	PC橋	10.6	9.9	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	橋台のひびわれは、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。舗装（歩道部）の路面の凹凸は、段差が大きく、早期に措置を講ずべき状態である。	I	-	I	II	I	III	-	-	-	ひびわれ	-	剥離、路面 の凹凸		
825	馬洗戸橋	国道399号	37.41988,140.79037	37.41988	140.79037	1991	34	PC橋	14.4	11.8	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	不明管	-	-	○	-	-	H28	I	R3	II	遊間部からの漏水、地覆下面の鉄筋露出等がみられる。予防保全の観点から補修が望ましい。	-	-	-	II	-	II	-	-	-	漏水・滞水	-	腐食、剥 離、鉄筋露 出、沈下・ 移動・傾斜	
826	戸屋橋	国道399号	37.43528,140.79667	37.43528	140.79667	1981	44	PC橋	25.0	9.8	1	三春土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	コンクリート舗装ひびわれ補修部が再劣化しており、桁下の遊離石灰要因になっている。予防保全の観点から補修が望ましい。	II	-	II	II	-	II	剥離・鉄筋 露出	-	漏水・遊離 石灰、剥 離、鉄筋露 出、変形、 欠損	-	変形・欠 損、剥離、 鉄筋露出、 漏水・遊離 石灰		
827	樺沢橋	国道399号	37.41272,140.79622	37.41272	140.79622	1988	37	PC橋	11.8	10.2	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	橋台のひびわれ、高欄の変形、縁石の欠損は、軽微な損傷であるため、経過観察が妥当である。	I	-	I	II	I	II	-	-	-	ひびわれ	-	変形・欠 損		
828	春日橋	国道399号	37.39581,140.80096	37.39581	140.80096	1972	53	RC橋	4.4	6.6	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	床版及び下部工の鉄筋露出、高欄の変形欠損及び防食劣化、舗装ひびわれがみられる。予防保全の観点から補修対応が望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	うき、剥 離、鉄筋露 出	剥離・鉄筋 露出、滞 水、欠損	-	高欄の変 形、欠損、 防食劣化、 舗装の異常		
829	高橋	国道399号	37.41792,140.65451	37.41792	140.65451	1993	32	鋼橋	43.0	10.0	1	三春土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H30	II	R4	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	I	II	II	II	III	-	-	剥離・鉄筋 露出	ひびわれ、 土砂詰り	腐食	腐食、路面 の凹凸、舗 装の異常、 変形、欠 損、土砂詰 り		
830	宮橋	小野・田母神線	37.28749,140.60011	37.28749	140.60011	1983	42	その他	3.3	14.7	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H27	I	R2	I	健全である。	I	-	-	I	-	I	-	-	-	-	-	-		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真									
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分				変状の種類																											
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																								
831	麓橋	小野・田母神線	37.29543, 140.57702	37.29543	140.57702	1951	74	その他	3.8	6.5	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	—	—	II	—	I	—	—	—	漏水・遊離 石灰	—	—			
832	宮出橋	船引・大越・小野線	37.29908, 140.65092	37.29908	140.65092	1969	56	RC橋	4.0	6.3	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	—	—	II	I	II	—	—	—	剥離・鉄筋 露出	—	漏水・滲 水、舗装の 異常、土砂 詰り、変 形・欠損、 うき			
833	小山崎橋	船引・大越・小野線	37.30262, 140.65093	37.30262	140.65093	1970	55	PC橋	19.3	6.5	2	三春土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	III	R3	III	主桁にひびわれがみられる。補修跡がみられるが、補修履歴確認を含めて対策が必要である。	III	II	II	II	II	II	うき、ひび われ、鉄筋 露出	ひびわれ	鉄筋露出、 遊離石灰	洗堀、う き、ひびわ れ	腐食	土砂詰り、 舗装の異 常、鉄筋露 出			
834	中田橋	船引・大越・小野線	37.40197, 140.61924	37.40197	140.61924	1968	57	RC橋	3.4	10.0	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	主桁のひびわれ、橋台の剥離・鉄筋露出は、軽微な損傷であるため、経過観察が妥当である。	II	—	—	II	—	II	ひびわれ	—	—	剥離・鉄筋 露出	—	土砂詰まり			
835	宮入橋	船引・大越・小野線	37.29953, 140.65075	37.29953	140.65075	1969	56	RC橋	3.6	6.1	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R2	II	下部工に剥離が見られるほか、舗装に亀甲状のひびわれが見られる。予防保全の観点から計画的に措置を講ずることが望ましい。	—	—	I	II	—	III	—	—	—	剥離	—	ひびわれ			
836	上川原橋	船引・大越・小野線	37.37390, 140.63887	37.37390	140.63887	1964	61	RC橋	4.4	5.9	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	水道管	—	○	—	—	—	H26	II	R2	III	舗装の穴については、舗装が土砂化し折下からも確認できるような状態となっていることから、早急に補修することが望ましい。	—	—	I	I	—	III	—	—	—	—	腐食、ひび われ、穴			
837	大堰橋	船引・大越・小野線	37.37605, 140.63787	37.37605	140.63787	1969	56	RC橋	14.0	6.6	2	三春土木事務所	その他	無	一般道	電力管	—	—	—	—	○	H30	II	R5	III	床版・下部構造・支承部は早急に措置を講ずることが必要である。主桁・高欄・親柱・地覆・舗装・伸縮装置・排水装置・添架物は予防保全の観点から補修が必要である。	II	I	III	III	III	II	欠損・う き・剥離	—	欠損・鉄筋 露出・ひび われ・剥 離・うき・ 遊離石灰	ひびわれ・ 剥離・穴・ 欠損・鉄筋 露出	腐食	高欄・親 柱・地覆・ 舗装・伸縮 装置・排水 装置・添架 物		
838	根岸橋	船引・大越・小野線	37.39626, 140.62413	37.39626	140.62413	1963	62	PC橋	30.2	6.0	2	三春土木事務所	その他	有	一般道	不明管	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	床版に遊離石灰がみられる。予防保全の観点から、床版防水工の実施が望ましい。	II	—	II	II	—	II	剥離・鉄筋 露出	—	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰、土砂 詰り	—	変形・欠 損、漏水・ 遊離石灰、 漏水・滲 水、腐食、 変形・欠損、 剥離・鉄筋 露出、防食 機能の劣 化、土砂詰 り		
839	小山崎歩道橋	船引・大越・小野線	37.30256, 140.65092	37.30256	140.65092	1985	40	PC橋	23.0	2.0	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	下部工のうき、護岸コンクリートの沈下等がみられる。予防保全の観点から補修が望ましい。	I	I	I	II	—	II	—	—	—	—	沈下・移 動・傾斜、 うき	—	土砂詰り、 腐食、変 形・欠損		
840	砂田橋	船引・大越・小野線	37.42327, 140.60354	37.42327	140.60354	1970	55	RC橋	3.0	6.5	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	NTT通信管・水道管	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	床版・高欄・添架物の防食劣化、下部工補修跡のうき、舗装のひびわれがみられる。予防保全の観点から補修対応が望ましい。	—	—	II	II	—	II	—	—	—	防食機能の 劣化	うき、変形 欠損	—	高欄の腐 食、舗装の 異常	

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	点検計画					点検結果										全景写真										
																	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目					法定2巡目点検															
																	点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類															
																						主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他								
851	入新田2号橋	小野・富岡線	37.32941,140.68961	37.32941	140.68961	1983	42	PC橋	17.7	7.0	1	三春土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	—	○	H30	III	R5	III	床版は早急に措置を講ずることが必要である。主桁・横桁・下部構造・高欄・地覆・舗装・伸縮装置は予防保全の観点から補修が必要である。	II	II	III	II	I	II	欠損、ひびわれ	ひびわれ、うき、遊離石灰	遊離石灰	剥離、欠損、ひびわれ、うき	—	—	高欄、地覆、舗装、伸縮装置			
852	田畑橋	飯野・三春・石川線	37.47004,140.49270	37.47004	140.49270	1964	61	RC橋	3.0	7.0	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	—	H26	II	R1	II	床版、地覆の欠損、下部工の遊離石灰、高欄の防食劣化、舗装のひびわれがみられる。予防保全の観点から補修対応が望ましい。	—	—	II	II	I	II	—	—	欠損	遊離石灰	—	—	高欄の防食劣化、地覆の欠損、舗装の異常		
853	広戸橋	飯野・三春・石川線	37.42139,140.49861	37.42139	140.49861	1966	59	RC橋	3.4	8.7	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	—	H28	III	R3	III	内部土砂流出による橋台背面の道路陥没及び河川の洗掘作用による橋台転倒の懸念があるため早期に措置を講ずべき状態にある。	III	—	—	III	I	II	剥離・鉄筋露出、漏水・滞水	—	—	剥離・鉄筋露出、変形・欠損	—	—	舗装の異常、路面の凹凸、変形・欠損		
854	樋渡橋	飯野・三春・石川線	37.39810,140.50433	37.39810	140.50433	1992	33	PC橋	15.0	13.5	1	三春土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	—	H28	II	R3	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	—	I	II	II	III	—	—	ひびわれ、漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出	変色・劣化	路面の凹凸、ひびわれ、漏水・滞水、変形、舗装の異常、変形・欠損				
855	中郷橋	飯野・三春・石川線	37.40241,140.50291	37.40241	140.50291	1991	34	PC橋	135.1	11.2	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	NTT通信管・電力管	○	—	—	—	—	—	H29	III	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—				
856	柴原橋	飯野・三春・石川線	37.41600,140.50082	37.41600	140.50082	1991	34	鋼橋	100.0	9.8	3	三春土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・電力管	—	—	—	○	—	—	H29	II	R4	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	I	II	II	I	III	防食機能の劣化	—	—	漏水・遊離石灰、床版、その他、変色・劣化	ひびわれ、漏水・遊離石灰、漏水・滞水	—	—	防食機能の劣化、路面の凹凸、舗装の異常、漏水・滞水、変形、土砂詰り	
857	橋本橋	飯野・三春・石川線	37.46556,140.49444	37.46556	140.49444	1977	48	RC橋	2.4	7.0	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	不明管	—	—	○	—	—	—	H28	I	R3	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
858	新町橋	飯野・三春・石川線	37.43874,140.49655	37.43874	140.49655	1958	67	鋼橋	3.7	8.1	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	水道管	—	—	○	—	—	—	H28	I	R3	I	健全な状態である。	I	—	I	I	I	III	—	—	—	—	—	—	路面の凹凸		
859	夏井橋	小野・四倉線	37.26734,140.64804	37.26734	140.64804	1970	55	鋼橋	28.2	8.0	1	三春土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	—	○	H30	III	R5	III	主桁・支保部・舗装・伸縮装置は早急に措置を講ずることが必要である。床版・高欄・地覆は予防保全の観点から補修が必要である。	III	I	II	I	III	III	腐食	—	—	鉄筋露出、遊離石灰、ひびわれ	—	—	腐食、ナットのゆるみ、欠損、ピンチプレートの不ぞれ	高欄、地覆、舗装、伸縮装置		
860	平館橋	小野・四倉線	37.27000,140.64083	37.27288	140.63303	1962	63	RC橋	3.7	5.5	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	—	H30	III	R4	III	主桁に鉄筋露出、橋台に遊離石灰を伴うひびわれ(2.2mm)、支保に変形が確認された。早急に詳細調査及び補修対策を行うことが望ましい。	III	—	—	III	II	III	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、漏水・滞水	—	—	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、うき、漏水・滞水、変形・欠損	変形・欠損	—	漏水・遊離石灰、うき、路面の凹凸、舗装の異常、変形、土砂詰り			

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果											全景写真						
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部 その他	主桁		横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	
861	五味橋	小野・四倉線	37.24355, 140.68128	37.24355	140.68128	1996	29	PC橋	19.9	10.0	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R2	II	床版に局所的な剥離・鉄筋露出、A2橋台に局所的なひびわれと全体的な漏水が見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	I	II	II	I	II	—	—	剥離・鉄筋露出	ひびわれ、漏水	—	ひびわれ		
862	中通橋	小野・四倉線	37.27417, 140.63639	37.27417	140.63639	1976	49	RC橋	2.0	16.0	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	—	II	I	I	剥離・鉄筋露出、うき、ひびわれ	—	—	ひびわれ、漏水・遊離石灰、変形・欠損	—	—		
863	万景橋	小野・四倉線	37.28122, 140.63379	37.28122	140.63379	1976	49	PC橋	14.4	12.0	1	三春土木事務所	鉄道	無	一般道	—	—	—	○	—	H27	III	R4	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態 ※前回確認された主桁のひびわれ、欠損、及び橋台のひびわれは補修済みである。	II	I	—	I	I	III	漏水・遊離石灰	—	—	—	—	路面の凹凸、漏水・滞水、変形・欠損、土砂詰り		
864	岩沢橋	小野・四倉線	37.25279, 140.66361	37.25279	140.66361	1961	64	RC橋	3.7	6.5	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	—	I	I	II	剥離・鉄筋露出	—	—	—	—	漏水・滞水、変形・欠損、土砂詰り		
865	五百橋	矢吹・小野線	37.28475, 140.61678	37.28475	140.61678	1969	56	RC橋	9.5	6.5	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R2	II	舗装部に局所的な亀甲状のひびわれ・剥離、排水装置に全体的な腐食が発生している。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態である。	II	II	II	II	II	III	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	ひびわれ・漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出	腐食	ひびわれ・剥離、腐食		
866	新殿橋	矢吹・小野線	37.26778, 140.58250	37.26778	140.58250	1970	55	RC橋	2.9	7.7	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	不明管	—	—	○	—	H28	II	R3	II	頂板、側壁目地部から漏水滞水がみられる。予防保全の観点から補修が望ましい。	—	—	II	II	—	II	—	—	漏水滞水	漏水滞水	—	舗装の異常		
867	菜ノ木橋	浪江・三春線	37.46681, 140.56234	37.46681	140.56234	2000	25	RC橋	2.3	8.0	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	頂板・側壁・継手は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
868	笹山橋	浪江・三春線	37.45562, 140.52801	37.45562	140.52801	1974	51	PC橋	4.0	7.5	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	主桁・下部構造・舗装・伸縮装置・排水装置は予防保全の観点から補修が必要である。	II	—	I	II	I	II	うき・剥離・欠損・漏水・遊離石灰	—	—	漏水・剥離・欠損	—	—	舗装・伸縮装置・排水装置	
869	仲森橋	浪江・三春線	37.45994, 140.53471	37.45994	140.53471	2007	18	その他	4.6	13.0	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	主桁の鉄筋露出は、軽微な損傷であるため、経過観察が、妥当である。	II	—	—	I	—	I	剥離・鉄筋露出	—	—	—	—	—		
870	玉木橋	浪江・三春線	37.50198, 140.59991	37.50198	140.59991	1971	54	RC橋	2.9	7.1	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	I	R3	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		







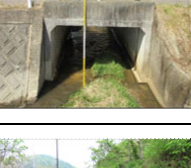


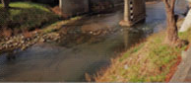
通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
				判定区分	健全性		所見	判定区分					変状の種類																										
				点検 年度	健全性	点検 年度		健全性	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																			
871	軽井沢橋	浪江・三春線	37.49410.140.58102	37.49410	140.58102	1984	41	PC橋	33.9	10.0	2	三春土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・水道管	-	○	-	-	-	H26	II	R2	II	横桁に局所的な剥離・鉄筋露出、P1橋脚に局所的なひびわれが見られる。その他排水装置に全体的な腐食が見られる。予防保全の観点から計画的に措置を講ずることが望ましい。	I	II	I	II	I	III	-	剥離・鉄筋露出	-	ひびわれ	-	欠損、ひびわれ、腐食	
872	石沢橋	浪江・三春線	37.50369.140.60634	37.50369	140.60634	1998	27	PC橋	24.4	10.0	1	三春土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	主要部材に損傷はみられない。その他護岸沈下、舗装の異常については予防保全の観点から補修が望ましい。	-	-	I	I	I	II	-	-	-	-	-	護岸の沈下、路盤の土砂堆積、舗装の異常		
873	愛宕橋	浪江・三春線	37.51428.140.65616	37.51428	140.65616	1972	53	RC橋	2.8	6.5	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	III	床版に局所的だが著しい鉄筋露出がみられ、主鉄筋の腐食も確認できる。下部工の流水による欠損も含めて、速やかに補修が必要である。	-	-	III	III	I	III	-	-	剥離・鉄筋露出	欠損	-	変形・欠損、防食劣化、舗装ひびわれ		
874	曲山橋	浪江・三春線	37.51286.140.66551	37.51286	140.66551	1967	58	PC橋	7.3	9.1	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	全て局所的だが、床版の鉄筋露出及び遊離石灰、地覆の欠損、高欄の腐食等がみられる。予防保全の観点から補修対応が望ましい。	II	I	II	II	I	II	剥離・鉄筋露出	-	剥離・鉄筋露出	漏水・滞水	-	高欄の腐食、防食劣化、地覆の欠損、舗装の異常		
875	甲神橋	浪江・三春線	37.51376.140.66848	37.51376	140.66848	1967	58	RC橋	4.5	6.9	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	下部工の鉄筋露出、高欄の腐食、路面の凹凸が見られる。予防保全の観点から補修対応が望ましい。	-	-	I	II	I	II	-	-	-	漏水滞水、鉄筋露出	-	高欄の腐食、舗装の凹凸		
876	下台橋	浪江・三春線	37.49722.140.59181	37.49722	140.59181	1966	59	RC橋	3.2	6.1	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	床版のうき、高欄の変形及び防食劣化、地覆の欠損、護岸のひびわれがみられる。予防保全の観点から補修対応が望ましい。	-	-	II	I	-	II	-	-	-	うき	-	高欄の変形、防食劣化、地覆の欠損、護岸のひびわれ		
877	多賀橋	浪江・三春線	37.50968.140.63331	37.50968	140.63331	1967	58	RC橋	2.9	5.5	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	下部工のジャンカ、高欄の変形及び防食劣化、地覆の欠損、舗装のひびわれがみられる。予防保全の観点から補修対応が望ましい。	-	-	I	II	-	II	-	-	-	欠損(ジャンカ)	-	高欄の変形、防食劣化、地覆の欠損、舗装の異常		
878	栗田橋	浪江・三春線	37.45580.140.52271	37.45580	140.52271	1968	57	RC橋	5.3	5.9	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H30	III	R4	III	主桁にひびわれ(1.0mm)、及び腐食が著しい鉄筋露出が確認された。早急に詳細調査及び補修対策を行うことが望ましい。	III	-	I	II	I	III	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、うき、漏水・滞水	-	-	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、うき	-	腐食、剥離・鉄筋露出、路面の凹凸、舗装の異常、漏水・滞水、変形・欠損		
879	宇津志橋	浪江・三春線	37.51399.140.64599	37.51399	140.64599	1971	54	RC橋	2.8	7.8	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	床版の鉄筋露出、下部工のひびわれ、高欄の変形及び防食劣化がみられる。予防保全の観点から補修対応が望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	-	鉄筋露出	-	高欄の防食劣化、変形、欠損		
880	中妻橋	須賀川・三春線	37.41292.140.46164	37.41292	140.46164	1968	57	RC橋	2.8	10.5	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	I	R5	I	健全である。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果													全景写真							
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																		
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類										
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部 その他	主桁	横桁	床版		下部 構造	支承部	その他				
881	沼ノ倉橋	須賀川・三春線	37.43019, 140.47447	37.43019	140.47447	1973	52	RC橋	2.0	8.1	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	水道管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
882	町田橋	須賀川・三春線	37.39500, 140.45528	37.39875	140.45332	1971	54	RC橋	4.0	9.6	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	-	H30	III	R4	III	主桁に腐食が著しい鉄筋露出、及びうきが確認された。早急に詳細調査及び補修対策を行うことが望ましい。	III	-	I	III	I	III	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、うき、漏水・滞水	-	-	ひびわれ、漏水・滞水	-	-	腐食、剥離鉄筋露出、漏水・滞水、変形・欠損			
883	仁井道橋	須賀川・三春線	37.39020, 140.45290	37.39020	140.45290	1970	55	PC橋	7.0	6.5	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	-	H30	III	R4	III	主桁に鉄筋露出、及びうきが確認された。早急に詳細調査及び補修対策を行うことが望ましい。	III	-	I	II	II	III	剥離・鉄筋露出、うき、漏水・滞水、変形・欠損	-	-	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	変形・欠損	腐食、ゆるみ・脱落、変色・劣化、漏水・滞水、変形・欠損、土砂詰り				
884	梅ヶ咲橋	郡山・大越線	37.41036, 140.54168	37.41036	140.54168	1999	26	RC橋	3.4	11.0	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	水道管	-	-	○	-	-	H28	I	R3	I	健全な状態である。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
885	柗山橋	郡山・大越線	37.39525, 140.60266	37.39525	140.60266	1988	37	PC橋	20.1	8.0	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	II	R2	II	横桁に剥離・鉄筋露出、地覆に剥離・鉄筋露出、舗装にひびわれ、排水装置に腐食が見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	II	I	I	I	II	-	-	剥離・鉄筋露出	-	-	剥離・鉄筋露出、ひびわれ、腐食				
886	鞍掛橋	郡山・大越線	37.40359, 140.56094	37.40359	140.56094	1982	43	RC橋	6.1	7.1	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	水道管	○	-	-	-	-	H26	II	R2	II	床版に全体的な漏水、A2橋台に局所的な剥離・鉄筋露出と全体の1/2に及ぶ漏水が見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	漏水	剥離・鉄筋露出、漏水	-	-	剥離・鉄筋露出、穴、ひびわれ、目地材欠損			
887	橋向橋	郡山・大越線	37.40785, 140.54106	37.40785	140.54106	1996	29	その他	3.4	11.0	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	主桁、橋台の漏水は軽微な損傷であるため、経過観察が妥当である。	II	-	-	II	-	II	漏水・遊離石灰	-	-	漏水・遊離石灰	-	-	舗装の異常、土砂詰り				
888	第1樋渡橋	郡山・大越線	37.39451, 140.50801	37.39451	140.50801	1971	54	鋼橋	15.0	6.5	1	三春土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R2	II	支承部に全体的な腐食、排水装置に全体的な腐食・欠損が見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	II	II	II	II	III	腐食	腐食	剥離・鉄筋露出、豆板・遊離石灰	ひびわれ、遊離石灰、剥離・鉄筋露出	腐食	塗装劣化、腐食・欠損					
889	狐田橋	郡山・大越線	37.39585, 140.48386	37.39585	140.48386	1991	34	鋼橋	58.0	11.0	2	三春土木事務所	その他	有	一般道	電力管	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	II	II	II	II	III	防食機能の劣化	防食機能の劣化	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ、その他	腐食、うき	腐食、亀裂、防食機能の劣化、ひびわれ、漏水・遊離石灰、路面の凹凸、舗装の異常、漏水・滞水、変形・欠損、土砂詰り				
890	向山橋	郡山・大越線	37.40083, 140.47102	37.40083	140.47102	1990	35	鋼橋	54.0	10.0	2	三春土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	II	II	II	II	II	腐食、防食機能の劣化	腐食	床版ひびわれ、漏水・遊離石灰、土砂詰り	ひびわれ、漏水・滞水、土砂詰り	腐食	腐食、漏水・遊離石灰、漏水・滞水、変形・欠損、土砂詰り					











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果											全景写真						
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部 その他	主桁		横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	
891	遠表橋	郡山・大越線	37.43986, 140.59622	37.43986	140.59622	1976	49	その他	2.4	8.0	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	主桁、橋台の鉄筋露出、目地部の漏水は、軽微な損傷であるため、経過観察が妥当である。	II	—	—	I	—	II	漏水・遊離 石灰、剥 離・鉄筋露 出 ひびわれ	—	—	—	—	—	舗装の異常	
892	第2極渡橋	郡山・大越線	37.39594, 140.50673	37.39594	140.50673	1971	54	鋼橋	9.8	6.5	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	I	II	II	I	II	—	—	漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	—	—	舗装の異常、うき、 変形・欠 損、漏水・ 滞水	
893	西方橋	郡山・大越線	37.39986, 140.46595	37.39986	140.46595	1989	36	鋼橋	45.0	10.0	1	三春土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H26	II	R1	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	I	II	II	II	III	—	—	漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	変形・欠損	路面の凹凸		
894	新越田和橋	郡山・大越線	37.39988, 140.49945	37.39988	140.49945	1989	36	鋼橋	127.5	9.9	3	三春土木事務所	その他	無	一般道	NTT通信管	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	I	II	II	II	III	—	—	剥離・鉄筋 露出、漏 水・遊離 石灰	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰、土砂 詰り	ひびわれ、 うき	防食機能の 劣化、ひび われ、路面 の凹凸、漏 水・滞水、 変形・欠 損、土砂詰 り	
895	力石橋	小野・郡山線	37.34795, 140.55485	37.34795	140.55485	1928	97	RC橋	2.9	6.1	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	—	II	I	II	剥離・鉄筋 露出、漏 水・遊離 石灰	ひびわれ、 剥離・鉄筋 露出、うき	—	—	変形・欠損			
896	高柴橋	小野・郡山線	37.33586, 140.57533	37.33586	140.57533	1972	53	RC橋	3.3	7.0	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R2	II	主桁に局所的な剥離・鉄筋露出、床版に局所的な漏水・遊離石灰、橋台に局所的な剥離・鉄筋露出が見られる。予防保全の観点から計画的に措置を講ずることが望ましい。	II	—	II	II	—	II	剥離・鉄筋 露出	—	漏水・遊離 石灰	剥離・鉄筋 露出	—	ひびわれ		
897	按田橋	小野・郡山線	37.31250, 140.61202	37.31250	140.61202	1986	39	PC橋	11.6	7.0	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	—	II	I	I	II	—	—	漏水・遊離 石灰	—	—	ひびわれ、 変形・欠 損、舗装の 異常、土砂 詰り		
898	磁沢橋	小名浜・小野線	37.23597, 140.67694	37.23597	140.67694	1974	51	鋼橋	37.8	6.5	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	床版・下部構造・地覆・舗装・伸縮装置・排水装置は予防保全の観点から補修が必要である。	I	I	II	II	I	II	—	—	鉄筋露出・ 遊離石灰	ひびわれ、 遊離石灰	—	地覆、舗装、 伸縮装置、 排水装置		
899	上遠野橋	富岡・大越線	37.39592, 140.66672	37.39592	140.66672	2003	22	PC橋	8.7	6.0	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	床版の遊離石灰、下部工の欠損、高欄の防食劣化、舗装のひびわれ等がみられる。予防保全の観点から補修対応が望ましい。	—	—	II	II	I	II	—	—	遊離石灰	ひびわれ、 遊離石灰、 剥離	—	高欄の防食 劣化、舗装 の土砂堆 積、ひびわ れ		
900	滝の橋	富岡・大越線	37.39420, 140.69651	37.39420	140.69651	1936	89	RC橋	4.0	4.5	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	下部工の鉄筋露出、地覆の剥離、高欄の変形及び防食劣化、舗装ひびわれ等がみられる。予防保全の観点から補修対応が望ましい。	—	—	II	I	—	II	—	—	遊離石灰、 剥離鉄筋露 出	—	—	防食劣化、 変形欠損、 剥離、舗装 の異常		











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果											全景写真							
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類						
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部		その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他
901	湯田橋	富岡・大越線	37.38925, 140.62778	37.38925	140.62778	1981	44	PC橋	22.2	10.0	1	三春土木事務所	その他	有	一般道	電力管	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	横桁・床版・下部構造・支保部・高欄・地覆・緑石・伸縮装置・排水装置は予防保全の観点から補修が必要である。	I	II	II	II	II	II	-	ひびわれ、うき、鉄筋露出、遊離石灰、欠損、剥離	鉄筋露出、遊離石灰	ひびわれ、欠損、剥離	ゴムの劣化	高欄、地覆、緑石、伸縮装置、排水装置	
902	下の内橋	常葉・芦沢線	37.41119, 140.55780	37.41119	140.55780	1975	50	RC橋	5.3	5.0	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	II	R2	III	床版に全体的な漏水・滞水・遊離石灰、舗装に局所的なひびわれが見られる。早期に措置を講ずることが望ましい。	-	-	III	II	-	II	-	-	漏水・滞水・遊離石灰	漏水	-	腐食、ひびわれ	
903	田中橋	常葉・芦沢線	37.41604, 140.60737	37.41604	140.60737	2001	24	PC橋	35.9	10.0	2	三春土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	舗装は早急に措置を講ずることが必要である。主桁・横桁・地覆・伸縮装置・排水装置は予防保全の観点から補修が必要である。	II	II	I	I	I	III	欠損	ひびわれ、遊離石灰、剥離・鉄筋露出	-	-	-	-	地覆、舗装、伸縮装置、排水装置	
904	高戸屋橋	三春・日和田線	37.45423, 140.47127	37.45423	140.47127	1951	74	RC橋	4.1	4.5	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H30	II	R4	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	-	-	II	I	II	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、うき、滞水・滞水	-	-	剥離・鉄筋露出	-	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、舗装の異常、滞水・滞水、土砂詰り		
905	平河内橋	二本松・三春線	37.47861, 140.47000	37.47861	140.47000	1976	49	RC橋	3.6	6.9	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	不明管	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	主桁の剥離・鉄筋露出は、軽微な損傷であるため、経過観察が妥当である。	II	-	-	I	I	I	剥離・鉄筋露出	-	-	-	-	-	
906	実沢橋	本宮・常葉線	37.48891, 140.54680	37.48891	140.54680	1966	59	RC橋	7.2	7.2	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	桁の鉄筋露出、橋座部の滞水、支保部の腐食、高欄の防食劣化、舗装のひびわれがみられる。予防保全の観点から補修が望ましい。	II	II	II	II	II	II	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	鉄筋露出	漏水、滞水	腐食	高欄の防食劣化、地覆の欠損、舗装コンクリートの劣化剥離		
907	砂田橋	本宮・常葉線	37.48886, 140.53417	37.48886	140.53417	1964	61	RC橋	3.0	9.0	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R4	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	-	-	I	-	III	剥離・鉄筋露出、うき、滞水・滞水	-	-	-	-	変形・欠損、路面の凹凸、土砂詰り		
908	水神橋	本宮・常葉線	37.46594, 140.59317	37.46594	140.59317	1978	47	RC橋	9.0	6.0	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	床版のひびわれ、下部工の鉄筋露出及び滞水、高欄の防食劣化、舗装のひびわれがみられる。予防保全の観点から補修対応が望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	ひびわれ	剥離・鉄筋露出、漏水、滞水	-	高欄の防食劣化、地覆の欠損、舗装コンクリートの劣化剥離		
909	暮ノ内橋	本宮・常葉線	37.47946, 140.57454	37.47946	140.57454	1998	27	RC橋	2.7	23.7	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
910	日向林橋	本宮・常葉線	37.44877, 140.60419	37.44877	140.60419	1989	36	PC橋	6.6	11.1	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	舗装は早急に措置を講ずることが必要である。主桁・下部構造・支保部・高欄・舗装・伸縮装置・排水装置・縦目地は予防保全の観点から補修が必要である。	II	-	I	II	II	III	欠損	-	-	ひびわれ	谷底モルタルの欠損	高欄・舗装・伸縮装置・排水装置・縦目地		











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果											全景写真						
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																									
				主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																								
911	樋ノ口橋	本宮・常葉線	37.46527,140.59492	37.46527	140.59492	1978	47	PC橋	9.0	6.0	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	下部工のひびわれ及び滞水、高欄の変形及び防食劣化、路面の凹凸がみられる。予防保全の観点から補修対応が望ましい。	I	I	I	II	I	II	—	—	—	ひびわれ、漏水、滞水	—	—	高欄の防食劣化、変形、欠損	
912	垣の内橋	本宮・常葉線	37.49176,140.51092	37.49176	140.51092	1959	66	その他	4.2	7.2	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	橋台の剥離は、軽微な損傷であるため、経過観察が妥当である。	I	—	—	II	—	I	—	—	—	剥離・鉄筋露出	—	—		
913	原田橋	本宮・常葉線	37.47271,140.57810	37.47271	140.57810	1982	43	PC橋	14.6	7.5	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H30	III	R4	III	主桁にひびわれ(最大0.75mm)が確認された。早急に詳細調査及び補修対策を行うことが望ましい。	III	II	II	I	I	II	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、漏水・滞水、変形・欠損	うき、変形・欠損	変形・欠損	—	—	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、漏水・滞水、変形・欠損、土砂詰り		
914	中の内橋	本宮・常葉線	37.47456,140.57473	37.47456	140.57473	1982	43	その他	5.6	4.4	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	主桁の腐食、下部工の漏水は、軽微な損傷であるため、経過観察が妥当である。地盤のひびわれは、程度が大きく、早期に措置を講ずべき状態である。	II	—	—	II	—	III	腐食	—	—	漏水・遊離石灰	—	—	舗装の異常、土砂詰まり、ひびわれ	
915	第二前田橋	本宮・常葉線	37.46316,140.59848	37.46316	140.59848	1966	59	RC橋	3.1	7.0	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
916	小塩橋	平田・小野線	37.26284,140.60921	37.26284	140.60921	1980	45	鋼橋	20.5	7.0	1	三春土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	H30	III	R5	III	下部構造・地盤・舗装・伸縮装置は早急に措置を講ずることが必要である。主桁・床版・支保部・高欄・排水装置は予防保全の観点から補修が必要である。	II	I	II	III	II	III	腐食	—	ひびわれ・鉄筋露出	ひびわれ・遊離石灰・うき	腐食・沓座モルタルのうき・ひびわれ	高欄・地盤・舗装・伸縮装置・排水装置		
917	赤沼橋	平田・小野線	37.27673,140.61080	37.27673	140.61080	1978	47	PC橋	12.3	7.0	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	II	II	I	III	変形・欠損	—	剥離・鉄筋露出	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、変形・欠損、漏水・遊離石灰	—	—	路面の凹凸	
918	巖橋	平田・小野線	37.22898,140.60761	37.22898	140.60761	1937	88	RC橋	2.5	7.6	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	—	—	II	I	II	—	—	—	剥離・鉄筋露出、変形・欠損	—	—	舗装の異常、変形・欠損	
919	鍛冶内橋	平田・小野線	37.22439,140.60099	37.22439	140.60099	1937	88	RC橋	5.4	9.2	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	不明管	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	頂版目地部から漏水および頂版、側壁にひびわれがみられる。予防保全の観点から補修が望ましい。	—	—	II	II	—	I	—	—	漏水滞水、ひび割れ	ひび割れ	—	—	
920	元内橋	谷田川・三春線	37.39046,140.48713	37.39046	140.48713	1975	50	PC橋	9.4	7.4	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	II	I	I	II	変形・欠損	—	漏水・遊離石灰	—	—	剥離・鉄筋露出、変形・欠損		










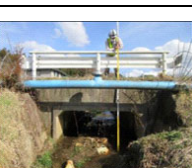
通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果											全景写真													
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																					
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類												
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部 その他		主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他							
921	一反田橋	谷田川・三春線	37.37949, 140.48774	37.37949	140.48774	1980	45	RC橋	2.5	7.5	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
922	矢大臣橋	吉間田・滝根線	37.29584, 140.67693	37.29584	140.67693	1935	90	RC橋	3.0	5.4	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	II	-	-	II	I	II	剥離・鉄筋露出	-	-	剥離・鉄筋露出	-	-	土砂詰り						
923	逆木橋	吉間田・滝根線	37.29595, 140.67728	37.29595	140.67728	1921	104	RC橋	3.1	4.8	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	III	R2	II	床版に局所的な剥離・鉄筋露出と舗装に局所的なひびわれが見られる。損傷は軽微であるが予防保全の観点から計画的に措置を講ずることが望ましい。	-	-	II	I	-	II	-	-	剥離・鉄筋露出	-	-	-	-	-	ひびわれ				
924	矢大臣2号橋	吉間田・滝根線	37.29598, 140.67917	37.29598	140.67917	1930	95	RC橋	3.1	4.4	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	II	-	-	II	-	II	剥離・鉄筋露出	-	-	変形・欠損	-	-	変形・欠損						
925	火打石橋	常葉・野川線	37.48769, 140.69292	37.48769	140.69292	1983	42	RC橋	2.9	7.3	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
926	遠下橋	常葉・野川線	37.48810, 140.69349	37.48810	140.69349	1982	43	PC橋	8.2	7.0	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	下部工のひびわれ、高欄の変形防食劣化、路面の凹凸、地覆の欠損及び、ひび割れ等が見られる。予防保全の観点から補修が望ましい。	-	-	I	II	I	II	-	-	-	-	ひびわれ	-	-	地覆のうきひびわれ欠損、高欄の変形防食劣化、路面の凹凸、護岸の沈下					
927	中の橋	常葉・野川線	37.45050, 140.65054	37.45050	140.65054	1993	32	RC橋	3.4	7.5	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	水道管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	頂目地部から漏水がみられる。予防保全の観点から補修が望ましい。	-	-	II	I	-	II	-	-	漏水滞水	-	-	舗装の異常、腐食							
928	小塚橋	常葉・野川線	37.48556, 140.69194	37.48556	140.69194	1982	43	RC橋	2.9	10.4	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
929	坂下橋	常葉・野川線	37.44214, 140.64083	37.44214	140.64083	1972	53	RC橋	6.0	5.0	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	水道管	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	下部工の漏水・遊離石灰、地覆の鉄筋露出、舗装の異常がみられる。これらは予防保全の観点から補修対応が望ましい。	-	-	I	II	-	II	-	-	漏水・遊離石灰	-	-	地覆の鉄筋露出、舗装の異常							
930	船引歩道橋	船引停車場線	37.43715, 140.58007	37.43715	140.58007	1975	50	鋼橋	38.1	1.6	3	三春土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	基礎の洗掘は予防保全の観点からコンクリート打設等の実施を行うことが望まれる。	II	I	II	I	II	II	腐食	-	-	剥離・鉄筋露出、うき、漏水・遊離石灰	-	-	腐食、剥離・鉄筋露出、その他(脱落)						



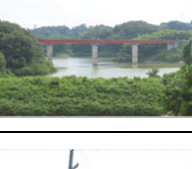






通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元										点検計画					点検結果											全景写真									
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																									
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																							
931	大橋	船引停車場線	37.43939, 140.57598	37.43939	140.57598	1967	58	RC橋	38.1	8.8	3	三春土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・水道管	—	—	—	○	—	H30	II	R4	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	II	II	II	II	III	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、うき、漏水・滞水・その他、漏水・滞水	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、うき、漏水・滞水	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、うき、漏水・滞水	剥離・鉄筋露出、うき、変形、土砂詰り	腐食	腐食、ひびわれ、鉄筋露出、うき、路面の凹凸、漏水・滞水、変形・欠損	
932	宮ノ前橋	鴛子・夏井停車場線	37.25479, 140.64580	37.25479	140.64580	1991	34	鋼橋	37.1	10.5	1	三春土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H30	II	R4	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	I	II	II	I	III	—	—	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、床版ひびわれ、漏水・滞水	ひびわれ、漏水・遊離石灰	—	腐食、ひびわれ、鉄筋露出、路面の凹凸、舗装の異常、土砂詰り		
933	長賀橋	鴛子・夏井停車場線	37.24035, 140.62332	37.24035	140.62332	1970	55	PC橋	7.6	6.5	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	I	II	I	II	剥離・鉄筋露出	—	—	剥離・鉄筋露出	—	腐食、変形・欠損、舗装の異常、土砂詰り、漏水・滞水		
934	穴田橋	鴛子・夏井停車場線	37.23680, 140.61930	37.23680	140.61930	1999	26	PC橋	5.1	7.0	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	—	I	II	I	III	—	—	—	ひびわれ	—	路面の凹凸、舗装の異常、漏水・滞水		
935	辻の内橋	鴛子・夏井停車場線	37.23195, 140.61610	37.23195	140.61610	1980	45	鋼橋	14.9	8.5	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	I	II	I	II	II	—	—	床版ひびわれ	—	腐食	腐食、変形・欠損、土砂詰り		
936	樋橋歩道橋	鴛子・夏井停車場線	37.25655, 140.65295	37.25655	140.65295	1983	42	鋼橋	50.0	2.1	2	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H30	II	R4	III	管座モルタルに格子状のひびわれ(最大0.4mm)が確認された。早急に詳細調査及び補修対策を行うことが望ましい。	I	II	I	II	III	III	—	その他	—	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、その他	腐食、ひびわれ	腐食、ひびわれ、路面の凹凸、漏水・滞水、変形・欠損、土砂詰り		
937	樋橋	鴛子・夏井停車場線	37.25654, 140.65310	37.25654	140.65310	1966	59	PC橋	48.4	6.0	2	三春土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H30	II	R4	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	II	II	II	II	II	剥離・鉄筋露出、変形・欠損	ひびわれ、うき	漏水・遊離石灰、その他	剥離・鉄筋露出、変形・欠損	腐食、うき、変形・欠損	腐食、剥離・鉄筋露出、うき、舗装の異常、その他、漏水・滞水、変形・欠損、土砂詰り		
938	向田橋	斎藤・下行合線	37.39364, 140.45154	37.39364	140.45154	1967	58	RC橋	5.0	6.5	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	III	主桁・高欄・地覆・舗装は早急に措置を講ずる必要がある。	III	—	—	I	I	III	鉄筋露出・うき	—	—	—	—	高欄・地覆・舗装		
939	上台橋	実沢・要田線	37.48455, 140.54452	37.48455	140.54452	1960	65	その他	2.5	6.5	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	I	本橋は施工後(架け替え)経過1年である。主部材その他含めて損傷はみられない。	—	—	I	I	—	I	—	—	—	—	—	—	—	
940	請地橋	実沢・要田線	37.45812, 140.52257	37.45812	140.52257	1956	69	RC橋	4.8	4.0	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	NTT通信管	○	—	—	—	—	H26	II	R1	III	床版に局所的だが著しい鉄筋露出がみられ、主鉄筋の腐食も確認できるため速やかに補修が必要である。	—	—	III	II	—	II	—	—	剥離鉄筋露出、うき	ひびわれ	—	高欄の変形、舗装の異常	




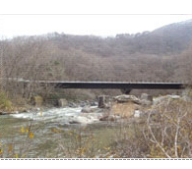





通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果										全景写真								
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他
941	光大寺橋	門沢・三春線	37.42305.140.52658	37.42305	140.52658	1988	37	鋼橋	64.8	10.0	2	三春土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	II	II	II	II	II	III	腐食、防食機能の劣化	腐食	漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・遊離石灰、その他、土砂詰り	腐食、変形・欠損	腐食、防食機能の劣化、路面の凹凸、漏水・滞水、変形・欠損、土砂詰り		
942	高田橋	門沢・三春線	37.42461.140.52428	37.42461	140.52428	1995	30	RC橋	2.7	14.3	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
943	関下橋	門沢・三春線	37.39407.140.57500	37.39407	140.57500	1988	37	その他	3.0	7.0	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H27	I	R2	I	健全である。	I	—	—	I	—	I	—	—	—	—	—	—		
944	界橋	門沢・三春線	37.43474.140.51284	37.43474	140.51284	1988	37	RC橋	2.3	8.9	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
945	明神橋	栗出・菅谷線	37.35582.140.63739	37.35582	140.63739	1967	58	RC橋	12.7	6.0	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R2	II	排水装置全体に腐食が見られ、舗装には局所的な陥没が見られる。舗装の陥没は歩行者及び車両通行時の危険と成り得ることから早急に補修することが望ましい。	I	II	II	II	I	III	—	ひびわれ	漏水・遊離石灰	遊離石灰	—	腐食・陥没		
946	黒川橋	柳渡戸・常葉線	37.40977.140.69220	37.40977	140.69220	1983	42	鋼橋	22.0	7.0	1	三春土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H30	II	R4	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	I	I	I	II	II	III	—	—	—	土砂詰り	腐食、変形・欠損	腐食、路面の凹凸、漏水・滞水、変形・欠損、土砂詰り		
947	見渡橋	柳渡戸・常葉線	37.43698.140.64845	37.43698	140.64845	1958	67	RC橋	13.7	5.5	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	III	支承部のアンカーボルトナットに部材欠損に至る著しい腐食がみられる。早期の補修が必要である。	II	—	—	II	III	II	剥離・鉄筋露出	—	—	—	ひびわれ、漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出	腐食	ひびわれ、腐食、漏水・遊離石灰	
948	神明前橋	柳渡戸・常葉線	37.42270.140.65421	37.42270	140.65421	1968	57	PC橋	15.0	5.0	1	三春土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	I	本橋は施工後（架け替え）経過1年である。主部材に損傷はみられないが、地覆緑石にひびわれがあり予防保全の観点から補修が望ましい。	—	—	I	I	I	II	—	—	—	—	—	—	地覆のひびわれ、スラブドレーンの脱落	
949	八幡橋	柳渡戸・常葉線	37.40183.140.69388	37.40183	140.69388	1965	60	鋼橋	9.0	6.0	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	III	R3	III	折座部、支承に著しい腐食がみられる。早期の補修が必要である。	III	II	II	II	III	II	腐食	腐食	剥離・鉄筋露出、床版ひびわれ	剥離・鉄筋露出	腐食、防食機能の劣化	漏水・滞水、腐食、剥離・鉄筋露出、路面の凹凸、土砂堆積		
950	真上橋	柳渡戸・常葉線	37.41316.140.68825	37.41316	140.68825	1997	28	PC橋	12.4	8.5	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	床版の漏水遊離石灰、高欄の防食劣化、舗装のひびわれ、護岸の沈下がみられる。予防保全の観点から補修対応が望ましい。	—	—	II	I	I	II	—	—	漏水・遊離石灰	—	—	高欄の防食劣化、舗装の異常、護岸の沈下ひびわれ		










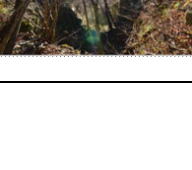
通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真										
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																	
				判定区分	判定区分									変状の種類																											
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																					
961	橋本橋	上移・常葉線	37.51370.140.64915	37.51370	140.64915	1990	35	鋼橋	18.6	10.0	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	床版のひびわれ遊離石灰、下部工のひびわれ遊離石灰、護岸の沈下、高欄の変形、等がみられる。予防保全の観点から補修が望ましい。	I	I	II	II	I	II	—	—	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	—	—	高欄の変形、 護岸の沈下、 ひびわれ、 排水管の腐食、 舗装の異常		
962	表橋	上移・常葉線	37.49648.140.66000	37.49648	140.66000	2005	20	RC橋	4.7	15.1	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
963	高原橋	上移・常葉線	37.45387.140.64081	37.45387	140.64081	1970	55	RC橋	4.5	4.0	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	水道管	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	床版の漏水遊離石灰、高欄の防食劣化及び変形、舗装のひびわれがみられる。予防保全の観点から補修対応が望ましい。	—	—	II	I	I	II	—	—	床版・遊離 石灰	—	—	高欄の防食 劣化、変形、 舗装の異常			
964	宮の前橋	あぶくま洞・都路線	37.37963.140.66997	37.37963	140.66997	1977	48	PC橋	14.8	4.0	1	三春土木事務所	その他	有	一般道	水道管	○	—	—	—	—	H26	II	R2	III	床版部は損傷の進行具合によって抜け落ち等が生じる可能性がある。また、舗装の穴は歩行者通行時の危険と成り得ることから、早期に補修することが望ましい。	I	II	III	II	I	III	—	—	剥離・鉄筋 露出	剥離・鉄筋 露出・遊離 石灰	漏水	—	—	変形・欠 損、ひび われ、穴	
965	早稲川橋	あぶくま洞・都路線	37.38245.140.66719	37.38245	140.66719	1983	42	鋼橋	19.3	7.0	1	三春土木事務所	その他	有	一般道	水道管	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	主桁の防食劣化、支保の腐食、橋台のひびわれ及び漏水・滞水、高欄の変形、地覆の欠損がみられる。予防保全の観点から補修が望ましい。	II	II	I	II	II	II	—	—	防食機能の 劣化	防食機能の 劣化	—	ひびわれ、 漏水・滞水	腐食	高欄の変形、 地覆の欠 損	
966	下河原橋	あぶくま洞・都路線	37.38991.140.66418	37.38991	140.66418	1996	29	PC橋	17.8	11.0	1	三春土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	床版の漏水遊離石灰及び欠損、下部工のひびわれ、舗装の異常、路面の土砂堆積がみられる。予防保全の観点から補修対応が望ましい。	—	—	II	II	I	II	—	—	遊離石灰、 欠損	ひびわれ、 滞水	—	—	舗装の異 常、路面の 土砂堆積			
967	長七田橋	あぶくま洞・都路線	37.41361.140.70212	37.41361	140.70212	1956	69	RC橋	2.5	7.8	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	床版の鉄筋露出、高欄の変形及び防食劣化、地覆の欠損、舗装ひびわれ等がみられる。予防保全の観点から補修対応が望ましい。	—	—	II	II	—	II	—	—	鉄筋露出	ひびわれ	—	—	地覆の欠 損、高欄の 防食劣化、 変形、舗装 の異常			
968	田代橋	あぶくま洞・都路線	37.41599.140.70536	37.41599	140.70536	1956	69	RC橋	3.9	5.0	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	床版の鉄筋露出、地覆の欠損、高欄の変形及び防食劣化、路面の凹凸がみられる。予防保全の観点から補修対応が望ましい。	—	—	II	I	—	II	—	—	剥離・鉄筋 露出	—	—	地覆の欠 損、高欄の 変形防食劣 化、路面の 凹凸				
969	鬼五郎下橋	あぶくま洞・都路線	37.37016.140.67789	37.37016	140.67789	1980	45	その他	2.3	4.0	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H30	II	R4	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	—	II	—	II	—	—	漏水・遊離 石灰、漏 水・滞水	—	—	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰、漏 水・滞水、 洗掘	—	—	舗装の異 常、土砂詰 り	
970	鬼五郎中橋	あぶくま洞・都路線	37.36460.140.67774	37.36460	140.67774	1956	69	その他	5.0	3.5	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	—	I	—	I	—	—	漏水・滞水	—	—	—	—			











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果										全景写真									
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類								
																											主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	
971	入水橋	あぶくま洞・都路線	37.35018, 140.64770	37.35018	140.64770	1973	52	RC橋	4.0	6.5	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	—	II	I	II	剥離・鉄筋露出、漏水・滞水	—	—	ひびわれ、剥離・鉄筋露出	—	—	漏水・滞水、舗装の異常、土砂詰り		
972	山根側道橋	国道288号	37.43982, 140.66798	37.43982	140.66798	1997	28	PC橋	16.5	2.5	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H30	I	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—				
973	根岸歩道橋	船引・大越・小野線	37.39603, 140.62429	37.39603	140.62429	1980	45	鋼橋	33.5	2.0	2	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H30	II	R4	III	床版にひびわれからの錆汁を伴う遊離石灰の滲出が確認された。早急に詳細調査及び補修対策を行うことが望ましい。	I	I	III	II	I	III	—	—	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ、漏水・遊離石灰、うき、その他、土砂詰り	—	—	ひびわれ、漏水・遊離石灰、路面の凹凸、漏水・滞水、変形・欠損		
974	大堰歩道橋	船引・大越・小野線	37.37985, 140.63452	37.37985	140.63452	1986	39	鋼橋	16.5	2.0	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	電力管	—	—	—	○	—	H30	I	R4	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	I	I	II	II	III	腐食	—	—	土砂詰り	腐食、変形・欠損	腐食、路面の凹凸、漏水・滞水、変形・欠損		
975	遠表側道橋	国道288号	37.43972, 140.59611	37.43972	140.59611	2009	16	鋼橋	52.8	2.0	2	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	I	II	II	I	III	漏水・滞水	—	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ	—	—	路面の凹凸、変形・欠損	
976	垣の平ボックスカルバート	本宮・常業線	37.46651, 140.59249	37.46651	140.59249	1977	48	その他	3.4	7.0	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	主桁、橋台の漏水は、軽微な損傷であるため、経過観察が妥当である。	II	—	—	II	—	I	漏水・遊離石灰	—	—	漏水・遊離石灰	—	—	—		
977	雁股田2	矢吹・小野線	37.29139, 140.61722	37.29139	140.61722	2002	23	その他	4.1	15.0	1	あぶくま高原道路管理事務所	道路	無	自専道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	カルバート本体のひびわれ・うき・漏水・遊離石灰・欠損、継手の遊間部開き、防護柵支柱基部の剥離、舗装の異常等により、予防保全の観点から補修が必要である。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
978	小山橋	飯野・三春・石川線	37.46132, 140.49310	37.46132	140.49310	1979	46	その他	2.4	8.0	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H30	II	R4	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	—	II	—	II	漏水・遊離石灰	—	—	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、洗掘	—	—	うき、舗装の異常		
979	黒森橋	矢吹・小野線	37.28333, 140.57778	37.28333	140.57778	2006	19	PC橋	35.4	8.0	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	橋台にひびわれ、遊離石灰がみられる。予防保全の観点から補修が望ましい。	I	I	I	II	I	II	—	—	—	ひびわれ、漏水・遊離石灰	—	—	土砂詰り		
980	七生根2	矢吹・小野線	37.29083, 140.61639	37.29083	140.61639	2004	21	その他	4.9	14.6	1	あぶくま高原道路管理事務所	道路	無	自専道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	頂版、側壁、舗装にひびわれが確認された。損傷の進行は遅いため、予防保全の観点より対策を行うことが望ましい。	—	—	II	II	—	II	—	—	漏水・遊離石灰	側壁のひびわれ、継手の目地材欠損	—	—	ひびわれ		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	点検計画					点検結果										全景写真									
																	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目					法定2巡目点検														
																	点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類														
																						主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他							
981	七生根橋(上り)	矢吹・小野線	37.29123, 140.61737	37.29123	140.61737	2004	21	鋼橋	41.1	6.8	1	あぶくま高原道路管理事務所	道路	有	自専道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	I	II	II	I	II	—	—	床版ひびわれ、漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	—	ひびわれ、漏水・遊離石灰				
982	小戸神橋	矢吹・小野線	37.29472, 140.61306	37.29472	140.61306	2004	21	鋼橋	361.0	10.1	7	あぶくま高原道路管理事務所	道路	無	自専道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	主桁のふん害は鋼材の腐食を進行させる原因となるため、予防保全の観点より対策を行うことが望ましい。	II	I	II	II	I	II	その他(ふん害)	—	ひびわれ、遊離石灰	ひびわれ、遊離石灰、欠損	—	ひびわれ、遊離石灰、うき、欠損、剥離、路面の凹凸				
983	小白井橋	矢吹・小野線	37.29274, 140.61969	37.29274	140.61969	2004	21	鋼橋	50.0	8.5	1	あぶくま高原道路管理事務所	その他	無	自専道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	I	II	II	II	II	—	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・遊離石灰	うき	路面の凹凸				
984	葛蒲谷1	矢吹・小野線	37.29444, 140.61972	37.29444	140.61972	2004	21	その他	4.9	13.8	1	あぶくま高原道路管理事務所	道路	無	自専道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	カルバート本体の遊離石灰、継手の遊離石灰、舗装の異常、防護柵支柱基部のひびわれ等により、予防保全の観点から補修が必要である。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
985	八反田橋	矢吹・小野線	37.29503, 140.61921	37.29503	140.61921	2004	21	鋼橋	65.0	8.5	1	あぶくま高原道路管理事務所	その他	無	自専道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	I	II	II	I	III	—	—	床版ひびわれ、漏水・遊離石灰	ひびわれ	—	路面の凹凸				
986	明神側道橋	栗出・菅谷線	37.35585, 140.63734	37.35585	140.63734	1993	32	PC橋	13.6	2.5	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	下部工にひびわれ、護岸コンクリートの沈下、路面の凹凸等がみられる。予防保全の観点から補修が望ましい。	I	—	I	II	I	II	—	—	—	ひびわれ	—	沈下・移動、傾斜、路面の凹凸				
987	小沢橋	国道349号	37.42780, 140.58803	37.42780	140.58803	1990	35	PC橋	35.3	14.0	2	三春土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H30	III	R4	III	主桁にひびわれ(最大0.35mm)、及び落橋防止システムに変形・欠損が確認された。早急に詳細調査及び補修対策を行うことが望ましい。	III	—	I	III	II	III	ひびわれ	—	—	ひびわれ、漏水・遊離石灰、変形・欠損	ひびわれ	腐食、ひびわれ、剥離、鉄筋露出、舗装の異常、漏水・滞水、変形・欠損				
988	岩ノ作橋	国道288号	37.44524, 140.53278	37.44524	140.53278	1995	30	鋼橋	64.0	15.0	2	三春土木事務所	道路	有	一般道	電力管	○	—	—	—	—	H29	II	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—					
989	高橋	常葉・芦沢線	37.43719, 140.63480	37.43719	140.63480	1982	43	鋼橋	27.5	10.4	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	III	支承部は早急に措置を講ずる必要がある。主桁・横桁・床版・下部構造・高欄・伸縮装置・排水装置は予防保全の観点から補修が必要である。	II	II	II	II	III	II	腐食	腐食	ひびわれ、遊離石灰	うき、ひびわれ、遊離石灰	腐食、管座モルタルの欠損	高欄、伸縮装置、排水装置				
990	式部内橋	常葉・芦沢線	37.43557, 140.62592	37.43557	140.62592	1982	43	RC橋	3.1	7.4	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	頂版目地部から漏水がみられる。予防保全の観点から補修が望ましい。	—	—	II	I	—	II	—	—	漏水滞水、遊離石灰	—	—	変形欠損、ひびわれ				











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真									
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占有物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
				判定区分	変状の種類						所見		主桁		横桁		床版		下部 構造		支承部		その他																	
				主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他													
991	芦坂橋	常葉・芦沢線	37.46343, 140.67322	37.46343	140.67322	1982	43	RC橋	3.3	9.1	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	頂版に鉄筋露出がみられる。予防保全の観点から補修が望ましい。	—	—	II	II	—	I	—	—	鉄筋露出	鉄筋露出	—	—		
992	春田大橋	谷田川・三春線	37.40802, 140.48624	37.40802	140.48624	1994	31	PC橋	218.0	9.8	2	三春土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	II	II	II	I	II	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰、漏水 ・滞水	ひびわれ	漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 うき、漏水 ・遊離石灰	—	—	ひびわれ、 変形、欠損、 漏水・滞水、 舗装の異常、 うき、沈下・ 移動・傾斜	
993	蛇沢大橋	谷田川・三春線	37.41400, 140.48026	37.41400	140.48026	1988	37	鋼橋	200.0	9.8	4	三春土木事務所	その他	無	一般道	電力管	—	—	—	—	○	H29	II	R5	III	下部構造・舗装・排水装置は早急に措置を講ずることが必要である。主桁・床版・支承部・高欄・地覆・緑石・伸縮装置は予防保全の観点から補修が必要である。	II	I	II	III	II	III	防食機能の 劣化、腐食	—	ひびわれ、 遊離石灰	ひびわれ、 遊離石灰、 漏水、うき	ボルトの腐 食、ゆるみ、 台座コンク リートのひ びわれ	高欄、地覆、 緑石、舗装、 伸縮装置、 排水装置		
994	皮籠石橋	矢吹・小野線	37.28583, 140.60333	37.28583	140.60333	1999	26	PC橋	229.0	20.6	3	あぶくま高原道路管理事務所	道路	有	自専道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	床版・主桁に伸縮装置からの漏水が原因とみられる損傷が確認された。損傷の進行は遅いため、予防保全の観点より対策を行うことが望ましい。	II	II	II	II	I	II	ひびわれ、 鉄筋露出、 剥離、うき	ひびわれ	ひびわれ、 遊離石灰、 うき	ひびわれ、 遊離石灰、 鉄筋露出	—	—	欠損、漏 水、遊離石 灰、腐食	
995	高平橋	矢吹・小野線	37.28111, 140.59889	37.28324	140.60190	1999	26	PC橋	33.4	10.1	1	あぶくま高原道路管理事務所	道路	有	自専道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	主桁にうき、遊離石灰が確認された。前回点検時から大きな進展がないため、予防保全の観点より対策を行うことが望ましい。	II	I	II	II	I	II	うき、遊離 石灰	—	遊離石灰	ひびわれ	—	—	遊離石灰、 漏水、欠損、 路面の凹凸	
996	鶴庭橋	矢吹・小野線	37.29028, 140.60639	37.29028	140.60639	1999	26	鋼橋	240.0	10.1	5	あぶくま高原道路管理事務所	道路	有	自専道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	III	伸縮装置に遊間異常が見られ、詳細調査後に対策を検討するのが望ましい。	II	II	II	II	II	III	腐食	腐食	ひびわれ、 遊離石灰、 うき、欠損	ひびわれ、 欠損	腐食	遊間の異 常、ひびわ れ、遊離石 灰、欠損、 腐食、路面 の凹凸、舗 装の異常		
997	今泉跨線橋	国道349号	37.42979, 140.59177	37.42979	140.59177	1991	34	PC橋	44.7	14.0	2	三春土木事務所	鉄道	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	I	I	II	I	III	変形・欠損	—	—	ひびわれ	—	—	路面の凹 凸、剥離・ 鉄筋露出、 変形、欠損、 舗装の異常、 うき	
998	板橋大橋	国道349号	37.43580, 140.59224	37.43580	140.59224	1988	37	PC橋	56.2	17.3	2	三春土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H29	II	R4	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態 ※前回を踏襲し、アンカー型落橋防止システムを支承部にて判定。	II	II	II	II	II	II	ひびわれ、 剥離、鉄筋 露出、うき、 漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 うき	漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 その他、沈 下・移動・ 傾斜	変形・欠損	剥離・鉄筋 露出、舗装 の異常、漏 水・滞水、 変形・欠損		
999	雁股田橋	矢吹・小野線	37.26917, 140.58167	37.26917	140.58167	2004	21	鋼橋	167.0	9.8	4	あぶくま高原道路管理事務所	道路	無	自専道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	主桁のふん害は鋼材の腐食を進行させる原因となるため、予防保全の観点より対策を行うことが望ましい。	II	II	II	II	II	II	その他（ふ ん害）	ひびわれ	ひびわれ、 遊離石灰	ひびわれ、 鉄筋露出	腐食	ひびわれ、 腐食、変 形、うき、 鉄筋露出		
1,000	菖蒲谷橋	矢吹・小野線	37.27528, 140.59500	37.27528	140.59500	2004	21	鋼橋	160.0	9.8	4	あぶくま高原道路管理事務所	道路	無	自専道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	横桁と床版の損傷に進展は見られない。主桁のふん害は鋼材腐食を進行させる原因となるため、予防保全の観点より対策を行うことが望ましい。	II	II	II	II	I	II	ふん害、腐 食	ひびわれ	ひびわれ、 遊離石灰	ひびわれ、 遊離石灰	—	—	腐食、路面 の凹凸、ひ びわれ、鉄 筋露出	

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果													全景写真					
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定2巡目点検					変状の種類													
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																										
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																								
1,001	第3号橋	国道118号	37.26468, 140.12000	37.26468	140.12000	1961	64	RC橋	6.6	7.8	1	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	III	A2橋台の側面に遊離石灰を伴う不規則なひびわれが確認されたことから、早期に対策が必要である。	—	—	II	III	II	II	—	—	遊離石灰、 漏水、欠 損、ひび われ	ひびわれ、 遊離石灰、 さび汁	目地材脱落	変形、塗膜 劣化、ポツ トホール、 舗装剥離		
1,002	宮下橋	国道118号	37.27661, 140.01346	37.27661	140.01346	1963	62	その他	3.5	6.8	1	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	III	橋台の遊離石灰、ひびわれ、剥離により、早期に補修補強が必要である。	—	—	I	III	I	II	—	—	—	遊離石灰、 剥離、ひび われ	—	—	錆、剥離	
1,003	大足沢橋	国道118号	37.27383, 140.01926	37.27383	140.01926	1972	53	RC橋	3.0	8.0	1	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	欠損、うき、遊離石灰、底版の摩耗、地盤のひびわれ、遊離石灰より、予防保全の観点から補修が必要である。	—	—	II	II	—	II	—	—	剥離、遊離 石灰、う き、欠損	ひびわれ、 欠損、剥 離、うき、 遊離石灰	—	—	遊離石灰、 ひびわれ	
1,004	湯本橋	国道118号	37.27909, 139.98113	37.01083	140.84833	1965	60	鋼橋	16.8	36.4	2	須賀川土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	I	R1	III	床版のひびわれ、遊離石灰、補強材の損傷、舗装のひびわれ、段差により、早期に補修・補強が必要である。	II	II	III	II	II	III	腐食、防食 機能の劣化	腐食、防食 機能の劣化、 変形	ひびわれ、 遊離石灰、 補強材の損 傷	ひびわれ、 遊離石灰、 土砂堆積、 剥離	腐食、防食 機能の劣化、 欠損	腐食、防食 機能の劣化、 欠損		
1,005	滝上橋	国道118号	37.27227, 140.02637	37.27227	140.02637	1972	53	その他	3.3	10.2	1	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H29	II	R4	II	全体的に進行はしておらず、損傷は軽微であるため、経過観察が妥当である。	—	—	II	II	—	III	—	—	漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	—	—	変形・欠 損、防食機 能の劣化、 舗装の凹凸、 舗装の異常、 剥離・鉄筋露 出	
1,006	鹿島橋	国道118号	37.27180, 140.37071	37.27180	140.37071	1993	32	PC橋	19.9	26.5	1	須賀川土木事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	舗装に2cmの段差・舗装剥離・ポットホールが確認されたことから早期に対策が必要である。	I	I	II	II	I	III	—	—	遊離石灰、 漏水	ひびわれ、 剥離、滲 水、漏水、 鉄筋露出、 遊離石灰、 土砂流出	—	—	段差、舗装 剥離、ポツ トホール	
1,007	東鹿島2号ボックスカルバート	国道118号	37.27104, 140.37186	37.27104	140.37186	1972	53	その他	6.0	28.8	1	須賀川土木事務所	道路	有	一般道	水道管	—	—	—	○	—	H28	II	R4	II	頂面にひびわれ、側壁にひびわれ、剥離が確認された。予防保全の観点から補修をすることが望ましい。	—	—	II	II	—	I	—	—	ひびわれ	ひびわれ、 剥離・鉄筋 露出、 その他(土 砂流出)	—	—	—	
1,008	羽鳥大橋	国道118号	37.27203, 140.08584	37.27203	140.08584	1975	50	鋼橋	96.8	8.5	3	須賀川土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	III	路面性状調査の結果から床版上面に土砂化している可能性が高いため早期に対策を講じる必要がある。床版の土砂化は道路橋が保有すべき必要性能を著しく損なう可能性がある。	II	II	III	II	II	III	腐食、塗膜 劣化	腐食、塗膜 劣化	漏水、遊離 石灰、欠 損、剥離	ひびわれ、 鉄筋露出、 うき、遊離 石灰、 塗膜劣化、 漏水	うき、腐 食、塗膜劣 化	段差、舗装 剥離		
1,009	滝下橋	国道118号	37.27305, 140.02504	37.27305	140.02504	1972	53	RC橋	3.4	10.7	1	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	頂版のひびわれ、遊離石灰、側壁のひびわれ、底版の断面欠損、目地部の剥離、欠損、防護欄の変形等により、予防保全の観点から補修が必要である。	—	—	II	II	—	II	—	—	遊離石灰、 ひびわれ	ひびわれ、 断面欠損	—	—	変形、遊離 石灰、ひび われ、剥 離、欠損	
1,010	大平橋	国道118号	37.27972, 140.06139	37.27972	140.06139	1962	63	鋼橋	51.0	6.0	2	須賀川土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	伸縮装置の遊間の異常と背面の段差、鋼材の層状剥離を伴う腐食、床版のひびわれ、遊離石灰、鉄筋露出、下部工のひびわれ、剥離、遊離石灰より、予防保全の観点から補修が必要である。	II	II	II	II	I	III	腐食、層状 剥離	腐食、層状 剥離	遊離石灰、 ひびわれ、 鉄筋露出	ひびわれ、 剥離、遊離 石灰	—	—	段差、遊間 の異常	







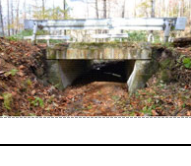



通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果											全景写真							
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類						
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部		その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他
1,011	第1号橋	国道118号	37.26774,140.12671	37.26774	140.12671	1961	64	RC橋	3.6	9.0	1	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H28	III	R5	I	特筆すべき損傷はない。	-	-	I	I	I	I	-	-	-	-	-	-		
1,012	葛満沢橋	国道118号	37.27236,140.15601	37.27236	140.15601	1961	64	RC橋	2.6	6.7	1	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	橋台の剥離、欠損、また、地覆にひびわれ、うきにより、予防保全の観点から補修・補強が必要である。	-	-	I	II	I	II	-	-	-	剥離、欠損	-	ひびわれ、うき	
1,013	川原橋	国道118号	37.29000,140.17139	37.29000	140.17139	2000	25	鋼橋	49.0	12.0	2	須賀川土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	舗装の段差、舗装剥離、縁石の欠損、主桁の差膜劣化、床版のひびわれ、遊離石灰、橋台のひびわれ、遊離石灰より予防保全の観点から補修が必要である。	II	I	II	II	I	III	防食機能の劣化	-	遊離石灰、ひびわれ	ひびわれ、遊離石灰	-	舗装剥離、段差、欠損	
1,014	第4号橋	国道118号	37.26490,140.11911	37.26490	140.11911	1961	64	RC橋	5.4	7.4	1	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	III	床版のひびわれ、遊離石灰、また、高欄の変形により、早期に補修・補強が必要である。	-	-	III	II	I	III	-	-	ひびわれ、遊離石灰、錆汁	ひびわれ、漏水、遊離石灰、剥離	-	ひびわれ、漏水、遊離石灰、剥離		
1,015	長沼大橋	国道118号	37.28773,140.21979	37.28773	140.21979	1987	38	PC橋	42.0	10.0	2	須賀川土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	III	支承構造のアンカーに著しい腐食が生じていることから、早期に対策が必要である。	II	II	II	II	III	III	ひびわれ、漏水	遊離石灰、漏水	遊離石灰、漏水、剥離	遊離石灰、ひびわれ、水染み	腐食、一部欠損	舗装ひびわれ、剥離、腐食		
1,016	南塚越橋	国道118号	37.28828,140.22451	37.28828	140.22451	1965	60	RC橋	3.6	7.9	1	須賀川土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	主桁の剥離・鉄筋露出、橋台の剥離、欠損、舗装のひびわれにより、予防保全の観点から補修・補強が必要である。	II	-	-	II	I	II	剥離・鉄筋露出	-	-	剥離・欠損	-	舗装の異常		
1,017	北作橋	国道118号	37.27992,140.30594	37.27992	140.30594	1970	55	RC橋	2.3	7.2	1	須賀川土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	早期に主桁の損傷は断面修復の実施、橋台の損傷は根継ぎ工及び床固の工を設置することが望まれる。	III	-	-	III	-	I	漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出、変形・欠損	-	-	剥離・鉄筋露出、洗堀	-	-		
1,018	東鹿島1号ボックスカルバート	国道118号	37.26679,140.37826	37.26679	140.37826	1972	53	その他	4.6	25.0	1	須賀川土木事務所	道路	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	頂版遊間からの漏水、遊離石灰、ひびわれ、剥離、側壁にひび割れ、遊離石灰より、予防保全の観点から補修が必要である。	-	-	II	II	-	II	-	-	ひびわれ、漏水、遊離石灰、剥離	漏水、ひびわれ	-	漏水		
1,019	庄五郎窪ボックスカルバート	国道118号	37.26647,140.38603	37.26647	140.38603	1972	53	その他	5.0	35.1	1	須賀川土木事務所	道路	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	頂版のひびわれ、側壁Pコン部及び翼壁からの遊離石灰、側壁のひびわれ、遊離石灰より、予防保全の観点から補修が必要である。	-	-	II	II	-	-	-	-	ひびわれ	遊離石灰、ひびわれ、欠損	-	-		
1,020	新滝板橋	国道118号	37.27390,140.07368	37.27390	140.07368	1991	34	PC橋	19.5	8.0	1	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	橋台のひびわれ、洗堀、地覆・伸縮装置の欠損、排水装置の土砂詰まり、流末処理不全により、予防保全の観点から補修・補強が必要である。	I	I	I	II	I	II	-	-	-	ひびわれ、洗堀	-	欠損、土砂詰まり、滞水		











諸元																点検計画					点検結果													全景写真						
通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定2巡目点検																		
																	点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類													
																						主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他								
1,021	八斗崎ボックスカルバート	古殿・須賀川線	37.28838, 140.35897	37.28838	140.35897	1972	53	その他	3.0	22.0	1	須賀川土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	頂版の人的欠損、豆板、漏水、ひびわれ、側壁の人的欠損、漏水、遊離石灰、鉄筋露出より、予防保全の観点から補修が必要である。	-	-	II	II	-	-	-	-	欠損、漏水、ひびわれ	漏水、遊離石灰、鉄筋露出	-	-		
1,022	乙字大橋	国道118号	37.24688, 140.38909	37.24688	140.38909	1968	57	PC橋	117.0	8.0	3	須賀川土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	III	R3	III	主桁に剥離・シーシ露出を確認、及び支承に腐食・塗膜劣化、高欄の腐食等により、予防保全の観点から、早期に対策が必要である。	III	II	II	II	III	III	剥離、鉄筋露出	豆板、遊離石灰、鉄筋露出	床版ひびわれ、遊離石灰、剥離、鉄筋露出	ひびわれ、鉄筋露出、漏水、遊離石灰、欠損、豆板、摩耗、凍害	腐食、塗膜劣化、すれ、傾斜	舗装ひびわれ、剥離、腐食		
1,023	八十内橋	国道118号	37.27817, 140.16688	37.27817	140.16688	1976	49	鋼橋	23.8	9.5	1	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	水道管	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	主桁の腐食、ボルト抜け、護岸の脱落、支承の塗膜劣化、高欄の腐食等により、予防保全の観点から補修・補強が必要である。	II	I	I	I	II	II	腐食、ボルト抜け、遊離異常	-	-	-	-	防食機能の劣化	ひびわれ、剥離、腐食、欠損	
1,024	八幡橋	古殿・須賀川線	37.28822, 140.36979	37.28822	140.36979	1967	58	PC橋	12.9	17.5	1	須賀川土木事務所	鉄道	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	損傷は軽微であるため、橋梁の機能に支障はなく、経過観察が妥当である。	-	II	-	II	-	II	-	上部構造(PC定着部露出)	-	-	ひびわれ	-	うき、路面の凹凸、舗装の異常、ひびわれ	
1,025	経塚橋	国道118号	37.27622, 140.04700	37.27622	140.04700	1975	50	鋼橋	57.3	7.0	2	須賀川土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H28	III	R5	II	予防保全の観点から、主桁に遊離の異常、A2伸縮装置の後打ちコンクリートと舗装に段差、上流、下流側の高欄(端部)破断の補修が望ましい。	II	II	II	II	I	III	遊離の異常、防食機能の劣化	防食機能の劣化	うき、ひびわれ、遊離、ジャンカ	ひびわれ、欠損、うき	-	破断、変形、欠損、鉄筋露出、目地材劣化			
1,026	斧切沢橋	国道118号	37.27181, 140.02749	37.27181	140.02749	1985	40	PC橋	10.6	8.2	1	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	主桁の漏水・遊離石灰、橋台のひびわれ、地盤・伸縮装置の欠損、高欄の変形により、予防保全の観点から補修・補強が必要である。	I	-	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	欠損、段差、変形		
1,027	久保ヶヶカルバート	国道118号	37.29029, 140.18402	37.29029	140.18402	1972	53	RC橋	2.0	7.0	1	須賀川土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	頂版の剥離、鉄筋露出、側壁の欠損、漏水、遊離石灰より、予防保全の観点から補修が必要である。	-	-	II	II	-	-	-	-	鉄筋露出、剥離	漏水、遊離石灰、欠損	-	-		
1,028	影沼橋(左)	中野・須賀川線	37.28892, 140.35431	37.28892	140.35431	1982	43	鋼橋	87.9	8.8	3	須賀川土木事務所	その他	有	一般道	不明管	-	-	○	-	-	H27	I	R3	II	主桁・横桁に塗膜劣化及び床版に漏水・遊離石灰・鉄筋露出・豆板・うき・剥離・床版ひびわれ、橋台及び橋脚にひびわれ・豆板・凍害・剥離・鉄筋露出、支承部はアンカーボルトの変形、うき・ひびわれが確認された。よって予防保全の観点から対策が必要である。	II	II	II	II	II	I	塗膜劣化	塗膜劣化	漏水、遊離石灰、鉄筋露出、豆板、うき、剥離、ひびわれ	ひびわれ、豆板、凍害、剥離、鉄筋露出	アンカーボルトの変形、うき、ひびわれ	凍害、うき、欠損、ひびわれ、沈下、腐食、塗膜劣化		
1,029	天神橋	国道118号	37.28891, 140.20933	37.28891	140.20933	1990	35	鋼橋	30.2	10.0	1	須賀川土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	主桁横桁に腐食・塗膜劣化、床版に遊離石灰・床版ひびわれ、橋台に遊離石灰・床版ひびわれが確認されたため、予防保全の観点から対策が必要である。舗装に8cmの段差が確認されたため対策が望ましい。	II	II	II	II	I	III	腐食、塗膜劣化	腐食、塗膜劣化	遊離石灰・床版ひびわれ	ひびわれ、うき、遊離石灰、漏水	-	段差、舗装剥離、ポットホール		
1,030	田中橋	国道118号	37.28006, 140.30917	37.28006	140.30917	1976	49	PC橋	12.9	7.5	1	須賀川土木事務所	その他	有	一般道	水道管	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	床版の遊離石灰、橋台の漏水、高欄の錆、舗装の段差により、予防保全の観点から補修・補強が必要である。	I	-	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離石灰	漏水	-	腐食、錆、舗装異常		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果											全景写真					
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検														
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類						
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部 その他	主桁		横桁	床版	下部 構造	支保部	その他
1,031	坂本川橋	国道118号	37.27981,139.98464	37.27981	139.98464	1968	57	鋼橋	16.5	6.0	1	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	III	R1	II	床版の遊離石灰、ひびわれ、橋台の遊離石灰、欠損、排水装置の欠損、舗装のひびわれにより、予防保全の観点から補修・補強が必要である。	I	I	II	II	I	II	—	—	漏水・遊離石灰、ひびわれ	欠損、漏水・遊離石灰	—	欠損、漏水・遊離石灰	
1,032	元木原橋	国道118号	37.27712,140.01234	37.27712	140.01234	1968	57	RC橋	6.1	6.0	1	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	水道管	○	—	—	—	H26	II	R1	III	床版の漏水・遊離石灰、また、地覆のうき、ひびわれ、遊離石灰により、早期に補修・補強が必要である。	—	—	III	II	I	III	—	—	漏水・遊離石灰	剥離、洗掘	—	ひびわれ、遊離石灰、錆、変形	
1,033	白ヶ堂橋	国道118号	37.28826,140.22453	37.28826	140.22453	1931	94	RC橋	2.4	8.2	1	須賀川土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	I	R3	II	A1橋台とA2橋台に断面欠損が確認されたため、予防保全の観点から対策が必要である。舗装に3.5cmの段差が確認されたため対策が望ましい。	—	—	I	II	I	III	—	—	—	断面欠損	—	段差	
1,034	小松沢橋	国道118号	37.29166,140.17678	37.29166	140.17678	1972	53	その他	2.0	13.0	1	須賀川土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	頂版、側壁の目地材脱落、漏水、底版の摩耗、防護柵の変形より、予防保全の観点から補修が必要である。	—	—	II	II	—	II	—	—	脱落、漏水	漏水、摩耗	—	変形	
1,035	蒲沢橋	国道118号	37.28710,140.23353	37.28710	140.23353	1979	46	鋼橋	41.0	11.0	1	須賀川土木事務所	その他	有	一般道	不明管	—	○	—	—	H28	II	R2	II	舗装のひびわれ、剥離、段差、排水管の欠損、鋼材及び支保の塗膜剥れ、床版の漏水、遊離石灰、ひびわれ、剥離等より、予防保全の観点から補修が必要である。	II	I	II	II	II	III	塗膜剥れ、防食機能の劣化	—	遊離石灰、ひびわれ、剥離、豆板	ひびわれ、遊離石灰	塗膜剥れ、脚張錆	剥離、段差、露出、腐食、凍害、欠損	
1,036	第2号橋	国道118号	37.26488,140.12047	37.26488	140.12047	1961	64	RC橋	7.6	6.5	1	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	橋台のひびわれ、遊離石灰、剥離、また、高橋の塗膜劣化、変形により、予防保全の観点から補修・補強が必要である。	—	—	I	II	I	II	—	—	ひびわれ、遊離石灰、剥離	—	錆、変形		
1,037	金山橋	国道118号	37.26658,140.13709	37.26658	140.13709	1980	45	鋼橋	53.0	8.0	3	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	III	支保部主桁のリブが腐食により欠損している。せん断を受ける部材であるため、早期に対策が必要である。	III	I	II	II	II	III	欠損、腐食、塗膜剥れ	—	遊離石灰、ひびわれ	遊離石灰、剥離、漏水、ひびわれ、うき、腐食	腐食	段差、欠損、腐食、脱落、ひびわれ	
1,038	糞子橋	国道118号	37.28210,140.25642	37.28210	140.25642	1961	64	RC橋	31.8	6.0	3	須賀川土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	主桁・横桁のひびわれ、床版の遊離石灰、支保の腐食、地覆の欠損、舗装のひびわれ、伸縮装置の鉄筋露出により、予防保全の観点から補修・補強が必要である。	II	II	II	II	II	II	ひびわれ	ひびわれ	漏水・遊離石灰	ひびわれ	腐食	欠損、舗装の異常、剥離	
1,039	光風橋	国道294号	37.31562,140.13859	37.31562	140.13859	1986	39	鋼橋	33.0	8.0	1	須賀川土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R4	II	舗装のひびわれ、段差、床版のひびわれ、漏水、遊離石灰、剥離、鉄筋露出、橋台のひびわれ、地覆伸縮装置の変形より、予防保全の観点から補修が必要である。	I	I	II	II	I	III	—	—	漏水、剥離、鉄筋露出、遊離石灰、ひびわれ	ひびわれ	—	ひびわれ、剥離、段差、変形	
1,040	横橋	国道294号	37.30599,140.14576	37.30599	140.14576	1969	56	RC橋	10.0	6.5	1	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	水道管	○	—	—	—	H26	III	R1	II	主桁の鉄筋露出、床版の漏水、橋台の遊離石灰、洗掘、舗装の段差、添架物の錆により、予防保全の観点から補修・補強が必要である。	II	I	II	II	I	III	鉄筋露出	—	漏水、遊離石灰	漏水、遊離石灰	—	段差、腐食、変形	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	点検計画					点検結果										全景写真							
																	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目					法定2巡目点検												
																	点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類												
																						主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他					
1,041	鈴川橋	国道294号	37.25322, 140.23603	37.25322	140.23603	1980	45	鋼橋	65.0	10.5	3	須賀川土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	-	○	H28	III	R5	II	剥離・鉄筋露出・漏水、舗装の路面の凹凸、伸縮装置(縦目地部)のひびわれ・目地材流出、緑石の欠損、落橋防止装置(横変位拘束構造根巻コンクリート部)の剥離・鉄筋露出の補修が望ましい。	II	II	II	II	I	II	腐食、防食機能の劣化、変形	腐食、防食機能の劣化	うき、剥離・鉄筋露出、遊離石灰、床版ひびわれ、欠損	ひびわれ、鉄筋露出、漏水	-	路面の凹凸、ひびわれ、目地材流出、欠損、剥離・鉄筋露出	
1,042	江花大橋	国道294号	37.29196, 140.16419	37.29196	140.16419	1999	26	PC橋	58.4	11.0	1	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	主桁に遊離石灰・欠損・ひびわれ及び床版にうき、剥離・鉄筋露出・凍害・ひびわれ、A1橋台にひびわれ・剥離・豆板・漏水が確認されたため、予防保全の観点から対策が必要である。舗装に段差3.0cmが確認されたため対策が望ましい。	II	I	II	II	I	III	遊離石灰、欠損、ひびわれ	-	うき、剥離・鉄筋露出、凍害、ひびわれ	ひびわれ、剥離、豆板、漏水	-	段差	
1,043	溝口橋	国道294号	37.31020, 140.14096	37.31020	140.14096	1980	45	鋼橋	23.8	8.0	1	須賀川土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	III	床版のひびわれ、遊離石灰、舗装の段差、伸縮装置の遊間異常により、早期に補修・補強が必要である。	II	II	III	II	II	III	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化	ひびわれ、遊離石灰	ひびわれ、遊離石灰、剥離・鉄筋露出	腐食、防食機能の劣化	段差、遊間の異常、腐食、欠損		
1,044	勢至堂大橋	国道294号	37.32053, 140.13359	37.32053	140.13359	1984	41	鋼橋	87.0	8.0	3	須賀川土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	III	主桁の防食機能の劣化、舗装の段差により、早期に補修・補強が必要である。	III	II	II	II	II	III	防食機能の劣化	塗膜劣化	ひびわれ、漏水、遊離石灰	ひびわれ	腐食	剥離・鉄筋露出、ひびわれ、段差		
1,045	西銅屋橋	国道294号	37.30088, 140.15301	37.30088	140.15301	1982	43	鋼橋	39.3	8.0	2	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	水道管	○	-	-	-	H26	II	R1	II	主桁・横桁の腐食、床版の鉄筋露出、橋台基礎の洗堀、支保部の腐食、高欄の錆、変形、地盤の欠損、舗装の段差、排水装置の欠損により、予防保全の観点から補修・補強が必要である。	II	II	II	II	II	III	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化	剥離・鉄筋露出	洗堀	腐食、剥離	段差、腐食、変形、欠損		
1,046	西ノ入ボックスカルバート	国道294号	37.24861, 140.24365	37.24861	140.24365	1978	47	その他	2.6	9.3	1	須賀川土木事務所	道路	無	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R4	II	全体的に進行はしておらず、損傷は軽微であるため、経過観察が妥当である。	-	-	II	II	-	II	-	-	剥離・鉄筋露出	ジャンガ・ひびわれ	-	舗装の異常、ポットホール		
1,047	松長橋	国道294号	37.22910, 140.24580	37.22910	140.24580	1961	64	RC橋	11.5	6.0	1	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	水道管	-	-	○	-	H28	II	R3	III	A1橋台に剥離・鉄筋露出・うきを確認されたことから、早期に対策が必要である。	II	I	II	III	II	II	剥離、鉄筋露出、ひびわれ	-	漏水、剥離、鉄筋露出	剥離、鉄筋露出、うき	腐食、一部欠損	欠損、腐食、塗膜劣化、ひびわれ、断面欠損		
1,048	勢至菩薩橋	国道294号	37.31811, 140.13591	37.31811	140.13591	1982	43	鋼橋	64.4	8.0	3	須賀川土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	III	橋台・橋脚のひびわれ、鉄筋露出、遊離石灰、舗装の段差により、早期に補修・補強が必要である。	II	I	II	III	II	III	腐食、防食機能の劣化	-	ひびわれ、遊離石灰	ひびわれ、鉄筋露出、遊離石灰	腐食、剥離	変形、腐食、鉄筋露出、うき		
1,049	滝ノ沢橋	国道294号	37.32380, 140.13010	37.32380	140.13010	1980	45	鋼橋	44.5	8.0	1	須賀川土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	主桁の腐食、床版・橋台の遊離石灰、支保部の腐食、舗装の段差、伸縮装置の遊間異常により、予防保全の観点から補修・補強が必要である。	II	II	II	II	II	III	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化	漏水・遊離石灰	ひびわれ、遊離石灰	腐食、防食機能の劣化	錆、変形、腐食、欠損、段差、遊間異常		
1,050	嬢子橋	国道294号	37.30273, 140.15147	37.30273	140.15147	1969	56	鋼橋	15.5	6.5	1	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	水道管	-	-	-	○	H28	III	R5	III	主桁(A2側端部)の垂直補剛材(支承上)に、断面欠損が見られる。道路橋の機能に支障が生じる可能性があるため、早急に補修が必要である。	III	I	II	II	II	II	断面欠損	-	剥離	欠損、遊離石灰、漏水	変形	ひびわれ、剥離、路面の凹凸		











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	点検計画					点検結果										全景写真							
																	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目					法定2巡目点検												
																	点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類												
																						主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他					
1,051	東銅屋橋	国道294号	37.30039,140.15375	37.30039	140.15375	1982	43	鋼橋	32.8	8.3	1	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	水道管	○	—	—	—	—	H26	II	R1	III	防護欄の腐食、欠損により第三者被害の観点から早期に補修・補強が必要である。	I	II	II	II	I	III	—	欠損	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	—	腐食、欠 損、段差、 舗装の異常	
1,052	糞子橋	長沼・喜久田線	37.30245,140.21053	37.30245	140.21053	1967	58	鋼橋	18.5	6.0	1	須賀川土木事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	床版に遊離石灰・床版ひびわれ・漏水・剥離・鉄筋露出・欠損及び橋台に凍害・豆板・ひびわれ・欠損・漏水・支保部に変形が確認されたため、予防保全の観点から対策が必要である。	I	I	II	II	II	II	—	—	遊離石灰、 床版ひびわ れ、漏水、 剥離、鉄筋 露出、欠損	凍害、豆 板、ひびわ れ、欠損、 漏水	変形	剥離	
1,053	布引橋	白河・羽鳥線	37.24032,140.06397	37.24032	140.06397	1959	66	RC橋	21.4	7.0	2	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	III	R4	II	床版にジャンカ、主桁に剥離・鉄筋露出が確認された。予防保全の観点から補修することが望ましい。	II	II	II	II	I	II	剥離・鉄筋 露出、ジャン カ	ひびわれ	ジャンカ	剥離、ジャン カ、遊離 石灰	—	ひびわれ		
1,054	唐沢橋	白河・羽鳥線	37.26961,140.07481	37.26961	140.07481	1969	56	鋼橋	28.0	8.0	1	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	III	主桁及び横桁に塗膜劣化・腐食、床版に漏水・遊離石灰・床版ひびわれ・剥離が確認されたことから、早期に対策が必要である。	III	III	III	II	I	III	塗膜劣化、 腐食	塗膜劣化、 腐食	漏水、遊離 石灰、床版 ひびわれ、 剥離	ひびわれ、 凍害、漏 水、剥離、 遊離石灰	—	剥離による 段差		
1,055	狐塚沢橋	白河・羽鳥線	37.26212,140.07545	37.26212	140.07545	1959	66	RC橋	20.5	5.0	3	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	III	R4	II	舗装の損傷は第三者被害の観点から早期に補修することが望ましい。全体的に損傷は軽微であるため、経過観察が妥当である。	II	II	II	I	II	III	ジャンカ	ジャンカ、 ひびわれ	剥離・鉄筋 露出	—	ゆるみ・脱 落	舗装の異 常、 変形・欠 損、凍害		
1,056	銭神橋	飯野・三春・石川線	37.28094,140.50335	37.28094	140.50335	1990	35	PC橋	10.8	10.0	1	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	床版の遊離石灰、橋台のひびわれ、高欄の腐食、緑石の鉄筋露出、地盤の欠損、舗装の段差による、予防保全の観点から補修・補強が必要である。	I	—	II	II	I	III	—	—	漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 漏水	—	剥離・鉄筋 露出、段 差、舗装の 異常		
1,057	桐久保橋	飯野・三春・石川線	37.27765,140.50396	37.27765	140.50396	1994	31	PC橋	10.5	10.0	1	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	床版の遊離石灰、橋台の欠損、緑石の遊離石灰、地盤のうき、舗装の段差、排水装置の土砂詰まりにより、予防保全の観点から補修・補強が必要である。	I	—	II	II	I	II	—	—	漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 欠損	—	ひびわれ、 遊離石灰、 うき、段差		
1,058	江持橋	須賀川・三春線	37.30001,140.38974	37.30001	140.38974	2003	22	PC橋	165.5	15.5	3	須賀川土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・電力 管・水道管	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	主桁内部・外部それぞれのひびわれ、横桁の剥離、床版の遊離石灰、橋台・橋脚のひびわれ、支保の変形、舗装の段差、落橋防止のひびわれにより、予防保全の観点から補修・補強が必要である。	II	II	II	II	II	II	ひびわれ	剥離、ひび われ	床版ひびわ れ、遊離 石灰	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	変形・欠損	段差、欠 損、ひびわ れ	
1,059	田中橋	郡山・矢吹線	37.30902,140.28867	37.30902	140.28867	1976	49	鋼橋	22.6	8.5	1	須賀川土木事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	—	○	—	H29	III	R4	III	床版全体にひびわれ、沓座モルタルの欠損が確認されることから早急に補修することが望ましい。	II	II	III	II	III	III	腐食、防食 機能の劣化	腐食、防食 機能の劣化	ひびわれ	ひびわれ、 漏水・滞水	腐食、防食 機能の劣 化、変形・ 欠損	腐食、防食 機能の劣 化、変形・ 欠損、舗装 の異常	
1,060	明池橋	郡山・矢吹線	37.31133,140.29028	37.31133	140.29028	1965	60	RC橋	3.0	8.3	1	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	水道管	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	全体的に損傷は軽微であるため、橋梁の機能に支障はなく経過観察が妥当である。	II	—	—	II	—	II	漏水・遊離 石灰	—	—	漏水・遊離 石灰、剥 離・鉄筋露 出	—	変形・欠 損、舗装の 異常	

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																	
				判定区分	判定区分				変状の種類																																
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																					
1,061	産原橋	郡山・矢吹線	37.32493, 140.29175	37.32493	140.29175	1972	53	PC橋	41.4	6.5	2	須賀川土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	全体的に損傷は軽微であるため、橋梁の機能に支障はなく、経過観察が妥当である。	II	II	II	II	I	II	漏水・遊離 石灰、剥 離、鉄筋露 出、うき	漏水・遊離 石灰、剥 離、鉄筋露 出	漏水・遊離 石灰	剥離・鉄筋 露出、ひび われ、漏 水・滞水	—	ひびわれ、 剥離・鉄筋 露出、土砂 詰まり、 湧水パイプ のゆるみ・ 脱落			
1,062	前川原橋	郡山・矢吹線	37.23471, 140.30273	37.23471	140.30273	1972	53	鋼橋	54.7	7.0	2	須賀川土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	伸縮装置の腐食により、予防保全の観点から補修・補強が必要である。	II	II	II	II	II	III	腐食、防食 機能の劣化	腐食、防食 機能の劣化	ひびわれ	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	防食機能の 劣化	段差、変 形、欠損、 腐食、漏水			
1,063	磐女橋	郡山・矢吹線	37.26253, 140.28069	37.26253	140.28069	1976	49	鋼橋	22.5	8.5	1	須賀川土木事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	予防保全の観点から、床版の鉄筋露出、橋台のひびわれ、地覆のひびわれ・遊離石灰、剥離、伸縮装置の土砂詰り、水道管の腐食の補修の実施が望ましい。	I	I	II	II	I	II	—	—	鉄筋露出	ひびわれ	—	ひびわれ、 遊離石灰、 剥離、土砂 詰り、 腐食			
1,064	富入橋	郡山・矢吹線	37.26925, 140.27932	37.26925	140.27932	1968	57	PC橋	69.8	6.0	3	須賀川土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	III	主桁下面に施工不良によりコンクリート内部の空洞化が原因と考えられる鉄筋露出が確認されたことから、早期に対策が必要である。	III	II	II	II	II	II	II	II	鉄筋露出	鉄筋露出、 うき、漏 水、遊離石 灰	遊離石灰、 漏水、剥 離	欠損、ひび われ、剥 離、豆板、 漏水、滞水	うき、ひび われ	ひびわれ、 遊離石灰、 段差	
1,065	石の花橋	郡山・矢吹線	37.29104, 140.27728	37.29104	140.27728	1980	45	PC橋	11.2	8.6	1	須賀川土木事務所	その他	有	一般道	水道管	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	主桁のひびわれ、床版の遊離石灰、橋台の遊離石灰、舗装のひびわれ、地覆の鉄筋露出、高欄の腐食により、予防保全の観点から補修・補強が必要である。	II	—	II	II	I	II	ひびわれ	—	漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 遊離石灰	—	舗装の異 常、鉄筋露 出、ひびわ れ			
1,066	大橋	矢吹・天栄線	37.26058, 140.10199	37.26058	140.10199	1973	52	RC橋	5.0	5.5	1	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	橋台のひびわれ、鉄筋露出、高欄の変形、錆により、予防保全の観点から補修・補強が必要である。	—	—	I	II	I	II	—	—	—	ひびわれ、 剥離・鉄筋 露出	—	変形、腐食			
1,067	沢橋	矢吹・天栄線	37.25704, 140.10698	37.25704	140.10698	1973	52	RC橋	3.2	5.7	1	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	III	床版の漏水・遊離石灰、錆、高欄の変形、地覆の鉄筋露出により、早期に補修・補強が必要である。	—	—	III	II	I	III	—	—	漏水・遊離 石灰、錆汁	ひびわれ、 遊離石灰	—	変形、欠 損、鉄筋露 出			
1,068	清水橋	矢吹・天栄線	37.25988, 140.10352	37.25988	140.10352	1973	52	RC橋	5.0	4.3	1	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	橋台の剥離、遊離石灰、洗堀、高欄の腐食、地覆の鉄筋露出により、予防保全の観点から補修・補強が必要である。	—	—	I	II	I	III	—	—	—	剥離、遊離 石灰、洗堀	—	腐食、剥 離、鉄筋露 出			
1,069	市野間跨線橋(上り線)	古殿・須賀川線	37.26698, 140.40392	37.26698	140.40392	1997	28	PC橋	38.0	13.0	1	須賀川土木事務所	鉄道	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	主桁、横桁の漏水、遊離石灰、うき、剥離、床版の漏水、遊離石灰、舗装の異常等より、予防保全の観点から補修が必要である。	II	II	II	II	I	II	漏水・遊離 石灰、剥 離	漏水、遊離 石灰、うき	漏水、遊離 石灰	ひびわれ、 遊離石灰	—	剥離、ひび われ、縁切 れ、段差			
1,070	小枝橋(上り線)	古殿・須賀川線	37.26544, 140.40885	37.26544	140.40885	1998	27	PC橋	43.0	11.8	1	須賀川土木事務所	道路	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	III	PC橋ケーブルの定着部である横桁にひびわれ及びうきが確認されたことから、早期に対策が必要である。	II	III	II	II	I	III	欠損	ひびわれ、 うき	漏水、遊離 石灰	ひびわれ、 漏水、遊離 石灰	—	段差			

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占有物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
				判定区分	変状の種類				所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																		
				健全性	健全性	主桁	横桁	床版														下部 構造	支保部	その他															
1,071	川屋向橋	古殿・須賀川線	37.25982, 140.42061	37.25982	140.42061	1993	32	RC橋	4.0	25.0	1	須賀川土木事務所	道路	無	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	頂版のひびわれ、側壁のひびわれ、豆板、漏水、遊離石灰、舗装のひびわれ、目地部の異常より、予防保全の観点から補修が必要である。	—	—	II	II	—	II	—	—	ひびわれ	漏水、遊離石灰、ひびわれ、豆板	—	ひびわれ、目開き、脱落、連結部開き		
1,072	小高内ボックスカルバート	古殿・須賀川線	37.26764, 140.40189	37.26764	140.40189	1997	28	その他	4.0	25.0	1	須賀川土木事務所	道路	無	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	頂版、側壁、底版のひびわれ、側壁の遊離石灰、舗装ひびわれ、目開きより、予防保全の観点から補修が必要である。	—	—	II	II	—	II	—	—	ひびわれ	遊離石灰、ひびわれ	—	ひびわれ、目開き		
1,073	日照田ボックスカルバート	古殿・須賀川線	37.26444, 140.41198	37.26444	140.41198	1997	28	その他	5.0	25.0	1	須賀川土木事務所	道路	無	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	歩道部舗装の段差、頂版のひびわれ、側壁のひびわれ、遊離石灰、剥離、豆板等により、予防保全の観点から補修が必要である。	—	—	II	II	—	III	—	—	ひびわれ	ひびわれ、遊離石灰、剥離、豆板	—	欠損、段差、目開き		
1,074	下平内橋	古殿・須賀川線	37.25809, 140.42299	37.25809	140.42299	1993	32	その他	4.9	25.0	1	須賀川土木事務所	道路	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	床版に遊離石灰・漏水・剥離、頂版に遊離石灰、側壁にひびわれ・剥離・鉄筋露出、ウングにひびわれが確認されたため、予防保全の観点から対策が必要である。	—	—	II	II	—	II	—	—	遊離石灰、漏水、剥離	ひびわれ、剥離、鉄筋露出	—	舗装ひびわれ、剥離、腐食		
1,075	江戸橋	古殿・須賀川線	37.25048, 140.43009	37.25048	140.43009	1990	35	鋼橋	116.0	12.5	3	須賀川土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H29	II	R2	II	舗装の段差、鋼材及び支保の塗膜劣化、床版のひびわれ、剥離、鉄筋露出、遊離石灰、橋台、橋脚のひびわれ等より、予防保全の観点から補修が必要である。	II	II	II	II	II	II	III	塗膜劣化	塗膜劣化	ひびわれ、遊離石灰、剥離	ひびわれ、遊離石灰	塗膜劣化、点錆	遊間の異常、ひびわれ、段差、変形、欠損、塗膜劣化、点錆	
1,076	狸森橋	古殿・須賀川線	37.23823, 140.43536	37.23823	140.43536	1992	33	鋼橋	75.0	14.0	2	須賀川土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	主桁横桁に腐食・塗膜劣化、床版にひびわれ・漏水・遊離石灰・豆板、橋台に遊離石灰・ひびわれ・うき、支保部に塗膜劣化が確認されたため、予防保全の観点から対策が必要である。	II	II	II	II	II	II	腐食、塗膜劣化	腐食、塗膜劣化	ひびわれ、遊離石灰、豆板	遊離石灰、ひびわれ、うき	塗膜劣化	変形、ずれ、欠損、舗装剥離、段差、脱落		
1,077	南下橋	古殿・須賀川線	37.23527, 140.43550	37.23527	140.43550	1992	33	PC橋	80.0	14.0	3	須賀川土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	桁に漏水・遊離石灰・剥離・ひびわれ・豆板・欠損・うき、床版に漏水・遊離石灰・ひびわれ・豆板、橋台にひびわれ・漏水・遊離石灰・うき・凍害・剥離が確認されたため、予防保全の観点から対策が必要である。	II	I	II	II	I	II	漏水、遊離石灰、剥離	漏水、遊離石灰、ひびわれ、豆板	—	ひびわれ、遊離石灰、うき、凍害、剥離	—	変形、塗膜劣化、ひびわれ、鉄筋露出、凍害うき、欠損、ボルトホール、舗装剥離		
1,078	大仏大橋(上り線)	古殿・須賀川線	37.26840, 140.40014	37.26840	140.40014	1997	28	PC橋	255.8	11.8	4	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	III	R3	III	箱桁下面、P1橋脚に「最大W=0.2mm」でひび割れ密度500mm未満の格子状ひび割れが見られることから早期に対策が必要である。	III	I	II	III	I	III	ひびわれ	鉄筋露出、剥離、欠損、遊離石灰、ひびわれ	ひびわれ	—	段差			
1,079	日照田橋(上り線)	古殿・須賀川線	37.26292, 140.41579	37.26292	140.41579	1999	26	PC橋	23.4	8.0	1	須賀川土木事務所	道路	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	遊離石灰により、予防保全の観点から補修・補強が必要である。	I	—	I	II	I	II	—	—	—	ひびわれ、漏水・遊離石灰	—	ひびわれ、舗装の異常、遊離石灰		
1,080	今田橋側道橋	中野・須賀川線	37.32136, 140.24929	37.32136	140.24929	1986	39	鋼橋	30.1	2.0	1	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	主桁に腐食・塗膜劣化、床版に漏水・遊離石灰・ひびわれ・剥離、橋台に剥離・ひびわれ・漏水、支保に腐食・一部欠損が確認されたため、予防保全の観点から対策が必要である。	II	I	II	II	II	II	腐食、塗膜劣化	—	漏水、遊離石灰、ひびわれ、剥離	剥離、ひびわれ、漏水	腐食、一部欠損	塗膜劣化、剥離、欠損、摩耗、腐食、塗膜劣化、		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真												
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																			
				判定区分	変状の種類				所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																						
				健全性	健全性	主桁	横桁	床版														下部 構造	支保部	その他																			
1,081	七合橋	中野・須賀川線	37.31377,140.30407	37.31377	140.30407	1968	57	その他	2.8	9.0	1	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	—	H29	II	R4	III	起点側橋台、終点側橋台下部全体に剥離、ジャンカ、洗掘が確認される為、早急な補修が望まれる。	II	—	—	III	—	III	うき、漏水・遊離石灰	—	—	剥離、ジャンカ、洗掘	—	—	ポットホール、変形、欠損、舗装の異常				
1,082	諏訪橋	中野・須賀川線	37.35875,140.18664	37.35875	140.18664	1969	56	RC橋	3.1	6.0	1	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	全体的に進行はしておらず、損傷は軽微であるため、経過観察が妥当である。	II	—	—	II	I	II	漏水・遊離石灰	—	—	漏水、遊離石灰	—	—	ひびわれ、遊離石灰、剥離、鉄筋露出、防食機能の劣化、舗装の異常				
1,083	岩根大橋	中野・須賀川線	37.31331,140.31168	37.31331	140.31168	1979	46	PC橋	26.0	10.0	1	須賀川土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	主桁のひびわれ、床版の遊離石灰、橋台の漏水、縁石の剥離、地覆の鉄筋露出、高欄の変形により、予防保全の観点から補修・補強が必要である。	II	I	II	II	I	II	ひびわれ	—	—	漏水・遊離石灰	漏水・滞水	—	—	剥離・鉄筋露出、変形			
1,084	清談橋	中野・須賀川線	37.32031,140.26142	37.32031	140.26142	1989	36	PC橋	14.3	10.0	1	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	水道管	○	—	—	—	—	—	H26	II	R1	II	橋台のひびわれ、伸縮装置の変形、高欄の変形、地覆の欠損により、予防保全の観点から補修・補強が必要である。	I	I	I	II	I	II	—	—	—	—	—	ひびわれ	—	—	変形、欠損	
1,085	今田橋	中野・須賀川線	37.32136,140.24946	37.32136	140.24946	1969	56	RC橋	29.0	6.0	2	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	NTT通信管・水道管	—	○	—	—	—	—	H27	III	R2	II	舗装の段差、コンクリート補修材の点錆、床版の漏水、遊離石灰、伸縮後打コンクリート及び地覆の欠損により、予防保全の観点から補修が必要である。	II	I	II	II	I	III	点錆	—	—	漏水、遊離石灰	ひびわれ	—	—	段差、欠損		
1,086	浦通南橋	矢吹・堀込線	37.28040,140.25649	37.28040	140.25649	1967	58	RC橋	3.0	6.0	1	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	床版の鉄筋露出、漏水、橋台の剥離、舗装のひびわれにより、予防保全の観点から補修・補強が必要である。	—	—	II	II	I	II	—	—	剥離・鉄筋露出、漏水	剥離	—	—	舗装の異常				
1,087	山下橋	矢吹・堀込線	37.27293,140.26180	37.27293	140.26180	1968	57	PC橋	68.4	6.0	3	須賀川土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	主桁に豆板・剥離・鉄筋露出、横桁に漏水・遊離石灰、床版に漏水・遊離石灰・ひびわれ、剥離・鉄筋露出・豆板、橋台及び橋脚にうき・ひびわれ・塗膜劣化・腐食が確認されたため、予防保全の観点から対策が必要である。	II	II	II	II	II	II	豆板、剥離、鉄筋露出	漏水、遊離石灰	漏水、遊離石灰、ひびわれ、剥離、鉄筋露出、豆板	ひびわれ、剥離、鉄筋露出、うき、ひびわれ、塗膜劣化、腐食	欠損、ひびわれ、剥離、鉄筋露出						
1,088	並柳ボックスカルバート	安積長沼線	37.32866,140.27812	37.32866	140.27812	1972	53	その他	2.0	7.0	1	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	—	H29	II	R4	III	起点側側壁、終点側側壁下部全体に剥離、ジャンカ、洗掘が確認される為、早急な補修することが望ましい。	—	—	II	III	—	II	—	—	ひびわれ、剥離、ジャンカ	剥離、ジャンカ、洗掘	—	—	欠損、舗装の異常				
1,089	根岸橋	母畑・須賀川線	37.27927,140.39723	37.27927	140.39723	1973	52	RC橋	4.4	8.9	1	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	高欄支柱部の亀裂により、高欄としての機能が低下している。第三者被害の観点から早期に高欄を取り替えることが望まれる。	II	—	—	II	II	III	漏水・遊離石灰	—	—	漏水・遊離石灰	変色・劣化	変形、欠損、凹凸、亀裂					
1,090	小作田橋	母畑・須賀川線	37.27225,140.40627	37.27225	140.40627	1963	62	鋼橋	94.0	6.0	4	須賀川土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・水道管	○	—	—	—	—	—	H29	II	R1	II	防護柵の変形、地覆の剥離により、予防保全の観点から補修・補強が必要である。	I	I	II	II	II	II	—	—	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出、うき、漏水・遊離石灰	ゆるみ、欠損	変形、剥離				

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	点検計画					点検結果										全景写真							
																	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目					法定2巡目点検												
																	点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類												
																						主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他					
1,091	枝前橋	母畑・須賀川線	37.24028,140.44866	37.24028	140.44866	1974	51	RC橋	4.4	7.0	1	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	水道管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	床版に漏水・剥離・うき、橋台に剥離・うき、断面欠損・漏水・ひびわれ・遊離石灰、防護柵に変形、地覆に欠損、舗装にポットホール・舗装ひびわれが確認されたため、予防保全の観点から対策が必要である。	-	-	II	II	I	II	-	-	漏水・剥離・うき	剥離、うき、断面欠損、漏水、ひびわれ、遊離石灰	-	変形、欠損、ポットホール、舗装ひびわれ	
1,092	新田橋	母畑・須賀川線	37.23358,140.44888	37.23358	140.44888	1952	73	RC橋	4.4	7.1	1	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	水道管	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	床版のうき、漏水、橋台の剥離・鉄筋露出、地覆のうき、舗装の段差により、予防保全の観点から補修・補強が必要である。	-	-	II	II	I	II	-	-	うき、剥離・鉄筋露出、漏水	剥離・鉄筋露出	-	うき、剥離・鉄筋露出、段差	
1,093	大栗橋	母畑・須賀川線	37.25139,140.43972	37.25139	140.43972	1958	67	RC橋	7.0	5.5	1	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	NTT通信管・水道管	-	○	-	-	-	H29	II	R2	II	防護柵の設計基準不足、その他劣化、舗装のひびわれ、地覆の凍害、床版のひびわれ、橋台の豆板、漏水、遊離石灰より予防保全の観点から補修が必要である。	I	I	II	II	I	III	-	-	ひびわれ	豆板、遊離石灰、漏水	-	鉄筋露出、剥離、うき、ひびわれ、基準未滿、腐食、遊離石灰	
1,094	竹ノ花橋	玉川・田村線	37.28615,140.42654	37.28615	140.42654	1993	32	PC橋	20.4	10.0	1	須賀川土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	橋台のひびわれは予防保全の観点から補修することが望ましい。他の損傷は軽微であるため、橋梁の機能に支障はなく経過観察が妥当である。排水ますの土砂詰まりは、維持保全にて撤去することが望ましい。	I	-	II	II	II	II	-	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ	変形・欠損、うき	ひびわれ、舗装の異常、剥離・鉄筋露出、土砂詰まり	
1,095	関向橋	玉川・田村線	37.27357,140.41979	37.27357	140.41979	1965	60	RC橋	12.6	13.3	1	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	NTT通信管・水道管	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	主桁のひびわれ、鉄筋露出、床版の遊離石灰、胸壁の遊離石灰、排水装置の土砂詰まり、腐食により、予防保全の観点から補修・補強が必要である。	II	I	II	II	I	II	ひびわれ、剥離・鉄筋露出	-	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	-	土砂詰まり、腐食	
1,096	小玉橋	玉川・田村線	37.30391,140.43935	37.30391	140.43935	1988	37	RC橋	4.0	10.3	1	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	頂版及び側壁のひびわれ、側壁コーールドジョイントからの漏水、舗装のひびわれ、剥離、段差より、予防保全の観点から補修が必要である。	-	-	II	II	-	II	-	-	ひびわれ	漏水、ひびわれ	-	舗装ひびわれ、剥離、段差	
1,097	小倉橋	玉川・田村線	37.28322,140.42456	37.28322	140.42456	1982	43	PC橋	14.2	10.0	1	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	NTT通信管・水道管	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	橋台の滞水、ひびわれ、舗装の段差、ひびわれ、排水装置の土砂詰まり、縁石の欠損により、予防保全の観点から補修・補強が必要である。	I	I	I	II	I	III	-	-	漏水・滞水、ひびわれ	-	段差、舗装の異常、欠損		
1,098	愛宕橋	玉川・田村線	37.27147,140.41933	37.27147	140.41933	1972	53	RC橋	5.3	7.2	1	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	主桁のひびわれ、うき及びA1、A2橋台の剥離は予防保全の観点から補修することが望ましい。舗装の土砂堆積は、維持保全にて撤去することが望ましい。	II	-	II	II	I	II	ひびわれ	-	漏水・遊離石灰	うき	-	ひびわれ、変形・欠損、舗装の異常	
1,099	初瀬大橋	玉川・田村線	37.25319,140.41287	37.25319	140.41287	1962	63	RC橋	25.1	6.0	3	須賀川土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	上部工のひびわれ等の損傷は、予防保全の観点から補修することが望ましい。排水ますの土砂堆積は、維持保全にて撤去することが望ましい。	II	I	II	I	I	II	ひびわれ	-	床版ひびわれ	-	ひびわれ、舗装の異常、土砂詰まり		
1,100	塩田橋	雲水峰江持線	37.29740,140.41724	37.29740	140.41724	1969	56	RC橋	6.5	5.5	1	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	排水管が腐食により破断している。早急の対策が必要と思われる。主桁のひびわれ及びA2橋台の洗堀は予防保全の観点から補修することが望ましい。また、防護柵の腐食も同様に対策が望ましい。舗装の土砂堆積は、維持保全にて撤去することが望ましい。	II	-	-	II	I	III	ひびわれ	-	-	洗堀	-	腐食、舗装の異常、破断、土砂詰まり	

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元										点検計画					点検結果													全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目					法定2巡目点検													
				判定区分	変状の種類																																			
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																				
1, 101	堤橋	雲水峰江持線	37.30030, 140.40517	37.30030	140.40517	1968	57	RC橋	5.6	3.9	1	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	不明管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	床版に漏水・鉄筋露出・うき・ひびわれ、橋台に剥離・鉄筋露出・遊離石灰、変形に防護柵、地覆に欠損、舗装にひびわれが確認されたため、予防保全の観点から対策が必要である。	-	-	II	II	I	II	-	-	漏水、鉄筋露出、うき、ひびわれ	剥離、鉄筋露出、遊離石灰	-	-	変形、欠損、ひびわれ	
1, 102	カネミ沢橋	羽鳥・福良線	37.29897, 140.07422	37.29897	140.07422	1970	55	その他	2.5	8.5	1	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	全体的に損傷は軽微で進行はしておらず、経過観察が妥当である。	-	-	II	II	-	II	-	-	漏水・滞水	ひびわれ、遊離石灰、剥離、ジャンカ	-	-	土砂詰まり		
1, 103	更目木橋	羽鳥・福良線	37.29347, 140.06680	37.29347	140.06680	1970	55	RC橋	13.2	7.8	1	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	水道管	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	予防保全の観点から、主桁のひびわれ・剥離、横桁のひびわれ、床版の漏水・遊離石灰・剥離、橋台のうき・剥離・遊離石灰・滞水の補修が望ましい。	II	II	II	II	I	II	ひびわれ、剥離	ひびわれ	遊離石灰、剥離、鉄筋露出	うき、剥離、遊離石灰、滞水	-	-	変形 欠損 剥離、防食機能の劣化	
1, 104	向山橋	十日市・矢吹線	37.24853, 140.19813	37.24853	140.19813	2000	25	PC橋	16.5	5.0	1	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	床版間詰部からの漏水、遊離石灰、地覆のひびわれ、欠損、剥離より、予防保全の観点から補修が必要である。	I	I	II	II	I	II	-	-	遊離石灰、漏水	ひびわれ	-	-	欠損、ひびわれ、剥離		
1, 105	小川橋	十日市・矢吹線	37.23619, 140.29243	37.23619	140.29243	1973	52	鋼橋	69.5	7.0	3	須賀川土木事務所	その他	有	一般道	水道管	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	主桁・横桁の腐食、床版のひびわれ、橋脚のひびわれ、養護柵の欠損、高欄の錆、舗装の段差、排水装置の土砂詰まりにより、予防保全の観点から補修・補強が必要である。	II	II	II	II	II	II	防食機能の劣化、腐食	防食機能の劣化、腐食	ひびわれ、漏水・遊離石灰	ひびわれ、遊離石灰	防食機能の劣化、変形、欠損	腐食、段差、舗装の異常		
1, 106	笠石高架橋	玉川・鏡石線	37.24445, 140.34494	37.24445	140.34494	1995	30	PC橋	194.0	9.2	9	須賀川土木事務所	鉄道・道路	有	一般道	-	-	○	-	-	H29	II	R2	III	地震による著しい欠損が落橋防止装置、伸縮装置（舗装含む）に確認されたが、緊急的な措置までの必要はないと判断する。	II	-	-	II	III	III	漏水・遊離石灰、ひびわれ、その他(型枠材存置)	-	-	ひびわれ、漏水・遊離石灰、剥離、鉄筋露出、その他(落書き)、欠損	地震による欠損	ひびわれ、土砂詰まり、舗装の異常、ゆるみ・脱落、漏水、腐食、防食機能の劣化、変形、欠損			
1, 107	槻ノ木橋	下松本・鏡石停車場線	37.25730, 140.32874	37.25730	140.32874	2001	24	PC橋	97.7	10.0	3	須賀川土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	漏水パイプが脱落している。早急の対策が必要と思われる。下部工のひびわれ、及びPC定着部の損傷は予防保全の観点から補修することが望ましい。排水ますの土砂堆積は、維持保全にて撤去することが望ましい。	I	II	II	II	I	III	-	うき	剥離・鉄筋露出	ひびわれ	-	-	変形・欠損、路面の凹凸、その他(脱落)、土砂詰まり	
1, 108	布川橋	下松本・鏡石停車場線	37.25398, 140.31901	37.25398	140.31901	1981	44	PC橋	80.3	10.0	3	須賀川土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	主桁に鉄筋露出・欠損・剥離・うき、横桁に遊離石灰・凍害、床版に遊離石灰、鉄筋露出・ひびわれ・漏水、橋台構間にひびわれ・漏水・欠損、豆板・うき・遊離石灰・欠損・鉄筋露出、支保に劣化・ひびわれ・うきが確認されたため、予防保全の観点から対策が必要である。	II	II	II	II	II	III	鉄筋露出、欠損、剥離、うき	遊離石灰、凍害	遊離石灰、鉄筋露出、ひびわれ、漏水	ひびわれ、漏水、欠損、豆板、うき、遊離石灰、欠損、鉄筋露出	劣化、ひびわれ、うき	段差			
1, 109	石仏橋	下松本・鏡石停車場線	37.25447, 140.23620	37.25447	140.23620	1968	57	RC橋	2.2	10.1	1	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H26	II	R1	II	床版の遊離石灰、橋台の遊離石灰、欠損、舗装のひびわれにより、予防保全の観点から補修・補強が必要である。	-	-	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰、欠損	-	-	舗装の異常		
1, 110	児渡橋	牧ノ内・長沼線	37.26111, 140.19799	37.26111	140.19799	1970	55	RC橋	2.8	6.4	1	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	床版に漏水・剥離・うき、橋台に摩耗・断面欠損、漏水が確認されたため、予防保全の観点から対策が必要である。	-	-	II	II	I	II	-	-	漏水、剥離、うき	摩耗、断面欠損、漏水	-	-	変形、舗装ひびわれ		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画										点検結果														全景写真
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																	
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類								
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他			
1,111	日向橋	三穂田・須賀川線	37.34036,140.30807	37.34036	140.30807	1971	54	その他	2.1	7.2	1	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	頂板に漏水、遊離石灰、欠損、側壁にひびわれが確認されたため、予防保全の観点から対策が必要である。	—	—	II	II	—	III	—	—	漏水、遊離石灰、欠損	ひびわれ	—	ポットホール			
1,112	一夜館橋	三穂田・須賀川線	37.32501,140.32689	37.32501	140.32689	1986	39	PC橋	54.0	10.0	2	須賀川土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・水道管	—	—	—	○	—	—	H29	II	R4	II	全体的に損傷は軽微である為、経過観察が妥当である。舗装の損傷は第三者被害の観点から早期に補修することが望ましい。	II	II	II	II	I	III	漏水、遊離石灰、剥離、うき	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水、遊離石灰、剥離・鉄筋露出	—	ひびわれ、ポットホール、路面の凹凸、防食機能の劣化		
1,113	岩根橋	三穂田・須賀川線	37.31316,140.33264	37.31316	140.33264	1974	51	鋼橋	20.8	7.5	1	須賀川土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・水道管	—	—	—	○	—	—	H28	III	R4	II	全体的に損傷は軽微である為、橋梁の機能に支障はなく、経過観察が妥当である。	I	I	I	II	II	II	—	—	—	ひびわれ、漏水・遊離石灰	ゆるみ・脱落	防食機能の劣化		
1,114	山田橋	三穂田・須賀川線	37.32400,140.32756	37.32400	140.32756	1960	65	RC橋	4.3	6.6	1	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	水道管	○	—	—	—	—	—	H26	II	R1	II	橋台の剥離、舗装の段差、地覆の欠損、排水装置の土砂詰まりにより、予防保全の観点から補修・補強が必要である。	I	—	I	II	I	II	—	—	—	剥離	—	舗装の異常、段差、欠損		
1,115	沢目木橋(側道橋含む)	須賀川・二本松線	37.33518,140.37384	37.33518	140.37384	1931	94	RC橋	4.2	8.6	1	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	—	H30	II	R1	II	床版の鉄筋露出、遊離石灰、橋台の漏水、洗車、ひびわれ、舗装のひびわれにより、予防保全の観点から補修・補強が必要である。	I	—	II	II	I	II	—	—	鉄筋露出、漏水、遊離石灰	漏水、洗車、ひびわれ	—	舗装の異常		
1,116	須賀川橋	須賀川・二本松線	37.29614,140.37429	37.29614	140.37429	2001	24	鋼橋	114.5	16.0	3	須賀川土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・電力管・水道管	○	—	—	—	—	—	H26	II	R1	II	主桁の塗膜劣化、床版のひびわれ、遊離石灰、橋台のひびわれ、遊離石灰、排水装置の漏水により、予防保全の観点から補修・補強が必要である。	II	I	II	II	I	II	防食機能の劣化	—	漏水・遊離石灰、ひびわれ	ひびわれ、遊離石灰	—	舗装の異常、接合不全、漏水		
1,117	塩田橋	須賀川・二本松自転車道線	37.29108,140.41260	37.29108	140.41260	1980	45	鋼橋	26.8	3.0	1	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	—	—	H29	II	R4	II	A2橋台のひびわれは予防保全の観点から補修することが望ましい。鋼部材に腐食が確認されるが、橋梁の機能に支障はなく、経過観察が妥当である。舗装の土砂詰まりは、維持保全にて撤去することが望ましい。	II	I	I	II	II	II	腐食	—	—	ひびわれ	腐食、変形・欠損	遊間の異常、変形、欠損、剥離・鉄筋露出、路面の凹凸、腐食、土砂詰まり		
1,118	初瀬川橋	須賀川・二本松自転車道線	37.25462,140.40462	37.25462	140.40462	1983	42	鋼橋	46.0	3.0	2	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	主桁及び横桁に腐食・塗膜劣化、床版に遊離石灰・漏水・剥離・鉄筋露出、橋台橋脚に漏水・ひびわれ・剥離、支保に腐食・塗膜劣化・うき・ひびわれが確認されたため、予防保全の観点から対策が必要である。	II	II	II	II	II	II	腐食、塗膜劣化	腐食、塗膜劣化	遊離石灰、漏水、剥離、鉄筋露出	漏水、ひびわれ、剥離	腐食、塗膜劣化、うき、ひびわれ	汚れ、塗れ、ひびわれ、腐食、塗膜劣化			
1,119	市野間跨線橋(下り線)	古殿・須賀川線	37.26711,140.40379	37.26711	140.40379	2000	25	PC橋	38.0	13.0	1	須賀川土木事務所	鉄道	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	舗装の段差、床版、主桁の剥離、床版、横桁の遊離石灰、橋台のひびわれ等より、予防保全の観点から補修が必要である。	II	II	II	II	I	III	剥離、うき	漏水、遊離石灰、うき、ひびわれ	剥離、鉄筋露出、遊離石灰	ひびわれ、流出、遊離石灰、剥離	—	剥離、段差、欠損、鉄筋露出			
1,120	小枝橋(下り線)	古殿・須賀川線	37.26549,140.40881	37.26549	140.40881	1997	28	PC橋	43.0	11.8	1	須賀川土木事務所	道路	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	横桁に定着部の異常・うき、及び床版に遊離石灰・床版ひびわれ・漏水・欠損・うき、橋台に漏水・土砂流出、遊離石灰・ひびわれが確認されたため、予防保全の観点から対策が必要である。	I	II	II	II	I	III	—	定着部の異常、うき	遊離石灰、床版ひびわれ、漏水、うき	漏水、土砂流出、遊離石灰、ひびわれ	—	段差			










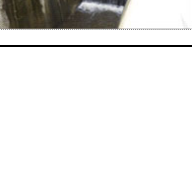
通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果												全景写真						
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類								
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁		横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	
1, 121	大仏大橋(下り線)	古殿・須賀川線	37.26865, 140.39980	37.26865	140.39980	2000	25	PC橋	269.8	11.8	4	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	III	R3	III	P2橋脚に「最大W=0.4mm」でひび割れ密度500mm未満の格子状ひび割れが見られるため早期に対策が必要である。	III	I	II	III	II	III	ひびわれ	—	—	遊離石灰、漏水、凍害、欠損	ひびわれ	機能障害	段差	
1, 122	日照田橋(下り線)	古殿・須賀川線	37.26303, 140.41571	37.26303	140.41571	1997	28	PC橋	23.4	8.0	1	須賀川土木事務所	道路	無	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	橋台のひびわれ、遊離石灰、高欄の剥離、排水装置の土砂詰まり、舗装の段差、地覆のひびわれ、遊離石灰により、予防保全の観点から補修・補強が必要である。	I	—	I	II	I	III	—	—	—	ひびわれ、漏水・遊離石灰	—	—	剥離、段差、ひびわれ、遊離石灰	
1, 123	上人垣橋(下り線)	須賀川・二本松線	37.30205, 140.37644	37.30205	140.37644	1997	28	PC橋	163.0	9.8	5	須賀川土木事務所	道路	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	III	路面性状調査結果から床版に土砂化の可能性が高く、また剥離・うきが確認されたことから、早期に対策が必要である。	II	II	III	II	I	III	遊離石灰、豆板、ひびわれ	遊離石灰、豆板、ひびわれ	剥離、うき	ひびわれ、漏水、滞水、洗掘	—	—	舗装ひびわれ、剥離、腐食	
1, 124	下宿ヶヶカカカ	須賀川・二本松線	37.30604, 140.37215	37.30604	140.37215	1995	30	その他	3.0	16.0	1	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H29	II	R4	II	地覆側面にひびわれが確認された。予防保全の観点から補修をすることが望ましい。	—	—	II	II	—	II	—	—	うき	ひびわれ	—	—	ひびわれ、漏水・遊離石灰	
1, 125	南狐山橋	古殿・須賀川線	37.25483, 140.42735	37.25483	140.42735	1993	32	RC橋	5.0	20.0	1	須賀川土木事務所	道路	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	頂版、側壁、舗装のひびわれ、目地部の異音より、予防保全の観点から補修が必要である。	—	—	II	II	—	II	—	—	ひびわれ	ひびわれ	—	—	ひびわれ、目開き、変色、剥離、脱落	
1, 126	實の子歩道橋	長沼・喜久田線	37.30250, 140.21048	37.30250	140.21048	2009	16	PC橋	23.1	2.0	1	須賀川土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H29	I	R4	II	全体的に損傷は軽微である為、経過観察が妥当である。	II	—	I	II	I	II	剥離・鉄筋露出	—	—	漏水・滞水	—	—	ひびわれ、うき、土砂詰まり	
1, 127	下川橋	須賀川・矢吹線	37.23780, 140.38547	37.23780	140.38547	2008	17	PC橋	40.0	10.0	1	須賀川土木事務所	その他	有	一般道	水道管	—	○	—	—	—	—	H27	II	R2	II	主桁、横桁(PC定着部)のうき、床版の漏水、遊離石灰、ひびわれ、剥離、舗装、地覆のひびわれより、予防保全の観点から補修が必要である。	II	II	II	I	I	II	うき	うき	遊離石灰、漏水、ひびわれ、剥離	—	—	ひびわれ	
1, 128	湯沢2号棧道橋	国道294号	37.30018, 140.15558	37.30018	140.15558	1990	35	鋼橋	35.0	8.0	8	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	床版の漏水・遊離石灰、舗装の段差、排水装置の土砂詰まり、地覆のひびわれにより、予防保全の観点から補修・補強が必要である。	I	I	II	I	I	II	—	—	漏水・遊離石灰	—	—	舗装の異常、剥離、ひびわれ		
1, 129	湯沢1号棧道橋	国道294号	37.29986, 140.15743	37.29986	140.15743	1990	35	鋼橋	78.0	9.0	13	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	I	R1	II	主桁の腐食、床版の遊離石灰、舗装のひびわれ、地覆の鉄筋露出により、予防保全の観点から補修・補強が必要である。	II	I	II	I	I	II	腐食	—	—	漏水・遊離石灰	—	—	舗装の異常、剥離、鉄筋露出	
1, 130	東湯口橋	国道294号	37.30971, 140.14370	37.30971	140.14370	2012	13	鋼橋	22.5	8.5	1	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H29	II	R4	II	舗装の損傷は第三者被害の観点から早期に補修することが望ましい。	I	I	II	II	I	III	—	—	床版ひびわれ	漏水・滞水	—	—	ひびわれ、ポットホール、土砂詰まり	





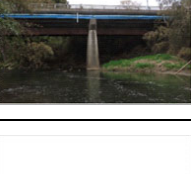



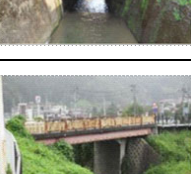

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果											全景写真							
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類						
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部		その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他
1,131	千里千里ボックスカルバート	国道118号	37.28829,140.22116	37.28829	140.22116	1972	53	その他	4.4	13.0	1	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H28	III	R5	II	予防保全の観点から、頂版と側壁のひびわれ補修が望ましい。	II	-	-	II	-	I	ひびわれ	-	-	ひびわれ	-	-		
1,132	長沼第1ボックスカルバート	国道118号	37.28744,140.21796	37.28744	140.21796	1972	53	その他	5.0	10.0	1	須賀川土木事務所	道路	無	一般道	-	-	-	-	○	-	H28	II	R4	II	頂版のひびわれ及び終点側面のひびわれ等が見られる為、機能保全の観点から補修することが望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	ひびわれ、ジャンカ	ひびわれ、その他	-	舗装の異常	
1,133	長沼第2ボックスカルバート	国道118号	37.28915,140.20905	37.28915	140.20905	1972	53	その他	6.0	10.0	1	須賀川土木事務所	道路	無	一般道	その他	-	-	-	○	-	H28	II	R4	III	頂版全体に0.20~0.50mmのひびわれが確認され、一部格子状の箇所もあることから早急に補修する必要がある。	-	-	III	II	-	II	-	-	ひびわれ	ひびわれ	-	ひびわれ、ポットホール	
1,134	箕子橋側道橋	国道118号	37.28217,140.25642	37.28217	140.25642	1972	53	PC橋	3.0	10.5	1	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H27	I	R2	II	頂版、側壁の漏れ、遊離石灰、剥離、底版の洗掘、舗装の段差より、予防保全の観点から補修が必要である。	-	-	II	II	-	II	-	-	剥離、遊離石灰、漏水	剥離、遊離石灰、洗掘、ひびわれ	-	段差		
1,135	新聞滝橋	国道294号	37.29826,140.15869	37.29826	140.15869	2003	22	鋼橋	33.0	8.0	1	須賀川土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	横桁の腐食、床版のひびわれ、遊離石灰、舗装の段差、伸縮装置の腐食、排水装置の腐食により、予防保全の観点から補修・補強が必要である。	I	II	II	I	I	II	-	腐食	漏水、遊離石灰、ひびわれ	-	-	舗装の異常、腐食		
1,136	布引橋側道橋	白河・羽鳥線	37.24038,140.06397	37.24038	140.06397	1998	27	鋼橋	25.0	3.5	1	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	舗装の段差、ひびわれ、鋼部材及び支承の塗膜劣化、床版のひびわれ、遊離石灰、橋台のひびわれより、予防保全の観点から補修が必要である。	II	II	II	II	II	III	塗膜劣化	塗膜劣化	ひびわれ、遊離石灰	ひびわれ	塗膜劣化	段差、ひびわれ		
1,137	雪舟田橋	長沼・喜久田線	37.31984,140.22277	37.31984	140.22277	1995	30	PC橋	24.6	8.0	1	須賀川土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	床版の剥離、遊離石灰、橋座の漏水、地覆の欠損、舗装のひびわれにより、予防保全の観点から補修・補強が必要である。	I	I	II	II	I	II	-	-	剥離、ひびわれ、遊離石灰	漏水・滞水	-	ひびわれ、欠損、舗装の異常		
1,138	小作田橋歩道橋	母畑・須賀川線	37.27208,140.40648	37.27208	140.40648	1992	33	鋼橋	94.0	2.5	4	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	鋼製床版に腐食、防食機能の劣化が見られるが、局部的であり、橋梁の機能に支障はなく、経過観察が妥当である。排水施設、土砂堆積は、維持保全にて撤去することが望ましい。	I	I	II	II	II	II	-	-	腐食	ゆるみ・脱落	変形・欠損	うき、舗装の異常、土砂詰まり		
1,139	初瀬大橋側道橋	玉川・田村線	37.25321,140.41295	37.25321	140.41295	1988	37	鋼橋	26.8	2.0	1	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	主桁の腐食、排水管の腐食は、予防保全の観点から再塗装等の補修することが望ましい。	II	I	II	II	II	II	腐食	-	ひびわれ	漏水・滞水	防食機能の劣化	腐食		
1,140	竜田橋	国道294号	37.23860,140.24552	37.23860	140.24552	1988	37	PC橋	22.3	14.0	1	須賀川土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	橋台のひびわれ、漏水、排水装置の腐食、土砂詰まり、欠損、舗装のひびわれ、段差により、予防保全の観点から補修・補強が必要である。	I	I	I	II	I	II	-	-	-	ひびわれ、漏水	-	腐食、舗装の異常、段差		







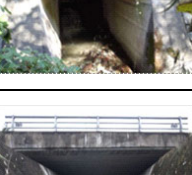


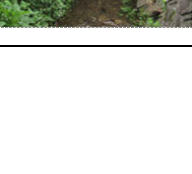
通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定2巡目点検					変状の種類												
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																			
				判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分																			
1,141	影沼橋(右)	中野・須賀川線	37.28875,140.35440	37.28875	140.35440	1972	53	鋼橋	87.9	8.8	3	須賀川土木事務所	その他	有	一般道	不明管	-	-	○	-	-	H27	I	R3	II	主桁横桁に腐食及び塗膜劣化、床版に凍害、剥離、遊離石灰、床版ひびわれ、漏水、うきが見られ、橋台橋脚に剥離、鉄筋露出、ひびわれ、漏水、摩耗、豆板、遊離石灰、支承にうきが確認されたため、予防保全の観点から対策が必要である。	II	II	II	II	II	III	腐食、塗膜劣化	腐食、塗膜劣化	凍害、剥離、遊離石灰、床版ひびわれ、漏水、うき	剥離、鉄筋露出、ひびわれ、摩耗、豆板、遊離石灰	うき	段差、舗装剥離、欠損	
1,142	上人垣橋(上り線)	須賀川・二本松線	37.30316,140.37436	37.30316	140.37436	1997	28	PC橋	163.0	9.8	5	須賀川土木事務所	道路	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	III	路面性状調査結果から床版に土砂化の可能性が高く、また剥離・漏水・遊離石灰・鉄筋露出・欠損が確認されたことから、早期に対策が必要である。	II	II	III	II	I	III	漏水、遊離石灰、欠損	剥離、漏水、遊離石灰	剥離、漏水、遊離石灰	ひびわれ、欠損、豆板、うき、漏水、滞水、洗滌	-	段差、ひびわれ	
1,143	桶田橋	国道118号	37.28739,140.23213	37.28739	140.23213	1964	61	RC橋	2.4	8.5	1	須賀川土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	床版の遊離石灰、舗装のひびわれにより、予防保全の観点から補修・補強が必要である。	-	-	II	I	I	II	-	-	漏水・遊離石灰	-	-	舗装の異常		
1,144	石川橋	国道118号	37.13667,140.43556	37.13667	140.43556	1959	66	RC橋	50.2	8.0	3	石川土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・水道管	-	-	-	○	-	H28	III	R4	III	主桁・支承部は早期に措置を講ずる必要がある。床版・下部構造・地覆・伸縮装置は予防保全の観点から補修が必要である。	III	I	II	II	III	II	うき・ひびわれ、剥離、鉄筋露出・欠損	-	剥離、鉄筋露出、遊離石灰	ひびわれ、剥離、遊離石灰	腐食	地覆・伸縮装置	
1,145	武道ボックスカルバート	国道118号	37.18639,140.41528	37.18639	140.41528	1971	54	その他	5.7	9.0	1	石川土木事務所	道路	無	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	上下部工にひびわれ、遊離石灰がみられる。予防保全の観点から補修が望ましい。	-	-	II	II	-	I	-	-	ひびわれ、漏水、遊離石灰	ひびわれ、漏水、遊離石灰、鉄筋露出	-	-		
1,146	竹下橋	国道118号	37.16694,140.43167	37.17773	140.42595	1970	55	その他	8.5	9.0	1	石川土木事務所	道路	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	III	主桁、横桁、床版、橋台、高欄に損傷が見られる。横桁は、早期に措置を講ずる必要がある。	II	III	II	II	I	I	変形・欠損	腐食・破断	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰、ひびわれ	-	腐食		
1,147	広畑ボックスカルバート	国道118号	37.16806,140.43139	37.17108	140.42807	1971	54	その他	6.4	8.9	1	石川土木事務所	道路	無	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	予防保全の観点から、ひびわれ補修、断面修復の実施が望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	ひびわれ、鉄筋露出・うき	ひびわれ、鉄筋露出・うき、遊離石灰	-	ひびわれ・舗装の異常		
1,148	金波橋	国道118号	37.20500,140.41028	37.20665	140.40751	2000	25	PC橋	31.3	18.0	1	石川土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	III	主桁・伸縮装置は予防保全の観点から補修が必要であり、舗装は早期に補修を講ずべき状態である。	II	-	-	I	I	III	ひびわれ	-	-	-	-	舗装・伸縮装置		
1,149	新玉川橋	国道118号	37.20308,140.41225	37.20308	140.41225	2000	25	PC橋	23.7	18.0	1	石川土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	橋台、舗装、PC定着部は、早期に措置を講ずる必要がある。	I	II	II	II	I	III	-	ひびわれ	遊離石灰	ひびわれ、遊離石灰	-	ひびわれ、路面の凹凸		
1,150	鳥居ボックスカルバート	国道118号	37.18778,140.41444	37.18778	140.41444	1971	54	その他	3.6	11.1	1	石川土木事務所	道路	無	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	予防保全の観点から、ひびわれ補修、断面修復の実施が望ましい。	-	-	II	II	-	I	-	-	剥離・鉄筋露出	ひびわれ、うき	-	-		










通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元										点検計画					点検結果											全景写真									
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																									
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																							
1,151	石川大橋	国道118号	37.14139,140.44667	37.14450	140.44296	1972	53	鋼橋	64.0	8.0	2	石川土木事務所	鉄道	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	III	下部構造・照明施設は早期に措置を講ずる必要がある。主桁・支承部・高欄・地覆・排水装置は予防保全の観点から補修が必要である。	II	I	I	III	II	III	腐食	—	—	剥離・鉄筋露出・遊離石灰・ひびわれ・補修・補強材の損傷・うき	腐食・遊間の異常	高欄・地覆・排水装置・照明施設		
1,152	山形橋	国道118号	37.12602,140.41964	37.12602	140.41964	1966	59	RC橋	2.9	9.5	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	床版、橋台、地覆に損傷が見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	—	—	II	II	I	II	—	—	漏水・ひびわれ	遊離石灰、ひびわれ	—	剥離・鉄筋露出		
1,153	里白石跨線橋	国道118号	37.10603,140.41917	37.10603	140.41917	1968	57	PC橋	12.2	9.0	1	石川土木事務所	鉄道	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R4	III	主桁・床版・下部構造・高欄は早期に措置を講ずる必要がある。舗装・伸縮装置・落橋防止システムは予防保全の観点から補修が必要である。	III	—	III	III	I	III	剥離・鉄筋露出・うき	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ・鉄筋露出	—	高欄・舗装・伸縮装置・落橋防止システム		
1,154	神路橋	国道118号	37.08250,140.42222	37.08567	140.41813	1975	50	鋼橋	36.8	9.2	1	石川土木事務所	その他	有	一般道	不明管	—	○	—	—	H27	II	R2	II	予防保全の観点から、塗装塗替、ひびわれ補修、地覆表面保護工の実施が望ましい。	II	II	I	II	I	II	防食機能の劣化	防食機能の劣化、変形	—	漏水・遊離石灰・ひびわれ・欠損	—	地覆ひびわれ、排水管腐食等		
1,155	御安橋	国道118号	37.07764,140.41996	37.07764	140.41996	1984	41	PC橋	10.8	11.0	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	主桁、床版、橋台、地覆に損傷が見られる。床版は橋面防水工を講ずることが望ましい。	II	—	II	II	I	II	漏水・遊離石灰	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ	—	ひびわれ		
1,156	滝山橋	国道118号	37.24611,140.39000	37.24611	140.39000	1971	54	その他	2.8	9.0	1	石川土木事務所	道路	無	一般道	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	—	II	—	I	ひびわれ、剥離・鉄筋露出	—	—	ひびわれ	—	—		
1,157	篠久保橋（1）	国道349号	37.09944,140.56944	37.10270	140.56536	1977	48	RC橋	4.8	8.0	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	主桁・橋台・地覆・舗装・伸縮装置は予防保全の観点から補修が必要である。	II	—	I	II	I	II	ひびわれ	—	—	ひびわれ	—	地覆・舗装・伸縮装置		
1,158	古殿橋	国道349号	37.09889,140.56444	37.09889	140.56444	1973	52	鋼橋	32.9	7.5	1	石川土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	I	I	II	I	II	—	—	—	ひびわれ、漏水・遊離石灰	—	土砂詰り	
1,159	石田橋	国道349号	37.09244,140.56441	37.09244	140.56441	1987	38	RC橋	5.4	9.1	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	床版、橋台、舗装に損傷が見られる。舗装は、早期に措置を講ずる必要がある。	I	—	II	II	I	III	—	—	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出、洗掘	—	舗装の異常		
1,160	関根橋	国道349号	37.10631,140.56634	37.10631	140.56634	1999	26	鋼橋	32.3	12.3	1	石川土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	主桁、床版、橋台、支承、舗装、対傾構に損傷が見られる。舗装は、早期に措置を講ずる必要がある。	II	II	II	II	II	III	腐食	腐食	剥離・鉄筋露出	ひびわれ	うき	腐食、路面の凹凸		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果										全景写真									
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類								
																											主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他		
1,161	藤平ボックスカルバート	国道349号	37.17417, 140.59528	37.17649	140.59168	1978	47	その他	3.5	17.9	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	予防保全の観点から、目地部止水機能の補修実施が望ましい。	—	—	II	II	I	II	—	—	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰	—	—	舗装の異常	
1,162	篠久保橋(3)	国道349号	37.09972, 140.56972	37.10271	140.56536	1968	57	RC橋	4.3	6.0	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	高欄・舗装・伸縮装置は予防保全の観点から補修が必要である。	I	—	I	I	I	II	—	—	—	—	—	—	高欄・舗装・伸縮装置	
1,163	寺作橋	国道349号	37.08778, 140.56750	37.09052	140.56416	1972	53	PC橋	23.9	8.5	3	石川土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	予防保全の観点から、断面修復、補強材の塗装塗替え等の補修実施が望ましい。	II	II	II	II	I	II	防食機能劣化 ジャンカ	防食機能劣化	防食機能劣化	剥離、ひびわれ、遊離石灰	—	—	舗装のひびわれ・段差・欠損	
1,164	大網橋	国道349号	37.09139, 140.54417	37.09491	140.54171	1978	47	その他	3.2	11.8	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	水道管	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	予防保全の観点から、断面修復、水切り工設置が望ましい。	—	—	II	II	—	I	—	—	鉄筋露出・漏水遊離石灰	変色劣化、洗掘、剥離、ひびわれ	—	—	—	
1,165	樽坂第1ボックスカルバート	国道349号	37.16639, 140.59333	37.16639	140.59333	1978	47	その他	2.9	8.0	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	不明	—	—	—	○	—	H28	I	R4	II	頂版・継手・舗装は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1,166	オホ草第1コルゲートパイプ	国道349号	37.15472, 140.59667	37.15472	140.59667	1978	47	その他	3.9	7.9	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	—	H28	II	R4	II	床版・下部構造・舗装は予防保全の観点から補修が必要である。	—	—	II	II	—	II	—	—	漏水・腐食	うき・ひびわれ、漏水・欠損	—	—	舗装	
1,167	竹貫田橋	国道349号	37.13889, 140.60333	37.14168	140.59928	1971	54	鋼橋	13.4	6.6	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	予防保全の観点から、ひびわれ補修、目地材の再設置が望ましい。	I	I	II	II	II	II	—	—	鉄筋露出・漏水遊離石灰	ひびわれ、鉄筋露出、漏水滞水	腐食	—	—	目地材剥落・舗装の異常、腐食
1,168	不動橋	国道349号	37.12278, 140.59000	37.13765	140.59587	1987	38	PC橋	15.0	10.0	1	石川土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	橋台・舗装・伸縮装置は予防保全の観点から補修が必要である。	I	I	I	II	I	II	—	—	—	ひびわれ、遊離石灰	—	—	舗装・伸縮装置	
1,169	滑津1号橋	国道349号	37.12806, 140.59556	37.13089	140.59158	1978	47	その他	3.4	8.6	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	予防保全の観点から、目地材の補修、断面修復が望ましい。	—	—	II	II	—	I	—	—	漏水遊離石灰	漏水遊離石灰・うき・欠損	—	—	—	
1,170	大竹東大橋	国道349号	37.10861, 140.56583	37.10861	140.56583	1997	28	PC橋	49.0	11.0	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	III	横桁において最大開口幅0.6mmのひびわれが確認された。早期に詳細調査を実施し、補修対策を行うことが望ましい。	II	III	II	II	I	II	ひびわれ	ひびわれ、うき	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	剥離、鉄筋露出、うき、舗装の異常、変形、欠損、漏水・滞水	—	—	腐食、剥離、鉄筋露出、うき、舗装の異常、変形、欠損、漏水・滞水	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果										全景写真																		
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																									
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																	
																											主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他										
1,171	長光地橋	国道349号	37.07857,140.51869	37.07857	140.51869	1968	57	PC橋	4.3	7.2	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	舗装、伸縮装置の段差は走行性能低下の観点から、早期に措置を講じる必要がある。	I	—	I	II	I	III	—	—	—	—	—	—	—	漏水・遊離 石灰 ひびわれ	—	路面の凹凸								
1,172	土鍋橋	国道349号	37.13694,140.59417	37.13694	140.59417	1991	34	PC橋	50.0	10.0	2	石川土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	I	II	I	II	—	—	—	—	—	—	—	剥離・鉄筋 露出	—	変形・欠 損、舗装の 異常、漏水・ 滞水、 土砂詰り							
1,173	鍋作橋	国道349号	37.08944,140.53250	37.09188	140.52846	1978	47	その他	2.3	14.8	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	予防保全の観点から、目地材の補修及び水切り工設置が望ましい。	—	—	II	II	—	II	—	—	—	—	—	—	—	—	剥離、うき 漏水遊離 石灰	欠損、漏水 遊離石灰	—	—						
1,174	オ本草第2コルゲート トバイブ	国道349号	37.13000,140.59163	37.15470	140.59689	1978	47	その他	5.0	7.5	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	III	R5	II	側壁にひびわれ、剥離・鉄筋露出、地覆に遊離石灰が見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	—	—	I	II	—	II	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰 剥離・鉄筋 露出	—	漏水・遊離 石灰						
1,175	寺作橋歩道橋	国道349号	37.08750,140.56722	37.09051	140.56415	1986	39	鋼橋	25.5	2.0	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	主桁・横桁・支承・高欄・伸縮装置・排水装置は予防保全の観点から補修が必要である。	II	II	I	I	II	II	—	—	—	—	—	—	—	—	腐食	腐食	—	—	腐食、モル タルの欠損	高欄・舗 装・伸縮装 置・排水装 置			
1,176	戸草橋	国道349号	37.11724,140.56710	37.11724	140.56710	1997	28	PC橋	13.5	13.0	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	予防保全の観点から、下部工のひびわれ補修実施が望ましい。	I	I	I	II	—	II	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ひびわれ、 漏水滞水	—	劣化、路面 の凹凸、舗 装の異常					
1,177	田口橋	国道349号	37.09056,140.53556	37.09369	140.53154	1972	53	PC橋	13.6	8.0	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H27	III	R4	II	高欄は早期に措置を講ずる必要がある。主桁・床版・下部構造・支承部・地覆・舗装・伸縮装置・排水装置は、予防保全の観点から補修が必要である。	II	—	II	II	II	III	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	剥離・遊離 石灰・うき	—	遊離石灰	剥離	変形	高欄・地 覆・舗装・ 伸縮装置・ 排水装置	
1,178	外横橋	白河・石川線	37.13963,140.42366	37.13963	140.42366	1926	99	RC橋	3.1	8.3	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	III	床版、橋台、縁石に損傷が見られる。予防保全の観点から、床版、橋台の補修措置を講ずることが望ましい。	—	—	II	III	I	II	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	剥離、う き、遊離石 灰	ひびわれ、 洗掘	—	舗装の異常				
1,179	曲橋	白河・石川線	37.13528,140.43028	37.13939	140.42409	1926	99	RC橋	2.5	6.5	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	橋台は予防保全の観点から補修が必要である。	—	—	I	II	—	I	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ひびわれ、 剥離	—	—				
1,180	王子平橋	白河・石川線	37.13694,140.42444	37.14068	140.42097	1963	62	RC橋	4.5	6.5	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	水道管	—	—	—	—	○	H26	II	R5	II	頂版目地に遊離石灰、側壁、舗装に損傷が見られる。舗装は早期に措置を講ずる必要がある。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—				











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	
1,181	宮橋歩道橋左	白河・石川線	37.14000,140.45556	37.14298	140.45094	1973	52	鋼橋	39.0	1.5	3	石川土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H29	III	R4	III	主桁・下部構造・支保部は早期に措置を講ずる必要がある。床版・緑石・舗装は予防保全の観点から、補修が必要である。	III	I	II	III	III	II	腐食・剥離・鉄筋露出	—	剥離・鉄筋露出・遊離石灰	剛孔跡・ひびわれ・遊離石灰	アンカーボルトの腐食・ゆるみ	緑石・舗装		
1,182	今出橋	白河・石川線	37.14444,140.45889	37.14742	140.45531	1958	67	その他	13.0	11.7	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	NTT通信管・水道管	—	—	—	○	—	H29	II	R4	III	主桁・横桁・床版・支保部は早期に措置を講ずる必要がある。下部構造・高欄・地覆・舗装・伸縮装置・排水装置・照明装置は予防保全の観点から補修が必要である。	III	III	III	II	III	II	ひびわれ・遊離石灰・剥離・鉄筋露出・欠損・腐食	剥離・鉄筋露出	遊離石灰・ひびわれ	剥離・鉄筋露出・うき・遊離石灰・欠損・穴	腐食	高欄・地覆・舗装・伸縮装置・排水装置・照明装置	
1,183	宮橋	白河・石川線	37.14278,140.45111	37.14278	140.45111	1936	89	RC橋	39.0	5.5	3	石川土木事務所	その他	無	一般道	水道管	—	—	○	—	H28	II	R3	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	I	II	II	I	III	ひびわれ・剥離・鉄筋露出・漏水・遊離石灰	—	剥離・鉄筋露出・漏水・遊離石灰・床版ひびわれ	剥離・鉄筋露出・漏水・遊離石灰・漏水・滞水	—	腐食、防食機能の劣化、舗装の異常、変形・欠損、漏水・滞水		
1,184	松ノ木下橋	白河・石川線	37.13556,140.44667	37.13842	140.44334	1960	65	RC橋	12.4	5.5	1	石川土木事務所	鉄道	無	一般道	不明管	—	○	—	—	H27	II	R2	II	橋面部においては、予防保全の観点から、添架管基部コンクリートの再設置が望ましい。	—	—	—	—	—	III	—	—	—	—	—	舗装のひびわれ、袖壁の欠損、高欄の変形		
1,185	白石橋	白河・石川線	37.13444,140.43389	37.13775	140.42984	1961	64	RC橋	50.0	6.0	3	石川土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	主桁・床版・下部構造・その他（高欄・地覆・舗装・伸縮装置・添架物）は予防保全の観点から、補修が必要である。	II	I	II	II	I	II	ひびわれ・うき	—	遊離石灰・剥離・鉄筋露出	ひびわれ・漏水・遊離石灰・うき	—	高欄・地覆・伸縮装置・添架物	
1,186	王子橋	白河・石川線	37.14194,140.41444	37.14194	140.41444	1985	40	PC橋	72.8	10.0	2	石川土木事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	○	—	H28	II	R3	III	主桁側面に開口幅0.4mmの間隔が狭い複数のひびわれ、及び桁下に大量の漂流物の残留が確認された。早急に詳細調査及び補修対策を行うことが望ましい。	III	II	II	II	I	III	ひびわれ、その他	うき、漏水・遊離石灰	床版ひびわれ、漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、その他	—	腐食、防食機能の劣化、舗装の異常、変形・欠損、漏水・滞水、その他		
1,187	打井川橋	白河・石川線	37.14195,140.40960	37.14195	140.40960	1965	60	その他	4.0	6.0	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	主桁、床版、橋台、支保、地覆に損傷が見られる。予防保全の観点から、主桁、床版、橋台、支保、地覆は措置を講じる必要がある。	II	I	I	II	II	II	腐食	—	防食機能の劣化	洗掘、鉄筋露出	土砂詰まり、腐食	剥離・鉄筋露出		
1,188	宮橋歩道橋右	白河・石川線	37.14028,140.45556	37.14291	140.45098	1973	52	RC橋	39.0	1.6	3	石川土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H26	III	R5	II	床版・支保に変形・欠損、橋台にひびわれが見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	I	II	II	II	I	—	—	変形・欠損	ひびわれ	変形・欠損	—		
1,189	竹ノ内橋	白河・石川線	37.14167,140.44472	37.14167	140.44472	1926	99	RC橋	3.8	10.6	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	水道管	—	—	—	○	—	H28	II	R4	III	主桁・下部構造は早期に措置を講ずる必要がある。舗装・伸縮装置は、予防保全の観点から補修が必要である。	III	—	—	III	—	II	漏水・遊離石灰・剥離・鉄筋露出	—	—	ひびわれ・漏水・欠損・洗掘	—	地覆・舗装・伸縮装置	
1,190	松ノ木下橋歩道橋	白河・石川線	37.13528,140.44694	37.13842	140.44334	1972	53	鋼橋	23.4	1.4	1	石川土木事務所	鉄道	無	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	橋面部においては、予防保全の観点から、高欄の塗装塗替工実施が望ましい。	—	—	—	—	—	II	—	—	—	—	—	伸縮装置欠損、防護柵の腐食		










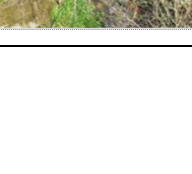
通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
				判定区分	変状の種類				所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																			
				健全性	健全性	主桁	横桁	床版													下部 構造	支保部	その他																
1,191	里見橋	いわき・石川線	37.14333,140.47917	37.14654	140.47762	1969	56	鋼橋	40.0	8.0	1	石川土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	主桁・支保部・伸縮装置は早期に措置を講ずる必要がある。床版・下部構造・高欄・親柱・舗装・排水装置は予防保全の観点から補修が必要である。	III	II	II	II	III	III	腐食・破断	腐食	剥離・鉄筋露出・ひびわれ・遊離石灰	剥離	腐食	高欄・親柱・舗装・伸縮装置・排水装置	
1,192	堀越橋	いわき・石川線	37.07000,140.58028	37.07302	140.57601	2023	2	PC橋	5.1	7.0	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	水道管	○	-	-	-	-	H26	I	R1	II	床版・舗装は予防保全の観点から補修が必要である。	-	-	II	I	I	II	-	-	補強材のうき、腐食	-	-	舗装	
1,193	三芦橋側道橋3	いわき・石川線	37.14778,140.45306	37.14778	140.45306	1969	56	鋼橋	26.0	1.5	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	III	G2主桁スチフナープレートに断面欠損を伴う腐食が、A1G1支保に断面膨張を伴う全体的な腐食が確認された。早期に詳細調査を実施し、補修対策を行うことが望ましい。	III	I	II	I	III	II	腐食	-	腐食	-	腐食、変形・欠損	腐食、舗装の異常、路面の凹凸、漏水・滞水		
1,194	宇多路橋	いわき・石川線	37.12444,140.50056	37.12718	140.49737	1968	57	RC橋	3.4	6.6	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	III	橋台・歩道鋼床版は、早期に措置を講ずることが望ましい。防護柵・地覆・緑石・舗装・伸縮装置は、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	III	III	I	II	-	-	舗・腐食・欠損	欠損・洗掘	-	防護柵・地覆・緑石・舗装・伸縮装置		
1,195	落合橋	いわき・石川線	37.08444,140.56306	37.08444	140.56306	1997	28	鋼橋	51.5	15.0	1	石川土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・水道管	-	-	-	○	-	H28	I	R4	III	橋桁は早期に措置を講ずる必要がある。主桁・下部構造・地覆・緑石は、予防保全の観点から補修が必要である。	II	III	I	II	I	II	腐食	腐食	-	遊離石灰・剥離	-	地覆・緑石	
1,196	薄木橋	いわき・石川線	37.05306,140.60750	37.05306	140.60750	2000	25	RC橋	3.5	8.7	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	不明	-	-	-	○	-	H28	II	R4	II	頂壁・側壁・舗装は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
1,197	岩見橋	いわき・石川線	37.05056,140.61583	37.05362	140.61089	1962	63	RC橋	3.0	7.0	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	I	健全である。	-	-	I	I	I	I	-	-	-	-	-	-	-	
1,198	谷沢橋	いわき・石川線	37.13278,140.49694	37.13567	140.49332	1995	30	RC橋	2.5	7.7	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	水道管	○	-	-	-	-	H26	II	R1	III	舗装は、早期に措置を講ずることが望ましい。橋台・地覆・緑石・伸縮装置は、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	-	I	II	I	III	-	-	-	遊離石灰	-	地覆・緑石・舗装・伸縮装置	
1,199	三芦橋側道橋2	いわき・石川線	37.14758,140.45992	37.14758	140.45992	1969	56	鋼橋	26.0	1.5	2	石川土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	I	I	II	II	II	腐食	-	-	ひびわれ、剥離、鉄筋露出、漏水・遊離石灰、土砂詰り	腐食	防食機能の劣化、舗装の異常、漏水・滞水、土砂詰り		
1,200	坂路橋	いわき・石川線	37.11809,140.50440	37.11809	140.50440	1968	57	RC橋	3.7	8.7	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	III	主桁・横桁に腐食、床版に鉄筋露出、橋台に洗掘、緑石と舗装に損傷が見られる。主桁・床版は、早期に措置を講ずる必要がある。	III	II	III	II	I	II	腐食	腐食	剥離・鉄筋露出	洗掘	-	剥離、舗装の異常		






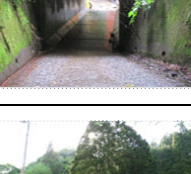




通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元										点検計画					点検結果										全景写真										
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分				変状の種類								
																											主桁	横桁		床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他
1.201	三芦橋	いわき・石川線	37.14764,140.45333	37.14764	140.45333	1961	64	RC橋	26.0	9.5	2	石川土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・水道管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	II	II	II	I	II	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出、うき	剥離・鉄筋露出	ひびわれ、うき、漏水・滞水、土砂詰り	-	腐食、剥離・鉄筋露出、うき、舗装の異常、変形、欠損、漏水・滞水	
1.202	湯坂橋	飯野・三春・石川線	37.16361,140.47222	37.16580	140.46892	1967	58	RC橋	4.5	6.6	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	床版・橋台・舗装は、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	漏水・うき	ひびわれ・うき	-	舗装	
1.203	明神橋	飯野・三春・石川線	37.21167,140.48694	37.21167	140.48694	1988	37	RC橋	14.8	10.2	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	III	R4	III	主桁・伸縮装置は早期に措置を講ずる必要がある。床版・下部構造・高欄・舗装・排水装置は予防保全の観点から補修が必要である。	III	-	II	II	I	III	剥離・ひびわれ・遊離石灰・欠損	-	剥離・遊離石灰	ひびわれ・剥離	-	高欄・舗装・伸縮装置・排水装置	
1.204	川久保橋	飯野・三春・石川線	37.23139,140.49667	37.23463	140.49397	1996	29	PC橋	13.9	8.0	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	II	R1	III	舗装は、早期に措置を講ずることが望ましい。橋台は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	-	I	II	I	III	-	-	-	ひびわれ	-	舗装	
1.205	東橋	飯野・三春・石川線	37.16833,140.48111	37.18619	140.47803	1969	56	鋼橋	40.0	7.5	2	石川土木事務所	その他	有	一般道	電力管	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	床版・下部構造・排水装置は予防保全の観点から、補修が必要である。	I	I	II	II	I	II	-	-	遊離石灰・ひびわれ・剥離・鉄筋露出	遊離石灰・ひびわれ・剥離・鉄筋露出	-	排水装置	
1.206	川平橋	飯野・三春・石川線	37.22528,140.49417	37.22878	140.49137	1996	29	PC橋	8.0	5.0	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	橋台・伸縮装置・舗装は、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	-	I	II	I	II	-	-	-	ひびわれ	-	舗装・伸縮装置	
1.207	妙見橋	矢吹・小野線	37.21056,140.43167	37.21056	140.43167	1992	33	PC橋	22.1	14.0	1	石川土木事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	I	I	II	II	II	-	-	-	ひびわれ	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出、漏水・滞水、土砂詰り	
1.208	北の宿橋	矢吹・小野線	37.20500,140.45889	37.20828	140.45444	2009	16	その他	5.5	18.7	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	予防保全の観点から、下部工の断面修復およびひびわれ補修が望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	漏水遊離石灰	漏水遊離石灰、うき	-	舗装の異常、土砂堆積	
1.209	都々古橋	矢吹・小野線	37.20500,140.46278	37.20778	140.45777	1967	58	RC橋	3.9	6.5	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	床版・橋台・防護柵・地覆・舗装・伸縮装置は、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	遊離石灰	漏水・遊離石灰・ひびわれ	-	防護柵・地覆・舗装・伸縮装置	
1.210	千五沢1号橋	矢吹・小野線	37.19583,140.49028	37.19583	140.49028	1970	55	鋼橋	81.0	8.0	2	石川土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	III	A2橋台胸壁側面に開口幅0.7mmの格子状のひびわれが確認された。また、A2伸縮装置フアンガージョイント遊間が6mmと狭小である。早期に詳細調査を実施し、補修対策を行うことが望ましい。	I	I	II	III	II	III	-	-	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰・遊離石灰・ひびわれ	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	防食機能の劣化、変形、欠損	防食機能の劣化、うき、遊間の異常、変形、欠損、土砂詰り	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																									
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																							
1.211	横川橋	矢吹・小野線	37.20389,140.52611	37.20733	140.52398	1961	64	RC橋	6.4	9.2	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	III	主桁は早急に措置が必要である。横桁・床版・橋台・支承・高欄・地覆・舗装・伸縮装置・排水装置は予防保全の観点から補修が必要である。	III	II	II	II	II	II	鉄筋露出	遊離石灰	ひびわれ、遊離石灰	ひびわれ、剥離	腐食	高欄・地覆・舗装・伸縮装置・排水装置		
1.212	青井沢橋	矢吹・小野線	37.19806,140.49778	37.19806	140.49778	1971	54	鋼橋	98.0	7.0	2	石川土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	I	II	II	I	III	—	—	剥離・鉄筋露出、漏水、遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、うき、漏水、遊離石灰	—	—	防食機能の劣化、路面の凹凸、舗装の異常、土砂詰り	
1.213	空釜橋	矢吹・小野線	37.22667,140.54750	37.21494	140.54239	1967	58	RC橋	2.6	7.7	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	III	床版は早期に措置が必要である。高欄・地覆・舗装・伸縮装置は予防保全の観点から補修が必要である。	—	—	III	I	I	II	—	—	鉄筋露出、うき	—	—	高欄・地覆・伸縮装置		
1.214	大橋側道橋	矢吹・小野線	37.23694,140.57111	37.24005	140.56816	1991	34	PC橋	17.3	2.0	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	予防保全の観点から、地覆目地の補修が望ましい。	I	I	I	II	I	II	—	—	—	漏水滞水	—	—	剥離・鉄筋露出、防食機能の劣化、変形	
1.215	玉城橋	矢吹・小野線	37.21139,140.40083	37.21139	140.40083	1967	58	PC橋	99.2	6.0	3	石川土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	II	II	II	II	III	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水、遊離石灰	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ、うき	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、その他	変色・劣化、変形、欠損	腐食、路面の凹凸、舗装の異常、変形、欠損、漏水、土砂詰り、その他		
1.216	大橋	矢吹・小野線	37.23667,140.57111	37.24005	140.56816	1970	55	RC橋	14.0	6.0	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H29	III	R4	III	床版・舗装は早期に措置を講ずる必要がある。主桁・下部構造・高欄・地覆・伸縮装置・排水装置は、予防保全の観点から補修が必要である。	II	—	III	II	I	III	ひびわれ・遊離石灰、欠損、剥離	—	漏水・遊離石灰	欠損	—	—	高欄・地覆・舗装・伸縮装置・排水装置	
1.217	関根橋	矢吹・小野線	37.22917,140.55278	37.22917	140.55278	1968	57	RC橋	5.5	6.0	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	床版・高欄・地覆・舗装・伸縮装置は予防保全の観点から補修が必要である。	—	—	II	I	I	II	—	—	遊離石灰	—	—	高欄・地覆・舗装・伸縮装置		
1.218	大寺橋	古殿・須賀川線	37.20222,140.45694	37.20782	140.45418	1973	52	RC橋	8.2	11.5	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	NTT通信管・水道管	—	—	—	○	—	H29	III	R4	III	主桁は早期に措置を講ずる必要がある。下部構造、支承、高欄、地覆は予防保全の観点から補修が必要である。	III	—	—	II	II	II	鉄筋露出、漏水・遊離石灰、ひびわれ	—	—	ひびわれ、漏水・遊離石灰、欠損	変形	高欄、地覆	
1.219	輪ノ内橋	古殿・須賀川線	37.17740,140.46703	37.17740	140.46703	1953	72	RC橋	8.0	5.5	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	水道管	○	—	—	—	H26	II	R1	III	橋台は、早期に措置を講ずることが望ましい。主桁・床版・支承部・防護欄・舗装・伸縮装置・排水装置は、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	—	II	III	II	II	剥離	—	剥離・鉄筋露出	ひびわれ	錆・腐食	防護欄・舗装・排水装置		
1.220	53号橋	古殿・須賀川線	37.17467,140.47119	37.17467	140.47119	1978	47	その他	3.1	9.3	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	—	II	—	II	漏水・遊離石灰	—	—	漏水・遊離石灰	—	—	防食機能の劣化、舗装の異常、変形、欠損	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果												全景写真							
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類								
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部 その他	主桁		横桁	床版	下部 構造	支承部	その他		
1.221	5 5号橋	古殿・須賀川線	37.16660,140.49904	37.16660	140.49904	1962	63	RC橋	4.0	4.5	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R4	II	支承・高欄・地覆・舗装・伸縮装置は予防保全の観点から補修が必要である。	I	—	—	I	II	II	—	—	—	—	変形	高欄・地覆・舗装・伸縮装置			
1.222	6 2号橋	古殿・須賀川線	37.14528,140.53694	37.15162	140.52554	1960	65	RC橋	2.6	4.2	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	III	床版は早期に措置が必要である。橋台・地覆・舗装は予防保全の観点から補修が必要である。	—	—	—	III	II	I	II	—	—	鉄筋露出	剥離	—	地覆・舗装		
1.223	落合橋	古殿・須賀川線	37.13694,140.54556	37.13694	140.54556	1970	55	RC橋	3.8	5.8	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	予防保全の観点から、床版の断面修復及び水切り工設置が望ましい。	—	—	—	II	II	I	II	—	—	剥離鉄筋露出・漏水・うき	漏水・遊離石灰・うき	—	高欄変形・防食機能の劣化		
1.224	戸草2号橋	古殿・須賀川線	37.12056,140.55833	37.12056	140.55833	1981	44	PC橋	10.4	5.0	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R4	II	床版・下部構造・伸縮装置・舗装は、予防保全の観点から補修が必要である。	I	—	—	II	II	I	II	—	—	漏水・遊離石灰	洗堀	—	伸縮装置・舗装		
1.225	戸草橋	古殿・須賀川線	37.11389,140.56972	37.11663	140.56275	1977	48	PC橋	8.9	5.0	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	水道管	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	主桁・床版・下部構造・高欄・地覆・舗装・伸縮装置は、予防保全の観点から補修が必要である。	II	—	—	II	II	I	II	ひびわれ	—	遊離石灰	剥離・ひびわれ	—	高欄・地覆・舗装・伸縮装置	
1.226	曲沢橋	古殿・須賀川線	37.15917,140.51194	37.15917	140.51194	1979	46	PC橋	16.0	5.0	1	石川土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	III	主桁において最大開口幅0.5mmのひびわれが、A2橋台壁側面において錆汁の滲出を伴う最大開口幅1.0mmの亀甲状ひびわれが確認された。早期に詳細調査を実施し、補修対策を行うことが望ましい。	III	II	—	I	III	I	II	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、変形・欠損	漏水・遊離石灰	—	ひびわれ、漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出、漏水・滞水	—	—	防食機能の劣化、変形・欠損	
1.227	1 2 8号橋	古殿・須賀川線	37.16196,140.51052	37.16196	140.51052	1963	62	RC橋	2.4	3.2	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	III	床版は早期に措置が必要である。橋台、伸縮装置は予防保全の観点から補修が必要である。	—	—	—	III	II	I	II	—	—	鉄筋露出	遊離石灰	—	伸縮装置の漏水		
1.228	5 7号橋	古殿・須賀川線	37.15541,140.51515	37.15541	140.51515	1960	65	RC橋	4.1	5.0	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	床版・橋台・舗装は予防保全の観点から補修が必要である。	—	—	—	II	II	I	II	—	—	剥離	剥離	—	路面の凹凸		
1.229	北須橋	古殿・須賀川線	37.17056,140.47194	37.17373	140.46883	1957	68	RC橋	22.0	7.5	2	石川土木事務所	その他	有	一般道	不明管	—	—	—	○	—	H27	III	R4	III	主桁・下部構造・支承部は早期に措置を講ずる必要がある。横桁・床版・舗装・伸縮装置・照明施設・添架物は予防保全の観点から補修が必要である。	III	II	—	II	III	III	II	剥離・鉄筋露出、ひびわれ	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出、ひびわれ	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、洗堀	腐食	舗装・伸縮装置・照明施設・添架物	
1.230	5 4号橋	古殿・須賀川線	37.17300,140.47798	37.17300	140.47798	1960	65	RC橋	3.2	3.7	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	不明	—	—	—	○	—	H28	I	R4	II	継手は予防保全の観点から補修が必要である。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																									
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																							
1.231	須釜橋	古殿・須賀川線	37.21167,140.43667	37.21167	140.43667	1992	33	PC橋	45.5	17.0	2	石川土木事務所	道路	有	一般道	NTT通信管・水道管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	I	I	II	I	II	うき	-	-	ひびわれ、その他	-	舗装の異常、変形、欠損、漏水・滞水他	
1.232	63号橋	古殿・須賀川線	37.14444,140.53917	37.14989	140.52895	1962	63	RC橋	2.6	4.1	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	橋台は予防保全の観点から補修が必要である。	-	-	I	II	I	I	-	-	-	剥離	-	-	
1.233	藤抜沢橋	古殿・須賀川線	37.19140,140.45888	37.19140	140.45888	1973	52	RC橋	7.0	7.2	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	NTT通信管	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	主桁・床版・下部構造・支承部・高欄・地覆・舗装・伸縮装置は、予防保全の観点から補修が必要である。	II	I	II	II	II	II	剥離・鉄筋露出・ひびわれ・うき	-	ひびわれ、剥離・鉄筋露出	うき・ひびわれ、漏水・遊離石灰・剥離・欠損	腐食	高欄・地覆・舗装・伸縮装置	
1.234	中里橋	勿来・浅川線	37.06444,140.43861	37.06918	140.42954	1983	42	PC橋	15.8	8.0	1	石川土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	予防保全の観点から、下部工の断面修復及びひびわれ補修が望ましい。	I	I	II	II	I	II	-	-	漏水遊離石灰、鉄筋露出	ひびわれ、鉄筋露出、漏水	-	舗装の異常、土砂詰り	
1.235	鶴井橋	勿来・浅川線	37.02250,140.56556	37.02250	140.56556	1971	54	鋼橋	19.9	6.5	1	石川土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	II	II	II	I	II	腐食	腐食	剥離・鉄筋露出	ひびわれ、漏水・遊離石灰、土砂詰り	-	防食機能の劣化、舗装の異常、漏水・滞水、土砂詰り	
1.236	滝ノ平橋	勿来・浅川線	37.02056,140.56611	37.02056	140.56611	1969	56	PC橋	12.5	5.0	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	II	R1	III	床版は早期に措置が必要である。橋台・防護柵・舗装・伸縮装置は、予防保全の観点から補修が必要である。	I	-	III	II	I	II	-	-	遊離石灰	遊離石灰	-	防護柵・舗装・伸縮装置	
1.237	蛭川橋	勿来・浅川線	37.06917,140.42667	37.06917	140.42667	1982	43	その他	3.4	9.0	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	水道管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	-	-	II	-	III	漏水・遊離石灰	-	-	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	-	ひびわれ、舗装の異常	
1.238	樽沢橋	勿来・浅川線	37.01722,140.57694	37.02126	140.57107	1971	54	RC橋	6.6	7.0	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	主桁・下部構造・高欄・地覆・舗装・伸縮装置・舗装（橋梁前後）は、予防保全の観点から補修が必要である。	II	-	-	II	I	II	漏水・遊離石灰・ひびわれ、剥離・鉄筋露出	-	-	剥離・ひびわれ	-	高欄・地覆・舗装・伸縮装置・舗装（橋梁前後）	
1.239	日渡橋	塙・泉崎線	37.08587,140.41631	37.08587	140.41631	1967	58	RC橋	45.6	5.5	2	石川土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	主桁、床版、橋台、支承に損傷、舗装に40mmの段差が見られる。舗装は、早期に措置を講ずる必要がある。	II	I	II	II	II	III	うき	-	鉄筋露出、ひびわれ	剥離・鉄筋露出	変色・劣化	路面の凹凸		
1.240	大草ボックスカルバート	塙・泉崎線	37.04264,140.43552	37.04264	140.43552	1975	50	その他	3.4	8.7	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	頂版、側壁、地覆、舗装に損傷が見られる。予防保全の観点から、措置を講ずる必要がある。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																									
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																							
1.241	板倉ボックスカルバート	瑞・泉崎線	37.03556,140.43972	37.03933	140.43567	1975	50	その他	4.0	9.6	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	予防保全の観点から、目地部止水機能の補修が望ましい。	—	—	II	II	—	II	—	—	漏水・遊離石灰 (目地部)	ひびわれ、漏水遊離石灰	—	舗装の異常、防食機能の劣化		
1.242	殿上橋	瑞・泉崎線	37.03224,140.43369	37.03224	140.43369	1970	55	RC橋	6.6	5.5	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	床版・橋台・防護柵・地覆は、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	—	—	II	II	I	II	—	—	遊離石灰・鉄筋露出	ひびわれ	—	防護柵・地覆		
1.243	和久橋	石川・矢吹線	37.15750,140.41889	37.16056	140.41558	1970	55	PC橋	10.4	6.0	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	III	主桁・支保・防護柵・伸縮装置・排水装置は、予防保全の観点から補修が必要であり、床版・舗装は早期に補修を講ずべき状態である。	II	—	III	I	II	III	遊離石灰	—	遊離石灰 (錆汁混)	—	変形	防護柵・舗装・伸縮装置		
1.244	明神橋	石川・矢吹線	37.17333,140.41000	37.17333	140.41000	1990	35	PC橋	97.7	10.0	3	石川土木事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	○	—	—	H28	III	R3	III	主桁側面と下面に開口幅0.4mmの間隔が狭い複数のひびわれが、支保にボルトのゆるみを確認された。早期に詳細調査を実施し、補修対策を行うことが望ましい。	III	II	II	II	III	III	ひびわれ	うき、漏水・遊離石灰	剥離、漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・遊離石灰、その他	腐食、ゆるみ、脱着、うき、変形、欠損	腐食、ゆるみ、脱着、防食機能の劣化、うき、漏水・遊離石灰、路面の凹凸、舗装の異常、変形、欠損、漏水・滞水	
1.245	成亀ボックスカルバート	石川・矢吹線	37.15500,140.42111	37.15760	140.41744	1975	50	その他	2.9	7.4	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	予防保全の観点から、断面修復工及び土留め壁の再設置が望ましい。	—	—	II	II	—	II	—	—	剥離、漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰、脱着、洗滌	—	舗装の異常、土留め壁移動		
1.246	王子平橋	石川・矢吹線	37.13694,140.42556	37.14139	140.41975	1963	62	RC橋	4.7	6.5	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	水道管	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	床版・橋台・地覆・舗装は予防保全の観点から補修が必要である。	—	—	II	II	I	II	—	—	遊離石灰	ひびわれ・剥離	—	地覆・舗装	
1.247	瀬見橋	三株・下市萱・小川線	37.06222,140.59750	37.06522	140.59251	1965	60	RC橋	12.4	5.5	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	III	床版・橋台・伸縮装置・排水装置は予防保全の観点から補修が必要であり、支保・舗装は早期に補修を講ずべき状態である。	I	I	II	II	III	III	—	—	遊離石灰	剥離	腐食	舗装・排水装置・伸縮装置		
1.248	堀の内橋	三株・下市萱・小川線	37.08821,140.59501	37.08821	140.59501	1968	57	RC橋	5.0	5.6	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	I	R4	II	高欄・地覆・舗装・伸縮装置は、予防保全の観点から補修が必要である。	I	—	—	I	I	II	—	—	—	—	—	—	高欄・地覆・舗装・伸縮装置	
1.249	下落合橋	三株・下市萱・小川線	37.08667,140.60028	37.08959	140.59517	1968	57	RC橋	4.6	6.0	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	III	橋台・防護柵・舗装・伸縮装置は予防保全の観点から補修が必要である。	—	—	I	II	I	III	—	—	—	剥離	—	防護柵・舗装・伸縮装置		
1.250	有実橋	三株・下市萱・小川線	37.09167,140.60333	37.09167	140.60333	1968	57	RC橋	3.8	11.3	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	—	I	I	III	漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出	—	—	—	—	剥離・鉄筋露出、路面の凹凸、漏水・滞水		










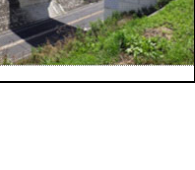
通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果											全景写真									
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																	
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類								
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部 その他		主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他			
1.251	落合橋	三株・下市萱・小川線	37.12028,140.64333	37.08443	140.56292	1971	54	鋼橋	11.5	6.5	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	主桁・床版・下部構造・支承部・高欄・舗装・伸縮装置は予防保全の観点から補修が必要である。	II	I	II	II	II	II	腐食	—	—	ひびわれ・遊離石灰・剥離・鉄筋露出	ひびわれ・漏水・遊離石灰	腐食・変形・モルタルの欠損	高欄・舗装・伸縮装置			
1.252	鶴巻橋	三株・下市萱・小川線	37.07694,140.60389	37.07694	140.60389	1968	57	RC橋	6.0	9.5	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	床版・橋台・防護柵・舗装・伸縮装置は予防保全の観点から補修が必要である。	—	—	II	II	I	II	—	—	—	遊離石灰、ひびわれ	剥離	—	—	防護柵・舗装・伸縮装置		
1.253	宮ノ下橋	三株・下市萱・小川線	37.08194,140.59944	37.08651	140.59490	1968	57	RC橋	5.0	5.3	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	橋台・防護柵・地覆・伸縮装置は予防保全の観点から補修が必要である。	—	—	I	II	I	II	—	—	—	剥離	—	—	防護柵・地覆・伸縮装置			
1.254	大原橋	三株・下市萱・小川線	37.05556,140.58611	37.05556	140.58611	1971	54	鋼橋	55.3	6.5	2	石川土木事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	I	I	II	I	III	—	—	—	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	—	—	剥離・鉄筋露出、路面の凹凸、漏水・滞水、土砂詰り		
1.255	笠木橋	三株・下市萱・小川線	37.03944,140.56944	37.03944	140.56944	1969	56	RC橋	4.0	5.5	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	III	主桁下面に開口幅0.4mmの間隔が狭い複数のひびわれが確認された。早期に詳細調査を実施し、補修対策を行うことが望ましい。	III	—	—	II	I	III	ひびわれ	—	—	剥離・鉄筋露出	—	—	防食機能の劣化、路面の凹凸、舗装の異常、漏水・滞水			
1.256	蛇口橋	三株・下市萱・小川線	37.02972,140.56889	37.03267	140.56403	1965	60	その他	2.2	3.8	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	予防保全の観点から、目地部止水機能の補修対応が望ましい。	—	—	II	II	—	I	—	—	—	漏水滞水	漏水滞水	—	—			
1.257	小名沢橋	三株・下市萱・小川線	37.02222,140.56861	37.02490	140.56430	1971	54	PC橋	7.3	6.5	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	床版・主桁・橋台・防護柵・地覆・舗装・伸縮装置・排水装置は予防保全の観点から補修が必要である。	II	—	II	II	I	II	剥離	—	—	遊離石灰	ひびわれ	—	—	防護柵・地覆・舗装・伸縮装置・排水装置		
1.258	第一橋	三株・下市萱・小川線	37.04306,140.57833	37.04525	140.57188	1935	90	RC橋	2.0	4.2	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	III	舗装は予防保全の観点から補修が必要である。橋台は早期に措置を講ずる必要がある。	—	—	I	III	I	II	—	—	—	—	—	洗掘、剥離	—	—	舗装	
1.259	滑津橋	泉崎・石川線	37.15631,140.38578	37.15631	140.38578	1986	39	PC橋	152.6	9.8	5	石川土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	III	横桁・床版・橋台・橋脚・支承部・落橋防止システム・防護柵・地覆・舗装・伸縮装置・排水装置は予防保全の観点から補修が必要であり、主桁は早期に補修を講ずべき状態である。	III	II	II	II	II	II	ひびわれ、剥離	遊離石灰	ひびわれ、剥離	ひびわれ、剥離	うき、ひびわれ	—	—	落橋防止システム、防護柵、地覆、舗装、伸縮装置、排水装置		
1.260	小柳橋	母畑・須賀川線	37.21389,140.45083	37.21698	140.44780	1961	64	その他	5.6	6.7	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	NTT通信管	—	—	—	○	—	H29	II	R4	III	主桁・横桁・床版・高欄は早期に措置を講ずる必要がある。下部構造・支承部・地覆・舗装・排水装置・伸縮装置は予防保全の観点から補修が必要である。	III	III	III	II	II	III	剥離・鉄筋露出・ひびわれ・うき	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出・漏水・遊離石灰	うき	腐食・変形	高欄・地覆・舗装・伸縮装置			











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																	
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類									
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他		主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他		
1.261	小和清水橋	母畑・白河線	37.18139, 140.44028	37.18138	140.43363	1970	55	その他	3.0	11.0	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	水道管	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	予防保全の観点から、ひびわれ補修および目地部止水機能の補修が望ましい。	-	-	II	II	-	I	-	-	変形欠損、 漏水遊離石 灰	ひびわれ、 剥離、漏水 遊離石灰	-	-			
1.262	母畑橋	母畑・白河線	37.18083, 140.46222	37.18083	140.46222	1985	40	PC橋	9.9	7.0	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	床版・橋台・舗装は、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	-	II	II	I	II	-	-	遊離石灰	ひびわれ	-	舗装			
1.263	八幡橋	石川・鴛子線	37.15529, 140.51652	37.15529	140.51652	1967	58	RC橋	3.4	7.2	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	床版、橋台、支承、舗装は予防保全の観点から、措置を講ずることが望ましい。	-	-	II	II	II	II	-	-	漏水・滞水	ひびわれ	変形・欠損	舗装の異常				
1.264	暮坪橋	石川・鴛子線	37.17417, 140.54111	37.17417	140.54111	1981	44	PC橋	17.6	8.0	1	石川土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	III	横桁において最大開口幅0.4mmのひびわれが確認された。早期に詳細調査を実施し、補修対策を行うことが望ましい。	II	III	I	II	I	II	剥離・鉄筋 露出	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	-	腐食、ひび われ、漏 水・遊離 石灰、漏 水・滞水、土砂 詰り	-	-			
1.265	大塚橋	石川・鴛子線	37.14944, 140.51333	37.15043	140.50561	1969	56	その他	2.0	5.5	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	予防保全の観点から、断面修復および目地部止水機能の補修が望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	剥離、漏水 遊離石灰	漏水遊離石 灰、うき	-	舗装の異常			
1.266	曹橋	石川・鴛子線	37.18947, 140.57292	37.18947	140.57292	1971	54	鋼橋	17.0	6.0	1	石川土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	III	主桁、床版、橋台、支承、地覆、排水管に損傷が見られる。橋台は、早期に措置を講ずる必要がある。	II	II	II	III	II	II	腐食	腐食	剥離・鉄筋 露出	ひびわれう き剥離・鉄 筋露出、漏 水・遊離石 灰	腐食	腐食、鉄筋 露出	-	-		
1.267	和久前橋	石川・鴛子線	37.20556, 140.59056	37.20556	140.59056	1975	50	RC橋	2.8	7.5	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	水道管	-	-	-	○	-	H28	II	R4	II	側壁・継手・舗装は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
1.268	一つ橋	石川・鴛子線	37.14972, 140.48417	37.15274	140.48072	1969	56	鋼橋	15.0	7.0	1	石川土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	II	R1	III	主桁・舗装は、早期に措置を講ずることが望ましい。横桁・床版・橋台・支承・防護柵・地覆・伸縮装置・排水装置は、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	II	II	III	II	III	腐食・ボルト 脱落	腐食	剥離・遊離 石灰	河床洗掘	錆・腐食	防護柵・地 覆・舗装 伸縮装置、 排水装置	-	-	
1.269	神主橋	石川・鴛子線	37.14389, 140.48028	37.14699	140.47621	1969	56	RC橋	4.3	6.0	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	II	R1	III	橋台は、早期に措置を講ずることが望ましい。地覆は、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	I	III	I	II	-	-	-	ひびわれ・ 欠損	-	地覆	-	-	
1.270	下田橋	石川・鴛子線	37.17554, 140.54461	37.17554	140.54461	1983	42	PC橋	20.0	8.0	1	石川土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	III	主桁、PC定着部、床版橋台、支承、地覆、舗装に損傷が見られる。予防保全の観点から、主桁、PC定着部、舗装は、措置を講ずる必要がある。	III	-	II	II	II	III	ひびわれ	-	漏水・遊離 石灰	ひびわれ	変色・劣化	遊離石灰、 路面の凹凸	-	-		








通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画										点検結果										全景写真				
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類								
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他		
1.271	見上橋	石川・鴉子線	37.16889, 140.54194	37.16960	140.53605	1970	55	RC橋	14.5	7.0	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	NTT通信管	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	下部構造・支承部は早期に措置を講ずる必要がある。主桁・横桁・床版・高欄・地覆・舗装・伸縮装置は予防保全の観点から補修が必要である。	II	II	II	III	III	II	剥離・鉄筋露出・ひびわれ	ひびわれ	剥離・鉄筋露出・ひびわれ・遊離石灰	ひびわれ・遊離石灰・漏水	腐食	高欄・地覆・舗装・伸縮装置		
1.272	矢造橋	石川・鴉子線	37.15083, 140.52028	37.15392	140.51652	1934	91	その他	11.8	4.3	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	III	R1	III	主桁・床版は早期に措置が必要である。横桁・橋台・支承・防護柵・舗装・伸縮装置・排水装置は予防保全の観点から補修が必要である。	III	II	III	II	II	II	鉄筋露出・腐食	遊離石灰・腐食	鉄筋露出・うき・遊離石灰	剥離、ひびわれ	腐食	防護柵・舗装・伸縮装置・排水装置		
1.273	二つ橋	石川・鴉子線	37.14944, 140.49194	37.15286	140.48098	1935	90	RC橋	6.0	12.7	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	主桁・床版・橋台・支承・伸縮装置からの漏水は、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	-	II	II	II	II	ひびわれ・うき	-	ひびわれ・剥離・鉄筋露出	遊離石灰	錆・腐食	伸縮装置		
1.274	橋場橋	石川・鴉子線	37.18778, 140.58556	37.19060	140.58194	1970	55	RC橋	6.8	6.0	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	NTT通信管・水道管	-	-	-	○	-	H29	II	R4	III	主桁・下部構造は早期に措置を講ずる必要がある。主桁・高欄・地覆・舗装・伸縮装置は予防保全の観点から補修が必要である。	III	-	-	III	I	II	ひびわれ・遊離石灰・剥離・鉄筋露出	-	ひびわれ・剥離・遊離石灰・欠損	-	-	高欄・地覆・舗装・伸縮装置		
1.275	福田橋	赤坂西野・石川線	37.12722, 140.46667	37.12639	140.46691	1968	57	RC橋	3.4	6.0	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	水道管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	-	-	I	I	II	剥離・鉄筋露出	-	-	-	-	防食機能の劣化・舗装の異状・変形・欠損・漏水・滞水		
1.276	羽貫田橋	赤坂西野・石川線	37.10306, 140.48222	37.11251	140.47226	1968	57	PC橋	6.6	6.0	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	床版・橋台・防護柵・地覆・伸縮装置は、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	-	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離石灰	遊離石灰	-	防護柵・地覆・伸縮装置		
1.277	堂の下橋	赤坂西野・石川線	37.10306, 140.48139	37.10678	140.47527	1973	52	RC橋	4.0	7.0	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	床版・橋台・地覆は、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	うき	漏水・遊離石灰	-	地覆		
1.278	羽入田橋	赤坂西野・石川線	37.10573, 140.47862	37.10574	140.47862	1994	31	RC橋	2.3	11.0	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	-	H27	III	R4	III	下部構造は早急に措置を講ずる必要がある。床版・舗装は予防保全の観点から補修が必要である。	-	-	II	III	-	II	-	-	継手からの漏水・遊離石灰	継手からの漏水・遊離石灰	-	舗装		
1.279	立ヶ岡橋	赤坂西野・石川線	37.14222, 140.45111	37.14222	140.45111	1972	53	その他	2.6	5.1	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	水道管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	-	-	II	-	II	剥離・鉄筋露出、うき	-	-	剥離・鉄筋露出、漏水・滞水	-	-	腐食、ひびわれ、変形、欠損、漏水・滞水	
1.280	堰田橋	赤坂西野・石川線	37.12389, 140.46972	37.12587	140.46651	2004	21	その他	4.3	6.0	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	不明管	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	予防保全の観点から、ひびわれ補修の実施が望ましい。	-	-	II	II	-	I	-	-	ひびわれ	ひびわれ、漏水遊離石灰	-	-		










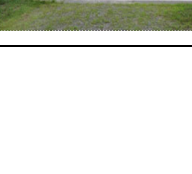
通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果										全景写真										
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																	
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類									
																											主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他		
1.281	中ノ沢橋	赤坂西野・石川線	37.12028,140.46917	37.12476	140.46515	1968	57	RC橋	4.5	7.5	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	III	防護柵は、早期に措置を講ずることが望ましい。床版・橋台・舗装・伸縮装置は、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	—	—	II	II	I	III	—	—	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	—	—	防護柵・舗装・伸縮装置		
1.282	安寺跡橋	赤坂西野・石川線	37.10333,140.48083	37.11585	140.47212	1967	58	RC橋	3.8	4.0	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	床版・地覆・舗装は、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	—	—	II	I	I	II	—	—	剥離・鉄筋露出	—	—	地覆・舗装			
1.283	宮ノ下橋	浅川・古殿線	37.09694,140.45778	37.09879	140.45302	1986	39	RC橋	5.3	7.5	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	不明	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	頂版・側壁・高欄・舗装は予防保全の観点から補修が必要である。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
1.284	古屋橋	浅川・古殿線	37.09250,140.45556	37.09462	140.44895	1986	39	その他	5.4	8.1	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	予防保全の観点から、ひびわれ補修の実施が望ましい。	—	—	I	II	—	II	—	—	—	—	ひびわれ、鉄筋露出	—	—	舗装異常、防護柵変形	
1.285	経米橋	浅川・古殿線	37.08778,140.44222	37.09396	140.44024	1986	39	その他	5.3	7.4	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	予防保全の観点から、ひびわれ補修の実施が望ましい。	—	—	II	II	—	II	—	—	ひびわれ、漏水滞水	ひびわれ	—	—	舗装の異常		
1.286	畑田橋	浅川・古殿線	37.08000,140.43194	37.08422	140.42762	1970	55	PC橋	7.0	6.6	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	III	R1	III	主桁・床版は、早期に措置を講ずることが望ましい。橋台・防護柵・地覆・舗装・伸縮装置は、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	III	—	III	II	I	II	剥離・鉄筋露出 PC鋼材の破断	—	—	遊離石灰(錆汁混)	遊離石灰・剥離	—	—	防護柵・地覆・舗装伸縮装置	
1.287	陣場橋	浅川・古殿線	37.07861,140.42528	37.08170	140.42110	1975	50	鋼橋	30.7	7.0	1	石川土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	III	支承部・伸縮装置は、早期に措置を講ずることが望ましい。床版・橋台・防護柵・地覆・舗装・排水装置は、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	I	II	II	III	III	—	—	鉄筋露出	ひびわれ、遊離石灰	錆・腐食・破損	防護柵・地覆・舗装伸縮装置・排水装置			
1.288	美輪田橋	浅川・古殿線	37.07917,140.43139	37.08339	140.42782	1969	56	PC橋	7.3	6.6	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	床版・支承・橋台・防護柵・地覆・舗装・伸縮装置は、予防保全の観点から補修が必要である。	I	—	II	II	II	II	—	—	遊離石灰	剥離	変形	防護柵、地覆、舗装、伸縮装置			
1.289	湯ノ口橋	浅川・古殿線	37.09250,140.50167	37.09569	140.51255	1968	57	RC橋	5.0	4.8	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	水道管	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	高欄は早期に設置が必要である。主桁・下部構造・支承は予防保全の観点から補修が必要である。	II	—	—	II	II	II	—	—	漏水・遊離石灰	—	—	うき、洗堀	変形	高欄	
1.290	滑川橋	社田・浅川線	37.07611,140.39778	37.07964	140.39347	1965	60	RC橋	45.0	6.0	3	石川土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	III	支承部は早期に措置を講ずる必要がある。主桁・横桁・床版・下部構造・高欄・地覆・舗装・伸縮装置は予防保全の観点から補修が必要である。	II	II	II	II	III	II	欠損・ひびわれ	剥離・鉄筋露出・遊離石灰	遊離石灰・鉄筋露出	ひびわれ、遊離石灰	ゴムの亀裂・支承の機能障害	高欄・地覆・舗装・伸縮装置				

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真									
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定2巡目点検					変状の種類													
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																				
				判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分																				
1.291	川の目橋	曲木・中野目線	37.19127.140.40037	37.19127	140.40037	1974	51	鋼橋	95.2	7.5	3	石川土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	III	P1橋脚支保にボルトのゆるみ、及び桁下に大量の漂流物の残置が確認された。早期に詳細調査を実施し、補修対策を行うことが望ましい。	II	I	II	II	III	II	その他	-	剥離・鉄筋露出、床版ひびわれ	ひびわれ、うき、漏水・遊離石灰、その他	ゆるみ・脱着	腐食、ひびわれ、うき、変形・欠損、その他			
1.292	川端橋	北方・遅沢線	37.21861.140.56889	37.21861	140.56889	1982	43	鋼橋	26.0	8.0	1	石川土木事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	III	A1伸縮装置フィンガージョイント遊間に異常な開きが見られる。早急に詳細調査及び補修対策を行うことが望ましい。	II	II	I	II	II	III	腐食、防食機能の劣化	防食機能の劣化	-	ひびわれ、漏水・遊離石灰、土砂詰り	腐食、土砂詰り	腐食、防食機能の劣化、ひびわれ、遊間の異常、変形・欠損		
1.293	中橋	北方・遅沢線	37.21008.140.58154	37.21008	140.58154	1980	45	PC橋	8.4	7.0	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	主桁、床版、橋台、舗装に損傷が見られる。舗装は、早期に措置を講ずる必要がある。	II	-	II	II	I	III	剥離、ひびわれ	-	漏水・遊離石灰	漏水(1)ひびわれ(2)	-	路面の凹凸			
1.294	地我橋	北方・遅沢線	37.20167.140.58972	37.20423	140.58651	1983	42	PC橋	8.8	7.0	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	橋台・高欄・地覆は予防保全の観点から補修が必要である。	I	-	I	II	I	II	-	-	-	ひびわれ	-	変形・欠損			
1.295	柳橋	北方・遅沢線	37.20932.140.58204	37.20932	140.58204	1976	49	PC橋	8.5	8.0	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	III	主桁、床版、橋台、防護柵、地覆に損傷が見られる。主桁、床版は、早期に措置を講ずる必要がある。	III	-	II	II	I	II	剥離・鉄筋露出、ひびわれ	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	ゆるみ、剥離			
1.296	蔵平橋	北方・遅沢線	37.17806.140.59333	37.17883	140.59095	1980	45	その他	3.3	9.9	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	不明管	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	予防保全の観点から、断面修復、ひびわれ補修、目地部止水補修等の実施が望ましい。	-	-	II	II	-	I	-	-	剥離、漏水遊離石灰	ひびわれ、剥離、変色劣化	-	-		
1.297	旗杭橋	北方・遅沢線	37.21417.140.57556	37.21713	140.57157	1996	29	RC橋	5.0	10.0	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H27	III	R4	III	継手は早急に措置を講ずる必要がある。頂版・側壁・地覆・高欄・舗装は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
1.298	遠藤橋	北方・遅沢線	37.23259.140.56854	37.23259	140.56854	1969	56	PC橋	8.5	6.5	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	III	R5	III	主桁、床版、橋台、支保、防護柵、地覆、舗装に損傷が見られる。舗装は、早期に措置を講ずる必要がある。	II	-	II	II	II	III	剥離	-	漏水・遊離石灰	剥離、洗掘	変形・欠損	腐食、鉄筋露出、舗装の異常、路面の凹凸			
1.299	所部橋	浅川・古殿線	37.09444.140.50126	37.09444	140.50126	1970	55	RC橋	3.7	4.0	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	III	主桁は早期に措置を講ずる必要がある。高欄・舗装は予防保全の観点から補修が必要である。	III	-	-	I	I	II	鉄筋露出、漏水	-	-	-	-	高欄、舗装			
1.300	うつくしま大橋	矢吹・小野線	37.20672.140.39486	37.20672	140.39486	1999	26	RC橋	1259.2	10.8	63	あぶくま高原道路管理事務所	道路	無	自専道	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	上部工および下部工の損傷は直ちに構造物の機能に支障を生じないが予防保全の観点から状況に応じ早期の対策が必要である。	III	II	III	III	II	III	ひびわれ、剥離・鉄筋露出	ひびわれ	うき	うき	ゴムの亀裂、沓座モルタルのうき	地覆、伸縮装置、排水装置、アンカー			

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果										全景写真							
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占有物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検														
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類						
																											主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部
1.301	玉川インターランプ橋	矢吹・小野線	37.20735, 140.40614	37.20735	140.40614	2000	25	PC橋	76.6	15.5	2	あぶくま高原道路管理事務所	道路	有	自専道	—	○	—	—	—	H30	II	R1	II	主桁にひびわれ損傷があるものの、雨水の侵入により進展する可能性が低い箇所位置することから、経過観察が妥当である。	II	II	—	II	I	II	ひびわれ	ひびわれ	—	ひびわれ	—	舗装の異常	
1.302	小高4	矢吹・小野線	37.20615, 140.40525	37.20615	140.40525	2002	23	その他	6.1	7.0	1	あぶくま高原道路管理事務所	道路	無	自専道	電気線・その他	—	○	—	—	H27	I	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	—	II	—	II	漏水・滲水	—	—	ひびわれ、漏水・滲水	—	ひびわれ	
1.303	ひりゅう大橋	矢吹・小野線	37.20408, 140.40741	37.20408	140.40741	2002	23	PC橋	382.0	13.8	7	あぶくま高原道路管理事務所	道路	有	自専道	—	○	—	—	H30	II	R1	II	主桁及び橋台にひびわれ損傷があるものの、雨水の侵入により進展する可能性が低い箇所位置することから、経過観察が妥当である。	II	II	—	II	I	II	ひびわれ	ひびわれ	—	ひびわれ	—	腐食		
1.304	森生1	矢吹・小野線	37.20330, 140.41104	37.20330	140.41104	2002	23	その他	5.2	7.0	1	あぶくま高原道路管理事務所	道路	無	自専道	電気線・その他	—	○	—	—	H27	I	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	—	II	—	II	漏水・滲水	—	—	ひびわれ、うき	—	ひびわれ	
1.305	吉大橋（下り）	矢吹・小野線	37.20279, 140.43606	37.20279	140.43606	2002	23	鋼橋	157.5	12.1	3	あぶくま高原道路管理事務所	道路	有	自専道	—	○	—	—	H30	II	R1	II	本橋は、耐候性鋼材を使用しており、安定鋼は概ね均一に発生しており正常である。一部のゴム支承で顕著なひずみが確認された。支承本体に亀裂などは確認されなかったが、次回点検時に損傷進展などに着目することが望まれる。	I	I	II	II	II	II	—	—	床版ひびわれ	ひびわれ	支保の機能障害	腐食		
1.306	吉野中央橋	古殿・須賀川線	37.20717, 140.43750	37.20717	140.43750	2002	23	鋼橋	217.5	9.5	8	あぶくま高原道路管理事務所	道路	有	一般道	—	○	—	—	H30	III	R1	II	ひびわれも広範囲に発生（一部格子状）しており、次回点検時に損傷進展について確認することが望まれる。	II	I	II	II	II	II	腐食	—	床版ひびわれ	ひびわれ	うき	変形・欠損		
1.307	原作田ボックスカルバート	国道118号	37.23844, 140.39647	37.23844	140.39647	1999	26	その他	3.4	19.5	1	石川土木事務所	道路	無	一般道	—	—	○	—	H27	II	R2	II	予防保全の観点から、断面修復、ひびわれ補修、目地部止水補修等の実施が望ましい。	—	—	II	II	—	II	—	—	ひびわれ、鉄筋露出、遊離石灰、うき	ひびわれ、鉄筋露出、遊離石灰、うき	—	舗装の異常		
1.308	寺ノ前橋	国道118号	37.10540, 140.41958	37.10540	140.41958	1983	42	RC橋	8.0	10.6	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	H27	II	R2	II	予防保全の観点から、断面修復、ひびわれ補修の実施が望ましい。	—	—	II	II	I	II	—	—	ひびわれ、鉄筋露出、漏水遊離石灰	ひびわれ、鉄筋露出、遊離石灰、洗掘	—	土留め壁移動		
1.309	福貴作ボックスカルバート	国道118号	37.11889, 140.41750	37.11889	140.41750	2001	24	その他	2.8	10.5	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	不明	—	—	—	○	H28	II	R4	II	頂版・側壁・継手・地覆は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
1.310	滝作橋	矢吹・小野線	37.20336, 140.48067	37.20336	140.48067	2010	15	PC橋	27.2	8.0	1	石川土木事務所	道路	無	一般道	—	○	—	—	H26	II	R1	II	主桁・床版・橋台・支承・防護柵・伸縮装置・排水装置は、予防保全の観点から補修が必要である。	II	—	II	II	II	II	ひびわれ	—	補強材の損傷	ひびわれ、遊離石灰、補強材の損傷	ひびわれ、うき、補強材の損傷	防護柵・伸縮装置・排水装置		






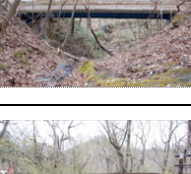



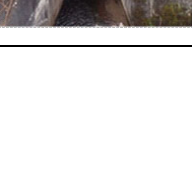
通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画										点検結果														全景写真
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他		
1.311	青井沢1号橋	矢吹・小野線	37.20333,140.48879	37.20333	140.48879	2011	14	鋼橋	180.0	10.5	4	あぶくま高原道路管理事務所	その他	有	自専道	—	○	—	—	—	—	H30	II	R1	II	本橋は、耐候性鋼材を使用しており、安定鋼は概ね均一に発生しており正常である。損傷は全体的に軽微であることから、経過観察が妥当である。	I	I	I	II	I	II	—	—	—	漏水・遊離 石灰	—	漏水・滞水		
1.312	青井沢2号橋	矢吹・小野線	37.20377,140.50089	37.20377	140.50089	2011	14	鋼橋	164.0	10.5	4	あぶくま高原道路管理事務所	その他	有	自専道	—	○	—	—	—	—	H30	II	R1	II	本橋は、耐候性鋼材を使用しており、安定鋼は概ね均一に発生しており正常である。損傷は全体的に軽微であることから、経過観察が妥当である。	I	II	I	II	I	II	—	ひびわれ	—	ひびわれ	—	変形・欠損		
1.313	草場橋	矢吹・小野線	37.20364,140.51138	37.20364	140.51138	2011	14	鋼橋	77.5	9.5	2	あぶくま高原道路管理事務所	道路	有	自専道	—	—	○	—	—	—	H30	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	II	I	II	I	II	—	ひびわれ	—	ひびわれ	—	舗装の異常、 漏水・滞水		
1.314	西山1号橋	矢吹・小野線	37.20469,140.51633	37.20469	140.51633	2011	14	鋼橋	136.0	9.6	3	あぶくま高原道路管理事務所	道路	有	自専道	—	—	○	—	—	—	H30	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	II	I	II	I	III	—	ひびわれ	—	ひびわれ	—	路面の凹凸		
1.315	平田西インター橋	矢吹・小野線	37.20591,140.52205	37.20591	140.52205	2010	15	PC橋	35.0	10.5	1	あぶくま高原道路管理事務所	道路	有	自専道	—	—	○	—	—	—	H30	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	II	I	II	II	II	—	ひびわれ	—	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	ひびわれ	剥離・鉄筋 露出、 漏水・滞水		
1.316	乙空釜川橋	矢吹・小野線	37.20679,140.52185	37.20679	140.52185	2009	16	PC橋	15.8	13.0	1	あぶくま高原道路管理事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H30	II	R4	II	主桁の遊離石灰、橋台のひびわれ、路面の凹凸、排水装置の破断・漏水等により、予防保全の観点から補修が必要である。	II	I	I	I	II	I	II	遊離石灰	—	—	ひびわれ	—	路面の凹凸、 破断、 漏水	
1.317	西山2号橋	矢吹・小野線	37.21009,140.53764	37.21009	140.53764	2011	14	鋼橋	190.0	8.5	5	あぶくま高原道路管理事務所	道路	無	自専道	—	—	○	—	—	—	H27	III	R2	III	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に詳細調査等の対策を講ずることが望ましい状態。	I	I	III	II	I	II	—	—	床版ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	ひびわれ	—	うき		
1.318	下蓬田橋	矢吹・小野線	37.22612,140.54635	37.22612	140.54635	2009	16	鋼橋	135.0	9.5	3	あぶくま高原道路管理事務所	道路	無	自専道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	I	II	II	I	II	—	—	床版ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	—	ひびわれ、 変形・欠損		
1.319	中屋敷橋	矢吹・小野線	37.22974,140.55218	37.22974	140.55218	2009	16	PC橋	38.4	10.3	1	あぶくま高原道路管理事務所	道路	無	自専道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	II	II	II	I	II	—	漏水・遊離 石灰	うき	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	—	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰		
1.320	武名坂橋	矢吹・小野線	37.23498,140.55620	37.23498	140.55620	2009	16	鋼橋	89.5	9.5	2	あぶくま高原道路管理事務所	道路	無	自専道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	II	II	II	I	II	—	剥離・鉄筋 露出	腐食、 漏水・滞水	ひびわれ	—	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰		











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画										点検結果														全景写真					
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																						
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類														
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他								
1.321	南須釜6	矢吹・小野線	37.20322,140.48681	37.20306	140.48667	2010	15	その他	5.0	13.5	1	あぶくま高原道路管理事務所	その他	有	自専道	-	-	○	-	-	-	H27	I	R2	III	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に詳細調査等の対策を講ずるのが望ましい状態。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
1.322	南須釜8	矢吹・小野線	37.20373,140.50150	37.20384	140.49885	2010	15	その他	4.0	13.5	1	あぶくま高原道路管理事務所	道路	有	自専道	-	-	○	-	-	-	H27	I	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
1.323	西山1	矢吹・小野線	37.20306,140.50600	37.20306	140.50611	2010	15	その他	4.0	10.5	1	あぶくま高原道路管理事務所	道路	無	自専道	-	-	○	-	-	-	H27	I	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
1.324	西山2	矢吹・小野線	37.20980,140.53706	37.20972	140.53667	2009	16	その他	5.0	13.5	1	あぶくま高原道路管理事務所	道路	無	自専道	-	-	○	-	-	-	H27	I	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
1.325	下蓬田3	矢吹・小野線	37.22299,140.54416	37.22361	140.54472	2005	20	その他	3.0	13.5	1	あぶくま高原道路管理事務所	道路	有	自専道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
1.326	下蓬田6	矢吹・小野線	37.23194,140.55472	37.23194	140.55472	2011	14	その他	4.5	13.5	1	あぶくま高原道路管理事務所	道路	無	自専道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	頂版、側壁、ウィングの損傷に進展は見られない。路面の凹凸は走行性が悪いため、予防保全の観点より対策を行うことが望ましい。	-	-	-	II	II	-	II	-	-	-	-	-	-	-	-	頂版のひびわれ	側壁のひびわれ	-	ひびわれ、舗装の凹凸	
1.327	吉大橋(上り)	矢吹・小野線	37.20264,140.43606	37.20264	140.43606	2008	17	鋼橋	135.5	11.2	3	あぶくま高原道路管理事務所	道路	有	自専道	-	○	-	-	-	-	H30	III	R1	III	主桁、伸縮装置については安全性の観点から補修が必要である。	III	I	I	II	II	III	腐食	-	-	-	-	-	-	-	-	ひびわれ	うき	漏水・滞水		
1.328	七生根橋(下り)	矢吹・小野線	37.29112,140.61697	37.29112	140.61697	2004	21	鋼橋	41.1	6.8	1	あぶくま高原道路管理事務所	道路	有	自専道	-	-	○	-	-	-	H30	III	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	I	II	II	I	II	-	-	-	-	-	-	-	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	変形・欠損、ひびわれ、漏水・遊離石灰		
1.329	石川大橋側道橋	国道118号	37.14472,140.44333	37.14472	140.44333	1995	30	鋼橋	64.2	3.0	2	石川土木事務所	鉄道	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	主桁・横桁・下部構造・支承部・高欄・伸縮装置は予防保全の観点から補修が必要である。	II	II	I	II	II	II	防食機能の劣化	防食機能の劣化	-	-	-	-	-	-	-	-	ひびわれ	アンカーボルトのゆるみ	高欄・伸縮装置	
1.330	川端橋側道橋	北方・遅沢線	37.21861,140.56861	37.21861	140.56861	2003	22	鋼橋	18.5	3.0	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	-	H28	II	R4	II	伸縮装置・床版水抜きパイプは、予防保全の観点から補修が必要である。	I	I	I	I	I	II	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	伸縮装置・床版水抜きパイプ		











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画										点検結果										全景写真					
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																	
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類									
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他			
1.331	白石側道橋	白河・石川線	37.13748, 140.42970	37.13748	140.42970	1989	36	鋼橋	50.0	2.5	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	III	主桁・支保・伸縮装置は予防保全の観点から補修が必要であり、舗装は早期に補修を講ずべき状態である。	II	I	I	I	II	III	腐食	—	—	—	腐食	舗装・伸縮装置			
1.332	横森前橋	矢吹・小野線	37.23944, 140.55583	37.23944	140.55583	2004	21	PC橋	24.0	14.5	1	あぶくま高原道路管理事務所	その他	無	自専道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	床版の遊離石灰および伸縮装置の腐食が確認された。前回点検時から大きな進展がないため、予防保全の観点より対策を行うことが望ましい。	I	I	II	II	I	II	—	—	遊離石灰	ひびわれ	—	—	ひびわれ、舗装の異常、腐食		
1.333	曲山橋	矢吹・小野線	37.25500, 140.56361	37.25500	140.56361	2004	21	PC橋	29.6	9.2	1	あぶくま高原道路管理事務所	道路	無	自専道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	伸縮装置後打ちコンクリートの欠損は、ただちに構造物の機能に影響を与えるものではないため、予防保全の観点より対策を行うことが望ましい。	II	II	II	II	I	II	欠損	遊離石灰	遊離石灰	ひびわれ、欠損、遊離石灰	—	—	遊離石灰、路面の凹凸、舗装の異常、欠損		
1.334	上蓬田-7	矢吹・小野線	37.26111, 140.56694	37.26111	140.56694	2004	21	その他	5.3	23.9	1	あぶくま高原道路管理事務所	道路	無	自専道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	新たに舗装のひびわれが見られたが、ただちに構造物の機能に影響を与えるものではないため、予防保全の観点より対策を行うことが望ましい。	—	—	II	II	—	II	—	—	頂版のひびわれ	側壁のひびわれ	—	—	舗装の異常		
1.335	大原橋	いわき・石川線	37.05699, 140.58756	37.05699	140.58756	2003	22	PC橋	18.8	15.0	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	不明管	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	予防保全の観点から、ひびわれ補修およびスラブドレーン流末処理実施が望ましい。	I	I	I	II	I	II	—	—	—	ひびわれ、漏水滞水	—	—	舗装の異常、脱落		
1.336	中根橋（下り）	矢吹・小野線	37.24972, 140.56111	37.24972	140.56111	2004	21	PC橋	43.7	10.1	1	あぶくま高原道路管理事務所	道路	無	自専道	—	—	—	○	—	—	H28	III	R3	III	路面の凹凸は路肩付近で車両通行が減少しない場所のため、緊急な対応は必要ないが、早期の対策を行うことが望ましい。	II	I	I	II	I	III	欠損	—	—	ひびわれ、欠損	—	—	路面の凹凸、漏水		
1.337	中根橋（上り）	矢吹・小野線	37.24917, 140.56111	37.24917	140.56111	2004	21	PC橋	45.8	16.0	1	あぶくま高原道路管理事務所	道路	無	自専道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	III	地覆の鉄筋露出面所を通行した場合、パンク等の利用者被害・二次被害が懸念されるため、早期の対策を行うことが望ましい。	II	II	II	II	I	III	欠損	遊離石灰	遊離石灰	ひびわれ、欠損	—	—	ひびわれ、欠損、漏水、路面の凹凸		
1.338	入山川橋	矢吹・小野線	37.25574, 140.56629	37.25504	140.56352	2004	21	PC橋	31.2	9.1	1	あぶくま高原道路管理事務所	その他	無	自専道	—	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	主桁のうき、横桁の遊離石灰、床版のうき、ひびわれ、漏水、鉄筋露出、橋台のひびわれ、漏水等により、予防保全の観点から補修が必要である。	II	II	II	II	I	II	うき	遊離石灰	うき、ひびわれ、漏水、鉄筋露出	ひびわれ、欠損、漏水	—	—	舗装の異常、伸縮目地材の劣化		
1.339	平田インターランプ橋	矢吹・小野線	37.24759, 140.56143	37.24846	140.56055	2004	21	PC橋	34.0	7.0	1	あぶくま高原道路管理事務所	その他	無	自専道	—	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	主桁のひびわれ、床版のうき、ひびわれ、漏水、遊離石灰、橋台の漏水、ひびわれ、剥離、うき等により、予防保全の観点から補修が必要である。	II	I	II	II	I	III	ひびわれ	—	—	うき、床版ひびわれ、遊離石灰、漏水	漏水、ひびわれ、剥離、うき	—	—	段差	
1.340	北須川橋（下り）	矢吹・小野線	37.24858, 140.56046	37.24858	140.56046	2004	21	PC橋	33.0	10.1	1	あぶくま高原道路管理事務所	その他	無	自専道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	III	横桁定着部からの錆汁が見られるため、原因の把握及び補修対策のため詳細調査が必要である。	I	III	I	II	I	II	—	—	漏水・遊離石灰	—	—	ひびわれ、漏水・遊離石灰	うき、ひびわれ		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真									
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																										
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																								
1,341	古殿橋歩道橋	国道349号	37.09893, 140.56453	37.09893	140.56453	1988	37	鋼橋	32.7	2.0	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	横桁、床版、橋台、排水装置は、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	II	II	II	I	II	腐食	鳥の巣	漏水・遊離 石灰	土砂堆積	—	腐食			
1,342	浄土橋	磐城浅川停車場線	37.07637, 140.41860	37.07637	140.41860	1998	27	PC橋	9.4	10.0	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	予防保全の観点から、ひびわれ補修および伸縮装置止水機能の補修実施が望ましい。	I	I	I	II	I	II	—	—	—	ひびわれ、 漏水遊離石 灰	—	舗装の異 常、変色劣 化、土砂詰 まり		
1,343	金沢橋	三株・下市萱・小川 線	37.05123, 140.57853	37.05123	140.57853	1970	55	その他	2.8	7.8	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	予防保全の観点から、断面修復工および目 地部止水機能の補修実施が望ましい。	—	—	II	II	—	II	—	—	—	漏水滞水、 鉄筋露出	—	高欄・変形・ 防食機能劣 化		
1,344	掛金橋	矢吹・小野線	37.20849, 140.42854	37.20849	140.42854	1997	28	PC橋	22.5	15.0	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	水道管	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	横桁・下部構造・支承部・地覆・舗装・舗 装（橋梁前後）は、予防保全の観点から補 修が必要である。	I	II	I	II	II	II	—	うき	—	ひびわれ	うき・欠損 （橋梁前 後）	地覆・舗 装・舗装 （橋梁前 後）		
1,345	大橋側道橋	玉川・田村線	37.31204, 140.44005	37.31204	140.44005	2001	24	鋼橋	20.0	2.5	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	水道管	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	床版・伸縮装置・排水装置は予防保全の観 点から補修が必要である。	I	I	II	I	I	II	—	—	ひびわれ、 遊離石灰	—	伸縮装置・ 排水装置			
1,346	高倉2号ボックスカ ルバート	小野・郡山線	37.37011, 140.44404	37.37011	140.44404	2013	12	その他	6.4	10.9	1	県中建設事務所	道路	無	一般道	—	—	—	○	—	H30	II	R4	II	頂版および側壁に遊離石灰を伴うひびわれ が見られる。予防保全の観点から状況に応 じて補修を行うことが望ましい。躯体にか かる植生は維持工事にて対応する必要がある。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
1,347	吉9	矢吹・小野線	37.20302, 140.44298	37.20291	140.45003	2009	16	その他	9.0	22.0	1	あぶくま高原道路管 理事務所	道路	有	自専道	—	—	○	—	—	—	H27	I	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望 ましい状態	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
1,348	南須釜1	矢吹・小野線	37.20294, 140.45002	37.20291	140.45003	不明	#VALUE!	その他	9.0	15.1	1	あぶくま高原道路管 理事務所	道路	有	自専道	—	—	○	—	—	—	H27	I	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望 ましい状態	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
1,349	南須釜2	矢吹・小野線	37.20280, 140.45071	37.20271	140.45100	2007	18	その他	3.0	12.0	1	あぶくま高原道路管 理事務所	道路	有	自専道	—	—	○	—	—	—	H27	I	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望 ましい状態	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
1,350	南須釜橋	矢吹・小野線	37.20268, 140.45119	37.20268	140.45119	2007	18	鋼橋	104.0	10.5	2	あぶくま高原道路管 理事務所	道路	有	自専道	—	○	—	—	—	—	H30	III	R1	III	主桁、伸縮装置については安全性の観点か ら補修が必要である。	III	II	II	II	II	III	腐食	塗膜割れ	腐食	ひびわれ	うき	漏水・滞水		








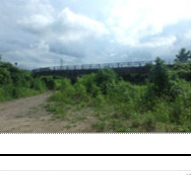


通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果												全景写真								
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																	
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類									
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部 その他	主桁		横桁	床版	下部 構造	支保部	その他			
1,351	南須釜3	矢吹・小野線	37.20139,140.45556	37.20139	140.45556	2007	18	その他	9.1	10.5	1	あぶくま高原道路管理事務所	道路	有	自専道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	舗装に轢揺れが新たに確認された。ウイングのひびわれは前回点検時から大きな進展がないため、予防保全の観点より対策を行うことが望ましい。	-	-	I	I	-	II	-	-	-	-	-	-	ひびわれ、舗装の異常		
1,352	母畑1	矢吹・小野線	37.19944,140.46389	37.19944	140.46389	2006	19	その他	6.4	10.5	1	あぶくま高原道路管理事務所	道路	有	自専道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	頂版、側壁、ウイング、舗装にひびわれが確認された。前回点検時から大きな進展がないため、予防保全の観点より対策を行うことが望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	頂版のひびわれ	側壁のひびわれ	-	-	ひびわれ、舗装の異常		
1,353	母畑2	矢吹・小野線	37.20083,140.47194	37.20083	140.47194	2007	18	その他	2.5	11.2	1	あぶくま高原道路管理事務所	道路	有	自専道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	新たに舗装の轢揺れが確認された。前回点検時から大きな進展がないため、予防保全の観点より対策を行うことが望ましい。	-	-	II	I	-	II	-	-	頂版の鉄筋露出	-	-	舗装の異常			
1,354	上蓬田1	矢吹・小野線	37.23222,140.55500	37.23222	140.55500	2006	19	その他	5.3	13.5	1	あぶくま高原道路管理事務所	道路	有	自専道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	舗装に路面の凹凸が確認された。前回点検時から大きな進展がないため、予防保全の観点より対策を行うことが望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	頂版のひびわれ、遊離石灰	側壁の遊離石灰	-	-	路面の凹凸		
1,355	上蓬田2	矢吹・小野線	37.24361,140.55722	37.24361	140.55722	2003	22	その他	13.6	13.5	1	あぶくま高原道路管理事務所	道路	有	自専道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	漏水は、路面に滴下しており、冬季に路面凍結のおそれがある。利用者被害に繋がる可能性があるため、早期の対策を行うことが望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	頂版の遊離石灰、ひびわれ	側壁の遊離石灰、剥離、継手の漏水	-	-	舗装の異常		
1,356	北須川橋(上り)	矢吹・小野線	37.24848,140.56055	37.24848	140.56055	2009	16	PC橋	32.8	9.9	1	あぶくま高原道路管理事務所	その他	有	自専道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	II	II	II	I	II	-	-	ひびわれ	漏水・遊離石灰	ひびわれ、遊離石灰	-	-	ひびわれ、剥離・鉄筋露出	
1,357	福島空港インターランプ2号橋	矢吹・小野線	37.20174,140.44203	37.20174	140.44203	2007	18	鋼橋	65.0	20.3	2	あぶくま高原道路管理事務所	道路	有	自専道	-	○	-	-	-	-	H30	II	R1	II	本橋は、耐候性鋼材を使用しており、安定鋼は概ね均一に発生しており正常であるが、一方方向性ひび割れが広範囲に発生しており、次回点検時にひび割れ幅等損傷進展について確認することが望まれる。	I	I	II	II	II	II	-	-	床版ひびわれ、漏水・遊離石灰	ひびわれ	腐食	漏水・滞水			
1,358	吉6	矢吹・小野線	37.20111,140.44083	37.20087	140.44091	2007	18	その他	2.5	14.5	1	あぶくま高原道路管理事務所	道路	無	自専道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	新たに頂版の遊離石灰、舗装の轢揺れが確認された。前回点検時から大きな進展がないため、予防保全の観点より対策を行うことが望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	頂版のひびわれ、遊離石灰	側壁のひびわれ	-	-	舗装の異常		
1,359	福島空港インターランプ1号橋	矢吹・小野線	37.20142,140.43964	37.20130	140.43978	2007	18	PC橋	18.7	15.5	1	あぶくま高原道路管理事務所	道路	有	自専道	-	○	-	-	-	-	H30	III	R1	III	下部構造の錆を伴うひびわれは、予防保全の観点から早期に措置を講ずるべきである。	I	-	II	III	I	II	-	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	-	腐食		
1,360	吉5	矢吹・小野線	37.20500,140.44528	37.20160	140.43952	2007	18	その他	11.5	12.5	1	あぶくま高原道路管理事務所	道路	無	自専道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	舗装に轢揺れが確認された。前回点検時から大きな進展がないため、予防保全の観点より対策を行うことが望ましい。	-	-	I	I	-	II	-	-	-	-	-	-	遊離石灰、ひびわれ、うき、舗装の異常		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真									
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
				判定区分	変状の種類				所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																			
				健全性	健全性	主桁	横桁	床版														下部 構造	支保部	その他																
1,361	川田橋	矢吹・天栄線	37.20647,140.25495	37.20647	140.25495	2001	24	鋼橋	52.5	11.0	2	県南建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・電力管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	主桁、下横桁に腐食が確認される。道路橋の機能に支障は生じていないが、状況に応じて補修する事が望ましい。	II	I	II	II	I	II	腐食、防食機能の劣化	-	床版ひびわれ	ひびわれ、漏水・滞水	-	腐食、防食機能の劣化、その他(脱落)		
1,362	日向橋	矢吹・天栄線	37.22715,140.18937	37.22715	140.18937	1979	46	RC橋	3.1	13.2	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	床版に鉄筋露出が確認される。道路橋の機能に支障は生じていないが、状況に応じて補修する事が望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	剥離・鉄筋露出	その他(土砂堆積)	-	舗装の異常		
1,363	隈戸ボックスカルバート	矢吹・天栄線	37.23917,140.14806	37.23917	140.14806	1974	51	その他	2.4	13.5	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H27	II	R3	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
1,364	北ノ入橋	矢吹・天栄線	37.24799,140.11588	37.24799	140.11588	1970	55	鋼橋	14.5	6.8	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	II	R1	III	冬季通行止めの影響により、伸縮装置からの漏水、凍害による損傷が見られた。伸縮装置の交換を行い、断面修復工による補修を早期に行うことが望ましい。	II	I	III	I	II	III	腐食	-	剥離・鉄筋露出	-	腐食	変形・欠損、防食機能の劣化 剥離・鉄筋露出、変色・劣化 路面の凹凸、舗装の異常、土砂詰まり、腐食		
1,365	木蓋橋	矢吹・天栄線	37.24506,140.11699	37.24506	140.11699	1967	58	PC橋	8.5	4.8	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	下部工に鉄筋露出及び洗掘が確認される。道路橋の機能に支障は生じていないが、状況に応じて補修する事が望ましい。	I	-	I	II	I	II	-	-	剥離・鉄筋露出、その他(土砂堆積)、洗掘	-	路面の凹凸			
1,366	内木橋	矢吹・天栄線	37.24278,140.11778	37.24278	140.11778	1967	58	鋼橋	16.5	4.8	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	床版に鉄筋露出が確認される。道路橋の機能に支障は生じていないが、状況に応じて補修する事が望ましい。	I	I	II	II	II	II	-	-	剥離・鉄筋露出	その他(土砂堆積)	支保部の機能障害、土砂詰まり	ゆるみ・脱落、その他(隙間)		
1,367	隈戸橋	矢吹・天栄線	37.24028,140.13417	37.24028	140.13417	1959	66	RC橋	6.0	5.0	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	III	R3	II	前回点検で報告された判定IIIの床版の剥離・鉄筋露出は補修済みである。下部工等に損傷が見られるため、状況に応じて補修実施が望ましい。	-	-	I	II	I	II	-	-	-	漏水・遊離石灰	-	路面の凹凸、舗装の異常		
1,368	田ノ沢橋	矢吹・天栄線	37.24056,140.13806	37.24056	140.13806	1959	66	RC橋	4.2	4.1	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	III	R3	II	前回点検で報告された判定IIIの床版の剥離・鉄筋露出は補修されたが、新たに損傷が確認されたため状況に応じて補修実施が望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	剥離・鉄筋露出、うき	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	-	土砂詰まり		
1,369	原町ボックスカルバート	矢吹・天栄線	37.23433,140.16480	37.23433	140.16480	1974	51	その他	2.8	8.0	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H27	II	R3	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
1,370	馬道ボックスカルバート	矢吹・天栄線	37.23250,140.18111	37.23250	140.18111	1994	31	その他	2.1	10.1	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H27	II	R3	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果											全景写真							
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類						
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部		その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他
1.371	日向橋	矢吹・天栄線	37.22818, 140.18777	37.22818	140.18777	1980	45	PC橋	5.3	9.2	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	主桁に剥離が確認される。道路橋の機能に支障は生じていないが、状況に応じて補修する事が望ましい。	II	—	II	II	I	II	剥離・鉄筋露出	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ	—	ひびわれ	
1.372	上小屋橋	矢吹・天栄線	37.22133, 140.19791	37.22133	140.19791	1995	30	RC橋	6.1	12.0	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	床版に剥離及び補修・補強材の損傷が確認される。道路橋の機能に支障は生じていないが、状況に応じて補修する事が望ましい。	—	—	II	II	I	II	剥離・鉄筋露出・補修・補強材の損傷	漏水・遊離石灰	—	—	舗装の異常		
1.373	樋ノ口橋	矢吹・天栄線	37.21590, 140.22430	37.21590	140.22430	1976	49	RC橋	4.8	8.7	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	床版、橋台にひびわれ、漏水・遊離石灰が確認された。舗装のひびわれ、段差（伸縮部からの漏水）、防護柵の腐食、変形も確認された。状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	—	—	II	II	—	II	ひびわれ、漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・遊離石灰	—	—	舗装の異常、地震の漏水・遊離石灰、防護柵の腐食、変形		
1.374	竹ノ下ボックスカルバート	矢吹・天栄線	37.20018, 140.27638	37.20018	140.27638	1975	50	その他	3.6	10.8	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H27	II	R3	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
1.375	万才橋	矢吹・天栄線	37.20012, 140.30133	37.20012	140.30133	1985	40	鋼橋	59.3	11.0	2	県南建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管	○	—	—	—	—	H26	II	R1	III	舗装劣化、排水型伸縮装置で漏水、土砂落下が見られる。上部構造に影響が見られることから打替え、交換、防水工等の予防措置が望ましい。	II	I	II	II	II	III	防食機能の劣化、腐食	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ	防食機能の劣化	防食機能の劣化、腐食、変形、欠損、漏水、湧水、舗装の異常、土砂詰まり	
1.376	雲橋	矢吹・天栄線	37.20187, 140.31112	37.20187	140.31112	2001	24	鋼橋	29.3	11.0	2	県南建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管	○	—	—	—	—	H26	III	R1	II	近年に補修工事が行われており全体として概ね健全である。部分的な損傷として主桁の再腐食、下部工のひびわれ等は予防措置の対象となる。	II	I	I	II	II	II	腐食	—	—	ひびわれ	腐食	土砂詰まり	
1.377	井戸上橋	矢吹・天栄線	37.23693, 140.15594	37.23693	140.15594	2004	21	PC橋	8.0	9.2	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	下部工にひびわれが確認される。道路橋の機能に支障は生じていないが、状況に応じて補修する事が望ましい。	I	—	I	II	I	II	—	—	—	ひびわれ	—	舗装の異常	
1.378	樋ノ口歩道橋	矢吹・天栄線	37.21599, 140.22432	37.21599	140.22432	2003	22	PC橋	9.0	3.3	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	I	R1	II	床版（頂版）の一部に漏水跡、橋台（側壁）の接続部目地に接続金具のかぶり不足によるものと思われる漏水・遊離石灰、うき、剥離・鉄筋露出が確認された。状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	—	—	I	I	I	II	—	—	—	—	—	路面の凹凸、側壁のひびわれ	
1.379	須臾橋	矢吹・小野線	37.19636, 140.35354	37.19636	140.35354	2001	24	鋼橋	46.0	11.8	1	県南建設事務所	道路	有	自専道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	床版水抜き管の漏水が主桁の腐食を誘発しているため、管の取り替えと主桁の部分塗り替えが望ましい。	II	II	II	II	II	II	腐食、防食機能の劣化	防食機能の劣化	床版ひびわれ	ひびわれ	うき	漏水、舗装の異常、傾斜	
1.380	田町橋	矢吹・小野線	37.18788, 140.31937	37.18788	140.31937	2001	24	PC橋	23.8	11.8	1	県南建設事務所	道路	有	自専道	—	—	—	○	—	—	H28	III	R3	II	袖擁壁の変状は進展が見られず変位は許容値内である。その他にも地震による損傷が各部分に見られるため、経過観察が望ましい。	I	II	II	II	I	II	剥離、漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	ひびわれ 漏水・遊離石灰	—	—	移動・傾斜、遊間異常	

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真										
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																	
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類									
																											主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他			
1,381	寺内橋	矢吹・小野線	37.19493,140.35106	37.19493	140.35106	2001	24	鋼橋	45.0	11.8	1	県南建設事務所	道路	有	自専道	—	—	—	○	—	—	H28	III	R3	III	下部工に錆汁を伴うひびわれが見られるため対策が必要である。地震による損傷（支承の亀裂・変形等）は経過観察が望ましい。	II	II	II	III	II	II	腐食	防食機能の劣化	床版ひびわれ	ひびわれ 漏水・遊離 石灰	亀裂、変 形・欠損	遊間の異 常、変形・ 欠損			
1,382	西長峰跨線橋	矢吹・小野線	37.18635,140.31035	37.18635	140.31035	2001	24	PC橋	43.6	11.8	1	県南建設事務所	鉄道	有	自専道	—	—	—	—	—	○	—	H30	II	R5	II	橋梁端部の壁高欄にうき、欠損が見られ、地震の影響と思われる。適した時期に補修が望ましい。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	うき、変 形・欠損、 ひびわれ、 変色・劣 化、土砂詰 まり		
1,383	文京橋	矢吹・小野線	37.19347,140.34061	37.19347	140.34061	2001	24	PC橋	23.2	25.8	1	県南建設事務所	道路	有	自専道	—	—	—	—	○	—	—	H29	II	R4	II	床版、橋台に漏水・遊離石灰が見られる。予防保全の観点から補修をすることが望ましい。	II	—	II	II	I	II	変形・欠損	—	—	漏水・遊離 石灰	ひびわれ	—	防護柵 腐 食	
1,384	宮崎橋	矢吹・小野線	37.20036,140.36188	37.20036	140.36188	2001	24	鋼橋	28.2	23.0	1	県南建設事務所	道路	有	自専道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	主桁端部に床版水抜き管の漏水による腐食が生じている。排水管は腐食による断面欠損が著しく取り替えが望ましい。	II	II	II	II	I	II	腐食、防食 機能の劣化	防食機能の 劣化	床版ひびわ れ	ひびわれ、 遊離石灰	—	腐食、舗装 の異常、う き			
1,385	弥栄橋(上り線)	矢吹・小野線	37.18980,140.33168	37.18980	140.33168	2001	24	鋼橋	27.5	11.8	1	県南建設事務所	道路	有	自専道	—	○	—	—	—	—	—	H26	II	R1	III	主に地震による影響が大きい損傷が見られる。下部工ひびわれは予防措置による補修、支承、伸縮装置の損傷は検討の上、補修が望ましい。	I	I	I	II	III	III	—	—	—	ひびわれ	支承部の機 能障害	変形・欠 損、うき、 遊間の異常 路面の凹 凸、漏水・ 滞水		
1,386	弥栄橋(下り線)	矢吹・小野線	37.18990,140.33155	37.18990	140.33155	2001	24	鋼橋	27.5	11.8	1	県南建設事務所	道路	有	自専道	—	○	—	—	—	—	—	H26	II	R1	II	主に地震による影響が大きい損傷が見られる。下部工ひびわれは予防措置による補修、支承、伸縮装置の損傷は検討の上、補修が望ましい。	I	I	I	II	III	III	—	—	—	ひびわれ	支承部の機 能障害	ゆるみ・脱 落、変色・ 劣化、遊間 の異常、 変形・欠 損、路面の 凹凸、漏 水・滞水		
1,387	赤沢大橋	矢吹・小野線	37.19222,140.29806	37.19222	140.29806	2001	24	RC橋	161.3	23.7	3	県南建設事務所	道路	有	自専道	—	—	—	○	—	—	—	H28	III	R3	III	箱桁下面の打ち継ぎ部にひびわれが生じている。ひびわれ発生箇所が部分的に集中しているため、ひびわれ補修等の対策が必要である。	III	II	II	II	II	II	ひびわれ	ひびわれ	床版ひびわ れ	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	うき	うき、剥 離、鉄筋露 出、舗装の 異常		
1,388	八幡橋	矢吹・小野線	37.19116,140.33445	37.19116	140.33445	2001	24	PC橋	20.4	27.0	1	県南建設事務所	道路	有	自専道	—	—	○	—	—	—	—	H27	I	R2	III	道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。	I	III	I	II	I	III	—	剥離・鉄筋 露出	—	ひびわれ	—	路面の凹 凸、変形・ 欠損		
1,389	矢吹中央インター橋	矢吹・小野線	37.19222,140.33667	37.19222	140.33667	2001	24	PC橋	21.0	29.8	1	県南建設事務所	道路	有	自専道	—	—	○	—	—	—	—	H27	I	R2	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	I	I	II	II	I	II	—	—	床版ひびわ れ	ひびわれ	—	漏水・滞 水、舗装の 異常		
1,390	五本松1	矢吹・小野線	37.18688,140.30599	37.18688	140.30599	2000	25	RC橋	3.5	31.5	1	県南建設事務所	道路	有	自専道	—	○	—	—	—	—	—	H26	II	R1	II	床版（頂版）の一部に軽微な漏水跡が確認された。橋台（側壁）の接続部目地に接続金具のかぶり不足によるものと思われる漏水・遊離石灰、うき、剥離・鉄筋露出が確認された。状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	—	—	I	II	—	II	—	—	—	漏水・遊離 石灰、う き、剥離・ 鉄筋露出、 欠損	—	舗装の異 常、照明カ バーの外れ、 欠損		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元												点検計画					点検結果												全景写真						
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定2巡目点検																	
				判定区分	変状の種類																																		
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																			
1,391	赤沢西1	矢吹・小野線	37.19084,140.29661	37.19084	140.29661	2000	25	RC橋	3.0	15.7	1	県南建設事務所	道路	有	自専道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	床版（頂版）の一部に漏水跡、橋台（側壁）の接続部目地にうきの軽微な損傷が確認された。その他部材で舗装のひびわれ、照明カバーの外れ、欠損が確認された。状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	—	—	I	I	—	II	—	—	—	—	舗装の異常、照明カバー欠損			
1,392	赤沢西2	矢吹・小野線	37.19142,140.29710	37.19142	140.29710	2000	25	その他	3.0	15.8	1	県南建設事務所	道路	有	自専道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	床版（頂版）の一部に軽微な漏水跡が確認された。橋台（側壁）の接続部目地に接続金具のかぶり不足によるものと思われるうき、剥離・鉄筋露出が確認された。その他部材で照明カバーの外れが確認された。状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	—	—	I	II	—	II	—	—	—	—	剥離・鉄筋露出、うき	照明カバーの外れ		
1,393	赤沢東1	矢吹・小野線	37.19111,140.29806	37.19111	140.29806	2000	25	RC橋	3.0	27.8	1	県南建設事務所	道路	有	自専道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	床版（頂版）、橋台（側壁）の接続部目地に接続金具のかぶり不足によるものと思われるうき、剥離・鉄筋露出、一部欠損が確認された。その他部材で照明カバーの外れが確認された。状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	—	—	II	II	—	II	—	—	欠損、うき、剥離・鉄筋露出	うき、剥離・鉄筋露出	照明カバーの欠損			
1,394	赤沢東2	矢吹・小野線	37.19167,140.29861	37.19167	140.29861	2000	25	RC橋	3.1	10.6	1	県南建設事務所	道路	有	自専道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	床版（頂版）の一部に異常（木片の混入）、橋台（側壁）に乾燥収縮によるものと思われるひびわれが確認された。状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	—	—	II	II	—	II	—	—	頂版の異常	ひびわれ	—	面壁の変形・欠損		
1,395	田町3	矢吹・小野線	37.18795,140.32081	37.18795	140.32081	2000	25	RC橋	4.7	40.1	1	県南建設事務所	道路	有	自専道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	床版（頂版）の継手（目地）に地震の影響と思われる漏水・遊離石灰、目地材の欠損、橋台（側壁）に乾燥収縮によるものと思われるひびわれ、落書きが確認された。状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	—	—	II	II	—	II	—	—	漏水・遊離石灰、欠損	ひびわれ、落書き	—	舗装の異常		
1,396	八幡町2	矢吹・小野線	37.19139,140.33778	37.19139	140.33778	2000	25	RC橋	5.3	31.1	1	県南建設事務所	道路	有	自専道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	床版（頂版）の継手（目地）に漏水・遊離石灰、橋台（側壁）に乾燥収縮によるものと思われるひびわれが確認された。状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	—	—	II	II	—	II	—	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ	—	舗装のひびわれ		
1,397	弥栄2	矢吹・小野線	37.18878,140.32863	37.18878	140.32863	2000	25	RC橋	6.1	44.0	1	県南建設事務所	道路	有	自専道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	III	舗装面に段差があり事故防止の観点から対策が必要と思われる。橋台（側壁）のひびわれ、継手（目地）の開きが確認された。状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	—	—	I	II	—	III	—	—	—	—	ひびわれ、沈下・移動・傾斜	—	路面の凹凸	
1,398	中町橋	矢吹・小野線	37.21006,140.38134	37.21006	140.38134	1981	44	PC橋	11.4	9.2	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	下部工にひびわれ、うき及び漏水が確認される。道路橋の機能に支障は生じていないが、状況に応じて補修する事が望ましい。	II	—	I	II	I	II	剥離・鉄筋露出	—	—	ひびわれ、うき、漏水・滞水	—	土砂詰まり、その他（沈下）		
1,399	康神橋	矢吹・小野線	37.20454,140.35537	37.20454	140.35537	1983	42	PC橋	9.5	8.2	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	下部工にひびわれが確認される。道路橋の機能に支障は生じていないが、状況に応じて補修する事が望ましい。	I	—	I	II	II	II	—	—	—	—	ひびわれ、その他（土砂堆積）	変色・劣化	ひびわれ	
1,400	矢吹インターランプ橋	矢吹・小野線	37.19139,140.29667	37.19139	140.29667	2001	24	PC橋	56.8	8.3	2	県南建設事務所	道路	有	自専道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	道路橋の機能に支障は生じていない。特に落橋防止システムの損傷は地震時の安全性に関わる為予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	II	I	II	II	I	II	ひびわれ	—	—	漏水・滞水	ひびわれ	—	変形・欠損、舗装の異常	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
				判定区分	変状の種類																																		
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																			
1.401	豊岡橋	矢祭・棚倉自転車道線	36.99848, 140.39642	36.99848	140.39642	1993	32	鋼橋	60.0	3.8	2	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	床版に遊離石灰を伴う床版ひびわれが確認された。予防保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	II	I	II	II	II	II	II	防食機能の劣化、その他(落書き)	-	遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ、その他(落書き)等	漏水・遊離石灰	ひびわれ、路面の凹凸等	
1.402	久保川橋	矢祭・棚倉自転車道線	36.99586, 140.39822	36.99586	140.39822	1992	33	PC橋	14.0	3.8	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	主桁に剥離、地覆に剥離、うき、欠損が確認された。局部的であるが、予防保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	II	-	I	I	II	II	剥離・鉄筋露出	-	-	-	土砂詰り	剥離、うき、舗装の異常等		
1.403	棚倉橋	矢祭・棚倉自転車道線	36.97609, 140.40518	36.97609	140.40518	1988	37	RC橋	43.0	3.8	3	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	床版に床版ひびわれが確認された。軽微な損傷であり、構造性への影響は少ないものと推定される。予防保全の観点からひびわれ注入工法による補修の実施が望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	床版ひびわれ、漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	ひびわれ、変形・欠損等		
1.404	赤沢自転車道橋	矢祭・棚倉自転車道線	36.93592, 140.40993	36.93592	140.40993	1991	34	PC橋	17.6	3.8	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	I	R3	II	舗装と伸縮装置との間に局所的に50mm程度の段差が見られた。予防保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	I	I	I	I	I	II	-	-	-	-	-	鉄筋露出、路面の凹凸等		
1.405	南沢橋	矢祭・棚倉自転車道線	36.91868, 140.41250	36.91868	140.41250	1994	31	PC橋	12.0	3.8	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	橋軸にひびわれが確認された。乾燥収縮等の初期ひびわれと推定される。現時点で構造性への影響は少ないものと推定される。予防保全の観点からひびわれ注入工法による補修の実施が望ましい。	I	-	II	II	I	III	-	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	路面の凹凸		
1.406	中沢橋	矢祭・棚倉自転車道線	36.91871, 140.41261	36.91871	140.41261	1994	31	鋼橋	10.0	4.6	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	III	支承部の機能障害（アンカーボルトのゆるみ）が確認された。アンカーボルトが定着しておらず、支承部の機能の低下が懸念される。支保交換工等による早期の補修の必要性がある。	II	II	II	II	III	III	腐食	防食機能の劣化	剥離・鉄筋露出	漏水・滞水	腐食、支承部の機能障害	路面の凹凸		
1.407	新久慈川橋	矢祭・棚倉自転車道線	36.90676, 140.41294	36.90676	140.41294	1994	31	PC橋	128.3	3.8	4	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	橋脚の梁部に乾燥収縮と推測されるひびわれが確認された。予防保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	I	I	II	II	I	II	-	-	床版ひびわれ	ひびわれ、漏水等	-	鉄筋露出、路面の凹凸等		
1.408	石井橋	矢祭・棚倉自転車道線	36.90458, 140.41324	36.90458	140.41324	1994	31	RC橋	37.2	3.8	2	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ、遊離石灰等	-	路面の凹凸、滞水等		
1.409	大内沢川橋	矢祭・棚倉自転車道線	36.89513, 140.41301	36.89513	140.41301	1995	30	PC橋	19.6	3.8	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	床版に漏水・遊離石灰が確認された。橋面から雨水等の浸入によるものと推定される。錆汁も確認されず、構造性への影響は少ないものと推定されるが、予防保全の観点から橋面防水工の実施が望ましい。	I	-	II	II	-	III	-	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ、うき	-	路面の凹凸		
1.410	矢沢川橋	矢祭・棚倉自転車道線	36.87644, 140.41776	36.87644	140.41776	1990	35	PC橋	18.3	3.8	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	橋台に乾燥収縮と推測されるひびわれが確認された。局部的であるが、予防保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	I	I	I	II	I	II	-	-	-	ひびわれ	-	ひびわれ、変色・劣化		











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果										全景写真													
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																				
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類												
																											主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他						
1,411	新矢祭橋	矢祭・棚倉自転車道線	36.86278,140.41778	36.86278	140.41778	1988	37	PC橋	162.0	3.8	5	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	コンクリート内部への浸透により損傷が進行する可能性があるため、予防保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	II	II	I	II	I	II	鉄筋露出、遊離石灰等	ひびわれ、その他(鳥の糞)	—	ひびわれ、漏水	—	路面の凹凸、舗装の異常等						
1,412	深沢橋	矢祭・棚倉自転車道線	36.88435,140.41501	36.88435	140.41501	1995	30	PC橋	13.5	3.8	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	床版に橋面からの漏水が原因と推定される遊離石灰の析出が確認された。予防保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	I	—	II	II	I	II	—	—	漏水・遊離石灰	剥離、落書き等	—	欠損、舗装の異常等						
1,413	田川橋	矢祭・棚倉自転車道線	36.86588,140.41893	36.86588	140.41893	1989	36	鋼橋	62.0	3.8	3	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	床版に剥離、遊離石灰、ひびわれが確認された。局所的であるが、予防保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	II	I	II	II	II	II	防食機能の劣化	—	剥離、遊離石灰、漏水等	ひびわれ、落書き	ゆるみ、うき、変形	腐食、ひびわれ、遊離石灰等						
1,414	関沢川橋	矢祭・棚倉自転車道線	36.94204,140.40755	36.94204	140.40755	1990	35	PC橋	19.9	3.8	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	橋台に遊離石灰を伴うひびわれ、剥離が確認された。予防保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	I	I	I	II	I	II	—	—	—	ひびわれ、剥離等	—	変形・欠損、路面の凹凸等						
1,415	大草川橋	矢祭・棚倉自転車道線	37.01426,140.38597	37.01426	140.38597	1986	39	鋼橋	27.5	3.8	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	予防保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	II	II	II	II	II	II	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化	腐食、漏水、遊離石灰等	漏水、その他(落書き)	腐食、欠損等	舗装の異常、うき等						
1,416	水神橋	矢祭・棚倉自転車道線	36.91233,140.41134	36.91233	140.41134	1988	37	PC橋	8.0	4.2	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	I	上下部工は健全である。背面土の沈下が要因と推定される路面の凹凸が確認された。最大段差量は30mmを超えることから道路利用者への影響がある。パッチング工法や段差掘り付け工法による段差の解消が必要である。	I	I	I	I	I	III	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	路面の凹凸	
1,417	埴りんりん橋	矢祭・棚倉自転車道線	36.95356,140.40874	36.95356	140.40874	1987	38	鋼橋	134.0	3.8	5	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	鋼部材に腐食、床版に遊離石灰、ひびわれが確認された。局所的であるが、予防保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	II	II	II	II	II	II	腐食、落書き等	腐食、落書き等	遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ、漏水	腐食、ひびわれ、うき等	路面の凹凸、変形、欠損等						
1,418	鶴生こ道橋	矢祭・棚倉自転車道線	37.00778,140.39361	37.00778	140.39361	1995	30	RC橋	4.8	8.9	1	棚倉土木事務所	鉄道・道路	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	側壁は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	—	—	I	II	—	I	—	—	—	ひびわれ	—	—						
1,419	松岡2号ボックスカルバート	矢祭・棚倉自転車道線	36.96750,140.40517	36.96750	140.40517	1973	52	その他	4.0	7.1	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	主桁にひびわれが確認された。軽微な損傷であり、構造性への影響は少ないものと推定される。予防保全の観点からひびわれ注工等による補修の実施が望ましい。	II	—	—	II	—	III	ひびわれ	—	—	ひびわれ	—	路面の凹凸						
1,420	松岡1号ボックスカルバート	矢祭・棚倉自転車道線	36.96348,140.40519	36.96348	140.40519	1973	52	その他	4.7	14.0	1	棚倉土木事務所	道路	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	主桁にひびわれおよび漏水・遊離石灰が確認された。錆も無く、現時点で道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	—	—	II	—	III	ひびわれ、漏水・遊離石灰	—	—	ひびわれ、漏水・遊離石灰、うき	—	路面の凹凸						










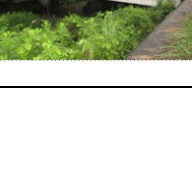
通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真									
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
				判定区分	変状の種類				所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																			
				健全性	健全性	主桁	横桁	床版														下部 構造	支保部	その他																
1.421	関沢橋	矢祭山・八槻線	36.94278, 140.40639	36.94278	140.40639	1954	71	RC橋	5.5	7.0	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	床版、下部構造、防護柵、舗装は保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	—	—	II	II	I	II	—	—	剥離・鉄筋露出	剥離、漏水・遊離石灰	—	変形、舗装のひびわれ			
1.422	古宿橋	矢祭山・八槻線	36.91917, 140.40806	36.91917	140.40806	2004	21	その他	5.4	12.0	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	頂版、側壁、縁石、舗装は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	—	—	II	II	—	II	—	—	漏水、目地材の脱落、漏水跡	剥離、うき、目地材の脱落、漏水、ひびわれ	—	変形・欠損、舗装のひびわれ			
1.423	中沢橋	矢祭山・八槻線	36.91889, 140.40806	36.91889	140.40806	2004	21	その他	4.5	13.5	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	頂版、側壁、縁石、舗装は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	—	—	II	II	—	II	—	—	剥離、目地材の脱落、漏水、漏水・遊離石灰	剥離、うき、漏水	—	ひびわれ、剥離、舗装のひびわれ			
1.424	植田橋	矢祭山・八槻線	36.91222, 140.40806	36.91222	140.40806	1986	39	PC橋	6.7	9.7	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	橋台02に漏水・遊離石灰が確認された。コンクリート内部の水分から生じたエフロレッセンスであると推定される。現時点で構造物への影響は軽微であると推定される。予防保全の観点から状況に応じ、補修の実施が望ましい。	I	—	I	II	I	III	—	—	—	—	漏水・遊離石灰	—	路面の凹凸		
1.425	蔵ノ作橋	矢祭山・八槻線	36.89972, 140.40778	36.89972	140.40778	1977	48	PC橋	5.4	8.3	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	水道管	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	床版に漏水・遊離石灰が確認された。橋面からの雨水の浸入によるものと推定される。予防保全の観点から橋面防水工の実施が望ましい。	I	—	II	II	I	II	—	—	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	—	ひびわれ、漏水・遊離石灰		
1.426	天神橋	矢祭山・八槻線	36.87676, 140.41503	36.87676	140.41503	1986	39	PC橋	11.2	10.2	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	III	舗装、伸縮装置は早期に措置を講ずることが望ましい。下部構造、縁石は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	—	I	II	I	III	—	—	—	—	ひびわれ、漏水・遊離石灰	—	変形・欠損、舗装のひびわれ、路面の凹凸、漏水跡、ひびわれ		
1.427	滝ノ沢橋	矢祭山・八槻線	36.95329, 140.40583	36.95329	140.40583	1990	35	PC橋	7.8	12.0	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・水道管	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	橋台01にひびわれ、漏水・遊離石灰が確認された。乾燥収縮や外部拘束等による初期ひびわれと推定される。現時点で錆跡等も見られず、構造物への影響は少ないと推定されるが、予防保全の観点からひびわれ充填等による補修の実施が望ましい。	I	—	I	II	I	III	—	—	—	—	ひびわれ、漏水・遊離石灰	—	路面の凹凸	
1.428	赤沢橋	矢祭山・八槻線	36.93386, 140.40848	36.93386	140.40848	1953	72	その他	9.2	6.9	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H26	III	R1	III	主桁、支保部、伸縮装置は早期に措置を講ずることが望ましい。横桁、床版、防護柵、地覆、排水管は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	III	II	II	I	III	III	腐食	腐食	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	—	変色・劣化、腐食	橋名板の欠損、欠損、鉄筋露出、漏水跡、バックアップ材の脱落、腐食			
1.429	滝沢橋	矢祭山・八槻線	36.95683, 140.40478	36.95683	140.40478	1968	57	鋼橋	16.5	6.5	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・水道管	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	横桁に腐食が見られる。局部的な損傷であり、現時点で構造物への影響は少ないものと推定される。予防保全の観点から部分塗装等による補修の実施が望ましい。	II	II	II	II	II	III	防食機能の劣化	腐食	床版ひびわれ、漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・遊離石灰	腐食	路面の凹凸		
1.430	下地内橋	矢祭山・八槻線	36.90139, 140.40694	36.90139	140.40694	1982	43	RC橋	4.0	9.3	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	水道管	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	床版にうきが見られた。局所的であり比較的軽度であると推定されるが、予防保全の観点から断面修復等による補修の実施が望ましい。	—	—	II	II	I	III	—	—	うき	剥離・鉄筋露出、漏水・滞水	—	路面の凹凸		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
				判定区分	変状の種類				所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																		
				健全性	健全性	主桁	横桁	床版														下部 構造	支保部	その他															
1.431	下植田橋	矢祭山・八槻線	36.89611,140.41000	36.89611	140.41000	1976	49	RC橋	3.0	11.8	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	水道管	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	頂版、側壁、高欄、地覆、舗装は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	—	—	II	II	—	II	—	—	漏水・遊離 石灰	漏水、ひび われ、うき、 コンクリート 補強材の 損傷、剥 離、鉄筋露 出	—	変形、ひび われ、漏水、 遊離石灰、 コンクリート 補強材の損傷、 舗装のわだ ち	
1.432	滝沢橋側道橋	矢祭山・八槻線	36.95683,140.40481	36.95683	140.40481	2010	15	鋼橋	17.5	2.8	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	床版に漏水・遊離石灰が確認された。比較的軽度な損傷であるが、橋面防水工が設置済みであることから漏水原因の特定を行い、対策を講ずることが望ましい。	I	I	II	I	I	III	—	—	漏水・遊離 石灰	—	—	路面の凹凸	
1.433	菅代ボックスカルバート	勿来・浅川線	37.03528,140.51917	37.03528	140.51917	1979	46	その他	2.6	12.0	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	主桁に漏水・遊離石灰が確認された。橋面からの継手部への雨水等の浸入によるものと推定される。現時点で錆は確認されなかったが、予防保全の観点から対策の実施が望ましい。	II	—	—	II	—	II	—	—	剥離・鉄筋 露出、漏 水・遊離石 灰	—	舗装の異常		
1.434	内ヶ竜上橋	勿来・浅川線	37.03579,140.51617	37.03579	140.51617	1979	46	PC橋	10.0	10.1	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	III	床版、伸縮装置、舗装は早期に措置を講ずることが望ましい。主桁、下部構造、高欄、地覆は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	—	III	II	I	III	—	—	漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰、剥 離、鉄筋露 出	—	漏水、欠損、 ひびわれ、 舗装のひび われ、路面 の凹凸	
1.435	内ヶ竜下橋	勿来・浅川線	37.03631,140.51499	37.03631	140.51499	1979	46	PC橋	10.0	9.9	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	水道管	○	—	—	—	—	H26	II	R1	III	伸縮装置、舗装は早期に措置を講ずることが望ましい。床版、下部構造、高欄、地覆、緑石は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	—	II	II	I	III	—	—	漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰、剥 離	—	変形・欠 損、漏水、 漏水跡、路面 の凹凸、舗 装のひびわ れ	
1.436	中の内橋	勿来・浅川線	37.03389,140.54306	37.03389	140.54306	1962	63	RC橋	3.6	4.2	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	III	R1	II	下部構造、地覆は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	—	—	I	II	I	II	—	—	剥離	—	欠損		
1.437	二丹田橋ボックスカルバート	明内・田中線	37.07598,140.49709	37.07598	140.49709	1960	65	その他	2.4	13.0	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	橋台01にかぶり不足による鉄筋露出が確認された。現時点で腐食は軽微であるが、主鉄筋であることから腐食が進行する前に補修を行うことが望ましい。	II	—	—	II	—	II	—	—	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	—	舗装の異常		
1.438	入野沢橋	明内・田中線	37.07530,140.50308	37.07530	140.50308	1995	30	PC橋	7.9	9.5	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	橋台01,02にひびわれが確認された。外部拘束ひび割れ等の初期ひびわれであると推定される。現時点で構造性への影響は少ないと推定されるが、予防保全の観点からひびわれ注入工法による補修の実施が望ましい。	I	—	I	II	I	III	—	—	—	ひびわれ、 うき	—	路面の凹凸	
1.439	鹿島橋	母畑・白河線	37.12029,140.23663	37.12029	140.23663	1963	62	鋼橋	157.9	6.6	5	県南建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・水道管	—	—	○	—	—	H28	II	R3	III	支保アンカーボルトにゆるみが見られ、防護欄に部材欠損による開口が生じているため、早期の対策が必要である。	II	—	II	II	III	III	—	—	床版ひびわ れ	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	ゆるみ・脱 落	欠損、漏 水、路面の 凹凸	
1.440	北ノ内2号橋	母畑・白河線	37.13019,140.25230	37.13019	140.25230	1955	70	RC橋	2.4	9.6	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	III	R3	II	前回点検で報告された床版の剥離・鉄筋露出(III判定)は補修済みである。その他変状は比較的軽微なものである。	—	—	II	II	I	II	—	—	ひびわれ、 遊離石灰	剥離	—	防食機能の 劣化、沈下	

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元												点検計画					点検結果											全景写真							
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占有物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目					法定2巡目点検												
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類						
				主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																								
1,441	本沼ボックスカルバート	母畑・白河線	37.13106, 140.27548	37.13106	140.27548	1955	70	その他	2.1	10.6	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R3	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
1,442	地亀橋歩道橋	母畑・白河線	37.13220, 140.27831	37.13220	140.27831	1983	42	鋼橋	32.6	2.8	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	I	R3	II	主要部材の変状は比較的軽微であるが、鋼部材に防食機能の劣化が見られるため、状況に応じて塗り替え塗装の実施が望ましい。	II	II	II	II	II	II	防食機能の劣化	防食機能の劣化	床版ひびわれ	うき	防食機能の劣化、うき	腐食、舗装の異常		
1,443	地亀橋	母畑・白河線	37.13215, 140.27834	37.13215	140.27834	1972	53	鋼橋	32.5	8.3	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	鋼部材に腐食及び防食機能の劣化が見られ、床版にひびわれが見られるため、経過観察を行い状況に応じて補修実施が望ましい。	II	II	II	II	II	II	腐食、防食機能の劣化	防食機能の劣化	床版ひびわれ	剥離・鉄筋露出	防食機能の劣化	舗装の異常、路面の凹凸		
1,444	木の内橋	母畑・白河線	37.12876, 140.30726	37.12876	140.30726	1962	63	RC橋	6.8	11.0	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	I	R3	II	床版に剥離・鉄筋露出、下部工にひびわれが見られるが、主要部材の変状は比較的軽微なものである。	-	-	II	II	I	II	-	-	剥離・鉄筋露出	ひびわれ	-	変形・欠損		
1,445	代畑橋	母畑・白河線	37.15826, 140.38562	37.15826	140.38562	1974	51	鋼橋	40.0	8.7	2	県南建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	III	支承機能が低下した状態であり早期の対策が必要である。また、橋脚のワーミングが露出しているため洗掃対策が必要である。	II	II	II	III	III	II	腐食、防食機能の劣化	防食機能の劣化	床版ひびわれ	洗掃	欠損、ゆるみ	脱落、腐食、変形	
1,446	中田橋	母畑・白河線	37.11915, 140.23482	37.11915	140.23482	1954	71	RC橋	3.8	14.5	1	県南建設事務所	道路	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	III	R3	II	前回点検で報告された床版の剥離・鉄筋露出（II判定）は補修済みである。その他の損傷も状況に応じて補修実施が望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	剥離	ひびわれ	-	ひびわれ、舗装の異常		
1,447	大綱堂橋	母畑・白河線	37.13000, 140.30889	37.13000	140.30889	1962	63	RC橋	4.0	9.7	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	I	R3	II	下部工にひびわれ及び剥離・鉄筋露出が見られるが、主要部材の変状は比較的軽微なものである。	-	-	II	II	I	II	-	-	その他	剥離・鉄筋露出	-	防食機能の劣化		
1,448	芦ノ口橋	母畑・白河線	37.13111, 140.29222	37.13111	140.29222	1973	52	RC橋	6.3	9.0	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	床版下面の補強鋼板にうきや腐食が生じている。状況に応じて補修実施が望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	コンクリート補強材の損傷	ひびわれ	-	舗装の異常		
1,449	北ノ内1号橋	母畑・白河線	37.13043, 140.25267	37.13043	140.25267	1955	70	RC橋	2.1	10.3	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	III	床版下面にうき及び剥離・鉄筋露出が生じ鉄筋の腐食が進行しているため、早期の対策が必要である。	-	-	III	I	I	II	-	-	うき、剥離・鉄筋露出	-	-	土砂詰まり、欠損		
1,450	鹿島側道橋	母畑・白河線	37.12036, 140.23658	37.12036	140.23658	1990	35	PC橋	157.9	3.8	5	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	主要部材にうきやひびわれ等の変状が見られる。変状は局部的なものであるが、経過観察を行い状況に応じて対策を講ずることが望ましい。	II	II	II	II	I	II	うき、ひびわれ	定着部の異常	漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	鉄筋露出、舗装の異常等		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画										点検結果										全景写真						
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占有物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目					法定2巡目点検					変状の種類										
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類										
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版		下部 構造	支承部	その他			
1.451	鞍掛橋	橋・大津港線	36.92796.140.48201	36.92796	140.48201	1991	34	PC橋	29.0	8.0	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	主桁、横桁に鉄筋露出、遊離石灰が確認された。また、下部構造にひびわれが確認された。局所的であるが、予防保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	II	II	I	II	I	II	主桁、鉄筋露出	鉄筋露出・遊離石灰	—	ひびわれ、遊離石灰等	—	路面の凹凸、ひびわれ等				
1.452	上の町橋	橋・大津港線	36.92140.140.54382	36.92140	140.54382	1926	99	RC橋	7.2	7.6	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	III	R1	III	床版、下部構造、支承部、防護欄、地覆は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	—	—	II	II	II	III	—	—	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、ひびわれ	剥離、漏水・遊離石灰	変形	変形・欠損、漏水、舗装のひびわれ、路面の凹凸				
1.453	宮橋	橋・大津港線	36.92756.140.48308	36.92756	140.48308	1963	62	RC橋	6.2	7.3	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	床版、下部構造、支承部は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	—	—	II	II	II	IV	—	—	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、変形・欠損	漏水・遊離石灰、剥離	変形	剥離、欠損				
1.454	北沢橋	橋・大津港線	36.92139.140.54382	36.92139	140.54382	1974	51	RC橋	3.2	26.9	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	橋台01にひびわれが見られた。ひびわれ幅が0.5mmと大きい。現時点で中性化による影響や、ひびわれからの雨水の浸入による遊離石灰の析出もないため構造性への影響は少ないものと推定される。予防保全の観点からひびわれ充填工などによる補修が望ましい。	—	—	II	II	—	II	—	—	剥離・鉄筋露出	ひびわれ	—	舗装の異常				
1.455	板庭橋(標準部)	橋・大津港線	36.92069.140.55184	36.92069	140.55184	1950	75	RC橋	44.2	7.0	4	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・電力管・水道管	—	—	○	—	—	H28	III	R3	II	主桁にひびわれ、遊離石灰、鉄筋露出、うきを確認された。また、横桁に遊離石灰、床版に鉄筋露出、遊離石灰が確認された。局所的であるが、予防保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	II	II	II	II	II	II	ひびわれ、遊離石灰、剥離等	ひびわれ、遊離石灰	剥離・鉄筋露出、遊離石灰等	うき、漏水、土砂詰り	変形・欠損	路面の凹凸、うき等				
1.456	小谷地橋	橋・大津港線	36.92250.140.52222	36.92250	140.52222	1963	62	RC橋	6.5	7.6	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R2	II	橋台01にひびわれが見られた。ひびわれ幅が0.5mmと大きい。現時点で中性化による影響や、ひびわれからの雨水の浸入による遊離石灰の析出もないため構造性への影響は少ないものと推定される。予防保全の観点からひびわれ充填工などによる補修が望ましい。	—	—	II	II	—	II	—	—	剥離・鉄筋露出	ひびわれ	—	舗装の異常				
1.457	黒下橋ボックスカルバート	橋・大津港線	36.95419.140.42389	36.95419	140.42389	1992	33	その他	2.9	19.1	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	主桁、橋台目地部より漏水・遊離石灰が確認された。橋面からの雨水の浸入によるものと推定される。茶色の漏水痕が見られるが、路盤材等の色であり、錆汁ではないと推定される。構造性への影響は軽微であるが、予防保全の観点から漏水への対策工の実施が望ましい。	II	—	—	II	—	II	漏水・遊離石灰	—	—	漏水・遊離石灰	—	舗装の異常				
1.458	川辺橋	橋・大津港線	36.92138.140.54984	36.92138	140.54984	1991	34	鋼橋	26.0	8.0	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	主桁に腐食、床版に鉄筋露出、遊離石灰、うきを確認された。局所的であるが、予防保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	II	II	II	II	II	II	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化	鉄筋露出、遊離石灰、うき等	ひびわれ、剥離等	腐食、防食機能の劣化	路面の凹凸、舗装の異常等				
1.459	清水橋	橋・大津港線	36.92542.140.48844	36.92542	140.48844	1930	95	PC橋	7.0	6.6	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	水道管	○	—	—	—	—	H26	II	R1	III	主桁、床版、伸縮装置は早期に措置を講ずることが望ましい。下部構造、地覆、舗装は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	III	—	III	II	I	III	漏水・遊離石灰、定着部の異常	—	剥離、漏水・遊離石灰	ひびわれ、遊離石灰、漏水、うき	—	剥離、舗装のひびわれ、欠損、漏水				
1.460	道場橋	橋・大津港線	36.92798.140.48200	36.92798	140.48200	1975	50	PC橋	66.8	9.5	2	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・電力管	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	上部工及び下部工に軽度の変状が見られる。状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	II	II	II	II	II	II	変形・欠損	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	ひびわれ	腐食	土砂詰り				

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真									
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目					法定2巡目点検													
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																										
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																								
1.461	橋本橋ボックスカルバート	橋・大津港線	36.93601.140.44592	36.93601	140.44592	1989	36	その他	3.2	27.9	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	主桁に剥離・鉄筋露出が確認された。腐食は軽微であり、現時点で構造性への影響は少ないと推定されるが、予防保全の観点から断面修復工の実施が望ましい。	II	—	II	II	—	II	ひびわれ、漏水・遊離石灰	—	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出、変形・欠損	—	土砂詰まり			
1.462	新橋	橋・泉崎線	36.94668.140.44005	36.94668	140.44005	1998	27	PC橋	27.7	13.0	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管	—	—	○	—	—	H28	I	R3	II	横桁及び橋台に地震の影響と推測される損傷が見られ、床版水抜き管が脱落し橋座に滞水が生じている。状況に応じて補修実施が望ましい。	I	II	I	II	I	II	—	うき、剥離	—	ひびわれ	—	欠損、漏水、舗装の異常		
1.463	泉崎大橋	橋・泉崎線	36.92673.140.46896	37.15560	140.29778	1983	42	RC橋	229.0	12.8	9	県南建設事務所	鉄道	有	一般道	NTT通信管	○	—	—	—	—	H26	III	R1	III	部分的な損傷が見られた。一部であるが横桁の欠損が著しいことから早期に断面修復工による補修が望ましい。	II	III	I	I	II	II	剥離・鉄筋露出、ひびわれ	剥離・鉄筋露出	—	—	うき	土砂詰まり、変形・欠損		
1.464	幹線橋	橋・泉崎線	37.13002.140.34594	37.13002	140.34594	1983	42	RC橋	5.0	11.2	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	床版（頂版）、橋台（側壁）の目地に漏水・遊離石灰、地覆のひびわれ、漏水・遊離石灰、舗装のひびわれ、路側の土砂堆積が確認された。状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	—	—	II	II	—	II	—	—	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	—	—	地覆のひびわれ、遊離石灰、舗装のひびわれ、路側の土砂堆積		
1.465	板倉橋	橋・泉崎線	37.11209.140.36204	37.11209	140.36204	1970	55	RC橋	2.1	6.9	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	床版に剥離・鉄筋露出が見られる。状況に応じて補修実施が望ましい。	—	—	II	I	I	II	—	—	剥離・鉄筋露出	—	—	舗装の異常			
1.466	矢武川橋	橋・泉崎線	37.11110.140.36515	37.11110	140.36515	1969	56	鋼橋	17.5	7.5	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	桁端部に部分的な腐食が生じているほか、舗装の異常や防護柵の未設置箇所があるため、状況に応じて補修実施が望ましい。	II	II	II	II	II	II	腐食	防食機能の劣化	床版ひびわれ	ひびわれ	腐食	舗装の異常、凹凸、その他			
1.467	反町ボックスカルバート	橋・泉崎線	37.11008.140.36672	37.11008	140.36672	1977	48	その他	2.5	10.3	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H27	II	R3	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
1.468	新宮川橋	橋・泉崎線	37.10882.140.38718	37.10882	140.38718	1998	27	PC橋	11.8	11.0	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	主要部材の損傷は比較的軽微であり、橋面の損傷についても構造機能に支障のない程度である。	I	—	II	II	I	II	—	—	漏水・遊離石灰	土砂詰まり	—	—	舗装の異常、欠損、防食機能の劣化	
1.469	中宿橋	橋・泉崎線	37.13288.140.31203	37.13288	140.31203	1977	48	その他	2.7	16.0	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H26	I	R1	II	防護柵が無い事故防止の観点から対策が望ましい。地覆の乾燥収縮によるものと思われるひびわれ、舗装のひびわれ、凹凸が確認された。状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	—	—	I	I	—	II	—	—	—	—	—	—	防護柵の欠損、地覆のひびわれ、舗装の異常		
1.470	観音橋	橋・泉崎線	36.99621.140.43763	36.99621	140.43763	1982	43	PC橋	13.6	8.0	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	床版に漏水・遊離石灰が確認された。橋面からの雨水の浸入によるものと推定される。錆汁が確認されなかったことから現時点で構造性への影響は少ないものと推定される。予防保全の観点から橋面防水工の実施が望ましい。	II	—	II	II	—	III	剥離・鉄筋露出	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ	—	路面の凹凸			






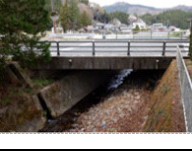
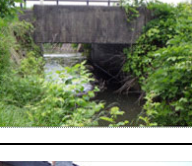



通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真							
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検														
				判定区分	変状の種類																																	
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																		
1,471	成沢橋	橋・泉崎線	37.00394,140.43383	37.00394	140.43383	1981	44	PC橋	9.4	9.3	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	橋台01にひびわれが確認された。地震動等の一時的な外力の影響によるものと推定される。ひびわれ幅は3.0mmと大きいのが過年度からの進行は確認されなかった。予防保全の観点からひびわれ充填工などによる補修の実施が望ましい。	II	I	II	II	II	III	うき	-	床版ひびわれ、漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出	支承部の機能障害	路面の凹凸	
1,472	下ノ橋	橋・泉崎線	37.01201,140.43326	37.01201	140.43326	1974	51	鋼橋	12.1	7.0	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	支承部にアンカーボルトのゆるみが確認された。地震動等による外力の影響と推定される。予防保全の観点からボルトの締め直しを望ましい。	I	I	II	II	II	III	-	-	剥離・鉄筋露出	ひびわれ	ゆるみ・脱落	路面の凹凸	
1,473	盆田川橋	橋・泉崎線	37.01449,140.43365	37.01449	140.43365	1975	50	RC橋	3.1	8.0	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	床版に漏水・遊離石灰が確認された。錆汁は確認されなかったことから、構造性への影響は少ないものと推定される。予防保全の観点から橋面防水工の実施により桁下への雨水の浸入を防ぐことが望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	-	変形・欠損	
1,474	堺橋	橋・泉崎線	37.00741,140.43555	37.00741	140.43555	1995	30	PC橋	12.4	8.0	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	主桁に欠損、下部構造にひびわれ、遊離石灰が確認された。損傷は軽微であるが、予防保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	II	-	I	II	I	II	変形・欠損	-	-	ひびわれ、遊離石灰等	-	路面の凹凸、舗装の異常等	
1,475	北向橋	橋・泉崎線	37.00217,140.43382	37.00217	140.43382	1981	44	PC橋	10.5	9.2	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	下部構造にひびわれが確認された。局所的であるが、予防保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	I	-	I	II	I	II	-	-	-	ひびわれ	-	欠損、路面の凹凸等	
1,476	出戸橋	橋・泉崎線	36.99277,140.43883	36.99277	140.43883	1985	40	鋼橋	25.6	9.0	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	橋台にひびわれ、剥離が見られる。また、伸縮装置からの漏水、土砂詰り、植生の繁殖が見られ桁下は滞水し易い状況である。損傷が進行する可能性があることから、予防保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	I	I	II	II	II	II	-	-	遊離石灰、床版ひびわれ等	ひびわれ、剥離等	うき	腐食、遊離石灰等	
1,477	鳥沢橋	橋・泉崎線	36.99860,140.43771	36.99860	140.43771	1987	38	PC橋	7.2	11.5	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	橋台01にひびわれが確認された。ひびわれによる構造性への影響は少ないものと推定される。予防保全の観点からひびわれ注入工法による補修の実施が望ましい。	I	-	I	II	-	III	-	-	-	ひびわれ	-	路面の凹凸	
1,478	倉下橋	橋・泉崎線	36.99610,140.43768	36.99610	140.43768	1984	41	PC橋	13.2	9.2	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	主桁にひびわれ及び遊離石灰、床版に遊離石灰が確認された。また、下部構造にひびわれが確認された。局所的であるが、予防保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	II	-	II	II	I	II	ひびわれ、遊離石灰	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	ひびわれ、変色・劣化	
1,479	宇沢橋	橋・泉崎線	36.98306,140.43472	36.98306	140.43472	1987	38	PC橋	6.4	9.5	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	水道管	-	○	-	-	H27	II	R2	II	下部工にひびわれが見られた。最大幅3.0mmであるが、ひびわれからの漏水はなく、現時点で構造性への影響は少ないものと推定される。予防保全の観点からひびわれ充填工法による補修の実施が望ましい。	II	-	II	II	I	III	剥離・鉄筋露出	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ、うき	-	路面の凹凸	
1,480	赤岡橋	橋・泉崎線	36.97795,140.43348	36.97795	140.43348	1982	43	PC橋	19.6	8.0	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	主桁に欠損、橋台にひびわれが確認された。局所的ではあるが、予防保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	II	I	I	II	II	II	変形・欠損	-	-	ひびわれ	変色・劣化	舗装の凹凸、舗装の異常等	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元										点検計画					点検結果										全景写真									
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検														
				判定区分	変状の種類		所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																			
				健全性	健全性	主桁														横桁	床版	下部 構造	支承部	その他														
1,481	榎栗沢1号橋	八溝山線	36.97972,140.31222	36.97972	140.31222	1953	72	RC橋	3.5	4.0	1	棚倉土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	下部工に剥離、欠損、洗堀が確認された。局部的であるが、予防保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	-	-	I	II	I	I	-	-	-	剥離、遊離 石灰、洗堀 等	-	-	
1,482	大岩平橋	八溝山線	36.99639,140.32389	36.99639	140.32389	1991	34	RC橋	5.5	7.9	1	棚倉土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H28	I	R3	II	床版、下部工にひびわれが確認された。局部的であるが、予防保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	床版ひびわ れ	ひびわれ	-	ひびわれ、 劣化等	
1,483	牛蒡窪橋	八溝山線	36.97528,140.28639	36.97528	140.28639	1953	72	RC橋	4.7	4.0	1	棚倉土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	下部工に洗堀が確認された。今後、損傷が進行することが予想されるため、予防保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	剥離・鉄筋 露出	漏水・遊離 石灰、洗堀	-	剥離・鉄筋 露出、その 他	
1,484	小中沢橋	八溝山線	36.97444,140.27917	36.97444	140.27917	1953	72	RC橋	5.0	4.0	1	棚倉土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H28	I	R3	II	下部構造に遊離石灰が確認された。予防保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	-	-	I	II	I	II	-	-	-	漏水・遊離 石灰	-	鉄筋露出、 路面の凹凸 等	
1,485	中沢橋	八溝山線	36.95698,140.25983	36.95698	140.25983	1971	54	PC橋	11.4	4.6	1	棚倉土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H28	III	R3	II	防護柵の支柱に欠損(断裂)が確認された。局部的であるが、予防保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	I	-	I	II	I	II	-	-	-	漏水・滞水	-	腐食、変 形・欠損等	
1,486	大沢橋	八溝山線	36.98861,140.31694	36.98861	140.31694	1956	69	RC橋	15.2	3.4	2	棚倉土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	主桁に鉄筋露出、うき、下部構造に錆汁を伴う遊離石灰が確認された。また、防護柵に変形・欠損が確認された。損傷は局部的であるが、防護柵においては第三者被害の生じる可能性も懸念されるため予防保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	II	I	I	II	II	III	剥離・鉄筋 露出、うき	-	-	剥離、遊離 石灰、うき 等	腐食、防食 機能の劣化	腐食、変 形・欠損、 舗装の異常 等	
1,487	壱沢2号橋	八溝山線	36.97694,140.30028	36.97694	140.30028	1953	72	RC橋	3.8	4.0	1	棚倉土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	III	前回点検時に確認されたA1橋台基礎部の洗堀については大きく進行は見られなかったものの、早期に監視や対策を行うことが必要である。	-	-	II	III	I	II	-	-	鉄筋露出、 遊離石灰	洗堀	-	変形・欠損	
1,488	榎栗沢橋	八溝山線	36.97694,140.30778	36.97694	140.30778	1953	72	RC橋	10.0	4.4	1	棚倉土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	上部構造及び下部構造のコンクリートに損傷が確認された。局部的であるが、予防保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	II	II	II	II	I	II	ひびわれ、 剥離・鉄筋 露出	剥離・鉄筋 露出	鉄筋露出、 遊離石灰	ひびわれ、 剥離、洗堀 等	-	ひびわれ、 路面の凹凸 等	
1,489	壱沢橋	八溝山線	36.97732,140.30319	36.97732	140.30319	1953	72	RC橋	10.0	4.2	1	棚倉土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H28	III	R3	III	前回点検時に確認されたA1橋台基礎部の洗堀については大きく進行は見られなかったものの、早期に監視や対策を行うことが必要である。	II	II	II	III	II	II	鉄筋露出、 うき	剥離・鉄筋 露出	鉄筋露出、 遊離石灰等	洗堀	腐食、防食 機能の劣化	剥離、う き、舗装の 異常等	
1,490	小中沢2号橋	八溝山線	36.99778,140.32417	36.99778	140.32417	1953	72	RC橋	2.4	4.0	1	棚倉土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	下部構造の遊離石灰については、予防保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	-	-	I	II	I	I	-	-	-	漏水・遊離 石灰	-	-	




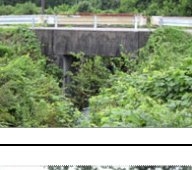




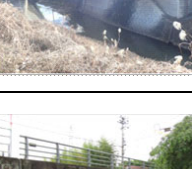

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元										点検計画					点検結果											全景写真									
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分				変状の種類																										
				主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																								
1,491	小空沢橋	八溝山線	36.99851,140.32365	36.99851	140.32365	1988	37	RC橋	3.3	8.2	1	棚倉土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H28	I	R3	II	床版にひびわれが確認された。また、下部構造にひびわれ、遊離石灰が確認された。局所的であるため、予防保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	床版ひびわれ	ひびわれ、遊離石灰、漏水	-	-	舗装の異常、欠損等	
1,492	入梅平橋	八溝山線	36.99232,140.32201	36.99232	140.32201	1988	37	RC橋	3.6	8.7	1	棚倉土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H28	I	R3	II	床版にひびわれ、下部構造に橋面からの漏水が原因と推測される遊離石灰が確認された。局所的であるため、予防保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	床版ひびわれ	漏水・遊離石灰、漏水・滞水	-	-	ひびわれ、舗装の異常等	
1,493	塚沢1号橋	八溝山線	36.97728,140.30284	36.97728	140.30284	1953	72	RC橋	2.5	4.0	1	棚倉土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	III	下部構造の基礎部に洗堀が確認された。今後、損傷が進行することが予想されるため、早期に監視や対策を行うことが必要である。また、橋面舗装に確認された段差は第三者への影響が懸念されることから、舗装の修繕の実施が望ましい。	-	-	I	III	I	III	-	-	-	漏水・遊離石灰、洗堀	-	-	剥離、路面の凹凸等	
1,494	大平橋	白坂停車場・小田倉線	37.11337,140.15438	37.11337	140.15438	1973	52	RC橋	38.6	8.0	2	県南建設事務所	道路	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	III	R3	III	支保に破断が生じ支保機能が低下した状態であるため、早期の対策が必要である。上部工補強材のうきは、状況に応じて補修実施が望ましい。	II	-	II	II	III	II	コンクリート補強材の損傷	-	コンクリート補強材の損傷	ひびわれ、腐食	破断	-	-	路面の凹凸、変形、腐食
1,495	小田倉橋	白坂停車場・小田倉線	37.09606,140.18934	37.09606	140.18934	1973	52	その他	3.6	26.5	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	床版（頂版）角部に剥離・鉄筋露出、欠損が見られ、床版（頂版）、下部（側壁）の目地に漏水・遊離石灰、剥離、側壁の下ハンチ部にうきが確認された。舗装のひびわれ、緑石の変形も確認された。状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、欠損	漏水・遊離石灰、うき、欠損	-	-	舗装の異常、緑石の変形、欠損	
1,496	白馬橋	白坂停車場・小田倉線	37.09991,140.18748	37.09991	140.18748	1998	27	PC橋	48.6	15.2	2	県南建設事務所	鉄道・道路	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	主要部材の損傷は、状況に応じて補修実施が望ましい。橋面の路面段差や土砂詰まりは維持工事による対応が望ましい。	I	II	II	II	I	II	-	定着部の異常	床版ひびわれ	ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	-	欠損、土砂詰まり等	
1,497	上野原橋	白坂停車場・小田倉線	37.11569,140.15105	37.11569	140.15105	1973	52	RC橋	3.3	11.9	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	III	床版に剥離・鉄筋露出が見られ鉄筋の腐食が進行しているため、早期の補修が必要である。路面の段差は維持工事による対応が必要である。	I	I	III	II	I	II	-	-	剥離・鉄筋露出、うき	うき	-	-	防食機能の劣化、路面の凹凸	
1,498	大平橋側道橋	白坂停車場・小田倉線	37.11343,140.15443	37.11343	140.15443	2013	12	鋼橋	38.8	2.6	1	県南建設事務所	道路	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	主桁添接部に塗膜の剥離や発錆が見られるため、状況に応じて部分塗り替え等の対策が望ましい。	II	I	I	II	I	II	防食機能の劣化	-	-	ひびわれ	-	-	路面の凹凸	
1,499	宮下橋	白坂・関辺線	37.08309,140.26044	37.08309	140.26044	1972	53	PC橋	10.5	6.5	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	○	-	-	H28	III	R3	III	主桁（PC-1桁）下フランジの角部が剥離しPC鋼より線の露出と発錆が見られるため、早期の補修が必要である。	III	-	II	II	I	II	剥離・鉄筋露出	-	漏水・遊離石灰	漏水・滞水	-	-	変形、うき
1,500	内松ボックスカルバート	白坂・関辺線	37.06891,140.24806	37.06891	140.24806	1980	45	その他	2.0	9.9	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	III	R3	III	側壁（目地部）に漏水・遊離石灰が見られる。道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真										
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																	
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類									
																											主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他		
1.501	あいそ橋	白坂・関辺線	37.08196.140.22325	37.08196	140.22325	1972	53	PC橋	7.6	9.8	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	主要部材の変状は比較的軽微である。橋面に路面の凹凸やコンクリートの剥離が見られるため、状況に応じて補修実施が望ましい。	I	-	I	II	I	II	-	-	-	ひびわれ	-	剥離、路面の凹凸、傾斜				
1.502	五器洗1号ボックスカルバート	白坂・関辺線	37.07902.140.20103	37.07902	140.20103	1973	52	その他	3.0	14.5	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R3	II	側壁（目地部）に漏水・遊離石灰が見られる。道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
1.503	五器洗2号ボックスカルバート	白坂・関辺線	37.07899.140.20862	37.07899	140.20862	1973	52	その他	3.0	14.5	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R3	II	側壁に剥離・鉄筋露出が見られる。道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
1.504	沖ノ川ボックスカルバート	白河・石川線	37.11556.140.27417	37.11556	140.27417	1967	58	その他	2.8	9.1	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R3	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
1.505	根本橋歩道橋	白河・石川線	37.11694.140.30250	37.11694	140.30250	1983	42	PC橋	10.8	2.8	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	○	-	-	H28	III	R3	II	主桁、床版に鉄筋露出が確認される。道路橋の機能に支障は生じていないが、状況に応じて補修する事が望ましい。	II	I	II	II	II	II	剥離・鉄筋露出	-	剥離・鉄筋露出	漏水・滞水	土砂詰まり	腐食、防食機能の劣化、変形、欠損			
1.506	根本橋	白河・石川線	37.11696.140.30238	37.11696	140.30238	1983	42	RC橋	10.3	6.9	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	主桁、床版に鉄筋露出が確認される。道路橋の機能に支障は生じていないが、状況に応じて補修する事が望ましい。	II	I	II	II	II	II	剥離・鉄筋露出	-	剥離・鉄筋露出	漏水・滞水	土砂詰まり	腐食、防食機能の劣化、変形、欠損				
1.507	明治ボックスカルバート	白河・石川線	37.11648.140.28156	37.11648	140.28156	1977	48	その他	2.4	9.1	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R3	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
1.508	疎水橋	白河・石川線	37.11530.140.24526	37.11530	140.24526	1967	58	RC橋	3.5	10.2	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・水道管	-	-	○	-	-	H28	I	R3	II	下部工に剥離が確認される。道路橋の機能に支障は生じていないが、状況に応じて補修する事が望ましい。	-	-	I	II	I	II	-	-	-	剥離・鉄筋露出	-	剥離・鉄筋露出	-	剥離・鉄筋露出	
1.509	谷津田橋	白河・石川線	37.11666.140.23879	37.11666	140.23879	1934	91	RC橋	13.0	7.6	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	主桁、床版に鉄筋露出が確認される。道路橋の機能に支障は生じていないが、状況に応じて補修する事が望ましい。	II	II	II	II	II	II	剥離・鉄筋露出、うき	ひびわれ	剥離・鉄筋露出	ひびわれ	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化、変形、欠損			
1.510	谷津田橋歩道橋	白河・石川線	37.11672.140.24526	37.11672	140.24526	1961	64	鋼橋	13.0	2.6	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	主桁、横桁、床版、支承に腐食が確認される。道路橋の機能に支障は生じていないが、状況に応じて補修する事が望ましい。	II	II	II	II	II	II	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化	漏水・滞水	腐食、防食機能の劣化	変形・欠損				

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果											全景写真								
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部 その他		主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他		
1.511	金花橋	白河・羽鳥線	37.17370,140.16007	37.17370	140.16007	1957	68	鋼橋	29.4	8.8	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	鋼部材に腐食・防食機能の劣化、床版にひびわれが見られるほか、各部材に損傷が見られるため、状況に応じて補修する事が望ましい。	II	II	II	II	II	II	腐食、防食機能の劣化	腐食機能の劣化	床版ひびわれ	剥離・鉄筋露出、うき	腐食、防食機能の劣化	その他(防護柵の未設置)		
1.512	真名子橋	白河・羽鳥線	37.20444,140.11111	37.20444	140.11111	1957	68	RC橋	2.2	8.4	1	県南建設事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	床版に剥離、うき及び遊離石灰が確認される。道路橋の機能に支障は生じていないが、状況に応じて補修する事が望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	剥離・鉄筋露出、うき、漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出、洗掘	-	土砂詰まり		
1.513	笹原橋	白河・羽鳥線	37.20560,140.11412	37.20560	140.11412	1957	68	PC橋	12.6	6.8	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	III	R1	III	漏水による影響が多く見られる。延命を目的として舗装打替え、床版防水工の設置、伸縮装置の交換を早期に行うことが望ましい。	I	-	III	III	I	III	-	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、洗掘	-	漏水・滲水、路面の凹凸、舗装の異常		
1.514	旧田ボックスカルバート	白河・羽鳥線	37.17232,140.16309	37.17232	140.16309	1988	37	その他	2.1	16.0	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
1.515	羽太橋	白河・羽鳥線	37.16164,140.17539	37.16164	140.17539	1959	66	PC橋	84.0	8.8	4	県南建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	桁に剥離・鉄筋露出、下部工にひびわれ及び洗掘が見られるほか、各部材に損傷が見られるため、状況に応じて補修実施が望ましい。	II	II	II	II	II	II	剥離・鉄筋露出、うき	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	ひびわれ、洗掘	ひびわれ、変形・欠損	腐食、防食機能の劣化、破断、変形・欠損		
1.516	堀川橋	白河・羽鳥線	37.13576,140.19526	37.13576	140.19526	1958	67	鋼橋	54.0	6.6	2	県南建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・電力管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	伸縮装置に異常音及び亀裂が確認される。損傷が進行した場合、利用者被害の恐れがあるため、早期の対策が必要である。	II	-	II	II	II	III	腐食、防食機能の劣化	-	床版ひびわれ	ひびわれ、その他(落書き)、洗掘	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化、異常音		
1.517	真名子大橋	白河・羽鳥線	37.20825,140.09741	37.20825	140.09741	2008	17	鋼橋	152.0	9.2	4	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	水抜き管や伸縮装置の漏水が原因と推定される主桁の腐食が見られるため、水処理の対策が望ましい。地覆カバーの再設置も必要である。	II	I	II	II	II	II	腐食	-	床版ひびわれ	ひびわれ	変形・欠損	変形・欠損			
1.518	金花橋側道橋	白河・羽鳥線	37.17364,140.15996	37.17364	140.15996	1996	29	鋼橋	31.3	3.3	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	主桁に腐食が確認される。道路橋の機能に支障は生じていないが、状況に応じて補修する事が望ましい。	II	-	I	II	I	II	腐食、防食機能の劣化	-	-	漏水・滲水	-	その他(移動)			
1.519	高野舎ボックスカルバート	白河・羽鳥線	37.19995,140.12442	37.19995	140.12442	2000	25	その他	2.3	18.0	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
1.520	堀川橋側道橋	白河・羽鳥線	37.13570,140.19522	37.13570	140.19522	2011	14	鋼橋	54.0	2.0	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	床版に遊離石灰及び床版ひびわれが確認される。道路橋の機能に支障は生じていないが、状況に応じて補修する事が望ましい。	II	I	II	II	I	II	防食機能の劣化	-	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	その他(不法占用)	-	舗装の異常			





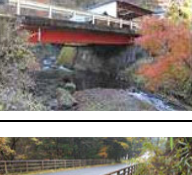





通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																	
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																											
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																									
1.521	八竜神橋	南湖公園線	37.11713.140.22819	37.11713	140.22819	1994	31	PC橋	17.6	16.8	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	横桁、下部工に遊離石灰が確認される。道路橋の機能に支障は生じていないが、状況に応じて補修する事が望ましい。	II	II	I	II	I	II	漏水・滞水	漏水・遊離石灰	-	ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	腐食、防食機能の劣化、変形、欠損			
1.522	池下橋	南湖公園線	37.10750.140.22240	37.10750	140.22240	1985	40	PC橋	11.3	16.8	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	主桁に剥離が確認される。道路橋の機能に支障は生じていないが、状況に応じて補修する事が望ましい。	II	-	II	II	I	II	剥離・鉄筋露出	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	腐食、防食機能の劣化			
1.523	赤面橋	那須・甲子線	37.16153.140.01784	37.16153	140.01784	1977	48	鋼橋	60.0	8.8	3	県南建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	桁端部に腐食の進行が見られ、下構構方セットプレートに断面欠損が生じているため、早期の対策が必要である。	II	II	II	II	II	III	腐食	防食機能の劣化	床版ひびわれ	ひびわれ、土砂詰まり、洗掘	腐食	腐食、脱落、欠損			
1.524	黒川橋	那須・甲子線	37.14131.140.01130	37.14131	140.01130	1977	48	鋼橋	41.0	9.3	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	III	桁端部に腐食が見られる。特に箱桁内面に堆積土砂や滞水による腐食が生じており、早期の対策が必要である。	III	II	II	II	II	II	腐食	腐食	床版ひびわれ	鉄筋露出、ひびわれ	腐食、欠損	脱落、剥離、鉄筋露出等			
1.525	坂下橋	中野・番沢線	37.06222.140.28381	37.06222	140.28381	1954	71	RC橋	9.1	6.6	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	水道管	○	-	-	-	-	H26	III	R1	II	主桁、横桁の一部にひびわれ、床版の一部に剥離・鉄筋露出、橋台の一部にひびわれが確認された。舗装に凍害と思われるスケーリング、高欄に剥離・鉄筋露出、うきを確認された。状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	II	II	II	II	I	II	ひびわれ	ひびわれ	剥離・鉄筋露出	ひびわれ	-	舗装の異常、高欄の剥離、鉄筋露出、うき、欠損			
1.526	御館橋	中野・番沢線	37.06293.140.24432	37.06293	140.24432	1992	33	PC橋	9.7	9.8	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	主要部材の変状は比較的軽微である。橋面に舗装の異常が見られるため、状況に応じて補修実施が望ましい。	II	-	I	II	I	II	漏水・滞水	-	-	ひびわれ	-	ひびわれ、舗装の異常			
1.527	川原田橋	棚倉・矢吹線	37.12006.140.34968	37.12006	140.34968	1958	67	RC橋	3.5	10.3	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	下部工の剥離は構造機能に影響ない程度である。近接護岸ブロックに損傷が見られるため、状況に応じて補修実施が望ましい。	I	-	I	II	I	II	-	-	-	剥離・鉄筋露出	-	変形・欠損、路面の凹凸			
1.528	矢吹大橋	棚倉・矢吹線	37.19665.140.32667	37.19665	140.32667	1995	30	PC橋	329.0	9.7	13	県南建設事務所	鉄道・道路	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	III	道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずる必要がある状態。	II	I	I	II	III	III	ひびわれ	-	-	ひびわれ	ゆるみ・脱落、変形、欠損	路面の凹凸			
1.529	二子塚橋	棚倉・矢吹線	37.14462.140.34917	37.14462	140.34917	1963	62	RC橋	2.2	43.0	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H27	III	R3	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
1.530	三角田橋	棚倉・矢吹線	37.18205.140.34419	37.18205	140.34419	1961	64	RC橋	3.0	9.5	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	床版、下部工に漏水が確認される。道路橋の機能に支障は生じていないが、状況に応じて補修する事が望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	漏水・滞水	漏水・滞水	-	舗装の異常			











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果											全景写真									
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																	
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類								
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部		その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他		
1.531	三文橋	棚倉・矢吹線	37.18009,140.34575	37.18009	140.34575	1972	53	PC橋	38.5	9.0	2	県南建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	縁端拡幅に使用されている鋼材腐食が著しい。漏水が原因であることから伸縮装置の交換の上、塗装塗替えが望ましい。	II	-	II	II	III	III	漏水・滯水・変形・欠損	-	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出	腐食	変形・欠損、路面の凹凸、舗装の異常、漏水・滯水、ひびわれ			
1.532	常陸橋	棚倉・矢吹線	37.12145,140.35004	37.12145	140.35004	1999	26	PC橋	128.8	13.0	4	県南建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・電力管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	横桁にひびわれ及び遊離石灰が確認される。道路橋の機能に支障は生じていないが、状況に応じて補修する事が望ましい。	II	II	II	II	II	II	その他(落書き)	ひびわれ、漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	ひびわれ	変形・欠損	路面の凹凸			
1.533	坂下橋ボックスカルバート	棚倉・矢吹線	37.10555,140.34771	37.10555	140.34771	1994	31	その他	3.8	16.0	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H27	II	R3	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
1.534	北町橋	棚倉・矢吹線	37.10169,140.34873	37.10169	140.34873	1963	62	PC橋	6.0	8.1	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・電力管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	I	地震にひびわれが見られるものの、主要部材には目立った損傷はなく、概ね健全である。	I	-	I	I	I	II	-	-	-	-	-	-	-	ひびわれ	
1.535	藪川橋ボックスカルバート	棚倉・矢吹線	37.09671,140.35035	37.09671	140.35035	1959	66	その他	6.0	11.0	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H27	II	R3	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
1.536	三文橋歩道橋	棚倉・矢吹線	37.18012,140.34586	37.18012	140.34586	1986	39	鋼橋	38.7	2.8	2	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	伸縮装置からの漏水により、支承腐食が進行しつつある。予防保全の観点から伸縮装置の交換の上、塗装塗替えが望ましい。	I	I	II	I	II	III	-	-	漏水・遊離石灰	-	腐食	変形・欠損、腐食、ひびわれ、路面の凹凸			
1.537	社川橋	棚倉・矢吹線	37.06112,140.37392	37.06112	140.37392	1982	43	PC橋	49.4	10.0	2	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	I	R2	III	主桁にひびわれが確認された。上縁定着部から雨水が浸入し、凍結したことで生じたものと推定される。ひびわれ幅は0.50mmであることから、ひびわれ面の中性化による内部鋼材への影響が懸念される。ひびわれ注入工法等による早期の補修の必要性がある。	III	II	II	II	II	III	ひびわれ	定着部の異常	定着部の異常	ひびわれ、その他(堆積物)	変形・欠損	腐食、変形・欠損				
1.538	捨石ボックスカルバート	棚倉・矢吹線	37.06056,140.37389	37.06056	140.37389	1982	43	その他	2.5	14.0	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	A2橋台に漏水・遊離石灰が確認された。雨水の影響によるものと推定される。現時点で錆が出ていないことから構造性への影響は軽度であるものと推定される。予防保全の観点から漏水に対してお策工の実施が望ましい。	I	-	-	II	-	II	-	-	-	-	-	-	漏水・遊離石灰	-	防食機能の劣化	
1.539	藪川橋側道橋	棚倉・矢吹線	37.09676,140.35043	37.09676	140.35043	2011	14	PC橋	21.6	2.3	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	床版に遊離石灰が確認される。道路橋の機能に支障は生じていないが、状況に応じて補修する事が望ましい。	I	-	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離石灰	漏水・滯水	-	変色・劣化				
1.540	花園橋	棚倉・鮫川線	37.03749,140.38147	37.03749	140.38147	1960	65	PC橋	12.8	7.4	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	主桁、横桁にひびわれ、床版に床版ひびわれ、舗装に舗装の異常が見られる。予防保全の観点から補修を行うことが望ましい。	II	II	II	II	I	II	ひびわれ	ひびわれ	床版ひびわれ、漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	舗装の異常				

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定2巡目点検					判定区分							変状の種類							
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																					
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																					
1.541	板木ボックスカルバート3号	棚倉・鮫川線	37.03083.140.44167	37.03083	140.44167	1979	46	その他	2.3	15.0	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	主桁01に目地部からの漏水・遊離石灰が確認された。過年度同様の損傷程度であるが、予防保全の観点から漏水に対して対策工の実施が望ましい。	II	-	-	II	-	II	漏水・遊離石灰	-	-	漏水・遊離石灰	-	防食機能の劣化			
1.542	板木ボックスカルバート1号	棚倉・鮫川線	37.02972.140.44000	37.02972	140.44000	1979	46	その他	2.3	12.0	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	III	R2	II	過年度に存在した錆汁の混じった遊離石灰の析出については本点検を前に補修が実施されており、健全度の改善がなされた。現状、主桁や下部工に軽度なひびわれ等が確認されたが、構造性への影響は少ないと推定される。予防保全の観点から補修が望ましい。	II	-	-	II	-	I	ひびわれ、漏水・遊離石灰、うき	-	-	ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	-			
1.543	板木ボックスカルバート2号	棚倉・鮫川線	37.03000.140.44083	37.03000	140.44083	1979	46	その他	2.3	33.0	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	III	R2	II	過年度に存在した継手部からの遊離石灰の析出は本点検を前に補修がなされていた。しかし、補修箇所が劣化し、再度、遊離石灰の析出が生じていることが確認された。漏水への対策工の実施が望ましい。	I	-	-	II	-	II	漏水・遊離石灰、補修・補強材の損傷	-	-	漏水・遊離石灰、補修・補強材の損傷	-	防食機能の劣化			
1.544	八風谷橋	棚倉・鮫川線	37.03158.140.43352	37.03158	140.43352	1973	52	RC橋	4.3	7.8	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	不明管	-	-	○	-	-	H28	I	R3	II	下部構造にひびわれ、遊離石灰が確認された。局所的であるが、予防保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。また、舗装のひびわれが広範囲に及ぶことから舗装の修繕の実施が望ましい。	-	-	I	II	I	II	-	-	ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	-	ひびわれ、舗装の異常等			
1.545	堀川橋	棚倉・鮫川線	37.03000.140.40889	37.03000	140.40889	2002	23	PC橋	21.0	8.0	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	主桁に遊離石灰、下部構造にひびわれが確認された。損傷は軽微であるが、予防保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	II	-	I	II	II	II	漏水・遊離石灰	-	-	ひびわれ、漏水・滞水	変色・劣化	ひびわれ、遊離石灰、舗装の異常			
1.546	唐沢橋	棚倉・鮫川線	37.02889.140.40722	37.02889	140.40722	1965	60	RC橋	3.7	7.5	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	床版に遊離石灰（錆汁混入）が確認された。また、下部構造において補修材が損傷しひびわれが生じているのが確認された。局所的であるため、予防保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離石灰	その他、補修材の損傷、漏水	-	-	剥離、遊離石灰、舗装の異常等		
1.547	上志宝橋	棚倉・鮫川線	37.03611.140.38694	37.03611	140.38694	1980	45	鋼橋	20.0	10.5	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	II	R1	III	床版、下部構造、支承部、地盤、縁石、舗装は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	I	II	II	II	III	-	-	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ、剥離・鉄筋露出	うき、ひびわれ、漏水・遊離石灰	うき、欠損、腐食	ひびわれ、漏水・遊離石灰、変形、欠損、舗装のひびわれ			
1.548	鹿ノ子橋	棚倉・鮫川線	37.03903.140.38379	37.03903	140.38379	1975	50	PC橋	21.6	8.8	1	棚倉土木事務所	鉄道	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H28	II	R2	III	背面土の沈下が原因と推定される路面の凹凸が確認された。最大段差量は27mmを超えることから通行者に影響を与える恐れがあるため、パッチング工法や段差すり付け工法による段差の解消が必要である。	-	-	-	-	-	III	-	-	-	-	-	-	-	路面の凹凸	
1.549	花園歩道橋	棚倉・鮫川線	37.03749.140.38138	37.03749	140.38138	2000	25	PC橋	15.7	3.8	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	床版に漏水・遊離石灰が確認された。遊離石灰に錆汁は混じっておらず、現時点で構造性への影響は少ないと推定される。予防保全の観点から橋面防水工による桁下への漏水対策を行うことが望ましい。	I	-	II	II	I	III	-	-	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	-	-	路面の凹凸		
1.550	入野橋	棚倉・鮫川線	37.03806.140.37917	37.03806	140.37917	1984	41	PC橋	13.6	12.0	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	主桁にうき及び欠損、床版に遊離石灰が確認された。また、下部構造にひびわれ、遊離石灰が確認された。予防保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが必要である。	II	-	II	II	II	II	うき、変形、欠損	-	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ、遊離石灰、欠損	変色・劣化	変色・劣化、変形、欠損等		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果											全景写真										
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																		
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類									
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部		その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他			
1.551	小田倉橋	増見・小田倉線	37.12664,140.16004	37.12664	140.16004	2001	24	PC橋	34.2	11.0	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・水道管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	桁にひびわれが生じているため、状況に応じて補修実施が望ましい。また、舗装の異常や凹凸が見られるため、維持工事による対応が望ましい。	II	II	II	II	I	II	ひびわれ	ひびわれ	床版ひびわれ、遊離石灰	ひびわれ	-	防食機能の劣化、鉄筋露出等				
1.552	茂助屋敷ボックスカルバート	増見・小田倉線	37.13700,140.15860	37.13700	140.15860	1983	42	その他	2.2	9.9	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
1.553	折口原橋	増見・小田倉線	37.13902,140.15816	37.13902	140.15816	1964	61	RC橋	2.1	11.4	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	III	R3	II	床版の豆板及び鉄筋露出等(下流側)は補修された。床版打継ぎ部の剥離や漏水・遊離石灰は状況に応じて補修実施が望ましい。	-	-	II	I	I	I	-	-	剥離、漏水・遊離石灰	-	-	-	-	-	-	
1.554	甲塚橋	増見・小田倉線	37.17137,140.17254	37.17137	140.17254	1986	39	PC橋	27.3	9.2	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	主桁にひびわれ及び遊離石灰が生じているほか、各部材に損傷が見られるため、状況に応じて補修実施が望ましい。	II	II	II	II	I	II	ひびわれ、遊離石灰	うき	漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	変形・欠損、舗装の異常				
1.555	開進橋	増見・小田倉線	37.18566,140.18583	37.18566	140.18583	1999	26	PC橋	10.3	9.2	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	下部工にひびわれが見られるが構造機能に支障のない程度である。防護柵や伸縮装置の損傷は状況に応じて補修実施が望ましい。	I	-	I	II	I	II	-	-	-	ひびわれ	-	剥離、ひびわれ、舗装の異常				
1.556	豊地橋	増見・小田倉線	37.18327,140.21500	37.18327	140.21500	1979	46	RC橋	10.0	9.2	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	水道管	○	-	-	-	-	H26	III	R1	II	主桁、横桁、床版、橋台の一部にひびわれ、うき、剥離、鉄筋露出、橋台に漏水跡が確認された。状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	II	II	II	II	II	II	ひびわれ、うき	剥離・鉄筋露出、うき、ひびわれ	ひびわれ	ひびわれ、漏水、うき	腐食	舗装の異常、防護柵の腐食、ポルトの欠損、路肩の土砂堆積、水道空気弁の漏水				
1.557	岩根橋	増見・小田倉線	37.15783,140.16082	37.15783	140.16082	1976	49	鋼橋	79.3	10.5	2	県南建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・水道管	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	排水型の伸縮装置により漏水および土砂落下が見られ、桁端部鋼材の腐食が進行している。伸縮装置の交換、桁端部の塗替えが望ましい。	II	I	II	II	II	III	腐食	-	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	腐食	腐食、土砂詰まり、剥離・鉄筋露出、遊間の異常、漏水・滞水、路面の凹凸、変形・欠損				
1.558	原中ボックスカルバート	増見・小田倉線	37.12020,140.15289	37.12020	140.15289	1983	42	その他	2.6	14.4	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
1.559	林下ボックスカルバート	増見・小田倉線	37.12944,140.159722	37.12944	140.15972	1983	42	その他	3.0	9.5	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
1.560	泉川橋	泉崎・石川線	37.15978,140.33645	37.15978	140.33645	1971	54	鋼橋	37.5	7.8	2	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	主桁、横桁、支承部に腐食が、床版に床版ひびわれが見られる。予防保全の観点から補修を行うことが望ましい。	II	II	II	II	II	II	腐食	腐食	床版ひびわれ	剥離・鉄筋露出	腐食	伸縮装置土砂詰まり					

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果											全景写真								
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部 その他		主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他		
1.561	榎富橋	泉崎・石川線	37.15482.140.30596	37.15482	140.30596	1985	40	PC橋	33.7	9.2	2	県南建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	主桁に鉄筋露出、床版に遊離石灰等が見られるほか、各部材に損傷が見られるため、状況に応じて補修実施が望ましい。	II	II	II	II	II	II	剥離・鉄筋露出	その他(鳥の糞)	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、うき	ひびわれ、漏水・遊離石灰	土砂詰まり	変形・欠損		
1.562	御城前ボックスカルバート	泉崎・石川線	37.15635.140.38003	37.15635	140.38003	1971	54	その他	2.5	7.5	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H27	III	R3	II	側壁(目地部)に漏水・遊離石灰が見られる。道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
1.563	赤坂橋	赤坂東野・塙線	36.96437.140.42950	36.96437	140.42950	2010	15	PC橋	32.9	11.3	2	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	III	地覆、舗装、アブドレンは予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	—	I	I	I	III	—	—	—	—	—	—	ひびわれ、漏水・遊離石灰、舗装のひびわれ、漏水、排水管の脱落	
1.564	彦次郎橋	赤坂東野・塙線	37.03161.140.43351	37.03161	140.43351	1977	48	RC橋	7.0	8.4	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	不明管	○	—	—	—	—	H26	II	R1	III	主桁、床版、下部構造、防護柵、地覆、舗装は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	III	II	II	I	III	剥離・鉄筋露出、うき	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	剥離	—	—	変形、剥離、鉄筋露出、漏水跡、舗装のひびわれ	
1.565	湯ノ下橋	赤坂東野・塙線	37.03671.140.51024	37.03671	140.51024	1960	65	RC橋	9.4	6.0	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	III	R1	III	横桁、床版、下部構造、防護柵、地覆、伸縮装置、排水管は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	III	II	II	II	III	II	腐食	剥離・鉄筋露出	剥離、うき、漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	うき、剥離・鉄筋露出、ひびわれ	腐食	変形、ひびわれ、うき、剥離		
1.566	田尻橋	赤坂東野・塙線	37.01000.140.49833	37.01000	140.49833	1977	48	RC橋	4.8	8.1	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	下部構造、防護柵、地覆は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	—	—	I	II	I	II	—	—	—	ひびわれ、漏水・遊離石灰	—	—	変形、剥離	
1.567	(仮)常世北野ボックスカルバート	赤坂東野・塙線	36.95917.140.42639	36.95917	140.42639	1973	52	その他	4.0	11.0	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	主桁に漏水・遊離石灰が確認された。道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	—	—	II	—	III	漏水・遊離石灰	—	—	定着部の異常	—	—	路面の凹凸	
1.568	菅ノ目橋	赤坂西野・石川線	37.07028.140.48556	37.07028	140.48556	1965	60	RC橋	4.0	8.1	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	○	—	—	H28	I	R3	II	床版に鉄筋露出、遊離石灰、ひびわれが確認された。局所的であるため、予防保全の観点から状況に応じて監視と対策を行うことが望ましい。	—	—	II	II	I	II	—	—	鉄筋露出、遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ、遊離石灰、漏水	—	—	鉄筋露出、舗装の異常等	
1.569	神田橋	石川・矢吹線	37.19063.140.39241	37.19063	140.39241	1962	63	その他	5.5	12.7	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H29	II	R4	II	主桁にひびわれ、床版に漏水・遊離石灰、橋台にひびわれ、橋面に舗装の異常が見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	—	II	II	I	II	ひびわれ	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ	—	—	舗装の異常	
1.570	明新ボックスカルバート	石川・矢吹線	37.18486.140.39991	37.18486	140.39991	1979	46	その他	2.4	12.6	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	○	—	—	H27	II	R3	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果													全景写真						
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定2巡目点検					変状の種類														
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																											
				主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																										
1.571	八幡町ボックスカルバート	石川・矢吹線	37.19578,140.33966	37.19578	140.33966	1998	27	その他	4.7	22.1	1	県南建設事務所	道路	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
1.572	矢の草橋	石井・大子線	36.89278,140.38750	36.89278	140.38750	1969	56	鋼橋	40.8	6.0	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	主桁や支保等の鋼部材に腐食が確認された。予防保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	II	I	I	II	II	II	腐食、防食機能の劣化	—	—	漏水・遊離石灰、漏水・滞水等	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化等			
1.573	奥田橋	石井・大子線	36.89056,140.37056	36.89056	140.37056	1991	34	PC橋	9.2	8.7	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	下部構造においてひびわれが確認された。局所的であるため、予防保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	I	—	I	II	I	II	—	—	—	ひびわれ、漏水・滞水	—	—	舗装の異常、土砂詰り		
1.574	茗荷橋	石井・大子線	36.88915,140.35458	36.88915	140.35458	1990	35	鋼橋	22.0	8.0	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	主桁、支保に腐食が確認された。また、床版に鉄筋露出、遊離石灰が確認された。局所的であるため、予防保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	II	I	II	II	II	II	腐食、防食機能の劣化	—	—	鉄筋露出、遊離石灰、床版ひびわれ	腐食、防食機能の劣化	腐食、路面の凹凸等			
1.575	堺橋	石井・大子線	36.88913,140.36139	36.88913	140.36139	1969	56	鋼橋	14.4	6.8	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	—	○	—	—	H28	III	R3	III	主桁や支保に板厚減少を伴う腐食が確認された。早期に監視や対策を行うことが必要である。	III	I	II	II	III	II	腐食、防食機能の劣化	—	—	鉄筋露出、遊離石灰、床版ひびわれ	腐食、防食機能の劣化	腐食、遊離石灰、欠損等		
1.576	南平橋	石井・大子線	36.88895,140.38679	36.88895	140.38679	1972	53	鋼橋	37.0	6.5	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	主桁や支保等の鋼部材に腐食が確認された。また、下部構造にひびわれが確認された。予防保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	II	I	I	II	II	II	腐食、防食機能の劣化	—	—	ひびわれ、漏水・滞水、土砂詰り	腐食、防食機能の劣化	腐食、舗装の異常、欠損等			
1.577	向橋	石井・大子線	36.90212,140.38636	36.90212	140.38636	1973	52	鋼橋	40.1	7.0	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	主桁や支保等の鋼部材に腐食が確認された。また、床版に鉄筋露出及び遊離石灰を伴うひびわれ、下部構造にひびわれが確認された。局所的であるが、予防保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	II	I	II	II	II	II	腐食、防食機能の劣化	—	—	鉄筋露出、遊離石灰、床版ひびわれ	腐食、防食機能の劣化	腐食、舗装の異常等			
1.578	松緑橋	石井・大子線	36.90500,140.40500	36.90500	140.40500	1997	28	PC橋	26.5	8.0	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	下部工にひびわれが確認された。また、防護柵の看板に欠損（紛失）が確認された。局所的であるが、予防保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	—	—	I	II	I	II	—	—	—	ひびわれ、その他、漏水・滞水	—	—	舗装の異常、変形、欠損等		
1.579	坂ノ下橋	石井・大子線	36.90611,140.40722	36.90611	140.40722	1980	45	RC橋	5.8	9.3	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	—	○	—	—	H28	I	R3	II	床版に漏水・遊離石灰、床版ひびわれが確認された。局所的であるため、予防保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	—	—	II	I	I	II	—	—	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	—	—	舗装の異常、変色、劣化等		
1.580	久慈川橋	石井・大子線	36.90694,140.41306	36.90694	140.41306	1964	61	PC橋	128.1	6.0	4	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	主桁、横桁、床版にひびわれ、剥離・鉄筋露出、遊離石灰が確認された。また、下部構造にひびわれ、剥離、遊離石灰が確認された。局所的であるが、予防保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	II	II	II	II	II	II	ひびわれ、剥離、遊離石灰等	ひびわれ、剥離、遊離石灰	遊離石灰、床版ひびわれ等	ひびわれ、剥離、遊離石灰等	腐食、防食機能の劣化、うき	ひびわれ、変色、劣化等			











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果													全景写真				
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部 その他	主桁	横桁	床版		下部 構造	支承部	その他	
1.581	紅葉橋	石井・大子線	36.89050.140.37056	36.89050	140.37056	1970	55	鋼橋	17.5	6.0	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	不明管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	主桁や支承等の鋼部材に腐食が確認された。また、主桁端部に遊間の異常が確認された。予防保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	II	I	I	II	II	II	腐食、遊間の異常等	-	-	漏水・滞水	腐食、防食機能の劣化	腐食、舗装の異常、欠損等	
1.582	大沢橋	石井・大子線	36.88921.140.35945	36.88921	140.35945	1960	65	RC橋	5.0	4.6	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	床版に剥離、遊離石灰、床版ひびわれが確認された。また、下部構造の剥離や舗装のひびわれ、排水管の腐食による断面欠損が確認された。局所的であるが、予防保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	鉄筋露出、遊離石灰、床版ひびわれ等	剥離・鉄筋露出、漏水・滞水	-	腐食、舗装の異常、欠損等	
1.583	不動橋	石井・大子線	36.90603.140.39803	36.90603	140.39803	1999	26	鋼橋	99.5	11.0	3	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	主桁及び横桁に板厚減少を伴う腐食が見られるため、早期の補修補強が必要である。	III	III	II	II	I	II	腐食	腐食	床版ひびわれ	ひびわれ	-	舗装の異常		
1.584	奥杉谷入橋	石井・大子線	36.90639.140.39528	36.90639	140.39528	1996	29	鋼橋	22.3	11.0	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	不明管	-	-	○	-	-	H28	I	R3	II	床版に遊離石灰が確認された。また、下部構造にひびわれ及び遊離石灰、防護柵の破損の変形、舗装の異常が確認された。局所的であるため、予防保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	I	I	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ、遊離石灰	-	変形・欠損、舗装の異常等	
1.585	松野ボックスカルバート	石井・大子線	36.89587.140.38759	36.89587	140.38759	1973	52	その他	2.0	10.5	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	主桁の継手部に段差(40mm)が確認された。地震動等によるものと推定される。現時点で当該損傷による構造的な影響やその他の損傷を助長することはないものと推定される。予防保全の観点から対策の実施が望ましい。	II	-	-	II	-	II	その他(段差)	-	-	漏水・遊離石灰、その他(土砂流出)	-	舗装の異常		
1.586	折橋	須賀川・矢吹線	37.17736.140.35541	37.17736	140.35541	1972	53	鋼橋	38.6	7.8	2	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	III	支承部の機能障害があり、早急に補修補強を行う必要がある。	II	II	II	II	III	II	腐食	腐食	床版ひびわれ	ひびわれ	支承部の機能障害	伸縮装置土砂詰まり		
1.587	白山橋	須賀川・矢吹線	37.20778.140.38528	37.20778	140.38528	1998	27	PC橋	48.8	12.6	3	県南建設事務所	道路	有	一般道	NTT通信管・水道管	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	主桁(中空床版下面)にひびわれ、橋脚にひびわれが見られる。速やかに補修補強を行う必要がある。	III	-	I	III	I	II	ひびわれ	-	-	ひびわれ	-	舗装の異常	
1.588	滝川橋	須賀川・矢吹線	37.17723.140.34134	37.17723	140.34134	1972	53	PC橋	33.8	7.3	2	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	III	主桁にひびわれ、床版に錆汁を伴う遊離石灰が確認される。道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期の対策が必要である。	III	-	III	II	I	II	ひびわれ	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	路面の凹凸		
1.589	大畑橋	須賀川・矢吹線	37.18818.140.37045	37.18818	140.37045	1978	47	RC橋	6.0	8.3	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	舗装の異常、土砂詰りが見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	床版ひびわれ、漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	土砂詰まり、舗装の異常	
1.590	鮎里橋	須賀川・矢吹線	37.21609.140.38617	37.21609	140.38617	1967	58	PC橋	10.5	6.8	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	主桁にひびわれ、床版に漏水・遊離石灰、橋台にひびわれ、橋面に舗装の異常が見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	-	II	II	I	II	ひびわれ	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	舗装の異常		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果													全景写真											
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目					法定2巡目点検																			
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																																
				主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																															
1.591	奥呂西ボックスカルバート	十日市・矢吹線	37.23642.140.17916	37.23642	140.17916	1983	42	その他	2.2	12.4	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H27	II	R3	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
1.592	舟戸ボックスカルバート	社田・浅川線	37.06625.140.33050	37.06625	140.33050	1993	32	その他	2.4	6.8	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H27	II	R3	II	側壁（目地部）に錆汁を伴った漏水・遊離石灰が見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
1.593	八幡2号橋	社田・浅川線	37.07108.140.30800	37.07108	140.30800	1970	55	RC橋	6.0	7.3	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	III	R5	III	補修工事が計画されている。特に防護柵の損傷が著しい。今回の点検で見直しを図り、対応することが望ましい。	III	-	-	II	I	III	漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出、漏水・滞水	-	-	-	-	-	-	-	-	変形・欠損	-	変形・欠損、剥離・鉄筋露出、路面の凹凸、舗装の異常			
1.594	八幡1号橋	社田・浅川線	37.07149.140.30639	37.07149	140.30639	1941	84	RC橋	2.6	11.4	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	III	橋台に著しい欠損が見られた。欠損が深いことから損傷の影響が広がる恐れがある。早期に断面修復による補修が望ましい。	II	-	-	III	I	III	剥離・鉄筋露出、漏水・滞水、変形・欠損	-	-	-	-	-	-	-	-	変形・欠損	-	剥離・鉄筋露出の異常、変形・欠損			
1.595	上久保田橋	社田・浅川線	37.07181.140.30400	37.07181	140.30400	1962	63	RC橋	3.5	8.3	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	-	-	○	H30	III	R5	III	補修工事が計画されている。特に橋台、防護柵の損傷が著しい。今回の点検で見直しを図り、対応することが望ましい。	II	-	-	III	I	III	剥離・鉄筋露出	-	-	-	-	-	-	-	-	変形・欠損	-	腐食、変形、欠損、舗装の異常、変形・欠損		
1.596	岩下橋	社田・浅川線	37.07446.140.28447	37.07446	140.28447	1980	45	鋼橋	62.1	11.0	2	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	大型車交通が多く、砂利等落下が多い。伸縮装置が排水型であるため、橋座に漏水、土砂堆積が見られる。伸縮装置の非排水化が望まれる。	II	II	II	II	II	III	防食機能の劣化	防食機能の劣化、腐食	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	腐食、変形・欠損	-	-	-	-	-	腐食、ひびわれ、変形・欠損、沈下・移動、傾斜、路面の凹凸、舗装の異常、漏水・滞水				
1.597	堀ノ内橋	社田・浅川線	37.06550.140.32340	37.06550	140.32340	1936	89	RC橋	2.7	10.1	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	主桁に鉄筋露出、下部構造にひびわれ、欠損の点が見られる。予防保全の観点から、断面修復等による補修が望ましい。	II	-	-	II	I	II	剥離・鉄筋露出	-	-	-	-	-	-	-	-	ひびわれ、変形・欠損	-	未設置、剥離・鉄筋露出、変形・欠損、舗装の異常			
1.598	一色橋	社田・浅川線	37.08041.140.39790	37.08041	140.39790	1948	77	RC橋	5.8	6.3	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	床版、下部構造、防護柵、舗装は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	-	-	-	-	-	-	-	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰、コンクリート補強材の損傷	-	変形、舗装のひびわれ	
1.599	滑川橋	山本不動線	36.99389.140.37694	36.99389	140.37694	1978	47	PC橋	9.1	7.7	1	棚倉土木事務所	その他	無	一般道	水道管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	橋台にひびわれ、鉄筋露出、うきを確認された。また、地覆の欠損、舗装の路面の凹凸、ひびわれが確認された。局所的であるため、予防保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	I	-	I	II	I	II	-	-	-	-	-	-	-	-	-	ひびわれ、鉄筋露出、うき	-	欠損、路面の凹凸、舗装の異常等		
1.600	平塩橋	山本不動線	36.98306.140.36361	36.98306	140.36361	1963	62	RC橋	5.2	7.3	1	棚倉土木事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	III	R1	II	下部構造、防護柵、地覆、舗装は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	I	II	I	II	-	-	-	-	-	-	-	-	-	漏水・遊離石灰	-	腐食、変形、欠損、剥離、舗装のひびわれ		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
				判定区分	変状の種類				所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																		
				健全性	健全性	主桁	横桁	床版														下部 構造	支保部	その他															
1.601	榎沢橋	山本不動線	36.97283.140.35992	36.97283	140.35992	1965	60	RC橋	4.5	7.0	1	棚倉土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	III	下部構造、防護柵、地覆、袖擁壁は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	—	—	III	II	I	III	—	—	漏水・遊離 石灰、剥離 ・鉄筋露出	漏水・遊離 石灰、剥離	—	変形、剥離、 路面の凹凸、舗装の ひびわれ、 漏水、石積 みの崩落		
1.602	五来橋	山本不動線	36.98694.140.36722	36.98694	140.36722	1997	28	PC橋	23.2	14.0	1	棚倉土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	床版に遊離石灰が確認された。また、下部構造のひびわれ及び遊離石灰、地覆のひびわれ、舗装のひびわれが確認された。局所的であるため、予防保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	I	—	II	II	I	II	—	—	漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 遊離石灰、 その他等	—	ひびわれ、 舗装の異常		
1.603	宮川橋	山本不動線	36.98122.140.36305	36.98122	140.36305	1965	60	RC橋	22.1	4.6	2	棚倉土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	III	主桁、横桁、床版、下部構造、防護柵、舗装、排水ます、排水管は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	II	II	II	I	III	ひびわれ、 剥離・鉄筋 露出、うき	剥離・鉄筋 露出	剥離・鉄筋 露出、漏水・ 遊離石灰	剥離・鉄筋 露出、洗堀	—	変形・欠 損、舗装の ひびわれ、 漏水、腐食		
1.604	夏梨子橋	伊王野・白河線	37.09913.140.22910	37.09913	140.22910	1974	51	PC橋	10.4	8.5	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・電力 管・水道管	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	間詰め床版に漏水・遊離石灰が見られるため、状況に応じて橋面防水等の対策実施が望ましい。	I	—	II	I	I	II	—	—	漏水・遊離 石灰	—	—	漏水・滞 水、腐食 等	
1.605	茂ヶ崎橋	伊王野・白河線	37.06119.140.23237	37.06119	140.23237	1975	50	PC橋	13.6	10.0	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	主桁にひびわれや鉄筋露出が生じているほか、床版に遊離石灰が生じるなど各部位に損傷が見られる。状況に応じて補修実施が望ましい。	II	—	II	II	I	II	ひびわれ、 鉄筋露出	—	漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 漏水・滞水	—	腐食、鉄筋 露出、舗装 の異常等		
1.606	白川橋	伊王野・白河線	33.05909.140.23304	37.05925	140.23292	1962	63	RC橋	21.0	6.3	2	県南建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・水道 管	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	主桁及び床版にひびわれ、支保に腐食やモルタルの欠損が見られるため、状況に応じて補修実施が望ましい。	II	I	II	II	II	II	ひびわれ、 漏水・滞水	—	床版ひびわ れ、漏水・ 滞水	ひびわれ、 漏水・滞水	腐食、モル タル欠損	変形、ひび われ、舗装 の異常	
1.607	岩崎橋	伊王野・白河線	37.05841.140.23364	37.05841	140.23364	1970	55	RC橋	2.5	10.2	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	床版に剥離・鉄筋露出が見られ、下部工に欠損や洗掘が見られるため、状況に応じて補修実施が望ましい。	—	—	II	II	I	II	—	—	剥離・鉄筋 露出	剥離、欠 損、洗堀	—	舗装の異常		
1.608	クルミ沢橋	伊王野・白河線	37.05528.140.23389	37.05528	140.23389	1973	52	RC橋	3.5	7.7	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	床版に剥離・鉄筋露出及び豆板が見られるため、予防保全の観点から補修実施が望ましい。	—	—	II	II	I	II	—	—	剥離・鉄筋 露出、その 他	剥離、ひび われ	—	鉄筋露出、 変形、舗装 の異常	
1.609	関ノ森橋	伊王野・白河線	37.05003.140.22940	37.05003	140.22940	1970	55	RC橋	2.3	6.5	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	床版に剥離・鉄筋露出、下部工にひびわれが見られるため、状況に応じて補修実施が望ましい。	—	—	II	II	I	II	—	—	剥離・鉄筋 露出	ひびわれ	—	舗装の異常		
1.610	九十九橋	伊王野・白河線	37.04678.140.22756	37.04678	140.22756	1971	54	RC橋	5.7	7.7	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	床版にひびわれ及び漏水・遊離石灰が見られるため、予防保全の観点から補修実施が望ましい。	—	—	II	II	II	II	—	—	床版ひびわ れ、漏水・ 遊離石灰	変形・欠損	変色・劣化	鉄筋露出、 舗装の異常	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目					法定2巡目点検												
				判定区分	変状の種類					所見																													
				主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																		
1.611	第一亀石橋	伊王野・白河線	37.08212.140.22438	37.08212	140.22438	1983	42	PC橋	7.9	9.2	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・電力管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	主要部材の損傷は比較的軽微である。その他部材の損傷は、状況に応じて補修実施が望ましい。	I	-	I	II	I	II	-	-	-	ひびわれ	-	変形、剥離、路面の凹凸	
1.612	関ノ里ボックスカルバート	伊王野・白河線	37.05340.140.23208	37.05340	140.23208	1990	35	その他	2.6	7.1	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	I	R3	I	主要部材には目立った損傷がなく、概ね健全である。河道部の堆積土砂は撤去することが望ましい。	-	-	I	I	-	II	-	-	-	-	ひびわれ、舗装の異常等		
1.613	白子橋	黒磯・棚倉線	36.98982.140.29149	36.98982	140.29149	1956	69	RC橋	5.0	6.7	1	棚倉土木事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	II	R1	III	床版、下部構造、防護柵、地覆は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	II	II	I	III	-	-	剥離・鉄筋露出、床版ひびわれ	剥離	-	変形・欠損、舗装のひびわれ、路面の凹凸	
1.614	西ノ沢橋	黒磯・棚倉線	36.99020.140.27849	36.99020	140.27849	1957	68	RC橋	4.0	6.0	1	棚倉土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	III	R3	I	前回点検の際に確認された損傷は補修されており、橋梁は健全な状態である。次回点検時には再劣化等がないか確かめる必要がある。	-	-	I	I	I	I	-	-	-	-	-	-	
1.615	下山橋	黒磯・棚倉線	37.00827.140.32444	37.00827	140.32444	1978	47	鋼橋	33.8	8.5	1	棚倉土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	遊間部からの土砂の流入が多く、支承および鋼部材の端部が土砂に埋もれている。これらの部材には腐食がみられ、さらに漏水により常に湿潤状態の環境にあるため今後損傷の進行が予想される。予防保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	II	II	II	II	II	II	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化	遊離石灰、床版ひびわれ	剥離、漏水、土砂詰り	腐食、土砂詰り	腐食、変形・欠損等	
1.616	日向橋	黒磯・棚倉線	37.02933.140.36885	37.02933	140.36885	1935	90	RC橋	4.2	9.8	1	棚倉土木事務所	その他	無	一般道	水道管	-	-	○	-	-	H28	III	R3	II	床版に遊離石灰が確認された。また、下部構造にひびわれ、剥離、遊離石灰が確認された。予防保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	遊離石灰、漏水	ひびわれ、剥離、遊離石灰等	-	ひびわれ、遊離石灰	
1.617	富岡橋	黒磯・棚倉線	37.02667.140.36023	37.02667	140.36023	1972	53	鋼橋	19.9	7.0	1	棚倉土木事務所	その他	無	一般道	水道管	○	-	-	-	-	H26	II	R1	III	主桁、横桁、床版、下部構造、支承部、防護柵、地覆、舗装、添架物は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	II	II	II	II	III	腐食	腐食	剥離、うき	漏水・遊離石灰、うき、ひびわれ	腐食	変形、うき、漏水・遊離石灰、ひびわれ、舗装のひびわれ、路面の凹凸、腐食、漏水	
1.618	動坂ボックスカルバート	黒磯・棚倉線	37.01497.140.34867	37.01497	140.34867	1986	39	その他	2.9	12.2	1	棚倉土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	III	橋台に剥離・鉄筋露出が見られた。被り不足によるものと推定される。顕著な損傷があり、腐食を生じた鉄筋が主鉄筋であることから、背面土庄に対する耐力の低下が懸念される。早期に補修を行う必要がある。	II	-	-	III	-	I	漏水・遊離石灰、うき、その他(目地欠損)	-	-	剥離・鉄筋露出	-	-		
1.619	蟹内橋	黒磯・棚倉線	37.00858.140.33196	37.00858	140.33196	1959	66	鋼橋	32.7	6.8	1	棚倉土木事務所	その他	無	一般道	水道管	-	-	-	-	○	H30	III	R5	II	近年、伸縮装置の漏水に関して補修がされているが、バックアップ材のズレによる漏水の影響が見られる。バックアップ材の交換が望ましい。	I	I	II	II	II	III	-	-	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	腐食	変形・欠損、路面の凹凸、舗装の異常、その他、漏水・滞水、腐食、ひびわれ、土砂詰り	
1.620	高松橋	黒磯・棚倉線	37.00466.140.31997	37.00466	140.31997	1976	49	鋼橋	34.8	8.0	1	棚倉土木事務所	その他	無	一般道	水道管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	II	I	II	II	II	II	腐食、防食機能の劣化	-	遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ、遊離石灰等	腐食、ひびわれ等	路面の凹凸、舗装の異常等	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果											全景写真						
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部 その他	主桁		横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	
1.621	西平橋	黒磯・棚倉線	36.99485.140.30538	36.99485	140.30538	1981	44	その他	81.5	8.5	3	棚倉土木事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	H26	III	R1	III	主桁、支保部、伸縮装置は早期に措置を講ずることが望ましい。床版、下部構造、防護柵、地覆、舗装、排水管は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	III	I	II	II	III	III	腐食	-	漏水・遊離 石灰、床版 ひびわれ、 剥離・鉄筋 露出	剥離・鉄筋 露出、ひび われ、剥離 石灰	腐食、支保 部の機能障 害、土砂詰 まり	腐食、変 形・欠損、 ひびわれ、 漏水、ポッ トホール、 舗装のひび われ		
1.622	白子1号橋	黒磯・棚倉線	36.98842.140.29840	36.98842	140.29840	1984	41	鋼橋	23.0	8.0	1	棚倉土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	遊間部からの土砂の流入が多く、一部の支保部や鋼材の端部が土砂に埋もれている。これらの部材には腐食がみられ、さらに漏水により常に湿潤状態の環境にあるため今後損傷の進行が予想される。予防保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	II	II	II	II	II	III	腐食、防食 機能の劣化	腐食、防食 機能の劣化	遊離石灰、 床版ひびわ れ	ひびわれ、 剥離、遊離 石灰等	腐食、防食 機能の劣化 等	腐食、欠損 等		
1.623	白子2号橋	黒磯・棚倉線	36.98886.140.29893	36.98886	140.29893	1984	41	鋼橋	27.7	8.0	1	棚倉土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	支保部に腐食が見られ、伸縮装置からの漏水や土砂の流入により劣化の進行が促進されている。予防保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	II	I	I	II	II	II	腐食、防食 機能の劣化	-	-	ひびわれ、 遊離石灰等	腐食、ゆる み等	舗装の異 常、欠損等		
1.624	戸中橋	黒磯・棚倉線	36.98976.140.29143	36.98976	140.29143	1981	44	鋼橋	28.3	8.5	1	棚倉土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	主桁の端部及び支保部に板厚減少を伴う腐食が確認された。伸縮装置からの漏水や土砂の流入により劣化の進行が促進されている。予防保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	II	I	II	II	II	III	腐食、防食 機能の劣化	-	遊離石灰、 床版ひびわ れ等	ひびわれ、 遊離石灰、 漏水等	腐食、防食 機能の劣化	腐食、変 形・欠損等		
1.625	川前橋	黒磯・棚倉線	36.99139.140.28028	36.99139	140.28028	1956	69	RC橋	4.5	7.0	1	棚倉土木事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	床版、下部構造、防護柵、地覆、舗装は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離 石灰、床版 ひびわれ、 剥離、うき	剥離	-	変形、ひび われ、舗装 のひびわれ		
1.626	厨川橋	黒磯・棚倉線	36.98765.140.27222	36.98765	140.27222	1957	68	RC橋	4.5	7.0	1	棚倉土木事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	H26	III	R1	II	床版、下部構造、地覆、舗装は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離 石灰	剥離、漏 水・遊離石 灰	-	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰、剥離 舗装のひび われ		
1.627	背戸の沢橋	黒磯・棚倉線	36.98862.140.27419	36.98862	140.27419	1989	36	RC橋	4.6	7.2	1	棚倉土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H28	I	R3	II	床版、下部構造にひびわれが確認された。局所的であるため、予防保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	床版ひびわ れ	ひびわれ、 漏水・滞水	-	ひびわれ、 舗装の異常 等		
1.628	富岡橋側道橋	黒磯・棚倉線	37.02677.140.36020	37.02677	140.36020	1989	36	鋼橋	21.5	3.3	1	棚倉土木事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	III	床版、下部構造、舗装は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	I	II	II	I	III	-	-	剥離、漏 水・遊離石 灰	漏水・遊離 石灰、剥離	-	舗装のひび われ、漏水		
1.629	岡ノ内橋	黒磯・棚倉線	37.01248.140.34317	37.01248	140.34317	2000	25	鋼橋	53.8	12.0	2	棚倉土木事務所	その他	無	一般道	水道管	-	-	-	-	○	H30	III	R5	II	舗装の劣化、張出床版の漏水は、予防措置が考えられる。また、耐蝕性鋼材にスラブドレーン排水の影響があるため、排水管の設置が望まれる。	I	I	II	II	II	II	-	-	漏水・遊離 石灰、床版 ひびわれ	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	うき、変 形・欠損	ひびわれ、 舗装の異 常、漏水・ 滞水、変 形・欠損	
1.630	松草平橋	黒磯・棚倉線	37.01266.140.34325	37.01266	140.34325	2003	22	鋼橋	53.8	10.1	2	棚倉土木事務所	その他	無	一般道	水道管	-	-	○	-	H28	II	R3	II	スラブドレーンの欠損による流束不良が見られ、周辺の耐蝕性鋼材の主桁、横桁に層状の剥離が見られる。予防保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	II	II	II	II	II	II	腐食、防食 機能の劣化 等	腐食、防食 機能の劣化	遊離石灰、 床版ひびわ れ	ひびわれ、 漏水	うき	ひびわれ、 舗装の異常 等		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果										全景写真								
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占有物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	
1.631	干泥橋	高萩・瑛線	36.88806.140.47833	36.88806	140.47833	1967	58	RC橋	5.0	12.8	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	III	R4	II	橋台に変形・欠損が見られるため、状況に応じて補修を行う必要がある。	—	—	I	II	I	II	—	—	—	変形・欠損	—	舗装の異常		
1.632	萬年橋	高萩・瑛線	36.91522.140.45553	36.91522	140.45553	1988	37	鋼橋	39.7	8.0	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	主桁、支保に腐食が橋面にひびわれと路面の凹凸が見られる。予防保全の観点から補修を行うことが望ましい。	II	II	II	II	II	II	II	腐食 防食 機能の劣化	腐食 防食 機能の劣化	床版ひびわれ	ひびわれ、 漏水・滞水	腐食 防食 機能の劣化	舗装 舗装 の異常 路面 の凹凸	
1.633	川上橋	高萩・瑛線	36.92853.140.44484	36.92853	140.44484	1971	54	鋼橋	52.3	6.5	2	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	主桁、支保に部分的な腐食が見られる。予防保全の観点から補修が望ましい。	II	II	II	II	II	II	腐食	F11Tホルト 使用	床版ひびわれ	漏水・遊離 石灰	腐食、モル タル欠損	伸縮装置、 遊間の異常		
1.634	不動橋	高萩・瑛線	36.89723.140.46937	36.89723	140.46937	1956	69	RC橋	4.5	5.0	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	III	R4	II	ひびわれが見られる。状況に応じて補修を行う必要がある。	—	—	I	II	I	II	—	—	—	漏水・遊離 石灰	—	ひびわれ		
1.635	大久保橋	高萩・瑛線	36.91503.140.45581	36.91503	140.45581	1987	38	鋼橋	25.0	7.0	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	主桁、横桁、支保に防食機能の劣化と腐食。床版にひびわれが見られる。予防保全の観点から補修することが望ましい。	II	II	II	II	II	II	腐食 防食 機能の劣化	防食機能の劣化	床版ひびわれ	漏水・滞水	腐食	路面の凹凸		
1.636	羅安橋	高萩・瑛線	36.90778.140.46139	36.90778	140.46139	1960	65	RC橋	10.2	5.2	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	路肩の土砂堆積は、定期的な清掃が望ましい。	II	I	II	II	—	II	うき	—	—	漏水・遊離 石灰 床版 ひびわれ	ひびわれ	—	土砂詰まり	
1.637	湯川橋	高萩・瑛線	36.90411.140.46235	36.90411	140.46235	1967	58	鋼橋	19.8	6.5	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	—	○	—	H29	II	R4	III	橋面に路面の凹凸が見られるため、早期に措置を講ずべき状態である。	III	II	III	III	II	II	腐食 防食 機能の劣化	腐食 防食 機能の劣化	剥離・鉄筋 露出	剥離・鉄筋 露出	腐食、モル タル欠損	舗装 路面 の凹凸	
1.638	湯岐橋	高萩・瑛線	36.89128.140.47497	36.89128	140.47497	1956	69	RC橋	5.9	9.2	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	III	R4	II	床版及び橋台に漏水・遊離石灰が見られる。状況に応じて早めに対策が必要である。	—	—	II	II	I	II	—	—	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰	—	舗装の異常		
1.639	林道菅野谷地第2号橋	高萩・瑛線	36.88056.140.56556	36.88056	140.56556	1981	44	RC橋	7.3	4.8	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	床版に漏水・遊離石灰、橋面に舗装の土砂詰りが見られる。維持工事で除去・清掃が望ましい。	I	—	II	I	I	II	—	—	漏水・遊離 石灰	—	—	土砂詰まり 変形・欠損		
1.640	長久木ボックスカルバート	高萩・瑛線	36.88722.140.53056	36.88722	140.53056	1978	47	その他	7.6	13.9	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	主桁にかぶり不足による鉄筋露出が確認された。現時点で腐食程度は軽微である。構造体への影響は少ないものと推定されるが、予防保全の観点から断面修復工の実施が望ましい。	II	—	—	II	—	II	剥離・鉄筋 露出	—	—	ひびわれ	—	舗装の異常		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真									
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類								
																											主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他		
1.641	大正橋	高萩・久田野停車場線	37.12518,140.27691	37.12518	140.27691	1974	51	PC橋	150.0	9.3	5	県南建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・電力管	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	主桁腹部にシース管に沿ったひびわれ及び遊離石灰が見られる。また、支保本体に亀裂及び腐食が見られるため、早期の補修補強が必要。	III	II	II	III	III	II	ひびわれ、漏水・遊離石灰、うき	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	ひびわれ	亀裂、腐食	防護柵（腐食）		
1.642	西町橋	高萩・久田野停車場線	37.08823,140.26790	37.08823	140.26790	1986	39	鋼橋	25.1	9.2	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H30	II	R5	II	近年に補修工事がされており、概ね健全な状態である。部分的な損傷に対し、予防措置が望ましい。	I	I	I	II	I	III	-	-	-	ひびわれ	-	変形・欠損、腐食、漏水・遊離石灰、ひびわれ、路面の凹凸、舗装の異常、ゆるみ・脱落、土砂詰まり		
1.643	西町橋歩道橋	高萩・久田野停車場線	37.08829,140.26775	37.08829	140.26775	1986	39	鋼橋	24.6	4.8	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H29	II	R4	II	主桁、横桁に腐食、防食機能の劣化が見られる。予防保全の観点から補修をすることが望ましい。	II	II	II	II	II	II	腐食 防食機能の劣化	防食機能の劣化	床版ひびわれ	土砂詰まり	腐食 変形、欠損	路面の凹凸		
1.644	大岡ボックスカルバート	高萩・久田野停車場線	37.09282,140.27442	37.09282	140.27442	1980	45	その他	3.0	14.5	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H27	II	R3	III	頂版（目地部）に漏水・遊離石灰が見られる。道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
1.645	柿の内橋	郡山・矢吹線	37.22053,140.31652	37.22053	140.31652	1986	39	鋼橋	42.7	11.0	2	県南建設事務所	その他	無	一般道	水道管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	III	支保のボルトが脱落しているほか、防護柵に腐食及び変形が生じているため、早期の補修が必要である。	II	II	II	II	III	III	腐食、防食機能の劣化	防食機能の劣化	床版ひびわれ	ひびわれ	ゆるみ・脱落	腐食、防食機能の劣化、変形、欠損		
1.646	金堀橋ボックスカルバート	郡山・矢吹線	37.23287,140.30781	37.23287	140.30781	1966	59	その他	3.6	18.7	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	○	-	-	H27	II	R3	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
1.647	月山橋	久田野停車場線	37.13690,140.25637	37.13690	140.25637	1986	39	PC橋	29.8	11.0	2	県南建設事務所	その他	有	一般道	不明管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	主要部材に剥離・鉄筋露出やひびわれ等の損傷が生じているため、予防保全の観点から補修実施が望ましい。	II	II	II	II	I	II	剥離・鉄筋露出	定着部の異常	漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	防食機能の劣化、変形、欠損等		
1.648	久田野大橋	久田野停車場線	37.13527,140.25757	37.13527	140.25757	1986	39	PC橋	214.5	10.8	12	県南建設事務所	鉄道・道路	有	一般道	水道管	-	○	-	-	-	H28	II	R2	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	II	II	II	II	II	III	剥離・鉄筋露出	ひびわれ	ひびわれ	ひびわれ	支保の機能障害	変形・欠損、腐食、防食機能の劣化		
1.649	久田野橋	久田野停車場線	37.13622,140.25903	37.13622	140.25903	1984	41	PC橋	27.0	11.0	2	県南建設事務所	その他	有	一般道	不明管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	主要部材に漏水・遊離石灰やひびわれ等の損傷が生じているため、予防保全の観点から補修実施が望ましい。	II	I	II	II	I	II	変形、欠損	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	腐食、変形、劣化等		
1.650	岩崎橋	久田野停車場線	37.14147,140.24191	37.14147	140.24191	1982	43	PC橋	12.3	11.3	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	主要部材の損傷は比較的軽微である。橋面に舗装のひびわれや路面の凹凸が見られるため、維持工事による対応が望ましい。	I	-	II	II	II	II	-	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ	変色、劣化	ひびわれ、舗装の異常		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	
1.651	池ノ下ボックスカルバート	久田野停車場線	37.13880.140.25454	37.13880	140.25454	1993	32	その他	2.5	7.5	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	ボックスカルバートの部材接合部にうき、剥離、漏水・遊離石灰が生じている。状況に応じて補修実施が望ましい。	-	-	II	II	-	I	-	-	うき、剥離、遊離石灰	ひびわれ、剥離	-	-		
1.652	大川内橋	釜子・金山線	37.06683.140.30432	37.06683	140.30432	1973	52	PC橋	4.9	7.6	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	I	主要部材は概ね健全な状態であった。その他部材の損傷に対し、予防措置が望ましい。	I	-	I	I	I	III	-	-	-	-	-	-	防食機能の劣化、ひびわれ、路面の凹凸、舗装の異常	
1.653	宮村橋	釜子・金山線	37.07519.140.30622	37.07519	140.30622	1973	52	RC橋	6.5	8.1	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	床版に床版ひびわれ、橋台にひびわれ、橋面に舗装の異常が見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	床版ひびわれ	ひびわれ	-	舗装の異常		
1.654	形見ボックスカルバート	釜子・金山線	37.09385.140.32126	37.09385	140.32126	1975	50	その他	3.6	9.0	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	ボックスカルバート内面にひびわれや剥離、鉄筋露出が生じている。状況に応じて補修実施が望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	床版ひびわれ、剥離	剥離・鉄筋露出	-	舗装の異常		
1.655	横川橋	釜子・金山線	37.07472.140.31444	37.06987	140.30541	1963	62	PC橋	45.0	6.8	3	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	主桁、床版にひびわれ、橋面に路面の凹凸が見られる。予防保全の観点から補修を行うことが望ましい。	II	I	II	II	II	II	ひびわれ	-	床版ひびわれ	ひびわれ	腐食	伸縮装置土砂詰まり		
1.656	蛇坂橋	下関河内・小生瀬線	36.84061.140.42667	36.84061	140.42667	1960	65	RC橋	4.0	4.2	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	橋台に変形・欠損、漏水・遊離石灰が橋面に路面の凹凸と防護柵に防食機能の劣化が見られる。状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	-	-	I	II	I	II	-	-	-	変形・欠損漏水・遊離石灰	-	路面の凹凸防食機能の劣化		
1.657	檜山橋	下関河内・小生瀬線	36.82650.140.42738	36.82650	140.42738	1972	53	鋼橋	28.6	6.0	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	床版にひびわれ、橋台に変形欠損、漏水、遊離石灰が舗装にひびわれが見られる。予防保全の観点から補修を行うことが望ましい。	II	II	II	II	II	II	腐食 防食機能の劣化	防食機能の劣化	剥離・鉄筋露出床版ひびわれ	ひびわれ変形・欠損漏水・遊離石灰	腐食	舗装の異常	
1.658	鶴沢橋ボックスカルバート	下関河内・小生瀬線	36.86222.140.42750	36.82715	140.42755	1972	53	その他	2.0	22.0	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	床版、橋台にひびわれ、漏水・遊離石灰が見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	ひびわれ漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	-	防護柵防食機能の劣化		
1.659	上橋場橋	国道349号	36.92135.140.54318	36.92135	140.54318	1985	40	PC橋	13.4	11.5	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	床版に遊離石灰、橋台にひびわれがある。路面の凹凸、路肩の堆積土砂は、維持工事による対応が望ましい。	I	-	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	路面の凹凸土砂詰まり		
1.660	南田代1号橋	国道349号	36.90167.140.51111	36.90167	140.51111	1962	63	RC橋	4.6	4.0	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	床版補強鋼板に腐食が発生している。状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	補修・補強材の損傷	変形・欠損	-	防食機能の劣化		











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
				判定区分	変状の種類		所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																				
				健全性	健全性	主桁														横桁	床版	下部 構造	支保部	その他															
1.661	戸草橋	国道349号	36.99861,140.54417	36.99861	140.54417	1970	55	RC橋	4.0	6.8	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	III	R3	II	下部構造に遊離石灰、欠損が確認された。局所的であるため、予防保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	-	-	I	II	I	II	-	-	-	遊離石灰、漏水、欠損	-	変形・欠損等		
1.662	中山橋	国道349号	36.85801,140.42933	36.85801	140.42933	1961	64	RC橋	5.0	12.5	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	III	頂版、側壁は早期に措置を講ずることが望ましい。地覆、舗装は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	III	III	-	II	-	-	-	目地材の脱落、ひびわれ、漏水・遊離石灰、遊離石灰	-	ひびわれ、漏水・遊離石灰、舗装のひびわれ		
1.663	日向内橋	国道349号	36.87056,140.44389	36.87056	140.44389	1976	49	PC橋	8.4	8.7	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	床版に漏水・遊離石灰、橋面に土砂詰まりが見られる。状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	I	-	II	II	II	II	-	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ	変形・欠損	土砂詰まり	
1.664	新片貝橋	国道349号	36.88972,140.50111	36.88972	140.50111	1995	30	PC橋	16.8	11.0	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	床版、PC定着部に遊離石灰、橋台にひび割れ、舗装に路面の凹凸と土砂詰まりが見られる。予防保全の観点から補修をすることが望ましい。	I	II	II	II	I	II	-	PC定着部ひびわれ	漏水・遊離石灰、漏水・滞水	ひびわれ	-	路面の凹凸		
1.665	川岐橋	国道349号	36.88014,140.46489	36.88014	140.46489	1958	67	RC橋	5.0	4.7	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	III	床版に剥離・鉄筋露出、補強鋼板に腐食や板厚膨張が見られる。速やかに補修を行う必要がある。	-	-	III	II	I	II	-	-	剥離・鉄筋露出、補修・補強材の損傷	漏水・滞水	-	舗装の異常		
1.666	押籠橋	国道349号	36.87417,140.45194	36.87417	140.45194	1955	70	RC橋	3.6	5.8	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	-	○	-	H29	III	R4	II	床版に剥離、うきが見られるため状況に応じて早めに対策が必要である。	-	-	II	II	I	II	-	-	剥離、うき	漏水・滞水	-	舗装の異常	
1.667	清水内橋	国道349号	36.87000,140.43861	36.87000	140.43861	1976	49	PC橋	5.3	9.1	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	主桁、橋台にひびわれ、床版に遊離石灰が見られる。予防保全の観点から補修を行うことが望ましい。	II	-	II	II	I	II	ひびわれ 変形・欠損	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	舗装の異常	
1.668	中坪ボックスカルバート	国道349号	36.86222,140.42694	36.86222	140.42694	1999	26	その他	3.4	16.5	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	橋台01にかぶり不足による鉄筋露出が確認された。鉄筋の腐食は軽微であり、構造性への影響は少ないものと推定されるが、予防保全の観点から断面修復工の実施が望ましい。	II	-	-	II	-	II	ひびわれ	-	剥離・鉄筋露出	-	ひびわれ、漏水・遊離石灰			
1.669	上沢ボックスカルバート	国道349号	36.85415,140.43017	36.85415	140.43017	1999	26	その他	3.5	16.5	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	床版、橋台に漏水・遊離石灰が見られる。舗装は凸凹・亀甲ひびわれが見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	-	路面の凸凹		
1.670	古宿橋	国道349号	36.83850,140.44549	36.83850	140.44549	1955	70	RC橋	6.0	7.2	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	床版排水口部に剥離・鉄筋露出、地覆にひびわれが見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	剥離・鉄筋露出	漏水・滞水	-	地覆ひびわれ	

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	点検計画					点検結果										全景写真																			
																	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目					法定2巡目点検																								
																	点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																								
																						主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他																	
1,671	寄藤橋	国道349号	36.83726,140.44860	36.83726	140.44860	1963	62	その他	5.8	5.7	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	I	R4	II	橋台にひびわれが見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	I	II	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-								
1,672	折屋橋	国道349号	36.82472,140.45828	36.82472	140.45828	1922	103	その他	2.8	6.8	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	床版、橋台に漏水・遊離石灰が見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	II	II	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
1,673	明神橋1号ボックスカルバート	国道349号	36.79968,140.47322	36.79968	140.47322	2001	24	その他	4.6	12.1	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	主桁にひびわれが確認された。軽度な損傷であり、現時点では構造性への影響は少ないと推定されるが、予防保全の観点からひびわれ注入工法等による補修の実施が望ましい。	II	-	-	II	-	III	ひびわれ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	路面の凹凸					
1,674	鬼越橋ボックスカルバート	国道349号	37.07250,140.51417	37.07250	140.51417	2000	25	その他	4.6	10.0	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	床版に漏水・遊離石灰が見られる。錆汁が見られず、現時点で内部鋼材への影響はないものと推定されるが、予防保全の観点から漏水に対して対策工の実施が望ましい。	II	-	-	II	-	II	漏水・遊離石灰	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	舗装の異常					
1,675	馬場橋	国道349号	37.06710,140.51106	37.06710	140.51106	1982	43	RC橋	20.7	7.5	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	床版に漏水・遊離石灰、床版ひびわれが見られる。予防保全の観点から補修を行うことが望ましい。	I	I	II	II	I	II	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	防護柵 変形・欠損					
1,676	木戸沢橋	国道349号	37.02056,140.52917	37.02056	140.52917	1975	50	RC橋	4.5	9.9	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	保線の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	鉄筋露出、欠損、劣化等					
1,677	五升蒔ボックスカルバート	国道349号	36.89017,140.49855	36.89017	140.49855	1979	46	その他	2.9	14.0	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	主桁に漏水・遊離石灰が確認された。目地部より折出しており、錆汁は見られなかった。予防保全の観点から漏水に対して対策工の実施が望ましい。	II	-	-	II	-	II	漏水・遊離石灰	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	変形・欠損			
1,678	蒲谷地橋	国道349号	36.95759,140.54019	36.95759	140.54019	1990	35	RC橋	17.2	10.0	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	床版に遊離石灰、鉄筋露出、横桁に鉄筋露出、うきが、舗装に土砂詰まりが見られる。予防保全の観点から補修をすることが望ましい。	II	II	II	II	I	II	ひびわれ	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	土砂詰まり	
1,679	榎平橋	国道349号	36.92583,140.54222	36.92583	140.54222	1983	42	PC橋	9.2	10.9	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	主桁に欠損、床版に漏水・遊離石灰、橋面に土砂詰まりが見られる。状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	II	-	II	II	I	II	変形・欠損	-	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	土砂詰まり		
1,680	橋場橋	国道349号	36.92592,140.54233	36.92592	140.54233	1985	40	PC橋	12.8	11.0	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	橋台にひびわれがある。路肩の堆積土砂は、維持工事等による対応が望ましい。	I	-	I	II	I	II	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	舗装の異常、土砂詰まり		











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真									
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定2巡目点検					変状の種類													
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																				
				判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分																				
1.681	小沼橋	国道349号	36.92142.140.53001	36.92142	140.53001	1972	53	RC橋	3.5	5.5	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	床版に補修・補強材の損傷、橋面にひびわれが見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	II	I	I	II	-	-	補修・補強材の損傷	-	-	防食機能の劣化 舗装の異常			
1.682	滝ノ入橋	国道349号	36.91833.140.53250	36.91833	140.53250	1990	35	PC橋	21.0	8.7	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	床版に遊離石灰、床版ひびわれが橋台に漏水・滞水変形・欠損が見られる。予防保全の観点から補修をすることが望ましい。	I	I	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離石灰 床版ひびわれ	漏水・滞水変形・欠損	-	路面の凹凸 土砂詰まり			
1.683	南田代2号橋	国道349号	36.90167.140.50778	36.90167	140.50778	1961	64	RC橋	5.0	4.1	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	床版補強鋼板に腐食が発生している。状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	補修・補強材の損傷	変形・欠損	-	剥離・鉄筋露出			
1.684	南田代3号橋	国道349号	36.90213.140.50428	36.90213	140.50428	1961	64	RC橋	5.7	4.0	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	防護柵基礎部に変形・欠損、剥離・鉄筋露出が見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	補修・補強材の損傷	変形・欠損	-	変形・欠損			
1.685	南田代コルゲートカルバート	国道349号	36.90113.140.50377	36.90113	140.50377	1970	55	その他	4.0	6.6	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	橋台02にひびわれが確認された。漏水も生じておらず、内部鋼材の腐食等も生じていないものと推定される。予防保全の観点からひびわれ充填工法による補修の実施が望ましい。	II	-	-	II	-	II	-	-	ひびわれ	-	ひびわれ				
1.686	木戸場ボックスカルバート2	国道349号	36.89056.140.50472	36.89056	140.50472	1972	53	その他	2.4	6.1	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	主桁に剥離・鉄筋露出が確認された。被り不足によるものと推定される。局所的な損傷のため、構造性への影響は少ないと推定されるが、予防保全の観点から断面修復工の実施が望ましい。	II	-	-	II	-	II	-	-	剥離・鉄筋露出、変形・欠損	-	剥離・鉄筋露出	-	亀裂		
1.687	木戸場ボックスカルバート1	国道349号	36.89028.140.50417	36.89028	140.50417	1972	53	その他	2.6	7.0	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	橋台01に剥離・鉄筋露出が確認された。局所的な損傷であり、軽度であるが、予防保全の観点から断面修復工の実施が望ましい。	II	-	-	II	-	III	-	-	剥離・鉄筋露出、その他(豆板)	-	剥離・鉄筋露出	-	路面の凹凸		
1.688	追立ボックスカルバート	国道349号	36.89111.140.50639	36.89111	140.50639	1972	53	その他	2.7	8.0	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	主桁にかぶり不足による鉄筋露出が確認された。腐食程度としては表面的であり、軽度であるが、予防保全の観点から断面修復工による補修の実施が望ましい。	II	-	-	II	-	II	-	-	剥離・鉄筋露出	-	ひびわれ	-	変形・欠損、舗装の異常		
1.689	新滝川橋	国道349号	36.81576.140.46262	36.81576	140.46262	2003	22	PC橋	20.0	12.0	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	橋面に舗装のひびわれと路面の凹凸が見られる。維持工事等による対応が望ましい。	I	I	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離石灰	漏水・滞水ひびわれ	-	舗装 路面の凹凸			
1.690	2号ボックスカルバート	国道349号	36.80565.140.46995	36.80565	140.46995	2001	24	その他	6.8	12.0	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	主桁にひびわれが確認された。橋軸直角のひびわれであることから曲げ応力によるものと推定される。過年度同様の損傷状況であり、現時点で構造性への影響は少ないと考えられるが、予防保全の観点からひびわれ注入工法等による補修の実施が望ましい。	II	-	-	II	-	II	-	-	ひびわれ	-	-	ひびわれ	-	変形・欠損	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																									
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																							
1,691	梅窪橋	国道349号	36.88686,140.47873	36.88686	140.47873	2000	25	PC橋	10.5	14.5	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	床版に床版ひびわれ、遊離石灰、橋台にひびわれ、漏水・滞水がある。路面の凹凸、路肩の堆積土砂は、維持工事等による対応が望ましい。	I	-	II	II	I	II	-	-	床版ひびわれ、遊離石灰	ひびわれ、漏水・滞水	-	路面の凹凸、土砂詰まり		
1,692	真坂川ボックスカルバート	国道349号	37.04361,140.50361	37.04361	140.50361	1991	34	その他	4.6	19.5	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	主桁に漏水・遊離石灰が確認された。目地部より析出しており、筋汁は確認されなかった。過年度と同様であり進行性は確認されなかったが、予防保全の観点から漏水に対する対策の実施が望ましい。	II	-	-	II	-	III	漏水・遊離石灰	-	-	ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	路面の凹凸		
1,693	(仮)呼石ボックスカルバート	国道349号	36.94091,140.54283	36.94091	140.54283	1978	47	その他	2.0	17.0	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	III	R2	II	主桁01に漏水・遊離石灰が確認された。補修が確認されたが、補修箇所より漏水が生じており、わずかに遊離石灰の析出が見られた。状況に応じ、漏水への対策の実施が望ましい。	II	-	-	II	-	II	漏水・遊離石灰	-	-	ひびわれ	-	変形・欠損		
1,694	奇藤橋歩道橋	国道349号	36.83732,140.44871	36.83732	140.44871	1978	47	RC橋	3.0	7.0	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	橋台01に漏水・遊離石灰が確認された。比較的軽度な損傷であるが、予防保全の観点から漏水への対策の実施が望ましい。	II	-	-	II	-	III	漏水・遊離石灰	-	-	漏水・遊離石灰	-	路面の凹凸		
1,695	赤坂橋	国道349号	37.03722,140.50944	37.03722	140.50944	1998	27	PC橋	21.0	15.0	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	橋面に路肩の土砂堆積と路面の凹凸が見られる。維持工事による対応が望ましい。	I	I	I	II	I	II	-	-	-	漏水・滞水、ひびわれ	-	舗装、路面の凹凸		
1,696	大塚橋4号ボックスカルバート	国道349号	36.82000,140.45972	36.82000	140.45972	2001	24	その他	6.5	27.0	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	主桁01にひびわれ、漏水・遊離石灰が確認された。比較的軽度な損傷であるが、予防保全の観点から漏水への対策の実施が望ましい。	II	-	-	I	-	I	ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	-	-	-	-		
1,697	湯の田橋	国道349号	37.03389,140.50917	37.03389	140.50917	2003	22	PC橋	27.5	11.6	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	変形・欠損が見られる。予防保全の観点から補修をすることが望ましい。	I	I	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	漏水・滞水、変形・欠損	-	路面の凹凸、土砂詰まり		
1,698	渋川橋	国道294号	37.21003,140.25052	37.21003	140.25052	1967	58	RC橋	3.7	7.7	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	下部工にひびわれ及び漏水が見られるほか、防護柵未設置箇所があるため、状況に応じて対策実施が望ましい。	-	-	I	II	I	II	-	-	-	ひびわれ、漏水・滞水	-	その他(防護柵の未設置)	
1,699	増見橋	国道294号	37.19911,140.23665	37.19911	140.23665	1964	61	RC橋	2.4	22.0	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	床版及び下部工にひびわれが確認される。道路橋の機能に支障は生じていないが、状況に応じて補修する事が望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	ひびわれ	ひびわれ	-	漏水・遊離石灰	
1,700	松崎橋	国道294号	37.19450,140.22791	37.19450	140.22791	1933	92	RC橋	3.6	8.8	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	床版に剥離・鉄筋露出が見られるほか、下部工や地覆に損傷が見られるため、状況に応じて補修実施が望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	剥離・鉄筋露出	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、うき	-	変形・欠損	




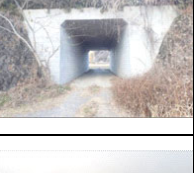





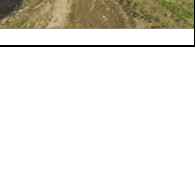
通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真									
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
				判定区分	変状の種類						所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																	
				健全性	健全性	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部														その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他										
1,701	外面橋	国道294号	37.18615, 140.22273	37.18615	140.22273	1979	46	PC橋	20.0	7.7	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・水道管	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	大型車交通が多いため、舗装端部の損傷の進行が見られる。段差防止のため、背面舗装の打替えが望ましい。	II	I	I	I	II	III	剥離・鉄筋露出、変形・欠損	-	-	-	腐食	防食機能の劣化、変形・欠損、路面の凹凸、舗装の異常、漏水・滞水、ひびわれ、土砂詰まり		
1,702	大谷地橋	国道294号	37.14927, 140.21778	37.14927	140.21778	1969	56	PC橋	11.8	8.4	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	橋台部にひびわれが見られる。状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	I	-	I	I	I	II	-	-	-	-	ひびわれ			
1,703	南湖橋	国道294号	37.12437, 140.20409	37.12437	140.20409	1999	26	PC橋	15.7	12.8	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	床版に遊離石灰、下部工にひびわれが確認される。道路橋の機能に支障は生じていないが、状況に応じて補修する事が望ましい。	I	-	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	舗装の異常			
1,704	浜橋	国道294号	37.10277, 140.19769	37.10277	140.19769	1967	58	その他	2.3	5.7	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	電力管	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	水路カルバートであることから影響は少ないが、目地材の変化による漏水が見られる。予防保全の観点から、目地材の補修が望ましい。	II	-	-	II	I	I	漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出、漏水・滞水、目地材の脱落	-	-	-	剥離・鉄筋露出、漏水・滞水	-	-	
1,705	大川ボックスカルバート	国道294号	37.09656, 140.19769	37.09656	140.19769	1997	28	その他	5.2	10.5	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	主桁及び下部工にひびわれが確認される。道路橋の機能に支障は生じていないが、状況に応じて補修する事が望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	ひびわれ	ひびわれ	-	剥離・鉄筋露出			
1,706	鬼ヶ沢橋	国道294号	37.18083, 140.21639	37.18083	140.21639	1966	59	RC橋	3.4	7.5	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	不明管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	床版に鉄筋露出が確認される。道路橋の機能に支障は生じていないが、状況に応じて補修する事が望ましい。	-	-	II	II	I	I	-	-	剥離・鉄筋露出	ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	-		
1,707	田町大橋	国道294号	37.13240, 140.22206	37.13240	140.22206	1964	61	PC橋	105.0	9.9	7	県南建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・電力管・水道管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	上部工に補修・補強材の損傷が見られるほか、下部工にひびわれや洗掘が確認されるため、状況に応じて補修する事が望ましい。	II	I	II	II	II	II	補修・補強材の損傷	-	補修・補強材の損傷	ひびわれ、洗掘	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化		
1,708	円明寺橋（分割2）、円明寺橋（下り線）	国道294号	37.12352, 140.21724	37.12352	140.21724	2012	13	PC橋	20.6	15.4	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	不明管	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	床版に漏水・遊離石灰、橋台にひびわれ、地震のひびわれによるものと思われる地震側面に漏水による塗装のうき、橋梁隙間の転落防止ネットの固定ボルト欠損が確認された。状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	I	I	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	地覆の塗装うき、漏水・遊離石灰、ひびわれ、転落防止ネットの固定ボルト欠損		
1,709	円明寺橋（分割1）、円明寺橋（上り線）	国道294号	37.12348, 140.21743	37.12348	140.21743	2001	24	PC橋	20.6	15.4	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	床版（頂版）の一部に漏水跡、橋台（側壁）の接続部目地に接続金具のかぶり不足によるものと思われる漏水・遊離石灰、うき、剥離・鉄筋露出が確認された。状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	II	-	-	II	I	II	漏水・遊離石灰	-	-	ひびわれ	-	地覆、縁石の欠損、縁石のひびわれ、防護柵の変形			
1,710	美郷橋	国道294号	37.20221, 140.24753	37.20221	140.24753	1999	26	PC橋	41.7	15.8	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	不明管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	上部工にひびわれや遊離石灰が見られるため、状況に応じて補修する事が望ましい。	II	II	II	II	I	II	ひびわれ	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	漏水・滞水	-	路面の凹凸		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果											全景写真							
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類						
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部		その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他
1,711	松崎歩道橋	国道294号	37.19449,140.22783	37.19449	140.22783	1933	92	PC橋	3.8	3.7	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	主桁、床版、下部工に遊離石灰が確認される。道路橋の機能に支障は生じていないが、状況に応じて補修する事が望ましい。	II	-	II	II	I	II	漏水・遊離石灰	-	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	-	変形・欠損	
1,712	外面歩道橋	国道294号	37.18611,140.22278	37.18611	140.22278	1987	38	PC橋	20.1	2.8	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	I	伸縮装置からの漏水あるいは廻り水により、縁端幅鋼材に腐食が見られる。適した時期に予防措置が望ましい。	I	I	I	I	II	III	-	-	-	-	腐食	路面の凹凸、護岸工、路肩		
1,713	大谷地側道橋	国道294号	37.14927,140.21764	37.14927	140.21764	1969	56	PC橋	12.9	3.8	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	床版に変形・欠損、橋面に舗装の異常、防食機能の劣化が見られる。状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	I	-	II	II	I	II	-	-	変形・欠損	ひびわれ	-	舗装の異常 防食機能の劣化		
1,714	浜橋歩道橋	国道294号	37.10277,140.19775	37.10277	140.19775	1967	58	PC橋	6.6	3.1	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	I	縦目地に20mm以上の段差が見られる。カルパートの沈下によるものと考えられる。歩行者の安全に関わることから、交換が望ましい。	I	-	I	I	I	III	-	-	-	-	-	ゆるみ・脱落、路面の凹凸、ひびわれ、変形・欠損		
1,715	田町歩道橋	国道294号	37.13238,140.22215	37.13238	140.22215	1964	61	鋼橋	105.0	1.8	7	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H29	III	R5	II	床版にひびわれが見られる。予防安全の観点から補修を行うことが望ましい。	I	I	II	I	I	I	-	-	ひびわれ	-	-	-		
1,716	(仮)広谷地橋ボックスカルバート	国道294号	37.16644,140.21926	37.16644	140.21926	1978	47	その他	2.0	8.0	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H27	II	R3	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防安全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
1,717	新黄金橋	国道289号	37.05802,140.29242	37.05802	140.29242	1991	34	PC橋	29.0	14.8	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	主要部材の損傷は比較的軽微である。舗装の異常や段差が見られるため、維持工事による対応が必要である。	II	II	II	II	I	II	ひびわれ	ひびわれ	漏水・遊離石灰	ひびわれ、剥離	-	路面の凹凸、舗装の異常		
1,718	昭和大橋	国道289号	37.13079,140.19320	37.13079	140.19320	1978	47	その他	232.2	20.8	9	県南建設事務所	鉄道・道路	有	一般道	NTT通信管・電力管	-	○	-	-	-	H28	II	R2	III	道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずる必要がある状態。	III	II	II	II	III	III	ゆるみ・脱落	-	-	-	ゆるみ・脱落、変形・欠損	路面の凹凸、変形・欠損、ゆるみ・脱落	
1,719	第一剣柱橋	国道289号	37.17437,140.01680	37.17437	140.01680	1985	40	鋼橋	170.3	9.2	2	県南建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・電力管	-	○	-	-	-	H27	III	R2	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防安全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	I	II	II	II	I	II	-	腐食	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ、うき	ひびわれ、剥離・鉄筋露出	-	変形・欠損	
1,720	織石橋	国道289号	37.17617,140.00273	37.17617	140.00273	1983	42	鋼橋	61.0	9.2	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	主桁や支承に腐食が見られ、支承のローラー部にカバーの脱落や土砂詰まりが見られるため、早期の補修補強が必要である。	III	II	II	II	III	-	腐食	腐食	床版ひびわれ、漏水・遊離石灰	ひびわれ	腐食、支承部の機能障害	-	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果											全景写真						
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																									
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																							
1,721	梅木橋歩道橋	国道289号	37.05526,140.32320	37.05526	140.32320	1977	48	鋼橋	10.0	2.3	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	○	-	-	H28	III	R3	III	支保アンカーボルトに著しい腐食が見られるため、早期の補修が必要である。また、桁端部に腐食が見られ状況に応じて補修実施が望ましい。	II	II	II	II	III	II	腐食	腐食	防食機能の劣化、脱落	土砂詰まり	腐食	路面の凹凸、劣化、変形等	
1,722	社川橋	国道289号	37.06720,140.28732	37.06720	140.28732	1962	63	PC橋	29.0	10.8	2	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	伸縮装置、縦目地からの漏水による影響が見られる。予防保全の観点から、交換が望ましい。	II	II	II	II	II	II	剥離・鉄筋露出、ひびわれ、補修・補強材の損傷	漏水・遊離石灰、ひびわれ	漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出、変形・欠損	ひびわれ、漏水・遊離石灰	腐食	ひびわれ、変形・欠損、変色、劣化、漏水・滞水、腐食		
1,723	あいそ川橋	国道289号	37.08451,140.26944	37.08451	140.26944	1972	53	PC橋	13.5	9.7	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	床版に漏水・遊離石灰、滞水 橋台前面に護岸の陥没が見られる。状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	I	-	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離石灰 滞水・滞水	漏水・滞水	-	陥没・ひびわれ		
1,724	押上橋	国道289号	37.05385,140.31502	37.05385	140.31502	1982	43	RC橋	8.9	9.5	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	各部材に損傷が見られるため、状況に応じて補修実施が望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	ひびわれ、補強材の損傷	ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	腐食、変形、剥離、舗装の異常等		
1,725	梁森ボックスカルバート	国道289号	37.05417,140.31278	37.05417	140.31278	1970	55	その他	3.5	20.0	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H27	II	R3	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
1,726	梅木橋	国道289号	37.05521,140.32319	37.05521	140.32319	1966	59	PC橋	11.0	7.7	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	側面からの水掛かりの影響で、補強鋼材の腐食が見られる。水切り設置により原因を除去することが望ましい。	II	-	II	-	II	III	漏水・滞水、補修・補強材の損傷	-	漏水・遊離石灰	-	腐食	変形・欠損、路面の凹凸、舗装の異常		
1,727	第二剣柱橋	国道289号	37.17448,140.01420	37.17448	140.01420	1982	43	鋼橋	141.0	9.2	3	県南建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	III	床版のひびわれ及び漏水・遊離石灰が前回点検より明らかに進行している。今後、更なる損傷進行が予想されるため、早期の対策が必要である。	II	I	III	II	II	II	腐食	-	床版ひびわれ、遊離石灰	ひびわれ、剥離・鉄筋露出	うき、剥離	剥離、腐食、舗装の異常等	
1,728	折口橋	国道289号	37.15111,140.12667	37.15111	140.12667	1965	60	RC橋	2.4	8.7	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	I	R3	I	構造機能に影響を及ぼす損傷は見られず、概ね健全である。	-	-	I	I	I	I	-	-	-	-	-	-		
1,729	高山橋	国道289号	37.11991,140.19483	37.11991	140.19483	1980	45	PC橋	15.9	20.8	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	地震側面の損傷は第三者被害の恐れがあるものの、早期対応には至っていないと思われる。予防保全の観点から、剥離防止補修が望ましい。	II	-	II	I	II	II	補修・補強材の損傷	-	漏水・遊離石灰	-	腐食	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、変色、劣化、変形・欠損		
1,730	鈴関橋	国道289号	37.13109,140.18984	37.13109	140.18984	1980	45	PC橋	40.3	21.2	2	県南建設事務所	その他	有	一般道	電力管・水道管	-	○	-	-	-	H27	III	R2	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	II	II	II	II	II	II	ひびわれ	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	-	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果										全景写真									
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類								
																											主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	
1,731	麓山橋*カナルバート	国道289号	37.13595,140.16334	37.13595	140.16334	1956	69	その他	2.4	10.7	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	床版(頂版)の目地に漏水・遊離石灰、剥離、防護柵に変形が確認された。状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	-	-	II	I	-	II	-	-	漏水・遊離石灰、剥離、鉄筋露出	-	-	防護柵の変形・欠損			
1,732	高清水*カナルバート	国道289号	37.16723,140.07073	37.16723	140.07073	2003	22	RC橋	4.8	14.7	1	県南建設事務所	道路	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
1,733	甲子大橋	国道289号	37.17969,139.98900	37.17969	139.98900	2008	17	鋼橋	199.0	9.7	3	県南建設事務所	道路	有	一般道	NTT通信管	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	主桁(補剛桁)に腐食、防食機能の劣化が見られる。状況に応じて早めに補修が望ましい。	II	II	II	II	II	II	腐食	ひびわれ	床版ひびわれ	ひびわれ	変色・劣化	排水管 変形・欠損		
1,734	眼鏡橋	国道289号	37.10120,140.23283	37.10120	140.23283	1989	36	PC橋	11.7	16.8	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	主桁に欠損、床版に漏水・遊離石灰、橋台にひびわれが見られる。状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	II	-	II	II	I	II	変形・欠損	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	腐食			
1,735	(仮)池下ボックスカルバート	国道289号	37.10554,140.22192	37.10552	140.22197	1975	50	その他	7.9	20.0	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	III	頂版にひびわれ幅1.2mm~0.7mmのひびわれが見られる。道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。(詳細調査)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
1,736	朝日橋	国道289号	36.95753,140.56904	36.95753	140.56904	1969	56	RC橋	4.5	7.3	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	床版に剥離、遊離石灰が確認された。予防保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	剥離、遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ	-	剥離、遊離石灰、うき等			
1,737	忠助橋	国道289号	36.95787,140.56667	36.95787	140.56667	1969	56	RC橋	3.0	7.2	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	床版及び下部工に漏水が原因と推測される遊離石灰が確認された。局所的であるため、予防保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	遊離石灰、補強材の損傷	遊離石灰、漏水	-	舗装の異常、土砂詰り			
1,738	丸谷地橋	国道289号	36.96567,140.53324	36.96567	140.53324	1963	62	RC橋	5.0	6.2	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	床版に漏水が原因と推測される遊離石灰が確認された。局所的であるため、予防保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	遊離石灰、補強材の損傷	漏水・滞水	-	変形・欠損、舗装の異常等			
1,739	ばら立橋	国道289号	36.97246,140.51627	36.97246	140.51627	1964	61	RC橋	2.6	5.6	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	I	R3	I	舗装にひびわれを確認したが、局所的であり構造物の機能に支障はないことから措置を講ずる必要性はないと思われる。	-	-	I	I	I	II	-	-	-	-	-	舗装の異常			
1,740	越虫橋	国道289号	36.97578,140.51451	36.97578	140.51451	1964	61	RC橋	2.8	6.1	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	床版に剥離、下部構造に遊離石灰が確認された。局所的であるため、予防保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。また、舗装のひびわれが広範囲に及ぶことから舗装の修繕の実施が望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	剥離、補強材の損傷、漏水	遊離石灰、漏水	-	漏水・遊離石灰、舗装の異常等			

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果											全景写真						
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部 その他	主桁		横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	
1,741	関下橋	国道289号	36.99083, 140.50000	36.99083	140.50000	1962	63	RC橋	5.0	6.7	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	III	R4	II	床版補強鋼板に点錆が生じている。路肩の堆積土砂は維持工事等による対応が望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	床版ひびわれ、補修・補強材の損傷	漏水・滞水	-	舗装の異常		
1,742	千本橋	国道289号	36.97318, 140.43119	36.97318	140.43119	1965	60	PC橋	20.0	6.0	3	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	当橋は2006年3月に補修済みであるため損傷箇所は少ないが路肩の土砂堆積は、定期的な清掃が望ましい。	II	I	II	I	I	II	ひびわれ	-	床版ひびわれ	-	-	舗装 土砂詰まり		
1,743	観音前橋	国道289号	36.97632, 140.42762	36.97632	140.42762	1961	64	RC橋	12.0	9.1	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	橋面に舗装の異常が見られる。状況に応じた対策を行うことが望ましい。	II	I	II	II	I	II	剥離・鉄筋露出	-	床版ひびわれ、漏水・遊離石灰	壁面ひびわれ	-	舗装の異常		
1,744	鎌田橋	国道289号	36.98349, 140.41188	36.98349	140.41188	1947	78	RC橋	5.5	7.8	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	床版に遊離石灰、舗装にひびわれが見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	床版ひびわれ、漏水・遊離石灰	うき	-	舗装の異常		
1,745	近津跨線橋	国道289号	36.99594, 140.39530	36.99594	140.39530	1980	45	PC橋	36.1	12.0	1	棚倉土木事務所	鉄道	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	III	橋台にひびわれ、排水樹に土砂詰まりが見られる。状況に応じて早めに対策が望ましい。	-	-	-	II	-	II	-	-	-	ひびわれ	-	排水樹 土砂詰まり		
1,746	八幡橋	国道289号	37.05618, 140.36897	37.05618	140.36897	1968	57	PC橋	7.3	9.4	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	床版に漏水・遊離石灰、橋台にひびわれ、舗装の異常が見られる。状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	I	-	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	舗装の異常	
1,747	金沢内跨道橋	国道289号	37.05440, 140.35407	37.05440	140.35407	1973	52	RC橋	4.0	12.0	1	棚倉土木事務所	道路	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	頂部、側壁、舗装は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	剥離・鉄筋露出	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、うき	-	舗装のひびわれ、路面の凹凸		
1,748	青生野橋	国道289号	36.95795, 140.56695	36.95795	140.56695	1932	93	RC橋	4.2	6.6	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	床版に遊離石灰、下部工に剥離、うき等が確認された。局所的であるため、予防保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離石灰	剥離、うき、欠損	-	遊離石灰、路面の凹凸等		
1,749	竹藪橋	国道289号	36.96972, 140.52528	36.96972	140.52528	1963	62	RC橋	4.3	7.8	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	I	R3	II	下部構造に漏水が原因と推測される遊離石灰が確認された。局所的であるため、予防保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	補修・補強材の損傷	漏水・遊離石灰	-	変形・欠損、舗装の異常		
1,750	大犬平橋	国道289号	36.95724, 140.54843	36.95724	140.54843	1969	56	RC橋	2.4	20.9	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	頂部、側壁、地覆、舗装は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	目地材の脱落、剥離、漏水・遊離石灰	目地材の欠損、目地材のうき、漏水	-	ひびわれ、漏水・遊離石灰、舗装のひびわれ		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果												全景写真					
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁		横桁	床版	下部 構造	支保部	その他
1,751	新豊岡橋	国道289号	36.99408,140.39856	36.99408	140.39856	1979	46	PC橋	51.2	12.0	2	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	間詰め床版の遊離石灰や下部工のひびわれは経過観察が必要。橋面の土砂詰まりは維持工事による除去が望ましい。	II	I	II	II	I	II	剥離・鉄筋露出	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	土砂詰まり	
1,752	橋橋	国道289号	36.97005,140.43229	36.97005	140.43229	1961	64	RC橋	3.0	11.2	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	床版に剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰が確認された。予防保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	鉄筋露出、遊離石灰	剥離・鉄筋露出	-	舗装の異常、その他	
1,753	千本橋側道橋	国道289号	36.97327,140.43134	36.97327	140.43134	1997	28	PC橋	21.2	3.8	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	当橋は比較的新しい橋であるため損傷箇所は少ないが堆積土砂と路面の凹凸は、維持工事等による対応が望ましい。	I	I	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	舗装 路面の凹凸		
1,754	(仮)近津橋ボックスカルバート	国道289号	36.99587,140.39575	36.99587	140.39575	1975	50	その他	4.0	19.0	1	棚倉土木事務所	道路	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	主桁にひびわれが確認された。橋軸直角方向のひびわれが多くを占める事から曲げ応力によるひびわれであると推定される。構造性への影響は少ないものと推定されるが、予防保全の観点からひびわれ注入工事等による補修の実施が望ましい。	II	-	-	II	-	III	ひびわれ	-	-	ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	路面の凹凸		
1,755	宮橋	国道118号	36.99506,140.39141	36.99506	140.39141	2009	16	鋼橋	43.0	16.5	2	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・水道管	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	舗装の劣化、床版の漏水に予防措置が考えられる。耐候性鋼材である主桁がスラブドレーン排水により表面膨張腐食が見られるため対応を望む。	II	I	II	II	III	III	腐食	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ	ゆるみ・脱落	路面の凹凸、舗装の異常、変形、欠損、漏水・滞水	
1,756	棚倉大橋	国道118号	37.02578,140.37510	37.02578	140.37510	1989	36	鋼橋	135.0	12.5	3	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	III	R4	II	前回調査時下部工にひびわれが多数見られたが、補修済みである。	II	II	II	II	II	II	腐食	腐食	床版ひびわれ	ひびわれ	腐食	防護柵 変形・欠損		
1,757	豊作橋歩道橋	国道118号	36.98199,140.39266	36.98199	140.39266	1984	41	PC橋	6.0	2.4	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H30	II	R4	II	当橋は比較的新しい橋であるため損傷箇所は少ないが予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	剥離・鉄筋露出	漏水・滞水	-	防食機能の劣化、舗装の異常		
1,758	松岡橋	国道118号	36.96363,140.40494	36.96363	140.40494	1960	65	RC橋	120.5	7.0	6	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	支保部の機能障害も疑われる。早期の補修補強が必要である。	II	II	II	II	III	II	剥離・鉄筋露出、変形・欠損補修・補強材の損傷	剥離・鉄筋露出	床版ひびわれ、漏水・遊離石灰、補修・補強材の損傷	ひびわれ	腐食、支保部の機能障害	防護柵(変形・欠損)		
1,759	壱大橋	国道118号	36.95205,140.41526	36.95205	140.41526	1968	57	鋼橋	81.0	10.2	3	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・電力管	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	部分的に予防措置が考えられる状態である。伸縮装置の排水管の腐食が著しく、その排水の影響が支保に影響している。交換が望ましい。	I	I	II	II	II	III	-	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ、鉄筋露出	防食機能の劣化、うき	変形・欠損、漏水・遊離石灰、路面の凹凸、舗装の異常等	
1,760	壱大橋歩道橋	国道118号	36.95198,140.41516	36.95198	140.41516	1984	41	鋼橋	81.0	3.3	3	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	床版漏水が点在していることから、予防措置として床版防水の設置が望ましい。	I	I	II	I	III	II	-	-	漏水・遊離石灰	-	ゆるみ・脱落、ひびわれ	防食機能の劣化、漏水・遊離石灰、変色、変形、欠損、土砂詰まり、落書き		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画										点検結果													全景写真
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類								
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他			
1,761	沼尻橋	国道118号	36.92361,140.41528	36.92361	140.41528	1962	63	RC橋	2.9	7.7	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H30	II	R4	II	舗装に舗装の異常（ひびわれ）が見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	I	I	I	II	-	-	-	-	-	-	舗装の異常		
1,762	中石井橋	国道118号	36.91720,140.41661	36.91720	140.41661	1963	62	RC橋	3.2	10.4	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H30	II	R4	II	床版の補修・補強材の表面に塗装の劣化が見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	II	I	I	II	-	-	補修・補強材の損傷	-	-	舗装の異常			
1,763	櫛の沢橋	国道118号	36.91609,140.41684	36.91609	140.41684	1963	62	PC橋	7.3	8.3	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H30	II	R4	II	床版に鉄筋露出、防護柵に変形が見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	-	-	変形・欠損		
1,764	小野沢橋	国道118号	36.90759,140.41770	36.90759	140.41770	1965	60	RC橋	3.4	8.0	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H30	II	R4	II	床版に遊離石灰、鉄筋露出、橋台上に漏水・滞水が見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出	漏水・滞水	-	-	防護柵 防食機能の劣化		
1,765	城主内ボックスカルバート	国道118号	36.90168,140.41836	36.90168	140.41836	1954	71	その他	2.1	6.5	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	III	床版に施工時の締固め不足が要因と推定される剥離・鉄筋露出が見られる。主鉄筋が露出し、腐食による減肉が生じている事から、構造性への影響が懸念される。早期に断面修復工や鉄筋の重ね継手等による補修の必要がある。	-	-	III	II	-	III	-	-	剥離・鉄筋露出	ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	-	変形・欠損、路面の凹凸		
1,766	大内沢橋	国道118号	36.89445,140.41938	36.89445	140.41938	1963	62	PC橋	6.9	8.0	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H30	II	R4	II	床版に遊離石灰と橋面に舗装の異常が見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	-	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離石灰	変形・欠損	-	-	舗装の異常、剥離・鉄筋露出		
1,767	大子沢橋	国道118号	36.88277,140.41987	36.88277	140.41987	1972	53	RC橋	4.0	6.5	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	頂版、高欄、縁石、舗装は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	II	I	-	II	-	-	漏水・遊離石灰	-	-	変形・欠損、舗装のひびわれ			
1,768	唐沢橋	国道118号	36.93792,140.41356	36.93792	140.41356	1962	63	PC橋	10.3	9.0	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H30	II	R4	II	橋台にひびわれ、遊離石灰、縁石に変形・欠損が見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	-	I	II	I	II	-	-	-	ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	-	変形・欠損、土砂詰まり		
1,769	桃木橋	国道118号	36.87083,140.42444	36.87083	140.42444	1962	63	RC橋	2.5	9.0	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H30	I	R4	III	床版に床版厚減少、剥離・鉄筋露出が見られる。速やかに補修補強を行う必要がある。	-	-	III	I	-	I	-	-	剥離・鉄筋露出	-	-	舗装の異常			
1,770	東館跨線橋	国道118号	36.86380,140.42296	36.86380	140.42296	1963	62	PC橋	13.0	8.4	1	棚倉土木事務所	鉄道	有	一般道	-	○	-	-	-	H27	III	R1	II	防護柵、地覆は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	-	-	-	II	-	-	-	-	-	変形、ひびわれ			







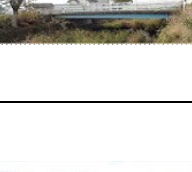



通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真									
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類								
																											主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他		
1.771	矢祭橋	国道118号	36.86296.140.41777	36.86296	140.41777	1964	61	PC橋	160.0	7.8	5	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H30	III	R4	II	床版に剥離・鉄筋露出が見られる。また支承部の資産モルタルの破損が見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	I	II	II	II	II	II	剥離・鉄筋露出	-	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	ひびわれ	腐食、変形・欠損	舗装の凹凸		
1.772	江戸塚ボックスカルバート	国道118号	36.86139.140.41388	36.86139	140.41388	1973	52	その他	2.4	16.2	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	主桁01にかぶり不足による鉄筋露出が確認された。過年度との比較では鉄筋の露出範囲は拡大したが腐食程度としては表面的である。予防保全の観点から断面修復工による補修の実施が望ましい。	II	-	-	I	-	III	剥離・鉄筋露出	-	-	-	-	-	路面の凹凸		
1.773	改修橋ボックスカルバート	国道118号	36.85611.140.41000	36.85611	140.41000	1998	27	その他	4.0	16.2	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	主桁01に漏水・遊離石灰が確認された。軽度な損傷であり、錆汁も確認されなかったが、予防保全の観点から漏水への対策工の実施が望ましい。	II	-	-	II	-	II	漏水・遊離石灰	-	-	漏水・遊離石灰	-	-	舗装の異常		
1.774	矢祭大橋	国道118号	36.85399.140.40304	36.85399	140.40304	1973	52	鋼橋	150.5	8.6	6	棚倉土木事務所	道路	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	上部工の接合部にF11Tボルトが使用されている。経過観察を行い状況に応じて対策を行うことが望ましい。	II	II	II	II	I	II	その他(F11Tボルトの使用)	その他(F11Tボルトの使用)	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	-	-	土砂詰まり		
1.775	矢祭ボックスカルバート	国道118号	36.85167.140.39722	36.85167	140.39722	1973	52	その他	3.6	8.0	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	主桁01にひびわれ、漏水・遊離石灰が確認された。比較的軽度な損傷であるが、予防保全の観点から漏水への対策工の実施が望ましい。	II	-	-	II	-	II	ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	-	漏水・遊離石灰	-	-	舗装の異常		
1.776	西原橋	国道118号	36.84489.140.38585	36.84489	140.38585	1967	58	RC橋	3.4	13.7	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	主桁端部に鉄筋露出が見られる。かぶり不足、水掛かりが原因と推定される。予防措置として断面修復、水切り工の設置が望ましい。	II	-	-	I	I	II	剥離・鉄筋露出、うき	-	-	-	-	-	舗装の異常、漏水・滞水		
1.777	宇津木橋	国道118号	36.84111.140.38472	36.84111	140.38472	1963	62	RC橋	3.5	10.5	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	主桁端部に鉄筋露出が見られる。かぶり不足、水掛かりが原因と推定される。予防措置として断面修復、水切り工の設置が望ましい。	II	-	-	I	I	III	漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出	-	-	-	-	-	変形・欠損、剥離・鉄筋露出、舗装の異常、漏水・滞水	
1.778	石原橋	国道118号	36.84028.140.38444	36.84028	140.38444	1953	72	PC橋	3.0	10.0	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H30	II	R4	II	床版に剥離・鉄筋露出が見られる。また支承部の資産モルタル予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	補強鋼板の防食機能の劣化	漏水・遊離石灰	-	-	地覆の変形・欠損		
1.779	大宮橋	国道118号	36.98994.140.39200	36.98994	140.39200	1963	62	その他	2.1	7.2	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H30	I	R4	II	橋台に剥離、舗装に舗装の異常（ひびわれ）が見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	I	II	-	II	-	-	-	剥離・鉄筋露出	-	-	舗装の異常		
1.780	豊作橋	国道118号	36.98196.140.39270	36.98196	140.39270	1980	45	PC橋	6.0	7.7	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H30	II	R4	II	縦壁に剥離・鉄筋露出、排水管に土砂詰まりが見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	-	I	II	I	II	-	-	-	漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出	-	-	舗装の異常、土砂詰まり		











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果												全景写真											
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																					
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類													
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁		横桁	床版	下部 構造	支保部	その他						
1,781	清水橋	国道118号	37.05139, 140.39029	37.05139	140.39029	1984	41	PC橋	16.0	11.0	1	棚倉土木事務所	鉄道	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	橋面に路面の凹凸 地覆にひびわれが見られる。予防保全の観点から補修を行うことが望ましい。	—	—	—	—	—	II	—	—	—	—	—	—	—	舗装 路面の凹凸 地覆 へびわれ						
1,782	唐沢橋	国道118号	36.88039, 140.42087	36.88039	140.42087	1963	62	RC橋	5.3	7.3	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・水道管	—	—	—	○	—	H30	II	R4	II	床版の剥離・鉄筋露出及び橋面に舗装の異常が見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	—	II	I	I	II	—	—	剥離・鉄筋露出	—	—	—	—	—	変形・欠損、舗装の異常				
1,783	下江戸塚ボックスカルバート	国道118号	36.86051, 140.41317	36.86051	140.41317	1973	52	その他	2.3	20.4	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	主桁01にかぶり不足による鉄筋露出が確認された。過年度と同様の損傷程度であるが、予防保全の観点から断面修復工の実施が望ましい。	II	—	—	II	—	II	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	—	—	—	—	—	—	舗装の異常						
1,784	田川橋	国道118号	36.86647, 140.42469	36.86647	140.42469	1964	61	PC橋	12.5	7.8	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H30	II	R4	II	主桁、橋台にひびわれ、防護柵に変形・欠損が見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	I	I	II	I	II	ひびわれ	—	—	—	—	—	—	防護柵 変形・欠損、防食機能の劣化						
1,785	戸塚橋	国道118号	36.88611, 140.42028	36.88611	140.42028	1991	34	RC橋	6.2	9.7	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管	—	—	—	○	—	H30	II	R4	II	床版に漏水・遊離石灰、排水管に土砂詰まりが見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	—	II	I	I	II	—	—	漏水・遊離石灰	—	—	—	—	土砂詰まり					
1,786	籠谷橋	国道118号	36.91306, 140.41694	36.91306	140.41694	1955	70	RC橋	5.3	10.6	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H30	II	R4	II	床版に鉄筋露出、補強鋼板の塗装の劣化が見られる。また縁石に変形・欠損が見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	—	—	II	II	I	II	—	—	剥離・鉄筋露出、防食機能の劣化	漏水・遊離石灰	—	—	—	縁石 変形・欠損						
1,787	八溝橋	国道118号	36.84805, 140.39017	36.84805	140.39017	1966	59	PC橋	31.9	8.2	3	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	—	○	—	H30	II	R4	II	起点側の橋台にひびわれ、漏水・遊離石灰が見られる。また橋脚に腐食が見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	—	—	I	II	I	I	—	—	—	—	—	—	ひびわれ、漏水・遊離石灰、腐食	—	—	—	路面の凹凸		
1,788	榎木ボックスカルバート	国道118号	37.03780, 140.37150	37.03780	140.37150	2000	25	その他	6.2	15.0	1	棚倉土木事務所	道路	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	橋台にひびわれ、漏水・遊離石灰が確認された。過年度同様の損傷状況であり、遊離石灰からの錆汁も確認されなかった。予防保全の観点からひびわれ補修工の実施が望ましい。	II	—	—	II	—	II	その他(豆板)	—	—	—	—	—	—	ひびわれ、漏水・遊離石灰	—	—	—	—	ひびわれ、漏水・遊離石灰	
1,789	赤館大橋	国道118号	37.04004, 140.37185	37.04004	140.37185	1998	27	鋼橋	196.0	14.5	4	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	III	R3	II	前回点検から主桁の再塗装が行われ鋼部材は概ね健全である。床版及び下部構造にひびわれが目立つため、予防保全の観点から状況に応じて監視や対策を行うことが望ましい。	II	I	II	II	II	II	漏水、変形・欠損等	—	—	鉄筋露出、遊離石灰等	ひびわれ、遊離石灰等	ゆるみ、うき等	—	—	ひびわれ、遊離石灰、舗装の異常等					
1,790	(仮)大町橋ボックスカルバート	国道118号	36.95778, 140.40972	36.95778	140.40972	1972	53	その他	2.0	12.9	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	橋台にひびわれ、漏水・遊離石灰が確認された。遊離石灰に錆汁の痕跡はなく、内部鋼材の腐食は生じていないと推定される。予防保全の観点からひびわれ充填工による補修の実施が望ましい。	II	—	—	II	—	II	ひびわれ、漏水・遊離石灰	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ひびわれ、漏水・遊離石灰		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元												点検計画					点検結果												全景写真							
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占有物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																										
				主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																									
1,791	長瀬ボックスカルバート	国道118号	37.04343.140.37650	37.04343	140.37650	2022	3	その他	17.1	16.6	2	棚倉土木事務所	道路	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	継手(遊間部)にその他(目地材のずれ・脱落)が確認された。構造物の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	-	-	-	-	II	ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	-	-	-	-	ひびわれ、漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・遊離石灰、その他(目地材のずれ・脱落)	
1,792	館谷二道橋	国道118号	36.91530.140.41685	36.91530	140.41685	1991	34	RC橋	2.5	2.5	1	棚倉土木事務所	鉄道	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	側壁、舗装は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	I	II	-	II	-	-	-	ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	舗装のひびわれ			
1,793	櫛の沢歩道橋	国道118号	36.91602.140.41673	36.91602	140.41673	1972	53	PC橋	7.2	8.3	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H30	II	R4	II	防護柵に変形が見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	I	I	I	II	-	-	-	-	-	変形・欠損			
1,794	田川橋歩道橋	国道118号	36.86649.140.42486	36.86649	140.42486	1985	40	鋼橋	12.6	2.0	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H30	II	R4	II	主桁、床版、横桁に防食機能の劣化が見られる。また排水管に防食機能の劣化が見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	II	II	I	I	II	防食機能の劣化	防食機能の劣化	防食機能の劣化	-	-	防食機能の劣化			
1,795	松岡橋側道橋	国道118号	36.96353.140.40487	36.96353	140.40487	2011	14	鋼橋	119.0	2.8	3	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	床版水抜き管の漏水パイプに脱落や亡失が見られるため、状況に応じて付け替え等の補修を行うことが望ましい。	I	I	II	I	I	II	-	-	床版ひびわれ	-	-	変形・欠損			
1,796	大内沢橋側道橋	国道118号	36.89446.140.41959	36.89446	140.41959	2010	15	鋼橋	9.1	3.8	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H30	II	R4	II	床版に遊離石灰、防護柵に変形・欠損が見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	II	I	I	II	-	-	漏水・遊離石灰	-	-	防護柵 変形・欠損			
1,797	滝谷川橋	柳津・昭和線	37.48291.139.69101	37.48291	139.69101	1983	42	PC橋	149.1	12.0	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	不明管	○	-	-	-	H28	II	R3	II	上部構造、高欄、地覆、伸縮装置、排水装置、予防保全の観点から補修が必要である。	II	II	II	I	I	II	遊離石灰、欠損	うき、定着部の異常	遊離石灰	-	-	高欄、地覆、伸縮装置、排水装置			
1,798	中ノ川橋	柳津・昭和線	37.42724.139.68253	37.42707	139.68206	1988	37	鋼橋	120.0	9.2	3	宮下土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H30	II	R3	III	支保部は、早期の措置が必要である。床版、下部構造、高欄、地覆、舗装、排水装置、検査路は、予防保全の観点から補修が必要である。	I	I	II	II	III	II	-	-	遊離石灰、床版ひびわれ	鉄筋露出、ひびわれ、遊離石灰	腐食	高欄、地覆、舗装、排水装置、検査路			
1,799	滝沢橋	柳津・昭和線	37.42150.139.68610	37.42150	139.68610	1967	58	RC橋	5.7	10.3	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	III	R4	II	前回点検で確認された損傷は補修済み。ほか損傷についても、予防保全による経過観察のうえ、状況に応じた措置が望ましい。	-	-	I	II	I	I	-	-	-	-	ひびわれ、遊離石灰	-	-		
1,800	大谷滝沢橋	柳津・昭和線	37.42139.139.68611	37.42139	139.68611	2007	18	PC橋	10.8	9.2	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	起点側の護岸工(天端)にひびわれが発生している。進行する可能性がある為、判定IIとした。その他の損傷は予防保全の観点から状況に応じた対策が望ましい。	-	-	I	II	I	II	-	-	-	-	ひびわれ	-	舗装の異常、踏面の凹凸		






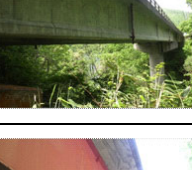



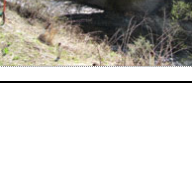
通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果												全景写真					
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部 その他	主桁	横桁		床版	下部 構造	支承部	その他	
1.801	家岩橋	柳津・昭和線	37.33833.139.67472	37.33833	139.67472	1997	28	PC橋	7.9	10.3	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H28	II	R3	II	起点側(点検対象箇所外)上下流のガードレールに変形・欠損が発生している。その他の損傷は予防保全の観点から状況に応じた対策が望ましい。	—	—	I	II	—	II	—	—	—	ひびわれ	—	ひびわれ、遊離石灰、変形・欠損		
1.802	新潟八木沢橋	柳津・昭和線	37.46010.139.69523	37.46010	139.69523	1988	37	鋼橋	47.6	8.0	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H30	II	R3	II	上部構造、下部構造、地覆、舗装、伸縮装置、排水装置は、予防保全の観点から補修が必要である。	I	I	II	II	I	II	—	—	遊離石灰	ひびわれ、遊離石灰、剥離	—	地覆、舗装、伸縮装置、排水装置		
1.803	中野跨線橋	柳津・昭和線	37.49564.139.69923	37.49564	139.69923	1997	28	PC橋	19.8	12.1	1	宮下土木事務所	鉄道	有	一般道	不明管	—	—	—	○	—	H29	I	R4	II	軽微なひびわれが橋台に見られる。現状では著しい機能の低下には至っていないと考えられるが、ひびわれが拡大する前に措置が望まれる。	I	—	I	II	I	II	—	—	—	ひびわれ	—	路面の凹凸	
1.804	小谷滝橋	柳津・昭和線	37.39554.139.69097	37.39554	139.69097	2010	15	PC橋	43.0	7.0	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	横桁、地覆、舗装、伸縮装置、排水装置は、予防保全の観点から補修が必要である。	I	II	I	I	I	II	—	遊離石灰	—	—	—	地覆、舗装、伸縮装置、排水装置		
1.805	堺橋	柳津・昭和線	37.41169.139.69992	37.41169	139.69992	1971	54	鋼橋	35.6	6.8	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H30	III	R3	II	主桁、床版、下部構造、支承、高欄、地覆、舗装、伸縮装置、排水装置は、予防保全の観点から補修が必要である。	II	I	II	II	II	II	腐食	—	遊離石灰	遊離石灰	腐食	高欄、地覆、舗装、伸縮装置、排水装置		
1.806	館橋	柳津・昭和線	37.42637.139.68211	37.42620	139.68203	1987	38	鋼橋	19.5	8.3	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H30	III	R3	II	床版、下部構造、支承、高欄、地覆、伸縮装置、排水装置は、予防保全の観点から補修が必要である。	I	I	II	II	II	II	—	—	遊離石灰	ひびわれ、遊離石灰	腐食	高欄、地覆、伸縮装置、排水装置		
1.807	松橋	柳津・昭和線	37.43592.139.68201	37.43592	139.68201	1986	39	PC橋	32.0	9.2	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	不明管	—	—	○	—	H30	II	R3	II	主桁、横桁、床版、下部構造、高欄、地覆、舗装、伸縮装置、排水装置は、予防保全の観点から補修が必要である。	II	II	II	II	I	II	欠損	遊離石灰	鉄筋露出	ひびわれ	—	高欄、地覆、舗装、伸縮装置		
1.808	上新田橋	柳津・昭和線	37.45904.139.69449	37.45904	139.69449	1990	35	PC橋	30.0	10.0	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	不明管	—	—	○	—	H30	II	R3	II	横桁、床版、高欄、地覆、舗装、伸縮装置は、予防保全の観点から補修が必要である。	I	II	II	I	I	II	—	遊離石灰	遊離石灰	—	—	高欄、地覆、舗装、伸縮装置		
1.809	木戸沢橋	柳津・昭和線	37.46802.139.69488	37.46802	139.69488	1979	46	PC橋	14.7	9.2	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	路面の凸凹に対し、下部構造への防水対策の為、状況に応じた修復が望ましい。	—	—	II	I	I	II	—	—	ひびわれ、遊離石灰	—	—	路面の凹凸、剥離、鉄筋露出		
1.810	居平橋	柳津・昭和線	37.48560.139.69420	37.48560	139.69420	1975	50	RC橋	3.0	19.0	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	III	R3	III	橋台(下流側)にひびわれ・漏水に損傷についても早めの補修補強が望ましい。	—	—	II	III	—	II	—	—	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰、ひびわれ	—	舗装の異常、路面の凹凸		










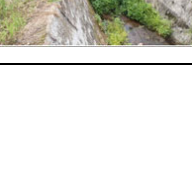
通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真									
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定2巡目点検					変状の種類													
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																										
				主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																									
1.811	藤沢橋	柳津・昭和線	37.48833.139.69833	37.48833	139.69833	1968	57	RC橋	5.0	6.0	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H28	I	R3	II	下部構造(終点側)橋台に、樹木の発生によるコンクリートのひび割れが新たに確認された。その他の損傷においても、状況に応じて適宜対応することが望ましい。	—	—	II	II	—	II	—	—	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰、ひび割れ	—	—	欠損、舗装の異常		
1.812	小野川橋	柳津・昭和線	37.49959.139.69955	37.49959	139.69955	1953	72	鋼橋	74.1	6.3	3	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R4	II	局部的に損傷が多数確認された。現状では著しい機能低下には至っていないが、予防保全の観点から状況に応じた補修を行うことが望ましい。	II	II	II	II	II	II	腐食	腐食	腐食、床版ひびわれ、うき	ひびわれ、遊離石灰、鉄筋露出	腐食	—	欠損		
1.813	西山大橋	柳津・昭和線	37.45259.139.69514	37.45259	139.69514	1996	29	鋼橋	102.5	10.8	3	宮下土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・電力管	—	—	○	—	—	H30	III	R3	II	主桁、横桁、床版、下部構造、地覆、緑石、舗装、排水装置、予防保全の観点から補修が必要である。	II	II	II	II	I	II	腐食、漏水、その他	滞水	遊離石灰	ひびわれ、うき、遊離石灰	—	—	地覆、緑石、舗装、排水装置	
1.814	北ノ沢橋	柳津・昭和線	37.44638.139.69093	37.44638	139.69093	1996	29	鋼橋	36.0	12.0	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H30	II	R3	II	床版、下部構造、高欄、地覆、伸縮装置は、予防保全の観点から補修が必要である。	I	I	II	II	I	II	—	—	遊離石灰	ひびわれ、遊離石灰	—	—	高欄、地覆、伸縮装置		
1.815	黒沢橋	柳津・昭和線	37.43690.139.68144	37.43690	139.68144	1986	39	PC橋	13.0	10.9	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	損傷箇所については状況に応じて早めの補修が望ましい。また今回の点検対象外ではあるが、当該橋梁下部に位置する護床工の欠損・流出・河床沈下を確認し、進行性があると判断(判定区分III相当)。早急に修復が望まれる。	—	—	II	II	I	II	—	—	漏水、遊離石灰、ひびわれ	ひびわれ	—	—	高欄に局部的変形、地覆に剥離、鉄筋露出、舗装に路面の凹凸、他		
1.816	出入沢3号橋	柳津・昭和線	37.39556.139.68528	37.39556	139.68528	1990	35	その他	3.4	8.8	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H28	II	R3	III	道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態であると思われる。	—	—	III	III	—	I	—	—	漏水・遊離石灰・剥離・鉄筋露出・鉄筋露出・ひびわれ	ひびわれ・漏水・遊離石灰	—	—	—		
1.817	中沼橋	北山・会津若松線	37.52896.139.93146	37.52896	139.93146	1985	40	PC橋	20.0	6.6	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・水道管	○	—	—	—	—	H29	II	R4	II	主桁・防護柵・地覆・伸縮装置・舗装・排水管・添築物は今後予防保全の観点から補修をすることが望ましい。	II	—	II	II	I	II	剥離・鉄筋露出	—	剥離・鉄筋露出 漏水・遊離石灰	ひびわれ	—	—	防食機能の劣化、ボルト脱着、剥離、変形、路面の凹凸、ひびわれ	
1.818	槻木橋	北山・会津若松線	37.53257.139.93136	37.53257	139.93136	1963	62	鋼橋	8.0	6.8	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H26	II	R1	III	桁端部の損傷が著しい、上部構造の断面修復が望ましい。	II	II	II	II	III	II	腐食	腐食	鉄筋露出	漏水・遊離石灰	腐食	—	路面の凹凸		
1.819	大工川橋	北山・会津若松線	37.53511.139.93065	37.53511	139.93065	1978	47	PC橋	20.3	7.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・不明管	○	—	—	—	—	H29	II	R4	II	横桁・PC定着部・支承・地覆・伸縮装置に損傷が確認された。経年劣化や乾燥収縮が原因と考えられる。構造物の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から補修をすることが望ましい。	I	II	II	II	II	II	—	—	うき、定着部の異常、ひびわれ	剥離・鉄筋露出・漏水・遊離石灰	ひびわれ	ひびわれ、変色、劣化	剥離・鉄筋露出、変形、欠損、腐食、路面の凹凸	
1.820	谷沢橋	北山・会津若松線	37.55594.139.92374	37.55594	139.92374	2005	20	その他	4.0	10.5	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H26	II	R1	II	床版に目地の開きが見られる、また開きから雨水が浸透し側壁に遊離石灰も確認できる。予防保全の観点から補修が望ましい。	—	—	II	II	—	II	—	—	その他(目地の開き)	漏水・遊離石灰	—	—	舗装の異常		










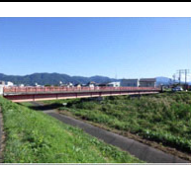
通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果												全景写真							
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																	
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類									
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部 その他	主桁	横桁		床版	下部 構造	支承部	その他			
1.821	築前橋	北山・会津若松線	37.58037, 139.91307	37.58037	139.91307	1992	33	その他	2.1	21.5	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	III	舗装のひびわれが原因と考えられる遊離石灰が下部構造に確認できる。舗装と下部構造の断面補修が望ましい。	—	—	II	III	—	II	—	—	漏水・遊離石灰	遊離石灰鉄筋露出	—	舗装の異常			
1.822	堂島橋	北山・会津若松線	37.58161, 139.91323	37.58161	139.91323	1992	33	PC橋	61.0	10.0	2	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	不明管	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	主桁・PC定着部・横桁・下部工・落橋防止ネット・舗装・排水ますは、今後予防保全の観点から補修をすることが望ましい。	II	II	II	II	II	II	II	II	漏水・遊離石灰、ひびわれ、剥離・鉄筋露出	ひびわれ、うき、定着部の異常	漏水・遊離石灰	ひびわれ	変形・欠損	舗装の異常、土砂詰り、剥離、遊離石灰、ひびわれ	
1.823	台橋	北山・会津若松線	37.56941, 139.91707	37.56941	139.91707	1963	62	RC橋	2.9	7.7	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	III	早急に補修補強が必要である損傷が床版に確認できる。床版の断面補修が必要であると考えられる。	—	—	III	III	—	II	—	—	ひびわれ、剥離・鉄筋露出	ひびわれ、洗掘	—	舗装の異常			
1.824	藤倉橋	北山・会津若松線	37.53375, 139.93117	37.53375	139.93117	1972	53	RC橋	4.2	8.5	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	III	床版に鉄筋露出が確認でき、進行性も確認できるため床版の断面修復が必要であると認められる。	—	—	III	II	—	II	—	—	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	—	舗装の異常			
1.825	沢井橋	北山・会津若松線	37.54725, 139.92857	37.54725	139.92857	1937	88	PC橋	2.2	10.4	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	I	R1	II	舗装面のひびわれから雨水が浸透し遊離石灰が析出していると思われる。予防保全の観点から補修が望ましい。	—	—	II	II	—	II	—	—	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	—	舗装の異常			
1.826	中前田橋	北山・会津若松線	37.52819, 139.93143	37.52819	139.93143	1961	64	RC橋	2.3	7.2	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H26	I	R1	II	全体的に軽微な損傷しかないが、予防保全の観点から補修が望ましい。	—	—	I	II	—	II	—	—	—	ひびわれ、漏水	—	路面の凹凸			
1.827	大工川橋側道橋	北山・会津若松線	37.53514, 139.93076	37.53514	139.93076	1987	38	鋼橋	20.2	2.8	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	主桁、横桁、支承に腐食が確認された。経年変化による防食機能の低下が原因と推定される。予防保全の観点から再塗装等の対策が必要。	II	II	II	II	II	II	II	II	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	漏水・滞水	腐食、防食機能の劣化	変形・欠損、土砂詰り	
1.828	片門橋	別・舟渡線	37.57576, 139.76549	37.57576	139.76549	1986	39	鋼橋	194.4	10.8	4	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H27	II	R2	II	継続的な影響を受ける要因があるため予防保全の観点から床版防水工の設置、主桁等の差替え、伸縮装置の交換が望ましい状態である。	II	I	II	II	II	II	II	II	防食機能の劣化	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ	腐食、欠損	変形・欠損、腐食	
1.829	不動橋	布沢・横田線	37.37255, 139.43942	37.37255	139.43942	1989	36	鋼橋	16.5	8.0	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H27	I	R2	II	床版、橋台にひびわれが見られたが局所的なため、経過観察を行うことが望ましい。また、舗装および排水ますに土砂詰まりが見られたため、土砂の撤去、清掃を行うことが望ましい。	I	—	I	II	II	II	—	—	—	その他	腐食	土砂詰まり			
1.830	鮭立橋	布沢・横田線	37.36588, 139.44578	37.36588	139.44578	1972	53	鋼橋	15.0	5.0	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H29	II	R4	II	現状では著しい機能低下には至っていないが、予防保全の観点から必要な時期に措置を行うことが望ましい。	I	I	II	I	I	I	—	—	遊離石灰、鉄筋露出	—	—	—			











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果											全景写真															
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																							
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類														
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部 その他		主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他									
1,831	田中ノ沢橋	布沢・横田線	37.36502,139.44838	37.36502	139.44838	1971	54	RC橋	2.0	6.6	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H27	I	R1	I	橋の機能に影響する損傷は特にみられない。	—	—	I	I	I	I	—	—	—	—	—	—									
1,832	境ノ沢橋	布沢・横田線	37.36347,139.45916	37.36347	139.45916	1962	63	RC橋	3.5	4.7	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H27	I	R1	II	床版、舗装に予防保全段階の損傷が確認された。現段階で橋の機能に支障は生じていないが、予防保全対応を望む。	—	—	II	I	I	II	—	—	—	—	—	—	その他(剥離・鉄筋露出)	—	—	その他(舗装の異常)					
1,833	畑の沢橋	布沢・横田線	37.36207,139.46628	37.36207	139.46628	1971	54	RC橋	7.9	5.8	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H27	I	R1	I	防護柵、舗装に予防保全段階の損傷が確認された。橋の構造に直接影響する部位ではないため、橋梁の健全性はIと判断される。	—	—	I	I	I	II	—	—	—	—	—	—	—	—	その他(変形・欠損、路面の凹凸)						
1,834	向田橋	布沢・横田線	37.36104,139.47345	37.36104	139.47345	1964	61	鋼橋	8.6	4.1	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H27	I	R1	II	支保、舗装に予防保全段階の損傷が確認された。現段階で橋の機能に支障は生じていないが、予防保全対応を望む。	I	I	I	I	II	II	—	—	—	—	—	—	—	—	その他(防食機能の劣化)	その他					
1,835	牛繁橋	布沢・横田線	37.35557,139.47444	37.35557	139.47444	1970	55	鋼橋	17.4	4.0	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H27	II	R2	II	鋼部材端部、(主桁、横桁、支承)に、伸縮装置からの漏水が原因と推定される腐食が局部的に確認された。状況に応じて、伸縮装置の漏水対策を行うと共に、塗装塗り替え、部分補修工等の補修を行うことが望ましい。	II	II	II	II	II	II	腐食	腐食	剥離・鉄筋露出	洗堀	腐食、その他	ゆるみ・脱落									
1,836	井戸入沢橋	布沢・横田線	37.36359,139.45367	37.36359	139.45367	1971	54	RC橋	2.0	6.9	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H27	I	R1	I	橋の機能に影響する損傷は特にみられない。	—	—	I	I	I	I	—	—	—	—	—	—	—								
1,837	田中橋	布沢・横田線	37.36530,139.44737	37.36530	139.44737	1971	54	鋼橋	19.0	5.0	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H27	I	R2	II	支保0103に腐食および、アンカーボルトの浮き(固着)が確認された。状況に応じて、ボルトの締め直し、塗装塗り替え等の補修を行うことが望ましい。	II	II	I	I	II	II	腐食	防食機能の劣化	—	—	—	—	—	—	腐食、その他	変形・欠損					
1,838	石塚橋	布沢・横田線	37.38745,139.43792	37.38745	139.43792	1994	31	鋼橋	34.3	10.0	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	不明管	○	—	—	—	—	H27	I	R2	II	舗装に路面の凹凸が確認された。局部的ではあるが最大段差量は20mmを超えることから、通行車両に影響を与える恐れがあるためパッチング補修による段差の解消が必要と考える。	II	II	I	II	II	III	防食機能の劣化	防食機能の劣化	—	—	剥離・鉄筋露出	防食機能の劣化	—	—	—	—	路面の凹凸				
1,839	間木沢橋	布沢・横田線	37.37978,139.43884	37.37978	139.43882	1986	39	RC橋	6.6	9.2	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H27	I	R1	I	橋の機能に影響する損傷は特にみられない。	—	—	I	I	I	I	—	—	—	—	—	—	—								
1,840	お畑沢橋	布沢・横田線	37.36705,139.44380	37.36705	139.44380	1971	54	RC橋	2.4	9.5	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	不明管	○	—	—	—	—	H27	II	R1	II	床版、橋台、防護柵に予防保全段階の損傷が確認された。現段階で橋の機能に支障は生じていないが、予防保全対応を望む。	—	—	II	II	—	II	—	—	—	—	—	—	—	—	—	その他(剥離・鉄筋露出)	その他(剥離・鉄筋露出)	—	—	その他(変形・欠損)	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果											全景写真												
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																				
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類											
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部 その他		主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他						
1,841	六百刈田橋	布沢・横田線	37.36182, 139.46323	37.36182	139.46323	1954	71	RC橋	6.0	4.5	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H27	I	R1	I	橋の機能に影響する損傷は特にみられない。	—	—	I	I	I	I	—	—	—	—	—	—						
1,842	梨ノ木田橋	布沢・横田線	37.36170, 139.47193	37.36170	139.47193	1965	60	RC橋	4.0	4.3	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H27	I	R1	II	床版に予防保全段階の損傷が確認された。現段階で橋の機能に支障は生じていないが、予防保全対応を望む。	—	—	II	I	I	I	—	—	—	—	—	—	—					
1,843	南大橋	浜崎・高野・会津若松線	37.58982, 139.88880	37.58982	139.88880	1970	55	鋼橋	182.2	11.0	6	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・不明管	○	—	—	—	—	H27	II	R2	II	支保に腐食進行、畜産モルタルに著しい欠損が確認された。予防保全の観点から支保の塗装塗替え、モルタル打替えが望ましい状態である。	I	I	I	II	II	II	—	—	—	漏水・滞水	腐食、変形・欠損	腐食、変形・欠損						
1,844	(新) 館の内橋	浜崎・高野・会津若松線	37.56896, 139.88911	37.56896	139.88911	2000	25	PC橋	67.1	12.0	2	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信ケーブル・水道管	○	—	—	—	—	H27	I	R2	II	舗装、伸縮装置の劣化により上部構造への漏水が確認された。予防保全の観点から漏水に対応した補修が望ましい。	I	I	I	I	I	II	—	—	—	—	—	漏水・滞水						
1,845	姥沢橋	飯谷・大巻線	37.50500, 139.68180	37.50500	139.68180	1953	72	PC橋	11.0	6.8	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	水道管	○	—	—	—	—	H26	III	R1	III	床版に早期処置段階の損傷が確認された。床版は、将来的に橋梁の安定性を損ねる可能性があるため早期対応を望む。	II	I	III	I	II	II	—	—	—	ひびわれ、その他(漏水・遊離石灰)	—	—	—	—	—	その他(剥離・鉄筋露出)	その他(剥離・鉄筋露出、舗装の異常)	
1,846	横江橋	飯谷・大巻線	37.50862, 139.69511	37.50862	139.69511	1950	75	RC橋	4.0	7.0	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	橋台に予防保全段階の損傷が確認された。現段階で橋の機能に支障は生じていないが、予防保全対応を望む。	I	—	I	II	I	I	—	—	—	—	ひびわれ	—	—					
1,847	宇内橋	熱塩加納・会津坂下線	37.57847, 139.83324	37.57847	139.83324	1975	50	RC橋	6.7	9.7	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	上部構造・下部構造共に、大きな損傷は認められなかったが、路面において、路面の凹凸、舗装の異常(ひびわれ)が、その桁下に遊離石灰が認められた。	—	—	II	II	I	II	—	—	—	漏水・遊離石灰	遊離石灰	—	路面の凹凸					
1,848	東善寺橋	熱塩加納・会津坂下線	37.56950, 139.81058	37.56950	139.81058	1997	28	PC橋	13.7	15.8	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	上部構造・下部構造共に、大きな損傷は認められなかったが、歩道部舗装にひびわれ、車道部舗装に凹凸が認められた。	I	—	—	II	I	II	—	—	—	—	ひびわれ	—	路面の凹凸					
1,849	銀吉橋	藤・小橋線	37.55254, 139.70926	37.55254	139.70926	1968	57	RC橋	6.7	4.9	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H27	I	R2	II	床版に上部からの漏水・遊離石灰が確認できたが、現状として橋梁の機能に影響を及ぼすものではない。	—	—	II	II	—	II	—	—	—	—	—	漏水・遊離石灰	変形・欠損	—	舗装の異常			
1,850	沢尻橋	藤・小橋線	37.55206, 139.70990	37.55206	139.70990	1970	55	RC橋	3.0	4.0	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H27	I	R2	II	床版に剥離・鉄筋露出が確認できたが、現状として橋梁の機能に影響を及ぼすものではない。	—	—	II	I	—	II	—	—	—	—	—	剥離・鉄筋露出	—	—	変形・欠損			











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果													全景写真					
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目					法定2巡目点検													
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類								
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部 その他	主桁	横桁	床版		下部 構造	支承部	その他		
1,851	東山橋	湯川・大町線	37.47628,139.96390	37.47628	139.96390	1965	60	鋼橋	47.0	6.0	1	会津若松建設事務所	道路	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	予防保全の観点から、床版のひびわれ補修、断面修復工、橋台の防水対策による補修が望ましい。	I	I	II	II	II	II	-	-	漏水・遊離 石灰、剥 離・鉄筋露 出、床版ひ びわれ	漏水・遊離 石灰	土砂詰まり	ひびわれ、 変形、欠 損、うき、 土砂詰まり			
1,852	東山一号橋	湯川・大町線	37.46617,139.96742	37.46617	139.96742	1975	50	鋼橋	50.0	7.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	前回点検から損傷進行が緩いものの継続的な影響があることから予防措置として塗装塗替え、伸縮装置の交換が考えられる。	II	II	II	II	I	II	III	腐食、防食 機能の劣化	防食機能の 劣化、ゆる み・脱落	床版ひびわ れ	-	腐食、剥 離・鉄筋露 出、支承の 機能障害	腐食、防食 機能の劣 化、破断、 ひびわれ、 漏水・遊離 石灰、剥 離・鉄筋露 出など	
1,853	東山大橋	湯川・大町線	37.45992,139.96805	37.45992	139.96805	1976	49	鋼橋	56.0	7.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	III	前回点検から損傷進行が確認されていることから耐久性確保として橋面防水工、断面修復工、伸縮装置の部材交換が考えられる。	II	II	II	III	II	II	腐食、防食 機能の劣化	防食機能の 劣化	漏水・滞水	ひびわれ、 剥離・鉄筋 露出、漏 水・遊離石 灰、うき	腐食、う き、変形、 欠損	腐食、防食 機能の劣 化、破断、 ひびわれ、 漏水・遊離 石灰、剥 離・鉄筋露 出の異常ほか		
1,854	東山三号橋	湯川・大町線	37.45697,139.96596	37.45697	139.96596	1976	49	鋼橋	42.0	7.5	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	前回点検から損傷進行は緩いものの継続的な影響があることから予防措置として塗装塗替え、伸縮装置の交換が考えられる。	II	II	II	II	II	II	腐食、防食 機能の劣 化、ゆる み・脱落	防食機能の 劣化	漏水・遊離 石灰、漏 水・滞水	ひびわれ、 剥離・鉄筋 露出	腐食	腐食、防食 機能の劣 化、剥離・ 鉄筋露出、 舗装の異 常、変形・ 欠損、漏 水・滞水、 土砂詰まり		
1,855	東山四号橋	湯川・大町線	37.45438,139.96638	37.45438	139.96638	1978	47	鋼橋	60.0	7.0	2	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	前回点検から損傷進行は緩いものの継続的な影響があることから予防措置として床版防水工、伸縮装置の交換が考えられる。	I	II	II	II	II	II	-	ゆるみ・脱 落	剥離・鉄筋 露出、漏 水・滞水	ひびわれ、 漏水・滞 水、変形、 欠損	変形・欠損	腐食、舗装 の異常、漏 水・滞水、 漏水・遊離 石灰、土砂 詰まり		
1,856	東山六号橋	湯川・大町線	37.44883,139.96743	37.44883	139.96743	1979	46	PC橋	72.0	7.0	2	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	前回点検から損傷進行は緩い状態である。主要部材が漏水の影響を受けていることから、伸縮装置の補修が望ましい。	II	II	II	II	II	II	漏水・遊離 石灰、漏 水・滞水	漏水・遊離 石灰、漏 水・滞水	漏水・遊離 石灰、漏 水・滞水	漏水・遊離 石灰、漏 水・滞水	腐食、変 色・劣化	変形・欠 損、土砂詰 まり		
1,857	東山七号橋	湯川・大町線	37.44605,139.96790	37.44605	139.96790	1981	44	鋼橋	45.0	7.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	前回点検から損傷進行が確認されていることから予防措置として塗装塗替え、伸縮装置の交換が考えられる。	II	II	II	II	II	II	腐食、防食 機能の劣 化	防食機能の 劣化	漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰、変 形・欠損、 剥離・鉄筋 露出、漏 水・滞水	腐食	腐食、防食 機能の劣 化、漏水・ 遊離石灰、 剥離・鉄筋 露出、土砂 詰まり		
1,858	黒滝橋	湯川・大町線	37.42639,139.98686	37.42639	139.98686	1984	41	鋼橋	29.8	8.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	前回点検から損傷進行は緩いものの継続的な影響があることから予防措置として床版防水工、塗装塗替え、伸縮装置の交換が考えられる。	II	II	II	II	II	II	腐食、防食 機能の劣 化	腐食、防食 機能の劣 化	漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰、剥 離・鉄筋露 出、漏水、 土砂詰まり	腐食、防食 機能の劣 化	変形・欠 損、ひびわ れ、路面の 凹凸、土砂 詰まり、腐 食、防食機 能の劣化、 ゆるみ・脱 落		
1,859	上口橋	湯川・大町線	37.41159,139.99342	37.41159	139.99342	1988	37	PC橋	20.8	8.7	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	前回点検から損傷進行は緩いものの継続的な影響があることから予防措置として、床版防水工、断面修復工、ひびわれ補修工が考えられる。	II	II	II	II	I	II	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰、その 他(豆板)	ひびわれ、 漏水・土砂 詰まり	-	変形・欠 損、ゆる み・脱落、 ひびわれ、 路面の凹 凸、舗装の 異常		
1,860	上の橋	湯川・大町線	37.40967,139.99432	37.40967	139.99432	1965	60	鋼橋	25.2	8.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	前回の点検から損傷進行が緩いものの継続的な影響があることから予防措置として、塗装塗替え、ひびわれ補修、防水対策が考えられる。	I	I	II	II	II	II	-	-	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 漏水・滞 水	防食機能の 劣化	変形・欠 損、破断、 腐食、防食 機能の劣 化、路面の 凹凸、舗装 の異常		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真									
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
				判定区分	健全性		所見	判定区分					変状の種類																											
				点検 年度	健全性	点検 年度		健全性	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																				
1,861	中子崎橋	湯川・大町線	37.40933, 139.99537	37.40933	139.99537	1966	59	RC橋	10.6	5.3	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	下部構造の橋台にひびわれが見られ、全体的に老朽化しているが構造物の機能に支障は生じていない。防護柵は建替えが望ましい。	II	I	II	II	I	III	剥離・鉄筋露出	-	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	剥離・鉄筋露出、ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	破断、剥離、ひびわれ、うき			
1,862	大窪橋	湯川・大町線	37.38949, 140.02217	37.38949	140.02217	1933	92	RC橋	3.4	4.9	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	床版の剥離・鉄筋露出・漏水・遊離石灰の損傷について状況に応じ早めの対策が望ましい。その他の損傷は予防保全の観点から状況に応じた対策が望ましい。	-	-	II	II	-	I	-	-	漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出	ひびわれ、遊離石灰	-	-			
1,863	高橋	湯川・大町線	37.40468, 139.99904	37.40468	139.99904	1966	59	RC橋	11.4	5.3	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	III	上部構造の横桁に剥離、鉄筋の露出が見られる。構造物の機能に支障が生じる恐れがあるため、早期に措置を講ずることが望ましい。	II	III	II	II	II	II	ひびわれ、剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出、ひびわれ	鉄筋露出	漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出	剥離、腐食	舗装の異常、変形、腐食、欠損、土砂詰まり			
1,864	下の橋	湯川・大町線	37.41627, 139.98923	37.41627	139.98923	1982	43	鋼橋	20.0	7.3	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	横桁・床版・下部工は、今後予防保全の観点から補修をすることが望ましい。	II	II	II	II	II	II	腐食	腐食、防食機能の劣化	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ、漏水・遊離石灰	腐食	腐食、変形、ひびわれ、漏水、路面の凹凸			
1,865	東山五号線	湯川・大町線	37.45244, 139.96672	37.45244	139.96672	1978	47	PC橋	65.0	7.0	3	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	前回点検から損傷進行は緩い状態である。主要部材が漏水の影響を受けていることから、伸縮装置の補修が望ましい。	II	II	II	II	I	III	ひびわれ、漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰、変形・欠損	漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出、漏水・滞水	ひびわれ、漏水・遊離石灰、漏水・滞水	-	腐食、路面の凹凸、ひびわれ、漏水・遊離石灰、漏水・滞水ほか			
1,866	滝見橋	湯川・大町線	37.47101, 139.96256	37.47101	139.96256	1987	38	RC橋	33.5	12.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	歩道内部の滞水が疑われるが主要部材に影響が少くない状況である。内部状況の確認を行うことが望ましい。	II	II	II	II	I	III	漏水・遊離石灰、ひびわれ、剥離・鉄筋露出	ひびわれ	漏水・遊離石灰	ひびわれ、遊離石灰	-	変形・欠損、路面の凹凸、舗装の異常、漏水・滞水、腐食、ひびわれ、土砂詰まり			
1,867	東山二号橋	湯川・大町線	37.46537, 139.96843	37.46537	139.96843	1975	50	鋼橋	15.0	8.5	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	主桁に鋼板減少を伴う腐食が確認された。構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずることが望ましい。	III	II	II	II	II	III	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化	床版ひびわれ	ひびわれ、剥離、遊離石灰	土砂詰り、腐食	腐食、防食機能の劣化、ひびわれ、遊離石灰、変形、剥離、舗装の異常			
1,868	東山片棧道橋	湯川・大町線	37.48024, 139.96052	37.48024	139.96052	1965	60	PC橋	91.5	3.9	5	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	III	R4	III	横桁に鉄筋露出みられ鉄筋も腐食している。道路橋の機能に支障は生じていないため、今後予防保全の観点から断面補修をすることが望ましい。	III	III	II	II	I	II	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ、漏水・遊離石灰	腐食、防食機能の劣化	舗装の欠損、土砂詰まり			
1,869	花窪ボックス	湯川・大町線	37.39964, 140.01199	37.39964	140.01199	1977	48	その他	2.2	11.5	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H28	III	R5	II	頂版、側壁に影響があることから、床版防水工及び舗装打替えによる補修が望ましい。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
1,870	神社沢1号橋	湯川・大町線	37.41266, 139.99211	37.41266	139.99211	1993	32	RC橋	5.3	10.5	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	I	R4	I	橋の機能に支障が生じてない。	-	-	I	II	I	I	-	-	-	ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	-			




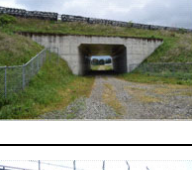



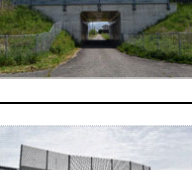

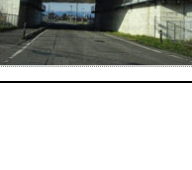
通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果											全景写真						
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
				判定区分	変状の種類																																		
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																			
1,871	中屋敷橋	湯之上・会津高田線	37.35638, 139.80870	37.35638	139.80870	1974	51	PC橋	11.4	6.8	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	路面(00舗装)において、凹凸やひびわれが複数確認された。又、路面換機付近の桁下には遊離石灰を確認した。路面からの雨水等の浸透があるものと推測する。	II	—	—	II	I	II	漏水・遊離石灰	—	—	ひびわれ	—	路面の凹凸		
1,872	下榎和田橋	湯之上・会津高田線	37.35126, 139.80814	37.35126	139.80814	1972	53	PC橋	11.2	6.9	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	III	舗装(00)に舗装の異常(ひびわれ)を多数確認した。路面からの雨水等の浸透があるものとみられ、桁下に漏水・遊離石灰を確認した。	II	—	—	III	I	II	漏水・遊離石灰	—	—	取付護岸の洗掘	—	舗装の異常		
1,873	榎和田橋	湯之上・会津高田線	37.35016, 139.80838	37.35016	139.80838	1973	52	PC橋	11.4	6.8	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	路面の打ち継ぎ目、ひびわれからの雨水等の浸透が原因と推測される漏水・遊離石灰が、桁下に確認された。又、橋台にも、雨水等によるものと推測される、漏水・遊離石灰が確認された。	II	—	—	II	I	II	漏水・遊離石灰	—	—	漏水・遊離石灰	—	路面の凹凸		
1,874	入榎和田橋	湯之上・会津高田線	37.34586, 139.81259	37.34586	139.81259	1968	57	RC橋	6.4	4.3	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	桁下床版にて、剥離・鉄筋露出が数箇所認められた。その内の1箇所は鉄筋が露出しており、表面が腐食していると見られる。	—	—	II	I	I	II	—	—	剥離・鉄筋露出	—	—	変形・欠損		
1,875	下屋敷橋	湯之上・会津高田線	37.35820, 139.80974	37.35820	139.80974	1976	49	PC橋	9.7	8.8	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	上部構造・下部構造共に、大きな損傷は認められなかったが、桁下において桁間に遊離石灰が認められ、又、橋台に漏水跡が確認された。	II	—	—	II	—	II	漏水・遊離石灰	—	—	漏水・遊離石灰	—	舗装の異常		
1,876	尾岐窪橋	湯之上・会津高田線	37.42938, 139.81271	37.42938	139.81271	1968	57	RC橋	12.5	6.8	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	水道管	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	上部構造・下部構造共に、大きな損傷は認められなかったが、路面(00)にひびわれがあり、雨水の浸透があるものと推測される。	II	II	II	II	II	II	ひびわれ	ひびわれ	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	防食機能の劣化	舗装の異常	
1,877	高橋	湯之上・会津高田線	37.43193, 139.81307	37.43193	139.81307	2000	25	RC橋	47.2	14.8	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H26	II	R1	II	床版、橋台に遊離石灰が確認された。路面からの雨水の浸入が原因と推定される。予防保全の観点から補修等の対策が必要。	I	I	II	II	I	III	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	—	—	防食機能の劣化、ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、路面の凹凸、舗装の異常、変色・劣化、変形・欠損			
1,878	沢ノ入橋	東山温泉線	37.48376, 139.95935	37.48376	139.95935	1974	51	その他	2.5	8.5	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H27	I	R2	II	頂版に剥離・鉄筋露出、側壁にひびわれが確認された。いずれも緊急性がないものと判断する。又、地覆の変形・欠損が確認された。	—	—	II	II	—	II	—	—	剥離・鉄筋露出	ひびわれ	—	変形・欠損		
1,879	南四合橋	中沢・西若松停車場線	37.49479, 139.90849	37.49479	139.90849	1955	70	その他	3.1	7.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	I	R4	II	防護柵に衝突による変形が見られる、早期に措置を講ずべき状態である。	—	—	II	II	—	III	—	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ、遊離石灰	—	変形・欠損、舗装の異常		
1,880	柳原橋	中沢・西若松停車場線	37.49551, 139.90837	37.49551	139.90837	1955	70	鋼橋	64.0	4.8	3	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	III	アンカーボルトにゆるみが見られる。早期に措置を講ずることが望ましい。	II	II	II	II	III	II	腐食	腐食	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ、剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出、ひびわれ	ゆるみ・脱着、腐食	ひびわれ、うき、剥離、変形、路面の凹凸、漏水・遊離石灰、腐食、防食機能の劣化		











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元												点検計画					点検結果											全景写真						
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検														
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																								
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																						
1.881	観音道橋	大内・会津高田線	37.43654, 139.83622	37.43654	139.83622	1987	38	その他	2.1	11.5	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	I	R2	II	頂版に漏水・滞水、側壁にひびわれが確認された。いずれも緊急性がないものと判断する。又、舗装の異常が確認された。	—	—	II	II	—	II	—	—	漏水・滞水	ひびわれ	—	舗装の異常	
1.882	上小川橋	大内・会津高田線	37.41593, 139.85458	37.41593	139.85458	1985	40	PC橋	16.7	8.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H30	II	R3	II	前回点検から損傷進行は緩いものの継続的な影響があることから予防措置として、橋面防水工、断面修復工、伸縮装置の交換が考えられる。	II	I	II	II	I	II	変形・欠損、その他(豆板)	—	漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出	漏水・滞水、土砂づまり	—	漏水・遊離石灰、変形・欠損、土砂づまり	
1.883	市野橋	大内・会津高田線	37.39085, 139.85860	37.39085	139.85860	1970	55	PC橋	8.4	7.3	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H27	I	R2	II	橋台にひびわれ、漏水・滞水が確認された。いずれも緊急性がないものと判断する。又、防護柵の変形・欠損が確認された。	I	—	—	II	—	II	—	—	—	ひびわれ、漏水・滞水	—	変形・欠損	
1.884	宮瀬橋	大内・会津高田線	37.44557, 139.83299	37.44557	139.83299	1958	67	PC橋	84.0	6.7	4	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	水道管・通信ケーブル	—	—	○	—	H28	III	R3	II	前回点検から損傷進行は緩い状態である。主要部材が漏水の影響を受けていることから、断面修復工、ひびわれ注入工の補修が望ましい。	II	II	II	II	III	II	剥離・鉄筋露出、変形・欠損	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、うき	漏水・遊離石灰、漏水・滞水	ひびわれ、漏水・遊離石灰、変形・欠損、うき、漏水・滞水	亀裂、ゆるみ、脱落	変形・欠損、移動、土砂詰まり、落書き	
1.885	新館ノ端橋	大内・会津高田線	37.43431, 139.83646	37.43431	139.83646	1987	38	PC橋	15.6	8.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H30	II	R3	II	前回点検から損傷進行は緩いものの継続的な影響があることから予防措置として、断面修復工、ひびわれ注入工、橋面防水工が考えられる。	II	II	II	I	I	II	変形・欠損	ひびわれ、その他(豆板)	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、その他(豆板)	—	漏水・遊離石灰、変形・欠損、舗装の異常、土砂詰まり		
1.886	市野1号ボックスカルバート	大内・会津高田線	37.36881, 139.85926	37.36881	139.85926	1977	48	その他	2.5	10.6	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	I	R2	II	頂版に剥離・鉄筋露出が確認されたが、緊急性がないものと判断する。橋面に異常は見られなかった。	—	—	II	I	—	I	—	—	剥離・鉄筋露出	その他(豆板)	—	—	
1.887	山の神橋	大内・会津高田線	37.37132, 139.85706	37.37132	139.85706	1977	48	RC橋	7.4	4.8	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H27	I	R2	II	橋台にひびわれ、漏水・滞水が確認された。いずれも緊急性がないものと判断する。又、防護柵の変形・欠損が確認された。	—	—	I	II	—	II	—	—	その他(豆板)	漏水・滞水	—	舗装の異常	
1.888	田沢橋	赤留・塔寺線	37.52797, 139.80064	37.52797	139.80064	1989	36	PC橋	9.6	8.7	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H27	I	R2	II	橋台A01、A02に乾燥収縮が原因と思われるひびわれが確認できたが、現状として橋梁の機能に影響を及ぼすものではない。	I	—	—	II	I	II	—	—	—	ひびわれ	—	変形・欠損	
1.889	大橋	赤留・塔寺線	37.51110, 139.80658	37.51110	139.80658	1978	47	鋼橋	22.7	8.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H27	I	R2	II	床版に最大幅0.30mmのひびわれが確認された。予防保全の観点から補修が望ましい。	II	II	II	II	I	II	ゆるみ・脱落	防食機能の劣化	ひびわれ	漏水・滞水	—	防食機能の劣化	
1.890	大門橋	赤留・塔寺線	37.57193, 139.80204	37.57193	139.80204	1978	47	その他	3.6	9.1	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H27	I	R2	II	頂版に床版ひびわれ(一方向)が確認できた。現状として橋梁の機能に影響を及ぼすものではないが、進展した箇所も確認できたため経過観察が必要である。	—	—	II	II	—	II	—	—	床版ひびわれ	ひびわれ	—	路面の凹凸	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真										
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																	
				判定区分	変状の種類						健全性		所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																	
				点検 年度	健全性	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部 その他	主桁	横桁													床版	下部 構造	支保部	その他													
1,891	田沢橋歩道橋	赤留・塔寺線	37.52783, 139.80060	37.52783	139.80060	1968	57	鋼橋	11.5	1.9	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H27	I	R2	II	橋梁全体として腐食が確認できたが、前回からの大きな進展は見られず現状機能に影響を及ぼすものではない。	II	II	II	—	II	II	腐食	腐食	腐食	—	腐食	腐食				
1,892	宮田橋	赤留・塔寺線	37.53357, 139.79291	37.53357	139.79291	1958	67	その他	5.0	28.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H27	I	R2	II	現状としては、橋梁構造に影響を及ぼす損傷は見られないが、起点側側壁の剥離・鉄筋露出は背面からの水の影響が考えられるため経過観察が必要である。	—	—	II	II	—	II	—	—	—	漏水・遊離 石灰	剥離・鉄筋 露出	—	舗装の異常			
1,893	南花畑橋	西若松停車場・南町線	37.48589, 139.92256	37.48589	139.92256	1956	69	RC橋	2.1	17.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	I	R2	II	床版に剥離・鉄筋露出、橋台にひびわれが確認された。いずれも緊急性がないものと判断する。その他部材に損傷箇所は確認されなかった。	—	—	II	II	—	I	—	—	—	剥離・鉄筋 露出	ひびわれ	—	—			
1,894	湯川橋	西若松停車場・南町線	37.48576, 139.91947	37.48576	139.91947	1994	31	PC橋	38.3	16.8	2	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	水道管・ガス管	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	予防保全の観点から、橋面防水工の設置、断面修復工、ひびわれ補修工、舗装打替えによる補修が望ましい。	II	I	I	II	I	III	漏水・遊離 石灰、変 形・欠損	—	—	—	漏水・遊離 石灰、ひ びわれ	—	剥離・鉄筋 露出	路面の凹 凸、変色、 劣化、土砂 詰まり	
1,895	西若松跨線橋	西若松停車場・南町線	37.48622, 139.91609	37.48622	139.91609	2003	22	PC橋	221.0	8.0	11	会津若松建設事務所	鉄道・道路	有	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	予防保全の観点から、主要部材にひびわれ補修工、他部材への影響があることから、防水対策による補修が望ましい。	II	II	II	II	II	III	漏水・遊離 石灰、ひ びわれ	漏水・遊離 石灰	剥離・鉄筋 露出	漏水・遊離 石灰、ひ びわれ	変形・欠損	路面の凹 凸、舗装の 異常、漏 水・滞水、 腐食、土砂 詰まり				
1,896	宮田橋	小林・会津宮下停車場線	37.39937, 139.61522	37.39937	139.61522	1977	48	RC橋	5.0	3.4	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	I	地覆に予防保全段階の損傷が確認された。橋の構造に直接影響する部ではないため、橋梁の健全性はIと判断される。	—	—	I	I	I	II	—	—	—	—	—	—	その他(剥 離・鉄筋露 出)			
1,897	八木の瀬橋	小林・会津宮下停車場線	37.44160, 139.65110	37.44160	139.65110	1987	38	PC橋	43.0	9.6	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H26	II	R1	III	主桁に鉄筋(シース)の露出を確認。締固め不足による空洞が原因と推定。露出した鉄筋は腐食の進行が速い為速やかに補修工事の対策必要。	III	I	II	II	II	III	ひびわれ、 剥離・鉄筋 露出、漏 水・遊離石 灰、漏水・ 滞水	—	床版ひび われ、遊離 石灰	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰、う き、漏水・ 滞水	変色・劣化	ひびわれ、 うき、舗装 の異常、変 形、土砂詰 り				
1,898	箱瀬橋	小林・会津宮下停車場線	37.42654, 139.64319	37.42654	139.64319	1985	40	鋼橋	37.0	9.2	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	支保部の資産モルタルに著しい欠損が確認された。地震の影響による損傷と推定される。予防保全の観点から資産モルタル補修等の対策必要。	II	II	II	II	II	III	防食機能の 劣化	防食機能の 劣化	漏水・遊離 石灰、床版 ひびわれ	漏水・滞水	腐食、防食 機能の劣 化、変形・ 欠損	ひびわれ、 路面の凹 凸、舗装の 異常、変 形、土砂詰 り				
1,899	井戸沢橋	小林・会津宮下停車場線	37.40555, 139.61640	37.40555	139.61640	1973	52	RC橋	2.0	15.0	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	床版、橋台、防護柵、舗装に予防保全段階の損傷が確認された。現段階で橋の機能に支障は生じていないが、予防保全対応を望む。	—	—	II	II	—	II	—	—	—	その他(漏 水・滞水)	その他(漏 水・滞水)	—	その他(変 形・欠損、 舗装の異常)			
1,900	原橋	小林・会津宮下停車場線	37.35488, 139.57719	37.35488	139.57719	1980	45	鋼橋	47.5	3.5	2	宮下土木事務所	その他	有	一般道	水道管	○	—	—	—	H26	II	R1	II	主桁、支保に腐食が確認された。経年劣化による防食機能の低下が原因と推定される。予防保全の観点から再塗装等の対策が必要。	II	II	II	II	II	III	腐食、防食 機能の劣 化	防食機能の 劣化	剥離・鉄筋 露出、漏 水・遊離石 灰、床版ひ びわれ、変 形・欠損	剥離・鉄筋 露出、漏 水・滞水、 その他、変 形・欠損	腐食、防食 機能の劣 化、遊間の 異常	腐食、破 断、防食機 能の劣化、 ひびわれ、 剥離・鉄筋 露出、漏 水・遊離石 灰、路面の 凹凸、変 形・欠損				

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元												点検計画					点検結果										全景写真									
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目					法定2巡目点検													
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類								
																											主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他		
1.901	滝の上橋	小林・会津宮下停車場線	37.35330, 139.57280	37.35330	139.57280	1975	50	鋼橋	15.1	5.5	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	○	-	-	H26	II	R1	III	支承部にボルトのゆるみが確認された。ボルトのゆるみは支承の機能障害になる可能性があるため、詳細調査を行い早急に補修等を行う必要がある。	II	II	II	II	III	III	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰、剥離、鉄筋露出、洗堀	腐食、防食機能の劣化、ゆるみ・脱落	変形・欠損、路面の凹凸、舗装の異常、土砂詰り		
1.902	割沢橋	小林・会津宮下停車場線	37.41565, 139.63004	37.41565	139.63004	1979	46	PC橋	9.4	9.3	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	I	防護柵と舗装に予防保全段階の損傷が確認された。橋の構造に直接影響する部位ではないため、橋梁の健全性はIと判断される。	-	-	I	I	I	II	-	-	-	-	-	-	その他(変形、欠損、舗装の異常)		
1.903	中ノ橋	小林・会津宮下停車場線	37.43347, 139.64516	37.43347	139.64516	1975	50	鋼橋	23.4	6.7	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	主桁、横桁、支承に腐食が確認された。経年劣化による防食機能の低下が原因と推定される。予防保全の観点から再塗装等の対策が必要。	II	II	II	II	II	III	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	漏水・滞水	腐食、防食機能の劣化、土砂詰り	腐食、防食機能の劣化、漏水・遊離石灰、うき、舗装の異常、変形、欠損、土砂詰り			
1.904	永井橋	小林・会津宮下停車場線	37.44679, 139.65145	37.44679	139.65145	1976	49	RC橋	5.3	8.7	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	水道管	○	-	-	-	H26	II	R1	II	床版、地覆、舗装に予防保全段階の損傷が確認された。現段階で橋の機能に支障は生じていないが、予防保全対応を望む。	-	-	II	I	I	II	-	-	ひびわれ、その他(漏水・遊離石灰)	-	-	その他(剥離、鉄筋露出、舗装の異常)			
1.905	袖山口橋	小林・会津宮下停車場線	37.41126, 139.62253	37.41126	139.62253	1990	35	PC橋	18.0	9.2	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	横桁、橋台に遊離石灰が確認された。路面からの雨水の浸入が原因と推定される。予防保全の観点から補修等の対策が必要。	I	II	I	II	II	III	-	漏水・遊離石灰	-	ひびわれ、漏水・遊離石灰	変色・劣化	ひびわれ、剥離、鉄筋露出、舗装の異常、変形、欠損、その他、土砂詰り			
1.906	袖山橋	小林・会津宮下停車場線	37.41169, 139.62319	37.41169	139.62319	1989	36	PC橋	19.7	9.2	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	主桁に鉄筋露出、定着部の異常が確認された。かぶり不足が原因と推定される。予防保全の観点から断面修復等の対策が必要である。	II	II	I	II	II	III	剥離、鉄筋露出、定着部の異常、変形、欠損	漏水・遊離石灰	-	ひびわれ、漏水・遊離石灰、漏水・滞水	土砂詰り	漏水・遊離石灰、うき、舗装の異常、変形、欠損、土砂詰り			
1.907	唐沢ボックスカルバート	小林・会津宮下停車場線	37.42290, 139.64218	37.42290	139.64218	1977	48	その他	2.6	17.3	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	I	防護柵と舗装に予防保全段階の損傷が確認された。橋の構造に直接影響する部位ではないため、橋梁の健全性はIと判断される。	-	-	I	I	-	II	-	-	-	-	-	その他(変形、欠損、舗装の異常)			
1.908	金山片棧橋	小栗山・宮下線	37.46075, 139.62830	37.46075	139.62830	1978	47	鋼橋	27.0	7.9	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	舗装に路面の凹凸が確認された。局部的ではあるが最大段差量は20mmを超えることから、通行車両に影響を与える恐れがあるためパッチング補修による段差の解消が必要と考える。	II	-	II	-	-	III	腐食	-	腐食	-	-	-	-	路面の凹凸	
1.909	界橋	小栗山・宮下線	37.45726, 139.61543	37.45726	139.61543	1978	47	PC橋	28.0	7.5	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H27	I	R2	II	舗装に路面の凹凸が確認された。局部的ではあるが最大段差量は20mmを超えることから、通行車両に影響を与える恐れがあるためパッチング補修による段差の解消が必要と考える。	I	II	II	II	I	III	-	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	-	-	路面の凹凸		
1.910	野尻橋	小栗山・宮下線	37.45593, 139.59547	37.45593	139.59547	1973	52	RC橋	4.7	8.3	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H27	I	R2	II	床版にうき、橋台に漏水・遊離石灰が確認された。いずれも緊急性がないものと判断する。又、防護柵と地覆の変形・欠損が確認された。	-	-	II	II	-	II	-	-	うき	漏水・遊離石灰	-	変形・欠損			











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真										
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																	
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類									
																											主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他			
1,911	沼沢橋	小栗山・宮下線	37.44709, 139.58634	37.44709	139.58634	1968	57	RC橋	3.4	8.8	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H27	I	R2	II	床版に漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出、橋台に漏水・遊離石灰が確認された。いずれも緊急性がないものと判断する。又、地覆の変形・欠損が確認された。	—	—	II	II	—	II	—	—	—	—	漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	—	—	変形・欠損	
1,912	有倉橋	小栗山・宮下線	37.45294, 139.60670	37.45294	139.60670	1978	47	PC橋	5.3	10.0	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	水道管	○	—	—	—	H27	I	R2	II	橋台に剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、うきも確認された。いずれも緊急性がないものと判断する。又、防護柵の変形・欠損が確認された。	I	—	—	II	I	II	—	—	—	—	剥離・鉄筋露出	—	—	—	変形・欠損	
1,913	阿寺沢橋	小栗山・宮下線	37.46178, 139.62965	37.46178	139.62965	1978	47	PC橋	23.0	5.5	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	不明管	○	—	—	—	H27	I	R2	II	舗装に路面の凹凸が確認された。局所的ではあるが最大段差量は20mmを超えることから、通行車両に影響を与える恐れがあるためパッチング補修による段差の解消が必要と考える。	II	II	I	II	I	III	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	—	—	—	—	—	—	路面の凹凸	
1,914	宮下橋	小栗山・宮下線	37.47286, 139.64883	37.47286	139.64883	1957	68	RC橋	74.1	6.7	3	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	コンクリートの損傷は豪雪地域により、凍害が原因と推定され、輪荷重の繰り返しによる損傷が懸念される為、状況に応じて断面修復工、表面含浸工法等の補修を行うことが望ましい。	II	I	II	II	II	II	剥離・鉄筋露出	—	床版ひびわれ	ひびわれ	腐食	—	—	変形・欠損		
1,915	前ノ沢橋	小栗山・宮下線	37.44686, 139.58606	37.44686	139.58606	1988	37	PC橋	10.0	8.6	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H27	I	R2	II	橋台にひびわれが確認されたが、緊急性がないものと判断する。又、防護柵の変形・欠損が確認された。	I	—	—	II	I	II	—	—	—	—	ひびわれ	—	—	変形・欠損		
1,916	滝沢橋	山都・柳津線	37.57752, 139.74865	37.57752	139.74865	1975	50	PC橋	7.5	8.3	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	不明管	○	—	—	—	H27	I	R2	II	路面からの浸透水により、床版に漏水・遊離石灰(錆汁有り)が見られた。前回からの進展は見られないが今後機能に支障が生じる可能性があるため、経過観察が必要である。	II	—	II	I	I	II	剥離・鉄筋露出	—	漏水・遊離石灰	—	—	—	—	舗装の異常		
1,917	新上藤橋	山都・柳津線	37.55080, 139.72783	37.55080	139.72783	1982	43	PC橋	52.2	2.6	2	宮下土木事務所	その他	有	一般道	不明管	—	—	○	—	H28	I	R3	II	高欄、地覆、舗装、伸縮装置は、予防保全の観点から補修が必要である。	I	—	I	I	I	II	—	—	—	—	—	—	—	高欄、地覆、舗装、伸縮装置		
1,918	観月橋	山都・柳津線	37.53199, 139.72388	37.53199	139.72388	1978	47	RC橋	95.9	5.2	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	不明管	—	—	○	—	H30	II	R3	III	主桁(主ケーブル)、吊り材は早期の措置が必要である。床版、下部構造、支保、高欄、地覆、伸縮装置、照明施設は予防保全の観点から補修が必要である。	III	I	II	II	II	II	腐食、遊離石灰、剥離・鉄筋露出、うき、ひびわれ	—	遊離石灰、床版ひびわれ	遊離石灰、ひびわれ、剥離	腐食	—	—	高欄、地覆、伸縮装置、照明施設		
1,919	小樽橋	山都・柳津線	37.53329, 139.72134	37.53329	139.72134	1973	52	鋼橋	18.4	8.3	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	床版、下部構造、舗装、伸縮装置は、予防保全の観点から補修が必要である。	I	I	II	II	I	II	—	—	遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ、遊離石灰	—	—	舗装、伸縮装置			
1,920	樽橋	山都・柳津線	37.54199, 139.71980	37.54199	139.71980	1955	70	RC橋	4.0	6.2	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	不明管	—	—	○	—	H27	I	R1	II	床版、地覆に予防保全段階の損傷が確認された。現段階で橋の機能に支障は生じていないが、予防保全対応を望む。	—	—	II	I	I	II	—	—	—	—	その他(剥離・鉄筋露出)	—	—	その他(剥離・鉄筋露出)		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元												点検計画					点検結果											全景写真							
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
				判定区分	変状の種類				所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																		
				健全性	健全性	主桁	横桁	床版														下部 構造	支保部	その他															
1.921	樺界橋	山都・柳津線	37.54083.139.71923	37.54083	139.71923	1982	43	鋼橋	27.0	8.2	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	不明管	-	-	○	-	-	H30	II	R3	II	床版、下部構造、支保、高欄、地覆は、予防保全の観点から補修が必要である。	I	I	II	II	II	II	-	-	遊離石灰	ひびわれ、遊離石灰	腐食、ひびわれ、うき	高欄、地覆	
1.922	下樽橋	山都・柳津線	37.54746.139.72365	37.54746	139.72365	1973	52	PC橋	9.4	7.8	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H27	I	R1	II	床版、橋台基礎等の部材に予防保全段階の損傷が確認された。現段階で橋の機能に支障は生じていないが、予防保全対応を望む。	-	-	II	II	I	II	-	-	ひびわれ、その他(漏水・遊離石灰)	その他(洗堀)	-	その他(変形・欠損、漏水・遊離石灰、舗装の異常、変形・欠損)	
1.923	沢向橋	山都・柳津線	37.55647.139.74706	37.55647	139.74706	1955	70	PC橋	5.3	9.2	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	I	R4	II	下部工にひびわれが見られるが、前回点検からの著しい損傷の進行は確認されない。早期の補修の必要はない。	-	-	I	II	I	I	-	-	-	ひびわれ	-	-		
1.924	1 2号函渠	国道121号(会津縦貫北1工区)	37.63123.139.88262	37.63123	139.88262	2009	16	その他	8.4	13.2	1	会津若松建設事務所	道路	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	頂版に一部進展したひびわれが確認できた。現状は一方方向ひびわれだが、本線は重要路線でもあるため定期点検以外の要経過観察を提案する。	-	-	II	II	-	II	-	-	床版ひびわれ	ひびわれ	-	舗装の異常		
1.925	1 3号函渠	国道121号(会津縦貫北1工区)	37.63017.139.88193	37.63017	139.88193	2006	19	その他	40.9	14.8	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	頂版と側壁にひびわれが確認された。いずれも緊急性がないものと判断する。又、舗装の異常(ひびわれ)が確認された。	-	-	II	II	-	II	-	-	ひびわれ	ひびわれ	-	舗装の異常		
1.926	1 4号函渠	国道121号(会津縦貫北1工区)	37.62929.139.88148	37.62929	139.88148	2009	16	その他	9.3	15.3	1	会津若松建設事務所	道路	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	頂版に一部進展したひびわれが確認できた。現状は一方方向ひびわれだが、本線は重要路線でもあるため定期点検以外の要経過観察を提案する。	-	-	II	II	-	II	-	-	床版ひびわれ	ひびわれ	-	舗装の異常		
1.927	2-15号函渠	国道121号(会津縦貫北1工区)	37.62840.139.88118	37.62840	139.88118	2009	16	その他	12.2	15.5	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	頂版に一部進展したひびわれが確認できた。現状は一方方向ひびわれだが、本線は重要路線でもあるため定期点検以外の要経過観察を提案する。	-	-	II	II	-	II	-	-	床版ひびわれ	ひびわれ	-	舗装の異常		
1.928	1 7号函渠	国道121号(会津縦貫北1工区)	37.61996.139.88168	37.61996	139.88168	2009	16	その他	5.8	15.5	1	会津若松建設事務所	道路	有	一般道	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	頂版に一部進展したひびわれが確認できた。現状は一方方向ひびわれだが、本線は重要路線でもあるため定期点検以外の要経過観察を提案する。	-	-	II	II	-	II	-	-	床版ひびわれ	ひびわれ	-	舗装の異常		
1.929	1 8号函渠	国道121号(会津縦貫北1工区)	37.61838.139.88194	37.61838	139.88194	2009	16	その他	11.8	14.0	1	会津若松建設事務所	道路	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	頂版に一部進展したひびわれが確認できた。現状は一方方向ひびわれだが、本線は重要路線でもあるため定期点検以外の要経過観察を提案する。	-	-	II	II	-	II	-	-	床版ひびわれ	ひびわれ	-	舗装の異常		
1.930	浜崎跨道橋	国道121号(会津縦貫北1工区)	37.58238.139.88722	37.58238	139.88722	2009	16	PC橋	23.7	30.2	1	会津若松建設事務所	道路	有	一般道	-	○	-	-	-	H27	I	R2	II	予防保全の観点から橋台のひびわれ補修、安全性の観点から速やかに舗装打替えが望ましい。	I	I	I	II	I	III	-	-	-	ひびわれ	-	路面の凹凸		











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果											全景写真						
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検														
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類					
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部		その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部
1,931	2 0号函渠	国道121号(会津縦貫北1工区)	37.61537, 139.88245	37.61537	139.88245	2009	16	その他	6.2	13.5	1	会津若松建設事務所	道路	有	一般道	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	頂版に一部進展したひびわれが確認できた。現状は一方向ひびわれだが、本線は重要路線でもあるため定期点検以外の要経過観察を提案する。	-	-	II	II	-	II	-	-	床版ひびわれ	ひびわれ	-	路面の凹凸	
1,932	2 2号函渠	国道121号(会津縦貫北1工区)	37.58080, 139.88900	37.56575	139.88681	2009	16	その他	10.6	17.4	1	会津若松建設事務所	道路	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	頂版に一部進展したひびわれが確認できた。現状は一方向ひびわれだが、本線は重要路線でもあるため定期点検以外の要経過観察を提案する。	-	-	II	II	-	II	-	-	床版ひびわれ	ひびわれ	-	舗装の異常	
1,933	2 4号函渠	国道121号(会津縦貫北1工区)	37.60830, 139.87938	37.60830	139.87938	2009	16	その他	6.9	19.2	1	会津若松建設事務所	道路	有	一般道	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	定期点検以外の要経過観察を提案する。	-	-	II	II	-	II	-	-	床版ひびわれ	ひびわれ	-	舗装の異常	
1,934	2 5号函渠	国道121号(会津縦貫北1工区)	37.60713, 139.87829	37.60713	139.87829	2009	16	その他	2.9	27.5	1	会津若松建設事務所	道路	有	一般道	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	頂版にひびわれ、側壁に漏水・遊離石灰が確認された。いずれも緊急性がないものと判断する。又、舗装の異常が確認された。	-	-	II	II	-	II	-	-	ひびわれ	漏水・遊離石灰	-	舗装の異常	
1,935	2 6号函渠	国道121号(会津縦貫北1工区)	37.57730, 139.89172	37.56575	139.88681	2009	16	その他	7.7	18.0	1	会津若松建設事務所	道路	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	頂版に一部進展したひびわれが確認できた。現状は一方向ひびわれだが、本線は重要路線でもあるため定期点検以外の要経過観察を提案する。	-	-	II	II	-	II	-	-	床版ひびわれ	漏水・遊離石灰	-	変形・欠損	
1,936	五ノ川橋	湖南・湊線	37.46529, 140.04592	37.46529	140.04592	1970	55	RC橋	5.3	6.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	床版に遊離石灰、橋台にひびわれが見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態である。	I	-	II	II	I	II	剥離・鉄筋露出	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ、変形・欠損	-	舗装の異常	
1,937	崎川橋	湖南・湊線	37.45703, 140.04768	37.45703	140.04768	1971	54	鋼橋	24.0	5.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	主桁下フランジと支承本体に腐食による鋼板減少が見られた、支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。	III	II	II	II	III	III	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ、遊離石灰不法占拠、土砂堆積	腐食	腐食、防食機能の劣化、亀裂ひびわれ、遊離石灰、剥離、うき、路面の凹凸	
1,938	新堀橋	湖南・湊線	37.45278, 140.05016	37.45278	140.05016	1971	54	RC橋	8.4	6.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	主桁に遊離石灰、橋台胸壁にひびわれが確認された。橋の機能に問題は無いと考えられるが、予防保全の観点から措置を行う事が望ましい。	I	-	II	II	I	I	-	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	変形・欠損、舗装の異常	
1,939	浜橋	湖南・湊線	37.45942, 140.04654	37.45942	140.04654	1970	55	RC橋	5.2	6.2	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	橋台に剥離、うきが見られる。橋の機能に問題は無いと思われるが予防保全の観点から措置をすることが望ましい。	I	-	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出、うき	-	舗装の異常、洗堀、変形欠損	
1,940	赤井橋	湖南・湊線	37.51761, 140.01855	37.51761	140.01855	1998	27	PC橋	18.8	14.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	頂版に剥離が確認された。予防保全の観点から補修を行う事が望ましい。	I	-	II	I	-	II	-	-	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、その他(蜂の巣)	-	-	舗装の異常、土砂詰り、ひびわれ	










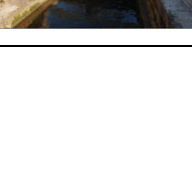
通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	点検計画					点検結果										全景写真										
																	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目					法定2巡目点検															
																	点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類															
																						主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他								
1,941	南浜橋	湖南・湊線	37.49959,140.02110	37.49959	140.02110	1962	63	その他	8.0	6.1	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	—	H29	I	R4	II	橋の機能に支障が生じてない。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
1,942	葉の宮橋	熊の目・浜崎線	37.57928,139.88123	37.57928	139.88123	1993	32	PC橋	72.8	11.0	3	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	水道管	○	—	—	—	—	H27	I	R2	II	舗装、伸縮装置の劣化により上部構造への漏水が確認された。予防保全の観点から漏水に対応した補修が望ましい。	I	II	I	I	I	II	—	変形・欠損	—	—	—	—	漏水・滞水			
1,943	宮袋橋	橋本・会津高田線	37.48781,139.85165	37.48781	139.85165	1995	30	鋼橋	69.5	15.0	2	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	電力管	○	—	—	—	—	H30	II	R3	II	前回点検から損傷進行が緩いものの継続的な影響があることから予防措置として塗装塗替え、ひびわれ注入工が考えられる。	II	I	II	II	II	II	腐食	—	漏水・滞水	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	腐食、ゆるみ、脱落、変形・欠損	腐食、漏水・遊離石灰、舗装の異常、変形・欠損、漏水・滞水、沈下・移動・積砂、洗掘、その他、土砂詰まり				
1,944	車塚橋	橋本・会津高田線	37.49269,139.85666	37.49269	139.85666	1930	95	その他	2.3	15.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H27	I	R2	II	頂版に漏水・遊離石灰、側壁にひびわれが確認された。いずれも緊急性がないものと判断する。又、防護柵の変形・欠損が確認された。	—	—	II	II	—	II	—	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ	—	変形・欠損				
1,945	下江橋	橋本・会津高田線	37.49372,139.86134	37.49372	139.86134	1930	95	RC橋	2.5	15.1	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H27	I	R2	II	床版と橋台にひびわれが確認された。いずれも緊急性がないものと判断する。又、地覆、緑石の変形・欠損が確認された。	—	—	II	II	—	II	—	—	床版ひびわれ	ひびわれ	—	変形・欠損				
1,946	清水川橋	橋本・会津高田線	37.49549,139.86821	37.49549	139.86821	1966	59	RC橋	2.6	10.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H27	I	R2	II	床版と橋台にひびわれが確認された。いずれも緊急性がないものと判断する。又、地覆、緑石の変形・欠損が確認された。	—	—	II	II	—	II	—	—	床版ひびわれ	ひびわれ	—	変形・欠損				
1,947	稲荷橋	橋本・会津高田線	37.49626,139.87322	37.49626	139.87322	1928	97	RC橋	2.5	9.7	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H27	II	R2	II	床版と橋台に剥離・鉄筋露出が確認された。いずれも緊急性がないものと判断する。又、高欄の変形・欠損、舗装の異常が確認された。	—	—	II	II	—	II	—	—	剥離・鉄筋露出	漏水・滞水	—	変形・欠損				
1,948	墓ノ前橋	橋本・会津高田線	37.49655,139.87527	37.49655	139.87527	1928	97	RC橋	2.0	9.5	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H27	I	R2	I	床版に豆板が確認されたが、上部構造・下部構造ともに健全である。又、地覆に変形・欠損、舗装の異常(ひびわれ)が確認された。	—	—	I	I	—	II	—	—	その他(豆板)	—	—	変形・欠損				
1,949	思塚橋	橋本・会津高田線	37.49780,139.88232	37.49780	139.88232	1928	97	RC橋	3.7	9.9	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H27	II	R2	II	床版に剥離・鉄筋露出が確認されたが、緊急性がないものと判断する。又、地覆、緑石の変形・欠損、舗装の異常が確認された。	—	—	II	II	—	II	—	—	剥離・鉄筋露出	漏水・滞水	—	変形・欠損				
1,950	新潟川橋	橋本・会津高田線	37.50184,139.89299	37.50184	139.89299	1993	32	PC橋	58.8	10.0	2	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・電力管	○	—	—	—	—	H28	I	R3	II	前回点検から損傷進行は緩いものの継続的な影響があることから予防措置として、床版の防水工、伸縮装置の交換、ひびわれ補修が考えられる。	II	II	II	II	I	III	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、その他(豆板)	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰、その他(豆板)、ひびわれ	漏水・滞水、変形・欠損	変形・欠損、ひびわれ、ゆるみ、脱落、変色、腐食、路面の凹凸					

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																	
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類									
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他		主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他		
1,951	井出川橋	橋本・会津高田線	37.48555, 139.84896	37.48555	139.84896	1967	58	その他	3.2	20.5	2	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H27	I	R2	II	頂版に漏水・滲水、側壁にひびわれ、変形・欠損が認められた。いずれも緊急性がないものと判断する。	—	—	II	II	—	I	—	—	漏水・滲水	ひびわれ、変形・欠損	—	—				
1,952	宮田橋	橋本・会津高田線	37.48899, 139.85308	37.48899	139.85308	1932	93	その他	2.8	15.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H27	I	R2	II	頂版、側壁ともに健全である。橋面地覆にひびわれが確認されたが、緊急性はないものと判断する。	—	—	I	I	—	II	—	—	—	—	—	—	地覆のひびわれ			
1,953	八千代橋	喜多方・会津坂下線	37.56594, 139.82689	37.56594	139.82689	1959	66	RC橋	54.5	6.6	4	会津若松建設事務所	道路	有	一般道	電力管・水道管	—	—	—	—	○	H30	III	R5	II	予防保全の観点から、コンクリート部材のひびわれ補修工、断面修復工、舗装の打替えによる補修が望ましい。	II	II	II	II	II	III	ひびわれ	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出、床版ひびわれ	ひびわれ、漏水・遊離石灰、うき、その他(不法占用)	腐食	—	—	うき、変形・欠損、路面の凹凸、腐食、土砂詰まり	
1,954	佐藤橋	喜多方・会津坂下線	37.57003, 139.82815	37.57003	139.82815	1951	74	RC橋	4.6	10.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	床版の漏水、遊離石灰、翼壁の剥離・ひびわれに対し、ひびわれ補修が望ましい。下部構造(起点側)コンクリートのひびわれに対し、ひびわれ補修が望ましい。舗装には補修跡が確認されたが、他にもひびわれが確認されており、床版への漏水を予防する為にさらに補修することが望ましい。	—	—	II	II	—	II	—	—	剥離・鉄筋露出・漏水・遊離石灰	ひびわれ	—	—	剥離・ひびわれ、異常、地覆欠損		
1,955	会青橋	喜多方・会津坂下線	37.59601, 139.83935	37.59601	139.83935	2006	19	鋼橋	388.3	15.8	17	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	電力管	—	—	○	—	—	H28	II	R3	III	床版、鋼材ともに著しい損傷進行が確認された。耐荷力低下につながる損傷であることから早期に補修が望ましい状態である。	II	II	III	II	I	III	腐食	腐食	漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・遊離石灰	—	—	腐食、漏水・遊離石灰、変形・欠損、路面の凹凸、舗装の異常、土砂詰まり		
1,956	古川橋	喜多方・会津坂下線	37.56469, 139.82656	37.56469	139.82656	1958	67	RC橋	3.6	13.4	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	不明管	—	○	—	—	H27	II	R2	II	構造に支障をきたす恐れがあるので経過観察が必要である。	—	—	II	II	—	II	—	—	剥離・鉄筋露出	ひびわれ	—	—	舗装の異常			
1,957	八千代橋歩道橋	喜多方・会津坂下線	37.56596, 139.82678	37.56596	139.82678	1990	35	鋼橋	54.5	2.5	2	会津若松建設事務所	道路	有	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	I	主要部材は軽微な損傷は見られるが概ね健全である。予防保全の観点から、排水管の部材交換、排水ますの清掃による補修が望ましい。	II	I	I	I	II	II	腐食	—	—	—	—	—	—	支承部の機能障害	変形・欠損、腐食	
1,958	長谷地2号橋	喜多方・河東線	37.56076, 139.95290	37.56076	139.95290	1973	52	RC橋	2.6	13.3	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	下部構造に剥離・鉄筋露出が見られるが構造物の機能に支障は生じていない。直ちに補修する緊急性はないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	—	—	II	II	—	I	—	—	漏水・剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出、ひびわれ	—	—	—	—		
1,959	長谷地1号橋	喜多方・河東線	37.55790, 139.95365	37.55790	139.95365	1973	52	RC橋	2.2	9.3	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	I	R3	II	頂版の漏水(回り水)・剥離・鉄筋露出(かぶり不足)に対し止水、排水対策、断面修復が望ましい。換付護岸(取付水路下)のひびわれに対しひびわれ補修が望ましい。	—	—	II	I	—	II	—	—	漏水(回り水)・剥離・鉄筋露出(かぶり不足)	—	—	剥離・ひびわれ				
1,960	中の橋	会津柳津停車場線	37.53148, 139.72537	37.53148	139.72537	1973	52	鋼橋	15.7	6.7	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	水道管	○	—	—	—	—	H27	III	R2	II	主要部材は継続的な影響を受ける要因があるため予防保全の観点から床版防水工の設置、主桁等の塗装塗替えが望ましい状態である。	II	II	II	II	III	II	防食機能の劣化	防食機能の劣化	漏水・遊離石灰	ひびわれ	腐食	漏水・滲水			



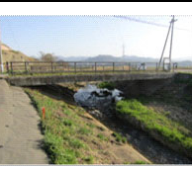







通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元										点検計画					点検結果												全景写真											
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																		
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類										
				主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																												
1,961	思堀橋	会津本郷停車場・上米塚線	37.45698, 139.89250	37.45698	139.89250	1962	63	RC橋	4.0	8.3	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	水道管	○	-	-	-	-	H27	III	R2	II	床版にその他(豆版)、橋台にひびわれが確認された。いずれも緊急性がないものと判断する。又、縁石の変形・欠損が確認された。	-	-	I	II	-	II	-	-	-	-	その他(豆版)	ひびわれ	-	変形・欠損		
1,962	不動川橋	会津若松・裏磐梯線	37.51246, 139.94217	37.51246	139.94217	1970	55	RC橋	17.0	27.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管	-	-	○	-	-	H28	III	R3	III	橋梁補修から少し進捗が進んでいることから耐久性の確保として、橋面防水工、断面修復工、ひびわれ補修が考えられる。	II	III	II	II	I	II	変形・欠損、漏水・遊離石版	漏水・遊離石版、ひびわれ	漏水・遊離石版、ひびわれ	ひびわれ、遊離石版、うき、剥離、鉄筋露出、変形、欠損、舗装の異常	-	-	ひびわれ、漏水・遊離石版、剥離、鉄筋露出、変形、欠損、舗装の異常			
1,963	小田橋	会津若松・裏磐梯線	37.48504, 139.93922	37.48504	139.93922	1982	43	PC橋	71.8	25.8	2	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管	-	-	-	-	○	H29	III	R5	II	予保全の観点から、ひびわれ補修、断面修復、止水対策、防水対策による補修が望ましい。	II	II	II	II	I	II	漏水・遊離石版、ひびわれ	定着部の異常	漏水・遊離石版	ひびわれ、遊離石版、漏水	-	-	漏水・遊離石版			
1,964	北御山橋(上り線)	会津若松・裏磐梯線	37.46570, 139.93136	37.46570	139.93136	1992	33	PC橋	8.3	27.8	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H26	II	R1	II	道路橋の機能に支障がある損傷は確認できないが、予保全の観点から橋台、地盤、舗装のひびわれに対し、ひびわれ補修が望ましい。	-	-	I	II	I	II	-	-	-	-	ひびわれ	-	ひびわれ			
1,965	松長橋	会津若松・裏磐梯線	37.53297, 139.95930	37.53297	139.95930	1990	35	PC橋	19.0	8.5	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	伸縮装置後打ちコンクリートに欠損が生じており設置が見られる。今後予保全の観点から補修を望ましい。	I	I	I	II	II	II	-	-	-	-	ひびわれ、剥離、遊離石版	ひびわれ	土砂詰り、ゆるみ脱着、変形、欠損、鉄筋露出、路面の凹凸、漏水			
1,966	松窪ボックスカルバート	会津若松・裏磐梯線	37.53223, 139.95035	37.53223	139.95035	1985	40	その他	2.5	14.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	予保全の観点から頂版、側壁の目地材からの漏水対策、翼壁の断面修復工、舗装打替え工による補修が望ましい。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
1,967	山見町ボックスカルバート	会津若松・裏磐梯線	37.49538, 139.94253	37.49538	139.94253	1970	55	その他	2.5	27.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	予保全の観点から、ひびわれ補修、断面修復、防水工の補修、舗装打替えによる補修が望ましい。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
1,968	大坪橋(上り線)	会津若松・裏磐梯線	37.46659, 139.93188	37.46659	139.93188	1992	33	PC橋	13.6	27.8	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	道路橋の機能に支障がある損傷は確認できないが、予保全の観点から橋台に対しひびわれ補修、伸縮装置に対し補修剤等による補修が望ましい。	-	-	-	II	-	II	-	-	-	-	-	ひびわれ、漏水・遊離石版	-	その他(伸縮装置)		
1,969	前田ボックス	会津若松・裏磐梯線	37.53917, 139.96499	37.53917	139.96499	1971	54	その他	3.6	13.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管	-	-	○	-	-	H28	I	R3	II	路面の凹凸、舗装の異常に対し下部構造への漏水予防として補修が望ましい。頂版・地盤のひびわれに対しひびわれ補修、頂版・側壁の漏水、遊離石版に対し防水対策が望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	ひびわれ、漏水・遊離石版	漏水・遊離石版、ひびわれ	-	舗装の異常、路面の凹凸				
1,970	松長西橋	会津若松・裏磐梯線	37.53433, 139.95351	37.53433	139.95351	1995	30	PC橋	47.2	12.0	1	会津若松建設事務所	道路	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H27	III	R1	III	ひびわれ、剥落等により機能障害が懸念されるため早急な手処が必要	II	-	III	II	II	II	ひびわれ、遊離石版	-	剥落・鉄筋露出	ひびわれ、漏水・遊離石版	変形	変形、腐食				











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元										点検計画					点検結果										全景写真										
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目					法定2巡目点検												
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																									
				主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																								
1,971	上松窪ボックスカルバート	会津若松・裏磐梯線	37.53452, 139.95443	37.53006	139.94770	1971	54	その他	3.6	36.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	○	-	-	H28	I	R3	II	側壁に乾燥収縮によるひびわれが見られるが、ひびわれからの漏水は確認できない。損傷程度は軽微であるが多回所に見られるため補修が望ましい。底版の流阻は損傷程度は軽微であり、次回点検までに進行具合の経過観察が望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰、ひび われ	-	舗装の異 常、洗阻	
1,972	上松窪ボックスカルバート(調整池)	会津若松・裏磐梯線	37.53219, 139.95039	37.53219	139.95039	1971	54	その他	6.5	23.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	I	R3	II	側壁のひびわれに対しひびわれ補修が望ましい。舗装に線状、亀甲状のひびわれに対しひびわれ補修、路面の凹凸に対し表面処理等が望ましい。その他の損傷は予防保全の観点から状況に応じた対策が望ましい。	-	-	I	II	-	II	-	-	-	ひびわれ	-	舗装の異 常、路面の 凹凸	
1,973	西天屋ボックスカルバート	会津若松・裏磐梯線	37.55707, 139.97470	37.55707	139.97470	1971	54	その他	6.6	20.9	1	会津若松建設事務所	道路	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	舗装には補修跡が確認できるが、ポットホール・亀甲上のひびわれ・路面の凹凸・舗装沈下が確認出来る為、修復が望ましい。	-	-	I	II	-	II	-	-	-	漏水・遊離 石灰、ひび われ	-	変形・欠 損、舗装の 異常(ポット ホール、 亀甲状ひび われ)	
1,974	松沢橋	会津若松・三島線	37.48994, 139.77931	37.48994	139.77931	1955	70	PC橋	11.7	5.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H26	II	R1	III	主桁の剥離・鉄筋露出の損傷について早めの対策が望ましい。その他の損傷は予防保全の観点から状況に応じた対策が望ましい。	III	II	II	II	I	II	剥離・鉄筋 露出、ひび われ	ひびわれ	剥離・鉄筋 露出、漏 水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰、ひび われ	-	変形・欠 損、舗装の 異常、路面 の凹凸、土 砂詰まり	
1,975	揚岐橋	会津若松・三島線	37.51405, 139.81015	37.51405	139.81015	1960	65	RC橋	26.7	7.0	2	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	III	前回点検から損傷進行は緩い状態である。主要部材に損傷が見られるため、ひびわれ補修工、床版防水工、断面修復工が望ましい。	II	I	III	II	I	II	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	-	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰、変 形・欠損、 剥離・鉄筋 露出	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰、変 形・欠損、 漏水・滞水	-	変形・欠 損、漏水・ 遊離石灰、 ひびわれ、 剥離・鉄筋 露出、路面 の凹凸、舗 装の異常、 ほか	
1,976	稲荷橋	会津若松・三島線	37.51472, 139.82101	37.51472	139.82101	1979	46	PC橋	31.9	8.5	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H30	II	R3	II	前回点検から損傷進行は緩いものの継続的な影響があることから予防措置として、地盤の断面修復工、舗装の打替え、防護柵の交換が考えられる。	II	I	I	II	I	III	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰、剥 離・鉄筋露 出	-	ひびわれ、 剥離・鉄筋 露出	-	剥離・鉄筋 露出、変 形・欠損、 漏水・遊離 石灰、腐 食、防食機 能の劣化、 路面の凹 凸、舗装の 異常		
1,977	中田橋	会津若松・三島線	37.50265, 139.83263	37.50265	139.83263	1955	70	RC橋	5.2	12.4	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H26	II	R1	II	全ての損傷について予防保全の観点から状況に応じた対策が望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	床版ひびわ れ、剥離・ 鉄筋露出	ひびわれ	-	変形・欠 損、舗装の 異常		
1,978	銀山橋	会津若松・三島線	37.50340, 139.83983	37.50340	139.83983	1966	59	PC橋	66.8	6.0	2	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H28	III	R4	III	主桁・床版に遊離石灰を伴ったひびわれが見られる。また、下部工にひびわれも見られる。P263支承に変形が生じており、A2支承部は土砂堆積により支承の機能障害が考えられる。早期に措置を講ずることが望ましい。	II	II	II	II	III	II	ひびわれ、 遊離石灰、 鉄筋露出	ひびわれ、 遊離石灰	遊離石灰、 床版ひびわ れ、鉄筋露 出	ひびわれ、 遊離石灰、 土砂詰り	腐食、変形	舗装の異常	
1,979	村間橋	会津若松・三島線	37.50414, 139.84774	37.50414	139.84774	1976	49	RC橋	4.1	8.8	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H26	II	R1	III	床版、橋台の漏水・遊離石灰の損傷は、早めの対策が望ましい。その他の損傷について予防保全の観点から状況に応じた対策が望ましい。	-	-	III	III	-	II	-	-	漏水・遊離 石灰、剥 離・鉄筋露 出、床版ひ びわれ	漏水・遊離 石灰	-	変形・欠 損、ひびわ れ		
1,980	西川原道下3号橋	会津若松・三島線	37.50482, 139.85471	37.50482	139.85471	1976	49	PC橋	6.4	8.4	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	全ての損傷について予防保全の観点から状況に応じた対策が望ましい。	I	-	II	II	II	II	-	-	漏水・滞 水、その他 (析出物)	漏水・滞 水、その他 (析出物)	支承部の機 能障害	ひびわれ、 ゆるみ、脱 落、防食機 能の劣化、 舗装の異常		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果										全景写真										
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																	
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類									
																											主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他			
1,981	西川原道下1号橋	会津若松・三島線	37.50527,139.85759	37.50527	139.85759	1976	49	RC橋	2.5	10.9	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	I	R1	II	全ての損傷について予防保全の観点から状況に応じた対策が望ましい。	—	—	I	II	—	II	—	—	—	—	ひびわれ、漏水・遊離石灰	—	舗装の異常		
1,982	北神明2号橋	会津若松・三島線	37.50578,139.86059	37.50578	139.86059	1976	49	その他	2.5	10.4	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	I	R1	II	全ての損傷について予防保全の観点から状況に応じた対策が望ましい。	—	—	II	II	—	II	—	—	漏水・滞水	漏水・滞水	—	舗装の異常			
1,983	北神明1号橋	会津若松・三島線	37.50654,139.86509	37.50654	139.86509	1976	49	RC橋	2.4	11.2	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	全ての損傷について予防保全の観点から状況に応じた対策が望ましい。	—	—	II	II	I	II	—	—	漏水・滞水、剥離、鉄筋露出	変形・欠損、ひびわれ、漏水・滞水	—	変形・欠損、剥離、鉄筋露出、舗装の異常			
1,984	搭ノ下3号橋	会津若松・三島線	37.50747,139.86994	37.50747	139.86994	1974	51	RC橋	2.5	10.5	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H29	II	R4	II	床版に剥離・鉄筋露出が見られる。保全の観点から処置を講ずることが望ましい。	—	—	III	I	I	II	—	—	剥離・鉄筋露出、変形欠損	—	うき、ひびわれ、舗装の異常				
1,985	搭ノ下1号橋	会津若松・三島線	37.50784,139.87230	37.50784	139.87230	1974	51	RC橋	2.5	11.1	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H27	II	R2	II	床版と橋台に漏水・滞水、剥離・鉄筋露出が確認された。いずれも緊急性がないものと判断する。又、地覆、緑石の変形・欠損が確認された。	—	—	II	II	—	II	—	—	漏水・滞水	剥離・鉄筋露出	—	変形・欠損			
1,986	高橋1号橋	会津若松・三島線	37.50820,139.87469	37.50820	139.87469	1974	51	RC橋	2.5	11.1	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H27	II	R2	II	床版に漏水・遊離石灰、橋台に漏水・滞水が確認された。いずれも緊急性がないものと判断する。又、地覆、緑石の変形・欠損が確認された。	—	—	II	II	—	II	—	—	漏水・遊離石灰	漏水・滞水	—	変形・欠損			
1,987	川崎分橋	会津若松・三島線	37.50803,139.87752	37.50803	139.87752	1974	51	RC橋	2.4	10.9	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H27	II	R2	II	床版に剥離・鉄筋露出、橋台に漏水・遊離石灰が確認された。いずれも緊急性がないものと判断する。又、地覆の変形・欠損が確認された。	—	—	II	II	—	II	—	—	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	—	変形・欠損			
1,988	蟹川橋歩道橋	会津若松・三島線	37.50095,139.89096	37.50095	139.89096	1988	37	PC橋	574.0	3.3	7	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	—	H30	II	R5	II	予防保全の観点から、主要部材のひびわれ補修工、断面修復工、防水対策による補修が望ましい。	II	II	II	II	I	II	ひびわれ、漏水・遊離石灰、剥離、鉄筋露出、変形・欠損	ひびわれ、漏水・遊離石灰、うき	漏水・遊離石灰、剥離、鉄筋露出	ひびわれ、漏水・遊離石灰、剥離、鉄筋露出	—	変形・欠損、舗装の異常、変色・劣化、その他(落書き)			
1,989	御旗橋	会津若松・三島線	37.49238,139.91069	37.49238	139.91069	1960	65	RC橋	6.5	6.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管	—	○	—	—	—	—	H27	III	R2	II	橋台に漏水・滞水が確認された。緊急性がないものと判断する。又、地覆の剥離・鉄筋露出、変形・欠損が確認された。	—	—	I	II	—	II	—	—	—	—	漏水・滞水	—	剥離・鉄筋露出、変形・欠損	
1,990	鳥橋	会津若松・三島線	37.49219,139.91402	37.49219	139.91402	1985	40	PC橋	40.7	9.5	2	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	水道管・不明管	—	—	—	○	—	—	H29	II	R4	II	地覆に鉄筋露出が見られる。今後予防保全の観点から補修するのが望ましい。	II	I	I	II	I	II	剥離・鉄筋露出	—	—	ひびわれ、剥離、鉄筋露出	—	剥離・鉄筋露出、変形、腐食、舗装の異常、路面の凹凸、変形・欠損		










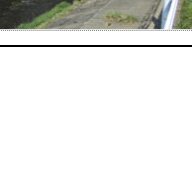
通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果													全景写真						
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目			法定2巡目点検														
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																									
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																							
1,991	中江橋	会津若松・三島線	37.50372,139.80000	37.50372	139.80000	1970	55	鋼橋	25.0	6.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	不明管	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	床版にひびわれ、剥離・鉄筋露出が見られる。状況に応じて補修対策を講じる事が望ましい。	II	I	II	II	II	II	腐食、防食機能の劣化	-	床版ひびわれ、剥離・鉄筋露出	漏水・滞水、植生	腐食、防食機能の劣化	土砂詰り、植生	
1,992	一の渡戸橋	会津若松・三島線	37.48854,139.77855	37.48854	139.77855	1966	59	RC橋	12.7	6.8	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	III	主桁に剥離・鉄筋露出、床版と橋台に漏水・遊離石灰、支保部にゆるみ・脱落が確認された。支保部については、早期措置段階と判断する。	II	I	II	II	IV	III	剥離・鉄筋露出	-	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	ゆるみ・脱落	変形・欠損	
1,993	家向橋	会津若松・三島線	37.50283,139.83502	37.50283	139.83502	1968	57	鋼橋	43.0	6.0	2	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	主桁端部および支保本体に腐食が見られる。今後の状況に応じて補修を行う事が望ましい。	II	II	II	II	II	II	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、床版ひびわれ、うき	漏水・滞水、ひびわれ	腐食、防食機能の劣化	変形、腐食、防食機能の劣化		
1,994	台ノ上橋	会津若松・三島線	37.50461,139.85353	37.50461	139.85353	1976	49	RC橋	2.9	8.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	橋台にひびわれと漏水・滞水が確認された。いずれも緊急性がないものと判断する。又、地覆の変形・欠損が確認された。	-	-	I	II	-	II	-	-	-	-	ひびわれ	-	変形・欠損	
1,995	三ノ丸橋	会津若松・三島線	37.50699,139.86761	37.50699	139.86761	1974	51	RC橋	2.4	11.6	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	床版に漏水・滞水、橋台にひびわれが確認された。いずれも緊急性がないものと判断する。又、緑石の変形・欠損が確認された。	-	-	II	II	-	II	-	-	漏水・滞水	ひびわれ	-	変形・欠損		
1,996	西川原道下2号橋	会津若松・三島線	37.50498,139.85597	37.50498	139.85597	1976	49	RC橋	2.5	11.5	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	橋台にひびわれと漏水・滞水が確認された。いずれも緊急性がないものと判断する。そのほか、目立った損傷は確認されなかった。	-	-	I	II	-	I	-	-	-	-	ひびわれ、漏水・滞水	-	-	
1,997	高橋2号橋	会津若松・三島線	37.50776,139.87231	37.50776	139.87231	1974	51	RC橋	2.4	10.9	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	橋台にひびわれ、漏水・遊離石灰、漏水・滞水が確認された。いずれも緊急性がないものと判断する。又、地覆の変形・欠損が確認された。	-	-	I	II	-	II	-	-	-	-	ひびわれ	-	変形・欠損	
1,998	搭ノ下2号橋	会津若松・三島線	37.50738,139.86996	37.50738	139.86996	1974	51	RC橋	2.5	11.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	橋台にひびわれと漏水・滞水が確認された。いずれも緊急性がないものと判断する。又、地覆の変形・欠損が確認された。	-	-	II	II	-	II	-	-	漏水・滞水	ひびわれ	-	変形・欠損		
1,999	蟹川橋	会津若松・三島線	37.50082,139.89095	37.50082	139.89095	1955	70	PC橋	574.0	6.0	14	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管	-	-	-	-	○	H30	III	R5	III	主要部材の損傷、支保部の機能障害、腐食が著しいことから、早期補修が望ましい。	III	II	II	II	III	III	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、変形・欠損、うき、その他(豆板、木片、異物混入)	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、うき、漏水・遊離石灰	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、うき、漏水・滞水、その他(豆板)	腐食、支保部の機能障害	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、変形・欠損、土砂詰まり		
2,000	柳原橋	会津若松・三島線	37.49352,139.90811	37.49352	139.90811	1935	90	RC橋	4.2	5.2	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	不明管	○	-	-	-	-	H27	III	R2	II	床版に剥離・鉄筋露出が確認された。緊急性がないものと判断する。又、舗装の異常が確認された。	-	-	II	I	-	II	-	-	剥離・鉄筋露出	-	-	舗装の異常	

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真							
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検														
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																								
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																						
2.001	二岐ボックスカルバート	会津若松・三島線	37.47091, 139.77293	37.47091	139.77293	1969	56	その他	2.5	12.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	全ての損傷について予防保全の観点から状況に応じた対策が望ましい。	—	—	II	II	—	II	—	—	漏水・滞水	漏水・滞水、変形、欠損、ひびわれ	—	変形・欠損、ひびわれ、舗装の異常	
2.002	西川原道下3号歩道橋	会津若松・三島線	37.50508, 139.85594	37.50508	139.85594	1976	49	PC橋	6.4	3.8	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	床版と橋台に漏水・滞水が確認された。いずれも緊急性がないものと判断する。又、高欄のゆるみ・脱落が確認された。早めに対応することが望ましい。	—	—	II	II	I	II	—	—	漏水・滞水	漏水・滞水	—	ゆるみ・脱落	
2.003	落橋	会津若松・三島線	37.43500, 139.67530	37.43500	139.67530	1967	58	PC橋	11.4	7.5	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H27	II	R1	III	橋台基礎と防護欄に早期処置段階の損傷が確認された。特に橋台基礎は、将来的に橋梁の安定性を損ねる可能性があるため早期対応を望む。	—	—	I	III	I	III	—	—	—	その他(洗堀)	—	その他(破断、変形、欠損、路面の凹凸)	
2.004	倉掛橋	会津若松・三島線	37.46334, 139.64484	37.46334	139.64484	1967	58	鋼橋	34.0	5.4	2	宮下土木事務所	その他	有	一般道	不明管	○	—	—	—	H27	I	R2	II	床版、橋台に剥離・鉄筋露出および、漏水・遊離石灰が局部的に見られた為、状況に応じて断面修復工、ひびわれ補修工等の補修を行うことがのぞましい。	II	I	II	II	I	II	腐食	—	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	—	路面の凹凸	
2.005	二岐橋	会津若松・三島線	37.43393, 139.67284	37.43393	139.67284	1965	60	RC橋	5.0	4.2	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H27	II	R1	II	橋台、橋台基礎、地覆に予防保全段階の損傷が確認された。現段階で橋の機能に支障は生じていないが、予防保全対応を望む。	—	—	I	II	I	II	—	—	—	その他(剥離・鉄筋露出、洗堀)	—	その他(剥離・鉄筋露出)	
2.006	春日橋	会津若松・三島線	37.45364, 139.64983	37.45364	139.64983	1973	52	鋼橋	24.5	8.7	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	水道管	○	—	—	—	H27	II	R2	II	舗装に路面の凹凸が確認された。局部的ではあるが、最大段差量は20mmを超えることから通行車両に影響を与える恐れがある為パッチング補修による段差の解消が必要と考える。	II	II	II	II	II	III	腐食	腐食	漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出	腐食	路面の凹凸	
2.007	厩利矢麻橋	会津若松・三島線	37.43420, 139.66740	37.43420	139.66740	1965	60	RC橋	5.8	4.6	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H27	II	R1	III	橋台基礎に早期処置段階の損傷が確認された。将来的に橋梁の安定性を損ねる可能性があるため早期対応を望む。	—	—	I	III	I	I	—	—	—	その他(洗堀)	—	—	
2.008	大沢橋	会津若松・三島線	37.43439, 139.67363	37.43439	139.67363	1965	60	RC橋	6.6	5.1	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H27	II	R1	II	床版、橋台、橋台基礎等の部材に予防保全段階の損傷が確認された。現段階で橋の機能に支障は生じていないが、予防保全対応を望む。	—	—	II	II	I	II	—	—	その他(剥離・鉄筋露出)	その他(剥離・鉄筋露出、洗堀)	—	その他(舗装の異常)	
2.009	猿久保橋	会津若松・三島線	37.46536, 139.72393	37.46536	139.72393	1970	55	RC橋	7.0	7.3	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H27	II	R1	I	防護柵、地覆、舗装に予防保全段階の損傷が確認された。橋の構造に直接影響する部位ではないため、橋梁の健全性はIと判断される。	—	—	I	I	I	III	—	—	—	—	—	その他(破断、剥離、鉄筋露出、路面の凹凸)	
2.010	沢道橋	会津若松・三島線	37.46236, 139.72542	37.46236	139.72542	1970	55	RC橋	6.0	7.7	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H27	II	R1	I	舗装に予防保全段階の損傷が確認された。橋の構造に直接影響する部位ではないため、橋梁の健全性はIと判断される。	—	—	I	I	I	II	—	—	—	—	—	その他(路面の凹凸)	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	点検計画					点検結果										全景写真								
																	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
																	点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類													
																						主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他						
2.011	田中橋	会津若松・会津高田線	37.44656, 139.86115	37.44656	139.86115	1956	69	RC橋	25.0	5.5	2	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	-	○	H30	III	R5	III	橋脚、支承、伸縮装置に早期措置段階の損傷が確認された。特に橋脚基礎は将来的に橋梁の安定性を損ねる損傷であるので早期対応を望む。	II	II	II	III	III	III	ひびわれ	-	漏水・遊離 石灰、剥離・ 鉄筋露出	ひびわれ、 剥離・鉄筋 露出、洗掘	腐食	剥離・鉄筋 露出、変形・ 欠損、路面の凹 凸、その他		
2.012	穴田橋	会津若松・会津高田線	37.44795, 139.87514	37.44795	139.87514	1977	48	PC橋	8.0	8.4	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H27	I	R2	II	主桁に漏水・遊離石灰、橋台にひびわれが確認された。いずれも緊急性がないものと判断する。又、地覆のひびわれが確認された。	II	-	-	II	-	II	漏水・遊離 石灰	-	-	ひびわれ	-	ひびわれ		
2.013	西沖橋	会津若松・会津高田線	37.44837, 139.87759	37.44837	139.87759	1977	48	PC橋	18.5	8.6	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H30	II	R3	II	前回点検から損傷進行は緩いものの継続的な影響あることから予防措置として、床版の防水工、断面修復工、舗装の打替えが考えられる。	II	I	II	I	I	II	変形・欠 損、ひび われ	-	漏水・遊離 石灰	-	-	変形・欠 損、剥離・ 鉄筋露出、 変色・劣 化、腐食、 舗装の異 常、土砂づ まり			
2.014	瀬戸橋	会津若松・会津高田線	37.45144, 139.88956	37.45144	139.88956	1962	63	RC橋	2.1	7.5	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	床版に剥離・鉄筋露出、橋台に変形・欠損が確認された。いずれも緊急性がないものと判断する。その他部材に損傷箇所は確認されなかった。	-	-	II	II	-	I	-	-	剥離・鉄筋 露出	変形・欠損	-	-			
2.015	黒川内橋	会津若松・会津高田線	37.45731, 139.89597	37.45731	139.89597	1985	40	RC橋	3.9	16.8	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	不明管	-	○	-	-	H27	I	R2	I	橋台が修繕されており、床版下面及び橋台に目立った損傷は認められなかった。橋面で舗装の異常が確認された。	-	-	I	I	-	II	-	-	-	-	-	舗装の異常			
2.016	本郷大橋	会津若松・会津高田線	37.45956, 139.90675	37.45956	139.90675	1988	37	PC橋	528.1	14.0	7	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	その他	-	-	○	-	H28	II	R3	III	前回点検から損傷進行は緩いものの一部に錆付交じりの漏水が確認される。早期措置として床版防水工が考えられる。	III	II	III	III	II	II	うき、漏 水・遊離石 灰、漏水・ 滞水、ひび われ、変 形・欠損	剥離・鉄筋 露出、漏 水・遊離石 灰、ひび われ、うき	漏水・遊離 石灰、滞 水・滞水	ひびわれ、 うき、変 形・欠損、 漏水・滞 水、剥離・ 鉄筋露出	変形・欠 損、腐食	漏水・滞 水、腐食、 変色・劣 化、路面の凹 凸、舗装の 異常、土砂 詰まりほか			
2.017	村西1号橋	会津若松・会津高田線	37.45998, 139.91516	37.45998	139.91516	1993	32	その他	3.0	36.1	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	前回点検から進行は緩い。主に目地の損傷による漏水により内部鉄筋の腐食が生じひびわれに進展している。予防保全段階である。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
2.018	大田橋	会津若松・会津高田線	37.45965, 139.92146	37.45965	139.92146	1989	36	その他	3.4	26.1	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	前回点検から進行は緩い。広範囲に目地の損傷による漏水が生じている。予防保全段階である。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
2.019	土手内橋	会津若松・会津高田線	37.46007, 139.91141	37.46007	139.91141	1993	32	その他	2.6	43.5	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	前回点検から進行は緩い。主に目地の損傷による漏水により内部鉄筋の腐食が生じひびわれに進展している。予防保全段階である。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
2.020	新開橋	会津若松・会津高田線	37.45249, 139.89005	37.45249	139.89005	1962	63	RC橋	4.0	4.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	I	R2	II	床版に漏水・遊離石灰、橋台に剥離・鉄筋露出(剥離のみ)が確認された。いずれも緊急性がないものと判断する。又、地覆の変形・欠損が確認された。	-	-	II	I	-	II	-	-	漏水・遊離 石灰	剥離・鉄筋 露出	-	変形・欠損			








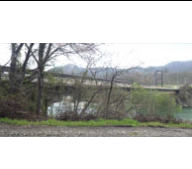


通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	点検計画					点検結果										全景写真									
																	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目					法定2巡目点検														
																	点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類														
																						主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他							
2.021	蛇ノ宮橋	会津若松・会津高田線	37.44846, 139.87842	37.44846	139.87842	1973	52	その他	5.1	13.5	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	I	R2	II	頂版にひびわれが確認された。緊急性がないものと判断する。又、防護柵の変形・欠損が確認された。	—	—	II	I	—	II	—	—	ひびわれ	—	—	変形・欠損				
2.022	松岸橋	会津若松・会津高田線	37.43492, 139.81652	37.43492	139.81652	1996	29	鋼橋	65.6	10.0	2	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	電力管・水道管	—	—	○	—	—	H30	II	R3	II	前回点検から損傷進行が緩いものの継続的な影響があることから予防措置として塗装塗替え、ひびわれ注入工が考えられる。	II	I	I	II	II	III	腐食	—	—	ひびわれ	腐食	腐食、剥離、鉄筋露出、変形、変色、劣化、路面の凹凸、舗装の異常、土砂詰まり			
2.023	下上口橋	会津若松・会津高田線	37.45999, 139.91595	37.45999	139.91595	1993	32	その他	3.8	41.1	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	前回点検から進行は緩い。主に目地の損傷による漏水によりポップアウトなどの凍害に進展している。予防保全段階である。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
2.024	新宮川橋	会津坂下・会津本郷線	37.53907, 139.84837	37.53907	139.84837	1989	36	PC橋	99.0	10.0	3	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	前回点検から損傷進行は緩い状態である。主要部材が漏水の影響を受けていることから、予防保全の観点から伸縮装置、舗装の補修が望ましい。	II	II	II	II	I	III	変形・欠損、漏水・滞水	漏水・遊離石灰、うき、漏水・滞水	漏水・遊離石灰、うき、漏水・滞水	ひびわれ、剥離、鉄筋露出、漏水・遊離石灰、うき、漏水・滞水	—	—	剥離・鉄筋露出、変形、変色、劣化、路面の凹凸、舗装の異常、漏水・滞水、土砂詰まり		
2.025	高倉橋	会津坂下・会津本郷線	37.44638, 139.88134	37.44638	139.88134	2004	21	鋼橋	7.6	10.9	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管	○	—	—	—	—	H28	II	R3	II	主桁に表面的な腐食(錆、板厚減少、塗膜われ)が生じている。大型車両の通行の際、振動、騒音も確認された。床版のひびわれも進行、橋台に新たなひびわれ(支承台座コンクリートから連続)が確認された。構造物の機能に支障を及ぼす損傷ではないが予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	I	II	II	I	II	錆、板厚減少、塗膜われ	—	—	ひびわれ	漏水、ひびわれ	—	—	Fg2 ひびわれ、Ra2 変形、欠損、Pm2 ひびわれ	
2.026	下荒井橋	会津坂下・会津本郷線	37.49992, 139.87070	37.49992	139.87070	1971	54	RC橋	2.5	6.8	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	構造物の機能に支障は生じていないが、その他の損傷は予防保全の観点から状況に応じた対策が望ましい。	—	—	II	II	—	II	—	—	ジャンカ・遊離石灰	ひびわれ	—	—	剥離・鉄筋露出			
2.027	中石橋	会津坂下・会津本郷線	37.51390, 139.86516	37.51390	139.86516	1973	52	RC橋	2.3	12.8	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H28	I	R3	II	頂版下面の漏水・遊離石灰、側壁の漏水・遊離石灰に対し止水、排水対策が望ましい。	—	—	II	II	—	—	—	—	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	—	—	—			
2.028	(仮)上開津橋	会津坂下・会津本郷線	37.53013, 139.85068	37.53013	139.85068	1973	52	RC橋	3.1	20.9	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	I	R3	II	構造物の機能に支障は生じていないが、その他の損傷は予防保全の観点から状況に応じた対策が望ましい。	—	—	II	I	—	II	—	—	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、ひびわれ	—	—	舗装の異常				
2.029	御田橋	会津坂下・会津高田線	37.47220, 139.83926	37.47220	139.83926	不明	#VALUE!	RC橋	3.3	12.5	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H28	III	R5	II	床版、橋台に漏水・遊離石灰が見られる。床版の剥離・鉄筋露出や橋台の変形・欠損、ひびわれは補修済みである。	—	—	II	II	—	II	—	—	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	—	—	ひびわれ			
2.030	館前橋	会津坂下・会津高田線	37.48295, 139.83963	37.48295	139.83963	1962	63	RC橋	3.1	47.5	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H28	II	R3	II	床版の漏水・遊離石灰・剥離・鉄筋露出に対しひびわれ補修や断面補修等が望ましい。下部構造橋台(起点側)のひびわれに対しひびわれ修復、橋台(終点側)の剥離(裏込め土が流出)に対し断面修復が望ましい。高欄の変形・錆・欠損の修復、地覆の変形・欠損に対し断面修復が望ましい。	—	—	II	II	—	II	—	—	漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出	ひびわれ・剥離	—	—	変形・錆・欠損			











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果											全景写真							
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
				判定区分	判定区分				変状の種類																															
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																				
2.031	御館橋	会津坂下・会津高田線	37.48726.139.83759	37.48726	139.83759	1953	72	RC橋	2.5	11.1	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H28	I	R3	I	舗装の異常(線状のひびわれ)に対し、防水及びひびわれ補修が望ましい。	—	—	I	I	—	II	—	—	—	—	舗装の異常				
2.032	境野橋	会津坂下・会津高田線	37.49676.139.83647	37.49676	139.83647	1961	64	RC橋	8.5	9.9	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H28	II	R3	II	横桁、Uリブに錆・塗膜われ、床版に遊離石灰を伴った床版ひびわれが見られ、舗装には路面の凹凸、舗装の異常が見られる。道路橋の機能に支障は生じていないため、今後予防保全の観点からひびわれ補修を望ましい。	I	II	II	II	I	II	—	—	錆・塗膜われ	遊離石灰・ひびわれ	ひびわれ	—	—	Ra2 錆・変形・欠損 Pm2 舗装の異常・路面の凹凸	
2.033	阿久津橋	会津坂下・会津高田線	37.50032.139.83468	37.50032	139.83468	1989	36	PC橋	41.0	9.8	2	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H28	II	R3	II	前回点検から損傷進行は緩いものの継続的な影響があることから予防措置として、ひびわれ補修工、断面修復工、床版防水工、伸縮装置の交換が考えられる。	II	II	II	II	II	III	ひびわれ、剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	床版ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、滞水・滞水	ひびわれ、漏水・遊離石灰、変形・欠損、剥離・鉄筋露出、腐食、防食機能の劣化	腐食、変形・欠損	舗装の異常、路面の凹凸、変形・欠損、剥離・鉄筋露出、腐食、防食機能の劣化			
2.034	家東橋	会津坂下・会津高田線	37.50783.139.83313	37.50783	139.83313	2001	24	PC橋	30.8	10.1	2	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H28	II	R3	II	前回点検から損傷進行は緩いものの継続的な影響があることから予防措置として床版の防水工、ひびわれ補修が考えられる。	I	I	II	II	I	II	—	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・滞水	—	—	変形・欠損、舗装の異常		
2.035	柳台橋	会津坂下・会津高田線	37.51819.139.83430	37.51819	139.83430	1914	111	RC橋	3.5	6.1	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H30	II	R5	II	床版に遊離石灰や剥離・鉄筋露出が見受けられる。損傷規模は小さいため次回点検時に進行具合を確かめ対応する。また、高欄の変形や錆が有り対応が必要である。	—	—	II	II	—	II	—	—	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	—	—	変形・欠損		
2.036	村東橋	会津坂下・会津高田線	37.50418.139.83238	37.50418	139.83238	1962	63	RC橋	4.6	7.1	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H28	I	R3	II	側壁継目の漏水、遊離石灰に対しひびわれ補修が望ましい。	—	—	I	II	—	I	—	—	—	—	漏水・遊離石灰	—	—		
2.037	橋本橋	会津坂下・会津高田線	37.54516.139.83147	37.54516	139.83147	1946	79	RC橋	5.5	11.9	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H28	II	R3	II	構造物の機能に支障は生じていないが、その他の損傷は予防保全の観点から状況に応じた対策が望ましい。	—	—	II	II	—	II	—	—	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰、剥離、ひびわれ	—	—	舗装の異常・路面の凹凸		
2.038	大堀橋	会津坂下・会津高田線	37.56070.139.82664	37.56070	139.82664	1953	72	RC橋	2.5	9.1	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H28	II	R3	II	舗装に見られる線状のひびわれは下部構造への防水の為、状況に応じて早めに対策が望ましい。その他の損傷は予防保全の観点から状況に応じた対策が望ましい。	—	—	II	I	—	II	—	—	剥離・うき	—	—	舗装の異常、欠損			
2.039	満願寺橋	会津坂下・会津高田線	37.56099.139.82333	37.56099	139.82333	1914	111	RC橋	2.2	12.8	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	水道管	○	—	—	—	H28	II	R3	II	上部構造頂版・下部構造側壁の漏水、剥離に対し地下水などによる変色が見られるため、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。路面、舗装に線状のひびわれに対し下部構造への雨水等の侵入を防ぐ為の修復が望ましい。	—	—	II	II	—	II	—	—	漏水・変色	漏水、剥離	—	—	舗装の異常、ひびわれ		
2.040	花川橋	会津坂下・会津高田線	37.47901.139.83969	37.47901	139.83969	1999	26	PC橋	13.7	11.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H28	I	R3	II	橋台と伸縮装置の損傷、排水装置の土砂の堆積において早めの対策が望ましい。その他の損傷は予防保全の観点から状況に応じた対策が望ましい。	—	—	I	II	—	II	—	—	—	漏水・遊離石灰、ひびわれ	—	—	ひびわれ、剥離、鉄筋露出、土砂堆積		



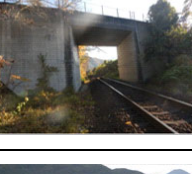






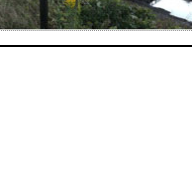
通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	点検計画					点検結果										全景写真										
																	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																		
																	点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類															
																						主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他								
2.041	いろめ橋	会津坂下・会津高田線	37.50163.139.83236	37.50163	139.83236	1984	41	RC橋	4.6	16.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H28	I	R3	II	頂版の漏水・遊離石灰は、路上からの回り水により発生していると考えられる為、排水処理等の対策が望ましい。その他の損傷は予防保全の観点から状況に応じた対策が望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	-	-	漏水・遊離石灰、ひびわれ	漏水・遊離石灰、ひびわれ	-	舗装の異常・路面の凹凸・剥離		
2.042	境野2号橋	会津坂下・会津高田線	37.49834.139.83607	37.49834	139.83607	1965	60	RC橋	3.5	7.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H28	II	R3	II	床版のジャンカ・鉄筋露出に対し断面修復が望ましい。その他の損傷は予防保全の観点から状況に応じた対策が望ましい。	-	-	II	I	-	I	-	-	-	-	ジャンカ・鉄筋露出	-	-	-		
2.043	若宮橋	会津坂下・会津高田線	37.53117.139.82386	37.53811	139.83399	1969	56	その他	8.0	22.1	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H28	I	R3	II	側壁の漏水・遊離石灰・剥離に対し防水機能の整備、断面修復が望ましい。その他の損傷は予防保全の観点から状況に応じた対策が望ましい。	-	-	II	II	-	I	-	-	-	-	遊離石灰、漏水、ひびわれ	漏水・遊離石灰	-	-	-	
2.044	境野橋歩道橋	会津坂下・会津高田線	37.49681.139.83667	37.49681	139.83667	1973	52	鋼橋	11.0	2.7	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H28	III	R4	II	鋼床版に腐食が見られ断面欠損が生じている。状況に応じて措置を講ずる必要がある。	II	II	II	II	III	II	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化、変形、欠損	漏水・滞水	その他(傾き)、支保部の機能障害、腐食、防食機能の劣化	変形				
2.045	清水田橋	会津坂下・河東線	37.55407.139.89145	37.55407	139.89145	1971	54	RC橋	6.5	14.3	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	水道管	○	-	-	-	-	H28	II	R3	II	施工不良によるジャンカが原因と考えられる剥離が多数確認された。洗堀によりさらに進行する恐れがある為、判定Ⅱとし早めの補修が望ましい。その他の損傷は予防保全の観点から状況に応じた対策が望ましい。	I	I	II	II	I	II	-	-	-	-	漏水・遊離石灰、剥離、ひびわれ	剥離・鉄筋露出、ひびわれ	-	路面の凹凸、舗装の異常		
2.046	姥ヶ下橋	会津坂下・河東線	37.55950.139.83210	37.55950	139.83210	1955	70	RC橋	2.5	10.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	水道管	○	-	-	-	-	H28	III	R5	II	漏水跡が見られるがその他の損傷は補修済みである。	-	-	II	II	-	-	-	-	-	-	漏水・遊離石灰	漏水・滞水	-	-	-	
2.047	高畑橋	会津坂下・河東線	37.55441.139.90820	37.55441	139.90820	1955	70	RC橋	3.0	20.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	水道管	○	-	-	-	-	H28	II	R3	II	舗装の異常に対しひびわれ補修が望ましい。床版下面・頂版下面の漏水・遊離石灰・剥離・鉄筋露出に対し断面修復、止水、排水対策が望ましい。	-	-	II	I	-	II	-	-	-	-	漏水・遊離石灰、剥離、鉄筋露出	-	-	舗装の異常		
2.048	瀬川橋	会津坂下・河東線	37.55442.139.90509	37.55442	139.90509	1994	31	PC橋	43.2	14.0	3	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H28	II	R3	II	主要部材にひびわれ、路面からの浸透水と思われる漏水が見られた。予防保全の観点からひびわれ補修、舗装打替えが望ましい。	II	II	II	II	II	III	漏水・遊離石灰、変形・欠損	ひびわれ、漏水・遊離石灰、漏水・滞水	漏水・遊離石灰、漏水・滞水	ひびわれ	変形・欠損	路面の凹凸、舗装の異常、変形、欠損、変色・劣化、その他(不法占用)、土砂詰まり				
2.049	広田跨線橋	会津坂下・河東線	37.55376.139.93727	37.55376	139.93727	1980	45	PC橋	49.4	12.0	2	会津若松建設事務所	鉄道	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H27	III	R2	II	高欄接手部に腐食破断、部材の欠損が確認された。安全性の観点から速やかに高欄の交換が望ましい。	I	II	II	II	I	III	-	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	-	変形・欠損				
2.050	米丸橋	会津坂下・河東線	37.55287.139.88516	37.55287	139.88516	1997	28	鋼橋	27.2	15.8	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	水道管	○	-	-	-	-	H28	III	R3	III	前回点検から損傷進行は緩い状態である。漏水により主要部材に影響を受けていることから、鋼材補修工、床版防水工、スラブドレンの交換が望ましい。	III	I	II	II	II	III	腐食	-	床版ひびわれ、漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・遊離石灰、土砂詰まり	ひびわれ	腐食、ひびわれ、変形、欠損、剥離・鉄筋露出、路面の凹凸、ほか				

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果											全景写真					
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定2巡目点検					変状の種類											
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																		
				判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分																		
2.051	天神前カルバート	会津坂下・塩川線	37.58105.139.85894	37.56148	139.82169	1982	43	その他	6.8	26.5	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	道路橋の機能に支障がある損傷は確認できないが、予防保全の観点から床版のひびわれ補修などの措置を講ずることが望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	床版(上段)ひびわれ	橋台(上段)ひびわれ	-	その他(舗装の異常)	
2.052	三谷カルバート	会津坂下・塩川線	37.57936.139.83377	37.57936	139.83377	1979	46	その他	2.1	15.8	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	道路橋の機能に支障がある損傷は確認できないが、予防保全の観点からひびわれ補修などの措置を講ずることが望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	剥離	ひびわれ	-	変形・欠損	
2.053	立川橋	会津坂下・塩川線	37.58105.139.85958	37.58105	139.85958	1981	44	鋼橋	314.9	10.0	6	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H26	III	R1	III	橋台、橋脚、支承に塩害による損傷が確認された。伸縮装置からの凍結防止剤の浸入が原因と推定される。速やかに補修工事等の対策が必要。	II	II	II	III	III	II	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	腐食、防食機能の劣化、支承の機能障害	腐食、防食機能の劣化、ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、うき、路面の凹凸、変形・欠損、土砂詰り	
2.054	旧日橋川カルバート	会津坂下・塩川線	37.58310.139.86988	37.58310	139.86988	1977	48	その他	4.2	11.7	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	道路橋の機能に支障がある損傷は確認できないが、予防保全の観点からひびわれ補修などの措置を講ずることが望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	剥離・鉄筋露出	うき、剥離・鉄筋露出	-	変形・欠損	
2.055	宮北ボックス	会津坂下・塩川線	37.57923.139.83856	37.57923	139.83856	1981	44	その他	3.0	16.5	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	頂版に漏水・遊離石灰、側壁にひびわれが確認された。いずれも緊急性がないものと判断する。又、舗装の異常が確認された。	-	-	II	II	-	II	-	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	舗装の異常	
2.056	赤沢橋	会津高田・柳津線	37.46122.139.82451	37.46122	139.82451	1971	54	鋼橋	13.6	8.2	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H27	I	R2	II	上・下部構造、支承部に損傷が確認されたが、いずれも緊急性がないものと判断する。又、舗装の異常については早期の対応が必要と判断する。	I	I	II	II	II	III	-	-	剥離・鉄筋露出	ひびわれ	腐食	舗装の異常	
2.057	和尚川橋	会津高田・柳津線	37.45892.139.83596	37.45892	139.83596	1950	75	その他	2.7	4.3	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H27	I	R2	II	頂版と側壁に漏水・遊離石灰が確認された。いずれも緊急性がないものと判断する。	-	-	II	II	-	I	-	-	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	-	-	
2.058	子持石橋	会津高田・柳津線	37.52394.139.72696	37.52394	139.72696	1973	52	鋼橋	19.4	7.7	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	床版ひびわれ、橋台胸壁の剥離、遊離石灰は、現状では著しい機能の低下には至っていないが、予防保全の観点から補修が望ましい。	I	I	II	II	I	II	-	-	床版ひびわれ、剥離	剥離、遊離石灰	-	腐食	
2.059	落合橋	会津高田・柳津線	37.52110.139.72870	37.52110	139.72870	1973	52	鋼橋	24.4	7.7	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	III	支承本の高さが低く主桁フランジとあっていない。異常な変位が見られないが、大きな外力が働いた場合にボルトが破断する恐れもあるため、補修が望まれる。	II	II	II	II	III	II	腐食	腐食	床版ひびわれ、鉄筋露出	ひびわれ、剥離	支承の機能障害、うき	路面の凹凸、変形、腐食	
2.060	五十刈橋	会津高田・柳津線	37.50610.139.73730	37.50610	139.73730	1974	51	鋼橋	17.4	6.8	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	A1橋台基礎部に著しい洗掘が見られる。道路橋の機能に支障が生じる可能性があるため、早期に措置を講ずることが望ましい。	II	I	I	III	II	III	腐食	-	-	剥離・鉄筋露出、洗堀	腐食	路面の凹凸、欠損、腐食、支柱露出	








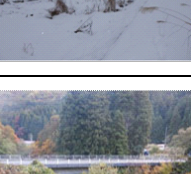


通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	点検計画					点検結果										全景写真								
																	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目					法定2巡目点検													
																	点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類													
																						主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他						
2.061	銀山大橋	会津高田・柳津線	37.49073, 139.73651	37.49073	139.73651	1978	47	鋼橋	67.0	9.2	3	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	III	R2	I	支承に腐食進行、畜産モルタルに著しい欠損が確認された。予防保全の観点から支承の塗装塗替え、モルタル打替えが望ましい状態である。	I	I	I	I	II	II	—	—	—	—	腐食、変形・欠損	土砂詰まり		
2.062	兎沢橋	会津高田・柳津線	37.51098, 139.73676	37.51098	139.73676	1972	53	PC橋	20.4	6.8	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H29	II	R4	II	桁間詰からの遊離石灰、下部工の剥離が見られる。現状では著しい機能の低下に至っていないが、予防保全の観点から補修が望ましい。	I	—	II	II	I	I	—	—	遊離石灰	剥離	—	—		
2.063	深田橋	会津高田・柳津線	37.50124, 139.73756	37.50124	139.73756	1970	55	RC橋	4.3	5.5	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H27	I	R1	I	地盤に予防保全段階の損傷が確認された。橋の構造に直接影響する部位ではないため、橋梁の健全性はIと判断される。	—	—	I	I	I	II	—	—	—	—	—	その他（剥離・鉄筋露出）		
2.064	塩野橋	会津高田・柳津線	37.48163, 139.74501	37.48163	139.74501	1981	44	鋼橋	18.4	9.7	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H29	II	R4	II	現状、著しい機能低下には至っていないが、予防保全の観点から状況に応じた補修が望ましい。	I	I	I	II	II	II	—	—	—	ひびわれ、遊離石灰	腐食、破損	腐食		
2.065	経井沢橋	会津高田・柳津線	37.48061, 139.74636	37.48061	139.74636	1973	52	鋼橋	11.5	7.3	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H27	I	R1	II	支承に予防保全段階の損傷が確認された。現段階で橋の機能に支障は生じていないが、予防保全対応を望む。	I	I	I	I	II	II	—	—	—	—	腐食	その他（剥離・鉄筋露出、舗装の異常）		
2.066	小川橋	会津高田・会津本郷線	37.45590, 139.86371	37.45590	139.86371	1967	58	鋼橋	21.3	9.3	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	I	R2	II	支承に局所的な腐食が確認された。予防保全の観点から支承の塗装塗替えが望ましい状態である。	II	II	II	II	II	II	腐食	腐食	ひびわれ	ひびわれ	腐食	防食機能の劣化		
2.067	村東橋	会津高田・会津本郷線	37.45658, 139.85181	37.45658	139.85181	1972	53	RC橋	5.3	8.8	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H27	I	R2	II	主桁に変形・欠損、橋台に漏水・滞水が確認された。いずれも緊急性がないものと判断する。又、舗装の異常が確認された。	II	—	—	II	—	II	変形・欠損	—	—	—	漏水・滞水	—	舗装の異常	
2.068	中川橋	会津高田・会津本郷線	37.45791, 139.84290	37.45791	139.84290	1961	64	RC橋	120.4	6.0	6	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	不明管	—	—	—	○	—	H29	III	R4	III	支承に亀裂破断が見られる。橋梁の安全性の観点から補修を行う必要がある。	II	II	II	II	III	II	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・遊離石灰	支承部の機能障害、腐食、防食機能の劣化、ゆるみ・脱落	土砂詰り、欠損		
2.069	鶴沼橋	会津高田・会津本郷線	37.45651, 139.86939	37.45651	139.86939	1964	61	PC橋	25.0	9.1	2	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H27	I	R2	II	床版につらら状の遊離石灰が確認された。予防保全の観点から舗装打替えが望ましい。	I	I	II	II	I	I	—	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ	—	—		
2.070	川原田橋	会津高田・会津本郷線	37.45618, 139.86633	37.45618	139.86633	1976	49	RC橋	2.6	12.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H28	II	R3	II	側壁の剥離・鉄筋露出の損傷について早めの対策が望ましい。その他の損傷は予防保全の観点から状況に応じた対策が望ましい。	—	—	II	II	—	I	—	—	漏水・遊離石灰・ズレ・ひびわれ	ひびわれ、剥離・鉄筋露出	—	—		










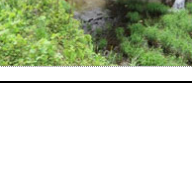
通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	点検計画					点検結果										全景写真										
																	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目					法定2巡目点検															
																	点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類															
																						主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他								
2.071	中川橋側道橋	会津高田・会津本郷線	37.45801, 139.84294	37.45801	139.84294	2001	24	PC橋	117.5	3.8	6	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	III	R3	II	前回点検から損傷進行は緩いものの継続的な影響があることから、予防措置として床版防水工、ひびわれ補修、断面修復工、防護柵の交換が考えられる。	II	I	II	II	I	III	漏水・遊離 石灰、剥 離・鉄筋露 出	—	—	漏水・遊離 石灰、剥 離・鉄筋露 出、その他 (豆板)	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰、漏水 ・滞水	—	—	漏水・遊離 石灰、ひび われ、変 形・欠損、 うき、剥 離・鉄筋露 出、腐食、 舗装の異常		
2.072	東ノ沢橋	会津高田・上三寄線	37.40592, 139.91413	37.40592	139.91413	1975	50	鋼橋	10.0	10.5	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	橋台に鉄筋露出が見られる。状況に応じて断面修復等の措置を講ずる必要がある。	I	I	II	II	I	II	—	—	床版ひびわ れ、剥離 石灰	剥離・鉄筋 露出、ひび われ、漏水 ・滞水、その他 (施工不 良)	—	—	ひびわれ、 舗装の異常			
2.073	西ノ沢橋	会津高田・上三寄線	37.40610, 139.91275	37.40610	139.91275	1929	96	PC橋	18.5	11.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	不明管	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	排水ますに土砂詰まりが見られる。維持工事での対応が望ましい。	I	II	III	II	I	II	—	漏水・遊離 石灰	—	—	漏水・遊離 石灰、床版 ひびわれ	漏水・遊離 石灰、滞水、 ひびわれ	—	—	土砂詰り、 変色劣化	
2.074	宮ノ下橋	会津高田・上三寄線	37.41638, 139.90278	37.41638	139.90278	1996	29	PC橋	15.0	11.1	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	不明管	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	主桁から遊離石灰が見られる。今後の状況に応じて止水対策を行う事が望ましい。	II	I	II	II	I	II	漏水・遊離 石灰	—	—	漏水・遊離 石灰	漏水・滞水 ひびわれ	—	—	路面の凹 凸、土砂詰 まり、ひび われ、遊離 石灰		
2.075	領家橋	会津高田・上三寄線	37.44154, 139.85224	37.44154	139.85224	1978	47	鋼橋	21.5	8.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	III	R4	III	支保本体に腐食が見られる。橋梁構造の安全性の観点から、補修を行う必要がある。	II	II	II	II	III	II	腐食、防食 機能の劣化	腐食、防食 機能の劣化	漏水・遊離 石灰、床版 ひびわれ	漏水・滞水、 ひびわれ	腐食、防食 機能の劣化	うき、腐食 防食機能の 劣化、孔食					
2.076	竹原橋	会津高田・上三寄線	37.45279, 139.84046	37.45279	139.84046	1970	55	PC橋	99.7	8.0	4	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	不明管	—	—	—	○	—	H29	II	R4	III	支保部に腐食、ボルトのゆるみ・脱落を確認した。構造物の機能に支障が生じる場合がある為早期に措置を講ずべき状態である。	II	II	II	II	III	III	剥離・鉄筋 露出、うき	漏水・遊離 石灰	—	—	土砂詰り、 漏水・滞水、 ひびわれ、 遊離石灰	腐食、防食 機能の劣化 ゆるみ・脱 落、支保部の 機能障害	土砂詰り、 変形・欠損			
2.077	八重松橋	会津高田・上三寄線	37.43598, 139.88033	37.43598	139.88033	1975	50	鋼橋	26.5	7.5	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	主桁高力ボルトに脱落が見られる。今後の状況に応じて補修を行う必要がある。	II	I	II	II	II	II	ゆるみ・脱 落	—	—	床版ひびわ れ	うき、剥 離・鉄筋露 出、ひびわ れ、漏水遊 離石灰	変形・欠 損、腐食、防 食機能の劣 化	舗装の異 常、土砂詰 り				
2.078	馬越橋	会津高田・上三寄線	37.40278, 139.92292	37.40278	139.92292	1969	56	鋼橋	120.0	6.0	3	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	床版防水工の設置を行い、箱桁、支保、防護柵は相当な進行が見られるため速やかに伸縮装置の交換の上、塗装塗替え、交換が望ましい。	II	I	II	II	III	III	腐食	—	—	漏水・遊離 石灰	ひびわれ	腐食	漏水・滞水				
2.079	八重松ボックスカルバート	会津高田・上三寄線	37.43599, 139.87983	37.43599	139.87983	1973	52	その他	3.5	19.0	1	会津若松建設事務所	道路	有	一般道	—	—	—	○	—	H30	II	R5	II	床版に剥離・鉄筋露出が点在し側壁にひびわれが有り防護柵には変形が見られる事から予防保全の観点から処置を講ずることが望ましい。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
2.080	領家橋側道橋	会津高田・上三寄線	37.44139, 139.85215	37.44139	139.85215	1988	37	鋼橋	21.5	2.8	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	不明管	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	床版に遊離石灰を伴うひびわれが見られる。今後の状況に応じて補修を行う必要がある。	II	II	II	II	II	II	腐食、防食 機能の劣化	腐食、防食 機能の劣化	漏水・遊離 石灰、床版 ひびわれ	漏水・滞水	防食機能の 劣化	変形・欠 損、土砂詰 り、腐食、 防食機能の 劣化				










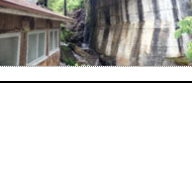
通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	点検計画					点検結果										全景写真							
																	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目					法定2巡目点検												
																	点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類												
																						主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他					
2.081	竹原橋側道橋	会津高田・上三寄線	37.45269, 139.84042	37.45269	139.84042	2005	20	PC橋	99.7	3.8	4	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	その他	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	横桁と床版に遊離石灰が確認された。今後の状況に応じた補修対策が望ましい。	I	II	II	II	I	II	-	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	漏水・滞水、土砂詰り、ひびわれ	-	土砂詰り	
2.082	大内3号橋	下郷・会津本郷線	37.36456, 139.87878	37.36456	139.87878	1994	31	鋼橋	23.0	7.5	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	主桁の損傷は早期に措置を講ずることが望ましい。	III	I	II	II	I	II	腐食、防食機能の劣化、その他(ハチの巣)	-	剥離・鉄筋露出、床版ひびわれ	漏水・滞水、剥離・鉄筋露出	-	腐食、防食機能の劣化、変形、欠損、土砂詰り、舗装の異常		
2.083	清水橋	下郷・会津本郷線	37.38108, 139.87824	37.38108	139.87824	1986	39	鋼橋	59.4	8.0	3	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	縦壁にひびわれが見られる。状況に応じてひびわれ箇所の補修をすることが望ましい。	I	I	II	II	I	II	-	床版ひびわれ、漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・滞水	-	土砂詰り、舗装の異常、ひびわれ			
2.084	平滑橋	下郷・会津本郷線	37.37831, 139.88047	37.37831	139.88047	1986	39	PC橋	19.0	8.2	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	横桁に遊離石灰、床版にひびわれが見られる。乾燥収縮や雨水の侵入等が原因と推定される。道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態である。	I	II	II	II	II	II	-	漏水・遊離石灰、定着部の異常	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	漏水・滞水、ひびわれ	支承部の機能障害	ゆるみ・脱落、土砂詰り、ひびわれ、遊離石灰		
2.085	紅葉橋	下郷・会津本郷線	37.37803, 139.88118	37.37803	139.88118	1988	37	鋼橋	60.0	8.0	3	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	不明管	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	主桁端部、横桁、支承部に腐食が見られる。経年劣化と推定される。今後の状況に応じて補修を行う事が望ましい。	II	II	II	II	II	II	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化	床版ひびわれ、漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・滞水、遊離石灰	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化、土砂詰り、舗装の異常	
2.086	桂橋	下郷・会津本郷線	37.37374, 139.88183	37.37374	139.88183	1998	27	鋼橋	34.2	7.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	床版に遊離石灰を伴うひびわれが見られる。状況に応じて補修対策を講ずることが望ましい。	II	I	II	II	II	II	腐食、防食機能の劣化	-	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ、漏水・遊離石灰	腐食、防食機能の劣化	土砂詰り、舗装の異常、ひびわれ、ゆるみ		
2.087	堀切二号橋	下郷・会津本郷線	37.36821, 139.88295	37.36821	139.88295	2001	24	鋼橋	26.0	8.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	床版にひびわれが見られる。状況に応じて補修対策を講ずることが望ましい。	I	I	II	II	I	II	防食機能の劣化	防食機能の劣化	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ、漏水・滞水、遊離石灰	-	変形、欠損、土砂詰り		
2.088	堀切一号橋	下郷・会津本郷線	37.36736, 139.88198	37.36736	139.88198	2000	25	鋼橋	11.7	10.8	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	橋台にひびわれが見られる。状況に応じた補修対策を講ずる必要がある。	I	I	I	II	I	II	-	-	-	ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	土砂詰り、漏水・遊離石灰		
2.089	壺石橋	下郷・会津本郷線	37.36757, 139.88166	37.36757	139.88166	2001	24	鋼橋	12.6	11.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	I	R4	II	排水施設の破損が確認された。主桁に橋台に損傷が見られた経年劣化が原因と推定される予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態である。	II	I	I	II	I	II	防食機能の劣化	-	-	漏水・滞水、土砂詰り	-	土砂詰り、変形、欠損		
2.090	行人植橋	下郷・会津本郷線	37.36815, 139.88028	37.36815	139.88028	2000	25	鋼橋	30.0	7.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	床版に遊離石灰を伴うひびわれがみられる。状況に応じて補修を行う必要がある。	II	II	II	II	II	II	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化	床版ひびわれ、遊離石灰	漏水・滞水	腐食、防食機能の劣化	土砂詰り、腐食、防食機能の劣化、ひびわれ、舗装の異常、変形、欠損		










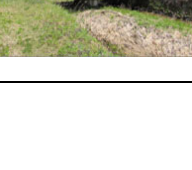
通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果											全景写真							
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類						
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部 その他		主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	
2.091	新福永橋	下郷・会津本郷線	37.42506.139.87904	37.42506	139.87904	2003	22	鋼橋	34.5	11.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	舗装に土砂堆積が見られる。維持工事での対応が望ましい。	I	I	II	II	I	II	腐食、防食機能の劣化	—	床版ひびわれ、漏水・遊離石灰	ひびわれ	—	土砂詰り、舗装の異常	
2.092	橋沢橋	下郷・会津本郷線	37.38286.139.87872	37.38286	139.87872	1990	35	鋼橋	53.4	8.0	3	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	張出床版にひびわれが見られる。状況に応じた補修対策を講じる必要がある。	II	II	II	II	II	II	防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化	床版ひびわれ、漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	腐食、防食機能の劣化、ひびわれ	腐食、漏水・滞水	
2.093	大平跨線橋	芦ノ牧温泉南停車場線	37.33619.139.91782	37.33619	139.91782	1979	46	PC橋	8.4	8.3	1	会津若松建設事務所	鉄道	有	一般道	—	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	主桁間詰め部からの漏水・遊離石灰が確認された。橋面からの漏水によるものと考えられる。また、橋の前後に段差が確認された。	II	—	—	II	I	III	漏水・遊離石灰	—	—	ひびわれ	—	路面の凹凸	
2.094	大川湖面橋	芦ノ牧温泉南停車場線	37.33196.139.91936	37.33196	139.91936	1982	43	鋼橋	425.0	7.0	4	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	床版に変形・欠損、下部構造にひびわれ、支保に亀裂が確認された。また、防護欄に腐食、防食機能の劣化、変形・欠損が確認された。	I	I	II	II	II	II	—	—	変形・欠損	ひびわれ	亀裂	腐食、変形・欠損	
2.095	博士沢橋	国道401号	37.33988.139.75850	37.33988	139.75850	1955	70	RC橋	25.6	6.3	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	アーチ、橋台に剥離、鉄筋露出、漏水が見られた。予防保全の観点から漏水対策を検討の上、部材の断面修復が望ましい。	II	—	—	II	—	I	漏水・遊離石灰	—	—	剥離・鉄筋露出	—	—	
2.096	胡桃橋	国道401号	37.37738.139.78845	37.37738	139.78845	1995	30	鋼橋	132.1	8.0	3	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	床版にひびわれ、遊離石灰が確認された。乾燥収縮及び路面からの雨水の浸入が原因と推定される。予防保全の観点から補修等の対策が必要。	I	I	II	II	I	III	—	—	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ、遊離石灰、漏水・滞水	—	ひびわれ、路面の凹凸、舗装の異常、変色、劣化、土砂詰り	
2.097	松倉橋	国道401号	37.39006.139.79370	37.39006	139.79370	1984	41	PC橋	18.9	8.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	床版に漏水・遊離石灰、橋台にひびわれ等が確認された。また、舗装に路面の凹凸があり、橋台背後地沈下部の修繕が必要と考える。	I	I	II	II	I	III	—	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ	—	路面の凹凸	
2.098	藤江橋	国道401号	37.42200.139.79693	37.42200	139.79693	1983	42	PC橋	25.6	8.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	主桁 Mg 0501~0503にひびわれがあり、前回点検時から進行が見られるため、早めの対策が必要と考える。	II	II	II	II	I	II	ひびわれ	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	ひびわれ	—	変形・欠損	
2.099	道上橋	国道401号	37.46956.139.84517	37.46956	139.84517	1961	64	RC橋	3.8	6.1	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	—	—	○	H28	III	R5	II	予防保全の観点から床版のひびわれ補修工、伸縮装置の漏水対策による補修が望ましい。	—	—	II	II	I	II	—	—	漏水・遊離石灰	漏水・滞水	—	変形・欠損	
2.100	鶴沼橋	国道401号	37.47047.139.86128	37.47047	139.86128	1989	36	PC橋	45.2	14.0	2	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	その他	—	—	—	—	○	H29	II	R4	II	橋脚にひびわれ、漏水・遊離石灰が見られる。橋脚の防水対策が必要と考える。また、舗装に凹凸が見られる。修繕が必要と考える。	I	I	II	II	I	III	—	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ	—	路面の凹凸	

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真									
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																										
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																								
2.101	鶴沼根橋 2号	国道401号	37.47052.139.86187	37.47052	139.86187	1988	37	RC橋	2.7	25.1	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	予防保全の観点から、目地材の補修、ひびわれ補修、舗装打替えによる補修が望ましい。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
2.102	鶴沼根橋 1号	国道401号	37.47055.139.86273	37.47055	139.86273	1961	64	RC橋	4.7	10.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H28	III	R5	II	予防保全の観点から、橋面防水工の設置による補修が望ましい。	-	-	-	II	II	I	II	-	-	漏水・滞水	漏水・滞水	-	土砂詰まり		
2.103	上川原橋 1号	国道401号	37.47081.139.86733	37.47081	139.86733	1961	64	RC橋	2.5	8.7	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H28	III	R5	II	予防保全の観点から、床版のひびわれ補修工、断面修復工、打継ぎ目地材、伸縮装置からの漏水の防水対策による補修が望ましい。	-	-	-	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離 石灰、剥離・ 鉄筋露出、漏水・ 滞水	漏水・滞水	-	舗装の異 常、土砂詰 まり		
2.104	前田橋 3号	国道401号	37.47090.139.86979	37.47090	139.86979	1961	64	RC橋	3.1	8.7	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	予防保全の観点から、橋面防水工、舗装打替え、断面修復工による補修が望ましい。	-	-	-	II	I	I	III	-	-	漏水・遊離 石灰、剥離・ 鉄筋露出	-	-	変形・欠損、 路面の凹凸、 土砂詰まり		
2.105	前田橋 1号	国道401号	37.47141.139.87450	37.47141	139.87450	1961	64	RC橋	3.0	8.7	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	III	床版に剥離・鉄筋露出が点在し、湿潤状態であるため進行する可能性が高い。速やかに詳細点検を実施し処置を講ずることが望ましい。	-	-	-	III	II	-	II	-	-	剥離・鉄筋 露出	漏水・滞水	-	変形・欠損		
2.106	西川端橋	国道401号	37.47175.139.87687	37.47175	139.87687	1961	64	RC橋	2.5	8.7	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H28	III	R5	II	予防保全の観点から、打継ぎ目地材の補修、橋面防水工の設置、舗装打替えによる補修が望ましい。	-	-	-	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離 石灰	漏水・滞水	-	変形・欠損、 舗装の異 常、土砂詰 まり		
2.107	北面橋	国道401号	37.47211.139.87929	37.47211	139.87929	1961	64	RC橋	2.5	9.6	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H28	III	R5	II	予防保全の観点から打ち継ぎ目地材の防水対策、縁石の断面修復工による補修が望ましい。	-	-	-	II	II	I	II	-	-	漏水・滞水	漏水・滞水	-	変形・欠損		
2.108	日吉跨線橋	国道401号	37.47911.139.91395	37.47911	139.91395	1980	45	その他	209.6	20.0	9	会津若松建設事務所	鉄道・道路	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	予防保全の観点から部材全般に断面修復工、ひびわれ補修工、舗装打替え、塗装塗替え、支承のボルト再締結による補修が望ましい。	II	II	II	II	III	III	漏水・遊離 石灰、剥離・ 鉄筋露出、ひび われ、うき、 腐食	漏水・遊離 石灰、剥離・ 鉄筋露出	漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰、剥離・ 鉄筋露出、木材 混入、腐食、 土砂詰まり	変形・欠 損、腐食、 ゆるみ・脱 落	舗装の異 常、路面の 凹凸、漏 水・滞水、 変形・欠 損、腐食、 土砂詰ま り、落書き			
2.109	小館橋	国道401号	37.47923.139.92013	37.47923	139.92013	1980	45	RC橋	4.0	21.2	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	○	-	-	H26	II	R1	II	道路橋の機能に支障がある損傷は確認できないが、予防保全の観点から床版の断面修復などの措置を講ずることが望ましい。	-	-	-	II	II	-	II	-	-	剥離・鉄筋 露出	漏水	-	その他(舗 装の異常)	
2.110	三の沢橋	国道401号	37.34804.139.76920	37.34804	139.76920	1971	54	PC橋	18.5	6.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	I	供用開始4年の橋で、地覆に遊離石灰が見られる以外は、健全である。	I	I	I	I	I	I	II	-	-	-	-	-	漏水・遊離 石灰		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真									
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																										
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																								
2.111	山崎橋	国道401号	37.33896.139.74165	37.33896	139.74165	1970	55	鋼橋	10.5	6.7	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	主桁、支承に腐食、防食機能の劣化と床版、橋台に漏水・遊離石灰が見られる。また、防護柵、地覆に変形・欠損が見られる。	II	I	II	II	II	II	腐食、防食機能の劣化	-	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	腐食、防食機能の劣化	変形・欠損			
2.112	桑沢橋	国道401号	37.34103.139.74691	37.34103	139.74691	1955	70	RC橋	3.0	6.4	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	予防保全の観点から床版の断面修復工、漏水対策、橋台のひびわれ補修工、断面修復工、防護柵の部材交換による補修が望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	剥離・鉄筋露出、漏水・滲水	ひびわれ、漏水・遊離石灰、洗掘	-	変形・欠損、舗装の異常			
2.113	観音橋	国道401号	37.34460.139.76645	37.34460	139.76645	1971	54	PC橋	17.4	6.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	I	供用開始3年の橋で地覆に遊離石灰が見られる以外は、健全である。	I	I	I	I	I	II	-	-	-	-	-	漏水・遊離石灰	-	変形・欠損	
2.114	御田橋	国道401号	37.46934.139.84175	37.46934	139.84175	1961	64	RC橋	2.3	9.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	III	R4	II	床版に漏水・遊離石灰、舗装に舗装の異常が見られる。また、床版、橋台に修繕が見られる。	-	-	II	II	-	II	-	-	漏水・遊離石灰	変形・欠損	-	舗装の異常			
2.115	松坂橋	国道401号	37.37280.139.78467	37.37280	139.78467	1986	39	鋼橋	78.0	8.0	2	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H26	II	R1	III	支承部にボルトのゆるみを確認された。ボルトのゆるみは支承の機能障害になる可能性がある為、早急に補修等を行う必要がある。	I	I	II	II	III	II	-	-	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ、鉄筋露出、漏水・遊離石灰、うき、漏水・滲水	ゆるみ・脱落	腐食、防食機能の劣化、ひびわれ、漏水・遊離石灰、うき、その他、変色、劣化、変形・欠損			
2.116	橋本橋	国道401号	37.39617.139.79543	37.39617	139.79543	1976	49	RC橋	28.3	7.1	3	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	上部構造、下部構造、支承部、その他それぞれの部材に判定区分IIの損傷が認められた。局所的ではあるが修繕するのが望ましいと考える。	II	II	II	II	II	II	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	ひびわれ	変色・劣化	変形・欠損			
2.117	中冨橋	国道401号	37.42530.139.79984	37.42530	139.79984	1992	33	PC橋	13.5	9.2	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	床版に漏水・遊離石灰、橋台にひびわれが認められた。また、地覆に漏水・遊離石灰、ひびわれ、変形・欠損、凍害によるスケーリングが認められた。	-	-	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	変形・欠損			
2.118	宮川橋	国道401号	37.47028.139.85699	37.47028	139.85699	1980	45	PC橋	97.2	10.5	3	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	III	R5	II	予防保全の観点から主桁、下部構造のひびわれ補修工、主桁、横桁の断面修復工、橋台の漏水対策、地覆のひびわれ補修工が望ましい。	II	II	II	II	II	III	漏水・遊離石灰、ひびわれ、うき	剥離・鉄筋露出、うき	漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・遊離石灰、漏水・滲水	変形・欠損、変色・劣化	ひびわれ、変形・欠損			
2.119	落合橋	国道401号	37.38810.139.79369	37.38810	139.79369	1984	41	PC橋	45.3	8.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	主桁に鉄筋の剥り不足に起因する剥離・鉄筋露出が多数確認された。症状の進行防止のため、早期対策が必要と考える。	II	-	-	II	II	II	剥離・鉄筋露出	-	-	ひびわれ	-	変形・欠損			
2.120	大坪橋	国道401号	37.47065.139.86487	37.47065	139.86487	1961	64	RC橋	2.5	9.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	予防保全の観点から床版、橋台のひびわれ補修工、断面修復工、伸縮装置の漏水対策、舗装打替え工による補修が望ましい。	-	-	II	II	I	III	-	-	漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出	ひびわれ、漏水・滲水、変形・欠損	-	剥離・鉄筋露出、変形・欠損、路面の凹凸、舗装の異常			











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真									
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定2巡目点検					変状の種類													
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																				
				判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分																				
2.121	荒川橋	国道401号	37.47279, 139.88395	37.47279	139.88395	1961	64	鋼橋	9.5	9.2	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	-	-	○	H29	III	R5	III	予防保全の観点から床版のひびわれ補修工、主桁の遊間対策の検討、伸縮装置の漏水対策、水切り工の設置による補修が望ましい。	III	I	II	II	III	II	腐食、遊間の異常	-	漏水・遊離 石灰、剥離・ 鉄筋露出、漏水・ 滞水	ゆるみ・脱 落	路面の凹 凸、防食機能の劣化、 破断			
2.122	前田橋2号	国道401号	37.47105, 139.87173	37.47105	139.87173	1961	64	RC橋	2.9	9.6	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H26	II	R1	II	道路橋の機能に支障がある損傷は確認できないが、予防保全の観点から床版、橋台の断面修復、床版防水などの措置を講ずることが望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	剥離・鉄筋 露出、漏水・ 滞水	その他(う き・剥離・ 鉄筋露出)	-	ひびわれ			
2.123	高田橋	国道401号	37.47625, 139.90139	37.47625	139.90139	1997	28	PC橋	511.9	13.5	13	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・電力 管	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	主桁、床版、PC定着部に錆汁を伴う漏水・遊離石灰が認められた。詳細調査を行い、対処すべきと考える。	III	III	III	II	II	II	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰	ひびわれ	ひびわれ	腐食、防食 機能の劣化		
2.124	三本松ボックスカル バート1号	国道401号	37.47537, 139.89550	37.49480	139.92981	1997	28	その他	6.1	16.5	1	会津若松建設事務所	道路	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	頂版、側壁、翼壁にひびわれ、漏水・遊離石灰が確認された。また、舗装に舗装の異常が認められた。各損傷部材の補修が必要と考える。	-	-	II	II	-	III	-	漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	-	漏水・遊離 石灰			
2.125	三本松ボックスカル バート2号	国道401号	37.47529, 139.89512	37.47529	139.89512	1997	28	その他	4.5	18.0	1	会津若松建設事務所	道路	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	側壁に新たなひびわれが、多数確認された。次回点検まで、新たに発生することが予想される。詳細調査による原因特定が必要と考える。	-	-	II	II	-	II	-	漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	-	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰			
2.126	小館2号橋	国道401号	37.47929, 139.91717	37.47929	139.91717	1980	45	RC橋	2.5	21.9	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	予防保全の観点から床版、橋台のひびわれ補修工、床版防水、打継ぎ目地材、伸縮装置の漏水対策、断面修復工による補修が望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	漏水・遊離 石灰、漏水・ 滞水	ひびわれ、 剥離・鉄筋 露出、漏水・ 滞水	-	剥離・鉄筋 露出、うき				
2.127	村西橋	国道401号	37.47632, 139.90186	37.47632	139.90186	1955	70	RC橋	6.2	16.5	1	会津若松建設事務所	道路	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	III	R5	II	予防保全の観点から、ひびわれ補修、防水工設置、水切り工設置、舗装打替えによる補修が望ましい。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
2.128	奈仲沢橋	国道401号	37.26440, 139.60940	37.26440	139.60940	1964	61	鋼橋	12.4	4.5	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	III	R3	III	終点側橋台下部A02に、流速変動や流石等が原因と考えられる剥離・欠損が見られる。損傷箇所が河道形状による水衝部の為、進行する可能性が高い。鉄筋露出は確認できないが判定IIIとした。状況に応じた早めの対策が必要と考えられる。その他の損傷は予防保全の観点から状況に応じた対策が望ましい。	II	I	II	III	I	II	塗膜われ	-	漏水・遊離 石灰	剥離・欠 損・ひびわ れ	-	ひびわれ・ 遊離石灰			
2.129	輪ノ沢橋	国道401号	37.29920, 139.63376	37.29920	139.63376	1982	43	鋼橋	12.9	8.2	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	支承部(起点側・終点側)台座コンクリートにひびわれ・欠損、終点側橋台のひびわれ、地盤の欠損、遊間部(伸縮装置)の腐蝕に劣化等の判定区分IIの損傷について状況に応じて早めの対策が望ましい。点検対象外であるが、当該橋梁下部護岸工天端の変形(ひびわれ、沈下)に対しても補修を行う事が望ましい。	I	I	I	II	II	II	-	-	-	ひびわれ	ひびわれ、 欠損	変形・欠損			
2.130	下向橋	国道401号	37.32311, 139.63178	37.32311	139.63178	1979	46	鋼橋	15.6	8.5	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	III	主桁、支承は、早期の措置が必要である。横桁、床版、下部構造、高欄、地覆、舗装、伸縮装置、排水装置は、予防保全の観点から補修が必要である。	III	II	II	II	III	II	腐食	腐食	遊離石灰、 鉄筋露出、 床版ひびわ れ	剥離、遊離 石灰	腐食	高欄、地 覆、舗装、 伸縮装置、 排水装置			











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元												点検計画					点検結果												全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目						法定2巡目点検													
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分			変状の種類																													
				主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																										
2.131	小峠橋	国道401号	37.32528, 139.66889	37.32528	139.66889	1983	42	RC橋	2.2	11.0	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	I	R3	I	舗装の不等沈下、ひびわれ及び、地覆の欠損、鉄筋露出は早めの対策が必要である。その他の損傷についても、状況に応じ適宜対応する事が望ましい。	-	-	I	I	-	II	-	-	-	-	-	-	欠損、ひびわれ、その他			
2.132	本田橋	国道401号	37.32306, 139.69222	37.32306	139.69222	1974	51	RC橋	4.2	12.6	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	○	-	-	H28	I	R3	II	橋台A01・舗装Pm011に補修跡があるが、その他の箇所にて判定IIとする。予防保全の観点から状況に応じた対策が望ましい。	-	-	I	II	-	II	-	-	-	-	漏水・遊離石灰、剥離、鉄筋露出	-	-	剥離・鉄筋露出、舗装の異常、ひびわれ	
2.133	砂田橋	国道401号	37.29708, 139.62906	37.29708	139.62906	1973	52	鋼橋	19.2	7.2	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	不明管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	III	床版、支保、舗装は、早期の措置が必要である。下部構造、高欄、地覆、伸縮装置は、予防保全の観点から補修が必要である。	I	I	III	II	III	III	-	-	-	-	遊離石灰、剥離、床版ひびわれ、うき	腐食、支保の機能障害	高欄、地覆、舗装、伸縮装置		
2.134	見沢橋	国道401号	37.30287, 139.63824	37.30287	139.63824	1965	60	RC橋	23.0	6.3	2	宮下土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	III	床版、横桁は、早期の措置が必要である。主桁、下部構造、高欄、伸縮装置は、予防保全の観点から補修が必要である。	II	III	III	II	I	II	-	-	ひびわれ、遊離石灰	ひびわれ、遊離石灰	ひびわれ、遊離石灰	ひびわれ、遊離石灰、うき	-	-	高欄、伸縮装置	
2.135	錦越橋	国道401号	37.32139, 139.66583	37.32139	139.66583	1983	42	RC橋	2.4	11.9	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	I	R3	II	当該点検対象外であるが、護岸足掛金物の劣形・破損が確認されたが、全体的に変形・破損している為、判定IIIとした。その他の損傷は予防保全の観点から状況に応じた対策が望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	-	-	変形・欠損、その他			
2.136	橋爪橋	国道401号	37.32918, 139.68120	37.32918	139.68120	1980	45	鋼橋	20.9	8.2	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	床版、下部構造、高欄、地覆、舗装、伸縮装置は、予防保全の観点から補修が必要である。	I	I	II	II	I	II	-	-	遊離石灰、剥離、鉄筋露出、ひびわれ	剥離、鉄筋露出、ひびわれ、遊離石灰	-	-	高欄、地覆、舗装、伸縮装置			
2.137	昌田橋	国道401号	37.33067, 139.71334	37.33067	139.71334	1967	58	RC橋	10.5	6.3	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	主桁、横桁の剥離・鉄筋露出の損傷について早めの対策が望ましい。その他の損傷は予防保全の観点から状況に応じた対策が望ましい。	II	II	I	II	I	II	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	-	-	剥離・鉄筋露出	-	-	高欄の変形・欠損、舗装路面の凹凸		
2.138	九久龍橋	国道401号	37.33083, 139.71278	37.33083	139.71278	1967	58	RC橋	5.0	5.6	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	I	R3	II	橋台に経年劣化によるものと思われる、漏水と遊離石灰が確認された。また、起点側と終点側の胸壁と支保部との境目に路面の凹凸が発生している。その他の損傷においては軽微であるが、次回点検時に進行具合を確かめる必要がある。	-	-	I	II	-	II	-	-	-	-	漏水・遊離石灰	-	-	路面の凹凸		
2.139	宇仲沢橋	国道401号	37.27483, 139.61976	37.27483	139.61976	1964	61	PC橋	10.5	5.3	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	III	床版下面の遊離石灰・錆汁は判定IIIのため早急に補修補強、下部構造(起点側)橋台の河床洗掘(埋戻コンクリートの洗掘)はS59橋梁台帳(写真)と比較し進行性が無い事から判定IIとしたが、予防保全の観点から状況に応じた対策が望ましい。	-	-	III	II	I	II	-	-	遊離石灰・錆汁、剥離、鉄筋露出	河床洗掘、漏水・遊離石灰	-	-	地覆欠損、鉄筋露出、舗装の異常(ひびわれ・凹凸)			
2.140	湯沢橋	国道400号	37.42210, 139.54460	37.42210	139.54460	1972	53	PC橋	9.4	9.1	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H30	III	R4	III	床版に漏水・遊離石灰が見られる。構造物の機能に支障が生じる可能性があり早期に措置を講ずべき状態。	III	-	III	II	I	III	ひびわれ	-	-	漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出	-	-	舗装の異常		











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果											全景写真						
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部 その他	主桁		横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	
2.141	厩平橋	国道400号	37.43285, 139.53526	37.43285	139.53526	1965	60	RC橋	6.0	9.5	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H30	II	R4	II	構造物全体に損傷が見られるが、前回点検から著しい損傷の進行は見られない。予防保全による経過観察のうえ、状況に応じた措置が望ましい。	—	—	II	II	I	II	—	—	うき、剥離	コンクリート補強材の損傷、剥離、ひびわれ	—	路面の凹凸、剥離		
2.142	新田橋	国道400号	37.30053, 139.67619	37.30053	139.67619	1975	50	PC橋	13.1	9.0	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	構造物全体に損傷が見られる。著しい機能低下には至っていないが、予防保全の観点から、状況に応じた補修を行う事が望ましい。	—	—	II	II	I	II	—	—	遊離石灰	ひびわれ、漏水、剥離	—	鉄筋露出、舗装の異常、変形		
2.143	小見沢2号橋	国道400号	37.29760, 139.67790	37.29760	139.67790	1976	49	RC橋	4.1	8.2	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H30	III	R4	III	橋台下部に洗堀が見られる。構造物の機能に支障が生じている。早期に措置を講ずべき状態。	II	—	—	—	—	III	—	III	漏水・遊離石灰	—	路面の凹凸			
2.144	喰丸橋	国道400号	37.31726, 139.65372	37.31726	139.65372	1959	66	RC橋	7.9	8.2	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	不明管	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	構造物全体に損傷が見られるが、前回点検から著しい損傷の進行は見られない。予防保全による経過観察のうえ、状況に応じた措置が望ましい。	—	—	II	II	I	II	—	—	ひびわれ	遊離石灰	—	路面の凹凸、変形、欠損	
2.145	広平橋	国道400号	37.27842, 139.68375	37.27842	139.68375	1983	42	RC橋	7.0	8.8	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	下部工および橋面に損傷が見られる。軽微なため早期の補修の必要はないが、予防保全の観点から状況に応じた補修が望ましい。	—	—	I	II	I	II	—	—	—	遊離石灰	—	路面の凹凸、変形		
2.146	気多沢2号橋	国道400号	37.34440, 139.59970	37.34440	139.59970	1974	51	RC橋	3.7	9.2	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H30	III	R4	III	主桁、橋台にひびわれおよび剥離が見られる。構造物の機能に支障が生じる可能性があり早期に措置を講ずべき状態。	III	—	—	—	—	III	—	III	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	—	剥離・鉄筋露出			
2.147	中の橋	国道400号	37.43625, 139.53114	37.43625	139.53114	1965	60	RC橋	6.0	7.3	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	II	—	—	—	—	II	—	II	剥離・鉄筋露出	—	変形・欠損			
2.148	湯元橋	国道400号	37.42210, 139.54465	37.42210	139.54465	1975	50	鋼橋	49.8	9.2	2	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	落橋防止システムにボルトの脱落が確認されたが、局部的なため、早急な対応の必要はないが、状況に応じてボルトの取付け等を行うことが望ましい。	II	I	II	II	II	II	腐食	—	床版ひびわれ	剥離・鉄筋露出	腐食	土砂詰まり		
2.149	沖田橋	国道400号	37.41462, 139.54901	37.41462	139.54901	1977	48	PC橋	65.0	9.8	2	宮下土木事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	現状、著しい機能低下には至っていないが、予防保全の観点から防水層設置や伸縮装置の非排水化対策などを講ずることが望ましい。	II	II	II	II	I	II	遊離石灰	遊離石灰	遊離石灰	漏水、ひびわれ	—	路面の凹凸、鉄筋露出、変形	
2.150	金山橋	国道400号	37.40380, 139.55220	37.40380	139.55220	1981	44	RC橋	20.0	10.9	2	宮下土木事務所	その他	有	一般道	水道管・通信ケーブル	—	○	—	—	—	H27	II	R2	III	防護柵、地覆、縁石に車両の接触が原因と推定される変形や、コンクリートの欠損が確認された。状況に応じて、部分補修工等を行うことが望ましい。	II	I	II	II	III	III	剥離・鉄筋露出	—	剥離・鉄筋露出	ひびわれ	腐食	腐食、変形・欠損	










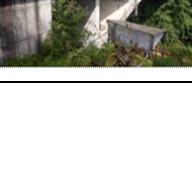
通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真									
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
				判定区分	変状の種類																																			
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																				
2.151	阿久戸橋	国道400号	37.34441.139.59973	37.34441	139.59973	1974	51	RC橋	2.0	6.5	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	主桁と橋台にひびわれおよび剥離・鉄筋露出が見られる。また橋台に洗堀が見られる。予防保全の観点から措置を講ずる必要がある。	II	-	-	II	-	II	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	-	-	ひびわれ、洗堀、剥離・鉄筋露出	-	-	剥離・鉄筋露出、変形・欠損		
2.152	大綱木橋	国道400号	37.39448.139.54792	37.39448	139.54792	1983	42	PC橋	67.5	9.2	2	宮下土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	舗装に路面の凹凸が確認された。局部的ではあるが最大段差量は20mmを超えることから、通行車両に影響を与える恐れがあるためパッチング補修による段差の解消が必要と考える。	II	II	II	II	I	III	剥離・鉄筋露出	その他	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	-	路面の凹凸		
2.153	廻り戸橋	国道400号	37.35443.139.59025	37.35443	139.59025	1976	49	RC橋	6.9	8.2	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	II	-	-	II	-	III	漏水・滞水	-	-	漏水・遊離石灰、漏水・滞水	-	-	腐食、防食機能の劣化、変形・欠損、剥離・鉄筋露出、路面の凹凸、舗装の異常		
2.154	気多淵3号橋	国道400号	37.34448.139.59906	37.34448	139.59906	1974	51	RC橋	5.0	11.1	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	II	-	-	II	-	II	剥離・鉄筋露出、変形・欠損	-	-	剥離・鉄筋露出、漏水・滞水	-	-	腐食、防食機能の劣化、変形・欠損、剥離・鉄筋露出		
2.155	気多淵1号橋	国道400号	37.34230.139.60460	37.34230	139.60460	1974	51	RC橋	3.7	7.2	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H30	III	R4	III	橋台の拡幅部打ち継ぎ目に欠損が見られ、構造物の機能に支障が生じる可能性があり早期に措置を講ずべき状態。	II	-	-	III	-	III	ひびわれ、漏水・遊離石灰、変形・欠損	-	-	変形・欠損	-	-	剥離・鉄筋露出		
2.156	人の沢橋	国道400号	37.35491.139.58292	37.35491	139.58292	1966	59	RC橋	6.8	8.2	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	I	-	-	II	-	II	-	-	漏水・滞水、剥離・鉄筋露出	-	-	防食機能の劣化、変形・欠損、路面の凹凸、舗装の異常			
2.157	薬師橋	国道400号	37.33202.139.61662	37.33202	139.61662	1968	57	RC橋	10.0	7.8	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	横桁、下部工に見られる損傷は、前回点検から著しい損傷の進行は見られない。予防保全の観点から、状況に応じた措置が望ましい。	I	II	I	II	I	II	-	遊離石灰	-	漏水	-	-	舗装の異常、欠損、腐食	
2.158	松ヶ下橋	国道400号	37.32584.139.62865	37.32584	139.62865	1958	67	その他	2.6	16.7	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	前回点検で確認された損傷に著しい進行は見られないことから、予防保全による経過観察のうえ、状況に応じた措置が望ましい。	-	-	I	I	-	II	-	-	継手の漏水	継手の漏水	-	-	舗装の異常		
2.159	村上沢橋	国道400号	37.30953.139.66316	37.30953	139.66316	1974	51	RC橋	3.4	7.8	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	主桁にひびわれおよび漏水が見られる。予防保全の観点から措置を講ずる必要がある。	II	-	-	II	-	II	ひびわれ、漏水・遊離石灰、漏水・滞水	-	-	剥離・鉄筋露出、漏水・滞水	-	-	舗装の異常		
2.160	小見沢1号橋	国道400号	37.29940.139.67720	37.29940	139.67720	1976	49	RC橋	5.6	7.6	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H30	III	R4	III	橋台下部の石積に欠損が見られる。構造物の機能に支障が生じる可能性があり早期に措置を講ずべき状態。	III	-	-	III	-	III	漏水・遊離石灰	-	-	変形・欠損、剥離・鉄筋露出	-	-	舗装の異常		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果											全景写真					
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目					法定2巡目点検											
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分			変状の種類																										
				主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																							
2.161	新町橋	国道400号	37.35440.139.59020	37.35440	139.59020	1973	52	RC橋	4.2	7.0	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H30	III	R4	III	橋台に剥離・鉄筋露出が見られる。構造物の機能に支障が生じる可能性があり早期に措置を講ずべき状態。	II	—	—	III	—	III	ひびわれ、漏水・遊離石灰	—	—	その他、剥離・鉄筋露出、変形・欠損	—	剥離・鉄筋露出、変形・欠損	
2.162	小見沢3号橋	国道400号	37.28453.139.68436	37.28453	139.68436	1973	52	鋼橋	24.5	7.8	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	III	R2	II	舗装に路面の凹凸が確認された。局所的ではあるが最大段差量は20mmを超えることから、通行車両に影響を与える恐れがあるためパッチング補修による段差の解消が必要と考える。	II	I	II	II	II	III	腐食	—	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	腐食	路面の凹凸	
2.163	大芦橋	国道400号	37.27080.139.68920	37.27080	139.68920	1977	48	RC橋	4.7	8.4	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H30	III	R4	III	主桁にひびわれおよび漏水・遊離石灰が見られる。構造物の機能に支障が生じる可能性があり早期に措置を講ずべき状態。	III	—	—	II	—	III	ひびわれ、漏水・遊離石灰	—	—	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、変形・欠損	—	路面の凹凸	
2.164	綱木橋	国道400号	37.39243.139.54858	37.39243	139.54858	1984	41	鋼橋	107.9	9.2	3	宮下土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管	—	○	—	—	H27	II	R2	II	舗装に背面土の沈下が原因と推定される。路面の凹凸が確認された。局所的ではあるが最大段差量は20mmを超えることから通行車両に影響を与える恐れがあるため、パッチング補修による段差の解消が必要と考える。	II	II	II	II	II	III	腐食	腐食	漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出	腐食	路面の凹凸	
2.165	宮前橋	国道400号	37.40938.139.55088	37.40938	139.55088	1980	45	鋼橋	76.0	10.0	2	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	II	I	II	II	II	III	腐食	—	漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出	ひびわれ、漏水・遊離石灰	腐食	腐食、亀裂、変形・欠損、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	
2.166	野尻1号橋	国道400号	37.38371.139.54562	37.38371	139.54562	1969	56	鋼橋	51.5	7.8	2	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	III	R2	II	コンクリートの損傷は豪雪地域により、凍害が原因と推定され、輪荷重の繰り返しによる損傷が懸念されるため、状況に応じて断面修復工、表面合浸工法等の補修を行うことが望ましい。	II	II	II	II	II	III	腐食	腐食	床版ひびわれ	剥離・鉄筋露出	腐食	路面の凹凸	
2.167	白沢橋	国道400号	37.38150.139.54690	37.38150	139.54690	1968	57	RC橋	12.0	8.2	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H30	III	R4	III	主桁に剥離・鉄筋露出が見られる。構造物の機能に支障が生じる可能性があり早期に措置を講ずべき状態。	III	III	III	II	I	II	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、うき	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出、うき、ひびわれ、漏水・遊離石灰	—	変形・欠損、剥離・鉄筋露出、舗装の異常、土砂詰まり	
2.168	大平作橋	国道400号	37.36663.139.56918	37.36663	139.56918	1975	50	RC橋	3.0	8.3	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	橋台に剥離・鉄筋露出および漏水・滞水が見られる。予防保全の観点から措置を講ずる必要がある。	I	—	—	II	II	II	—	—	—	剥離・鉄筋露出、漏水・滞水	変形・欠損	舗装の異常	
2.169	小綱木橋	国道400号	37.39673.139.54834	37.39673	139.54834	1985	40	PC橋	62.0	9.2	2	宮下土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管	—	○	—	—	H27	III	R2	II	舗装に路面の凹凸が確認された。局所的ではあるが最大段差量は20mmを超えることから、通行車両に影響を与える恐れがあるためパッチング補修による段差の解消が必要と考える。	II	II	I	II	I	III	うき	うき	—	剥離・鉄筋露出	—	路面の凹凸	
2.170	岩本橋	国道400号	37.36258.139.57510	37.36258	139.57510	1971	54	鋼橋	56.2	7.8	2	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	III	道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずる必要がある状態。	I	I	II	II	III	III	—	—	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、床版ひびわれ、うき	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、うき	腐食、ゆるみ・脱落	ゆるみ・脱落、変形・欠損、路面の凹凸、舗装の異常、剥離・鉄筋露出	


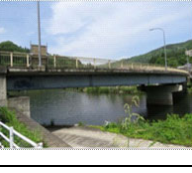

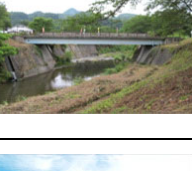






通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果											全景写真					
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検														
				判定区分	変状の種類						所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他															
				健全性	健全性	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部														その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他								
2.171	赤谷橋	国道400号	37.47783, 139.65090	37.47783	139.65090	2003	22	PC橋	14.3	11.0	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	I	-	I	II	I	III	-	-	-	ひびわれ	-	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、変形・欠損、路面の凹凸、舗装の異常	
2.172	柿平橋	国道400号	37.49872, 139.66363	37.49872	139.66363	1957	68	その他	10.9	5.7	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H27	II	R1	III	橋台基礎に早期処置段階の損傷が確認された。将来的に橋梁の安定性を損ねる可能性があるため早期対応を望む。	I	I	I	III	I	II	-	-	-	その他(洗掘)	-	その他(変形・欠損)	
2.173	舟鼻橋	国道400号	37.26551, 139.69745	37.26533	139.69773	1973	52	RC橋	3.2	4.9	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	下部工の損傷は現状、著しい機能低下には至っていないが、予防保全の観点から状況に応じた措置が望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	遊離石灰	遊離石灰、欠損	-	路面の凹凸、剥離・鉄筋露出、変形	
2.174	野尻2号橋	国道400号	37.38579, 139.54631	37.38579	139.54631	1992	33	鋼橋	49.3	8.8	2	宮下土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	舗装に路面の凹凸が確認された。局所的ではあるが最大段差量は20mmを超えることから、通行車両に影響を与える恐れがあるためパッチング補修による段差の解消が必要と考える。	II	II	II	II	II	III	防食機能の劣化	腐食	床版ひびわれ	剥離・鉄筋露出	腐食	路面の凹凸	
2.175	細越橋	国道400号	37.37058, 139.56783	37.37058	139.56783	1972	53	鋼橋	54.7	7.8	2	宮下土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	III	床版、A1、A2橋台に著しい損傷が見られ、部材の機能低下が懸念されるため、早期の補修が望ましい。	II	II	III	III	III	III	腐食	腐食	床版ひびわれ、遊離石灰	ひびわれ、剥離、コンクリート補強材の損傷	腐食、欠損	路面の凹凸、腐食、鉄筋露出	
2.176	下新田橋	国道400号	37.37620, 139.55190	37.37620	139.55190	1976	49	RC橋	3.2	8.5	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H30	III	R4	II	橋台に漏水・遊離石灰が見られる。予防保全の観点から措置を講ずる必要がある。	I	-	-	II	-	III	その他(施工時の汚れ)	-	-	漏水・遊離石灰	-	変形・欠損、舗装の異常	
2.177	山崎橋	国道400号	37.36599, 139.56930	37.36599	139.56930	1972	53	鋼橋	63.0	8.0	2	宮下土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	III	R2	III	鋼部材の板厚減少をとまう著しい腐食については、豪雪地域により凍結防止剤散布による塩害と推定され、耐荷力の低下が懸念されるため、早急に補修補強等の対策を行うことが望ましい。	III	II	II	III	II	II	腐食	腐食	床版ひびわれ	剥離・鉄筋露出	腐食	腐食	
2.178	小巻橋	国道400号	37.43899, 139.52696	37.43899	139.52696	1993	32	鋼橋	45.4	11.0	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	橋台上面、伸縮装置、歩道部の路肩に土砂の堆積が確認された。状況に応じて清掃および、土砂の撤去を行うことが望ましい。	II	I	I	II	I	II	防食機能の劣化	-	-	土砂詰まり	-	土砂詰まり	
2.179	(仮)川下居平ボックスカルバート	国道400号	37.42209, 139.54468	37.42209	139.54468	1990	35	その他	2.6	15.1	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H30	II	R5	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
2.180	葉師橋側道橋	国道400号	37.33206, 139.61663	37.33206	139.61663	1996	29	PC橋	13.0	3.3	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H30	II	R5	II	橋台にひびわれおよび剥離・鉄筋露出が見られる。予防保全の観点から措置を講ずる必要がある。	I	-	I	II	I	III	-	-	-	剥離・鉄筋露出、ひびわれ	-	剥離・鉄筋露出、路面の凹凸	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	点検計画					点検結果										全景写真									
																	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目					法定2巡目点検														
																	点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類														
																						主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他							
2.181	銅屋沢橋	国道294号	37.42639, 140.02798	37.42639	140.02798	1929	96	RC橋	4.0	8.8	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	前回点検から進行は緩いが橋歴が経過しておりコンクリート表面の劣化が進行している。予防保全の観点から補修が望ましい。	—	—	II	II	I	II	—	—	漏水・遊離 石灰	剥離・鉄筋 露出	—	—	舗装の異常			
2.182	高坂橋	国道294号	37.41695, 140.04132	37.41695	140.04132	2006	19	PC橋	27.4	11.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	III	横桁、PC定着部に漏水・遊離石灰が見られる。舗装面からの漏水により主桁内部の鋼材の状態が懸念される。また、路面の凹凸の段差が大きいため、早急に補修することが望ましい。	I	II	I	I	I	III	—	—	漏水・遊離 石灰	—	—	—	—	路面の凹 凸、漏水・ 遊離石灰		
2.183	新矢ノ目沢橋	国道294号	37.45207, 140.02023	37.45207	140.02023	1968	57	PC橋	14.1	8.9	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	H30	II	R5	II	進行は緩いもののCo舗装の割れが顕著である。舗装面からの漏水により主桁内部の鋼材の状態が懸念される。舗装打替え、防水対策を望む。	II	—	—	I	I	II	—	—	—	—	—	—	—	—	路面の凹凸		
2.184	新矢野目沢橋側道橋	国道294号	37.45205, 140.02010	37.45205	140.02010	2008	17	PC橋	14.1	3.4	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	H30	II	R5	II	舗装の段差が補修されており早期補修の必要がない状態である。予防保全の観点から補修が望ましい状態である。	II	—	II	II	I	II	剥離・鉄筋 露出	—	—	漏水・遊離 石灰	ひびわれ	—	—	沈下・移 動・傾斜			
2.185	(仮)高坂地下歩道橋	国道294号	37.41601, 140.04283	37.41601	140.04283	1978	47	RC橋	3.2	13.0	1	会津若松建設事務所	道路	有	一般道	—	—	—	○	H30	II	R5	II	ボックス本体は前回点検から損傷の進行は見られない。車道舗装は補修されていることから交通の影響は少なくなった状態である。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
2.186	西七日町橋	国道252号	37.50362, 139.91350	37.50362	139.91350	1965	60	PC橋	5.2	8.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	○	—	H29	II	R4	II	主桁に漏水・遊離石灰、橋台にひびわれが確認された。また、添架物(水道管)の腐食が確認された。	II	—	—	II	—	III	漏水・遊離 石灰	—	—	—	—	ひびわれ	—	—	腐食	
2.187	柳橋	国道252号	37.50550, 139.91005	37.50550	139.91005	1996	29	PC橋	23.7	16.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・電力 管・水道管	—	—	○	—	H29	II	R4	II	主桁右側面にひびわれ、漏水・遊離石灰。また、橋台にひびわれ、漏水・遊離石灰が見られる。	II	—	I	II	I	III	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	—	—	—	—	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	—	—	路面の凹凸	
2.188	水沼橋	国道252号	37.48179, 139.56051	37.48179	139.56051	1971	54	鋼橋	239.6	9.3	3	宮下土木事務所	その他	有	一般道	電力管	—	—	○	—	H27	II	R3	III	床版は早期に措置が必要である。主桁、補剛桁、横桁、下部構造、支承、下横構、上横構、落橋防止装置、沓座モルタル、高欄、親柱、地盤、緑石、伸縮装置、排水装置、落雪防止設備は予防保全の観点から補修が必要である。	II	II	III	II	II	II	腐食	腐食、変形	遊離石灰、 鉄筋露出、 床版ひびわ れ	ひびわれ、 剥離、遊離 石灰、補強 材の損傷	変形、ひび われ	—	—	横構、落橋 防止、高欄、 親柱、地盤、 緑石、伸縮 装置、排水 防止設備		
2.189	瑞光寺橋	国道252号	37.53111, 139.72313	37.53111	139.72313	1973	52	鋼橋	148.5	10.8	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・不明 管	—	○	—	—	H27	I	R2	II	継続的な影響を受ける要因があるため予防保全の観点から主桁等の塗装打替え、ボルトの交換が望ましい。	II	II	I	I	I	II	腐食	ゆるみ・脱 落	—	—	—	—	腐食、うき			
2.190	松倉橋	国道252号	37.51126, 139.70559	37.51126	139.70559	2001	24	鋼橋	31.7	12.0	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	不明管	—	○	—	—	H27	I	R2	I	スラブドレン破損部からの漏水により主桁に影響があることが確認された。予防保全の観点からスラブドレンパイプの交換が望ましい。	I	I	I	I	I	II	—	—	—	—	—	—	変形・欠損			









通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果												全景写真							
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類								
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他		主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	
2.191	川井橋	国道252号	37.47795.139.67191	37.47795	139.67191	1972	53	鋼橋	45.8	8.3	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H27	I	R3	III	対横構、下横構は早期の措置が必要である。床版、橋台、支承、地覆、舗装、伸縮装置は予防保全の観点から補修が必要である。	I	I	II	II	II	III	—	—	遊離石灰、剥離、鉄筋露出、床版ひびわれ、うき	剥離、ひびわれ	腐食	対横構、下横構、地覆、舗装、伸縮装置		
2.192	大石沢橋	国道252号	37.47532.139.66501	37.47532	139.66501	1971	54	鋼橋	92.2	8.3	3	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H27	II	R3	III	下横構、支承、伸縮装置は、早急に措置が必要である。床版、A2橋台、高欄、地覆、舗装は、予防保全の観点から補修が必要である。	I	I	II	II	III	III	—	—	床版ひびわれ、遊離石灰	遊離石灰	ゆるみ、欠損	下横構、高欄、地覆、舗装、伸縮装置		
2.193	新宮下橋	国道252号	37.47178.139.64977	37.47178	139.64977	1989	36	鋼橋	140.0	11.5	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H30	III	R4	II	床版に床版ひびわれおよび漏水・遊離石灰が見られる。予防保全の観点から措置を講ずる必要がある。	I	I	II	II	II	II	—	—	床版ひびわれ、漏水・遊離石灰	ひびわれ	腐食、防食機能の劣化	ひびわれ、欠損		
2.194	宮下跨線橋	国道252号	37.46856.139.64102	37.46856	139.64102	1988	37	PC橋	18.2	11.5	1	宮下土木事務所	鉄道	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H27	II	R3	II	主桁、床版、下部構造、緑石、地覆、舗装、伸縮装置は、予防保全の観点から補修が必要である。	II	—	II	II	—	II	遊離石灰、ひびわれ、剥離	—	遊離石灰	遊離石灰、ひびわれ、漏水	—	地覆、緑石、舗装、伸縮装置		
2.195	新高清水橋	国道252号	37.46971.139.63794	37.46971	139.63794	1986	39	鋼橋	320.0	11.5	6	宮下土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管	—	—	○	—	—	H27	I	R3	III	アーチリブ、水平材内部、補剛桁、支承は、早期の措置が必要である。橋台、橋脚、緑石、高欄、主桁、床版、伸縮装置、地覆、排水装置、舗装は、予防保全の観点から補修が必要である。	III	III	II	II	III	II	腐食、滞水	腐食	遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ、うき、遊離石灰、剥離	腐食、欠損	欠損、舗装のひびわれ、変形、腐食、うき、漏水		
2.196	滝原橋	国道252号	37.45831.139.60401	37.45831	139.60401	1981	44	PC橋	23.0	4.9	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H27	I	R3	III	主桁、横桁は、早期に措置が必要である。床版、下部構造、高欄、地覆、舗装、伸縮装置、排水装置は、予防保全の観点から補修が必要である。	III	III	II	II	—	II	うき	鉄筋露出、うき、定着部の異常	遊離石灰、剥離	遊離石灰	—	高欄、地覆、舗装、伸縮装置、排水装置		
2.197	湯の上橋	国道252号	37.46332.139.59486	37.46332	139.59486	1981	44	PC橋	47.0	4.6	3	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H27	I	R3	III	横桁は、早期に措置が必要である。下部構造、地覆、舗装、伸縮装置は、予防保全の観点から補修が必要である。	I	III	I	II	I	II	—	遊離石灰、鉄筋露出	—	遊離石灰	—	地覆、舗装、伸縮装置		
2.198	早戸大橋	国道252号	37.47150.139.59220	37.47150	139.59220	1976	49	鋼橋	255.0	9.2	8	宮下土木事務所	鉄道	有	一般道	NTT通信管	—	—	○	—	—	H29	III	R3	III	主桁は、早期の措置が必要である。床版、下部構造、支承、下横構、高欄、地覆、伸縮装置、排水装置は、予防保全の観点から補修が必要である。	III	I	II	II	II	II	欠損、腐食	—	床版ひびわれ、剥離、鉄筋露出、遊離石灰	遊離石灰、ひびわれ、剥離、鉄筋露出、うき	腐食、うき	下横構、高欄、地覆、舗装、伸縮装置、排水装置		
2.199	蟻畑沢橋	国道252号	37.45944.139.53211	37.45944	139.53211	1978	47	PC橋	16.7	10.5	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・水道管	—	—	—	○	—	—	H29	II	R4	II	橋面よからの漏水が原因の損傷が見られる。現状でが速しい機能低下には至っていないが、予防保全の観点から補修が望ましい。	I	II	II	II	I	II	—	遊離石灰	遊離石灰	漏水、欠損	—	変形	
2.200	中山カルバート	国道252号	37.44856.139.51208	37.44856	139.51208	1979	46	その他	4.0	15.3	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	—	H30	II	R5	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		





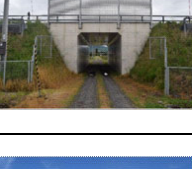
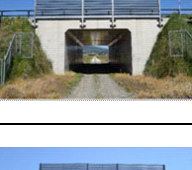




通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	点検計画					点検結果										全景写真							
																	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目					法定2巡目点検												
																	点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類												
																						主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他					
2.201	下在家橋	国道252号	37.44844, 139.51202	37.44844	139.51202	1954	71	RC橋	2.8	11.8	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	I	R4	II	橋面上から雨水が浸透したことによる漏水が見られる。現状では著しい機能低下には至っていないが、予防保全の観点から補修が望ましい。	—	—	I	II	I	II	—	—	—	漏水	—	路面の凹凸、変形		
2.202	西谷橋	国道252号	37.44424, 139.50606	37.44424	139.50606	2003	22	鋼橋	174.9	12.0	3	宮下土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管	—	—	○	—	H27	I	R3	II	床版、下部構造、地覆、緑石、舗装、伸縮装置、排水装置は、予防保全の観点から補修が必要である。	I	I	II	II	I	II	—	—	遊離石灰、床版ひびわれ	うき、ひびわれ、遊離石灰、欠損	—	地覆、緑石、舗装、伸縮装置、排水装置		
2.203	坂瀬川橋	国道252号	37.44310, 139.49683	37.44310	139.49683	1989	36	PC橋	39.5	12.0	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・水道管	—	—	○	—	H29	II	R4	II	主桁にひびわれなどの軽微な損傷が見られる。現状、構造物の機能に影響は生じていないが、予防保全の観点から補修が望ましい。	II	I	I	II	I	II	ひびわれ	—	—	漏水	—	舗装の異常、変形、脱落		
2.204	堺橋	国道252号	37.44001, 139.49252	37.44001	139.49252	1978	47	RC橋	34.5	3.8	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	H27	I	R3	II	高欄は、早期の措置が必要である。主桁、横桁、地覆、伸縮装置は、予防保全の観点から補修が必要である。	II	II	I	I	I	III	剥離、鉄筋露出、遊離石灰	遊離石灰、鉄筋露出、うき	—	—	—	—	—	高欄、地覆、伸縮装置	
2.205	中の沢橋	国道252号	37.41521, 139.47971	37.41521	139.47971	1954	71	RC橋	31.8	6.6	3	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	H27	II	R3	III	上部構造、下部構造は、早期に措置が必要である。支承、親柱、地覆、舗装、伸縮装置は、予防保全の観点から補修が必要である。	III	III	III	III	II	II	遊離石灰、鉄筋露出、コンクリート補強材の腐食・うき、うき	遊離石灰、鉄筋露出、うき	遊離石灰、鉄筋露出、床版ひびわれ、コンクリート補強材の腐食・うき	コンクリート補強材のひびわれ・うき、ひびわれ、剥離、遊離石灰、うき、鉄筋露出	腐食	—	親柱、地覆、舗装、伸縮装置		
2.206	小深入橋	国道252号	37.41340, 139.47651	37.41340	139.47651	1996	29	鋼橋	30.0	7.2	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H27	I	R4	III	現状、著しい機能低下には至っていないが、放置すると水が供給され損傷を助長する可能性があるため、早期の補修が望ましい。	I	II	III	II	II	II	コンクリート補強材の損傷、剥離	剥離・鉄筋露出	コンクリート補強材の損傷、遊離石灰、剥離	腐食	—	路面の凹凸、変形		
2.207	田の口橋	国道252号	37.40570, 139.47210	37.40570	139.47210	1954	71	RC橋	6.3	6.9	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	H30	III	R5	II	主桁に漏水・遊離石灰およびうきが見られる。予防保全の観点から措置を講ずる必要がある。	II	—	—	II	—	III	漏水・遊離石灰、うき	—	—	漏水・滞水	—	ひびわれ、漏水・遊離石灰			
2.208	吸沢橋	国道252号	37.39830, 139.46550	37.39830	139.46550	1954	71	PC橋	13.0	11.5	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	○	—	H30	III	R4	III	橋台（基礎部）に洗堀が見られる。構造物の機能に支障が生じる可能性があり早期に措置を講ずべき状態。	II	—	II	III	I	II	ひびわれ	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ、洗堀	—	変形・欠損		
2.209	良々子沢橋	国道252号	37.39399, 139.45088	37.39399	139.45088	1980	45	鋼橋	29.2	7.7	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H30	III	R4	III	橋座部に著しい損傷が見られ、構造物の機能低下が懸念されるため、早期に対策を講ずることが望ましい。	II	II	I	III	III	III	腐食	腐食	—	剥離・鉄筋露出	腐食	劣化、路面の凹凸、欠損		
2.210	滝沢橋	国道252号	37.39601, 139.40718	37.39601	139.40718	1988	37	PC橋	45.0	14.8	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	○	—	H30	II	R3	II	上部構造、下部構造、高欄、緑石、伸縮装置は、予防保全の観点から補修が必要である。	II	I	I	II	I	II	鉄筋露出、欠損	—	—	ひびわれ、遊離石灰	—	高欄、緑石、伸縮装置		











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元										点検計画					点検結果													全景写真							
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目					法定2巡目点検												
				判定区分	変状の種類					所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																	
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	主桁	横桁														床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部		その他						
2.211	遅沢川橋	国道252号	37.39683, 139.40000	37.39683	139.40000	1969	56	PC橋	8.8	11.5	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	床版に漏水・遊離石灰が見られる。予防保全の観点から措置を講ずる必要がある。	II	—	II	II	I	III	漏水・滲水	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ、遊離石灰	—	路面の凹凸		
2.212	長倉橋	国道252号	37.52507, 139.71936	37.52507	139.71936	1960	65	RC橋	12.6	10.6	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	現状、構造物の機能に影響は少ないため、対策としては経過観察し、状況に応じて対策を行うことが望ましい。	II	II	II	II	I	II	剥離・鉄筋露出	遊離石灰	床版ひびわれ、遊離石灰	漏水、剥離、ひびわれ	—	舗装の異常	
2.213	居平橋	国道252号	37.46870, 139.63476	37.46870	139.63476	1964	61	RC橋	25.0	8.2	3	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H27	II	R3	III	床版は早期の措置が必要である。主桁、横桁、下部構造、支保、舗装、伸縮装置、排水装置は予防保全の観点から補修が必要である。	II	II	III	II	II	II	ひびわれ、遊離石灰、鉄筋露出	ひびわれ、遊離石灰	遊離石灰、剥離	遊離石灰、剥離	腐食	舗装、伸縮装置、排水装置		
2.214	柳津橋	国道252号	37.53374, 139.72201	37.53374	139.72201	1972	53	鋼橋	183.0	10.8	3	宮下土木事務所	道路	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	I	R2	II	継続的な影響を受ける要因があるため予防保全の観点から主桁等の塗装替え、床版防水工の設置、舗装の打替え、ボルトの交換が望ましい。	II	II	II	I	II	II	腐食、ゆるみ・脱落	腐食	漏水・遊離石灰	—	腐食	路面の凹凸		
2.215	桑原橋	国道252号	37.46857, 139.64265	37.46857	139.64265	1989	36	PC橋	17.7	11.5	1	宮下土木事務所	道路	有	一般道	—	—	—	○	—	H27	I	R3	II	下部構造、支保、高欄、地覆、舗装、伸縮装置、排水装置は、予防保全の観点から補修が必要である。	I	I	I	II	II	II	—	—	—	ひびわれ、遊離石灰	うき	高欄、地覆、舗装、伸縮装置、排水装置		
2.216	上ノ原橋	国道252号	37.47556, 139.66111	37.47556	139.66111	1972	53	PC橋	9.4	10.1	1	宮下土木事務所	道路	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	舗装の異常（ひびわれ）に対し補修が望ましい。その他の損傷は予防保全の観点から状況に応じた対策が望ましい。	—	—	II	II	—	II	—	—	漏水・遊離石灰、剥離	漏水・遊離石灰、ひびわれ	—	舗装の異常（ひびわれ）		
2.217	川井1号橋	国道252号	37.47666, 139.66894	37.47666	139.66894	1996	29	鋼橋	67.3	8.7	2	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H27	II	R3	III	主桁、床版、下部構造、支保、対傾構は、早期の措置が必要である。高欄、地覆、舗装、伸縮装置、排水装置、落橋防止装置は、予防保全の観点から補修が必要である。	III	I	III	III	III	III	腐食、欠損	—	遊離石灰、鉄筋露出、床版ひびわれ	剥離、鉄筋露出、ひびわれ	支保の腐食、遊間の異常	対傾構、落橋防止装置、高欄、地覆、舗装、伸縮装置、排水装置		
2.218	境沢橋	国道252号	37.45679, 139.53077	37.45679	139.53077	1979	46	PC橋	16.0	10.7	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	不明管	—	—	—	○	—	H27	I	R3	II	上部構造、下部構造、高欄、緑石、伸縮装置は、予防保全の観点から補修が必要である。	II	I	I	II	I	II	鉄筋露出、欠損	—	—	ひびわれ、遊離石灰	—	高欄、緑石、伸縮装置	
2.219	第5沼田跨線橋	国道252号	37.46158, 139.53133	37.46158	139.53133	1979	46	PC橋	37.7	10.7	1	宮下土木事務所	鉄道	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	III	床版、下部構造、高欄は、早期に措置が必要である。主桁、横桁、緑石、舗装、伸縮装置は、予防保全の観点から補修が必要である。	II	II	III	III	—	III	ひびわれ、遊離石灰	遊離石灰	遊離石灰、鉄筋露出	ひびわれ、遊離石灰、剥離、滲水	—	高欄、緑石、伸縮装置		
2.220	大深入橋	国道252号	37.41775, 139.48228	37.41775	139.48228	1954	71	RC橋	34.8	7.2	2	宮下土木事務所	その他	有	一般道	不明管	—	—	—	○	—	H27	I	R3	III	主桁は早期の措置が必要である。横桁、床版、下部構造、支保、高欄、地覆、伸縮装置、舗装は予防保全の観点から補修が必要である。	III	II	II	II	II	II	剥離、鉄筋露出、ひびわれ、うき	遊離石灰、漏水	遊離石灰、ひびわれ	ひびわれ、遊離石灰	腐食	高欄、親柱、地覆、伸縮装置、舗装	

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果													全景写真							
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目						法定2巡目点検														
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																												
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																										
2.221	小白沢橋	国道252号	37.44557, 139.50893	37.44557	139.50893	1954	71	RC橋	6.0	11.8	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	II	—	—	II	I	II	漏水・遊離 石灰、剥 離・鉄筋露 出	—	—	漏水・遊離 石灰	—	—	ひびわれ、 鉄筋露 出、漏水 ・遊離石 灰、変形 ・欠損、舗 装の異常、 腐食				
2.222	川口橋	国道252号	37.45383, 139.52154	37.45383	139.52154	1990	35	鋼橋	74.0	11.8	2	宮下土木事務所	その他	有	一般道	不明管	—	—	○	—	—	H27	I	R3	II	主桁、床版、下部構造、高欄、緑石、排水 装置、舗装は、予防保全の観点から補修が 必要である。	II	I	II	II	I	II	その他(落 書き)	—	—	遊離石灰、 その他(落 書き)	ひびわれ、 遊離石灰、 うき	—	—	高欄、緑 石、排水装 置、舗装		
2.223	大蔵沢橋	国道252号	37.47730, 139.58400	37.47730	139.58400	1976	49	鋼橋	33.0	10.3	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管	—	—	○	—	—	H29	III	R3	III	主桁端部に減肉及び膨張を伴う腐食が見ら れる。構造物の機能に支障が生じる可能性 が著しく高く、早期に措置を講ずべき状 態。	III	II	I	II	III	II	腐食	防食機能の 劣化	—	—	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰、土砂 詰まり	腐食、防食 機能の劣化	腐食、漏 水・滞水			
2.224	丹過橋	国道252号	37.39401, 139.44798	37.39401	139.44798	1993	32	鋼橋	30.8	5.5	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	現状、著しい機能低下には見られないが、 予防保全の観点から補修が望ましい。舗 装、防護柵の修繕は、維持工事での対応が 望ましい。	II	II	II	II	I	II	II	腐食	腐食	床版ひびわ れ、遊離石 灰	—	—	腐食	舗装の異 常、遊離 の異常、 腐食、変 形			
2.225	千歳橋	国道252号	37.40110, 139.47130	37.40110	139.47130	1954	71	RC橋	42.5	6.5	3	宮下土木事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	—	○	—	H29	III	R4	II	主桁および床版の補強鋼板に腐食が見られ る。予防保全の観点から措置を講ずる必要 がある。	II	II	II	II	II	II	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰、剥 離・鉄筋露 出、補修・ 補強材の損 傷	ひびわれ	補修・補強 材の損傷	補修・補強 材の損傷、 漏水・遊離 石灰	腐食	変形・欠 損、路面の 凹凸、脱落				
2.226	越川橋	国道252号	37.39730, 139.46220	37.39730	139.46220	1954	71	RC橋	41.6	7.2	3	宮下土木事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	—	—	○	H30	III	R5	III	道路橋の機能に支障が生じる可能性があ り、早期に措置を講ずる必要がある状態。	III	II	II	II	II	III	ひびわれ、 剥離・鉄筋 露出	ひびわれ	漏水・遊離 石灰、剥 離・鉄筋露 出	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰、剥 離・鉄筋露 出	腐食	剥離・鉄筋 露出、腐 食、変形、 欠損				
2.227	中の沢カルバート	国道252号	37.48319, 139.56223	37.45373	139.52463	1954	71	その他	9.2	13.1	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	道路橋の機能に支障が生じる可能性があ り、予防保全の観点から措置を講ずる必要 がある状態。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—				
2.228	二本木跨道橋	国道252号	37.52160, 139.71438	37.52160	139.71438	2000	25	PC橋	17.6	12.0	1	宮下土木事務所	道路	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	I	R2	II	A1橋台に鉛直ひびわれが最大0.60mm確認さ れた。予防保全の観点から橋台のひびわれ 補修が望ましい状態である。	I	I	I	II	I	II	—	—	—	—	—	ひびわれ	—	—	土砂詰まり		
2.229	二本木橋	国道252号	37.39478, 139.43274	37.39478	139.43274	2014	11	鋼橋	175.0	11.3	3	宮下土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・電力 管	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	P1橋脚中央部にひびわれが見られる。早期 の補修は必要ないが、予防保全の観点から 状況に応じて補修を行うことが望ましい。	I	I	I	II	I	I	—	—	—	—	—	ひびわれ	—	—		
2.230	駒鳴瀬歩道橋	国道252号	37.47799, 139.67190	37.47799	139.67190	2013	12	鋼橋	40.0	2.8	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	I	床版ひびわれが見られるが、軽微な損傷で あり補修の必要はなく、健全である。排水 柵の土砂詰まりは維持工事での対応が望ま しい。	I	I	I	I	I	II	—	—	—	—	—	—	—	—	—	土砂詰り	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	点検計画					点検結果										全景写真							
																	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																	点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類												
																						主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他					
2.231	滝谷川橋	国道252号	37.50996, 139.70320	37.50996	139.70320	2006	19	PC橋	149.1	12.0	2	宮下土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	I	R2	II	A2橋台に鉛直ひびわれが最大0.5mm確認された。予防保全の観点からひびわれ補修が望ましい状態である。	I	I	I	II	I	II	-	-	-	ひびわれ	-	漏水、土砂詰まり		
2.232	越川側道橋	国道252号	37.39732, 139.46221	37.39732	139.46221	2012	13	鋼橋	60.0	3.3	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	I	R4	I	主要部材に目立った損傷は見られず、健全である。	I	-	I	I	I	II	-	-	-	-	-	-	変形	
2.233	仮・原新田橋	国道252号	37.39426, 139.42338	37.39426	139.42338	1990	35	RC橋	2.5	6.0	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	II	-	-	II	-	II	ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	-	ひびわれ、鉄筋露出	-	変形・欠損、ひびわれ、漏水・遊離石灰		
2.234	仮・上原橋	国道252号	37.39608, 139.39642	37.39608	139.39642	1990	35	RC橋	2.5	10.5	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	II	-	-	II	-	II	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、うき	-	-	剥離・鉄筋露出	-	腐食、変形・欠損		
2.235	第四沼田跨線橋	国道252号	37.48240, 139.55257	37.48240	139.55257	2003	22	PC橋	37.1	10.0	1	宮下土木事務所	鉄道	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	高欄、舗装、伸縮装置は、予防保全の観点から補修が必要である。	-	-	-	-	-	II	-	-	-	-	-	高欄、舗装、伸縮装置		
2.236	舟越橋側道橋	国道252号	37.39405, 139.44801	37.39405	139.44801	1985	40	鋼橋	20.8	2.8	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	水道管・不明管	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	上部構造に腐食、床版ひびわれが見られる。軽微であり早期の補修は必要ないため経過観察とするが、計画的な塗装修繕等が望まれる。	II	II	II	I	I	II	腐食	腐食	床版ひびわれ、遊離石灰	-	-	舗装の異常、欠損、変形	
2.237	遅沢川橋歩道橋	国道252号	37.39686, 139.40006	37.39686	139.40006	2003	22	鋼橋	10.0	2.0	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	I	R5	I	構造物の機能に支障が生じていない状態。	I	I	I	I	-	I	-	-	-	-	-	-		
2.238	新瀬橋	国道121号	37.53622, 139.91477	37.53622	139.91477	1991	34	鋼橋	70.0	25.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	III	前回点検から損傷進行が確認されている。漏水により主要部材に影響を受けていることから鋼材補修工、塗装塗替え、伸縮装置の交換、床版防水工が考えられる。	II	III	II	II	II	II	腐食、漏水・滞水	腐食	漏水・滞水	ひびわれ、遊離石灰、漏水・滞水、剥離・鉄筋露出	変形・欠損	腐食、ひびわれ、変形、欠損、舗装の異常、路面の凹凸、土砂づまり		
2.239	出雲橋	国道121号	37.54055, 139.91364	37.54055	139.91364	1956	69	RC橋	4.0	12.2	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	水道管	○	-	-	-	-	H28	II	R3	II	予防保全の観点より、判定区分IIに相当する損傷は状況に応じた対策が望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	剥離・鉄筋露出・ひびわれ	漏水・遊離石灰	-	舗装の異常	
2.240	郡山橋	国道121号	37.54288, 139.91297	37.54288	139.91297	1966	59	RC橋	5.1	17.8	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	鋼構造部主桁の一部、支承アンカーボルトに板厚減少を伴う腐食が確認できた。現状は、鋼材の機能に影響は生じていないため経過観察とする。	II	II	II	II	II	II	腐食	腐食	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	腐食	補修・補強材の損傷		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果										全景写真								
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他
2.241	代田橋	国道121号	37.56246.139.90588	37.56246	139.90588	1998	27	PC橋	21.0	11.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	前回点検から損傷進行は緩いものの継続的な影響があることから予防措置として、床版防水工、ひびわれ補修、断面修復工、伸縮装置の交換が考えられる。	II	II	I	II	I	II	ひびわれ、漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出	—	ひびわれ、漏水・滞水	—	剥離・鉄筋露出、変形・欠損、ひびわれ、舗装の異常、路面の凹凸、土砂づまり	
2.242	家老堀橋	国道121号	37.56665.139.90308	37.56665	139.90308	1966	59	RC橋	3.6	11.8	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H28	II	R3	II	下部構造(A02)に施工不良によるジャンカもしくはは流水による材料の経年劣化が発生し、剥離・鉄筋露出が洗掘が進行したと考えられる。鉄筋の確認はできなかったが損傷の規模、過年度点検比較による進行でIIと判定した。	—	—	I	II	—	II	—	—	剥離 II、漏水・遊離石灰 II	—	剥離・漏水		
2.243	西屋敷橋	国道121号	37.57007.139.90090	37.57007	139.90090	1966	59	RC橋	3.4	11.8	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H28	III	R5	II	前回点検で確認された損傷はほとんど補修されている。現状の損傷は緊急性はない。	—	—	II	II	I	II	—	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ	—	変形・欠損	
2.244	西谷地橋	国道121号	37.54009.139.91840	37.57143	139.90003	1966	59	RC橋	4.9	11.8	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H28	II	R3	II	材料の経年劣化や施工不良により、随所に漏水や鉄筋の露出が見られる。地覆のひびわれにおいては早めの対策が望ましい。	—	—	II	II	—	II	—	—	漏水・遊離石灰・剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	—	欠損・ひびわれ	
2.245	水上橋	国道121号	37.53757.139.92063	37.58552	139.89289	1985	40	RC橋	2.5	24.1	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H28	II	R3	II	頂版下面のひびわれに対しひびわれ補修が望ましい。側壁の剥離・鉄筋露出に対し断面修復が望ましい。	—	—	II	II	—	I	—	—	ひびわれ	剥離・鉄筋露出・漏水	—	—	
2.246	松川橋	国道121号	37.57462.139.89826	37.57462	139.89826	1967	58	RC橋	3.4	14.3	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H28	I	R3	II	主桁の剥離・鉄筋露出の損傷について早めの対策が望ましい。その他の損傷は予防保全の観点から状況に応じた対策が望ましい。	—	—	II	II	—	I	—	—	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	—	—	
2.247	岡田堀橋	国道121号	37.54250.139.91771	37.56659	139.90313	1966	59	RC橋	2.1	11.9	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	水道管	○	—	—	—	—	H28	II	R3	II	橋台の漏水・遊離石灰、ひびわれに対しひびわれ補修が望ましい。その他の損傷は予防保全の観点から状況に応じた対策が望ましい。	—	—	I	II	—	I	—	—	漏水・遊離石灰、ひびわれ	—	—		
2.248	西原橋	国道121号	37.55027.139.91007	37.55027	139.91007	1956	69	RC橋	2.4	9.6	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	水道管	○	—	—	—	—	H28	II	R3	III	橋台(終点側)のひびわれは、舗道下の為車両等の荷重は直接受けなが、前調査時よりもひびわれが進行しており、早急に補修補強の対応が望ましい。その他の損傷は予防保全の観点から状況に応じた対策が望ましい。	—	—	II	III	—	II	—	—	剥離・鉄筋露出	ひびわれ、剥離・鉄筋露出	—	欠損	
2.249	宮の下橋	国道121号	37.53422.139.92185	37.54077	139.91359	1956	69	RC橋	5.0	12.8	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	水道管	○	—	—	—	—	H28	II	R3	II	床版、地覆の剥離と鉄筋露出に対し早めの対策が望ましい。予防保全の観点から橋台のひびわれ補修が望ましい状態である。	—	—	II	II	—	II	—	—	剥離・鉄筋露出	ひびわれ	—	舗装の異常	
2.250	湯川北IC橋	国道121号	37.57565.139.89254	37.57565	139.89254	2013	12	PC橋	24.4	20.5	1	会津若松建設事務所	道路	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H27	I	R2	II	A1橋台に鉛直ひびわれが最大0.60mm確認された。予防保全の観点から橋台のひびわれ補修が望ましい状態である。	I	I	I	II	I	I	—	—	—	ひびわれ	—	—	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真							
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検														
				判定区分	変状の種類						所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他															
				健全性	健全性	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部														その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他								
2.251	1号函渠	国道121号	37.55394, 139.89839	37.55394	139.89839	2013	12	その他	5.0	22.6	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H27	I	R2	II	頂版と側壁にひびわれが確認された。いずれも緊急性がないものと判断する。又、舗装の異常(ひびわれ)が確認された。	-	-	II	II	-	II	-	-	ひびわれ	ひびわれ	-	舗装の異常	
2.252	2号函渠	国道121号	37.55247, 139.90018	37.55247	139.90018	2013	12	その他	5.4	38.0	1	会津若松建設事務所	道路	有	一般道	-	○	-	-	-	H27	I	R2	II	頂版に一部進展したひびわれが確認できた。現状は一方方向ひびわれだが、本線は重要路線でもあるため定期点検以外の要経過観察を提案する。	-	-	II	II	-	III	-	-	床版ひびわれ	ひびわれ	-	路面の凹凸	
2.253	4号函渠	国道121号	37.55113, 139.90259	37.55113	139.90259	2013	12	その他	6.4	22.5	1	会津若松建設事務所	道路	有	一般道	-	○	-	-	-	H27	I	R2	II	頂版に一部進展したひびわれが確認できた。現状は一方方向ひびわれだが、本線は重要路線でもあるため定期点検以外の要経過観察を提案する。	-	-	II	II	-	III	-	-	床版ひびわれ	ひびわれ	-	路面の凹凸	
2.254	5号函渠	国道121号	37.54991, 139.90449	37.54991	139.90449	2013	12	その他	4.8	22.5	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H27	I	R2	II	頂版と側壁にひびわれが確認された。いずれも緊急性がないものと判断する。又、舗装の異常が確認された。	-	-	II	II	-	II	-	-	ひびわれ	ひびわれ	-	舗装の異常	
2.255	6号函渠	国道121号	37.63469, 139.88651	37.63469	139.88651	2013	12	その他	5.6	22.5	1	会津若松建設事務所	道路	有	一般道	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	頂版に一部進展したひびわれが確認できた。現状は一方方向ひびわれだが、本線は重要路線でもあるため定期点検以外の要経過観察を提案する。	-	-	II	II	-	II	-	-	床版ひびわれ	ひびわれ	-	漏水・遊離 石灰	
2.256	3-8号函渠	国道121号	37.54610, 139.90764	37.56750	139.89417	2013	12	その他	7.1	22.5	1	会津若松建設事務所	道路	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	頂版に一部進展したひびわれが確認できた。現状は一方方向ひびわれだが、本線は重要路線でもあるため定期点検以外の要経過観察を提案する。	-	-	II	II	-	II	-	-	床版ひびわれ	ひびわれ	-	舗装の異常	
2.257	3-10号函渠	国道121号	37.54432, 139.90822	37.56583	139.89444	2013	12	その他	7.1	22.4	1	会津若松建設事務所	道路	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	I	R2	II	頂版に一部進展したひびわれが確認できた。現状は一方方向ひびわれだが、本線は重要路線でもあるため定期点検以外の要経過観察を提案する。	-	-	II	II	-	II	-	-	床版ひびわれ	ひびわれ	-	舗装の異常	
2.258	1 1号函渠	国道121号	37.63238, 139.88369	37.63238	139.88369	2013	12	その他	4.0	18.9	1	会津若松建設事務所	道路	有	一般道	-	○	-	-	-	H27	I	R2	II	頂版に一部進展したひびわれが確認できた。現状は一方方向ひびわれだが、本線は重要路線でもあるため定期点検以外の要経過観察を提案する。	-	-	II	II	-	II	-	-	床版ひびわれ	ひびわれ	-	舗装の異常	
2.259	1 2号函渠	国道121号	37.63125, 139.88265	37.56417	139.89472	2013	12	その他	14.7	16.0	1	会津若松建設事務所	道路	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	I	R2	II	頂版に一部進展したひびわれが確認できた。現状は一方方向ひびわれだが、本線は重要路線でもあるため定期点検以外の要経過観察を提案する。	-	-	II	II	-	II	-	-	床版ひびわれ	ひびわれ	-	舗装の異常	
2.260	瀧川北橋	国道121号	37.56349, 139.89501	37.56349	139.89501	2013	12	PC橋	68.0	12.7	2	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H27	I	R2	I	主要部材に軽微な損傷が確認されたが概ね健全の状態である。維持工事においては排水ますの土砂清掃が望ましい。	I	I	I	I	I	II	-	-	-	-	-	土砂詰まり	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真										
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																	
				判定区分	判定区分						変状の種類																														
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																					
2.261	14号函渠	国道121号	37.58674, 139.88191	37.56167	139.89500	2013	12	その他	8.5	14.1	1	会津若松建設事務所	道路	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	I	R2	II	頂版に一部進展したひびわれが確認できた。現状は一方方向ひびわれだが、本線は重要路線でもあるため定期点検以外の要経過観察を提案する。	-	-	II	II	-	II	-	-	床版ひびわれ	ひびわれ	-	漏水・遊離 石灰			
2.262	15号函渠	国道121号	37.58497, 139.88411	37.58497	139.88411	2013	12	その他	6.2	19.4	1	会津若松建設事務所	道路	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H27	I	R2	II	頂版に一部進展したひびわれが確認できた。現状は一方方向ひびわれだが、本線は重要路線でもあるため定期点検以外の要経過観察を提案する。	-	-	II	II	-	III	-	-	床版ひびわれ	ひびわれ	-	路面の凹凸			
2.263	16号函渠	国道121号	37.62565, 139.88083	37.62565	139.88083	2013	12	その他	5.0	15.5	1	会津若松建設事務所	道路	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H27	I	R2	II	頂版に一部進展したひびわれが確認できた。現状は一方方向ひびわれだが、本線は重要路線でもあるため定期点検以外の要経過観察を提案する。	-	-	II	II	-	II	-	-	床版ひびわれ	ひびわれ	-	舗装の異常			
2.264	浜崎跨線橋	国道121号	37.58270, 139.89288	37.58270	139.89288	1971	54	PC橋	236.0	9.5	9	会津若松建設事務所	鉄道	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	III	R5	III	主要部材、その他部材の損傷は軽微であり、予防保全措置が望ましいが、支承部の腐食、変形・欠損が著しいため早急な対応を要する。	II	II	I	II	III	II	ひびわれ、 剥離・鉄筋 露出	剥離・鉄筋 露出	-	腐食、ひび われ、剥 離・鉄筋 露出、漏水・ 遊離石灰	腐食、ゆる み・脱落、 変形・欠損	変形・欠 損、漏水・ 遊離石灰、 舗装の異常、 その他、腐食				
2.265	大橋	国道118号	37.48382, 139.92616	37.48382	139.92616	1992	33	PC橋	34.3	18.0	2	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	通信管・水道管・ ガス管	-	-	-	-	○	H30	III	R5	II	下部工にひびわれ、遊離石灰、うき、漏水が見られる。予防保全の観点から断面修復工、伸縮装置の交換による補修が望ましい。	II	I	-	II	I	III	-	-	-	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰、漏水・ 滞水	-	路面の凹凸			
2.266	三枚橋	国道118号	37.46214, 139.92196	37.46214	139.92196	1939	86	RC橋	6.0	15.4	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	-	-	○	H28	III	R5	II	前回点検から補修工事がなされており概ね健全な状態である。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
2.267	御山1号橋	国道118号	37.46010, 139.92178	37.46010	139.92178	1925	100	RC橋	3.0	9.7	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	前回点検から進行は緩いが橋歴が経過していることからコンクリート表面の劣化が進行している。予防保全の観点から補修が望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離 石灰	剥離・鉄筋 露出	-	舗装の異常				
2.268	鎌倉橋	国道118号	37.43910, 139.91991	37.43910	139.91991	1964	61	RC橋	3.0	9.1	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H28	III	R5	II	前回点検で問題であった箇所は補修または改善されている。現状では緊急性のある状態ではない。	-	-	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離 石灰	ひびわれ	-	変形・欠損				
2.269	沢川橋	国道118号	37.43517, 139.91813	37.43517	139.91813	1990	35	PC橋	15.5	11.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	橋台に遊離石灰を伴う、ひびわれが確認された。変状の進行が予想されるため、対策すべきと考える。また、舗装に異常が認められた。	I	II	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰	ひびわれ	-	舗装の異常		
2.270	北沢橋	国道118号	37.40747, 139.92335	37.40747	139.92335	1959	66	RC橋	4.2	9.8	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	III	橋台 A 01 堅壁に湧水がみられる。止水し、修復すべきと考える。	-	-	II	III	-	II	-	-	床版ひびわ れ	漏水・滞水	-	剥離・鉄筋 露出				

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																	
				判定区分	所見				変状の種類																																
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																						
2.271	かしお橋	国道118号	37.39558, 139.93430	37.39558	139.93430	1961	64	RC橋	2.4	10.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	III	前回点検から進行は緩いものの橋歴が経過しているため劣化が進行している。予防保全の観点から補修が望ましい。	-	-	II	III	I	II	-	-	漏水・遊離 石灰	洗掘、ひび われ	-	舗装の異常				
2.272	小谷橋	国道118号	37.38562, 139.92900	37.38562	139.92900	1965	60	鋼橋	158.0	8.0	5	会津若松建設事務所	道路	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	床版の剥離・鉄筋露出、舗装の異常は早期に措置を講ずることが望ましい。	II	III	III	II	II	III	腐食	補剛桁腐 食、ボルト のゆるみ・ 脱落	剥離・鉄筋 露出、うき	うき、ひび われ、剥離 ・鉄筋露 出	腐食	土砂詰ま り、地盤、 剥離・鉄筋 露出、舗装 の異常			
2.273	声の牧橋	国道118号	37.36553, 139.91498	37.36553	139.91498	1967	58	PC橋	190.0	10.5	3	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H26	II	R1	II	主桁、床版に塩害による損傷が確認された。伸縮装置からの凍結防止剤の浸入が原因と推定される。予防保全の観点から補修等の対策が必要。	II	-	II	II	-	III	ひびわれ、 剥離・鉄筋 露出、漏 水・遊離石 灰、うき	-	剥離・鉄筋 露出、漏 水・遊離石 灰	ひびわれ、 剥離・鉄筋 露出、漏 水・遊離石 灰	-	腐食、防食 機能の劣 化、剥離、 鉄筋露出、 漏水・遊離 石灰、うき 、舗装の 異常、変色 ・劣化、変 形・欠損、 土砂詰り			
2.274	新大川橋	国道118号	37.35810, 139.91188	37.35810	139.91188	1977	48	鋼橋	330.5	8.0	7	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管	-	-	-	-	○	H30	III	R5	III	支承、防護欄に早期措置段階の損傷が確認された。特に支承は、将来的に橋梁の安定性を損ねる損傷であるので早期対応を望む。	II	I	II	III	III	III	腐食	-	床版ひびわ れ、剥離、 漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 剥離・鉄筋 露出、漏 水・遊離石 灰	腐食	変形・欠 損、剥離、 鉄筋露出、 腐食			
2.275	九の沢橋	国道118号	37.39969, 139.93275	37.39969	139.93275	1964	61	その他	10.6	8.3	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管	-	-	-	-	○	H29	III	R5	II	架け替えられた橋梁である。概ね健全であるが継手部から少量の漏水が生じている。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
2.276	蛭川橋	国道118号	37.44659, 139.92064	37.44659	139.92064	1956	69	RC橋	4.4	10.2	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	舗装(歩道部)の路面の凹凸・舗装の異常に対しひびわれ補修等が望ましい。床版下の剥離・鉄筋露出、進行している漏水・遊離石灰に対し断面修復、止水、排水対策が望ましい。橋台(起点側・終点側)の漏水・遊離石灰に対し止水、排水対策が望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	漏水・遊離 石灰 剥離、 鉄筋露 出	漏水・遊離 石灰	-	舗装の異常・路面 の凹凸			
2.277	馬橋	国道118号	37.48039, 139.92552	37.48039	139.92552	1985	40	PC橋	22.6	10.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	通信管・水道管・ その他	-	-	-	-	○	H30	III	R5	II	桁間部、端横桁に遊離石灰、橋台に漏水跡が見られる。予防保全の観点から伸縮装置の交換が望ましい。	I	II	II	II	I	II	-	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰、漏 水・滞水	-	ひびわれ			
2.278	小谷橋側道橋	国道118号	37.38556, 139.92904	37.38556	139.92904	2004	21	鋼橋	158.0	3.6	5	会津若松建設事務所	鉄道・道路	有	一般道	-	-	-	-	○	H29	II	R5	II	鋼部材に局部的な腐食、床版にひびわれが見られる。予防保全の観点から塗装塗替え、ひびわれ補修が望ましい。	II	II	II	II	I	III	腐食	腐食	床版ひびわ れ	ひびわれ	-	腐食、漏 水・遊離石 灰、路面の 凹凸、土砂 詰まり、変 形・欠損、				
2.279	飯寺跨線橋	国道118号	37.46738, 139.90633	37.46738	139.90633	2000	25	PC橋	284.2	18.0	18	会津若松建設事務所	鉄道	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	I	R2	I	RC部材のひびわれについては次回点検時に進行の確認を行ってからの補修を計画することが考えられる。	I	I	I	I	I	II	-	-	-	-	-	漏水・滞水			
2.280	九の沢歩道橋	国道118号	37.39976, 139.93284	37.39976	139.93284	1972	53	PC橋	10.5	2.8	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	I	R4	II	主桁の間詰め部に漏水・遊離石灰が確認された。前回点検時からの進行は見られない。	II	-	-	I	I	II	漏水・遊離 石灰	-	-	-	-	舗装の異常				











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果											全景写真					
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検														
				判定区分	変状の種類				所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																	
				健全性	健全性	主桁	横桁	床版														下部 構造	支保部	その他														
2.281	三郷ボックスカルバート	国道115号	37.57639, 140.12583	37.57639	140.12583	1977	48	その他	2.5	18.2	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	主部材としては軽微な損傷のみで機能に支障を生じていないが、利用者の安全性の観点から路面の凹凸の補修が望ましい。	-	-	II	II	-	III	-	-	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	-	路面の凹凸	
2.282	猪苗代跨線橋(上)	国道115号	37.54647, 140.11172	37.54647	140.11172	1991	34	鋼橋	187.0	10.8	5	猪苗代土木事務所	鉄道・道路	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	III	R2	II	床版に遊離石灰を伴うひびわれが見られる。広範囲であるが、錆汁は見られない為、状況に応じて床版防水等の補修を行うことが望ましい。防護柵、排水管に腐食、欠損が見られる。凍結防止剤散布の影響と推定される為、損傷の進行が懸念されることから状況に応じて部分補修が必要であると考える。	II	I	II	II	II	III	防食機能の劣化	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ	腐食	変形・欠損	
2.283	堰橋	国道115号	37.56806, 140.12111	37.56806	140.12111	1997	28	その他	4.0	24.0	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	橋梁全体として、軽微な損傷のみで機能に支障を生じていない。	-	-	II	II	-	II	-	-	漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出	-	舗装の異常	
2.284	支時橋	国道115号	37.62027, 140.14754	37.62027	140.14754	1986	39	PC橋	12.6	12.0	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・水道管	-	○	-	-	H28	II	R2	II	橋梁全体として、軽微な損傷のみで機能に支障を生じていない。	I	I	II	II	I	II	-	-	剥離・鉄筋露出	ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	舗装の異常	
2.285	高森橋	国道115号	37.64139, 140.22167	37.64139	140.22167	1975	50	PC橋	13.7	10.4	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R2	II	主桁下面端部に橋軸方向のひびわれがありPC鋼材への影響も懸念されるが、橋面防水工による補修がされていることから、遊離石灰・錆汁の発生も防止されると判断できる。そのため、ひびわれ状態の進展を判定するために経過観察とする。	II	-	II	II	I	II	ひびわれ	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	変形・欠損	
2.286	大石橋	国道115号	37.62139, 140.17917	37.62139	140.17917	1962	63	RC橋	5.2	13.0	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	III	床版に剥離と表面腐食した鉄筋(D22)が確認されていることにより、補修すべき段階と判断される。	-	-	III	II	I	II	-	-	剥離・鉄筋露出、その他	漏水・遊離石灰	-	ひびわれ	
2.287	長瀬川橋	国道115号	37.56956, 140.12397	37.56956	140.12397	1980	45	鋼橋	99.6	8.5	4	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管	-	○	-	-	H28	II	R2	II	下部工にひびわれ、剥離・鉄筋露出、うきが見られる。状況に応じて断面修復工、ひびわれ補修等の補修の検討を行うことが望ましい。	I	I	II	II	II	II	-	-	その他	ひびわれ	腐食	腐食	
2.288	酸川橋	国道115号	37.60528, 140.13667	37.60528	140.13667	1979	46	鋼橋	76.0	10.5	3	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	III	R2	II	床版の目地部から漏水が見られ、周辺に剥離・鉄筋露出、うきが点在している。伸縮装置の非排水化を行うことが望ましい。	II	II	II	II	II	II	腐食	腐食	剥離・鉄筋露出、うき	変色・劣化	腐食	土砂詰まり	
2.289	横道下ボックスカルバート	国道115号	37.62167, 140.15722	37.62167	140.15722	1973	52	その他	2.4	13.5	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	橋梁全体としては、軽微な損傷のみで機能に支障を生じていない。	-	-	I	II	-	I	-	-	-	剥離・鉄筋露出	-	-	
2.290	林尻ボックスカルバート	国道115号	37.62139, 140.18500	37.62139	140.18500	1974	51	その他	2.5	23.2	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	PC-RCの継目部に橋軸方向の移動が見られた。現状機能に支障は生じていないと思われ、移動の進展を判定するために経過観察とする。	-	-	II	II	-	I	-	-	漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出	沈下・移動・傾斜、ひびわれ	-	-	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真										
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定2巡目点検					変状の種類														
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																					
				判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分																					
2.291	猪苗代跨線橋(下)	国道115号	37.54644, 140.11181	37.54644	140.11181	1991	34	鋼橋	187.0	10.8	5	猪苗代土木事務所	鉄道・道路	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	III	R2	II	床版に遊離石灰を伴うひびわれが見られる。広範囲であるが、錆汁は見られない。状況に応じて床版防水等の補修を行うことが望ましい。防護柵、排水管に腐食、欠損が見られる。凍結防止剤散布の影響と推定される為、損傷の進行が懸念されることから状況に応じて部分補修が必要であると考える。	II	I	II	II	II	III	防食機能の劣化	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ	腐食	腐食			
2.292	酸川野ボックスカルバート	国道115号	37.61472, 140.14472	37.61472	140.14472	1975	50	その他	3.5	20.1	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	橋梁全体としては、軽微な損傷のみで機能に支障を生じていない。	-	-	II	I	-	II	-	-	漏水・遊離石灰	-	-	舗装の異常			
2.293	赤崎橋	国道121号	37.70899, 139.86747	37.70899	139.86747	2009	16	PC橋	22.5	16.8	1	喜多方建設事務所	道路	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	床版に漏水・遊離石灰、橋台にひびわれ、漏水跡、伸縮装置に土砂詰まり、舗装の異常が見られる。道路橋の機能に支障が生じない程度の損傷である。	I	-	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水跡	-	舗装の異常、土砂詰まり			
2.294	夢の森橋	国道121号	37.72030, 139.86989	37.72030	139.86989	2009	16	PC橋	29.8	16.8	1	喜多方建設事務所	道路	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	道路橋の機能に支障が生じない程度の損傷である。	-	-	II	II	I	II	-	-	床版ひびわれ、剥離・鉄筋露出	ひびわれ、漏水・遊離石灰、漏水跡	-	土砂堆積、スラブレソンの脱落			
2.295	東大橋	国道121号	37.58994, 139.89293	37.58994	139.89293	1985	40	鋼橋	185.4	12.5	3	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	I	II	II	I	II	ゆるみ・脱落、漏水・滞水	-	漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出、うき、漏水・滞水	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、うき、遊離石灰	-	剥離・鉄筋露出、うき、変形、舗装の異常、土砂詰り、ゆるみ・脱落、腐食			
2.296	別府橋	国道121号	37.59928, 139.89067	37.59928	139.89067	2000	25	鋼橋	49.3	20.8	2	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	床版に漏水・遊離石灰、床版ひびわれ、橋脚・寄座モルタルにひびわれなど見られる。道路橋の機能に支障が生じない程度の損傷である。	I	I	II	II	II	II	-	-	漏水・遊離石灰、床版にひびわれ	ひびわれ、漏水・滞水	ひびわれ	土砂堆積、鳥の巣、土砂詰まり			
2.297	上ノ台橋	国道121号	37.61944, 139.89278	37.61944	139.89278	1965	60	RC橋	2.6	11.0	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	III	R2	II	橋梁全体としては、軽微な損傷のみで機能に支障を生じていないが、利用者の安全性の観点から路面の凹凸の補修が望ましい。	-	-	I	II	-	II	-	-	-	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	舗装の異常	
2.298	太田橋	国道121号	37.62192, 139.89294	37.62192	139.89294	1965	60	PC橋	44.4	8.8	2	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	水道管	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	主桁、床版に、ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、下部工にひびわれ、剥離、漏水、遊離石灰が見られる。道路橋の機能に支障が生じない程度の損傷である。	II	II	II	II	II	II	ひびわれ、剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出	ひびわれ、漏水・遊離石灰、漏水・滞水	変色・劣化	土砂詰まり			
2.299	堂畑橋	国道121号	37.63250, 139.89083	37.63250	139.89083	1965	60	RC橋	2.8	11.5	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	主桁材としては、軽微な損傷のみで機能に支障を生じていないが、利用者の安全性の観点から路面の凹凸の補修が望ましい。	-	-	II	II	-	III	-	-	漏水・遊離石灰、ひびわれ	ひびわれ	-	路面の凹凸			
2.300	上岩崎橋	国道121号	37.67769, 139.88806	37.67769	139.88806	1988	37	鋼橋	80.5	16.8	2	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	主桁内に残置してあるゴミ等は、防災上の観点から撤去することが望ましい。	II	I	II	II	II	II	腐食、防食機能の劣化、不法占拠	-	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ、漏水・遊離石灰	ひびわれ	ひびわれ、剥離、うき、腐食			


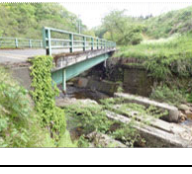







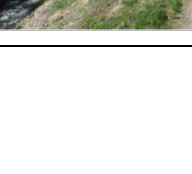
通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元												点検計画					点検結果												全景写真						
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目						法定2巡目点検											
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類																								
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																							
2.301	吉志田北橋	国道121号	37.70089, 139.87708	37.70089	139.87708	1985	40	PC橋	79.6	16.8	3	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	主桁、横桁、床版にひびわれ、漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出などが見られる。また、下部工にひびわれ、漏水・滞水が見られるが、道路橋の機能に支障が生じない程度の損傷である。	II	II	II	II	II	II	ひびわれ、漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ、土砂堆積、漏水・滞水	ひびわれ	土砂詰まり		
2.302	日中橋	国道121号	37.75125, 139.89725	37.75125	139.89725	1992	33	鋼橋	170.0	11.0	4	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	下部構造のひびわれについては、損傷の進行がみられることから、ひびわれ補修工法による補修を行うことが望ましい。	II	I	II	II	II	III	腐食	—	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ等	ひびわれ等	ひびわれ等	路面の凹凸等	
2.303	黒清水沢橋	国道121号	37.76550, 139.91545	37.76550	139.91545	1992	33	鋼橋	255.0	11.0	6	喜多方建設事務所	その他	無	一般道	NTT通信管	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	床版ひびわれは2方向もしくは格子状にも出現しており防水層の劣化が懸念されるが、今回点検時舗装の打替えを行っており防水層は再設置されたと考えられる為、次回点検時に進行程度の確認を行う必要がある。	II	I	II	II	II	II	腐食	—	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ等	ひびわれ等	腐食等	変形・欠損等	
2.304	小倉橋	国道121号	37.77483, 139.92151	37.77483	139.92151	1992	33	鋼橋	82.0	11.5	2	喜多方建設事務所	道路	無	一般道	NTT通信管	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	防護柵の腐食が進行し破断等が懸念される為、部材交換等により早期に補修を行うことが望ましい。保護ネットの維持管理を早期に実施する事が望ましい。	II	II	II	II	II	III	腐食	腐食	漏水・遊離石灰等	剥離・鉄筋露出等	腐食	腐食、変形・欠損等	
2.305	葉篩橋	国道121号	37.65130, 139.87469	37.77502	139.92156	1983	42	鋼橋	25.0	8.5	1	喜多方建設事務所	その他	無	一般道	NTT通信管	—	○	—	—	—	H28	II	R2	II	排水ますの土砂詰まりについては維持工事で土砂の撤去を行う必要がある。	I	I	II	II	II	II	—	—	床版ひびわれ	ひびわれ	変形・欠損	剥離・鉄筋露出	
2.306	大倉沢橋	国道121号	37.77744, 139.92335	37.77744	139.92335	1992	33	鋼橋	132.0	11.0	1	喜多方建設事務所	その他	無	一般道	NTT通信管	—	—	—	○	—	H29	II	R4	III	A2橋台に錆を伴う漏水・遊離石灰が見られた。剥離やうきも併発していることから損傷の進行も考えられる為早期に補修を行うことが望ましい。	—	II	II	III	II	III	—	腐食	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	漏水・遊離石灰、うき等	腐食、漏水・滞水等	変形・欠損等	
2.307	上探沢橋	国道121号	37.78187, 139.92939	37.78187	139.92939	1992	33	鋼橋	56.0	11.5	1	喜多方建設事務所	その他	無	一般道	NTT通信管	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	端部に腐食が多く見られる。予防保全の観点から伸縮継手の非排水、漏水箇所補修や橋面防水工、伸縮装置交換、塗装替え工法により腐食の進行を防止することが望ましい。	II	II	II	II	II	III	腐食	腐食	漏水・遊離石灰等	ひびわれ等	腐食	腐食、変形・欠損等	
2.308	高倉沢橋	国道121号	37.78658, 139.93483	37.78658	139.93483	1987	38	鋼橋	45.8	11.5	1	喜多方建設事務所	その他	無	一般道	NTT通信管	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	主桁、下横桁に腐食、床版に漏水・遊離石灰、床版ひびわれ、橋台にひびわれ、うきが見られるが、道路橋の機能に支障が生じない程度の損傷である。	II	I	II	II	II	II	腐食、防食機能の劣化	—	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ、うき	うき、変形、欠損	腐食、防食機能の劣化、土砂詰まり、漏水・滞水	
2.309	橋平橋	国道121号	37.78948, 139.93982	37.78948	139.93982	1989	36	鋼橋	37.5	8.5	1	喜多方建設事務所	その他	無	一般道	NTT通信管	—	○	—	—	—	H28	II	R2	II	コンクリート部材に遊離石灰を伴うひびわれが見られる。予防保全の観点から必要に応じて補修の検討を行うことが望ましい。排水管に塩害が原因と推定される腐食、欠損が見られる。範囲が広く、他部材への影響が考えられる為、排水管の取替えが望ましい。	I	II	II	II	II	III	—	腐食	床版ひびわれ	ひびわれ	腐食	腐食、変形・欠損	
2.310	飯森沢橋	国道121号	37.79064, 139.94178	37.79064	139.94178	1986	39	鋼橋	24.0	16.5	1	喜多方建設事務所	その他	無	一般道	NTT通信管	○	—	—	—	—	H26	II	R1	III	主桁、対傾構、支承など折端部の鋼部材に著しい腐食が見られるため、早期に補修を行うことが望ましい。	II	II	II	II	III	II	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ、土砂堆積、漏水・滞水	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化、バックアップ材の脱落	

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他
2.311	村西橋	国道121号	37.63583, 139.88972	37.63583	139.88972	1994	31	その他	3.9	20.8	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	橋梁全体として、軽微な損傷のみで機能に支障を生じていない。	-	-	II	II	-	II	-	-	漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	-	舗装の異常		
2.312	柳橋	国道121号	37.60389, 139.89167	37.60389	139.89167	1965	60	その他	2.3	31.5	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	橋梁全体としては、軽微な損傷のみで機能に支障を生じていない。	-	-	II	II	-	II	-	-	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰	-	舗装の異常		
2.313	東栄ボックスカルバート	国道121号	37.59208, 139.89291	37.59208	139.89291	1984	41	その他	5.1	19.7	1	喜多方建設事務所	道路	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	橋梁全体としては損傷は軽微であり、機能に支障を生じていない。	-	-	II	II	-	II	-	-	床版ひびわ れ	ひびわれ	-	舗装の異常		
2.314	沢ノ目ボックスカルバート	国道121号	37.64861, 139.88806	37.64861	139.88806	1994	31	その他	3.7	22.0	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R2	II	橋梁全体としては、軽微な損傷のみで機能に支障を生じていない。	-	-	II	II	-	I	-	-	床版ひびわ れ	漏水・遊離 石灰	-	-		
2.315	太田橋歩道橋	国道121号	37.62183, 139.89304	37.62183	139.89304	1979	46	PC橋	51.0	3.6	2	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	主桁、PC定着部、壁面に遊離石灰、横桁にうき、床版に鉄筋露出等が見られる。予防保全の観点から、措置を講ずることが望ましい。	II	II	II	II	II	II	II	漏水・遊離 石灰	うき、漏 水・遊離 石灰	剥離・鉄筋 露出	土砂堆積、 ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	変色・劣化	うき、変 形・欠損、 漏水・滞水	
2.316	堂塚橋	国道121号	37.63248, 139.89095	37.63248	139.89095	1965	60	RC橋	3.1	11.8	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	床版と壁面から遊離石灰を確認した。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	遊離石灰	遊離石灰、 剥離	-	緑石、舗装		
2.317	大滝橋	国道121号	37.78746, 139.93727	37.78746	139.93727	1992	33	鋼橋	180.0	11.0	4	喜多方建設事務所	その他	無	一般道	NTT通信管	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	橋台に、錆汁を伴う漏水・遊離石灰も見られる。損傷は進行しているため早めに補修を行うことが望ましい。	II	I	II	III	II	III	腐食	-	漏水・遊離 石灰等	漏水・遊離 石灰等	腐食等	路面の凹凸 等	
2.318	下探沢橋	国道121号	37.78093, 139.92756	37.78093	139.92756	1992	33	鋼橋	29.0	11.5	1	喜多方建設事務所	その他	無	一般道	NTT通信管	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	端部に腐食が多く見られる。予防保全の観点から伸縮継手の非排水化、漏水補修、部分的に橋面防水工、伸縮継手の非排水化、塗装塗替え工法により腐食の進行を防止することが望ましい。	II	II	II	II	II	II	防食機能の 劣化	腐食	漏水・遊離 石灰等	ひびわれ等	腐食等	腐食、変 形・欠損等	
2.319	温沢2号片枝橋	国道121号	37.77538, 139.92189	37.77538	139.92189	1992	33	PC橋	50.0	6.0	5	喜多方建設事務所	その他	無	一般道	NTT通信管	-	○	-	-	-	H27	II	R2	III	舗装、排水装置、照明施設は早期に措置を講ずることが望ましい。上・下部構造、支保部、防護欄、地覆は予防保全の観点から補修を行うことが望ましい。	II	II	II	II	II	III	鉄筋露出	遊離石灰	遊離石灰	腐食、剥離	欠損	腐食、ひび われ、鉄筋 露出、欠損、 路面の凹凸、 漏水	
2.320	御手窪橋	国道121号	37.78559, 139.93344	37.78559	139.93344	1992	33	鋼橋	140.0	11.0	3	喜多方建設事務所	その他	無	一般道	NTT通信管	-	-	-	○	-	H29	II	R4	III	橋台に錆汁を伴う漏水・遊離石灰が確認された。損傷は進行しているため早期に補修を行うことが望ましい。	-	II	II	III	II	III	-	腐食	漏水・遊離 石灰、床版 ひびわれ	ひびわれ等	腐食等	路面の凹凸 等	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
				判定区分	判定区分					変状の種類																													
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																			
2.321	石倉沢橋	国道121号	37.76203.139.91348	37.76203	139.91348	1992	33	鋼橋	134.0	11.0	3	喜多方建設事務所	その他	無	一般道	NTT通信管	-	-	-	○	-	H29	II	R4	III	床版に一部錆が見られる為、内部鋼材の腐食が考えられる。早急に床版防水工法や表面被覆もしくは表面含浸工法により損傷の進行を抑制することが望ましい。	II	I	III	II	II	III	腐食	-	漏水・遊離 石灰、床版 ひびわれ	剥離・鉄筋 露出等	腐食	路面の凹凸 等	
2.322	温沢橋	国道121号	37.77193.139.91879	37.77193	139.91879	1992	33	鋼橋	130.0	11.0	3	喜多方建設事務所	その他	無	一般道	NTT通信管	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	床版打ち継ぎ目から局部的に錆を伴う遊離石灰が見られる。床版防水工による補修を行うことが望ましい。	I	II	III	III	II	II	-	腐食	漏水・遊離 石灰等	漏水・遊離 石灰等	腐食等	腐食等	
2.323	天井沢橋	国道121号	37.69661.139.88608	37.69661	139.88608	1986	39	PC橋	20.6	16.8	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	主桁にひびわれ、横桁に鳥の巣、床版に、漏水・遊離石灰、橋台にひびわれ、漏水跡、舗装、排水ますに土砂詰まりが見られる。道路橋の機能に支障が生じない程度の損傷である。	II	II	II	II	I	II	ひびわれ	鳥の巣	剥離・鉄筋 露出、漏水・ 遊離石灰	ひびわれ、 漏水跡	-	土砂詰まり		
2.324	温沢1号片棧橋	国道121号	37.77506.139.92173	37.77506	139.92173	1992	33	PC橋	30.0	6.5	3	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	主桁、床版、下部工に剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、排水管、添加物に腐食、変形、欠損が見られる。道路橋の機能に支障が生じない程度の損傷である。	II	-	II	II	I	II	剥離・鉄筋 露出、漏水跡	-	漏水・遊離 石灰	剥離・鉄筋 露出、漏水・ 遊離石灰	-	腐食、変形、 欠損、舗装 の異常		
2.325	西沢ボックスカルバート	国道121号	37.74916.139.89154	37.74916	139.89154	2010	15	その他	9.5	41.0	1	喜多方建設事務所	道路	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	橋梁全体としては損傷は軽微であり、機能に支障が生じていない。	-	-	II	II	-	II	-	-	床版ひびわ れ	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	-	舗装の異常		
2.326	松原橋	国道121号	37.70386.139.87081	37.70386	139.87081	2006	19	PC橋	17.6	16.8	1	喜多方建設事務所	道路	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	主桁に剥離、地覆に漏水・遊離石灰、橋台にひびわれなど見られるが、道路橋の機能に支障が生じない程度の損傷である。	II	-	I	II	I	II	剥離・鉄筋 露出	-	-	ひびわれ	-	漏水・遊離 石灰、変形、 欠損、土砂 堆積、スラ ブドレーン の脱落		
2.327	明ヶ沢橋	国道121号	37.74706.139.88851	37.74706	139.88851	2007	18	鋼橋	145.0	8.5	3	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R2	II	鋼部材は概ね健全である。床版に遊離石灰を伴うひびわれが見られる。広範囲だが前回点検との比較により損傷の進行は見られず、橋面防水未設置が原因と考えられる為、状況に応じて橋面防水の設置等、対策が望ましい。	I	I	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰	-	変形・欠損		
2.328	上川原橋	国道121号	37.73125.139.87479	37.73125	139.87479	1999	26	鋼橋	67.4	11.5	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	舗装全面に異常が見られる。また、張出床版部にひびわれからの漏水・遊離石灰が見られるが、遊離石灰は未設置と推定され、今後損傷が進行する恐れがある。	II	I	II	II	II	III	腐食、防食 機能の劣化	-	漏水・遊離 石灰、床版 ひびわれ	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰、剥離・ 鉄筋露出	うき	舗装の異常		
2.329	新村ボックスカルバート	国道121号	37.72804.139.87331	37.72804	139.87331	1996	29	その他	13.0	17.0	3	喜多方建設事務所	道路	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	III	頂版には輪荷重によるひびわれが広く生じている。一方ひびわれが主であり進展期と判断される。また、構造体は鉄筋構造であるが、遊離石灰・錆の発生は見られないことにより、現状では経過観察が妥当であるが、予防保全の観点から措置を講ずるのが望ましい。	-	-	III	II	-	II	-	-	床版ひびわ れ	ひびわれ	-	舗装の異常		
2.330	吉志田ボックスカルバート	国道121号	37.70103.139.87682	37.70103	139.87682	1985	40	その他	4.1	18.9	1	喜多方建設事務所	道路	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	橋梁全体としては軽微な損傷のみで機能に支障を生じていない。	-	-	II	II	-	II	-	-	床版ひびわ れ、漏水・ 遊離石灰	ひびわれ	-	舗装の異常		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	点検計画					点検結果										全景写真							
																	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目					法定2巡目点検												
																	点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類												
																						主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他					
2.331	宮中1号ボックスカルバート	国道121号	37.69528, 139.88806	37.69528	139.88806	1989	36	その他	3.1	22.2	1	喜多方建設事務所	道路	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	橋梁全体として損傷は軽微であるが、側壁目地部に20mm程度の隙間があり、カルバートの沈下が懸念される。現在も沈下が進行しているか不明であるが、変状自体は軽微であるため経過観察とする。	-	-	II	II	-	II	-	-	床版ひびわれ	沈下・移動・傾斜	-	舗装の異常	
2.332	宮中2号ボックスカルバート	国道121号	37.69222, 139.89000	37.69222	139.89000	1985	40	その他	5.1	22.6	1	喜多方建設事務所	道路	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	橋梁全体として損傷は軽微であるが、側壁目地部に10mm程度の隙間があり、カルバートの沈下が懸念される。現在も沈下が進行しているか不明であるが、変状自体は軽微であるため経過観察とする。	-	-	II	II	-	II	-	-	漏水・遊離石灰	沈下・移動・傾斜	-	舗装の異常	
2.333	宮中ボックスカルバート	国道121号	37.69228, 139.88997	37.69228	139.88997	1985	40	その他	5.1	26.2	1	喜多方建設事務所	道路	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	橋梁全体としては、軽微な損傷のみで機能に支障を生じていない。	-	-	II	II	-	II	-	-	床版ひびわれ	ひびわれ	-	ひびわれ	
2.334	自転車道ボックスカルバート	国道121号	37.70046, 139.87795	37.70046	139.87795	1989	36	その他	4.6	21.0	1	喜多方建設事務所	道路	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	主部材としては軽微な損傷のみで機能に支障を生じていないが、歩道石部に鉄筋が突出している箇所があるので、利用者の安全性の観点から早期の措置が望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	変形・欠損	
2.335	上岩崎ボックスカルバート	国道121号	37.67816, 139.88814	37.67816	139.88814	1985	40	その他	4.6	19.2	1	喜多方建設事務所	道路	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H28	II	R2	II	橋梁全体としては、軽微な損傷のみで機能に支障を生じていない。	-	-	II	II	-	II	-	-	床版ひびわれ	ひびわれ	-	舗装の異常	
2.336	大都ボックスカルバート	国道121号	37.69722, 139.88500	37.69722	139.88500	1989	36	その他	8.0	19.7	1	喜多方建設事務所	道路	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	橋梁全体としては、軽微な損傷のみで機能に支障を生じていない。	-	-	II	II	-	II	-	-	床版ひびわれ	剥離・鉄筋露出	-	舗装の異常	
2.337	下岩崎ボックスカルバート	国道121号	37.67441, 139.88806	37.67441	139.88806	1992	33	その他	5.1	27.1	1	喜多方建設事務所	道路	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	III	R2	II	主部材としては軽微な損傷のみで機能に支障を生じていないが、路面の凹凸の補修が望ましい。	-	-	II	II	-	III	-	-	床版ひびわれ	ひびわれ	-	路面の凹凸	
2.338	大森ボックスカルバート	国道121号	37.72500, 139.87250	37.72500	139.87250	1985	40	その他	5.0	21.0	1	喜多方建設事務所	道路	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	III	R2	II	橋梁全体として、軽微な損傷のみで機能に支障を生じていない。	-	-	II	II	-	II	-	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	舗装の異常	
2.339	二本木原ボックスカルバート	国道121号	37.72111, 139.87000	37.72111	139.87000	2008	17	その他	2.7	50.5	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	橋梁全体として損傷は軽微であるが、頂版及び側壁に錆汁を含んだ遊離石灰が見られ内部鉄筋の腐食が懸念されるが、局所的であり他の損傷も軽微であるため経過観察とする。	-	-	II	II	-	II	-	-	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	-	漏水・遊離石灰	
2.340	西沢橋	国道121号	37.75009, 139.89441	37.75009	139.89441	2009	16	PC橋	174.0	11.5	3	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H29	II	R4	II	部工及び下部工にひびわれ、支承本体に劣化、伸縮装置に漏水、排水管に欠損が見られる。予防保全の観点から、措置を講ずることが望ましい。	II	II	II	II	II	II	うき、ひびわれ	ひびわれ	床版ひびわれ	ひびわれ	変色・劣化	漏水・滞水、変形、欠損	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果											全景写真							
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類						
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部 その他		主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	
2.341	宮ノ前橋	国道400号	37.55806, 139.66556	37.55806	139.66556	1966	59	RC橋	3.3	8.3	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	○	-	-	-	H28	II	R2	II	橋梁全体としては、軽微な損傷のみで機能に支障を生じていないが、防護柵が設置されていないので利用者の安全性の観点から設置することが望ましい。	-	-	II	II	-	I	-	-	ひびわれ	漏水・遊離 石灰	-	-	
2.342	宮橋	国道400号	37.54667, 139.66722	37.54667	139.66722	1982	43	RC橋	4.5	14.0	1	喜多方建設事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	-	H28	II	R2	II	橋梁全体としては、軽微な損傷のみで機能に支障を生じていないが、防護柵が設置されていないので利用者の安全性の観点から設置することが望ましい。	-	-	II	II	-	I	-	-	ひびわれ	漏水・遊離 石灰	-	-	
2.343	出ヶ原天神橋	国道400号	37.54369, 139.66594	37.54369	139.66594	1996	29	鋼橋	5.5	13.0	1	喜多方建設事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	舗装は早急に措置を講ずることが必要である。横桁・床版・下部構造・地覆・緑石・伸縮装置・排水装置は予防保全の観点から補修が必要である。	I	II	II	II	I	III	防食機能の 劣化	腐食	遊離石灰	ひびわれ・ 遊離石灰・ 剥離	-	-	地覆・緑 石・舗装・ 伸縮装置・ 排水装置	
2.344	中島橋	国道400号	37.52528, 139.66278	37.52528	139.66278	1971	54	鋼橋	28.0	6.8	1	喜多方建設事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R2	II	舗装に局所的な路面の凹凸（段差量25mm）が見られる。通行車両に影響を与える恐れがある為、パッチング補修等の対策が必要であると考える。	II	I	II	I	II	III	腐食	-	変色・劣化	-	腐食	路面の凹凸		
2.345	上落合橋	国道400号	37.52056, 139.65972	37.52056	139.65972	1971	54	PC橋	25.0	6.0	2	喜多方建設事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R2	III	主桁は早期に補修を行うことが望ましい。上・下部構造、防護柵、地覆は予防保全の観点から補修を行うことが望ましい。	III	-	II	II	I	II	PC鋼材露出	-	遊離石灰	ひびわれ、 遊離石灰、 うき	-	-	剥離、うき	
2.346	今泉橋	国道400号	37.51386, 139.66000	37.51386	139.66000	1973	52	PC橋	8.5	6.8	1	喜多方建設事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H28	I	R2	II	主部材としては、軽微な損傷のみで機能に支障を生じていないが、利用者の安全性の観点から路面の凹凸の補修が望ましい。	I	-	II	II	I	III	-	-	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰	-	-	路面の凹凸	
2.347	落合橋	国道400号	37.52028, 139.65944	37.52028	139.65944	1958	67	RC橋	8.5	6.0	1	喜多方建設事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R2	III	床版、下部構造、防護柵、舗装は早期に措置を講ずることが望ましい。主桁、支承部、親柱、排水管は予防保全の観点から補修を行うことが望ましい。	II	I	III	III	II	III	ひびわれ、 鉄筋露出	-	遊離石灰	欠損	腐食、防食 機能の劣化	腐食、破断、 剥離・鉄筋 露出、遊離 石灰、うき、 路面の凹凸、 漏水		
2.348	下落合橋	国道400号	37.52069, 139.65995	37.52069	139.65995	1973	52	鋼橋	32.0	7.8	1	喜多方建設事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H28	III	R2	III	支承の上番ストッパーに局所的な欠損が見られる。支承部の機能障害に繋がる可能性がある為、部分補修等の対策が必要であると考える。	II	II	II	II	III	II	腐食	腐食	漏水・遊離 石灰	ひびわれ	腐食	変形・欠損		
2.349	東中山橋	国道400号	37.55194, 139.66639	37.55194	139.66639	2009	16	PC橋	8.5	9.2	1	喜多方建設事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R2	II	主部材としては軽微な損傷のみで機能に支障を生じていないが、利用者の観点から路面の凹凸の補修が望ましい。	-	-	I	II	I	III	-	-	-	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	-	-	路面の凹凸	
2.350	高尾橋	国道400号	37.56611, 139.66250	37.56611	139.66250	1969	56	鋼橋	20.5	7.3	1	喜多方建設事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H28	III	R2	III	舗装の損傷状況から橋面防水の劣化もしくは未設置が原因と考えられる為、状況に応じて補修が必要と考える。	II	II	III	II	II	II	腐食	腐食	漏水・遊離 石灰	うき	腐食	舗装の異常		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	点検計画					点検結果										全景写真								
																	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
																	点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類													
																						主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他						
2.351	出ヶ原観音橋	国道400号	37.54159, 139.66668	37.54159	139.66668	1999	26	鋼橋	65.0	12.0	1	喜多方建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	II	II	II	I	II	防食機能の劣化	防食機能の劣化	漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	—	変形・欠 損、ひび われ、う き、舗装 の異常、 土砂詰り		
2.352	沼尻橋	国道400号	37.53142, 139.66519	37.53142	139.66519	1970	55	鋼橋	25.0	6.8	1	喜多方建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	—	—	H28	II	R2	II	鋼部材に局部的な腐食が見られ、コンクリート部材に遊離石灰を伴うひびわれが見られる。予防保全の観点から必要に応じて補修を行うことが望ましい。	II	II	II	II	I	II	腐食	腐食	床版ひび われ	ひびわれ	—	変形・欠 損	
2.353	高橋橋	国道459号	37.66906, 139.98633	37.66906	139.98633	1968	57	鋼橋	21.0	7.6	1	喜多方建設事務所	その他	無	一般道	電気管・不明管	—	○	—	—	—	H27	III	R2	III	支保全体的に腐食が見られる。状況に応じて部分補修を行い、併せて伸縮装置の非排水化を行う必要がある。また、舗装の凹凸が見られるため、舗装打ち換えを行う必要がある。	II	II	II	II	III	III	腐食	腐食	剥離・鉄筋 露出	剥離・鉄筋 露出	腐食	路面の凹凸		
2.354	寺ノ前橋	国道459号	37.65568, 139.93763	37.65568	139.93763	1987	38	PC橋	10.5	9.2	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	下部構造・地覆・舗装・伸縮装置は予防保全の観点から補修が必要である。	I	—	I	II	I	II	—	—	—	ひびわれ、 遊離石灰	—	地覆・舗 装・伸縮 装置			
2.355	蟹沢橋	国道459号	37.65803, 139.91000	37.65803	139.91000	1963	62	RC橋	25.0	7.0	2	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	水道管・電気管	—	○	—	—	—	H28	II	R2	III	舗装は早期に措置を講ずることが望ましい。上・下部構造、防護柵、地覆は予防保全の観点から補修を行うことが望ましい。	II	II	II	II	I	III	ひびわれ、 剥離・鉄筋 露出	ひびわれ、 剥離・鉄筋 露出、腐食	ひびわれ、 うき	—	剥離・鉄筋 露出、路面 の凹凸、舗 装の異常 伸縮装置か らの漏水			
2.356	上江橋	国道459号	37.65540, 139.88669	37.65540	139.88669	1991	34	RC橋	7.3	30.1	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	水道管	—	○	—	—	—	H28	II	R2	II	橋梁全体として、軽微な損傷のみで機能に支障を生じていない。	II	—	I	II	I	II	ひびわれ	—	—	ひびわれ	—	舗装の異常		
2.357	椋橋	国道459号	37.65485, 139.87567	37.65485	139.87567	2018	7	鋼橋	37.7	15.8	3	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	I	II	II	II	II	—	—	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰	ひびわれ	剥離・鉄筋 露出、漏 水・滞水、 土砂詰り		
2.358	見頃橋	国道459号	37.66556, 139.85778	37.66556	139.85778	1979	46	PC橋	170.8	9.8	6	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	電気管	—	○	—	—	—	H28	II	R2	II	上・下部構造、落橋防止システム、排水管、舗装は予防保全の観点から補修を行うことが望ましい。	II	II	II	II	I	II	ひびわれ	漏水・遊離 石灰	剥離・鉄筋 露出	ひびわれ	—	ゆるみ・脱 落、漏水・ 遊離石灰、 舗装の異常		
2.359	沢入ボックスカルバート	国道459号	37.66663, 139.84587	37.66663	139.84587	1994	31	その他	3.1	28.0	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H28	II	R2	II	橋梁全体としては、軽微な損傷のみで機能に支障を生じていない。	—	—	I	II	—	I	—	—	—	漏水・遊離 石灰、ひ びわれ	—	—		
2.360	東向橋	国道459号	37.67831, 139.79464	37.67831	139.79464	1975	50	鋼橋	32.6	10.0	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	水道管	○	—	—	—	—	H27	II	R1	II	下横構の一部に板厚減少を伴う腐食が見られた。また、床版、下部工にひびわれ、漏水・遊離石灰が、管座モルタルに欠損、うきなどの損傷が見られたが、道路橋の機能に支障が生じない程度の損傷である。	I	I	II	II	II	II	—	—	床版ひび われ	ひびわれ、 土砂堆積、 漏水・滞水	変形・欠 損、う き	腐食、防食 機能の劣 化、剥離・ 鉄筋露出		









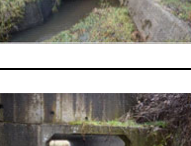

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
				判定区分	変状の種類																																		
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																			
2.361	白子橋	国道459号	37.67361,139.78222	37.67361	139.78222	1978	47	鋼橋	67.4	8.0	2	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・不明管	-	○	-	-	-	H28	II	R2	II	桁端部の鋼部材に範囲は局部的だが、板厚減少を伴う腐食が見られる。伸縮装置は非排水化になっておらず、雨水の影響によるものと思われる。予防保全の観点から塗装塗り替え等補修の検討を行うことが望ましい。	II	I	II	II	II	II	腐食	-	剥離・鉄筋露出	ひびわれ	腐食	腐食	
2.362	北家橋	国道459号	37.66039,139.77475	37.66039	139.77475	1974	51	PC橋	12.5	9.7	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H27	II	R1	III	主桁間詰部の広い範囲で漏水・遊離石灰、また路面に50mm程度の凹凸が見られる。防水層は設計されていないと推定されるため、今後損傷が進行する恐れがある。早期に補修を行うことが望ましい。	II	I	III	II	I	III	ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	腐食・変形・欠損、路面の凹凸、土砂詰まり		
2.363	岩下橋	国道459号	37.66361,139.75250	37.66361	139.75250	1966	59	RC橋	4.0	6.6	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H27	II	R1	II	床版にひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水、うき、地覆に剥離が見られるが、道路橋の機能に支障が生じない程度の損傷である。	-	-	II	I	-	II	-	-	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水、うき	-	-	剥離		
2.364	上舟引橋	国道459号	37.66472,139.75028	37.66472	139.75028	1984	41	PC橋	16.7	7.0	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	不明管	-	○	-	-	H28	II	R2	III	舗装は早期に措置を講ずることが望ましい。上・下部構造、地覆は予防保全の観点から補修を行うことが望ましい。	I	I	II	II	I	III	-	-	漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出	-	剥離・鉄筋露出、路面の凹凸		
2.365	一本杉橋	国道459号	37.67944,139.72167	37.67944	139.72167	1966	59	その他	5.0	21.6	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H27	II	R3	II	橋梁全体としては軽微な損傷のみで機能に支障を生じていない。高欄に著しい変形・欠損がみられるため早期補修を行うことが望ましい。	-	-	II	II	-	III	-	-	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	-	変形・欠損		
2.366	宮古橋	国道459号	37.69250,139.71500	37.69250	139.71500	1977	48	RC橋	10.9	8.2	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R2	III	G24主桁端部に凍結融解によるスケーリングが見られ、鉄筋露出と腐食も確認されたことから補修段階と判断される。	-	-	II	II	I	II	剥離・鉄筋露出	-	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	-	舗装の異常		
2.367	新奥川橋	国道459号	37.67380,139.64257	37.67380	139.64257	1986	39	鋼橋	80.0	8.0	2	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R2	II	鋼部材に腐食、防食機能の劣化が見られ、損傷は桁端部に集中していることから、伸縮装置からの漏水が原因と考えられる。予防保全の観点から必要に応じて鋼部材の補修、伸縮装置の非排水化等を行うことが望ましい。	II	II	II	II	II	II	腐食	防食機能の劣化	漏水・遊離石灰	漏水・滞水	腐食	腐食		
2.368	奥川橋	国道459号	37.66720,139.60944	37.66720	139.60944	1968	57	鋼橋	104.4	6.5	1	喜多方建設事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R2	II	鋼部材は概ね健全である。漏水・遊離石灰、床版ひびわれは範囲が局部的かつ錆汁も見られない為、予防保全の観点から必要に応じて補修の検討を行うことが望ましい。伸縮装置の土砂詰まりは維持工事で対応することが望ましい。	I	I	II	II	I	II	-	-	床版ひびわれ	ひびわれ	-	ひびわれ		
2.369	高反橋	国道459号	37.66472,139.59222	37.66472	139.59222	1972	53	鋼橋	59.8	4.8	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	III	R2	II	舗装打替の形跡がないことから、防水層は未設置と考えられ、損傷の加進も懸念されることから下部工は状況に応じて補修の検討を行うことが望ましい。	I	I	II	II	I	III	-	-	漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出	-	路面の凹凸		
2.370	北原橋	国道459号	37.66650,139.84714	37.66650	139.84714	2009	16	RC橋	8.4	14.0	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	頂版・側壁・高欄は予防保全の観点から補修が必要である。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元										点検計画					点検結果												全景写真										
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定2巡目点検						変状の種類													
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類																										
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																									
2.371	沢入橋	国道459号	37.66706.139.84412	37.66706	139.84412	1995	30	PC橋	28.5	9.0	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H28	II	R2	III	舗装は早期に措置を講ずることが望ましい。上・下部構造、防護柵、地覆、伸縮装置は予防保全の観点から補修を行うことが望ましい。	II	II	II	II	I	III	ひびわれ、遊離石灰	遊離石灰	ひびわれ	ひびわれ、遊離石灰	—	脱落、防食機能の劣化、鉄筋露出、路面の凹凸、変形			
2.372	町東橋	国道459号	37.65500.139.88306	37.65500	139.88306	1964	61	RC橋	4.3	13.0	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	水道管	○	—	—	—	—	—	H27	II	R1	II	道路橋の機能に支障が生じない程度の損傷である。	—	—	II	II	—	II	—	—	剥離、漏水・遊離石灰	剥離、漏水・遊離石灰	—	舗装の異常、腐食		
2.373	山田川橋	国道459号	37.67444.139.64000	37.67444	139.64000	1987	38	PC橋	14.8	9.2	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H28	II	R2	II	主部材としては軽微な損傷のみで機能に影響は生じていないが、利用者の安全性の観点から路面の凹凸の補修が望ましい。	—	—	II	II	I	III	—	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ	—	路面の凹凸			
2.374	蟹沢橋歩道橋	国道459号	37.65778.139.91056	37.65802	139.90997	1981	44	PC橋	24.5	3.0	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H28	II	R2	III	舗装は早期に措置を講ずることが望ましい。上部構造、地覆、高欄、排水装置は予防保全の観点から補修を行うことが望ましい。	II	II	II	I	I	III	ひびわれ	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	—	—	ひびわれ、ゆるみ、脱落、腐食、剥離、鉄筋露出、変形、欠損、路面の凹凸			
2.375	上前田橋	国道459号	37.65658.139.89483	37.65658	139.89483	1981	44	PC橋	9.5	11.0	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H28	II	R2	II	橋梁全体として、軽微な損傷のみで機能に影響は生じていない。	II	—	I	II	I	II	ひびわれ	—	—	ひびわれ	—	舗装の異常			
2.376	神楽岩橋	国道459号	37.66174.139.95829	37.66174	139.95829	1973	52	鋼橋	50.3	7.5	2	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H28	II	R2	II	舗装に路面の凹凸(段差量90mm)が見られる。状況に応じてパッチング補修等の補修が必要であると考えられる。	II	I	II	II	II	III	腐食	—	床版ひびわれ	剥離・鉄筋露出	腐食	路面の凹凸			
2.377	中町橋	国道459号	37.68222.139.65861	37.68222	139.65861	2002	23	RC橋	2.3	5.6	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H27	II	R1	II	頂版に剥離、漏水・遊離石灰、側壁に漏水・遊離石灰、地覆にひびわれ、漏水・遊離石灰が見られる。道路橋の機能に支障が生じない程度の損傷である。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
2.378	桜峠橋	国道459号	37.66011.140.00179	37.66011	140.00179	1982	43	鋼橋	77.4	8.0	3	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管	—	○	—	—	—	H28	II	R2	II	橋台01に剥離・鉄筋露出が見られる。鉄筋の腐食は軽微なため、予防保全の観点から必要に応じて補修を行うことが望ましい。	II	II	II	II	II	II	腐食	腐食	漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出	腐食	腐食、変形、欠損			
2.379	不動橋	国道459号	37.67611.139.72500	37.67611	139.72500	2008	17	PC橋	22.0	8.3	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	不明管	—	○	—	—	—	H28	II	R2	III	舗装は早期に措置を講ずることが望ましい。上部構造、地覆は予防保全の観点から補修を行うことが望ましい。	I	—	II	II	I	III	—	—	ひびわれ、漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・遊離石灰	—	目地欠損、路面の凹凸			
2.380	小杉沢ボックスカルバート	国道459号	37.66972.139.73444	37.66972	139.73444	1994	31	その他	5.0	23.9	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H28	II	R2	II	橋梁全体としては損傷は軽微であるが、頂版の左側面に錆跡を伴った遊離石灰が見られ内部鉄筋の腐食が懸念されるが、局所的であり他の損傷も軽微であるため経過観察とする。	—	—	II	I	—	III	—	—	漏水・遊離石灰	—	—	舗装の異常			










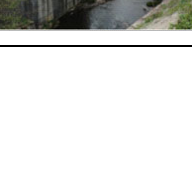
通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真							
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検														
				判定区分	変状の種類																																	
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																		
2.381	大塩大橋	国道459号	37.66861, 139.99528	37.66861	139.99528	1980	45	鋼橋	130.0	8.5	6	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H28	II	R2	II	支保の上寄ストッパーに局部的な欠損が見られる。支保部の機能障害に繋がる可能性がある。部分補修等を行うことが望ましい。排水管に著しい腐食、欠損が見られる。流末処理が不十分な為、フレキシブル管への交換等、対策が必要であると考えられる。	II	I	II	II	II	III	腐食、変形、欠損	—	漏水・遊離石灰	土砂詰まり	腐食	腐食、変形、欠損	
2.382	川下ボックスカルバート	国道459号	37.68250, 139.72028	37.68250	139.72028	1978	47	その他	2.9	5.0	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H27	II	R1	II	側壁にひびわれ、漏水・遊離石灰、底版、舗装に土砂堆積などが見られるが、道路橋の機能に支障が生じない程度の損傷である。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
2.383	新町橋	国道459号	37.67832, 139.79191	37.67832	139.79191	1980	45	PC橋	51.3	8.0	2	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	電気管	—	○	—	—	H28	III	R2	III	床版は早期に措置を講ずることが望ましい。主桁・横桁・下部構造、資産モルタル、防護柵、地覆、排水装置は予防保全の観点から補修を行うことが望ましい。	II	II	III	II	II	II	鉄筋露出	漏水・遊離石灰	鉄筋露出	ひびわれ	変形、欠損	腐食、欠損	
2.384	藤沢橋	国道459号	37.67831, 139.79191	37.67831	139.79191	1988	37	鋼橋	56.0	7.5	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H28	II	R2	II	鋼部材は概ね健全である。コンクリート部材の損傷については予防保全の観点から必要に応じて補修の検討を行うことが望ましい。また、舗装に局部的な段差の凹凸差40mmが見られる為、早急に補修を行う必要がある。	I	I	II	II	II	III	—	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ	腐食	舗装の異常	
2.385	舟引橋	国道459号	37.66398, 139.75188	37.66398	139.75188	1965	60	RC橋	20.0	6.0	2	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H28	II	R2	III	下部構造、舗装は早期に措置を講ずることが望ましい。上部構造、防護柵、地覆は予防保全の観点から補修を行うことが望ましい。	II	II	II	III	I	III	ひびわれ、腐食、防食機能の劣化	鉄筋露出、うき	遊離石灰	ひびわれ、鉄筋露出	—	剥離・鉄筋露出、欠損、路面の凹凸、舗装の異常、漏水	
2.386	徳沢橋	国道459号	37.66571, 139.59767	37.66571	139.59767	1964	61	鋼橋	15.0	4.5	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	III	R4	III	下部構造、舗装は早期に措置を講ずることが望ましい。上部構造、防護柵、地覆は予防保全の観点から補修を行うことが望ましい。	III	—	—	III	III	III	腐食、防食機能の劣化	—	—	洗濯	腐食、防食機能の劣化	路面の凹凸、舗装の異常、変形、欠損	
2.387	堂山橋	国道459号	37.67528, 139.72639	37.67528	139.72639	2007	18	PC橋	29.8	8.5	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	主桁、下部工にひびわれ、伸縮装置の欠損、漏水が見られる。予防保全の観点から、措置を講ずることが望ましい。	II	—	I	II	I	II	ひびわれ	—	—	ひびわれ、漏水・遊離石灰	—	漏水、欠損	
2.388	柏葉平橋	国道459号	37.67028, 139.81694	37.67028	139.81694	1999	26	鋼橋	40.0	9.0	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R4	III	主桁に減肉を伴う腐食が見られる。床版のドレーンパイプ未設置箇所周辺で主桁への漏水不良が発生しており、該当箇所は損傷の進行が早いと推定される。道路橋の機能に支障が生じている可能性があり、早期に措置を講ずることが望ましい状態である。	II	I	II	II	III	II	腐食、防食機能の劣化	—	漏水・遊離石灰、床版、ひびわれ、漏水・滞水	ひびわれ、漏水・遊離石灰	ゆるみ・脱着、支保部の機能障害	剥離・鉄筋露出、うき、舗装の異常、その他、土砂詰まり、変形、欠損	
2.389	小布施瀬川橋	国道459号	37.66806, 139.81056	37.66806	139.81056	1996	29	PC橋	17.0	12.0	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	下部工にうき、ひびわれ、舗装に段差、伸縮装置に欠損が見られる。予防保全の観点から、措置を講ずることが望ましい。	I	—	I	II	I	II	—	—	—	うき、ひびわれ	—	ひびわれ、遊離石灰、路面の凹凸、欠損	
2.390	寺ノ前側道橋	国道459号	37.65683, 139.93016	37.65683	139.93016	1996	29	PC橋	14.0	3.3	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	舗装は早急に措置を講ずることが必要である。横桁・床版・地覆・舗装・伸縮装置は予防保全の観点から補修が必要である。	I	II	II	I	I	III	—	ひびわれ・遊離石灰	遊離石灰	—	—	地覆・舗装・伸縮装置	






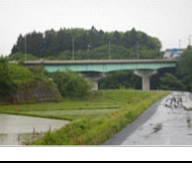




通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	点検計画					点検結果										全景写真								
																	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目					法定2巡目点検													
																	点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類													
																						主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他						
2.391	小松原橋	国道459号	37.66833, 139.82250	37.66833	139.82250	2003	22	PC橋	73.0	9.0	3	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	上部工、下部工にひびわれ、防護欄に変形等が見られる。予防保全の観点から、措置を講ずることが望ましい。	II	-	II	II	I	II	ひびわれ	-	床版ひびわれ	ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	変形・欠損、舗装の異常		
2.392	上長瀬橋	国道459号	37.60583, 140.12667	37.60583	140.12667	1963	62	RC橋	34.1	7.0	2	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	上部工、下部工にひびわれ、支承本体に腐食、防護欄に変形等が見られる。予防保全の観点から、措置を講ずることが望ましい。	II	II	II	II	II	II	ひびわれ	ひびわれ	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ	腐食	変形・欠損、ひびわれ、遊離石灰、路面の凹凸、腐食		
2.393	京ヶ森ボックスカルバート	国道459号	37.64250, 140.04833	37.64250	140.04833	1978	47	その他	2.6	24.5	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H27	II	R1	II	頂版に鉄筋露出、遊離石灰、うき、側壁に剥離、漏水・遊離石灰が見られるが、道路橋の機能に支障が生じない程度の損傷である。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
2.394	三つ谷橋	国道459号	37.60500, 140.12639	37.60587	140.12548	1962	63	PC橋	8.5	7.7	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	主部材としては、軽微な損傷のみで機能に支障を生じていない。舗装に40mm程度の凹凸が見られたため、利用者の安全性の観点から補修が望ましい。	II	-	II	I	I	III	剥離・鉄筋露出	-	漏水・遊離石灰	該当なし	-	路面の凹凸		
2.395	滝ノ湯橋	国道459号	37.63833, 140.10000	37.63833	140.10000	1963	62	RC橋	4.0	11.0	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H27	II	R1	II	道路橋の機能に支障が生じない程度の損傷である。	-	-	II	II	-	II	-	-	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	-	剥離、水道管占有		
2.396	新橋	国道459号	37.60389, 140.12528	37.60945	140.12055	1931	94	RC橋	7.5	9.5	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	橋梁全体としては、軽微な損傷のみで機能に支障を生じていない。漏水（雨掛り）による損傷の進展が懸念されるため、漏水対策を検討することが望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	-	舗装の異常		
2.397	五色沼橋	国道459号	37.65444, 140.09353	37.65460	140.09346	2014	11	RC橋	9.6	16.5	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H27	II	R1	II	頂版、側壁にひびわれ、剥離、漏水・遊離石灰が見られるが、道路橋の機能に支障が生じない程度の損傷である。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
2.398	清谷沢橋	国道459号	37.64000, 140.04306	37.64000	140.04306	1978	47	鋼橋	11.4	7.8	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	主部材としては、軽微な損傷のみで機能に支障を生じていない。予防保全の観点からひびわれ補修工等の補修の検討を行うことが望ましい。	I	I	II	II	II	II	該当なし	該当なし	床版ひびわれ	剥離・鉄筋露出	腐食	変形・欠損		
2.399	雄子沢橋	国道459号	37.64028, 140.02944	37.64028	140.02944	1978	47	鋼橋	30.4	8.0	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R4	III	床版に遊離石灰が見られる。壁面に剥離、うき、錆を伴う遊離石灰が見られる。雨水の浸透が原因と見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態と判定した。	II	I	II	III	I	II	その他	-	床版ひびわれ、遊離石灰	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、ひびわれ、うき、その他（土砂堆積）、漏水・滞水	腐食、防食機能の劣化	舗装の異常、腐食、防食機能の劣化、変形・欠損、土砂堆積		
2.400	南原ボックスカルバート	国道459号	37.64944, 139.77139	37.64944	139.77139	1992	33	その他	6.0	10.0	1	喜多方建設事務所	道路	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H27	II	R1	II	頂版、側壁にひびわれ、壁面に漏水・遊離石灰が見られるが、道路橋の機能に支障が生じない程度の損傷である。	-	-	II	II	-	II	-	-	ひびわれ	ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	舗装の異常		


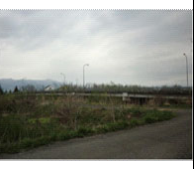








通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元										点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検														
				判定区分	変状の種類				所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																	
				健全性	健全性	健全性	健全性	健全性														健全性	健全性	健全性	健全性	健全性	健全性	健全性	健全性		健全性	健全性	健全性	健全性	健全性			
2.401	吉見橋	国道459号	37.66783, 139.82539	37.66783	139.82539	2008	17	鋼橋	63.2	9.2	1	喜多方建設事務所	道路	有	一般道	—	○	—	—	—	H27	II	R1	II	漏水・遊離石灰が見られるが、道路橋の機能に支障が生じない程度の損傷である。	I	I	II	II	I	III	—	—	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ、漏水・遊離石灰	—	腐食、破断、防食機能の劣化	
2.402	6号函渠(2工区)	国道121号	37.59806, 139.87611	37.59806	139.87611	2006	19	RC橋	6.0	41.3	1	喜多方建設事務所	道路	有	自専道	—	—	○	—	—	H27	I	R2	III	頂版には輪荷重による一方向ひびわれと、両端部には2方向ひびわれも見られる。構造体は鉄筋構造であるが、遊離石灰や錆汁の発生は見られないことにより、現状では経過観察が妥当であるが、予防保全の観点から措置を講ずるのが望ましい。	—	—	III	II	—	II	—	—	床版ひびわれ	ひびわれ	—	舗装の異常	
2.403	8号函渠(2工区)	国道121号	37.59252, 139.87767	37.59252	139.87767	2006	19	RC橋	3.7	35.5	1	喜多方建設事務所	その他	有	自専道	—	—	○	—	—	H27	I	R2	II	橋梁全体として、軽微な損傷のみで機能に支障を生じていない。	—	—	II	II	—	II	—	—	床版ひびわれ	ひびわれ	—	舗装の異常	
2.404	9号函渠(2工区)	国道121号	37.59038, 139.87869	37.59038	139.87869	2006	19	RC橋	5.7	17.8	1	喜多方建設事務所	その他	有	自専道	—	—	○	—	—	H27	I	R2	II	橋梁全体として、軽微な損傷のみで機能に支障を生じていない。	—	—	II	II	—	II	—	—	床版ひびわれ	ひびわれ	—	舗装の異常	
2.405	日橋川橋	国道121号	37.59002, 139.87893	37.59002	139.87893	2008	17	鋼橋	130.9	11.2	2	喜多方建設事務所	その他	有	自専道	—	—	—	○	—	H29	I	R4	II	床版に接着された鋼板に水抜き工の欠損による漏水が見られ、漏水による軽微な腐食が見られる。損傷の進行が懸念されることから状況に応じてドレンの再設置を検討する事が望ましい。	II	II	II	II	II	III	その他(鳥のふん害)	ひびわれ	腐食	ひびわれ、漏水・遊離石灰	ゆるみ・脱落等	路面の凹凸等	
2.406	10号函渠(2工区)	国道121号(会津縦貫北2工区)	37.63222, 139.88361	37.63222	139.88361	2009	16	その他	5.7	12.5	1	喜多方建設事務所	道路	有	自専道	—	—	—	—	○	H30	I	R5	II	頂版と側壁に遊離石灰、ひびわれを確認した。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	—	—	II	I	—	II	—	—	ひびわれ、遊離石灰	ひびわれ、遊離石灰	—	舗装	
2.407	13号函渠	国道121号	37.58759, 139.88093	37.58759	139.88093	2006	19	その他	6.1	12.8	1	喜多方建設事務所	その他	有	自専道	—	—	—	—	○	H30	I	R5	II	頂版と側壁にひびわれを確認した。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	—	—	II	II	—	II	—	—	ひびわれ	ひびわれ	—	舗装	
2.408	17号函渠(1工区)	国道121号	37.58399, 139.88531	37.58399	139.88531	2009	16	RC橋	6.0	18.8	1	喜多方建設事務所	道路	有	自専道	—	—	○	—	—	H27	I	R2	II	橋梁全体として、軽微な損傷のみで機能に支障を生じていない。	—	—	II	II	—	II	—	—	床版ひびわれ	ひびわれ	—	舗装の異常	
2.409	20号函渠(1工区)	国道121号	37.61528, 139.88194	37.61528	139.88194	2009	16	その他	6.2	13.5	2	喜多方建設事務所	道路	有	自専道	—	—	—	—	○	H30	I	R5	II	頂版と側壁にひびわれを確認した。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	—	—	II	II	—	II	—	—	ひびわれ	ひびわれ	—	舗装	
2.410	25号函渠	国道121号	37.60694, 139.87806	37.60694	139.87806	2009	16	その他	2.9	25.5	1	喜多方建設事務所	道路	有	自専道	—	—	—	—	○	H30	I	R5	II	頂版に遊離石灰、頂版と側壁にひびわれを確認した。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	—	—	II	II	—	II	—	—	遊離石灰、ひびわれ	ひびわれ	—	地覆、舗装	

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真									
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定2巡目点検					判定区分					変状の種類								
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																				
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																				
2.411	姥堂跨線橋	国道121号	37.61283, 139.88253	37.61283	139.88253	2011	14	鋼橋	145.7	13.3	3	喜多方建設事務所	鉄道	有	自専道	不明管	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	横桁、橋脚梁部、寄座も防壁にひびわれ、縁石に剥離・鉄筋露出、欠損、路面の凹凸、伸縮装置、排水ますに土砂詰まり、排水管に鳥の巣が見られる。道路橋の機能に支障が生じない程度の損傷である。	I	II	I	II	II	II	-	ひびわれ	-	ひびわれ	ひびわれ	剥離・鉄筋露出、鳥の巣、路面の凹凸、変形、欠損、土砂詰り		
2.412	5号函渠(1工区)	国道121号	37.63524, 139.88721	37.63524	139.88721	2009	16	RC橋	3.5	19.4	1	喜多方建設事務所	道路	有	自専道	-	-	○	-	-	-	H27	I	R2	II	橋梁全体として、軽微な損傷のみで機能に支障を生じていない。	-	-	II	II	-	II	-	-	床版ひびわれ	ひびわれ	-	舗装の異常		
2.413	6号函渠(1工区)	国道121号	37.63470, 139.88652	37.63470	139.88652	2009	16	RC橋	5.7	17.3	1	喜多方建設事務所	道路	有	自専道	-	-	○	-	-	-	H27	I	R2	III	頂版には輪荷重による一方向ひびわれと、一部には2方向ひびわれも見られる。構造体は鉄筋構造であるが、遊離石灰や錆汁の発生は見られないことにより、構造体機能は有している状態である。現状では経過観察が妥当であるが、予防保全の観点から措置を講ずるのが望ましい。	-	-	III	II	-	II	-	-	床版ひびわれ	ひびわれ	-	舗装の異常		
2.414	15号函渠	国道121号	37.62833, 139.88111	37.62833	139.88111	2009	16	その他	2.1	15.5	1	喜多方建設事務所	その他	有	自専道	-	-	-	-	○	H30	I	R5	II	頂版に遊離石灰、頂版と側壁にひびわれを確認した。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	遊離石灰、ひびわれ	ひびわれ	-	舗装			
2.415	17号函渠	国道121号	37.61841, 139.88189	37.61841	139.88189	2009	16	その他	6.0	15.5	1	喜多方建設事務所	道路	有	自専道	-	-	○	-	-	-	H30	I	R2	II	頂版、側壁にひびわれ、側壁に局所的剥離を確認した。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	ひびわれ	ひびわれ、剥離	-	舗装		
2.416	19号函渠(1工区)	国道121号	37.61549, 139.88242	37.61549	139.88242	2009	16	その他	3.1	36.8	1	喜多方建設事務所	その他	有	自専道	-	-	○	-	-	-	H27	I	R2	II	橋梁全体として、軽微な損傷のみで機能に支障を生じていない。	-	-	II	I	-	II	-	-	床版ひびわれ	-	-	舗装の異常		
2.417	塩川1C橋	国道121号	37.60028, 139.87583	37.60028	139.87583	2010	15	PC橋	23.4	13.0	1	喜多方建設事務所	道路	有	自専道	-	-	-	○	-	-	H28	I	R4	II	橋台の補強部にひびわれ、防護欄の支柱に腐食、中央分離帯に欠損等が見られる。予防保全の観点から、措置を講ずることが望ましい。	I	I	I	II	I	II	-	-	-	ひびわれ、漏水・遊離石灰、補修・補強材の損傷	-	-	腐食、剥離、鉄筋露出、変形、欠損、漏水・滞水、舗装の異常、路面の凹凸	
2.418	山科2号橋	塩川・山都線	37.61083, 139.82556	37.61083	139.82556	1968	57	RC橋	6.1	7.8	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	床版に剥離・鉄筋露出が見られるが、局所的な状況に応じて断面修復等の補修を行うことが望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	該当なし	漏水・遊離石灰		
2.419	新宮ボックスカルバート	塩川・山都線	37.61667, 139.83222	37.61667	139.83222	2003	22	その他	2.4	13.5	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	主部材としては軽微な損傷のみで機能に支障を生じていない。予防保全の観点から目地部の漏水対策を行うことが望まれる。	-	-	II	II	-	I	-	-	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	-	該当なし		
2.420	新宮橋	塩川・山都線	37.61750, 139.84250	37.61750	139.84250	1965	60	PC橋	185.3	5.3	8	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	III	R3	III	橋脚に剥離、支承部に損傷が見られる。道路橋の機能に支障が生じる可能性があるため、早期に措置を講ずる必要がある。	II	II	II	III	III	III	剥離・鉄筋露出、ひびわれ、漏水・遊離石灰	ひびわれ、剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰、ひびわれ	剥離、ひびわれ、漏水・遊離石灰	腐食、ゆるみ、欠損、破断	剥離・鉄筋露出、漏水、路面の凹凸、腐食		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真									
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
				判定区分	変状の種類					所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																			
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	主桁	横桁													床版	下部 構造	支保部	その他															
2.421	新尾田橋	塩川・山都線	37.61389.139.85222	37.61389	139.85222	1965	60	PC橋	45.9	11.0	2	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	主桁、梁部にひびわれ、主桁にうき、地盤に鉄筋露出、排水管に脱落等が見られる。予防保全の観点から、措置を講ずることが望ましい。	II	I	I	II	I	II	遊離石灰、ひびわれ、剥離、うき	-	-	ひびわれ	-	剥離・鉄筋露出、欠損、舗装の異常、路面の凹凸、脱落			
2.422	大橋	塩川・山都線	37.60250.139.85667	37.60250	139.85667	1955	70	その他	2.1	16.1	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	橋梁全体としては、軽微な損傷のみで機能に支障を生じていない。予防保全の観点から頂版側面の剥離・鉄筋露出の補修を検討することが望ましい。	-	-	II	I	-	I	-	-	剥離・鉄筋露出	該当なし	-	該当なし			
2.423	泡の巻橋	塩川・山都線	37.61314.139.80294	37.61314	139.80294	1994	31	PC橋	177.0	11.5	2	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H29	II	R4	II	伸縮装置に漏水が見られる。予防保全の観点から、措置を講ずることが望ましい。	II	II	II	II	III	II	ひびわれ	ひびわれ	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ、漏水・遊離石灰	ゆるみ・脱落	ゆるみ・脱落、変形・欠損、漏水・滞水、舗装の異常			
2.424	山科1号橋	塩川・山都線	37.61250.139.82750	37.61250	139.82750	1968	57	RC橋	6.1	9.1	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	主部材の損傷としては、床版のひびわれ、剥離・鉄筋露出等軽微な損傷が見られたため、予防保全の観点から補修を行うことが望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	剥離・鉄筋露出	ひびわれ	-	変形・欠損			
2.425	大江2号橋	塩川・山都線	37.60167.139.85917	37.60167	139.85917	1984	41	その他	4.4	15.0	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	I	R3	II	主部材としては目地部より漏水・遊離石灰が見られるが、機能に支障を生じていない。	-	-	II	I	-	III	-	-	漏水・遊離石灰	該当なし	-	路面の凹凸			
2.426	佐堰橋	塩川・山都線	37.61833.139.83722	37.61833	139.83722	1961	64	RC橋	8.5	5.8	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	主部材としては軽微な損傷のみで機能に支障を生じていない。主部材ではないが、防護欄に著しい変形・欠損が見られるため、補修を行うことが望ましい。	I	-	I	II	I	III	該当なし	-	該当なし	漏水・遊離石灰	該当なし	変形・欠損			
2.427	鯉町橋	塩川・山都線	37.61404.139.85204	37.61404	139.85204	1991	34	その他	3.0	10.7	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	I	R5	II	頂版にひびわれ、頂版と側壁の継目から漏水・遊離石灰・目地の脱落を確認した。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	遊離石灰、その他、ひびわれ	遊離石灰、その他	-	地覆、舗装			
2.428	塩川大橋	塩川・山都線	37.60048.139.88772	37.60048	139.88772	1997	28	PC橋	170.0	12.8	2	喜多方建設事務所	鉄道	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	橋脚にひびわれが見られる。ひびわれは主として幅0.2mmであるが、P2橋脚に0.5mmを主としたひびわれも見られる。幅の広い箇所ではひびわれ充填工法により、狭い箇所ではひびわれ注入工法で補修を行うことが望ましい。	II	II	II	II	II	III	腐食等	その他(落書き)	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ等	剥離・鉄筋露出	路面の凹凸等			
2.429	桜本ボックスカルバート	塩川・山都線	37.61725.139.84332	37.61725	139.84332	1955	70	その他	2.6	22.0	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	頂版と側壁の継目から漏水・遊離石灰・目地の脱落、うきを確認した。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	遊離石灰、その他	剥離、うき、その他	-	舗装			
2.430	山都橋	会津坂下・山都線	37.63639.139.76417	37.63639	139.76417	1999	26	鋼橋	115.0	11.0	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管	-	-	-	○	-	H28	I	R4	II	縦壁にひびわれ、遊離石灰、滞水が見られる。対傾橋、橋門橋には鳥の巣が散見される。縦壁の損傷は、伸縮装置からの漏水が見られることから損傷の進行は早いと推定される。予防保全の観点から補修を行うことが望ましい。	-	II	II	II	II	II	-	-	腐食、防食機能の劣化	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ、漏水・遊離石灰、滞水	うき	腐食、防食機能の劣化、路面の凹凸、その他、変形・欠損、土砂詰まり	

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元										点検計画					点検結果										全景写真										
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定2巡目点検					変状の種類												
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																									
				主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																								
2.431	小原橋	会津坂下・山都線	37.64718, 139.77147	37.64718	139.77147	1978	47	PC橋	105.5	9.5	5	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	上部工に遊離石灰、下部工にひびわれ、支承本体に劣化、落橋防止システムにボルトのゆるみ、親柱にうき、伸縮装置に漏水、舗装に段差及び欠損等が見られる。予防保全の観点から、措置を講ずることが望ましい。	II	II	II	II	II	II	ひびわれ、漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・遊離石灰	変色・劣化、剥離、鉄筋露出、ゆるみ・脱落	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、うき、漏水・滞水、路面の凹凸、変形、欠損、舗装の異常、腐食	
2.432	四奈川橋	喜多方・会津坂下線	37.61397, 139.85805	37.61397	139.85805	1957	68	RC橋	2.5	11.0	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H30	II	R5	II	床版に鉄筋露出、頂版と側壁の継目から漏水・遊離石灰・目地の脱落を確認した。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	遊離石灰、その他、鉄筋露出	剥離、その他	-	舗装	
2.433	高吉橋	喜多方・会津坂下線	37.63655, 139.87368	37.63655	139.87368	1994	31	PC橋	56.0	11.1	2	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	橋脚にひびわれ、伸縮装置に欠損、縁石に鉄筋露出、舗装に段差が見られる。予防保全の観点から、措置を講ずることが望ましい。	I	-	I	II	I	II	-	-	-	ひびわれ	-	変形・欠損、剥離、鉄筋露出、路面の凹凸		
2.434	前田橋	喜多方・会津坂下線	37.60722, 139.85250	37.60722	139.85250	1971	54	RC橋	2.9	11.8	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	橋梁全体としては、軽微な損傷のみで機能に支障を生じていない。予防保全の観点から剥離・鉄筋露出について断面修復工等の補修を検討することが望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	該当なし	剥離・鉄筋露出		
2.435	台橋	喜多方・会津坂下線	37.61734, 139.86170	37.61734	139.86170	1955	70	RC橋	3.1	12.9	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	I	R5	II	床版から遊離石灰、床版と側壁に剥離を確認した。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	II	II	-	I	-	-	遊離石灰、剥離	剥離	-	健全		
2.436	大坊作橋	喜多方・会津坂下線	37.62917, 139.87222	37.62917	139.87222	1966	59	RC橋	3.0	7.3	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	橋梁全体としては、軽微な損傷のみで機能に支障を生じていない。	-	-	II	I	I	I	-	-	剥離・鉄筋露出	該当なし	該当なし	該当なし		
2.437	高吉橋側道橋	喜多方・会津坂下線	37.63659, 139.87375	37.63659	139.87375	1978	47	PC橋	53.0	3.0	2	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	主桁に遊離石灰、PC定着部にうき、堅壁に鉄筋露出、柱部に土砂堆積、排水管に欠損等が見られる。また、橋台に伸縮装置の劣化によると考えられる漏水が見られるが、道路橋の機能に支障が生じない程度の損傷である。	II	II	I	II	II	III	漏水・遊離石灰	うき	-	剥離・鉄筋露出、土砂堆積	変色・劣化、うき	舗装の異常、変形、欠損		
2.438	鎌召橋	喜多方・会津坂下線	37.61262, 139.85652	37.61262	139.85652	1959	66	RC橋	2.5	6.9	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	堅壁に剥離を確認した。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	I	II	-	II	-	-	健全	剥離	-	舗装		
2.439	大槻橋	喜多方・西会津線	37.58444, 139.65583	37.58444	139.65583	1992	33	PC橋	34.0	11.0	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管	○	-	-	-	-	H27	II	R1	II	主桁、床版、橋台にひびわれ、漏水・遊離石灰など、経年劣化による損傷が見られる。また、橋台に伸縮装置の劣化によると考えられる漏水が見られるが、道路橋の機能に支障が生じない程度の損傷である。	II	II	II	II	II	II	ひびわれ、定着部の異常	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・滞水	変色・劣化	変色・劣化	
2.440	下松尾橋	喜多方・西会津線	37.59711, 139.66958	37.59711	139.66958	1973	52	RC橋	10.6	8.8	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H27	II	R1	II	主桁、床版、下部工にひびわれ、剥離など経年劣化による損傷が見られる。また、支承・防護欄に腐食、伸縮装置に変形・欠損が見られるが、道路橋の機能に支障が生じない程度の損傷である。	II	II	II	II	II	II	ひびわれ	ひびわれ、漏水・遊離石灰、鳥の糞	ひびわれ	ひびわれ、漏水・遊離石灰、うき	腐食	変形・欠損、うき、土砂詰まり		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
				判定区分	変状の種類				所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																		
				健全性	健全性	主桁	横桁	床版														下部 構造	支承部	その他															
2.441	峯橋	喜多方・西会津線	37.61603.139.72123	37.61603	139.72123	1960	65	鋼橋	110.7	5.5	2	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	A2橋台の隅角部に幅0.8mmの局所的なひびわれが見られる。うきや剥離、鉄筋露出は見られないが、ひびわれ充填工による補修を行うことが望ましい。	I	II	II	II	II	II	-	腐食	漏水・遊離 石灰、床版 ひびわれ等	ひびわれ等	土砂詰まり 等	腐食等		
2.442	大塚棧道橋	喜多方・西会津線	37.62333.139.72778	37.62333	139.72778	1973	52	鋼橋	43.4	2.7	7	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	III	鋼部材全体に伸縮装置からの漏水が原因と考えられる腐食が見られる。特に桁端部、下部工に損傷が集中している為、伸縮装置の非排水化、塗装差替え等対策が必要である。また、アンカーボルトの脱落についてはボルト再設置等、対策が必要である。	II	II	II	III	III	II	腐食	腐食	漏水・遊離 石灰	腐食	ゆるみ・脱 落	土砂詰まり		
2.443	西海枝4号橋	喜多方・西会津線	37.62389.139.72750	37.62389	139.72750	1985	40	鋼橋	42.5	4.7	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H27	II	R1	II	主桁、支承本体、排水管に腐食、床版に剥離、鉄筋露出、橋台にひびわれ、漏水・滞水、沓座もみにひびわれ、うきが見られる。道路橋の機能に支障が生じない程度の損傷である。	II	I	II	II	II	II	腐食、防食 機能の劣化	-	剥離・鉄筋 露出	ひびわれ、 漏水・滞水	腐食、防食 機能の劣化、ひび われ、うき	腐食、防食 機能の劣 化、変形・欠 損、土砂詰 まり		
2.444	西海枝2号橋	喜多方・西会津線	37.62472.139.72722	37.62472	139.72722	1980	45	PC橋	55.9	3.0	3	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H27	II	R1	II	主桁、PC定着部、床版にひびわれ、漏水・遊離石灰、うき、下部構造に植生、漏水、排水管支持金具に破断が見られるが、道路橋の機能に支障が生じない程度の損傷である。	II	-	II	II	I	II	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰、うき	-	漏水・遊離 石灰	植生、漏水・ 滞水	-	漏水・滞水 破断、腐食 防食機能の 劣化		
2.445	銀ノ原橋	喜多方・西会津線	37.64100.139.74364	37.64100	139.74364	1982	43	鋼橋	25.0	8.0	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	支承周辺の土砂詰まりについては、土砂堆積により支承の機能が損なわれる恐れがある為、撤去することが望ましい。	II	II	I	II	II	II	腐食	腐食	-	ひびわれ等	腐食等	腐食、ゆる み・脱落等		
2.446	太田橋	喜多方・西会津線	37.64383.139.77565	37.64383	139.77565	1990	35	鋼橋	154.0	10.5	3	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	II	II	II	II	II	防食機能の 劣化	防食機能の 劣化	漏水・遊離 石灰、剥 離・鉄筋 露出、う き	ひびわれ、 剥離・鉄 筋露出、 漏水・ 遊離石 灰	腐食、防食 機能の劣 化	ひびわれ、 変形・欠 損、舗装 の異常、 変色・劣 化、土砂 詰り、 腐食	
2.447	小川原橋	喜多方・西会津線	37.64103.139.79111	37.64103	139.79111	1989	36	PC橋	37.5	11.0	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	上部工に遊離石灰の析出、壁面にひびわれ、支承本体に腐食による欠損、地覆に剥離、伸縮装置に漏水が見られる。予防保全の観点から、措置を講ずることが望ましい。	II	II	II	II	II	II	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰	ひびわれ	腐食、変 形・欠損	剥離・鉄筋 露出、漏 水		
2.448	森野ボックスカルバート	喜多方・西会津線	37.58083.139.65139	37.58083	139.65139	1995	30	その他	5.8	18.0	1	喜多方建設事務所	道路	有	一般道	-	○	-	-	-	H27	II	R1	II	頂板にひびわれ、剥離、漏水・遊離石灰、側壁にひびわれ、舗装に舗装の異常が見られる。道路橋の機能に支障が生じない程度の損傷である。	-	-	II	II	-	II	-	-	ひびわれ、 剥離、漏 水・遊離 石灰	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	-	舗装の異常		
2.449	太郎丸橋	喜多方・西会津線	37.64389.139.86000	37.64389	139.86000	1967	58	その他	4.8	11.4	1	喜多方建設事務所	道路	有	一般道	-	○	-	-	-	H27	II	R1	II	頂板にひびわれ、剥離・鉄筋露出、下部構造にひびわれ、剥離、漏水・遊離石灰などが見られる。道路橋の機能に支障が生じない程度の損傷である。	-	-	II	II	-	II	-	-	床版ひび われ、剥 離・鉄筋 露出	ひびわれ、 剥離、漏 水・遊離 石灰	-	腐食、防食 機能の劣 化、舗装 の異常、 欠損		
2.450	上川原橋	喜多方・西会津線	37.65831.139.87592	37.65831	139.87592	1973	52	PC橋	40.1	12.3	2	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	主桁にひびわれ、鉄筋露出、床版に漏水・遊離石灰、下部工にひびわれ、植生、沓座モルタルに欠損、落橋防止システムに漏水、排水ますに土砂詰まりが見られる。道路橋の機能に支障が生じない程度の損傷である。	II	-	II	II	II	II	ひびわれ、 剥離・鉄筋 露出	-	漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 植生	漏水・滞水、 変形・欠損	土砂詰まり		

諸元															点検計画					点検結果															全景写真						
通し番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	架設年度	経過年(2025年)	橋種	橋長[m]	幅員[m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路有無	自専道一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																	
																						点検年度	健全性	点検年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類									
																											主桁	横桁	床版	下部構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部構造	支承部	その他			
2.451	太郎丸跨線橋	喜多方・西会津線	37.64483, 139.86106	37.64483	139.86106	1968	57	PC橋	13.6	7.5	1	喜多方建設事務所	鉄道	有	一般道	-	-	-	-	-	○	H30	I	R5	II	主桁にひびわれ、床版にうき、遊離石灰、壁面にひびわれ、遊離石灰、支承に劣化を確認した。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	-	II	II	II	II	II	剥離、遊離石灰、ひびわれ	-	遊離石灰、剥離、うき	ひびわれ、遊離石灰	劣化	他	他	
2.452	濁川橋	喜多方・西会津線	37.63697, 139.85397	37.63697	139.85397	1991	34	PC橋	168.7	13.3	6	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・電力管	○	-	-	-	-	-	H26	II	R1	II	主桁にひびわれ、鉄筋露出、うき、横桁に遊離石灰、橋台にひびわれ、伸縮装置に変形・欠損、排水ますに土砂詰まりが見られる。道路橋の機能に支障が生じない程度の損傷である。	II	II	I	II	II	II	ひびわれ、剥離、鉄筋露出、うき	漏水・遊離石灰	-	ひびわれ、漏水・滞水	変形・欠損	変形・欠損、土砂詰まり		
2.453	西海枝3号橋	喜多方・西会津線	37.62444, 139.72722	37.62444	139.72722	1982	43	PC橋	21.7	2.6	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H27	II	R1	II	主桁に漏水跡、防護欄に変形、腐食、排水管に腐食、排水ますに土砂詰まりが見られる。道路橋の機能に支障が生じない程度の損傷である。	II	-	I	I	I	II	漏水跡	-	-	-	-	-	変形・欠損、腐食、防食機能の劣化、土砂詰まり		
2.454	西海枝1号橋	喜多方・西会津線	37.62639, 139.72722	37.62639	139.72722	1977	48	PC橋	16.7	2.9	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H27	II	R1	II	主桁、下部構造にひびわれ、漏水・遊離石灰、剥離、伸縮装置に欠損、排水管に腐食が見られる。道路橋の機能に支障が生じない程度の損傷である。	II	-	I	II	I	II	ひびわれ、剥離、鉄筋露出	-	-	漏水跡	-	-	腐食、ゆるみ、脱落、防食機能の劣化、植生、変形・欠損、土砂詰まり		
2.455	西海枝5号橋	喜多方・西会津線	37.62278, 139.72806	37.62278	139.72806	1983	42	PC橋	32.9	6.2	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H27	II	R1	II	主桁にひびわれ、主桁、横桁、支承本体、排水管に腐食、床版に遊離石灰、支承本体に機能障害、支承本体、排水ますに土砂詰まり、伸縮装置にバックアップ材の脱落が見られるが、道路橋の機能に支障が生じない程度の損傷である。	II	II	II	I	II	II	腐食、防食機能の劣化、ひびわれ	腐食、防食機能の劣化	漏水・遊離石灰	-	-	腐食、防食機能の劣化、支承の機能障害、土砂詰まり	腐食、バックアップ材の脱落、欠損、土砂詰まり		
2.456	大窪橋	喜多方・西会津線	37.62361, 139.72750	37.62361	139.72750	1973	52	鋼橋	40.8	7.5	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H27	III	R1	III	桁端部、支承、添接部の腐食が著しく、床版全体に遊離石灰をともなうひびわれが見られる。防水層が施工されていないと推定され、損傷が今後進展すると考えられるため、早期に補修を行うことが望ましい。	III	III	III	II	II	II	腐食、防食機能の劣化	腐食、ゆるみ、脱落、防食機能の劣化	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	剥離、鉄筋露出、漏水、遊離石灰、うき	腐食、防食機能の劣化	流末不良			
2.457	葦本ボックスカルバート	喜多方・西会津線	37.58639, 139.65694	37.58639	139.65694	1985	40	その他	4.9	16.3	1	喜多方建設事務所	道路	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H27	II	R1	II	頂版にひびわれ、剥離、植生、側壁にひびわれ、落書き、防護欄に腐食が見られる。道路橋の機能に支障が生じない程度の損傷である。	-	-	II	II	-	II	-	-	ひびわれ、剥離、植生	ひびわれ、落書き	-	腐食、防食機能の劣化			
2.458	尾登橋	喜多方・西会津線	37.60642, 139.68958	37.60642	139.68958	1969	56	PC橋	15.0	8.9	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	水道管	○	-	-	-	-	H27	II	R1	II	主桁継目部から錆汁を伴う遊離石灰が見られる。また、横桁に鉄筋露出、下部工にひびわれ、うきが見られる。道路橋の機能に支障が生じない程度の損傷である。	II	II	II	II	I	II	漏水・遊離石灰、定着具の異常	剥離、鉄筋露出	漏水・遊離石灰	ひびわれ、うき、土砂堆積	-	その他、土砂詰まり			
2.459	竹原橋	喜多方・西会津線	37.63556, 139.75500	37.63556	139.75500	1949	76	RC橋	2.9	6.6	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H27	II	R1	II	床版に剥離・鉄筋露出、橋台にひびわれ、舗装に舗装の異常が見られる。道路橋の機能に支障が生じない程度の損傷である。	-	-	II	II	-	II	-	-	剥離、鉄筋露出	ひびわれ	-	舗装の異常			
2.460	峯橋歩道橋	喜多方・西会津線	37.61606, 139.72114	37.61606	139.72114	1988	37	鋼橋	110.0	2.5	3	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	A1橋台の支承本体に遊離石灰が見られる。伸び方向に移動した場合フィンガーが接触する可能性があるため対策を検討する必要がある。	II	II	II	II	III	III	腐食	腐食	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ等	ひびわれ、漏水・遊離石灰等	支承部の機能障害等	遊離石灰等			





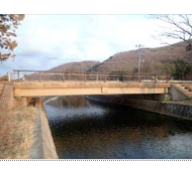




通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果														全景写真					
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																	
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類									
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他			
2.461	新三本松橋	喜多方・西会津線	37.59083, 139.66111	37.59083	139.66111	1982	43	RC橋	2.3	13.5	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H27	II	R1	II	頂版に漏水・滞水、側壁に剥離、舗装に舗装の異常などが見られる。道路橋の機能に支障が生じない程度の損傷である。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
2.462	本町ボックスカルバート	喜多方・西会津線	37.58278, 139.65500	37.58278	139.65500	1992	33	その他	4.9	13.7	1	喜多方建設事務所	道路	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	橋梁全体としては損傷は軽微であり、機能に支障は生じていない。	-	-	II	II	-	II	-	-	-	-	-	-	-	舗装の異常	
2.463	赤留橋	中ノ沢・熱海線	37.60610, 140.24292	37.60610	140.24292	1975	50	鋼橋	39.7	7.5	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	II	R4	III	伸縮装置からの漏水が原因と推定される鋼材の腐食が見られることから、伸縮装置の補修(非排水化対策)等を検討することが望ましい。	III	III	III	III	III	III	III	III	腐食	腐食、変形・欠損	漏水・遊離石灰等	漏水・滞水等	腐食等	腐食、変形・欠損等	
2.464	湯川橋	中ノ沢・熱海線	37.61861, 140.20278	37.61861	140.20278	1975	50	鋼橋	42.2	9.5	2	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H28	III	R4	III	縦壁に畜産面の亀甲状のひびわれ、剥離が見られる。補修後再劣化の損傷であり、ひびわれ同士の間隔は狭く(0.5m未満)なっているため今後損傷の進行は早いと見られる。橋梁構造の安全性の観点から、速やかに補修を行うことが望ましい。	II	II	II	III	II	II	腐食、ゆるみ・脱落、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化	床版ひびわれ、剥離、鉄筋露出	ひびわれ、剥離、鉄筋露出	腐食、防食機能の劣化、剥離、鉄筋露出	腐食、防食機能の劣化、土砂詰まり			
2.465	母成橋	中ノ沢・熱海線	37.60306, 140.24278	37.60306	140.24278	1972	53	鋼橋	14.4	7.5	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	III	主桁の桁端部、支承が腐食により板厚減少している箇所が見られるため、塗装の塗替え及びアンカーボルトナットの交換等の補修を検討することが望ましい。	II	I	II	II	III	II	腐食	該当なし	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	腐食	変形・欠損			
2.466	湯川端橋	中ノ沢・熱海線	37.61700, 140.20469	37.61700	140.20469	1975	50	RC橋	3.7	10.6	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	III	R4	II	頂版・側壁は予防保全の観点から補修が必要である。	II	-	-	II	-	I	ひびわれ	-	-	剥離・ひびわれ、遊離石灰	-	-			
2.467	麦粉田橋	猪苗代・塩川線	37.56139, 139.97444	37.56139	139.97444	1970	55	RC橋	3.8	6.8	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	I	R3	II	主部材としては、軽微な損傷のみで機能に支障を生じていない。	-	-	II	II	I	II	-	-	剥離・鉄筋露出	その他(摩耗)	該当なし	漏水・遊離石灰			
2.468	不動橋	猪苗代・塩川線	37.56325, 139.99346	37.56325	139.99346	1987	38	PC橋	40.7	12.0	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H27	II	R1	II	主桁にひびわれ、剥離・鉄筋露出、横桁に遊離石灰、縦壁にひびわれ、漏水、支承本体に劣化が見られるが、道路橋の機能に支障が生じない程度の損傷である。	II	II	I	II	II	II	ひびわれ、剥離、鉄筋露出	漏水・遊離石灰	-	ひびわれ、漏水、遊離石灰	変色・劣化	土砂堆積、流末不良、土砂詰まり			
2.469	坂下橋	猪苗代・塩川線	37.57706, 139.93842	37.57706	139.93842	1983	42	PC橋	5.4	11.1	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H27	II	R1	II	床版、下部構造にひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、うき、洗堀、舗装に路面の凹凸、舗装の異常などが見られる。道路橋の機能に支障が生じない程度の損傷である。	I	-	II	II	I	II	-	-	ひびわれ、剥離、鉄筋露出、漏水、遊離石灰、うき	ひびわれ、剥離、鉄筋露出、漏水、遊離石灰、うき	-	腐食、防食機能の劣化、剥離、変形、舗装の異常			
2.470	折橋	猪苗代・塩川線	37.56444, 140.11028	37.56444	140.11028	1939	86	RC橋	6.0	8.6	2	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H27	III	R1	II	床版、下部構造にひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、防護柵に腐食、破断、舗装にひびわれが見られる。道路橋の機能に支障が生じない程度の損傷である。	-	-	II	II	-	II	-	-	ひびわれ、剥離、漏水、遊離石灰	ひびわれ、剥離、鉄筋露出、漏水、遊離石灰	-	腐食、防食機能の劣化、舗装の異常、変形、破断			

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果										全景写真										
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																	
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類									
																											主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他			
2.471	大在家橋	猪苗代・塩川線	37.55639, 140.07917	37.55639	140.07917	1937	88	RC橋	3.2	9.5	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	I	R3	III	床版には鉄筋破断を伴う剥離・鉄筋露出が確認された。緊急対応による措置を講じたが、断面修復工・橋面防水工等の補修が望まれる。	-	-	IV	I	I	I	-	-	剥離・鉄筋露出	該当なし	該当なし	該当なし			
2.472	赤枝橋	猪苗代・塩川線	37.57722, 139.93278	37.57722	139.93278	1936	89	RC橋	2.4	12.4	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H27	II	R1	II	道路橋の機能に支障が生じない程度の損傷である。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
2.473	流橋	猪苗代・塩川線	37.56978, 139.96358	37.56978	139.96358	1981	44	鋼橋	24.6	11.8	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H27	II	R1	II	道路橋の機能に支障が生じない程度の損傷である。	II	II	II	II	II	II	II	II	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	剥離・鉄筋露出	腐食、防食機能の劣化、変形・欠損	腐食、防食機能の劣化、変形・欠損	
2.474	観音橋	猪苗代・塩川線	37.56447, 139.99049	37.56447	139.99049	1990	35	鋼橋	50.2	12.0	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H27	II	R1	III	床版の広い範囲に遊離石灰を伴うひびわれが見られ、舗装にも凹凸、ひびわれが見られる。防水層が設置されていないと推定され、今後損傷が進展することが考えられるため、早期に補修することが望ましい。	II	I	III	II	II	II	腐食、防食機能の劣化	-	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ、漏水・滞水	腐食、防食機能の劣化	路面の凹凸、土砂詰まり			
2.475	土田橋	猪苗代・塩川線	37.55583, 140.04361	37.55583	140.04361	1968	57	RC橋	2.3	12.7	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H27	II	R1	II	床版に漏水、橋台に剥離・鉄筋露出、漏水、洗堀、舗装に舗装の異常などが見られる。道路橋の機能に支障が生じない程度の損傷である。	-	-	II	II	-	II	-	-	漏水・滞水	剥離・鉄筋露出、洗堀	-	腐食、防食機能の劣化、舗装の異常、変形・欠損			
2.476	烏帽子橋	猪苗代・塩川線	37.55553, 140.07653	37.55553	140.07653	1967	58	RC橋	6.0	11.2	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H27	II	R1	II	床版、橋台にひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、舗装に路面の凹凸、舗装の異常などが見られる。道路橋の機能に支障が生じない程度の損傷である。	-	-	II	II	-	II	-	-	ひびわれ、漏水・遊離石灰、剥離	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	-	漏水・遊離石灰、路面の凹凸、舗装の異常、うき			
2.477	暖橋	猪苗代・塩川線	37.56333, 140.09500	37.56333	140.09500	1968	57	RC橋	2.5	10.9	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H27	II	R1	II	床版に剥離・鉄筋露出、橋台に洗堀、高欄に変形・欠損、地覆に剥離、舗装に舗装の異常が見られる。道路橋の機能に支障が生じない程度の損傷である。	-	-	II	II	-	II	-	-	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	洗堀	-	剥離、変形・欠損、路面の凹凸、舗装の異常			
2.478	赤枝ボックスカルバート	猪苗代・塩川線	37.57750, 139.93167	37.57750	139.93167	1926	99	その他	2.5	11.7	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H27	II	R1	II	現場打ちとプレキャストの継ぎ目部の側壁に、ひびわれから錆汁をともなう遊離石灰が見られるが、道路橋の機能に支障が生じない程度の損傷である。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
2.479	東栄橋	猪苗代・塩川線	37.59284, 139.89585	37.59284	139.89585	2018	7	PC橋	80.0	10.2	3	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	現状として橋梁の機能に影響を及ぼす損傷はないが、下部工に遊離石灰を伴うひびわれが確認できた。状況に応じて補修が望まれる。	I	I	II	II	I	II	該当なし	該当なし	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	該当なし	変形・欠損			
2.480	村西橋	猪苗代・塩川線	37.59222, 139.90319	37.59222	139.90319	1989	36	PC橋	8.6	11.0	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H27	II	R1	II	床版に漏水、橋台にひびわれ、漏水跡、地覆に漏水・遊離石灰、伸縮装置に欠損が見られる。道路橋の機能に支障が生じない程度の損傷である。	I	-	II	II	I	II	-	-	漏水	ひびわれ、漏水跡	-	漏水・遊離石灰、欠損			











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真											
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定2巡目点検					変状の種類															
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																						
				判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分																						
2.481	掘込ボックスカルバート	猪苗代・塩川線	37.58333.139.91361	37.58333	139.91361	1997	28	その他	2.4	13.0	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H27	II	R1	II	頂版にひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、うき、下部構造にひびわれ、漏水が見られるが、道路橋の機能に支障が生じない程度の損傷である。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2.482	狐塚橋	猪苗代・塩川線	37.57917.139.92472	37.57917	139.92472	1994	31	RC橋	40.0	11.0	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	I	R3	II	床版に遊離石灰、壁面にひびわれ、支保本体に腐食、伸縮装置、縁石に欠損等が見られる。予防保全の観点から、措置を講ずることが望ましい。	I	I	II	II	II	II	—	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ	腐食	腐食、鉄筋露出、舗装の異常	植生、漏水、欠損、剥離・鉄筋露出、舗装の異常				
2.483	駒形橋A	猪苗代・塩川線	37.57908.139.92900	37.57908	139.92900	1976	49	鋼橋	44.8	9.2	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H27	III	R1	II	床版、壁面にひびわれ、支保本体、伸縮装置、排水管に腐食、伸縮装置、排水ますに土砂詰まりが見られる。道路橋の機能に支障が生じない程度の損傷である。	I	I	II	II	II	II	—	—	床版ひびわれ	ひびわれ	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化、変形、欠損、土砂詰まり					
2.484	駒形余水路橋	猪苗代・塩川線	37.57944.139.92833	37.57944	139.92833	1976	49	PC橋	11.0	8.0	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	I	R3	II	橋梁全体としては、軽微な損傷のみで機能に支障を生じていない。床版等に橋面からの漏水が見られ損傷の進展が懸念されるため、予防保全の観点から補修を検討することが望ましい。	II	—	II	II	I	II	ひびわれ	—	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	該当なし	舗装の異常					
2.485	東栄橋歩道橋	猪苗代・塩川線	37.59290.139.89585	37.59290	139.89585	1983	42	PC橋	78.8	3.3	3	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	主桁端部にひびわれ(最大0.4mm)が確認できたが、前回からの進展は見られないため、経過観察とする。また、地覆下面の剥離・鉄筋露出は、雨水による損傷の進展が危惧されるため、状況に応じて補修が望まれる。	II	II	I	II	I	II	ひびわれ	剥離・鉄筋露出	該当なし	ひびわれ	該当なし	剥離・鉄筋露出					
2.486	東金橋	猪苗代・塩川線	37.58389.139.91250	37.58389	139.91250	1956	69	RC橋	2.7	6.6	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H27	II	R1	II	頂版と側壁などコンクリート部材にひびわれ、漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出が見られる。道路橋の機能に支障が生じない程度の損傷である。	—	—	II	II	—	II	—	—	ひびわれ、漏水・遊離石灰、剥離、目地材の脱落	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	—	腐食、防食機能の劣化、舗装の異常					
2.487	狐北橋	猪苗代・塩川線	37.58139.139.91833	37.58139	139.91833	1997	28	PC橋	16.6	12.0	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	I	R3	I	地覆に欠損、舗装にひびわれが見られるが、橋梁としての機能は概ね健全である。	I	I	I	I	I	II	—	—	—	—	—	欠損、舗装の異常					
2.488	早見橋	北山・会津若松線	37.63087.139.92200	37.63087	139.92200	1962	63	RC橋	3.2	6.6	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	主部材としては、軽微な損傷のみで機能に支障を生じていない。予防保全の観点から剥離・鉄筋露出について断面修復工等の補修を検討することが望ましい。	—	—	II	II	I	II	—	—	剥離・鉄筋露出	ひびわれ	該当なし	舗装の異常					
2.489	原口橋	北山・会津若松線	37.65528.139.92333	37.65528	139.92333	1975	50	鋼橋	16.8	8.5	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	III	管座モルタルに欠損、舗装に路面の凹凸が見られる。経年劣化が原因と推定される。道路橋の機能に支障が生じている可能性があり、早期に措置を講ずることが望ましい状態である。	II	II	II	II	III	III	防食機能の劣化、落書き	腐食、防食機能の劣化、落書き	剥離・鉄筋露出、床版ひびわれ	ひびわれ、剥離・鉄筋露出	腐食、防食機能の劣化、欠損	腐食、防食機能の劣化、変形、欠損、舗装の異常					
2.490	高柳橋	北山・会津若松線	37.64000.139.92417	37.64000	139.92417	1931	94	PC橋	24.8	4.5	2	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	—	○	—	H28	I	R3	I	主桁に剥離、下部工にひびわれ等が見られるがいずれも軽微な損傷である。また、横桁に鳥の巣が見られるが簡易な予防保全で対応可能である。	I	I	I	I	I	I	剥離	鳥の巣	—	ひびわれ	—	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、欠損				





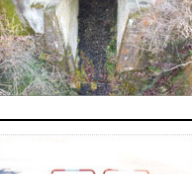




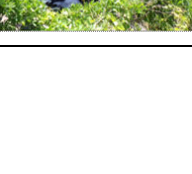
通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真						
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検													
				判定区分	変状の種類						所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他															
				健全性	健全性	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部													その他														
2.491	権現橋	北山・会津若松線	37.63528, 139.92278	37.63528	139.92278	1964	61	RC橋	6.2	8.0	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	橋梁全体としては、軽微な損傷のみで機能に支障を生じていない。床版の剥離・鉄筋露出については、予防保全の観点から断面修復工等の補修を検討することが望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	該当なし	舗装の異常
2.492	羽黒森橋	北山・会津若松線	37.62444, 139.92000	37.62444	139.92000	1966	59	その他	3.6	7.6	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	I	R3	II	橋梁全体としては、軽微な損傷のみで機能に支障を生じていない。	-	-	II	I	-	I	-	-	漏水・遊離石灰	該当なし	-	該当なし
2.493	大深沢橋	北山・会津若松線	37.59528, 139.91222	37.59528	139.91222	2006	19	PC橋	11.4	14.0	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	主部材としては、軽微な損傷のみで機能に支障を生じていない。スラブレーンの抜け落ちが確認できたので維持工事での対応が望ましい。	I	-	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	変形・欠損
2.494	新日橋川橋	会津若松・裏磐梯線	37.55556, 139.97417	37.55556	139.97417	1995	30	PC橋	132.0	12.5	2	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	I	R3	II	主桁、下部工にひびわれ、伸縮装置、添架物に漏水、舗装に段差等が見られる。予防保全の観点から、措置を講ずることが望ましい。	II	-	II	II	I	II	漏水、ひびわれ	-	剥離・鉄筋露出	ひびわれ	-	ひびわれ、漏水、欠損、路面の凹凸、土砂詰まり
2.495	細野橋	会津若松・裏磐梯線	37.68306, 140.04389	37.68306	140.04389	1969	56	PC橋	9.5	10.0	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	橋梁全体としては、軽微な損傷のみで機能に支障を生じていないが、予防保全の観点から橋面防水工等を検討することが望ましい。	I	-	I	II	I	II	該当なし	-	該当なし	漏水・遊離石灰	該当なし	変形・欠損
2.496	松原大橋	会津若松・裏磐梯線	37.69457, 140.05156	37.69457	140.05156	1997	28	鋼橋	214.0	11.8	3	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	電力管	-	-	○	-	H29	II	R4	II	床版の水抜き工設置箇所に漏水・遊離石灰が見られる。過年度より見られる損傷の他、新規損傷も見られる。損傷進行を抑制する為状況に応じて床版防水層の再設置を行うことが望ましい。	I	I	II	II	II	III	-	-	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ、漏水・遊離石灰等	ゆるみ・脱落等	路面の凹凸等
2.497	蕎麦川橋	会津若松・裏磐梯線	37.72722, 140.06222	37.72722	140.06222	1968	57	鋼橋	36.3	6.0	2	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	H28	II	R4	III	胸壁にひびわれ、欠損、壁面に遊離石灰、土砂堆積が見られる。伸縮装置からの漏水が見られることから損傷の進行は早いと見られる。予防保全の観点から補修を行うことが望ましい。	II	II	II	II	III	II	防食機能の劣化、その他	腐食、防食機能の劣化	漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出	ひびわれ、漏水・滲水、鉄筋露出	ゆるみ・脱落、変形、腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化、路面の凹凸、その他	
2.498	大川入橋	会津若松・裏磐梯線	37.72083, 140.03250	37.72083	140.03250	1965	60	PC橋	37.7	6.5	3	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	主桁に遊離石灰を伴うひびわれ、床版、下部工に遊離石灰の析出等が見られる。予防保全の観点から、措置を講ずることが望ましい。	II	-	II	II	I	II	漏水・遊離石灰	-	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	-	ひびわれ、変形、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、路面の凹凸
2.499	大曲橋側道橋	会津若松・裏磐梯線	37.56083, 140.00278	37.56083	140.00278	1992	33	PC橋	11.9	2.5	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	I	R3	II	橋梁全体としては、軽微な損傷のみで機能に支障を生じていないが、予防保全の観点から橋面防水工等の検討することが望ましい。	I	-	II	II	I	III	該当なし	-	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	該当なし	路面の凹凸
2.500	磐梯2号橋	会津若松・裏磐梯線	37.56028, 140.00167	37.56028	140.00167	1966	59	RC橋	2.8	10.3	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	橋梁全体としては、軽微な損傷のみで機能に支障を生じていない。予防保全の観点から床版の剥離・鉄筋露出の補修を検討することが望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	該当なし	舗装の異常







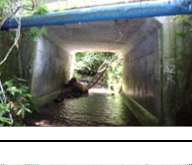



通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真									
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占有物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
				判定区分	変状の種類									主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部 その他												主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他										
2.501	長井川橋	会津若松・裏磐梯線	37.73083, 140.04944	37.73083	140.04944	1970	55	鋼橋	20.0	10.0	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	III	鋼部材に腐食、床版および下部工に鉄筋露出が見られる。また、支承部に機能障害・アンカーボルトにゆるみ・脱落が見られる。予防保全の観点から速やかに補修することが望ましい。舗装の土砂堆積は維持工事にて対応する必要がある。	II	II	II	II	III	II	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化	床版ひびわれ、漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出	うき、剥離、鉄筋露出、漏水・遊離石灰	腐食、支承部の機能障害、ゆるみ、脱落、欠損	剥離・鉄筋露出、変形・欠損、土砂詰まり、漏水			
2.502	会津川橋	会津若松・裏磐梯線	37.71694, 140.03806	37.71694	140.03806	1968	57	鋼橋	12.5	12.2	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	橋梁全体としては、予防保全の観点から鋼部材（主桁・横桁・支承）の塗装差替え及び伸縮装置の非排水化、橋面防水工等を検討することが望ましい。	II	II	II	II	II	II	防食機能の劣化	防食機能の劣化	床版ひびわれ	漏水・遊離石灰	腐食	変形・欠損			
2.503	野鳥の森橋	会津若松・裏磐梯線	37.69556, 140.05139	37.69556	140.05139	1997	28	鋼橋	104.0	19.0	3	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	電力管	-	-	-	○	-	H28	I	R4	II	張出床版に遊離石灰を伴うひびわれ、ドレンパイプ未設置による漏水が見られる。ドレンパイプ未設置により周辺の損傷に影響を及ぼす可能性があるため、予防保全の観点から補修を講ずることが望ましい。	I	I	II	II	I	III	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ、その他、漏水・滞水	ひびわれ	ひびわれ	ひびわれ、舗装の異常、その他、土砂詰まり		
2.504	磐梯3号橋	会津若松・裏磐梯線	37.56806, 140.01361	37.56806	140.01361	1966	59	RC橋	3.7	12.7	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	主部材としては、橋台壁から舗装を含み遊離石灰が見られたため、原因を調査し状況に応じて補修を検討することが望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	該当なし	舗装の異常			
2.505	大曲橋	会津若松・裏磐梯線	37.56056, 140.00250	37.56056	140.00250	1969	56	RC橋	8.5	13.8	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	III	主部材としては、主桁に鉄筋の腐食が著しい箇所が見られる。前回点検より鉄筋の腐食が進行しており、早期に断面修復工等の補修を検討することが望ましい。	III	II	II	II	I	II	剥離・鉄筋露出	ひびわれ	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	該当なし	舗装の異常			
2.506	金山ボックスカルバート	会津若松・裏磐梯線	37.72262, 140.04145	37.72262	140.04145	1999	26	その他	2.5	20.2	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	舗装は早急に措置を講ずることが必要である。頂版・側壁・地覆は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
2.507	塚ノ原橋	会津若松・裏磐梯線	37.56224, 140.00415	37.56224	140.00415	1971	54	その他	2.4	10.7	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	III	頂版は早急に措置を講ずることが必要である。側壁・底版・翼壁・地覆・舗装は予防保全の観点から補修が必要である。	III	-	-	II	-	II	ひびわれ・遊離石灰・鉄筋露出	-	-	ひびわれ・遊離石灰・鉄筋露出、漏水・欠損、目地材のうき・うき	-	-	地覆・舗装		
2.508	細名向橋	会津若松・裏磐梯線	37.56862, 140.01813	37.56862	140.01813	1971	54	RC橋	2.6	8.0	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	舗装（路面の凹凸）は早急に措置を講ずることが必要である。主桁・舗装（ひびわれ）は予防保全の観点から補修が必要である。	II	-	-	I	-	III	剥離・鉄筋露出	-	-	-	-	-	舗装		
2.509	細野ボックスカルバート	会津若松・裏磐梯線	37.68407, 140.04554	37.68407	140.04554	1971	54	その他	3.1	14.6	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	舗装（路面の凹凸）は早急に措置を講ずることが必要である。側壁・底版・翼壁・地覆・舗装（ひびわれ）は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
2.510	滝の沢橋	会津若松・裏磐梯線	37.59180, 140.03153	37.59180	140.03153	1968	57	RC橋	7.0	9.8	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	舗装（路面の凹凸）は早急に措置を講ずることが必要である。主桁・下部構造・高欄・地覆・舗装・伸縮装置は予防保全の観点から補修が必要である。	II	-	-	II	I	III	漏水・ひびわれ・剥離	-	-	うき・ひびわれ・遊離石灰・剥離	-	-	高欄・地覆・舗装・伸縮装置		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	点検計画					点検結果										全景写真										
																	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目					法定2巡目点検															
																	点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類															
																						主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他								
2.511	十八曲橋	会津若松・裏磐梯線	37.60110.140.03761	37.60110	140.03761	1968	57	RC橋	7.0	9.8	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	III	主桁・舗装は早急に措置を講ずる必要がある。下部構造・支承部・高欄・地覆・舗装・伸縮装置は予防保全の観点から補修が必要である。	III	—	—	II	II	III	鉄筋露出・遊離石灰	—	—	ひびわれ・欠損・漏水・遊離石灰・剥離	エラストイドの変形	高欄・地覆・舗装・伸縮装置					
2.512	猫魔橋	会津若松・裏磐梯線	37.60495.140.04353	37.60495	140.04353	1968	57	RC橋	7.0	9.3	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	主桁・下部構造・高欄・地覆・舗装・伸縮装置は予防保全の観点から補修が必要である。	II	—	—	II	I	II	鉄筋露出・ひびわれ・漏水	—	—	欠損・うき・遊離石灰・剥離	—	—	高欄・地覆・舗装・伸縮装置				
2.513	井戸沢橋	会津若松・裏磐梯線	37.64211.140.05041	37.64211	140.05041	1967	58	RC橋	7.0	8.8	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	主桁・下部構造・支承部・高欄・舗装・伸縮装置は予防保全の観点から補修が必要である。	II	—	—	II	II	II	剥離・鉄筋露出	—	—	漏水・剥離・遊離石灰	エラストイドの変形	高欄・地覆・舗装・伸縮装置					
2.514	駒沢橋	猪苗代・湖南線	37.47000.140.15250	37.47000	140.15250	1977	48	PC橋	7.0	7.5	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	主桁材としては、軽微な損傷のみで機能に支障を生じていない。路面に凹凸が見られたため、維持工事等での対応が望まれる。	I	—	I	II	II	III	—	—	—	—	—	ひびわれ	変色・劣化	路面の凹凸			
2.515	浜志田橋	猪苗代・湖南線	37.48556.140.15444	37.48556	140.15444	1962	63	PC橋	16.0	12.4	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	PC定着部に剥離、壁面にひびわれ、伸縮装置に欠損等が見られる。予防保全の観点から、措置を講ずることが望ましい。	I	II	I	II	I	II	—	剥離	—	—	ひびわれ	—	—	路面の凹凸、土砂詰まり、欠損			
2.516	小倉川橋	福島・吾妻・裏磐梯線	37.65333.140.19528	37.65333	140.19528	1971	54	鋼橋	20.5	7.7	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R4	II	胸壁に錆汁を含む遊離石灰が見られる。沓座モルタルに欠損が見られる。沓座モルタルは一部土砂化と見られる状態になっている。雨水の影響を受けやすい箇所のため、損傷の進行は早いと見られることから、予防保全の観点から補修を行うことが望ましい。	II	II	II	II	II	II	防食機能の劣化	防食機能の劣化	床版ひびわれ、漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・遊離石灰、その他	腐食、防食機能の劣化、変形、欠損	腐食、防食機能の劣化、変形、欠損	腐食、防食機能の劣化、変形、欠損	腐食、防食機能の劣化、変形、欠損	腐食、防食機能の劣化、変形、欠損		
2.517	新大倉川橋	福島・吾妻・裏磐梯線	37.65444.140.19000	37.65444	140.19000	1990	35	鋼橋	112.3	7.5	3	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R4	III	床版に錆汁を含む遊離石灰が見られる。軽微ではあるが、路面からの雨水の浸透により損傷が進行する可能性があるため、橋梁構造の安全性の観点から速やかに補修を行う必要がある。	II	II	III	II	II	II	腐食、防食機能の劣化、変形、欠損	腐食、防食機能の劣化	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ	腐食、防食機能の劣化、変形、欠損	腐食、防食機能の劣化、変形、欠損	腐食、防食機能の劣化、変形、欠損	腐食、防食機能の劣化、変形、欠損	腐食、防食機能の劣化、変形、欠損		
2.518	大島原橋	福島・吾妻・裏磐梯線	37.65139.140.17333	37.65139	140.17333	1971	54	RC橋	2.5	9.7	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	I	R3	I	橋梁全体として軽微な損傷のみで健全である。	—	—	I	I	I	I	—	—	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし			
2.519	吾妻山橋	福島・吾妻・裏磐梯線	37.65361.140.18222	37.65361	140.18222	1971	54	RC橋	3.1	8.0	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	I	R3	II	橋梁全体としては、軽微な損傷のみで機能に支障を生じていない。	—	—	II	II	I	II	—	—	床版ひびわれ	ひびわれ	該当なし	剥離・鉄筋露出					
2.520	中ノ湯橋	福島・吾妻・裏磐梯線	37.65482.140.25382	37.65502	140.25628	1932	93	RC橋	4.8	6.0	1	県北建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	H30	III	R5	III	頂版部分の剥離・鉄筋露出が進行し腐食しているのが見られる。また側壁にも損傷が著しいため早期に補修を行う必要があると判断する。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元												点検計画										点検結果														全景写真				
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占有物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																				
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類												
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他						
2.521	梵天橋	福島・吾妻・裏磐梯線	37.64278, 140.22083	37.64278	140.22083	1968	57	RC橋	14.4	8.5	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	主部材としては、軽微な損傷のみで機能に支障を生じていないが予防保全の観点からひびわれ補修等を検討することが望ましい。また、路面と地盤部に背面土の圧密沈下が原因と思われる段差が見られたので、利用者被害の観点から補修を行うことが望ましい。	II	II	II	II	II	III	ひびわれ	ひびわれ	床版ひびわれ	漏水・遊離 石灰	変色・劣化	路面の凹凸						
2.522	大倉川1号橋	福島・吾妻・裏磐梯線	37.65472, 140.18861	37.65472	140.18861	1971	54	鋼橋	60.0	7.5	2	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	—	H28	II	R4	II	床版に亀甲状のひびわれ、遊離石灰の折出が見られる。路面からの雨水の浸透により損傷が進行する可能性があるため、予防保全の観点から補修を講ずることが望ましい。	II	II	II	II	II	II	II	II	II	II	II	防食機能の劣化	防食機能の劣化	漏水・遊離 石灰、床版 ひびわれ	剥離・鉄筋 露出	変形・欠 損、腐食、 防食機能の 劣化	腐食、防食 機能の劣 化、その 他、変形・ 欠損、剥 離、鉄筋 露出、土砂 詰まり	
2.523	蒲谷地橋	福島・吾妻・裏磐梯線	37.65444, 140.19056	37.65444	140.19056	1969	56	鋼橋	15.4	7.5	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	上部工に腐食、床版に二方向のひびわれ、橋台に剥離・鉄筋露出、防護欄支柱に欠損、地盤に剥離・鉄筋露出、うき、舗装にひびわれが見られる。橋梁構造の安全性の観点から速やかに補修を行うことが望ましい。	II	II	II	II	II	III	腐食、防食 機能の劣 化	腐食、防食 機能の劣 化	漏水・遊離 石灰、床版 ひびわれ	剥離・鉄筋 露出、漏 水・遊離石 灰、ひびわ れ	防食機能の 劣化	剥離・鉄筋 露出、う き、舗装の 異常、変 形・欠損						
2.524	千望川橋	福島・吾妻・裏磐梯線	37.65139, 140.19944	37.65139	140.19944	1969	56	RC橋	10.4	7.5	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	主桁にひびわれ、剥離・鉄筋露出が見られるので、予防保全の観点から断面修復工等やひびわれ補修工の補修を検討することが望ましい。	II	II	I	II	I	II	剥離・鉄筋 露出	ひびわれ	該当なし	漏水・遊離 石灰	該当なし	舗装の異常						
2.525	上ノ湯橋	福島・吾妻・裏磐梯線	37.65086, 140.25833	37.65783	140.25853	1991	34	PC橋	13.5	11.0	1	県北建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	床版に漏水・遊離石灰、橋台にひびわれが確認される為、状況に合わせて補修補強が望ましい。	I	—	II	II	I	III	—	—	漏水・遊離 石灰	ひびわれ・ 漏水	—	—	欠損・路面 の凹凸・う き					
2.526	長瀬川橋	福島・吾妻・裏磐梯線	37.66090, 140.08647	37.66090	140.08647	1972	53	鋼橋	27.0	7.9	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	—	○	H30	II	R5	III	A2橋台に錆汁を伴う遊離石灰の滲出が見られる。詳細調査及び補修が必要である。	I	I	I	III	II	III	—	—	—	—	—	—	路面の凹 凸、ゆる み、脱落、 変形・欠 損、剥離、 鉄筋露出、 うき、ひ びわれ	変形・欠損				
2.527	中津川橋	福島・吾妻・裏磐梯線	37.67237, 140.14749	37.67237	140.14749	1972	53	鋼橋	100.0	7.8	3	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	—	H29	II	R4	III	下部構造に漏水・遊離石灰が見られ一部錆汁が見られるが局部的である為、範囲の拡大する前に補修を行うことが望ましい。	I	I	II	III	II	II	—	—	漏水・遊離 石灰等	漏水・遊離 石灰等	変形・欠損 等	腐食等						
2.528	高森ボックスカルバート	福島・吾妻・裏磐梯線	37.64294, 140.22101	37.64294	140.22101	1970	55	その他	2.4	13.4	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	—	H29	II	R4	III	頂版は早急に措置を講ずることが必要である。側壁・地盤は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—				
2.529	松枝橋	福島・吾妻・裏磐梯線	37.66291, 140.25669	37.66291	140.25669	1970	55	RC橋	2.5	9.0	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	主桁・下部構造・舗装・伸縮装置・縦目地部・添架物は予防保全の観点から補修が必要である。	II	—	—	II	I	II	剥離・鉄筋 露出、漏 水・遊離石 灰	—	—	ひびわれ・ 欠損、剥 離、遊離石 灰	—	—	舗装・伸縮 装置・添架 物					
2.530	ぐみ沢橋	米沢・猪苗代線	37.60306, 140.12528	37.60306	140.12528	1926	99	RC橋	2.8	10.8	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	主部材としては、軽微な損傷のみで機能に支障を生じていないが、予防保全の観点から、床版、橋台の剥離の断面修復工等の補修を検討することが望ましい。	—	—	II	II	I	II	—	—	剥離・鉄筋 露出	漏水・遊離 石灰	該当なし	変形・欠損						






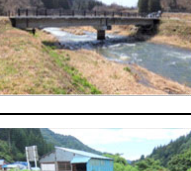




通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果											全景写真						
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																									
				主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																								
2.531	大谷地橋	米沢・猪苗代線	37.58222.140.12306	37.58222	140.12306	1964	61	RC橋	5.7	7.9	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	III	床版の鉄筋の腐食の進行が確認できたため断面修復工及び橋面からの漏水対策を実施するのが望ましい。また、利用者被害の観点から上流側地覆・防護柵の補修が必要である。	—	—	III	II	I	III	—	—	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	該当なし	変形・欠損	
2.532	田沢橋	米沢・猪苗代線	37.59361.140.12472	37.59361	140.12472	1932	93	RC橋	3.0	6.0	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	橋梁全体としては、軽微な損傷のみで機能に支障を生じていない。	—	—	I	II	I	II	—	—	該当なし	漏水・遊離石灰	該当なし	舗装の異常	
2.533	見晴棧橋	米沢・猪苗代線	37.68917.140.06167	37.68917	140.06167	1972	53	鋼橋	20.5	3.6	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	上部構造は概ね健全である。舗装に土砂堆積、スラブレーンにパイプの脱落、取付金具の外れが見られる。維持工事で対応する必要がある。	I	I	I	II	I	II	—	—	—	ひびわれ、漏水・遊離石灰	—	土砂堆積、その他	
2.534	小野川橋	米沢・猪苗代線	37.66778.140.07722	37.66778	140.07722	1992	33	PC橋	22.7	12.5	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	I	軽微な損傷が見られるが、橋梁としての機能は概ね健全である。	I	I	I	I	I	II	—	漏水・遊離石灰	—	ひびわれ	—	変形・欠損、ひびわれ、剥離・鉄筋露出、路面の凹凸	
2.535	琵琶沢橋	米沢・猪苗代線	37.59278.140.12500	37.59278	140.12500	1967	58	PC橋	14.8	8.0	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	主部材としては、主桁に剥離・鉄筋露出が見られるので断面修復工等の補修を検討することが望ましい。また、地覆部に大きな欠損が見られるので利用者被害の観点から補修が必要である。	II	II	I	II	II	III	ひびわれ	ひびわれ	該当なし	ひびわれ	腐食	剥離・鉄筋露出	
2.536	上山下堰橋	米沢・猪苗代線	37.60056.140.12472	37.60056	140.12472	1932	93	RC橋	4.6	6.7	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	III	R3	III	床版には鉄筋破断を伴う剥離・鉄筋露出が確認された。緊急対応による措置を講じたが、断面修復工・橋面防水工等の補修が望まれる。	—	—	IV	II	I	II	—	—	剥離・鉄筋露出	ひびわれ、漏水・遊離石灰	該当なし	舗装の異常	
2.537	回廊橋	米沢・猪苗代線	37.66306.140.08111	37.66306	140.08111	1996	29	PC橋	17.1	12.8	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	床版に遊離石灰、壁面にひびわれ、地覆、縁石に欠損等が見られる。予防保全の観点から、措置を講ずることが望ましい。	I	I	II	II	I	II	—	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・遊離石灰	—	剥離・鉄筋露出、欠損、路面の凹凸、舗装の異常	
2.538	早稲沢3号橋	米沢・猪苗代線	37.72250.140.06139	37.72250	140.06139	1968	57	RC橋	6.2	6.5	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	橋梁全体としては、軽微な損傷のみで機能に支障を生じていないので経過観察が望まれる。	—	—	II	II	I	II	—	—	床版ひびわれ	漏水・遊離石灰	変形・欠損	—	
2.539	大谷地側道橋	米沢・猪苗代線	37.58241.140.12337	37.58241	140.12337	1996	29	PC橋	13.4	3.8	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H29	II	R4	II	床版・下部構造・高欄・伸縮装置・舗装は予防保全の観点から補修が必要である。	I	—	II	II	I	II	—	—	遊離石灰	遊離石灰	—	高欄・伸縮装置・舗装	
2.540	裏磐梯橋	米沢・猪苗代線	37.68703.140.06235	37.68703	140.06235	1972	53	鋼橋	62.7	9.0	2	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H29	II	R4	II	床版の遊離石灰を伴うひびわれは端部からの漏水によるものと推定される。部分的な舗装の打替え、橋面防水工の実施が望ましい。	I	I	II	II	I	III	—	—	漏水・遊離石灰等	ひびわれ、うき等	—	ひびわれ等	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果													全景写真									
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																				
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類												
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁		床版	下部 構造	支承部	その他					
2.541	見晴橋	米沢・猪苗代線	37.69372,140.05968	37.69372	140.05968	1972	53	鋼橋	58.3	9.0	2	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	床版に主として幅0.2mm、最大幅0.4mmのひびわれが局所的であるが集中し発生している。過年度より見られ幅0.1mmから0.2mmと増幅は進行している。ひびわれ注入工もしくはひびわれ充填工により補修を行うことが望ましい。	I	I	II	II	II	III	-	-	床版ひびわれ等	ひびわれ等	変形・欠損等	路面の凹凸等						
2.542	早稲沢ボックスカルバート	米沢・猪苗代線	37.72385,140.06213	37.72385	140.06213	1971	54	その他	4.2	10.0	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	舗装は早急に措置を講ずる必要がある。頂版・側壁・継手・高欄・地覆・舗装は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
2.543	早稲沢2号橋	米沢・猪苗代線	37.72819,140.06944	37.72819	140.06944	1972	53	鋼橋	15.4	7.8	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	主部材については損傷の進行が見られないが、状況に応じて補修を行うことが望ましい。舗装の路面の凹凸は早期に段差の解消が必要である。	I	I	II	II	I	III	-	-	床版ひびわれ等	ひびわれ等	-	変形・欠損等						
2.544	早稲沢1号橋	米沢・猪苗代線	37.73623,140.07244	37.73623	140.07244	1969	56	鋼橋	15.5	7.8	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	II	R4	III	支承本体の損傷については、早期に支承取替え工法による支承の取替えを行うことが望ましい。	I	I	II	II	III	II	-	-	剥離・鉄筋露出等	ひびわれ等	破断等	変形・欠損等						
2.545	中崎橋	一ノ木・藤沢線	37.68972,139.78944	37.68972	139.78944	1986	39	PC橋	7.7	9.2	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	主部材としては橋台に錆汁を含む遊離石灰が見られ鉄筋の腐食が疑われるので、詳細調査を実施し鉄筋の腐食状態を確認の上、措置を検討することが望ましい。	I	-	II	II	I	II	該当なし	-	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	該当なし	舗装の異常						
2.546	野辺橋	一ノ木・藤沢線	37.69439,139.79007	37.69439	139.79007	1986	39	RC橋	3.0	9.0	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	頂版・側壁・継手・地覆・舗装は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
2.547	西岐橋	奥川・新郷線	37.66056,139.67028	37.66056	139.67028	1975	50	PC橋	13.7	9.9	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	床版間詰部から遊離石灰が多数見られるので、予防保全の観点からコンクリート舗装の補修と併せ、橋面防水工及び排水施設の補修を検討することが望ましい。	I	-	II	II	I	III	該当なし	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ	該当なし	変形・欠損						
2.548	長橋	奥川・新郷線	37.64306,139.66528	37.64306	139.66528	1976	49	鋼橋	26.2	8.2	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	III	R3	I	上部工鋼部材は概ね健全である。防護柵および排水管に孔食による欠損が見られる。予防保全の観点から状況に応じて交換等対策が望ましい。	I	I	I	I	I	II	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	腐食、変形・欠損	
2.549	山王橋	会津坂下・塩川線	37.58667,139.86972	37.58667	139.86972	1990	35	PC橋	136.5	10.8	4	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	上部工、下部工にひびわれ、横桁に鉄筋露出、伸縮装置、緑石に欠損等が見られる。予防保全の観点から、措置を講ずることが望ましい。	II	II	I	II	II	II	ひびわれ、剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出、ひびわれ、漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出、ひびわれ、漏水・遊離石灰	欠損	剥離・鉄筋露出、欠損、漏水、路面の凹凸							
2.550	五軒丁橋	喜多方・河東線	37.63547,139.93419	37.63547	139.93419	1974	51	PC橋	10.5	7.3	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H30	II	R5	II	主桁にひびわれ、床版にうき、遊離石灰、胸壁に鉄筋露出、堅壁にひびわれ、剥離を確認した。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	-	II	II	I	II	剥離、ひびわれ	-	遊離石灰	ひびわれ、鉄筋露出、	-	防護柵、地覆						







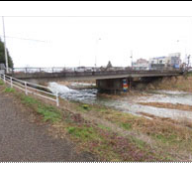



通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果													全景写真				
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目					法定2巡目点検												
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																									
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																							
2.551	熊倉橋	喜多方・河東線	37.64139.139.92639	37.64139	139.92639	1974	51	鋼橋	46.9	7.7	2	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	III	伸縮装置に隙間があることから、直下の上部工・支承に腐食、下部工・支承周りに土砂や漏水が見られる。道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、速やかに補修する必要がある。	III	II	II	III	III	III	腐食	腐食	床版ひびわれ	漏水・滞水、遊離石灰、ひびわれ	腐食、土砂詰まり	ぐらつき、うき、変形・欠損、腐食、遊離石灰、遊離石灰、隙間、舗装の異常	
2.552	橋向橋	喜多方・河東線	37.64517.139.90922	37.64517	139.90922	1967	58	RC橋	4.6	9.0	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	縦壁に漏水・遊離石灰、剥離を確認した。止水対策として予防保全の観点から舗装の打替え、橋面防水工により補修を行うことが望ましい。	—	—	I	II	II	II	—	—	—	遊離石灰、剥離	劣化	緑石、舗装		
2.553	新橋向橋歩道橋	喜多方・河東線	37.64526.139.90804	37.64526	139.90804	1981	44	PC橋	20.0	3.8	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	上部工にひびわれ、定着部の露出、縦壁に剥離等が見られる。予防保全の観点から、措置を講ずることが望ましい。	II	II	II	II	II	II	剥離・鉄筋露出、定着部の露出、ひびわれ	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、うき、定着部の露出	剥離・鉄筋露出	欠損	剥離、うき、漏水、舗装の異常		
2.554	姥堂橋歩道橋	喜多方・河東線	37.64644.139.90211	37.64644	139.90211	1982	43	RC橋	21.5	3.0	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	I	R3	I	主桁に剥離による定着部の露出、PC定着部にうき、伸縮装置に目地材の欠損による漏水等が見られるが、橋梁としての機能は概ね健全である。	I	I	I	I	I	II	剥離、定着部の露出	うき	—	土砂堆積	—	欠損、漏水、舗装の異常	
2.555	館野橋歩道橋	喜多方・河東線	37.64866.139.89332	37.64866	139.89332	1983	42	RC橋	5.0	3.3	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	I	主部材としては、軽微な損傷のみで概ね健全である。	—	—	I	I	I	II	—	—	該当なし	該当なし	該当なし	舗装の異常	
2.556	館野橋	喜多方・河東線	37.64861.139.89331	37.64861	139.89331	1967	58	RC橋	4.6	6.5	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	主部材としては、床版に剥離・鉄筋露出が見られるので、予防保全の観点から断面修復等の補修を検討することが望ましい。	—	—	II	II	I	II	—	—	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	該当なし	変形・欠損	
2.557	一の沢ボックスカルバート	喜多方・河東線	37.60736.139.94112	37.60736	139.94112	1988	37	その他	5.4	7.0	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	H30	I	R5	II	頂面に遊離石灰、頂版と側壁にひびわれを確認した。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	—	—	II	II	—	II	—	—	遊離石灰、ひびわれ	ひびわれ	—	防護柵、地覆、舗装		
2.558	三百刈1号橋	喜多方・河東線	37.63944.139.92861	37.63944	139.92861	1974	51	その他	4.2	12.4	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	主部材としては、軽微な損傷のみで機能に支障を生じていないが、上流側地覆に著しい変形・欠損が見られるので利用者被害の観点から補修することが望ましい。	—	—	II	II	—	III	—	—	床版ひびわれ	漏水・遊離石灰	—	変形・欠損	
2.559	小塩川橋	喜多方・河東線	37.64364.139.91660	37.64364	139.91660	1967	58	RC橋	2.7	9.7	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	縦壁に遊離石灰、ひびわれを確認した。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	—	—	I	II	—	II	—	—	—	ひびわれ、遊離石灰	—	緑石、地覆、舗装		
2.560	石橋	喜多方・河東線	37.64516.139.90905	37.64516	139.90905	1967	58	RC橋	4.7	9.2	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	縦壁と地覆から遊離石灰を確認した。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	—	—	I	II	II	II	—	—	—	遊離石灰	劣化	地覆、緑石、舗装		






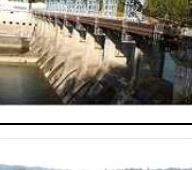



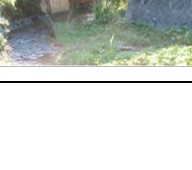
通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画										点検結果										全景写真		
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目					法定2巡目点検											
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類						
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他
2.561	姥堂橋	喜多方・河東線	37.64636.139.90214	37.64636	139.90214	1999	26	PC橋	21.5	8.0	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	現状として橋梁の機能に影響を及ぼす損傷はないが、舗装に路面の凹凸(20mm)が確認できた。状況に応じて補修が望まれる。	I	—	II	II	I	II	変形・欠損	—	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰	該当なし	路面の凹凸	
2.562	新橋向橋	喜多方・河東線	37.64519.139.90758	37.64519	139.90758	1975	50	鋼橋	29.7	7.5	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	床版に床版ひびわれ、沓座モルタルに欠損が見られる。乾燥収縮、施工不良が原因と推定される。予防保全の観点から、早期に措置を講ずることが望ましい状態である。	I	I	II	I	II	II	—	—	床版ひびわれ	—	変形・欠損	腐食、防食 機能の劣化、剥離、 鉄筋露出、 変形・欠損	
2.563	松島橋	喜多方・河東線	37.64850.139.89416	37.64850	139.89416	1973	52	RC橋	2.2	14.6	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	床版に剥離、縦壁にひびわれ、剥離、防護柵に変形を確認した。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	—	—	II	II	—	II	—	—	鉄筋露出	剥離、ひび われ	—	防護柵、地 覆、舗装	
2.564	新橋	喜多方・河東線	37.56972.139.94917	37.56972	139.94917	1970	55	鋼橋	85.6	7.5	3	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	III	R4	III	床版に蜘蛛の巣状のひびわれが確認された。ひびわれは乾燥収縮または温度応力が原因と推定される。縦壁に伸縮装置からの漏水が見られる。他の損傷の進行、又は誘発させる可能性があるため、橋梁構造の安全性の観点から速やかに補修を行う必要がある。	III	II	III	II	II	III	腐食、ゆる み、剥離、 防食機能の 劣化	防食機能の 劣化	漏水・遊離 石灰、床版 ひびわれ	漏水・滞水	腐食、防食 機能の劣化	腐食、防食 機能の劣化、ひび われ、剥離、 鉄筋露出、 漏水・遊離 石灰、舗装 の異常、そ の他、漏水 ・滞水、 変形・欠 損、土砂 崩壊	
2.565	落合橋	喜多方・河東線	37.57444.139.94778	37.57444	139.94778	1971	54	PC橋	14.6	6.5	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	橋梁全体としては軽微な損傷のみで機能に支障を生じていないが、予防保全の観点から主桁、地覆、舗装等の補修を検討することが望ましい。	II	II	I	II	I	III	変形・欠損	漏水・遊離 石灰	該当なし	ひびわれ	該当なし	路面の凹凸	
2.566	落合橋側道橋	喜多方・河東線	37.57442.139.94791	37.57442	139.94791	2004	21	PC橋	19.2	3.3	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	排水ますに土砂詰まりが見られる。予防保全の観点から、維持工事による措置を講ずることが望ましい。	I	—	I	II	I	II	—	—	—	ひびわれ	—	土砂詰まり	
2.567	滝沢橋	熱塩・山都・西会津線	37.70454.139.68836	37.70454	139.68836	1979	46	PC橋	5.5	8.7	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	床版・下部構造・高欄・地覆・伸縮装置は予防保全の観点から補修が必要である。	I	—	II	II	I	II	—	—	遊離石灰	遊離石灰・ 補強材のう き・欠損	—	高欄・地 覆・伸縮装 置	
2.568	上極入橋	熱塩・山都・西会津線	37.71306.139.69472	37.71306	139.69472	1966	59	RC橋	30.8	4.5	2	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	○	—	H28	I	R3	II	主桁にひびわれ、床版、下部工に遊離石灰、伸縮装置、舗装に段差等が見られる。予防保全の観点から、措置を講ずることが望ましい。	II	I	II	II	I	II	ひびわれ	—	漏水・遊離 石灰、床版 のひびわ れ、漏水、 剥離、鉄筋 露出	漏水・遊離 石灰	—	路面の凹 凸、舗装の 異常、腐食、 欠損	
2.569	山本橋	熱塩・山都・西会津線	37.71079.139.69643	37.71079	139.69643	2000	25	RC橋	8.5	8.2	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	下部構造・高欄・地覆・添架物は予防保全の観点から補修が必要である。	I	—	I	II	I	II	—	—	—	ひびわれ	—	高欄・地 覆・添架物	
2.570	堰根橋	熱塩・山都・西会津線	37.68754.139.66999	37.68754	139.66999	1954	71	RC橋	2.6	5.8	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	III	主桁、下部構造は早急に措置を講ずることが必要である。舗装は予防保全の観点から補修が必要である。	III	—	—	III	I	II	鉄筋露出・ 剥離	—	—	遊離石灰・ 剥離、ひび われ	—	舗装	










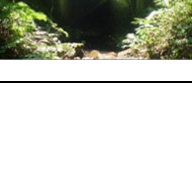
通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	点検計画					点検結果										全景写真							
																	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目					法定2巡目点検												
																	点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類												
																						主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他					
2.571	百目貫橋	熱塩・山都・西会津線	37.69140.139.67227	37.69140	139.67227	1954	71	RC橋	2.3	8.2	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	III	主桁は早期に措置を講ずることが必要である。下部構造・地覆は予防保全の観点から補修が必要である。	III	-	-	II	-	II	鉄筋露出・ 漏水・遊離 石灰	-	-	剥離・欠 損・遊離石 灰	-	地覆		
2.572	第六号橋	熱塩・山都・西会津線	37.74889.139.76944	37.74889	139.76944	1956	69	RC橋	12.5	4.0	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	主部材としては軽微な損傷のみで機能に支障を生じていない。しかし、舗装のひびわれから床版、主桁へ水が浸透していると考えられるため、予防保全の観点から橋面防水工等の補修を検討することが望ましい。	II	II	II	II	II	III	剥離・鉄筋 露出	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰	腐食	舗装の異常		
2.573	水無橋	熱塩・山都・西会津線	37.74722.139.77278	37.74722	139.77278	1958	67	PC橋	12.1	4.2	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	主部材としては、床版間詰部や橋上に遊離石灰が見られるので、予防保全の観点から橋面防水工等の補修を検討することが望ましい。	I	-	II	II	I	II	該当なし	-	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰	該当なし	変形・欠損		
2.574	第八号橋	熱塩・山都・西会津線	37.75528.139.76556	37.75528	139.76556	1960	65	RC橋	9.4	4.0	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	III	R3	II	A1橋台に著しい洗堀が確認されたが、緊急対応により補修を行った。そのほか、ひびわれや漏水・遊離石灰が確認されたが、橋梁の機能に影響を及ぼすものではない。	II	I	II	IV	I	II	漏水・遊離 石灰	該当なし	漏水・遊離 石灰	洗堀	該当なし	変形・欠損		
2.575	九郎三郎橋	熱塩・山都・西会津線	37.76152.139.76557	37.76152	139.76557	1985	40	PC橋	10.7	7.0	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	-	H29	II	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
2.576	焼野橋	熱塩・山都・西会津線	37.76523.139.75062	37.76523	139.75062	1971	54	RC橋	4.3	4.0	1	喜多方建設事務所	不明	有	一般道	その他	-	-	-	-	-	H29	II	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
2.577	大賀所橋	熱塩・山都・西会津線	37.75361.139.71528	37.75361	139.71528	1972	53	RC橋	11.6	3.6	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	III	R3	III	主桁、横桁に広範囲の剥離・鉄筋露出が確認された。予防保全の観点から補修を行うことが望ましい。	III	II	I	II	I	II	剥離・鉄筋 露出	剥離・鉄筋 露出	該当なし	漏水・遊離 石灰	該当なし	舗装の異常		
2.578	藤巻橋	熱塩・山都・西会津線	37.76444.139.75639	37.76444	139.75639	1972	53	PC橋	13.5	3.0	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	橋梁全体としては、床版間詰部から遊離石灰が見られるので、橋面防水工等の補修を検討することが望ましい。	II	-	II	II	I	II	ひびわれ	-	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰	該当なし	変形・欠損		
2.579	桂橋	熱塩・山都・西会津線	37.73333.139.69694	37.73333	139.69694	1966	59	RC橋	23.0	6.3	2	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	III	R3	II	主桁にひびわれ、横桁に鉄筋露出、床版、梁部に遊離石灰等が見られる。予防保全の観点から、措置を講ずることが望ましい。	II	II	II	II	I	II	ひびわれ	剥離・鉄筋 露出	漏水・遊離 石灰	剥離、漏 水・遊離石 灰	-	変形・欠 損、剥離・ 鉄筋露出、 漏水、路面 の凹凸		
2.580	一ノ俣橋	熱塩・山都・西会津線	37.73892.139.78303	37.73892	139.78303	1956	69	RC橋	14.4	4.0	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	主桁・床版・下部構造・支保部は早急に措置を講ずる必要がある。横桁・高欄・地覆・伸縮装置は予防保全の観点から補修が必要である。	III	II	III	III	III	II	鉄筋露出・ ひびわれ・ うき	ひびわれ	鉄筋露出	ひびわれ、 遊離石灰、 剥離・欠損	腐食・支 承のずれ	高欄・地 覆・伸縮装 置		




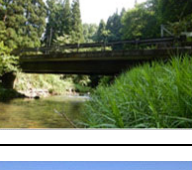





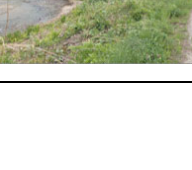
通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元										点検計画					点検結果												全景写真																			
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡回		法定2巡回点検																										
				判定区分	変状の種類					所見	主桁		横桁		床版		下部 構造		支保部		その他		主桁		横桁		床版		下部 構造			支保部		その他																
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	主桁	横桁		床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																								
2.581	二ノ沢橋	熱塩・山都・西会津線	37.71704,139.79374	37.71704	139.79374	1974	51	鋼橋	14.4	4.3	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	—	H29	II	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—													
2.582	背戸尻橋	熱塩・山都・西会津線	37.71722,139.81750	37.71722	139.81750	1965	60	鋼橋	15.5	4.3	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	—	H28	II	R4	II	主桁、横桁、支保本体に減肉を伴う腐食、壁面に漏水・滞水が見られる。腐食は経年劣化が原因と見られる。漏水・滞水は伸縮装置の止水機能の低下が原因と見られる。予防保全の観点から補修を行うことが望ましい。	II	II	II	II	II	II	III	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、床版ひびわれ、うき	漏水・滞水、その他	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化					
2.583	第二号橋	熱塩・山都・西会津線	37.74756,139.77873	37.74756	139.77873	1956	69	RC橋	9.4	4.0	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	—	H29	II	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—														
2.584	真ヶ沢橋	熱塩・山都・西会津線	37.68875,139.67067	37.68875	139.67067	1985	40	RC橋	5.6	5.8	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	舗装は早急に措置を講ずる必要がある。床版・下部構造・高欄・地覆・伸縮装置・舗装・添架物は予防保全の観点から補修が必要である。	I	—	II	II	I	III	—	—	遊離石灰	ひびわれ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	高欄・地覆・伸縮装置・舗装・添架物			
2.585	古屋所橋	熱塩・山都・西会津線	37.69500,139.67944	37.69500	139.67944	1970	55	鋼橋	35.0	6.0	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	地覆に変形・欠損、舗装に路面の凹凸、伸縮装置に遊間の異常が見られる。路面および排水型伸縮装置からの漏水が原因と推定される。道路橋の機能に支障が生じている可能性があり、早期に措置を講ずることが望ましい状態である。	II	I	II	II	II	III	腐食、防食機能の劣化	—	剥離・鉄筋露出、床版ひびわれ	漏水・滞水	腐食、防食機能の劣化	ひびわれ、遊離石灰、欠損、遊間の異常、路面の凹凸、舗装の異常、土砂詰まり	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
2.586	下樋入橋	熱塩・山都・西会津線	37.70806,139.69444	37.70806	139.69444	1969	56	RC橋	29.3	4.0	2	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	—	—	○	—	H28	III	R3	II	上部構造にひびわれ、遊離石灰、アカーボルトにゆるみ、排水装置に欠損が見られる。予防保全の観点から、措置を講ずることが望ましい。	II	II	II	II	II	II	II	ひびわれ	ひびわれ	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	ゆるみ	欠損、路面の凹凸	—	—	—	—	—	—	—	—		
2.587	飯根橋	熱塩・山都・西会津線	37.71149,139.69628	37.71149	139.69628	1966	59	RC橋	4.3	7.7	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	地覆・舗装は早急に措置を講ずる必要がある。主桁・下部構造・支保部・舗装・伸縮装置は予防保全の観点から補修が必要である。	II	—	—	II	II	III	遊離石灰・漏水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
2.588	牧本橋	熱塩・山都・西会津線	37.71528,139.69389	37.71528	139.69389	1969	56	鋼橋	31.6	3.0	2	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	床版に鉄筋露出、遊離石灰、舗装に路面の凹凸、排水ますに欠損が見られる。かぶり不足、雨水の侵入等が原因と推定される。道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態である。	I	I	II	II	I	III	—	—	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	ひびわれ、鉄筋露出、漏水・遊離石灰	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	変形・欠損、異常、土砂詰まり	
2.589	敦良谷橋	熱塩・山都・西会津線	37.74028,139.69778	37.74028	139.69778	1963	62	RC橋	5.5	7.0	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	—	H28	I	R3	I	主部材としては、軽微な損傷のみで概ね健全である。高欄に著しい変形・欠損が見られるので、補修の検討を行うことが望ましい。	—	—	I	I	I	II	—	—	該当なし	該当なし	該当なし	—	—	—	—	—	—	—	—	—	変形・欠損			
2.590	稲荷橋	熱塩・山都・西会津線	37.76655,139.74353	37.76655	139.74353	1971	54	RC橋	4.3	4.0	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	—	—	H29	II	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—										









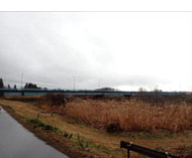

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	点検計画					点検結果										全景写真								
																	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目					法定2巡目点検													
																	点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類													
																						主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他						
2.591	藤巻上橋	熱塩・山都・西会津線	37.76472, 139.75306	37.76472	139.75306	1972	53	鋼橋	11.5	3.0	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	主桁材としては、主桁・横桁に腐食・防食機能の劣化が見られるので、塗装塗替えを検討することが望ましい。	II	I	II	I	II	II	腐食	該当なし	漏水・遊離石灰	該当なし	腐食	変形・欠損		
2.592	東下平片棧橋	熱塩・山都・西会津線	37.76278, 139.76389	37.76278	139.76389	1985	40	RC橋	24.1	3.0	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	I	R3	I	軽微な損傷が見られるが、橋梁としての機能は概ね健全である。	I	I	I	I	I	II	—	—	—	—	—	—	変形・欠損、剥離・鉄筋露出、漏水、目地材未設置、舗装の異常	
2.593	第九号橋	熱塩・山都・西会津線	37.75697, 139.76639	37.75697	139.76639	1959	66	RC橋	11.5	4.0	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	—	—	H29	III	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—				
2.594	第七号橋	熱塩・山都・西会津線	37.75377, 139.76685	37.75377	139.76685	1964	61	鋼橋	11.4	4.5	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	—	—	H29	III	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—				
2.595	第五号橋	熱塩・山都・西会津線	37.74755, 139.77210	37.74755	139.77210	1985	40	RC橋	11.5	4.0	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	—	—	H29	III	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—				
2.596	第三号橋	熱塩・山都・西会津線	37.74694, 139.77694	37.74694	139.77694	1959	66	RC橋	11.5	4.0	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	III	R3	III	床版の剥離・鉄筋露出に著しい腐食が確認され、一部あばら筋の破断も見られたため、鉄筋補強を含めた断面修復工等の補修が必要である。	II	II	III	II	I	II	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出	ひびわれ	該当なし	変形・欠損		
2.597	出合橋	熱塩・山都・西会津線	37.74833, 139.78389	37.74833	139.78389	1956	69	その他	25.0	4.0	2	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	○	—	—	H28	III	R3	III	橋脚に水平方向のひびわれが見られることから、道路橋の機能に支障が生じる可能性がある為、早期に措置を講ずる必要がある。	II	II	II	III	II	II	欠損、剥離、鉄筋露出	剥離	剥離・鉄筋露出、うき	ひびわれ、剥離、漏水、遊離石灰	腐食、欠損、ゆるみ	変形・欠損、脱落、延長不足、剥離・鉄筋露出、漏水、腐食		
2.598	新高野原橋	熱塩・山都・西会津線	37.73029, 139.78094	37.73029	139.78094	1997	28	鋼橋	56.2	11.0	2	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H29	II	R4	II	床版の蜂の巣、横桁の鳥の巣、下部構造の不法占拠及び流木、舗装、伸縮装置、排水ますの土砂詰まりは維持工事にて撤去することが望ましい。	I	II	II	II	I	II	—	その他	漏水・遊離石灰等	ひびわれ等	—	腐食、変形、欠損等		
2.599	沼ノ平一号橋	熱塩・山都・西会津線	37.70812, 139.79972	37.70812	139.79972	1956	69	RC橋	2.7	4.2	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H29	II	R4	III	主桁・高欄は早急に措置を講ずる必要がある。下部構造・伸縮装置は予防保全の観点から補修が必要である。	III	—	—	II	I	III	鉄筋露出	—	—	欠損	—	高欄・伸縮装置		
2.600	谷地田橋	熱塩・山都・西会津線	37.70998, 139.81064	37.70998	139.81064	1968	57	鋼橋	19.4	3.6	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H29	II	R4	II	主桁、支承本体の腐食、下部構造の漏水・滞水は伸縮装置からの漏水が原因と推定される為、非排水化対策を検討することが望ましい。	II	I	II	II	II	III	腐食	—	剥離・鉄筋露出等	漏水・滞水	腐食	変形・欠損等		











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元										点検計画					点検結果												全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																									
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																							
2.601	中川原下橋	熱塩・山都・西会津線	37.72194, 139.85008	37.72194	139.85008	1969	56	鋼橋	33.0	4.4	2	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	III	R5	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	I	II	I	II	II	防食機能の劣化	-	漏水・遊離石灰、漏水・滞水、剥離・鉄筋露出	-	腐食	変形・欠損、ゆるみ・脱落、漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出、うき、舗装の異常、腐食		
2.602	黒沢橋	熱塩・山都・西会津線	37.71928, 139.85936	37.71928	139.85936	1982	43	その他	2.4	11.0	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	頂版と側壁の継目から漏水・遊離石灰・目地の脱落、うき、地覆に欠損を確認した。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	遊離石灰、その他	遊離石灰、うき	-	防護柵、地覆、舗装		
2.603	滝ノ前橋	熱塩・山都・西会津線	37.69884, 139.80556	37.69884	139.80556	2005	20	鋼橋	20.6	8.2	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	鋼部材の腐食、漏水・滞水は水抜きパイプの脱落による排水が原因と推定される為、水抜きパイプを取り付けることが望ましい。	II	I	II	II	II	II	腐食等	-	漏水・遊離石灰等	漏水・滞水	ゆるみ・脱落	ひびわれ等	
2.604	岩尾橋	熱塩加納・会津坂下線	37.70878, 139.85155	37.70878	139.85155	1985	40	PC橋	44.0	9.3	2	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	主桁、横桁に0.3~0.4mmのひびわれが確認できた。過年度からの進展は見られないが、原因が特定できないため経過観察が必要である。	II	II	II	II	I	II	ひびわれ	ひびわれ	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	剥離・鉄筋露出	該当なし	路面の凹凸		
2.605	鎌屋東1号橋	熱塩加納・会津坂下線	37.69027, 139.84419	37.69027	139.84419	1974	51	RC橋	4.4	6.5	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	床版にうき、鉄筋露出、堅壁にひびわれ、遊離石灰、地覆に鉄筋露出を確認した。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	鉄筋露出、うき	剥離、ひびわれ、遊離石灰	-	地覆、舗装		
2.606	軽沢橋	別・舟渡線	37.57705, 139.71419	37.57705	139.71419	1954	71	RC橋	2.6	7.1	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	III	側壁は早急に措置を講ずる必要がある。頂版・継手・高欄は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
2.607	稲荷橋	喜多方停車場線	37.64710, 139.87661	37.64710	139.87661	1972	53	PC橋	47.5	15.5	2	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	上・下部構造、支承部、防護柵、縁石、舗装は予防保全の観点から補修を行うことが望ましい。	II	II	II	II	II	II	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	ひびわれ、剥離	剥離	腐食、ひびわれ	腐食、防食機能の劣化、うき、変形、欠損		
2.608	半の沢橋	山都・柳津線	37.60926, 139.75915	37.60926	139.75915	1974	51	その他	24.1	10.6	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	III	伸縮装置からの漏水による鋼部材(主桁・支承)の腐食が見られるため、速やかに支承の補修及び再塗装、伸縮装置からの漏水対策を行うことが望ましい。	II	II	II	II	III	III	ひびわれ、腐食	ひびわれ	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	腐食	変形・欠損		
2.609	川井橋	山都・柳津線	37.62652, 139.75715	37.62652	139.75715	1973	52	鋼橋	141.6	8.0	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R4	III	横桁に板厚減少を伴う腐食、欠損が見られる。堅壁に錆を伴う遊離石灰の析出が見られる。雨水の影響を受けやすい箇所である為、今後も損傷の進行は早いと見られる。橋梁構造の安全性の観点から速やかに補修を行う必要がある。	-	III	I	III	I	III	-	腐食、防食機能の劣化、変形、欠損	-	漏水・遊離石灰、その他、漏水、滞水	-	-	腐食、ゆるみ・脱落、防食機能の劣化、路面の凹凸、舗装の異常、その他、漏水、滞水、変形、欠損、土砂詰まり	
2.610	新滑沢橋	上郷・下野尻線	37.63556, 139.64917	37.63556	139.64917	1987	38	鋼橋	28.1	8.0	2	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	床版に遊離石灰を伴うひびわれ、桁端部に腐食が見られる。路面および排水型伸縮装置からの漏水が原因と推定される。予防保全の観点から漏水に対応した補修が望ましい状態である。	II	II	II	II	II	III	腐食	腐食	床版ひびわれ、剥離、遊離石灰	漏水・滞水	腐食	遊間の異常、路面の凹凸		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	点検計画					点検結果										全景写真							
																	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目					法定2巡目点検												
																	点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類												
																						主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他					
2.611	夕顔田橋	上郷・下野尻線	37.64500.139.67253	37.64500	139.67253	1977	48	PC橋	9.5	9.2	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	III	主桁・舗装・伸縮装置は早急に措置を講ずる必要がある。床版・下部構造・高欄・舗装は予防保全の観点から補修が必要である。	III	—	II	II	I	III	漏水・ひびわれ	—	遊離石灰	遊離石灰・剥離・うき	—	高欄・伸縮装置・舗装		
2.612	幸橋	上郷・下野尻線	37.64250.139.71833	37.64250	139.71833	1966	59	RC橋	11.5	6.3	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	III	主部材としては、横桁下面の鉄筋に膨張が確認できたため、早期の対応が望まれる。また、補強鋼板に腐食が見られるので漏水対策を検討することが望ましい。	II	III	II	II	I	II	ひびわれ	剥離・鉄筋露出	床版ひびわれ	ひびわれ	該当なし	変形・欠損		
2.613	岩沢川橋	上郷・下野尻線	37.64775.139.67676	37.64775	139.67676	1967	58	RC橋	6.0	4.5	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	主桁・下部構造・地覆・伸縮装置・舗装は予防保全の観点から補修が必要である。	II	—	—	II	I	II	遊離石灰・漏水	—	—	遊離石灰・洗堀	—	地覆・伸縮装置・舗装	
2.614	柴崎橋	上郷・下野尻線	37.63167.139.63139	37.63167	139.63139	1959	66	鋼橋	269.7	4.5	12	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R4	III	上・下弦材に腐食と孔食が見られた経年劣化と推定される。柱部・壁部にうき、剥離・鉄筋露出が見られ、補修後劣化したと見られる。また、錆汁を伴う遊離石灰の析出が見られ、雨水の浸透が原因と推定される。橋梁構造の安全性の観点から速やかに補修を行う必要がある。	III	—	II	III	II	III	ゆるみ・脱落、腐食、防食機能の劣化、変形・欠損	—	剥離・鉄筋露出、その他(漏水・遊離石灰、うき)	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、うき	腐食、防食機能の劣化	腐食、ゆるみ・脱落、破断、防食機能の劣化、舗装の異常、その他、変形、土砂詰まり		
2.615	笹川橋	上郷・下野尻線	37.63670.139.65858	37.63670	139.65858	1970	55	鋼橋	25.0	7.5	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	伸縮継手が非排水型でないため、主桁、支承の腐食が発生していると考えられる。支承本体の腐食は支承取替え工法による支承の取替えを行うことが望ましい。	II	II	II	II	III	III	腐食	腐食	剥離・鉄筋露出等	ひびわれ等	腐食等	変形・欠損、腐食等		
2.616	柴崎橋側道橋	上郷・下野尻線	37.63222.139.63194	37.63222	139.63194	1974	51	鋼橋	157.6	2.3	10	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R4	II	床版に遊離石灰が見られる。橋面からの雨水の浸透が原因と見られる。橋脚その他のセトポルトにゆるみが見られる。振動が原因と見られる。橋梁構造の安全性の観点から速やかに補修を行う必要がある。	II	II	II	II	II	II	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化、その他	その他(遊離石灰)	腐食、防食機能の劣化、ゆるみ・脱落、ひびわれ、漏水・遊離石灰、変形・欠損	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化、変形、欠損		
2.617	塩坪歩道橋	上郷・舟渡線	37.60727.139.73488	37.60727	139.73488	1985	40	鋼橋	115.3	3.3	3	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	III	P2橋脚の支承本体に遊離石灰の異常が見られる。支承は移動拘束されており軸方向の遊離は0mmであるため、補修対策を検討する必要がある。	II	I	II	II	III	II	腐食	—	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ等	剥離・鉄筋露出等	支承部の機能障害等	腐食等		
2.618	西羽賀橋	上郷・舟渡線	37.59773.139.75972	37.59773	139.75972	1989	36	鋼橋	194.8	9.8	2	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	III	R4	III	斜材の主塔側定着部の止水カバーに変形・欠損が見られる。雨水浸入による他部材への影響が懸念されることから止水カバーの取替えを行うことが望ましい。	III	II	II	II	II	II	変形・欠損等	腐食、その他	腐食	ひびわれ、剥離・鉄筋露出等	腐食	防食機能の劣化等		
2.619	塩坪橋	上郷・舟渡線	37.60694.139.73528	37.60694	139.73528	2005	20	その他	119.4	8.0	2	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	I	R4	III	主桁にひびわれ、PC定着部にひびわれが見られる。温度応力、乾燥収縮が原因と推定される。伸縮装置からの漏水部が確認された。周辺部材の損傷の進行を早めている可能性があるため、予防保全の観点から措置を講ずるのが望ましい状態である。	II	I	II	III	I	III	ひびわれ、その他	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水、漏水・遊離石灰	写真5 胸壁1、	ひびわれ、漏水・遊離石灰、舗装の異常、土砂詰まり		
2.620	井谷橋	新郷・荻野停車場線	37.62073.139.66560	37.62073	139.66560	1960	65	PC橋	10.0	4.5	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	III	床版は早急に措置を講ずる必要がある。主桁・下部構造・支承部・高欄・親柱・地覆・伸縮装置・舗装は予防保全の観点から補修が必要である。	II	—	III	II	II	II	欠損・鉄筋露出	—	遊離石灰	遊離石灰・洗堀・剥離	エラストライトの変形	高欄・親柱・地覆・伸縮装置・舗装		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真									
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類								
																											主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	
2.621	利田橋	新郷・荻野停車場線	37.62196.139.71119	37.62196	139.71119	2001	24	RC橋	4.7	7.8	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	舗装は早急に措置を講ずる必要がある。頂版・側壁・継手・高欄・舗装は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
2.622	長吉橋	新郷・荻野停車場線	37.62167.139.70921	37.62167	139.70921	2001	24	RC橋	4.7	6.5	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	地覆は早急に措置を講ずる必要がある。頂版・側壁・翼壁・継手・高欄・舗装は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
2.623	五輪平橋	新郷・荻野停車場線	37.60944.139.68694	37.60944	139.68694	1963	62	RC橋	6.3	4.9	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	III	R3	III	主桁・床版の剥離・鉄筋露出に鉄筋の腐食が見られた。損傷範囲も大きい為、予防保全の観点から状況に応じて補修を検討することが望ましい。	III	II	II	II	I	I	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	該当なし	該当なし			
2.624	小牧橋	新郷・荻野停車場線	37.61981.139.70720	37.61981	139.70720	2001	24	RC橋	4.9	4.0	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	地覆は早急に措置を講ずる必要がある。頂版・側壁・継手・高欄・舗装は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
2.625	中野橋	大久保・野沢停線	37.56656.139.63255	37.56656	139.63255	1983	42	PC橋	99.1	11.0	3	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	上部工及び下部工に幅広なひびわれ、排水管に断面欠損を伴う腐食が見られる。予防保全の観点から、措置を講ずることが望ましい。	II	II	II	II	II	III	ひびわれ	ひびわれ	ひびわれ	ひびわれ	変色・劣化	変形・欠損、剥離・鉄筋露出、目地材の脱落、漏水・滞水、路面の凹凸、舗装の異常、腐食			
2.626	一本杉橋	大久保・野沢停線	37.58111.139.64444	37.58111	139.64444	1999	26	PC橋	12.0	8.0	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	I	R3	II	主部材としては、橋台壁にひびわれが見られたが、施工時のものと思われる進行性も低いと思われる。予防保全の観点からスラドレインの補修が望まれる。	I	-	I	II	I	II	該当なし	-	該当なし	ひびわれ	該当なし	変形・欠損			
2.627	舞台田橋	大平・喜多方線	37.69876.139.85790	37.69876	139.85790	1971	54	RC橋	4.0	10.6	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	床版と壁面にひびわれ、遊離石灰、剥離・地覆に遊離石灰を確認した。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	遊離石灰、ひびわれ、遊離石灰	ひびわれ、遊離石灰	-	地覆、舗装			
2.628	上野橋歩道橋	大平・喜多方線	37.71542.139.85562	37.71542	139.85562	1986	39	PC橋	10.0	2.9	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	舗装は早急に措置を講ずることが必要である。主桁・床版・下部構造・高欄・舗装・伸縮装置・排水装置は予防保全の観点から補修が必要である。	II	-	II	II	I	III	漏水・遊離石灰	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	高欄・舗装・伸縮装置・排水装置			
2.629	宮ノ前ボックスカルバート	大平・喜多方線	37.72635.139.85143	37.72635	139.85143	1981	44	その他	2.7	7.0	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	頂版と側壁の継目から漏水・遊離石灰・目地の脱落、うきを確認した。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	遊離石灰、うき、その他	鉄筋露出、遊離石灰、うき	-	地覆、舗装			
2.630	屋敷沢ボックスカルバート	大平・喜多方線	37.74472.139.84056	37.74472	139.84056	2001	24	その他	2.7	16.0	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	主部材としては、側壁に剥離・鉄筋露出が見られ、漏水による進展が懸念されるので、断面修復工及び漏水対策の検討を行うことが望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	床版ひびわれ	剥離・鉄筋露出	-	変形・欠損			





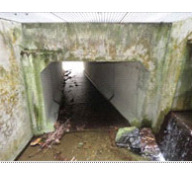




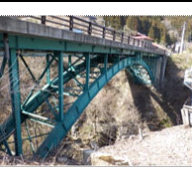
通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	点検計画					点検結果										全景写真							
																	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目					法定2巡目点検												
																	点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類												
																						主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他					
2.631	沼端橋	大平・喜多方線	37.75386, 139.84446	37.75386	139.84446	1969	56	鋼橋	14.8	6.5	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	—	○	H30	II	R5	III	主桁にボルトの脱落、床版に遊離石灰、ひびわれ、支承に腐食、橋台に鉄筋露出、錆汁を確認。損傷が進行しているため早急に措置が必要。	II	I	II	III	II	II	腐食、脱落	—	遊離石灰、鉄筋露出	鉄筋露出、遊離石灰	腐食	防護柵、地覆	
2.632	上野橋	大平・喜多方線	37.71539, 139.85570	37.71539	139.85570	1980	45	PC橋	10.0	8.7	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	—	H29	II	R4	III	主桁・舗装は早急に措置を講ずる必要がある。床版・下部構造・高欄・地覆・舗装・伸縮装置・排水装置・添架物は予防保全の観点から補修が必要である。	III	—	II	II	I	III	PC鋼材の露出・欠損	—	漏水	遊離石灰・ひびわれ・欠損・補強材のうき	—	高欄・地覆・舗装・伸縮装置・排水装置・添架物	
2.633	朴木橋	大平・喜多方線	37.70324, 139.85704	37.70324	139.85704	1963	62	RC橋	2.0	9.8	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	床版に遊離石灰、鉄筋露出。壁面にひびわれを確認した。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	—	—	II	II	—	II	—	—	遊離石灰、鉄筋露出	ひびわれ	—	緑石、地覆、舗装		
2.634	大平橋	大平・喜多方線	37.73676, 139.84098	37.73676	139.84098	1967	58	鋼橋	17.1	4.0	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	I	II	II	II	II	防食機能の劣化	—	漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出、うき、変形・欠損	剥離・鉄筋露出、変形・欠損、漏水・遊離石灰、うき、変形・欠損	腐食	変形・欠損、ゆるみ・脱落、剥離・鉄筋露出、腐食	
2.635	願成寺橋	大平・喜多方線	37.68175, 139.86685	37.68175	139.86685	1993	32	PC橋	107.1	9.7	3	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	○	—	—	H28	II	R3	III	橋脚に水平方向のひびわれが見られることから、道路橋の機能に支障が生じる可能性がある為、早期に措置を講ずる必要がある。	II	II	II	III	II	II	欠損、剥離・鉄筋露出	剥離	剥離・鉄筋露出、うき	ひびわれ、剥離、漏水・遊離石灰	腐食、欠損、ゆるみ	変形・欠損、延長不足、剥離・鉄筋露出、漏水、腐食	
2.636	寺田ボックスカルバート	大平・喜多方線	37.68333, 139.86333	37.68333	139.86333	1991	34	その他	2.4	14.8	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	主部材としては、頂版・側壁に剥離・鉄筋露出が見られ、漏水による進展が懸念されるので、断面修復工及び漏水対策を行うことが望ましい。	—	—	II	I	—	II	—	—	漏水・遊離石灰	該当なし	—	漏水・遊離石灰	
2.637	下宝川橋	徳沢・宝坂線	37.65861, 139.59000	37.65861	139.59000	1972	53	鋼橋	27.0	6.5	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	床版に床版ひびわれ、橋台に遊離石灰、伸縮装置に欠損が見られる。乾燥収縮、雨水の浸入等が原因と推定される。道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずるのが望ましい状態である。	I	I	II	II	I	II	—	—	床版ひびわれ	ひびわれ、遊離石灰	—	腐食、防食機能の劣化、剥離・鉄筋露出、変形・欠損	
2.638	吉志田大橋	日中・喜多方線	37.69374, 139.87421	37.69374	139.87421	1983	42	鋼橋	123.4	10.0	4	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	主桁と支承に腐食、床版に鉄筋露出、遊離石灰、下部工にひびわれ、うき、漏水、防護柵、排水管に腐食による欠損、下部工及び支承に土砂堆積、伸縮装置に遊離石灰の異常が見られる。道路橋の機能に支障が生じている可能性があり、早期に措置を講ずることが望ましい状態である。	II	I	II	II	II	III	腐食	—	剥離・鉄筋露出、遊離石灰	ひびわれ、うき、漏水、土砂堆積、その他(不法占用)	腐食、ひびわれ、土砂詰まり、欠損、鉄筋露出	腐食、欠損、遊離石灰、異常な土砂詰まり、ひびわれ	
2.639	中村橋	日中・喜多方線	37.69065, 139.87419	37.69065	139.87419	1980	45	RC橋	3.2	13.0	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	床版に鉄筋露出、床版と壁面に遊離石灰を確認した。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	—	—	II	II	—	II	—	—	遊離石灰、鉄筋露出	遊離石灰	—	舗装		
2.640	野辺沢橋	日中・喜多方線	37.72667, 139.88083	37.72667	139.88083	1985	40	鋼橋	38.8	12.1	2	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	水道管	—	○	—	—	—	H27	III	R2	II	床版に剥離・鉄筋露出、遊離石灰を伴うひびわれが見られるが局部的で軽微な損傷の為、経過観察を行うことが望ましい。	II	II	II	II	II	II	腐食	腐食	剥離・鉄筋露出	ひびわれ	腐食	土砂詰まり	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果											全景写真								
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部 その他		主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他		
2.641	若林橋	日中・喜多方線	37.69945, 139.87438	37.69945	139.87438	1983	42	RC橋	6.3	14.0	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	床版と壁面に剥離・鉄筋露出を確認した。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	鉄筋露出	剥離	-	地覆、舗装			
2.642	熱塩橋	熱塩温泉・追分線	37.73104, 139.88391	37.73104	139.88391	1991	34	PC橋	39.0	10.0	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	主桁及び床版両端部に遊離石灰を伴うひびわれ、床版ひびわれ(一方)が確認できた。橋面からの浸透水による損傷の進展が危惧されるため、経過観察が必要である。	II	-	II	II	I	II	漏水・遊離石灰、ひびわれ	-	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	漏水・遊離石灰	-	路面の凹凸			
2.643	高橋橋	翁島停車場線	37.55167, 140.05583	37.55167	140.05583	1985	40	PC橋	14.6	12.7	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	主部材としては主桁・床版・橋台にひびわれ、剥離・鉄筋露出が見られた。ひびわれの進展の経過観察が望まれる。	II	-	II	II	I	II	ひびわれ	-	床版ひびわれ	ひびわれ	-	舗装の異常			
2.644	高橋	下館停車場線	37.56639, 140.13139	37.56639	140.13139	1971	54	RC橋	2.4	6.7	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	主部材としては、床版に豆板が見られ、鉄筋が露出している箇所も確認できたので、予防保全の観点から断面修復工等を検討することが望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	-	舗装の異常			
2.645	大橋橋	関都停車場・金田線	37.51417, 140.13861	37.51417	140.13861	1987	38	PC橋	6.0	11.0	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	主部材としては、軽微な損傷のみで機能に支障を生じていないので経過観察とする。	-	-	II	II	I	II	-	-	床版ひびわれ	漏水・遊離石灰	-	舗装の異常			
2.646	道境橋	関都停車場・金田線	37.51417, 140.14167	37.51417	140.14167	1985	40	PC橋	9.2	10.0	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	橋梁全体としては、軽微な損傷のみで機能に支障を生じていないが、排水管の補修を検討することが望ましい。	I	-	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	変形・欠損			
2.647	月輪ボックスカルバート	関都停車場・金田線	37.51415, 140.14045	37.51415	140.14045	1973	52	その他	2.9	12.7	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H29	II	R4	II	舗装は早急に措置を講ずることが必要である。頂版・側壁・継手・舗装は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
2.648	牛沼橋	川桁停車場・堅田線	37.53333, 140.11417	37.53333	140.11417	1992	33	その他	6.2	10.5	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	主部材としては、軽微な損傷のみで機能に支障を生じていない。高欄・地覆について、利用者被害の観点から補修を検討することが望ましい。	I	-	II	I	I	II	-	-	剥離・鉄筋露出	該当なし	-	変形・欠損			
2.649	中の目橋	川桁停車場・堅田線	37.53306, 140.12389	37.53306	140.12389	1973	52	鋼橋	169.9	6.0	6	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	上部工鋼部材に機能に影響のある損傷は確認されない。下部構造のひびわれ、管座モルタルの欠損は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。橋座の土砂堆積は維持工事にて対応する必要がある。	I	I	II	II	II	II	-	-	床版ひびわれ	ひびわれ、その他	変形・欠損	舗装の異常			
2.650	小田川1号橋	川桁停車場・堅田線	37.53500, 140.12889	37.53500	140.12889	1978	47	PC橋	16.0	10.3	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	PC定着部に遊離石灰、床版、壁面に遊離石灰を伴うひびわれ等が見られる。予防保全の観点から、措置を講ずることが望ましい。	I	II	II	II	I	II	-	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰、ひびわれ	ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	腐食、変形・欠損、剥離・鉄筋露出、舗装の異常			

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果										全景写真								
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	
2.651	村中橋	川桁停車場・堅田線	37.53250,140.12167	37.53250	140.12167	1958	67	RC橋	3.0	11.2	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	III	R3	III	A2橋台に沈下が原因と思われる損傷が見られたため、詳細調査を行い対策することが望ましい。床版の剥離・鉄筋露出についても状況に応じて断面修復工等の補修を検討することが望ましい。	-	-	III	III	I	I	-	-	剥離・鉄筋露出	沈下・移動・傾斜	-	該当なし	
2.652	小田川2号橋	川桁停車場・堅田線	37.53417,140.12694	37.53417	140.12694	1936	89	RC橋	4.0	9.8	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	主部材としては、軽微な損傷のみで機能に支障を生じていない。維持工事で路面の段差を解消することが望ましい。	-	-	II	II	I	III	-	-	床版ひびわれ	漏水・遊離石灰	-	路面の凹凸	
2.653	川桁橋	川桁停車場・堅田線	37.53667,140.13667	37.53667	140.13667	1962	63	PC橋	14.3	6.0	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	橋梁全体としては、軽微な損傷のみで機能に支障を生じていない。	I	-	I	II	I	II	-	-	-	ひびわれ	-	剥離・鉄筋露出	
2.654	土津橋	猪苗代スキー場線	37.56944,140.10028	37.56944	140.10028	1965	60	その他	13.7	7.9	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	III	RC床版部に腐食による鉄筋の断面減少が見られた。橋面からの漏水により急速に進展し、破断の恐れもあるため橋梁構造の安全性の観点から速やかな対応が必要である。	II	-	III	II	I	III	ひびわれ	-	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	-	路面の凹凸	
2.655	芦原橋	猪苗代停車場場線	37.55667,140.10806	37.55667	140.10806	1978	47	RC橋	4.0	12.0	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	I	R3	I	主部材としては、軽微な損傷のみで概ね健全である。高欄のボルトの抜け落ちが多数見られたので維持工事での対応が望まれる。	-	-	I	I	I	II	-	-	-	-	-	ゆるみ・脱落	
2.656	壺下橋	壺揚・本町線	37.50500,140.14694	37.50500	140.14694	1963	62	その他	2.0	6.7	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	I	R3	I	橋梁全体としては、軽微な損傷のみで概ね健全である。	-	-	I	I	-	II	-	-	-	-	-	舗装の異常	
2.657	観音寺川橋	壺揚・本町線	37.53897,140.14539	37.53897	140.14539	1997	28	PC橋	21.5	16.8	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H29	II	R4	II	主桁、床版に遊離石灰の析出、堅壁にひびわれ、舗装に段差、スラブドレーンに流木不良が見られる。予防保全の観点から、措置を講ずることが望ましい。	II	-	II	II	I	II	漏水・遊離石灰	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	路面の凹凸、流木不良	
2.658	西館1号橋	壺揚・本町線	37.54306,140.12861	37.54306	140.12861	1967	58	鋼橋	165.0	10.0	5	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・水道管	-	-	-	○	-	H28	III	R4	III	掘出床版に鉄筋露出、G1-G2間床版に亀甲状の遊離石灰を伴うひびわれが見られる。損傷は広範囲に確認されている為、橋梁構造の安全性の観点から、速やかに補修を行う必要がある。	II	II	III	III	III	III	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、うき、床版ひびわれ、その他、漏水滞り、鉄筋露出	漏水・滞水、剥離、鉄筋露出	腐食、ゆるみ、脱落、防食機能の劣化、支承部の機能障害	腐食、防食機能の劣化、路面の凹凸、舗装の異常、その他、漏水・滞水、土砂詰まり、剥離・鉄筋露出	
2.659	西館2号橋	壺揚・本町線	37.54333,140.12778	37.54333	140.12778	1967	58	その他	4.6	11.9	1	猪苗代土木事務所	道路	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	III	R3	III	頂版・側壁に剥離・鉄筋露出、うきが見られ第三者被害の可能性があるため早期の補修が必要である。令和4年3月時点で補修工事発注段階である。	-	-	III	II	-	III	-	-	剥離・鉄筋露出	ひびわれ	-	舗装の異常	
2.660	蘆来橋	壺揚・本町線	37.54139,140.13194	37.54139	140.13194	1991	34	PC橋	10.0	16.1	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	主部材としては、軽微な損傷のみで機能に支障を生じていない。	I	-	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	変形・欠損	








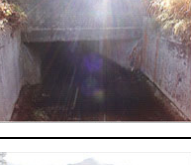


通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真									
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																										
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																								
2.661	長瀬川堰1号ボックスカルバート	壺揚・本町線	37.54056.140.14111	37.54056	140.14111	1997	28	その他	4.3	16.0	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	主部材としては、軽微な損傷のみで機能に支障を生じていない。	-	-	II	II	-	II	-	-	床版ひびわれ	漏水・遊離 石灰	-	-	舗装の異常		
2.662	切立橋	壺揚・本町線	37.52583.140.14444	37.52610	140.14468	1988	37	PC橋	12.1	10.0	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	橋梁全体としては、軽微な損傷のみで機能に支障を生じていない。	I	-	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰	-	-	変形・欠損		
2.663	小沢川橋	壺揚・本町線	37.50222.140.14639	37.50222	140.14639	1969	56	RC橋	5.0	4.5	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	主部材としては、床版に剥離・鉄筋露出が見られたため、予防保全の観点から断面修復工等の補修を検討することが望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	剥離・鉄筋 露出	剥離・鉄筋 露出	-	-	変形・欠損		
2.664	曲淵橋	壺揚・本町線	37.54222.140.12972	37.54222	140.12972	1967	58	RC橋	7.6	10.2	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	施工時の豆板に起因すると思われる剥離・鉄筋露出が複数見られるので、予防保全の観点から断面修復工等の補修を検討することが望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	剥離・鉄筋 露出	剥離・鉄筋 露出	-	-	舗装の異常		
2.665	漆方ボックスカルバート	壺揚町停車場線	37.56083.139.98944	37.56083	139.98944	1970	55	その他	3.4	7.0	1	猪苗代土木事務所	道路	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	活荷重等の影響によるひびわれの進展の可能性があるため、短い間隔での経過観察が望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	床版ひびわれ	ひびわれ	-	-	舗装の異常		
2.666	磐梯橋跨線橋	壺揚町停車場線	37.56092.139.99342	37.56092	139.99342	1970	55	鋼橋	28.8	8.0	1	猪苗代土木事務所	鉄道	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	I	R5	III	床版に床版ひびわれ、支承部に腐食が見られる。構造物の機能に支障が生じる可能性があり早期に措置を講ずべき状態。	II	II	III	III	III	III	腐食、遊間 の異常	防食機能の 劣化	床版ひびわれ、 剥離・鉄筋露出	うき、剥離 鉄筋露出	腐食	-	-	うき	
2.667	千石川橋	野老沢・川桁停車場線	37.56111.140.13417	37.56111	140.13417	1970	55	鋼橋	22.5	6.0	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	III	R4	II	床版に2方向のひびわれが見られる。縦壁にひびわれ、遊離石灰が見られる。乾燥収縮が原因と推定される。橋梁構造の安全性の観点から、速やかに補修を行うことが望ましい。	I	I	II	II	II	II	-	-	床版ひびわれ、 剥離・鉄筋露出	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	-	-	変形・欠損	変形・欠損	
2.668	志津橋	野老沢・川桁停車場線	37.57139.140.13528	37.57139	140.13528	1976	49	RC橋	5.0	7.0	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	橋梁全体としては、軽微な損傷のみで機能に支障を生じていないが、利用者被害の観点から防護柵の補修を検討することが望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	床版ひびわれ	漏水・遊離 石灰	該当なし	-	-	舗装の異常	
2.669	樋ノ口橋	野老沢・川桁停車場線	37.59917.140.13750	37.59917	140.13750	1965	60	RC橋	3.0	13.1	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	主部材としては、床版に遊離石灰を伴う床版ひびわれが見られたため、予防保全の観点からひびわれ補修の検討することが望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離 石灰	ひびわれ	該当なし	-	-	舗装の異常	
2.670	千石川橋側道橋	野老沢・川桁停車場線	37.56083.140.13389	37.56083	140.13389	1992	33	鋼橋	22.7	2.5	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R4	II	主桁、横桁、アンカーボルト、落橋防止システム、排水管に腐食が見られる。経年劣化が原因と推定される。床版に遊離石灰、ひびわれ、縦壁にひびわれが見られる。乾燥収縮が原因と推定される。予防保全の観点から速やかに補修することが望ましい。	II	II	II	II	II	II	腐食、防食 機能の劣化	腐食、防食 機能の劣化	漏水・遊離 石灰、床版 ひびわれ	ひびわれ	腐食、防食 機能の劣化	腐食、防食 機能の劣化	腐食、防食 機能の劣化、 その他、漏水・ 滞水、変形・ 欠損		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元										点検計画					点検結果												全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	
2.671	新町小橋	会津若松・熱塩温泉 自転車道線	37.64962.139.85606	37.64962	139.85606	2001	24	RC橋	3.0	3.0	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	地覆(木材)の欠損、伸縮装置(エラストイ ト)の劣化による変形を確認した。予防保 全の観点から措置を講ずることが望まし い。	-	-	I	I	-	II	-	-	-	-	-	-	地覆、伸縮 装置	
2.672	舞台田小橋	会津若松・熱塩温泉 自転車道線	37.64867.139.85619	37.64867	139.85619	1993	32	RC橋	3.0	3.0	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	伸縮装置(エラストイ ト)の劣化による変形を確認した。予防保 全の観点から措置を講ずることが望まし い。	-	-	I	I	-	II	-	-	-	-	-	-	伸縮装置	
2.673	野辺沢橋	会津若松・熱塩温泉 自転車道線	37.72697.139.88140	37.72697	139.88140	2001	24	PC橋	49.3	3.0	2	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望 ましい状態	II	II	I	II	I	II	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰	-	ひびわれ	-	-	漏水・遊離 石灰、土砂 詰り、変 形、欠損、 漏水・滞水	
2.674	押切南ボックスカル バート	会津若松・熱塩温泉 自転車道線	37.64668.139.85657	37.64668	139.85657	2001	24	その他	5.4	8.6	2	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	頂版、側壁にひびわれ、側壁に遊離石灰を 確認した。予防保全の観点から措置を講ず ることが望ましい。	-	-	II	II	-	I	-	-	ひびわれ	ひびわれ、 遊離石灰	-	-	-	
2.675	中之沢橋	国道118号	37.28495.139.96773	37.28495	139.96773	1983	42	PC橋	6.3	9.6	1	南会津建設事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	H27	II	R2	III	橋台の断面修復の補修が必要	-	-	II	III	I	III	-	-	剥離・鉄筋 露出	漏水・遊離 石灰	-	路面の凹凸		
2.676	枝松橋	国道118号	37.28812.139.96179	37.28812	139.96179	1985	40	PC橋	99.4	9.2	2	南会津建設事務所	その他	無	一般道	水道管	-	-	○	-	H27	III	R3	III	主桁、床版、下部工、地覆の断面修復が必要	III	I	III	II	I	III	剥離・鉄筋 露出	-	うき	漏水・遊離 石灰	-	剥離・鉄筋 露出他		
2.677	小川橋	国道118号	37.29744.139.95398	37.29744	139.95398	1986	39	PC橋	105.0	9.2	3	南会津建設事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望 ましい状態	II	II	I	II	I	II	剥離・鉄筋 露出	ひびわれ	-	ひびわれ	-	舗装の異常		
2.678	倉川橋	国道118号	37.29961.139.94754	37.29961	139.94754	1979	46	鋼橋	33.0	10.6	1	南会津建設事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H27	II	R3	II	主桁の塗装塗替え、下部工のひびわれ補 修、橋面防水工等の桁下への漏水対策が必要	II	I	II	II	I	III	防食機能の 劣化	-	床版ひびわ れ	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	-	変形・欠損、 路面の凹凸 他		
2.679	芦ノ原橋	国道118号	37.30461.139.93895	37.30461	139.93895	1981	44	鋼橋	20.4	9.2	1	南会津建設事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H27	II	R3	II	主桁、横桁、支保の塗装の塗り替え、桁下 への漏水対策、下部工のひびわれ補修が必要	II	II	II	II	II	III	防食機能の 劣化	防食機能の 劣化	漏水・遊離 石灰	ひびわれ	腐食	路面の凹凸 他		
2.680	東上橋	国道118号	37.30393.139.92806	37.30393	139.92806	1968	57	RC橋	4.0	9.9	1	南会津建設事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H27	III	R2	III	床版の断面修復、桁下への漏水対策が必要	-	-	III	III	I	III	-	-	剥離・鉄筋 露出	漏水・遊離 石灰	-	うき、変 形、欠損、 路面の凹凸		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果											全景写真								
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部 その他		主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他		
2.681	清水橋	国道118号	37.30618, 139.92720	37.30618	139.92720	1968	57	RC橋	6.4	9.2	1	南会津建設事務所	鉄道	無	一般道	—	○	—	—	—	H27	II	R2	III	床版、橋台の部分的な断面修復、桁下への漏水対策が必要	—	—	III	II	II	II	—	—	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	変色・劣化	防食機能の劣化、変形・欠損、舗装の異常			
2.682	平鏡沢ボックスカルバート	国道118号	37.30746, 139.92661	37.30746	139.92661	1978	47	その他	2.3	10.1	1	南会津建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	漏水対策として、ボックスカルバート内部の目地部の補修が必要	—	—	II	II	—	II	—	—	床版ひびわれ	漏水・遊離石灰	—	—	剥離・鉄筋露出	舗装の異常	
2.683	田代橋	国道118号	37.30744, 139.92183	37.30744	139.92183	1989	36	PC橋	4.4	9.2	1	南会津建設事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H27	II	R2	III	胸壁天端の断面修復が必要	—	—	I	III	I	III	—	—	—	剥離・鉄筋露出、うき	—	—	剥離・鉄筋露出	路面の凹凸、変形・欠損	
2.684	石切橋	国道118号	37.30710, 139.91853	37.30710	139.91853	1978	47	PC橋	8.5	9.2	1	南会津建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	橋面防水等の桁下への漏水対策及び橋台の断面修復が必要	II	—	—	II	—	III	漏水・遊離石灰	—	—	剥離・鉄筋露出	—	—	遊間の異常、剥離・鉄筋露出、路面の凹凸、変形・欠損		
2.685	山桑沢山ボックスカルバート	国道118号	37.30789, 139.91501	37.30789	139.91501	1986	39	その他	2.4	10.2	1	南会津建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	主構造には大きな損傷は見られない。舗装にひび割れ、ポットホールが見られるため予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	—	—	II	—	III	漏水・滞水	—	—	剥離・鉄筋露出、漏水・滞水	—	—	路面の凹凸、舗装の異常、変形・欠損		
2.686	二川橋	国道118号	37.30946, 139.89775	37.30946	139.89775	1960	65	鋼橋	114.8	6.7	4	南会津建設事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H27	II	R2	III	床版及び橋台に錆汁の滲出、支保アンカーボルトにゆるみを確認された。早急に詳細調査及び補修対策を行うことが望ましい。	II	II	III	III	III	II	腐食	腐食	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	ゆるみ・脱落	舗装の異常			
2.687	三沢橋	国道118号	37.33870, 139.90787	37.33870	139.90787	1981	44	その他	106.0	8.7	3	南会津建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H26	II	R2	III	床版に錆汁の滲出、その直上の舗装に異常が見られる。P2橋脚上主桁端部の下フランジに鋼材の層状剥離が見られる。詳細調査及び早急な対策が必要である。	III	I	III	II	II	III	腐食	—	—	床版ひびわれ、漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出、うき	ひびわれ	腐食、うき、変形・欠損	ひびわれ、漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出、うき、漏水・滞水、腐食、路面の凹凸、舗装の異常、変形・欠損		
2.688	新水沢橋	国道118号	37.35232, 139.90876	37.35232	139.90876	1975	50	鋼橋	77.0	8.7	2	南会津建設事務所	その他	無	一般道	不明管	○	—	—	—	H26	III	R1	III	主桁に亀裂、支保部に浮き、下部工にふとん電着面の吸出し、舗装に段差が見られる。早急に補修・補強を行うべきである。	III	—	—	II	III	III	亀裂	—	—	ふとん電着面吸出し	浮き	—	—	舗装の段差	
2.689	湯ノ上歩道橋	国道121号	37.30723, 139.89434	37.30723	139.89434	1982	43	鋼橋	52.0	3.8	1	南会津建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H27	II	R3	II	主桁の塗装の塗替えが必要	II	I	I	I	I	III	防食機能の劣化	—	—	—	—	—	変形・欠損、剥離・鉄筋露出、路面の凹凸		
2.690	湯野上橋	国道121号	37.30724, 139.89446	37.30724	139.89446	1956	69	鋼橋	46.8	7.2	1	南会津建設事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R2	III	プレキャスト床版と現場打ち床版との境界部からの漏水により錆汁が発生しており、下部工にも浮きが見られる。早急に対策を講ずるべきである。	II	—	III	III	II	III	アーチリブの変形	—	—	ひび割れ	浮き	漏水・滞水	剥離・鉄筋露出		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	点検計画					点検結果										全景写真									
																	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																	
																	点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類														
																						主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他							
2.691	仲山橋	国道121号	37.28206, 139.90130	37.28206	139.90130	1970	55	鋼橋	34.6	8.8	1	南会津建設事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	III	主桁に層状剥離が、床版に腐食程度の著しい鉄筋露出が、排水装置に剥離の破損が見られる。早急に補修補強を施すべきである。	III	—	III	—	—	III	層状剥離	—	—	—	—	排水溝蓋の破損				
2.692	へつり橋	国道121号	37.28540, 139.90380	37.28540	139.90380	1970	55	鋼橋	49.4	8.8	1	南会津建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H26	III	R3	III	床版、下部工の断面修復が必要	II	II	III	III	I	II	変形・欠損	防食機能の劣化	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出、うき	—	—	変形・欠損			
2.693	和貢橋	国道121号	37.26893, 139.89378	37.26893	139.89378	1968	57	RC橋	5.5	12.8	1	南会津建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H27	III	R2	III	床版側面部の断面修復が必要	—	—	III	II	II	II	—	—	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	変色・劣化	変形・欠損、ひびわれ、舗装の異常				
2.694	若水歩道橋	国道121号	37.26214, 139.87994	37.26214	139.87994	1981	44	鋼橋	137.6	3.8	4	南会津建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	I	II	II	II	II	腐食	—	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・遊離石灰	変形・欠損	剥離・鉄筋露出			
2.695	若水橋	国道121号	37.26207, 139.88002	37.26207	139.88002	1966	59	鋼橋	130.1	7.8	4	南会津建設事務所	その他	無	一般道	不明管	○	—	—	—	H26	III	R1	III	桁端に層状剥離が、下部工に錆汁を伴う遊離石灰が見られるので早急に補修補強を施すべきである。他の部位も状況に応じ対策を講ずること。	III	II	II	III	II	III	層状剥離	腐食	補強鋼板の腐食	錆汁を伴う遊離石灰	ナットの弛み	地覆部補強鋼板の浮き				
2.696	榎原歩道橋	国道121号	37.26221, 139.87205	37.26221	139.87205	1978	47	鋼橋	103.7	3.8	3	南会津建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H28	III	R2	III	支保アンカーボルトにゆるみが確認された。ボルトの締め直しを行うことが望ましい。	II	I	II	II	III	II	腐食	—	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ	ゆるみ・脱落	舗装の異常			
2.697	榎原橋	国道121号	37.26207, 139.87205	37.26207	139.87205	1965	60	鋼橋	91.6	7.8	3	南会津建設事務所	その他	無	一般道	水道管	○	—	—	—	H26	III	R1	III	支保に浮きが、床版に錆汁を伴う遊離石灰が見られる。早急に補修補強を施すべきである。他の部位も状況に応じ早めに対策を講ずること。	II	II	III	II	III	II	進行性の錆	進行性の錆	錆汁を伴う遊離石灰	ひび割れ	浮き	落橋防止装置の進行性錆				
2.698	姫川橋	国道121号	37.25787, 139.86823	37.25787	139.86823	2001	24	PC橋	44.0	16.4	1	南会津建設事務所	その他	無	一般道	水道管	○	—	—	—	H26	II	R1	II	全体的な損傷程度は少ない。断続的点検を実施し、状況に応じ早めに対策を講ずるべきである。	II	—	—	II	—	III	遊離石灰	—	—	ひび割れ	—	—	舗装の段差			
2.699	豊成橋	国道121号	37.25021, 139.85772	37.25021	139.85772	1971	54	RC橋	2.8	13.1	1	南会津建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	III	R2	III	床版において、補強材の補修が必要	—	—	III	II	—	I	—	—	—	—	コンクリート補強材の損傷	ひびわれ、漏水・遊離石灰	—	—	—	
2.700	豊成ボックスカルバート	国道121号	37.24119, 139.84690	37.24119	139.84690	1970	55	その他	2.6	9.4	1	南会津建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	III	R2	III	頂版において、部分的に断面修復が必要	—	—	III	II	I	II	—	—	—	—	漏水・遊離石灰、うき	漏水・遊離石灰	—	—	防食機能の劣化、変形・欠損	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	点検計画					点検結果										全景写真											
																	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																			
																	点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																
																						主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他									
2.701	倉ボックスカルバートの1橋	国道121号	37.23542, 139.83905	37.23542	139.83905	1996	29	その他	2.5	8.6	1	南会津建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	側壁の金具の防錆対策が必要	-	-	-	II	-	III	-	-	-	-	-	ゆるみ・脱落、変形・欠損、舗装の異常					
2.702	倉ボックスカルバートの2橋	国道121号	37.23501, 139.83857	37.23501	139.83857	1970	55	その他	2.5	8.6	1	南会津建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	I	R3	I	予防保全の観点から状況に応じて措置を講ずることが望ましい。	I	-	-	I	-	III	-	-	-	-	-	路面の凹凸					
2.703	入山橋	国道121号	37.22408, 139.82755	37.22408	139.82755	1962	63	RC橋	30.0	8.7	3	南会津建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	III	R1	III	PI橋脚支承線上のひび割れが、床版に錆汁を伴う遊離石灰が、桁端下面にひび割れが見られる。早急に補修補強を施すべきである。	III	-	III	III	-	-	浮き	-	錆汁を伴う遊離石灰	支承部のひび割れ	-	-	-	-	-	-	
2.704	大沢口橋	国道121号	37.21994, 139.80768	37.21994	139.80768	1968	57	鋼橋	32.4	8.8	1	南会津建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	床版に遊離石灰が、下部工に軽微な腐食の鉄筋露出が、舗装に軽度な段差が見られる。状況に応じ早めに対策を講ずることが望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	遊離石灰	軽微な腐食の鉄筋露出	-	舗装の段差					
2.705	八千窪橋	国道121号	37.21628, 139.79952	37.21628	139.79952	1971	54	RC橋	5.3	8.3	1	南会津建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H27	II	R2	III	床版、橋台において部分的な断面修復が必要	-	-	III	III	I	III	-	-	剥離・鉄筋露出	変形・欠損	-	変形・欠損、舗装の異常					
2.706	田島橋	国道121号	37.21252, 139.79037	37.21252	139.79037	1962	63	鋼橋	151.5	8.7	6	南会津建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	II	R1	III	下部工端部にASR若しくは過大荷重によると思われるひび割れが見られ早急に補修補強を施すべきである。他の部位も状況に応じ対策のこと。	II	II	II	III	-	II	垂直補剛材の局所的変形	進行性の錆	遊離石灰	ひび割れ	-	伸縮装置のき裂					
2.707	東荒井ボックスカルバート	国道121号	37.20591, 139.78478	37.20591	139.78478	1970	55	その他	2.1	10.8	1	南会津建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	III	R2	III	床版、橋台において、部分的に断面修復が必要	-	-	III	III	-	III	-	-	剥離・鉄筋露出	うき	-	変形・欠損、舗装の異常					
2.708	大門橋	国道121号	37.20136, 139.77907	37.20136	139.77907	1961	64	PC橋	11.4	20.7	1	南会津建設事務所	その他	無	一般道	水道管	-	-	○	-	-	-	H27	III	R3	III	主桁、横桁、床版、橋台の部分的な断面補修、桁下への漏水対策が必要	III	III	III	III	I	III	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	うき	-	変形・欠損、舗装の異常				
2.709	鎌倉橋	国道121号	37.20285, 139.76429	37.20285	139.76429	2000	25	RC橋	2.3	12.9	1	南会津建設事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	-	H27	II	R2	III	頂版の部分的な断面修復、側壁のひびわれ補修、及び目地部の漏水対策が必要	-	-	III	II	-	II	-	-	うき	ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	防食機能の劣化、変形・欠損、剥離、鉄筋露出、舗装の異常					
2.710	盤根橋	国道121号	37.19274, 139.76002	37.19274	139.76002	1972	53	RC橋	4.5	10.5	1	南会津建設事務所	その他	無	一般道	水道管・不明管	-	○	-	-	-	-	H27	II	R2	II	桁下への漏水対策が必要	-	-	I	II	I	II	-	-	-	漏水・遊離石灰	-	ゆるみ・脱落、変形・欠損、路面の凹凸				

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真										
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																	
				判定区分	健全性		所見	判定区分					変状の種類																												
				点検 年度	健全性	点検 年度		健全性	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																					
2.711	三沢橋	国道121号	37.18547, 139.75646	37.18547	139.75646	1959	66	RC橋	3.3	11.1	1	南会津建設事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	H27	II	R2	III	床版において補強材の補修、橋台において部分的な断面修復が必要	—	—	III	III	—	II	—	—	—	—	コンクリート補強材の損傷	剥離・鉄筋露出	—	—	防食機能の劣化、ひびわれ、剥離・鉄筋露出、路面の凹凸	
2.712	小桂橋	国道121号	37.17490, 139.74710	37.17490	139.74710	1973	52	RC橋	16.9	11.8	2	南会津建設事務所	その他	無	一般道	水道管	○	—	—	—	H27	III	R3	III	主桁と床版の断面補修、桁下への漏水対策が必要	III	I	III	II	II	II	うき	—	—	剥離・鉄筋露出	ひびわれ	腐食	剥離・鉄筋露出			
2.713	金地橋	国道121号	37.17044, 139.74472	37.17044	139.74472	1973	52	RC橋	33.1	11.8	2	南会津建設事務所	その他	無	一般道	水道管	○	—	—	—	H26	II	R1	III	横桁に著しい腐食を伴う鉄筋露出、主桁に定着部異常が見られ、早急に補修補強を施すべきである。他の部位も状況に応じ早めに対策のこ。と。	III	III	II	II	—	II	定着部の異常	著しい腐食を伴う鉄筋露出	軽微な腐食の鉄筋露出	軽微な腐食の鉄筋露出	—	—	伸縮装置からの漏水			
2.714	野干橋	国道121号	37.15168, 139.73449	37.15168	139.73449	1960	65	RC橋	25.1	11.9	2	南会津建設事務所	その他	無	一般道	水道管	—	—	○	—	H28	III	R3	III	主桁補強、舗装防水工などの補修工事が行われている。主桁、横桁、下部工にうき、横桁に錆汁を伴う遊離石灰の滲出が確認された。また、舗装にひび割れ、ポットホールが見られる。橋脚付近の河床洗掘が進行している。予防保全の観点から措置を講じることが望ましい。	III	III	II	III	I	III	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、うき、漏水・遊離石灰	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、うき、漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、床版ひびわれ、漏水	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、うき、漏水・遊離石灰、土砂詰り、その他	—	—	腐食、ひびわれ、剥離・鉄筋露出、変形・欠損、漏水・滞水、土砂詰り			
2.715	今泉跨線橋	国道121号	37.14878, 139.73355	37.14878	139.73355	1977	48	鋼橋	40.3	7.5	1	南会津建設事務所	鉄道	無	一般道	—	○	—	—	H26	III	R1	III	伸縮装置の遮水機能喪失に伴う鋼部材の著しい劣化が見られる。早急に補修補強を施すべきである。他の部位も状況に応じ早めに対策のこ。と。	III	II	II	III	III	III	き裂	継手部の腐食	遊離石灰	ひび割れ	著しい腐食	伸縮装置の変形（遮水機能喪失）					
2.716	馬場平橋	国道121号	37.14855, 139.73370	37.14855	139.73370	1992	33	鋼橋	41.5	7.5	1	南会津建設事務所	鉄道	無	一般道	—	○	—	—	H26	II	R1	II	全体的な損傷の程度は大きくはない。継続的に点検を行い、状況に応じ早めに対策を講ずることが望ましい。	—	—	II	II	—	II	—	—	—	—	遊離石灰	ひび割れ	—	—	舗装の段差		
2.717	岩根橋	国道121号	37.14022, 139.72872	37.14022	139.72872	1965	60	RC橋	5.5	11.5	1	南会津建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	III	R3	II	主桁の変形・欠損は、歩道部分にあたる水路の側面が破損している状態である。排水を目的として人為的に破損させたものと思われる。そのため補修対策の必要性は不要と考える。その他損傷は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	—	—	II	I	III	変形・欠損	—	—	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	—	—	腐食、剥離・鉄筋露出、変形・欠損、漏水・滞水			
2.718	居平橋	国道121号	37.13848, 139.72219	37.13848	139.72219	1970	55	RC橋	3.3	17.3	1	南会津建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	H27	II	R2	III	床版及び橋台において、部分的な断面修復が必要	—	—	III	III	—	III	—	—	—	—	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出、うき	—	—	防食機能の劣化、うき、舗装の異常		
2.719	穴沢橋	国道121号	37.12734, 139.71781	37.12734	139.71781	1970	55	RC橋	5.2	11.8	1	南会津建設事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	H27	II	R2	III	床版において、補強材の補修、桁下への漏水対策が必要	—	—	III	III	I	II	—	—	—	—	コンクリート補強材の損傷	漏水・遊離石灰	—	—	防食機能の劣化、剥離・鉄筋露出、舗装の異常		
2.720	滝見橋	国道121号	37.12169, 139.71586	37.12169	139.71586	1961	64	PC橋	22.8	12.8	2	南会津建設事務所	その他	無	一般道	水道管	○	—	—	—	H27	II	R3	III	桁下への漏水対策が必要	—	—	III	II	I	III	—	—	—	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・遊離石灰ほか	剥離・鉄筋露出、路面の凹凸ほか			

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元												点検計画					点検結果												全景写真						
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他		主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他
2.721	ウラボ沢・ボックスカルバート	国道121号	37.11598, 139.71610	37.11598	139.71610	2007	18	その他	3.4	14.0	1	南会津建設事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	I	R2	II	側壁において、ひびわれの補修が必要	-	-	I	II	-	III	-	-	-	ひびわれ	-	変形・欠損	
2.722	早坂橋	国道121号	37.10926, 139.72187	37.10926	139.72187	1973	52	RC橋	4.2	11.6	1	南会津建設事務所	その他	無	一般道	水道管	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	橋面防水等の桁下への漏水対策が必要	-	-	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	-	防食機能の劣化、ひびわれ	
2.723	櫛木橋	国道121号	37.09952, 139.72459	37.09952	139.72459	1975	50	PC橋	24.6	9.5	3	南会津建設事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	III	新橋旧橋接続部に舗装の段差を含め重大な損傷が発生している。早急に補修補強を施すべきである。	-	-	III	II	-	III	-	-	錆汁を伴う遊離石灰	ひび割れ	-	舗装の段差		
2.724	中治橋	国道121号	37.10099, 139.72442	37.10099	139.72442	1976	49	PC橋	17.7	9.7	1	南会津建設事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	III	主桁にASRIに起因するひび割れが生じ、錆汁を伴う遊離石灰等の生じている部位も見られた。早急に補修補強を施すべきである。	III	II	III	II	-	III	ひび割れ	錆汁を伴う剥離	錆汁を伴う遊離石灰	ひび割れ	-	地覆、腐食の著しい鉄筋露出		
2.725	小麦沢ボックスカルバート	国道121号	37.09326, 139.72466	37.09326	139.72466	1970	55	その他	2.6	8.5	1	南会津建設事務所	その他	無	一般道	水道管	-	○	-	-	-	H27	III	R2	III	部分的に床版の断面修復が必要	-	-	III	II	-	II	-	-	剥離・鉄筋露出、うき	剥離・鉄筋露出	-	舗装の異常	
2.726	山王橋	国道121号	37.08363, 139.73028	37.08363	139.73028	1979	46	PC橋	15.6	10.7	1	南会津建設事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	横桁端部に軽微な腐食の鉄筋露出が、上流側地覆には衝突部の補修跡の変形が見られる。状況に応じ早めに対策を講ずることが望ましい。	-	II	-	II	-	II	-	-	軽微な腐食の鉄筋露出	-	土砂堆積	-	地覆下面の変形	
2.727	寿沢ボックスカルバート	国道121号	37.07899, 139.73991	37.07899	139.73991	1976	49	その他	3.3	9.0	1	南会津建設事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	III	頂版と側壁において、部分的な断面修復が必要	-	-	III	III	-	II	-	-	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	-	防食機能の劣化、舗装の異常		
2.728	陣場橋	国道121号	37.07768, 139.74487	37.07768	139.74487	1978	47	RC橋	14.7	10.2	1	南会津建設事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H26	II	R3	II	桁下への漏水対策、下部工の被覆材の補修が必要	I	I	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰、コンクリート補強材の損傷	-	ひびわれ、漏水・遊離石灰、変形・欠損		
2.729	山王大橋	国道121号	37.07739, 139.74561	37.07739	139.74561	1979	46	鋼橋	119.4	9.7	4	南会津建設事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	H26	III	R2	III	桁端に主桁の層状剥離・うろこ状錆、支承の著しい錆が発生している。桁端部の部分補修塗装を早急におこなうべきである。	III	-	II	II	III	III	腐食	-	ひび割れ・遊離石灰	ひび割れ・遊離石灰	腐食	段差		
2.730	赤柴橋	国道252号	37.30444, 139.22000	37.30444	139.22000	2005	20	鋼橋	30.3	12.0	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R2	III	鋼部材に腐食が、床版に漏水・遊離石灰が、排水管に変形が見られる。特に、排水管は早急な補修が必要である。	II	III	II	I	I	III	防食機能の劣化	腐食	漏水・遊離石灰	-	-	排水管の変形・欠損		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果											全景写真						
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
				判定区分	変状の種類						所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																	
				健全性	健全性	健全性	健全性	健全性	健全性	健全性													健全性	健全性	健全性	健全性	健全性	健全性	健全性	健全性	健全性	健全性		健全性					
2.731	鬼面山コルゲートパイプ	国道252号	37.30694, 139.22500	37.30694	139.22500	1969	56	その他	2.1	9.8	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H28	I	R3	I	ただし、その他部材で舌口側蓋の格子間隔が狭く、集水側流入部に側溝蓋が掛けられていない。歩行者が転倒する可能性を否定できない。	-	-	-	I	-	III	-	-	-	-	-	-	舌口側の破損	
2.732	あいよし橋	国道252号	37.30694, 139.23500	37.30694	139.23500	2003	22	鋼橋	93.0	8.0	3	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R2	II	床版遊離石灰、下部構造ひび割れ、橋台背面に踏み掛け版の沈下起因する舗装の異常が見られる。状況に応じ早めに対策を講ずべきである。	I	I	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離石灰	ひび割れ	-	-	舗装の異常	
2.733	只見沢橋	国道252号	37.31778, 139.25222	37.31778	139.25222	1961	64	鋼橋	62.5	6.7	2	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H28	III	R3	III	鋼部材に「こぶ錆・層状剥離」が、張出床版補強材に浮き、支保ボルトの弛み、伸縮装置の遊間異常等が見られる。早急に補修を講ずべきである。	III	II	III	II	III	II	腐食	腐食	補強材の浮き	漏水・遊離石灰	ボルトの弛み	伸縮装置の遊間異常		
2.734	余韻沢橋	国道252号	37.31833, 139.25833	37.31833	139.25833	1979	46	PC橋	22.8	13.6	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H28	III	R2	III	横桁に大きなひび割れが、下部工には支保の機能障害に起因すると推測される規模の大きな剥離が見られる。早急に補修を行うべきである。	II	III	II	III	III	II	剥離	ひび割れ	漏水・遊離石灰	剥離	腐食	高欄の変形		
2.735	桑沢橋	国道252号	37.31472, 139.26694	37.31472	139.26694	1959	66	RC橋	12.0	8.7	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H28	III	R2	III	主桁と横桁に腐食程度の著しい鉄筋露出が、下部構造に著しいひび割れが、高欄に著しい欠損等が見られる。状況に応じ早急に補修補強を講ずべきである。	III	III	II	III	II	III	鉄筋露出	鉄筋露出	ひび割れ	ひび割れ	腐食	高欄の著しい一部欠損		
2.736	田子倉1号ボックスカルバート	国道252号	37.31972, 139.27000	37.31972	139.27000	1990	35	その他	4.9	6.5	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R2	II	頂版及び側壁に、錆汁を伴わない漏水・遊離石灰等の損傷が見られる。状況に応じ早急に補修補強を講ずべきである。	-	-	II	II	-	I	-	-	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	-	-		
2.737	大赤沢橋	国道252号	37.33611, 139.29694	37.33611	139.29694	1985	40	PC橋	11.4	11.0	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H28	III	R3	III	床版には遊離石灰が、下部工にはASRによると思われるひび割れが、高欄には変形が生じている。状況に応じ早めに対策を講ずるのが望ましい。	-	-	II	III	-	II	-	-	遊離石灰	ひび割れ	-	-	高欄の変形	
2.738	小赤沢橋	国道252号	37.34000, 139.30139	37.34000	139.30139	1954	71	RC橋	4.2	6.8	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H28	III	R3	III	床版には腐食程度の著しい鉄筋露出が、舗装には著しい段差等の損傷が見られる。早急に補修補強を講ずべきである。	-	-	III	I	-	III	床版橋である	床版橋である	鉄筋露出	-	-	舗装の段差		
2.739	田の口沢橋	国道252号	37.34618, 139.31376	37.34618	139.31376	2014	11	その他	3.1	8.6	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	-	-	II	-	II	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	-	-	漏水・遊離石灰	-	-	変形・欠損、ひびわれ等	
2.740	杉下橋	国道252号	37.35306, 139.32028	37.35306	139.32028	1954	71	RC橋	2.6	10.9	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H28	III	R3	III	床版には腐食程度の著しい鉄筋露出が、下部工にはフーチングの変位が見られる等、早急に補修補強を講ずべきである。	-	-	III	III	-	II	床版橋である	床版橋である	剥離・鉄筋露出	フーチングの変位	-	-	部材の欠損	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元												点検計画					点検結果												全景写真													
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目				法定2巡目点検																				
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分				変状の種類															
																				主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他		主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他														
2.741	新町橋	国道252号	37.35833, 139.32139	37.35795	139.32181	1964	61	RC橋	3.4	12.4	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	III	床版に著しい腐食を伴う鉄筋露出が見られ、高欄支柱が破断している。早急に補修補強を施すべきである。	-	-	III	I	-	III	-	-	著しい腐食を伴う鉄筋露出	-	-	高欄の破断									
2.742	沼田橋	国道252号	37.35833, 139.32083	37.36313	139.32144	1969	56	RC橋	3.8	7.0	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H28	III	R3	III	下流側橋梁が崩壊し、上流側橋梁A1橋台にも幅約3mmの水平ひび割れが生じている。ボックス化を含め検討を行い早急に補修補強を行うべきである。	-	-	-	III	-	III	-	-	ひび割れ	-	-	滞水									
2.743	壱登橋	国道252号	37.37148, 139.31626	37.37148	139.31626	1966	59	鋼橋	79.9	7.2	3	山口土木事務所	その他	無	一般道	水道管	-	-	○	-	-	H28	III	R3	III	主桁に層状剥離が、床版に著しい腐食鉄筋露出が、支承には変位（傾き）が見られる等の損傷が見られる。早急に補修を施すべきである。	III	I	III	II	III	III	添接板の腐食	-	剥離・鉄筋露出	ひび割れ	変位（傾き）	舗装の段差								
2.744	上野台橋	国道252号	37.37472, 139.32333	37.37472	139.32333	1965	60	PC橋	7.3	7.7	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	III	横締め鋼棒の腐食が疑われる床版の錆を伴う漏水・遊離石灰及び親柱代わりに設置された支柱と鎖の脱落が見られる等の損傷がある。	II	-	III	I	II	III	剥離・鉄筋露出	床版橋である	錆を伴う漏水・遊離石灰	-	遷移系目地 支承の変形	歩行者に対する危険									
2.745	久保橋	国道252号	37.37889, 139.33333	37.37889	139.33333	1963	62	RC橋	36.0	10.8	3	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H28	III	R3	III	主桁と下部構造にひび割れが、横桁と床版に著しい腐食を伴う鉄筋露出が見られる等の損傷がある。早急に補修補強を施すべきである。	III	III	III	III	III	III	III	III	ひび割れ	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	ひび割れ	ボルトの弛み	伸縮装置の損壊							
2.746	笹幹橋	国道252号	37.39917, 139.36722	37.39917	139.36722	1961	64	RC橋	14.5	7.8	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H28	III	R2	III	下部工（A2橋台橋座部下流側）に、凍害に起因するものと推測されるひび割れが見られる等の損傷がある。早急に補修補強を施すべきである。	II	II	II	III	I	II	III	III	ひび割れ	ひび割れ	剥離・鉄筋露出	ひび割れ	-	排水管の腐食							
2.747	蒲生橋	国道252号	37.38307, 139.34654	37.38307	139.34654	1961	64	鋼橋	155.0	6.6	4	山口土木事務所	その他	無	一般道	通信ケーブル	-	-	○	-	-	H28	III	R3	III	鋼部材に層状剥離やこぶ錆が、床版補強材に広範囲に浮き、A1橋台に大きなひび割れが見られる等の損傷がある。早急に補修が必要である。	III	III	III	III	III	III	III	III	腐食	腐食	補強材の浮き	ひび割れ	アンカーボルトのナットの弛み	伸縮装置の段差						
2.748	寄岩橋	国道252号	37.39135, 139.35349	37.39135	139.35349	1960	65	鋼橋	249.7	6.6	8	山口土木事務所	その他	無	一般道	通信ケーブル	-	-	-	○	-	H28	III	R4	III	アーチ吊り材基部に欠損、横桁に断面減少による孔が生じており、強度不足のため早期の補修・補強が必要である。また、床版に鉄筋露出、橋脚基部に著しい遊離石灰が生じており、耐久性回復のため早期の補修が望ましい。	II	III	III	III	II	III	II	III	III	III	III	III	III	III	変形・欠損	変形・欠損	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	支承の機能障害	腐食
2.749	中丸橋	国道252号	37.34872, 139.31585	37.39603	139.35839	1961	64	鋼橋	125.1	6.5	5	山口土木事務所	その他	無	一般道	NTT通信管	-	○	-	-	-	H28	III	R2	III	鋼部材には再劣化及び床版には補強材の浮きを、地覆シールの劣化等が助長している。早急に補修を行うべきである。	III	I	III	II	I	III	III	III	III	III	III	III	腐食（再劣化）	-	補強材の浮き	ひび割れ	-	地覆シールの劣化		
2.750	塩沢橋	国道252号	37.39814, 139.36089	37.39814	139.36089	1961	64	鋼橋	117.0	6.6	3	山口土木事務所	その他	無	一般道	NTT通信管	-	-	○	-	-	H28	III	R3	III	床版目地部からの漏水等により鋼部材に層状剥離が生じ、床版補強鋼板の約40%が浮いている等の損傷がある。早急に補修を施すべきである。	III	I	III	III	I	III	III	III	III	III	III	III	III	III	腐食	-	補強鋼板の浮き	ひび割れ	-	伸縮装置の遊間異常











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他
2.751	一里田ボックスカルバート	国道252号	37.39861, 139.36444	37.39861	139.36444	1969	56	その他	2.7	6.7	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	III	断面の53%に土砂が堆積し河槽阻害しており、洪水流が溢流し、沢見線の不通を招来する可能性が高い。早急な土砂撤去が必要である。	-	-	II	III	-	I	-	-	漏水	土砂堆積	-	-		
2.752	大田和橋	国道252号	37.39901, 139.37028	37.39901	139.37028	1969	56	RC橋	2.0	7.5	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H28	I	R3	I	本橋は1969年に構築されたものであり、構築から52年が経過している。経年劣化による損傷も見られない等良好な状態である。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
2.753	只子沢橋	国道252号	37.38944, 139.37556	37.38944	139.37556	1961	64	鋼橋	100.0	7.2	4	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	III	鋼部材に層状剥離・こぶ錆が見られ、損傷が進んでいる第2径間において伸縮装置の止水ゴムが破断している。早急に補修すべきである。	III	III	II	II	I	III	腐食(層状剥離)	腐食(こぶ錆)	漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	伸縮装置の異常		
2.754	木ノ根沢橋	国道289号	37.39607, 139.25892	37.39607	139.25892	1998	27	鋼橋	61.0	8.0	2	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	I	II	II	I	II	-	-	床版ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	ひびわれ、剥離・鉄筋露出	-	変形・欠損、漏水・遊離石灰、漏水・滞水		
2.755	ナコ沢橋	国道289号	37.36611, 139.17500	37.40002	139.24713	1994	31	鋼橋	30.0	8.0	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	I	II	II	II	II	-	-	遊離石灰	ひびわれ	腐食	欠損、土砂詰まり		
2.756	大麻平橋	国道289号	37.40639, 139.28806	37.39669	139.26212	1990	35	鋼橋	42.7	8.0	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	I	II	II	II	II	-	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・遊離石灰	腐食	ひびわれ、漏水・遊離石灰、変形・欠損、土砂詰り		
2.757	岩路橋	国道289号	37.40472, 139.29111	37.39609	139.26424	1989	36	鋼橋	41.0	8.0	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	I	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	変形・欠損、ひびわれ、土砂詰り		
2.758	滝の沢橋	国道289号	37.40111, 139.29778	37.33273	140.96575	1987	38	PC橋	63.0	8.0	2	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	II	II	II	I	II	ひびわれ、漏水・遊離石灰、変形・欠損	剥離・鉄筋露出、うき、漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	腐食、土砂詰り、変形・欠損、剥離・鉄筋露出、ひびわれ、うき、漏水・滞水		
2.759	白沢平橋	国道289号	37.38792, 139.27149	37.38792	139.27149	2005	20	鋼橋	94.1	9.2	2	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	I	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	ひびわれ、漏水・遊離石灰、変形・欠損、漏水・滞水		
2.760	大三本木橋	国道289号	37.38724, 139.27192	37.38724	139.27192	2003	22	鋼橋	99.7	8.0	3	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	I	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、ひびわれ	-	変形・欠損、ひびわれ、漏水・遊離石灰、土砂詰り、漏水・滞水		











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真										
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																	
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																											
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																									
2.761	トチバ沢ボックスカルバート	国道289号	37.34870, 139.31582	37.37664	139.27437	1977	48	その他	2.9	9.0	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	-	-	II	-	II	ひびわれ、漏水・遊離石灰、うき	-	-	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、うき	-	変形・欠損				
2.762	牧ノ沢ボックスカルバート	国道289号	37.36586, 139.28162	37.36586	139.28162	1973	52	その他	2.6	8.3	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	-	-	II	-	II	剥離・鉄筋露出、漏水・滞水	-	-	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	-	変形・欠損				
2.763	馬木沢橋	国道289号	37.36279, 139.28445	37.36279	139.28445	1965	60	RC橋	2.6	7.0	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	-	-	II	-	I	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	-	-	ひびわれ、漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出	-	-				
2.764	三中沢ボックスカルバート	国道289号	37.36433, 139.28231	37.36433	139.28231	1973	52	その他	2.5	8.2	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	-	-	II	-	II	剥離・鉄筋露出、漏水・滞水	-	-	剥離・鉄筋露出、変形・欠損、うき	-	舗装の異常				
2.765	餅井戸橋	国道289号	37.06778, 139.52778	37.06778	139.52778	1969	56	RC橋	25.1	10.9	2	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H27	III	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	I	II	II	I	III	ひびわれ、漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出	-	漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出	ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	路面の凹凸、舗装の異常、ひびわれ、漏水・遊離石灰、変形・欠損、漏水・滞水				
2.766	入叶津橋	国道289号	37.35965, 139.28935	37.35965	139.28935	1974	51	鋼橋	51.1	8.2	2	山口土木事務所	その他	無	一般道	水道管	-	○	-	-	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	I	II	II	II	II	-	うき、漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出	ひびわれ、漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出	変形・欠損	うき、漏水・遊離石灰、ひびわれ、変形・欠損、漏水・滞水、土砂詰り、舗装の異常					
2.767	入中島橋	国道289号	37.36194, 139.29973	37.36194	139.29973	1972	53	RC橋	3.7	10.0	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	-	-	II	I	III	剥離・鉄筋露出、漏水・滞水	-	-	剥離・鉄筋露出	-	路面の凹凸、舗装の異常、剥離・鉄筋露出				
2.768	中ノ平橋	国道289号	37.36582, 139.30372	37.36582	139.30372	1974	51	鋼橋	56.0	8.2	3	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H27	III	R2	II	橋脚に開口幅1.3mmの亀甲状ひびわれ、P164支承に支承の機能障害（傾斜）が確認された。早急に詳細調査及び補修対策を行うことが望ましい。	II	I	II	III	III	II	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
2.769	堰橋	国道289号	37.36753, 139.30413	37.36753	139.30413	1972	53	RC橋	2.2	8.2	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	-	-	I	I	II	剥離・鉄筋露出	-	-	-	-	うき				
2.770	新橋	国道289号	37.36646, 139.30411	37.36646	139.30411	1975	50	RC橋	4.0	11.2	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	-	-	II	I	II	剥離・鉄筋露出	-	-	ひびわれ	-	変形・欠損				

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真									
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																										
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																								
2.771	常盤橋	国道289号	37.34563.139.31968	37.34563	139.31968	1987	38	鋼橋	113.8	11.5	3	山口土木事務所	その他	無	一般道	水道管	○	—	—	—	—	H26	II	R1	III	主桁や支承の防食機能が劣化し、層状剥離、こぶ錆等が発生しており、早急に補修補強を施すべきである。他も状況に応じ早めに対策のこと。	II	—	—	II	III	III	層状剥離	—	—	ひび割れ	層状剥離	伸縮装置の変形(漏水)		
2.772	樽沢橋	国道289号	37.33205.139.32517	37.33205	139.32517	1965	60	RC橋	5.0	7.6	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	I	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	—	I	—	II	漏水・滲水	—	—	—	—	—	変形・欠損、漏水・滲水	
2.773	釜越沢橋	国道289号	37.32881.139.32977	37.32881	139.32977	1965	60	RC橋	4.5	6.5	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	—	II	I	II	剥離・鉄筋露出、漏水・滲水	—	—	漏水・遊離石灰	—	—	変形・欠損	
2.774	花立橋	国道289号	37.32750.139.33139	37.32750	139.33139	2013	12	鋼橋	38.7	8.5	3	山口土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H28	I	R2	II	橋台背面に隙間が見られる。状況に応じ早めに対策を講ずるべきである。また、舗装に段差がある。	I	I	I	II	I	III	—	—	—	—	—	舗装の段差		
2.775	宮前橋	国道289号	37.32574.139.33475	37.32574	139.33475	1958	67	PC橋	2.9	6.5	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	水道管	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	—	II	—	I	漏水・遊離石灰、漏水・滲水	—	—	漏水・遊離石灰	—	—	—	
2.776	大和久平橋	国道289号	37.31878.139.34067	37.31878	139.34067	1958	67	RC橋	2.0	5.5	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	—	I	I	II	剥離・鉄筋露出	—	—	—	—	漏水・滲水		
2.777	新田橋	国道289号	37.30684.139.36117	37.30684	139.36117	1958	67	RC橋	3.0	7.1	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	床版には「風化」が、下部構造には「ひび割れ」が、地覆には「剥離・鉄筋露出」が生じている。状況に応じ早めに対策を講ずるべきである。	—	—	II	II	—	II	床版橋である	床版橋である	風化	ひび割れ	—	剥離・鉄筋露出		
2.778	沼堀橋	国道289号	37.31157.139.34651	37.31157	139.34651	1968	57	RC橋	3.5	11.4	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	III	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	—	II	I	II	剥離・鉄筋露出	—	—	剥離・鉄筋露出	—	舗装の異常		
2.779	後田橋	国道289号	37.30946.139.35204	37.30946	139.35204	1963	62	RC橋	5.0	9.7	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	—	I	I	II	剥離・鉄筋露出	—	—	—	—	変形・欠損		
2.780	後田ボックスカルバート	国道289号	37.30945.139.35202	37.30945	139.35202	1994	31	その他	2.5	7.0	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	I	R3	I	側壁に成分溶出、底版に土砂堆積が見られる。定期点検時に損傷の進行程度を経過観察することが重要である。	—	—	I	I	—	I	—	—	—	—	—	—	—	










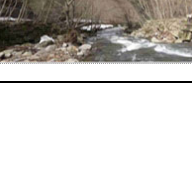
通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果										全景写真										
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																	
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類									
																											主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他			
2.781	前田ボックスカルバート	国道289号	37.30864, 139.38123	37.30864	139.38123	1968	57	その他	2.1	10.5	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	-	-	II	I	II	剥離・鉄筋露出	-	-	ひびわれ、剥離・鉄筋露出	-	ひびわれ			
2.782	初瀬川橋	国道289号	37.30684, 139.36121	37.30684	139.36121	1964	61	RC橋	5.0	5.9	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H28	II	R2	II	床版に漏水・遊離石灰が生じ、地覆に腐食程度の軽微な鉄筋露出が見られた。状況に応じ早めに対策を講ずることが望ましい。	-	-	II	I	-	II	床版橋である	床版橋である	漏水・遊離石灰	-	-	剥離・鉄筋露出			
2.783	万才橋	国道289号	37.30222, 139.37278	37.30222	139.37278	2002	23	鋼橋	94.0	17.3	3	山口土木事務所	その他	有	一般道	水道管・通信ケーブル	-	-	○	-	-	H26	III	R3	II	桁下への漏水対策、下部工のひびわれ補修、畜産モルタルの打換えが必要	II	I	II	II	II	III	変形・欠損	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ	変形・欠損	路面の凹凸他			
2.784	唱坂橋	国道289号	37.30290, 139.37586	37.30290	139.37586	1983	42	RC橋	3.9	19.5	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	-	-	II	-	II	-	-	-	ひびわれ	-	舗装の異常			
2.785	長浜沢橋	国道289号	37.30539, 139.38982	37.30539	139.38982	1972	53	鋼橋	23.9	8.3	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	II	R1	III	伸縮装置からの漏水に起因した主桁層状剥離や、張出床版下面の著しい腐食を伴う鉄筋露出及び補修箇所の劣化等が見られる。	III	-	III	II	-	II	層状剥離	-	鉄筋露出(著しい腐食)	鉄筋露出(軽微な腐食)	-	-	伸縮装置変形(異常なし)		
2.786	小一沼橋	国道289号	37.30806, 139.39582	37.30806	139.39582	1969	56	RC橋	4.0	7.0	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	-	-	II	I	II	漏水・滲水	-	-	剥離・鉄筋露出	-	-	変形・欠損		
2.787	桃の木沢橋	国道289号	37.30871, 139.41853	37.30871	139.41853	1961	64	鋼橋	17.1	7.2	2	山口土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H26	III	R2	III	床版の断面修復が必要	II	-	III	II	II	III	腐食	-	剥離・鉄筋露出	ひびわれ	ゆるみ・脱落	剥離・鉄筋露出			
2.788	下の沢橋	国道289号	37.30946, 139.41513	37.30946	139.41513	1930	95	RC橋	8.0	8.2	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	III	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	I	II	II	I	II	-	-	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	-	-	変形・欠損		
2.789	宮の沢橋	国道289号	37.30860, 139.41848	37.30860	139.41848	1962	63	RC橋	13.1	7.2	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	III	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	II	II	II	II	II	ひびわれ、うき	ひびわれ	床版ひびわれ、漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出、土砂詰りが見られる。	腐食	-	-	変形・欠損、腐食	
2.790	余名沢橋	国道289号	37.30676, 139.44902	37.30676	139.44902	1972	53	鋼橋	16.6	8.3	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	II	R1	III	鋼部材に層状剥離等の劣化が生じており、早急に補修補強を施すべきである。他の部位も状況に応じ早めに対策を講ずることが望ましい。	III	III	-	II	III	II	層状剥離	腐食	-	ひび割れ	防食機能の劣化	伸縮装置の変形(シール喪失)			










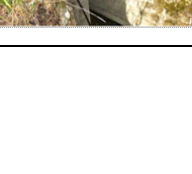
通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果											全景写真												
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占有物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																				
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類											
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部 その他		主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他						
2.791	明和橋	国道289号	37.30970, 139.44817	37.30970	139.44817	1962	63	鋼橋	102.0	6.6	3	山口土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	III	R3	III	鋼部材に広範囲な防食機能の劣化及び著しい腐食も発生し、支保に機能異常が見られる等の大きな損傷がある。早急に補修すべきである。	III	II	III	III	III	III	腐食	変形	剥離・鉄筋露出	浮き	機能異常	伸縮装置の き裂						
2.792	明和歩道橋	国道289号	37.30983, 139.44796	37.30983	139.44796	1980	45	鋼橋	102.0	3.6	3	山口土木事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	III	R2	III	下部工にアルカリ骨材反応によるものと考えられる亀甲状ひびわれ、遊離石灰の滲出が見られる。早急な詳細調査及び補修対策の実施が望ましい。	I	II	II	III	II	III	—	腐食	床版ひびわれ、 遊離石灰	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	変形・欠損	路面の凹 凸、舗装の 異常、変形・ 欠損、土砂 詰り						
2.793	小林橋(野々沢橋)	国道289号	37.30785, 139.45667	37.30785	139.45667	1971	54	PC橋	11.4	10.8	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	III	R3	II	床版と下部構造に漏水・遊離石灰が見られる。また、歩道部高欄に歩行者への危険性が推測される等の損傷が見られる。早急に補修すべきである。	I	I	II	II	—	III	—	—	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰	—	高欄の歩行 者への危険						
2.794	梁取橋	国道289号	37.30782, 139.45693	37.30782	139.45693	1987	38	PC橋	13.7	10.2	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	III	主桁にひび割れがみられた。早急に補修補強を施すべきである。また、下部構造にひび割れが見られ、地覆には遊離石灰が見られた。	III	I	I	II	I	II	—	—	—	—	ひび割れ	—	—	ひび割れ	—	地覆の遊離 石灰		
2.795	城下橋	国道289号	37.29116, 139.48109	37.29116	139.48109	1983	42	その他	3.6	9.5	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	—	II	—	I	—	—	剥離・鉄筋 露出、 ひびわれ、 漏水・ 滞水	—	—	剥離・鉄筋 露出、ひび われ、漏水・ 遊離石灰、 漏水・滞水	—	—	—	—	—	
2.796	森戸沢橋	国道289号	37.29034, 139.49367	37.29034	139.49367	1970	55	RC橋	6.6	9.5	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	—	II	I	III	—	—	剥離・鉄筋 露出、ひび われ、遊離 石灰、漏水・ 滞水	—	—	剥離・鉄筋 露出	—	—	路面の凹 凸、変形、 欠損、ひび われ、漏水 ・滞水			
2.797	弥米沢橋	国道289号	37.28713, 139.50143	37.28713	139.50143	1966	59	RC橋	4.0	7.9	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	—	II	I	II	—	—	剥離・鉄筋 露出、漏水 ・滞水	—	—	剥離・鉄筋 露出、ひび われ	—	—	変形・欠 損、漏水・ 遊離石灰、 剥離・鉄筋 露出、舗装 の異常			
2.798	富梁橋	国道289号	37.28651, 139.50215	37.28651	139.50215	1968	57	RC橋	3.5	12.3	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	—	II	—	II	—	—	漏水・滞水	—	—	漏水・遊離 石灰	—	—	変形・欠損			
2.799	下山橋	国道289号	37.28510, 139.51008	37.28510	139.51008	1974	51	鋼橋	15.4	9.4	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	水道管・通信ケーブル	—	○	—	—	—	H26	III	R2	II	上部工の塗装の塗替え、下部工のひびわれ補修等の補修が必要	II	II	I	II	II	II	—	—	防食機能の 劣化	防食機能の 劣化	—	—	ひびわれ	腐食	変形・欠損			
2.800	京路ボックスカルバート	国道289号	37.28536, 139.50808	37.28536	139.50808	1976	49	その他	2.4	8.9	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	—	II	—	II	—	—	剥離・鉄筋 露出、漏水 ・遊離石灰	—	—	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰、うき	—	—	変形・欠損			



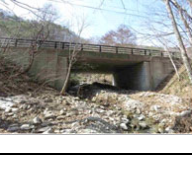

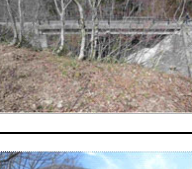




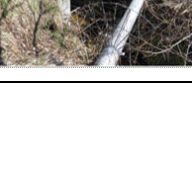
通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	点検計画					点検結果										全景写真								
																	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
																	点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類													
																						主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他						
2.801	深沢橋	国道289号	37.27361, 139.53332	37.27361	139.53332	1986	39	PC橋	18.0	14.0	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H26	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	II	I	I	III	ひびわれ、漏水・遊離石灰、変形・欠損	—	—	—	—	—	腐食、変形・欠損、ひびわれ、路面の凹凸	
2.802	鹿水橋	国道289号	37.26651, 139.53876	37.26651	139.53876	1994	31	PC橋	36.0	7.8	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H26	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	II	II	I	I	III	ひびわれ、変形・欠損	ひびわれ、漏水・遊離石灰、うき	漏水・遊離石灰、剥離	—	—	—	ひびわれ、変形、舗装の異常、路面の凹凸、漏水・滞水	
2.803	三島橋	国道289号	37.26282, 139.53933	37.26282	139.53933	1973	52	PC橋	8.5	10.8	1	山口土木事務所	道路	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	II	II	I	II	ひびわれ、漏水・遊離石灰	—	—	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、漏水・滞水	—	—	変形・欠損、ひびわれ、漏水・遊離石灰、漏水・滞水	
2.804	寺下橋	国道289号	37.25725, 139.54156	37.25725	139.54156	1964	61	RC橋	5.2	9.6	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	—	II	I	II	剥離・鉄筋露出	—	—	漏水・遊離石灰	—	—	変形・欠損	
2.805	北沢バイパスカールバート	国道289号	37.24502, 139.54615	37.24502	139.54615	1974	51	その他	2.3	10.3	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	III	橋台側面にアルカリ骨材反応によるものと遊離石灰の滲出を伴う亀甲状ひびわれが確認された。早急に詳細調査及び補修対策を行うことが望ましい。	I	—	—	III	—	II	—	—	—	ひびわれ、うき、漏水・遊離石灰	—	—	変形・欠損	
2.806	地藏沢橋	国道289号	37.23944, 139.54806	37.23944	139.54806	1967	58	RC橋	3.2	11.1	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	III	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	—	II	I	II	剥離・鉄筋露出	—	—	ひびわれ	—	—	舗装の異常	
2.807	大石川橋	国道289号	37.23398, 139.54692	37.23398	139.54692	1961	64	RC橋	6.0	9.7	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	III	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	II	I	II	I	III	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	—	剥離・鉄筋露出	—	—	路面の凹凸	
2.808	坂土橋	国道289号	37.23084, 139.54555	37.23084	139.54555	1959	66	RC橋	4.5	12.4	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	—	—	II	I	II	—	—	—	剥離・鉄筋露出	—	—	ひびわれ	
2.809	町屋沢ボックスカルバート	国道289号	37.22647, 139.54306	37.22647	139.54306	1985	40	その他	2.9	13.5	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	III	A1橋台側面にアルカリ骨材反応によるものと考えられる遊離石灰の滲出を伴う亀甲状ひびわれが確認された。早急に詳細調査及び補修対策を行うことが望ましい。	II	—	—	III	—	II	漏水・滞水	—	—	ひびわれ、漏水・遊離石灰	—	—	変形・欠損	
2.810	小屋川橋	国道289号	37.22083, 139.54333	37.22083	139.54333	1991	34	PC橋	20.6	12.8	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H26	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	I	II	不明	III	うき	—	—	ひびわれ	—	—	剥離・鉄筋露出、腐食、変形、路面の凹凸、漏水・滞水	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	点検計画					点検結果										全景写真							
																	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目					法定2巡目点検												
																	点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類												
																						主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他					
2.811	小栗山沢ボックスカルバート	国道289号	37.22170, 139.54180	37.22170	139.54180	1990	35	その他	2.3	10.0	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	—	II	—	II	漏水・遊離 石灰	—	—	漏水・遊離 石灰	—	剥離・鉄筋 露出	
2.812	桜橋	国道289号	37.21694, 139.54639	37.22087	139.54314	1990	35	鋼橋	33.4	11.0	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	III	R1	III	主桁に層状剥離が発生しており、早急に対策を講ずるべきである。その他の損傷も、状況に応じ早急に対策をとることが望ましい。	III	—	II	II	II	III	層状剥離	—	遊離石灰	遊離石灰	溶射被膜の 損傷	舗装の段差	
2.813	椿橋	国道289号	37.21027, 139.55599	37.21027	139.55599	1976	49	鋼橋	35.8	11.0	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H26	III	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	I	II	II	III	腐食	—	剥離・鉄筋 露出、漏 水・遊離 石灰	ひびわれ、 剥離・鉄筋 露出、漏 水・遊離 石灰、土砂 詰り	腐食	腐食、変 形・欠損、 路面の凹 凸、漏水・ 遊離石灰、 ゆるみ・脱 落、土砂詰 り、その他		
2.814	柄倉橋	国道289号	37.20337, 139.57141	37.20337	139.57141	1973	52	鋼橋	53.3	8.2	2	山口土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	III	R1	III	ASRに伴うひび割れや鋼材の層状剥離等が生じている。早急に補修補強を施すべきである。	III	—	—	III	III	III	層状剥離・ 減肉	—	—	ひび割れ	腐食	地覆のひび 割れ	
2.815	東橋	国道289号	37.19017, 139.58858	37.19017	139.58858	1975	50	鋼橋	107.0	9.2	3	山口土木事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	III	床版に錆汁を伴うひびわれが確認された。床版内部鉄筋が腐食している可能性があることから、早急に詳細調査及び補修対策を行うことが望ましい。	II	II	III	II	I	III	ゆるみ・脱 落	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	床版ひびわ れ、漏水・ 遊離石灰	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	—	変形・欠 損、ひびわ れ、剥離・ 鉄筋露出、 路面の凹 凸、土砂詰 り、漏水・ 滞水	
2.816	駒止橋	国道289号	37.19270, 139.59692	37.19270	139.59692	1980	45	鋼橋	80.0	9.2	3	山口土木事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	III	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	I	II	II	I	III	腐食	—	剥離・鉄筋 露出、漏 水・遊離 石灰	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	—	路面の凹 凸、舗装の 異常	
2.817	黒森沢橋	国道289号	37.19212, 139.67108	37.19212	139.67108	1995	30	PC橋	25.0	13.0	1	南会津建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H26	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	II	II	II	I	II	剥離・鉄筋 露出、変 形・欠損	剥離・鉄筋 露出	漏水・遊離 石灰	ひびわれ	—	剥離・鉄筋 露出、変 形・欠損、 ゆるみ・脱 落、漏水・ 滞水	
2.818	下針生橋	国道289号	37.19191, 139.67297	37.19191	139.67297	1996	29	PC橋	35.0	13.0	1	南会津建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H26	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	II	II	I	III	うき、剥 離・鉄筋露 出、変形・ ひびわれ	—	漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 剥離・鉄筋 露出、土砂 詰り	—	路面の凹 凸、うき、 変形・欠 損、舗装の 異常、漏 水・滞水	
2.819	静川橋	国道289号	37.19632, 139.68093	37.19632	139.68093	1996	29	鋼橋	38.8	8.3	2	南会津建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H26	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	I	II	II	I	III	—	—	うき、剥 離・鉄筋露 出、漏水・ 滞水、漏 水・遊離 石灰	ひびわれ、 剥離・鉄筋 露出、うき、 土砂詰り	—	うき、ゆる み・脱落、 剥離・鉄筋 露出、腐 食、変形・ 欠損、舗装 の凹凸、 漏水・滞水	
2.820	龍神橋	国道289号	37.19914, 139.69119	37.19914	139.69119	1996	29	PC橋	68.9	13.0	2	南会津建設事務所	その他	無	一般道	NTT通信管・電力 管	○	—	—	—	—	H26	III	R1	III	歩道直下の主桁に錆汁を伴う漏水、伸縮装置のひび割れ等があり早急に補修補強すべきである。他の部位も状況に応じ早急に対策のこと。	III	II	II	II	—	III	錆汁を伴う 漏水	剥離・鉄筋 露出	遊離石灰	ひび割れ	—	伸縮装置の ひび割れ	





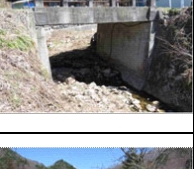

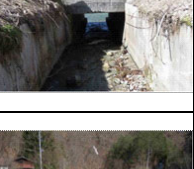



諸元															点検計画					点検結果											全景写真										
通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																	
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類									
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他				
2.821	沢口橋	国道289号	37.20001.139.70546	37.20001	139.70546	1967	58	RC橋	6.5	9.8	1	南会津建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	III	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	—	II	I	III	漏水・遊離 石灰	—	—	漏水・遊離 石灰	—	—	路面の凹凸、変形、剥離、鉄筋露出		
2.822	帯沢橋	国道289号	37.20326.139.71974	37.20326	139.71974	1972	53	鋼橋	19.0	10.5	1	南会津建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	III	床版下面に錆汁の滲出が確認された。床版内部鉄筋が腐食している可能性があることから、早急に詳細調査及び補修対策を行うことが望ましい。	II	I	III	II	II	II	腐食	—	—	漏水・遊離 石灰	ひびわれ	ゆるみ、脱 落	舗装の異常、変形、ひびわれ		
2.823	檜沢橋	国道289号	37.20263.139.75251	37.20263	139.75251	1962	63	RC橋	71.8	7.2	3	南会津建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H26	III	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	II	II	I	II	ひびわれ、 うき	—	—	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰	—	—	剥離・鉄筋 露出、変形、 漏水・遊離 石灰、漏水、 滞水	
2.824	桧沢側道橋	国道289号	37.20257.139.75249	37.20257	139.75249	2009	16	鋼橋	64.5	2.8	1	南会津建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	I	II	II	I	II	—	—	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰	—	—	変形・欠損		
2.825	風下ボックスカルバート	国道289号	37.20280.139.75980	37.20280	139.75980	不明	#VALUE!	その他	2.9	14.0	1	南会津建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	—	—	II	—	II	ひびわれ、 剥離・鉄筋 露出、漏水、 遊離石灰、 漏水、滞水	—	—	剥離・鉄筋 露出、漏水、 遊離石灰、 漏水、滞水	—	—	変形・欠損、舗装の異常		
2.826	永田橋歩道橋	国道289号	37.20282.139.76085	37.20282	139.76085	1984	41	PC橋	205.1	3.8	8	南会津建設事務所	その他	無	一般道	NTT通信管	—	—	—	—	○	H27	III	R5	II	床版に錆汁を伴う遊離石灰が見られるが極めて局部的かつ橋面防水工設置を行っている事から進行が抑制されるものと考え経過観察とする。	II	I	II	I	I	II	剥離・鉄筋 露出、変形、 欠損等	—	—	漏水・遊離 石灰	—	—	変色・劣化、防食機能の劣化等		
2.827	永田橋	国道289号	37.20290.139.76086	37.20290	139.76086	1937	88	RC橋	204.7	6.6	17	南会津建設事務所	その他	無	一般道	水道管	—	—	—	○	—	H26	III	R4	III	床版、橋脚、支保部(落橋防止)の断面修復が必要	II	II	III	III	III	III	ひびわれ	コンクリート補強材の損傷	漏水・遊離 石灰	剥離・鉄筋 露出、うき	剥離・鉄筋 露出	変形・欠損、うき、路面の凹凸			
2.828	鎌倉崎橋	国道289号	37.20319.139.76378	37.20319	139.76378	2000	25	RC橋	7.0	13.6	1	南会津建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	III	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	—	II	I	II	ひびわれ	—	—	うき	—	—	舗装の異常		
2.829	御蔵入大橋	国道289号	37.20504.139.76132	37.20504	139.76132	2003	22	鋼橋	196.6	12.8	6	南会津建設事務所	その他	無	一般道	電力管	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	I	II	II	II	II	—	—	漏水・遊離 石灰	ひびわれ	ひびわれ	舗装の異常			
2.830	新大門橋	国道289号	37.20506.139.78177	37.20506	139.78177	2012	13	PC橋	24.0	13.0	1	南会津建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H26	II	R4	II	橋台のひびわれ補修と被覆材の補修が必要	I	I	I	II	I	II	—	—	—	ひびわれ、 コンクリート補強材の 損傷	—	—	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰、変形、 欠損		











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果										全景写真																				
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																											
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																			
																											主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他													
2.831	旭橋	国道289号	37.25631, 139.86836	37.25631	139.86836	1988	37	RC橋	87.0	14.8	1	南会津建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	I	I	I	I	II	ひびわれ	—	—	—	—	—	舗装の異常												
2.832	松合橋	国道289号	37.24180, 139.88887	37.24180	139.88887	2000	25	RC橋	86.0	15.8	2	南会津建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	III	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	II	II	II	I	III	腐食	腐食	漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰、剥離・ 鉄筋露出、うき	—	—	—	—	—	路面の凹 凸、舗装の 異常、変 形・欠損、 ひびわれ、 剥離・鉄筋 露出									
2.833	滝ノ上ボックスカルバート	国道289号	37.22595, 139.89683	37.22595	139.89683	1975	50	その他	3.4	14.0	1	南会津建設事務所	道路	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	—	II	—	III	漏水・滞水	—	—	—	—	—	路面の凹 凸、舗装の 異常、土砂 詰り、漏水 ・遊離石灰												
2.834	新東開橋	国道289号	37.21485, 139.90756	37.21485	139.90756	2002	23	鋼橋	65.0	16.0	1	南会津建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	I	II	II	I	III	—	—	漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 うき、漏水 ・遊離石灰	—	—	—	—	—	路面の凹凸									
2.835	南倉沢1号函渠	国道289号	37.20886, 139.90527	37.20886	139.90527	2008	17	その他	3.4	11.8	1	南会津建設事務所	道路	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	—	—	II	—	II	—	—	—	—	—	—	—	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	—	—	—	—	—	舗装の異常					
2.836	南倉沢2号函渠	国道289号	37.20512, 139.90706	37.20512	139.90706	2008	17	その他	3.4	11.8	1	南会津建設事務所	道路	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	—	II	—	II	漏水・遊離 石灰	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	—	—	—	—	—	舗装の異常		
2.837	南倉沢3号函渠	国道289号	37.20785, 139.91203	37.20785	139.91203	2008	17	その他	4.6	11.8	1	南会津建設事務所	道路	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	—	II	—	II	うき、剥離・ 鉄筋露出、 漏水・遊離 石灰	—	—	—	—	—	—	—	—	—	剥離・鉄筋 露出、漏水 ・遊離石灰	—	—	—	—	—	舗装の異常		
2.838	柄沢橋	国道289号	37.20817, 139.93934	37.20817	139.93934	2008	17	RC橋	23.0	10.7	1	南会津建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	舗装にポットホール、ひび割れが見られる。床版への水の浸透を防止するため早期に措置を講ずることが望ましい。	II	—	—	II	—	III	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	—	—	—	—	—	—	—	—	—	路面の凹 凸、舗装の 異常、漏水 ・滞水								
2.839	雨沼橋	国道289号	37.20647, 139.94202	37.20647	139.94202	2008	17	RC橋	90.0	10.5	3	南会津建設事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	II	II	II	I	III	—	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰	—	—	—	—	—	—	—	—	—	路面の凹凸					
2.840	観音川橋	国道289号	37.20290, 139.94728	37.20290	139.94728	2008	17	RC橋	30.0	11.0	1	南会津建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	III	R3	III	主桁に錆汁を伴った遊離石灰が見られる。舗装にひび割れ・路面の凹凸が見られる。段差は車両走行時の衝撃が増し床版へ悪影響である。またひび割れは床版への水の浸透を防止するため早期に措置を講ずることが望ましい。	III	—	—	I	—	III	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰、漏水 ・滞水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰、舗装 の異常、路 面の凹凸	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果												全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定2巡目点検						変状の種類												
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見											判定区分			主桁			横桁			床版			下部 構造			支承部			その他			
				主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																			
2.841	坂下橋	国道352号	37.11129.139.71871	37.11129	139.71871	1967	58	PC橋	42.1	13.3	2	南会津建設事務所	その他	無	一般道	水道管	—	—	○	—	—	H28	III	R3	III	RCT桁の主桁側面に最大開口幅0.55mmの間隔が狭い複数のひびわれが、主桁下面に開口幅4.0mmの錆汁の滲出を伴うひびわれが確認された。橋脚に腐食が著しい鉄筋露出が確認された。舗装にポットホールが見られる。早期に詳細調査を実施し、補修対策を行うことが望ましい。	III	II	III	III	I	III	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、うき、漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出、うき	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、うき、漏水・遊離石灰	—	—	腐食、ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、路面の凹凸、舗装の異常、変形、欠損、漏水・滞水、土砂詰り	
2.842	滝ノ原ボックスカルバート	国道352号	37.09812.139.70981	37.09812	139.70981	1972	53	その他	5.2	10.0	1	南会津建設事務所	道路	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	—	—	II	—	III	ひびわれ、漏水・滞水	—	—	ひびわれ	—	—	剥離・鉄筋露出、路面の凹凸、舗装の異常、変形、欠損	
2.843	向滝橋	国道352号	37.09723.139.70848	37.09723	139.70848	1984	41	鋼橋	37.8	11.0	1	南会津建設事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	H28	II	R3	III	支索の腐食が著しい。排水管が腐食により破断し機能消失している。同時に主桁下フランジの腐食も進行しているため、早期に対策を講ずることが望ましい。	II	I	I	II	III	III	腐食	—	—	漏水・遊離石灰、土砂詰り	腐食	—	腐食、うき、路面の凹凸、舗装の異常、変形、欠損、漏水・滞水	
2.844	小滝橋	国道352号	37.09278.139.70417	37.09278	139.70417	1988	37	鋼橋	58.2	11.0	1	南会津建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	舗装の損傷が進行している。鋼部材は防食機能の劣化が進行しているため、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	I	II	II	I	III	防食機能の劣化	—	床版ひびわれ、漏水・遊離石灰	ひびわれ、その他	—	—	剥離・鉄筋露出、うき、舗装の異常、路面の凹凸、変形、欠損、漏水・滞水、土砂詰り	
2.845	三滝橋	国道352号	37.09092.139.70320	37.09092	139.70320	1976	49	鋼橋	39.2	8.8	2	南会津建設事務所	その他	無	一般道	水道管	—	—	○	—	—	H28	III	R3	III	床版に開口幅0.3mmの格子状のひびわれ、及び橋定措置跡周辺にうきが、支索に腐食が、橋脚に開口幅1.8mmの複数のひびわれが確認された。早期に詳細調査を実施し、補修対策を講ずることが望ましい。	III	III	III	III	III	III	腐食、防食機能の劣化	腐食	うき、漏水・遊離石灰、床版ひびわれ、その他	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、うき、漏水・遊離石灰、土砂詰り	腐食	腐食、ひびわれ、剥離・鉄筋露出、舗装の異常、変形、欠損、漏水・滞水、路面の凹凸、舗装の異常、漏水・滞水		
2.846	大滝橋	国道352号	37.08661.139.69863	37.08661	139.69863	1977	48	鋼橋	61.4	9.2	2	南会津建設事務所	その他	無	一般道	水道管	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	鋼部材は再塗装されている。しかし、舗装のひび割れが進行しつつあるので、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	I	II	II	I	II	その他、防食機能の劣化	—	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ、剥離・鉄筋露出	—	—	腐食、ひびわれ、剥離・鉄筋露出、舗装の異常、変形、欠損、漏水・滞水、土砂詰り	
2.847	恋路川橋	国道352号	37.08323.139.69615	37.08323	139.69615	1978	47	PC橋	8.0	9.2	1	南会津建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	III	R3	III	橋台に前回点検でも確認された剥離・鉄筋露出が見られた。コンクリート舗装にポットホールが見られ簡易補修されている。舗装が全体的に老朽化しているため、主桁等への水の侵入が懸念される。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	—	II	III	I	III	漏水・滞水	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ、剥離・鉄筋露出	—	—	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、路面の凹凸、変形、欠損、漏水・滞水	
2.848	銅竜橋	国道352号	37.08250.139.69292	37.08250	139.69292	1974	51	鋼橋	21.7	8.2	1	南会津建設事務所	その他	無	一般道	水道管	—	—	○	—	—	H28	III	R3	III	A2橋台に腐食が著しい鉄筋露出が、支索にボルトのゆるみのみが確認された。舗装にポットホールが見られ、全体的にひび割れも見られる。損傷が顕在化する前に、補修対策を行うことが望ましい。	II	I	II	III	III	III	腐食	—	剥離・鉄筋露出、その他	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、土砂詰り、その他	腐食、ゆるみ、剥離、変形、欠損	腐食、剥離・鉄筋露出、舗装の異常、路面の凹凸、変形、欠損、漏水・滞水、防食機能の劣化		
2.849	林場橋	国道352号	37.07194.139.64556	37.07194	139.64556	1963	62	RC橋	5.0	8.7	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	III	R3	III	河床の洗掘が進行している。河床には岩盤が露出して今現在は比較的安定した状態である。しかし岩盤の風化とともに洗掘が進行する恐れがあるため、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。また、呑口部が流水、土石により半分以上閉塞している。次期出水時に備え早期に除去することが望ましい。その他損傷であるが総合判定を「III」とする。	II	—	—	II	I	III	ひびわれ、漏水・遊離石灰	—	—	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、変形、洗掘	—	—	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、路面の凹凸、変形、欠損、漏水・滞水	
2.850	第2戸坪橋	国道352号	37.07194.139.64444	37.07194	139.64444	1963	62	RC橋	9.4	8.7	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	III	R3	III	RCT桁側面に錆汁を伴う遊離石灰の滲出が、張出床版にひびわれからの錆汁を伴う遊離石灰の滲出が確認された。PC床版下面には軸方向ひび割れが確認された。また、A2橋台基礎が洗掘を受けている。河床には岩盤が露出しており即座に転倒等に至る危険性は少ないと考えられるが、雪解け後の出水期に更に洗掘が進行する恐れがあるため、早期に詳細調査を実施し、補修対策を行うことが望ましい。	III	I	III	III	II	III	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	—	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	腐食	—	腐食、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、変形、欠損、土砂詰り	

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果													全景写真						
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目					法定2巡目点検														
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分				変状の種類										
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁		床版	下部 構造	支保部	その他		
2.851	戸坪橋	国道352号	37.07000.139.63806	37.07000	139.63806	1999	26	PC橋	18.0	6.4	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	舗装にポットホールが見られ簡易補修されている。舗装が全体的に老朽化しているため、主桁等への水の侵入が懸念される。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	—	II	II	I	III	—	—	漏水・遊離 石灰	ひびわれ	—	剥離・鉄筋 露出、変 形・欠損、 路面の凹 凸、舗装の 異常			
2.852	新橋	国道352号	37.06806.139.63556	37.06893	139.63569	1994	31	PC橋	8.1	17.7	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	舗装にポットホールが見られ簡易補修されている。舗装が全体的に老朽化しているため、主桁等への水の侵入が懸念される。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。また、防護柵も前回点検時で確認された損傷そのままである。早期に部材の交換を行うべきである。	I	—	II	II	I	III	—	—	漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰、剥 離・鉄筋露 出	—	漏水・遊離 石灰、変 形・欠損、 路面の凹 凸、土砂詰 り			
2.853	源香橋	国道352号	37.06611.139.63417	37.06611	139.63417	1993	32	PC橋	10.5	12.7	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	舗装にひび割れが見られ、舗装が全体的に老朽化しているため、主桁等への水の侵入が懸念される。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	—	II	II	I	III	—	—	漏水・遊離 石灰	ひびわれ	—	漏水・遊離 石灰、路面 の凹凸、舗 装の異常、 変形・欠 損、土砂詰 り			
2.854	三角平橋	国道352号	37.06306.139.63056	37.06306	139.63056	1991	34	RC橋	14.0	10.9	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	III	R3	III	下部工の台座部の凍害による剥離が著しく、支保プレート付近にまで剥離が進行している。また、伸縮装置、舗装の損傷も著しい。早期に詳細調査を実施し、補修対策を行うことが望ましい。	II	II	III	III	III	III	ひびわれ、 剥離・鉄筋 露出、漏 水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰	剥離・鉄筋 露出、漏 水・汚水	ひびわれ、 剥離・鉄筋 露出、う き、漏水、 遊離石灰、 土砂詰り	腐食	ひびわれ、 腐食、剥 離・鉄筋露 出、路面の 凹凸、変 形・欠損、 漏水・汚水			
2.855	数間沢橋	国道352号	37.06139.139.63556	37.06433	139.63236	1992	33	PC橋	17.3	9.0	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	舗装にひび割れが見られ、舗装が全体的に老朽化しているため、主桁等への水の侵入が懸念される。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	II	II	II	I	III	剥離・鉄筋 露出	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰	ひびわれ	—	剥離・鉄筋 露出、路面 の凹凸			
2.856	番屋橋	国道352号	37.06333.139.62333	37.06650	139.61992	1982	43	鋼橋	52.6	11.6	3	山口土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	III	A2橋台に開口幅1.7mmの蜘蛛の巣状のひびわれが、支保にボルトのゆるみ及び断面膨張を伴う全体的な腐食が確認された。主桁端部も断面膨張を伴う腐食が確認された。早期に詳細調査を実施し、補修対策を行うことが望ましい。	III	I	II	III	III	III	腐食、変 形・欠損、 防食機能の 劣化	—	漏水・遊離 石灰、床版 ひびわれ、 漏水・汚水	ひびわれ	腐食、ゆる み・脱落	路面の凹凸			
2.857	山の神橋	国道352号	37.06639.139.61722	37.06967	139.61401	1982	43	RC橋	38.5	9.2	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	舗装にひび割れが見られ、舗装が全体的に老朽化しているため、主桁等への水の侵入が懸念される。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	II	II	II	II	III	—	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰、その 他	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰、土砂 詰り	腐食	路面の凹凸			
2.858	木戸沢橋	国道352号	37.07250.139.61000	37.07250	139.61000	1953	72	RC橋	12.6	8.2	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	III	R3	III	RCT桁の下面にひび割れと剥離・鉄筋露出、側面にうきが見られる。下部構造の台座部は凍害により剥離が著しい。舗装にひび割れも著しいため、早期に詳細調査を実施し、補修対策を行うことが望ましい。	III	II	II	III	I	III	剥離・鉄筋 露出、うき	漏水・遊離 石灰	腐食、剥 離・鉄筋露 出、漏水・ 遊離石灰、 漏水・汚水	ひびわれ、 剥離・鉄筋 露出、漏 水・遊離 石灰	—	腐食、変 形・欠損、 路面の凹凸			
2.859	自源寺橋	国道352号	37.08222.139.60250	37.08222	139.60250	1965	60	RC橋	4.8	7.3	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	III	R3	III	橋梁部分の河床は三面張りコンクリートである。左岸側A2橋台の下流部分の洗掘が前回点検時より進行している。残りの上流部分にも水平方向に亀裂が発生しているため、今後更に洗掘が拡大する恐れがある。また河床のコンクリートが安定しているため即座に沈下する恐れは考えにくい。早期に措置を講ずることが望ましい。	III	—	—	III	I	II	ひびわれ、 剥離・鉄筋 露出、漏 水・遊離 石灰	—	—	ひびわれ、 剥離・鉄筋 露出、漏 水・遊離 石灰、変 形・欠損	—	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰、変 形・欠損			
2.860	入出橋	国道352号	37.08639.139.59806	37.08639	139.59806	1969	56	RC橋	5.8	7.7	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	水道管	—	—	—	○	—	—	H28	III	R3	III	前回点検でも河床洗掘は生じていたが、今回点検では右岸側の洗掘が若干拡大していると思われる。橋梁部分の河床は岩盤であるため大きな侵食は見られない。橋梁建設当時は三面張りコンクリートが敷設されていたものと推測され、しかしそのコンクリートが流出したことで右岸側A1橋台基礎部の洗掘が拡大したものと推測する。また河床材が安定しているため即座に沈下する恐れは考えにくい。雪解け後の出水気期に早期に措置を講ずることが望ましい。	I	—	—	III	I	II	—	—	—	剥離・鉄筋 露出、漏 水・遊離 石灰、洗掘	—	—	剥離・鉄筋 露出、漏 水・遊離 石灰、舗装 の異常、変 形・欠損	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果													全景写真							
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類								
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部 その他	主桁		横桁	床版	下部 構造	支保部	その他		
2.861	精舎橋	国道352号	37.08333, 139.60000	37.08710	139.59658	1969	56	鋼橋	40.6	6.8	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	水道管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	III	支保、主桁端部、落橋防止装置固定金具に断面膨張を伴う局所的に著しい腐食が確認された。床版には遊離石灰を伴った微細なひび割れが確認された。舗装にはポットホールが見られ水の浸透が生じ床版に影響を与えていると思われる。早期に詳細調査を実施し、補修対策を行うことが望ましい。	III	II	III	II	III	III	腐食	腐食	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、土砂詰り	腐食	腐食、路面の凹凸		
2.862	中力平橋	国道352号	37.09167, 139.59417	37.09167	139.59417	1972	53	RC橋	3.0	8.3	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	III	R3	III	主桁の側面から下面にかけて腐食が著しい鉄筋露出が確認された。舗装もひび割れが多く老朽化が著しい。早期に詳細調査を実施し、補修対策を行うことが望ましい。	III	-	-	II	I	III	剥離・鉄筋露出、うき	-	-	剥離・鉄筋露出	-	-	路面の凹凸	
2.863	井桁橋	国道352号	37.09333, 139.59306	37.09333	139.59306	1970	55	鋼橋	65.8	7.3	3	山口土木事務所	その他	無	一般道	水道管	-	-	○	-	-	H28	III	R3	III	支保にボルトのゆるみが確認された。下部構造に凍害が著しい剥離・鉄筋露出が確認された。床版ひび割れは補修済みであるが、遊離石灰を伴った微細なひび割れが確認された。舗装にポットホールが見られたため床版への水の影響が考えられる。早期に詳細調査を実施し、補修対策を行うことが望ましい。	II	I	II	III	III	III	腐食	-	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	ゆるみ・脱落	路面の凹凸		
2.864	井桁歩道橋	国道352号	37.09639, 139.58972	37.09639	139.58972	2007	18	PC橋	65.9	3.3	3	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	II	II	II	I	III	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・滞水	-	-	路面の凹凸	
2.865	上糸沢橋	国道352号	37.09833, 139.58278	37.09833	139.58278	1975	50	RC橋	3.0	7.1	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	-	-	II	I	II	剥離・鉄筋露出	-	-	ひびわれ、剥離・鉄筋露出	-	-	剥離・鉄筋露出、変形・欠損	
2.866	軽井沢橋	国道352号	37.09583, 139.58722	37.09905	139.58401	1966	59	鋼橋	22.1	6.8	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	水道管	-	-	○	-	-	H28	III	R3	III	支保にボルトのゆるみが確認された。主桁、支保に腐食が見られた。舗装はひび割れが多く老朽化が著しい。鋼部材、床版の損傷が顕在化する前に早期に補修対策を行うことが望ましい。	III	-	III	III	III	III	腐食、その他	-	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、うき、漏水・滞水、その他	ゆるみ・脱落	路面の凹凸		
2.867	下糸沢ボックスカルバート	国道352号	37.09694, 139.58000	37.09694	139.58000	1967	58	その他	2.6	6.6	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	-	-	II	-	II	ひびわれ、漏水・遊離石灰、漏水・滞水	-	-	剥離・鉄筋露出、うき、漏水・滞水	-	-	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、変形・欠損	
2.868	塩沢川橋	国道352号	37.09199, 139.56834	37.09199	139.56834	1995	30	PC橋	10.2	16.0	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	舗装にポットホールが生じている（再劣化）。早急に対策を講ずることが望ましい。他にA1橋台で流側にひび割れ有り。状況により早急に対策を講ずることが望ましい。	-	-	I	II	I	III	-	-	-	ひび割れ	-	-	舗装の段差	
2.869	鱒沢橋	国道352号	37.08417, 139.55056	37.08723	139.54719	1967	58	鋼橋	36.6	6.8	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	支保にナットのゆるみが生じ、床版には鉄筋露出が、下部工にはひびわれが生じている。早急に対策を講ずることが望ましい。	I	I	III	II	III	II	-	-	鉄筋露出	ひびわれ	ナットのゆるみ	地覆の鉄筋露出		
2.870	戸中橋	国道352号	37.08333, 139.54583	37.08643	139.54226	1985	40	鋼橋	48.5	11.0	2	山口土木事務所	その他	無	一般道	NTT通信管・水道管	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	横桁に腐食が、床版・下部工にひびわれが、支保にナットのゆるみが生じている。特に舗装の段差は、早急に対策を講ずるべきである。	II	II	III	II	III	III	腐食	腐食	ひびわれ	ひびわれ	ナットのゆるみ	舗装の段差		










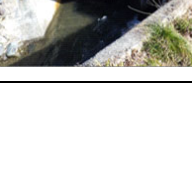
通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真											
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定2巡目点検					変状の種類															
				判定区分	健全性	健全性	所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																							
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性																																			
2.871	水石ボックスカルバート	国道352号	37.08917, 139.54000	37.08917	139.54000	1972	53	その他	2.1	10.0	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H28	I	R3	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	—	—	II	—	I	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	—	—	ひびわれ、漏水・遊離石灰	—	—					
2.872	館中橋	国道352号	37.09178, 139.53834	37.09178	139.53834	1988	37	鋼橋	45.0	11.0	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	水道管	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	舗装に段差が生じ、床版には遊離石灰が、下部工にはひびわれが生じている。特に舗装の段差は、早めに対策を講ずるべきである。	I	I	II	II	I	III	—	—	遊離石灰	ひびわれ	—	—	舗装の段差			
2.873	穴沢橋	国道352号	37.09083, 139.53389	37.09382	139.53075	1963	62	鋼橋	66.1	6.6	2	山口土木事務所	その他	無	一般道	NTT通信管	—	—	○	—	—	H28	III	R3	III	床版は疲労が要因である貫通ひびわれが生じており漏水も見られる。支保にボルトのゆるみが確認された。主桁、支保に腐食が確認された。橋台座部には凍害により著しく剥離し鉄筋が露出して錆跡が見られる。舗装はポットホールが見られ全体的に老朽化が著しい。早期に詳細調査を実施し、補修対策を行うことが望ましい。	III	—	III	III	III	III	腐食	—	—	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、うき、漏水・遊離石灰、土砂詰り	腐食、ゆるみ、脱落、変形・欠損	—	—	路面の凹凸	
2.874	田代橋	国道352号	37.09611, 139.52889	37.09611	139.52889	1962	63	その他	2.0	9.6	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	—	—	II	—	II	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	—	—	漏水・遊離石灰	—	—	ひびわれ、漏水・遊離石灰、変形・欠損				
2.875	下の沢橋	国道352号	37.10000, 139.52583	37.10000	139.52583	1959	66	RC橋	5.3	5.7	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H28	III	R3	III	RC床版（主桁）にうきを確認された。損傷が顕在化する前に早期に措置を講ずることが望ましい。	III	—	—	III	II	III	剥離・鉄筋露出、うき、漏水・滞水	—	—	剥離・鉄筋露出、うき	変色・劣化	—	—	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、変形・欠損			
2.876	広瀬橋	国道352号	37.11028, 139.51944	37.11028	139.51944	1937	88	PC橋	66.4	10.5	4	山口土木事務所	その他	無	一般道	水道管	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	舗装にポットホールが見られる。床版に遊離石灰を伴った微細なひび割れが見え始めているので、損傷が顕在化する前に早期に対策を講ずることが望ましい。	I	II	II	II	I	III	—	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、土砂詰り、その他	—	—	路面の凹凸			
2.877	柴田橋	国道352号	37.11722, 139.50167	37.11722	139.50167	1963	62	RC橋	2.6	8.2	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H28	III	R3	III	舗装にポットホールが見られ、全体的に老朽化が著しい。床版への水の浸透が懸念されるため早期に措置を講ずることが望ましい。	III	—	—	III	I	III	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、うき、漏水・滞水	—	—	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、うき、漏水・遊離石灰、その他	—	—	路面の凹凸				
2.878	渡合橋	国道352号	37.11917, 139.50361	37.12129	139.50010	1963	62	鋼橋	66.1	6.6	2	山口土木事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H28	II	R3	III	支保、主桁端部に著しい腐食が確認された。全体的に鋼材の塗装劣化が著しい。P1橋脚に遊離石灰の滲出を伴う開口幅0.9mmの亀甲状のひびわれが確認された。床版には遊離石灰を伴った微細なひび割れが見られたため早期に詳細調査を実施し、補修対策を行うことが望ましい。	III	II	III	III	III	III	腐食、変形・欠損	防食機能の劣化	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ	腐食	変形・欠損、舗装の異常、伸縮装置のひびわれ					
2.879	岩本橋	国道352号	37.13028, 139.49333	37.13028	139.49333	1964	61	鋼橋	75.0	6.9	3	山口土木事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H28	II	R3	III	支保、主桁端部に著しい腐食が確認された。全体的に鋼材の塗装劣化が著しい。P1、P2橋脚に最大開口幅0.6mmの間隔が狭い複数のひびわれが確認された。下部工台座部の凍害による剥離が進行している。早期に詳細調査を実施し、補修対策を行うことが望ましい。	III	III	III	III	III	III	腐食、変形・欠損	腐食、変形・欠損	床版ひびわれ、漏水・遊離石灰	ひびわれ	腐食	路面の凹凸					
2.880	山先橋	国道352号	37.14361, 139.49056	37.14361	139.49056	1937	88	PC橋	6.3	7.8	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H28	II	R3	III	A1橋台壁前面にうきを確認された。舗装にポットホールが見られ、縦目地に漏水・遊離石灰が見られたため、損傷が顕在化する前に、補修対策を行うことが望ましい。	I	—	II	III	I	III	—	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、うき、漏水・遊離石灰、土砂詰り	—	—	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、路面の凹凸、変形・欠損				





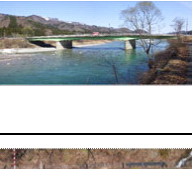




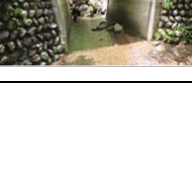
通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果											全景写真						
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定2巡目点検																	
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																									
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																							
2.881	内川橋	国道352号	37.14466.139.48937	37.14466	139.48937	1961	64	鋼橋	57.6	12.0	2	山口土木事務所	その他	無	一般道	水道管	-	-	○	-	-	H28	III	R3	III	橋台及び橋脚に最大開口幅10.0mmの一部遊離石灰の滲出を伴う亀甲状のひびわれが確認された。また、橋面舗装の劣化が著しいため床版下面に遊離石灰が見られ、支承部と主桁端部の腐食も進行し拡大している。損傷が顕在化する前に補修対策を行うことが望ましい。	III	II	II	III	III	III	腐食	防食機能の劣化	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ、漏水・遊離石灰、土砂詰り	腐食	腐食・剥離露出、漏水・遊離石灰、舗装の異常、路面の凹凸、変形・欠損、漏水・滞水、土砂詰り	
2.882	流沢橋	国道352号	37.14139.139.48583	37.14139	139.48583	1961	64	RC橋	5.0	8.0	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	下部構造にASRIによるものと思われるひび割れが、床版には遊離石灰が、地覆には鉄筋露出が見られる。状況に応じ早めに補修を行うべきである。	-	-	II	II	-	II	-	-	漏水・遊離石灰	ひび割れ	-	地覆の鉄筋露出	
2.883	上の原橋	国道352号	37.13870.139.48311	37.13870	139.48311	1966	59	鋼橋	66.4	6.3	3	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	補修塗装の再劣化、著しい腐食を伴う鉄筋露出、下部工のひびわれ、縦目地の欠損等が生じている。早急に対策をとることが望ましい。	III	I	III	III	III	II	補修塗装の再劣化	-	鉄筋露出	ひびわれ	ナットのゆるみ	縦目地の排水構造		
2.884	黒瀬橋	国道352号	37.13389.139.48361	37.13714	139.48042	1966	59	鋼橋	61.6	6.3	3	山口土木事務所	その他	無	一般道	NTT通信管	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	主桁に腐食が、床版に接着鋼板うき・腐食が、下部工に鉄筋露出が、支保にナットのゆるみが、高欄に歩行者への危険が生じている。早急に対策を講じるべきである。	III	I	III	III	III	III	腐食	-	接着鋼板うき・腐食	鉄筋露出	ナットのゆるみ	高欄：歩行者への危険	
2.885	鳥井戸橋	国道352号	37.13222.139.47944	37.13531	139.47627	1966	59	鋼橋	81.0	6.1	3	山口土木事務所	その他	無	一般道	水道管	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	各部材の損傷が激しくなってきたので、総合的補修計画の早期立案・早期実行が望ましい。	III	III	III	III	III	III	腐食	腐食	錆汁・遊離石灰	鉄筋露出	腐食	地覆：鉄筋露出	
2.886	大原橋	国道352号	37.13278.139.47444	37.13278	139.47444	1972	53	PC橋	5.7	9.2	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H28	III	R2	III	A1・A2橋台ともASRIによるひび割れが生じており、舗装にも段差がある。早急に補修補強を施すべきである。	-	-	I	III	-	III	床版橋である	床版橋である	-	ASRIによるひび割れ	-	舗装の段差		
2.887	赤岩橋	国道352号	37.12806.139.47444	37.12892	139.46952	1989	36	鋼橋	113.0	10.8	2	山口土木事務所	その他	無	一般道	水道管	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	支保アンカーボルトのナットのゆるみ、鋼部材の防食機能の局部的劣化、床版遊離石灰、下部工ひびわれ、路面の異常等の損傷が見られる。早急に対策を講じるのが望ましい。	II	I	II	II	III	II	腐食	-	遊離石灰	ひびわれ	ナットのゆるみ	舗装の異常	
2.888	大久保橋	国道352号	37.12472.139.47139	37.12801	139.46829	1977	48	鋼橋	36.4	10.2	2	山口土木事務所	その他	無	一般道	水道管	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	主桁・支保に腐食が、床版・下部工にひびわれが見られ、舗装に段差が生じている。早急に対策を講じるのが望ましい。	III	I	II	III	III	III	腐食	-	ひびわれ	ひびわれ	腐食	舗装の段差	
2.889	唐沢ボックスカルバート	国道352号	37.12501.139.46590	37.12501	139.46590	1993	32	その他	3.4	15.0	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	頂版に遊離石灰が、高欄に変形が生じている。特に高欄については人的な危険性の観点から、早急に対策を講じるべきである。	-	-	II	I	-	IV	-	-	遊離石灰	-	-	高欄の変形		
2.890	瀬山沢橋ボックスカルバート	国道352号	37.12056.139.45861	37.12056	139.45861	1990	35	その他	2.4	15.1	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H28	I	R3	III	側壁に、かぶり不足に起因する腐食程度の著しい鉄筋露出が見られた。堆積土砂除去を含めるだけ早期の補修を行うのが望ましい。	-	-	I	III	-	II	BOXである	BOXである	-	鉄筋露出	BOXである	土砂堆積		











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	点検計画					点検結果											全景写真						
																	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																	点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類												
																						主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部		その他					
2.891	長道橋	国道352号	37.11851, 139.45736	37.11851	139.45736	1990	35	PC橋	70.0	11.0	2	山口土木事務所	その他	無	一般道	NTT通信管・水道管	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	下部工に鉄筋露出が、主桁に剥離が、横桁・床版に遊離石灰が、伸縮装置に破損が生じている。早期に対策を講じることが望ましい。	II	II	II	III	I	III	剥離	遊離石灰	遊離石灰	鉄筋露出	-	伸縮装置の損傷	
2.892	焼宮橋	国道352号	37.11194, 139.45389	37.11194	139.45389	1972	53	RC橋	6.2	9.5	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	-	H28	I	R2	III	局部的に路面の凸凹が著しい。早急に走行安全性の確保及び本橋への衝撃荷重軽減の観点から補修を施すべきである。	-	-	-	II	-	III	床版橋である	床版橋である	-	ひび割れ	-	舗装の凸凹	
2.893	村上橋	国道352号	37.20889, 139.53083	37.20889	139.53083	1973	52	鋼橋	36.0	9.2	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	主桁等に腐食、下部工にひびわれ、支承部に腐食・ボルトのゆるみが生じている。早急に抜本的対策を講ずるべきである。	III	III	III	III	III	II	腐食	腐食	鋼板腐食・鉄筋露出	ひびわれ	腐食・ボルトのゆるみ	排水装置の詰まり		
2.894	平滑橋	国道352号	37.10806, 139.45167	37.10806	139.45167	1974	51	RC橋	4.0	8.9	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R2	III	上流側が堆積土砂により河床の約85%が塞がれている。早急に堆積土砂の撤去を行うべきである。	-	-	II	-	-	III	床版橋である	床版橋である	漏水・遊離石灰	-	-	土砂堆積		
2.895	鳥井沢橋	国道352号	37.10145, 139.44842	37.10145	139.44842	1973	52	鋼橋	17.5	8.2	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	特に伸縮装置の段差はブレード衝突事故誘発の可能性が高い。排水型でもあり、早期に交換すべきである。他の損傷も早期対策が望ましい。	III	II	II	III	III	III	腐食	ボルトのゆるみ	遊離石灰	ひびわれ	ナットのゆるみ	伸縮装置の段差		
2.896	辰目沢橋	国道352号	37.09444, 139.44083	37.09444	139.44083	1967	58	RC橋	6.0	6.8	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	III	高欄が損傷し、河道閉塞が起き滞りが変わることによる異常洗堀等が生じている。「履掛アバット」であるため早急に補修補強を行うべきである。	-	-	II	III	-	III	-	-	遊離石灰	河道閉塞及び洗堀	-	高欄の損傷		
2.897	保太橋	国道352号	37.08458, 139.42614	37.08458	139.42614	1978	47	鋼橋	22.0	9.7	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	ASRが疑われるA2橋台、舗装の段差に対し、早めに対策を講じることが望ましい。	I	I	II	III	I	III	-	-	遊離石灰	ひびわれ	-	舗装の段差		
2.898	蟹沢橋	国道352号	37.08281, 139.42500	37.08281	139.42500	1967	58	PC橋	14.5	6.8	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	ASRが疑われるA1橋台、A2橋台に対し、早めに対策を講じることが望ましい。	III	I	II	III	III	II	遊離石灰(錆汁あり)	-	鉄筋露出	ひびわれ	腐食	舗装のひびわれ		
2.899	新橋	国道352号	37.06889, 139.63573	37.06889	139.63573	1965	60	PC橋	13.6	9.4	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	H29	III	R3	II	舗装にポットホールが見られ簡易補修されている。舗装が全体的に老朽化しているため、主桁等への水の侵入が懸念される。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。また、防護柵も前回点検時で確認された損傷そのままである。早期に部材の交換を行うべきである。	I	-	II	II	I	III	-	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出	-	漏水・遊離石灰、変形、欠損、路面の凹凸、土砂詰り		
2.900	平沢山ボックスカルバート	国道352号	37.07556, 139.41639	37.07556	139.41639	1972	53	その他	3.5	13.5	1	山口土木事務所	道路	無	一般道	-	-	○	-	-	H28	I	R3	III	目地が剥離している。本ボックスは通路であるため、第三者への飛来落下災害が懸念される。早急に補修を施すべきである。	-	-	III	III	-	I	-	-	剥離	剥離	-	-		











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画										点検結果										全景写真			
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他	
2.901	細越橋	国道352号	37.07333, 139.42056	37.07643	139.41723	1996	29	鋼橋	60.1	8.5	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	水道管・温泉配管	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	床版に遊離石灰が、下部構造に剥離の発生が、舗装に路面の凹凸が見られた。特に舗装の補修は早期に行うべきである。	I	I	II	II	I	III	-	-	遊離石灰	剥離	-	舗装：路面の凹凸	
2.902	錦秋橋	国道352号	37.07446, 139.41603	37.07446	139.41603	2004	21	鋼橋	62.0	10.2	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	左側対岸からの雪崩で主桁の変形・点検施設等が破損している。雪崩対策として、リングネット施工。他に、床版に遊離石灰も発生している。状況に応じ早めに対策を講ずるべきである。	II	I	II	II	I	III	変形	-	遊離石灰	補修跡の再変化	-	点検施設の破損	
2.903	細木橋	国道352号	37.05399, 139.40867	37.05399	139.40867	1985	40	鋼橋	39.2	9.8	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	鋼製部材に腐食が見られ、縦目地から漏水が発生し、下部工に鉄筋露出等が発生している。早めに対策を講ずることが望ましい。	III	II	III	III	III	III	腐食	防食機能の劣化	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	腐食	縦目地からの漏水	
2.904	鳴滝ボックスカルバート	国道352号	37.04611, 139.40333	37.04611	139.40333	1972	53	その他	2.1	9.0	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H28	III	R3	III	底版が摩耗し、主鉄筋が露出している等の損傷が見られる。早急に補修補強をすべきである。	-	-	II	III	-	I	-	-	ひび割れ	剥離・鉄筋露出	-	-		
2.905	追分橋	国道352号	37.03749, 139.40224	37.03749	139.40224	1960	65	鋼橋	18.9	8.3	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	-	H28	III	R3	III	下部構造基礎地盤の前壊が発生しており、主桁には層状剥離が発生している等の損傷が見られる。早急に補修補強を行うべきである。	II	I	III	III	II	III	腐食	-	漏水・遊離石灰	基礎地盤の前壊	腐食	舗装の段差	
2.906	見通橋	国道352号	37.03039, 139.39536	37.03039	139.39536	1964	61	鋼橋	24.8	6.6	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	水道管・温泉配管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	III	床版に腐食程度の著しい鉄筋露出が見られ、G3主桁下フランジがこぶ錆化しつつある等の損傷が見られる。早急に補修補強を行うべきである。	II	I	III	II	I	II	腐食	-	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	-	地覆の鉄筋露出	
2.907	滝沢橋	国道352号	37.02833, 139.39167	37.02833	139.39167	1963	62	RC橋	14.5	5.5	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	水道管	-	-	○	-	-	H28	III	R3	III	床版と下部構造にASRが生じており、舗装に2cm程度の段差が見られる等の損傷が見られる。早急に補修補強を行うべきである。	II	II	II	III	II	III	ひび割れ	鉄筋露出	遊離石灰	ひび割れ	腐植	舗装の段差	
2.908	岩べつり橋	国道352号	37.00944, 139.37500	37.00944	139.37500	1969	56	その他	4.6	8.0	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	底版上に土砂が堆積している。河槽を阻害しているため、状況に応じ早めに堆積土砂の除去を行うべきである。	-	-	I	I	-	II	BOX	BOX	-	-	BOX	土砂堆積		
2.909	キリンテ橋	国道352号	36.99882, 139.35971	36.99882	139.35971	1985	40	鋼橋	48.5	9.2	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	主桁に変形が、床版に遊離石灰が、下部工にひびわれが、排水側に詰まり等が生じている。状況に応じ早めに対策を講ずるべきである。	II	I	II	II	I	II	変形	-	遊離石灰	ひびわれ	-	排水側の詰まり	
2.910	上米子橋	国道352号	36.99093, 139.35513	36.99093	139.35513	1968	57	RC橋	5.0	9.1	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	床版端部に、当該に起因する腐食程度の著しい鉄筋が露出している。また、舗装にポットホール有り。早急に対策を講ずるのが望ましい。	-	-	III	I	I	III	-	-	鉄筋露出	-	-	舗装ポットホール	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元												点検計画					点検結果												全景写真						
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																									
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																							
2.911	七入橋	国道352号	36.98524.139.34745	36.98524	139.34745	1985	40	PC橋	66.5	10.0	2	山口土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H29	III	R4	III	上部工に大きなひびわれが生じている。詳細調査が必要である。舗装には段差が生じており、早めに対策を講じることが望ましい。	III	III	I	II	I	III	ひびわれ	ひびわれ	—	ひびわれ	—	舗装の凹凸		
2.912	第4七入カルバート	国道352号	37.03028.139.39500	37.03028	139.39500	1961	64	その他	3.0	5.1	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	III	R3	III	頂版・側壁・底版とも、著しい腐食を伴う鉄筋露出が見られた。早急に補修補強を行うべきである。	—	—	III	III	—	I	—	—	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	—	—		
2.913	第2七入橋	国道352号	36.98603.139.33665	36.98603	139.33665	1970	55	PC橋	12.1	5.0	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	床版と下部工に遊離石灰が発生している。また、舗装に5mm以上のひび割れが発生している。状況により早めに対策を講じることが望ましい。	—	—	II	II	I	II	—	—	遊離石灰	遊離石灰	—	舗装のひび割れ		
2.914	第3七入橋	国道352号	36.98476.139.33514	36.98476	139.33514	1969	56	RC橋	5.0	5.0	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H29	III	R4	III	床版に鉄筋露出が、地覆に欠損が、下部工に打継不良が生じている。特に下部工は、早めに対策を講じることが望ましい。	—	—	III	III	I	III	—	—	鉄筋露出	打継不良	—	高欄未設置		
2.915	第5七入カルバート	国道352号	36.98556.139.34139	36.98556	139.34139	1961	64	その他	3.6	5.2	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	III	R3	III	旧橋の頂版及び側壁に、腐食程度の著しい鉄筋露出が見られた。早急に補修補強を行うべきである。	—	—	III	III	—	II	—	—	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	—	舗装の異常		
2.916	広沢橋	国道352号	37.00163.139.27308	37.00163	139.27308	1970	55	鋼橋	10.4	4.7	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H29	III	R4	III	主桁に腐食が、床版に錆汁を伴う遊離石灰が、高欄には欠損が生じている。特に高欄は歩行者もいるため早急に対策を講じることが望ましい。	II	I	III	I	II	IV	腐食	—	ひび割れ	—	防食機能の劣化	高欄の変形欠損		
2.917	高野橋	国道400号	37.20718.139.75932	37.20718	139.75932	1988	37	PC橋	71.8	14.8	2	南会津建設事務所	その他	有	一般道	水道管・通信ケーブル	○	—	—	—	—	H29	II	R4	III	横桁の断面修復と床版防水工や伸縮装置の取替え（非排水化）等の防水対策が必要	II	III	II	II	II	III	変形・欠損	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・遊離石灰	変色・劣化	変形・欠損、剥離、鉄筋露出、路面の凹凸	
2.918	松葉橋	国道400号	37.21131.139.75631	37.21131	139.75631	1961	64	RC橋	28.2	5.5	2	南会津建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	II	II	II	II	II	ひびわれ、漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	床版ひびわれ、剥離、鉄筋露出、漏水・遊離石灰	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、洗掘	腐食	漏水・滲水、土砂詰り		
2.919	長井沢橋	国道400号	37.22306.139.74529	37.22306	139.74529	1938	87	RC橋	3.4	13.1	1	南会津建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H28	II	R2	I	上流側舗装にひび割れが見られる。損傷状況の進行状況を道路パトロール等で確認しながら早めに対策を講ずることが望ましい。	—	—	I	I	—	II	カルバートである	カルバートである	—	—	カルバートである	舗装の異常		
2.920	高野大橋	国道400号	37.22971.139.73726	37.22971	139.73726	1995	30	鋼橋	175.0	12.5	5	南会津建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H29	II	R4	III	支保部の沓座モルタルの打替えが必要	II	II	II	II	III	III	防食機能の劣化	防食機能の劣化	漏水・遊離石灰	ひびわれ	うき	変形・欠損、漏水・遊離石灰、ひびわれ、路面の凹凸		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	点検計画					点検結果										全景写真							
																	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																	点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類												
																						主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他					
2.921	浅布大橋	国道400号	37.23696, 139.74030	37.23696	139.74030	1997	28	PC橋	155.0	12.5	3	南会津建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	主桁、橋台のひびわれ補修、床版の防水工の更新が必要	II	—	II	II	I	III	ひびわれ	—	漏水・遊離 石灰	ひびわれ	—	剥離・鉄筋 露出、変形・ 欠損、路面 の凹凸	
2.922	此の沢橋	国道400号	37.25476, 139.74234	37.25476	139.74234	2009	16	PC橋	32.8	8.7	1	南会津建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	主桁と床版はひびわれ補修と防水工、橋台はひびわれ補修が必要	II	I	II	II	I	III	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	—	漏水・遊離 石灰	ひびわれ	—	剥離・鉄筋 露出、漏水・ 滞水、路面 の凹凸	
2.923	金山沢橋	国道400号	37.25737, 139.72839	37.25737	139.72839	1996	29	PC橋	9.0	6.2	1	南会津建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	橋台の断面修復が必要。【主部材以外】車両の走行に支障があること、橋面の滞水と伸縮装置からの漏水を防止する必要があることから、全面的に舗装打換えが必要	—	—	I	II	I	III	—	—	—	変形・欠損	—	変形・欠 損、路面 の凹凸	
2.924	木地道ボックスカルバート	国道401号	37.26611, 139.58000	37.26611	139.58000	1982	43	その他	2.9	9.9	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	III	高欄のレールが全損している。早急に補修すべきである。他にも漏水・遊離石灰等の損傷があり、状況に応じ早めに対策すべきである。	—	—	II	II	—	III	—	—	漏水・遊離 石灰	ひび割れ	—	高欄：レール 全損	
2.925	横山橋	国道401号	37.26667, 139.57917	37.26667	139.57917	1979	46	RC橋	3.7	7.8	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	河床洗堀、遊離石灰等が生じている。また、その他の部材の高欄が存在せず、歩行者に対し危険がある。早急な高欄設置が必要である。	—	—	II	II	I	III	—	—	漏水・遊離 石灰	洗堀	—	高欄：歩行 者に対する 危険	
2.926	長地沢橋	国道401号	37.26833, 139.57694	37.26833	139.57694	1981	44	RC橋	6.1	8.9	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	III	R3	III	A1橋台に著しい剥離があり、高欄が存在せず歩行者に対する危険がそんざいしている。早急に補修補強を施すべきである。	—	—	II	III	I	III	—	—	漏水・遊離 石灰	著しい剥離	—	高欄：歩行 者への危険	
2.927	芝橋	国道401号	37.27250, 139.56389	37.27250	139.56389	1977	48	鋼橋	14.4	6.8	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	床版と下部工に腐食の程度の軽微な鉄筋露出が見られた。状況に応じ早めに対策を取ることが望ましい。	I	I	II	II	I	I	—	—	剥離・鉄筋 露出	剥離・鉄筋 露出	—	—	
2.928	琵琶転橋	国道401号	37.27044, 139.55536	37.27044	139.55536	1972	53	鋼橋	20.5	6.6	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	III	R3	III	高欄が損傷し、主桁の腐食が進み、アンカーボルトのナットの弛み等の損傷が見られる。早急に補修補強を施すべきである。	II	I	II	II	III	III	腐食	—	剥離・鉄筋 露出	土砂堆積	アンカーボ ルトナットの 弛み	変形・欠損	
2.929	村上橋	国道401号	37.10890, 139.45277	37.10890	139.45277	1962	63	RC橋	3.6	6.9	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H28	III	R2	II	下流側高欄が設置されておらず、歩行者に対して危険である。早急に補修補強（防護柵設置等）を行うべきである。	—	—	II	—	—	III	—	—	鉄筋露出	—	—	歩行者に対 する危険	
2.930	博打橋	国道401号	37.20444, 139.53139	37.20444	139.53139	1959	66	RC橋	4.6	7.1	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	III	上・下流共に高欄が設置されておらず、歩行者に対して危険である。早急に補修補強（防護柵設置等）を行うべきである。	—	—	II	—	—	III	(床版橋で ある)	—	剥離・鉄筋 露出	—	—	歩行者に対 する危険	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																									
				主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																								
2.931	八久保橋	国道401号	37.19472, 139.53056	37.19472	139.53056	1959	66	PC橋	13.1	7.2	2	山口土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H28	III	R2	II	床版に遊離石灰が、下部工にひび割れが、舗装に段差が見られる等の損傷がある。状況に応じ、早急に対策を取ることが望ましい。	—	—	II	II	—	II	—	—	漏水・遊離石灰	ひび割れ	—	舗装の段差		
2.932	八右工門橋	国道401号		37.19139	139.53111	1950	75	RC橋	3.0	6.9	1	山口土木事務所	不明	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
2.933	殿小路橋	国道401号	37.17500, 139.52639	37.17500	139.52639	1995	30	鋼橋	34.5	17.8	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	水道管	—	○	—	—	—	H28	II	R2	III	鋼部材に層状剥離が、支承にゴムリングの脱落が、伸縮装置に著しい遊離石灰が見られる等の損傷が見られた。早急に補修を行うべきである。	III	III	I	II	III	III	腐食	腐食	—	ひび割れ	機能異常	伸縮装置からの漏水	
2.934	さくら橋	国道401号	37.16639, 139.52083	37.16639	139.52083	2003	22	PC橋	20.4	10.0	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H28	II	R2	I	舗装排水ドレーンの欠損が見られ、凍結抑制剤を含む排水が橋座面に降り注いでいる。早急に補修を施すべきである。	I	I	I	I	I	III	—	—	—	—	—	—	舗装排水ドレーンの欠損	
2.935	倭橋	国道401号	37.15583, 139.51417	37.15583	139.51417	1992	33	鋼橋	123.5	11.5	3	山口土木事務所	その他	有	一般道	水道管	—	○	—	—	—	H28	II	R2	III	A2橋台に顕著なひび割れや舗装の凸凹等の損傷が、第2径間の床版に錆汁を伴う遊離石灰が見られる。早急に補修補強を施すべきである。	I	I	III	III	I	III	—	—	漏水・遊離石灰	ひび割れ	—	舗装の凸凹	
2.936	滝沢橋	国道401号	37.15194, 139.50056	37.15194	139.50056	1968	57	RC橋	4.4	9.0	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H28	III	R3	III	河床には土砂が堆積し、ボックス部分にはASRによるひび割れが生じている。早急に補修補強を施すべきである。	—	—	III	III	—	III	床版橋+ボックス	床版橋+ボックス	ひび割れ	ひび割れ	—	土砂堆積		
2.937	柏木沢橋	国道401号	37.14611, 139.48944	37.14611	139.48944	1967	58	RC橋	5.4	10.4	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	水道管・通信ケーブル	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	床版と下部工にひび割れがみられる。状況に応じ対策を施すべきである。また、その他部材の高欄が存在せず歩行者に対する危険が存在する。	—	—	II	II	—	III	床版橋である	床版橋である	ひび割れ	ひび割れ	—	歩行者に対する危険	
2.938	長池橋	沼田・檜枝岐線	37.02417, 139.38897	36.95111	139.31611	1969	56	PC橋	5.3	8.8	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	—	II	II	I	II	—	—	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰、ひびわれ等	—	剥離・鉄筋露出、変形・欠損		
2.939	重兵衛ボックスカルバート	沼田・檜枝岐線	36.95806, 139.31173	36.95806	139.31173	1969	56	その他	7.0	7.0	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	—	II	—	III	漏水・遊離石灰	—	—	剥離・鉄筋露出	路面の凹凸、舗装の異常			
2.940	重兵衛橋	沼田・檜枝岐線	36.97559, 139.30889	36.97559	139.30889	1969	56	RC橋	5.0	7.2	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	—	II	I	II	ひびわれ、漏水・遊離石灰	—	—	ひびわれ、漏水・遊離石灰等	—	変形・欠損		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占有物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
				判定区分	変状の種類																																		
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																			
2.941	栄橋	下郷・会津本郷線	37.26000.139.86018	37.26000	139.86018	1990	35	鋼橋	77.5	11.0	2	南会津建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	床版及び鋼材の損傷が軽微なうちに橋面舗装と伸縮装置の補修を行うことが望ましい。	II	I	II	II	I	III	防食機能の劣化	-	漏水・遊離 石灰	ひびわれ	-	防食機能の劣化、ひびわれ、路面の凹凸、漏水・濁水、土砂詰り		
2.942	塚橋	下郷・会津本郷線	37.26324.139.85212	37.26324	139.85212	1929	96	RC橋	2.9	5.1	1	南会津建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	III	R3	III	全体的に老朽化が著しい。主桁にひびわれからの錆汁を伴う遊離石灰の滲出が確認された。橋台の基礎部と端部に侵食による剥離・鉄筋露出が見られる。早期に詳細調査を実施し、補修対策を行うことが望ましい。	III	-	-	III	I	III	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、うき、漏水・遊離石灰	-	-	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、うき、変形・欠損	-	剥離・鉄筋露出、舗装の異常、変形・欠損		
2.943	馬場平橋	下郷・会津本郷線	37.26472.139.85028	37.26472	139.85028	1929	96	RC橋	2.2	5.1	1	南会津建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H28	II	R3	III	全体的に老朽化が著しい。上部工にうき、下部工基礎部と端部に剥離・鉄筋露出が見られる。早期に詳細調査を実施し、補修対策を行うことが望ましい。	III	-	-	III	-	II	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、うき、漏水・遊離石灰、濁水・濁水	-	-	剥離・鉄筋露出	-	剥離・鉄筋露出の異常		
2.944	高橋	下郷・会津本郷線	37.26763.139.84802	37.26763	139.84802	1960	65	RC橋	36.0	5.7	3	南会津建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	○	-	-	H28	III	R3	III	全体的に老朽化が著しい。張出床版に錆汁を伴う遊離石灰の滲出が見られるため早期に補修対策措置を講ずることが望ましい。またPI橋脚付近の河床低下が進行しているため経過観察が望ましい。	II	II	III	III	II	II	ひびわれ、剥離・鉄筋露出	ひびわれ、漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出、うき、漏水・遊離石灰	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、うき、漏水・遊離石灰、洗掘、土砂詰り	腐食	剥離・鉄筋露出、ひびわれ、基礎洗掘	
2.945	栄富橋	下郷・会津本郷線	37.26905.139.84729	37.26905	139.84729	1968	57	RC橋	3.2	6.7	1	南会津建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	床版は断面修復、橋台は伸縮装置の取替え(非排水化)が必要。【主部材以外】劣化要因である。橋面の濁水や伸縮装置への濁水を防止するため、全面的な舗装打換えが必要	-	-	III	III	II	III	-	-	うき	漏水・遊離石灰	変形・欠損	剥離・鉄筋露出、路面の凹凸		
2.946	権現橋	下郷・会津本郷線	37.32888.139.85971	37.32888	139.85971	1968	57	その他	5.1	8.7	1	南会津建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	床版(頂版)の断面修復が必要	-	-	III	II	-	II	-	-	剥離・鉄筋露出	ひびわれ	-	変形・欠損、舗装の異常		
2.947	東妻橋	下郷・会津本郷線	37.33261.139.86192	37.33261	139.86192	2003	22	PC橋	22.5	10.8	1	南会津建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	床版及び橋台への漏水防止のため伸縮装置の取替え(非排水化)、橋台はひびわれ補修が必要	I	I	II	II	I	III	-	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	漏水・遊離石灰、変形・欠損、路面の凹凸		
2.948	小松沢橋	下郷・会津本郷線	37.34544.139.87659	37.34544	139.87659	1983	42	その他	2.4	9.2	1	南会津建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	橋台(側壁)の断面修復が必要	-	-	II	III	-	II	-	-	ひびわれ	漏水・遊離石灰	-	変形・欠損、舗装の異常		
2.949	大内1号橋	下郷・会津本郷線	37.35211.139.87670	37.35211	139.87670	1983	42	鋼橋	40.0	9.2	1	南会津建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	主桁、支承は塗装塗替え、床版、橋台はひびわれ補修が必要	II	I	II	II	II	III	防食機能の劣化	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ	防食機能の劣化	変形・欠損、その他路面の凹凸、土砂詰り		
2.950	大内2号橋	下郷・会津本郷線	37.35419.139.87038	37.35419	139.87038	1983	42	鋼橋	20.0	8.2	1	南会津建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	支承は畜産モルタルの打換え、伸縮装置の取替え(非排水化)が必要【主部材以外】舗装の部分補修が必要	I	I	II	II	III	III	-	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ	変形・欠損	防食機能の劣化、変形・欠損、路面の凹凸		











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真							
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検														
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																								
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																						
2.951	外出橋	小林・会津宮下停車場線	36.95084, 139.31624	36.95084	139.31624	1975	50	鋼橋	30.0	8.4	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	III	R5	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	II	II	II	II	II	腐食	防食機能の劣化	床版ひびわれ、漏水・遊離石灰	ひびわれ、剥離・鉄筋露出 他	腐食、ひびわれ	うき、変形、欠損、路面の凹凸 他	
2.952	高砂橋	小林・会津宮下停車場線	37.30889, 139.45083	37.31687	139.45747	1962	63	RC橋	20.0	6.8	2	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H28	III	R3	III	主桁に著しい腐食を伴う鉄筋露出が見られた。また、A1橋台において再劣化に伴うひび割れが見られる等、早急に補修補強を施すべきである。	III	I	II	II	I	III	剥離・鉄筋露出	-	遊離石灰	ひび割れ	-	舗装の段差	
2.953	夏渡戸橋	小林・会津宮下停車場線	37.31667, 139.45694	37.31667	139.45694	1987	38	鋼橋	74.0	9.7	2	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	III	R5	III	支保に断面膨張を伴う腐食が見られる。早急な対策が必要である。	II	II	II	II	III	III	腐食	腐食	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ等	ひびわれ、剥離・鉄筋露出等	腐食、ひびわれ	路面の凹凸、ひびわれ等	
2.954	新橋1号橋	小林・会津宮下停車場線	37.32060, 139.46280	37.32060	139.46280	1975	50	その他	2.9	7.9	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	-	-	II	-	II	漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出	-	-	ひびわれ、漏水・遊離石灰 他	-	変形・欠損、舗装の異常	
2.955	新橋2号橋	小林・会津宮下停車場線	37.32922, 139.47096	37.32922	139.47096	1975	50	RC橋	3.2	7.3	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	-	-	II	I	III	漏水・遊離石灰 他	-	-	ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	ひびわれ、変形・欠損等	
2.956	界ボックスカルバート	小林・会津宮下停車場線	37.33621, 139.46976	37.33621	139.46976	1992	33	その他	2.6	19.5	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	-	-	II	-	I	漏水・遊離石灰、ひびわれ	-	-	漏水・遊離石灰	-	-	
2.957	胡桃沢橋	小林・会津宮下停車場線	37.33884, 139.47088	37.33884	139.47088	1969	56	RC橋	3.5	11.3	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	-	-	II	I	III	漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出等	-	-	ひびわれ、剥離・鉄筋露出等	-	路面の凹凸、変形、欠損等	
2.958	菅根橋	小林・会津宮下停車場線	37.34871, 139.31583	37.33997	139.47757	1971	54	鋼橋	36.6	6.8	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	III	R5	III	床版に遊離石灰の滲出を伴う二方向ひびわれが見られる。詳細調査及び早急な対策が必要である。	II	II	III	II	I	III	腐食	腐食	床版ひびわれ、剥離・鉄筋露出等	剥離・鉄筋露出、うき	-	路面の凹凸、変形、欠損等	
2.959	大江橋	小林・会津宮下停車場線	37.33986, 139.47752	37.33986	139.47752	1971	54	鋼橋	28.1	6.8	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	III	橋台に開口幅が広く間隔が狭いひびわれが見られる。早急な対策が必要である。	I	I	II	III	II	III	-	-	床版ひびわれ、剥離・鉄筋露出	ひびわれ、土砂詰り等	腐食、変形、欠損	遊間の異常、変形、欠損等	
2.960	浮島橋	小林・会津宮下停車場線	37.34076, 139.48014	37.34076	139.48014	1970	55	鋼橋	34.0	7.8	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	III	R5	III	床版に遊離石灰の滲出を伴う二方向ひびわれが見られる。詳細調査及び早急な対策が必要である。	II	II	III	III	II	II	腐食	腐食	床版ひびわれ、剥離・鉄筋露出等	剥離・鉄筋露出、うき	腐食、変形、欠損	舗装の異常、剥離、鉄筋露出等	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																									
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																							
2.961	太田橋	小林・会津宮下停車場線	37.34228, 139.48580	37.34228	139.48580	1971	54	鋼橋	18.9	11.5	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	III	R5	III	下部工に鉄筋露出が見られる。広範囲に渡っており露出した鉄筋が減厚していることから早急な対策が必要である。	I	I	II	III	II	III	—	—	床版ひびわれ、剥離・鉄筋露出等	剥離・鉄筋露出、ひびわれ等	腐食、ひびわれ	うき、路面の凹凸等		
2.962	夕沢橋	小林・会津宮下停車場線	37.34022, 139.49333	37.34022	139.49333	1971	54	鋼橋	19.0	7.2	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	III	R5	III	橋台にうき、ひびわれ、洗掘、支承にゆるみ・脱落が見られる。早急な対策が必要である。	I	I	II	III	III	II	—	—	剥離・鉄筋露出、うき	うき、ひびわれ等	ゆるみ・脱落	変形・欠損、ひびわれ等		
2.963	道行橋	小林・会津宮下停車場線	37.34046, 139.49777	37.34046	139.49777	1971	54	PC橋	15.7	4.8	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	III	R5	III	橋台に広範囲に渡りひびわれが見られる。早急な対策が必要である。	II	II	II	III	—	III	うき、ひびわれ等	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・遊離石灰等	—	腐食、剥離露出等		
2.964	道行沢2号ボックス	小林・会津宮下停車場線	37.35139, 139.51389	37.35427	139.51549	1971	54	その他	2.6	5.7	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	—	II	—	I	漏水・遊離石灰、ひびわれ	—	—	ひびわれ	—	—		
2.965	道行沢1号ボックス	小林・会津宮下停車場線	37.34869, 139.31585	37.35442	139.51413	1971	54	その他	2.6	6.0	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	—	—	II	—	III	—	—	—	ひびわれ	—	その他		
2.966	吉尾橋	小林・会津宮下停車場線	37.35595, 139.51748	37.35595	139.51748	1971	54	鋼橋	48.9	5.2	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	III	R5	III	P1, A2橋台にASRの疑いがある遊離石灰の滲出を伴うひびわれが見られる。詳細調査及び早急な対策が必要である。	II	I	II	III	II	III	腐食	—	漏水・遊離石灰、うき等	ひびわれ、漏水・遊離石灰等	腐食、変形、欠損	路面の凹凸、変形、欠損、舗装の異常		
2.967	桑原1号橋ボックスカルバート	芦ノ牧温泉南停車場線	37.35389, 139.53667	37.32849	139.91622	1982	43	その他	3.7	8.0	1	南会津建設事務所	道路	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	III	R4	III	橋台(側壁)の断面修復が必要	—	—	II	III	—	II	—	—	ひびわれ	うき	—	舗装の異常		
2.968	桑原2号橋ボックスカルバート	芦ノ牧温泉南停車場線	37.32791, 139.91537	37.32791	139.91537	1982	43	その他	3.7	8.6	1	南会津建設事務所	道路	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	橋台(側壁)のひびわれ補修が必要	—	—	I	II	—	II	—	—	—	ひびわれ	—	変形・欠損、舗装の異常		
2.969	源次郎橋	湯野上温泉停車場線	37.29944, 139.89944	37.29944	139.89944	1963	62	鋼橋	15.4	6.2	1	南会津建設事務所	その他	有	一般道	水道管	○	—	—	—	—	H28	II	R3	III	全体的に老朽化が著しい。特に桁端部、支承の腐食が進行している。早期に補修対策措置を講ずることが望ましい。	II	II	II	II	III	III	腐食	防食機能の劣化	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	剥離・鉄筋露出、土砂詰り	腐食	路面の凹凸、変形、欠損、漏水、滞水	
2.970	第4の橋	湯之上・会津高田線	37.30843, 139.88229	37.30843	139.88229	1961	64	PC橋	14.9	9.5	1	南会津建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	III	R4	III	主桁の断面修復が必要【主部材以外】舗装の部分補修が必要	III	—	II	II	I	III	剥離・鉄筋露出	—	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	—	変形・欠損、ひびわれ、路面の凹凸、腐食		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他
2.971	第3の橋	湯之上・会津高田線	37.30934, 139.87898	37.30934	139.87898	1961	64	PC橋	14.1	8.5	1	南会津建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	III	R3	III	A1橋台壁前面にうきを確認された。橋面舗装にポットホールが見られ、主桁下面には遊離石灰が見られたため橋面からの漏水が原因であると推測される。早期に詳細調査を実施し、補修対策を行うことが望ましい。	II	-	II	III	I	III	ひびわれ	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、うき、漏水・遊離石灰	-	腐食、ひびわれ、漏水・遊離石灰、路面の凹凸、舗装の異常、変形・欠損、漏水・滞水、土砂詰り	
2.972	小野川橋	湯之上・会津高田線	37.31268, 139.87281	37.31268	139.87281	1977	48	RC橋	2.0	8.5	1	南会津建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	III	R3	III	全体的に老朽化が著しい。主桁下面及びA2橋台にひびわれからの錆汁を伴う遊離石灰の滲出確認された。早期に詳細調査を実施し、補修対策を行うことが望ましい。	III	-	-	III	I	III	ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	-	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、うき、漏水・遊離石灰、漏水・滞水	-	路面の凹凸、舗装の異常、変形・欠損、漏水・滞水	
2.973	権現橋	湯之上・会津高田線	37.32250, 139.86472	37.32250	139.86472	1961	64	鋼橋	25.4	11.7	1	南会津建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H29	III	R4	III	支保は防錆工、下部工は断面修復が必要	II	II	I	III	III	III	腐食	防食機能の劣化	-	変形・欠損	腐食、変形	うき、路面の凹凸、変形・欠損	
2.974	土羅入橋	戸赤・栄富線	37.25525, 139.74330	37.25525	139.74330	1995	30	鋼橋	20.3	6.2	1	南会津建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H29	II	R4	II	主桁及び支保は、防錆工と伸縮装置の取替え(非排水化)、沓座モルタルの打替え、橋台はひびわれ補修が必要	II	I	I	II	II	III	腐食・防食機能の変化	-	-	ひびわれ	腐食、変形、欠損	変形・欠損、路面の凹凸	
2.975	木地小屋橋	戸赤・栄富線	37.25768, 139.75213	37.25768	139.75213	1994	31	鋼橋	22.0	10.3	1	南会津建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H29	II	R4	II	主桁と橋台は、伸縮装置の取替え(非排水化)が必要。また、床版と橋台においては、ひびわれ補修が必要【主部材以外】舗装の部分補修が必要	II	I	II	II	II	III	腐食、防食機能の変化	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・遊離石灰	腐食、防食機能の変化	ひびわれ、漏水・遊離石灰、路面の凹凸	
2.976	広田橋	戸赤・栄富線	37.25814, 139.76186	37.25814	139.76186	1971	54	PC橋	8.4	7.3	1	南会津建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H29	II	R4	III	橋台の断面修復が必要	II	-	II	III	II	II	漏水・遊離石灰	-	漏水・遊離石灰	うき	変形・欠損	変形・欠損、舗装の異常	
2.977	桶の下橋	戸赤・栄富線	37.25465, 139.76944	37.25465	139.76944	1968	57	RC橋	12.5	6.8	1	南会津建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H29	III	R4	III	主桁・床版・橋台の断面修復、支保の補修及び沓座モルタルの打替えが必要【主部材以外】橋台(桁受け部)や上部工端部への漏水を防止するため伸縮装置の取替えが必要	III	II	III	III	III	III	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	うき	腐食、変形、欠損	変形・欠損、路面の凹凸、腐食	
2.978	二枚橋	戸赤・栄富線	37.25745, 139.78219	37.25745	139.78219	1962	63	RC橋	13.5	5.4	1	南会津建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H28	II	R3	III	全体的に老朽化が著しい。特に橋面舗装はわたらぼれ、過去に何度も簡易補修された痕跡が見られるため、床版上面の土砂化が懸念される。床版下面には微細ひびわれ・遊離石灰が見られるため、早期に措置を講ずることが望ましい。	II	II	II	II	III	III	ひびわれ	ひびわれ	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	腐食	腐食、剥離・鉄筋露出、舗装の異常、路面の凹凸、変形・欠損、漏水・滞水	
2.979	戸石橋	戸赤・栄富線	37.25698, 139.78425	37.25698	139.78425	1959	66	RC橋	16.0	5.2	1	南会津建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	III	R3	III	詳細は不明だが、上部工橋面補修と下部工橋端拡張が行われている。主桁及びA1、A2橋台にうきを確認された。補修されたばかりの埋設型伸縮装置の舗装面にポットホールが見られた。早期に詳細調査を実施し、補修対策を行うことが望ましい。	III	-	III	III	I	III	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、うき	-	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、うき	-	剥離・鉄筋露出、路面の凹凸、変形・欠損、漏水・滞水	
2.980	界橋	戸赤・栄富線	37.25856, 139.78766	37.25856	139.78766	1968	57	RC橋	3.5	6.5	1	南会津建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H29	II	R4	II	床版、橋台の断面修復が必要【主部材以外】通行の安全性を確保するため、地覆の断面修復が必要	-	-	II	II	I	III	-	-	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	-	変形・欠損、路面の凹凸	










通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占有物件	点検計画					点検結果										全景写真							
																	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目					法定2巡目点検												
																	点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類												
																						主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他					
2.981	原橋	戸赤・栄富線	37.25679, 139.79259	37.25679	139.79259	1995	30	PC橋	32.9	11.0	1	南会津建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H29	II	R4	III	横桁(PC定着部)の断面修復が必要	II	III	I	II	I	III	漏水・遊離 石灰	定着部の異 常	—	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	—	変形・欠 損、路面 の凹凸、 防食機能の 劣化	
2.982	箕食沢橋	戸赤・栄富線	37.25576, 139.79562	37.25576	139.79562	1995	30	PC橋	21.2	11.0	1	南会津建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H29	II	R4	III	主桁は、断面修復と橋面防水、伸縮装置の 取替え(非排水化)が必要	III	—	I	II	I	III	漏水・遊離 石灰	—	—	ひびわれ	—	変形・欠 損、剥離・ 鉄筋露出、 路面の凹凸	
2.983	日影橋	戸赤・栄富線	37.25576, 139.79783	37.25576	139.79783	1994	31	PC橋	45.7	11.0	1	南会津建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H29	II	R4	III	横桁のPC定着部の断面修復が必要	II	III	II	II	I	III	漏水・遊離 石灰	定着部の異 常	漏水・遊離 石灰	ひびわれ	—	変形・欠 損、路面の 凹凸	
2.984	石井橋	戸赤・栄富線	37.25821, 139.80278	37.25821	139.80278	1992	33	PC橋	35.3	11.5	1	南会津建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	横桁の断面修復、橋台のひびわれ補修が必 要	I	II	I	II	I	III	—	剥離・鉄筋 露出	—	ひびわれ	—	変形・欠 損、剥離・ 鉄筋露出、 路面の凹凸、 ゆるみ・脱落		
2.985	第2口沢橋	戸赤・栄富線	37.26043, 139.80677	37.26043	139.80677	1969	56	RC橋	6.0	8.5	1	南会津建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	III	R4	III	橋台の断面修復が必要 【主材材以外】劣 化要因である橋台(桁受け部)への漏水を防 止するため、伸縮装置の取替え(非排水化) が必要	—	—	II	III	I	III	—	—	漏水・遊離 石灰	剥離・鉄筋 露出、うき	—	ゆるみ・脱 落、剥離・ 鉄筋露出、 路面の凹凸		
2.986	第1口沢橋	戸赤・栄富線	37.26036, 139.80628	37.26036	139.80628	1969	56	RC橋	2.0	9.2	1	南会津建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	橋台への漏水を防止するため、伸縮装置の 取替え(非排水化)が必要	—	—	I	II	I	II	—	—	—	漏水・遊離 石灰	—	変形・欠 損、舗装の 異常		
2.987	布橋	戸赤・栄富線	37.26780, 139.81459	37.26780	139.81459	1988	37	PC橋	39.0	11.0	2	南会津建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H29	II	R4	III	横桁や床版は、床版防水が必要	II	III	III	II	I	II	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰	ひびわれ	—	剥離・鉄筋 露出、路面 の凹凸、変 形・欠損		
2.988	桑取火橋	戸赤・栄富線	37.26926, 139.81572	37.26926	139.81572	1988	37	PC橋	14.1	10.4	1	南会津建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	III	R4	III	主桁・横桁・床版の断面修復、橋台のひび われ補修、支承の取替えが必要	III	III	III	III	III	III	剥離・鉄筋 露出	剥離・鉄筋 露出	うき	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	腐食	ひびわれ、 路面の凹 凸、剥離・ 鉄筋露出、 土砂詰り		
2.989	藪坂橋	高崎・田島線	37.29715, 139.90413	37.29715	139.90413	1977	48	鋼橋	35.0	7.5	1	南会津建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	III	R4	III	支承のアンカーボルトの取替えが必要	II	I	II	II	III	III	ゆるみ・脱 落	—	漏水・遊離 石灰	剥離・鉄筋 露出	腐食	変形・欠 損、ひびわ れ、漏水・ 遊離石灰、 路面の凹凸		
2.990	宮古沢橋	高崎・田島線	37.29556, 139.90528	37.29556	139.90528	1962	63	RC橋	5.0	4.0	1	南会津建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	全体的に老朽化が著しい。近年、会津縦貫 南道路の建設で大型車両の通行頻度が高 なっていることから、早期に補修・補強対 策を措置を講ずることが望ましい。	II	—	—	II	I	II	剥離・鉄筋 露出、漏 水・漏水	—	—	剥離・鉄筋 露出	—	剥離・鉄筋 露出、う き、路面 の凹凸、舗 装の異常、 変形・欠 損		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果											全景写真						
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部 その他	主桁		横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	
2.991	隈川橋	高岡・田島線	37.28561, 139.90876	37.28561	139.90876	1970	55	鋼橋	50.5	6.8	5	南会津建設事務所	その他	有	一般道	不明管	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	支保の固定ボルトの取替え、沓座モルタルの打換えが必要	II	I	II	II	III	III	防食機能の劣化	-	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	ゆるみ・脱落、変形・欠損	うき、変形、舗装の異常、防食機能の劣化	
2.992	沢ノ入橋	高岡・田島線	37.28005, 139.90585	37.28005	139.90585	1964	61	RC橋	5.3	7.4	1	南会津建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	III	R3	III	局部的であるが主桁に剥離・鉄筋露出が見られる。全体的に老朽化が著しい。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	III	-	-	II	I	II	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、漏水・滞水	-	-	剥離・鉄筋露出	-	ひびわれ、漏水・遊離石灰、舗装の異常、変形、漏水・滞水、土砂詰り	
2.993	男女川橋	高岡・田島線	37.27081, 139.90406	37.27081	139.90406	1960	65	RC橋	33.0	5.2	1	南会津建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	全体的に老朽化が著しい。現在使用されていないと思われる添加管が破損して地震や衝撃により落下する恐れがあるため、従前の占有者による撤去が望ましい。	II	II	II	II	-	II	ひびわれ、剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	床版ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・滞水	漏水・遊離石灰	-	変形・欠損、舗装の異常	
2.994	観音橋	高岡・田島線	37.26750, 139.89709	37.26750	139.89709	1960	65	RC橋	5.3	7.8	1	南会津建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	III	R3	III	全体的に老朽化が著しい。A1橋台に開口幅1.2mmの間隔が狭い複数のひびわれが確認された。早期に詳細調査を実施し、補修対策を行うことが望ましい。	III	-	-	III	I	II	剥離・鉄筋露出、うき、漏水・滞水	-	-	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	-	ゆるみ・脱落、腐食、剥離・鉄筋露出、路面の凹凸、舗装の異常、変形・欠損、漏水・滞水	
2.995	明治橋	高岡・田島線	37.25542, 139.87868	37.25542	139.87868	1969	56	鋼橋	41.0	6.8	1	南会津建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管	-	-	-	○	-	H29	III	R4	II	主桁の塗装塗替え、床版の断面修復、下部工のひびわれ補修、沓座モルタルの打換えが必要	II	-	II	II	II	III	防食機能の劣化	-	剥離・鉄筋露出	ひびわれ	変形・欠損	変形・欠損、剥離・鉄筋露出、路面の凹凸	
2.996	田沢橋	高岡・田島線	37.24836, 139.87117	37.24836	139.87117	1995	30	PC橋	16.0	14.0	1	南会津建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	橋台(翼壁)の断面修復が必要	II	-	I	III	I	III	漏水・遊離石灰	-	-	漏水・遊離石灰	-	路面の凹凸、変形・欠損		
2.997	二枚橋	高岡・田島線	37.24683, 139.86703	37.24683	139.86703	1976	49	鋼橋	15.0	9.0	1	南会津建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	主桁、横桁、支保の塗装塗替え、床版及び橋台のひびわれ補修が必要	II	II	II	II	II	III	腐食	防食機能の劣化	床版ひびわれ	ひびわれ	腐食	うき、腐食、変形・欠損、舗装の異常		
2.998	検原ボックスカルバート	高岡・田島線	37.24400, 139.85999	37.24400	139.85999	1979	46	その他	2.0	15.2	1	南会津建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	床版(頂版)の目地部の補修、橋台(側壁)のひびわれ補修が必要【主部材以外】劣化要因である床版(頂版)への漏水を防止するため、全面的な舗装打換えが必要	-	-	II	II	-	III	-	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	路面の凹凸		
2.999	初日沢橋	高岡・田島線	37.23487, 139.85290	37.23487	139.85290	1969	56	RC橋	6.5	8.8	1	南会津建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	床版は伸縮装置の取替え(非排水化)、橋台は断面修復、支保は支保版の取替えが必要【主部材以外】舗装の部分補修または全面打ち換え、防護柵の取付金具の補修が必要	-	-	II	II	II	III	-	-	変形・欠損	剥離・鉄筋露出	変色・劣化	変形・欠損、路面の凹凸		
3.000	加藤谷川橋	高岡・田島線	37.22296, 139.83330	37.22296	139.83330	1988	37	PC橋	100.7	9.8	3	南会津建設事務所	その他	有	一般道	不明管	○	-	-	-	-	H29	II	R4	III	横桁のPC定着部の断面修復が必要	II	III	II	II	I	II	剥離・鉄筋露出	定着部の異常	剥離・鉄筋露出	ひびわれ	-	変形・欠損、剥離・鉄筋露出、舗装の異常、土砂詰り	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	点検計画					点検結果										全景写真							
																	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目					法定2巡目点検												
																	点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類												
																						主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他					
3.001	水無川橋	高崎・田島線	37.20659, 139.79461	37.20659	139.79461	1972	53	PC橋	93.3	7.5	4	南会津建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	主桁、横桁、橋台の断面修復と支承のアンカーボルトの取替えが必要	III	III	I	III	III	III	剥離・鉄筋露出	うき	-	うき	ゆるみ・脱落	剥離・鉄筋露出、変形・欠損、路面の凹凸、舗装の異常、防食機能の劣化	
3.002	水無川歩道橋	高崎・田島線	37.20649, 139.79464	37.20649	139.79464	1996	29	PC橋	93.3	3.8	4	南会津建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H29	II	R4	III	横桁(PC定着部)の断面修復が必要	I	III	I	II	II	III	-	定着部の異常	-	ひびわれ	ひびわれ	うき、変形・欠損、路面の凹凸、土砂詰り	
3.003	八幡橋	落合・豊成線	37.22807, 139.83587	37.22807	139.83587	1984	41	鋼橋	148.5	10.8	4	南会津建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	主桁の塗装塗替え、支承の防錆工及び伸縮装置の取替え(非排水化)が必要	III	II	II	II	III	III	腐食	防食機能の劣化	床版ひびわれ	ひびわれ、漏水・遊離石灰	腐食	変形・欠損、剥離・鉄筋露出、路面の凹凸、防食機能の劣化	
3.004	長野橋	向山・会津長野停車場線	37.21991, 139.81587	37.21991	139.81587	1983	42	PC橋	186.1	9.8	6	南会津建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	主桁及び横桁の端部、橋脚の梁部、地覆の断面修復が必要	III	III	II	III	II	III	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出、うき	変色・劣化	ゆるみ・脱落、うき、変形・欠損、路面の凹凸、腐食		
3.005	田代橋	栗山・館岩線	36.97695, 139.50264	36.97695	139.50264	1971	54	鋼橋	20.5	5.4	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	III	R5	III	支承のアンカーボルトのナットが脱落している。支承の機能を喪失している状態であることから、早急な対策が必要である。	II	I	II	II	III	III	変形・欠損	-	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	ゆるみ・脱落、変形・欠損	変形・欠損、路面の凹凸等		
3.006	西大久保橋	栗山・館岩線	36.98478, 139.50261	36.97689	139.50261	1971	54	鋼橋	17.5	5.4	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	III	R5	III	支承アンカーボルトにゆるみが見られる。早急な対策が必要である。	II	I	II	II	III	III	腐食	-	床版ひびわれ、剥離・鉄筋露出等	ひびわれ、剥離・鉄筋露出等	ゆるみ・脱落、変形・欠損	路面の凹凸、変形・欠損等		
3.007	足倉橋	栗山・館岩線	36.98977, 139.51150	36.98977	139.51150	1970	55	鋼橋	12.5	5.4	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	予防保全の観点から措置を講じることが必要な状態	II	II	II	II	II	III	腐食	腐食	床版ひびわれ、剥離・鉄筋露出等	ひびわれ、剥離・鉄筋露出等	腐食、変形・欠損	路面の凹凸、変形・欠損等		
3.008	木吹橋	栗山・館岩線	36.99786, 139.51322	36.99786	139.51322	1970	55	鋼橋	12.5	5.4	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	III	R5	III	床版に剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰が見られる。広範囲に見られることから早急な対策が必要である。	I	I	III	II	II	III	-	-	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	ひびわれ、剥離・鉄筋露出等	変形・欠損	路面の凹凸、変形・欠損等		
3.009	伯母ノ岐沢橋	栗山・館岩線	37.02268, 139.51430	37.02268	139.51430	1968	57	鋼橋	7.4	4.5	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	III	R5	III	支承に断面膨張を伴う腐食が見られる。早急な対策が必要である。	I	I	II	II	III	III	-	-	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出、洗掘	腐食	路面の凹凸、変形・欠損等		
3.010	入小林沢橋	栗山・館岩線	37.02364, 139.51307	37.02364	139.51307	1968	57	RC橋	5.4	4.5	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	III	A2橋台基部に洗掘が生じている。前回点検から進行性は見られないが下部工の沈下、傾斜が生じる危険性が高いことから「判定III」とする。	II	-	-	III	I	II	ひびわれ、剥離・鉄筋露出等	-	-	漏水・遊離石灰、洗掘	-	変形・欠損、漏水・遊離石灰等		











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元										点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検														
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類						
																											主桁	横桁	床版		下部 構造	支保部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他
3.011	二字府沢橋	栗山・館岩線	37.02593.139.51362	37.02593	139.51362	1967	58	鋼橋	17.5	4.5	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	III	R5	II	予防保全の観点から措置を講じることが必要な状態	II	II	II	II	I	II	腐食	腐食	床版ひびわれ、剥離・鉄筋露出等	剥離・鉄筋露出、土砂詰り等	—	変形・欠損、路面の凹凸等	
3.012	鼓勇橋	栗山・館岩線	37.02811.139.51355	37.02811	139.51355	1972	53	鋼橋	42.8	5.5	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	予防保全の観点から措置を講じることが必要な状態	II	I	II	II	I	II	腐食	—	床版ひびわれ、剥離・鉄筋露出等	ひびわれ、剥離・鉄筋露出等	—	剥離・鉄筋露出、変形・欠損等	
3.013	入小林沢コルゲート	栗山・館岩線	37.03081.139.51429	37.03081	139.51429	1970	55	その他	3.9	5.3	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	III	R5	III	下部工に広範囲にわたり剥離が見られる。早急な対策が必要である。擁壁の改修には国有林内の許可が必要。	II	—	—	III	—	III	腐食	—	—	剥離・鉄筋露出	—	変形・欠損、ひびわれ等	
3.014	諏訪沢橋	栗山・館岩線	37.03257.139.51490	37.03257	139.51490	1968	57	RC橋	4.3	4.5	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	予防保全の観点から措置を講じることが必要な状態	II	—	—	II	I	II	漏水・遊離石灰、ひびわれ	—	—	剥離・鉄筋露出、うき等	—	剥離・鉄筋露出、変形・欠損等	
3.015	上諸沢橋	栗山・館岩線	37.03549.139.51455	37.03549	139.51455	1967	58	鋼橋	7.5	4.4	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	予防保全の観点から措置を講じることが必要な状態	II	II	II	II	II	II	腐食	腐食	漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出、洗掘	腐食	変形・欠損、ひびわれ等	
3.016	諸沢橋	栗山・館岩線	37.04152.139.51719	37.04152	139.51719	1967	58	鋼橋	20.0	4.6	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	III	R5	III	鋼部材に断面膨張を伴う腐食が見られる。早急な対策が必要である。	III	III	II	II	I	II	腐食	腐食	漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出	ひびわれ、剥離・鉄筋露出等	—	舗装の異常、腐食等	
3.017	萩ノ沢橋	栗山・館岩線	37.04430.139.52100	37.04430	139.52100	1969	56	鋼橋	9.5	5.4	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	III	R5	III	下部工に広範囲にわたり遊離石灰の滲出を伴ったひびわれが見られる。早急な対策が必要である。	II	II	II	III	II	III	腐食	腐食	漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出等	ひびわれ、剥離・遊離石灰等	防食機能の劣化	路面の凹凸、ひびわれ等	
3.018	畑ノ沢橋	栗山・館岩線	37.05247.139.52246	37.05247	139.52246	1991	34	PC橋	5.8	9.2	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	予防保全の観点から措置を講じることが必要な状態	I	—	II	II	I	II	—	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ、剥離・遊離石灰	—	変形・欠損	
3.019	岩引橋	栗山・館岩線	37.05736.139.52210	37.05736	139.52210	1991	34	その他	3.2	12.1	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	予防保全の観点から措置を講じることが必要な状態	II	—	—	II	—	II	ひびわれ	—	—	ひびわれ	—	舗装の異常、路面の凹凸	
3.020	餅井戸橋	栗山・館岩線	37.35956.139.28706	37.35956	139.28706	1963	62	RC橋	4.5	5.4	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	—	—	○	—	—	H28	III	R2	II	床版に当該に起因すると思われる「漏水・遊離石灰」が生じている等、状況に応じ早めに対策を取るべきである。	—	—	II	II	—	II	床版橋である	床版橋である	漏水・遊離石灰	ひび割れ	—	剥離・鉄筋露出	

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果											全景写真							
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類						
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部 その他		主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	
3.021	湯ノ花大橋	栗山・館岩線	37.06333, 139.53028	37.06667	139.52725	1998	27	鋼橋	55.0	16.8	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	III	R5	III	A1橋台にうきが見られる。早急な対策が必要である。	I	II	II	III	II	III	—	変色・劣化、漏水・滲水	漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出等	うき、ひびわれ等	ひびわれ	路面の凹凸、ひびわれ等		
3.022	木引沢橋	栗山・館岩線	37.07136, 139.52923	37.07136	139.52923	1968	57	RC橋	5.0	6.6	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	予防保全の観点から措置を講じることが必要な状態	II	—	—	II	I	II	ひびわれ、剥離・鉄筋露出等	—	—	漏水・遊離石灰	—	—	ひびわれ、変形・欠損等	
3.023	沢桃沢橋	栗山・館岩線	37.07336, 139.52994	37.07336	139.52994	1968	57	RC橋	5.5	6.6	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	予防保全の観点から措置を講じることが必要な状態	II	—	—	II	I	II	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	—	—	変形・欠損、漏水・遊離石灰	—	—	変形・欠損、ひびわれ等	
3.024	角生橋	栗山・館岩線	37.07868, 139.53132	37.07868	139.53132	1969	56	RC橋	2.5	6.4	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	予防保全の観点から措置を講じることが必要な状態	II	—	—	I	I	II	ひびわれ、漏水・遊離石灰	—	—	—	—	—	剥離・鉄筋露出、変形・欠損等	
3.025	前沢橋	大倉・大橋・浜野線	37.34873, 139.31583	37.30692	139.44871	1968	57	RC橋	9.4	6.8	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	—	H29	III	R4	III	床板下流側下面に、腐食の程度が著しい鉄筋腐食が生じている。また、下部工に大きなひび割れが発生し、高欄も損傷している。凍害も発生しているため早急に補修補強を施すのが望ましい。	I	I	III	III	I	III	—	—	剥離・鉄筋露出	ひび割れ	—	高欄の損傷	
3.026	白沢川ボックスカルバート	大倉・大橋・浜野線	37.28278, 139.49306	37.28278	139.49306	1981	44	その他	4.1	7.0	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	—	H29	I	R4	I	舗装にひび割れが発生しており、状況に応じ早めに対応することが望ましい。	—	—	I	I	—	II	—	—	—	—	—	舗装のひび割れ	
3.027	八幡橋	大倉・大橋・浜野線	37.29176, 139.46476	37.29176	139.46476	1973	52	鋼橋	148.5	8.2	4	山口土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	—	H29	III	R4	III	ASRが疑われるP1橋脚、地覆に対し、早めに対策を講じることが望ましい。	I	I	II	III	III	II	—	—	遊離石灰	ひびわれ	ナットのゆるみ	地覆のひびわれ	
3.028	乙沢橋	大倉・大橋・浜野線	37.28672, 139.48170	37.28672	139.48170	1982	43	PC橋	11.8	9.1	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	—	H29	I	R4	III	A1及びA2橋台背面に舗装の段差があり、下部工に衝撃が加わっているため、早急に補修を施すのが望ましい。	—	—	I	I	I	III	—	—	—	—	—	舗装の段差	
3.029	根岸原橋(稲場橋)	大倉・大橋・浜野線	37.28324, 139.49198	37.28324	139.49198	1960	65	PC橋	5.5	10.3	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	床版に縦目地からのものと思われる漏水・遊離石灰が、高欄に欠損が見られる。その他の損傷を含め、状況に応じ早めに対策を講じるべきである。	—	—	II	I	I	II	—	—	漏水・遊離石灰	—	—	高欄の欠損		
3.030	上平橋	大倉・大橋・浜野線	37.28083, 139.49806	37.28083	139.49806	1965	60	RC橋	4.8	6.1	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H28	II	R2	II	床版と下部工に、漏水・遊離石灰がみられる。状況に応じ早急な対策を講ずべきである。また、防護柵が存在せず、歩行者に対する危険が存在する。	—	—	II	II	—	III	床版橋である	床版橋である	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	—	歩行者に対する危険		





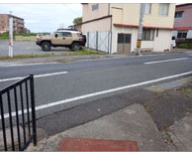





通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果											全景写真							
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類						
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部		その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他
3.031	沼橋	大倉・大橋・浜野線	37.27951, 139.50206	37.27951	139.50206	1967	58	RC橋	3.4	6.4	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	III	床版、地覆に鉄筋露出（腐食程度軽微）がみられる。状況に応じ早めに対策を講じるのが望ましい。	—	—	II	I	I	III	—	—	鉄筋露出	—	—	舗装の段差		
3.032	界ノ沢ボックスカルバート	大倉・大橋・浜野線	37.27710, 139.51196	37.27710	139.51196	1981	44	その他	3.1	8.2	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	舗装、躯体頂版・側壁にひび割れが生じている。状況に応じ早めに対策を講ずることが望ましい。	—	—	II	II	—	II	—	—	ひび割れ	ひび割れ	—	舗装のひび割れ		
3.033	畑ノ沢ボックスカルバート	大倉・大橋・浜野線	37.27617, 139.51470	37.27617	139.51470	1981	44	その他	3.3	8.2	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	III	R4	III	躯体頂版、側壁にひび割れが発生している。また舗装にもひび割れが発生している。早めに対策を講じるのが望ましい。特に、側壁のひび割れは顕著である。	—	—	II	III	—	II	—	—	ひび割れ	ひび割れ	—	舗装のひび割れ		
3.034	福田ボックスカルバート	大倉・大橋・浜野線	37.27733, 139.51150	37.27733	139.51150	1981	44	その他	3.9	7.3	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	I	R4	I	今後とも定期点検を通し、維持に努めていくことが望ましい。なお、高欄未設置のためⅢとした。今後しかるべき対策を望む。	—	—	I	I	—	III	—	—	—	—	—	高欄 未設置	—	
3.035	富沢橋	大倉・大橋・浜野線	37.27425, 139.51980	37.27425	139.51980	1982	43	PC橋	34.8	8.2	2	山口土木事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	—	○	—	H29	II	R4	III	主桁には遊離石灰が、横桁には遊離石灰及び腐食程度の著しい鉄筋露出が発生し、伸縮装置が変形している。早急に補修を施すべきである。	II	III	I	I	I	II	遊離石灰	鉄筋露出	—	—	—	伸縮装置の変形	
3.036	塩の沢橋	大倉・大橋・浜野線	37.27149, 139.52550	37.27149	139.52550	1975	50	RC橋	3.5	8.7	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	III	R4	III	床版に腐食程度の著しい鉄筋露出があり、河積阻害、地覆遊離石灰が生じている。特に、床版は早期に対策を講ずることが望ましい。	—	—	III	II	I	III	—	—	鉄筋露出	河積阻害（堆砂）	—	高欄の未設置		
3.037	宮の沢橋	大倉・大橋・浜野線	37.26614, 139.53328	37.26614	139.53328	1971	54	RC橋	3.0	8.2	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	I	R4	II	下部工と舗装にひび割れが生じている。状況に応じ早めに補修・補強等の対策を講ずることが望ましい。	—	—	I	II	I	II	—	—	—	—	ひびわれ	—	舗装の異常	
3.038	上蔵平橋	大倉・大橋・浜野線	37.26031, 139.53442	37.26031	139.53442	1981	44	RC橋	2.7	9.7	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	床版に腐食程度の軽微な鉄筋露出が、下部工にひび割れが生じている等の損傷がある。状況に応じて早めに対策を講ずるべきである。	—	—	II	II	I	II	—	—	剥離・鉄筋露出	ひび割れ	—	地覆の遊離石灰		
3.039	久保沢橋	大倉・大橋・浜野線	37.25832, 139.53470	37.25832	139.53470	1981	44	RC橋	3.8	8.2	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	III	R4	III	内空断面に土砂が堆積し河積阻害しており、洪水流が溢流し異道の不通を招来する可能性が高い。早急な土砂撤去が必要である。	—	—	II	III	I	III	—	—	ひび割れ	ひび割れ	—	土砂堆積		
3.040	箱瀬橋	大倉・大橋・浜野線	37.25546, 139.53485	37.25546	139.53485	1981	44	RC橋	4.7	37.4	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	III	R4	III	腐食程度の著しい鉄筋露出が生じている。早急に補修・補強対策を講ずることが望ましい。	—	—	III	I	I	I	—	—	鉄筋露出	—	—	—		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果												全景写真				
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検														
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類						
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部 その他	主桁	横桁		床版	下部 構造	支保部	その他
3.041	別橋	大倉・大橋・浜野線	37.24472, 139.54111	37.24472	139.54111	1935	90	RC橋	3.0	10.0	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	III	下部工に「漏水・遊離石灰」が、舗装に「段差」等が見られた。状況に応じ早めに対策を取ることが望ましい。	-	-	I	II	I	III	-	-	-	漏水・遊離石灰	-	舗装の段差	
3.042	畑中橋	大倉・大橋・浜野線	37.24531, 139.54093	37.24531	139.54093	1967	58	RC橋	3.0	6.4	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	腐食程度の著しい鉄筋露出が生じている。早急に補修・補強対策をとることが望ましい。また、高欄も未設置であった。	-	-	III	I	I	III	-	-	鉄筋露出	-	-	高欄未設置	
3.043	御代の合橋	大倉・大橋・浜野線	37.24027, 139.54464	37.24027	139.54464	1976	49	RC橋	3.0	11.6	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	A1橋台に腐食程度の軽微な鉄筋露出が生じている。状況により早めに対策をとることが望ましい。	-	-	I	II	I	II	-	-	-	剥離・鉄筋露出	-	舗装のひび割れ	
3.044	馬橋	大倉・大橋・浜野線	37.23224, 139.54216	37.23224	139.54216	1976	49	RC橋	6.8	8.3	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	床版下面に腐食の著しい鉄筋露出が見られ、舗装に穴がある。特に、舗装の穴は早急に補修を行うことが望ましい。	-	-	III	II	I	III	-	-	鉄筋露出	ひび割れ	-	舗装の穴	
3.045	新橋	大倉・大橋・浜野線	37.22978, 139.53971	37.22978	139.53971	1976	49	RC橋	4.1	7.9	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	床版に腐食程度の著しい鉄筋露出がみられる。下部工にひび割れが見られ高欄は未設置であった。早急に補修・補強を施すのが望ましい。	-	-	III	II	I	III	-	-	鉄筋露出	ひび割れ	-	舗装の段差	
3.046	下堅木ボックスカルバート	大倉・大橋・浜野線	37.22472, 139.53411	37.22472	139.53411	1984	41	その他	2.3	7.0	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	吐口にひび割れ・鉄筋露出が、舗装にもひび割れが生じている。特に、吐口の損傷は早急に対応することが望ましい。	-	-	I	III	-	II	-	-	-	鉄筋露出・ひび割れ	-	舗装ひび割れ	
3.047	堂前橋	大倉・大橋・浜野線	37.21419, 139.53041	37.21419	139.53041	1976	49	PC橋	12.6	8.2	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	床版・下部工ともにASRが発生している。早急に対応することが望ましい。	-	-	III	III	I	I	-	-	ひびわれ	ひびわれ	-	-	
3.048	清木沢橋	大倉・大橋・浜野線	37.21088, 139.52847	37.21088	139.52847	1969	56	RC橋	2.0	4.6	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	床版に腐食程度の著しい鉄筋腐食が生じ、高欄がないため歩行者の転落の危険が生じている。早急に対策をとることが望ましい。	-	-	III	I	I	III	-	-	鉄筋露出	-	-	高欄未設置	
3.049	窪博多橋	大倉・大橋・浜野線	37.20695, 139.52673	37.20695	139.52673	1969	56	RC橋	2.0	5.1	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	I	R4	III	A2橋台に幅0.40mm~0.60mm、間隔0.5m未満のひび割れが生じている。早急に補修する事が望ましい。	-	-	I	III	I	I	-	-	-	ひびわれ	-	-	
3.050	下の沢橋	大倉・大橋・浜野線	37.19972, 139.52556	37.19972	139.52556	1970	55	RC橋	3.0	8.7	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	III	R3	III	床版にASR（伸展期、経過観察相当）によるひび割れが生じている。舗装の段差も含め「III」ではあるが状況に応じ早めに対策を施すべきである。	-	-	III	II	I	III	-	-	ひび割れ	打継不良	-	舗装の段差	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果											全景写真							
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類								
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他		主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	
3.051	久川橋	大倉・大橋・浜野線	37.18694, 139.52917	37.19016	139.52608	1970	55	その他	18.4	6.9	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	主桁にひびわれが、床版に遊離石灰が、下部工にひびわれが、支保部ボルトにゆるみがある。舗装に段差等が生じている。特に、舗装の補修は早期に行うべきである。	II	I	II	II	III	III	ひびわれ	-	遊離石灰	ひびわれ	ナットのゆるみ	舗装の段差		
3.052	小塩橋	大倉・大橋・浜野線	37.17776, 139.52117	37.17776	139.52117	1970	55	RC橋	5.0	7.2	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	床版下面に鉄筋が露出し、橋台にひび割れが発生し、地覆に欠損・凍害が生じている。早急に補修・補強を施すことが望ましい。	-	-	III	II	I	III	-	-	鉄筋露出	ひび割れ	-	高欄未設置		
3.053	堰口橋	大倉・大橋・浜野線	37.17306, 139.51972	37.17306	139.51972	1961	64	RC橋	3.6	7.0	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	III	床版に、腐食程度の著しい鉄筋露出が見られる等の損傷状況である。早急に補修補強を施すべきである。	-	-	III	I	I	II	-	-	剥離・鉄筋露出	-	-	舗装のひび割れ		
3.054	宮沢橋	大倉・大橋・浜野線	37.17063, 139.51778	37.17063	139.51778	1973	52	PC橋	13.5	8.2	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	特に、橋面舗装及び伸縮装置からの漏水が著しく、床版漏水及び下部工のASRの原因となっている。また、下部工の打継不良が重力式橋台有筋部の滑動に繋がっている。早急に補修が必要な状態である。	-	-	III	III	I	III	-	-	漏水・遊離石灰	打ち継ぎ不良	-	舗装のひびわれ		
3.055	二十刈橋	大倉・大橋・浜野線	37.15667, 139.51111	37.15667	139.51111	1961	64	RC橋	2.5	7.4	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	下部工にひび割れが見られる。状況に応じ早めに対策を講じるべきである。また、舗装にポットホールが見られる。	-	-	I	II	I	III	-	-	-	ひび割れ	-	舗装のポットホール		
3.056	千石沢橋	小林・館の川線	37.31284, 139.41806	37.31284	139.41806	1977	48	PC橋	9.2	8.2	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	I	R4	II	地覆シールが破損、高欄が変形しており、状況に応じ早めに対策が望まれる。	-	-	I	I	I	III	-	-	-	-	-	高欄の変形(歩行者への危険)		
3.057	1号蟹沢橋	小林・館の川線	37.34872, 139.31582	37.31301	139.41241	1977	48	RC橋	4.5	7.2	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	-	○	-	H29	I	R4	I	際立った損傷は見られなかったが、今後とも定期点検を通じ維持修繕をおこなうべきである。	-	-	I	I	I	I	-	-	-	-	-	-	-	
3.058	1号宮ノ沢橋	小林・館の川線	37.34870, 139.31583	37.30983	139.38868	1977	48	その他	3.7	8.4	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	II	R4	I	舗装にひび割れが生じている。状況に応じ、早めに対策が望ましい。	-	-	I	I	-	II	-	-	-	-	-	舗装のひび割れ		
3.059	糸沢橋	小林・館の川線	37.31335, 139.40981	37.31335	139.40981	1980	45	その他	3.9	8.8	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	II	R4	III	ひび割れ幅が拡大しており、舗装に局所的な吸い出しによる穴がみられるため、早急に補修をするのが望ましい。	-	-	III	III	-	III	-	-	頂版ひび割れ	側壁ひび割れ	-	舗装の異常		
3.060	女沼沢橋	小林・館の川線	37.31297, 139.39869	37.31297	139.39869	1989	36	その他	9.7	7.0	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	頂版にひび割れが発生している。状況に応じ早めに対策を講じるべきである。	-	-	II	II	-	I	-	-	ひび割れ	ひび割れ	-	-		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真										
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																	
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																											
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																									
3.061	2号蟹沢橋	小林・館の川線	37.30972.139.38861	37.30972	139.38861	1953	72	RC橋	5.4	8.7	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	III	呑口側高欄が変形し、約10cm車道側に飛び出している等の損傷が見られる。早急に補修補強を施すべきである。	-	-	II	II	-	III	-	-	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	-	高欄の変形				
3.062	2号宮の沢橋	小林・館の川線	37.30778.139.38083	37.30778	139.38083	1955	70	その他	2.9	8.1	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	III	吐口部に異常な土砂堆積が見られ、洪水時における越流が想定される。また、高欄の沈下が著しい等早急に補修補強を施すべきである。	-	-	II	III	-	III	-	-	漏水・遊離石灰	異常な土砂堆積	-	高欄の変形(沈下)				
3.063	念仏沢ボックスカルバート橋	小林・館の川線	37.30896.139.37496	37.30896	139.37496	1992	33	その他	2.3	7.7	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	III	吐口部の洗掘に起因して、コンクリート2次製品の滑動が生じている。早急に対策を講じるのが望ましい。	-	-	II	III	-	III	-	-	頂版剥離(滑動)	ひび割れ	-	吐口部の洗掘				
3.064	梨木沢ボックスカルバート	小林・館の川線	37.30946.139.37110	37.30946	139.37110	1992	33	その他	2.3	7.9	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	I	R4	I	際立った損傷は見られなかった。今後とも、継続的な定期点検により、不具合の早期発見に努めるのが望ましい。	-	-	I	I	-	I	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
3.065	待侘橋	小林・館の川線	37.31572.139.35320	37.31572	139.35320	2006	19	PC橋	32.0	8.2	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	コンクリート部分のひびわれは、状況に応じて早急に対策を講ずるべきである。シールの破損は、できるだけ早急に対策を講ずるのが望ましい。	II	I	I	II	I	II	ひびわれ	-	-	ひびわれ	-	地覆目地シール破損				
3.066	大金沢橋	小林・館の川線	37.34870.139.31585	37.32184	139.34361	1984	41	PC橋	12.0	8.2	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	III	早急に上部構造、下部構造の補修が必要な状態である。	II	I	III	III	I	I	剥離	-	鉄筋露出	遊離石灰	-	-	-	-		
3.067	関沢ボックスカルバート橋	小林・館の川線	37.32845.139.33672	37.32845	139.33672	1992	33	その他	3.5	9.5	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	I	R4	I	舗装にひび割れが発生しており、状況に応じて早急に対策を講ずることが望ましい。	-	-	I	I	-	II	-	-	-	-	-	-	舗装のひび割れ			
3.068	宮沢橋	小林・館の川線	37.33079.139.33213	37.33079	139.33213	1992	33	PC橋	14.0	9.2	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	下部工にひび割れが見られる等の損傷がある。状況に応じて早急に対策を講ずることが望ましい。	I	I	I	II	I	II	-	-	-	ひび割れ	-	シール材の破損				
3.069	黒沢橋	小林・館の川線	37.34025.139.32256	37.34025	139.32256	1994	31	PC橋	157.0	10.8	4	山口土木事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	損傷が比較的大きい部位が多いため、早急に補修補強を施すことが望ましい。	III	III	III	III	II	II	ひびわれ	剥離・鉄筋露出	錆汁	鉄筋露出・錆汁	積層ゴムの割れ	伸縮装置の損傷			
3.070	羽子沢橋	黒磯・田島線	37.11610.139.79073	37.11610	139.79073	1964	61	鋼橋	15.4	4.6	1	南会津建設事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	III	R5	III	橋台にうき、錆汁を伴う遊離石灰の滲出が見られる。早急に対策が必要である。	II	I	II	III	II	III	腐食	-	床版ひびわれ、漏水・遊離石灰等	うき、ひびわれ等	腐食	変形・欠損、路面の凹凸等				

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	点検計画					点検結果										全景写真								
																	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目					法定2巡目点検													
																	点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分	変状の種類																	
																						主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他						
3.071	釜沢橋	黒磯・田島線	37.11462.139.79045	37.11462	139.79045	1964	61	鋼橋	38.9	4.7	1	南会津建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	—	○	H30	III	R5	III	床版にうき、下部工に錆汁を伴う遊離石灰の滲出、畜産モルタルの全周に渡り欠損が見られる。早急な対策が必要である。	I	I	III	III	III	III	—	—	うき、床版ひびわれ等	漏水・遊離石灰、ひびわれ等	変形・欠損	路面の凹凸、腐食等		
3.072	男鹿橋	黒磯・田島線	37.11748.139.79208	37.11748	139.79208	1964	61	鋼橋	11.0	4.2	1	南会津建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	—	○	H30	III	R5	III	鋼部材の一部に断面膨張を伴う腐食が見られる。早急な対策が必要である。	III	—	—	II	III	III	腐食、ゆるみ・脱落	—	—	ひびわれ、剥離・鉄筋露出等	腐食	腐食、変形・欠損等		
3.073	滝沢橋	黒磯・田島線	37.14521.139.79581	37.14521	139.79581	1963	62	鋼橋	25.0	4.7	1	南会津建設事務所	その他	無	一般道	水道管	—	—	○	—	—	H29	III	R3	II	5年以内に補修が行われている。大きな損傷は見られないが予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。その他損傷は桁端部の遊間不足のため判定「III」としているが、緊急性は少ないため経過観察が望ましい。	I	—	II	II	I	III	—	—	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、その他	—	ひびわれ、遊離石灰、遊間の異常、路面の凹凸、変形・欠損、土砂詰り、その他		
3.074	押切目橋	黒磯・田島線	37.15131.139.79951	37.15131	139.79951	1960	65	RC橋	5.0	4.0	1	南会津建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	III	R3	III	全体的に老朽化が著しい。床版下面にうきが見られる。コンクリート舗装にポットホールが見られるため床版への水の浸透が懸念される。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	III	—	—	II	I	III	うき	—	—	剥離・鉄筋露出	—	剥離・鉄筋露出、路面の凹凸、漏水・滞水		
3.075	小桂川橋	黒磯・田島線	37.16063.139.79227	37.16063	139.79227	1975	50	RC橋	5.8	11.6	1	南会津建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H29	III	R4	III	橋台の断面修復が必要	—	—	II	III	I	III	—	—	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	—	変形・欠損、舗装の異常		
3.076	大橋	黒磯・田島線	37.15973.139.79396	37.15973	139.79396	1960	65	鋼橋	124.4	4.6	8	南会津建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	III	R3	III	主桁端部の腐食が著しい。床版に開口幅0.6mmの間隔が狭い2方向のひびわれ、橋脚に開口幅0.4mmの間隔が狭い複数のひびわれ、支承にボルトのゆるみ・著しい腐食が確認された。また、全体的に舗装の老朽化が目立ち、わだちぼれ、伸縮装置部分での段差が著しい。早期に詳細調査を実施し、補修対策を行うことが望ましい。	III	—	III	III	III	III	腐食、変形・欠損	—	—	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、土砂詰り、その他	腐食、ゆるみ・脱落、変形・欠損	剥離・鉄筋露出、舗装の異常、路面の凹凸、変形・欠損、漏水・滞水、土砂詰り	
3.077	浅布橋	黒磯・田島線	37.16719.139.79648	37.16719	139.79648	1959	66	RC橋	5.7	8.2	1	南会津建設事務所	その他	無	一般道	水道管	—	—	○	—	—	H28	III	R3	II	詳細は分からないが下流側に拡張された橋梁である。上流側半分の老朽化が進行しているため予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	—	—	II	I	II	ひびわれ、漏水・遊離石灰、変形・欠損、漏水・滞水	—	—	剥離・鉄筋露出、うき、漏水・遊離石灰、漏水・滞水、土砂詰り	—	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、舗装の異常、変形・欠損		
3.078	宮下橋	黒磯・田島線	37.18501.139.80231	37.18501	139.80231	1957	68	RC橋	6.7	9.1	1	南会津建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	III	R3	III	主桁下面に腐食が著しい鉄筋露出が確認された。早期に詳細調査を実施し、補修対策を行うことが望ましい。A2橋台の上流側端部にひび割れ、著しい剥離・鉄筋露出が見られた。基礎洗掘も進行しているため早期に補修を行うことが望ましい。	III	—	—	III	I	II	剥離・鉄筋露出	—	—	ひびわれ、剥離・鉄筋露出	—	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、遊離石灰、舗装の異常、変形・欠損		
3.079	文通橋	黒磯・田島線	37.18754.139.80201	37.18754	139.80201	1960	65	PC橋	6.1	6.8	1	南会津建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	III	R3	III	主桁下面に腐食が著しい鉄筋露出が確認された。早期に詳細調査を実施し、補修対策を行うことが望ましい。また、下部壁の洗掘による剥離も全体的に拡大しているため、予防保全の観点から補修することが望ましい。	III	—	—	III	I	II	剥離・鉄筋露出、漏水・滞水	—	—	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	—	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、舗装の異常、変形・欠損、漏水・滞水		
3.080	田無沢ボックスカルバート	黒磯・田島線	37.17049.139.79929	37.17049	139.79929	1985	40	その他	2.3	9.1	1	南会津建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H29	II	R4	II	床版(頂版)の目地部の補修、橋台(側壁)のひびわれ補修が必要	—	—	II	II	—	II	—	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ	—	変形・欠損		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	点検計画					点検結果										全景写真												
																	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目					法定2巡目点検																	
																	点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																	
																						主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他										
3.081	寺沢橋	黒磯・田島線	37.19236,139.79914	37.19236	139.79914	1963	62	RC橋	4.5	7.8	1	南会津建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	—	—	I	I	II	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、漏水・滞水	—	—	—	—	—	腐食、漏水・遊離石灰、舗装の異常、変形・欠損					
3.082	田部ボックスカルバート	黒磯・田島線	37.20112,139.79201	37.20112	139.79201	1985	40	その他	2.3	8.1	1	南会津建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	床版(頂版)の断面修復、橋台(側壁)のひびわれ補修が必要【主部材以外】。通行の安全を確保するため、防護柵の端未支柱の交換が必要	—	—	II	II	—	II	—	—	—	ひびわれ、剥離・鉄筋露出	ひびわれ	—	—	防食機能の劣化、変形、欠損、舗装の異常				
3.083	及川橋	浪江・鹿島線	37.71666,140.95858	37.71666	140.95858	1959	66	RC橋	4.5	6.6	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	橋台に漏水・遊離石灰が見られる。予防保全の観点から対策を講ずることが望ましい。	I	—	—	II	I	II	—	—	—	漏水・遊離石灰	—	—	舗装の異常					
3.084	横手橋	浪江・鹿島線	37.71506,140.95935	37.71506	140.95935	1967	58	RC橋	2.5	6.4	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	主桁に剥離・鉄筋露出が見られる。予防保全の観点から対策を講ずることが望ましい。	II	—	—	I	I	I	剥離・鉄筋露出	—	—	—	—	—	—	—				
3.085	佐屋橋	浪江・鹿島線	37.70819,140.96429	37.70819	140.96429	1966	59	RC橋	2.7	8.0	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	—	H29	I	R4	II	橋台に遊離石灰を伴うひびわれが見られたが、損傷は軽微な為、経過観察を行うことが望ましい。	I	—	—	II	I	I	—	—	—	ひびわれ、漏水・遊離石灰等	—	—	—					
3.086	鹿島橋	浪江・鹿島線	37.69745,140.96894	37.69745	140.96894	1998	27	鋼橋	149.8	20.8	5	相双建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・不明管	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	防護柵に孔食、歩道部に石灰成分の析出、礫石に欠損、照明施設に欠損が見られる。予防保全の観点から、速やかな対応が望ましい。	II	II	II	II	II	II	腐食、防食機能の劣化	腐食	—	—	—	—	—	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	床版ひびわれ、漏水・遊離石灰	変色・劣化	腐食、変形、欠損、舗装の異常	
3.087	江利橋	浪江・鹿島線	37.69567,140.96910	37.69567	140.96910	1960	65	RC橋	3.2	12.5	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	主桁の漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出、下部構造のひびわれ、剥離・鉄筋露出。うきは、予防保全の観点から速やかな対応が望ましい。	II	—	—	II	I	I	漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出	—	—	—	—	—	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、うき	—	—	—		
3.088	船着カルバート	浪江・鹿島線	37.68250,140.96972	37.68250	140.96972	1989	36	その他	3.6	16.3	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	橋台にひびわれが見られた。損傷は軽微な為経過観察とし、次回点検時に確認する。	—	—	I	II	—	III	—	—	—	—	—	ひびわれ	—	—	路面の凹凸、舗装の異常			
3.089	沢目橋	浪江・鹿島線	37.68056,140.96778	37.68056	140.96778	1987	38	RC橋	7.6	11.1	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	主桁の漏水・遊離石灰、下部構造のひびわれ、目地材の脱落、地盤の漏水・遊離石灰、舗装の路面の凹凸は、予防保全の観点から速やかな対応が望ましい。	II	—	—	II	I	II	漏水・遊離石灰	—	—	—	—	—	ひびわれ、その他(目地材の脱落)	—	—	漏水・遊離石灰、路面の凹凸		
3.090	比立尼橋	浪江・鹿島線	37.66366,140.96270	37.66366	140.96270	1961	64	その他	6.0	11.6	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H27	II	R2	III	A1橋台の背面に裏込め盛土の流出が確認された。地震、雨水による流出及びそれらの複合要因等により生じたものと推定される。早期に橋台背面盛土の再構築を行うとともに、必要に応じて袖擁壁の新規構築を行う必要がある。	II	—	—	III	—	III	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、漏水	—	—	—	—	—	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、裏込め盛土の流出	—	—	—	漏水・遊離石灰、舗装の異常、土砂詰まり	










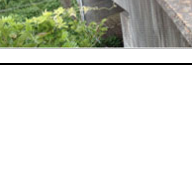
通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画										点検結果													全景写真
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類								
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他			
3.091	小川橋	浪江・鹿島線	37.64480,140.95913	37.64480	140.95913	1952	73	その他	38.0	12.4	3	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	III	歩道部の鋼床版に著しい腐食が確認された。桁下への雨水の浸入等により腐食が助長されたものと推定される。板厚が減少している箇所もあり、現況、防食機能が低下していることから進行性があるものと推定される。塗料塗装の実施の必要性がある。	II	II	III	II	III	III	腐食、ひびわれ	腐食	漏水・遊離石灰、床版、ひびわれ、腐食、変形・欠損	ひびわれ、漏水・滞水、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	腐食	変形・欠損、路面の凹凸、舗装の異常			
3.092	矢川原橋	浪江・鹿島線	37.60574,140.96145	37.60574	140.96145	1959	66	RC橋	3.5	11.4	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	I	R2	II	主桁に剥離・鉄筋露出が見られる。被り不足によるものと推定される。腐食は軽微であるが、進行した場合の構造性への影響が懸念される。予防保全の観点から断面修復工による補修の実施が望ましい。	II	—	—	II	II	III	剥離・鉄筋露出	—	—	漏水・遊離石灰、ひびわれ、うき、変形・欠損	変色・劣化	ひびわれ、路面の凹凸、舗装の異常、土砂詰まり			
3.093	堀内橋	浪江・鹿島線	37.60521,140.96226	37.60521	140.96226	1959	66	その他	2.8	16.2	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	不明管	—	○	—	—	H27	I	R2	III	主桁に剥離・鉄筋露出が見られる。被り不足によるものと推定される。主鉄筋であることや損傷箇所が軸荷重のかかる箇所であることから、構造性への影響が懸念される。断面修復工等による補修の必要性がある。	III	—	—	II	—	II	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	—	—	変形・欠損、漏水・遊離石灰	—	土砂詰まり、腐食、防食機能の劣化			
3.094	太田橋	浪江・鹿島線	37.60435,140.96361	37.60435	140.96361	1961	64	RC橋	54.1	7.3	4	相双建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	主桁に剥離・鉄筋露出、うき、横桁にうき、床版に剥離・鉄筋露出が見られる。予防保全の観点から対策を講ずることが望ましい。	II	II	II	II	II	III	剥離・鉄筋露出、うき	うき	剥離・鉄筋露出	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、その他、土砂詰り	腐食	路面の凹凸、剥離・鉄筋露出、うき、腐食		
3.095	幸川橋	浪江・鹿島線	37.60261,140.96766	37.60261	140.96766	1962	63	その他	5.3	10.4	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	主桁に剥離・鉄筋露出、漏水・滞水、橋台に変形・欠損、漏水・遊離石灰が見られる。予防保全の観点から対策を講ずることが望ましい。	II	—	—	II	I	I	漏水・滞水、剥離・鉄筋露出	—	—	漏水・遊離石灰、変形・欠損、漏水・滞水	—	—			
3.096	西田橋	浪江・鹿島線	37.59144,140.97414	37.59144	140.97414	1978	47	PC橋	16.7	8.7	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	○	—	—	H28	II	R3	III	横桁にひびわれが見られる。早期の対策が必要である。	II	III	II	II	I	III	ひびわれ、剥離・鉄筋露出	ひびわれ	漏水・遊離石灰	ひびわれ、剥離・鉄筋露出	—	路面の凹凸、ひびわれ、剥離・鉄筋露出、腐食、変形・欠損		
3.097	北台木橋	浪江・鹿島線	37.56738,140.98256	37.56738	140.98256	1995	30	鋼橋	46.0	12.8	2	相双建設事務所	その他	有	一般道	電気管	—	—	—	—	○	H28	III	R5	III	主桁に遊間の異常、支保スツパーの変形が見られるため、早期補修が必要である。	III	II	I	II	III	III	遊間の異常	腐食	—	ひびわれ	移動・沈下・傾斜	路面の凹凸		
3.098	南小高橋	浪江・鹿島線	37.56635,140.98381	37.56635	140.98381	1996	29	鋼橋	46.3	17.8	2	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	橋脚にひびわれが見られる。予防保全の観点から対策を講ずることが望ましい。	II	I	—	II	I	III	その他(落書き)	—	—	ひびわれ	—	路面の凹凸、舗装の異常、土砂詰り			
3.099	上町ボックスカルバート	浪江・鹿島線	37.56611,140.98444	37.56611	140.98444	1996	29	その他	5.7	10.4	1	相双建設事務所	道路	有	一般道	—	—	—	—	○	H29	III	R4	III	床版、橋台にひびわれが見られた。ひびわれ幅は大きく、格子状に損傷が広がっている為、早期措置の観点から、補修を行うことが望ましい。	—	—	III	III	—	II	—	—	ひびわれ、漏水・遊離石灰等	ひびわれ、その他(落書き)	—	ひびわれ、漏水・遊離石灰等			
3.100	床平橋	浪江・鹿島線	37.56178,140.99380	37.56178	140.99380	1967	58	RC橋	4.1	8.6	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	○	—	—	H28	II	R3	III	橋台に変形・欠損、ひびわれ、うき、剥離・鉄筋露出が見られる。予防保全の観点から対策を講ずることが望ましい。	II	—	—	III	I	III	剥離・鉄筋露出、ひびわれ	—	—	変形・欠損、ひびわれ、うき、剥離・鉄筋露出	—	路面の凹凸		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果										全景写真									
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類								
																											主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他		
3.101	岡田橋	浪江・鹿島線	37.55808, 140.99523	37.55808	140.99523	1941	84	RC橋	3.3	6.7	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	—	II	I	II	漏水・滲水	—	—	ひびわれ	—	漏水・滲水		
3.102	第一岡田橋	浪江・鹿島線	37.55472, 140.99500	37.55472	140.99500	1965	60	RC橋	2.5	8.5	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	I	その他の一部に損傷が見られる程度であり、健全な状態である。	I	—	I	I	I	II	—	—	—	—	—	漏水・滲水、うき		
3.103	泉沢橋	浪江・鹿島線	37.54766, 140.99182	37.54766	140.99182	1983	42	その他	4.0	12.0	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	床版に局所的な漏水・遊離石灰が見られた。損傷は軽微な為経過観察とし、次回点検時に確認する。	—	—	II	II	—	II	—	—	漏水・遊離石灰等	ひびわれ、剥離、鉄筋露出等	—	舗装の異常		
3.104	岩落橋	浪江・鹿島線	37.53114, 140.98575	37.53114	140.98575	1966	59	RC橋	5.8	7.2	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・水道管	—	—	—	○	—	H29	I	R4	II	下部構造に局所的なひびわれ、変形・欠損が見られた。損傷は軽微な為経過観察とし、次回点検時に確認する。	I	—	—	II	I	III	—	—	—	—	ひびわれ、変形・欠損	—	変形・欠損、路面の凹凸等	
3.105	桃内橋	浪江・鹿島線	37.52663, 140.98474	37.52663	140.98474	1961	64	RC橋	2.5	7.0	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	主桁の漏水・滲水は経過観察を行うことが望ましい。過年度で計上された損傷は補修済みである。	II	—	—	I	I	II	漏水・滲水	—	—	—	—	剥離・鉄筋露出			
3.106	宮田橋	浪江・鹿島線	37.52566, 140.98443	37.52566	140.98443	1978	47	PC橋	10.4	9.8	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	主桁に剥離・鉄筋露出、床版に漏水・遊離石灰、橋台にうき、ひびわれが見られる。予防保全の観点から対策を講ずることが望ましい。	II	—	II	II	I	III	剥離・鉄筋露出	—	漏水・遊離石灰	うき・ひびわれ	—	路面の凹凸、ひびわれ、変形、欠損、舗装の異常、土砂詰り		
3.107	太田歩道橋	浪江・鹿島線	37.60435, 140.96382	37.60435	140.96382	2000	25	PC橋	59.6	3.8	2	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	主桁にうき、漏水・遊離石灰、横桁に剥離・鉄筋露出が見られる。予防保全の観点から対策を講ずることが望ましい。	II	II	II	I	I	I	II	うき、漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出	—	—	—	変色・劣化		
3.108	請戸川橋	浪江・鹿島線	37.49823, 140.99262	37.49823	140.99262	1962	63	鋼橋	95.5	6.8	5	富岡土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管	—	—	○	—	—	H28	III	R3	III	前回確認の損傷に地覆の損傷以外進行は見られなかったが、床版の鉄筋露出、主桁の変色（火災による）、支保アンカーボルトのゆるみ、防護柵の欠損は継続的影響があるため早期の補修が望ましい。	III	III	III	II	III	III	変色・劣化	変色・劣化	剥離・鉄筋露出	ひびわれ、鉄筋露出、うき	ゆるみ、欠損	ひびわれ、うき、鉄筋露出、欠損、腐食、路面の凹凸、異常、土砂詰まり、らくがき		
3.109	落合橋	浪江・三春線	37.50406, 140.77472	37.50406	140.77472	1984	41	RC橋	13.5	11.5	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	床版からの遊離石灰の析出は橋面からの漏水が原因とされる。状況に応じた止水対策が必要である。	II	II	II	II	II	III	剥離・鉄筋露出	ひびわれ	漏水・遊離石灰	ひびわれ	変色・劣化	路面の凹凸			
3.110	稲荷橋	浪江・三春線	37.50750, 140.77528	37.50750	140.77528	1981	44	PC橋	11.4	9.5	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	床版間詰め部からの遊離石灰の析出は橋面からの漏水が原因と推定される。状況に応じた止水対策が必要である。	II	—	II	II	I	II	剥離・鉄筋露出	—	漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出	—	漏水・滲水			











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元												点検計画										点検結果														全景写真
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他		
3.111	第2広谷地橋	浪江・三春線	37.51972,140.77750	37.51972	140.77750	1981	44	RC橋	6.0	8.2	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	III	R1	III	床版、主桁の損傷が進行していることから、早期に床版防水工、断面修復工による補修が望ましい。	III	I	II	II	I	II	剥離・鉄筋露出、うき	-	-	漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出	ひびわれ、変形・欠損、うき	-	-	漏水・滞水	
3.112	第1広谷地橋	浪江・三春線	37.52167,140.77833	37.52167	140.77833	1981	44	RC橋	5.1	9.2	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	I	現状では橋梁の状態は良好である。対策は不要な状況である。	I	I	I	I	I	I	-	-	-	-	-	-	-	-	
3.113	佐須カルバート	浪江・国見線	37.74250,140.72556	37.74250	140.72556	1986	39	その他	5.8	11.1	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	主桁にひびわれが見られる。初期ひびわれや背面土圧によるものと推定される。現時点では構造性への影響は少ないと推定されるが、予防保全の観点からひびわれ注入工法による補修の実施が望ましい。	II	-	-	II	-	II	漏水・遊離石灰、うき	-	-	漏水・滞水、継手部段差	ひびわれ、うき、ひびわれ、剥離・鉄筋露出	-	-	変形・欠損、舗装の異常	
3.114	関場カルバート	浪江・国見線	37.74000,140.72611	37.74000	140.72611	1987	38	その他	6.0	9.2	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	III	下部工(床版)に剥離・鉄筋露出が見られる。被り不足により流水のすり減りによって生じたものと推定される。構造性への影響が懸念されることから早期の断面修復工法による補修の必要性がある。	II	-	-	III	-	II	ひびわれ、うき、目地材の脱落、継手部の段差	-	-	ひびわれ、剥離石灰、目地材の脱落、漏水・滞水	-	-	変形・欠損、舗装の異常、鉄筋露出		
3.115	滑橋	浪江・国見線	37.73611,140.73444	37.73611	140.73444	1984	41	その他	3.4	11.0	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	主桁に漏水・遊離石灰が確認された。橋面からの雨水の浸入によるものと推定される。現時点では構造性への影響は少ないと推定されるが、予防保全の観点から橋面防水工の実施が望ましい。	II	-	-	II	I	II	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・滞水、遊離石灰、継手部の段差	-	-	ひびわれ、目地材の脱落、うき、漏水・滞水	-	-	変形・欠損、剥離、鉄筋露出、舗装の異常、背面盛土流出		
3.116	落合橋	浪江・国見線	37.73500,140.73667	37.73500	140.73667	1984	41	その他	14.2	10.0	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	主桁、床版、下部工に伸縮装置からの漏水、主桁にひびわれ、床版に鉄筋露出、遊離石灰の滲出、床版ひびわれ等が確認された。漏水は伸縮部の止水機能の低下によるものと推定される。ひびわれ補修、断面修復、伸縮装置の取替え工等の実施が望ましい。	II	I	II	II	I	II	腐食、ひびわれ、漏水・滞水	-	-	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ、漏水・滞水	ひびわれ、剥離石灰、漏水・滞水、変形・欠損	-	-	腐食、ひびわれ、路面の凹凸、舗装の異常、土砂詰まり	
3.117	渡戸橋	浪江・国見線	37.72249,140.72951	37.72249	140.72951	1968	57	RC橋	10.5	7.3	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	上部構造にひびわれ、鉄筋露出、遊離石灰、下部工に漏水、剥離、防護欄に欠損、舗装にひびわれが確認された。乾燥収縮や凍結融解、車両等の衝突によるものと推定される。ひびわれ補修、断面修復、取替工等の実施が望ましい。	II	II	II	II	I	II	剥離・鉄筋露出、漏水・滞水	剥離・鉄筋露出、ひびわれ	漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出	漏水・滞水、剥離・鉄筋露出	-	-	変形・欠損、舗装の異常		
3.118	文蔵橋	浪江・国見線	37.68979,140.75969	37.68979	140.75969	1975	50	鋼橋	33.9	8.0	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	主桁や支保に腐食が見られる。伸縮装置からの雨水等の浸入により腐食が助長されたものと推定される。現時点で構造性への影響は少ないと推定されるが、予防保全の観点から塗装工の実施が望ましい。	II	II	II	II	II	III	腐食	腐食	剥離・鉄筋露出、床版ひびわれ	ひびわれ	腐食	腐食、変形、欠損、遊間の異常、路面の凹凸			
3.119	橋本橋	浪江・国見線	37.68311,140.76055	37.68311	140.76055	1975	50	鋼橋	37.0	8.0	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	III	支保部の機能障害(サイドブロックの破断)が見られた。腐食により脆化した支保部に地震動による一時的な外力が加わり生じたものと推定される。支保部の低下が懸念されることから、支保交換工を行う必要性がある。	II	II	II	II	III	II	腐食	腐食	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ、剥離石灰	腐食、破断、支保部の機能障害、土砂詰まり	腐食、遊間の異常、舗装の異常			
3.120	榎ノ橋	浪江・国見線	37.67388,140.77712	37.67388	140.77712	1977	48	鋼橋	34.0	8.0	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	主桁、支保に腐食、下部工に伸縮装置からの漏水、ひびわれ、遊離石灰の析出、土砂堆積が確認された。伸縮装置は排水型であり、土砂堆積や漏水に起因するものと推定される。ひびわれ補修、再塗装、伸縮装置の取り替え工等の実施が望ましい。	II	-	II	II	II	II	腐食	-	-	床版ひびわれ	その他(土砂堆積)、ひびわれ、漏水・遊離石灰、漏水・滞水	腐食	腐食、その他(堆積物)		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元										点検計画					点検結果													全景写真							
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類						
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部		その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他
3.121	下橋	浪江・国見線	37.65889,140.73619	37.65889	140.73619	1973	52	鋼橋	31.1	7.8	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	主桁、支保本体に腐食、下部工にひびわれ、伸縮装置からの漏水、災害での増水による土砂堆積等が確認された。伸縮装置は排水型のため、非排水化、鋼部材再塗装等の実施が望ましい。	II	I	II	II	II	III	腐食	—	床版ひびわれ	ひびわれ、漏水・滞水、その他(土砂堆積)	腐食	剥離・鉄筋露出、遊間の異常、路面の凹凸、変形・欠損		
3.122	後橋	浪江・国見線	37.65964,140.73191	37.65964	140.73191	1971	54	PC橋	8.7	7.3	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	床版に遊離石灰の析出が確認された。橋面水の浸透と伸縮装置からの雨水の浸入によるものと推定される。予防保全の観点から伸縮装置の非排水化、橋面防水工を実施することが望ましい。	II	—	II	II	II	III	剥離・鉄筋露出	—	漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出、うき、漏水・遊離石灰、漏水・滞水	変色・劣化	変形・欠損、剥離、鉄筋露出、路面の凹凸、舗装の異常		
3.123	高瀬川橋	落合・浪江線	37.48560,140.99820	37.48560	140.99820	1972	53	鋼橋	129.6	7.5	5	富岡土木事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	○	—	—	H28	III	R3	II	前回確認された損傷に緩やかな進行が見られた。落橋防止システム、支保の損傷は早期の検討、補修が望ましい。又、舗装の劣化に伴う路面の凹凸が見られることから継続的に進行が予想されるため予防保全の観点から補修が望ましい。	II	II	II	II	III	III	腐食	腐食	鉄筋露出、遊離石灰	剥離・鉄筋露出、うき、ひびわれ、遊離石灰	欠損、脱落、破断、土砂詰まり	脱落、腐食、変形・欠損、ひびわれ、鉄筋露出、異常、路面の凹凸、漏水、土砂詰まり	
3.124	境橋	小野・富岡線	37.35166,140.90737	37.35166	140.90737	1954	71	RC橋	6.5	6.6	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	I	II	II	I	II	剥離・鉄筋露出	—	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	—	漏水・滞水		
3.125	町東橋	木戸停車場線	37.25414,141.00272	37.25414	141.00272	1999	26	PC橋	18.0	6.2	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	I	R2	II	橋台にうき、地覆にひびわれが見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	—	I	II	I	II	—	—	—	うき	—	ひびわれ		
3.126	一升橋	木戸停車場線	37.25973,141.00182	37.25973	141.00182	1963	62	RC橋	4.2	7.1	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	不明管	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	橋台に遊離石灰、防護柵に変形、地覆にうき、舗装にひびわれが見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	—	—	II	I	II	—	—	—	漏水・遊離石灰	—	変形、うき、舗装の異常	
3.127	道東橋	山田岡・上郡山線	37.26046,141.00130	37.26046	141.00130	1956	69	RC橋	2.5	6.9	5	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	III	主桁に腐食の著しい鉄筋露出が見られる。構造物の機能に支障が生じる可能性がある為、早期に措置を講ずることが望ましい。	III	—	—	II	I	II	剥離・鉄筋露出	—	—	欠損	—	欠損		
3.128	坂西橋	木戸停車場線	37.25948,141.00074	37.25948	141.00074	1963	62	RC橋	3.8	5.9	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	不明管	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	主桁、橋台に剥離・鉄筋露出、防護柵に変形などが見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	—	—	II	I	II	剥離・鉄筋露出	—	—	剥離、漏水・遊離石灰	—	変形	
3.129	小高跨線橋	北泉・小高線	37.56443,140.99907	37.56443	140.99907	1973	52	PC橋	270.1	14.5	9	相双建設事務所	鉄道	有	一般道	通信ケーブル	—	—	—	—	○	H29	III	R5	III	主桁、横桁にうきが見られる。第三者被害防止の観点から早期に措置を講ずることが望ましい。	III	III	II	II	II	II	うき	うき	床版ひびわれ	ひびわれ	腐食	変形・欠損	
3.130	甲子橋	北泉・小高線	37.56433,141.00515	37.56433	141.00515	2003	22	鋼橋	89.0	12.0	3	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	A1、A2両橋台の伸縮装置に遊間の異常が確認され、A1:5mm、A2:3mmであり遊間が狭い状況である。早急に詳細調査及び補修対策を行うことが望ましい。	I	I	II	II	I	III	—	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・遊離石灰、漏水・滞水	—	遊間の異常、路面の凹凸、舗装の異常、変形・欠損		










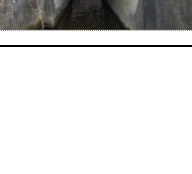
通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真											
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																		
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																												
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																										
3.131	大井カルバート	北泉・小高線	37.56481,141.00584	37.56481	141.00584	2001	24	その他	4.3	11.0	1	相双建設事務所	道路	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	I	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	-	-	II	-	II	変形・欠損	-	-	-	-	-	変形・欠損、剥離・鉄筋露出	-	-	変形・欠損、ひびわれ	
3.132	野馬橋	北泉・小高線	37.58488,141.02088	37.58488	141.02088	1989	36	PC橋	60.8	11.0	2	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	床版に漏水・遊離石灰、下部工にひびわれ、変形・欠損、うきが見られる。現時点では構造的な観点から対策を講ずることが望ましい。	I	I	II	II	I	III	-	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ、変形・欠損、うき	-	-	路面の凹凸、ひびわれ、舗装の異常、変形・欠損				
3.133	追田橋	北泉・小高線	37.61527,141.02149	37.61527	141.02149	1983	42	その他	10.5	9.2	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	I	R2	II	主桁にひびわれが見られる。乾燥収縮により生じたものと推定される。現時点では構造的な観点から対策を講ずることが望ましい。	II	-	-	II	-	III	ひびわれ	-	-	ひびわれ、漏水・遊離石灰、うき	-	-	ひびわれ、路面の凹凸、沈下・移動・傾斜				
3.134	下港カルバート	北泉・小高線	37.63360,141.01662	37.63360	141.01662	1984	41	その他	3.6	11.5	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	主桁の剥離・鉄筋露出は経過観察を行うことが望ましい。	II	-	-	I	-	I	剥離・鉄筋露出	-	-	-	-	-	-	-			
3.135	洪佐カルバート	北泉・小高線	37.63722,141.01639	37.63722	141.01639	1968	57	その他	2.1	21.5	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	主桁の剥離・鉄筋露出は経過観察を行うことが望ましい。	II	-	-	II	-	II	剥離・鉄筋露出	-	-	漏水・遊離石灰	-	-	舗装の異常				
3.136	鮭川橋	北泉・小高線	37.64322,141.01531	37.64322	141.01531	1974	51	PC橋	148.6	9.3	5	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	I	R2	III	ひびわれについては詳細調査を実施のうえ、損傷原因を明らかにしたうえで補修を行う必要がある。	II	II	I	III	III	III	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出	-	ひびわれ、漏水・遊離石灰、漏水・滞水	腐食、亀裂、支保部の機能障害、うき、変形・欠損	変形・欠損、土砂詰まり					
3.137	桃滝橋	富岡・大越線	37.38357,140.72467	37.38357	140.72467	1957	68	RC橋	6.1	6.7	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	III	前回確認の損傷、劣化に進行は見られなかった。橋台に著し欠損が見られ早期の補修が望ましい。又、床版、主桁、A1橋台に新たな損傷が確認され予防保全の観点から補修が望ましい。	II	II	II	III	II	II	漏水・遊離石灰、うき	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出	変形・欠損、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	防食機能の劣化	舗装の異常、腐食、土砂詰まり					
3.138	小塚橋	富岡・大越線	37.38573,140.73580	37.38573	140.73580	1979	46	PC橋	15.9	7.0	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	前回確認された損傷に進行は見られなかった。主桁のひびわれ、床版の遊離石灰、背面の段差は交通量などの衝撃により進行が予想されるため、予防保全の観点から補修が望ましい。	II	II	II	I	I	II	ひびわれ、変形・欠損、うき	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	-	-	変形・欠損、剥離・鉄筋露出、路面の凹凸、舗装の異常、漏水・滞水、洗滌、沈下・移動、傾斜、土砂					
3.139	前谷地橋	富岡・大越線	37.37500,140.75675	37.37500	140.75675	1973	52	鋼橋	25.0	7.0	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	前回確認された損傷に緩やかな進行が見られた。背面の段差は継続的に影響があるため早期の補修が望ましい。又、畜産モルタルの欠損は予防保全の観点から補修が望ましい。	II	II	II	II	II	III	防食機能の劣化	防食機能の劣化	漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出	ひびわれ、剥離石灰、うき、遊離石灰	腐食、変形・欠損	変形・欠損、防食機能の劣化、ひびわれ、剥離・鉄筋露出、路面の凹凸、舗装の異常、腐食、路肩崩壊、土砂詰まり					
3.140	下原橋	富岡・大越線	37.37154,140.75696	37.37154	140.75696	1960	65	RC橋	20.1	6.0	2	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	III	R3	II	前回確認の舗装に亀甲状のひびわれはAa舗装で補修されていたが、前回より進行した箇所、新たに広範囲に見られたため早期補修が望まれる。又、床版に剥離（豆板）より遊離石灰、主桁端部にひびわれが見られ予防保全の観点から補修が望ましい。	II	II	II	II	II	III	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、剥離石灰、遊離石灰、うき、ひびわれ	剥離（豆板）、漏水・遊離石灰、うき、ひびわれ	剥離・鉄筋露出、剥離石灰、遊離石灰	漏水・遊離石灰、ひびわれ、漏水・滞水、剥離・鉄筋露出、うき	腐食	変形・欠損、うき、ひびわれ、剥離・鉄筋露出、剥離石灰、遊離石灰、舗装の異常、腐食、移動、土砂詰まり					

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画										点検結果										全景写真					
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目					法定2巡目点検														
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類									
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他			
3.141	平伏橋	富岡・大越線	37.36223, 140.76413	37.36223	140.76413	1961	64	RC橋	30.1	6.0	2	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	前回確認された損傷に緩やかな進行が見られた。新規にA2橋台に剥離鉄筋露出箇所は遊離石灰が見られ防護柵にうき、剥離、鉄筋露出が多く見られた予防保全の観点から補修が望ましい。	II	I	II	II	II	III	剥離・鉄筋露出、うき	—	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、ひびわれ	腐食	鉄筋露出、うき、腐食、路面の凹凸、舗装の異常、漏水、土砂詰まり			
3.142	酒石橋	富岡・大越線	37.36167, 140.76517	37.36167	140.76517	1968	57	RC橋	4.5	8.1	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	前回確認された損傷に緩やかな進行が見られた。床版、地盤の損傷は今後継続的に進行が予想されるため、予防保全の観点から補修が望ましい。	—	—	II	II	I	II	—	—	漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出、析出物、変形、欠損	—	—	防食機能の劣化、剥離・鉄筋露出、うき		
3.143	水渡橋	富岡・大越線	37.36047, 140.77082	37.36047	140.77082	1957	68	RC橋	21.2	6.0	2	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	III	前回確認された損傷に進行が見られなかった。予防保全の観点から主要部材の断面修復、宍座モルタル欠損の補修、伸縮装置、支承のゆるみの補修が望ましい。	II	I	II	I	II	II	剥離・鉄筋露出	—	剥離・鉄筋露出	—	腐食、ゆるみ、欠損	変形、うき欠損、舗装の異常、ひびわれ、剥離、腐食、土砂詰まり、脱落			
3.144	平伏森橋	富岡・大越線	37.35966, 140.77192	37.35966	140.77192	1957	68	RC橋	2.5	12.7	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	III	橋台に腐食の著しい鉄筋露出が見られる。構造物の機能が支障が生じる可能性がある為、早期に措置を講ずることが望ましい。	II	—	—	III	I	I	剥離	—	—	剥離・鉄筋露出	—	—	—		
3.145	国見橋	富岡・大越線	37.35101, 140.78836	37.35101	140.78836	1957	68	RC橋	2.5	9.2	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	主桁に遊離石灰、漏水跡、橋台にひびわれ、うきなどが見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	—	—	II	—	II	漏水・遊離石灰、漏水跡	—	—	剥離、ひびわれ、うき	—	—	脱落		
3.146	関場橋	富岡・大越線	37.35064, 140.78988	37.35064	140.78988	1957	68	RC橋	2.1	7.1	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	I	R2	II	橋台に剥離、防護柵に欠損、舗装にひびわれが見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	—	—	II	I	II	—	—	—	剥離	—	—	欠損、舗装の異常		
3.147	柿内橋	富岡・大越線	37.34549, 140.80120	37.34549	140.80120	1980	45	PC橋	34.2	8.0	2	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	前回確認された損傷に緩やかな進行が見られた。背面の段差は継続的に影響があるため早期の補修が望ましい。予防保全の観点から主要部材の断面修復が望ましい。	II	II	II	II	II	III	鉄筋露出、うき	剥離、定着部のうき	漏水・遊離石灰	ひびわれ	うき	ゆるみ、脱落、ひびわれ、欠損、遊離石灰、路面の凹凸、腐食、土砂詰まり			
3.148	2号水路橋	富岡・大越線	37.36667, 140.97056	37.36667	140.97056	1957	68	RC橋	2.5	6.3	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	不明管	○	—	—	—	—	—	H26	II	R1	II	湿度が原因の損傷がみられる。下部構造のひび割れ補修による予防保全対応が望ましい。	—	—	I	II	I	II	—	—	—	欠損・遊離石灰	—	—	欠損・ひびわれ	
3.149	1号水路橋	富岡・大越線	37.35448, 140.99278	37.35448	140.99278	2005	20	RC橋	2.7	5.9	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	—	II	—	I	漏水・遊離石灰	—	—	ひびわれ、剥離・鉄筋露出	—	—	—		
3.150	三春街道跨線橋	富岡・大越線	37.35428, 140.99311	37.35428	140.99311	2005	20	PC橋	22.5	24.0	1	富岡土木事務所	鉄道	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H29	II	R4	II	防護柵、舗装、伸縮装置ha	—	—	—	—	—	II	—	—	—	—	—	ひびわれ、舗装の異常、変色、劣化			



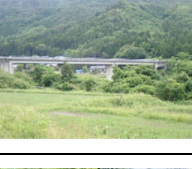
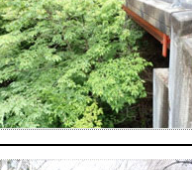





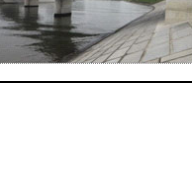
通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	
3.151	門口歩道橋	富岡・大越線	37.34167,141.00500	37.34167	141.00500	1984	41	PC橋	82.9	2.8	4	富岡土木事務所	その他	有	一般道	不明管	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	橋台背面には背面土の沈下が原因と推定される舗装の異常、路面の凹凸が確認された。局所的ではあるが最大段差量は140mm程度となることから通行者に影響を与える恐れがある為、橋台背面舗装の補修により段差を解消することが必要と考える。	II	I	I	II	II	III	変形・欠損	—	—	剥離・鉄筋露出	変色・劣化	路面の凹凸	
3.152	門口橋	富岡・大越線	37.34167,141.00493	37.34167	141.00493	1957	68	鋼橋	82.9	6.0	4	富岡土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・水道管	○	—	—	—	—	H26	III	R2	III	鋼部材全体に腐食が確認された。予防保全の観点から速やかに補修を行うのが望ましい。	III	III	III	II	III	III	腐食	腐食	床版ひびわれ	漏水・滞水	腐食	舗装の異常	
3.153	本町橋	富岡・大越線	37.33949,141.00623	37.33949	141.00623	1957	68	RC橋	6.1	11.8	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	不明管	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	部分的な損傷がみられる。予防保全の観点から断面修復工やパッチング補修、下地調整による補修が望まれる。	—	—	I	II	I	II	—	—	—	浮き・欠損・遊離石灰	—	欠損・ひびわれ・遊離石灰	
3.154	瀬沢橋	夫沢・大野停車場線	37.41056,140.98472	37.41056	140.98472	1970	55	鋼橋	27.3	8.4	1	富岡土木事務所	鉄道	有	一般道	不明管	—	—	○	—	—	H28	II	R3	I	前回確認された損傷に進行は見られなかった。現在大型車両が多く橋面にひびわれが新たに見られ床版への影響が懸念される。又、歩道部の背面の段差は早期補修が望ましい。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	変形・欠損、防食機能の劣化、漏水・遊離石灰、路面の凹凸、舗装の異常、土砂詰まり	
3.155	壺釜橋	磐城太田停車場線	37.60306,140.96694	37.60306	140.96694	1966	59	RC橋	3.2	26.5	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	III	抜け落ちが舗装部の生じ、道路利用者への影響が懸念される。早期の断面修復工による補修の必要性がある。	III	—	—	II	I	II	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、遊離石灰、目地材脱落	—	—	剥離・鉄筋露出、ひびわれ、遊離石灰、漏水・滞水	—	変形・欠損、舗装の異常、土砂詰まり	
3.156	益田橋	磐城太田停車場線	37.60500,140.98556	37.60500	140.98556	1985	40	PC橋	50.2	11.0	2	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	主桁にひびわれ、剥離・鉄筋露出、横桁に定着部の異常、下部工にひびわれ、漏水、ゴム支承にひびわれ等が確認された。予防保全の観点から各損傷への補修を行うことが望ましい。	II	II	I	II	II	III	剥離・鉄筋露出、ひびわれ	定着部の異常	—	ひびわれ、漏水・滞水	変色・劣化	腐食、土砂詰まり、路面の凹凸	
3.157	切付橋	馬場・太田線	37.61222,140.92917	37.61222	140.92917	1990	35	PC橋	5.3	5.0	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	下部工にW=0.7~1.5のひびわれ、漏水・遊離石灰、変形・欠損、漏水・滞水が確認された。ひびわれは乾燥収縮、欠損は流水による侵食、漏水は伸縮装置地覆部止水材の劣化で生じたものと推定される。ひびわれ補修、断面修復工、止水材補修の実施が望ましい。	I	—	I	II	I	III	—	—	—	ひびわれ、漏水・遊離石灰、漏水・滞水、変形・欠損	—	腐食、変形・欠損、ひびわれ、変色・劣化、路面の凹凸	
3.158	新小泉橋	日下石・新沼線	37.80661,140.92288	37.80661	140.92288	1951	74	RC橋	20.2	10.5	2	相双建設事務所	その他	有	一般道	電力管・水道管	—	—	○	—	—	H28	III	R3	III	A1側の端部横桁に広範囲な剥離・鉄筋露出が見られるため、早期に措置を講ずる必要がある状態である。	II	III	I	II	II	II	ひびわれ、剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	—	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、うき、土砂詰まり	腐食、防食機能の劣化	変形・欠損、腐食、防食機能の劣化、漏水・滞水、遊離石灰	
3.159	鏡橋	日下石・新沼線	37.80292,140.92437	37.80292	140.92437	1955	70	RC橋	5.0	11.3	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	I	—	—	II	I	II	—	—	—	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・滞水、遊離石灰	—	舗装の異常、路面の凹凸、漏水・滞水、変形・欠損	
3.160	宇多川橋	日下石・新沼線	37.79577,140.92422	37.79577	140.92422	2005	20	鋼橋	74.5	12.8	3	相双建設事務所	その他	有	一般道	電力管・水道管	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	II	I	II	II	II	III	土砂詰まり	—	防食機能の劣化	ひびわれ	変形・欠損、土砂詰まり	路面の凹凸、ひびわれ、漏水・滞水、遊離石灰、土砂詰まり、変形・欠損	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真																
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																							
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																																	
				主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																																
3.161	大江橋	日下石・新沼線	37.79048,140.92688	37.79048	140.92688	1999	26	RC橋	4.1	6.8	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	I	R3	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—								
3.162	五郎右工門橋	日下石・新沼線	37.78668,140.92985	37.78668	140.92985	1961	64	RC橋	5.0	6.2	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	II	—	—	—	II	I	II	剥離・鉄筋露出	—	—	—	—	—	—	変形・欠損、舗装の異常					
3.163	町場橋	日下石・新沼線	37.76554,140.94105	37.76554	140.94105	1966	59	RC橋	7.8	5.6	2	相双建設事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	I	—	—	—	II	I	II	—	—	—	—	—	—	うき、腐食、防食機能の劣化、変形・欠損、漏水・滞水						
3.164	江中子ボックスカルバート	南海老・鹿島線	37.70658,140.98162	37.70658	140.98162	1980	45	その他	9.0	10.9	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	舗装にひびわれが見られる。予防保全の観点から、速やかな対応が望ましい。	II	—	—	—	II	—	II	漏水・遊離石灰	—	—	—	—	—	—	ひびわれ、漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出、うき、その他	腐食、ひびわれ、舗装の異常					
3.165	幾内橋	長塚・請戸・浪江線	37.49477,141.01046	37.49477	141.01046	1979	46	RC橋	125.2	12.0	4	富岡土木事務所	その他	有	一般道	不明	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	前回確認された損傷に緩やかな進行が見られた。支承本体の腐食、歩道部の背面の段差は進行が予想されるため早期の補修が望ましい。又、予防保全の観点から主要部材の断面修復、宍産モルタル補修、伸縮装置の補修が望ましい。	II	II	II	II	II	III	III	ひびわれ、鉄筋露出、遊離石灰、定着部の異常	鉄筋露出、遊離石灰	漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・遊離石灰	腐食、欠損、うき	腐食、ゆるみ・脱落、変形・欠損、鉄筋露出、うき、ひびわれ、路面の凹凸、舗装の異常、漏水・遊離石灰、土砂詰まり							
3.166	幾世橋橋	長塚・請戸・浪江線	37.49417,141.01278	37.49417	141.01278	1980	45	RC橋	8.6	12.8	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	—	○	—	—	H29	II	R4	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	—	—	I	I	III	漏水・遊離石灰、ひびわれ	—	—	—	—	—	—	路面の凹凸、剥離・鉄筋露出、舗装の異常					
3.167	小熊野橋	長塚・請戸・浪江線	37.49211,141.02238	37.49211	141.02238	1972	53	RC橋	2.7	10.5	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	—	—	H29	II	R4	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	—	—	I	I	II	剥離・鉄筋露出	—	—	—	—	—	—	変形・欠損、舗装の異常					
3.168	棚塩2号橋	長塚・請戸・浪江線	37.49232,141.02949	37.49232	141.02949	1941	84	RC橋	3.0	14.3	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	—	H26	II	R1	I	部分的な鉄筋露出について、予防保全の観点から断面修復工による補修が望ましい。	I	I	I	I	I	I	II	—	—	—	—	—	—	剥離・鉄筋露出						
3.169	棚塩1号橋	長塚・請戸・浪江線	37.49220,141.02978	37.49220	141.02978	1941	84	RC橋	2.8	23.0	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	—	H26	II	R1	II	部分的な断面欠損について、予防保全の観点から断面修復工による補修が望ましい。	I	I	II	II	I	I	—	—	—	—	—	—	変形・欠損	変形・欠損						
3.170	中刈倉橋	長塚・請戸・浪江線	37.48991,141.03034	37.48991	141.03034	1964	61	RC橋	2.5	8.0	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	不明管	○	—	—	—	—	—	H26	III	R1	III	床版の損傷について、予防保全の観点から床版防水工の設置、断面修復工による補修が望ましい。	I	I	III	I	I	III	—	—	—	—	—	—	漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出	—	—	—	—	—	変形・欠損	








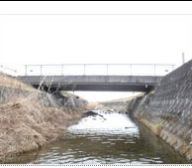


通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果											全景写真						
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定2巡目点検					変状の種類												
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																									
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																							
3.171	古跡橋	長塚・請戸・浪江線	37.46444,141.01972	37.46444	141.01972	1964	61	RC橋	29.7	6.5	3	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	III	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	II	II	I	I	II	ひびわれ、うき、変形・欠損、剥離・鉄筋露出	ひびわれ	漏水・遊離石灰	—	—	変形・欠損、漏水・滞水		
3.172	三の宮橋	長塚・請戸・浪江線	37.46056,141.01583	37.46056	141.01583	1969	56	RC橋	2.3	7.5	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	III	R2	III	主桁に腐食の著しい鉄筋露出が見られる。早期に補修対策を行うことが望ましい。	III	—	—	II	I	II	剥離・鉄筋露出	—	—	うき、ひびわれ	—	—	剥離・鉄筋露出、漏水・滞水	
3.173	砂子田橋	中ノ内・小高線	37.56062,140.97577	37.56062	140.97577	1968	57	RC橋	4.9	9.7	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	—	II	I	II	剥離・鉄筋露出	—	—	漏水・遊離石灰	—	—	ひびわれ、変形・欠損	
3.174	西田橋	中ノ内・小高線	37.54528,140.94528	37.54528	140.94528	1985	40	PC橋	17.5	11.0	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	床版に漏水・遊離石灰が見られる。予防保全の観点から対策を講ずることが望ましい。	I	—	II	I	I	II	—	—	漏水・遊離石灰	—	—	漏水・滞水、漏水・遊離石灰、舗装の異常、土砂詰り	
3.175	柴田橋	仲ノ森・加倉線	37.50191,140.96412	37.50191	140.96412	1964	61	RC橋	2.5	8.3	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H26	III	R1	III	床版の鉄筋腐食が進行していると予想されることから早期に補修が望ましい状態である。	I	I	III	I	I	II	—	—	漏水・遊離石灰	—	—	舗装の異常、土砂詰まり		
3.176	加倉橋	仲ノ森・加倉線	37.50338,140.96437	37.50338	140.96437	1969	56	鋼橋	97.6	6.0	3	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	経年による老朽化が進んだ状態であることから、予防保全の観点から地覆打替え、床版防水工の設置、支保付近の塗装打替え、省座モルタル打替えによる補修が望ましい。	II	I	II	II	III	II	腐食	—	—	漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	腐食、変形・欠損	土砂詰まり、漏水・滞水、路面の凹凸	
3.177	高遠1号橋	仲ノ森・加倉線	37.51896,140.93586	37.51896	140.93586	1964	61	RC橋	5.6	8.1	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	全体的に漏水の影響があるため、予防保全の観点から床版防水工、水切り工の設置、伸縮装置の交換が望ましい。	I	I	II	I	I	II	—	—	漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出	—	—	漏水・滞水、舗装の異常		
3.178	高遠橋	仲ノ森・加倉線	37.51889,140.93500	37.51889	140.93500	1966	59	RC橋	2.7	7.2	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	現状では橋梁の状態は良好である。予防保全の観点から橋座の断面修復工による補修が望ましい。	I	I	I	II	I	II	—	—	—	ひびわれ	—	—	変形・欠損	
3.179	宝来橋	大塚・磐城太田停車場線	37.60806,140.99306	37.60806	140.99306	1972	53	鋼橋	16.5	5.4	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	III	地覆に規模の大きい鉄筋露出が見られる。高欄支柱が露出しており第三者被害が想定されることから、早期の対策が必要である。	II	I	II	I	II	III	腐食	—	—	漏水・遊離石灰	—	沈下・移動、傾斜	腐食、変形・欠損、路面の凹凸	
3.180	桜田橋	大芦・鹿島線	37.70052,140.96441	37.70052	140.96441	1972	53	PC橋	134.3	12.8	5	相双建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	主桁、横桁、定着部、下部構造、落橋防止システム、その他部材の損傷は、予防保全の観点から、速やかな対応が望ましい。	II	II	II	II	II	II	ひびわれ、漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出	ひびわれ、漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・遊離石灰、うき	腐食(落橋防止システム)	漏水・遊離石灰、舗装の異常、その他、漏水・滞水、沈下・移動、傾斜	

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元												点検計画					点検結果												全景写真							
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目						法定2巡目点検												
				判定区分	判定区分						変状の種類																													
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																				
3.181	北の内橋	大芦・鹿島線	37.69933.140.96114	37.69933	140.96114	1960	65	RC橋	2.5	25.4	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	主桁の剥離・鉄筋露出、下部構造のひびわれ、うき、すり減り、支承の変色・劣化、地盤の剥離・鉄筋露出、伸縮装置の変色・劣化、舗装の異常は、予防保全の観点から速やかな対応が望ましい。	II	—	—	II	II	II	剥離・鉄筋露出	—	—	ひびわれ、うき、その他	変色・劣化	剥離・鉄筋露出、変色・劣化、舗装の異常		
3.182	寺内橋	大芦・鹿島線	37.69421.140.94693	37.69421	140.94693	1960	65	RC橋	2.5	7.8	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	主桁の腐食、下部構造の漏水・遊離石灰、地盤のひびわれは、予防保全の観点から速やかな対応が望ましい。	II	—	—	II	I	II	腐食	—	—	漏水・遊離石灰	—	ひびわれ		
3.183	東龍の沢橋	大芦・鹿島線	37.68865.140.91926	37.68865	140.91926	1955	70	RC橋	3.4	6.5	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	主桁の剥離・鉄筋露出、下部構造のうき、袖擁壁の沈下・移動・傾斜は、予防保全の観点から速やかな対応が望ましい。	II	—	—	II	I	II	剥離・鉄筋露出	—	—	うき	—	沈下・移動・傾斜		
3.184	立見石橋	大芦・鹿島線	37.69103.140.91338	37.69103	140.91338	1955	70	RC橋	22.1	6.1	2	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	上部工に鉄筋露出、うき、排水管に腐食が見られる。予防保全の観点から速やかな対応を講じることが望ましい。	II	I	II	I	I	II	剥離・鉄筋露出、うき	—	うき	—	—	腐食、剥離、鉄筋露出、変形、欠損		
3.185	釜灰橋	大芦・鹿島線	37.69020.140.88981	37.69020	140.88981	1993	32	鋼橋	23.0	9.5	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	下部構造にひびわれ、漏水・遊離石灰、支承に腐食、伸縮装置にひびわれ、排水管に腐食と欠損が見られる。予防保全の観点から速やかな対応が望ましい。	I	I	I	II	II	II	—	—	—	ひびわれ、漏水・遊離石灰	腐食	ひびわれ、腐食、変形、欠損		
3.186	茂手橋	草野・大倉・鹿島線	37.71216.140.95517	37.71216	140.95517	1973	52	鋼橋	98.4	11.2	3	相双建設事務所	その他	有	一般道	電力管	—	—	—	○	—	—	H29	II	R4	II	床版に局所的な剥離・鉄筋露出が見られた。損傷は軽微な経過観察とし、次回点検時に確認する。	I	I	II	II	II	III	—	—	剥離・鉄筋露出、ひびわれ等	ひびわれ、漏水・遊離石灰等	ひびわれ、変形、欠損、破断	腐食、変形、欠損等	
3.187	宮前橋	草野・大倉・鹿島線	37.71585.140.94050	37.71585	140.94050	1967	58	RC橋	2.3	9.5	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	主桁の剥離・鉄筋露出、下部構造のひびわれ、地盤のひびわれ、うき、舗装の異常は、予防保全の観点から速やかな対応が望ましい。	II	—	—	II	I	II	剥離・鉄筋露出	—	—	ひびわれ	—	ひびわれ、うき、舗装の異常		
3.188	羽山橋	草野・大倉・鹿島線	37.72993.140.90496	37.72993	140.90496	1967	58	RC橋	2.5	7.6	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	I	R2	I	本橋は概ね健全である。	I	—	—	I	I	I	—	—	—	—	—	—		
3.189	東畑橋	草野・大倉・鹿島線	37.72891.140.89963	37.72891	140.89963	1968	57	鋼橋	15.8	6.7	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	鋼部材に腐食、床版に鉄筋露出とうき、下部構造に流水堆積、畜産モルタルに欠損防錆剤に腐食と変形、地盤にひびわれと剥離、伸縮装置に漏水、排水管に孔食が見られる。防保の観点から、速やかな対応が望ましい。	II	II	II	II	II	II	腐食	腐食	剥離・鉄筋露出、うき	その他	腐食、変形、欠損	腐食、変形、欠損、剥離、鉄筋露出、漏水・滞水		
3.190	台橋	草野・大倉・鹿島線	37.72379.140.88503	37.72379	140.88503	1966	59	RC橋	3.8	7.2	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	水道管	—	○	—	—	—	—	H27	II	R2	II	下部構造にひびわれ、防護欄に腐食、地盤に剥離とうき、舗装にひびわれと離れ、擁壁の移動が見られる。予防保全の観点から、速やかな対応が望ましい。	I	—	—	II	I	II	—	—	—	漏水・遊離石灰	—	腐食、剥離、鉄筋露出、うき、舗装の異常、沈下・移動・傾斜	

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	点検計画					点検結果										全景写真						
																	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目					法定2巡目点検											
																	点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類											
																						主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他				
3.191	浜江場橋	草野・大倉・鹿島線	37.72502.140.87822	37.72502	140.87822	1968	57	RC橋	2.9	19.3	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	I	R2	II	主桁に鉄筋露出、舗装に段差が見られる。予防保全の観点から、速やかな対応が望ましい。	II	—	—	I	I	II	剥離・鉄筋露出	—	—	—	—	路面の凹凸	
3.192	山崎床版橋	草野・大倉・鹿島線	37.72457.140.87448	37.72457	140.87448	1973	52	RC橋	3.8	22.9	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	主桁の漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出。うき、下部構造の漏水・遊離石灰、すり減り、舗装の異常は、予防保全の観点から対応が望ましい。	II	—	—	II	I	II	漏水・遊離石灰、剥離・遊離石灰、うき	—	—	漏水・遊離石灰、その他(すり減り)	—	—	舗装の異常
3.193	山崎橋	草野・大倉・鹿島線	37.72412.140.87041	37.72412	140.87041	1974	51	RC橋	5.5	8.2	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	支保部に劣化、防護柵に変形が見られる。予防保全の観点から、速やかな対応が望ましい。	I	—	—	I	II	II	—	—	—	—	変色・劣化	変形・欠損	
3.194	西沢床版橋	草野・大倉・鹿島線	37.72333.140.86716	37.72333	140.86716	1968	57	RC橋	3.0	16.7	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	—	—	—	—	—	—	—	—	ひびわれ	変色・劣化	ゆるみ・脱落、変形・欠損			
3.195	西沢橋	草野・大倉・鹿島線	37.72291.140.86687	37.72291	140.86687	1974	51	鋼橋	28.7	8.8	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	鋼部材に腐食、脊座モルタルに欠損、下部工にひびわれ、遊離石灰、地覆にひびわれ、伸縮装置に腐食と漏水が見られる。予防保全の観点から、速やかな対応が望ましい。	II	II	II	II	II	II	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化	漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・遊離石灰(翼壁)	腐食、変形・欠損	ひびわれ、腐食、漏水・滞水	
3.196	堰カルバート	草野・大倉・鹿島線	37.71889.140.85500	37.71889	140.85500	1974	51	その他	2.4	11.1	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	I	本橋は概ね健全であるが、舗装にひびわれと軽微な為経過観察とし、次回点検時に確認が望ましい。	I	—	—	I	—	II	—	—	—	—	—	舗装の異常	
3.197	観音沢橋	草野・大倉・鹿島線	37.71881.140.83536	37.71881	140.83536	1983	42	鋼橋	71.0	8.2	3	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	床版に局所的な遊離石灰が見られた。損傷は軽微な為経過観察とし、次回点検時に確認する。	I	I	II	II	II	III	—	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・遊離石灰	ひびわれ、うき	変形・欠損、漏水・遊離石灰等	
3.198	寄掛沢橋	草野・大倉・鹿島線	37.72246.140.83317	37.72246	140.83317	1981	44	鋼橋	126.0	8.2	3	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	主桁(箱桁内部)に局所的な漏水・滞水が見られた。損傷は軽微な為経過観察とし、次回点検時に確認する。	II	I	II	II	II	II	漏水・滞水	—	床版ひびわれ、剥離・鉄筋露出等	ひびわれ、漏水・滞水	腐食、変形・欠損	ひびわれ、漏水・遊離石灰等	
3.199	松ヶ平橋	草野・大倉・鹿島線	37.72891.140.82982	37.72891	140.82982	1983	42	RC橋	200.0	8.2	3	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	主桁に局所的な漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出が見られた。損傷は軽微な為経過観察とし、次回点検時に確認する。	II	—	II	II	II	II	漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出等	—	—	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ、漏水・遊離石灰等	変形・欠損	腐食、破断等
3.200	関場沢橋	草野・大倉・鹿島線	37.72842.140.82591	37.72842	140.82591	1982	43	鋼橋	107.2	8.2	3	相双建設事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	床版に局所的な遊離石灰を伴うひびわれが見られた。損傷は軽微な為経過観察とし、次回点検時に確認する。	I	I	II	II	I	II	—	—	床版ひびわれ、漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出、ひびわれ等	—	ひびわれ、漏水・遊離石灰等











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
				判定区分	健全性		所見	判定区分					変状の種類																										
				点検 年度	健全性	点検 年度		健全性	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																			
3.201	葉山橋	草野・大倉・鹿島線	37.72777,140.82211	37.72777	140.82211	1983	42	鋼橋	74.0	8.2	3	相双建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	主桁に局所的な腐食が見られた。損傷は軽微な為経過観察とし、次回点検時に確認する。	II	I	II	II	II	II	腐食	-	漏水・遊離 石灰、床版 ひびわれ	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	変形・欠 損、土砂詰 まり	腐食、変 形、欠損等	
3.202	柏久保橋	草野・大倉・鹿島線	37.73759,140.80826	37.73759	140.80826	1983	42	PC橋	54.0	8.2	2	相双建設事務所	その他	有	一般道	不明管	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	主桁に遊離石灰を伴うひびわれ、剥離・鉄筋露出、下部工にひびわれ、遊離石灰の析出、伸縮装置からの漏水等が確認された。ひびわれは乾燥収縮、外力作用等によるものと推定される。ひびわれ補修、断面修復、伸縮装置の取り替え工等の実施が望ましい。	II	II	II	II	I	II	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰、剥離・ 鉄筋露出	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰、 漏水・滞水	-	土砂詰まり	
3.203	渡戸橋	草野・大倉・鹿島線	37.73750,140.80361	37.73750	140.80361	1985	40	PC橋	84.8	8.2	3	相双建設事務所	その他	有	一般道	電力管・水道管	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	主桁支点上に間隔が狭いひびわれが見られた。橋台背面の舗装の沈下と併せて、早期措置の観点から補修を行う必要がある。	III	II	II	III	II	III	ひびわれ、 うき等	剥離・鉄筋 露出	床版ひびわ れ	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	ひびわれ	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰等	
3.204	大倉沢橋	草野・大倉・鹿島線	37.73028,140.80222	37.73028	140.80222	1987	38	鋼橋	19.4	10.8	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	床版に局所的な遊離石灰を伴うひびわれが見られた。損傷は軽微な為経過観察とし、次回点検時に確認する。	I	I	II	II	II	II	-	-	漏水・遊離 石灰、床版 ひびわれ	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	変形・欠損	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰等		
3.205	谷橋	草野・大倉・鹿島線	37.72361,140.79639	37.72361	140.79639	1979	46	RC橋	7.3	8.3	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	主桁01にひびわれ、剥離・鉄筋露出、遊離石灰の析出、うきが確認された。鉄筋のかぶり不足、打継部からの橋面水の浸透と伸縮装置の防水機能の低下によるものと推定される。ひびわれ補修、伸縮装置の取替、橋面防水工の実施が望ましい。	II	-	-	II	II	III	ひびわれ、 剥離・鉄筋 露出、遊離 石灰、うき	-	-	漏水・遊離 石灰、 閉詰未施工、 漏水、 滞水	変色・劣 化	変色・劣 化、腐食、 路面の凹 凸、土砂詰 まり		
3.206	谷カルバート	草野・大倉・鹿島線	37.72389,140.79472	37.72389	140.79472	1968	57	その他	2.8	8.3	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	下部工に剥離・鉄筋露出が見られる。鉄筋の被り不足及び経年劣化により生じたものと推定される。局部的であるため構造性への影響は比較的小さいと推定されるが断面修復工の実施が望ましい。	II	-	-	II	-	II	剥離・鉄筋 露出	-	-	ひびわれ、 うき、剥離 、鉄筋露 出、 変形・欠損	-	洗掘、舗装 の異常、変 形・欠損		
3.207	木戸木橋	草野・大倉・鹿島線	37.72416,140.79169	37.72416	140.79169	1969	56	RC橋	7.4	7.3	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	主桁、横桁、床版に剥離・鉄筋露出、下部工にひびわれ、伸縮目地からの漏水・滞水等が確認された。鉄筋露出は締固め不足および被り不足から生じたものと推定される。ひびわれ補修、断面修復等の実施が望ましい。	II	II	II	II	I	III	ひびわれ、 剥離・鉄筋 露出	剥離・鉄筋 露出	剥離・鉄筋 露出	ひびわれ、 漏水・滞水、 洗掘	-	腐食、変 形、欠損、 剥離・鉄筋 露出、路面 の凹凸		
3.208	木戸木床版橋	草野・大倉・鹿島線	37.72389,140.78806	37.72389	140.78806	1955	70	RC橋	3.0	10.1	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	その他	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	下部工01.02に洗掘が確認された。下流側河床の流出により生じたものと推定される。橋台の沈下が懸念されることから堤固め工等の河床低下を抑制する構造の構築が望ましい。	I	-	-	II	I	II	-	-	不法占用、 洗掘	-	腐食、防食 機能の劣 化、路面の 凹凸、舗装 の異常		
3.209	鍛橋橋	草野・大倉・鹿島線	37.70801,140.76084	37.70801	140.76084	1975	50	PC橋	12.6	8.3	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	主桁に剥離・鉄筋露出が確認された。被り不足によるものと推定される。過年度同様に腐食は軽微であるが、予防保全の観点から断面修復工による補修の実施が望ましい。	II	-	II	II	I	II	剥離・鉄筋 露出、うき	-	漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰、 土砂詰まり、 漏水、 滞水	-	変形・欠 損、ひびわ れ、 路面の凹 凸、土砂詰 まり		
3.210	浜畑橋	相馬・亘理線	37.85194,140.94639	37.85194	140.94639	1983	42	PC橋	85.7	11.0	3	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H27	II	R4	II	床版に遊離石灰、床版ひびわれ、下部構造にひびわれ、補修・補強材の損傷が確認された。予防保全の観点から補修を行うのが望ましい。	I	-	II	II	I	III	-	-	漏水・遊離 石灰、床版 ひびわれ	ひびわれ、 補修・補強 材の損傷	-	ひびわれ、 剥離・鉄筋 露出、う き、沈下、 移動・傾斜		











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真									
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類								
																											主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他		
3.211	本笑橋	相馬・互理線	37.80817,140.93558	37.80817	140.93558	1966	59	RC橋	4.2	17.0	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	I	R2	I	本橋は概ね健全である。	I	-	-	I	I	I	-	-	-	-	-	-		
3.212	小泉橋	相馬・互理線	37.80714,140.93436	37.80714	140.93436	1968	57	鋼橋	31.3	8.3	2	相双建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	主桁に腐食、防食機能の劣化、床版に鉄筋露出が確認された。予防保全の観点から補修を行うのが望ましい。	II	-	-	II	II	III	II	腐食、防食 機能の劣化	-	剥離・鉄筋 露出	剥離・鉄筋 露出	腐食、防食 機能の劣化	ゆるみ・脱 落、ひびわ れ、漏水・ 遊離石灰、 遊間の異 常、変形・ 欠損、土砂 詰まり	
3.213	小泉歩道橋	相馬・互理線	37.80712,140.93447	37.80712	140.93447	1977	48	鋼橋	31.3	2.6	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	主桁、横桁、床版の腐食、下部構造の土砂詰まり、支承の腐食、機能障害、高欄の腐食、変形・欠損、地震の変形・欠損について、予防保全の観点から、速やかな対応が望ましい。	II	II	II	II	II	II	腐食	腐食	腐食	土砂詰まり	腐食、支承 部の機能障 害	腐食、剥 離、鉄筋露 出、変形・ 欠損			
3.214	第二田中橋	相馬・互理線	37.80585,140.93314	37.80585	140.93314	1993	32	その他	2.4	21.0	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	I	本橋は概ね健全であるが、舗装の異常は予防保全の観点から速やかな対応が望ましい。	I	-	-	I	-	II	-	-	-	-	-	舗装の異常			
3.215	深町橋	相馬・互理線	37.80385,140.93108	37.80385	140.93108	1993	32	その他	7.7	51.1	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	頂版に遊離石灰を伴うひびわれが確認された。予防保全の観点から補修を行うのが望ましい。	-	-	II	I	-	III	-	-	漏水・遊離 石灰、床版 ひびわれ	-	-	路面の凹凸		
3.216	四栗橋	相馬・浪江線	37.53651,140.93782	37.53651	140.93782	1990	35	RC橋	2.6	11.0	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	I	R2	I	上下部工は健全であるが、舗装に路面の凹凸(30mm)が確認された。凹凸量が大いことから維持工事にて対応するのが望ましい。	I	-	-	I	-	III	-	-	-	-	-	路面の凹凸			
3.217	仲ノ内橋	相馬・浪江線	37.54163,140.93690	37.54163	140.93690	1990	35	鋼橋	24.0	11.0	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	I	I	II	I	III	-	-	-	ひびわれ、 土砂詰り	-	-	漏水・滞 水、路面の 凹凸		
3.218	小高江橋	相馬・浪江線	37.54710,140.93557	37.54710	140.93557	1978	47	PC橋	8.0	11.0	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	I	R4	II	橋台に漏水・滞水が見られた。舗装の路面の凹凸は、状況に応じて補修等の措置を講ずるのが望ましい。	I	-	I	II	I	III	-	-	-	漏水・滞水	-	-	ゆるみ・脱 落、路面の 凹凸等	
3.219	西田橋	相馬・浪江線	37.54886,140.93473	37.54886	140.93473	1979	46	鋼橋	22.4	11.0	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	III	R1	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	I	I	II	I	III	-	-	-	変形・欠損	-	-	路面の凹凸		
3.220	大富橋	相馬・浪江線	37.56695,140.93082	37.56695	140.93082	1986	39	鋼橋	21.7	11.0	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	I	II	II	II	III	-	-	漏水・遊離 石灰	ひびわれ	変形・欠 損、うき	路面の凹凸			











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真							
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検														
				判定区分	変状の種類						健全性		所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他													
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部														その他	主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他					
3.221	大穴川橋	相馬・浪江線	37.57406,140.93463	37.57406	140.93463	1993	32	PC橋	17.0	11.0	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	II	II	II	I	II	-	うき	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	ひびわれ、剥離・鉄筋露出	-	変形・欠損、土砂詰り、漏水・滞水	
3.222	南沢橋	相馬・浪江線	37.58614,140.93198	37.58614	140.93198	1988	37	PC橋	13.4	11.0	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	I	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	-	I	II	I	II	変形・欠損	-	-	ひびわれ、土砂詰り	-	変形・欠損、土砂詰り	
3.223	羽倉橋	相馬・浪江線	37.58649,140.93193	37.58649	140.93193	1988	37	PC橋	12.6	11.0	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	I	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	-	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離石灰	土砂詰り	-	漏水・滞水、変形・欠損、土砂詰り	
3.224	石渡戸橋	相馬・浪江線	37.59907,140.92164	37.59907	140.92164	1994	31	鋼橋	92.0	11.0	3	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	主桁、横桁に腐食、床版に遊離石灰を伴うひびわれ、剥離、下部工に遊離石灰を伴うひびわれ、落橋防止システムにボルトの脱落が確認された。塗装塗替え工、ひびわれ補修、断面補修工等の実施が望ましい。	II	II	II	II	I	III	腐食	腐食	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ、剥離・鉄筋露出	ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	ゆるみ・脱落、変形・欠損、路面の凹凸、舗装の異常	
3.225	石佳橋	相馬・浪江線	37.60598,140.92446	37.60598	140.92446	1973	52	RC橋	4.7	7.8	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	I	R2	II	主桁にひびわれ、遊離石灰が見られる。初期ひびわれおよび橋面からの雨水の浸透によるものと推定される。予防保全の観点からひびわれ補修および橋面防水工の実施が望ましい。	II	-	-	II	II	III	ひびわれ、漏水・遊離石灰、漏水・滞水	-	-	変形・欠損、土砂詰り、剥離・鉄筋露出、漏水・滞水	変色・劣化	腐食、ゆるみ、脱落、路面の凹凸、舗装の異常	
3.226	笹部橋	相馬・浪江線	37.61487,140.93008	37.61487	140.93008	1968	57	RC橋	5.8	6.8	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	III	主桁に鉄筋露出が見られる。被り不足によるものと推定される。鉄筋に著しい腐食が見られ、耐荷力不足が懸念される。早期の断面修復工、状況により重ね継手による鉄筋の新規設置等の補修の必要性がある。	III	-	-	II	I	II	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、うき	-	-	漏水・遊離石灰、変形・欠損、洗掘	-	変形・欠損、うき、舗装の異常、土砂詰り	
3.227	北広場橋	相馬・浪江線	37.62935,140.93595	37.62935	140.93595	1968	57	RC橋	3.8	10.1	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	I	R2	II	主桁に鉄筋露出、遊離石灰が見られる。鉄筋露出はかぶり不足、遊離石灰は橋面水の浸透により生じたものと推定される。予防保全の観点から断面修復工、橋面防水工の実施が望ましい。	II	-	-	II	II	II	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、遊離石灰	-	-	変形・欠損、漏水・遊離石灰	変色・劣化	防食機能の劣化、ひびわれ、舗装の異常	
3.228	大切橋	相馬・浪江線	37.63089,140.93551	37.63089	140.93551	1989	36	PC橋	13.6	10.0	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	床版に遊離石灰が見られる。橋面水の浸透によるものと推定される。遊離石灰に錆汁も無く、比較的軽度な損傷程度であるが、予防保全の観点から橋面防水工の実施が望ましい。	II	-	II	II	I	II	変形・欠損	-	漏水・遊離石灰	漏水・滞水	-	漏水・遊離石灰、ひびわれ、目地材の劣化、土砂詰り	
3.229	下川原橋	相馬・浪江線	37.64054,140.93564	37.64054	140.93564	1962	63	RC橋	58.0	6.8	4	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	上部工、下部工については比較的軽度な損傷状況である。防護柵の欠損については第三者被害が懸念されることから緊急な対応を講ずる必要がある。支保については腐食程度から塗装塗替え工による早期の補修の必要性がある。	II	II	II	II	III	IV	ひびわれ、剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	漏水・滞水、漏水・遊離石灰	ひびわれ	腐食	変形・欠損、舗装の異常	
3.230	北明内橋	相馬・浪江線	37.64547,140.93326	37.64547	140.93326	1973	52	その他	5.0	10.8	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	-	-	II	I	II	剥離・鉄筋露出、漏水・滞水	-	-	漏水・遊離石灰	-	漏水・滞水、土砂詰り	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元												点検計画					点検結果												全景写真							
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目						法定2巡目点検												
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類																									
				主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																									
3.231	尼ヶ折橋	相馬・浪江線	37.64874, 140.93274	37.64874	140.93274	1973	52	RC橋	8.0	11.0	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	III	主桁G1に鉄筋露出が見られる。かぶり不足により生じたものと推定される。鉄筋の露出範囲が大きく、構造性への影響が懸念される。早期に断面修復工等の対策を講ずる必要がある。	III	II	II	III	III	II	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、うき	鳥の巣	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ、漏水・滞水	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、うき、土砂詰まり	支保部の機能障害	腐食、変形・欠損、舗装の異常、土砂詰まり			
3.232	下台畑橋	相馬・浪江線	37.66071, 140.93307	37.66071	140.93307	1968	57	RC橋	3.5	12.0	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	主桁にW=0.60、間隔300のひびわれが確認された。乾燥収縮ひびわれへの橋面水の浸透によるものと推定される。予防保全の観点からひびわれ補修、橋面防水工の実施が望ましい。	II	—	—	I	II	II	ひびわれ、漏水・遊離石灰	—	—	—	変色・劣化	ひびわれ			
3.233	上前橋	相馬・浪江線	37.66370, 140.93276	37.66370	140.93276	1968	57	RC橋	5.2	14.2	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	下部工にひびわれ(W=5.0mm)が見られた。過年度同様の損傷状況であり、橋台の打継箇所より生じていることから、施工不良に起因するものと推定される。構造性への影響は少ないものと推定されるが、予防保全の観点からひびわれ充填工法等による補修が望ましい。	II	—	—	II	II	II	剥離・鉄筋露出、植生、漏水・滞水	—	—	—	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・滞水	変色・劣化	植生、土砂詰まり		
3.234	第一沢目橋	相馬・浪江線	37.66494, 140.93259	37.66494	140.93259	1973	52	RC橋	2.3	13.3	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	下部工にひびわれが見られた。地震動等による一時的な外力によるものと推定される。現時点で構造性への影響は少ないと推定されるが、予防保全の観点からひびわれ充填工法等による補修の実施が望ましい。	II	—	—	II	I	II	剥離・鉄筋露出	—	—	—	ひびわれ、漏水・遊離石灰、変形・欠損	—	舗装の異常、土砂詰まり		
3.235	木戸内橋	相馬・浪江線	37.66845, 140.93190	37.66845	140.93190	1968	57	PC橋	93.2	7.2	3	相双建設事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	主桁、横桁、床版、下部工に剥離・鉄筋露出、支保部に腐食、ゆるみ・脱落が見られる。予防保全の観点から対策を講ずることが望ましい。	II	II	II	II	II	III	漏水・遊離石灰、うき、その他	うき、剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、漏水・滞水	腐食、ゆるみ・脱落、変形・欠損	路面の凹凸、腐食、ひびわれ、剥離・鉄筋露出、変形・欠損			
3.236	上宮前橋	相馬・浪江線	37.66948, 140.93194	37.66948	140.93194	1968	57	その他	3.6	13.3	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	主桁に鉄筋露出が見られた。局部的ではあるが著しい鉄筋の腐食が見られた。現時点では鉄筋の腐食範囲も大きくないが、今後進行した場合は構造性への影響も懸念されることから、断面修復工による補修の実施が望ましい。	II	—	—	II	I	II	剥離・鉄筋露出、うき、吊孔跡、漏水・滞水	—	—	—	ひびわれ、変形・欠損	—	腐食、漏水・遊離石灰、舗装の異常、土砂詰まり		
3.237	宮前橋	相馬・浪江線	37.67098, 140.93234	37.67098	140.93234	1968	57	RC橋	4.8	12.0	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	橋台にうきが見られる。予防保全の観点から対策を講ずることが望ましい。	I	—	—	II	I	II	—	—	—	うき	—	漏水・滞水、土砂詰り			
3.238	館橋	相馬・浪江線	37.67066, 140.93228	37.67066	140.93228	1968	57	RC橋	5.4	12.0	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	不明管	—	○	—	—	H27	II	R2	II	拡幅部における打継不良により生じたものと推定される。ひびわれ補修、伸縮装置の取替え、断面修復工の実施が望ましい。	II	—	—	II	I	III	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、うき、漏水・遊離石灰	—	—	—	ひびわれ、漏水・滞水、遊離石灰	—	剥離・鉄筋露出、変形・欠損、路面の凹凸、変色・劣化		
3.239	新小草橋	相馬・浪江線	37.69607, 140.92975	37.69607	140.92975	1975	50	鋼橋	65.6	12.8	3	相双建設事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	床版に漏水・遊離石灰、橋台に剥離・鉄筋露出、ひびわれ、支保部に腐食が見られる。予防保全の観点から対策を講ずることが望ましい。	I	I	II	II	II	II	—	—	漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出、ひびわれ	腐食	ひびわれ、腐食、漏水・遊離石灰、うき、路面の凹凸、漏水・滞水、土砂詰り		
3.240	大日橋	相馬・浪江線	37.70824, 140.92851	37.70824	140.92851	1970	55	その他	15.6	13.0	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・水道管	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	主桁に漏水・滞水、下部工にひびわれ、剥離・鉄筋露出が見られる。予防保全の観点から対策を講ずることが望ましい。	II	I	I	II	II	II	漏水・滞水	—	—	—	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、その他	腐食	漏水・遊離石灰、腐食、舗装の異常、土砂詰り	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果												全景写真						
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部 その他	主桁		横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	
3.241	桜の木沢橋	相馬・浪江線	37.71578,140.92858	37.71578	140.92858	1969	56	RC橋	3.6	7.5	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	I	R2	II	床版、下部構造にひびわれが見られる。予防保全の観点から、速やかな対応が望ましい。	I	I	II	II	I	I	—	—	床版ひびわれ	ひびわれ	—	—		
3.242	馬見塚橋	相馬・浪江線	37.72433,140.92165	37.72433	140.92165	1969	56	RC橋	2.9	7.1	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H28	I	R3	II	主桁にひびわれが見られる。予防保全の観点から対策を講ずることが望ましい。	II	—	—	I	I	I	ひびわれ	—	—	—	—	—		
3.243	安倉橋	相馬・浪江線	37.73082,140.91002	37.73082	140.91002	1969	56	RC橋	6.6	8.8	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	—	II	I	I	剥離・鉄筋露出	—	—	漏水・遊離石灰	—	—	
3.244	御山橋	相馬・浪江線	37.73168,140.90950	37.73168	140.90950	1970	55	PC橋	67.9	7.3	3	相双建設事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	主桁に剥離・鉄筋露出、うき、支保に亀裂が見られる。予防保全の観点から対策を講ずることが望ましい。	II	II	II	II	II	III	剥離・鉄筋露出、うき	うき、漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	亀裂、うき、変形・欠損	路面の凹凸、変形、うき、剥離、鉄筋露出、舗装の異常	
3.245	柳橋	相馬・浪江線	37.73278,140.91028	37.73278	140.91028	1969	56	RC橋	3.7	5.5	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	III	主桁に鉄筋の腐食が著しい剥離・鉄筋露出が見られた。早期措置の観点から、補修を行うことが望ましい。	III	—	—	II	II	II	漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出	—	—	剥離・鉄筋露出、その他(うき)等	土砂詰まり	変形・欠損		
3.246	長老橋	相馬・浪江線	37.74795,140.91549	37.74795	140.91549	1970	55	PC橋	7.8	8.3	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	I	—	II	II	I	II	—	—	漏水・遊離石灰	うき、植生	—	土砂詰まり	
3.247	稲荷橋	相馬・浪江線	37.75146,140.91547	37.75146	140.91547	1969	56	RC橋	3.8	7.2	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	不明管	○	—	—	—	—	H26	III	R1	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	—	I	—	I	漏水・滲水	—	—	—	—	—	
3.248	八唐橋	相馬・浪江線	37.77005,140.91397	37.77005	140.91397	1978	47	その他	2.0	10.7	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	I	R4	II	頂版に漏水があるため、損傷抑制の予防保全の観点から補修を行うのが望ましい。	—	—	II	I	—	II	—	—	漏水・滲水	—	—	舗装の異常		
3.249	八幡橋	相馬・浪江線	37.77342,140.91291	37.77342	140.91291	1959	66	RC橋	3.6	12.8	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	主桁の漏水・遊離石灰は、予防保全の観点から、速やかな対応が望ましい。防護柵の基礎の露出については、安全性の観点から早急に措置を講ずることが望ましい。	II	—	—	I	I	III	漏水・遊離石灰	—	—	—	—	—	その他	
3.250	中井橋	相馬・浪江線	37.78278,140.91472	37.78278	140.91472	1968	57	その他	4.4	11.8	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	I	R2	I	本橋は概ね健全であるが、舗装の異常(轍ぼれ)が見られる。予防保全の観点から、速やかな対応が望ましい。	I	—	—	I	I	II	—	—	—	—	—	舗装の異常		








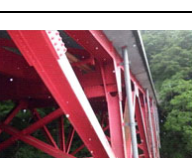


通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果											全景写真							
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類						
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部 その他		主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	
3.251	清水橋	相馬・浪江線	37.79055,140.91247	37.79055	140.91247	1989	36	鋼橋	77.0	14.8	2	相双建設事務所	その他	有	一般道	電力管・水道管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	II	II	II	II	II	III	防食機能の劣化	防食機能の劣化	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ、漏水・遊離石灰	防食機能の劣化	路面の凹凸、ひびわれ、舗装の異常、防食機能の劣化、変形・欠損、漏水・滞水、土砂詰まり	
3.252	木戸内橋歩道橋	相馬・浪江線	37.66850,140.93202	37.66850	140.93202	1993	32	PC橋	102.0	3.3	3	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	資産モルタルにひびわれが見られる。予防保全の観点から対策を講ずることが望ましい。	I	I	I	II	II	I	-	-	-	その他(落書き)	ひびわれ	-	
3.253	下川原橋歩道橋	相馬・浪江線	37.64051,140.93556	37.64051	140.93556	1988	37	PC橋	58.0	2.8	2	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	橋台・資産モルタルにひびわれが見られる。予防保全の観点から対策を講ずることが望ましい。	I	I	I	II	II	III	-	-	-	ひびわれ	ひびわれ	路面の凹凸、舗装の異常、変色・劣化	
3.254	駒場橋	相馬・浪江線	37.51357,140.93303	37.51357	140.93303	1968	57	RC橋	4.0	9.1	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	I	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	-	-	I	II	II	-	-	-	変色・劣化	変形・欠損		
3.255	中ノ森橋	相馬・浪江線	37.51600,140.93290	37.51600	140.93290	1968	57	RC橋	2.0	7.9	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	I	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	-	-	I	-	II	剥離・鉄筋露出	-	-	-	-	剥離・鉄筋露出	
3.256	小高江堤橋	相馬・浪江線	37.52715,140.93534	37.52715	140.93534	1981	44	RC橋	2.0	8.0	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	-	-	I	-	I	剥離・鉄筋露出	-	-	-	-	-	
3.257	春野野橋	相馬・浪江線	37.52748,140.93563	37.52748	140.93563	1982	43	PC橋	6.4	9.2	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	-	I	II	I	II	-	-	-	ひびわれ	-	土砂詰り	
3.258	内沢橋	相馬・大内線	37.82951,140.86370	37.82951	140.86370	1931	94	RC橋	2.9	4.0	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	主桁の剥離・鉄筋露出、下部構造の豆板、舗装の異常は、予防保全の観点から速やかな対応が望ましい。	II	-	-	II	I	II	剥離・鉄筋露出	-	-	その他(豆板)	-	舗装の異常	
3.259	一の沢橋	相馬・大内線	37.82352,140.87777	37.82352	140.87777	1994	31	PC橋	15.5	15.7	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	I	-	II	II	I	III	-	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	ひびわれ、漏水・遊離石灰、路面の凹凸、舗装の異常	
3.260	堂前橋	相馬・大内線	37.82191,140.88136	37.82191	140.88136	1992	33	PC橋	10.0	11.0	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	I	-	I	II	I	III	-	-	-	ひびわれ	-	ひびわれ、路面の凹凸	







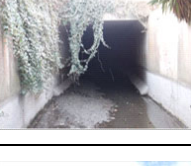



通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元										点検計画					点検結果											全景写真									
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類							
																											主桁	横桁	床版		下部 構造	支保部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	
3.261	北川原橋	相馬・大内線	37.81528.140.89833	37.81528	140.89833	1968	57	RC橋	2.6	9.1	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	下部構造の剥離・鉄筋露出、豆板、変形・欠損、地覆のひびわれ、漏水・遊離石灰は、予防保全の観点から速やかな対応が望ましい。	I	—	—	II	I	II	—	—	—	剥離・鉄筋露出、その他(豆板)、変形・欠損	—	ひびわれ、漏水・遊離石灰		
3.262	町端橋	相馬・大内線	37.81452.140.89879	37.81452	140.89879	1966	59	その他	7.0	8.6	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	○	—	—	H28	III	R3	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	I	—	—	II	I	I	I	—	—	剥離・鉄筋露出、うき	—	—	
3.263	町口橋	相馬・大内線	37.81209.140.89938	37.81209	140.89938	1933	92	RC橋	5.0	9.9	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	II	—	—	II	I	II	腐食、防食機能の劣化、剥離・鉄筋露出、漏水・滞水	—	—	剥離・鉄筋露出	—	舗装の異常	
3.264	小野道橋	相馬・大内線	37.80472.140.90750	37.80472	140.90750	1966	59	RC橋	3.2	9.8	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	主桁の剥離・鉄筋露出、防護柵の変形・欠損は、予防保全の観点から速やかな対応が望ましい。	II	—	—	I	I	II	剥離・鉄筋露出	—	—	変形・欠損				
3.265	笹川橋	相馬・大内線	37.80441.140.90818	37.80441	140.90818	1994	31	PC橋	17.0	10.3	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	水道管・電気管	—	—	○	—	—	H28	I	R3	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態。	I	—	I	I	I	III	—	—	—	—	漏水・遊離石灰、路面の凹凸、その他(滞水)		
3.266	三本松カルバート	相馬・浪江線	37.56005.140.92791	37.56005	140.92791	1983	42	その他	2.1	17.1	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	主桁のひびわれ及び、橋台の変形・欠損については経過観察を行うことが望ましい。	II	—	—	II	—	II	ひびわれ	—	—	変形・欠損	—	舗装の異常		
3.267	第1山の神橋	折木・筒木原・久之浜線	37.20222.140.97195	37.20222	140.97195	1986	39	PC橋	16.2	7.0	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	前回確認された損傷に進行は見られなかった。新たに横桁のうきが見られ予防保全の観点から補修が望ましい。	I	II	I	II	I	II	—	うき	—	ひびわれ	—	漏水、腐食、土砂詰まり		
3.268	第2山の神橋	折木・筒木原・久之浜線	37.20238.140.97670	37.20238	140.97670	1985	40	鋼橋	25.8	8.0	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	床版に遊離石灰、橋台にひびわれ、防護柵に腐食、破断、変形などが見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	I	II	II	I	II	—	—	漏水・遊離石灰	土砂堆積、ひびわれ	—	不法占用、腐食、破断、変形		
3.269	樋掛橋	赤柴・中島線	37.87491.140.91148	37.87491	140.91148	1979	46	PC橋	17.4	9.5	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	電気管	—	—	○	—	—	H28	II	R3	I	—	I	I	I	I	I	I	—	—	—	—	—		
3.270	八郎橋	赤柴・中島線	37.86887.140.90700	37.86887	140.90700	1979	46	PC橋	6.0	6.5	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	I	R3	I	主要部材に着目して判定区分Iとしているが、その他部材に判定区分IIIがあるため留意すること。	I	—	I	I	I	III	—	—	—	—	—	変形・欠損、土砂詰まり、漏水・滞水、路面の凹凸、土砂詰まり		











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定2巡目点検					変状の種類												
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																									
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																							
3.271	飯櫃橋	赤柴・中島線	37.85991,140.88140	37.85991	140.88140	1978	47	PC橋	8.5	8.4	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	I	—	II	II	I	III	—	—	漏水・遊離 石灰	土砂詰まり	—	漏水・路面の 凹凸、舗装 の異常、土 砂詰まり	
3.272	蔵久橋	常葉・野川線	37.50666,140.72236	37.50666	140.72236	1998	27	PC橋	23.0	10.0	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	新たに翼壁の洗堀が見られ予防保全の観点から補修が望ましい。	II	I	II	II	I	III	剥離・鉄筋 露出	—	遊離石灰、 漏水	ひびわれ、 遊離石灰、 洗堀	—	ひびわれ、 遊離石灰、 舗装の異常、 土砂詰まり、 欠損	
3.273	妙見橋	城下・小高線	37.56718,140.99016	37.56718	140.99016	1971	54	鋼橋	66.9	6.8	3	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	下部工にひびわれ、うき、支保部に遊間の異常、腐食、ゆるみ・脱落が見られる。予防保全の観点から対策を講ずることが望ましい。	I	I	II	II	II	III	—	—	漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 うき	遊間の異 常、腐食、 ゆるみ・脱 落	路面の凹 凸、腐食、 変形、欠損	
3.274	上田郷橋	上北追・下北追線	37.22388,140.97673	37.22388	140.97673	2003	22	PC橋	51.2	13.0	3	富岡土木事務所	道路	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	横桁に最大0.40mmのひびわれが確認された。予防保全の観点からひびわれ注入工による補修が望ましい。	I	II	I	I	I	I	—	ひびわれ	—	—	—	—	
3.275	小滝棧道橋	上戸渡・広野線	37.22124,140.95462	37.22124	140.95462	1975	50	鋼橋	20.0	7.1	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	前回確認された損傷に緩やかな進行が見られた。予防保全の観点から主要部材の塗装塗り替え工、支保の塗装塗り替え工が望ましい。	II	II	I	I	II	II	腐食	腐食	—	—	腐食	防食機能の 劣化、腐食、 その他(雑 草)、土砂詰 まり	
3.276	大滝橋	上戸渡・広野線	37.22056,140.95167	37.22056	140.95167	1975	50	鋼橋	30.1	7.0	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	前回確認された損傷(舗装)に進行が見られた。背面の段差は継続的に影響があるため早期の補修が望ましい。又、主桁の塗膜剥離は詳細調査が望ましい。	II	II	II	I	II	III	腐食、亀裂、 防食機能の 劣化、その他	腐食	床版ひびわ れ、剥離、 鉄筋露出	—	腐食	変形、腐食、 防食機能の 劣化、ひび われ、鉄筋 露出、うき、 路面の凹凸、 土砂詰まり、 ゆるみ	
3.277	蕪平橋	上戸渡・広野線	37.23634,140.91211	37.23634	140.91211	1988	37	RC橋	5.5	4.5	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	III	R3	III	前回確認の洗堀に緩やかな進行がみられ、対岸にも確認された。被害拡大が考えられるため早期の補修が望ましい。	—	—	I	III	I	II	—	—	—	ひびわれ、 剥離(豆 板)、変形、 欠損、洗堀、 析出物	—	路面の凹 凸、漏水・ 遊離石灰、 土砂詰まり	
3.278	第一蕪平橋	上戸渡・広野線	37.22692,140.90091	37.22692	140.90091	1976	49	鋼橋	12.4	4.3	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	前回確認された鋼材に緩やかな進行が見られた。防護欄の変形している箇所は早期の補修が望ましい。	II	II	II	II	II	III	防食機能の 劣化	防食機能の 劣化	漏水・遊離 石灰、剥離、 鉄筋露出、 うき	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	腐食	変形、欠 損、うき、 路面の凹 凸、変色、 劣化、腐食	
3.279	中曽根橋	上戸渡・広野線	37.22611,140.89139	37.22611	140.89139	1967	58	RC橋	12.4	4.3	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	前回点検時の損傷に進行は見られなかった。新たに背面の段差が確認され早期の補修が望ましい。又、主桁・床版に遊離石灰、地覆の欠損は予防保全の観点から補修が望ましい。	II	II	II	II	II	III	漏水・遊離 石灰、剥離、 鉄筋露出、 ひびわ れ	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰、剥離、 鉄筋露出	剥離・鉄筋 露出、洗堀	腐食	防食機能の 劣化、漏水、 遊離石灰、 剥離、 鉄筋露出、 ひびわれ、 路面の凹凸、 変色、劣 化、変色、 漏水、滞 水、洗堀、 移動、土 砂詰まり	
3.280	中曽根1号橋	上戸渡・広野線	37.22373,140.88123	37.22373	140.88123	1964	61	RC橋	14.6	3.6	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	前回確認の損傷に緩やかな進行が見られた。ポットホールは衝撃により桁端部に衝撃を与えるため予防保全観点から補修が望ましい。	II	II	II	II	II	II	漏水・遊離 石灰、剥離、 鉄筋露出	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰、剥離、 鉄筋露出	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	腐食	防食機能の 劣化、舗装 の異常、土 砂詰まり	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占有物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目					法定2巡目点検												
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分				変状の種類																										
				主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																								
3.281	中曽根2号橋	上戸渡・広野線	37.22727, 140.87614	37.22727	140.87614	1975	50	RC橋	6.4	3.9	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	III	R3	III	前回確認された損傷は緩やかな進行が見られた。床版の損傷は全体的に損傷が見られることから早期の補修が望ましい。	-	-	III	II	I	II	-	-	漏水・遊離 石灰、剥離・ 鉄筋露出	漏水・遊離 石灰、その他、 剥離、鉄筋 露出	-	漏水・遊離 石灰、舗装 の異常、漏 水・滞水、 変色・劣化		
3.282	中曽根3号橋	上戸渡・広野線	37.22640, 140.87078	37.22640	140.87078	1975	50	RC橋	6.4	3.9	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	前回確認された損傷に進行は見られなかった。新たに袖壁の損傷は橋台に影響があるため予防保全の観点から補修が望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	剥離・鉄筋 露出	剥離・鉄筋 露出、その 他	-	漏水・遊離 石灰、路面 の凹凸、う き、変色・ 劣化、漏 水・滞水、 洗掘、土砂 詰まり		
3.283	年貢橋	小良ヶ浜・野上線	37.40295, 140.98510	37.40295	140.98510	1976	49	PC橋	53.9	11.8	3	富岡土木事務所	鉄道	有	一般道	通信ケーブル	-	-	○	-	-	H29	III	R4	III	床版、地覆は早期に補修対策が必要である。	II	-	III	II	I	III	剥離・鉄筋 露出	-	漏水・遊離 石灰	剥離・鉄筋 露出	-	腐食、ひび われ、剥 離、鉄筋 露出、漏 水・遊離 石灰、変 色・劣化、 欠損、土砂 詰まり	
3.284	松根橋	小野・富岡線	37.35327, 140.91299	37.35327	140.91299	1955	70	RC橋	6.0	6.1	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	II	II	II	I	II	-	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰	剥離・鉄筋 露出	-	舗装の異 常、漏 水・滞 水		
3.285	日向橋	小野・富岡線	37.35022, 140.88295	37.35022	140.88295	1940	85	RC橋	2.5	6.7	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	地覆にひびわれ、遊離石灰が見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	-	-	I	-	II	-	-	-	-	-	-	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	
3.286	鍋倉橋	小野・富岡線	37.34754, 140.87233	37.34754	140.87233	1997	28	鋼橋	106.5	9.0	3	富岡土木事務所	その他	有	一般道	不明管	-	○	-	-	-	H26	II	R2	II	床版にひびわれ、遊離石灰、地覆に目地材の欠損などが見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	I	II	II	II	II	-	-	床版ひび われ、漏 水・遊離 石灰	漏水	うき、欠 損、脱落	欠損、土砂 詰まり	
3.287	田ノ入4号橋	小野・富岡線	37.34534, 140.87096	37.34534	140.87096	1996	29	PC橋	33.0	9.0	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	橋台背面には背面土の沈下が原因と推定される舗装の異常、路面の凹凸が確認された。局所的ではあるが最大段差量は20mmを超えることから通行車両に影響を与える恐れがある為、橋台背面舗装の補修により段差を解消することが必要と考える。	II	II	II	II	I	III	剥離・鉄筋 露出	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 うき	-	路面の凹凸		
3.288	田ノ入3号橋	小野・富岡線	37.34483, 140.87072	37.34483	140.87072	1995	30	PC橋	33.0	9.0	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	橋台背面には背面土の沈下が原因と推定される舗装の異常、路面の凹凸が確認された。局所的ではあるが最大段差量は20mmを超えることから通行車両に影響を与える恐れがある為、橋台背面舗装の補修により段差を解消することが必要と考える。	II	II	I	II	I	III	剥離・鉄筋 露出	漏水・遊離 石灰	-	ひびわれ	-	路面の凹凸		
3.289	田ノ入2号橋	小野・富岡線	37.34418, 140.87026	37.34418	140.87026	1995	30	鋼橋	23.5	9.0	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H26	III	R2	II	橋台に漏水、ひびわれ、剥離・鉄筋露出、伸縮装置に漏水などが見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	I	I	II	I	II	-	-	漏水、ひび われ、剥 離、鉄筋 露出	漏水、ひび われ、漏 水・遊離 石灰	-	不法占用、 路面の凹 凸、舗装 の異常、 土砂詰 まり、欠 損		
3.290	田ノ入1号橋	小野・富岡線	37.34359, 140.86982	37.34359	140.86982	1995	30	鋼橋	10.8	10.2	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	主桁に腐食、橋台にひびわれ、漏水、遊離石灰などが見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	I	I	II	I	II	腐食	-	-	漏水、ひび われ、漏 水・遊離 石灰	-	舗装の異 常、欠 損、土砂 詰まり		










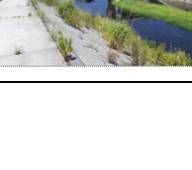
通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真												
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																			
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																													
				主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																												
3.291	二又橋	小野・富岡線	37.33633, 140.84750	37.33633	140.84750	1993	32	RC橋	21.8	9.0	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	I	主要部材は概ね健全である。舗装の劣化が進んでいることから打替えが望ましい。	I	I	I	I	I	III	—	—	—	—	—	—	漏水・滯水、路面の凹凸、舗装の異常、土砂詰まり、沈下・移動・傾斜					
3.292	坂之内橋	小野・富岡線	37.33398, 140.84169	37.33398	140.84169	1932	93	RC橋	4.6	6.4	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	不明管	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	舗装に20mm以上の段差が見られる。第三者へ被害が及ぶ可能性がある為、早期に措置を講ずることが望ましい。	II	—	—	II	I	III	—	—	—	—	—	—	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	路面の凹凸			
3.293	田の入1号橋	小野・富岡線	37.33223, 140.83891	37.33223	140.83891	1966	59	RC橋	2.7	7.2	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	不明管	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	舗装に20mm以上の段差が見られる。第三者へ被害が及ぶ可能性がある為、早期に措置を講ずることが望ましい。	II	—	—	II	I	III	—	—	—	—	—	—	剥離・鉄筋露出	変形、路面の凹凸、舗装の異常			
3.294	町東橋	小野・富岡線	37.33092, 140.83684	37.33092	140.83684	1934	91	RC橋	3.3	7.4	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	不明管	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	主桁に鉄筋露出、橋台に剥離、遊離石灰、舗装にひびわれなどが見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	—	—	II	I	II	—	—	—	—	—	—	剥離・鉄筋露出	剥離、漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出の異常		
3.295	木戸川橋	小野・富岡線	37.34056, 140.80356	37.34056	140.80356	1934	91	RC橋	30.1	4.5	3	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H26	III	R1	III	橋齢が経っており老朽化が進んでいる。早期に全体的な補修が望ましい。	III	I	III	II	III	II	—	—	—	—	—	—	漏水・遊離石灰、補修・補強材の損傷	ひびわれ、剥離・鉄筋露出	腐食	剥離・鉄筋露出、漏水・滯水、舗装の異常、土砂詰まり		
3.296	早渡橋	小野・富岡線	37.33618, 140.80391	37.33618	140.80391	1968	57	RC橋	2.5	7.1	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	前回確認された床版の遊離石灰、今回確認されたときは予防保全の観点から補修が望ましい。	—	—	II	I	I	I	—	—	—	—	—	—	漏水・遊離石灰、うき	—	—	—		
3.297	上早渡橋	小野・富岡線	37.33532, 140.80247	37.33532	140.80247	1978	47	RC橋	3.1	9.4	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	III	前回確認された橋台の損傷に進行がみられた。新たに洗堀がみられ早期の補修が望ましい。又、床版の剥離（豆板）は予防措置の観点から補修が望ましい。	—	—	II	III	I	II	—	—	—	—	—	—	剥離（豆板）、変形・欠損	剥離（豆板）、欠損、洗堀	—	—	変形・欠損、防食機能の劣化	
3.298	刈野橋	小野・富岡線	37.32928, 140.78897	37.32928	140.78897	1985	40	RC橋	2.3	13.7	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	橋台に剥離・鉄筋露出、舗装にひびわれが見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	—	—	II	—	II	—	—	—	—	—	—	剥離・鉄筋露出	—	舗装の異常			
3.299	千翁橋	小野・富岡線	37.32415, 140.78539	37.32415	140.78539	1994	31	PC橋	33.5	11.0	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	前回確認された歩道部の背面の段差に進行が見られ早急に補修が望ましい。又、新規に伸縮装置からの漏水が見られ予防保全の観点から補修が望ましい。	I	II	II	II	I	III	—	—	—	—	—	—	鉄筋露出、遊離石灰	遊離石灰	ひびわれ、遊離石灰	ひびわれ、遊離石灰、欠損、路面の凹凸、漏水・滯水、ゆるみ、その他（不法占用）、土砂詰まり		
3.300	館屋橋	小野・富岡線	37.31744, 140.77606	37.31744	140.77606	1993	32	その他	2.6	13.0	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	I	R4	I	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	変形・欠損、舗装の異常					










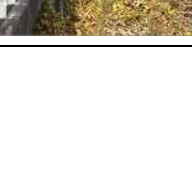
通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果											全景写真								
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部 その他		主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他		
3.301	笹川橋	小野・富岡線	37.30526, 140.76408	37.30526	140.76408	1986	39	PC橋	7.8	9.2	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	前回確認された損傷に進行は見られなかった。背面の段差は15mm以下だが桁端部、背面の塗装の劣化が懸念される。段差解消の早期補修が望ましい。	I	—	II	II	I	II	—	—	漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	—	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰、変色・ 劣化、防食 機能の劣化、 漏水、土砂 詰まり		
3.302	不動橋	小野・富岡線	37.30183, 140.76139	37.30183	140.76139	1935	90	RC橋	3.0	9.2	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	主桁に漏水、橋台にひびわれ、鉄筋露出、 舗装にひびわれが見られる。予防保全の観 点から措置を講ずることが望ましい。	II	—	—	II	—	II	漏水	—	—	—	ひびわれ、 剥離・鉄筋 露出	—	舗装の異常	
3.303	かたくり第2橋	小野・富岡線	37.35755, 140.91976	37.35755	140.91976	1998	27	鋼橋	18.0	9.0	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・電力 管	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	耐摩性鋼材に漏水の影響により著しい腐食 が見られる。早急に漏水対策および塗装塗 替えが望ましい。	II	I	I	II	II	II	腐食	—	—	漏水・遊離 石灰	腐食	漏水・滲 水、路面の 凹凸、土砂 詰まり、変色・ 劣化		
3.304	かたくり第1橋	小野・富岡線	37.35844, 140.92184	37.35844	140.92184	1997	28	PC橋	27.5	9.0	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・電力 管・不明管	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	部分的な損傷が見られる。予防保全の観点 から断面修復工、ひびわれ注入工、伸縮装 置の交換が望ましい。	I	II	I	II	I	II	—	剥離・鉄筋 露出	—	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	—	変色・劣 化、漏水・ 滲水、土砂 詰まり		
3.305	男滝橋	小野・富岡線	37.35657, 140.93832	37.35657	140.93832	1997	28	PC橋	140.0	9.0	2	富岡土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・電力 管	○	—	—	—	—	H26	II	R1	I	主要部材は軽微な損傷は見られるものの概 ね健全である。	I	I	I	I	I	II	—	—	—	—	剥離・鉄筋 露出 路面の凹凸、 土砂詰まり			
3.306	熊転橋	小野・富岡線	37.35892, 140.92438	37.35892	140.92438	1999	26	PC橋	45.0	9.0	2	富岡土木事務所	その他	有	一般道	通信ケーブル	○	—	—	—	—	H26	II	R1	I	橋梁は概ね健全である。	I	I	I	I	I	II	—	—	—	—	変形・欠 損、土砂詰 まり			
3.307	坂ノ上橋	小野・富岡線	37.35900, 140.92786	37.35900	140.92786	1994	31	PC橋	45.0	9.0	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・電力 管	○	—	—	—	—	H26	II	R1	I	橋梁は概ね健全である。	I	I	I	I	I	I	—	—	—	—	—			
3.308	水神橋	小野・富岡線	37.35905, 140.92927	37.35905	140.92927	1995	30	鋼橋	59.0	10.2	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・電力 管	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	橋梁は概ね健全である。橋台のひびわれに ついては予防保全の観点からひびわれ注入工 による補修が望ましい。	I	I	I	II	I	II	—	—	—	ひびわれ	—	漏水・滲 水、変色・ 劣化、土砂 詰まり		
3.309	女滝橋	小野・富岡線	37.35871, 140.93614	37.35871	140.93614	1999	26	鋼橋	22.0	9.0	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・電力 管	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	橋梁は概ね健全である。橋台のひびわれに ついては予防保全の観点からひびわれ注入工 による補修が望ましい。	I	I	I	II	I	I	—	—	—	ひびわれ	—	—		
3.310	瀧海大橋	小野・富岡線	37.35807, 140.93684	37.35807	140.93684	2000	25	鋼橋	160.0	8.5	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望 ましい状態	II	I	II	II	I	II	腐食	—	漏水・遊離 石灰	洗掘、ひび われ、漏水・ 遊離石灰	—	変形・欠 損、ひびわ れ、漏水・ 遊離石灰、 漏水・滲 水、土砂詰 り		











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	
3.311	かたらい橋	小野・富岡線	37.35609,140.94750	37.35609	140.94750	1991	34	鋼橋	48.0	9.0	2	富岡土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	I	II	II	I	II	腐食	-	漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰、土砂 詰り	-	舗装の異 常、ひびわ れ、漏水・ 滞水	
3.312	沢山第2橋	小野・富岡線	37.35755,140.94883	37.35755	140.94883	1991	34	鋼橋	32.0	9.0	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	不明管	-	○	-	-	-	H27	I	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	I	I	II	I	II	-	-	-	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰、土砂 詰り	-	路面の凹凸	
3.313	沢山第1橋	小野・富岡線	37.35934,140.95017	37.35934	140.95017	1995	30	鋼橋	22.5	9.0	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	不明管	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	I	I	II	I	III	-	-	-	ひびわれ	-	路面の凹 凸、舗装の 異常、土砂 詰り、漏水 ・滞水	
3.314	片倉大橋	小野・富岡線	37.36321,140.95228	37.36321	140.95228	1997	28	鋼橋	300.0	9.0	7	富岡土木事務所	その他	有	一般道	電力管	-	○	-	-	-	H27	I	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	I	II	II	II	II	腐食	-	漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	ゆるみ・脱 落	変形・欠 損、ひびわ れ、漏水・ 滞水、舗装 の異常、腐 食	
3.315	後田ボックスカル バート	小野・富岡線	37.37351,140.96491	37.37351	140.96491	2002	23	その他	6.9	14.3	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	前回確認された損傷の進行は見られなかった。予防保全の観点から主要部材の断面修復、止水板補修が望ましい。	II	I	I	II	I	II	ひびわれ、 遊離石灰	-	-	ひびわれ、 遊離石灰、 うき	-	漏水、ひび われ、開き、 遊離石灰、 土砂詰まり	
3.316	川田橋	小野・富岡線	37.37167,141.00582	37.37167	141.00582	2004	21	PC橋	14.3	16.2	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	II	I	II	I	III	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰	-	ひびわれ	-	路面の凹 凸、ひびわ れ、土砂詰 り、漏水・ 遊離石灰、 滞水・滞水	
3.317	下木戸橋	小浜・宇町線	37.63301,140.97609	37.63301	140.97609	1968	57	その他	9.7	24.6	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	構造物への影響は少ないものと推定される。損傷程度から次回点検までの経過観察が望ましい。	II	-	-	II	-	III	漏水・遊離 石灰、 雑生、漏 水・滞水	-	-	漏水・滞水	-	路面の凹凸	
3.318	大妻街道跨線橋	小浜・宇町線	37.62797,140.98269	37.62797	140.98269	2008	17	PC橋	195.0	12.8	7	相双建設事務所	鉄道・道路	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H30	II	R5	II	主桁及び、橋台のひびわれは経過観察を行うことが望ましい。	II	-	-	II	I	III	ひびわれ	-	-	ひびわれ	-	路面の凹凸	
3.319	紅葉橋	広野・小高線	37.31897,141.00799	37.31897	141.00799	1964	61	PC橋	27.0	6.0	2	富岡土木事務所	その他	有	一般道	水道管	○	-	-	-	-	H26	III	R1	III	橋齢が経っており老朽化が進んでいる。早期に全体的な補修が望ましい。	III	I	II	III	I	IV	剥離・鉄筋 露出、変 形・欠損	-	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰	-	腐食、破断、 変形・欠損、 剥離・鉄筋 露出、変色・ 劣化、漏水・ 滞水、舗装 の異常、土 砂詰まり	
3.320	六反田橋	山田岡・上郡山線	37.31848,141.00799	37.31848	141.00799	1965	60	PC橋	12.6	6.8	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	水道管	○	-	-	-	-	H26	II	R1	III	橋齢が経っており老朽化が進んでいる。早期に全体的な補修が望ましい。	II	I	III	III	I	III	変色・劣化	-	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰	-	変形・欠 損、防食機 能の劣化 剥離・鉄筋 露出、変色・ 劣化、漏水・ 滞水、舗装 の異常、土 砂詰まり、腐 食	










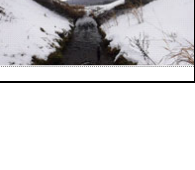
通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真												
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																			
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																													
				主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																												
3.321	山神橋	山田岡・上郡山線	37.30100.140.99943	37.30100	140.99943	1964	61	RC橋	6.5	6.3	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	不明管	-	-	○	-	-	H26	II	R1	II	予防保全の観点から、適切な時期に橋面防水工、ひび割れ補修工による補修が望ましい。	-	-	I	-	I	II	-	-	-	-	-	-	沈下				
3.322	小六郎橋	山田岡・上郡山線	37.29841.140.99921	37.29841	140.99921	1936	89	RC橋	2.9	10.9	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	不明管	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	橋齢が経っており老朽化が進んでいる。早期に床版の補修が望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	-	-	-	-	ひびわれ・鉄筋露出・欠損	欠損・浮き	-	沈下・土砂堆積	
3.323	向ノ地ボックスカルバート	山田岡・上郡山線	37.28868.141.00376	37.28868	141.00376	2005	20	その他	2.6	15.1	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	舗装に20mm以上の段差が見られる。第三者へ被害が及ぶ可能性がある為、早期に措置を講ずることが望ましい。	II	-	-	I	-	III	欠損、漏水	-	-	-	-	-	-	ひびわれ、路面の凹凸			
3.324	木戸川橋	山田岡・上郡山線	37.27170.141.00019	37.27170	141.00019	1993	32	PC橋	127.0	9.8	4	富岡土木事務所	その他	有	一般道	電力管・水道管・不明管	-	○	-	-	-	H26	II	R2	II	舗装に20mm以上の段差が見られる。第三者へ被害が及ぶ可能性がある為、早期に措置を講ずることが望ましい。	II	II	II	II	I	III	欠損	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水	-	-	欠損、路面の凹凸、舗装の異常				
3.325	金剛橋	山田岡・上郡山線	37.26861.141.00008	37.26861	141.00008	1946	79	RC橋	9.3	7.4	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	水道管・不明管	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	地震が原因の損傷が見られる。主要部材のひび割れ補修工、排水施設の堆積物の撤去が望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	-	-	-	-	鉄筋露出・欠損	ひびわれ・欠損・浮き	-	ひびわれ・沈下・土砂堆積	
3.326	町橋	山田岡・上郡山線	37.26191.141.00100	37.26191	141.00100	1946	79	RC橋	3.2	6.6	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	不明管	○	-	-	-	-	H26	III	R1	II	経年による損傷が見受けられる。予防保全の観点から断面修復工、ひび割れ補修工による補修が望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	-	-	-	-	鉄筋露出・浮き	欠損・ひびわれ・浮き	-	腐食	
3.327	井出川橋	山田岡・上郡山線	37.28696.141.00297	37.28696	141.00297	2004	21	PC橋	81.0	12.0	3	富岡土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・電力管・不明管	○	-	-	-	-	H26	II	R1	I	橋梁は概ね健全である。	I	I	I	I	I	II	-	-	-	-	-	-	-	-	漏水・滞水		
3.328	金剛歩道橋	山田岡・上郡山線	37.26861.140.99998	37.26861	140.99998	1964	61	RC橋	9.9	2.8	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	II	R1	I	主要部材は概ね健全である。予防保全の観点から舗装のひび割れ補修工によるひび割れの補修が望まれる。	-	-	I	-	I	II	-	-	-	-	-	-	-	-	ひびわれ		
3.329	日下石橋	鹿島・日下石線	37.76541.140.94341	37.76541	140.94341	1935	90	RC橋	8.0	5.0	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	III	床版に鉄筋の腐食が著しい剥離・鉄筋露出、A2橋台にひびわれ、剥離・鉄筋露出が見られるため、早期に措置を講ずる必要がある状態である。	II	I	III	III	II	II	剥離・鉄筋露出、うき	-	-	剥離・鉄筋露出、床版ひびわれ、漏水・遊離石灰、うき	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、うき	腐食、防食機能の劣化	舗装の異常、ひびわれ、剥離、鉄筋露出、うき、腐食、変形・欠損				
3.330	沢田橋	鹿島・日下石線	37.75895.140.93868	37.75895	140.93868	1988	37	PC橋	14.1	6.4	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	I	R3	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態。	I	I	I	I	I	II	-	-	-	-	-	-	-	変形・欠損、土砂詰まり			

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真									
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定2巡目点検					変状の種類													
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																				
				判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分																				
3.331	赤木橋	鹿島・日下石線	37.75460,140.93515	37.75460	140.93515	1967	58	RC橋	4.1	4.0	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	I	R3	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	I	-	-	II	I	II	-	-	-	洗堀	-	変形・欠損、舗装の異常		
3.332	車川橋	鹿島・日下石線	37.72342,140.93040	37.72342	140.93040	1965	60	鋼橋	73.9	6.7	3	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	床版のひびわれは軽微なため、経過観察を行うことが望ましい。橋台のひびわれは状況に応じて、ひびわれ補修を行うことが望ましい。	I	I	II	II	II	III	-	-	床版ひびわれ	ひびわれ	変形・欠損	路面の凹凸		
3.333	立谷橋	鹿島・日下石線	37.76275,140.93865	37.76275	140.93865	2001	24	PC橋	12.1	7.2	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	○	-	-	H28	I	R3	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	I	-	I	II	I	II	-	-	-	ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	変形・欠損、舗装の異常、土砂詰まり		
3.334	田中橋	山上・赤木線	37.76694,140.92770	37.76694	140.92770	1980	45	RC橋	3.5	9.2	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	主桁にひびわれが確認された。乾燥収縮等の初期ひびわれと推定される。前回点検時からの進行は確認されなかった。ひびわれへの劣化因子の浸入による内部鋼材の腐食が懸念されるため、ひびわれ注入工の実施が望ましい。	II	-	-	I	I	III	ひびわれ	-	-	-	-	-	-	路面の凹凸等	
3.335	滝の子橋	山上・赤木線	37.77289,140.89566	37.77289	140.89566	1984	41	RC橋	4.5	9.2	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	II	-	-	II	I	II	剥離・鉄筋露出	-	-	漏水・遊離石灰	-	漏水・滞水、変形、欠損		
3.336	堀坂橋	山上・赤木線	37.77640,140.88757	37.77640	140.88757	1967	58	鋼橋	65.1	6.8	2	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	II	II	II	II	II	II	防食機能の劣化	防食機能の劣化	漏水・遊離石灰	ひびわれ、遊離石灰、土砂詰まり	防食機能の劣化、沈下・移動、腐食、剥離、鉄筋露出、変形、欠損	防食機能の劣化、変形、欠損、腐食、剥離、鉄筋露出、滞水		
3.337	姥神橋	国道288号	37.41444,140.91083	37.41444	140.91083	2011	14	鋼橋	45.8	8.0	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	前回確認された損傷の進行は見られなかった。コンクリート部材の遊離石灰は進行が予想されるため予防保全の観点から補修が望ましい。	I	I	II	II	I	II	-	-	遊離石灰、床版ひびわれ	遊離石灰	-	遊離石灰、ひびわれ、舗装の異常、落石、土砂詰まり		
3.338	桜田橋	広野停車場線	37.20820,140.99578	37.20820	140.99578	1958	67	RC橋	4.1	7.0	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H29	II	R4	II	主桁下面の鉄筋露出は劣化因子の侵入防止のため状況に応じた断面修復が望まれる。	II	-	-	II	I	II	剥離・鉄筋露出	-	-	うき	-	うき		
3.339	越戸畑橋	広野・小高線	37.55474,141.02150	37.55474	141.02150	1976	49	鋼橋	28.8	7.0	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H29	II	R4	II	床版に局所的な遊離石灰を伴うひびわれが見られた。損傷は軽微なため経過観察とし、次回点検時に確認する。	I	I	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ	-	舗装の異常、変形、欠損		
3.340	新川橋	広野・小高線	37.55488,141.01996	37.55488	141.01996	1957	68	RC橋	10.7	4.3	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H29	II	R4	II	上部構造及び下部構造に剥離・鉄筋露出、うきが見られた。損傷は軽微なため経過観察とし、次回点検時に確認する。	II	II	II	II	I	II	剥離・鉄筋露出、うき	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出、うき	-	変形・欠損		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																									
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																							
3.341	福岡橋	広野・小高線	37.54975.141.01358	37.54975	141.01358	1979	46	PC橋	10.4	8.2	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	主桁に局所的な剥離・鉄筋露出、床版に漏水・遊離石灰が見られた。損傷は軽微な為経過観察とし、次回点検時に確認する。	II	-	II	II	I	III	剥離・鉄筋露出	-	漏水・遊離石灰	漏水・滞水	-	変形・欠損、ゆるみ・脱落等		
3.342	西迫1号橋	広野・小高線	37.53036.141.01484	37.53036	141.01484	1969	56	RC橋	2.5	3.9	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	III	R2	III	A1橋台に大規模な変形・欠損が確認された。早急に詳細調査及び補修対策を行うことが望ましい。	I	-	-	III	I	I	-	-	-	-	変形・欠損、ひびわれ	-	-	
3.343	みさき橋	広野・小高線	37.52858.141.01748	37.52858	141.01748	1998	27	PC橋	40.0	6.2	2	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	主桁に局所的な遊離石灰を伴うひびわれが見られた。損傷は軽微な為経過観察とし、次回点検時に確認する。	II	-	I	II	I	II	ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	-	ひびわれ、漏水・滞水	-	ひびわれ、漏水・遊離石灰等		
3.344	前原橋	広野・小高線	37.52196.141.02228	37.52196	141.02228	1965	60	RC橋	3.9	5.7	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H27	I	R3	II	今回が初回点検である。予防保全の観点からコンクリート部材のひびわれをひびわれ補修で補修が望ましい。	I	I	I	II	I	II	-	-	-	ひびわれ、遊離石灰	-	ひびわれ、遊離石灰		
3.345	請戸橋	広野・小高線	37.48606.141.03015	37.48606	141.03015	2010	15	PC橋	241.0	12.5	6	富岡土木事務所	その他	有	一般道	電力管・水道管	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	II	II	II	I	II	変形・欠損、漏水・滞水	ひびわれ	漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	土砂詰り、舗装の異常	
3.346	東台橋	広野・小高線	37.42570.141.01406	37.42570	141.01406	1968	57	RC橋	2.1	10.5	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	-	-	II	-	I	漏水・滞水	-	-	漏水・滞水	-	-		
3.347	細谷橋	広野・小高線	37.31367.141.01264	37.31367	141.01264	1980	45	RC橋	2.5	5.3	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	I	R2	II	橋台に剥離、地覆に欠損、舗装に土砂堆積、ひびわれが見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	-	-	II	-	II	-	-	剥離	-	欠損、土砂詰り、舗装の異常			
3.348	鎌田橋	広野・小高線	37.28544.141.00274	37.28544	141.00274	1985	40	RC橋	3.5	8.5	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	主桁に剥離、主桁及び橋台に漏水跡が見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	-	-	II	-	I	剥離、漏水跡	-	-	漏水跡	-	-		
3.349	才連橋	広野・小高線	37.30693.141.02109	37.30693	141.02109	1990	35	RC橋	3.4	22.5	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	主桁に欠損、ひびわれ、橋台に鉄筋露出、ひびわれ、舗装に段差が見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	-	-	II	-	II	欠損、ひびわれ	-	-	剥離・鉄筋露出、ひびわれ	-	路面の凹凸		
3.350	本釜橋	広野・小高線	37.27667.141.01556	37.27667	141.01556	2017	8	PC橋	57.4	6.2	2	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	I	R5	II	PC定着部、堅壁、地覆、伸縮装置の後打ちコンクリートにひびわれ及び遊離石灰の析出が見られる。予防保全の観点からひびわれ注入工等の措置を講ずることが望ましい。	I	II	I	II	I	II	-	ひびわれ	-	ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	ひびわれ、漏水・遊離石灰		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果											全景写真						
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目					法定2巡目点検												
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分			変状の種類																											
				主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																								
3.351	代橋	広野・小高線	37.27331,141.01327	37.27331	141.01327	1980	45	RC橋	2.3	7.0	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	特に床版に損傷が確認され早期に断面修復工による補修が必要である。断面修復工の際に舗装の再敷設が望ましい。	—	—	II	II	—	II	—	—	欠損・鉄筋露出	遊離石灰	—	ひびわれ・欠損・沈下		
3.352	東川原橋	広野・小高線	37.26239,141.01142	37.26239	141.01142	1980	45	RC橋	5.0	6.0	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	○	—	—	H26	I	R1	II	防護柵の交換による機能の改善が必要である。交換時期については、現状交通量がほとんどない為、周辺道路の使用状況を考慮されることが望ましい。	—	—	II	I	I	III	—	—	欠損	—	—	変形	
3.353	前原橋	広野・小高線	37.25991,141.01132	37.25991	141.01132	1978	47	PC橋	16.5	5.0	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	—	—	○	H26	III	R5	III	A1橋台が終点方向に移動したことにより、主桁端部や支承部、伸縮装置に遊間の異常が生じている。地震等によるものと推定される。構造安全性の観点から早期の胸壁の打替えや伸縮装置の取替工の実施を要し、A1橋台に関しては経過観察を要する。	III	II	II	III	II	III	遊間の異常	ひびわれ	漏水・滞水	ひびわれ、漏水・遊離石灰沈下・移動・傾斜	遊間の異常	変形・欠損、遊間の異常、路面の凹凸、舗装の異常	
3.354	下北迫跨線橋	広野・小高線	37.22911,141.00529	37.22911	141.00529	2015	10	PC橋	43.9	11.8	4	富岡土木事務所	鉄道	有	一般道	水道管	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	本橋点検は橋面、防護柵、地覆のみを行いました。初期欠損が多く定期的な観察が望ましい。	—	—	—	II	—	II	—	—	—	ひびわれ	—	ひびわれ、防食機能の劣化、土砂詰まり	
3.355	子安橋	広野・小高線	37.33870,141.02620	37.33870	141.02620	2006	19	PC橋	84.1	15.0	2	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	II	II	II	I	II	ひびわれ、漏水・遊離石灰、うき、変形・欠損	ひびわれ	漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出、変形・欠損、漏水・遊離石灰	—	—	変形・欠損、ひびわれ、舗装の異常、土砂詰り	
3.356	岩沢川橋	広野・小高線	37.24080,141.00582	37.24080	141.00582	2001	24	鋼橋	185.0	8.0	4	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	舗装に20mm以上の段差が見られる。第三者へ被害が及ぶ可能性がある為、早期に措置を講ずることが望ましい。	I	I	II	II	I	III	—	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ、遊離石灰	—	変形・欠損、路面の凹凸		
3.357	滝第5号橋左	原町・浪江線	37.59944,140.90079	37.59944	140.90079	1978	47	鋼橋	35.5	5.0	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	下部構造に開口幅の広い亀甲状ひびわれが見られる。早期の対策が必要である。	II	I	I	III	II	II	ゆるみ・脱落	—	—	ひびわれ	腐食	変形・欠損、ひびわれ、腐食		
3.358	滝第5号橋右	原町・浪江線	37.59945,140.90079	37.59945	140.90079	1978	47	鋼橋	30.0	5.0	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	床版に遊離石灰、支承に腐食が見られる。予防保全の観点から対策を講ずることが望ましい。	I	I	II	II	II	III	—	—	漏水・遊離石灰	その他(落水)	腐食	漏水・遊離石灰		
3.359	滝第4号橋右	原町・浪江線	37.60005,140.90139	37.60005	140.90139	1978	47	鋼橋	18.2	5.5	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	床版に遊離石灰、橋台にひびわれ、遊離石灰、支承に腐食が見られる。予防保全の観点から対策を講ずることが望ましい。	I	I	II	II	II	II	—	—	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰、ひびわれ、土砂詰り	腐食	変形・欠損		
3.360	滝第4号橋左	原町・浪江線	37.60002,140.90138	37.60002	140.90138	1978	47	鋼橋	35.5	5.0	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	床版に遊離石灰、橋台にひびわれ、遊離石灰、支承に腐食が見られる。予防保全の観点から対策を講ずることが望ましい。	I	I	II	II	II	III	—	—	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰、ひびわれ、土砂詰り	腐食	路面の凹凸、ひびわれ		











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元										点検計画					点検結果											全景写真									
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																									
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																							
3.361	滝第3号橋左	原町・浪江線	37.60040.140.90301	37.60040	140.90301	1978	47	鋼橋	14.2	5.8	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	III	橋台に開口幅の広い亀甲状ひびわれが見られる。早期の対策が必要である。	I	I	II	III	I	III	—	—	漏水・遊離 石灰	ひびわれ	—	漏水、遊離 石灰	
3.362	滝第3号橋右	原町・浪江線	37.60037.140.90295	37.60037	140.90295	1978	47	鋼橋	13.5	5.8	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	I	—	II	I	II	—	—	—	ひびわれ、 剥離・鉄筋 露出、土砂 詰り	—	変形・欠 損、腐食、 土砂詰り	
3.363	滝第2号橋左	原町・浪江線	37.60028.140.90408	37.60028	140.90408	1978	47	鋼橋	33.0	5.2	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	床版に遊離石灰、橋台にひびわれ、鉄筋露出。支保部に腐食が見られる。予防保全の観点から対策を講ずることが望ましい。	I	I	II	II	II	III	—	—	漏水・遊離 石灰	ひびわれ、鉄筋 露出	腐食	路面の凹 凸、腐食、 漏水・遊離 石灰、ひび われ、漏 水・滞水	
3.364	滝第2号橋右	原町・浪江線	37.60046.140.90412	37.60046	140.90412	1978	47	鋼橋	27.0	5.0	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	橋台に漏水・遊離石灰が見られる。予防保全の観点から対策を講ずることが望ましい。	I	I	I	II	I	II	—	—	—	漏水・遊離 石灰、土砂 詰り	—	変形・欠 損、腐食	
3.365	滝第1号橋左	原町・浪江線	37.60010.140.90511	37.60010	140.90511	1978	47	鋼橋	23.0	5.5	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	床版に遊離石灰、橋台にひびわれが見られる。予防保全の観点から対策を講ずることが望ましい。	I	I	II	II	II	II	—	—	漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 土砂詰り	腐食	ひびわれ、 腐食、漏 水、舗装の 異常	
3.366	滝第1号橋右	原町・浪江線	37.60008.140.90512	37.60008	140.90512	1978	47	鋼橋	23.0	5.1	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	主桁、支保部に腐食、床版に遊離石灰が見られる。予防保全の観点から対策を講ずることが望ましい。	II	I	II	II	II	II	腐食	—	漏水・遊離 石灰	土砂詰り	腐食	腐食	
3.367	滝カルバート	原町・浪江線	37.60032.140.91034	37.60032	140.91034	1977	48	その他	3.5	15.1	1	相双建設事務所	道路	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	過年度同様の損傷状況である。現時点では構造性への影響は少ないものと推定されるが予防保全の観点から対策を講ずることが望ましい。	II	—	—	II	—	II	漏水・遊離 石灰、漏 水・滞水、 目地材の 脱落、うき	—	—	剥離・鉄筋 露出、う き、不法 占用、目 地材の脱 落	—	腐食、不法 占用、移 動・傾斜	
3.368	境橋	原町・浪江線	37.62637.140.93745	37.62637	140.93745	1996	29	PC橋	21.2	15.0	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H28	II	R2	II	床版に遊離石灰が見られる。予防保全の観点から対策を講ずることが望ましい。	I	—	II	I	I	III	—	—	漏水・遊離 石灰	—	—	路面の凹 凸、ひび われ、土砂 詰り	
3.369	新夜ノ森橋	原町・浪江線	37.63275.140.95455	37.63275	140.95455	1961	64	その他	5.7	7.1	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	○	—	—	H28	I	R3	I	健全な状態である。	I	—	—	I	I	I	—	—	—	—	—	—	
3.370	夜ノ森橋	原町・浪江線	37.63542.140.95740	37.63542	140.95740	1966	59	RC橋	3.0	5.9	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	主桁に剥離・鉄筋露出が見られる。予防保全の観点から対策を講ずることが望ましい。	II	—	—	I	I	II	剥離・鉄筋 露出	—	—	剥離・鉄筋 露出、舗装 の異常			











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真							
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検														
				判定区分	変状の種類				所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																	
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	主桁														横桁	床版	下部 構造	支保部	その他												
3.371	鉄山橋	原町・浪江線	37.56669, 140.87620	37.56669	140.87620	1987	38	鋼橋	25.3	9.7	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H26	III	R1	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	I	II	II	I	II	—	—	漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	—	舗装の異常	
3.372	北沢橋	原町・浪江線	37.56837, 140.87676	37.56837	140.87676	1984	41	PC橋	10.5	9.2	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	H30	III	R5	III	主桁のひびわれは、詳細調査を実施後、早期に措置を講ずるべき状態である。路面の凹凸は、維持工事での補修を行うことが望ましい。	III	I	II	II	I	III	ひびわれ	—	漏水・遊離 石灰	ひびわれ	—	路面の凹凸	
3.373	横川橋	原町・浪江線	37.57458, 140.88116	37.57458	140.88116	1999	26	鋼橋	31.0	8.2	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	床版のひびわれは経過観察を行うことが望ましい。	I	I	II	I	I	II	—	—	床版ひびわ れ	—	—	漏水・滲水	
3.374	永井沢橋	原町・浪江線	37.58215, 140.88702	37.58215	140.88702	1983	42	鋼橋	34.0	8.2	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	I	II	II	II	III	—	—	漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	変形・欠損	路面の凹凸	
3.375	薬師岳橋	原町・浪江線	37.58900, 140.89200	37.58900	140.89200	1982	43	鋼橋	36.0	9.2	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	I	II	II	I	III	—	—	漏水・遊離 石灰	変形・欠損	—	路面の凹凸	
3.376	五台橋	原町・浪江線	37.58971, 140.89275	37.58971	140.89275	1978	47	鋼橋	32.0	8.2	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	主桁の腐食及び、床版のひびわれ、橋台の漏水・遊離石灰は経過観察を行うことが望ましい。	II	II	II	II	I	II	腐食	腐食	床版ひびわ れ	漏水・遊離 石灰	—	路面の凹凸	
3.377	赤根大橋	原町・浪江線	37.59574, 140.89543	37.59574	140.89543	1979	46	鋼橋	123.0	8.2	3	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	下部工にひびわれが見られる。乾燥収縮等の初期ひびわれと推定される。比較的軽度な損傷程度であるが、予防保全の観点からひびわれ補修の実施が望ましい。	II	II	II	II	II	III	防食機能の 劣化	防食機能の 劣化	漏水・遊離 石灰、 床版ひびわ れ	ひびわれ	ひびわれ	防食機能の 劣化、 路面の凹凸	
3.378	境橋	原町・浪江線	37.59772, 140.89921	37.59772	140.89921	1978	47	鋼橋	44.9	8.2	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	I	II	II	II	II	ゆるみ・脱 落	—	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰、 剥離・鉄筋 露出、その 他、土砂詰 り	腐食	漏水・遊離 石灰、 剥離・鉄筋 露出、舗装 の異常、腐 食、土砂詰 り	
3.379	滝見橋	原町・浪江線	37.59914, 140.90051	37.59914	140.90051	1978	47	鋼橋	111.0	8.2	3	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	主桁・支保に腐食、下部工にひびわれ、漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出が見られる。予防保全の観点から対策を講ずることが望ましい。	II	I	II	II	II	III	腐食	—	漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰、 剥離・鉄筋 露出、土砂詰 り	腐食	路面の凹 凸、ひびわ れ、漏水・ 滲水	
3.380	比曾橋	原町・二本松線	37.62183, 140.69598	37.62183	140.69598	1983	42	PC橋	11.6	9.2	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	III	橋台にひびわれが見られる。ひびわれ幅が顕著であり、範囲も複数のひびわれが縦壁部の全体に生じている。漏水が生じている箇所であり、ひびわれへの雨水の浸入やひびわれ面の中性化による内部鋼材の腐食が懸念される。早期の補修の必要性がある。	I	—	II	III	I	II	—	—	漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰、 漏水・滲水	—	漏水・遊離 石灰、ひび われ、 舗装の異 常、土砂詰 まり	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果											全景写真						
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占有物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他		主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他
3.381	第1長泥カルバート	原町・二本松線	37.61234,140.74832	37.61234	140.74832	1986	39	その他	2.5	12.1	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	主桁に剥離、漏水・遊離石灰が確認された。比較的軽度な損傷状況であるが、予防保全の観点から断面修復工および漏水への対策工の実施が望ましい。	II	-	-	I	-	III	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	-	-	-	-	-	変形・欠損、路面の凹凸、舗装の異常	
3.382	水門橋	原町・二本松線	37.60965,140.76223	37.60965	140.76223	1937	88	RC橋	4.5	5.3	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	主桁に鉄筋露出、遊離石灰を伴うひびわれ、下部工に漏水、防護柵に変形、地覆、舗装にひびわれが確認された。断面補修工、防水工、ひびわれ補修等の実施が望ましい。	II	-	-	II	I	III	剥離・鉄筋露出、ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	-	漏水・滞水	-	-	変形・欠損、ひびわれ、舗装の異常	
3.383	蕨平床版橋	原町・二本松線	37.60966,140.79558	37.60966	140.79558	1968	57	その他	3.0	4.7	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	現時点で比較的程度な損傷程度であるが、予防保全の観点から各損傷への対策工の実施が望ましい。	II	-	-	II	-	II	漏水・遊離石灰、うき、漏水・滞水	-	-	うき	-	-	腐食、変形、舗装の異常	
3.384	木戸橋	原町・二本松線	37.61382,140.80121	37.61382	140.80121	1971	54	鋼橋	31.9	6.8	2	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	床版に鉄筋露出、遊離石灰、床版ひびわれ等が確認された。鉄筋の破り不足、乾燥収縮、橋面水の浸透によるものと推定される。予防保全の観点から断面修復、ひびわれ補修、橋面防水工等の実施が望ましい。	II	II	II	II	II	III	腐食	腐食	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	漏水・遊離石灰、漏水・滞水	腐食	腐食、変形、路面の凹凸、舗装の異常		
3.385	菊橋	原町・二本松線	37.62423,140.83460	37.62423	140.83460	1968	57	RC橋	3.7	3.6	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	主桁、横桁、床版は健全である。橋台の剥離・鉄筋露出は経過観察を行うことが望ましい。	I	I	I	II	I	II	-	-	-	剥離・鉄筋露出	-	-	剥離・鉄筋露出	
3.386	地藏木橋	原町・二本松線	37.62638,140.83602	37.62638	140.83602	1968	57	RC橋	4.0	4.2	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	主桁の剥離・鉄筋露出、橋台の漏水・遊離石灰は経過観察を行うことが望ましい。	II	I	I	II	II	II	剥離・鉄筋露出	-	-	剥離・鉄筋露出	変色・劣化	剥離・鉄筋露出		
3.387	上取木橋	原町・二本松線	37.62769,140.83704	37.62769	140.83704	1968	57	RC橋	3.7	4.7	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	主桁及び、橋台の剥離・鉄筋露出は経過観察を行うことが望ましい。舗装の路面の凹凸については状況に応じて擦り付けを行うことが望ましい。	II	I	I	II	I	III	剥離・鉄筋露出	-	-	剥離・鉄筋露出	-	-	路面の凹凸	
3.388	下取木橋	原町・二本松線	37.62898,140.83827	37.62898	140.83827	1968	57	RC橋	6.9	4.6	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	主桁の剥離・鉄筋露出、橋台の漏水・遊離石灰は経過観察を行うことが望ましい。	II	I	I	II	II	II	剥離・鉄筋露出	-	-	漏水・遊離石灰	変色・劣化	その他(土砂堆積)		
3.389	助常橋	原町・二本松線	37.63596,140.85223	37.63596	140.85223	1968	57	RC橋	6.9	4.6	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	橋台に漏水・遊離石灰が確認された。伸縮装置からの雨水の浸入によるものと推定される。現時点で構造性への影響は少ないと推定されるが、予防保全の観点から伸縮装置の非排水化が望ましい。	II	-	-	II	II	II	剥離・鉄筋露出	-	-	漏水・遊離石灰洗擦	変色・劣化	漏水・遊離石灰、舗装の異常、盛土の流出		
3.390	中森橋	原町・二本松線	37.63191,140.85967	37.63191	140.85967	1969	56	RC橋	15.4	6.2	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H30	II	R1	II	床版にかぶり不足による鉄筋露出が見られる。また、大型車両の通行量が多く、A1・A2橋台で亀甲状のひびわれが見られる。橋台のひびわれが広範囲に及んでいることから、早期の対策が求められる。	-	-	II	III	I	II	-	-	鉄筋露出	ひびわれ	-	ひびわれ		











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
				判定区分	変状の種類						所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	主桁	横桁	床版														下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他						
3.391	弁天橋	原町・二本松線	37.62858, 140.87120	37.62858	140.87120	1965	60	RC橋	3.0	4.4	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	主桁の剥離・鉄筋露出、橋台の漏水・遊離石灰は、経過観察を行うことが望ましい。	II	I	I	II	I	II	剥離・鉄筋露出	—	—	漏水・遊離石灰	—	変形・欠損		
3.392	比沙門橋	原町・二本松線	37.62877, 140.87258	37.62877	140.87258	1932	93	RC橋	8.1	4.0	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	H30	III	R5	III	主桁、床版の剥離・鉄筋露出は、詳細調査を実施後、早期に補修を行うことが望ましい。	III	I	III	II	I	III	剥離・鉄筋露出	—	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	—	剥離・鉄筋露出		
3.393	山神橋	原町・二本松線	37.62835, 140.87579	37.62835	140.87579	1932	93	PC橋	5.0	5.1	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	主桁、橋台の剥離・鉄筋露出は、経過観察を行うことが望ましい。防護柵については、著しい変形が見られるため、交換措置を行うことが望ましい。	II	I	I	II	I	IV	剥離・鉄筋露出	—	—	剥離・鉄筋露出	—	変形・欠損		
3.394	新山神橋	原町・二本松線	37.62815, 140.87630	37.62815	140.87630	1972	53	RC橋	5.3	6.4	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	H30	III	R5	III	橋台のひびわれは、詳細調査を実施し、早期に補修を行うことが望ましい。	I	—	II	III	I	II	—	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ	—	うき		
3.395	山神大橋	原町・二本松線	37.62729, 140.87755	37.62729	140.87755	1972	53	鋼橋	25.8	7.3	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	H30	III	R5	III	主桁、横桁の腐食、床版のひびわれ、橋台の鉄筋露出は、状況に応じて措置を行う必要がある。	II	II	II	II	III	II	腐食	腐食	床版ひびわれ	剥離・鉄筋露出	ゆるみ・脱落	舗装の異常		
3.396	境橋	原町・二本松線	37.62660, 140.87843	37.62660	140.87843	1972	53	PC橋	20.6	6.3	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	主桁、横桁の腐食、床版の剥離・鉄筋露出は、経過観察を行うことが望ましい。	II	II	II	I	II	III	腐食	腐食	剥離・鉄筋露出	—	変形・欠損	路面の凹凸		
3.397	国見大橋	原町・二本松線	37.62589, 140.88071	37.62589	140.88071	1972	53	鋼橋	31.1	6.3	2	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	床版に局所的で軽微な剥離・鉄筋露出が見られた。損傷は軽微な為経過観察とし、次回点検時に確認する。	I	I	II	II	II	III	—	—	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ等	ひびわれ、漏水・遊離石灰	腐食	腐食、剥離・鉄筋露出等		
3.398	東国見橋	原町・二本松線	37.62598, 140.88339	37.62598	140.88339	1972	53	鋼橋	20.6	6.3	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	床版に遊離石灰を伴うひびわれが見られた。損傷は軽微な為経過観察とし、次回点検時に確認する。	I	I	II	II	II	II	—	—	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ、漏水・遊離石灰	腐食	腐食、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰等		
3.399	川内平橋	原町・二本松線	37.62604, 140.88749	37.62604	140.88749	1972	53	鋼橋	31.1	6.3	2	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	床版に局所的な剥離・鉄筋露出が見られた。損傷は軽微な為経過観察とし、次回点検時に確認する。	I	I	II	II	II	II	—	—	剥離・鉄筋露出等	剥離・鉄筋露出、ひびわれ等	変形・欠損、土砂詰まり	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰等		
3.400	羽山橋	原町・二本松線	37.63265, 140.89909	37.63265	140.89909	1971	54	鋼橋	19.7	7.3	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	床版に局所的な剥離・鉄筋露出が見られた。損傷は軽微な為経過観察とし、次回点検時に確認する。	I	I	II	II	I	II	—	—	剥離・鉄筋露出等	剥離・鉄筋露出、漏水・滞水	—	防食機能の劣化、変形・欠損	

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果											全景写真						
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
				判定区分	変状の種類				所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																		
				健全性	健全性	主桁	横桁	床版														下部 構造	支保部	その他															
3.401	欠下橋	原町・二本松線	37.63174, 140.90560	37.63174	140.90560	1969	56	鋼橋	23.6	6.1	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	床版に局所的な剥離・鉄筋露出が見られた。損傷は軽微である為、経過観察とし次回点検時に損傷を確認をする。	I	I	II	II	III	II	—	—	剥離・鉄筋露出	漏水・滞水	腐食、ゆるみ・脱落等	腐食、変形・欠損等		
3.402	苅屋沢橋	原町・二本松線	37.63596, 140.94464	37.63596	140.94464	1988	37	PC橋	21.2	10.0	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	床版に漏水・遊離石灰が見られる。予防保全の観点から対策を講ずることが望ましい。	I	I	II	I	I	II	—	—	漏水・遊離石灰	—	—	剥離・鉄筋露出、変色・劣化、ひびわれ、土砂詰り		
3.403	境橋	原町・二本松線	37.63813, 140.95252	37.63813	140.95252	1960	65	RC橋	5.4	12.9	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	電力管・水道管・ガス管	—	—	○	—	H28	II	R3	II	主桁に剥離・鉄筋露出、橋台に漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出が見られる。予防保全の観点から対策を講ずることが望ましい。	II	—	—	II	I	II	剥離・鉄筋露出	—	—	漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出	—	舗装の異常、変色欠損		
3.404	西町橋	原町・二本松線	37.63615, 140.94574	37.63615	140.94574	2005	20	PC橋	24.4	12.8	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	H28	I	R3	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	—	I	I	I	II	—	—	—	—	—	漏水・滞水、ひびわれ、変形、欠損、土砂詰り			
3.405	二枚橋	原町・川俣線	37.69228, 140.67534	37.69228	140.67534	1966	59	PC橋	5.0	7.6	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R4	II	主桁に剥離・鉄筋露出、その他(豆板)が見られた。損傷は軽微な為経過観察とし、次回点検時に確認する。	II	—	—	II	I	III	剥離・鉄筋露出、その他(豆板)	—	—	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、滞水	—	防食機能の劣化、剥離・鉄筋露出等		
3.406	石橋	原町・川俣線	37.69385, 140.70024	37.69385	140.70024	1966	59	その他	3.1	11.5	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	—	○	—	H28	II	R4	I	主要部材は概ね健全である。その他の損傷については、軽微な為経過観察とし、次回点検時に確認する。	—	—	I	I	—	II	—	—	—	—	—	変形・欠損、土砂詰まり	
3.407	草野橋	原町・川俣線	37.69436, 140.75767	37.69436	140.75767	1962	63	RC橋	8.4	9.7	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	主桁と床版に局所的な剥離・鉄筋露出が見られた。添架物支持金具の破断については、添架物落下の恐れがあるため補修が望ましい。	II	I	II	II	II	III	剥離・鉄筋露出	—	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・遊離石灰	腐食	防食機能の劣化、腐食、変形・欠損等	
3.408	車橋	原町・川俣線	37.69366, 140.76430	37.69366	140.76430	1967	58	その他	4.7	9.9	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	I	R4	I	主部材は健全である。その他の損傷については、軽微な為経過観察とし、次回点検時に確認する。	—	—	I	I	—	II	—	—	—	—	—	剥離・鉄筋露出		
3.409	神前橋	原町・川俣線	37.69086, 140.77293	37.69086	140.77293	1966	59	RC橋	3.6	10.6	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	主桁、橋台に剥離・鉄筋露出が見られた。軽微な損傷のため経過観察とし次回点検時に確認をする。	II	—	—	II	I	II	剥離・鉄筋露出、その他(豆板)	—	—	剥離・鉄筋露出	—	ひびわれ、漏水・遊離石灰等		
3.410	ひやり橋	原町・川俣線	37.69137, 140.80978	37.69137	140.80978	1967	58	その他	4.5	7.3	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	床版、橋台に局所的な漏水・遊離石灰が見られる。損傷は軽微な為経過観察とし、次回点検時に確認する。	—	—	II	II	—	II	—	—	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	—	ひびわれ、漏水・遊離石灰		











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果												全景写真					
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部 その他	主桁	横桁		床版	下部 構造	支承部	その他	
3.411	深程橋	原町・川俣線	37.68986,140.82615	37.68986	140.82615	1972	53	RC橋	8.6	8.7	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H28	II	R3	II	主桁にひびわれ、遊離石灰、剥離・鉄筋露出、下部工にひびわれが見られる。予防保全の観点から対策を講ずることが望ましい。	II	-	-	II	I	III	ひびわれ、漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出	-	-	ひびわれ	-	路面の凹凸		
3.412	沢見橋	原町・川俣線	37.68991,140.83379	37.68991	140.83379	1976	49	鋼橋	158.6	8.7	4	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	III	下部工に格子状のひびわれが確認された。ひびわれパターンと現場状況からアルカリ骨材反応によるものである可能性がある。詳細調査を実施し、損傷原因の特定、補修方法の選定を行う必要がある。	II	II	II	II	III	II	II	腐食	防食機能の劣化	床版ひびわれ、剥離・鉄筋露出、うき	うき、ひびわれ、漏水・遊離石灰	腐食	腐食、防食機能の劣化、舗装の異常、土砂詰まり	
3.413	和田城橋	原町・川俣線	37.68707,140.83383	37.68707	140.83383	1975	50	RC橋	8.6	13.3	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	III	主桁に錆汁を伴う漏水・遊離石灰、鉄筋の腐食が著しい剥離・鉄筋露出が見られた。早期措置の観点から、断面補修等の補修を行う必要がある。	III	-	-	III	I	III	ひびわれ、漏水・遊離石灰等	-	-	ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	ひびわれ、漏水・遊離石灰等		
3.414	坂下橋	原町・川俣線	37.68852,140.83670	37.68852	140.83670	1974	51	鋼橋	38.8	13.3	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	下部工との定着不足による支承機能の低下が懸念される。アンカーボルトの再締結を行う必要がある。	II	I	II	II	III	III	腐食	-	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ、漏水・遊離石灰、うき、漏水・滞水、洗掘	腐食、ゆるみ・脱落	腐食、破断、路面の凹凸、舗装の異常、土砂詰まり		
3.415	不動滝橋	原町・川俣線	37.68751,140.84513	37.68751	140.84513	1973	52	鋼橋	28.7	8.7	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	III	支承部に著しい腐食が見られた。伸縮装置からの雨水や凍結防止剤の浸入によるものと推定される。腐食により支承機能の低下が懸念される。損傷の進行抑制のために早期の防錆工の必要性がある。状況に応じて支成交換工を要する。	II	II	II	II	III	II	腐食	腐食	剥離・鉄筋露出	ひびわれ、漏水・遊離石灰、うき、漏水・滞水	腐食	腐食、変形・欠損		
3.416	蛇石橋	原町・川俣線	37.68406,140.85157	37.68406	140.85157	1973	52	PC橋	9.7	8.5	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	両橋台に開口幅の広い亀甲状ひびわれが見られる。早期の対策が必要である。	I	-	II	III	I	III	-	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	路面の凹凸		
3.417	大芦橋	原町・川俣線	37.67849,140.85767	37.67849	140.85767	1971	54	RC橋	9.5	8.3	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	床版に遊離石灰、橋台に鉄筋露出が見られる。予防保全の観点から対策を講ずることが望ましい。	I	I	II	II	I	III	-	-	漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出	-	路面の凹凸		
3.418	矢越橋	原町・川俣線	37.67030,140.86748	37.67030	140.86748	1971	54	RC橋	2.5	8.2	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	-	-	I	I	II	剥離・鉄筋露出、ひびわれ	-	-	-	-	腐食、ゆるみ・脱落、舗装の異常		
3.419	遠田橋	原町・川俣線	37.66725,140.86704	37.66725	140.86704	1971	54	RC橋	7.0	9.0	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	III	主桁の全体にF=0.1mm~0.8mmのひびわれが確認された。継り不足による内部鋼材の腐食膨張によるひびわれであると推定される。ひびわれ幅(最大0.80mm)やひびわれ間隔の狭さ、路線の利用状況等を考慮し、早期に補修の必要性がある。	III	-	-	II	II	III	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	-	-	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、洗掘、うき	変色・劣化	路面の凹凸、背面盛土流出、沈下・移動・傾斜		
3.420	社地神橋	原町・川俣線	37.66589,140.87046	37.66589	140.87046	1971	54	PC橋	16.0	9.8	2	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	-	II	II	I	III	-	-	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰、ひびわれ、うき、剥離・鉄筋露出	-	変形・欠損、剥離・鉄筋露出、路面の凹凸、舗装の異常、土砂詰り、変形・欠損、腐食		

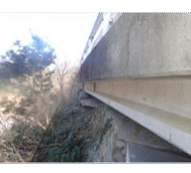








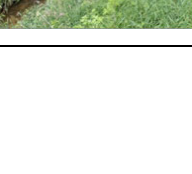
通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真									
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
				判定区分	健全性		所見	判定区分					変状の種類																											
				点検 年度	健全性	主桁		横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																						
3.421	小倉橋	原町・川俣線	37.66510,140.87535	37.66510	140.87535	1968	57	RC橋	2.7	8.6	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	I	R3	II	健全な状態である。	I	-	-	I	I	II	-	-	-	-	-	-	変形・欠損、剥離、鉄筋露出、漏水・滲水		
3.422	町橋	原町・川俣線	37.66367,140.89483	37.66367	140.89483	1967	58	RC橋	3.0	9.3	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	I	R4	I	本橋は健全である。	I	-	-	I	I	I	-	-	-	-	-	-			
3.423	台町橋	原町・川俣線	37.66279,140.89959	37.66279	140.89959	1967	58	RC橋	3.2	9.9	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	I	R4	I	主桁材に損傷は見られなかった。支承等の損傷も軽微であるため、為経過観察とし次回点検時に、そんしょうをかくにんする。	I	-	-	I	II	II	-	-	-	-	-	変形・欠損	変形・欠損		
3.424	栢ノ木橋	原町・川俣線	37.66126,140.91207	37.66126	140.91207	2001	24	鋼橋	102.7	12.0	3	相双建設事務所	その他	有	一般道	電力管	-	-	-	○	-	H29	II	R4	III	主桁、横桁等の鋼部材にて局所的だが減肉を伴う腐食が見られた。早期措置の観点から、補修を行うことが望ましい。	II	III	II	II	I	III	腐食	腐食	漏水・遊離 石灰、床版 ひびわれ、 漏水・滲水	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰、漏水・ 滲水	-	-	腐食、変 形・欠損等	
3.425	風越ボックスカルバート	原町・川俣線	37.66176,140.91565	37.66176	140.91565	2009	16	その他	5.5	21.0	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	床版に局所的で軽微な剥離が見られた。損傷は軽微な為経過観察とし、次回点検時に確認する。	-	-	II	I	-	II	-	-	剥離・鉄筋 露出	-	-	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	-	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	
3.426	谷地中橋	原町・川俣線	37.65064,140.94656	37.65064	140.94656	1967	58	PC橋	8.4	9.8	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	主桁にうき、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、下部工にひびわれが見られる。予防保全の観点から対策を講ずることが望ましい。	II	-	II	II	I	II	うき、剥 離・鉄筋露 出、漏水・ 遊離石灰	-	漏水・遊離 石灰	ひびわれ	-	漏水・滲 水、ひびわ れ、土砂詰 り		
3.427	中沖橋	原町・川俣線	37.64888,140.94933	37.64888	140.94933	1966	59	RC橋	9.3	9.7	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	電気管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	床版に鉄筋露出、支承部に腐食が見られる。予防保全の観点から対策を講ずることが望ましい。	I	I	II	II	II	II	-	-	剥離・鉄筋 露出	その他	腐食	ひびわれ、 変形・欠 損、土砂詰 り		
3.428	西の河原橋	原町・川俣線	37.64396,140.95666	37.64396	140.95666	1986	39	PC橋	57.4	14.8	3	相双建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	主桁に鉄筋露出、横桁・床版に遊離石灰、下部工にひびわれ、遊離石灰が見られる。予防保全の観点から対策を講ずることが望ましい。	II	II	II	II	II	III	剥離・鉄筋 露出	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	ひびわれ	路面の凹凸		
3.429	原町跨線橋	原町・川俣線	37.64197,140.96881	37.64197	140.96881	1970	55	その他	230.6	10.0	12	相双建設事務所	鉄道・道路	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	主桁及び、横桁の剥離・鉄筋露出は経過観察を行うことが望ましい。照明施設の変形・欠損は、損傷の進行により第三者被害の恐れも懸念されるため、早期対応を行う必要がある。	II	II	I	II	II	IV	剥離・鉄筋 露出	剥離・鉄筋 露出	-	ひびわれ	ひびわれ	変形・欠損			
3.430	錦町ボックスカルバート	原町・川俣線	37.64190,140.96921	37.64190	140.96921	1970	55	その他	5.0	10.0	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H28	I	R3	II	橋台に剥離が見られる。予防保全の観点から対策を講ずることが望ましい。	I	-	-	II	-	I	-	-	剥離・鉄筋 露出、ひび われ、その 他	-	-				


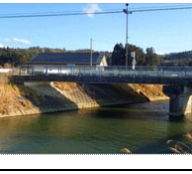
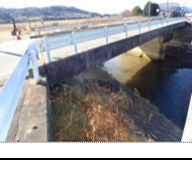
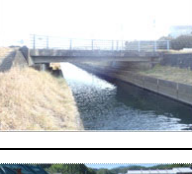



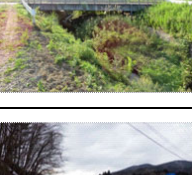

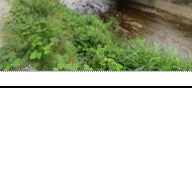
通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	点検計画					点検結果										全景写真							
																	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																	点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類												
																						主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他					
3.431	蟹打橋	原町・海老・相馬線	37.78895,140.95041	37.78895	140.95041	1986	39	PC橋	9.5	11.0	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	○	-	-	H28	I	R3	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	I	-	I	II	I	III	-	-	-	ひびわれ	-	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰、路面 の凹凸	
3.432	梅川橋	原町・海老・相馬線	37.78351,140.96328	37.78351	140.96328	2001	24	PC橋	38.0	15.8	2	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	下部構造にひびわれ、漏水、落橋防止システムにうきを確認された。予防保全の観点から補修を行うのが望ましい。	I	-	-	II	I	III	-	-	-	ひびわれ、 漏水・滞水	-	うき、ひび われ、路面 の凹凸、変 形・欠損	
3.433	柏崎ボックスカルバート	原町・海老・相馬線	37.78391,140.96278	37.78391	140.96278	2000	25	その他	5.3	30.0	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	主桁の漏水・遊離石灰、目地材の欠損、下部構造のひびわれ、漏水・遊離石灰、舗装の異常は、予防保全の観点から速やかな対応が望ましい。	II	-	-	II	-	II	漏水・遊離 石灰、その 他(目地材 の欠損)	-	-	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	-	舗装の異常	
3.434	大正橋	原町・海老・相馬線	37.78012,140.97274	37.78012	140.97274	1976	49	PC橋	13.5	10.9	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	下部構造に格子状のひびわれが確認された。構造的安全性の観点から早急に補修が望ましい。	II	-	II	III	I	III	うき	-	漏水・滞水	ひびわれ、 漏水・滞水	-	腐食、防食 機能の劣 化、剥離・ 鉄筋露出、 路面の凹 凸、変形・ 欠損	
3.435	新館野橋	原町・海老・相馬線	37.77816,140.97726	37.77816	140.97726	1991	34	PC橋	28.8	11.0	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	I	R2	II	主桁の変形・欠損、伸縮装置後打ちコンクリートのひびわれ、舗装の路面の凹凸は予防保全の観点から速やかな対応が望ましい。	II	I	I	I	I	II	変形・欠損	-	-	-	-	ひびわれ、 路面の凹凸	
3.436	籠野橋	原町・海老・相馬線	37.77663,140.97927	37.77663	140.97927	1990	35	PC橋	34.7	11.0	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	主桁、床版にひびわれと遊離石灰、伸縮装置にひびわれ、護岸に沈下が見られる。予防保全の観点から、速やかな対応が望ましい。	II	I	II	I	I	II	ひびわれ、 剥離・鉄筋 露出	-	漏水・遊離 石灰	-	-	ひびわれ、 舗装の異 常、沈下・ 移動・傾斜	
3.437	古磯部第2ボックスカルバート	原町・海老・相馬線	37.75345,140.99763	37.75345	140.99763	1973	52	その他	3.7	9.6	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	不明管	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	下部構造のひびわれ、漏水・遊離石灰、地覆の漏水・遊離石灰、水道管の腐食、漏水・滞水は、予防保全の観点から速やかな対応が望ましい。	I	-	-	II	-	II	-	-	-	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	-	漏水・遊離 石灰、腐食、 漏水・滞水	
3.438	中堤橋	原町・海老・相馬線	37.70822,141.00564	37.70822	141.00564	1984	41	その他	2.3	15.1	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	I	R2	II	下部構造の変形・欠損、防護柵の変形・欠損、地覆のひびわれは、予防保全の観点から速やかな対応が望ましい。	I	-	-	II	-	II	-	-	-	変形・欠損	-	変形・欠 損、ひびわ れ	
3.439	豊後谷地橋	原町・海老・相馬線	37.70330,141.00572	37.70330	141.00572	1982	43	その他	5.6	14.9	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	I	R2	II	主桁の漏水・滞水、舗装の異常は、予防保全の観点から速やかな対応が望ましい。	II	-	-	I	-	II	漏水・滞水	-	-	-	-	舗装の異常	
3.440	真島橋	原町・海老・相馬線	37.68674,141.00514	37.68674	141.00514	1978	47	PC橋	173.7	13.3	5	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	III	主桁、横桁、支承部の損傷は橋梁構造の安全性の観点から、速やかな対応が望ましい。	III	III	II	II	III	II	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰、剥 離・鉄筋露 出、うき	剥離・鉄筋 露出	剥離・鉄筋 露出、漏 水・遊離石 灰	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	腐食、亀裂	沈下・移 動、傾斜、 舗装の異常	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果												全景写真											
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																					
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																															
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																													
3.441	金沢大橋	原町・海老・相馬線	37.66544,141.00150	37.66544	141.00150	1983	42	PC橋	11.0	11.5	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R4	II	橋台に局所的なひびわれが見られた。損傷は軽微な為経過観察とし、次回点検時に確認する。	I	—	I	II	I	III	—	—	—	ひびわれ	—	—	—	—	—	—	防食機能の劣化、ひびわれ等			
3.442	西走橋	原町・海老・相馬線	37.64984,141.00739	37.64984	141.00739	1956	69	RC橋	11.3	6.5	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	—	H28	III	R4	III	主桁支点上に、幅5.0mmのひびわれ、横桁、床版に剥離・鉄筋露出が見られた。早期措置の観点から、補修を行うことが望ましい。	III	III	II	II	II	III	漏水・遊離 石灰、剥離 露出	剥離・鉄筋 露出	剥離・鉄筋 露出、漏水・遊離 石灰	剥離・鉄筋 露出	腐食	—	—	—	—	—	—	変形・欠損、舗装の異常等	
3.443	中古館橋	原町・海老・相馬線	37.64970,140.99623	37.64970	140.99623	1957	68	RC橋	5.6	9.7	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	—	H28	II	R4	II	主桁に局所的な剥離・鉄筋露出が見られた。損傷は軽微な為経過観察とし、次回点検時に確認する。	II	—	—	II	I	III	剥離・鉄筋 露出	—	—	剥離・鉄筋 露出	—	—	—	—	—	—	路面の凹凸、舗装の異常		
3.444	第一谷中橋	原町・海老・相馬線	37.64812,140.98098	37.64812	140.98098	1967	58	RC橋	4.5	9.7	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	—	H28	II	R4	II	橋台に遊離石灰を伴うひびわれが見られた。損傷は軽微な為経過観察とし、次回点検時に確認する。	I	—	—	II	I	III	—	—	—	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰等	—	—	—	—	—	—	防食機能の劣化、路面の凹凸等		
3.445	谷中橋	原町・海老・相馬線	37.64905,140.98338	37.64905	140.98338	1967	58	RC橋	3.6	9.5	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	—	H28	II	R4	II	主桁に局所的な漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出が見られた。損傷は軽微な為経過観察とし、次回点検時に確認する。	II	—	—	II	I	III	漏水・遊離 石灰、剥離 露出	—	—	—	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰等	—	—	—	—	—	—	防食機能の劣化、路面の凹凸等	
3.446	下堂後橋	原町・海老・相馬線	37.64820,140.97674	37.64820	140.97674	1966	59	PC橋	5.4	10.2	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	—	H28	II	R4	II	主桁、床版に局所的な漏水・遊離石灰が見られた。損傷は軽微な為経過観察とし、次回点検時に確認する。	II	—	II	II	II	III	漏水・遊離 石灰	—	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰	変色・劣化	—	—	—	—	—	防食機能の劣化、ゆるみ、脱落等		
3.447	中川原橋	原町・海老・相馬線	37.64768,140.96982	37.64768	140.96982	1968	57	その他	2.5	10.6	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	I	R2	II	主桁01、下部工01.02にうきが見られる。目地部の経年劣化により生じたものと推定される。必要に応じて目地材再充填の実施が望ましい。	II	—	—	II	—	II	うき	—	—	—	ひびわれ、 うき、 漏水・遊離 石灰	—	—	—	—	—	—	ひびわれ、 舗装の異常	
3.448	西殿橋	原町・海老・相馬線	37.64542,140.96813	37.64542	140.96813	1961	64	PC橋	103.2	8.7	3	相双建設事務所	その他	有	一般道	電気管	—	—	○	—	—	H28	II	R3	III	主桁にひびわれが見られる。早期の対策が必要である。	III	I	II	II	II	II	ひびわれ	—	剥離・鉄筋 露出	漏水・遊離 石灰、ひび われ、剥離・ 鉄筋露出、その他	沈下・移動・傾斜	—	—	—	—	—	剥離・鉄筋 露出、腐食、 漏水・ 滞水		
3.449	いずみ橋	原町・海老・相馬線	37.64985,141.00200	37.64985	141.00200	2001	24	PC橋	24.5	10.5	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	I	R3	I	健全な状態である。	I	—	I	I	I	III	—	—	—	—	—	—	—	—	—	路面の凹凸、ひびわれ			
3.450	西殿橋側道橋	原町・海老・相馬線	37.64545,140.96803	37.64545	140.96803	2004	21	PC橋	113.1	3.3	3	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	主桁に漏水・遊離石灰が見られる。予防保全の観点から対策を講ずることが望ましい。	II	—	I	I	I	I	漏水・遊離 石灰、その 他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	


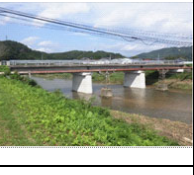








通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果													全景写真					
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類								
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部 その他	主桁	横桁	床版		下部 構造	支承部	その他		
3.451	瑞穂橋	原釜・椎木線	37.83292, 140.93247	37.83292	140.93247	1998	27	鋼橋	51.7	17.8	2	相双建設事務所	その他	有	一般道	不明管	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	主桁、横桁、防護欄に腐食、支承に変形、床版にひびわれと遊離石灰が見られる。予防保全の観点から、速やかな対応が望ましい。	II	II	II	I	II	II	防食機能の劣化	防食機能の劣化	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	-	変形・欠損(支承本体の変形)	腐食、遊間の異常、路面の凹凸		
3.452	大町橋	金山・新地停車場線	37.89110, 140.88213	37.89110	140.88213	1983	42	PC橋	30.6	9.2	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	III	R3	III	主桁、横桁および床版にひびわれが多数見られ、道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずる必要がある状態である。	III	III	II	II	I	II	ひびわれ、漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出、うき	床版ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出、うき、土砂詰まり	-	漏水・滞水、舗装の異常、土砂詰まり、ひびわれ、腐食、防食機能の劣化、変形・欠損		
3.453	一ツ滝橋	金山・新地停車場線	37.88507, 140.86147	37.88507	140.86147	1968	57	RC橋	2.9	5.1	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	I	-	-	II	I	II	-	-	-	漏水・遊離石灰	-	変形・欠損、舗装の異常、その他(接触痕)		
3.454	福岡橋	幾世橋・小高線	37.54789, 141.01016	37.54789	141.01016	1974	51	PC橋	7.2	8.7	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	II	-	I	I	II	III	剥離・鉄筋露出	-	-	-	変色・劣化	路面の凹凸、変形、欠損、漏水・滞水、土砂詰り		
3.455	上岩橋	幾世橋・小高線	37.54636, 141.01107	37.54636	141.01107	1927	98	RC橋	2.2	7.5	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	I	R2	I	その他の一部に損傷が見られる程度であり、健全な状態である。	I	-	-	I	I	II	-	-	-	-	-	剥離・鉄筋露出	-	
3.456	羽和形橋	幾世橋・小高線	37.53240, 141.02946	37.53240	141.02946	1979	46	PC橋	42.1	11.0	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	主桁に局所的な剥離・鉄筋露出が見られた。損傷は軽微な為経過観察とし、次回点検時に確認する。	II	II	II	II	II	II	剥離・鉄筋露出、ひびわれ	漏水・遊離石灰等	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ等	ひびわれ、漏水・遊離石灰等	腐食	変形・欠損、舗装の異常等		
3.457	坂下橋	幾世橋・小高線	37.49679, 141.01509	37.49679	141.01509	1964	61	RC橋	3.1	12.6	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	水道管	○	-	-	-	-	H26	III	R1	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	II	II	I	II	II	II	腐食	防食機能の劣化	-	ひびわれ、漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出、洗掘	防食機能の劣化	舗装の異常		
3.458	清太郎橋	下川内・竜田停車場線	37.29449, 140.98271	37.29449	140.98271	1965	60	RC橋	12.5	6.3	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	I	R2	II	床版、橋台に遊離石灰、支承本体に劣化、伸縮装置にパッキン材の脱落などが見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	I	II	II	II	II	-	-	漏水・遊離石灰	漏水	劣化	ひびわれ、パッキン材の脱落		
3.459	東西橋	下川内・竜田停車場線	37.31325, 140.83629	37.31325	140.83629	1990	35	鋼橋	54.1	4.7	2	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	支承、防護欄は早期に補修対策が必要である。	I	I	II	II	III	III	-	-	剥離・鉄筋露出、うき	ひびわれ、変形・欠損	管座モルタル変形・欠損	破断、漏水・遊離石灰、滞水、変形・欠損		
3.460	明神大橋	下川内・竜田停車場線	37.27026, 140.91749	37.27026	140.91749	2000	25	鋼橋	114.0	8.2	3	富岡土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・電力管	○	-	-	-	-	H27	II	R1	II	橋台前面に土砂流出が確認された。前回点検からの進行は見られないが、雨水等による浸食により橋台の沈下、傾斜等が生じることも考えられることから適切な補修・補強を検討することが望ましい。	I	I	II	II	I	III	-	-	床版ひびわれ	腐食	-	その他		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元										点検計画					点検結果												全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他
3.461	やまゆり橋	下川内・竜田停車場 線	37.27021,140.92109	37.27021	140.92109	1990	35	鋼橋	96.0	8.2	2	富岡土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・電力 管	○	—	—	—	—	H27	II	R1	III	翼壁周辺の崩落により橋台背面の土砂が流 出し、踏掛版下の片側車線分が空洞となっ ている。踏掛版下に背面土流出に伴う損傷は 確認されないが、崩落範囲が踏掛版を超え た場合、大規模な被害の可能性も考えられ ることから緊急に処置を講ずるべきであ る。	II	II	II	IV	II	II	防食機能の 劣化	防食機能の 劣化	床版ひびわ れ	その他	ゆるみ・脱 落	漏水・滲 水	
3.462	夫婦橋	下川内・竜田停車場 線	37.27148,140.92465	37.27148	140.92465	1990	35	鋼橋	69.0	8.2	2	富岡土木事務所	道路	有	一般道	NTT通信管・電力 管	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	床版に遊離石灰、下部工にひびわれ、支 承本体に劣化などが見られる。予防保全の観 点から措置を講ずることが望ましい。	I	I	II	II	II	II	—	—	漏水・遊離 石灰	ひびわれ	劣化	ひびわれ、 舗装の異 常、脱落、 導水管の脱 落	
3.463	大滝橋	下川内・竜田停車場 線	37.27147,140.92873	37.27147	140.92873	1990	35	PC橋	39.0	8.2	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	不明管	○	—	—	—	—	H27	II	R1	II	横桁の継目より遊離石灰が確認された。 局部的であり錆も見られないが、早急な 補修の必要はないが、予防保全の観点から 補修を行うのが望ましい。	I	II	I	II	I	II	—	遊離石灰、 剥離	—	ひびわれ、 遊離石灰	—	ひびわれ	
3.464	九竜橋	下川内・竜田停車場 線	37.27196,140.93298	37.27196	140.93298	1990	35	鋼橋	70.5	8.2	3	富岡土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・電力 管	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	床版に遊離石灰、下部工及び地覆にひびわ れが見られる。予防保全の観点から措置を 講ずることが望ましい。	I	I	II	II	I	II	—	—	漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	—	ひびわれ	
3.465	曙橋	下川内・竜田停車場 線	37.27114,140.93950	37.27114	140.93950	1990	35	鋼橋	65.0	8.2	3	富岡土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・不明 管	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	床版及び下部工に遊離石灰、ひびわれ、地 覆の目地材に欠損が見られる。予防保全の 観点から措置を講ずることが望ましい。	I	I	II	II	I	II	—	—	漏水・遊離 石灰、ひび われ	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	—	欠損	
3.466	親不知橋	下川内・竜田停車場 線	37.27101,140.94124	37.27101	140.94124	1990	35	鋼橋	44.0	8.2	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	不明管	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	橋台にひびわれ、漏水跡、地覆の目地材に 欠損、舗装に土砂堆積が見られる。予防保 全の観点から措置を講ずることが望まし い。	I	I	I	II	I	II	—	—	—	ひびわれ、 漏水跡	—	欠損、土砂 詰まり	
3.467	芝坂1号橋	下川内・竜田停車場 線	37.27138,140.94238	37.27138	140.94238	1973	52	RC橋	3.4	8.1	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	I	R2	II	主桁、橋台、地覆舗装にひびわれなどが 見られる。予防保全の観点から措置を講ず ることが望ましい。	II	—	—	II	—	II	ひびわれ	—	—	ひびわれ	—	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰、舗装 の異常		
3.468	七色橋	下川内・竜田停車場 線	37.27213,140.94302	37.27213	140.94302	1990	35	鋼橋	33.0	8.2	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・電力 管	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	橋台に遊離石灰、アンカーボルトに腐食、 地覆にひびわれなどが見られる。予防保全 の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	I	I	II	II	II	—	—	—	漏水・遊離 石灰	腐食	ひびわれ、 導水管の脱 落	
3.469	清田橋	下川内・竜田停車場 線	37.27447,140.95589	37.27447	140.95589	1990	35	鋼橋	26.1	4.3	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H27	II	R3	II	前回確認された損傷の進行は見られなかつ た。予防保全の観点から主桁の遊間の確 保、主要部材の塗装塗替え、断面修復の補 修が望ましい。	II	—	II	II	II	II	腐食、遊間 の異常	—	剥離・鉄筋 露出	うき	支承部の機 能障害、腐 食、変形、 欠損	変形・欠 損、剥離、 鉄筋露出、 腐食、土砂 詰まり		
3.470	一ノ沢橋	下川内・竜田停車場 線	37.27443,140.95780	37.27443	140.95780	1990	35	RC橋	17.6	4.2	4	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H27	III	R3	III	前回確認された損傷より床版の鉄筋露出、 伸縮装置の欠損に進行が見られた。床版の 鉄筋露出は水の影響で進行が予想されるこ とから早期の補修が望ましい。ポットホー ルは交通車両による振動により進行が予想 されることから予防保全の観点から補修が 望ましい。	—	—	III	II	I	III	—	—	剥離・鉄筋 露出	剥離・鉄筋 露出	—	欠損、路面 の凹凸、漏 水		










通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果											全景写真						
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部 その他	主桁		横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	
3.471	センベイ1号橋	下川内・竜田停車場線	37.27434, 140.96576	37.27434	140.96576	1990	35	PC橋	27.3	3.7	2	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H27	II	R1	II	橋台背面には背面土の沈下が原因と推定される舗装の異常、路面の凹凸が確認された。局所的ではあるが最大段差量は20mmを超えることからポットホールが進展し、通行車両に影響を与える恐れがある為、パッチング補修による段差の解消が必要と考える。	I	II	I	I	II	III	—	定着部の異常	—	—	土砂詰まり	路面の凹凸		
3.472	86号橋	下川内・竜田停車場線	37.27627, 140.89420	37.27627	140.89420	1973	52	RC橋	2.6	3.5	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	主桁及び橋台にひびわれなどが見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	—	—	II	—	I	ひびわれ	—	—	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	—	—		
3.473	小田代橋	下川内・竜田停車場線	37.30371, 140.84540	37.30371	140.84540	1961	64	RC橋	7.6	4.2	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	III	床版下面等の鉄筋露出は劣化因子の侵入防止のため状況に応じた断面修復が望まれる。	II	I	III	II	III	III	剥離・鉄筋 露出	—	剥離・鉄筋 露出	剥離・鉄筋 露出	腐食	路面の凹凸		
3.474	籠山橋	下川内・竜田停車場線	37.28705, 140.87284	37.28705	140.87284	1971	54	鋼橋	11.5	4.7	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	床版に遊離石灰、ひびわれ、支承本体に変形などが見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	I	II	II	II	II	—	—	漏水・遊離 石灰、ひび われ	漏水跡	変形・欠損	剥落、変形		
3.475	沢道橋	下川内・竜田停車場線	37.28681, 140.86130	37.28681	140.86130	1969	56	RC橋	14.7	4.3	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	主桁にひびわれ、橋台に漏水跡、遊離石灰、支承本体に腐食などが見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	I	I	II	II	II	ひびわれ	—	—	漏水跡、漏 水・遊離石 灰	腐食	剥離・鉄筋 露出		
3.476	木戸ダム天端1号橋	下川内・竜田停車場線	37.27100, 140.91477	37.27100	140.91477	2008	17	PC橋	59.6	9.2	4	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	I	R2	II	主桁に遊離石灰、橋台に漏水、支承本体の劣化、防護柵のひびわれ、遊離石灰が見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	—	I	II	II	II	漏水・遊離 石灰	—	—	漏水	劣化	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰		
3.477	木戸ダム天端2号橋	下川内・竜田停車場線	37.27179, 140.91444	37.27179	140.91444	2008	17	PC橋	59.6	9.2	4	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	I	R2	II	橋台の遊離石灰、支承本体の劣化、舗装のひびわれ、照明施設のボルトのゆるみが見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	—	I	II	II	II	—	—	—	漏水・遊離 石灰	劣化	舗装の異 常、ゆるみ		
3.478	港橋	下流佐・南新田線	37.63643, 141.02111	37.63643	141.02111	1972	53	RC橋	6.0	7.3	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	I	R2	II	主桁01にW=0.30のひびわれ、剥離、遊離石灰が確認された。遊離石灰から錆汁は確認されず、構造性への影響は少ないものと推定される。予防保全の観点からひびわれ注入工や橋面防水工等による補修の実施が望ましい。	II	—	—	II	I	III	ひびわれ、 剥離・鉄筋 露出、遊離 石灰	—	—	変形・欠損	—	腐食、変 形・欠損、 舗装の異 常、土砂詰 まり		
3.479	淀川橋	白石・月館線	37.71356, 140.69165	37.71356	140.69165	1979	46	PC橋	8.4	9.3	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	床版01に遊離石灰の析出が見られる。過年度からの進行は認められなかった。損傷要因は橋面水の浸透、伸縮装置の止水機能の低下によるものと推定される。舗装の打替え、橋面防水工の実施、伸縮装置の取替えが望ましい。	II	—	II	II	I	III	漏水・滯水	—	漏水・遊離 石灰	漏水・滯 水、ひびわ れ	—	変形・欠 損、漏 水、遊離 石灰、 剥離、鉄 筋露出、路 面の凹凸		
3.480	道上橋	白石・月館線	37.69712, 140.69754	37.69712	140.69754	1972	53	RC橋	5.0	7.0	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	床版に局所的な剥離・鉄筋露出が見られた。損傷は軽微な為経過観察とし、次回点検時に確認する。	II	—	—	II	I	II	剥離・鉄筋 露出	—	—	剥離・鉄筋 露出(豆板 他)	—	変形・欠 損等	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果											全景写真							
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類								
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部 その他	主桁		横桁	床版	下部 構造	支承部	その他		
3.481	安の子橋	鳥崎・江垂線	37.68577, 140.99047	37.68577	140.99047	1996	29	PC橋	20.5	11.0	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	I	R4	I	主部材は健全である。損傷は軽微な為経過観察とし、次回点検時に確認する。	I	-	I	I	I	II	-	-	-	-	-	-	変形・欠損、舗装の異常等		
3.482	大迎橋側道橋	磯部・日下石線	37.76609, 140.95550	37.76609	140.95550	1995	30	PC橋	31.7	3.3	2	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	床版に遊離石灰、護岸に沈下が見られる。予防保全の観点から、速やかな対応が望ましい。	I	-	II	I	I	II	-	-	漏水・遊離石灰	-	-	沈下・移動・傾斜(護岸)			
3.483	大迎橋	磯部・日下石線	37.76603, 140.95553	37.76603	140.95553	1973	52	PC橋	31.2	7.8	2	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	床版に遊離石灰、防護柵に腐食、地覆のうき、排水管の欠損が見られる。予防保全の観点から、速やかな対応が望ましい。	I	-	II	I	I	II	-	-	漏水・遊離石灰	-	-	腐食、うき、変形・欠損、沈下・移動・傾斜			
3.484	堰場橋	磯部・日下石線	37.76803, 140.98230	37.76803	140.98230	1988	37	RC橋	11.2	11.0	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	主桁、下部工にひびわれ舗装の異常、路面の凹凸、排水管の腐食が見られる。予防保全の観点から、速やかな対応が望ましい。	II	-	I	II	-	II	ひびわれ	-	-	ひびわれ	-	-	路面の凹凸、舗装の異常、腐食		
3.485	鳶巣橋	国道399号	37.65749, 140.72599	37.65749	140.72599	1964	61	RC橋	2.0	5.3	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	水道管	○	-	-	-	-	H26	III	R1	I	主桁、橋台補修済みであるが、橋梁前後に路面の凹凸がある。工事車両の通行が多いため対策が必要である。	I	-	-	I	I	III	-	-	-	-	-	路面の凹凸		
3.486	時田第1橋	国道399号	37.65375, 140.72727	37.65375	140.72727	1964	61	RC橋	4.5	5.5	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	水道管	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	-	-	II	-	II	-	-	-	-	変形・欠損	-	漏水・滞水	
3.487	時田第2橋	国道399号	37.65344, 140.72784	37.65344	140.72784	1971	54	その他	4.2	4.8	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	主桁01にひびわれ、遊離石灰の析出が確認された。鉄筋のかぶり不足、橋面水の浸透によるものと推定される。予防保全の観点からひびわれ注入工法や橋面防水工の実施が望ましい	II	-	-	II	-	III	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	-	-	剥離・鉄筋露出、変形・欠損	-	-	変形・欠損、舗装の異常、沈下・移動・傾斜		
3.488	百目木橋	国道399号	37.64744, 140.73530	37.64744	140.73530	2001	24	PC橋	16.1	12.0	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	-	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	舗装の異常			
3.489	長泥橋	国道399号	37.61148, 140.75042	37.61148	140.75042	1988	37	PC橋	21.8	10.2	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	軽度な損傷程度であるが、予防保全の観点から断面補修工、ひびわれ補修等の実施が望ましい。	I	II	I	II	I	III	剥離・鉄筋露出	-	ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	-	腐食、剥離・鉄筋露出、変形・欠損、ひびわれ、路面の凹凸、土砂詰まり			
3.490	飯橋橋	国道399号	37.69291, 140.69824	37.69291	140.69824	1984	41	PC橋	20.7	11.0	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	II	II	II	I	III	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	うき	ひびわれ	-	-	路面の凹凸			

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果											全景写真								
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部 その他		主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他		
3.491	蟹沢橋	国道399号	37.66932, 140.70564	37.66932	140.70564	1977	48	その他	2.7	5.4	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H26	I	R1	I	対策不要。	I	—	—	I	—	I	—	—	—	—	—	—	—		
3.492	手七郎橋	国道399号	37.59728, 140.74937	37.59728	140.74937	1967	58	PC橋	9.1	5.1	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	—	II	II	I	II	—	—	漏水・遊離 石灰	剥離・鉄筋 露出	—	—	漏水・滞 水、変形、 欠損、土砂 詰り、腐食		
3.493	小坂橋	国道399号	37.50897, 140.76028	37.50897	140.76028	1973	52	RC橋	3.3	8.3	1	富岡土木事務所	道路	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	—	II	—	II	ひびわれ	—	—	剥離・鉄筋 露出、うき	—	変形・欠 損、土砂詰 り			
3.494	葛尾橋	国道399号	37.50235, 140.76398	37.50235	140.76398	1994	31	PC橋	17.9	14.4	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	橋梁は概ね健全である。予防保全の観点から下部構造、舗装の補修が望ましい。	I	I	I	II	I	III	—	—	—	漏水・遊離 石灰	—	—	腐食、ひび われ、路面 の凹凸、変 形・欠損		
3.495	野川橋	国道399号	37.50127, 140.76441	37.50127	140.76441	1991	34	PC橋	20.0	10.0	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H26	III	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	II	II	II	I	III	変形・欠損 うき、漏 水、遊離石 灰	漏水・遊離 石灰	土砂詰り	—	—	路面の凹 凸、変形、 欠損、土砂 詰り、漏 水・滞水			
3.496	菅ノ又橋	国道399号	37.49704, 140.76670	37.49704	140.76670	1986	39	PC橋	6.2	9.2	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	上下部構造の損傷は軽微であるが、防護欄に著しい変形・欠損が見られるため部分補修、部材取替えが望ましい。	I	—	II	II	I	III	—	—	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰	—	—	変形・欠損	
3.497	行会BOXカルバート	国道399号	37.49318, 140.76656	37.49318	140.76656	1983	42	その他	2.8	8.6	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	I	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	—	I	—	II	漏水・遊離 石灰、剥 離・鉄筋露 出	—	—	—	—	—	ひびわれ		
3.498	菅ノ又カルバート	国道399号	37.49245, 140.76656	37.49245	140.76656	1989	36	その他	2.9	9.2	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	—	II	—	II	漏水・遊離 石灰	—	—	ひびわれ、 剥離・鉄筋 露出、漏 水・滞水	—	—	変形・欠損		
3.499	第2宮ノ下橋	国道399号	37.32882, 140.81965	37.32882	140.81965	1959	66	RC橋	3.4	17.6	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	I	R2	II	舗装にひびわれが見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	—	—	I	—	II	—	—	—	—	—	—	—	舗装の異常	
3.500	第一宮ノ下橋	国道399号	37.32952, 140.82084	37.32952	140.82084	1982	43	RC橋	2.4	12.1	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	I	R2	II	主桁に漏水、剥離、橋台に遊離石灰、緑石に欠損が見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	—	—	II	—	II	漏水、剥離	—	—	漏水・遊離 石灰	—	—	欠損		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果											全景写真								
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部		その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	
3.501	宮ノ内橋	国道399号	37.32779, 140.83254	37.32779	140.83254	1959	66	RC橋	3.0	7.8	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	I	R2	II	橋台に剥離、防護欄に変形が見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	—	—	II	—	II	—	—	—	剥離	—	—	変形	
3.502	西山橋	国道399号	37.31785, 140.83498	37.31785	140.83498	1959	66	RC橋	45.0	5.5	3	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	III	R1	II	主桁に一部著しいひびわれが見られた。早期にひびわれ注入工による補修が望ましい。	II	II	II	II	I	II	ひびわれ	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰、 剥離・ 鉄筋露出	ひびわれ	—	—	漏水・ 滞水、 路面の 凹凸、 舗装の 異常	
3.503	遠山橋	国道399号	37.27153, 140.83680	37.27153	140.83680	1970	55	鋼橋	19.5	6.0	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H29	III	R4	III	支承、舗装は早期に補修対策が必要である。	II	I	II	II	III	III	腐食	—	剥離・鉄筋 露出	剥離・鉄筋 露出	亀裂	腐食、剥 離・鉄筋 露出、 遊離の 異常、 路面の 凹凸、 変形・ 欠損		
3.504	兎狩橋	国道399号	37.37478, 140.80211	37.37478	140.80211	1980	45	RC橋	4.7	12.1	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	I	R2	II	橋台に遊離石灰が見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	—	—	II	I	I	—	—	—	漏水・遊離 石灰	—	—	—	
3.505	大鷹巣橋	国道399号	37.37300, 140.80239	37.37300	140.80239	1980	45	RC橋	4.0	11.5	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	不明管	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	主桁、橋台に剥離・鉄筋露出、防護欄に変形が見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	—	—	II	I	II	剥離・鉄筋 露出	—	—	剥離	—	—	変形	
3.506	第2大四郎橋	国道399号	37.36933, 140.80708	37.36933	140.80708	1980	45	RC橋	2.9	12.0	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	主桁、橋台にひびわれ及び遊離石灰が見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	—	—	II	—	I	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	—	—	ひびわれ、 剥離	—	—	—	
3.507	第1大四郎橋	国道399号	37.36292, 140.81128	37.36292	140.81128	1980	45	RC橋	7.0	9.3	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	地覆に錆汁を伴う遊離石灰が見られる。構造物に支障が生じる可能性がある為、早期に措置を講ずることが望ましい。	II	II	II	II	I	III	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰	—	—	漏水・ 遊離 石灰、 剥離・ 鉄筋露 出	
3.508	沼平橋	国道399号	37.35935, 140.81124	37.35935	140.81124	1980	45	RC橋	4.5	10.6	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	前回確認された舗装の異常は補修済である。床版、橋台の損傷は継続的に影響があるため予防保全の観点から補修が望ましい。	—	—	II	II	I	II	—	—	漏水・遊離 石灰	剥離・鉄筋 露出、漏 水・滞水、 その他	—	—	変形・欠 損	
3.509	一杯森橋	国道399号	37.35827, 140.81061	37.35827	140.81061	1980	45	その他	8.5	11.0	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	前回確認された舗装の異常は補修されており、頂部の鉄筋露出に進行は見られなかった。新たに頂部、側壁にひびわれが確認され予防保全の観点からひびわれ補修の実施が望まれる。	—	—	II	II	—	II	—	—	剥離・鉄筋 露出、ひ びわれ	ひびわれ	—	—	変形・欠 損	
3.510	大橋	国道399号	37.35718, 140.80878	37.35718	140.80878	1980	45	PC橋	19.6	8.0	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	不明管	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	床版に横締め定着部の露出が広範囲に確認された。雨水の浸入により、PC鋼材の腐食が進行する恐れがあることから状況に応じて対策が必要と考える。	II	II	II	II	II	III	遊離石灰、 変色	定着部の異 常	定着部の異 常	ひびわれ、 うき	土砂詰まり	路面の凹 凸		


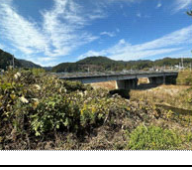








通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																									
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																							
3.511	上町橋	国道399号	37.34443, 140.80448	37.34443	140.80448	1959	66	RC橋	5.2	6.0	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	主桁下面の鉄筋露出、橋台の欠損は損傷規模を鑑みて断面修復等を状況に応じて実施することが望まれる。	II	-	-	II	I	II	剥離・鉄筋露出	-	-	変形・欠損	-	変形・欠損		
3.512	古峯橋	国道399号	37.28783, 140.83989	37.28783	140.83989	1990	35	PC橋	16.4	10.2	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	前回確認された損傷の進行は見られない。予防保全の観点から主要部材のひびわれ補修、断面修復が望ましい。	I	-	I	II	I	II	-	-	-	剥離、うき、ひびわれ	-	-	欠損、舗装の異常、腐食、土砂詰まり、沈下、その他、ボルト脱落	
3.513	大高橋	国道288号	37.41775, 140.88905	37.41775	140.88905	1994	31	鋼橋	25.1	11.5	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	III	R1	II	桁端部鋼材、橋台、舗装の損傷について、予防保全の観点から伸縮装置の交換、ひびわれ注入工、舗装の打替えによる補修が望ましい。	II	I	I	II	II	III	腐食	-	-	ひびわれ	防食機能の劣化	腐食、変形、欠損、防食機能の劣化、漏水・滞水、路面の凹凸、舗装の異常		
3.514	野上橋	国道288号	37.40967, 140.88002	37.40967	140.88002	1992	33	PC橋	60.0	9.3	3	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	I	現状では橋梁の状態は良好である。予防保全の観点から橋面の土砂清掃が望ましい。	I	I	I	I	I	II	-	-	-	-	-	土砂詰まり		
3.515	湯の神橋	国道288号	37.41332, 140.91408	37.41332	140.91408	2009	16	鋼橋	35.3	9.2	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	III	R1	II	橋台について、予防保全の観点からひびわれ注入工による補修が望ましい。	I	I	I	II	I	II	-	-	-	ひびわれ	-	土砂詰まり		
3.516	落合橋	国道115号	37.77550, 140.74896	37.77550	140.74896	1996	29	PC橋	22.8	13.0	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	II	I	II	II	I	III	うき	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	舗装の異常、変形、欠損、ひびわれ、漏水・遊離石灰、路面の凹凸、土砂詰まり		
3.517	姥の岩橋	国道115号	37.77468, 140.76222	37.77468	140.76222	1969	56	RC橋	2.0	6.9	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	I	-	-	II	I	III	-	-	剥離・鉄筋露出、変色・劣化、洗掘	-	舗装の異常、路面の凹凸			
3.518	葛蒲沢橋	国道115号	37.77256, 140.77253	37.77256	140.77253	1931	94	RC橋	5.1	8.0	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
3.519	葡萄沢橋	国道115号	37.77184, 140.77846	37.77184	140.77846	1939	86	RC橋	4.8	10.3	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
3.520	中井塚橋	国道115号	37.76972, 140.78111	37.76972	140.78111	1970	55	RC橋	3.1	7.5	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	I	-	-	II	I	II	-	-	漏水・遊離石灰	-	その他（落書き）、変形・欠損、防食機能の劣化			











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果											全景写真									
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																	
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類								
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部 その他		主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他			
3.521	第一山上橋	国道115号	37.76845, 140.79017	37.76845	140.79017	1971	54	RC橋	4.0	7.4	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
3.522	樺橋	国道115号	37.77415, 140.79885	37.77415	140.79885	1971	54	鋼橋	99.1	8.0	3	相双建設事務所	その他	有	一般道	電力管	—	—	—	○	—	—	H29	III	R4	III	下部構造に遊離石灰を伴うひびわれが確認された。構造の安全性の観点から早急に補修が望ましい。	II	II	II	III	II	III	腐食、防食 機能の劣化、	腐食、防食 機能の劣化、	剥離・鉄筋 露出、漏水・遊離 石灰、うき	ひびわれ、遊離 石灰	腐食、防食 機能の劣化、 変形、 欠損	腐食、防食 機能の劣化、 ひびわれ、 遊離石灰、 変形、 欠損	腐食、防食 機能の劣化、 ひびわれ、 遊離石灰、 変形、 欠損	
3.523	下落合橋	国道115号	37.77846, 140.80581	37.77846	140.80581	1954	71	RC橋	2.6	7.6	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	I	R3	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	I	—	—	II	I	II	—	—	—	剥離・鉄筋 露出	—	変形・欠損、 剥離、 鉄筋露出			
3.524	滝平棧道橋	国道115号	37.78349, 140.81424	37.78349	140.81424	1980	45	PC橋	16.7	5.0	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	—	—	H29	II	R4	II	主桁に欠損、橋上に漏水が確認された。予防保全の観点から補修を行うのが望ましい。	II	I	II	II	I	III	変形・欠損	—	その他(蜂 の巣)	漏水・滞水	—	ひびわれ、 路面の凹凸		
3.525	左右壺橋	国道115号	37.78026, 140.82433	37.78026	140.82433	1979	46	PC橋	58.1	10.2	2	相双建設事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	—	○	—	—	H29	II	R4	II	主桁、横桁にひびわれ、遊離石灰が確認された。予防保全の観点から補修を行うのが望ましい。	II	II	II	II	I	II	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	—	剥離・鉄筋 露出、変形、 土砂詰まり		
3.526	物倉橋	国道115号	37.77757, 140.82854	37.77757	140.82854	1967	58	RC橋	2.5	9.6	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	○	—	—	—	H28	II	R3	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	I	—	—	II	I	II	—	—	—	漏水・遊離 石灰	—	舗装の異 常、土砂詰 まり		
3.527	鯛切橋	国道115号	37.77679, 140.83223	37.77679	140.83223	1971	54	鋼橋	46.1	8.8	2	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	I	I	II	II	I	II	—	—	剥離・鉄筋 露出	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰、変形、 剥離、 鉄筋露出、 滞水、 土砂詰まり	—	腐食、防食 機能の劣化、 変形、 欠損、 ひびわれ、 剥離、 鉄筋露出、 滞水、 土砂詰まり			
3.528	小田原ボックスカルバート	国道115号	37.77390, 140.83828	37.77390	140.83828	1970	55	その他	2.4	8.2	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	—	—	H29	I	R4	I	防護橋の変形、舗装の舗装の異常は予防保全の観点から補修を行うのが望ましい。	—	—	I	I	—	II	—	—	—	—	—	変形・欠損、 舗装の異常		
3.529	羽飛沢橋	国道115号	37.77305, 140.86304	37.77305	140.86304	1959	66	RC橋	4.5	11.2	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	水道管・電気管	—	—	○	—	—	—	H28	I	R3	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	I	—	—	I	I	II	—	—	—	—	—	変形・欠損、 剥離、 鉄筋露出、 舗装の異常、 滞水、 漏水		
3.530	遠藤橋	国道115号	37.77674, 140.87184	37.77674	140.87184	1983	42	PC橋	9.5	11.2	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	○	—	—	—	H28	III	R3	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	II	—	II	II	I	III	剥離・鉄筋 露出	—	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰、うき	—	路面の凹凸、 変形、 漏水、 滞水、 舗装の異常、 土砂詰まり、 腐食		











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果											全景写真								
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部		その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	
3.531	年沢橋	国道115号	37.77706, 140.87292	37.77706	140.87292	1970	55	PC橋	12.0	11.5	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	I	-	II	II	I	III	-	-	漏水・遊離 石灰	ひびわれ	-	路面の凹 凸、舗装の 異常		
3.532	紙漕橋	国道115号	37.77795, 140.87964	37.77795	140.87964	1961	64	RC橋	6.2	10.4	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	I	-	-	II	I	II	-	-	-	ひびわれ、 洗掘、剥 離・鉄筋露 出	-	剥離・鉄筋 露出、う き、舗装の 異常、漏 水・滞水、 変形・欠 損、防食機 能の劣化		
3.533	稲干場橋	国道115号	37.77752, 140.88516	37.77752	140.88516	1970	55	RC橋	2.5	11.2	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	III	主桁に錆汁を伴った漏水・遊離石灰、鉄筋の腐食が著しい鉄筋露出が見られるため、早期に措置を講ずる必要がある状態である。	III	-	-	II	I	II	ひびわれ、 剥離・鉄筋 露出、漏 水・遊離石 灰	-	-	ひびわれ	-	舗装の異常		
3.534	天神前橋	国道115号	37.78567, 140.90649	37.78567	140.90649	1994	31	鋼橋	72.8	12.8	2	相双建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	-	○	-	H29	II	R4	III	下部構造に格子状のひびわれが確認された。構造の安全性の観点から早急に補修が望ましい。	I	I	II	III	I	II	-	-	漏水・遊離 石灰、床版 ひびわれ	ひびわれ	-	腐食、防食 機能の劣 化、ひびわ れ、遊間の 異常、舗装 の異常		
3.535	栗津橋	国道115号	37.78769, 140.90458	37.78769	140.90458	1961	64	RC橋	6.3	8.3	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	-	○	-	H28	III	R4	II	下部構造に漏水・遊離石灰が確認された。予防保全の観点から補修を行うのが望ましい。	I	-	I	II	I	IV	-	-	漏水・遊離 石灰	-	ひびわれ、 変形・欠 損、腐食、 防食機能の 劣化、変 形・欠損			
3.536	表西山橋	国道115号	37.78977, 140.90750	37.78977	140.90750	1971	54	RC橋	6.0	8.3	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	III	主桁に錆汁を伴った漏水・遊離石灰、鉄筋の腐食が著しい鉄筋露出が見られるため、早期に措置を講ずる必要がある状態である。	III	-	-	II	I	II	ひびわれ、 剥離・鉄筋 露出、漏 水・遊離石 灰	-	-	ひびわれ	-	舗装の異常			
3.537	大手先橋	国道115号	37.79643, 140.91700	37.79643	140.91700	1958	67	RC橋	2.0	11.8	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	I	R2	I	本橋は概ね健全である。	I	-	-	I	-	I	-	-	-	-	-	-	-		
3.538	砂子門型カルバート	国道115号	37.79881, 140.92580	37.79881	140.92580	1969	56	その他	5.8	8.5	1	相双建設事務所	道路	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	頂版に剥離、側壁にひびわれが確認された。予防保全の観点から補修を行うのが望ましい。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
3.539	相馬跨線橋	国道115号	37.80037, 140.92750	37.80037	140.92750	1969	56	鋼橋	32.8	10.6	1	相双建設事務所	鉄道	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	地覆にうき、舗装にひびわれ、伸縮装置に遊間の異常が確認された。予防保全の観点から補修を行うのが望ましい。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
3.540	中野カルバート	国道115号	37.79223, 140.92747	37.79223	140.92747	1999	26	その他	6.7	7.8	1	相双建設事務所	道路	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	頂版の床版ひびわれ、側壁のひびわれ、底版の舗装の異常は損傷抑制の予防保全の観点から補修を行うのが望ましい。	II	-	-	II	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画										点検結果										全景写真				
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類								
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版		下部 構造	支承部	その他	
3.541	宮下跨線橋	国道114号	37.49580, 140.98181	37.49580	140.98181	1967	58	鋼橋	26.0	7.0	1	富岡土木事務所	鉄道	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	III	跨線橋であるため橋面のみの点検。	-	-	-	-	-	III	-	-	-	-	-	遊間の異常			
3.542	駒ヶ嶺跨線橋	国道113号	37.83748, 140.92541	37.83748	140.92541	1989	36	PC橋	22.3	25.0	1	相双建設事務所	鉄道	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	地覆及び後打ちコンクリートにひびわれが確認された。予防保全の観点から補修を行うのが望ましい。	-	-	-	-	-	II	-	-	-	-	-	ひびわれ、変形・欠損			
3.543	原口橋	国道113号	37.84144, 140.90681	37.84144	140.90681	1987	38	その他	4.8	25.3	1	相双建設事務所	道路	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	床版の路面の凹凸は段差が170mmあるため、早急に補修等の対策が必要である。	-	-	II	II	-	III	-	-	床版ひびわれ	ひびわれ	-	-	路面の凹凸		
3.544	大沢北橋	国道113号	37.85182, 140.87642	37.85182	140.87642	1975	50	PC橋	15.6	13.3	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	I	-	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離 石灰、床版 ひびわれ	ひびわれ、 遊離 土砂詰まり	-	-	土砂詰まり、 うき、 漏水・滞 水、舗装の 異常		
3.545	大沢橋	国道113号	37.85016, 140.86262	37.85016	140.86262	1973	52	鋼橋	85.8	8.0	2	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	主桁に腐食、防食機能の劣化、床版に剥離が確認された。予防保全の観点から補修を行うのが望ましい。	II	I	II	II	II	II	腐食、防食 機能の劣化	-	剥離・鉄筋 露出	ひびわれ、 遊離 石灰	腐食、防食 機能の劣化	剥離・鉄筋 露出、変 色・劣化、 変形・欠 損、土砂詰 まり			
3.546	駒ヶ嶺門型カルバート	国道113号	37.84987, 140.86173	37.84987	140.86173	1973	52	その他	4.8	8.7	1	相双建設事務所	道路	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	主桁にひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・滞水、下部構造にひびわれ、うきが見られる。予防保全の観点から、速やかな対応が望ましい。	II	-	-	II	-	I	ひびわれ、 剥離・鉄筋 露出、漏 水・滞水	-	-	-	ひびわれ、 うき	-	-	-	
3.547	清水前橋	国道113号	37.83782, 140.92946	37.83782	140.92946	1974	51	RC橋	7.0	25.0	1	相双建設事務所	道路	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
3.548	古川尻1号橋	国道113号	37.83719, 140.93555	37.83719	140.93555	1974	51	RC橋	4.0	26.0	1	相双建設事務所	道路	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
3.549	地藏川橋	国道113号	37.83719, 140.93656	37.83719	140.93656	1990	35	PC橋	63.4	25.8	2	相双建設事務所	その他	有	一般道	電力管・水道管	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	主桁に鉄筋露出、下部構造に遊離石灰を伴うひびわれが確認された。予防保全の観点から補修を行うのが望ましい。	II	II	II	II	II	III	剥離・鉄筋 露出	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰、床版 ひびわれ	ひびわれ、 遊離 石灰	変形・欠損	ゆるみ・脱 落、ひび われ、路面 の凹凸、変 形・欠損、 土砂詰まり		
3.550	古川尻2号橋	国道113号	37.83722, 140.93698	37.83722	140.93698	1974	51	RC橋	4.1	25.0	1	相双建設事務所	道路	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			





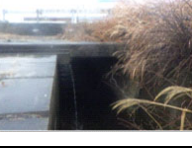



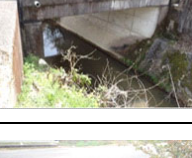

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果											全景写真								
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部 その他		主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他		
3.551	大川原橋	いわき・浪江線	37.38746, 140.95655	37.38746	140.95655	2003	22	鋼橋	19.8	12.0	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	不明管	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	橋梁は概ね健全である。部分的な損傷として予防保全の観点から橋台のひびわれ注入工、沓座モルタル打替えが望ましい。	I	I	I	II	II	I	-	-	-	ひびわれ	変形・欠損	-		
3.552	茂手木カルバート	いわき・浪江線	37.37211, 140.95960	37.37211	140.95960	2003	22	その他	2.7	15.6	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	-	○	-	H29	I	R4	II	主桁下面の鉄筋露出は損傷規模を鑑みて断面修復等を状況に応じて実施することが望まれる。	II	-	-	I	-	II	剥離・鉄筋露出	-	-	-	-	-	変形・欠損	
3.553	麓山大橋	いわき・浪江線	37.35704, 140.97109	37.35704	140.97109	1980	45	PC橋	149.6	8.0	4	富岡土木事務所	その他	有	一般道	通信ケーブル	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	横桁、床版、支承は早期に補修対策が必要である。	II	III	III	II	III	II	ひびわれ	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出	亀裂	腐食、剥離・鉄筋露出、変色、劣化、変形・欠損		
3.554	広表橋	いわき・浪江線	37.34727, 140.96161	37.34727	140.96161	1980	45	PC橋	33.0	8.0	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	II	R4	III	主桁、横桁は早期に補修対策が必要である。	III	III	II	II	I	II	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	腐食、ゆるみ、剥離、舗装の異常、変色、劣化、変形・欠損		
3.555	赤木橋	いわき・浪江線	37.38775, 140.82602	37.34027	140.96074	1980	45	PC橋	16.5	8.5	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	-	II	II	I	II	ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	舗装の異常、変形、欠損		
3.556	滝ノ沢橋	いわき・浪江線	37.33233, 140.96582	37.33233	140.96582	1981	44	PC橋	87.0	8.0	3	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	II	R4	III	下部構造、舗装は早期に補修対策が必要である。	II	II	I	III	II	III	漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出	-	漏水・遊離石灰	変形・欠損	腐食、路面の凹凸、変色、劣化		
3.557	松沢橋	いわき・浪江線	37.32754, 140.96701	37.32754	140.96701	1982	43	鋼橋	62.0	8.0	2	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	II	R4	III	支承、舗装は早期に補修対策が必要である。	II	I	I	II	III	III	腐食	-	-	漏水・遊離石灰	腐食	腐食、漏水・遊離石灰、路面の凹凸、漏水・滞水		
3.558	上郡山橋	いわき・浪江線	37.32626, 140.96615	37.32626	140.96615	1982	43	PC橋	63.5	8.0	2	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	下部構造、排水装置は早期に補修対策が必要である。	II	II	II	III	II	III	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	変形・欠損	腐食、剥離・鉄筋露出、舗装の異常、変色、劣化、変形・欠損		
3.559	所布橋	いわき・浪江線	37.30024, 140.97872	37.30024	140.97872	1980	45	PC橋	46.2	8.0	2	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	II	R4	III	横桁、舗装は早期に補修対策が必要である。	II	III	II	II	I	III	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	土砂堆積	-	腐食、剥離・鉄筋露出、路面の凹凸、漏水・滞水		
3.560	清太郎橋	いわき・浪江線	37.29393, 140.98183	37.29393	140.98183	1984	41	PC橋	17.7	8.0	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	橋梁は概ね健全である。予防保全の観点から舗装、排水装置の補修が望ましい。	I	II	II	II	I	III	-	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	腐食、ひびわれ、路面の凹凸、変形・欠損		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真												
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																			
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																													
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																											
3.561	普賢橋	いわき・浪江線	37.28271,140.98188	37.28271	140.98188	1984	41	RC橋	5.6	7.5	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	—	H29	II	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
3.562	長瀬橋	いわき・浪江線	37.27587,140.97758	37.27587	140.97758	1986	39	PC橋	90.2	10.0	3	富岡土木事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	—	○	—	H29	II	R4	III	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
3.563	金剛沢橋	いわき・浪江線	37.26167,140.97299	37.26167	140.97299	1979	46	PC橋	21.7	8.0	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
3.564	七曲橋	いわき・浪江線	37.24212,140.97006	37.24212	140.97006	1982	43	PC橋	82.0	8.0	2	富岡土木事務所	その他	有	一般道	通信ケーブル	—	—	—	○	—	H29	II	R4	III	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
3.565	太田農橋	いわき・浪江線	37.23953,140.97654	37.23953	140.97654	1983	42	PC橋	25.8	8.0	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	III	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
3.566	新第五大正橋	いわき・浪江線	37.23497,140.97651	37.23497	140.97651	1982	43	PC橋	34.8	8.0	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	III	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
3.567	鍋塚橋	いわき・浪江線	37.23083,140.97890	37.23083	140.97890	1983	42	PC橋	31.0	8.5	2	富岡土木事務所	道路	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	III	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
3.568	上浅見川橋	いわき・浪江線	37.22044,140.96817	37.22044	140.96817	1980	45	PC橋	36.8	8.1	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	III	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
3.569	新湯ノ沢橋	いわき・浪江線	37.19803,140.95956	37.19803	140.95956	1978	47	PC橋	10.4	12.7	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
3.570	南沢橋	いわき・浪江線	37.19600,140.95548	37.19600	140.95548	1993	32	鋼橋	18.5	8.5	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	III	R4	III	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果										全景写真							
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検														
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類						
																											主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他
3.571	所布橋歩道橋	いわき・浪江線	37.30023.140.97862	37.30023	140.97862	1996	29	PC橋	46.2	4.0	2	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	橋梁は概ね健全である。予防保全の観点から床版、下部構造、舗装の補修が望ましい。	I	I	II	II	I	III	—	—	剥離・鉄筋露出	ひびわれ	—	路面の凹凸、変色・劣化	
3.572	茱萸平4号橋	国道399号	37.18388.140.85268	37.18388	140.85268	1991	34	PC橋	8.8	9.7	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	下部工に局所的で軽微なひびわれが確認された。予防保全の観点よりひびわれ補修等措置が望ましい。また舗装の路面の凹凸(段差量h=30mm)については、放置すると通行人等に影響を及ぼす恐れがある為、段差の解消を行う必要がある。	I	—	I	II	I	III	—	—	—	ひびわれ	—	路面の凹凸等	
3.573	茱萸平3号橋	国道399号	37.18246.140.85271	37.18246	140.85271	1990	35	PC橋	7.9	9.2	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	A1橋台に遊離石灰を伴うひびわれが見られるが錆汁もなく局所的な為、状況に応じて補修を行うことが望ましい。	I	—	I	II	I	II	—	—	—	ひびわれ等	—	舗装の異常等	
3.574	下坪2号橋	旅人・勿来線	36.94489.140.66114	36.94489	140.66114	1982	43	RC橋	2.0	10.5	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	I	R4	I	全ての部材に損傷は見られず健全であった。対策は不要な状態である。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
3.575	下坪1号橋	旅人・勿来線	36.94422.140.66008	36.94422	140.66008	1982	43	RC橋	2.0	13.1	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	I	R4	II	頂版に局所的な鉄筋露出が見られる。予防保全の観点から、断面修復工による補修が望ましい。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
3.576	平石橋ボックスカルバート	勿来・浅川線	36.95530.140.70416	36.95530	140.70416	1981	44	その他	4.0	10.5	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	頂版、地覆の断面の損傷箇所については耐久性確保のため、予防保全の観点から断面修復工法による補修が望ましいと考えられる。	—	—	II	II	—	II	—	—	漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出	—	うき、漏水・遊離石灰	
3.577	六平橋	釜戸・小名浜線	36.96120.140.81666	36.96120	140.81666	1969	56	RC橋	5.0	12.6	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	水道管	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	床版に剥離・鉄筋露出が確認された。鉄筋の腐食も軽微であり、損傷の進行は確認されなかった。よって、予防保全の観点より断面修復工等の措置を行うことが望ましい。	—	—	II	I	I	II	—	—	剥離・鉄筋露出等	—	変形・欠損等	
3.578	六地藏橋	江名・常磐線	36.99152.140.91762	36.99152	140.91762	1970	55	RC橋	4.1	9.9	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	水道管	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	主桁に遊離石灰が確認された。遊離石灰は軽微であるが、予防保全の観点から補修等を行う必要がある。	II	—	—	II	II	II	漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出	—	ひびわれ、鉄筋露出、漏水・遊離石灰、うき	変色・劣化	腐食、ひびわれ、遊離石灰、舗装の異常、舗装の変色、ひびわれ、土砂詰り	
3.579	妻橋	勿来・浅川線	36.94125.140.71849	36.94125	140.71849	1992	33	PC橋	9.1	10.5	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	予防保全の観点から、橋台のひびわれはひびわれ補修工法による補修が望ましい。	I	—	II	II	I	I	—	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・遊離石灰	—	—	
3.580	緑青橋	八釜・四倉線	37.17260.140.90858	37.17260	140.90858	1963	62	PC橋	20.9	3.6	2	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H26	III	R1	III	床版に遊離石灰が確認された。遊離石灰は一部、錆汁も見られるため、安全性の観点から速やかに補修等を行う必要がある。	II	—	III	III	II	III	漏水・滞水	—	漏水・遊離石灰	洗掘	変色・劣化	腐食、変形、欠損、遊離石灰、舗装の異常、舗装のうき、ひびわれ、土砂詰り	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果											全景写真											
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																			
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類										
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部 その他		主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他					
3.581	梁場橋	いわき・上三坂・小野線	37.01012, 140.71511	37.01012	140.71511	1962	63	RC橋	3.6	9.8	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	I	その他部材の損傷は状況に応じて補修が望ましい。	-	-	I	I	-	II	-	-	-	-	-	-	変形・欠損、舗装の異常				
3.582	旅人橋	国道289号	36.94157, 140.66023	36.94157	140.66023	1980	45	RC橋	3.1	13.1	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	I	その他部材の損傷は状況に応じて補修が望ましい。	-	-	I	I	-	II	-	-	-	-	-	-	変形・欠損、舗装の異常				
3.583	立石橋	片倉・末続停車場線	37.18014, 140.94788	37.18014	140.94788	1975	50	鋼橋	10.5	8.7	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H29	II	R4	II	下部工のひびわれは、安全性の観点から補修などを行うことが望ましい。	II	II	II	II	II	II	II	腐食・防食機能の劣化	腐食・防食機能の劣化	漏水・遊離石灰	ひびわれ	腐食・防食機能の劣化	腐食・防食機能の劣化	腐食・防食機能の劣化			
3.584	落合橋	小野・富岡線	37.29679, 140.71132	37.29679	140.71132	1987	38	PC橋	11.8	10.2	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	主桁に欠損が確認された。損傷は軽微であるが、予防保全の観点から補修等を行う必要がある。	II	-	I	II	II	III	変形・欠損	-	-	-	-	変形・欠損	土砂詰り	変形・欠損、遊離石灰、路面の凹凸、ひびわれ、変色			
3.585	落合橋	小名浜・小野線	37.13079, 140.77520	37.13079	140.77520	1971	54	PC橋	10.4	7.3	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	III	R2	III	床版に漏水・遊離石灰が確認された。軽微ではあるが、箇所数が多く発生していた。橋面からの雨水の浸入が要因であると考えられることから、早期措置の観点より断面修復工や床版防水工等の措置が望ましい。	II	-	III	II	I	III	剥離・鉄筋露出等	-	-	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	-	-	-	-	変形・欠損	
3.586	中岡3丁目3号橋	日立・いわき線	36.92210, 140.78482	36.92210	140.78482	1975	50	RC橋	2.1	18.0	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H29	I	R4	II	頂版と地覆に局所的な鉄筋露出、欠損が見られる。予防保全の観点から、断面修復工による補修が望ましい。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
3.587	余木田橋	旅人・勿来線	36.92803, 140.76555	36.92803	140.76555	1994	31	PC橋	27.3	13.3	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	III	R1	II	床版、橋台の遊離石灰は予防保全の観点から補修等を行う必要がある。	I	I	II	II	II	III	-	-	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出	路面の凹凸					
3.588	菰倉橋	小名浜・四倉線	36.97491, 140.95413	36.97491	140.95413	1970	55	RC橋	4.2	8.8	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	ひびわれ補修工や断面修復工等の措置が望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離石灰等	ひびわれ等	-	-	変形・欠損等				
3.589	柳生橋	小野・四倉線	37.11292, 140.90593	37.11283	140.90586	1982	43	PC橋	33.0	11.3	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	II	R5	II	横桁に漏水・遊離石灰、支承（アンカーボルト）に腐食が生じている。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	II	I	I	II	III	-	-	漏水・遊離石灰	-	-	-	-	腐食	路面の凹凸等		
3.590	大町橋	日立・いわき線	36.90528, 140.77132	36.90528	140.77132	1989	36	RC橋	2.0	18.5	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H29	II	R4	II	側壁に主に地震の影響と推定される損傷が見られる。予防保全の観点から、補修が望ましい状態である。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		









通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画										点検結果														全景写真
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																	
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類								
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他			
3.591	薬師前橋	いわき・上三坂・小野線	36.94277, 140.85144	36.94277	140.85144	1952	73	その他	3.0	26.9	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	I	R4	III	地震の影響と考えられる損傷が見られる。地震当時、路上変状は補修されたと推定されるが、残された損傷も早期に補修することが望ましい状態。	-	-	III	III	I	II	-	-	ひびわれ、沈下・移動・傾斜	ひびわれ、沈下・移動・傾斜、変形・欠損	-	-	舗装の異常、漏水・滞水			
3.592	江乗ボックスカルバート	日立・いわき線	36.91618, 140.77539	36.91618	140.77539	1979	46	その他	5.0	21.0	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	I	R4	I	概ね健全であり、対策は不要な状態である。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
3.593	矢ノ目沢側道橋	折木・筒木原・久之浜線	37.17529, 140.95584	37.17529	140.95584	1988	37	PC橋	6.9	7.9	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	I	R4	II	本橋梁は概ね健全である。	I	I	I	I	I	II	-	-	-	-	-	-	変色・劣化			
3.594	矢ノ目沢橋	折木・筒木原・久之浜線	37.17527, 140.95582	37.17527	140.95582	1962	63	PC橋	6.9	7.9	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	I	R4	II	下部工のひびわれは、予防保全の観点から補修などを行う必要がある。	I	I	II	II	II	II	-	-	漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出	変色・劣化	漏水・滞水				
3.595	矢ノ目I号橋ボックスカルバート	甲塚古墳線	37.05658, 140.93350	37.05658	140.93350	1979	46	その他	2.6	24.8	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	III	頂版に漏水・遊離石灰が確認された。錆汁の混入が見られるため、早期に補修等の対策が必要である。	-	-	III	II	-	I	-	-	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	漏水・遊離石灰、ひびわれ	-	-	-			
3.596	矢ノ目2号橋ボックスカルバート	甲塚古墳線	37.05650, 140.93391	37.05650	140.93391	1979	46	その他	3.0	34.0	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	予防保全の観点より橋面防水層の設置等の措置が望ましい。	-	-	II	II	-	I	-	-	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	-	-	-			
3.597	弥木太郎橋（上り）	小名浜・小野線	36.95279, 140.92120	36.95279	140.92120	1996	29	PC橋	24.8	12.8	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	主桁、床版に遊離石灰が確認された。損傷は局部的であるが、予防保全の観点から補修等を行う必要がある。	II	II	II	II	I	III	漏水・遊離石灰	定着部の異常	漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	-	変形・欠損、ひびわれ、路面の凹凸、変色・劣化			
3.598	弥木太郎橋（下り）	小名浜・小野線	36.95281, 140.92109	36.95281	140.92109	1995	30	PC橋	23.0	12.8	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	主桁、横桁に遊離石灰が確認された。損傷は軽微であるため経過観察とするが予防保全の観点から補修等を行う必要がある。	II	II	II	II	I	III	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	床版ひびわれ	ひびわれ	-	-	変形・欠損、変色、路面の凹凸、ひびわれ			
3.599	門八橋	小野・四倉線	37.23084, 140.70489	37.23084	140.70489	1966	59	鋼橋	18.1	6.4	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	床版に鉄筋露出が確認された。鉄筋露出の腐食に断面減少は見られないが、予防保全の観点から補修等を行う必要がある。	II	II	II	II	II	IV	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰、変形・欠損	腐食、防食機能の劣化	剥離・鉄筋露出、遊離石灰、路面の凹凸、欠損、腐食				
3.600	窪田十条ボックスカルバート	日立・いわき線	36.89083, 140.76636	36.89083	140.76636	1963	62	その他	4.0	18.1	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	I	R4	II	目地付近に局所的な損傷が見られる。予防保全の観点から、補修が望ましい状態である。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果											全景写真								
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部		その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	
3.601	明神橋	三株・下市萱・小川線	37.12386,140.86791	37.12386	140.86791	1969	56	RC橋	4.5	9.3	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	I	R4	II	主桁の鉄筋露出は、予防保全の観点から補修などを行うことが望ましい。	II	-	-	I	II	III	剥離・鉄筋露出	-	-	-	変色・劣化	路面の凹凸			
3.602	前原橋	草野停車場線	37.07256,140.94962	37.07256	140.94962	1963	62	RC橋	2.5	11.7	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	側壁の鉄筋露出等は、予防保全の観点から補修などを行うことが望ましい。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
3.603	岩小橋	泉・岩間・植田線	36.91439,140.81311	36.91439	140.81311	1978	47	RC橋	2.4	21.5	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	I	R4	II	主に地震の影響と推定される損傷が見られる。予防保全の観点から、補修が望ましい状態である。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
3.604	名木橋	いわき・浪江線	37.10013,140.95371	37.10013	140.95371	1975	50	RC橋	4.7	8.3	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	III	早期措置の観点よりひびわれ補修工や表面被覆工等の措置を行うことが望ましい。	-	-	III	II	I	II	-	-	床版ひびわれ	ひびわれ	-	-	路面の凹凸		
3.605	下川共同洞橋	泉・岩間・植田線	36.93197,140.86134	36.93197	140.86134	1976	49	RC橋	3.4	25.2	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	頂版、側壁の漏水・遊離石灰は損傷抑制のため、予防保全の観点から対策が必要である。	-	-	II	II	-	II	-	-	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰、ひびわれ	-	-	腐食、変形・欠損、ひびわれ、漏水・遊離石灰等		
3.606	明戸ボックスカルバート	川前停車場・上三坂線	37.20681,140.65482	37.20681	140.65482	1961	64	その他	2.6	14.0	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	I	R4	II	本橋梁は概ね健全である。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
3.607	比良ボックスカルバート	赤井停車場線	37.08697,140.86018	37.08697	140.86018	1970	55	その他	2.7	28.7	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	I	R4	II	側壁のひびわれは、安全性の観点から補修などを行う必要がある。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
3.608	北沢側道橋	三株・下市萱・小川線	37.13647,140.84591	37.13647	140.84591	1977	48	RC橋	5.0	2.1	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	I	R4	II	下部工の遊離石灰は、予防保全の観点から補修などを行うことが望ましい。	I	-	-	II	II	III	-	-	-	漏水・遊離石灰	変色・劣化	路面の凹凸			
3.609	北沢橋	片倉・末続停車場線	37.18252,140.97408	37.18252	140.97408	1984	41	RC橋	6.6	8.2	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	I	R4	II	主桁の鉄筋露出は、予防保全の観点から補修などを行うことが望ましい。	II	-	-	I	I	II	剥離・鉄筋露出	-	-	-	-	-	舗装の異常		
3.610	北沢橋	三株・下市萱・小川線	37.13643,140.84584	37.13643	140.84584	1973	52	RC橋	4.8	9.0	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	防護柵の損傷については、過年度からの損傷の進行は見られずガタツキ等も見られない為、状況に応じて塗装替え工法を行うことが望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離石灰等	漏水・遊離石灰	-	-	腐食等	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元												点検計画					点検結果												全景写真																			
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																												
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																				
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他		主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他													
3.611	鳩線6号橋	神保停車場・川前線	37.29672, 140.71008	37.29672	140.71008	1983	42	RC橋	4.8	19.8	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	I	R4	II	頂版の鉄筋露出、側壁の遊離石灰は、予防保全の観点から補修などを行うことが望ましい。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—					
3.612	畷分田2号ボックスカルバート	神保停車場・川前線	37.25675, 140.72028	37.25675	140.72028	1973	52	その他	8.8	9.6	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	I	R4	II	頂版、側壁の欠損は、予防保全の観点から補修などを行うことが望ましい。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—					
3.613	畷分田1号ボックスカルバート	神保停車場・川前線	37.25617, 140.71975	37.25617	140.71975	1973	52	その他	10.0	8.1	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	I	R4	II	本橋梁は概ね健全である。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—						
3.614	宮前橋	常盤・勿来線	36.92936, 140.79560	36.92936	140.79560	1940	85	RC橋	3.0	12.4	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	I	R4	I	概ね健全であり、対策は不要な状態である。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—						
3.615	峰岸跨線橋	国道399号	37.13631, 140.85376	37.13520	140.85307	2003	22	PC橋	165.0	15.3	6	いわき建設事務所	鉄道	有	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	本橋の損傷は局部的で軽微なため状況に応じて補修を行うことが望ましい。	II	I	II	II	I	III	ひびわれ等	—	ひびわれ等	ひびわれ等	—	路面の凹凸等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
3.616	宝珠院橋	泉・岩間・楢田線	36.93539, 140.86431	36.93539	140.86431	1969	56	鋼橋	34.5	7.0	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H26	III	R1	III	支承の腐食は板厚減少が見られるため、安全性の観点から速やかに補修等を行う必要がある。	II	II	II	II	III	II	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化	剥離・鉄筋露出	ひびわれ	腐食、防食機能の劣化、支承の機能障害	土砂詰り、腐食、防食機能の劣化	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
3.617	明志場橋	上川内・川前線	37.27249, 140.76503	37.27249	140.76503	1985	40	RC橋	3.6	7.1	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	頂版のひびわれ等、側壁の漏水は、予防保全の観点から補修などを行う必要がある。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—					
3.618	別所橋ボックスカルバート	いわき・石川線	36.99705, 140.82382	36.99705	140.82382	1965	60	その他	3.6	27.0	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	III	R2	III	早期措置の観点より断面修復工法、橋面防水設置等の措置が望ましい。	—	—	III	II	—	II	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
3.619	宿入橋	上川内・川前線	37.26401, 140.76470	37.26401	140.76470	1969	56	RC橋	2.0	19.6	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	不明管	—	—	—	○	—	H29	I	R4	II	頂版の欠損等、底版の欠損は、予防保全の観点から補修などを行うことが望ましい。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
3.620	高部ボックスカルバート	上川内・川前線	37.24256, 140.76259	37.24256	140.76259	1967	58	その他	3.0	9.2	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	I	R4	II	側壁、底版の欠損は、予防保全の観点から補修などを行う必要がある。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果											全景写真							
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類						
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部		その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他
3.621	吉間田前橋	上川内・川前線	37.29007,140.75882	37.29007	140.75882	1969	56	RC橋	2.2	7.5	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	I	R4	II	頂版の遊離石灰、側壁の遊離石灰等は、予防保全の観点から補修などを行うことが望ましい。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
3.622	下岐ボックスカルバート	小野・富岡線	37.31372,140.70806	37.31372	140.70806	1959	66	その他	2.4	20.0	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	I	R4	II	側壁のひびわれは、予防保全の観点から補修などを行うことが望ましい。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
3.623	芋島ボックスカルバート	小野・富岡線	37.29456,140.72990	37.29456	140.72990	1959	66	その他	4.2	6.2	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	I	R4	II	頂版のひびわれは、予防保全の観点から補修などを行うことが望ましい。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
3.624	平石大橋	勿来・浅川線	36.95164,140.70602	36.95164	140.70602	1993	32	PC橋	23.8	9.2	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	I	支承部のゴム沓の変形は経過観察が必要である。	I	I	I	I	II	II	-	-	-	-	-	変形・欠損	変形・欠損	
3.625	都橋	小野・四倉線	37.11471,140.95179	37.11471	140.95179	1971	54	RC橋	4.8	13.2	2	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	I	R4	II	頂版、側壁のひびわれは、予防保全の観点から補修などを行う必要がある。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
3.626	平石橋	勿来・浅川線	36.95387,140.70470	36.95389	140.70472	1987	38	PC橋	17.7	8.8	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	かぶり量が減少しており、中性化の影響を受ける可能性がある。予防保全の観点から断面修復工による補修の実施が望ましい。	II	I	II	II	I	II	変形・欠損	-	剥離・鉄筋露出	ひびわれ等	-	舗装の異常等		
3.627	平石橋	小名浜・小野線	37.04724,140.79769	37.04724	140.79769	1955	70	RC橋	6.4	10.5	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	○	-	-	-	H27	II	R2	III	予防保全の観点よりひびわれ補修工や断面修復工等の措置が望ましい。	II	II	II	II	III	II	うき等	漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出等	ひびわれ等	腐食	変形・欠損	
3.628	平石橋	三株・下市萱・小川線	37.14257,140.83386	37.14257	140.83386	1969	56	RC橋	6.3	6.8	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	A2橋台の漏水・遊離石灰は損傷抑制のため、予防保全の観点から対策が必要である。	II	-	-	II	II	III	漏水・遊離石灰	-	-	漏水・遊離石灰	変色・劣化	変形・欠損、舗装の異常、ひびわれ、変色・劣化、土砂詰まり		
3.629	川子田橋	小野・四倉線	37.11456,140.95673	37.11456	140.95673	1982	43	その他	2.4	21.0	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	床版目地部の漏水・遊離石灰、舗装の損傷については過年度より進行が見られないが、経過観察を行い状況に応じて補修を行うことが望ましい。	-	-	II	I	-	II	-	-	漏水・遊離石灰等	-	-	-	舗装の異常	
3.630	平久田橋	小川・赤井平線	37.12280,140.86100	37.12280	140.86100	1936	89	RC橋	2.5	9.8	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	III	主桁に遊離石灰、鉄筋露出が確認された。遊離石灰は錆汁が見られるため、安全性の観点から速やかに補修を行う必要がある。	III	-	-	III	I	III	漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出	-	-	漏水・遊離石灰	-	変形・欠損、舗装の異常		











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果												全景写真					
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																									
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																							
3.631	山辺沢橋	小野・四倉線	37.19038.140.81135	37.19038	140.81135	1997	28	RC橋	4.0	6.1	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	側壁、底版のひびわれは、予防保全の観点から補修などを行うことが望ましい。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
3.632	浜街橋	豊間・四倉線	37.01488.140.97272	37.01488	140.97272	2016	9	PC橋	16.0	14.8	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	橋台にひびわれが確認された。損傷は軽微であるが、予防保全の観点から補修等を行う必要がある。	I	-	I	II	I	II	-	-	-	ひびわれ	-	ひびわれ	
3.633	反町橋	小名浜・平線	36.96723.140.90494	36.96723	140.90494	1964	61	RC橋	2.4	27.4	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	I	R4	II	側壁に主に地震の影響と推定される損傷が見られる。予防保全の観点から、補修が望ましい状態である。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
3.634	入下橋(上り)	小名浜・平線	37.00111.140.90924	37.00111	140.90924	1980	45	PC橋	31.5	12.8	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	-	-	○	H29	I	R5	II	床版の漏水・遊離石灰については、状況に応じて補修の検討を行うことが望ましい。	I	I	II	I	I	III	-	-	漏水・遊離石灰等	-	-	防食機能の劣化等	
3.635	磐城舞子橋	豊間・四倉線	37.05515.140.97193	37.05515	140.97193	1963	62	鋼橋	340.4	8.2	7	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	III	R2	III	主桁の亀裂は、道路橋の機能に支障が生じるため、安全性の観点から速やかに補修等を行う必要がある。	III	II	III	II	II	II	腐食、亀裂、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化	剥離・鉄筋露出	ひびわれ、うき	腐食、防食機能の劣化	剥離・鉄筋露出、土砂詰まり	
3.636	入下橋(下り)	小名浜・平線	37.00117.140.90914	37.00117	140.90914	1980	45	PC橋	31.5	12.8	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	-	○	-	H29	I	R4	II	床版の鉄筋露出は、予防保全の観点から補修などを行うことが望ましい。	I	I	II	I	I	II	-	-	剥離・鉄筋露出	-	-	変形・欠損	
3.637	下荒川跨道橋	小名浜・平線	37.03008.140.90213	37.03008	140.90213	1988	37	PC橋	24.5	26.8	1	いわき建設事務所	道路	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	主桁に鉄筋露出、橋台にひびわれ、剥離が確認された。予防保全の観点から補修を行うのが望ましい。	II	II	II	II	II	II	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	ひびわれ、剥離・鉄筋露出	土砂詰まり	ひびわれ、漏水・遊離石灰、変形、欠損、路面の凹凸	
3.638	前原橋	小名浜・平線	36.96026.140.90399	36.96026	140.90399	2004	21	その他	2.4	22.0	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	I	R4	II	主に地震の影響と推定される損傷が見られる。予防保全の観点から、補修が望ましい状態である。	-	-	II	II	I	I	-	-	漏水・滞水	漏水・滞水	漏水・滞水、剥離・鉄筋露出	-	-	
3.639	板木沢側道橋	折木・筒木原・久之浜線	37.17200.140.96442	37.17200	140.96442	1988	37	PC橋	4.5	2.4	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	本橋梁は概ね健全である。	I	-	-	I	I	II	-	-	-	-	-	変色・劣化		
3.640	板木沢橋	折木・筒木原・久之浜線	37.17199.140.96436	37.17199	140.96436	1946	79	PC橋	4.5	7.6	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	下部工のひびわれ、遊離石灰は、予防保全の観点から補修などを行うことが望ましい。	I	-	-	II	I	II	-	-	-	ひびわれ	-	漏水・遊離石灰		











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																	
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類									
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他		主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他		
3.641	船戸橋	小名浜・平線	36.98657,140.90289	36.98657	140.90289	1981	44	RC橋	4.1	26.2	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	I	R4	II	頂版の遊離石灰は乾いた状態である。緊急性はないため、予防保全の観点から、補修が望ましい状態である。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
3.642	川前橋	小名浜・平線	37.03795,140.90137	37.03795	140.90137	1981	44	PC橋	19.0	25.8	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	不明管	—	—	—	○	—	H30	II	R4	II	主桁の剥離・鉄筋露出、床版の剥離、下部工のひびわれは、予防保全の観点から補修などを行う必要がある。	II	I	II	II	I	III	変形・欠損	—	剥離・鉄筋露出	ひびわれ	—	路面の凹凸			
3.643	十王前橋ボックスカルバート	小名浜・平線	37.00804,140.90795	37.00804	140.90795	1982	43	その他	2.6	26.9	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	頂版の鉄筋露出は、予防保全の観点から補修などを行う必要がある。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
3.644	鹿島橋(上り)	小名浜・平線	36.99666,140.90859	36.99668	140.90840	1982	43	PC橋	27.0	12.8	1	いわき建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H29	I	R5	II	床版の漏水・遊離石灰については軽微である。状況に応じて補修の検討を行うことが望ましい。	I	I	II	I	I	III	—	—	漏水・遊離石灰	—	—	路面の凹凸等				
3.645	反沼橋	小野・四倉線	37.11449,140.92917	37.11449	140.92917	1965	60	RC橋	5.4	9.6	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	I	R4	II	下部工の伸縮装置からと推察される漏水・遊離石灰は、経過観察の上、補修などを行うことが望ましい。	I	—	—	II	—	I	—	—	—	漏水・遊離石灰	—	—				
3.646	鹿島橋(下り)	小名浜・平線	36.99663,140.90849	36.99682	140.90836	1982	43	PC橋	27.0	12.8	1	いわき建設事務所	その他	無	一般道	水道管	—	—	—	—	○	H29	I	R5	II	横桁に剥離・鉄筋露出、床版に漏水・遊離石灰が見られるが軽微である。状況に応じて補修の検討が望ましい。	I	II	II	I	I	III	—	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	—	—	路面の凹凸等			
3.647	鳩線5号橋	神保停車場・川前線	37.26481,140.72470	37.26481	140.72470	1978	47	RC橋	5.3	7.7	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	I	R3	II	主桁に剥離・鉄筋露出が確認された。損傷抑制のため、予防保全の観点から対策が必要である。	II	—	—	I	II	II	剥離・鉄筋露出	—	—	—	変色・劣化	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、舗装の異常、変色・劣化、変形・欠損、土砂詰まり				
3.648	鳩線2号橋	神保停車場・川前線	37.25128,140.71884	37.25128	140.71884	1958	67	RC橋	4.7	7.2	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	橋台の洗堀については、河川の増水によるものと推定される。局所的な状況に応じて補修を行うことが望ましい。	—	—	II	II	I	III	—	—	漏水・遊離石灰等	洗堀	—	路面の凹凸				
3.649	鳩線1号橋	神保停車場・川前線	37.24417,140.72739	37.24417	140.72739	1958	67	RC橋	3.4	8.1	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	水道管	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	上部工、支承周辺の道間に異常は見られなかったが、状況に応じて補修、補強を行うことが望ましい。	—	—	II	II	I	II	—	—	剥離・鉄筋露出	洗堀等	—	変形・欠損			
3.650	三倉橋	小名浜・平線	37.04684,140.90130	37.04684	140.90130	1981	44	鋼橋	58.3	16.8	3	いわき建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・水道管	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	主桁の変形、床版の剥離、下部工の遊離石灰は、予防保全の観点から補修などを行う必要がある。	II	I	II	II	II	III	変形・欠損	—	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	腐食	舗装の凹凸			

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真							
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検														
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類						
																											主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他
3.651	八木屋橋コルゲート パイプ	釜戸・小名浜線	36.95419.140.85033	36.95419	140.85033	1973	52	その他	3.2	16.7	1	いわき建設事務所	道路	有	一般道	—	—	—	○	—	H30	II	R4	III	経年劣化による損傷が著しい。補修方法の検討後、早期に補修が望ましい状態である。	—	—	III	III	—	III	—	—	腐食、漏水・滞水	ひびわれ、漏水・遊離石灰、変形・欠損、うき	—	—	ひびわれ、舗装の異常
3.652	八木屋橋	釜戸・小名浜線	36.95446.140.85113	36.95446	140.85113	1973	52	PC橋	7.4	10.3	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	I	R4	II	経年劣化が主であるが影響は少ない。予防保全の観点から、補修が望ましい状態である。	II	—	II	I	I	II	変形・欠損	—	—	漏水・滞水	—	—	変形・欠損、漏水・滞水、沈下・移動、傾斜、土砂詰まり
3.653	八帆入橋	泉・岩間・植田線	36.94423.140.85972	36.94423	140.85972	1972	53	鋼橋	55.2	7.5	3	いわき建設事務所	その他	有	一般道	電力管	—	—	○	—	H28	II	R3	II	主桁、横桁に腐食、床版にひびわれ、橋脚にひびわれ、遊離石灰が確認された。予防保全の観点から補修を行うのが望ましい。	II	II	II	II	II	III	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化	床版ひびわれ	ひびわれ、漏水・遊離石灰	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化、漏水・遊離石灰、変形・欠損、土砂詰まり	
3.654	八坂橋	小野・四倉線	37.11357.140.91552	37.11357	140.91552	1999	26	PC橋	6.3	9.3	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	H28	I	R3	II	A2橋台に漏水跡が確認された。予防保全の観点から対策が必要である。	I	—	I	II	I	III	—	—	—	漏水・滞水	—	—	路面の凹凸、ひびわれ	
3.655	八基橋	八基・四倉線	37.17540.140.90922	37.17540	140.90922	1963	62	PC橋	10.5	4.0	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	H28	II	R3	II	主桁に鉄筋露出、床版に遊離石灰が確認された。予防保全の観点から補修を行うのが望ましい。	II	—	II	II	II	II	剥離・鉄筋露出	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・遊離石灰	変色・劣化	変形・欠損		
3.656	江筋橋	小名浜・平線	37.05231.140.90061	37.05231	140.90061	1961	64	RC橋	4.1	18.3	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	H27	II	R2	III	床版から、漏水・遊離石灰が確認された。また、地覆にひびわれや変形・欠損が確認された。漏水は橋面からの雨水の浸入が原因であると考えられるため、早期措置の観点より表面被覆工等の措置が望ましい。	—	—	II	II	I	III	—	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ等	—	—	ひびわれ等	
3.657	ハッ海橋	高久・鹿島線	37.02926.140.93468	37.02926	140.93468	1993	32	PC橋	19.7	17.0	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	H26	II	R1	II	横桁、床版に遊離石灰が確認された。損傷は局部的であるが、予防保全の観点から補修等を行う必要がある。	I	II	II	II	I	III	—	—	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	ひびわれ	—	—	ひびわれ、路面の凹凸、変色・劣化
3.658	白鳥橋	いわき・上三坂・小野線	37.06549.140.68723	37.06549	140.68723	1994	31	PC橋	22.1	8.8	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	H26	II	R1	II	床版の遊離石灰は予防保全の観点から補修等を行う必要がある。	I	I	II	I	I	I	—	—	漏水・遊離石灰	—	—	—		
3.659	白狐橋	小名浜・小野線	37.05768.140.80277	37.05768	140.80277	1972	53	その他	11.0	8.7	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	水道管	○	—	—	—	H26	III	R1	III	主桁に腐食が確認された。腐食は著しく、板厚減少も見られるため、安全性の観点から速やかに補修等を行う必要がある。	III	II	III	III	III	III	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・遊離石灰	腐食、防食機能の劣化、支保の機能障害、土砂詰り	ゆるみ・脱落、変形・欠損、舗装の異常、その他（排水管から木の生成）	
3.660	白岩橋	常磐・勿来線	36.96414.140.83705	36.96414	140.83705	1978	47	RC橋	2.4	11.6	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	H27	II	R2	II	床版目地部の漏水・遊離石灰については過年度より進行は見られず、錆汁も見られない為状況に応じて目地材の補修等を行うことが望ましい。	—	—	II	I	—	I	—	—	漏水・遊離石灰	—	—	—		











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果													全景写真				
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目			法定2巡目点検														
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																									
				主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																								
3.661	久保橋(上り)	小名浜・平線	36.99286, 140.90736	36.99286	140.90729	1981	44	PC橋	16.0	12.8	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	III	R5	III	PC桁下面に最大0.3mmのひびわれが複数見られる。早期に補修を検討することが望ましい。	III	I	II	II	I	III	ひびわれ等	-	漏水・遊離 石灰等	ひびわれ等	-	路面の凹凸 等		
3.662	柏平橋	八葦・四倉線	37.14294, 140.92590	37.14294	140.92590	1975	50	PC橋	8.4	8.2	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	主桁の欠損、床版の遊離石灰、下部工の遊離石灰は、予防保全の観点から補修などを行うことが望ましい。	II	-	II	II	I	II	変形・欠損	-	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰	-	漏水・滞水	
3.663	梅田橋	小名浜・四倉線	36.94895, 140.92732	36.94895	140.92732	1975	50	RC橋	5.8	15.5	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	目地部から漏水・遊離石灰が確認された。局所的で軽微なため、予防保全の観点より床版防水等の措置が望ましい。また、路面の凹凸は通行に影響を及ぼす恐れがあるため、早期に段差解消等の措置が望ましい。	-	-	II	II	-	III	-	-	漏水・遊離 石灰等	漏水・遊離 石灰等	-	路面の凹凸		
3.664	馬場平ボックスカルバート	いわき・上三坂・小野線	37.13255, 140.64232	37.13255	140.64232	1990	35	その他	3.0	15.0	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	頂版の漏水・遊離石灰は損傷抑制のため、予防保全の観点から対策が必要である。	-	-	II	II	-	III	-	-	漏水・遊離 石灰	剥離・鉄筋 露出	-	変形・欠 損、舗装の 異常		
3.665	久保橋(下り)	小名浜・平線	36.99287, 140.90727	36.99287	140.90727	1981	44	PC橋	16.2	12.8	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管	-	-	-	○	-	H30	III	R4	III	主桁端部に縦方向ひびわれが見られる。内部鋼材の影響が考えられ、早期に水抜きや床版防水工設置の上、ひびわれ補修が望ましい状態。	III	I	II	II	II	II	ひびわれ	-	漏水・滞水	漏水・遊離 石灰	支保部の機 能障害	漏水・滞 水、路面の 凹凸、腐 食、沈下、 移動・傾斜	
3.666	日渡橋	折木・筒木原・久之浜線	37.15800, 140.97618	37.15800	140.97618	1967	58	PC橋	8.4	7.9	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	下部工の遊離石灰は、予防保全の観点から補修などを行うことが望ましい。	I	-	I	II	I	III	-	-	-	漏水・遊離 石灰	-	路面の凹凸	
3.667	矢田川橋	小名浜・小野線	36.97292, 140.89102	36.97278	140.89111	1995	30	PC橋	47.5	27.8	2	いわき建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・水道管	-	-	-	-	○	H29	II	R5	II	前回点検時に確認されなかった損傷であり、予防保全の観点から対策の実施が望ましい。	II	-	II	II	I	III	遊間の異常	-	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰等	-	路面の凹凸 等	
3.668	明神橋	小名浜・小野線	37.12789, 140.77739	37.12789	140.77739	1962	63	RC橋	27.2	6.3	2	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	主桁、横桁の鉄筋露出、うき、ひびわれ、支保の腐食は、安全性の観点から補修などを行う必要がある。	III	II	II	II	III	II	剥離・鉄筋 露出	ひびわれ	剥離・鉄筋 露出	剥離・鉄筋 露出	腐食	腐食、防食 機能の劣化	
3.669	田尻橋	小名浜・小野線	37.15537, 140.74940	37.15528	140.74944	1999	26	PC橋	44.4	13.0	2	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H29	II	R5	II	前回点検時に確認されなかった損傷であり、ひびわれ注入工法やウエブ拡幅による定着部の縁端距離の拡大等の対策工の実施が望ましい。	II	-	II	II	I	III	ひびわれ	-	漏水・滞水	ひびわれ等	-	路面の凹凸 等		
3.670	内郷跨線橋	小名浜・小野線	37.03285, 140.85219	37.03285	140.85219	1959	66	その他	46.7	12.7	5	いわき建設事務所	鉄道・道路	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	III	R3	III	主桁に欠損、横桁、床版に剥離・鉄筋露出が確認された。床版の剥離・鉄筋露出は第三者被害が懸念されるため早期補修が望ましい。	II	II	III	II	III	III	補修・補強 材の損傷、 変形・欠損	剥離・鉄筋 露出	剥離・鉄筋 露出、補 修・補強材 の損傷	変形・欠損	腐食、防食 機能の劣化	腐食、防食 機能の劣 化、変形・ 欠損		







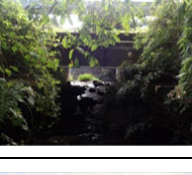

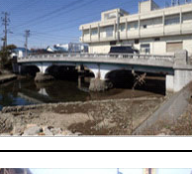

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																	
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類									
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部 その他	主桁		横桁	床版	下部 構造	支承部	その他			
3.671	中平橋	小名浜・小野線	37.06512.140.80568	37.06500	140.80583	1969	56	鋼橋	32.6	6.8	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	-	-	○	H29	II	R5	II	前回点検時に確認されなかった損傷であり、予防保全の観点から、塗装塗替工の実施及び伸縮装置の非排水化が望ましい。	II	I	II	II	III	III	腐食	-	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	腐食等	変形・欠損等			
3.672	綱目木橋	小名浜・小野線	37.05208.140.79511	37.05208	140.79511	1954	71	RC橋	5.9	8.5	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	-	H27	III	R2	I	過年度損傷は補修済のため、上部工、下部工ともに健全である。	-	-	I	I	I	I	-	-	-	-	-	-		
3.673	谷合ボックスカルバート	小名浜・小野線	37.23013.140.68107	37.23013	140.68107	1969	56	その他	4.6	17.0	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H29	I	R4	II	側壁のひびわれは、予防保全の観点から補修などを行うことが望ましい。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
3.674	道下橋	白岩・久之浜線	37.13555.140.97091	37.13555	140.97091	1999	26	PC橋	12.8	14.8	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	○	-	-	-	-	H27	II	R2	II	舗装の土砂詰まりについては、維持工事で土砂の撤去を行うことが望ましい。	I	-	I	I	I	II	-	-	-	-	-	-	変形・欠損等	
3.675	洞橋	釜戸・小名浜線	36.95960.140.83859	36.95960	140.83859	1970	55	RC橋	2.4	13.0	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H29	II	R4	II	主要部材の状態は予防保全の観点から補修が望ましい状態である。擁壁に関しては早期に補修が望ましい。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
3.676	堂平ボックスカルバート	国道289号	36.91111.140.74556	36.90960	140.74598	1990	35	その他	7.4	27.7	1	勿来土木事務所	道路	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	主桁および橋台にひびわれ、剥離・鉄筋露出が見られる。比較的軽度な損傷状況であり、現時点で構造物への影響は少ないものと考えられるが、予防保全の観点からひびわれ補修工、断面修復工の実施が望ましい。	II	-	-	II	-	II	ひびわれ等	-	-	-	ひびわれ等	-	舗装の異常		
3.677	大正橋	小名浜・小野線	37.03479.140.85266	37.03479	140.85266	1979	46	PC橋	22.0	10.3	3	いわき建設事務所	その他	有	一般道	不明管	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	前回点検時には確認されなかった損傷であり、予防保全の観点から護岸工や根固め工等による補修の実施が望ましい。	II	II	II	II	II	III	ひびわれ	ひびわれ	漏水・遊離石灰	洗掘	沈下・移動・傾斜等	路面の凹凸等			
3.678	川下橋	小名浜・小野線	37.17986.140.72004	37.17986	140.72004	1970	55	PC橋	11.1	7.3	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	床版と橋台に、局所的で軽微な漏水・遊離石灰が確認された。伸縮装置からの雨水の浸入が要因であると考えられる。よって、予防保全の観点より表面被覆工や床版防水工等の措置が望ましい。	I	-	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰等	-	変形・欠損等			
3.679	藤見橋	小野・四倉線	37.19179.140.80572	37.19179	140.80572	1966	59	RC橋	2.4	4.8	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	III	R2	III	橋台に洗掘が確認されたが、下部構造の沈下や傾斜等は確認されなかった。損傷の進行により構造物の安全性に影響を及ぼす恐れがあるため、早期に補修・補強を行う必要がある。	-	-	II	III	I	III	-	-	剥離・鉄筋露出	洗掘	-	変形・欠損等			
3.680	藤の木橋側道橋	いわき・上三坂・小野線	36.96128.140.75387	36.96128	140.75387	1984	41	PC橋	9.2	2.3	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	橋台のひびわれは予防保全の観点からひびわれ補修工法による補修が望ましい。	I	-	I	II	I	II	-	-	-	ひびわれ	-	路面の凹凸			

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果											全景写真							
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
				判定区分	変状の種類				所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																			
				健全性	健全性	主桁	横桁	床版														下部 構造	支保部	その他																
3.681	藤の木橋	いわき・上三坂・小野線	36.96124, 140.75380	36.96124	140.75380	1968	57	PC橋	8.4	9.3	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	水道管	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	予防保全の観点から床版の遊離石灰は床版防水工の設置、橋台のひびわれはひびわれ補修工法による補修が望ましい。	I	-	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	変形・欠損、土砂詰まり		
3.682	湯沢橋	国道399号	37.14584, 140.85565	37.14584	140.85565	1969	56	RC橋	5.0	9.1	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	III	R2	III	床版の剥離・鉄筋露出については、かぶり不足が原因と推定される。鉄筋の腐食も著しく、損傷の進行が確認された。早期措置の観点より断面修復等の措置が望ましい。路面の凹凸については進行に影響を及ぼす恐れがあるため、早期に段差解消等の措置が望ましい。	-	-	III	II	I	III	-	-	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	-	路面の凹凸		
3.683	湯の岳5号橋	湯の岳・別所線	37.00550, 140.81688	37.00550	140.81688	1972	53	RC橋	2.5	10.2	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	床版に剥離・鉄筋露出が確認されたが、局所的であり軽微であった。また、目地部から錆汁を伴う漏水が確認されたが、局所的で軽微であった。よって、予防保全の観点より断面修復工や床版防水工等の措置が望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	-	ひびわれ等		
3.684	湯の岳4号橋	湯の岳・別所線	37.00324, 140.81707	37.00324	140.81707	1974	51	RC橋	2.5	9.2	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	床版と下部工漏水・遊離石灰やひびわれが確認されたが、局所的で軽微なため、予防保全の観点よりひびわれ補修工や床版防水工等の措置が望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰等	-	舗装の異常		
3.685	湯の岳3号橋	湯の岳・別所線	37.00130, 140.81893	37.00130	140.81893	1974	51	RC橋	5.3	12.8	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	主桁、橋台にひびわれ、漏水・遊離石灰が確認された。損傷抑制のため、予防保全の観点から対策が必要である。	II	-	-	II	II	II	漏水・遊離石灰	-	-	ひびわれ	変色・劣化	腐食、変形・欠損、漏水・遊離石灰、舗装の異常、変色・劣化		
3.686	作橋	小名浜・小野線	37.14629, 140.75858	37.14639	140.75861	2001	24	PC橋	37.7	13.0	2	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	II	R5	II	前回点検では確認されなかった損傷であり、予防保全の観点から伸縮装置の非排水化の実施が望ましい。	I	-	I	II	I	II	-	-	-	その他等	-	漏水・滞水等		
3.687	高橋	小名浜・小野線	37.20780, 140.69660	37.20778	140.69639	1971	54	鋼橋	22.8	7.8	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H30	III	R5	III	橋台にひびわれ、遊離石灰（錆汁混入）が見られた。乾燥収縮により発生したひびわれに雨水等が浸透したことにより生じたものと推定される。前回点検時と同様の損傷状況であるが、内部鋼材の腐食が懸念されるため、早期の補修を要する。	II	I	II	III	III	II	腐食	-	-	床版ひびわれ	ひびわれ等	ゆるみ・脱落等	漏水・滞水	
3.688	原橋	小名浜・小野線	37.20986, 140.69058	37.20986	140.69058	1984	41	RC橋	3.2	16.0	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	I	R4	II	頂版、側壁の遊離石灰は、予防保全の観点から補修などを行うことが望ましい。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
3.689	東湖園橋	日立・いわき線	36.91547, 140.79308	36.91547	140.79308	1986	39	PC橋	5.4	11.7	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	A1A2橋台にひびわれが見られる。乾燥収縮によるものと推定される。予防保全の観点からひびわれ注入工法等による補修の実施が望ましい。	II	-	I	II	II	III	変形・欠損	-	-	漏水・遊離石灰、変形・欠損、うき、ひびわれ	ひびわれ	漏水・遊離石灰、舗装の異常、舗装の凹凸、土砂詰まり、腐食、防食機能の劣化		
3.690	島廻橋	いわき・石川線	37.01157, 140.77675	37.01157	140.77675	1955	70	RC橋	4.0	7.3	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	A1A2橋台沓座部からの漏水・遊離石灰が見られる。伸縮装置からの雨水の浸入によるものと推定される。予防保全の観点から伸縮装置の非排水化が望ましい。	-	-	II	II	I	III	-	-	補修・補強材の損傷	漏水・遊離石灰、ひびわれ	-	補修・補強材の損傷、うき、剥離、鉄筋露出、変形・欠損		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真												
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目					法定2巡目点検																
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																													
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																											
3.691	唐梅橋	才林・前山線	36.98722.140.61722	36.98722	140.61722	1985	40	PC橋	9.1	6.2	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	上部構造は健全である。橋台のひびわれについては幅0.2mm程度であり構造性への影響は少ないものと考えられる。次回点検時までの経過観察が望ましい。	I	—	I	II	I	II	—	—	—	—	—	—	ひびわれ	—	変形・欠損等		
3.692	迎田ボックスカルバート	小名浜・小野線	37.15743.140.74538	37.15743	140.74538	1969	56	その他	2.5	22.6	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	—	—	H29	I	R4	II	損傷は軽微であるため、経過観察とする。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
3.693	籠下橋	小名浜・小野線	37.18036.140.71871	37.18036	140.71871	1997	28	PC橋	24.0	9.9	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	—	H27	II	R2	II	床版と主桁の継手部に遊離石灰が確認された。錆汁を伴うが局所的で軽微なため、予防保全の観点より断面修復工等措置が望ましい。路面の凹凸については通行に影響を及ぼす恐れがあるため、早期に段差解消等の措置が望ましい。	II	—	II	I	I	III	漏水・遊離石灰	—	漏水・遊離石灰	—	—	—	—	—	漏水・遊離石灰	
3.694	横山橋ボックスカルバート	小名浜・小野線	37.13940.140.76432	37.13940	140.76432	2009	16	その他	7.6	19.5	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	—	—	H29	I	R4	II	本橋梁は概ね健全である。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
3.695	六十枚橋	小名浜・四倉線	37.05788.140.94925	37.05896	140.94953	1979	46	鋼橋	259.0	12.8	6	いわき建設事務所	その他	有	一般道	不明管	—	—	—	—	—	○	H29	II	R5	III	下部工に漏水・遊離石灰を伴う最大幅1.5mmのひびわれが複数見られるため、早期に補修することが望ましい。	I	I	II	III	III	III	—	—	床版ひびわれ等	ひびわれ等	支保部の機能障害等	腐食、変形・欠損等				
3.696	渡戸川前2号橋	いわき・上三坂・小野線	37.09404.140.66961	37.09404	140.66961	1995	30	鋼橋	18.5	9.2	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	—	H26	II	R1	II	床版に床版ひびわれ、遊離石灰が確認された。損傷は局所的であるが、予防保全の観点から補修を行う必要がある。	I	I	II	II	I	II	—	—	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	漏水・遊離石灰	—	—	腐食、防食機能の劣化、遊離石灰の異常、欠損			
3.697	芳川橋	小名浜・四倉線	36.95209.140.87693	36.95209	140.87693	1975	50	鋼橋	118.0	16.3	3	いわき建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・水道管	—	—	—	—	○	—	—	H29	II	R4	II	主桁の変形、床版の床版ひびわれ、下部工のひびわれ等は、予防保全の観点から補修などを行うことが望ましい。	II	II	II	II	II	III	変形・欠損	防食機能の劣化	漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出	変形・欠損	剥離・鉄筋露出			
3.698	田仲橋歩道橋(左)	小名浜・四倉線	37.05055.140.95903	37.05055	140.95903	1976	49	鋼橋	4.4	2.0	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	—	H27	II	R2	II	床版に腐食が確認されたが、局所的で軽微である。また、橋台に軽微な遊離石灰を伴うひびわれが確認された。予防保全の観点よりひびわれ補修工や鋼部材の再塗装等の措置が望ましい。	I	—	II	II	I	II	—	—	腐食	ひびわれ等	—	—	舗装の異常			
3.699	田仲橋歩道橋	小名浜・四倉線	37.05059.140.95915	37.05059	140.95915	1978	47	PC橋	5.5	2.7	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	—	H27	II	R2	II	主部材に剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰が確認されたが、局所的で軽微であった。予防保全の観点より断面修復工等の措置が望ましい。路面の凹凸については通行に影響を及ぼす恐れがあるため、早期に段差解消等の措置が望ましい。	II	—	II	II	I	III	剥離・鉄筋露出	—	漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出	—	—	路面の凹凸			
3.700	田仲橋	折木・筒木原・久之浜線	37.15582.140.97937	37.15582	140.97937	1958	67	RC橋	45.0	7.2	3	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	—	H28	II	R3	II	主桁に剥離、橋脚にひびわれ、うきが確認された。予防保全の観点から補修を行うことが望ましい。	II	I	II	II	II	III	剥離・鉄筋露出、補修・補強材の損傷	—	補修・補強材の損傷	ひびわれ、うき	ひびわれ、変形・欠損	腐食、防食機能の劣化、ひびわれ、漏水・遊離石灰、路面の凹凸、変形・欠損				

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元										点検計画					点検結果											全景写真									
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
				判定区分	変状の種類						健全性		所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他														
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部														その他	主桁	横桁	床版		下部 構造	支承部	その他						
3.701	田仲橋	小名浜・四倉線	37.05056.140.95910	37.05056	140.95910	1930	95	RC橋	3.3	8.3	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	床版に剥離・鉄筋露出やうきを確認されたが、いずれも局所的で軽微である。また、下部工においては流水による摩耗が広範囲に確認されたが、軽微である。予防保全の観点より表面被覆工や断面修復工等の措置が望ましい。	-	-	II	II	I	I	-	-	剥離・鉄筋露出	その他	-	-	
3.702	田人大橋	国道289号	36.93379.140.68409	36.93379	140.68409	1992	33	鋼橋	205.0	11.5	5	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	III	R1	II	下部工にひびわれおよび漏水・滞水が見られる。ひびわれについては乾燥収縮、漏水・滞水については伸縮装置排水樋からの流末処理の不良によるものと推定される。予防保全の観点からひびわれ注入工および伸縮装置の非排水化の実施が望ましい。	I	I	II	II	II	II	-	-	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、ひびわれ	ひびわれ、漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出、漏水・滞水	うき	変形・欠損、その他、亀裂、変色・劣化、土砂詰まり、漏水・滞水、舗装の異常	
3.703	平蔵橋	小名浜・四倉線	36.95078.140.87928	36.95078	140.87928	1970	55	RC橋	4.0	12.2	1	いわき建設事務所	道路	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	主桁の変色・劣化、下部工の変色・劣化は、予防保全の観点から補修などを行くことが望ましい。	II	-	-	II	I	II	変色・劣化	-	-	変色・劣化	-	舗装の異常		
3.704	内宿橋	小名浜・四倉線	37.06813.140.94969	37.06813	140.94969	1988	37	PC橋	21.5	9.9	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	横桁の鉄筋露出については、鉄筋の腐食も軽微であり、損傷の進行は確認されなかった。予防保全の観点より断面修復工等の措置を行うことが望ましい。その他の変状については、部材の交換等の措置が望ましい。	I	II	I	II	I	II	-	-	剥離・鉄筋露出	-	変形・欠損	-	変形・欠損等
3.705	天神橋	小名浜・四倉線	36.95609.140.94079	36.95609	140.94079	1979	46	PC橋	31.3	13.9	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	水道管	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	主桁、橋台の鉄筋露出及び、横桁、床版の遊離石灰は予防保全の観点から補修を行う必要がある。	II	II	II	II	II	III	剥離・鉄筋露出、その他(落書き)	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出	変形・欠損	剥離・鉄筋露出、路面の凹凸	
3.706	天ノ川橋	皿貝・勿来停車場線	36.98722.140.70278	36.98722	140.70278	1969	56	RC橋	9.0	7.9	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	主桁に剥離・鉄筋露出が見られる。被り不足および支承直上部分であることから活荷重によるものと推定される。前回点検時同様の損傷状況であるが、予防保全の観点から断面修復工の実施が望ましい。	II	II	II	I	I	II	漏水・遊離石灰等	剥離・鉄筋露出等	漏水・遊離石灰等	-	-	腐食等	
3.707	神白橋歩道橋(左)	小名浜・四倉線	36.94942.140.92206	36.94942	140.92206	1968	57	PC橋	19.9	1.8	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	剥離・鉄筋露出は、かぶり不足が原因であると考えられる。また、床版に漏水・遊離石灰が確認されたが、局所的で軽微なため、予防保全の観点より断面修復工や床版防水工等の措置が望ましい。	II	II	II	II	I	II	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出等	漏水・遊離石灰	ひびわれ等	-	剥離・鉄筋露出等	
3.708	的場橋	小名浜・四倉線	36.95030.140.88028	36.95030	140.88028	1970	55	RC橋	7.4	9.8	1	いわき建設事務所	鉄道	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	III	R1	III	主桁に鉄筋露出が確認された。鉄筋の腐食は広範囲で断面減少も見られるため、安全性の観点から速やかに補修を行う必要がある。	III	III	II	II	II	III	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出、コンクリート補強材の損傷	剥離・鉄筋露出、うき	腐食、防食機能の劣化	腐食、ひびわれ、うき、路面の凹凸、劣化、土砂詰り		
3.709	神白橋歩道橋(右)	小名浜・四倉線	36.94934.140.92211	36.94934	140.92211	1968	57	PC橋	19.9	1.8	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	電気管	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	直下の電気管に影響を及ぼす恐れがあるため、表面被覆工や電気管に保護シートを設置するなどの措置を行うことが望ましい。	II	II	I	I	II	I	漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出	-	-	土砂詰まり等	-	
3.710	町田橋	白岩・久之浜線	37.13983.140.97902	37.13973	140.97918	1997	28	PC橋	26.0	14.0	1	いわき建設事務所	その他	無	一般道	水道管	-	-	-	○	H29	I	R5	II	横桁に漏水・遊離石灰、下部工にひびわれが見られるため、予防保全の観点から補修を行うことが望ましい。	I	II	I	II	I	III	-	漏水・遊離石灰	-	ひびわれ	-	ひびわれ等		











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定2巡目点検																			
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																											
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																									
3.711	神白橋	小名浜・四倉線	36.94938, 140.92209	36.94937	140.92212	1967	58	PC橋	20.0	12.2	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管	-	-	-	-	○	H30	II	R5	III	横桁に定着部の異常（剥離・鉄筋露出）が見られた。劣化進行抑制のため、早期に補修することが望ましい。	II	III	II	II	I	II	剥離・鉄筋露出等	定着部の異常等	剥離・鉄筋露出等	ひびわれ等	-	剥離・鉄筋露出等			
3.712	沼ノ内橋側道橋	小名浜・四倉線	37.01373, 140.96909	37.01373	140.96909	1988	37	PC橋	16.2	2.8	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	-	H27	II	R2	II	上部工、下部工とも概ね健全である。伸縮装置目地材の欠損は局部的なため、経過観察とし、次回点検時に損傷の進行を確認するのが望ましい。	I	I	I	I	I	II	-	-	-	-	-	-	変形・欠損	
3.713	沼の内橋	小名浜・四倉線	37.01377, 140.96916	37.01379	140.96917	1982	43	PC橋	16.0	10.8	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	不明管	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	横桁にひびわれ、床版に漏水、遊離石灰が確認された。予防保全の観点から補修を行うことが望ましい。	I	II	II	II	I	III	-	ひびわれ、漏水・遊離石灰等	漏水・遊離石灰等	土砂詰まり	-	路面の凹凸等			
3.714	滑津橋歩道橋	小名浜・四倉線	37.02374, 140.96558	37.02374	140.96558	1976	49	PC橋	40.0	2.5	3	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	III	R2	I	過年度損傷は補修済のため、上部工、下部工とも概ね健全である。	I	I	I	I	I	I	-	-	-	-	-	-	-		
3.715	中平橋	国道289号	36.92725, 140.69479	36.92725	140.69479	1990	35	鋼橋	33.0	12.0	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	I	R4	I	主桁端部にスラブレーンの欠損により漏水及び防食機能の劣化が見られた。支保に影響があることから、スラブレーンの再設置が望ましい。	I	I	I	I	III	III	-	-	-	-	-	腐食、漏水・滞水	舗装の異常、土砂詰まり、変形・欠損		
3.716	中島橋	小野・四倉線	37.11487, 140.95249	37.11490	140.95256	1970	55	PC橋	17.0	9.3	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	-	-	○	H30	III	R5	III	主桁、床版にひびわれ、遊離石灰、鉄筋露出等、広範囲に損傷が確認された。検討の上、早期に総合的な補修が望ましい。	III	II	III	II	I	III	ひびわれ等	剥離・鉄筋露出等	剥離・鉄筋露出等	漏水・遊離石灰等	-	路面の凹凸等			
3.717	中島橋	三株・下市萱・小川線	37.13364, 140.85036	37.13364	140.85036	1972	53	RC橋	5.0	9.5	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	床版に遊離石灰を伴うひびわれが確認された。局所的で軽微なため、予防保全の観点よりひびわれ補修工や断面修復工等の措置が望ましい。舗装、排水ますの土砂詰まりは維持工事で土砂の撤去を行うことが望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	ひびわれ等	ひびわれ	-	変形・欠損等			
3.718	中田橋	小名浜・四倉線	37.00532, 140.96669	37.00532	140.96669	1968	57	RC橋	7.6	11.2	2	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	目地部から漏水・遊離石灰が確認された。局所的で軽微なため、予防保全の観点より床版防水工等の措置が望ましい。	-	-	II	I	-	II	-	-	漏水・遊離石灰	-	-	変形・欠損等			
3.719	滑津橋	小名浜・四倉線	37.02373, 140.96568	37.02454	140.96562	1965	60	PC橋	40.0	7.8	3	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H29	II	R5	II	橋脚に局部的なひびわれが見られる。予防保全の観点から補修を行うことが望ましい。	II	-	II	II	I	III	剥離・鉄筋露出	-	漏水・遊離石灰等	ひびわれ等	-	路面の凹凸等				
3.720	中川橋	小野・四倉線	37.19002, 140.79876	37.19002	140.79876	1938	87	PC橋	12.0	5.5	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	III	防護柵の剥離・鉄筋露出については、鉄筋の高さは軽微だが広範囲に確認された。早期に防護柵の補修を行うことが望ましい。	II	II	II	II	II	III	剥離・鉄筋露出等	その他	剥離・鉄筋露出	ひびわれ等	腐食	剥離・鉄筋露出等			











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真									
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
				判定区分	健全性		所見	判定区分					変状の種類																											
				点検 年度	健全性	点検 年度		健全性	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																				
3.721	中森橋	いわき・浪江線	37.08495, 140.95398	37.08495	140.95398	1975	50	RC橋	4.0	8.5	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	水道管	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	主桁に遊離石灰が確認された。遊離石灰は軽微であるが、予防保全の観点から補修等を行う必要がある。	II	—	—	II	II	II	漏水・遊離石灰	—	—	漏水・遊離石灰	変色・劣化	腐食、防食機能の劣化、変色、劣化、遊離石灰、舗装の異常		
3.722	中山中橋	いわき・上三坂・小野線	36.96685, 140.74694	36.96685	140.74694	1960	65	RC橋	5.5	8.6	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	水道管	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	橋台、地覆の損傷は予防保全の観点から断面修復工法または打替えによる補修が望ましい。	—	—	I	II	I	II	—	—	—	変形・欠損、剥離・鉄筋露出	—	変形・欠損、ひびわれ、舗装の異常		
3.723	中山前橋	いわき・上三坂・小野線	36.96612, 140.74774	36.96612	140.74774	1960	65	RC橋	5.2	10.3	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	I	主要部材は状況に応じて補修が望ましい。排水ますの土砂詰まりは、簡易な予防保全対象となることから清掃が望ましい。	—	—	II	I	I	II	—	—	剥離・鉄筋露出、うき	—	—	土砂詰まり			
3.724	中山後橋	いわき・上三坂・小野線	36.98850, 140.73785	36.98850	140.73785	1960	65	RC橋	5.0	8.7	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	水道管	—	○	—	—	—	H27	II	R2	III	床版は鉄筋露出範囲が広く、腐食も著しい状態。耐久性が著しく低下していることから早期に断面修復工法による補修が望ましい状態である。	—	—	III	II	I	II	—	—	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	—	—	変形・欠損、路面の凹凸	
3.725	中山橋側道橋	いわき・上三坂・小野線	36.96620, 140.74775	36.96620	140.74775	1986	39	RC橋	6.4	2.8	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	I	主要部材、その他部材ともに損傷がなく健全であった。	—	—	I	I	I	I	—	—	—	—	—	—			
3.726	中山橋	小名浜・小野線	37.12394, 140.77528	37.12394	140.77528	1981	44	PC橋	8.5	9.3	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	橋台にひびわれが確認された。軽微であるが、予防保全の観点から補修等を行う必要がある。	II	—	I	II	I	II	漏水・滲水	—	—	ひびわれ	—	腐食、ひびわれ、遊離石灰、路面の凹凸、劣化、舗装の異常			
3.727	中山橋	いわき・上三坂・小野線	36.96556, 140.74861	36.96556	140.74861	1973	52	RC橋	3.0	9.0	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	不明管	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	床版の剥離・鉄筋露出、うきについてはかぶり不足が原因と推定される。鉄筋の腐食は軽微な為、状況に応じて断面修復工法等補修を行うことが望ましい。橋台の漏水・遊離石灰については錆汁も無く軽微な為、経過観察を行い状況に応じて補修を行うことが望ましい。	—	—	II	II	I	II	—	—	剥離・鉄筋露出等	漏水・遊離石灰	—	—	土砂詰まり	
3.728	中岡橋	日立・いわき線	36.91957, 140.77933	36.91972	140.77944	1975	50	PC橋	54.6	15.8	2	勿来土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	H29	II	R5	II	前回点検時は確認されなかった損傷であり、予防保全の観点から、状況に応じてひびわれ注入工事の実施が望ましい。	II	II	II	II	II	III	剥離・鉄筋露出等	ひびわれ等	漏水・遊離石灰	ひびわれ等	亀裂	路面の凹凸等			
3.729	港橋	小名浜・港線	36.94718, 140.90940	36.94718	140.90940	1960	65	RC橋	32.5	9.0	3	いわき建設事務所	その他	有	一般道	水道管	○	—	—	—	—	H26	III	R1	III	主桁、横桁の鉄筋露出は板厚減少が見られるため、安全性の観点から速やかに補修等を行う必要がある。	III	III	II	III	I	II	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	床版ひびわれ	ひびわれ	—	剥離・鉄筋露出		
3.730	中ノ町橋	小名浜・四倉線	37.04608, 140.96157	37.04608	140.96157	1930	95	RC橋	3.1	7.4	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	ひびわれ補修工や表面被覆工等の補修を行うことが望ましい。	—	—	II	I	I	I	—	—	漏水・遊離石灰等	—	—	—			

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
				判定区分	所見						変状の種類																												
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																				
3.731	竹島橋	上川内・川前線	37.20938,140.75928	37.20938	140.75928	1969	56	RC橋	5.2	5.4	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	I	R3	I	支承にエラストイトの劣化が確認された。損傷抑制のため、予防保全の観点から対策が必要である。	I	-	-	I	II	II	-	-	-	-	変色・劣化	変形・欠損、舗装の異常、変色・劣化	
3.732	竹島橋	小野・四倉線	37.20047,140.76888	37.20047	140.76888	1969	56	RC橋	4.5	6.3	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	I	R4	II	主桁の鉄筋露出、下部工の剥離・鉄筋露出は、予防保全の観点から補修などを行うことが望ましい。	II	-	-	II	II	III	剥離・鉄筋露出	-	-	剥離・鉄筋露出	変色・劣化	路面の凹凸	
3.733	竹ノ花橋	常盤・勿来線	36.90592,140.78959	36.90592	140.78959	1955	70	その他	3.2	13.5	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	水道管	-	○	-	-	-	H27	III	R2	III	床版防水工設置のうえ舗装の打替えを行い、床版、橋台ともに断面修復工法による補修が望ましい。歩道背面段差は早期に打替えが望ましい。	-	-	III	II	I	III	-	-	剥離・鉄筋露出	うき	-	変形・欠損、路面の凹凸、舗装の異常	
3.734	鍛冶淵橋	小野・四倉線	37.21130,140.73791	37.21130	140.73791	1968	57	RC橋	4.5	6.3	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	床版に剥離が確認されたが、局所的で軽微であった。また、橋台に錆汁を伴わない漏水が確認された。予防保全の観点より断面修復工や床版防水工等の措置が望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	-	変形・欠損	
3.735	炭釜橋	八基・四倉線	37.13014,140.93028	37.13014	140.93028	1955	70	RC橋	2.3	7.0	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	下部工の遊離石灰、洗掘は、予防保全の観点から補修などを行うことが望ましい。	I	-	-	II	I	I	-	-	-	洗掘	-	-	
3.736	相川橋側道橋	小川・赤井平線	37.11180,140.86232	37.11180	140.86232	2000	25	PC橋	13.5	3.0	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	I	R4	II	本橋梁は概ね健全である。	I	-	I	I	I	II	-	-	-	-	-	漏水・滲水	
3.737	欄木橋	小野・四倉線	37.22294,140.71147	37.22294	140.71147	1968	57	RC橋	2.2	6.9	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	III	床版の剥離・鉄筋露出については鉄筋の腐食が著しく、損傷の進行が確認された。よって、早期措置の観点より断面修復工や表面被覆工等の措置が望ましい。	-	-	III	II	-	II	-	-	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	-	舗装の異常	
3.738	相川橋	小川・赤井平線	37.11182,140.86237	37.11182	140.86237	1967	58	PC橋	13.5	7.3	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	電力管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	床版、橋台の漏水・遊離石灰、ひびわれが確認された。損傷抑制のため、予防保全の観点から対策が必要である。	I	-	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	剥離・鉄筋露出、変形・欠損、舗装の異常	
3.739	辰ノ口橋側道橋	旅人・勿来線	36.92861,140.77444	36.92861	140.77444	1970	55	鋼橋	35.2	2.2	3	勿来土木事務所	その他	有	一般道	電力管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	床版の剥離・鉄筋露出については本橋と側道橋の境界部からの漏水が要因と推定される。鉄筋の腐食は軽微な為、状況に応じて断面修復工等補修を行うことが望ましい。	I	I	II	II	II	II	-	-	剥離・鉄筋露出	ひびわれ等	腐食	剥離・鉄筋露出等	
3.740	辰ノ口橋	旅人・勿来線	36.92874,140.77435	36.92874	140.77435	1958	67	RC橋	35.2	6.7	3	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	III	R3	III	床版の剥離・鉄筋露出についてははかぶり不足が原因と推定される。剥離が著しく、進行した場合、大きく断面を失い構造性への影響が生じることが懸念される。断面修復工などによる早期の補修の実施を要する。	II	II	III	II	II	II	ひびわれ等	剥離・鉄筋露出等	剥離・鉄筋露出等	ひびわれ	腐食等	変形・欠損等	

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真										
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																	
				判定区分	健全性		所見	判定区分					変状の種類																												
				点検 年度	健全性	点検 年度		健全性	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																					
3.741	沢尻橋側道橋	小川・赤井平線	37.11309,140.86196	37.11309	140.86196	1996	29	PC橋	9.0	3.0	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	I	R4	II	本橋梁は概ね健全である。	I	—	I	I	I	III	—	—	—	—	—	路面の凹凸				
3.742	沢尻橋	小川・赤井平線	37.11307,140.86202	37.11307	140.86202	1969	56	RC橋	4.2	7.5	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	舗装の路面の凹凸(段差量h=20mm)については放置すると歩行人等に影響を及ぼす恐れがある為、早期に段差解消を行う必要がある。	I	—	II	II	I	III	—	—	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	—	—	路面の凹凸			
3.743	滝尻橋	折木・筒木原・久之浜線	37.15475,140.98221	37.15475	140.98221	1967	58	RC橋	2.1	7.7	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	III	R2	III	橋台のひびわれについては、過年度からの損傷の進行は確認されなかったが、今後、損傷が進行すると構造物の安全性が懸念される。よって、早期措置の観点よりひびわれ補修工や断面修復工等の措置が望ましい。	—	—	II	III	I	III	—	—	剥離・鉄筋露出	ひびわれ	—	—	ひびわれ			
3.744	小玉橋歩道橋	小川・赤井平線	37.12332,140.86039	37.12332	140.86039	1968	57	PC橋	37.2	1.8	2	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	III	R3	III	床版に鉄筋露出が確認された。漏水により鉄筋の腐食を早める懸念があるため早期補修が望ましい。	II	—	III	II	I	I	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	—	—	剥離・鉄筋露出、漏水・滲水	剥離・鉄筋露出	—	—	—	
3.745	滝ノ作側道橋	小川・赤井平線	37.10240,140.86197	37.10240	140.86197	2000	25	PC橋	5.1	3.0	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	床版の遊離石灰は、予防保全の観点から補修などを行うことが望ましい。	I	—	II	I	I	III	—	—	漏水・遊離石灰	—	—	路面の凹凸			
3.746	滝ノ作橋	小川・赤井平線	37.10236,140.86200	37.10236	140.86200	1969	56	RC橋	5.1	10.8	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	III	R3	III	主桁に剥離・鉄筋露出が確認された。鉄筋露出は広範囲に見られるため、早期に補修等の対策が必要である。	III	—	I	II	II	III	剥離・鉄筋露出	—	—	うき、漏水・遊離石灰	変色・劣化、土砂詰まり	腐食、ひびわれ、路面の凹凸、舗装の異常、変色・劣化				
3.747	第一末続橋	片倉・末続停車場線	37.18169,140.96536	37.18169	140.96536	1977	48	RC橋	4.6	5.0	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	I	R4	II	主桁の鉄筋露出は、予防保全の観点から補修などを行うことが望ましい。	II	—	—	I	II	II	剥離・鉄筋露出	—	—	—	—	変色・劣化	変色・劣化			
3.748	第一館下橋	日立・いわき線	36.89452,140.76790	36.89452	140.76790	1994	31	RC橋	2.9	29.0	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	主要部材は状況に応じて補修が望ましい。歩道表面の沈下は、適した時期に舗装の打替えが考えられる。	—	—	II	II	—	II	—	—	漏水・滲水、変形・欠損	漏水・滲水	—	—	路面の凹凸、舗装の異常			
3.749	第3前沢橋	いわき・浪江線	37.16331,140.94636	37.16331	140.94636	1973	52	RC橋	5.6	26.0	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H30	II	R4	II	頂版、側壁のひびわれ等は、予防保全の観点から補修などを行う必要がある。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
3.750	小玉橋	小川・赤井平線	37.12334,140.86045	37.12334	140.86045	1965	60	鋼橋	36.7	6.4	2	いわき建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	主桁、横桁に腐食、床版に鉄筋露出が確認された。予防保全の観点から補修を行うことが望ましい。	II	II	II	II	III	III	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化	剥離・鉄筋露出	ひびわれ、漏水・遊離石灰	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化、ひびわれ、剥離・鉄筋露出、路面の凹凸、変色・劣化、変形・欠損			

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定2巡目点検					変状の種類												
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																			
				判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分																			
3.751	第2前沢橋	いわき・浪江線	37.16483, 140.94693	37.16483	140.94693	1981	44	鋼橋	15.6	9.2	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	主桁に遊間の異常が確認された。主桁端部で橋台胸壁と桁との隙間が狭い。損傷の進行度により適宜対応を検討する。	II	I	II	II	II	III	遊間の異常	—	剥離・鉄筋露出	ひびわれ	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化、変形、路面の凹凸、遊間の異常	
3.752	第2高崎橋	小野・四倉線	37.15579, 140.82714	37.15559	140.82702	1978	47	PC橋	32.0	8.2	2	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	H29	II	R5	II	下部工に部分的なひびわれが生じている。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	II	II	II	II	III	防食機能の劣化	防食機能の劣化	その他(豆板)等	漏水・遊離石灰	腐食	路面の凹凸		
3.753	愛谷橋	小川・赤井平線	37.07627, 140.87154	37.07627	140.87154	1984	41	PC橋	45.7	9.2	2	いわき建設事務所	その他	有	一般道	電力管	—	—	○	—	H28	II	R3	II	主桁、横桁に剥離・鉄筋露出、うきを確認された。予防保全の観点から補修を行うのが望ましい。	II	II	II	II	I	III	剥離・鉄筋露出、うき	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、うき	剥離・鉄筋露出	ひびわれ	—	剥離・鉄筋露出、路面の凹凸		
3.754	第1前沢橋	いわき・浪江線	37.16713, 140.94775	37.16713	140.94775	1986	39	鋼橋	13.8	9.2	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	主桁に遊間の異常が確認された。主桁端部で橋台胸壁と桁との隙間が狭い。損傷の進行度により適宜対応を検討する。	II	II	II	II	II	III	遊間の異常	腐食、防食機能の劣化	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ、漏水・滞水	腐食、防食機能の劣化	ゆるみ・脱落、ひびわれ、遊離石灰、路面の凹凸、土砂詰り		
3.755	第1高崎橋	小野・四倉線	37.14532, 140.83639	37.14532	140.83639	1966	59	RC橋	6.8	7.4	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	主桁に剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、橋台に洗掘が確認された。保全予防の観点から対策が必要である。	II	—	—	II	II	II	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	—	—	洗掘	変色・劣化	腐食、防食機能の劣化、舗装の異常		
3.756	大友橋	勿来・浅川線	36.92944, 140.73602	36.92944	140.73602	1958	67	RC橋	4.0	7.6	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	床版は水切り工の設置により進行を予防し、橋台、地震の欠損は部分的であるが予防保全の観点から断面修復工法による補修が望ましい。	—	—	II	II	I	II	—	—	漏水・遊離石灰、変形・欠損	変形・欠損	—	変形・欠損		
3.757	堀ノ内橋	三株・下市萱・小川線	37.13989, 140.68127	37.13989	140.68127	1972	53	PC橋	20.4	7.3	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	主桁にひびわれ、床版に漏水・遊離石灰が確認された。損傷抑制のため、予防保全の観点から対策が必要である。	II	—	II	I	II	II	ひびわれ	—	漏水・遊離石灰	—	土砂詰まり	腐食、剥離、鉄筋露出、土砂詰まり、変形・欠損		
3.758	大道橋	小名浜・四倉線	36.94985, 140.88160	36.94985	140.88160	1970	55	RC橋	3.6	11.6	1	いわき建設事務所	道路	有	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	橋台にひびわれ、遊離石灰が確認された。損傷は局部的であるが、予防保全の観点から補修等を行う必要がある。	I	—	—	II	II	II	—	—	—	ひびわれ、漏水・遊離石灰	変色・劣化	腐食、防食機能の劣化、舗装の異常、変色・劣化		
3.759	大田橋	いわき・上三坂・小野線	36.96711, 140.87131	36.96711	140.87131	1955	70	RC橋	3.3	8.9	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H26	III	R1	III	橋台に欠損が確認された。局部的であるが、安全性の観点から速やかに補修等を行う必要がある。	II	—	—	III	II	III	剥離・鉄筋露出	—	—	変形・欠損、漏水・遊離石灰	変色・劣化	変形・欠損、防食機能の劣化、路面の凹凸、劣化		
3.760	大堤橋	釜戸・小名浜線	36.98225, 140.80116	36.98225	140.80116	1969	56	RC橋	3.4	12.6	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	水道管	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	ひびわれ幅が広く雨水等により進行が懸念される為、状況に応じてひびわれ補修等を行うことが望ましい。	—	—	I	I	—	II	—	—	—	—	変形・欠損等		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果										全景写真								
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	
3.761	大鳥橋	国道399号	37.23140.140.84571	37.23140	140.84571	1976	49	PC橋	13.4	7.8	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	III	床版に遊離石灰が確認された。遊離石灰は広範囲に見られ、一部着しいため、安全性の観点から速やかに補修等を行う必要がある。	II	—	III	II	I	III	漏水・滲水	—	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	—	変形・欠損、路面の凹凸、劣化、土砂詰り、舗装の異常	
3.762	二枚橋	三株・下市萱・小川線	37.14428.140.78762	37.14428	140.78762	1974	51	鋼橋	20.8	7.6	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	主桁、横桁、支んに腐食、床版に鉄筋露出。橋台に遊離石灰を伴うひびわれが確認された。予防保全の観点から補修を行うのが望ましい。	II	II	II	II	III	II	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化	剥離・鉄筋露出	ひびわれ、漏水・遊離石灰	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化、その他、変形、欠損	
3.763	大谷橋	旅人・勿来線	36.93361.140.73778	36.93361	140.73778	1958	67	その他	2.2	7.4	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	主桁の剥離・鉄筋露出についてはかぶり不足が原因と推定される。鉄筋の腐食は軽微な為、状況に応じて補修を行うことが望ましい。橋台のひびわれについては局部的な為、経過観察が望ましい。	II	—	—	II	—	II	剥離・鉄筋露出等	—	—	ひびわれ	—	変形・欠損等	
3.764	大沢橋	常盤・勿来線	36.94348.140.82023	36.94348	140.82023	1978	47	PC橋	15.0	9.2	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	主要部材は状況に応じて補修が望ましい。その他部材は補修、橋座の土砂堆積は清掃が望ましい状況である。	I	I	II	I	I	II	—	—	漏水・遊離石灰	—	—	変形・欠損、腐食、土砂詰まり	
3.765	大沢橋	小野・四倉線	37.17201.140.82973	37.17140	140.82926	1962	63	PC橋	25.0	7.8	2	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	—	H29	II	R5	II	コンクリート部材にうき、剥離・鉄筋露出、支保部には腐食が多くみられる。状況に応じて補修を行うことが望ましい。	II	II	II	I	II	II	うき	うき	剥離・鉄筋露出	—	腐食	路面の凹凸等	
3.766	大多橋	いわき・上三坂・小野線	37.04167.140.70333	37.04167	140.70333	1979	46	RC橋	3.0	10.9	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	床版の剥離・鉄筋露出についてはかぶり不足が要因と推定される。鉄筋の腐食は軽微な為、状況に応じて断面修復工法等の補修を行うことが望ましい。床版ひびわれについては幅0.15mと軽微な為、経過観察とし、次回点検時に確認を行うこと。	—	—	II	I	I	II	—	—	剥離・鉄筋露出等	—	—	舗装の異常	
3.767	網屋場橋	三株・下市萱・小川線	37.14207.140.80922	37.14207	140.80922	1991	34	PC橋	14.0	8.9	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	橋台にひびわれ、漏水・遊離石灰が確認された。予防保全の観点から補修を行うのが望ましい。	I	—	I	II	I	II	—	—	—	ひびわれ、漏水・遊離石灰	—	漏水・遊離石灰、ひびわれ	
3.768	田尻橋	三株・下市萱・小川線	37.14178.140.80654	37.14178	140.80654	1933	92	PC橋	11.4	7.0	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	A2橋台にうき、変形・欠損が確認された。損傷抑制のため、予防保全の観点から対策が必要である。	I	—	I	II	I	II	—	—	—	うき、変形・欠損	—	漏水・遊離石灰、舗装の異常、ひびわれ	
3.769	大森橋	いわき・浪江線	37.08327.140.95356	37.08327	140.95356	1975	50	RC橋	3.0	8.5	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	主桁に鉄筋露出が確認された。鉄筋の腐食は軽微であるが、予防保全の観点から補修等を行う必要がある。	II	—	—	II	II	II	剥離・鉄筋露出	—	—	漏水・遊離石灰	変色・劣化	沈下・移動、傾斜、腐食、防食機能の劣化	
3.770	三島橋	三株・下市萱・小川線	37.12264.140.87105	37.12264	140.87105	1968	57	鋼橋	93.2	6.0	3	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	下部構造に鉄筋露出、うきが確認された。予防保全の観点から補修を行うのが望ましい。	I	I	II	II	II	III	—	—	床版ひびわれ、うき	剥離・鉄筋露出、うき	剥離・鉄筋露出、うき	剥離・鉄筋露出、路面の凹凸、変形・欠損	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	
3.771	草野跨線橋	いわき・浪江線	37.07695, 140.95318	37.07695	140.95318	1988	37	PC橋	223.5	12.8	9	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	主桁のひびわれは、安全性の観点から補修などを行う必要がある。	II	II	II	II	II	III	ひびわれ	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	ひびわれ	変色・劣化	路面の凹凸		
3.772	草ヶ谷橋ボックスカルバート	小名浜・平線	37.01266, 140.90666	37.01266	140.90666	1982	43	その他	3.4	24.4	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	頂版、側壁の鉄筋露出は損傷抑制のため、予防保全の観点から対策が必要である。	—	—	II	II	—	II	—	—	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	—	—	変形・欠損、剥離、鉄筋露出、腐食、防食機能の劣化	
3.773	不動橋	血貝・勿来停車場線	36.96750, 140.70389	36.96750	140.70389	1961	64	RC橋	10.6	6.8	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	上部工に剥離・鉄筋露出が見られる。盛り不足によるものと推定される。現時点で局部的であり、腐食も軽度であるが予防保全の観点から断面修復工の実施が望ましい。	II	II	II	II	II	II	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	漏水・滞水	腐食等	剥離・鉄筋露出等		
3.774	中沢橋	才鉢・前山線	37.00103, 140.65058	37.00103	140.65058	1960	65	鋼橋	10.5	4.1	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	III	R3	III	床版の剥離・鉄筋露出についてはかぶり不足が原因と推定される。鉄筋の腐食が著しい為、早期に補修を行う必要がある。橋台のひびわれについては地震動によるものと推定される。幅15.0mmと広く内部鋼材への影響が懸念されるため早期の補修を要する。	II	II	III	III	II	III	腐食	腐食	剥離・鉄筋露出	ひびわれ等	腐食	剥離・鉄筋露出等		
3.775	相子島3号ボックスカルバート	小名浜・小野線	36.97283, 140.89128	36.97283	140.89128	1969	56	その他	6.1	27.1	1	いわき建設事務所	道路	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	頂版のひびわれ、漏水・遊離石灰、側壁、底版のひびわれ、路面の凹凸、舗装の異常は損傷抑制のため、予防保全の観点から対策が必要である。	—	—	II	II	—	II	—	—	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ、路面の凹凸、舗装の異常	—	—	舗装の異常	
3.776	相子島2号ボックスカルバート	小名浜・小野線	36.97273, 140.89223	36.97273	140.89223	1969	56	その他	3.1	25.2	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	III	頂版の剥離・鉄筋露出は腐食が著しいため、早期に補修等の対策が必要である。	—	—	III	II	—	II	—	—	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	—	—	舗装の異常	
3.777	相子島1号ボックスカルバート	小名浜・小野線	36.97288, 140.89330	36.97288	140.89330	1969	56	その他	6.6	25.2	1	いわき建設事務所	道路	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	III	R3	III	側壁の遊離石灰(錆汁)を伴うひびわれは、構造の安全性の観点から早急に補修補強を行う必要がある。	—	—	II	III	—	II	—	—	床版ひびわれ	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	—	—	舗装の異常	
3.778	前田橋	小野・四倉線	37.23850, 140.68704	37.23850	140.68704	1969	56	RC橋	3.0	5.8	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	I	R4	II	主桁の剥離、うき、下部工の剥離は、予防保全の観点から補修などを行うことが望ましい。	II	—	—	II	II	II	剥離・鉄筋露出、うき	—	—	剥離・鉄筋露出	変色・劣化	舗装の異常		
3.779	前田橋	いわき・上三坂・小野線	37.03456, 140.70948	37.03456	140.70948	1985	40	PC橋	20.2	9.5	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	主桁の剥離及び、橋台の遊離石灰は予防保全の観点から補修等を行う必要がある。	II	I	I	II	I	III	剥離・鉄筋露出	—	—	漏水・遊離石灰	—	—	路面の凹凸	
3.780	第2戸草橋	才鉢・前山線	37.01250, 140.67111	37.01250	140.67111	1956	69	RC橋	10.1	4.0	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	主桁に剥離・鉄筋露出が見られる。腐食程度としては過年度と同様であり、進行は確認されなかった。鉄筋に著しい腐食は確認されなかったが予防保全の観点から断面修復工の実施が望ましい。	II	II	II	II	II	II	ひびわれ等	剥離・鉄筋露出等	漏水・遊離石灰等	剥離・鉄筋露出	腐食、土砂詰まり	腐食等		











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真										
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																	
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類									
																											主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他			
3.781	戸草橋	才鉢・前山線	37.01397, 140.67249	37.01397	140.67249	1955	70	PC橋	40.1	4.0	4	勿来土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	—	H28	III	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
3.782	釜作橋	才鉢・前山線	36.99611, 140.62194	36.99611	140.62194	1971	54	PC橋	10.4	4.8	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	床版目地部の漏水、結露については広範囲だが他部材への影響は見られない為、状況に応じて目地部の補修を行うことが望ましい。舗装の路面の凹凸(最大=45mm)については、歩行者や自転車等に影響を与える恐れがある為、早期に段差の解消を行う必要がある。	I	—	II	II	I	III	—	—	漏水・遊離 石灰等	ひびわれ等	—	—	路面の凹凸 等		
3.783	朝日橋	国道289号	36.97309, 140.60755	36.97309	140.60755	2010	15	鋼橋	80.0	9.0	2	勿来土木事務所	道路	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H27	III	R2	II	比較的早期に伸縮装置の交換、スラブレールンパイプの設置による漏水対策を行った上で耐候性鋼材の塗装処理が望ましい。	II	I	II	I	I	II	腐食	—	—	漏水・遊離 石灰	—	—	路面の凹 凸、舗装の 異常、漏水・ 滞水		
3.784	泉田橋	常盤・勿来線	36.97598, 140.84308	36.97598	140.84308	1977	48	PC橋	10.5	8.2	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	水道管	○	—	—	—	—	H26	II	R1	III	主桁にひびわれが確認された。ひびわれは幅が0.2mmで間隔が0.5m未満のため、安全性の観点から速やかに補修等を行う必要がある。	III	—	II	II	I	III	ひびわれ	—	—	床版ひびわ れ	ひびわれ	—	—	欠損、鉄筋 露出、路面 の凹凸、舗 装の異常、 鉄筋露出、 土砂詰り、 ひびわ れ、腐食	
3.785	泉跨線橋	釜戸・小名浜線	36.95507, 140.84841	36.95507	140.84841	1974	51	鋼橋	140.0	8.9	5	いわき建設事務所	鉄道	有	一般道	NTT通信管	—	—	—	○	—	H29	I	R4	II	主要部材、その他部材の損傷について、予防保全の観点から補修が望ましい。また、防護柵の変形、破断は早期に部材交換が望ましい。	I	I	II	II	II	III	—	—	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰、その他 (落書き、不法 投棄)	うき、変 形、欠損	—	—	変形・欠 損、腐食、 破断、亀 裂、剥離、 鉄筋露出、 漏水・滞 水、土砂詰 まり	
3.786	貝泊大橋	国道289号	36.97498, 140.60898	36.97500	140.61111	2010	15	鋼橋	331.0	10.2	6	勿来土木事務所	道路	有	一般道	—	—	—	—	○	H29	II	R5	II	前回点検時に確認されなかった損傷であり、予防保全の観点から塗装塗りや伸縮装置の非排水化の実施が望ましい。	II	II	II	II	II	II	腐食	腐食	漏水・遊離 石灰等	ひびわれ等	変色・劣化	腐食等				
3.787	扇田橋	勿来・浅川線	36.91789, 140.75293	36.91789	140.75293	1966	59	RC橋	3.2	10.5	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H27	II	R2	II	床版、橋台については耐久性確保のため断面修復工法、高欄の損傷は安全性確保のため基礎打替えが望ましいと考えられる。	—	—	II	II	I	II	—	—	変形・欠損	変形・欠損	—	—	変形・欠損			
3.788	松木前橋	高久・鹿島線	37.02697, 140.93261	37.02697	140.93260	1993	32	PC橋	19.0	16.8	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	床版間詰部に漏水・遊離石灰及び局所的な剥離も見られる。予防保全の観点から状況に応じて補修を行うことが望ましい。	II	II	II	II	I	III	漏水・遊離 石灰等	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰	その他(不 法占用)等	—	—	路面の凹凸 等			
3.789	川中子橋	小川・赤井平線	37.07003, 140.87940	37.07003	140.87940	1961	64	その他	5.1	14.1	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	頂版、側壁の漏水・遊離石灰は損傷抑制のため、予防保全の観点から対策が必要である。	—	—	II	II	—	III	—	—	漏水・遊離 石灰、ひび われ、変 形、欠損	—	—	変形・欠 損、路面の 凹凸、舗装 の異常				
3.790	川前橋	川前停車場・上三坂線	37.20689, 140.75014	37.20689	140.75014	1962	63	RC橋	30.4	6.0	3	いわき建設事務所	その他	有	一般道	水道管	○	—	—	—	—	H26	III	R2	III	主桁の鉄筋露出、支保の腐食は安全性の観点から速やかに補修等を行う必要がある。	III	II	II	II	III	II	剥離・鉄筋 露出、うき	剥離・鉄筋 露出、うき	漏水・遊離 石灰、床版 ひびわれ	漏水・遊離 石灰	腐食、防食 機能の劣 化、支保の 機能障害	腐食、防食 機能の劣 化、舗装の 異常、変 色・劣化、 土砂詰り、 沈下・移 動・傾斜			











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画										点検結果												全景写真
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	
3.791	米田橋	江名・常磐線	36.99453.140.90699	36.99488	140.90672	1981	44	鋼橋	29.0	16.5	1	いわき建設事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H29	I	R5	I	主要部材の損傷は軽微であり健全である。伸縮装置（後打ちコンクリート）のひびわれは状況に応じて補修を行うことが望ましい。	I	I	I	I	I	II	-	-	-	-	-	その他（補修）等		
3.792	米田1号橋ボックスカルバート	江名・常磐線	36.99476.140.90641	36.99476	140.90641	1981	44	その他	11.0	29.0	1	いわき建設事務所	道路	有	一般道	-	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	床版、橋台に広範囲にわたるひびわれが確認されたため、予防保全の観点から、ひびわれ補修が望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	床版ひびわれ	ひびわれ等	-	腐食等	
3.793	川胡桃橋	いわき・上三坂・小野線	37.09832.140.66291	37.09832	140.66291	1985	40	RC橋	6.5	8.2	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	主部材は概ね健全である。路面の凹凸については通行に影響を及ぼす恐れがあるため、予防保全の観点より段差解消を行う必要がある。舗装、排水ますの土砂詰まりについては維持工事で土砂の除去を行うことが望ましい。	-	-	I	I	I	II	-	-	-	-	-	路面の凹凸	
3.794	川原大橋	旅人・勿来線	36.93742.140.73171	36.93742	140.73171	2005	20	鋼橋	124.3	12.0	3	勿来土木事務所	その他	有	一般道	水道管	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	床版、橋台の遊離石灰は予防保全の観点から補修等を行う必要がある。	I	I	II	II	III	II	-	-	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	ゆるみ・脱落	漏水・遊離石灰、舗装の異常、土砂詰り	
3.795	日吉下橋	江名・常磐線	37.00111.140.89766	37.00111	140.89766	1982	43	PC橋	12.0	14.8	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	III	ひびわれ補修や表面被覆工等の措置が望ましい。防護欄、排水管の腐食等については、部材の交換等の措置が望ましい。	I	-	II	II	I	III	-	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ等	-	腐食、変形・欠損	
3.796	川の入側道橋	小野・四倉線	37.11367.140.90072	37.11367	140.90072	2003	22	PC橋	12.7	3.8	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	I	R3	II	A1橋台にひびわれが確認された。損傷抑制のため、予防保全の観点から対策が必要である。	I	-	I	II	I	III	-	-	-	ひびわれ	-	路面の凹凸、土砂詰まり	
3.797	川の入橋	小野・四倉線	37.11359.140.90071	37.11359	140.90071	1968	57	PC橋	11.5	9.4	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	床版、橋台に漏水・遊離石灰が確認された。損傷抑制のため、予防保全の観点から対策が必要である。	-	-	II	II	I	III	-	-	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	-	腐食・防食機能の劣化、漏水・遊離石灰、土砂詰まり、ひびわれ、路面の凹凸、変形・欠損	
3.798	千峰橋	いわき・石川線	37.00700.140.78359	37.00700	140.78359	1968	57	RC橋	15.6	8.8	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	II	R1	III	現状での耐力不足が懸念される。ひびわれ注入工法による補修を要する。状況に応じ、主桁の補強の必要性が考えられる。	III	II	I	II	I	II	ひびわれ、うき	ひびわれ、漏水・遊離石灰、うき	-	漏水・滞水、土砂詰まり、変形・欠損	-	腐食、防食機能の劣化、剥離、鉄筋露出、漏水・遊離石灰、舗装の異常、変形・欠損、土砂詰まり	
3.799	千体橋	いわき・上三坂・小野線	37.06214.140.68632	37.06214	140.68632	1974	51	PC橋	13.6	7.8	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	II	R1	III	主桁に橋軸方向ひびわれが見られる。アルカリ骨材反応によるものと推定される。主桁全体に生じており、ひびわれ幅も大きいことから発生要因の特定と共に早急な対策が必要となる。	III	-	III	II	I	III	ひびわれ、変形・欠損	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・遊離石灰、土砂詰まり	-	腐食、防食機能の劣化、漏水・遊離石灰、その他、剥離・鉄筋露出、舗装の異常、土砂詰まり	
3.800	千軒平橋	八釜・四倉線	37.18019.140.90863	37.18019	140.90863	1965	60	PC橋	16.6	4.4	2	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	III	A2橋台に沈下が要因と推定されるひびわれが確認された。構造的な安全性の観点から早期補修が望ましい。	II	-	I	III	II	II	剥離・鉄筋露出	-	-	ひびわれ、うき、沈下・移動、傾斜	変色・劣化	腐食、防食機能の劣化、変形・欠損	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	
3.801	切通橋	勿来・浅川線	36.96594, 140.65966	36.96594	140.65966	1959	66	RC橋	4.0	7.3	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	III	R2	III	床版の鉄筋露出箇所は広範囲であることから早期に断面修復工法による補修が望ましい。	-	-	III	II	I	II	-	-	漏水・遊離 石灰、剥離・ 鉄筋露出	変形・欠 損、漏水・ 遊離石灰	-	舗装の異 常、土砂詰 まり		
3.802	石塚橋歩道橋	小名浜・四倉線	37.06681, 140.94958	37.06681	140.94958	1982	43	PC橋	5.0	2.0	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	○	-	-	H27	II	R2	II	橋台の損傷については、損傷の進行は確認されなかった。よって、経過観察とし、次回点検時に損傷の進行を確認するのが望ましい。路面の凹凸については通行に影響を及ぼす恐れがあるため、早期に段差解消等の措置が望ましい。	I	-	I	II	I	III	-	-	-	その他	-	路面の凹凸		
3.803	石塚橋	小名浜・四倉線	37.06681, 140.94963	37.06681	140.94963	1982	43	PC橋	5.0	7.0	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	橋台の損傷については、損傷の進行は確認されなかった。よって、経過観察とし、次回点検時に損傷の進行を確認するのが望ましい。舗装、排水ますの土砂詰まりについては維持工事で土砂の撤去を行うことが望ましい。	I	-	I	II	I	II	-	-	-	ひびわれ等	-	変形・欠損 等		
3.804	石田太郎橋	片倉・末続停車場線	37.17904, 140.95052	37.17904	140.95052	1970	55	鋼橋	25.5	6.0	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	III	R2	III	A2橋台背面土砂の流出は、道路橋の機能に支障が生じるため緊急対応が必要。	II	II	II	IV	III	II	腐食、防食 機能の劣化	腐食、防食 機能の劣化	床版ひびわ れ	その他(橋 台背面土砂 の流出)	腐食、ゆる み・脱落、 防食機能の 劣化、支承 の機能障害	腐食、防食 機能の劣 化、変形・ 土砂詰 り		
3.805	石塚橋歩道橋	常磐・勿来線	36.92803, 140.79520	36.92803	140.79520	1985	40	PC橋	27.0	2.8	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	床版に漏水・遊離石灰が確認された。橋面からの雨水等に浸入によるものと推定される。前回点検時同様の損傷状況であり、現時点で構造物への影響は少ないものと考えられるが予防保全の観点から橋面防水工等の実施が望ましい。	II	-	I	I	I	II	漏水・遊離 石灰	-	-	-	-	その他等		
3.806	石塚橋	常磐・勿来線	36.92802, 140.79527	36.92778	140.79528	2003	22	PC橋	33.8	8.6	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H29	II	R5	II	前回点検時に確認されなかった損傷であり、予防保全の観点から橋面防水工及び断面修復工等の実施が望ましい。	II	-	II	II	-	III	漏水・遊離 石灰等	-	漏水・遊離 石灰	漏水・滞水	-	路面の凹凸		
3.807	石神橋ボックスカルバート	釜戸・小名浜線	36.96666, 140.80989	36.96666	140.80989	1974	51	その他	2.0	11.0	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	I	R4	II	端部ブロックの移動や局所的な損傷が見られる。予防保全の観点から、補修が望ましい状態である。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
3.808	石住橋	いわき・石川線	37.03622, 140.63000	37.03622	140.63000	1998	27	RC橋	6.0	9.5	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	I	R4	I	主要部材は概ね健全である。高欄の変形が著しいことから早期に補修が望ましい。	-	-	I	I	I	III	-	-	-	-	-	変形・欠損		
3.809	青谷橋ボックスカルバート	釜戸・小名浜線	36.99152, 140.79469	36.99152	140.79469	1974	51	その他	2.4	21.3	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	目地部に漏水・遊離石灰確認された。錆計が確認されたが局所的で軽微なため、経過観察とし、次回点検時に損傷の進行を確認するのが望ましい。	-	-	II	II	-	I	-	-	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰	-	-		
3.810	大平橋	江名・常磐線	36.99534, 140.86016	36.99534	140.86016	1997	28	PC橋	27.7	17.8	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	I	R4	II	橋台に0.60mmのひびわれが見られる。予防保全の観点から、ひびわれ補修工による補修が望ましい。	I	I	I	II	I	II	-	-	-	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	-	ひびわれ、 脱落、漏水・ 遊離石灰、 剥離・鉄筋 露出、舗装 の異常、変 形・欠損、 漏水・滞 水、土砂詰 まり、ひび われ、沈下、 移動		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画										点検結果														全景写真
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占有物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他		
3.811	西郷跨線橋(上り)	いわき・石川線	36.98672.140.86578	36.98672	140.86578	1994	31	PC橋	335.0	11.3	11	いわき建設事務所	鉄道	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	III	R2	III	横桁の剥離・鉄筋露出については、鉄筋の腐食は軽微だが広範囲に確認された。早期措置の観点より断面修復工等の措置が望ましい。橋脚柱部の巻き立て鋼板腐食については、局部的で軽微なため、経過観察とし、次回点検時に損傷の進行の確認が望ましい。	II	III	II	II	II	III	漏水・遊離 石灰等	剥離・鉄筋 露出等	漏水・遊離 石灰等	ひびわれ等	剥離・鉄筋 露出等	路面の凹凸		
3.812	西郷跨線橋(下り)	いわき・石川線	36.98665.140.86581	36.98665	140.86581	1994	31	PC橋	335.0	11.3	11	いわき建設事務所	鉄道	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	III	R2	III	横桁の剥離・鉄筋露出については、鉄筋の腐食は軽微だが広範囲に確認されたため、早期措置の観点より断面修復工等の措置が望ましい。主桁と地覆の剥離・鉄筋露出については、局部的で軽微なため、経過観察のため、状況に応じて補修を行うことが望ましい。	II	III	II	II	II	III	漏水・遊離 石灰等	剥離・鉄筋 露出等	漏水・遊離 石灰等	ひびわれ等	ひびわれ等	路面の凹凸		
3.813	三沢橋ボックスカルバート	江名・常磐線	37.00223.140.89290	37.00223	140.89290	1983	42	その他	5.0	58.5	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H30	III	R4	II	側壁にひびわれからの錆汁混じりの遊離石灰がみられ、内部鉄筋の腐食が懸念される。ひびわれ補修工、断面修復工による補修が望ましい状態である。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
3.814	西屋橋左側道橋	いわき・上三坂・小野線	36.97281.140.87041	36.97281	140.87041	2004	21	その他	4.9	3.8	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	頂版のひびわれ、漏水・遊離石灰、側壁の変形・欠損は損傷抑制のため、予防保全の観点から対策が必要である。	-	-	II	II	-	III	-	-	漏水・遊離 石灰、床版 ひびわれ	変形・欠損	-	変形・欠損、路面の凹凸、腐食、防食機能の劣化		
3.815	西屋橋	いわき・上三坂・小野線	36.97292.140.87030	36.97292	140.87030	1955	70	PC橋	5.1	9.1	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	水道管	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	床版に遊離石灰が確認された。遊離石灰は軽微であるが、予防保全の観点から補修等を行う必要がある。	I	-	II	II	II	II	-	-	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰	変色・劣化	移動、腐食、剥離、鉄筋露出、土砂詰り、劣化	
3.816	西の内橋	いわき・上三坂・小野線	36.98139.140.73611	36.98139	140.73611	1957	68	RC橋	4.0	8.7	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	床版の剥離・鉄筋露出については局部的で鉄筋の腐食も軽微である。遊離石灰を伴う鉄筋ひびわれについては錆汁は確認されなかった。予防保全の観点から各損傷への補修を行うことが望ましい。	-	-	II	II	I	I	-	-	漏水・遊離 石灰等	剥離・鉄筋 露出等	-	-		
3.817	清水橋2号橋	下高久・谷川瀬線	37.03080.140.95907	37.03080	140.95907	1966	59	RC橋	2.5	10.2	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	かぶり不足が原因と推定され現状鉄筋の腐食は軽微だが、今後雨水等により進行が懸念される為、状況に応じて補修を行うことが望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	剥離・鉄筋 露出等	うき、漏水・滞水	-	路面の凹凸	
3.818	清水橋1号橋	下高久・谷川瀬線	37.03018.140.94921	37.03018	140.94921	1966	59	RC橋	2.3	9.1	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	III	早期措置の観点より断面修復工や表面被覆工等の措置が望ましい。	-	-	III	II	I	II	-	-	剥離・鉄筋 露出	ひびわれ	-	変形・欠損		
3.819	成沢橋ボックスカルバート	いわき・浪江線	37.15711.140.94173	37.15711	140.94173	1980	45	その他	5.3	37.2	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	床版の剥離・鉄筋露出については、かぶり不足であると推定される。鉄筋の腐食が著しく、損傷の進行が確認された。よって、早期措置の観点より断面修復工や表面被覆工等の措置が望ましい。	-	-	I	II	-	II	-	-	-	ひびわれ等	-	舗装の異常		
3.820	成沢橋2号ボックスカルバート	いわき・浪江線	37.16349.140.94645	37.16349	140.94645	1980	45	その他	6.3	26.0	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	床版の剥離・鉄筋露出は、かぶり不足であると推定される。また、施工時の締固め不足等が原因である豆板が確認された。鉄筋の腐食や損傷範囲は、局部的で軽微なため、予防保全の観点より断面修復工や表面被覆工等の措置が望ましい。	-	-	I	II	-	II	-	-	-	ひびわれ等	-	舗装の異常等		










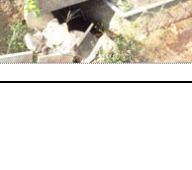
通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
				判定区分	変状の種類																																		
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																			
3.821	関船橋	江名・常盤線	36.99435, 140.85577	36.99453	140.85562	1999	26	PC橋	30.0	17.8	1	いわき建設事務所	その他	無	一般道	電力管・水道管	-	-	-	-	○	H29	II	R5	II	下部工局部的なひびわれが見られる。状況に応じて補修を行うことが望ましい。	I	II	II	II	I	II	-	漏水・遊離 石灰等	漏水・遊離 石灰等	ひびわれ	-	漏水・遊離 石灰等	
3.822	杉内橋自歩道橋	国道399号	37.08413, 140.87812	37.08413	140.87812	1998	27	RC橋	4.0	4.0	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	I	R3	II	頂版、側壁のひびわれ、漏水・遊離石灰は損傷抑制のため、予防保全の観点から対策が必要である。	-	-	II	II	-	II	-	漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	-	漏水・遊離 石灰、ひび われ		
3.823	水門橋	下高久・谷川瀬線	37.03069, 140.95397	37.03069	140.95397	1966	59	PC橋	5.0	9.2	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	電力管・水道管	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	主桁の剥離・鉄筋露出は、局所的で軽微なため、経過観察が望ましい。床版の遊離石灰については、橋面からの雨水の浸入が要因であると考えられる。よって、予防保全の観点より床版防水工等の措置が望ましい。	II	-	II	II	I	III	剥離・鉄筋 露出	-	漏水・遊離 石灰	変形・欠損 等	-	腐食	
3.824	水呑橋	才蘇・前山線	36.98333, 140.60028	36.98333	140.60028	1973	52	RC橋	7.1	4.5	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	舗装の路面の凹凸(h=22mm)については歩行者や自転車等に影響を与える恐れがある為、早期に段差の解消を行う必要がある。	-	-	II	II	I	III	-	漏水・遊離 石灰等	漏水・遊離 石灰	-	腐食等		
3.825	樋の口橋	釜戸・小名浜線	36.97190, 140.80200	36.97195	140.80199	1970	55	その他	6.0	12.5	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H30	I	R5	I	主要部材の損傷は無く健全である。防護欄に流木が被さっており車両、歩行者の通行に支障をきたすため、早急に撤去することが望ましい。	-	-	I	I	-	II	-	-	-	-	その他(流 木)等		
3.826	水口橋	いわき・石川線	37.02778, 140.64944	37.02778	140.64944	2003	22	RC橋	7.0	17.0	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	主桁のカルバート目地部に漏水・遊離石灰、付近に遊離石灰を伴うひびわれが見られる。錆汁も無く軽微な為、状況に応じて目地部の補修を行うことが望ましい。橋台の土砂堆積、舗装の土砂詰まりは維持工事にて土砂の撤去および清掃を行うことが望ましい。	II	-	-	II	-	II	漏水・遊離 石灰等	-	剥離・鉄筋 露出等	-	ひびわれ等		
3.827	水界橋	勿来・浅川線	36.97474, 140.63477	36.97474	140.63477	1959	66	RC橋	6.4	8.4	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	III	R2	II	橋台の損傷範囲が広いことから、検討の上、早期に補修が望ましい。	-	-	II	III	I	III	-	漏水・遊離 石灰、剥 離・鉄筋露 出	変形・欠損 等	-	舗装の異 常、土砂詰 まり		
3.828	吹上橋	いわき・上三坂・小野線	37.00750, 140.71917	37.00750	140.71917	1982	43	RC橋	6.3	9.4	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	I	R3	II	主桁、橋台の剥離・鉄筋露出が確認された。補り不足によるものと推定される。局部的で鉄筋露出の腐食も軽微であるが、予防保全の観点から断面修復工法等の実施が望ましい。	II	-	-	II	-	II	剥離・鉄筋 露出等	-	-	ひびわれ等	-	変形・欠損 等	
3.829	諏訪原橋	小川・赤井平線	37.09864, 140.85939	37.09864	140.85939	1930	95	RC橋	4.3	7.9	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	水道管	○	-	-	-	-	H26	III	R1	III	主桁に鉄筋露出が確認された。鉄筋の腐食に断面減少が見られるため、安全性の観点から速やかに補修等を行う必要がある。	III	-	-	II	I	III	剥離・鉄筋 露出	-	漏水・遊離 石灰	-	腐食、防食 機能の劣 化、変形・ 欠損、舗装 の異常		
3.830	諏訪橋	いわき・上三坂・小野線	37.05199, 140.69747	37.05199	140.69747	1980	45	PC橋	9.6	7.3	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	主桁、防護欄、地覆、舗装、排水管の各損傷に対して適した時期に補修が望ましい状況である。	II	-	I	I	I	II	変形・欠損 等	-	-	-	変形・欠損、 剥離、鉄筋 露出、舗装 の異常		








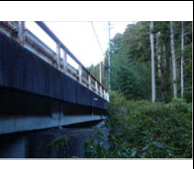


通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定2巡目点検					変状の種類												
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																			
				判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分	判定区分																			
3.831	神明橋	下高久・谷川瀬線	37.03257, 140.93064	37.03257	140.93064	1980	45	鋼橋	39.9	10.0	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	電力管・水道管	○	-	-	-	-	H26	III	R1	III	支保の破断は、支保機能が損なわれている可能性があり、道路橋の機能に支障が生じる可能性があるため、速やかに補修を行う必要がある。	II	II	II	II	III	II	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化	漏水・遊離石灰	ひびわれ	破断、支保の機能障害	腐食、防食機能の劣化、遊間の異常、変形・欠損	
3.832	高久橋	下高久・谷川瀬線	37.03045, 140.94315	37.03045	140.94315	1981	44	PC橋	56.2	10.0	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	主桁に鉄筋露出、うきを確認された。予防保全の観点から補修を行うのが望ましい。	II	-	II	II	II	III	剥離・鉄筋露出、うき	-	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ、うき	剥離・鉄筋露出	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化、剥離・鉄筋露出、路面の凹凸、変形、土砂詰まり	
3.833	牛転橋ボックスカルバート	下高久・谷川瀬線	37.03100, 140.96523	37.03101	140.96528	1981	44	その他	3.0	18.0	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	床版目地部欠損による漏水、下部工の剥離・鉄筋露出が確認された。予防保全の観点から補修を行うことが望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	漏水・遊離石灰等	剥離・鉄筋露出	-	舗装の異常			
3.834	茱萸平2号橋	国道399号	37.17982, 140.85436	37.18008	140.85395	1989	36	鋼橋	73.0	9.7	3	いわき建設事務所	その他	無	一般道	NTT通信管・水道管	-	-	-	-	○	H29	I	R5	II	下部工に漏水・遊離石灰が見られるが、局所的なため予防保全の観点から補修の検討を行うことが望ましい。	I	I	I	II	I	III	-	-	漏水・遊離石灰等	-	路面の凹凸等		
3.835	森合橋	いわき・浪江線	37.08666, 140.95440	37.08666	140.95440	1975	50	RC橋	4.0	8.6	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	主桁に遊離石灰が確認された。遊離石灰は軽微であるが、予防保全の観点から補修を行う必要がある。	II	-	-	II	I	II	漏水・遊離石灰	-	漏水・遊離石灰	-	変形・欠損、腐食、防食機能の劣化、土砂詰り			
3.836	茱萸平1号橋	国道399号	37.18001, 140.85912	37.18000	140.85889	1985	40	鋼橋	42.0	10.2	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H29	I	R5	II	主桁、横桁に腐食が見られる。予防保全の観点から補修を行うことが望ましい。	II	II	I	II	I	III	腐食等	腐食等	-	漏水・滞水等	-	路面の凹凸		
3.837	新田橋	いわき・上三坂・小野線	37.11798, 140.65627	37.11798	140.65627	1968	57	RC橋	5.0	4.1	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	III	R1	II	主桁に遊離石灰が確認された。遊離石灰は局所的であるが、予防保全の観点から補修を行う必要がある。	II	-	-	II	I	III	漏水・遊離石灰	-	ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	変形・欠損、防食機能の劣化、舗装の異常			
3.838	新大平橋	小名浜・四倉線	36.95485, 140.93905	36.95485	140.93905	1979	46	PC橋	12.5	12.8	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	水道管	○	-	-	-	-	H26	II	R1	III	橋台に遊離石灰が確認された。遊離石灰は広範囲に見られるため、安全性の観点から速やかに補修を行う必要がある。	II	-	II	III	II	II	ひびわれ	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・遊離石灰	変色・劣化	変形・欠損、土砂詰り	
3.839	新川橋	いわき・上三坂・小野線	36.95472, 140.75667	36.95472	140.75667	1990	35	RC橋	6.0	17.5	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	主桁、橋台にうき、剥離・鉄筋露出が確認された。継手部で生じており地震動等による外力によるものと推定される。損傷程度として軽微であるが、予防保全の観点から断面修復工等による補修の実施が望ましい。	II	-	-	II	-	II	うき、剥離・鉄筋露出	-	うき、剥離・鉄筋露出	-	漏水・遊離石灰			
3.840	新石田橋	日立・いわき線	36.92365, 140.78884	36.92365	140.78884	2000	25	PC橋	14.6	18.8	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	III	主桁A1側端部にうきが見られる。地震動により胸壁と接触し、生じたものと推定される。欠損には至っていないが、内部状況は確認出来なかったが、うきが主桁内部のPC鋼材まで及んでいる可能性がある。状況により断面修復工による補修を要する。	III	-	I	II	II	III	うき	-	ひびわれ、漏水・滞水・土砂詰まり、漏水跡	支保部の機能障害	遊間の異常、ひびわれ、漏水・遊離石灰、舗装の凹凸、舗装の異常、土砂詰まり、遊間の異常、変形・欠損、土砂詰り			

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果											全景写真					
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検														
				判定区分	所見						変状の種類																											
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																			
3.841	新生橋	小野・四倉線	37.17786,140.83012	37.17786	140.83012	1969	56	RC橋	3.0	6.1	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	橋台の漏水・遊離石灰については、床版と橋台の継目から見られ錆等は無く局部的な為、状況に応じて補修を行うことが望ましい。	-	-	I	II	I	II	-	-	-	漏水・遊離石灰	-	舗装の異常	
3.842	新松ノ下橋	勿来・浅川線	36.93878,140.72825	36.93889	140.72833	2005	20	鋼橋	77.0	12.0	2	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H29	II	R5	II	前回点検時に確認されなかった損傷であり、予防保全の観点から伸縮装置の止水対策工等の実施が望ましい。	II	I	II	II	II	III	腐食	-	漏水・遊離石灰等	ひびわれ	変色・劣化	路面の凹凸等	
3.843	北目橋	国道399号	37.06520,140.88312	37.06520	140.88312	1936	89	RC橋	2.1	8.0	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H30	II	R4	II	下部工の洗掘、破損は、安全性の面から補修を行う必要がある。	II	-	-	II	I	I	剥離・鉄筋露出	-	-	洗掘	-	-	
3.844	新高橋	常磐・勿来線	36.95519,140.82797	36.95519	140.82797	1985	40	鋼橋	34.4	9.2	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	主桁、横桁の腐食、床版の遊離石灰、橋台のひびわれは予防保全の観点から補修等を行う必要がある。	II	II	II	II	I	III	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化	漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	遊間の異常	
3.845	新向橋	国道399号	37.25454,140.85068	37.25454	140.85068	2002	23	鋼橋	64.5	9.2	3	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R2	II	床版の補修材の再劣化及び、A2橋台の遊離石灰は予防保全の観点から補修等を行う必要がある。	I	I	II	II	II	II	-	-	補修・補強材の損傷、漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・遊離石灰	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化、遊離石灰、舗装の異常、変形、欠損、土砂詰り	
3.846	榑田跨道橋（鯉川2号橋）	常磐・勿来線	36.91499,140.79447	36.91499	140.79447	2012	13	PC橋	14.5	17.3	1	勿来土木事務所	道路	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	橋台に最大0.45mmのひびわれ、歩道背面に30mmの段差が見られた。予防保全の観点からひびわれ補修、舗装打替えが望ましい。	I	I	I	II	I	III	-	-	-	ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	路面の凹凸、舗装の異常、土砂詰まり	
3.847	榑田跨線橋	日立・いわき線	36.92507,140.79413	36.92507	140.79413	1996	29	PC橋	322.9	10.8	12	勿来土木事務所	鉄道	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	階段床版の遊離石灰は路面からの浸透と考えられる。予防保全の観点から路面補修、床版防水工に設置のうえ床版のひびわれ補修が望ましい。	-	-	II	II	II	II	-	-	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ、漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出	変形、欠損、ゆるみ、脱落	変形・欠損、舗装の異常、ひびわれ、漏水・遊離石灰	
3.848	常住川橋	赤井停車場線	37.08767,140.85480	37.08767	140.85480	1956	69	RC橋	6.1	8.2	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	水道管	○	-	-	-	H26	III	R1	III	主桁に鉄筋露出が確認された。鉄筋の腐食に断面減少が見られるため、安全性の観点から速やかに補修等を行う必要がある。	III	III	III	III	I	III	剥離・鉄筋露出	ひびわれ、うき	剥離・鉄筋露出	ひびわれ	-	剥離・鉄筋露出、変形、欠損、ひびわれ	
3.849	上大滝橋	小野・四倉線	37.20017,140.77434	37.20017	140.77434	1969	56	RC橋	3.3	6.4	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	橋台、舗装の損傷については過年度より進行は見られない為、状況に応じて断面修復工法等の補修を行うことが望ましい。	-	-	I	II	I	II	-	-	-	変形・欠損	-	舗装の異常	
3.850	上川原橋	小野・四倉線	37.11390,140.91665	37.11390	140.91665	1965	60	RC橋	2.3	11.9	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	III	R3	III	主桁に剥離・鉄筋露出が確認された。鉄筋露出は腐食が著しいため、早期に補修等の対策が必要である。	III	-	II	II	I	II	剥離・鉄筋露出	-	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	-	舗装の異常	








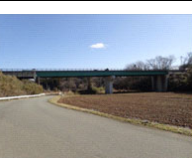


通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果											全景写真									
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占有物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定2巡目点検																				
				判定区分	変状の種類																																					
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																						
3.851	上神白2号ボックスカルバート	小名浜・小野線	36.97114,140.91194	36.97114	140.91194	1969	56	その他	6.1	25.3	1	いわき建設事務所	道路	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	頂版、側壁のひびわれ、漏水・遊離石灰、底版の舗装の異常は損傷抑制のため、予防保全の観点から補修を行うのが望ましい。	—	—	II	II	—	III	—	—	床版ひびわれ	ひびわれ、遊離石灰、舗装の異常	—	路面の凹凸				
3.852	上神白1号ボックスカルバート	小名浜・小野線	36.97107,140.91192	36.97107	140.91192	1969	56	その他	2.3	25.3	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	頂版、側壁の漏水・遊離石灰、底版の変色・劣化は損傷抑制のため、予防保全の観点から対策が必要である。	—	—	II	II	—	II	—	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・遊離石灰、変色・劣化	—	舗装の異常				
3.853	上神城橋(上り)	小名浜・小野線	36.96975,140.91836	36.96975	140.91836	1995	30	PC橋	21.2	12.4	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	床版に遊離石灰が確認された。損傷は軽微であるため経過観察とするが、予防保全の観点から補修等を行う必要がある。	I	—	II	II	I	III	—	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ、遊離石灰	—	ひびわれ、変形・欠損、路面の凹凸、変色・劣化、土砂詰り				
3.854	上神城橋(下り)	小名浜・小野線	36.96963,140.91835	36.96963	140.91835	1995	30	PC橋	21.8	12.4	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	水道管	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	床版に遊離石灰が確認された。損傷は軽微であるため経過観察とするが、予防保全の観点から補修等を行う必要がある。	I	—	II	II	I	III	—	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ	—	変形・欠損、鉄筋露出、路面の凹凸、ひびわれ、変色・劣化				
3.855	平川橋	国道399号	37.06664,140.88260	37.06671	140.88257	1962	63	鋼橋	60.0	13.1	3	いわき建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	—	H29	III	R5	II	本橋は架替えが施されており上部工は健全であるが、下部工にひびわれ、漏水・遊離石灰が見られることから、状況に応じて補修を検討することが望ましい。	I	I	I	II	I	I	—	—	—	—	—	—	ひびわれ等	—	—	
3.856	平跨線橋	国道399号	37.05751,140.88877	37.05751	140.88877	1964	61	RC橋	120.0	16.1	8	いわき建設事務所	道路	有	一般道	電気管	—	○	—	—	—	H27	III	R2	II	主桁の剥離・鉄筋露出については、桁端部に多く確認された。ひびわれや漏水・遊離石灰が確認されたが、局所的で軽微であった。よって、予防保全の観点よりひびわれ補修工や断面修復工等の措置が望ましい。	II	II	II	II	II	III	剥離・鉄筋露出等	ひびわれ等	漏水・遊離石灰等	うき等	腐食等	路面の凹凸				
3.857	上の橋	いわき・上三坂・小野線	37.16762,140.62302	37.16762	140.62302	1975	50	PC橋	7.0	8.2	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	土砂詰まりについては維持工事で土砂の撤去を行うことが望ましい。	I	—	I	II	I	II	—	—	—	—	—	ひびわれ	—	変形・欠損等		
3.858	沼川橋	窪田・江栗線	36.90639,140.77639	36.90639	140.77639	1973	52	その他	2.4	15.1	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	橋台のひびわれについてはひびわれ幅0.3≒0.5mmと進行が見られるが局所的なため、状況に応じてひびわれ補修工法等補修を行うことが望ましい。舗装の損傷については進行すると通行車両に影響を及ぼす恐れがあるため、早期に段差の解消を行う必要がある。	I	—	I	II	I	III	—	—	—	—	—	—	ひびわれ等	—	路面の凹凸等	
3.859	磐城橋	国道399号	37.07090,140.88140	37.07090	140.88140	1988	37	鋼橋	149.0	13.3	4	いわき建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	—	H29	I	R5	II	コンクリート部材に軽微な損傷があり、支承には遊間の異常が見られる。状況に応じて補修を検討することが望ましい。	I	I	II	II	II	III	—	—	床版ひびわれ等	ひびわれ等	遊間の異常	路面の凹凸等				
3.860	板小屋橋	国道399号	37.25197,140.85068	37.25201	140.85068	1993	32	鋼橋	22.0	9.2	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	—	H30	I	R5	II	主要部材の損傷は軽微であり概ね健全である。状況に応じて補修を行うことが望ましい。	I	I	II	I	I	II	—	—	漏水・滲水	—	—	変形・欠損等				











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画										点検結果														全景写真
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																	
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類								
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他			
3.861	猪小屋2号橋	国道399号	37.17593.140.85136	37.17593	140.85136	1980	45	PC橋	14.2	9.4	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	III	R2	III	横桁(PC定着部)に剥離が確認された。定着部に腐食が確認されたことから、早期措置の観点より表面被覆工法等の措置が望ましい。路面の凹凸については、通行に影響を及ぼす恐れがあるため、早期に段差解消等の措置が望ましい。	I	III	II	II	I	III	-	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	-	路面の凹凸			
3.862	松塚橋	国道399号	37.14295.140.85360	37.14295	140.85360	1969	56	RC橋	5.0	7.8	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	III	R2	III	床版の剥離・鉄筋露出については、かぶり不足であると推定される。鉄筋の腐食も著しく、損傷の進行が確認された。早期措置の観点より断面修復工等の措置が望ましい。橋台の漏水・遊離石灰については、予防保全の観点より床版防水工等の措置が望ましい。	-	-	III	II	I	II	-	-	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	-	腐食等			
3.863	松原橋	小名浜・四倉線	36.95283.140.87515	36.95283	140.87515	1956	69	RC橋	4.8	8.4	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	○	-	-	-	H27	II	R2	III	床版の鉄筋露出は、目地部付近に確認され、損傷の進行が確認された。また、鉄筋の腐食も著しいため、早期措置の観点よりひびわれ補修工や断面修復工等の措置が望ましい。	-	-	III	II	I	II	-	-	剥離・鉄筋露出等	ひびわれ等	-	変形・欠損等			
3.864	松下橋	常磐・勿来線	36.96663.140.84058	36.96663	140.84058	1978	47	PC橋	2.7	18.7	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	III	R1	III	主桁に鉄筋露出が確認された。鉄筋の腐食に断面減少が見られるため、安全性の観点から速やかに補修等を行う必要がある。	III	-	I	II	I	III	剥離・鉄筋露出	-	剥離・鉄筋露出	-	腐食、防食機能の劣化、欠損、鉄筋露出、うき、塗装の異常				
3.865	松下2号橋	常磐・勿来線	36.96511.140.83868	36.96511	140.83868	1978	47	その他	2.9	20.0	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	○	-	-	-	H27	III	R2	III	下部工のひびわれについては過年度からの進行は確認されなかった。また、豆板は軽微ではあるが広範囲に確認された。早期措置の観点よりひびわれ補修工や表面被覆工等の措置が望ましい。	-	-	II	III	-	II	-	-	剥離・鉄筋露出等	-	剥離・鉄筋露出等				
3.866	小名川橋	小名浜・四倉線	36.94922.140.90982	36.94922	140.90982	1969	56	PC橋	9.2	12.7	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	水道管	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	主桁に鉄筋露出が確認された。被り不足が原因と推測されるが、予防保全の観点から補修等を行う必要がある。	II	-	II	II	I	III	剥離・鉄筋露出	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ、剥離石灰、うき	-	剥離・鉄筋露出、ひびわれ			
3.867	小峰橋	常磐・勿来線	36.95963.140.83030	36.95963	140.83030	1985	40	RC橋	2.6	11.6	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	III	R2	III	早期に断面修復工法等の補修を行う必要がある。	-	-	II	III	-	II	-	-	変色・劣化	剥離・鉄筋露出	-	剥離・鉄筋露出			
3.868	小平橋	小野・四倉線	37.18539.140.81632	37.18539	140.81632	1956	69	RC橋	7.7	5.8	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	剥離・鉄筋露出については、かぶり不足が原因と推定される。鉄筋の腐食は軽微であった。また、床版に漏水・遊離石灰が確認されたが、局所的であり軽微であった。よって、予防保全の観点よりひびわれ補修工や断面修復工等の措置が望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離石灰等	ひびわれ等	-	剥離・鉄筋露出等			
3.869	小沢橋	小野・四倉線	37.19344.140.78939	37.19344	140.78939	1967	58	RC橋	3.1	6.2	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H29	II	R4	II	下部工のひびわれは、予防保全の観点から補修などを行うことが望ましい。	I	-	-	II	II	II	-	-	-	ひびわれ	変色・劣化	変色・劣化			
3.870	猪小屋1号橋	国道399号	37.17015.140.85117	37.17013	140.85119	1981	44	鋼橋	20.0	9.7	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H30	II	R5	II	コンクリート部材に局所的な損傷が見られることから、状況に応じて補修を行うことが望ましい。	I	I	II	II	I	III	-	-	漏水・遊離石灰等	剥離・鉄筋露出	-	ゆるみ・脱落等			








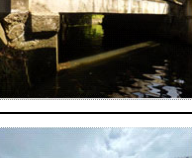

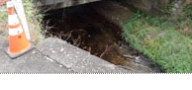
通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元										点検計画					点検結果										全景写真										
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																									
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																							
3.871	小川橋側道橋	勿来・浅川線	36.92174.140.74021	36.92174	140.74021	1984	41	PC橋	43.6	2.8	2	勿来土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	橋台01に4.0mmのひびわれ、局部的な鉄筋露出が生じている。予防保全の観点からひびわれ補修工、断面修復工による補修が望ましい。	I	I	I	II	I	II	—	—	—	ひびわれ、 剥離・鉄筋 露出	—	変色・劣 化、その他 (脱落)、漏 水・滞水、 変形・欠 損、防食機 能の劣化、 土砂詰まり		
3.872	小川橋	勿来・浅川線	36.92165.140.74018	36.93222	140.73139	1974	51	PC橋	9.5	8.4	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	前回点検時と同様の損傷状況であるが、予防保全の観点から橋面防水工及び断面修復工等の実施が望ましい。	I	—	II	II	II	II	—	—	漏水・遊離 石灰等	ひびわれ等	変色・劣化	舗装の異常 等		
3.873	小川橋	勿来・浅川線	36.93220.140.73146	36.92167	140.74028	1996	29	PC橋	44.2	11.0	2	勿来土木事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	—	—	○	H29	II	R5	II	前回点検時に確認されなかった損傷であり、予防保全の観点からひびわれ補修工法等の実施が望ましい。	II	II	I	II	I	III	漏水・滞水	漏水・滞水	—	ひびわれ等	—	路面の凹凸 等	
3.874	小川橋	小川・赤井平線	37.12878.140.86087	37.12878	140.86087	1956	69	RC橋	47.6	5.5	4	いわき建設事務所	その他	有	一般道	電力管・水道管	—	○	—	—	—	H26	III	R2	III	主桁、床版の鉄筋露出及び、A2橋台の遊離石灰は安全性の観点から速やかに補修等を行う必要がある。	III	II	III	III	II	IV	剥離・鉄筋 露出	剥離・鉄筋 露出	剥離・鉄筋 露出	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	腐食、防食 機能の劣化	変形・欠損	
3.875	小川の郷線橋	国道399号	37.13060.140.86260	37.13953	140.85423	2011	14	PC橋	150.0	15.3	4	いわき建設事務所	鉄道	有	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	下部工に局部的なひびわれが見られるため、状況に応じて補修を検討することが望ましい。	II	II	II	II	I	II	ひびわれ	ひびわれ等	床版ひびわ れ等	ひびわれ等	—	変形・欠損 等		
3.876	小川2号橋	国道399号	37.25124.140.85103	37.25124	140.85103	1981	44	PC橋	7.1	5.2	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	橋台に欠損が確認された。軽微であるため経過観察とするが、予防保全の観点から補修等を行う必要がある。	I	—	I	II	II	II	その他(伝 い水による 汚れ)	—	—	変形・欠損	土砂詰り	腐食、防食 機能の劣 化、変形・ 欠損、劣 化、土砂詰 り		
3.877	小川1号橋	国道399号	37.24815.140.84788	37.24815	140.84788	1988	37	RC橋	6.6	4.8	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	橋台にひびわれが確認された。軽微であるが、予防保全の観点から補修等を行う必要がある。	II	—	—	II	I	III	その他(木 片混入)	—	—	ひびわれ	—	ゆるみ・脱 落、欠損、 路面の凹 凸、劣化、 土砂詰り		
3.878	小吹橋	勿来・浅川線	36.99142.140.61797	36.99142	140.61797	1975	50	PC橋	9.3	8.2	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	床版防水工設置のうえ舗装の打替えが望ましい。ひびわれは予防保全の観点からひびわれ補修工法による補修が望ましい。	II	—	II	II	I	III	ひびわれ	—	漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	—	変形・欠損 の異常、変 色・劣化		
3.879	中戸渡橋	国道399号	37.24276.140.84598	37.24284	140.84595	1970	55	鋼橋	16.0	9.2	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	下部工にひびわれが見られるが、構造物への影響は少ないと考えられるため、状況に応じて補修を行うことが望ましい。	I	I	I	II	I	II	—	—	—	ひびわれ等	—	ひびわれ等		
3.880	小久田橋	神保停車場・川前線	37.26746.140.72464	37.26746	140.72464	1978	47	RC橋	2.5	8.0	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	舗装の損傷については、過年度より進行は見られず漏水等もないことから、経過観察を行うことが望ましい。	—	—	II	II	I	II	—	—	その他(豆 板)	漏水・遊離 石灰等	—	舗装の異常		











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果											全景写真						
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部 その他	主桁		横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	
3.881	新作沢橋	国道399号	37.13882, 140.85433	37.13953	140.85423	2003	22	PC橋	32.0	15.8	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H29	I	R5	III	主桁下フランジに施工不良が原因と思われる剥離・鉄筋露出、シース管の露出が見られる。早めに補修を行うことが望ましい。	III	II	II	II	I	III	剥離・鉄筋露出等	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	路面の凹凸等		
3.882	辨善橋	常盤・勿来線	36.99013, 140.85395	36.99010	140.85395	1985	40	PC橋	10.0	18.0	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H26	II	R1	II	橋台にひびわれが確認された。損傷は軽微であるが、予防保全の観点から補修等を行う必要がある。	II	-	I	II	II	II	うき	-	-	漏水・遊離石灰、ひびわれ、漏水・滞水	土砂詰り	腐食、防食機能の劣化、ひびわれ、舗装の異常、劣化、土砂詰り		
3.883	出蔵橋	日立・いわき線	36.87862, 140.73800	36.87862	140.73800	1965	60	RC橋	6.0	6.5	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	水道管	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	床版の損傷は耐久性に影響のある損傷であることから予防保全の観点から補修が望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	剥離・鉄筋露出、床版ひびわれ	剥離・鉄筋露出、うき	-	変形・欠損、舗装の異常	
3.884	洪川橋	日立・いわき線	36.92420, 140.79810	36.92420	140.79810	1991	34	鋼橋	41.0	18.8	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	鋼部材に防食機能の劣化、橋台に地震動により欠損が見られた。予防保全の観点から再塗装、断面修復工等による補修が望ましい。	II	II	I	II	II	II	防食機能の劣化、その他(ふん音)	防食機能の劣化	-	ひびわれ、漏水・遊離石灰、変形・欠損	変形・欠損	腐食、漏水・遊離石灰、遊間の異常、変形、ひびわれ、土砂詰まり		
3.885	高徳橋	国道399号	37.09086, 140.87341	37.09086	140.87341	1974	51	その他	2.2	10.0	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	漏水等見られないが経年劣化によるものと推定される。状況に応じて断面修復工法等の補修を行うことが望ましい。	-	-	II	I	-	II	-	-	剥離・鉄筋露出	-	-	漏水・遊離石灰等	
3.886	車橋	折木・筒木原・久之浜線	37.16965, 140.96562	37.16965	140.96562	1960	65	その他	2.8	10.5	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	RC床版橋の主桁の鉄筋露出は、安全性の観点から補修などを行う必要がある。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
3.887	江筋橋	国道399号	37.06870, 140.88150	37.06868	140.88149	1941	84	その他	7.0	16.6	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	床版、下部工目地間からの漏水により遊離石灰が確認された。影響は少ないが予防保全の観点から、目地材の補修が望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	-	舗装の異常等		
3.888	横川橋	国道399号	37.17016, 140.85116	37.17140	140.85117	1972	53	PC橋	25.0	9.2	2	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H29	II	R5	III	横桁定着部には剥離・鉄筋露出が見られ、劣化の進行が懸念されることから早めに補修を検討することが望ましい。	II	III	II	II	II	II	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出等	剥離・鉄筋露出等	ひびわれ等	腐食等	ひびわれ等		
3.889	芋嶋2号橋	国道399号	37.17817, 140.85461	37.17817	140.85461	1981	44	PC橋	12.2	9.2	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	路面の凹凸については、通行に影響を及ぼす恐れがあるため、早期に段差解消の措置が望ましい。	I	-	II	II	I	III	-	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ等	-	路面の凹凸		
3.890	鹿の又橋	小野・四倉線	37.20390, 140.75942	37.20369	140.75987	1965	60	RC橋	30.0	7.5	2	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H29	II	R5	II	主桁、下部工にひびわれ、漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出が生じている。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	-	I	II	II	III	ひびわれ等	-	-	ひびわれ等	変色・劣化	路面の凹凸等		











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果											全景写真							
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類						
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部		その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他
3.891	治郎内橋	小名浜・四倉線	37.05481,140.94910	37.05481	140.94910	1975	50	その他	7.0	27.1	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	頂版、側壁の漏水・遊離石灰は損傷抑制のため、予防保全の観点から対策が必要である。	-	-	II	II	-	II	-	-	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	-	舗装の異常	
3.892	寺内橋	江名・常磐線	36.98985,140.92786	36.98985	140.92786	1970	55	RC橋	6.6	11.4	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	○	-	-	-	H27	III	R2	III	床版に広範囲で鉄筋の腐食が著しい剥離・鉄筋露出が確認された。よって、早期措置の観点より断面修復工、表面被覆工等の措置が望ましい。また、下部工と支承部においては、局所的な漏水・遊離石灰が確認された。軽微であることから経過観察とする。	-	-	III	II	II	III	-	-	剥離・鉄筋露出等	ひびわれ等	漏水・滞水	舗装の異常	
3.893	芋崎1号橋	国道399号	37.17816,140.85461	37.17816	140.85461	1981	44	その他	7.0	9.0	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	III	R5	II	主要部材の損傷は軽微であり概ね健全である。状況に応じて補修を行うことが望ましい。	-	-	I	II	-	II	-	-	-	ひびわれ等	-	舗装の異常等		
3.894	志富川橋	いわき・上三坂・小野線	36.91900,140.80137	36.91900	140.80137	1949	76	RC橋	34.9	8.1	3	勿来土木事務所	その他	有	一般道	水道管	○	-	-	-	-	H26	III	R1	II	主桁、横桁、床版及び橋台の鉄筋露出は予防保全の観点から補修を行う必要がある。	II	II	II	II	I	III	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	-	路面の凹凸	
3.895	志田名橋	上川内・川前線	37.25686,140.75931	37.25686	140.75931	1970	55	鋼橋	13.6	7.8	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	III	R3	II	鋼部材に腐食、床版に剥離・鉄筋露出、橋台に漏水・遊離石灰が確認された。予防保全の観点から補修を行うのが望ましい。	II	II	II	II	III	II	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化	剥離・鉄筋露出	ひびわれ、漏水・遊離石灰	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、変形・欠損	
3.896	四倉跨線橋	小野・四倉線	37.11163,140.98458	37.11163	140.98458	1981	44	PC橋	183.1	11.0	7	いわき建設事務所	鉄道・道路	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	下部構造に遊離石灰を伴うひびわれ、支承に板厚減少を伴う腐食が確認された。予防保全の観点から補修を行うのが望ましい。	II	II	II	II	III	II	剥離・鉄筋露出、うき	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ、剥離・鉄筋露出	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化、ゆるみ・脱落、ひびわれ、剥離・鉄筋露出、舗装の異常、土砂詰まり	
3.897	四時大橋	国道289号	36.90935,140.73319	36.90935	140.73319	1977	48	PC橋	130.9	13.8	5	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	III	R1	II	主桁にひびわれが見られるため、安全性の観点から速やかに補修を行う必要がある。	II	I	II	II	I	II	ひびわれ	-	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	-	腐食、防食機能の劣化、変形、欠損、土砂詰り	
3.898	山神橋	三株・下市萱・小川線	37.13614,140.67497	37.13614	140.67497	1973	52	PC橋	11.6	8.3	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	III	床版、橋台の漏水・遊離石灰は広範囲に著しく見られるため、早期に補修等の対策が必要である。	I	-	III	III	I	II	-	-	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	-	変形・欠損、漏水・遊離石灰、ひびわれ、うき、舗装の異常、変色・劣化、土砂詰まり	
3.899	辺栗橋	国道289号	36.93504,140.67918	36.93444	140.68083	1993	32	鋼橋	40.5	15.0	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H29	I	R5	II	前回点検時に確認されなかった損傷であり、予防保全の観点からフレキシブル管の設置等の実施が望ましい。	II	I	II	II	II	II	防食機能の劣化	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ等	遊間の異常	遊間の異常等		
3.900	山口橋	勿来・浅川線	36.96943,140.64982	36.96944	140.64972	1978	47	鋼橋	23.4	9.2	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H29	I	R5	II	前回点検時に確認されなかった損傷であり、予防保全の観点からひびわれ注入工法等の実施が望ましい。	II	I	II	II	I	II	遊間の異常	-	漏水・遊離石灰等	ひびわれ	-	変形・欠損		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元										点検計画					点検結果											全景写真									
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																									
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																							
3.901	山下橋	いわき・上三坂・小野線	37.18012,140.62420	37.18012	140.62420	1967	58	RC橋	5.4	8.2	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	電気管	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	橋台に錆汁を伴わない漏水・遊離石灰が確認された。伸縮装置からの雨水の浸入が要因であると考えられる。局所的で軽微であるが、予防保全の観点より床版防水工等の措置が望ましい。	-	-	I	II	I	II	-	-	-	漏水・遊離石灰	-	変形・欠損等	
3.902	山ノ神ボックスカルバート2	小名浜・小野線	36.97130,140.91110	36.97130	140.91110	1969	56	その他	6.1	37.0	1	いわき建設事務所	道路	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H30	II	R4	II	頂版、側壁の損傷に対して、予防保全の観点から補修が望ましい状態である。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
3.903	山ノ神ボックスカルバート1	小名浜・小野線	36.97121,140.91106	36.97121	140.91106	1969	56	その他	3.0	54.0	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H30	III	R4	III	頂版、側壁の錆汁を伴う遊離石灰は内部鉄筋の状態が悪いことが予想される。早期に断面修復工による補修が望ましい。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
3.904	山ノ上橋	いわき・上三坂・小野線	37.13686,140.63986	37.13686	140.63986	1969	56	RC橋	6.0	8.7	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	I	R4	II	下部構造に欠損が確認された。損傷は局部的な為、経過観察。	I	-	-	II	I	I	-	-	-	変形・欠損	-	-	
3.905	三島小橋	三株・下市萱・小川線	37.12221,140.87208	37.12221	140.87208	1968	57	RC橋	10.6	6.0	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	II	R1	III	橋台に遊離石灰が確認された。遊離石灰は錆汁も見られるため、安全性の観点から速やかに補修等を行う必要がある。	II	II	I	III	II	IV	剥離・鉄筋露出	ひびわれ	-	漏水・遊離石灰	腐食、防食機能の劣化	変形・欠損、鉄筋露出、路面の凹凸、劣化、その他(鉄筋露出)、土砂詰り	
3.906	兎橋	国道289号	36.93465,140.68053	36.93500	140.67972	1993	32	鋼橋	30.0	12.0	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H29	I	R5	II	前回点検時に確認されなかった損傷であり、予防保全の観点から伸縮装置の非排水化や断面修復工等による補修の実施が望ましい。	I	I	II	II	II	III	-	-	剥離・鉄筋露出	ひびわれ等	変形・欠損	路面の凹凸等		
3.907	川平大橋	国道289号	36.92011,140.70630	36.92011	140.70630	1988	37	RC橋	191.0	11.5	3	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H29	II	R5	III	主桁(桁内)に錆汁を伴う著しい遊離石灰が見られた。橋面より浸透した雨水等がシースペース内に浸入し、内部から主桁のひびわれを発生し、析出したと推定される。前回点検時に確認されなかった損傷であり、進行性もあるため、早期の橋面防水工及び断面修復工等の実施を要する。	III	II	II	II	II	III	漏水・遊離石灰等	ひびわれ	床版ひびわれ等	ひびわれ	腐食等	路面の凹凸等		
3.908	三沢橋	国道289号	36.90798,140.74838	36.90798	140.74838	1981	44	鋼橋	80.0	13.9	2	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	III	R1	III	橋台にひびわれが見られるため、安全性の観点から速やかに補修等を行う必要がある。	I	I	I	III	II	III	-	-	-	ひびわれ	ひびわれ	路面の凹凸	
3.909	禾ノ宮*カカミ*ト	国道289号	36.91006,140.73847	36.90972	140.73528	1975	50	その他	4.2	23.7	1	勿来土木事務所	道路	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	前回点検時と同様の損傷状況であるが、予防保全の観点から、ひびわれ注入工法及び断面修復工法による補修の実施が望ましい。	II	-	-	II	-	II	ひびわれ	-	-	ひびわれ等	-	舗装の異常		
3.910	白岩橋	いわき・浪江線	37.11177,140.95317	37.11182	140.95314	1980	45	鋼橋	36.5	11.0	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H29	II	R5	II	他部材への影響が考えられることから状況に応じて補修を行うことが望ましい。	II	II	I	II	II	II	腐食等	腐食等	-	漏水・遊離石灰等	腐食等	腐食等		









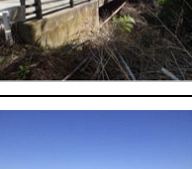
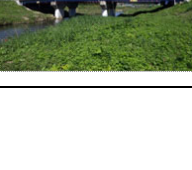
通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果											全景写真							
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類						
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部 その他		主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	
3.911	鯉川橋	常盤・勿来線	36.91470,140.79426	36.91470	140.79426	2011	14	鋼橋	385.6	16.5	8	勿来土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・電力管・水道管	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	予防保全の観点から橋台に対しひびわれ補修工、局部的な損傷は交換等による補修が望ましい。	I	I	I	II	I	II	-	-	-	ひびわれ	-	ひびわれ、変形・欠損、舗装の異常、漏水・滞水	
3.912	笹嶋橋	上川内・川前線	37.21250,140.75750	37.21250	140.75750	1972	53	鋼橋	20.6	6.5	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	III	R1	III	主桁に腐食が確認された。腐食は全体的に見られ、断面減少も見られるため、安全性の観点から速やかに補修等を行う必要がある。	III	II	II	II	III	III	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	腐食、防食機能の劣化、支保の機能障害、欠損、土砂詰り	変形、腐食、鉄筋露出、路面の凹凸、土砂詰り	
3.913	作沢橋	国道399号	37.14063,140.85409	37.14063	140.85409	1975	50	PC橋	10.4	8.2	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	主桁に鉄筋露出が確認された。損傷は軽微であるが、予防保全の観点から補修等を行う必要がある。	II	-	II	II	I	IV	剥離・鉄筋露出	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	ゆるみ・脱落、路面の凹凸、舗装の異常、劣化	
3.914	桃木沢ボックスカルバート	いわき・浪江線	37.17367,140.95087	37.17367	140.95087	1980	45	その他	4.1	14.8	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	○	-	-	-	H27	II	R2	III	雨水の流入が原因であると推定される。早期措置の観点より舗装の表面処理工法等の措置が望ましい。	-	-	I	II	-	III	-	-	-	漏水・遊離石灰	-	舗装の異常	
3.915	天尻橋	いわき・浪江線	37.12598,140.95034	37.12604	140.95031	1980	45	その他	5.0	25.0	1	いわき建設事務所	道路	無	一般道	-	-	-	-	-	○	H30	I	R5	II	下部工に漏水・遊離石灰が見られる。予防保全の観点から補修を行うことが望ましい。	-	-	I	II	-	III	-	-	-	漏水・遊離石灰	-	路面の凹凸等	
3.916	坂下橋	小野・四倉線	37.18304,140.81956	37.18304	140.81956	1993	32	PC橋	9.5	10.0	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	路面の凹凸については通行に影響を及ぼす恐れがあるため、状況に応じて段差解消の措置が望ましい。	I	-	II	I	I	II	-	-	-	漏水・遊離石灰	-	漏水・遊離石灰等	
3.917	坂井町橋	白岩・久之浜線	37.13596,140.96115	37.13596	140.96115	1999	26	PC橋	10.6	12.4	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	橋台に漏水・遊離石灰が確認された。損傷抑制のため、予防保全の観点から対策が必要である。	I	-	I	II	I	II	-	-	-	ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	変形・欠損、漏水・遊離石灰、ひびわれ	
3.918	細畑橋	いわき・上三坂・小野線	36.99417,140.42220	37.01981	140.70603	1958	67	RC橋	3.5	6.9	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	床版に剥離・鉄筋露出が確認された。前回点検時より存在する損傷であるが進行は確認されなかった。現時点で構造物への影響は少ないものと考えられるが、予防保全の観点から断面修復工法等による補修の実施が望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	剥離・鉄筋露出	洗掘、漏水・滞水	-	舗装の異常等	
3.919	オの神橋	いわき・上三坂・小野線	36.99417,140.73417	36.99417	140.73417	1967	58	RC橋	4.1	16.3	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	床版の剥離・鉄筋露出については被り不足によるものと推定される。鉄筋に著しい減肉は確認されなかったが、予防保全の観点から断面修復工法等の実施が望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	床版ひびわれ等	ひびわれ	-	舗装の異常	
3.920	鶴房橋	いわき・浪江線	37.17667,140.95320	37.17676	140.95320	1987	38	鋼橋	28.0	9.2	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H29	II	R5	II	下部工に最大幅0.5mmのひびわれがみられるため、予防保全の観点から補修の検討が望ましい。	II	II	II	II	III	II	腐食等	防食機能の劣化	床版ひびわれ等	ひびわれ	ゆるみ・脱落	防食機能の劣化等		










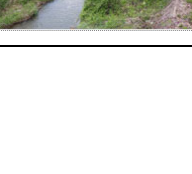
通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画										点検結果													全景写真
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目					法定2巡目点検													
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分				変状の種類																											
				主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																									
3.921	第1芦沢橋	いわき・浪江線	37.17366,140.95087	37.17310	140.95045	1973	52	その他	5.0	14.8	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	下部工に最大0.45mmのひびわれが確認された。予防保全の観点から、ひびわれ補修が望ましい。	-	-	I	II	-	III	-	-	-	ひびわれ	-	路面の凹凸等			
3.922	成沢橋	いわき・浪江線	37.15409,140.93798	37.15414	140.93799	1980	45	鋼橋	20.0	9.2	1	いわき建設事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H29	II	R5	II	下部工に最大幅0.4mmのひびわれが見られる。予防保全の観点から補修を行うことが望ましい。	II	I	II	II	I	III	腐食	-	腐食等	ひびわれ	-	路面の凹凸等			
3.923	根小屋2号橋	皿貝・勿来停車場線	36.91363,140.73300	36.91363	140.73300	1943	82	RC橋	2.7	9.5	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	予防保全の観点から鉄筋の防錆処理および床版の断面修復工が望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	-	変形・欠損、ひびわれ、舗装の異常、土砂詰まり			
3.924	根小屋1号橋	皿貝・勿来停車場線	36.91722,140.73472	36.91708	140.73501	1943	82	RC橋	3.1	10.3	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	床版の剥離・鉄筋露出についてははかぶり不足が原因と推定される。鉄筋の腐食は軽微であるが予防保全の観点から断面修復工の実施が望ましい。	-	-	II	I	I	II	-	-	漏水・遊離石灰等	-	ひびわれ等				
3.925	根室4号橋	国道289号	36.95611,140.58750	36.95299	140.58765	1982	43	RC橋	3.6	15.5	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	I	R3	I	上部構造及び下部構造は健全である。舗装のひびわれについては局部的であり直下主桁にも損傷は見られない。経過観察を行い、状況に応じて補修を行うことが望ましい。また、土砂詰まりについては、維持工事で土砂の撤去および清掃を行うことが望ましい。	I	-	-	I	-	II	-	-	-	-	-	舗装の異常等			
3.926	根室3号橋	国道289号	36.95611,140.58917	36.95311	140.58929	1982	43	RC橋	3.1	11.5	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	I	R3	I	上部構造及び下部構造は健全である。舗装のひびわれについては局部的であり直下主桁にも損傷は見られない。次回点検までの経過観察が望ましい。	I	-	-	I	-	II	-	-	-	-	-	舗装の異常等			
3.927	黒須野側道橋	いわき・上三坂・小野線	36.93827,140.83904	36.93827	140.83904	1983	42	PC橋	8.2	2.8	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	橋台に剥離・欠損が確認されたが、局所的で軽微であった。よって、経過観察とし、次回点検時に損傷の進行を確認するのが望ましい。路面の凹凸については通行に影響を及ぼす恐れがあるため、早期に段差解消等の措置が望ましい。	I	-	I	II	I	III	-	-	剥離・鉄筋露出等	-	路面の凹凸				
3.928	黒須野橋	いわき・上三坂・小野線	36.93820,140.83906	36.93820	140.83906	1951	74	PC橋	6.9	9.1	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	水道管	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	主桁にひびわれが確認された。軽微であるが、予防保全の観点から補修を行う必要がある。	II	-	-	II	I	II	ひびわれ	-	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、うき	漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出				
3.929	砂利田橋	いわき・浪江線	37.07928,140.95278	37.07928	140.95278	1988	37	鋼橋	31.8	12.8	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	床版の防食機能の劣化、下部工のひびわれは、予防保全の観点から補修などを行うことが望ましい。	I	I	II	II	II	II	-	-	防食機能の劣化	ひびわれ	腐食、防食機能の劣化	うき		
3.930	高野橋	小名浜・小野線	37.04361,140.80665	37.04361	140.80665	1956	69	PC橋	8.0	10.0	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	○	-	-	-	H27	III	R2	III	主部材に剥離・鉄筋露出や漏水・遊離石灰、ひびわれ等が確認された。各変状は、局所的で軽微であるが、変状箇所が多く確認されたため、早期措置の観点よりひびわれ補修工や断面修復工、床版防水工等の措置が望ましい。	II	III	III	II	III	III	剥離・鉄筋露出等	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	ひびわれ等	腐食	剥離・鉄筋露出等		



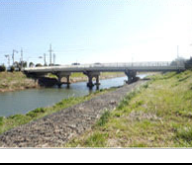







通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
				判定区分	変状の種類						所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	主桁	横桁	床版														下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他						
3.931	高房橋	いわき・上三坂・小野線	37.10936,140.65701	37.10936	140.65701	1965	60	RC橋	3.0	4.8	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	橋台の傾斜や沈下は確認されなかった。よって、経過観察とし、次回点検時に損傷の進行を確認するのが望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	うき等	その他(豆板)等	-	舗装の異常		
3.932	砂田橋	いわき・浪江線	37.07642,140.95307	37.07644	140.95306	1988	37	その他	4.0	7.3	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	床版に漏水による遊離石灰、下部工にひびわれが確認された。予防保全の観点から補修を行うことが望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	舗装の異常		
3.933	高部橋	上川内・川前線	37.23389,140.76482	37.23389	140.76482	1971	54	鋼橋	23.0	7.3	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	主桁、横桁に腐食、床版に鉄筋露出が確認された。予防保全の観点から補修を行うのが望ましい。	II	II	II	II	III	III	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化	剥離・鉄筋露出	変形・欠損	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化、路面の凹凸、変形・欠損		
3.934	原高野橋	いわき・浪江線	37.08826,140.95471	37.08826	140.95471	1975	50	PC橋	15.6	8.8	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	床版の遊離石灰、下部工のうき、漏水は、予防保全の観点から補修などを行うことが望ましい。	I	-	II	II	I	III	-	-	漏水・遊離石灰	うき	-	路面の凹凸		
3.935	高萩橋	小川・赤井平線	37.12578,140.86202	37.12578	140.86202	1956	69	RC橋	3.6	6.4	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	水道管	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	主桁に鉄筋露出が確認された。鉄筋露出は局部的であるが、予防保全の観点から補修等を行う必要がある。	II	-	-	II	I	II	剥離・鉄筋露出	-	-	ひびわれ	-	変色・劣化、変形、舗装の異常	
3.936	高原橋	小名浜・四倉線	37.05357,140.95171	37.05357	140.95171	1930	95	RC橋	2.8	9.3	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	床版に剥離・鉄筋露出が確認されたが、局所的で軽微である。下部構造においては漏水・遊離石灰が確認された。予防保全の観点より断面修復工法や床版防水工法等の措置が望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	剥離・鉄筋露出等	漏水・遊離石灰	-	舗装の異常		
3.937	金龍橋	いわき・浪江線	37.12868,140.95320	37.12876	140.95332	1994	31	鋼橋	18.0	12.0	1	いわき建設事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H29	I	R5	I	本橋の損傷は軽微なため概ね健全な橋梁と考えられる。その他の損傷については状況に応じて補修を検討することが望ましい。	I	I	I	I	I	II	-	-	-	-	-	変形・欠損等		
3.938	京の舞橋	いわき・浪江線	37.12176,140.95148	37.12184	140.95139	1996	29	PC橋	22.0	17.2	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H29	I	R5	II	床版に漏水・遊離石灰、下部工にひびわれが生じている。予防保全の観点から補修を行うことが望ましい。	I	I	II	II	I	III	-	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	ひびわれ等		
3.939	香後橋	小野・四倉線	37.17626,140.83142	37.17626	140.83142	1991	34	鋼橋	34.7	11.0	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R2	III	床版の遊離石灰は、錆汁の混入が見られるため、安全性の観点から速やかに補修等を行う必要がある。	II	II	III	II	II	II	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化	漏水・遊離石灰	ひびわれ	腐食、防食機能の劣化	防食機能の劣化、変形・欠損、舗装の異常、土砂詰り		
3.940	香後カルバート	小野・四倉線	37.16745,140.82658	37.16745	140.82658	1970	55	その他	3.0	6.2	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	III	頂面、側面の変形・欠損、底版の雑木の堆積は、早期に補修等の対策が必要である。	-	-	III	III	-	III	-	-	変形・欠損	腐食、防食機能の劣化、その他(雑木の堆積)	-	変形・欠損、舗装の異常		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	点検計画					点検結果										全景写真								
																	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目					法定2巡目点検													
																	点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類													
																						主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他						
3.941	荒神橋	国道399号	37.13033, 140.86525	37.13033	140.86525	2011	14	鋼橋	26.7	18.0	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	II	R2	III	支承の変形及び、伸縮装置の遊間の異常は経過観察が必要である。	I	I	I	II	III	III	-	-	-	ひびわれ	支承の機能障害、変形・欠損	遊間の異常		
3.942	耕土橋	才鉢・前山線	36.99242, 140.61792	36.99242	140.61792	1975	50	RC橋	5.1	6.5	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	床版の剥離・鉄筋露出については、鉄筋の腐食が軽微な為、状況に応じて断面修復工法等補修を行うことが望ましい。橋台の変形・欠損については、河川増加による流水によるものと推定される。基礎は残存しているが状況に応じて断面修復工法等補修を行うことが望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	剥離・鉄筋露出等	変形・欠損	-	変形・欠損等		
3.943	霞田橋	いわき・浪江線	37.11118, 140.95326	37.11121	140.95319	1980	45	鋼橋	56.0	11.0	2	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H29	II	R5	II	下部工に最大幅0.6mmのひびわれが見られる。予防保全の観点から措置を講じることが望ましい。	II	II	II	II	III	III	防食機能の劣化	防食機能の劣化	剥離・鉄筋露出	ひびわれ等	支承部の機能障害等	腐食等			
3.944	江名大橋	小名浜・四倉線	36.97289, 140.95475	36.97289	140.95475	1970	55	PC橋	65.5	8.8	3	いわき建設事務所	道路	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	横桁、床版の鉄筋露出、橋台の遊離石灰は予防保全の観点から補修等を行う必要がある。	I	II	II	II	II	III	-	-	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	土砂詰り	路面の凹凸		
3.945	江名口橋	江名・常磐線	36.98710, 140.93610	36.98710	140.93610	1969	56	RC橋	5.3	9.1	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	○	-	-	H27	III	R2	III	橋台にひびわれが広範囲に確認された。また、地盤においては、防護欄基部で剥離・鉄筋露出が確認された。よって、早期措置の観点よりひびわれ補修や断面修復工等の措置が望ましい。	-	-	II	III	I	III	-	-	剥離・鉄筋露出等	ひびわれ等	-	変形・欠損等			
3.946	江田川橋	小野・四倉線	37.18081, 140.82369	37.18081	140.82369	1967	58	鋼橋	24.6	6.8	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	III	R2	III	支承の腐食は、伸縮装置からの雨水の浸入が要因と推定される。伸縮装置の非排水化と鋼部材の塗装塗替え等の措置が望ましい。	I	II	III	II	II	III	-	-	変形・欠損	剥離・鉄筋露出	その他	腐食	剥離・鉄筋露出等		
3.947	江栗大橋	日立・いわき線	36.91700, 140.77621	36.91700	140.77621	1978	47	鋼橋	291.0	15.8	6	勿来土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・水道管	-	-	-	○	-	H29	II	R4	III	張り出し床版の損傷は、かぶり不足、水切り不良による漏水で広範囲である。損傷の進行が懸念されるため、早期の補修が望ましい。	II	I	III	II	II	III	防食機能の劣化(鳥の糞)	-	-	剥離・鉄筋露出、漏水・滞水、うき、漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰、うき、ひびわれ、その他(落書き)	防食機能の劣化	舗装の異常、路面の凹凸、変形・欠損、腐食、漏水・滞水、うき、その他(流末処理)、土砂詰まり	
3.948	江栗橋	日立・いわき線	37.02944, 140.01917	36.90471	140.77091	1989	36	PC橋	9.4	18.0	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	水道管	○	-	-	-	H26	II	R1	II	A1橋台上流側面に漏水・遊離石灰が見られる。前回点検時に比べ固着している遊離石灰の量が増加しており、進行性があるものと推定される。茶褐色の遊離石灰である事から内部鉄筋からの錆汁の可能性も懸念され、状況により防錆処理、断面修復工の実施が望ましい。	I	-	II	II	I	III	-	-	漏水・遊離石灰	漏水・滞水、欠損ひびわれ、漏水・遊離石灰、うき	-	-	うき、変形・欠損、路面の凹凸、ひびわれ、土砂詰まり、腐食、防食機能の劣化		
3.949	江栗橋	窪田・江栗線	36.90778, 140.77778	36.90778	140.77778	1965	60	RC橋	2.0	13.4	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	コンクリート部材において、剥離・鉄筋露出及び欠損が見られる。鉄筋露出も無く局部腐食が、次回点検時までの経過観察が望ましい。防護欄の変形、舗装の土砂詰まりについては維持工事に対応することが望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	剥離・鉄筋露出等	剥離・鉄筋露出等	-	変形・欠損等			
3.950	斑堂ボックスカルバート	いわき・石川線	36.99890, 140.82209	36.99889	140.82222	1991	34	その他	4.8	52.6	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	前回点検時と同様の損傷状況であるが、予防保全の観点から、ひびわれ注入工法及び断面修復工法による補修の実施が望ましい。	II	-	-	II	-	II	ひびわれ等	-	-	ひびわれ等	舗装の異常等				

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果											全景写真							
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目					法定2巡目点検													
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分			変状の種類																												
				主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																									
3.951	江筋橋歩道橋左	小名浜・平線	37.05232.140.90051	37.05232	140.90051	1967	58	鋼橋	4.1	1.7	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	I	R2	III	支保の損傷に進行は確認されなかったが、早期措置の観点より部材の交換等措置が望ましい。	II	—	II	II	III	II	腐食	—	腐食	漏水・滞水	変形・欠損等	変形・欠損等			
3.952	江筋橋歩道橋右	小名浜・平線	37.05231.140.90074	37.05231	140.90074	1967	58	鋼橋	4.1	2.6	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	III	R2	III	主桁及び床版に防食機能の劣化が確認された。早期措置の観点より鋼部材の塗装塗り替え等の措置が望ましい。下部構造の損傷である摩耗は軽微であるため、次回点検時に進行を確認するのが望ましい。	III	—	III	II	I	I	腐食	—	腐食等	その他	—	—			
3.953	斑堂2号橋ボックスカルバート	いわき・石川線	37.00010.140.82088	37.00028	140.82083	1991	34	その他	6.8	46.0	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	前回点検時と同様の損傷状況であるが、予防保全の観点からひびわれ注入工法等による補修の実施が望ましい。	II	—	—	II	—	II	ひびわれ	—	—	ひびわれ等	—	舗装の異常			
3.954	橋橋	いわき・石川線	37.03385.140.64466	37.03385	140.64466	2003	22	PC橋	12.0	10.5	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	前回点検時同様の損傷程度であった。予防保全の観点からひびわれ注入工法等の実施が望ましい。	I	II	I	II	I	III	—	—	ひびわれ、漏水・遊離石灰	—	ひびわれ	—	変形・欠損、漏水・遊離石灰、舗装の異常、路面の凹凸、土砂詰り		
3.955	幸之助橋	上戸渡・広野線	37.22666.140.90108	37.22666	140.90108	1994	31	PC橋	5.4	4.4	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H26	III	R1	II	橋台に遊離石灰が確認された。遊離石灰は軽微であるが予防保全の観点から補修等を行う必要がある。	I	—	—	II	II	II	その他（伝い水による汚れ）	—	—	漏水・遊離石灰	変色・劣化	鉄筋露出、ひびわれ、劣化、欠損、土砂詰り			
3.956	向原川橋	いわき・浪江線	37.07456.140.95275	37.07456	140.95275	1988	37	PC橋	7.4	12.8	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	橋台の漏水は、伸縮装置からの雨水の浸入が要因であると考えられる。軽微なため、経過観察とし、次回点検時に損傷の進行を確認するのが望ましい。路面の凹凸については通行に影響を及ぼす恐れがあるため、早期に段差解消の措置が望ましい。	I	—	I	II	I	III	—	—	—	—	漏水・滞水	—	—	路面の凹凸等	
3.957	御所橋	いわき・石川線	37.00542.140.69683	37.00542	140.69683	1992	33	鋼橋	49.5	12.0	3	勿来土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R2	II	床版及び橋台のひびわれ、遊離石灰は予防保全の観点から補修等を行う必要がある。	II	I	II	II	II	II	漏水・滞水	—	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化、土砂詰り、漏水・遊離石灰、変形・欠損			
3.958	御所内橋	常磐・勿来線	36.93917.140.80563	36.93917	140.80556	2001	24	PC橋	25.3	12.0	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	—	—	○	H29	I	R5	II	前回点検では確認されなかった損傷であり、予防保全の観点から橋面防水工及び断面修復工等の実施が望ましい。	II	—	II	I	I	II	漏水・遊離石灰	—	漏水・遊離石灰	—	—	路面の凹凸等		
3.959	五老橋	神保停車場・川前線	37.21050.140.74614	37.21050	140.74614	1983	42	PC橋	4.8	9.4	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	H29	I	R4	II	本橋梁は概ね健全である。	I	—	—	I	II	II	—	—	—	—	変色・劣化	剥離・鉄筋露出			
3.960	五林橋	小野・四倉線	37.20830.140.74625	37.20830	140.74625	1936	89	RC橋	5.2	7.0	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	剥離・鉄筋露出については、かぶり不足が原因と推定される。鉄筋の腐食は軽微であった。また、錆汁を伴わない軽微な漏水・遊離石灰が確認された。よって、予防保全の観点より断面修復工や床版防水工法等の措置が望ましい。	—	—	II	II	I	II	—	—	剥離・鉄筋露出等	剥離・鉄筋露出等	—	剥離・鉄筋露出等			










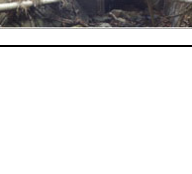
通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
				判定区分	変状の種類				所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																		
				健全性	健全性	主桁	横桁	床版														下部 構造	支保部	その他															
3.961	戸渡橋	国道399号	37.23882, 140.84594	37.23882	140.84594	1976	49	RC橋	7.1	7.8	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	床版と橋台に漏水・遊離石灰が確認された。錆汁が確認されたが、局所的で軽微であった。伸縮装置からの雨水の浸入が要因であると考えられる。よって、予防保全の観点より床版防水工等の措置が望ましい。	—	—	II	II	I	III	—	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ	—	路面の凹凸		
3.962	戸田橋	小野・四倉線	37.11604, 140.96619	37.11604	140.96637	1971	54	その他	5.0	14.2	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	床版に漏水や表面水の影響を受ける箇所に鉄筋露出が確認された。予防保全の観点から補修を行うことが望ましい。	—	—	II	I	—	I	—	—	漏水・遊離石灰等	—	—	—		
3.963	戸草4号橋	才林・前山線	36.99778, 140.63111	36.99778	140.63111	1975	50	RC橋	5.3	6.3	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	橋台に剥離・鉄筋露出が見られる。被り不足によるものと推定される。現時点で鉄筋の減肉は確認されず、構造的な影響は少ないものと考えられるが、予防保全の観点から断面修復工の実施が望ましい。	—	—	II	II	II	III	—	—	床版ひびわれ	剥離・鉄筋露出等	変形・欠損	変形・欠損		
3.964	戸作田橋側道橋	小名浜・小野線	37.07436, 140.80600	37.07436	140.80600	1986	39	鋼橋	7.2	2.9	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	主桁の防食機能の劣化、床版の防食機能の劣化は、予防保全の観点から補修などをすることが望ましい。	II	I	II	I	II	III	防食機能の劣化	—	防食機能の劣化	—	腐食、防食機能の劣化	路面の凹凸		
3.965	戸作田橋	小名浜・小野線	37.07428, 140.80600	37.07428	140.80600	1951	74	RC橋	7.9	11.0	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	水道管	—	○	—	—	—	H27	III	R2	III	床版に剥離・鉄筋露出が確認された。広範囲で鉄筋の腐食が著しいため、早期措置の観点より断面修復工や表面被覆工等の措置が望ましい。	—	—	III	II	I	II	—	—	剥離・鉄筋露出等	ひびわれ等	—	ひびわれ等	
3.966	古田橋	国道289号	36.94583, 140.64025	36.94583	140.64025	1993	32	その他	4.1	12.3	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	I	R3	II	橋台にひびわれが見られる。初期ひびわれと推定される。現時点で軽微なものであるため次回点検までの経過観察が望ましい。	I	—	—	II	—	II	—	—	—	—	ひびわれ	—	土砂詰まり	
3.967	古川橋	甲塚古墳線	37.05453, 140.92293	37.05453	140.92293	1979	46	鋼橋	96.5	10.5	2	いわき建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・水道管	○	—	—	—	—	H26	II	R2	II	鋼部材の腐食は、予防保全の観点から補修等を行う必要がある。	II	II	II	II	II	II	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化	床版ひびわれ	ひびわれ、漏水・遊離石灰、漏水・滞水	腐食、防食機能の劣化、支保の機能障害	腐食、防食機能の劣化、変形・欠損	
3.968	藤原橋(上り)	いわき・石川線	36.98690, 140.86750	36.98690	140.86750	1994	31	鋼橋	62.0	11.3	3	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	主要部材の損傷に対して、予防保全の観点から補修、路面の凹凸に対して早急な舗装の打替えが望ましい。	I	I	II	II	I	III	—	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出	—	腐食、漏水・遊離石灰、路面の凹凸、遊間の異常、漏水・滞水、変形・欠損、土砂詰まり		
3.969	原口橋	国道289号	36.92677, 140.69520	36.92677	140.69520	1988	37	鋼橋	38.0	12.0	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	橋台の遊離石灰は、予防保全の観点から補修等を行う必要がある。	I	I	I	II	II	III	—	—	—	漏水・遊離石灰	腐食、防食機能の劣化	路面の凹凸		
3.970	藤原橋(下り)	いわき・石川線	36.98680, 140.86755	36.98667	140.86750	1994	31	鋼橋	62.0	11.3	3	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	H29	II	R5	II	前回点検時に確認されなかった損傷であり、予防保全の観点から地盤改良等の実施が望ましい。	I	I	II	II	II	III	—	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ等	—	変形・欠損等		











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占有物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
				判定区分	変状の種類						所見		主桁			横桁			床版			下部 構造			支保部 その他														
				主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他												
3.971	鍵田橋側道橋	常盤・勿来線	36.89004,140.78363	36.89004	140.78363	1987	38	鋼橋	6.1	2.5	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	I	R4	I	概ね健全であり、対策は不要な状態である。	-	I	I	I	I	I	-	-	-	-	-	-		
3.972	鍵田橋	常盤・勿来線	36.89006,140.78371	36.89006	140.78371	1955	70	RC橋	2.7	12.5	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	I	R4	II	局部的で影響は少ない損傷である。予防保全の観点から、断面修復工による補修が望ましい状態である。	-	-	II	I	I	I	-	-	剥離・鉄筋 露出	-	-	-		
3.973	京橋側道橋	いわき・石川線	37.00714,140.75166	37.00714	140.75166	1987	38	PC橋	20.6	2.5	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	橋台は予防保全の観点からひびわれ補修工法による補修が望ましい。	I	I	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離 石灰	ひびわれ	-	変色・劣化		
3.974	熊野橋	小名浜・小野線	37.18350,140.71488	37.18350	140.71488	1997	28	PC橋	20.5	11.0	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	主桁にひびわれが確認された。損傷は局部的であるが、予防保全の観点から補修等を行う必要がある。	II	II	II	II	I	III	ひびわれ、 剥離	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰、剥 離・鉄筋 露出	ひびわれ	-	剥離・鉄筋 露出、路面 の凹凸、変 色・劣化		
3.975	京橋	いわき・石川線	37.00706,140.75166	37.00706	140.75166	1967	58	RC橋	21.0	8.8	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H30	III	R4	III	主桁、横桁に見られる最大0.60mmのひびわれに対し、耐荷力照査あるいは材料試験等による状態把握のうえ、早期にひびわれ補修が望ましい。	III	III	I	II	I	III	ひびわれ、 剥離・鉄筋 露出	ひびわれ	-	漏水・遊離 石灰	-	剥離、鉄筋 露出、変 形・欠損、 舗装の異 常、変色・ 劣化、漏 水・滞水、 土砂詰まり		
3.976	大山橋	いわき・石川線	37.00337,140.71872	37.00333	140.71889	2006	19	PC橋	32.2	10.9	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H29	I	R5	II	前回点検時には確認されなかった損傷であり、予防保全の観点から伸縮装置の非排水化等の実施が望ましい。	II	II	I	II	I	III	その他	漏水・遊離 石灰等	-	漏水・滞水	-	変形・欠損 等		
3.977	金小平ボックスカルバート	いわき・上三坂・小野線	36.92210,140.80791	36.92210	140.80791	1973	52	その他	2.5	19.0	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	主桁の剥離・鉄筋露出については被り不足によるものと推定される。過年度からの進行は見られず、鉄筋も著しい減肉は生じていないが、予防保全の観点から断面修復工等の実施が望ましい。	II	-	-	II	-	II	剥離・鉄筋 露出	-	-	漏水・遊離 石灰	-	舗装の異常		
3.978	金子平橋	いわき・上三坂・小野線	36.92282,140.80842	36.92282	140.80842	1953	72	PC橋	3.5	8.5	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	III	R3	III	床版の剥離・鉄筋露出については鉄筋の腐食が著しく、橋梁の上・下流側端部が最も顕著であることから本橋と歩道橋の境界部からの雨水等の浸入が要因と考えられる。断面修復工および表面被覆工を実施し、補修及び損傷要因への対策の必要性がある。	-	-	III	II	I	II	-	-	剥離・鉄筋 露出等	漏水・遊離 石灰等	-	舗装の異常		
3.979	金子平1号側道橋	いわき・上三坂・小野線	36.92279,140.80852	36.92279	140.80852	1984	41	RC橋	3.7	3.1	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	I	R3	I	上部構造及び下部構造は健全である。防護欄の変形については車両等の衝突によるものと推定される。過年度より進行はみられず防護欄としての機能は有していると考えられるが、状況に応じて部分補修工法による補修を行うことが望ましい。	-	-	I	I	I	II	-	-	-	-	-	-	変形・欠損	
3.980	新別所橋	いわき・石川線	36.99616,140.82351	36.99616	140.82351	1989	36	PC橋	38.0	26.6	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	I	R4	II	橋台に0.50mmのひびわれが見られる。予防保全の観点から、ひびわれ補修工による補修が望ましい。	I	I	I	II	I	II	-	-	-	ひびわれ	-	変色・劣 化、変形・ 欠損、土砂 詰まり、腐 食、その他 (不法投棄)		











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画										点検結果													全景写真	
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部		その他
3.981	錦大橋	国道289号	36.89671,140.77913	36.89671	140.77913	1970	55	PC橋	181.0	18.1	9	勿来土木事務所	鉄道	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	主桁に中性化によるものと推定される鉄筋露出が見られた。予防保全の観点から、断面修復工、表面被覆材の補修が望ましい。	II	II	II	II	I	III	漏水・遊離 石灰、剥 離・鉄筋 露出、ひび われ、補修 ・補強材の 損傷	漏水・遊離 石灰、補 修・補強材 の損傷	漏水・遊離 石灰、補 修・補強材 の損傷	ひびわれ、 剥離・鉄筋 露出、漏 水・遊離石 灰、補修・ 補強材の損 傷、漏水、 土砂詰まり、 うき、剥離・ 鉄筋露出	-	変形・欠 損、ひびわ れ、漏水、 遊離石灰、 路面の凹 凸、変色、 劣化、漏水、 土砂詰まり、 うき、剥離・ 鉄筋露出		
3.982	錦橋側道橋	常盤・勿来線	36.89507,140.78279	36.89507	140.78279	1990	35	鋼橋	50.0	1.8	4	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	III	R2	III	橋脚はり、支承の損傷は進行が進んでいる。照明に関しては付け根の腐食により倒壊の恐れがある。早期に交換が望ましい。	II	I	II	III	III	III	腐食	-	腐食	剥離・鉄筋 露出	腐食	漏水・滞 水、腐食		
3.983	錦橋	常盤・勿来線	36.89506,140.78287	36.89506	140.78287	1952	73	RC橋	48.0	8.1	4	勿来土木事務所	その他	有	一般道	水道管	○	-	-	-	H26	III	R1	III	橋脚の鉄筋露出は腐食が著しいため、安全性の観点から速やかに補修等を行う必要がある。	II	I	II	III	I	III	剥離・鉄筋 露出、補 修・補強材 の損傷	-	剥離・鉄筋 露出、補 修・補強材 の損傷	剥離・鉄筋 露出	-	変形・欠 損、腐食、 防食機能の 劣化		
3.984	玉山橋	小野・四倉線	37.11406,140.94930	37.11406	140.94930	1971	54	鋼橋	24.2	8.3	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H29	II	R5	II	下部工に最大幅0.6mmのひびわれが見られるため、予防保全の観点から補修の検討を行うことが望ましい。	II	I	I	II	I	II	遊間の異常	-	-	ひびわれ等	-	変形・欠 損等		
3.985	境橋	小野・四倉線	37.19615,140.78627	37.19615	140.78627	1969	56	RC橋	2.7	5.4	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	床版の剥離・鉄筋露出は、鉄筋の腐食が確認されたが局所的であった。予防保全の観点より断面修復工等の措置が望ましい。	-	-	II	I	I	II	-	-	剥離・鉄筋 露出	-	-	変形・欠 損		
3.986	京田橋	日立・いわき線	36.90297,140.76968	36.90297	140.76968	1988	37	PC橋	10.1	18.8	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	A2橋台壁壁部に縦方向のひびわれが見られる。乾燥収縮によるものと推定される。予防保全の観点からひびわれ注入工法による補修の実施が望ましい。	I	-	I	II	I	II	-	-	-	土砂詰ま り、ひびわ れ	-	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰、補 修・補強材 の損傷、土 砂詰まり		
3.987	上達野橋	いわき・石川線	37.00679,140.74719	37.00694	140.74722	1994	31	PC橋	29.8	14.8	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	-	-	○	H29	II	R5	II	前回点検時に確認されなかった損傷であり、予防保全の観点から、ひびわれ注入工法及び断面修復工法、伸縮装置の非排水化が望ましい。	II	II	I	II	I	III	漏水・遊離 石灰	うき	-	ひびわれ等	-	路面の凹 凸等	
3.988	宮橋	小名浜・小野線	37.04498,140.83251	37.04498	140.83251	1965	60	PC橋	8.4	6.1	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・水道 管	-	○	-	-	H27	III	R2	II	剥離・鉄筋露出については、かぶり不足が原因と推定される。橋台の漏水・遊離石灰については、伸縮装置からの雨水の浸入が要因であると考えられる。よって、予防保全の観点より断面修復工や床版防水工等の措置が望ましい。	I	-	II	II	I	II	-	-	剥離・鉄筋 露出	漏水・遊離 石灰	-	剥離・鉄筋 露出等		
3.989	宮貫橋	いわき・石川線	36.99985,140.79759	36.99972	140.79750	1995	30	PC橋	16.0	14.8	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	III	R5	III	前回点検時と同様の損傷状況であるが、内部鋼材の腐食を抑制するため、ひびわれ補修工法等による早期の補修を要する。	II	II	I	III	I	III	遊間の異常	鳥の巣	-	ひびわれ等	-	路面の凹 凸等		
3.990	久保目橋	いわき・上三坂・小 野線	37.07559,140.68743	37.07559	140.68743	1973	52	RC橋	3.0	7.9	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	III	底版全面に鉄筋露出、下流側ブロックに亀裂状のひびわれ、錆汁交じりの遊離石灰が見られる。部材機能を回復させるため早期に補修が望ましい。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果													全景写真						
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目				法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類									
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁		床版	下部 構造	支承部	その他		
3,991	机田3号橋ボックスカルバート	いわき・石川線	36.98999,140.82504	36.98999	140.82504	1965	60	その他	4.0	30.4	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H30	II	R4	I	頂版、側壁の目地部損傷に対して、予防保全の観点から補修が望ましい状態である。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
3,992	机田2号橋ボックスカルバート	いわき・石川線	36.98928,140.82514	36.98928	140.82514	1965	60	その他	5.0	39.9	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H30	II	R4	II	翼壁の錆汁まじりの遊離石灰は内部鋼材に影響が考えられる。予防保全の観点から断面修復による補修が望ましい状態である。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
3,993	久之浜南町跨線橋	白岩・久之浜線	37.13759,140.99643	37.13759	140.99643	2006	19	PC橋	111.7	14.8	3	いわき建設事務所	鉄道・道路	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	主桁、横桁にひびわれ、下部構造に遊離石灰を伴うひびわれが確認された。予防保全の観点から補修を行うのが望ましい。	II	II	I	II	I	III	ひびわれ	ひびわれ	-	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	-	ゆるみ・脱 落、ひびわ れ、漏水・ 遊離石灰、 うき、路面 の凹凸				
3,994	久之浜側道橋	折木・筒木原・久之 浜線	37.15052,140.99463	37.15052	140.99463	2005	20	PC橋	23.3	3.8	1	いわき建設事務所	鉄道	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	I	R4	II	本橋梁は概ね健全である。※桁下はJR点検 範囲であるため未確認。	-	-	-	-	-	III	-	-	-	-	-	-	路面の凹凸			
3,995	久之浜跨線橋	折木・筒木原・久之 浜線	37.15042,140.99464	37.15042	140.99464	1967	58	PC橋	11.4	6.8	1	いわき建設事務所	鉄道	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	I	R4	II	本橋梁は概ね健全である。※桁下はJR点検 範囲であるため未確認。	-	-	-	-	-	II	-	-	-	-	-	舗装の異常				
3,996	久作橋	片倉・末続停車場線	37.18196,140.94768	37.18196	140.94768	1977	48	RC橋	7.6	8.3	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	主桁の鉄筋露出、遊離石灰、下部工の遊離 石灰は、予防保全の観点から補修を行 うことが望ましい。	II	-	-	II	II	III	剥離・鉄筋 露出	-	-	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰	-			
3,997	机田1号橋ボックスカルバート(人道)	いわき・石川線	36.98407,140.83135	36.98407	140.83135	1965	60	その他	4.2	44.0	1	いわき建設事務所	道路	有	一般道	-	-	-	○	-	H30	II	R3	II	頂版の漏水・滞水、損傷抑制のため、予 防保全の観点から対策が必要である。	-	-	II	II	-	II	-	-	漏水・滞水	剥離・鉄筋 露出、路面 の凹凸	-	舗装の異常				
3,998	吉間田橋	上川内・川前線	37.29058,140.75835	37.29058	140.75835	1940	85	その他	12.5	7.3	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R4	II	頂版の遊離石灰、側壁の遊離石灰等は、予 防保全の観点から補修などを行うことが望 ましい。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
3,999	貝屋橋歩道橋	いわき・石川線	37.03389,140.63972	37.03389	140.63972	1987	38	PC橋	14.8	1.9	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H28	II	R5	II	前回点検時に確認されなかった損傷であ り、予防保全の観点から、伸縮装置の非排 水化が望ましい。	II	I	II	II	II	III	変形・欠損	-	うき等	ひびわれ等	変形・欠損 等	路面の凹凸 等				
4,000	貝屋橋	いわき・石川線	37.03400,140.63977	37.03389	140.63972	1958	67	RC橋	14.5	8.8	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	I	R5	II	前回点検時に確認されなかった損傷であ り、予防保全の観点から、伸縮装置の非排 水化が望ましい。	II	I	II	II	II	III	変形・欠損	-	うき等	ひびわれ等	変形・欠損 等	路面の凹凸 等				

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																	
				判定区分	変状の種類				健全性		所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																		
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	主桁	横桁	床版														下部 構造	支保部	その他															
4.001	机田1号橋ボックスカルバート(河川)	いわき・石川線	36.98404,140.83138	36.98417	140.83139	1965	60	その他	4.2	44.0	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H28	II	R5	II	前回点検時に確認されなかった損傷であり、予防保全の観点からひびわれ注入工法及び断面修復工法等による補修の実施が望ましい。	II	-	-	II	-	II	漏水・遊離石灰等	-	-	剥離・鉄筋露出	-	舗装の異常				
4.002	伽廊橋	いわき・石川線	37.00745,140.78287	37.00745	140.78287	1968	57	RC橋	12.7	8.8	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	予防保全の観点から上部構造、橋台、伸縮装置、支保について、ひびわれ補修工法、断面修復工法、交換、塗装塗り替えによる補修が望ましい。	II	II	I	II	III	II	剥離・鉄筋露出、うき、ひびわれ	ひびわれ	-	剥離・鉄筋露出	腐食	変形・欠損、舗装の異常、漏水・滞水、腐食				
4.003	岩瀬橋	勿来・浅川線	36.91721,140.77267	36.91721	140.77267	1981	44	RC橋	4.8	10.4	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	床版防水工設置のうえ舗装の打替えを行い、床版および橋台ひびわれについて、ひびわれ補修工法による補修が望ましい。	-	-	II	II	I	II	-	-	漏水・滞水、床版ひびわれ	ひびわれ	-	舗装の異常				
4.004	下根岸橋	いわき・石川線	37.00162,140.72599	37.00167	140.72583	1998	27	鋼橋	36.7	16.8	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	水道管・不明管	-	-	-	-	○	H29	I	R5	II	前回点検時に確認されなかった損傷であり、予防保全の観点から、塗装塗替え及び添架物漏水箇所の補修の実施が望ましい。	II	II	II	II	II	II	漏水・滞水	腐食等	漏水・遊離石灰等	ひびわれ等	変形・欠損等	舗装の異常等			
4.005	かがきカスガハート	いわき・石川線	36.99811,140.81041	36.99811	140.81041	1994	31	RC橋	4.0	29.0	1	いわき建設事務所	道路	有	一般道	-	-	-	○	-	H30	II	R4	II	側壁に0.50mmを超えるひびわれが見られた。予防保全の観点からひびわれ補修工による補修が望ましい状態である。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
4.006	岩観音橋	折木・筒木原・久之浜線	37.16470,140.97188	37.16470	140.97188	1993	32	PC橋	42.8	10.3	2	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	I	R4	II	横桁の遊離石灰、床版の遊離石灰、床版ひびわれ、下部工のひびわれは、予防保全の観点から補修などを行う必要がある。	I	II	II	II	I	II	-	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	その他				
4.007	岩下橋ボックスカルバート	八茎・四倉線	37.14213,140.92782	37.14213	140.92782	1964	61	その他	6.0	11.3	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	I	R4	II	頂版の鉄筋露出、側壁のうきは、予防保全の観点から補修などを行うことが望ましい。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
4.008	岸前橋	小名浜・平線	36.96321,140.90437	36.96321	140.90437	1964	61	その他	6.1	55.9	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	床版に錆汁を伴う漏水・遊離石灰が確認された。また、下部構造にひびわれが確認された。いずれも局所的で軽微なため、予防保全の観点よりひびわれ補修や表面被覆工等の措置が望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	漏水・遊離石灰等	ひびわれ	-	うき、舗装の異常				
4.009	籠下橋側道橋	いわき・上三坂・小野線	36.97277,140.87042	36.97277	140.87042	1990	35	その他	6.7	3.8	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	III	側壁のひびわれ、剥離・鉄筋露出、うき、変形・欠損は、早期に補修等の対策が必要である。	-	-	II	III	-	III	-	-	床版ひびわれ、剥離・鉄筋露出	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、うき、変形・欠損	-	漏水・遊離石灰、路面の凹凸、腐食、防食機能の劣化				
4.010	畑橋	いわき・上三坂・小野線	37.11041,140.65726	37.11041	140.65726	1974	51	鋼橋	30.8	8.2	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	III	下部工のひびわれ、遊離石灰は、安全性の観点から補修などを行う必要がある。	II	I	II	III	II	II	腐食、防食機能の劣化	-	床版ひびわれ	ひびわれ	腐食	舗装の異常				

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元										点検計画					点検結果												全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目						法定2巡目点検											
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分			変状の種類																											
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																							
4.011	養老橋	いわき・上三坂・小野線	37.17580,140.61790	37.17583	140.61778	1976	49	鋼橋	14.8	9.2	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	前回点検時に確認されなかった損傷であり、予防保全の観点から塗装塗替えや伸縮装置の非排水化が望ましい。	II	I	II	II	II	III	腐食	—	剥離・鉄筋露出等	ひびわれ等	腐食	路面の凹凸等		
4.012	館下橋	いわき・上三坂・小野線	36.97276,140.87033	36.97276	140.87033	1955	70	PC橋	5.1	9.1	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	水道管	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	主桁に剥離、床版に遊離石灰が確認された。いずれも軽微であるが、予防保全の観点から補修等を行う必要がある。	II	—	II	II	II	II	剥離・鉄筋露出	—	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰・滲水	変色・劣化	腐食、防食機能の劣化、うき、変形、欠損、舗装の異常	
4.013	関田沖橋ボックスカルバート	国道289号	36.90433,140.75387	36.90433	140.75387	1975	50	その他	7.0	49.0	1	勿来土木事務所	道路	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	III	R3	III	主桁および側壁の目地部に目地材の欠損が見られる。目地材がはらみだしている箇所もあり、落下による第三者被害が懸念される。早期の補修を要する。	III	—	—	III	—	II	ひびわれ等	—	—	ひびわれ等	—	舗装の異常等		
4.014	関船跨線橋	江名・常盤線	36.99529,140.85876	36.99529	140.85876	2002	23	PC橋	246.0	12.7	10	いわき建設事務所	鉄道	有	一般道	—	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	橋台にひびわれが見られ乾燥伸縮等によるものと推定される。予防保全の観点からひびわれ補修工が望ましい。	I	I	I	II	I	III	—	—	—	ひびわれ	—	変形・欠損、ゆるみ、剥離、路面の凹凸、舗装の異常、漏水・滲水、変色・劣化、土砂詰まり	
4.015	樋ノ口橋	いわき・上三坂・小野線	37.10167,140.66056	37.10167	140.66056	1974	51	鋼橋	14.7	8.2	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	H30	III	R5	III	上回るひびわれが確認され、劣化因子の供給による内部鋼材の腐食が懸念される。早期のひびわれ注入工法による補修の実施を要する。	I	I	II	III	II	II	—	—	剥離・鉄筋露出	ひびわれ等	腐食	漏水・滲水等		
4.016	磐崎橋側道橋(右)	いわき・上三坂・小野線	36.98224,140.86987	36.98224	140.86987	1977	48	鋼橋	20.0	2.0	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	路面の凹凸については通行に影響を及ぼす恐れがあるため、早期に段差解消等の措置が望ましい。	I	I	I	I	II	III	—	—	—	—	腐食等	路面の凹凸		
4.017	磐崎橋	いわき・上三坂・小野線	36.98219,140.86992	36.98219	140.86992	1973	52	鋼橋	19.9	8.0	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管	—	—	—	○	—	H30	II	R4	II	主桁端部に伸縮装置からの漏水及び塗膜劣化による腐食が見られた。予防保全の観点から塗替えによる補修、早期に舗装打替えが望ましい。	II	I	I	II	II	III	腐食、防食機能の劣化	—	—	うき	腐食	腐食、防食機能の劣化、路面の凹凸、変形、欠損、ひびわれ、漏水・滲水、沈下・移動、傾斜、土砂詰まり	
4.018	関屋橋側道橋	いわき・上三坂・小野線	37.03729,140.70672	37.03729	140.70672	1964	61	鋼橋	8.0	1.8	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	床版に見られる漏水・滲水については鋼材の腐食の要因であると推定される。予防保全の観点から橋面防水工等の実施が望ましい。鋼材の腐食については比較的軽微であるが予防保全の観点から塗替え塗装工による補修の実施が望ましい。	II	II	II	I	II	I	腐食	腐食	剥離・鉄筋露出等	—	腐食	—	
4.019	関屋橋	いわき・上三坂・小野線	37.03732,140.70681	37.03732	140.70681	1964	61	RC橋	6.5	7.3	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	水道管	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	下部工に漏水・滲水が見られる。伸縮装置からの雨水等の浸入によるものと推定される。予防保全の観点から伸縮装置の非排水化が望ましい。	—	—	II	II	I	III	—	—	漏水・滲水	変形・欠損、漏水・滲水	—	ひびわれ、変形、欠損、舗装の異常	
4.020	関門橋ボックスカルバート	三株・下市萱・小川線	37.12865,140.85160	37.12865	140.85160	1970	55	その他	2.5	13.0	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	頂版、側壁の漏水・遊離石灰は損傷抑制のため、予防保全の観点から対策が必要である。	—	—	II	II	—	II	—	—	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	—	腐食、防食機能の劣化、変形、欠損、舗装の異常、土砂詰まり		











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果											全景写真							
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分				変状の種類																											
				主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																									
4.021	観音橋	日立・いわき線	36.88412.140.74714	36.88412	140.74714	1985	40	RC橋	28.1	12.8	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	水道管	○	—	—	—	—	H26	II	R1	I	舗装の路面の凹凸は、道路利用者へ障害を及ぼす恐れがあるため、安全性の観点から速やかに補修等を行う必要がある。	I	I	I	I	I	III	—	—	—	—	—	路面の凹凸		
4.022	官沢橋	いわき・上三坂・小野線	37.06012.140.69082	37.06012	140.69082	1974	51	その他	8.7	9.1	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	上部構造の損傷は部分的な損傷であるが主要部材の耐久性の観点から断面修復工および床版防水工の設置等の補修が望ましい。	II	I	II	II	I	II	剥離・鉄筋露出	—	—	漏水・遊離石灰・剥離・鉄筋露出	—	—	変形・欠損、舗装の異常、変形・欠損	
4.023	桃源橋	いわき・上三坂・小野線	37.17841.140.62345	37.17841	140.62345	1971	54	PC橋	13.8	7.3	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	主桁の剥離・鉄筋露出は、かぶり不足が原因と推定される。鉄筋の腐食は軽微なため、予防保全の観点より補修を行うことが望ましい。路面の凹凸については通行に影響を及ぼす恐れがあるため、状況に応じて段差解消の措置が望ましい。	II	—	I	II	I	II	剥離・鉄筋露出	—	—	漏水・遊離石灰	—	—	路面の凹凸	
4.024	釜の前橋ボックスカルバート	いわき・石川線	37.01639.140.76444	37.01639	140.76444	1965	60	その他	4.0	39.0	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	III	R3	II	橋台に漏水・遊離石灰が確認された。前回点検時に確認された橋台の漏水・遊離石灰は補修済みであったが、別の箇所でも漏水・遊離石灰が生じていた。現時点で錆は確認されなかったが、予防保全の観点から補修の実施が望ましい。	II	—	—	II	—	—	漏水・滲水	—	—	漏水・遊離石灰等	—	—		
4.025	釜の前ボックスカルバート	いわき・石川線	37.01611.140.76639	37.01611	140.76639	1990	35	その他	3.0	10.0	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	床版に剥離・鉄筋露出が確認された。被り不足によるものと推定される。鉄筋の腐食は軽微であるが、予防保全の観点から断面修復工による補修の実施が望ましい。	II	—	—	II	—	I	剥離・鉄筋露出等	—	—	ひびわれ等	—	—		
4.026	東田橋	いわき・上三坂・小野線	36.92133.140.80674	36.92133	140.80674	1989	36	PC橋	19.0	12.8	1	勿来土木事務所	道路	有	一般道	NTT通信管	—	—	—	○	—	H30	II	R4	II	橋台に0.4mmのひびわれ、伸縮装置の漏水に対し、予防保全の観点からひびわれ補修、伸縮装置の交換が望ましい。	I	I	I	II	I	II	—	—	—	ひびわれ	—	—	変形・欠損、舗装の異常、漏水・滲水	
4.027	渡戸川前橋	いわき・上三坂・小野線	37.09448.140.67141	37.09444	140.67333	1973	52	その他	2.0	27.0	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	前回点検時と同様の損傷状況であるが、予防保全の観点から対策工の実施が望ましい。	II	—	—	II	—	II	漏水・滲水	—	—	剥離・鉄筋露出等	—	—	土砂詰まり		
4.028	角田橋	小野・四倉線	37.15015.140.83216	37.15015	140.83216	1936	89	RC橋	5.4	7.3	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	主桁の剥離・鉄筋露出は損傷抑制のため、予防保全の観点から対策が必要である。	II	—	—	II	I	II	剥離・鉄筋露出	—	—	洗掘	—	—	変形・欠損、舗装の異常		
4.029	柿の沢橋	血貝・勿来停車場線	37.00195.140.71008	37.00195	140.71008	1959	66	RC橋	60.8	6.8	3	勿来土木事務所	その他	有	一般道	水道管	○	—	—	—	—	H26	II	R1	III	主桁、横桁、床版の鉄筋露出、床版、橋台の遊離石灰は予防保全の観点から補修等を行う必要がある。	II	II	II	II	III	II	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	腐食、防食機能の劣化、支承の機能障害	変形・欠損、漏水・遊離石灰、腐食、防食機能の劣化		
4.030	渡戸川前3号橋	いわき・上三坂・小野線	37.09394.140.66875	37.09389	140.66861	1995	30	鋼橋	23.0	9.2	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	前回点検時と同様の損傷状況であるが、予防保全の観点から、塗装塗替や当て板補強工法、伸縮装置の非排水化が望ましい。	II	II	II	II	II	II	腐食	腐食等	漏水・遊離石灰	ひびわれ	腐食	路面の凹凸等			

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真							
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検														
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																								
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																						
4.031	渡戸川前1号橋	いわき・上三坂・小野線	37.09407,140.67560	37.09407	140.67560	1995	30	PC橋	11.2	9.2	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	主要部材は状況に応じて補修が望ましい。	I	-	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	-	剥離・鉄筋露出、変色・劣化	
4.032	蟹打橋	常盤・勿来線	36.98514,140.84611	36.98514	140.84611	1988	37	PC橋	33.3	13.3	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	水道管	○	-	-	-	H26	II	R1	II	横桁、床版、橋台の遊離石灰は予防保全の観点から補修等を行う必要がある。	I	II	II	II	I	III	-	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	路面の凹凸	
4.033	賀郎橋	三株・下市萱・小川線	37.14179,140.79601	37.14179	140.79601	1969	56	RC橋	3.0	5.3	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	下部工の漏水・遊離石灰は、予防保全の観点から補修等を行うことが望ましい。	I	-	-	II	II	III	-	-	漏水・遊離石灰	変色・劣化	路面の凹凸		
4.034	滝尻側道橋	いわき・上三坂・小野線	36.95758,140.86927	36.95758	140.86927	1980	45	鋼橋	13.4	1.9	1	いわき建設事務所	鉄道	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	III	R2	III	鋼部材に広範囲な腐食が確認された。また、橋梁においては破断が確認された。早期措置の観点より、塗装塗替え工や部材の交換等の措置が望ましい。	II	III	III	I	III	III	腐食	破断等	腐食	-	腐食等	腐食、うき等	
4.035	滝尻橋	いわき・上三坂・小野線	36.95760,140.86943	36.95760	140.86943	1953	72	鋼橋	14.3	8.1	1	いわき建設事務所	鉄道	有	一般道	電気管	-	○	-	-	H27	III	R2	III	広範囲に腐食が確認された。早期措置の観点より鋼部材の塗装塗替え工や伸縮装置の非排水化が望ましい。	III	III	II	II	III	III	腐食	腐食	剥離・鉄筋露出等	剥離・鉄筋露出等	腐食等	舗装の異常	
4.036	禾ノ宮2号ボックスカルバート	国道289号	36.91167,140.73861	36.91003	140.73843	1990	35	その他	3.7	28.8	1	勿来土木事務所	道路	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	主桁にひびわれが見られる。前回点検時から存在する損傷であるが進行は確認されなかった。現時点では構造性への影響は少ないものと考えられるが予防保全の観点からひびわれ補修の実施が望ましい。	II	-	-	II	-	I	ひびわれ等	-	-	剥離・鉄筋露出等	-	-	
4.037	加路橋	小野・四倉線	37.14176,140.84051	37.14176	140.84051	1964	61	PC橋	25.0	7.8	2	いわき建設事務所	その他	有	一般道	水道管	○	-	-	-	H26	III	R1	III	床版に遊離石灰が確認された。遊離石灰は広範囲に見られるため安全性の観点から速やかに補修等を行う必要がある。	II	-	III	III	II	III	ひびわれ	-	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	土砂詰り	漏水・遊離石灰、舗装の異常、ひびわれ、変色・劣化	
4.038	下田橋	小野・四倉線		37.13556	140.85472	1953	72	PC橋	12.4	5.5	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	H28	II	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
4.039	下田橋	国道399号	37.13074,140.85948	37.13074	140.85948	1999	26	PC橋	20.5	15.0	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	主桁に遊離石灰が確認された。損傷は軽微であるため経過観察とするが、予防保全の観点から補修等を行う必要がある。	II	II	I	II	I	III	漏水・遊離石灰	その他(鳥の糞)	-	ひびわれ、漏水・滞水	-	ゆるみ、脱落、変形、欠損、舗装の異常	
4.040	泉橋	いわき・上三坂・小野線	36.94418,140.85558	36.94444	140.85558	1988	37	PC橋	54.2	12.8	2	いわき建設事務所	その他	有	一般道	電力管・水道管	-	-	-	-	H29	II	R5	II	主桁に遊間の異常が見られた。防護欄に通りの異常や伸縮装置に変形も確認されているため、地震動による下部工の側方移動と推定される。前回点検時に確認されなかった損傷であり、予防保全の観点から対策工の実施が望ましい。	II	II	II	II	II	III	遊間の異常	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	ひびわれ	変形・欠損	路面の凹凸等	










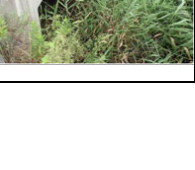
通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果											全景写真						
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他		主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他
4,041	川前橋	いわき・上三坂・小野線	37.09925,140.66231	37.09925	140.66231	1974	51	鋼橋	27.9	8.2	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	III	下部工のひびわれ、鉄筋露出、遊離石灰は安全性の観点から補修などを行う必要がある。	I	I	II	III	III	II	-	-	ひびわれ	ひびわれ	ゆるみ・脱落	ひびわれ		
4,042	西屋橋側道橋(右)	いわき・上三坂・小野線	36.97288,140.87025	36.97288	140.87025	1980	45	鋼橋	22.2	2.3	2	いわき建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	○	-	-	-	H27	III	R2	III	橋台の剥離・鉄筋露出については、損傷が進行により支保等に影響を及ぼす恐れがあるため、早期措置の観点より断面修復工等の措置が望ましい。床版のデッキプレート継目や支保の腐食については塗装塗替え工等の措置が望ましい。	II	I	II	III	III	III	腐食	-	腐食	剥離・鉄筋露出	腐食等	路面の凹凸等	
4,043	下大野3号橋	国道289号	36.89734,140.77575	36.89734	140.77575	1970	55	PC橋	7.7	22.8	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	水道管	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	下部工に補修・補強材の損傷および漏水・遊離石灰が見られる。ひびわれ補修跡より遊離石灰が析出しているため、予防保全の観点から補修再劣化箇所の断面修復工等による補修の実施が望ましい。	I	-	II	II	I	III	-	-	漏水・遊離石灰	補修・補強材の損傷、漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出、漏水跡、漏水・滞水、変形・欠損、ひびわれ	-	腐食、防食機能の劣化、剥離・鉄筋露出、路面の凹凸	
4,044	下大野2号橋	国道289号	36.89713,140.77698	36.89713	140.77698	1970	55	RC橋	3.6	24.9	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	○	-	-	H28	II	R3	II	主桁、橋台の剥離・鉄筋露出についてはかぶり不足が原因と推定される。局部的鉄筋の腐食も軽微なため、状況に応じて断面修復工法等補修を行うことが望ましい。	II	-	-	II	-	II	剥離・鉄筋露出等	-	-	剥離・鉄筋露出	-	舗装の異常	
4,045	下大野1号橋	国道289号	36.89702,140.77780	36.89702	140.77780	1970	55	RC橋	5.0	19.4	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	III	床版に剥離・鉄筋露出が見られる。施工時の締固め不足、被り不足が原因と推定される。主鉄筋および配力鉄筋が露出し、腐食による鉄筋の減肉が見られ、今後損傷が進展した場合、構造性への影響が懸念されるため、早期に防錆処理および断面修復工等の対策を講ずる必要がある。	-	-	III	III	II	II	-	-	ひびわれ、漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出、うき、変形・欠損	ひびわれ、漏水・遊離石灰、うき、変形・欠損	変形・欠損	ひびわれ、変形・欠損、舗装の異常		
4,046	下大畑橋	三株・下市萱・小川線	37.13592,140.66791	37.13592	140.66791	1969	56	RC橋	4.5	5.8	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	舗装の路面の凹凸については、損傷の進行により通行車両等に影響を及ぼす恐れがあるため早期に段差解消を行う必要がある。	I	-	I	II	I	III	-	-	-	漏水・遊離石灰	-	路面の凹凸		
4,047	下大滝橋	小野・四倉線	37.19910,140.77847	37.19910	140.77847	1935	90	RC橋	3.4	5.9	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	下部工の剥離、うき、欠損は、予防保全の観点から補修などを行うことが望ましい。	I	-	-	II	-	II	-	-	剥離・鉄筋露出、うき	-	土砂詰まり			
4,048	水田橋	いわき・上三坂・小野線	37.17138,140.61901	37.17138	140.61901	1967	58	PC橋	13.5	7.3	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	III	R2	III	床版に広範囲な漏水・遊離石灰が確認された。橋面からの雨水の浸入が要因であると考えられる。早期措置の観点より床版防水工等の措置が望ましい。路面の凹凸については通行に影響を及ぼす恐れがあるため、早期に段差解消の措置が望ましい。	I	-	III	II	I	III	-	-	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰等	-	路面の凹凸等		
4,049	柴山橋	いわき・上三坂・小野線	37.12732,140.64166	37.12722	140.64167	1974	51	鋼橋	16.6	8.2	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	A2橋台に遊離石灰を伴うひびわれが見られた。乾燥収縮により生じたひびわれに伸縮装置からの漏水等により水分が浸入し生じたと推定される。前回点検時と同様の損傷状況であるが、予防保全の観点から伸縮装置の非排水化及びひびわれ注入工法等の実施が望ましい。	II	II	II	II	II	II	漏水・滞水等	その他	床版ひびわれ	ひびわれ等	腐食	変形・欠損等		
4,050	志富川橋側道橋	いわき・上三坂・小野線	37.01919,140.02056	36.91892	140.80122	1972	53	鋼橋	38.7	1.8	3	勿来土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	主桁端部、支保は不純物の残存による再劣化と予想される状態である。十分なケレン作業を行い、塗装塗替えが望ましい状態である。	II	I	II	II	II	II	腐食	-	漏水・滞水	うき、その他	腐食	漏水・滞水	

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画										点検結果										全景写真								
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目					法定2巡目点検					判定区分												
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版		下部 構造	支保部	その他	変状の種類				
																																								主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部
4,051	三坂橋	いわき・上三坂・小野線	37.18619,140.62089	37.18619	140.62089	1967	58	PC橋	13.5	7.8	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管	-	○	-	-	-	H27	II	R2	III	床版に漏水・遊離石灰が確認された。局所的で軽微なため、予防保全の観点より表面被覆工等の措置が望ましい。防護柵と地覆の剥離・鉄筋露出は、広範囲で鉄筋の腐食が著しいことより、早期に断面修復工等の措置が望ましい。	II	-	II	II	I	III	ひびわれ	-	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	-	剥離・鉄筋露出等						
4,052	堺橋	いわき・上三坂・小野線	37.12733,140.64167	37.12733	140.64167	1973	52	鋼橋	22.8	8.7	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H30	II	R4	II	主桁の防食機能の劣化、床版の鉄筋露出、うき、下部工のひびわれ、遊離石灰は、予防保全の観点から補修などを行うことが望ましい。	I	-	II	II	II	II	-	-	剥離・鉄筋露出	遊離石灰	腐食、防食機能の劣化	路面の凹凸							
4,053	下高戸橋	三株・下市萱・小川線	37.15662,140.74263	37.15662	140.74263	1969	56	PC橋	12.5	6.8	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	III	R1	III	主桁に遊離石灰が確認された。遊離石灰は錆汁も見られるため、安全性の観点から速やかに補修を行う必要がある。	III	-	III	II	I	IV	漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出、うき	-	漏水・遊離石灰	変形・欠損	-	欠損、鉄筋露出、うき、路面の凹凸、土砂詰り							
4,054	高房ボックスカルバート	いわき・上三坂・小野線	37.12023,140.65068	37.12000	140.65056	1990	35	その他	3.5	12.0	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	前回点検時と同様の損傷状況であるが、予防保全の観点からひびわれ補修工法及び断面修復工等の実施が望ましい。	II	-	-	II	-	II	その他	-	-	漏水・遊離石灰等	-	舗装の異常等							
4,055	下滑津橋	豊間・四倉線	37.02318,140.97109	37.02318	140.97109	1974	51	PC橋	42.3	12.0	2	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	III	主桁、横桁、床版の鉄筋露出は腐食が著しいため、安全性の観点から速やかに補修を行う必要がある。	III	III	III	III	II	III	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	ひびわれ、漏水・遊離石灰	変色・劣化	路面の凹凸、剥離・鉄筋露出							
4,056	温泉橋	八茎・四倉線	37.12935,140.93103	37.12935	140.93103	1961	64	PC橋	13.0	6.2	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	床版の遊離石灰は、予防保全の観点から補修などを行うことが望ましい。	I	-	II	I	II	III	-	-	漏水・遊離石灰	-	変色・劣化	路面の凹凸							
4,057	桶作橋	白岩・久之浜線	37.13699,140.97324	37.13699	140.97324	1999	26	RC橋	3.5	18.4	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	I	R4	II	頂版のひびわれは予防保全の観点から補修などを行うことが望ましい。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
4,058	荻中橋	上川内・川前線	37.27111,140.76427	37.27111	140.76427	1985	40	RC橋	5.7	9.8	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	主桁、橋台に剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰が確認された。予防保全の観点から対策が必要である。	II	-	-	II	II	II	剥離・鉄筋露出	-	-	漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出	変色・劣化	腐食、変形、欠損、舗装の異常、変色、劣化、土砂詰り							
4,059	荻下橋	上川内・川前線	37.27034,140.76459	37.27034	140.76459	1995	30	PC橋	10.3	8.9	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	I	R3	II	床版、橋台に漏水・遊離石灰、ひびわれが確認された。損傷抑制のため、予防保全の観点から対策が必要である。	I	-	II	II	II	II	-	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ	変色・劣化	腐食、ひびわれ、漏水・遊離石灰、舗装の異常、変色・劣化							
4,060	金子平2号側道橋	いわき・上三坂・小野線	36.92336,140.80874	36.92278	140.80833	1975	50	その他	4.0	3.0	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	I	R5	I	主部材に目立った損傷はなく、構造上健全である。また、第三者被害が懸念される損傷も確認されなかった。	I	-	-	I	-	II	-	-	-	-	-	漏水・遊離石灰							











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画										点検結果										全景写真				
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類								
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版		下部 構造	支承部	その他	
4,061	横道橋	上川内・川前線	37.22703,140.75738	37.22703	140.75738	1976	49	PC橋	6.6	8.5	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	下部工の遊離石灰は、予防保全の観点から補修などを行うことが望ましい。	II	—	—	II	II	II	剥離・鉄筋露出	—	—	ひびわれ、漏水・遊離石灰	変色・劣化	路面の凹凸			
4,062	横手橋	豊間・四倉線	37.05075,140.97220	37.05075	140.97220	1961	64	RC橋	30.1	8.2	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	III	R3	II	床版に遊離石灰が確認された。予防保全の観点から補修を行うのが望ましい。	I	I	II	I	I	II	—	—	漏水・遊離石灰	—	—	腐食、防食機能の劣化、変形・欠損			
4,063	岩崎側道橋（左）	いわき・上三坂・小野線	36.98219,140.87002	36.98219	140.87002	2004	21	PC橋	22.3	3.8	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	H27	II	R2	II	主桁に剥離・鉄筋露出が確認されたが、局所的で軽微であった。また、床版と伸縮装置の損傷も軽微であった。いずれの損傷も進行が確認されなかった。よって、経過観察とし、次回点検時に損傷の進行を確認するのが望ましい。	II	—	II	I	I	II	剥離・鉄筋露出	—	—	漏水・遊離石灰	—	—	変形・欠損		
4,064	塩沢橋	三株・下市萱・小川線	37.14828,140.82422	37.14828	140.82422	1969	56	鋼橋	18.5	4.0	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H26	III	R1	III	主桁に腐食が確認された。桁端部では板厚減少が見られるため、安全性の観点から速やかに補修等を行う必要がある。	III	II	II	II	III	III	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、漏水・滞水	腐食、防食機能の劣化、支承の機能障害	変形・欠損、防食機能の劣化、路面の凹凸、土砂詰り			
4,065	猿田橋	白岩・久之浜線	37.14019,140.98500	37.14028	140.98501	1996	29	PC橋	26.0	14.8	1	いわき建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H29	I	R5	II	補修を必要とする損傷は見られず、健全な状態である。	I	II	I	I	I	II	—	—	その他（落書き）	—	—	ひびわれ			
4,066	堰の上橋	小野・四倉線	37.16702,140.82709	37.16702	140.82709	1935	90	RC橋	5.7	5.7	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H28	II	R3	II	主桁、床版に剥離・鉄筋露出が確認された。予防保全の観点から対策が必要である。支承の腐食は著しいため早期に補修等の対策が必要である。	II	I	II	II	III	III	剥離・鉄筋露出	—	剥離・鉄筋露出	変形・欠損	腐食、防食機能の劣化	剥離・鉄筋露出の異常			
4,067	榎町橋	勿来・浅川線	36.92278,140.77357	36.96583	140.65972	1978	47	鋼橋	16.5	9.5	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	前回点検時と同様の損傷状況であるが、予防保全の観点から、伸縮装置の非排水化が望ましい。	I	I	II	II	II	II	—	—	床版ひびわれ	漏水・滞水等	遊間の異常	ひびわれ等			
4,068	柴町橋	小名浜・港線	36.94633,140.91126	36.94633	140.91126	1978	47	RC橋	3.9	15.9	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管	—	○	—	—	—	H27	II	R2	III	雨水等により損傷が進行し耐荷力の低下につながる可能性があるため、早期措置の観点より表面被覆工等の措置が望ましい。	—	—	III	III	I	II	—	—	剥離・鉄筋露出等	漏水・遊離石灰等	—	—	ひびわれ等	
4,069	宇根尻橋	川前停車場・上三坂線	37.21333,140.73032	37.21333	140.73032	1960	65	RC橋	34.2	3.6	3	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	H26	II	R2	III	床版の遊離石灰は、舗装のひびわれ等から雨水の浸入が原因と推測されるため、安全性の観点から速やかに補修等を行う必要がある。	I	—	III	II	II	IV	—	—	漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、うき	変色・劣化	舗装の異常、変形・欠損			
4,070	宇根尻橋	小野・四倉線	37.21598,140.72639	37.21598	140.72639	1967	58	RC橋	4.3	5.9	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	I	R4	II	主桁の欠損、下部工の漏水・遊離石灰、欠損は、予防保全の観点から補修などを行うことが望ましい。	II	—	—	II	II	II	変形・欠損	—	—	漏水・遊離石灰	変色・劣化	剥離・鉄筋露出			











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画										点検結果										全景写真				
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類								
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他		
4,071	関場橋	いわき・上三坂・小野線	36.93479,140.77169	36.93479	140.77169	1965	60	RC橋	23.1	8.0	2	勿来土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	—	H29	I	R4	II	橋脚に0.60mmのひびわれ、主桁端部に局所的な欠損が生じている。予防保全の観点からひびわれ補修工、断面修復工による補修が望ましい。	II	II	I	II	II	II	変形・欠損	漏水・遊離 石灰、うき	—	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	変色・劣化	剥離・鉄筋 露出、舗装 の異常、変 色・劣化、 漏水・滞 水、腐食、 土砂詰まり		
4,072	関橋側道橋(左)	いわき・上三坂・小野線	36.93474,140.77160	36.93474	140.77160	1977	48	PC橋	23.3	2.9	2	勿来土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H27	II	R2	II	横桁のうきについて、予防保全の観点から断面修復工法による補修が望ましい。	II	II	I	I	I	I	剥離・鉄筋 露出	うき	—	—	—	—		
4,073	関橋側道橋(右)	いわき・上三坂・小野線	36.93485,140.77174	36.93485	140.77174	1977	48	PC橋	25.1	2.4	2	勿来土木事務所	その他	有	一般道	水道管	○	—	—	—	—	H27	II	R2	II	主要部材の損傷は状況に応じて補修が望ましい。	I	II	II	I	I	I	—	剥離・鉄筋 露出、うき	剥離・鉄筋 露出	—	—	—		
4,074	界橋	いわき・上三坂・小野線	36.98364,140.73628	36.98361	140.73611	1991	34	PC橋	22.6	11.0	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	前回点検時と同様の損傷状況であるが、予防保全の観点から伸縮装置の非排水化が望ましい。	II	I	II	II	I	II	変形・欠損	—	うき	漏水・滞水	—	土砂詰まり 等		
4,075	一つ屋橋	小野・富岡線	37.29937,140.71152	37.29937	140.71152	1989	36	PC橋	12.0	9.0	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	II	R1	II	主桁に欠損が確認された。損傷は軽微であるが、予防保全の観点から補修等を行う必要がある。	II	—	I	II	I	II	変形・欠損	—	—	その他(落 書き)	—	腐食、防食 機能の劣 化、遊離 石灰、ひび われ、舗装 の異常、劣 化、土砂詰 り		
4,076	井坪片棧橋	勿来・浅川線	37.01972,140.01903	36.93791	140.72272	1986	39	PC橋	20.1	5.1	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	—	H30	II	R4	I	主要部材に伸縮装置の劣化により漏水が見られた。予防保全の観点から、伸縮装置の交換が望ましい。	I	I	I	I	I	II	—	—	—	—	—	変形・欠 損、剥離・ 鉄筋露出、 変色・劣 化、漏水・ 滞水		
4,077	井ノ上橋	旅人・勿来線	36.92444,140.75583	36.92444	140.75583	1985	40	その他	3.6	11.0	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	主桁に腐食が見られる。経年によるものと推定される。現時点で構造性への影響は少ないものと考えられるが、予防保全の観点から防錆処理などの補修の実施が望ましい。	II	—	—	II	—	III	腐食	—	—	漏水・遊離 石灰	—	舗装の異常 等		
4,078	下谷地橋側道橋	いわき・上三坂・小野線	36.94925,140.86156	36.94917	140.86167	1978	47	その他	3.3	17.5	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	—	H30	II	R5	II	前回点検時と同様の損傷状況であるが予防保全の観点からひびわれ注入工等の実施が望ましい。	II	—	—	II	—	II	その他等	—	—	ひびわれ等	—	舗装の異常		
4,079	下船尾橋	いわき・上三坂・小野線	36.98503,140.86966	36.98503	140.86966	1994	31	鋼橋	73.4	14.8	2	いわき建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・電力 管・水道管	—	—	—	○	—	—	H29	II	R4	II	鋼部材全体に材料劣化による防食機能の劣化が見られた。予防保全の観点から塗装塗替えによる補修、また早期に背面段差の補修が望ましい。	II	II	II	II	I	II	防食機能の 劣化、その 他(ふん害)	防食機能の 劣化	漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	—	腐食、防食 機能の劣 化、変形・ 欠損、路面 の凹凸、遊 間の異常、 その他(吸 出し)、土 砂詰まり	
4,080	ナゴネ橋	小野・四倉線	37.20738,140.74979	37.20738	140.74979	1991	34	RC橋	5.0	8.2	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H29	II	R4	II	下部工のひびわれは、予防保全の観点から補修などを行うことが望ましい。	I	—	I	II	I	III	—	—	—	ひびわれ	—	路面の凹凸		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元												点検計画					点検結果												全景写真												
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																					
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																															
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																													
4,081	下川橋	いわき・上三坂・小野線	36.94271,140.85083	36.94278	140.85083	2003	22	その他	23.2	16.6	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	H29	I	R5	II	前回の点検時に確認されなかった損傷であり、予防保全の観点からひびわれ注入工法や地盤改良等の実施が望ましい。	II	—	—	II	—	III	漏水・遊離石灰等	—	—	—	—	—	—	路面の凹凸						
4,082	大正橋歩道橋	小名浜・小野線	37.03474,140.85261	37.03474	140.85261	1973	52	鋼橋	22.3	1.7	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	III	R2	I	過年度損傷は補修済のため、上部工、下部工ともに概ね健全である。	I	I	I	I	I	I	—	—	—	—	—	—	—						
4,083	的場橋歩道橋	小名浜・四倉線	36.95038,140.88023	36.95038	140.88023	1988	37	PC橋	18.6	2.8	1	いわき建設事務所	鉄道	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H27	II	R2	II	主桁のひびわれに損傷の進行は確認されなかった。局所的で軽微なため、経過観察とし、次回点検時に損傷の進行を確認するのが望ましい。路面の凹凸については通行に影響を及ぼす恐れがあるため、早期に段差解消の措置が望ましい。	II	—	I	I	I	III	ひびわれ	—	—	—	—	—	—	路面の凹凸等					
4,084	船戸橋歩道橋	小名浜・平線	36.98651,140.90305	36.98651	140.90305	1981	44	RC橋	4.2	2.7	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	H28	II	R3	II	主桁に剥離・鉄筋露出、A1橋台に漏水・遊離石灰が確認された。予防保全の観点から対策が必要である。	II	—	—	II	II	II	剥離・鉄筋露出	—	—	—	—	—	—	漏水・遊離石灰 変色・劣化	腐食、変形、欠損、剥離、鉄筋露出、路面の凹凸、変色・劣化				
4,085	勝負作歩道橋	高久・鹿島線	37.00893,140.91416	37.00893	140.91416	1986	39	鋼橋	31.0	4.8	1	いわき建設事務所	道路	有	一般道	—	—	—	—	○	H28	II	R5	II	本橋の損傷は軽微なため概ね健全な橋梁と考える。その他の損傷については状況に応じて補修を検討することが望ましい。	II	—	—	I	II	II	剥離・鉄筋露出	—	—	—	—	—	—	変形・欠損 ひびわれ・変形・欠損						
4,086	樺橋	国道288号	37.41909,140.89206	37.41909	140.89206	1991	34	鋼橋	25.0	27.8	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	III	R1	II	上部工桁端部鋼材、橋台前面の損傷について、予防保全または安定性の観点から伸縮装置の交換、のり面工による補修が望ましい。	II	I	I	II	I	II	腐食	—	—	—	—	—	—	ひびわれ、洗堀	—	—	—	腐食、変形、欠損、漏水・滲水、土砂詰まり	
4,087	北御山橋(下り線)	会津若松・裏磐梯線	37.46655,139.93147	37.46655	139.93147	1992	33	PC橋	8.3	9.2	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	道路橋の機能に支障がある損傷は確認できないが、予防保全の観点から主桁、橋台、縁石の断面修復などの措置を講ずることが望ましい。	II	—	—	II	—	II	変形・欠損	—	—	—	—	—	—	ひびわれ	—	—	—	変形・欠損	
4,088	大坪橋(下り線)	会津若松・裏磐梯線	37.46654,139.93202	37.46654	139.93202	1992	33	PC橋	13.6	10.2	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	—	○	—	—	—	H26	II	R1	II	道路橋の機能に支障がある損傷は確認できないが、予防保全の観点から主桁、橋台、地盤の断面修復などの措置を講ずることが望ましい。	II	—	—	II	—	II	剥離・鉄筋露出	—	—	—	—	—	—	ひびわれ、遊離石灰	—	—	—	変形・欠損	
4,089	山の神橋	国道288号	37.43101,140.98331	37.43101	140.98331	1969	56	鋼橋	18.4	11.1	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	水道管・不明管	○	—	—	—	—	—	H26	III	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—							
4,090	安心橋	国道288号	37.41504,140.90993	37.41504	140.90993	1987	38	鋼橋	34.0	16.0	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	H26	III	R1	II	上部工桁端部鋼材、橋台、舗装の損傷について、予防保全の観点から伸縮装置の交換、塗装塗替え、舗装打替えによる補修が望ましい。	II	I	I	II	I	III	腐食	—	—	—	—	—	—	ひびわれ	—	—	—	腐食、漏水・滲水、土砂詰まり、舗装の異常	

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元												点検計画					点検結果												全景写真							
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類								
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部 その他	主桁		横桁	床版	下部 構造	支承部	その他		
4,091	手子塚橋	国道288号	37.42572,140.96198	37.42572	140.96198	1967	58	RC橋	11.5	10.3	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	不明管	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	主桁のひびわれについて、予防保全の観点からひびわれ注入工による補修が望ましい。	II	I	I	I	I	II	ひびわれ	-	-	-	-	土砂詰まり、腐食		
4,092	柳橋	国道288号	37.44736,141.00783	37.44736	141.00783	1975	50	PC橋	32.5	11.5	2	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	III	R1	II	床版、橋脚について、予防保全の観点から床版防水工の設置、ひびわれ注入工による補修が望ましい。	I	I	II	II	I	III	-	-	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰、土砂詰まり、ひびわれ	-	-	変色・劣化、舗装の異常、路面の凹凸、土砂詰まり、漏水・滞水	
4,093	桜の木橋	国道288号	37.41658,140.90241	37.41658	140.90241	1987	38	RC橋	5.7	11.5	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	床版、橋台の損傷について、予防保全の観点から床版防水工の設置、ひびわれ注入工による補修が望ましい。	I	I	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離 石灰	ひびわれ	-	-	路面の凹凸	
4,094	滝の橋	国道288号	37.41650,140.90538	37.41650	140.90538	1988	37	RC橋	3.7	7.9	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	II	R1	I	現状では橋梁の状態は良好である。対策は不要な状況である。	I	I	I	I	I	I	-	-	-	-	-	-	-	
4,095	片岩橋	国道288号	37.42565,140.95858	37.42565	140.95858	1967	58	RC橋	8.5	7.3	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	不明管	○	-	-	-	-	H26	III	R1	II	床版の鉄筋露出について、予防保全の観点から断面修復工による補修が望ましい。	I	I	II	I	I	II	-	-	剥離・鉄筋 露出	-	-	土砂詰まり、腐食		
4,096	砂山橋	国道288号	37.41406,140.93989	37.41406	140.93989	1963	62	RC橋	6.5	7.9	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	II	R1	I	現状では橋梁の状態は良好である。対策は不要な状況である。	I	I	I	I	I	I	-	-	-	-	-	-	-	
4,097	第1山神橋	国道288号	37.41469,140.94500	37.41469	140.94500	1934	91	RC橋	5.0	9.3	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	床版、橋台の部分的な損傷に対して、予防保全の観点から断面修復工による補修が望ましい。	I	I	II	II	I	I	-	-	漏水・遊離 石灰、剥離・鉄筋 露出、変形・欠損	うき	-	-	-	
4,098	紅葉橋	国道288号	37.41590,140.90829	37.41590	140.90829	1987	38	鋼橋	36.5	30.5	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	不明管	○	-	-	-	-	H26	III	R1	II	上部工桁端部鋼材、舗装の損傷について、予防保全の観点から伸縮装置の交換、塗装塗替え、舗装打替えによる補修が望ましい。	II	I	II	I	I	II	腐食	-	剥離・鉄筋 露出	-	-	腐食、漏水・滞水、路面の凹凸、土砂詰まり		
4,099	鹿島橋	国道288号	37.43095,140.98315	37.43095	140.98315	1969	56	RC橋	6.8	36.5	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	不明管	○	-	-	-	-	H26	III	R1	II	床版、橋台の損傷について、予防保全の観点から床版防水工の設置、ひびわれ注入工による補修が望ましい。	I	I	II	II	I	I	-	-	漏水・遊離 石灰	ひびわれ	-	-	-	
4,100	下川端橋	須賀川・三春線	37.30177,140.39015	37.30177	140.39015	2003	22	RC橋	7.9	10.9	1	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	頂版、側壁のひびわれ、漏水、遊離石灰、舗装のひびわれより、予防保全の観点から補修が必要である。	-	-	II	II	-	II	-	-	漏水、ひび われ	遊離石灰、 ひびわれ	-	-	ひびわれ	

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果											全景写真																		
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																										
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類																	
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部 その他		主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他												
4,101	八斗蒔ボックスカルバート	古殿・須賀川線	37.26713,140.40364	37.26714	140.40364	1997	28	その他	14.0	26.0	2	須賀川土木事務所	道路	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	頂版、側壁、ピラーのひびわれ、側壁の漏水、遊離石灰、目地部の異常、舗装のひびわれより、予防保全の観点から補修が必要である。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-										
4,102	蘆ボックスカルバート	古殿・須賀川線	37.24348,140.43422	37.24348	140.43423	1992	33	その他	15.9	14.0	3	須賀川土木事務所	道路	有	一般道	-	-	-	-	○	-	-	H29	II	R4	II	頂版にひびわれ・うき、側壁に複数のひびわれが確認された。また地覆側面にひびわれが確認された。歩車道ともに舗装のひびわれが確認された。予防保全の観点から補修をすることが望ましい。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
4,103	市野関自転車道ボックスカルバート	古殿・須賀川線	37.26796,140.40081	37.26796	140.40081	1997	28	RC橋	6.8	25.0	1	須賀川土木事務所	道路	無	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	頂版、側壁のひびわれ、側壁の漏水、遊離石灰、目地部の異常、地覆、舗装のひびわれより、予防保全の観点から補修が必要である。	-	-	II	II	-	II	-	-	-	-	-	-	-	-	欠損、ひびわれ、目開き、劣化、遊離石灰、漏水	-	-							
4,104	松原ボックスカルバート	古殿・須賀川線	37.24885,140.43111	37.24885	140.43112	1992	33	その他	9.0	14.0	1	須賀川土木事務所	道路	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	頂版、側壁、舗装のひびわれ、緑石のずれより、予防保全の観点から補修が必要である。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-								
4,105	上江花跨道橋	国道118号	37.28767,140.34276	37.29086	140.17217	2000	25	その他	6.0	12.0	3	須賀川土木事務所	道路	無	一般道	-	-	-	-	○	-	-	H29	II	R4	II	全体的に損傷は軽微であるため、経過観察が妥当である。	-	-	II	II	-	II	-	-	-	-	-	-	-	-	-	漏水・遊離石灰剥離・鉄筋露出、ひびわれ	-	-	舗装の異常				
4,106	四斗蒔ボックスカルバート	国道118号	37.22834,140.40183	37.22834	140.40183	不明	#VALUE!	その他	2.0	10.0	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	予防保全の観点から、ひびわれ補修、目地材の再設置が望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	-	-	-	-	-	-	-	漏水・滞水	ひびわれ・漏水・遊離石灰・土砂堆積	-	-	路面の凹凸				
4,107	松ノ久保ボックスカルバート	国道349号	37.12484,140.57171	37.12484	140.57171	不明	#VALUE!	その他	3.0	10.0	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	水道管	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	予防保全の観点から、下部工の断面修復およびひびわれ補修が望ましい。	-	-	I	II	-	II	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	ひびわれ、うき、土砂堆積	-	-	舗装の異常				
4,108	中島ボックスカルバート	矢吹・小野線	37.20653,140.42521	37.20653	140.42521	不明	#VALUE!	その他	7.3	6.5	1	石川土木事務所	道路	無	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	III	R2	II	予防保全の観点から、下部工のひびわれ補修が望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	路面の凹凸、舗装の異常						
4,109	戸草ボックスカルバート	古殿・須賀川線	37.11658,140.56269	37.11658	140.56269	不明	#VALUE!	その他	2.9	4.0	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	予防保全の観点から、断面修復工及び土留め壁の再設置が望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	剥離、漏水滞水、遊離石灰	ひびわれ	-	-	路面の凹凸、ひびわれ		
4,110	山田ボックスカルバート	古殿・須賀川線	37.21646,140.43641	37.21646	140.43641	不明	#VALUE!	その他	6.2	6.5	1	石川土木事務所	道路	無	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	予防保全の観点から、ひびわれ補修及び断面修復工及び目地部止水機能の補修対応が望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	ひびわれ、漏水遊離石灰	ひびわれ、漏水遊離石灰	-	-	舗装の異常	


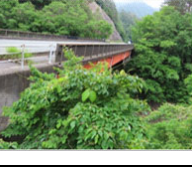


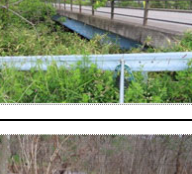




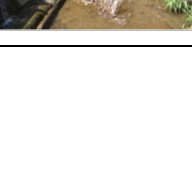
通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	点検計画					点検結果										全景写真							
																	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目					法定2巡目点検												
																	点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類												
																						主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他					
4,111	三株コルゲートパイ プ	勿来・浅川線	37.00757,140.59095	37.00757	140.59095	不明	#VALUE!	その他	2.9	4.0	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	III	R2	II	土留め壁のひびわれが著しく、早期のひびわれ補修もしくは断面修復工の実施が望ましい。	-	-	II	II	-	III	-	-	変形欠損	漏水滞水、変形欠損、剥離	-	ひびわれ、欠損	
4,112	堀込ボックスカル バート	石川・矢吹線	37.17335,140.41163	37.17335	140.41163	不明	#VALUE!	その他	6.0	8.0	1	石川土木事務所	道路	無	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	予防保全の観点から、ひびわれ補修および水切り工設置が望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	ひびわれ、漏水遊離石灰	ひびわれ、漏水遊離石灰	-	緑石変形欠損	
4,113	山神橋	三株・下市萱・小川 線	37.07695,140.60208	37.07695	140.60208	不明	#VALUE!	その他	2.5	5.5	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	II	R2	II	予防保全の観点から、頂版の断面修復が望ましい。	-	-	II	I	-	I	-	-	漏水滞水、鉄筋露出	-	-	-	
4,114	鎮木ボックスカル バート	三株・下市萱・小川 線	37.07557,140.60207	37.07557	140.60207	不明	#VALUE!	その他	3.0	5.5	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	I	R2	I	補修済み箇所若干の損傷がみられるが、健全である。	-	-	I	I	-	I	-	-	うき	うき、遊離石灰	-	-	
4,115	永盛橋	郡山停車場線	37.36448,140.36912	37.36448	140.36912	1957	68	PC橋	48.1	18.7	4	県中建設事務所	その他	有	一般道	通信管・水道管	-	-	○	-	-	H30	II	R3	III	A2橋台に錆汁を伴う遊離石灰が見られる。道路橋の機能に支障が生じる可能性がある為、早期に措置を講ずる必要がある。	II	I	II	III	I	II	漏水跡	-	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰、ひびわれ	-	変形・欠損、うき、剥離、鉄筋露出、ひびわれ、漏水、舗装のひびわれ	
4,116	逢瀬橋	荒井・郡山線	37.40650,140.38422	37.40650	140.38422	1960	65	PC橋	42.0	14.6	3	県中建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H30	III	R3	III	主桁に腐食が著しい鉄筋露出が見られる。道路橋の機能に支障が生じる可能性がある為、早期に措置を講ずる必要がある。	III	-	II	II	I	II	剥離、鉄筋露出、PC鋼材露出、うき	-	漏水・遊離石灰、漏水	ひびわれ、剥離、鉄筋露出、ひびわれ、漏水、遊離石灰、うき	-	欠損、剥離、鉄筋露出、ひびわれ、漏水、路面の凹凸	
4,117	梅田跨道橋	荒井・郡山線	37.40791,140.38471	37.40791	140.38471	1961	64	PC橋	12.5	15.2	1	県中建設事務所	道路	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	II	R1	II	予防保全の観点から、断面修復工、ひびわれ補修が望ましい。	II	-	II	II	I	II	ひびわれ、鉄筋露出、うき	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ、遊離石灰、うき	-	変形・欠損、その他、ひびわれ、鉄筋露出、漏水、舗装の異常	
4,118	久保田跨線橋	荒井・郡山線	37.40866,140.38477	37.40866	140.38477	1960	65	PC橋	11.0	15.2	1	県中建設事務所	鉄道	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H26	II	R2	II	床版について、漏水・遊離石灰が見られるため今後の経過を観察する必要がある。	II	-	III	II	I	I	鉄筋露出、欠損	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ	漏水	-	
4,119	八山田橋	国道288号	37.43011,140.38211	37.43011	140.38211	1960	65	PC橋	11.0	11.2	1	県中建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	I	R2	II	上部工、下部工、支保部、防護柵、伸縮装置、舗装は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	-	II	II	II	II	漏水跡	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ、剥離、漏水、遊離石灰	劣化	腐食、変形、漏水、舗装の異常	
4,120	常導内こ道橋	荒井・郡山線	37.40577,140.38394	37.40577	140.38394	1959	66	RC橋	4.6	8.0	1	県中建設事務所	道路	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	II	R1	III	予防保全の観点から、断面修復工、ひびわれ補修が望ましい。	-	-	III	II	-	I	-	-	鉄筋露出、遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	-	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果										全景写真								
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他
4,121	南川溝橋	郡山停車場線	37.37457,140.37349	37.37457	140.37349	1957	68	PC橋	7.1	8.0	1	県中建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	H26	II	R1	II	主桁に鉄筋露出、床版に遊離石灰、下部工に遊離石灰が確認された。軽微な損傷で補修の必要はないが、定期的な観察が必要と思われる。	II	-	II	II	I	II	剥離・鉄筋露出	-	遊離石灰、欠損	漏水・遊離石灰	-	防食機能の劣化、漏水、舗装の異常		
4,122	若葉ボックス	荒井・郡山線	37.40573,140.38410	37.40573	140.38410	1999	26	その他	3.0	21.2	1	県中建設事務所	道路	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	III	床版・橋台は早期に措置が必要である。地覆・舗装は予防保全の観点から補修が必要である。	-	-	III	III	-	II	-	-	腐食・穴、漏水・遊離石灰	剥離・欠損	-	地覆・舗装		
4,123	石堂ボックス	荒井・郡山線	37.40944,140.38528	37.40944	140.38528	1999	26	その他	4.9	11.1	1	県中建設事務所	道路	有	一般道	-	-	○	-	-	H27	II	R2	II	床版及び頂版、側壁、舗装は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
4,124	宮の前こ道橋	国道121号	37.68583,139.88944	37.68583	139.88944	1987	38	PC橋	34.0	3.0	3	喜多方建設事務所	道路	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	I	軽微な損傷が見られるが、橋梁としての機能は概ね健全である。	I	-	I	I	I	II	-	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	植生、変形、舗装の異常		
4,125	北口沢ボックスカルバート	北山・会津若松線	37.61946,139.91653	37.61946	139.91653	1979	46	その他	2.0	21.0	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	I	R3	II	主部材としては、ひびわれの進展が見られるので経過観察及び補修の検討することが望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	床版ひびわれ	漏水・遊離石灰	-	舗装の異常		
4,126	前田ボックスカルバート	北山・会津若松線	37.61874,139.91586	37.61874	139.91586	1979	46	その他	3.0	17.0	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	I	R3	II	主部材としては、ひびわれの進展が見られるので経過観察及び補修の検討することが望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	舗装の異常		
4,127	窪堰ボックスカルバート	北山・会津若松線	37.61095,139.91245	37.61095	139.91245	1979	46	その他	2.0	15.5	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	I	R3	I	橋梁全体としては、軽微な損傷のみで概ね健全である。	-	-	I	I	-	I	-	-	-	-	-	-	-	
4,128	土井ノ内2号ボックスカルバート	喜多方・西会津線	37.64417,139.77611	37.64417	139.77611	1990	35	その他	4.6	11.0	1	喜多方建設事務所	道路	有	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	頂版には輪荷重によると思われる二方向ひびわれが広く生じている。前回点検との比較ではひびわれの進展性が不明のため今後の経過観察が必要である。	-	-	II	II	-	I	-	-	床版ひびわれ	ひびわれ	-	-		
4,129	上川原ボックスカルバート	国道121号	37.73180,139.87546	37.73180	139.87546	2002	23	その他	15.0	13.8	1	喜多方建設事務所	道路	無	一般道	-	-	-	○	-	H28	II	R3	II	頂版、側壁、舗装にひびわれ、地覆に欠損による鉄筋露出が見られる。予防保全の観点から、措置を講ずることが望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	ひびわれ、漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	剥離・鉄筋露出、欠損、舗装の異常		
4,130	雁木田橋	須賀川・三春線	37.43961,140.48313	37.43961	140.48313	不明	#VALUE!	RC橋	6.0	8.7	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	-	○	-	-	-	H28	II	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果											全景写真									
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																	
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類								
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部 その他		主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他			
4,131	中ノ内橋側道橋	月館・川俣線	37.72023,140.59386	37.72023	140.59386	1978	47	PC橋	14.3	2.5	1	保原土木事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H29	I	R4	I	舗装の段差が確認されるが、橋梁の機能に支障は生じていない。	I	I	I	I	I	III	—	—	—	—	—	—	段差			
4,132	矢塚橋	高萩・瑠線	36.88502,140.56230	36.88502	140.56230	1980	45	PC橋	9.4	4.7	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	—	I	I	I	II	ひびわれ	—	—	—	—	—	—	防食機能の劣化 舗装の異常		
4,133	第二沼川北橋	国道121号(会津縦貫北道路)	37.53778,139.91000	37.53778	139.91000	2015	10	PC橋	28.3	15.5	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	橋台、地覆にひびわれ、漏水・遊離石灰が確認された。橋台のひびわれは前回点検時より進行が見られるため、補修すべきと考える。	I	I	I	II	I	II	—	—	—	ひびわれ、漏水・遊離石灰	—	—	—	ひびわれ、漏水・遊離石灰		
4,134	北沢歩道橋	国道118号	37.40750,139.92306	37.40750	139.92306	不明	#VALUE!	RC橋	4.2	1.5	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	床版に剥離・鉄筋露出、地覆にひびわれが確認された。いずれも、前回点検時からの進行は見られない。	—	—	II	I	—	II	—	—	—	剥離・鉄筋露出	—	—	—	ひびわれ		
4,135	横内橋	四倉・久之浜線	37.12003,140.99742	37.12003	140.99742	2007	18	PC橋	6.3	9.0	1	いわき建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	床版の遊離石灰、下部工の漏水、コールドジョイントは、予防保全の観点から補修などを行うことが望ましい。	I	—	II	II	I	I	—	—	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	—	—	—	—		
4,136	横内橋側歩道橋	四倉・久之浜線	37.12000,140.99736	37.12000	140.99736	1973	52	PC橋	15.9	2.6	1	いわき建設事務所	その他	無	一般道	不明管	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	下部工のひびわれは、安全性の観点から補修などを行う必要がある。	II	—	I	II	I	II	剥離・鉄筋露出	—	—	—	ひびわれ	—	—	剥離・鉄筋露出	
4,137	浜川橋	四倉・久之浜線	37.12252,140.99735	37.12252	140.99735	1954	71	RC橋	6.4	7.9	1	いわき建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H29	II	R5	II	コンクリート部材は部分的に補修されているが、別箇所にうき、漏水・遊離石灰が見られる。予防保全の観点から補修を行うことが望ましい。	II	—	II	II	II	I	うき	—	—	漏水・遊離石灰等	ひびわれ等	腐食	—	—		
4,138	浜川側歩道橋	四倉・久之浜線	37.12253,140.99730	37.12253	140.99730	1980	45	PC橋	6.4	1.3	1	いわき建設事務所	その他	無	一般道	水道管	—	—	—	—	○	H29	II	R5	II	橋脚にひびわれ、かぶり不足による局所的な剥離・鉄筋露出が生じている。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	I	—	—	II	I	I	—	—	—	ひびわれ等	—	—	—	—	
4,139	明神橋	四倉・久之浜線	37.11469,140.99847	37.11469	140.99847	1993	32	RC橋	12.6	7.7	1	いわき建設事務所	その他	無	一般道	不明管	—	—	—	—	○	H29	II	R5	II	海岸に架橋された橋梁であり、主桁に漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出が見られる。予防保全の観点から補修を検討することが望ましい。	II	—	—	II	—	II	漏水・遊離石灰等	—	—	—	うき等	—	—	ひびわれ等	
4,140	明神橋側歩道橋	四倉・久之浜線	37.11488,140.99847	37.11488	140.99847	1995	30	PC橋	12.6	1.4	1	いわき建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	H29	III	R5	III	下部工に剥離・鉄筋露出は著しい鉄筋の腐食が見られる。架橋環境より劣化の進行が考えられるため、早期対策が望まれる。	II	—	II	III	I	II	その他(削孔)	—	—	漏水・遊離石灰等	剥離・鉄筋露出等	—	—	腐食等		






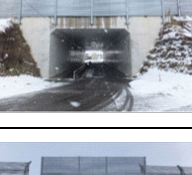


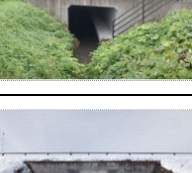

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真							
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検														
				判定区分	変状の種類																																	
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																		
4,141	加倉江筋橋	いわき・浪江線	37.50606,140.93631	37.50606	140.93631	1975	50	RC橋	2.4	8.2	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	主桁、橋台に鉄筋露出が見られ、露出鉄筋に腐食が見られる。早期に対策を講じることが望ましい。	III	-	-	III	I	I	剥離・鉄筋露出	-	-	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	-	-
4,142	田ノ草橋	いわき・浪江線	37.49700,140.93936	37.49700	140.93936	1973	52	その他	3.8	8.8	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	-	-	II	-	II	-	-	ひびわれ、剥離・鉄筋露出	-	舗装の異常	
4,143	末ノ森ボックスカルバート	いわき・浪江線	37.47925,140.94478	37.47925	140.94478	1974	51	その他	2.3	19.5	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	-	-	II	-	III	変形・欠損、漏水・滞水	-	-	漏水・滞水	-	路面の凹凸、舗装の異常	
4,144	堰守橋	国道114号	37.51033,140.89445	37.51033	140.89445	1981	44	鋼橋	296.0	9.3	8	富岡土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	II	II	II	II	III	腐食	腐食	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ、剥離・遊離石灰、漏水・滞水	変形・欠損	路面の凹凸、変形・欠損、腐食、ひびわれ、剥離・遊離石灰、鉄筋露出、漏水・滞水、土砂詰り
4,145	塩浸橋	国道114号	37.56714,140.79992	37.56714	140.79992	1987	38	PC橋	15.7	10.5	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	I	II	II	I	III	変形・欠損	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ、剥離・鉄筋露出	-	路面の凹凸、変形・欠損、ひびわれ、剥離・鉄筋露出、舗装の異常、腐食	
4,146	下の沢橋	国道114号	37.50331,140.94458	37.50331	140.94458	1968	57	その他	7.4	11.4	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	I	II	II	I	II	剥離・鉄筋露出	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	-	剥離・鉄筋露出、漏水・滞水	
4,147	賀老橋	国道114号	37.50625,140.91053	37.50625	140.91053	1986	39	鋼橋	53.7	10.0	2	富岡土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	-	II	II	II	II	III	腐食	腐食	漏水・遊離石灰	ひびわれ、剥離・遊離石灰、土砂詰り	腐食、うき	路面の凹凸、漏水・滞水、土砂詰り、腐食、変形・欠損	
4,148	曲木橋	国道114号	37.56050,140.82086	37.56050	140.82086	1996	29	PC橋	11.0	13.0	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	I	I	II	I	III	-	-	-	ひびわれ	-	路面の凹凸、ひびわれ	
4,149	五山橋	国道114号	37.55892,140.76008	37.55892	140.76008	1977	48	鋼橋	35.5	9.0	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	II	I	II	II	III	腐食、その他	腐食	-	ひびわれ、その他	腐食、変形・欠損	路面の凹凸、腐食、ひびわれ、漏水・遊離石灰、変形・欠損、漏水・滞水、土砂詰り	
4,150	三の橋	国道114号	37.50000,140.95011	37.50000	140.95011	1968	57	RC橋	2.1	8.5	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	I	R4	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	-	-	II	I	I	-	-	-	剥離・鉄筋露出	-	-	









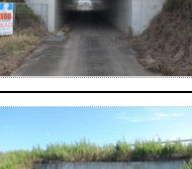
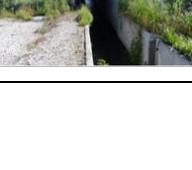
通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真									
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																										
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																								
4,151	室原橋	国道114号	37.50764,140.93308	37.50764	140.93308	1985	40	鋼橋	105.0	12.0	3	富岡土木事務所	その他	有	一般道	電気管	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	I	II	II	II	III	腐食	-	漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰、土砂 詰り	腐食	路面の凹 凸、変形・ 欠損、舗装 の異常、漏 水・滞水、 土砂詰り、 腐食		
4,152	小阿久登橋	国道114号	37.56600,140.79719	37.56600	140.79719	1935	90	RC橋	5.0	7.5	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	-	-	II	I	II	漏水・遊離 石灰	-	-	剥離・鉄筋 露出、うき	-	変形・欠 損、うき、 舗装の異常		
4,153	小倉橋	国道114号	37.50711,140.92203	37.50711	140.92203	1978	47	PC橋	33.0	11.0	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	II	I	II	I	III	剥離・鉄筋 露出	漏水・遊離 石灰、剥離 ・鉄筋露出	-	ひびわれ、 洗掘、土砂 詰り	-	路面の凹 凸、剥離・ 鉄筋露出、 土砂詰り、 漏水・滞水		
4,154	小倉沢橋	国道114号	37.55331,140.83469	37.55331	140.83469	2007	18	PC橋	16.5	9.9	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	I	I	II	II	II	漏水・遊離 石灰	-	-	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	変形・欠損	変形・欠 損、舗装の 異常、土砂 詰り		
4,155	上加倉橋	国道114号	37.49628,140.97539	37.49628	140.97539	1968	57	RC橋	2.1	10.0	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	-	-	I	I	I	剥離・鉄筋 露出	-	-	-	-	-		
4,156	新屋管根橋	国道114号	37.53994,140.86550	37.53994	140.86550	1988	37	鋼橋	69.0	10.3	4	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	I	I	II	II	II	腐食	-	-	剥離・鉄筋 露出	腐食、変 形・欠損	腐食、土砂 詰り、舗装 の異常、う き、ひびわ れ、漏水・ 滞水、変 形・欠損		
4,157	西ノ内ボックスカルバート	国道114号	37.55844,140.75269	37.55844	140.75269	1977	48	その他	2.9	9.6	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	II	R4	I	健全な状態である。	I	-	-	I	-	III	-	-	-	-	-	路面の凹 凸、舗装の 異常		
4,158	大柿橋	国道114号	37.52992,140.87128	37.52992	140.87128	1979	46	PC橋	107.0	9.3	3	富岡土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管	-	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	II	I	II	II	II	漏水・遊離 石灰、剥離 ・鉄筋露出	漏水・遊離 石灰、剥離 ・鉄筋露出	-	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	変形・欠 損	変形・欠 損、剥離・ 鉄筋露出、 舗装の異常 、漏水・ 滞水	
4,159	大宮ボックスカルバート	国道114号	37.55864,140.75933	37.55864	140.75933	1977	48	その他	2.5	8.4	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	-	-	II	-	II	剥離・鉄筋 露出、ひび われ、漏 水・滞水	-	-	ひびわれ、 うき	-	舗装の異常		
4,160	第1弁慶橋	国道114号	37.50783,140.90178	37.50783	140.90178	2003	22	鋼橋	84.0	10.0	2	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	III	R4	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	I	II	II	I	II	変形・欠 損	-	漏水・遊離 石灰	ひびわれ	-	変形・欠 損、剥離・ 鉄筋露出、 舗装の異常 、うき、 土砂詰り		











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他
4,161	第2弁慶橋	国道114号	37.50842,140.90286	37.50842	140.90286	2004	21	鋼橋	57.0	10.0	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	I	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰	-	-	ひびわれ、 舗装の異常、 変形、 変形、 変形、 変形、 漏水・滞水、 土砂詰り	
4,162	第一沢中橋	国道114号	37.52564,140.88092	37.52564	140.88092	1978	47	鋼橋	55.0	9.3	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	I	II	II	II	II	腐食	-	漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰、 うき	腐食	ひびわれ、 舗装の異常、 変形、 変形、 変形、 漏水・滞水、 土砂詰り、 腐食	
4,163	第二沢中橋	国道114号	37.52493,140.88399	37.52493	140.88399	1982	43	PC橋	101.2	9.3	3	相双建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	-	II	II	II	II	I	III	漏水・遊離 石灰、 ひびわれ	剥離・鉄筋 露出、 漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	-	路面の凹 凸、変形、 欠損、 剥離、 鉄筋露出、 舗装の異常、 漏水・滞水、 土砂詰り、 腐食	
4,164	鍛冶沢橋	国道114号	37.56361,140.80475	37.56361	140.80475	1992	33	PC橋	6.4	12.0	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	I	R4	I	健全な状態である。	I	-	I	I	I	III	-	-	-	-	-	路面の凹 凸、変形、 漏水・遊離 石灰、 土砂詰り、 剥離・鉄筋 露出		
4,165	町前橋	国道114号	37.56025,140.74658	37.56025	140.74658	1977	48	鋼橋	26.1	9.0	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	II	II	II	II	III	腐食	腐食	漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰、 土砂詰り	腐食	路面の凹 凸、腐食、 ひびわれ、 舗装の異常、 遊間の異常、 漏水・滞水、 土砂詰り、 変形・欠損		
4,166	藤本橋	国道114号	37.57592,140.72717	37.57592	140.72717	1994	31	その他	2.3	13.0	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	-	-	II	-	I	漏水・滞水	-	-	漏水・遊離 石灰、 漏水・滞水	-	-	-	
4,167	入滝内橋	国道114号	37.50025,140.94969	37.50025	140.94969	1968	57	RC橋	2.3	8.3	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	-	-	II	I	II	剥離・鉄筋 露出	-	-	剥離・鉄筋 露出	-	剥離・鉄筋 露出		
4,168	樽沢橋	国道114号	37.50681,140.93458	37.50681	140.93458	1968	57	RC橋	2.6	8.2	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	-	-	II	I	II	剥離・鉄筋 露出	-	-	剥離・鉄筋 露出	-	舗装の異常	
4,169	樋迫橋	国道114号	37.50014,140.94992	37.50014	140.94992	1959	66	RC橋	10.6	8.3	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	III	R4	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	I	I	I	II	II	遊間の異常	-	-	-	腐食	剥離・鉄筋 露出、 ひびわれ、 土砂詰り		
4,170	目倉橋	国道114号	37.49808,140.96414	37.49808	140.96414	1968	57	RC橋	4.9	9.9	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	-	-	II	I	II	漏水・遊離 石灰、 漏水・滞水、 剥離・鉄筋 露出	-	-	剥離・鉄筋 露出、 漏水・滞水	-	変形・欠 損、 うき	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元												点検計画					点検結果												全景写真						
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																									
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																							
4,171	矢具野大橋	国道114号	37.53422,140.86756	37.53422	140.86756	1986	39	PC橋	68.0	10.0	2	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	II	I	II	I	III	漏水・遊離 石灰、剥 離・鉄筋露 出、ひびわ れ	漏水・遊離 石灰	—	ひびわれ、 剥離・鉄筋 露出	—	路面の凹 凸、変形・ 欠損、舗装 の異常、漏 水・滞水、 土砂詰り、 腐食		
4,172	天神前橋（上）	国道115号	37.78562,140.90647	37.78562	140.90647	2014	11	鋼橋	72.8	12.7	2	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	III	下部構造に格子状のひびわれが確認された。構造の安全性の観点から早急に補修が望ましい。	I	I	II	III	I	II	—	—	漏水・遊離 石灰、床版 ひびわれ	ひびわれ	—	腐食、防食 機能の劣 化、ひびわ れ、遊間の 異常、舗装 の異常		
4,173	羽附橋	国道459号	37.56522,140.70092	37.56522	140.70092	1978	47	その他	2.0	7.7	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	—	—	II	—	I	—	—	—	剥離・鉄筋 露出	—	—		
4,174	津島橋	国道459号	37.55369,140.73642	37.55369	140.73642	2003	22	PC橋	24.7	13.5	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	II	II	I	III	漏水・遊離 石灰	—	漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	—	路面の凹 凸、変形・ 欠損、舗装 の異常、漏 水・滞水		
4,175	上百槻側道橋（下）	相馬・新地線	37.79427,140.92850	37.79427	140.92850	2001	24	その他	18.6	3.4	1	相双建設事務所	道路	有	一般道	水道管	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	床版に床版ひびわれ、側壁にひびわれ、漏水が確認された。予防保全の観点から補修を行うのが望ましい。	—	—	II	II	—	III	—	—	床版ひびわ れ	ひびわれ、 漏水・滞水	—	ひびわれ、 路面の凹 凸、変形・ 欠損	
4,176	上百槻側道橋（上）	相馬・新地線	37.79427,140.92871	37.79427	140.92871	2001	24	その他	19.0	3.4	1	相双建設事務所	道路	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	頂版に床版ひびわれ、側壁にひびわれが確認された。予防保全の観点から補修を行うのが望ましい。	—	—	II	II	—	II	—	—	床版ひびわ れ	ひびわれ	—	舗装の異 常、その他 (地覆との 境に隙間あ り)		
4,177	小山橋	落合・浪江線	37.48444,140.99819	37.48444	140.99819	1968	57	その他	2.9	7.7	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	水道管	—	—	—	○	—	H29	II	R4	I	ボックスカルバートに架け替え済で健全な状態である。	I	—	—	I	—	I	—	—	—	—	—	—	
4,178	松島橋	落合・浪江線	37.46842,140.83200	37.46842	140.83200	1959	66	PC橋	8.4	4.5	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	III	R4	III	橋台基礎の洗堀部は損傷規模を鑑み早期補修の実施が望ましい。	II	—	I	III	I	III	腐食	—	—	洗掘	—	舗装の異常		
4,179	清水橋	落合・浪江線	37.48531,140.99842	37.48531	140.99842	1973	52	RC橋	5.3	7.5	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信管	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	—	II	I	III	剥離・鉄筋 露出	—	—	剥離・鉄筋 露出	—	路面の凹 凸、変形・ 欠損、舗装 の異常	
4,180	大放橋	落合・浪江線	37.47511,140.81642	37.47511	140.81642	1960	65	その他	4.5	8.8	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	下部構造のひびわれ等は損傷規模を鑑みて断面修復、樹脂注入等の補修等を状況に応じて実施することが望まれる。	—	—	I	II	—	II	—	—	—	ひびわれ、 剥離・鉄筋 露出	—	変形・欠 損、ゆる み・脱落		



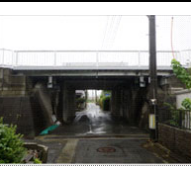







通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真									
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
				判定区分	変状の種類																																			
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																				
4,181	鳥喰橋	落合・浪江線	37.49011,140.99514	37.49011	140.99514	1972	53	RC橋	6.1	8.8	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	-	-	II	I	II	-	-	-	-	ひびわれ、 剥離・鉄筋 露出、うき	-	剥離・鉄筋 露出	
4,182	落合橋	落合・浪江線	37.50269,140.77361	37.50269	140.77361	1959	66	PC橋	12.5	5.6	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	II	R4	III	床版間詰め部からの遊離石灰の析出は橋面からの漏水が原因と推定される。橋面の防水層設置といった止水対策が必要である。	-	-	II	II	I	III	-	-	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰	-	変形・欠損		
4,183	広谷橋	浪江・三春線	37.52064,140.79550	37.52064	140.79550	1953	72	RC橋	3.5	7.5	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	下部構造コンクリートは局部的に脆弱であり、早期の断面修復・補強を実施することが望まれる。	-	-	II	III	I	II	-	-	変形・欠損	剥離・鉄筋 露出	-	漏水・滞水		
4,184	小出谷橋	浪江・三春線	37.51572,140.84769	37.51572	140.84769	1969	56	その他	4.2	7.5	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	上下部構造の損傷は軽微であるが、防護欄支柱の破断が見られるため部材取り換えが望ましい。	-	-	II	II	-	III	-	-	うき、漏 水・遊離石 灰	うき、剥 離・鉄筋露 出	-	変形・欠 損、破断		
4,185	第1野行橋	浪江・三春線	37.51244,140.83911	37.51244	140.83911	1969	56	PC橋	11.5	7.6	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	床版間詰め部からの遊離石灰の析出は橋面からの漏水が原因と推定される。状況に応じた止水対策が必要である。	I	-	II	II	I	III	-	-	漏水・遊離 石灰	剥離・鉄筋 露出	-	路面の凹凸		
4,186	第2野行橋	浪江・三春線	37.51722,140.82883	37.51722	140.82883	1969	56	RC橋	3.6	8.2	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	主桁下面の鉄筋露出は劣化因子の侵入防止のため状況に応じた断面修復が望まれる。	-	-	III	II	I	II	-	-	剥離・鉄筋 露出	剥離・鉄筋 露出	-	剥離・鉄筋 露出		
4,187	第3野行橋	浪江・三春線	37.51911,140.82222	37.51911	140.82222	1969	56	RC橋	3.5	8.6	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	主桁下面の鉄筋露出は橋面からの漏水が原因と推定される。早期の止水対策が望まれる。	-	-	III	II	I	II	-	-	剥離・鉄筋 露出	漏水・滞水	-	漏水・遊離 石灰		
4,188	沢光橋	浪江・三春線	37.52583,140.80192	37.52583	140.80192	1979	46	その他	3.6	8.0	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	上下部構造の鉄筋露出は劣化因子の侵入防止のため状況に応じた断面修復が望まれる。	-	-	II	II	-	I	-	-	剥離・鉄筋 露出	剥離・鉄筋 露出	-	-		
4,189	地藏前橋	浪江・三春線	37.52047,140.81697	37.52047	140.81697	1936	89	RC橋	3.0	7.7	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	主桁端部の剥離・鉄筋露出部は、損傷範囲が広く鉄筋の腐食が著しいため損傷規模を鑑み補修・補強が必要である。下部構造コンクリートは局部的に脆弱であり、早期の断面修復・補強を実施することが望まれる。	-	-	III	II	I	II	-	-	剥離・鉄筋 露出	剥離・鉄筋 露出	-	漏水・滞水		
4,190	東の沢橋	浪江・三春線	37.52961,140.85828	37.52961	140.85828	1966	59	RC橋	10.0	5.5	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	H29	III	R4	III	主桁の広範囲に渡りひびわれ、うき等が見られる。早急に詳細調査及び補修対策を講じることが望ましい。	IV	II	I	II	I	II	ひびわれ、 うき、漏 水・遊離石 灰、剥離・ 鉄筋露出	漏水・遊離 石灰、ひび われ	-	うき	-	変形・欠 損、うき、 舗装の異 常、漏水・ 滞水		











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	点検計画					点検結果										全景写真									
																	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																	
																	点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類														
																						主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他							
4,191	板の木橋	浪江・三春線	37.52786,140.85581	37.52786	140.85581	2001	24	PC橋	18.0	9.2	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	I	I	I	II	漏水・遊離 石灰、漏 水・滞水	—	—	—	—	—	漏水・遊離 石灰、変 形・欠損、 漏水・滞水		
4,192	北沢橋	浪江・三春線	37.51872,140.84922	37.51872	140.84922	1998	27	PC橋	11.2	11.0	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	—	H29	II	R4	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	II	—	I	II	I	II	漏水・遊離 石灰	—	—	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	—	—	漏水・遊離 石灰、変 形・欠損、 漏水・滞水		
4,193	赤城橋	国道118号	37.27728,140.33935	37.27728	140.33935	1994	31	PC橋	90.9	12.8	1	須賀川土木事務所	その他	有	一般道	電力管	—	—	—	—	○	H30	II	R5	II	予防保全の観点から、主桁のひびわれ・剥離、横桁のひびわれ、床版の漏水・遊離石灰、剥離、橋台のうき・剥離・遊離石灰の補修が望ましい。	II	II	II	II	I	II	遊離石灰、 ひびわれ	ひびわれ	漏水・遊離 石灰、剥 離・鉄筋露 出	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰、剥 離・欠損、 鉄筋露出	—	—	ひびわれ、 目地の劣 化、剥離、 鉄筋露出、 路面の凹 凸、土砂詰 り、変形・ 欠損		
4,194	上田橋	郡山・大越線	37.39639,140.45194	37.39639	140.45194	1981	44	その他	7.7	14.0	1	三春土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	—	○	H29	II	R5	III	継手は早急に措置を講ずる必要がある。頂版・高欄・舗装は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
4,195	関之入沢橋	国道252号	37.39401,139.42870	37.39401	139.42870	2016	9	PC橋	13.5	9.2	1	宮下土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	—	H29	II	R4	I	—	I	—	—	I	I	I	—	—	—	—	—	—			
4,196	4-1号函渠	国道121号(会津縦貫北道路)	37.55389,139.89833	37.55389	139.89833	2013	12	その他	9.3	49.6	1	会津若松建設事務所	道路	有	自専道	—	—	—	—	○	—	H29	I	R4	III	頂版に床版ひびわれが多数確認された。凍害によるひびわれと思われる。早期に修繕すべきと考える。	—	—	III	II	—	II	—	—	床版ひびわ れ	ひびわれ	—	—	舗装の異常		
4,197	4-3号函渠	国道121号(会津縦貫北道路)	37.55250,139.90000	37.55250	139.90000	2013	12	その他	6.0	27.2	1	会津若松建設事務所	道路	有	自専道	—	—	—	—	○	—	H29	I	R4	III	床版ひびわれが頂版のほぼ全体に認められた。また、側壁・翼壁にもひびわれが認められた。頂版については、早期の修繕が必要と考える。	—	—	III	II	—	II	—	—	床版ひびわ れ	ひびわれ	—	—	ひびわれ		
4,198	4-4号函渠	国道121号(会津縦貫北道路)	37.55111,139.90250	37.55111	139.90250	2012	13	その他	6.0	18.0	1	会津若松建設事務所	道路	有	自専道	—	—	—	—	○	—	H29	I	R4	III	床版ひびわれが頂版のほぼ全体に認められた。また、側壁にひびわれが認められた。頂版については、早期の修繕が必要と考える。	—	—	III	II	—	II	—	—	ひびわれ	ひびわれ	—	—	舗装の異常		
4,199	4-5号函渠	国道121号(会津縦貫北道路)	37.55028,139.90361	37.55028	139.90361	2012	13	その他	4.9	58.4	1	会津若松建設事務所	その他	有	自専道	—	—	—	—	○	—	H29	I	R4	II	前回点検時より頂版、側壁のひびわれの一部に進行が見られた以外は、前回点検時と同程度と判断する。	—	—	II	II	—	II	—	—	ひびわれ	ひびわれ	—	—	ひびわれ		
4,200	4-7号函渠	国道121号(会津縦貫北道路)	37.54833,139.90611	37.54833	139.90611	2013	12	その他	7.0	17.6	1	会津若松建設事務所	道路	有	自専道	—	—	—	—	○	—	H29	I	R4	III	床版ひびわれが頂版のほぼ全体に認められた。また、側壁にひびわれが認められた。頂版については、早期の修繕が必要と考える。	—	—	III	II	—	I	—	—	ひびわれ	ひびわれ	—	—	—		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真							
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検														
				判定区分	変状の種類						所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他															
				健全性	健全性	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部														その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他								
4, 201	4-8号函渠	国道121号(会津縦貫北道路)	37.54611, 139.90750	37.54611	139.90750	2013	12	その他	6.3	18.2	1	会津若松建設事務所	道路	有	自専道	-	-	-	○	-	H29	I	R4	III	床版ひびわれが頂版のほぼ全体に認められた。また、側壁にひびわれが認められた。頂版については、早期の修繕が必要と考える。	-	-	III	II	-	I	-	-	ひびわれ	ひびわれ	-	-	
4, 202	4-9号函渠	国道121号(会津縦貫北道路)	37.54556, 139.90778	37.54556	139.90778	2013	12	その他	5.1	18.0	1	会津若松建設事務所	道路	有	自専道	-	-	-	○	-	H29	I	R4	III	床版ひびわれが頂版のほぼ全体に認められた。また、側壁にひびわれが認められた。頂版については、早期の修繕が必要と考える。	-	-	III	II	-	II	-	-	ひびわれ	ひびわれ	-	舗装の異常	
4, 203	4-10号函渠	国道121号(会津縦貫北道路)	37.54444, 139.90806	37.54444	139.90806	2011	14	その他	11.2	25.6	1	会津若松建設事務所	道路	有	自専道	-	-	-	○	-	H29	I	R4	III	床版ひびわれが頂版のほぼ全体に認められた。また、側壁にひびわれが認められた。頂版、側壁ともに、早期の修繕が必要と考える。	-	-	III	III	-	II	-	-	ひびわれ	ひびわれ	-	ひびわれ	
4, 204	4-11号函渠	国道121号(会津縦貫北道路)	37.54083, 139.90806	37.54083	139.90806	2014	11	その他	12.6	15.4	1	会津若松建設事務所	道路	有	自専道	-	-	-	○	-	H29	I	R4	III	床版ひびわれが頂版のほぼ全体に認められた。また、側壁にひびわれが認められた。頂版、側壁ともに、早期の修繕が必要と考える。	-	-	III	III	-	II	-	-	ひびわれ	ひびわれ	-	漏水・遊離石灰	
4, 205	4-12号函渠	国道121号(会津縦貫北道路)	37.53833, 139.90900	37.53778	139.90944	2014	11	その他	10.4	38.9	1	会津若松建設事務所	道路	有	自専道	-	-	-	○	-	H29	I	R4	III	床版ひびわれが頂版のほぼ全体に認められた。また、側壁にひびわれが認められた。頂版については、早期の修繕が必要と考える。	-	-	III	II	-	II	-	-	ひびわれ	ひびわれ	-	ひびわれ	
4, 206	4-13号函渠	国道121号(会津縦貫北道路)	37.53805, 139.90945	37.53805	139.90945	2014	11	その他	2.1	39.0	1	会津若松建設事務所	その他	有	自専道	-	-	-	○	-	H29	I	R4	II	頂版と側壁に前回点検時にはなかったひびわれが確認された。経過観察が必要。	-	-	II	II	-	II	-	-	ひびわれ	ひびわれ	-	舗装の異常	
4, 207	4-15号函渠	国道121号(会津縦貫北道路)	37.53778, 139.91028	37.53778	139.91028	2014	11	その他	6.8	28.0	1	会津若松建設事務所	道路	有	自専道	-	-	-	○	-	H29	I	R4	II	頂版に床版ひびわれ、側壁にひびわれが認められた。予防保全の観点から修繕が必要と考える。	-	-	II	II	-	I	-	-	ひびわれ	ひびわれ	-	-	
4, 208	4-17号函渠	国道121号(会津縦貫北道路)	37.53722, 139.91167	37.53722	139.91167	2014	11	その他	7.1	22.4	1	会津若松建設事務所	道路	有	自専道	-	-	-	○	-	H29	I	R4	III	床版ひびわれが頂版のほぼ全体に認められた。また、側壁にひびわれが認められた。頂版、側壁ともに、早期の修繕が必要と考える。	-	-	III	III	-	II	-	-	ひびわれ	ひびわれ	-	ひびわれ	
4, 209	4-19号函渠	国道121号(会津縦貫北道路)	37.53667, 139.91306	37.53667	139.91306	2014	11	その他	6.6	37.6	1	会津若松建設事務所	道路	有	自専道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	III	頂版、側壁、翼壁に凍害によるものと思われるひびわれが多数確認された。頂版のひびわれについては、早急に措置を講ずるべきと考える。	-	-	III	II	-	II	-	-	床版ひびわれ	ひびわれ	-	ひびわれ	
4, 210	4-20号函渠	国道121号(会津縦貫北道路)	37.53639, 139.91333	37.53639	139.91333	2014	11	その他	4.3	34.5	1	会津若松建設事務所	その他	有	自専道	-	-	-	○	-	H29	I	R4	II	頂版、側壁等にひびわれが多数確認された。表面的なひびわれと思われるが、予防保全の観点から今のうちに補修すべきと考える。	-	-	II	II	-	II	-	-	床版ひびわれ	ひびわれ	-	ひびわれ	

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画										点検結果										全景写真			
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分				変状の種類								
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版		下部 構造	支保部	その他
4.211	大久川橋側道橋	四倉・久之浜線	37.14700, 140.99583	37.14700	140.99583	1971	54	鋼橋	40.0	2.3	3	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	H26	II	R2	III	支保の腐食は板厚減少が見られるため、安全性の観点から速やかに補修等を行う必要がある。	II	II	II	II	III	III	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化、漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰	腐食、防食機能の劣化、支保の機能障害	腐食、破断、防食機能の劣化、路面の凹凸	
4.212	小久川橋	四倉・久之浜線	37.14530, 140.99608	37.14530	140.99608	1990	35	PC橋	27.3	12.8	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	通信ケーブル	-	-	-	○	-	H30	II	R4	II	主桁のひびわれ、鉄筋露出、横桁のひびわれ、下部工のひびわれは、予防保全の観点から補修等を行うことが望ましい。	II	II	I	I	I	II	ひびわれ	ひびわれ	-	-	-	漏水・滞水	
4.213	大久川橋	四倉・久之浜線	37.14700, 140.99574	37.14700	140.99574	1955	70	RC橋	40.0	8.5	3	いわき建設事務所	その他	有	一般道	水道管・通信ケーブル・不明管	○	-	-	-	-	H26	III	R2	III	支保の腐食は板厚減少が見られるため、安全性の観点から速やかに補修等を行う必要がある。	II	II	II	II	III	II	剥離・鉄筋露出、うき	ひびわれ	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ、漏水・遊離石灰、補修・補強材の損傷、変形・欠損	腐食、防食機能の劣化、支保の機能障害	腐食、防食機能の劣化、漏水・遊離石灰、変形・欠損、ひびわれ、変色・劣化	
4.214	岩穴前橋	相馬・新地線	37.78119, 140.93662	37.78119	140.93662	1963	62	PC橋	7.3	10.3	1	相双建設事務所	道路	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	下部工にひびわれ、漏水・遊離石灰が確認された。乾燥収縮や沈下ひびわれ等の初期ひびわれと推定される。遊離石灰が析出している箇所もあり、現時点では錆汁は確認されなかったが、予防保全の観点から補修の実施が望ましい。	II	-	II	II	III	剥離・鉄筋露出	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ、遊離石灰	変色・劣化	路面の凹凸			
4.215	岩穴前側道橋	相馬・新地線	37.78115, 140.93653	37.78115	140.93653	1987	38	PC橋	13.5	2.4	1	相双建設事務所	道路	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	主桁に遊間の異常、支保に腐食、防食機能の劣化が確認された。予防保全の観点から補修を行うのが望ましい。	II	I	I	I	II	II	遊間の異常	-	-	-	腐食、防食機能の劣化	土砂詰まり		
4.216	第1福迫橋	相馬・新地線	37.78495, 140.93409	37.78495	140.93409	1963	62	PC橋	12.5	9.3	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	下部工にひびわれが確認された。乾燥収縮等の初期ひびわれと推定される。ひびわれへの水分の浸入により、内部鋼材に腐食が生じる可能性がある。予防保全の観点からひびわれ注入工の実施が望ましい。	I	-	II	II	I	III	-	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	ひびわれ、腐食		
4.217	第1福迫橋側道橋	相馬・新地線	37.78489, 140.93403	37.78489	140.93403	1987	38	PC橋	17.6	1.4	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	主桁に剥離・鉄筋露出が確認された。地震時の上部工の横揺れにより、胸壁へ衝突したことで生じたものと推定される。主桁内部鋼材へのかぶり量が減少しているため、中性化の影響を受けることが懸念される。予防保全の観点から断面修復工による補修の実施が望ましい。	II	II	II	I	I	II	剥離・鉄筋露出等	剥離・鉄筋露出、うき	剥離・鉄筋露出	-	-	剥離・鉄筋露出、うき等		
4.218	第2福迫橋	相馬・新地線	37.78536, 140.93380	37.78536	140.93380	1963	62	PC橋	7.3	10.3	1	相双建設事務所	道路	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	橋台前面に斜め方向のひびわれが確認された。地震時の横揺れにより躯体に生じたせん断応力によりひびわれが発生したと推定される。ひびわれからの劣化因子の浸入により内部鋼材が腐食する可能性があるため、ひびわれ注入等による補修の実施が望ましい。	II	-	II	II	I	III	漏水・遊離石灰	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ等	-	腐食、舗装の異常等		
4.219	第2福迫橋側道橋	相馬・新地線	37.78533, 140.93370	37.78533	140.93370	1987	38	PC橋	8.3	2.4	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	下部構造に遊離石灰を伴うひびわれが確認された。予防保全の観点から補修を行うのが望ましい。	II	-	I	II	I	I	漏水・滞水	-	-	ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	-		
4.220	今田橋	相馬・新地線	37.78682, 140.93277	37.78682	140.93277	1963	62	PC橋	12.5	9.3	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	床版に漏水・遊離石灰が確認された。橋面からの雨水等の浸入によるものと推定される。現時点で錆汁は確認されなかったが、予防保全の観点から橋面防水工の実施が望ましい。	II	-	II	II	II	III	漏水・滞水	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・滞水	変色・劣化	変形・欠損、路面の凹凸		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画										点検結果													全景写真
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類								
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他		
4.221	今田橋側道橋	相馬・新地線	37.78678, 140.93265	37.78678	140.93265	1987	38	PC橋	17.6	2.4	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	横桁にうきが確認された。局所的であり軽微な損傷のため、次回点検時までの経過観察が望ましい。	I	II	I	I	I	II	-	うき	-	-	-	変形・欠損			
4.222	馬場野橋	相馬・新地線	37.79056, 140.93028	37.79056	140.93028	1963	62	PC橋	12.5	10.4	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	床版に漏水・遊離石灰が確認された。橋面からの雨水等の浸入によるものと推定される。錆汁は確認されなかったが、予防保全の観点から橋面防水工の実施が望ましい。	I	-	II	II	II	II	-	-	漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出	変色・劣化	変形・欠損			
4.223	埴田橋	相馬・新地線	37.79057, 140.93010	37.79057	140.93010	1963	62	PC橋	12.5	10.4	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	床版に漏水・遊離石灰が確認された。橋面からの雨水等の浸入によるものと推定される。錆汁は確認されなかったが、橋脚の腐食が懸念されるため、橋面防水工の実施が望ましい。	II	-	II	II	I	III	剥離・鉄筋露出	-	漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出等	-	漏水・滞水、腐食等			
4.224	馬場野橋側道橋(下)	相馬・新地線	37.79056, 140.93000	37.79056	140.93000	1987	38	鋼橋	15.0	2.4	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	主桁に腐食が確認された。経年によって塗膜の有する防食機能が低下し、腐食が生じたものと推定される。現時点では腐食により腐食現象は生じていないが、予防保全の観点から塗膜塗装工により防食機能を回復することが望ましい。	II	I	I	I	II	III	腐食	-	-	-	腐食	変形・欠損、路面の凹凸			
4.225	埴田橋側道橋(下)	相馬・新地線	37.79058, 140.93019	37.79058	140.93019	1987	38	鋼橋	13.0	3.4	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H29	II	R4	II	主桁に腐食、防食機能の劣化、遊間の異常が確認された。予防保全の観点から補修を行うのが望ましい。	II	II	I	II	II	III	腐食、防食機能の劣化、遊間の異常	腐食、防食機能の劣化	-	漏水・滞水	腐食、防食機能の劣化	路面の凹凸、土砂詰まり			
4.226	馬場野橋側道橋(上)	相馬・新地線	37.79028, 140.93028	37.79028	140.93028	2002	23	鋼橋	15.0	3.4	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	床版にひびわれが確認された。乾燥収縮等の初期ひびわれと推定される。現時点で遊離石灰の析出もなく、構造安全性への影響は軽微であるが、予防保全の観点からひびわれ注入工の実施が望ましい。	I	I	II	I	I	III	-	-	床版ひびわれ	-	-	ひびわれ、路面の凹凸			
4.227	埴田橋側道橋(上)	相馬・新地線	37.79054, 140.93005	37.79054	140.93005	2002	23	鋼橋	13.3	3.4	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H29	I	R4	II	床版に遊離石灰を伴うひびわれが確認された。予防保全の観点から補修を行うのが望ましい。	I	I	II	II	II	III	-	-	漏水・遊離石灰、床版ひびわれ	その他(木材の残置)	腐食、防食機能の劣化	路面の凹凸			
4.228	上百槻橋	相馬・新地線	37.79444, 140.92861	37.79444	140.92861	1963	62	PC橋	19.0	9.3	2	相双建設事務所	道路	有	一般道	-	-	-	-	○	H29	II	R4	II	主桁に剥離・鉄筋露出、下部構造にひびわれが確認された。予防保全の観点から補修を行うのが望ましい。	II	-	II	II	I	III	剥離・鉄筋露出	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	ひびわれ、漏水・遊離石灰、路面の凹凸、変形・欠損			
4.229	百槻橋	相馬・新地線	37.79639, 140.92861	37.79639	140.92861	1964	61	PC橋	104.0	9.3	4	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H29	III	R5	III	床版に漏水・遊離石灰が確認された。遊離石灰の色が黒く、内部鋼材の腐食による錆汁の可能性がある。今後腐食が進行し、横締り鋼材が破断することによる構造安全性への影響は大きく、早期の補修を要する。	II	II	III	III	II	II	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出等	漏水・遊離石灰	ひびわれ	腐食、防食機能の劣化	漏水・遊離石灰、うき			
4.230	百槻側道橋(下)	相馬・新地線	37.79583, 140.92861	37.79583	140.92861	1998	27	鋼橋	104.2	2.8	4	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H29	II	R5	III	支保部の機能障害、沓座モルタルの欠損が確認された。地震動により生じた上部工からの強い鉛直力や水平力により、沓座モルタルが破損し、アンカーボルトを破断後、本体設置位置から移動している状況にある。支保機能を完全に喪失している状況にあり、早期の補修を要する。	II	I	II	II	III	III	腐食、防食機能の劣化	-	床版ひびわれ	剥離・鉄筋露出等	ゆるみ・脱落等	路面の凹凸、舗装の異常等			

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占有物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定2巡目点検					変状の種類												
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																		
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																			
4.231	第1砂子田橋	相馬・新地線	37.79694, 140.92861	37.79694	140.92861	1963	62	PC橋	5.3	9.3	1	相双建設事務所	道路	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	床版に漏水・遊離石灰が確認された。橋面からの雨水等の浸入によるものと推定される。現時点で錆汁は確認されなかったが、予防保全の観点から橋面防水工の実施により、劣化因子を遮断することが望ましい。	II	-	II	II	I	III	漏水・滯水	-	漏水・遊離石灰	落書き	-	漏水・滯水、路面の凹凸		
4.232	第3砂子田橋	相馬・新地線	37.79861, 140.92861	37.79861	140.92861	1963	62	PC橋	20.8	9.3	2	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	主桁に鉄筋露出、下部構造に遊離石灰を伴うひびわれが確認された。予防保全の観点から補修を行うのが望ましい。	II	-	II	II	I	III	剥離・鉄筋露出	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	腐食、防食機能の劣化、ひびわれ、漏水・遊離石灰、路面の凹凸		
4.233	第2砂子田橋	相馬・新地線	37.79778, 140.92861	37.79778	140.92861	1963	62	PC橋	5.3	9.3	1	相双建設事務所	道路	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	床版に漏水・遊離石灰が確認された。橋面からの雨水等の浸入によるものと推定される。現時点で錆汁は確認されなかったが、予防保全の観点から橋面防水工の実施により、劣化因子を遮断することが望ましい。	II	-	II	II	I	III	漏水・遊離石灰	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	ひびわれ		
4.234	沖山橋	相馬・新地線	37.80746, 140.92718	37.80746	140.92718	1965	60	PC橋	28.2	9.3	3	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	主桁にうき、下部構造に遊離石灰を伴うひびわれが確認された。予防保全の観点から補修を行うのが望ましい。	II	-	II	II	I	II	うき	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	ひびわれ、漏水・遊離石灰、変形・欠損		
4.235	沖山側道橋(下)	相馬・新地線	37.80747, 140.92704	37.80747	140.92704	1983	42	鋼橋	29.3	1.5	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	III	R4	II	主桁、横桁、床版に腐食、防食機能の劣化、支保本体に遊離の異常が確認された。予防保全の観点から補修を行うのが望ましい。	II	II	II	II	III	II	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化	漏水・滯水	腐食、防食機能の劣化、遊離の異常	腐食、防食機能の劣化、舗装の異常、その他(流末処理不良)、変形・欠損		
4.236	沖山側道橋(上)	相馬・新地線	37.79083, 140.94389	37.79083	140.94389	2007	18	鋼橋	29.3	2.8	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	I	R5	II	主桁端部に漏水・滯水が確認された。直上に存在するスラブレーンの欠損により、流末不良を生じており、排水時に主桁に滯水している状況にある。水分により腐食が助長される可能性が高いため、スラブレーンに対し、適切な排水を目的とした補修を行うことが望ましい。	II	I	I	I	I	II	漏水・滯水	-	-	-	-	-	舗装の異常等	
4.237	小泉跨線橋	相馬・新地線	37.81167, 140.92278	37.81167	140.92278	1965	60	鋼橋	25.1	9.3	1	相双建設事務所	鉄道	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	I	R4	II	地盤に遊離石灰を伴うひびわれが確認された。予防保全の観点から補修を行うのが望ましい。	-	-	-	-	-	II	-	-	-	-	ひびわれ、漏水・遊離石灰、土砂詰まり			
4.238	小泉跨線橋側道橋	相馬・新地線	37.81139, 140.92306	37.81139	140.92306	1991	34	鋼橋	42.5	1.8	1	相双建設事務所	鉄道	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	I	R4	III	舗装の起点背面に凹凸が確認された。早急に補修等の対策が必要である。	-	-	-	-	-	III	-	-	-	-	腐食、防食機能の劣化、路面の凹凸、変形、沈下・移動・傾斜			
4.239	姥沢側道橋	相馬・新地線	37.82211, 140.92000	37.82211	140.92000	1989	36	鋼橋	18.1	2.4	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	下部工に漏水・滯水が確認された。伸縮装置からの雨水等の浸入によるものと推定される。雨水により、主桁や支保部の腐食要因となるため、伸縮装置の非排水化が望ましい。	I	I	I	II	III	III	-	-	-	漏水・滯水	破断、腐食	腐食、路面の凹凸		
4.240	姥沢橋	相馬・新地線	37.82211, 140.91989	37.82211	140.91989	1964	61	PC橋	13.5	10.3	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	主桁に剥離・鉄筋露出が確認された。地震時の横揺れにより上部工がコンクリートに衝突し、剥離が生じたものと推定される。軽微な損傷であるが、予防保全の観点から断面修復工による補修の実施が望ましい。	II	-	II	II	I	II	剥離・鉄筋露出	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ等	-	漏水・滯水等		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画										点検結果														全景写真
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																	
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類									
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他				
4.241	山崎側道橋	相馬・新地線	37.82778, 140.91889	37.82778	140.91889	1989	36	鋼橋	18.9	2.4	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	I	R5	II	主鋼部材に腐食が確認された。経年による塗膜の劣化と推定される。現時点で極端な板厚減少は確認されなかったが防食機能が劣化しており、今後の腐食の進行が懸念される。予防保全の観点から塗膜塗装工により防食機能を回復することが望ましい。	II	II	II	II	II	II	腐食	腐食	腐食	漏水・滞水	腐食	変形・欠損				
4.242	山崎橋	相馬・新地線	37.82806, 140.91889	37.82806	140.91889	1963	62	PC橋	13.5	10.3	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	III	R5	III	橋台のひびわれ(W=30mm)は、以後の突発的な地震動により部材崩壊の恐れがあるため、早期に補修を講ずべき状態である。	II	-	II	III	II	II	漏水・滞水	-	漏水・遊離 石灰等	ひびわれ	変色・劣化	ひびわれ等				
4.243	石上橋	相馬・新地線	37.83005, 140.91864	37.83005	140.91864	1964	61	PC橋	7.3	10.3	1	相双建設事務所	道路	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	III	R5	III	A2橋台にひびわれ(最大1.1mm)が確認された。前回点検時から存在する損傷であるが、進行は確認されなかった。ひびわれ幅から劣化因子の浸入がしやすい状況にあるため、早期の補修を要する。	II	-	II	III	II	II	剥離・鉄筋 露出	-	漏水・遊離 石灰	ひびわれ	変色・劣化	漏水・滞水				
4.244	石上側道橋	相馬・新地線	37.83028, 140.91861	37.83028	140.91861	1989	36	鋼橋	14.1	2.4	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	支保に腐食、防食機能の劣化が確認された。予防保全の観点から補修を行うのが望ましい。	I	I	I	II	II	III	-	-	-	漏水・滞水	腐食、防食 機能の劣化	腐食、防食 機能の劣化 路面の凹凸、 変形・欠損				
4.245	地蔵川橋	相馬・新地線	37.83167, 140.91861	37.83167	140.91861	1964	61	PC橋	27.0	10.3	2	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	主桁に欠損、床版に遊離石灰、下部構造にひびわれ、うきを確認された。予防保全の観点から補修を行うのが望ましい。	II	-	II	II	I	II	変形・欠損	-	漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 うき	-	うき				
4.246	地蔵川橋側道橋	相馬・新地線	37.83139, 140.91861	37.83139	140.91861	1992	33	鋼橋	35.2	1.8	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	床版、支保本体に腐食、防食機能の劣化が確認された。予防保全の観点から補修を行うのが望ましい。	I	I	II	I	II	III	-	-	腐食、防食 機能の劣化	-	腐食、防食 機能の劣化	路面の凹凸、 変形・欠損				
4.247	浪民橋	相馬・新地線	37.84111, 140.91806	37.84111	140.91806	1963	62	RC橋	3.5	13.7	1	相双建設事務所	道路	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	III	R5	III	橋台の胸壁基部に斜め方向のひびわれが確認された。地震時の横揺れにより上部工が胸壁へ衝突することでせん断応力が生じ、ひびわれが発生させたものと推定される。ひびわれ幅が顕著であり、内部鋼材の腐食による胸壁の部材性能低下が懸念されるため、早期の補修を要する。	II	-	-	III	I	III	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	-	-	ひびわれ等	-	剥離・鉄筋 露出				
4.248	師山橋	相馬・新地線	37.84209, 140.91822	37.84209	140.91822	1963	62	RC橋	3.9	14.2	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	主桁に剥離・鉄筋露出が確認された。締固め不足を起因としたものと推定される。現時点で損傷による構造安全性への影響は軽微であるが、予防保全の観点から基礎部の断面修復工と併せて根固め工の実施が望ましい。	II	-	-	II	-	II	漏水・遊離 石灰等	-	-	漏水・遊離 石灰等	-	ひびわれ、 うき				
4.249	沼浦橋	相馬・新地線	37.84722, 140.92028	37.84722	140.92028	1962	63	PC橋	16.6	10.8	2	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	橋脚基礎部に流水による剥離・鉄筋露出が確認された。洗堀により基礎が露出している状況にあり、橋脚の安定性に影響が生じる可能性がある。予防保全の観点から基礎部の断面修復工と併せて根固め工の実施が望ましい。	II	-	II	II	I	II	剥離・鉄筋 露出	-	剥離・鉄筋 露出等	ひびわれ等	-	ひびわれ				
4.250	沼浦側道橋	相馬・新地線	37.84695, 140.92036	37.84695	140.92036	1995	30	PC橋	17.4	3.8	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	横桁に剥離・鉄筋露出が確認された。地震動による横揺れにより上部工が下部工と強く衝突したことにより生じたものと推定される。鉄筋が露出しているが、減肉は確認されなかったが、予防保全の観点から断面修復工による補修の実施が望ましい。	I	II	II	II	I	III	-	剥離・鉄筋 露出	床版ひびわれ、 剥離、 遊離石灰	ひびわれ	-	路面の凹凸				

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真												
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																			
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類											
																											主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他				
4,251	駒ヶ嶺橋	相馬・新地線	37.85224,140.92013	37.85224	140.92013	1963	62	PC橋	5.3	12.4	1	相双建設事務所	道路	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	橋面からの漏水による遊離石灰及び下部工 構造物のひびわれ（W<3mm）が見受けられる。 予防保全の観点から必要に応じ補修するこ とが望ましい。	II	I	II	II	II	II	II	剥離・鉄筋 露出	-	漏水・遊離 石灰、うき	ひびわれ、 うき	ゆるみ・脱 落	変形・欠損					
4,252	駒ヶ嶺側道橋（上）	相馬・新地線	37.85237,140.92013	37.85237	140.92013	2003	22	鋼橋	10.0	1.7	1	相双建設事務所	道路	無	一般道	水道管	-	-	-	○	-	H29	II	R4	II	床版に遊離石灰の析出が確認された。予防 保全の観点から補修を行うのが望ましい。	I	I	II	II	I	II	-	-	その他（遊 離石灰の析 出）	漏水・滞水	-	遊間の異常					
4,253	不動橋	国道114号	37.50832,140.91762	37.50832	140.91762	1970	55	鋼橋	80.0	8.5	8	富岡土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	H29	III	R4	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望 ましい状態	I	I	II	II	II	II	-	-	剥離・鉄筋 露出、漏 水・遊離石 灰	剥離・鉄筋 露出、う き、漏水・ 遊離石灰、 土砂詰り	腐食	ひびわれ、 土砂詰り、 腐食、変 形・欠損						
4,254	寺内ボックスカル バート	二本松・三春線	37.50832,140.47409	37.50832	140.47409	不明	#VALUE!	その他	2.5	8.2	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	頂版、側壁の目地部より漏水・遊離石灰が 見られる。構造物の機能に支障は生じてい ないため、経過観察とし次回点検時に確認 する。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
4,255	北上台第1号ボックス カルバート	石筵・本宮線	37.54572,140.31612	37.54572	140.31612	1993	32	その他	4.5	20.0	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	頂版、側壁に漏水・遊離石灰が多く見られ る。構造物の機能に支障は生じていない が、予防保全の観点から早期対処するの が望ましい。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
4,256	ボックスカルバート （蛇ヶ淵橋）	石沢・荻田線	37.58064,140.54306	37.58064	140.54306	1965	60	その他	2.4	7.6	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	頂版、側壁に漏水・遊離石灰が見られる。 発生している箇所が一部であるため、構造物 の機能に異常は生じていないが、経過観 察とし次回点検時に確認する。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
4,257	ボックスカルバート	須賀川・二本松線	37.59207,140.44491	37.59207	140.44491	不明	#VALUE!	その他	2.4	10.8	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	不明管	-	-	-	-	○	H30	III	R5	III	側壁の剥離、漏水が多く見られ、一部ひび われが発生している状態。また地覆から漏 水・遊離石灰が発生しているが錆汁も見ら れるため、早期に補修の必要があると判断 する。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
4,258	ボックスカルバート （旧観音堂橋）	松川・渋川線	37.64843,140.48221	37.64843	140.48221	不明	#VALUE!	その他	2.1	9.0	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	頂版、側壁の目地部に漏水・遊離石灰、剥 離が見られる。構造物の機能に支障は生じ ていないため、経過観察とし次回点検時に 確認する。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
4,259	平石田ボックスカル バート	国道459号	37.53257,140.58946	37.53257	140.58946	1979	46	その他	5.5	9.2	2	二本松土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	頂版、側壁にひびわれが多く発生してお り、剥離・鉄筋露出も見られる。構造物の 機能に支障は生じていないが、予防保全の 観点から早期対処するのが望ましい。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
4,260	萩坂ボックスカル バート	国道459号	37.59849,140.38073	37.59849	140.38073	1960	65	その他	1.7	10.0	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	頂版、側壁に剥離・鉄筋露出が見られる。 構造物の機能に支障は生じていないため、 経過観察とし次回点検時に確認する。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			









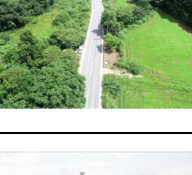

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果												全景写真						
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他		主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他
4.271	116号橋	会津高田・会津本郷線	37.45619, 139.85716	37.45619	139.85716	不明	#VALUE!	RC橋	2.6	12.4	1	会津若松建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	床版に剥離・鉄筋露出が点在し、側壁にひびわれ、剥離がある。予防保全の観点から処置を講ずることが望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	-	舗装の異常		
4.272	11号函渠	国道121号(会津縦貫北2工区)	37.58879, 139.87983	37.58879	139.87983	2009	16	その他	2.3	10.5	1	喜多方建設事務所	その他	有	自専道	-	-	-	-	○	H30	I	R5	II	舗装のひびわれを確認した。損傷は軽微のため経過観察とし、舗装の異常は維持工事で対応することが望ましい。	-	-	I	I	-	II	-	-	-	-	-	舗装		
4.273	羽鳥橋	白河・羽鳥線	37.27119, 140.07508	37.27119	140.07508	1959	66	RC橋	30.1	5.5	1	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	路面点検実施の結果、予防保全の観点より、地覆のひびわれ・うき・剥離・欠損、舗装の異常・路面の凹凸、親柱の剥離の補修が望ましい。	-	-	-	-	-	II	-	-	-	-	-	ひびわれ、うき、剥離、欠損、舗装の異常、路面の凹凸		
4.274	里見橋側道橋	いわき・石川線	37.14667, 140.47735	37.14667	140.47735	1981	44	鋼橋	40.9	2.8	1	石川土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	橋台、支保、地覆、舗装、添架物に損傷が見られる。舗装は、早期に措置を講ずる必要がある。	II	I	I	II	II	III	腐食	-	-	ひびわれ	腐食	腐食、ひびわれ、路面の凹凸		
4.275	障場側道橋	浅川・古殿線	37.08172, 140.42120	37.08172	140.42120	1992	33	鋼橋	30.8	2.8	1	石川土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	床版に遊離石灰、橋台に剥離、舗装に30mの段差が見られる。舗装は、早期に措置を講ずる必要がある。	I	-	II	II	I	III	-	-	漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出	-	路面の凹凸		
4.276	上川橋	いわき・上三坂・小野線	37.01422, 140.84699	37.01417	140.84694	1954	71	その他	14.8	10.5	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	前回点検時に確認されなかった損傷であり、予防保全の観点から、断面修復工法等による補修の実施が望ましい。	II	-	I	II	II	III	漏水・遊離石灰等	-	-	剥離・鉄筋露出等	変形・欠損	変形・欠損	
4.277	辰ノ口橋	いわき・上三坂・小野線	37.01784, 140.84644	37.01778	140.84639	2005	20	PC橋	33.0	11.8	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	前回点検時に確認されなかった損傷であり、予防保全の観点から、断面修復工法等による防水材の再施工が望ましい。	II	-	II	II	I	III	変形・欠損	-	漏水・遊離石灰	漏水・滞水等	-	変形・欠損		
4.278	平大橋	国道399号	37.05528, 140.90765	37.05473	140.90618	1966	59	鋼橋	142.0	19.3	5	いわき建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・水道管・ガス管・その他	-	-	-	-	○	H30	III	R5	III	鋼部材の腐食は限定的である。主要部材では特に床版の損傷が進行しており、舗装と共に早期に補修が望ましい。	II	II	III	III	I	III	腐食	腐食	床版ひびわれ等	ひびわれ等	-	路面の凹凸等	
4.279	若宮橋	国道399号	37.05859, 140.91735	37.05858	140.91722	1972	53	RC橋	3.0	18.6	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	不明管	-	-	-	-	○	H30	I	R5	I	主要部材は補修済みにより健全である。路面の凹凸は歩行者の通行に支障をきたすため早急に補修の検討が望ましい。	I	-	-	I	I	II	-	-	-	-	-	路面の凹凸等	
4.280	馬渡橋(上)	小名浜・小野線	36.98539, 140.87143	36.98528	140.87139	1993	32	PC橋	27.8	12.7	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・水道管	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	前回点検時と同様の損傷状況であるが、予防保全の観点から、ひびわれ注入工法等による補修の実施が望ましい。	II	II	II	II	I	III	ひびわれ	剥離・鉄筋露出等	漏水・遊離石灰	変形・欠損	-	路面の凹凸等	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果												全景写真							
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占有物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類								
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部 その他	主桁		横桁	床版	下部 構造	支承部	その他		
4.281	馬渡橋(下)	小名浜・小野線	36.98532,140.87135	36.98528	140.87139	1993	32	PC橋	27.8	12.7	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	電力管・水道管	-	-	-	-	○	H30	III	R5	III	雨掛かり箇所のため、劣化因子の浸入による内部鋼材の腐食が懸念される。従って、断面修復工法等による早期の補修を要する。	II	II	II	III	I	III	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	変形・欠損	-	路面の凹凸等		
4.282	畑ノ前橋	国道115号	37.77856,140.90833	37.78560	140.90888	1996	29	その他	5.4	26.0	1	相双建設事務所	道路	有	一般道	-	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	主桁及び下部工にひびわれが確認された。乾燥収縮等の初期ひびわれと推定される。前回点検時から損傷の進行は確認されなかったが、予防保全の観点からひびわれ注入工の実施が望ましい。	II	-	-	II	-	III	ひびわれ等	-	-	ひびわれ	-	路面の凹凸		
4.283	赤字木橋	国道399号	37.66329,140.71795	37.66329	140.71795	1973	52	鋼橋	20.7	7.8	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	-	○	H30	III	R5	III	アンカーボルトのゆるみは道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずるべき状態である。主桁、横桁の腐食、床版、橋台のひびわれは、経過観察が妥当である。	II	II	II	II	III	III	腐食	腐食	床版ひびわれ	剥離・鉄筋露出	ゆるみ・脱落	ゆるみ・脱落		
4.284	古磯部第一ボックスカルバート	原町・海老・相馬線	37.75361,140.99750	37.75361	140.99750	1973	52	その他	2.4	22.1	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	主桁にひびわれが確認された。乾燥収縮等の初期ひびわれと推定される。現時点で構造安全性への影響はないものと考えられるが、予防保全の観点からひびわれ補修工の実施が望ましい。	II	-	-	II	-	III	ひびわれ等	-	-	剥離・鉄筋露出等	-	路面の凹凸等		
4.285	雁木田ボックスカルバート	国道288号	37.43750,140.48064	37.43750	140.48064	不明	#VALUE!	その他	17.2	18.2	1	三春土木事務所	不明	有	一般道	その他	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	舗装は早急に措置を講ずる必要がある。頂版・高欄・地盤・舗装は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
4.286	中森橋	原町・二本松線	37.58874,140.49394	37.58874	140.49394	1976	49	RC橋	4.5	10.1	1	二本松土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	○	H26	III	R1	III	床版にかぶり不足による鉄筋露出が見られる。また、大型車両の通行量が多く、A1・A2橋台で亀甲状のひびわれが見られる。橋台のひびわれが広範囲に及んでいることから、早期の対策が求められる。	-	-	II	III	I	II	-	-	鉄筋露出	ひびわれ	-	ひびわれ	
4.287	新田橋	浪江・鹿島線	37.64984,140.95987	37.64984	140.95987	2015	10	鋼橋	119.8	12.8	4	相双建設事務所	その他	有	一般道	NTT通信管・電力管	-	-	-	-	○	H30	I	R5	II	主桁の剥離・鉄筋露出、橋台のうきについては局部的で軽微なため、経過観察を行うことが望ましい。	II	I	I	II	I	II	剥離・鉄筋露出	-	-	うき	-	ひびわれ		
4.288	長泥カルバート	原町・二本松線	37.61083,140.74083	37.61083	140.74083	1967	58	その他	3.2	6.1	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	-	○	H30	III	R5	III	上部(床版)は全体的な剥離骨材露出と下部(側壁)は全体に著しいひびわれ剥離欠損が見られ、対策工事が必要な状況である。	-	-	III	III	-	II	-	-	剥離・骨材露出	ひびわれ剥離・欠損	-	変形・欠損		
4.289	互橋	国道399号	37.36444,140.80972	37.36444	140.80972	1980	45	RC橋	6.0	9.8	1	富岡土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	-	○	H30	III	R5	III	主桁に広範囲の剥離・鉄筋露出及び遊離石灰の析出、うきが見られる。構造物の機能に支障が生じる可能性がある為、断面修復工など早期の措置が望ましい。	III	-	-	II	II	II	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、うき	-	-	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	変形・欠損	変形・欠損、変色・劣化		
4.290	なのり橋	国道399号	37.28083,140.84000	37.28083	140.84000	2004	21	PC橋	13.0	9.2	1	相双建設事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	縦壁及び地覆、舗装にひびわれ、支承本体に劣化、伸縮装置に漏水等が見られる。予防保全の観点からひびわれ注入工や取替工、維持工事など措置を講ずることが望ましい。	I	-	I	II	II	II	-	-	ひびわれ	変色・劣化	ひびわれ、遊離石灰、漏水・滲水、路面の凹凸、舗装の異常			










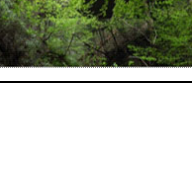
通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定2巡目点検																	
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																									
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																							
4,291	普賢橋歩道橋	いわき・浪江線	37.28278,140.98167	37.28272	140.98187	1970	55	RC橋	6.1	4.4	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	主桁に鉄筋露出、壁及び地覆に遊離石灰の析出、支承本体、伸縮装置、排水管に変形・欠損、舗装に陥没が見られる。予防保全の観点から断面修復工、取替工、維持工事など措置を講ずることが望ましい。	II	-	-	II	II	II	剥離・鉄筋露出	-	-	-	漏水・遊離石灰	変形・欠損	漏水・遊離石灰、変形・欠損、舗装の異常	
4,292	羽山ボックスカルバート	いわき・浪江線	37.27944,140.97583	37.27944	140.97583	1984	41	その他	2.4	16.8	1	相双建設事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	側壁にひびわれ、継手からの遊離石灰の析出及び鉄筋露出、舗装に段差、ひびわれ等が見られる。予防保全の観点から、ひびわれ注入や断面修復工、維持工事など措置を講ずることが望ましい。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
4,293	中屋橋	小野・富岡線	37.31361,140.77250	37.31361	140.77250	1992	33	RC橋	5.2	15.9	1	相双建設事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	側壁にひびわれ及び遊離石灰の析出、高欄に支柱のぐらつき、舗装に路面の凹凸、ひびわれが見られる。予防保全の観点から、ひびわれ注入や部分取替工、維持工事など措置を講ずることが望ましい。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
4,294	稲荷橋	落合・浪江線	37.47352,140.96755	37.47352	140.96755	1975	50	RC橋	4.9	10.8	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	側壁にひびわれ、防護柵に変形、舗装にひびわれが見られる。予防保全の観点から、ひびわれ注入や部分取替工、維持工事など措置を講ずることが望ましい。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
4,295	川原橋	長塚・請戸・浪江線	37.48994,141.03038	37.48994	141.03038	1937	88	RC橋	5.2	9.2	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	-	-	○	H30	III	R5	II	主桁に腐食が著しい鉄筋露出、防護柵に変形が見られる。構造安全性の観点から早期の断面修復工や部分取替工など実施を要する。	III	-	-	II	II	III	剥離・鉄筋露出、漏水・滞水	-	-	土砂堆積	変形・欠損	変形・欠損、漏水・遊離石灰、腐食	
4,296	新三郎橋	下川内・竜田停車場線	37.27444,140.95750	37.27444	140.95750	1971	54	RC橋	10.7	4.3	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	H30	III	R5	III	支承本体に全体的な著しい腐食、アンカーボルトにゆるみが見られる。構造安全性の観点から取替工など早急に措置を講ずべき状態である。	II	I	I	III	III	III	剥離・鉄筋露出	-	-	ひびわれ	腐食、ゆるみ・脱落	変形・欠損、剥離、鉄筋露出		
4,297	井戸沢橋	落合・浪江線	37.47556,140.81500	37.47556	140.81500	1999	26	RC橋	6.1	7.7	1	相双建設事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	主桁にひびわれ、橋台に遊離石灰の析出、舗装に段差、伸縮装置の目地材に欠損等が見られる。予防保全の観点からひびわれ注入や断面修復工、維持工事など措置を講ずることが望ましい。	II	-	-	-	I	III	ひびわれ	-	-	漏水・遊離石灰	-	路面の凹凸、舗装の異常、変形・欠損		
4,298	境川橋	落合・浪江線	37.48222,140.80139	37.48222	140.80139	2001	24	RC橋	6.3	5.2	1	相双建設事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	主桁に漏水、翼壁に遊離石灰を伴うひびわれ、伸縮装置に変形・欠損、舗装に段差等が見られる。予防保全の観点からひびわれ注入や取替工、維持工事など措置を講ずることが望ましい。	II	-	-	II	II	III	漏水・滞水	-	-	ひびわれ、漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出	変形・欠損、漏水・遊離石灰、ひびわれ、路面の凹凸		
4,299	菊の花1号橋	落合・浪江線	37.47056,140.93639	37.47056	140.93639	1959	66	RC橋	3.3	4.0	1	相双建設事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	壁に遊離石灰の析出、舗装にひびわれが見られる。予防保全の観点から、断面修復工や防水工、維持工事など措置を講ずることが望ましい。	I	-	-	II	I	II	-	-	-	漏水・遊離石灰	-	舗装の異常		
4,300	センペイ2号橋	下川内・竜田停車場線	37.27500,140.96639	37.27500	140.96639	1980	45	PC橋	13.7	2.9	1	相双建設事務所	不明	有	一般道	その他	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	横桁及び壁に遊離石灰の析出、伸縮装置に欠損、段差、護岸に沈下等が見られる。予防保全の観点から防水工や断面修復工、取替工など措置を講ずることが望ましい。	I	II	I	II	I	II	-	漏水・遊離石灰	-	漏水・遊離石灰	-	変形・欠損、路面の凹凸、土砂詰まり、沈下・移動・傾斜	

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画										点検結果														全景写真		
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																	
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類								
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他			
4.301	馬場野地下道	相馬・新地線	37.78696.140.93275	37.78696	140.93275	1978	47	その他	3.0	10.5	1	相双建設事務所	道路	無	一般道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	II	橋台にひびわれ、漏水・遊離石灰が確認された。地震動による一時的な強い外力により生じたものと推定される。現時点で錆汁は確認されなかったが、予防保全の観点からひびわれ補修の実施が望ましい。	II	-	-	II	-	III	ひびわれ、剥離・鉄筋露出	-	-	-	-	-	路面の凹凸、変形・欠損			
4.302	10号函渠（1工区）	国道121号（会津縦貫北1工区）	37.63249.139.88379	37.63249	139.88379	2009	16	その他	11.1	12.5	1	喜多方建設事務所	道路	有	自専道	-	-	-	-	○	H28	I	R5	III	頂版と側壁に遊離石灰、ひびわれを確認した。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	III	II	-	II	-	-	ひびわれ、遊離石灰	ひびわれ、遊離石灰	-	-	舗装			
4.303	県道函渠	国道121号（会津縦貫北2工区）	37.59339.139.87733	37.59339	139.87733	2006	19	その他	12.6	15.0	1	喜多方建設事務所	道路	有	自専道	-	-	-	-	○	H30	II	R5	III	頂版に遊離石灰を伴うひびわれ、うき、連結金具の腐食、側壁に剥離、錆汁を確認した。損傷が進行しているため早急に措置を講ずることが必要。	-	-	II	III	-	II	-	-	ひびわれ、遊離石灰、うき、鉄筋露出	遊離石灰、剥離	-	-	舗装			
4.304	山の神橋	国道294号	37.35037.140.11222	37.35037	140.11222	2016	9	PC橋	6.8	5.4	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	-	-	R4	I	一部部材に軽微な損傷が見られるが、全体的に健全である。	I	-	I	I	I	II	-	-	-	-	-	欠損、導水管脱落				
4.305	柏原橋	郡山・大越線	37.39843.140.62065	37.39843	140.62065	2013	12	PC橋	23.5	10.0	1	三春土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	-	-	R5	II	地覆・舗装は予防保全の観点から補修が必要である。	I	-	I	I	I	II	-	-	-	-	-	地覆、舗装				
4.306	新山橋	中野・須賀川線	37.29947.140.35118	37.29947	140.35118	1973	52	RC橋	38.3	8.0	2	須賀川土木事務所	道路	有	一般道	-	-	-	-	○	-	-	R4	III	支保部（支保本体）の支保部の機能障害は、支保の状態（機能、変位等）に関する詳細調査実施することが望ましい。亀裂は地震等の外力によるものと思われるが、道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態である。前回から進展はしていないが、補修がされていないが、前回と同判定とする。舗装の異常（ひびわれ）については、日常の維持工事により措置を講ずることが望ましい。	I	-	I	I	III	II	-	-	-	-	亀裂、支保部の機能障害	舗装の異常				
4.307	岡ノ内橋	下松本・鏡石停車場線	37.25706.140.33683	37.25706	140.33683	1972	53	RC橋	41.8	8.0	2	須賀川土木事務所	道路	有	一般道	電力管	-	-	-	-	○	-	-	R4	II	下部構造の剥離・鉄筋露出は中性化によるものと推察される。このまま放置すると損傷範囲の拡大が懸念される。予防保全の観点から、断面修復を講ずることが望ましい。	I	-	I	II	I	II	-	-	-	-	剥離・鉄筋露出	-	-	剥離・鉄筋露出	
4.308	新山側道橋	中野・須賀川線	37.29958.140.35086	37.29958	140.35086	2009	16	RC橋	38.0	2.0	1	須賀川土木事務所	道路	無	一般道	-	-	-	-	○	-	-	R4	I	軽微な損傷は確認されるが、橋梁全体として健全である。	I	I	I	I	I	I	-	-	-	-	-	-				
4.309	(旧) 経塚橋	国道118号	37.27251.140.03203	37.27251	140.03203	1990	35	PC橋	28.2	3.6	2	須賀川土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
4.310	良々沢橋側道橋	国道252号	37.39402.139.45089	37.39402	139.45089	1987	38	鋼橋	42.9	2.8	2	宮下土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	-	R1	II	主桁に腐食が確認された。経年劣化による防食機能の低下が原因と推定される。予防保全の観点から再塗装等の対策が必要。	II	I	II	II	II	III	腐食、防食機能の劣化	-	-	漏水・遊離石灰、うき、ひびわれ	ひびわれ、遊離石灰、うき、漏水	変形・欠損	腐食、防食機能の劣化、剥離、鉄筋露出、路面の凹凸、舗装の異常、変形・欠損、土砂詰り			











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画										点検結果										全景写真					
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																	
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類									
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他			
4.311	東橋側道橋	国道118号	37.30833, 139.90556	37.30833	139.90556	1962	63	鋼橋	69.3	6.6	1	南会津建設事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	—	—	—	R3	II	桁下への漏水対策、下部工の被覆材の補修が必要	I	I	II	II	I	II	—	—	漏水・遊離 石灰	漏水・遊離 石灰、コンクリ ト補強材の 損傷	—	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰、変 形・欠損		
4.312	大戸沢ボックスカルバート	国道352号	37.06056, 139.41222	37.06056	139.41222	1972	53	その他	6.0	9.3	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	R1	III	全体的に底版部が洗掘され、鉄筋が露出し切断しており、早急に補修補強を行なうべきである。また、ASRIに起因した損傷も見られる。	—	—	III	III	—	III	—	—	ひび割れ・ 遊離石灰	鉄筋露出・ 洗掘	—	転石（粒径 2.5m）	
4.313	常盤橋	北泉・小高線	37.59087, 141.02445	37.59087	141.02445	2018	7	PC橋	71.3	7.3	2	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	—	—	—	—	R5	III	横桁のひびわれは状況に応じて、ひびわれ補修を行うことが望ましい。	II	III	I	I	I	III	漏水・遊離 石灰	ひびわれ	—	—	—	沈下・移 動・傾斜		
4.314	蔵前橋	北泉・小高線	37.62647, 141.01637	37.62647	141.01637	1983	42	PC橋	13.6	9.2	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	—	—	—	—	R5	III	橋台のひびわれは、局所的なため、状況に応じてひびわれ補修を行うことが望ましい。	II	I	I	III	I	III	ひびわれ	—	—	ひびわれ	—	路面の凹凸		
4.315	須賀畑橋	相馬・亙理線	37.82744, 140.96494	37.82744	140.96494	1972	53	その他	5.5	7.0	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	—	—	—	—	R5	II	橋台に剥離・鉄筋露出が確認された。漂流物の衝突によるものと推定される。軽微な損傷であるが、予防保全の観点から断面修復工による補修の実施が望ましい。	I	—	—	II	—	II	—	—	—	剥離・鉄筋 露出	—	舗装の異常		
4.316	台町橋	相馬・浪江線	37.76815, 140.91452	37.76815	140.91452	1964	61	PC橋	7.9	7.2	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	—	—	—	R4	II	下部構造にひびわれ、補修・補強材の損傷が確認された。予防保全の観点から補修を行うことが望ましい。	I	—	I	II	I	III	—	—	—	ひびわれ、 補修・補強 材の損傷	—	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰、路面 の凹凸		
4.317	ハツカラ橋	広野・小高線	37.56948, 141.02498	37.56948	141.02498	2018	7	PC橋	83.0	4.3	3	相双建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	—	—	—	—	R5	III	主桁のうき、横桁及び、橋台のひびわれは地震動等の影響によるものと推定される。状況に応じて断面修復、ひびわれ補修を行うことが望ましい。	III	III	I	III	II	III	うき	ひびわれ	—	ひびわれ	変形・欠損	沈下・移 動・傾斜		
4.318	末続橋	片倉・末続停車場線	37.17285, 140.99710	37.17285	140.99710	2015	10	PC橋	32.0	6.7	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	排水管・通信ケーブル	○	—	—	—	—	—	—	—	—	R2	II	主桁の剥離は軽微であるが、予防保全の観点から補修等を行う必要がある。	II	I	I	I	I	II	剥離・鉄筋 露出	—	—	—	—	変形・欠 損、ひび われ、漏 水・遊離 石灰	
4.319	湯本跨線橋	いわき・石川線	37.00931, 140.84796	37.00972	140.84917	2016	9	鋼橋	126.0	16.8	3	いわき建設事務所	鉄道・道路	有	一般道	電力管	—	—	—	—	○	—	—	—	—	R5	II	本点検時に確認された損傷であり、予防保全の観点からひびわれ注入工法や断面修復工等の実施が望ましい。	I	I	I	II	I	II	—	—	—	ひびわれ等	—	ひびわれ等	
4.320	東舞子橋	豊間・四倉線	37.08949, 140.98233	37.08949	140.98233	2018	7	RC橋	114.4	14.8	2	いわき建設事務所	その他	有	一般道	—	—	—	○	—	—	—	—	—	R3	II	主桁、下部構造に遊離石灰を伴うひびわれが確認された。予防保全の観点から補修を行うことが望ましい。	II	—	II	II	I	II	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	—	漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	—	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰、変 形・欠損		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	点検計画					点検結果										全景写真							
																	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目					法定2巡目点検												
																	点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類												
																						主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他					
4.321	豊間橋	小名浜・四倉線	36.98698,140.96639	36.98698	140.96639	2016	9	PC橋	43.3	11.3	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	-	-	R3	II	A1橋台及び床版にひびわれ、漏水・遊離石灰が確認された。予防保全の観点から補修を行うのが望ましい。	I	I	I	II	I	II	-	-	-	ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	ひびわれ、漏水・遊離石灰、変色・劣化	
4.322	館下橋	江名・常磐線	37.00131,140.89707	37.00131	140.89707	1983	42	鋼橋	19.0	14.8	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	-	-	R1	II	鋼部材の腐食及び、橋台のひびわれは予防保全の観点から補修等を行う必要がある。	II	I	I	II	II	III	腐食、防食機能の劣化	-	ひびわれ	腐食、防食機能の劣化	腐食、防食機能の劣化		
4.323	藤磯橋	久之浜港線	37.14487,141.00096	37.14487	141.00096	2017	8	PC橋	79.0	14.8	2	いわき建設事務所	その他	有	一般道	水道管	○	-	-	-	-	-	-	R2	II	床版の遊離石灰は軽微であるが、予防保全の観点から補修等を行う必要がある。	I	I	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離石灰	ひびわれ	-	ひびわれ、土砂詰り、腐食、防食機能の劣化	
4.324	渚橋	泉・岩間・榎田線	36.91293,140.83626	36.91472	140.83917	不明	#VALUE!	PC橋	13.8	14.8	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	-	-	R5	I	主部材に損傷はなく、構造上健全である。また、第三者被害が懸念される損傷も確認されなかった。	I	-	I	I	I	II	-	-	-	-	-	舗装の異常等	
4.325	浜田橋ボックスカルバート	国道288号	37.41428,140.39843	37.41428	140.39843	2016	9	その他	14.0	9.0	1	県中建設事務所	その他	有	一般道	水道管	-	-	-	-	○	-	-	R5	II	床版に床版ひびわれが確認される。道路橋の機能に支障は生じていないが、状況に応じて補修する事が望ましい。	-	-	II	I	-	II	-	-	床版ひびわれ	-	ひびわれ		
4.326	諏訪橋	豊間・四倉線	36.98504,140.96722	36.98504	140.96722	2017	8	PC橋	48.2	14.8	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	-	-	R1	I	特に損傷は認められないため道路橋の機能に支障は生じていない。	I	I	I	I	I	I	-	-	-	-	-	-	
4.327	榎富橋側道橋	泉崎・石川線	37.15492,140.30583	37.15492	140.30583	2017	8	鋼橋	34.6	2.5	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	-	-	R1	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態。	I	I	I	I	I	I	-	-	-	-	-	-	
4.328	野上橋	いわき・浪江線	37.40068,140.95919	37.40068	140.95919	1965	60	RC橋	45.1	6.7	3	富岡土木事務所	その他	有	一般道	不明管	○	-	-	-	-	-	-	R1	III	主に経年による損傷が見られる。主要部材は予防保全対応、伸縮装置の交換、支保の塗装塗替えは早期対応が望ましい。	II	I	I	I	III	III	ひびわれ、剥離・鉄筋露出	-	-	-	腐食	変形・欠損、うき、漏水・滞水、土砂詰まり、腐食	
4.329	井戸沢橋	いわき・浪江線	37.39402,140.95905	37.39402	140.95905	1972	53	RC橋	2.5	13.4	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	-	-	R1	II	部分的な損傷が見られる。床版のひび割れ補修工、下部構造の断面修復工、防護柵の交換による予防保全対応が望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	欠損・ひびわれ	鉄筋露出・ひびわれ	-	変形	
4.330	嶮津沢橋	広野・小高線	37.40650,141.03193	37.40650	141.03193	1999	26	PC橋	36.6	13.0	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	不明管	○	-	-	-	-	-	-	R1	III	主に津波が原因の損傷が多い。上部構造の断面修復工、支保の再設置、防護柵の交換を早期に補修が望ましい。	III	III	I	II	IV	IV	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出、定着部の異常、変形、欠損	-	ひびわれ、漏水・滞水	支保部の機能障害	変形・欠損、剥離・鉄筋露出、漏水・滞水、舗装の異常	

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果											全景写真								
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部		その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	
4.331	海渡橋	広野・小高線	37.39107.141.02778	37.39107	141.02778	2005	20	PC橋	24.5	13.0	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	—	—	—	R1	III	橋梁は概ね健全な状態である。予防保全の観点から橋台ひびわれ補修、防護柵の交換が望ましい。	I	I	I	II	I	III	—	—	—	ひびわれ	—	変形・欠損、変色・劣化、漏水・滞水	
4.332	小良ヶ浜橋	広野・小高線	37.36346.141.02470	37.36346	141.02470	不明	#VALUE!	RC橋	3.5	16.1	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	不明管	○	—	—	—	—	—	—	—	R1	II	上部構造の断面修復工、防護柵の交換による機能の改善が望ましい。	—	—	II	II	—	II	—	—	欠損・鉄筋露出、ひびわれ、遊離石灰	ひびわれ、欠損、鉄筋露出	—	堆砂・落石・変形	
4.333	三熊橋	小良ヶ浜・野上線	37.37798.141.02821	37.37798	141.02821	1960	65	RC橋	46.2	6.3	4	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	—	—	—	—	—	R1	II	主に経年、津波による損傷が見られる。主要部材は断面修復工、支承は塗装替え、防護柵の交換、伸縮装置の交換を早期補修が望まれる。	II	I	II	II	II	III	剥離・鉄筋露出、ひびわれ、うき	—	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	腐食	剥離・鉄筋露出、変形・欠損、漏水・滞水	
4.334	清水側道橋	大野停車場・大川原線	37.39573.140.96731	37.39573	140.96731	1993	32	PC橋	65.1	3.3	3	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	—	—	—	R1	III	地震、漏水が原因の損傷が見られる。主要部材は部分的な断面修復工による予防保全対応、支承、アンカーボルトは早期に補修が望ましい。	I	II	II	I	III	II	—	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	—	支承部の機能障害、変形・欠損	変色・劣化、漏水・滞水、土砂詰まり	
4.335	清水2号橋	大野停車場・大川原線	37.39924.140.97151	37.39924	140.97151	1968	57	RC橋	6.2	10.1	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	不明管	○	—	—	—	—	—	—	—	R1	III	特に床版に損傷進行が確認され早期に断面修復工による補修が必要である。橋面防水の設置を行い、排水管の交換も望まれる。	III	—	II	II	—	II	欠損、遊離石灰	—	鉄筋露出	ひびわれ、遊離石灰	—	欠損・土砂詰まり	
4.336	清水橋	大野停車場・大川原線	37.39557.140.96742	37.39557	140.96742	1969	56	鋼橋	63.1	8.5	3	富岡土木事務所	その他	有	一般道	不明管	○	—	—	—	—	—	—	—	R1	II	主に経年、漏水が原因である損傷が多い。予防保全の観点から総合的に補修が望まれる。産産モルタル、伸縮装置は早期対応が望ましい。	II	II	II	I	II	II	防食機能の劣化	防食機能の劣化	漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出	—	防食機能の劣化、腐食、剥離・鉄筋露出、変形・欠損、異常、漏水・滞水、土砂詰まり		
4.337	夫沢川橋	夫沢・大野停車場線	37.41688.141.00325	37.41688	141.00325	1993	32	鋼橋	23.0	11.0	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	—	—	—	R1	II	橋梁は概ね健全である。予防保全の観点から適切な時期に伸縮装置の交換、橋座、路面、排水ますの土砂清掃が望ましい。	I	I	I	I	I	II	—	—	—	—	—	土砂詰まり、漏水・滞水	
4.338	夫沢橋	夫沢・大野停車場線	37.41605.141.01491	37.41605	141.01491	1967	58	鋼橋	16.4	7.2	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	不明管	○	—	—	—	—	—	—	—	R1	III	特に床版に損傷進行が確認され早期に断面修復工による補修が必要である。原因である漏水対策を行い鋼材塗替えも望まれる。	II	II	III	II	II	II	腐食	腐食	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出	腐食、変形、欠損	変形・欠損、防食機能の劣化、漏水・滞水、土砂詰まり、腐食	
4.339	寺附橋	夫沢・大野停車場線	37.41167.141.02490	37.41167	141.02490	1970	55	PC橋	7.4	7.4	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	—	—	—	R1	III	床版の継ぎ目、床版と橋台の継ぎ目から漏水し、遊離石灰のつらが散見される。また茶褐色に変色している箇所も数箇所あり、剥離も進行している。	—	—	III	II	I	II	—	—	遊離石灰	欠損	—	腐食、鉄筋露出、ひびわれ	
4.340	谷地橋	夫沢・大野停車場線	37.41373.141.01958	37.41373	141.01958	1960	65	RC橋	4.9	7.4	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	水道管	○	—	—	—	—	—	—	—	R1	II	桁下床版にかぶり不足の鉄筋が中性化により露出している。また、露出していないまでも中性化により鉄筋位置が見て取れる箇所が多数ある。	—	—	II	II	—	II	—	—	鉄筋露出、欠損、うき	遊離石灰、欠損	—	腐食・ひびわれ、堆砂	

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果											全景写真										
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																		
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類									
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部 その他		主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他				
4,341	下谷地橋	いわき・浪江線	37.40626,140.95601	37.40626	140.95601	1970	55	RC橋	3.0	9.5	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	—	—	—	R1	II	現状では橋梁の状態は良好である。予防保全の観点から床版の断面修復工による補修が望ましい。	I	I	II	I	I	I	—	—	剥離・鉄筋露出	—	—	—			
4,342	石熊橋	いわき・浪江線	37.43384,140.95032	37.43384	140.95032	1972	53	鋼橋	26.6	7.8	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	不明管	○	—	—	—	—	—	—	—	R1	II	経年による老朽化が進んだ状態であることから、予防保全の観点から塗装替え、断面修復工、交換等による補修が望ましい。	II	I	II	II	II	III	—	—	剥離・鉄筋露出	—	腐食	—	漏水・滲水、土砂詰まり、防食機能の劣化、変形・欠損		
4,343	大伝橋	いわき・浪江線	37.46664,140.94552	37.46664	140.94552	1972	53	PC橋	97.6	7.5	4	富岡土木事務所	その他	有	一般道	不明管	○	—	—	—	—	—	—	—	R1	II	経年による老朽化が進んだ状態であることから、主要部材の断面修復工、支承付近の塗装替え、宍座モルタル打替え、支承交換による補修が望ましい。	II	II	I	II	III	II	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	—	剥離・鉄筋露出	腐食、変形、欠損、亀裂	剥離・鉄筋露出、変色、劣化、漏水、滲水、腐食			
4,344	茗荷橋	いわき・浪江線	37.42989,140.94969	37.42989	140.94969	1972	53	RC橋	6.0	8.4	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	—	—	—	R1	II	床版の損傷について、予防保全の観点から床版防水工の設置、ひびわれ注入工、断面修復工による補修が望ましい。	I	I	II	I	I	II	—	—	漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出、床版ひびわれ	—	—	—	路面の凹凸、土砂詰まり		
4,345	猿田橋	落合・浪江線	37.46760,140.95008	37.46760	140.95008	1996	29	RC橋	6.5	12.1	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	—	—	—	R1	III	床版の鉄筋腐食が進行していると予想されることから早期に補修が望ましい状態である。	I	I	III	II	I	II	—	—	漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出	変形・欠損	—	漏水・滲水、舗装の異常、土砂詰まり			
4,346	石名坂橋	落合・浪江線	37.47698,140.97991	37.47698	140.97991	1975	50	その他	3.1	13.2	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	—	—	—	R1	II	部分的な鉄筋露出に対し、予防保全の観点から断面修復工による補修が望ましい。	I	I	II	II	I	I	—	—	剥離・鉄筋露出	剥離・鉄筋露出	—	—			
4,347	近江前カルバート	落合・浪江線	37.46988,140.93939	37.46988	140.93939	1996	29	その他	5.8	11.2	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	水道管	○	—	—	—	—	—	—	—	—	R1	I	現状では橋梁の状態は良好である。予防保全の観点から舗装の段差解消のため打替えによる補修が望ましい。	I	I	I	I	I	III	—	—	—	—	—	路面の凹凸、土砂詰まり		
4,348	菊の花橋	落合・浪江線	37.47031,140.93704	37.47031	140.93704	1959	66	RC橋	2.8	4.0	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	R1	I	—	I	I	I	I	I	—	—	—	—	—	—			
4,349	小丸橋	落合・浪江線	37.46918,140.93097	37.46918	140.93097	1959	66	PC橋	27.7	4.2	3	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	R1	III	床版、下部構造、防護欄、舗装の損傷について、耐久性あるいは安全性確保の観点から床版防水工の設置、根固め工、防護欄交換、舗装打替えによる補修が望ましい。	I	I	II	III	I	III	—	—	漏水・遊離石灰	ひびわれ、剥離・鉄筋露出、洗掘	—	—	変形・欠損、剥離・鉄筋露出、うき、漏水、舗装の異常、土砂詰まり	
4,350	大平橋	落合・浪江線	37.46442,140.92064	37.46442	140.92064	1959	66	PC橋	10.1	4.0	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	R1	III	床版、橋台の損傷について、予防保全または安定性の観点から床版防水工の設置、根固め工による補修が望ましい。	I	I	II	III	I	II	—	—	漏水・遊離石灰	変形・欠損、洗掘	—	漏水・滲水、路面の凹凸、舗装の異常、土砂詰まり		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	点検計画					点検結果											全景写真						
																	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																	点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類												
																						主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部		その他					
4,351	北沢橋	落合・浪江線	37.46581,140.90665	37.46581	140.90665	1959	66	RC橋	5.4	4.0	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	—	—	R1	III	床版の鉄筋露出範囲が拡大、橋台が洗堀していることから、早期に水切り工の設置、断面修復工、根固め工による補修が望ましい。	I	I	III	III	I	I	—	—	剥離・鉄筋露出	洗濯	—	—	
4,352	岸溝橋	国道399号	37.05599,140.90855	37.05599	140.90855	1966	59	PC橋	10.4	18.6	1	いわき建設事務所	道路	有	一般道	NTT通信管	○	—	—	—	—	—	—	R1	II	橋台にひびわれが確認された。損傷は軽微であるが、予防保全の観点から補修を行う必要がある。	II	—	I	II	II	IV	—	—	—	ひびわれ	うき、変色・劣化	移動、腐食、防食機能の劣化、ひびわれ、路面の凹凸、劣化	
4,353	大角溝橋	国道399号	37.05778,140.91000	37.05778	140.91000	1966	59	PC橋	10.4	18.5	1	いわき建設事務所	道路	有	一般道	—	○	—	—	—	—	—	—	R1	II	主桁に欠損が確認された。損傷は軽微であるが、予防保全の観点から補修を行う必要がある。	II	—	II	II	II	IV	変形・欠損	—	漏水・遊離石灰、うき	漏水・遊離石灰	変色・劣化	移動、ゆるみ・脱落、欠損、路面の凹凸、劣化	
4,354	尼子橋	いわき・上三坂・小野線	37.05268,140.87909	37.05268	140.87909	1972	53	鋼橋	65.0	17.8	3	いわき建設事務所	その他	有	一般道	通信管・電力管・ガス管・通信ケーブル・その他	—	—	—	○	—	H29	III	R4	III	下部構造のひびわれ、鉄筋露出、遊離石灰、沈下は安全性の観点から補修などを行う必要がある。	II	I	II	III	II	III	腐食 防食機能の劣化	—	鉄筋露出	ひびわれ	腐食	路面の凹凸	
4,355	大角溝橋側道橋	国道399号	37.06111,140.94056	37.06111	140.94056	2007	18	PC橋	18.0	2.0	1	いわき建設事務所	道路	有	一般道	—	○	—	—	—	—	—	—	R1	II	主桁に欠損が確認された。損傷は軽微であるが、予防保全の観点から補修などを行う必要がある。	II	—	II	II	I	III	変形・欠損	—	床版ひびわれ	ひびわれ、漏水・滞水	—	欠損、舗装の異常、その他（舗装のうき）劣化、うき、ひびわれ	
4,356	熊の沢橋	落合・浪江線	37.46529,140.90562	37.46529	140.90562	1959	66	PC橋	7.0	4.1	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	—	—	R1	II	床版、袖壁の損傷について、予防保全の観点から床版防水工の設置、断面修復工による補修が望ましい。	I	I	II	I	I	II	—	—	漏水・遊離石灰	—	—	変形・欠損	
4,357	入北沢橋	落合・浪江線	37.46387,140.89914	37.46387	140.89914	1959	66	RC橋	4.8	4.6	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	—	—	R1	III	床版の劣化進行が著しいため、早期に漏水対策後、断面修復工による補修が望ましい。	I	I	III	I	I	II	—	—	漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出	—	—	土砂詰まり	
4,358	焼築橋	落合・浪江線	37.46064,140.89948	37.46064	140.89948	1958	67	RC橋	2.0	3.4	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	—	—	R1	III	床版の鉄筋露出範囲が拡大していることから、早期に水切り工の設置、断面修復工による補修が望ましい。	I	I	III	I	I	I	—	—	剥離・鉄筋露出	—	—	—	
4,359	第9号橋	落合・浪江線	37.46390,140.88282	37.46390	140.88282	1959	66	RC橋	6.0	4.5	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	—	—	R1	III	床版の劣化進行が著しいため、早期に漏水対策後、断面修復工による補修が望ましい。	I	I	III	I	I	I	—	—	漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出	—	—	—	
4,360	第10号橋	落合・浪江線	37.46260,140.88075	37.46260	140.88075	1959	66	RC橋	11.0	4.1	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	—	—	R1	III	床版、防護柵、地覆、舗装の損傷について、耐久性あるいは安全性確保の観点から床版防水工の設置、防護柵交換、地覆断面修復、舗装打替えによる補修が望ましい。	I	I	III	I	I	III	—	—	漏水・遊離石灰	—	—	変形・欠損、剥離・鉄筋露出、舗装の異常	











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元										点検計画					点検結果											全景写真									
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																									
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																							
4.361	猿轡橋	落合・浪江線	37.45942.140.87680	37.45942	140.87680	1959	66	PC橋	18.4	4.1	2	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	—	R1	III	床版、下部構造、地覆、舗装の損傷について、耐久性あるいは安定性の観点から床版防水工の設置、断面修復工、舗装打替えによる補修が望ましい。	II	I	III	II	I	III	変形・欠損	—	—	漏水・遊離 石灰	変形・欠損	—	剥離・鉄筋 露出、変 形・欠損 漏水・滞 水、舗装 の異常	
4.362	三程橋	落合・浪江線	37.46183.140.86499	37.46183	140.86499	1963	62	鋼橋	20.1	4.5	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	—	R1	III	床版の鉄筋露出、橋台の洗掘について、耐久性あるいは安定性の観点から断面修復工、根固め工による補修が望ましい。	I	I	II	III	I	II	—	—	剥離・鉄筋 露出	洗掘	—	路面の凹凸		
4.363	三程1号橋	落合・浪江線	37.46424.140.85512	37.46424	140.85512	1963	62	PC橋	10.4	3.7	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	—	R1	I	—	I	I	I	I	I	—	—	—	—	—	—			
4.364	手倉橋	落合・浪江線	37.46565.140.84821	37.46565	140.84821	1963	62	RC橋	12.5	4.9	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	—	R1	III	床版、下部構造、支承、伸縮装置の損傷について、耐久性あるいは安定性の観点から断面修復工、根固め工、塗装打替え、伸縮装置の交換による補修が望ましい。	I	I	III	III	II	II	—	—	剥離・鉄筋 露出	剥離・鉄筋 露出、洗掘	腐食	漏水・滞水		
4.365	坂下橋	広野・小高線	37.43183.141.02238	37.43183	141.02238	1980	45	RC橋	6.1	6.3	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	—	R1	I	現状では橋梁の状態は良好である。予防保全の観点から舗装の段差解消のため打替えによる補修が望ましい。	I	I	I	I	I	II	—	—	—	—	—	路面の凹凸		
4.366	越田橋	井出・長塚線	37.45569.141.00473	37.45569	141.00473	1968	57	RC橋	3.1	12.4	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	不明管	○	—	—	—	—	—	R1	II	部分的な断面欠損について、予防保全の観点から断面修復工による補修が望ましい。	I	I	II	I	I	II	—	—	剥離・鉄筋 露出	—	—	土砂詰まり、うき 変形・欠損		
4.367	井出カルバート	井出・長塚線	37.46986.140.95496	37.46986	140.95496	不明	#VALUE!	その他	2.8	21.3	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	—	R1	I	—	I	I	I	I	I	—	—	—	—	—				
4.368	尺石カルバート	国道459号	37.54951.140.84175	37.54951	140.84175	1995	30	その他	2.6	12.0	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	—	R1	I	—	I	I	I	I	I	—	—	—	—	—				
4.369	樺引橋	井出・長塚線	37.46207.140.96426	37.46207	140.96426	1964	61	RC橋	4.9	7.8	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	—	○	—	—	—	—	—	R1	III	床版の鉄筋露出範囲が拡大していることから、早期に水切り工の設置、断面修復工による補修が望ましい。	I	I	III	I	I	I	—	—	剥離・鉄筋 露出	—	—	—		
4.370	山神橋	国道288号	37.42772.140.97588	37.42772	140.97588	1969	56	鋼橋	18.5	9.2	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	不明管	○	—	—	—	—	—	R1	I	支承の腐食について、予防保全の観点から伸縮装置の交換後、塗装の塗替えによる補修が望ましい。	I	I	I	I	II	II	—	—	—	腐食	漏水・滞水、土砂詰まり			







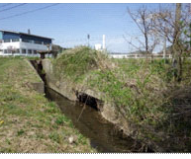



通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	点検計画					点検結果										全景写真						
																	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目					法定2巡目点検											
																	点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類											
																						主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他				
4.371	鷺田橋	国道121号	37.70750, 139.86750	37.70750	139.86750	2008	17	その他	8.1	45.9	1	喜多方建設事務所	道路	有	一般道	-	-	○	-	-	-	-	R2	II	橋梁全体として、軽微な損傷のみで機能に支障を生じていない。	-	-	II	II	-	II	-	-	床版ひびわれ	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	-	舗装の異常	
4.372	金屋2号ボックスカルバート	国道121号	37.73010, 139.87393	37.73010	139.87393	1998	27	その他	7.5	13.6	1	喜多方建設事務所	道路	有	一般道	-	-	○	-	-	-	-	R2	II	橋梁全体としては損傷は軽微であり、機能に支障は生じていない。	-	-	II	II	-	II	-	-	床版ひびわれ	ひびわれ	-	舗装の異常	
4.373	針生ボックスカルバート	国道121号	37.72051, 139.86849	37.72051	139.86849	1999	26	その他	7.9	17.0	1	喜多方建設事務所	道路	有	一般道	-	-	○	-	-	-	-	R2	II	橋梁全体として、軽微な損傷のみで機能に支障を生じていない。	-	-	II	II	-	II	-	-	床版ひびわれ	ひびわれ	-	舗装の異常	
4.374	新割ボックスカルバート	飯坂・保原線	37.79744, 140.50817	37.79744	140.50817	1995	30	その他	10.3	16.0	1	県北建設事務所	道路	無	一般道	-	-	○	-	-	-	-	R2	II	頂版および側壁にひびわれが散見される。前回点検時から大きな進展がないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	II	-	-	II	-	II	ひびわれ	-	-	ひびわれ	-	漏水・遊離 石灰	
4.375	東新田ボックスカルバート	飯坂・保原線	37.79864, 140.50364	37.79864	140.50364	1995	30	その他	4.8	16.2	1	県北建設事務所	道路	無	一般道	-	-	○	-	-	-	-	R2	II	頂版および側壁にひびわれが散見される。前回点検時から大きな進展がないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	II	-	-	II	-	I	ひびわれ	-	-	ひびわれ	-	-	
4.376	西田ボックスカルバート	二本松・川俣線	37.65553, 140.59053	37.65553	140.59053	1982	43	その他	4.0	10.3	1	県北建設事務所	道路	無	一般道	-	-	○	-	-	-	-	R2	II	頂版および側壁に局部的な鉄筋露出やひびわれが見られる。前回点検時から大きな進展がないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	II	-	-	II	-	I	剥離・鉄筋 露出	-	-	ひびわれ	-	防食機能の 劣化	
4.377	庄野ボックスカルバート	上名倉・飯坂・伊達線	37.73550, 140.38511	37.73550	140.38511	1995	30	その他	5.6	25.0	1	県北建設事務所	道路	無	一般道	-	-	○	-	-	-	-	R2	II	頂版や側壁にひびわれが見られるとともに、継手部からの漏水が確認された。いずれも前回点検時から大きな進展がないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	II	-	-	II	-	II	漏水・滲水	-	-	ひびわれ	-	路面の凹凸	
4.378	上名倉ボックスカルバート	上名倉・飯坂・伊達線	37.73344, 140.38583	37.73344	140.38583	1995	30	その他	5.7	25.0	1	県北建設事務所	道路	無	一般道	-	-	○	-	-	-	-	R2	II	頂版および側壁にひびわれが見られる。前回点検時から大きな進展がないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	II	-	-	II	-	II	ひびわれ	-	-	ひびわれ	-	剥離	
4.379	1号市道ボックスカルバート	国道115号	37.73847, 140.46658	37.73847	140.46658	1988	37	その他	5.2	28.0	1	県北建設事務所	道路	無	一般道	-	-	○	-	-	-	-	R2	II	頂版および側壁にひびわれが見られる。前回点検時から大きな進展がないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	II	-	-	II	-	II	ひびわれ	-	-	ひびわれ	-	腐食	
4.380	砂田ボックスカルバート	国道115号	37.71575, 140.36964	37.71575	140.36964	1995	30	その他	4.7	25.2	1	県北建設事務所	道路	無	一般道	-	-	○	-	-	-	-	R2	II	側壁にひびわれが見られる。前回点検時から大きな進展がないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	I	-	-	II	-	II	-	-	-	ひびわれ	-	舗装の異常	

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真							
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検														
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																								
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他																						
4.381	岡部ボックスカルバート	国道115号	37.77142, 140.49453	37.77142	140.49453	1979	46	その他	5.0	21.0	1	県北建設事務所	道路	無	一般道	-	-	○	-	-	-	-	R2	II	頂版および側壁にひびわれが散見される。前回点検時から大きな進展がないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	II	-	-	II	-	II	ひびわれ	-	-	ひびわれ	-	防食機能の劣化	
4.382	2号市道ボックスカルバート	国道115号	37.73856, 140.46578	37.73856	140.46578	1988	37	その他	5.5	18.9	1	県北建設事務所	道路	無	一般道	-	-	○	-	-	-	-	R2	II	頂版や側壁にひびわれが見られるとともに、継手部で開きが見られる。いずれも前回点検時から大きな進展がないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	II	-	-	II	-	II	その他(目地の開き)	-	-	ひびわれ	-	変形・欠損	
4.383	原田ボックスカルバート	国道349号	37.71492, 140.60572	37.71492	140.60572	1987	38	その他	5.6	10.0	1	保原土木事務所	道路	無	一般道	-	-	○	-	-	-	-	R2	II	頂版および側壁にひびわれが見られる。前回点検時から大きな進展がないことから、予防保全観点の対策が望ましい。	II	-	-	II	-	II	ひびわれ	-	-	ひびわれ	-	変形・欠損	
4.384	砂子田橋	小野・四倉線	37.11601, 140.96638	37.11601	140.96638	1982	43	RC橋	2.8	10.6	1	いわき建設事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	-	-	R2	II	表面被覆工法等の補修を行うことが望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	漏水・遊離 石灰等	漏水・遊離 石灰等	-	舗装の異常	
4.385	金竜橋	国道352号	37.07890, 139.67359	37.07890	139.67359	2018	7	鋼橋	108.0	8.0	3	南会津建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	-	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	I	II	I	I	II	-	-	漏水・遊離 石灰	-	-	ひびわれ	
4.386	銀竜橋	国道352号	37.08203, 139.66297	37.08203	139.66297	2014	11	PC橋	160.0	9.0	3	南会津建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	-	R2	II	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	I	II	II	II	I	II	-	ひびわれ	漏水・遊離 石灰	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	-	変形・欠損	
4.387	新北川原橋	相馬・大内線	37.81397, 140.89422	37.81397	140.89422	2013	12	PC橋	14.8	10.4	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	-	R2	I	本橋は概ね健全である。	I	I	I	I	I	I	-	-	-	-	-		
4.388	堤ノ内ボックス	国道399号	37.05056, 140.90056	37.05353	140.89679	1957	68	その他	3.0	23.2	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	-	R5	II	主桁に漏水・遊離石灰、剥離・鉄筋露出、うきが見られるため、予防保全の観点から補修を行うことが望ましい。	II	-	-	-	-	II	漏水・遊離 石灰等	-	-	-	-	舗装の異常	
4.389	夏梨子橋側道橋	伊王野・白河線	37.09919, 140.22906	37.09919	140.22906	2018	7	PC橋	11.0	2.0	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	-	R2	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態。	I	-	I	I	-	I	-	-	-	-	-	-	
4.390	舟田ボックスカルバート	高萩・久田野停車場線	37.06625, 140.33055	37.06625	140.33055	1954	71	その他	3.0	10.0	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	-	R2	I	道路橋の機能に支障が生じていない状態。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真										
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																	
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類									
																											主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他		
4,391	仁井田ボックスカルバート	福島・微温湯線	37.75047,140.42042	37.75047	140.42042	2000	25	その他	6.0	13.6	1	県北建設事務所	道路	有	一般道	-	-	○	-	-	-	-	R3	II	頂版、側壁は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	II	II	-	I	-	-	ひびわれ	ひびわれ	-	-				
4,392	泉川ボックスカルバート	福島・飯坂線	37.77744,140.44606	37.77744	140.44606	1995	30	その他	2.0	15.0	1	県北建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	-	R3	II	頂版の継手、地覆、舗装は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
4,393	小堀内ボックスカルバート	南福島停車場線	37.72529,140.40491	37.72529	140.40491	1973	52	その他	3.0	10.0	1	県北建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	-	R3	III	側壁は早期に措置を講ずることが望ましい。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
4,394	大石ボックスカルバート	水原・福島線	37.69594,140.42139	37.69594	140.42139	1981	44	その他	4.0	8.7	1	県北建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	-	R4	II	頂版、起点側壁、頂版の継手、舗装は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
4,395	向清水上ボックスカルバート	水原・福島線	37.70011,140.42400	37.70011	140.42400	1982	43	その他	4.0	8.9	1	県北建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	-	R3	II	頂版、頂版の継手、起点側壁、防護柵、舗装は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
4,396	塚田ボックスカルバート	上名倉・飯坂・伊達線	37.76747,140.38275	37.76747	140.38275	1981	44	その他	5.0	15.1	1	県北建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	-	R3	II	頂版、頂版の継手、防護柵、縁石、デリネーター、舗装は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
4,397	古屋敷ボックスカルバート	上名倉・飯坂・伊達線	37.73919,140.38347	37.73919	140.38347	1958	67	その他	7.0	25.0	1	県北建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	-	R3	II	頂版、地覆、縁石、舗装は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
4,398	梅ノ木畑ボックスカルバート	岡部・渡利線	37.76653,140.49242	37.76653	140.49242	1985	40	その他	3.0	13.0	1	県北建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	-	R3	II	頂版、終点側壁、舗装は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
4,399	マエ沢ボックスカルバート	岡部・渡利線	37.75681,140.48806	37.75681	140.48806	1992	33	その他	5.0	12.2	1	県北建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	-	R3	II	頂版、頂版の継手、舗装は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
4,400	大木田ボックスカルバート	国道349号	37.63461,140.59594	37.63475	140.59601	1959	66	その他	3.0	7.3	1	県北建設事務所	道路	有	一般道	-	-	○	-	-	-	-	R3	II	頂版、側壁、防護柵、地覆、舗装は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元													点検計画					点検結果												全景写真					
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他	主桁		横桁	床版	下部 構造	支承部	その他
4.401	文知指前ボックスカルバート	国道115号	37.76842, 140.51292	37.76842	140.51292	1977	48	その他	3.0	11.8	1	県北建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	-	R3	II	頂版、側壁、地覆、緑石は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
4.402	産ヶ沢ボックスカルバート	国道115号	37.68478, 140.33261	37.68478	140.33261	1995	30	その他	5.0	12.5	1	県北建設事務所	道路	有	一般道	-	-	○	-	-	-	-	R3	II	頂版、起点側側壁、緑石、舗装は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	遊離石灰、ひびわれ	ひびわれ、沈下	-	緑石、舗装		
4.403	宝来ボックスカルバート	国道115号	37.73889, 140.46367	37.73889	140.46367	1988	37	その他	3.0	25.0	1	県北建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	-	R3	II	頂版は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
4.404	伊達岩ボックスカルバート	国道114号	37.69844, 140.52300	37.69844	140.52300	1976	49	その他	8.0	11.9	1	県北建設事務所	道路	有	一般道	-	-	○	-	-	-	-	R3	II	頂版、側壁、舗装は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	剥離、遊離石灰、ひびわれ	ひびわれ	-	舗装		
4.405	船石ボックスカルバート	国道114号	37.69050, 140.52397	37.69050	140.52397	1977	48	その他	7.0	10.0	1	県北建設事務所	道路	有	一般道	-	-	○	-	-	-	-	R3	II	頂版、側壁、高欄、緑石、舗装は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	鉄筋露出、遊離石灰	ひびわれ	-	高欄、緑石、舗装		
4.406	若宮沢橋	国道115号	37.65147, 140.25514	37.65147	140.25514	1983	42	PC橋	30.0	12.3	1	県北建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	-	R3	II	主桁、横桁、下部構造、畜産モルタル、防護柵、地覆、伸縮装置は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	II	I	I	II	II	II	鉄筋露出	-	-	欠損、遊離石灰、ひびわれ	うき	防護柵、地覆、伸縮装置		
4.407	横向ボックスカルバート	国道115号	37.65542, 140.24870	37.65542	140.24870	1986	39	その他	9.0	10.2	1	県北建設事務所	道路	有	一般道	-	-	○	-	-	-	-	R3	II	頂版、側壁、防護柵、地覆、舗装は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	欠損	ひびわれ、遊離石灰	-	防護柵、地覆、舗装		
4.408	水口ボックスカルバート	荒井・郡山線	37.40859, 140.38501	37.40859	140.38501	1999	26	その他	4.4	14.9	1	県中建設事務所	道路	有	一般道	-	-	○	-	-	-	-	R3	III	終点側側壁に錆汁の析出が見られる。構造物の機能に支障が生じる可能性があるため、早期に措置を講ずる必要がある。	-	-	II	III	-	II	-	-	剥離・鉄筋露出、ひびわれ、漏水・遊離石灰、うき、漏水	剥離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、ひびわれ	-	ひびわれ、漏水・遊離石灰		
4.409	新道橋	猪苗代・湖南線	37.41142, 140.13159	37.41142	140.13159	1963	62	RC橋	2.0	6.5	1	県中建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	-	R3	II	主桁・下部構造・地覆・舗装・伸縮装置は予防保全の観点から補修が必要である	II	-	-	II	I	II	漏水、鉄筋露出	-	-	剥離	-	地覆・舗装・伸縮装置		
4.410	下宮橋	猪苗代・湖南線	37.41694, 140.14139	37.41694	140.14139	1963	62	その他	2.3	7.2	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	-	-	○	-	-	-	-	R3	II	継手・舗装は予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		











通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真									
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																										
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																								
4.411	高倉1号ボックスカルバート	小野・郡山線	37.36972, 140.44528	37.36972	140.44528	2013	12	その他	4.4	9.7	1	県中建設事務所	道路	有	一般道	-	-	○	-	-	-	R3	II	頂版・側壁は予防保全の観点から補修が必要である。	-	-	II	II	-	I	-	-	ひびわれ	ひびわれ	-	-				
4.412	高倉3号ボックスカルバート	須賀川・三春線	37.37139, 140.44389	37.37139	140.44389	2008	17	その他	13.5	11.5	1	県中建設事務所	道路	有	一般道	-	-	○	-	-	-	-	R3	II	頂版にひびわれ、欠損が見られる。予防保全の観点から、措置を講ずることが望ましい。	-	-	II	I	-	I	-	-	ひびわれ、欠損	-	-				
4.413	東橋	国道118号	37.30828, 139.90533	37.30828	139.90533	2013	12	鋼橋	84.0	7.0	11	南会津建設事務所	その他	有	一般道	不明管	-	-	○	-	-	-	R3	II	桁下への漏水対策、下部工の被覆材の補修が必要	I	I	II	II	I	II	-	-	漏水・遊離石灰	漏水・遊離石灰、コンクリート補強材の損傷	-	ひびわれ、漏水・遊離石灰、変形・欠損			
4.414	井戸沢橋	戸赤・栄富線	37.25679, 139.77558	37.25679	139.77558	2017	8	PC橋	11.7	8.4	1	南会津建設事務所	その他	有	自専道	-	-	○	-	-	-	-	R3	I	-	I	-	I	I	I	I	-	-	-	-	-	-			
4.415	二枚橋側道橋	高藤・田島線	37.24685, 139.86708	37.24685	139.86708	2017	8	PC橋	15.0	2.0	1	南会津建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	-	R3	I	-	I	-	I	I	-	I	-	-	-	-	-	-			
4.416	新田橋	国道352号	37.08853, 139.55528	37.08853	139.55528	2019	6	鋼橋	45.1	8.0	1	山口土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	-	-	R4	I	排水溝の詰まりが見られたので、排水溝の定期的な清掃が望ましい。	I	I	I	I	I	I	II	-	-	-	-	-	排水溝：詰まり	-	
4.417	九十九橋（側道橋）	伊王野・白河線	37.04684, 140.22763	37.04684	140.22763	2018	7	PC橋	9.4	3.0	1	県南建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	-	R3	I	-	I	-	I	I	I	I	-	-	-	-	-	-			
4.418	君ヶ沢橋	国道399号	37.09409, 140.87373	37.09409	140.87373	1966	59	PC橋	13.5	8.7	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	-	R3	II	鋼部材の腐食、床版、橋台の遊離石灰、剥離は、予防保全の観点から対策が必要である。支保の土砂詰まりは早急に撤去する必要がある。	II	II	II	II	III	II	腐食・防食機能の劣化	腐食・防食機能の劣化	漏水・遊離石灰	剥離・鉄筋露出	支保の機能障害、土砂詰まり	剥離・鉄筋露出、舗装の異常			
4.419	吉間田大橋	小野・富岡線	37.28928, 140.75593	37.28928	140.75593	2014	11	PC橋	190.0	8.7	6	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	-	R3	II	主桁に乾燥収縮が要因と推測される遊離石灰を伴うひびわれが確認された。予防保全の観点から補修を行うのが望ましい。	II	-	I	II	I	II	ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	-	ひびわれ	-	ひびわれ、漏水・遊離石灰、変形・欠損			
4.420	上吉間田橋	小野・富岡線	37.29074, 140.75186	37.29074	140.75186	2014	11	鋼橋	23.3	8.7	1	いわき建設事務所	その他	有	一般道	-	-	○	-	-	-	-	R3	II	床版に遊離石灰が確認された。予防保全の観点から補修を行うのが望ましい。	-	I	II	I	I	II	-	-	漏水・遊離石灰	-	-	ひびわれ、漏水・遊離石灰			

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果											全景写真							
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類						
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部		その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他
4.421	土井ノ内1号ボックスカルバート	喜多方・西会津線	37.64326.139.77840	37.64326	139.77840	1990	35	その他	9.4	11.0	1	喜多方建設事務所	道路	有	一般道	-	-	-	○	-	-	-	-	R3	II	頂版には輪荷重によると思われる二方向ひびわれが広く生じている。前回点検との比較ではひびわれの進展性が不明のため今後の経過観察が必要である。	-	-	II	II	-	II	-	-	床版ひびわれ	ひびわれ	-	変形・欠損	
4.422	辻堂ボックスカルバート	磐梯町停車場線	37.56087.139.98927	37.56087	139.98927	1966	59	その他	2.5	20.0	1	猪苗代土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	-	-	R3	II	橋梁全体としては、軽微な損傷のみで機能に支障を生じていない。	-	-	II	II	-	II	-	-	床版ひびわれ	ひびわれ	-	ひびわれ	
4.423	世々麦橋	国道349号	36.96922.140.54236	36.96922	140.54236	1973	52	RC橋	4.0	32.1	1	棚倉土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	H28	II	R3	I	道路整備工事により、RC床版橋からRC溝橋（ボックスカルバート）に架け替えられ間もない橋梁である。	-	-	I	I	-	I	-	-	-	-	-	-	
4.424	南屋敷ボックスカルバート	北山・会津若松線	37.61078.139.91314	37.61078	139.91314	1979	46	その他	2.0	15.5	1	喜多方建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	-	-	R3	II	橋梁全体としては、間詰部より漏水・遊離石灰が見られるが、機能に支障は生じていない。	-	-	I	II	-	II	-	-	該当なし	ひびわれ	-	舗装の異常	
4.425	北中川原ボックスカルバート	国道115号	37.77191.140.48845	37.77191	140.48845	1990	35	その他	2.5	20.9	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	-	-	-	R4	I	-	I	I	I	I	I	I	-	-	-	-	-	-	
4.426	北島ボックスカルバート	国道115号	37.73980.140.45190	37.73980	140.45190	1999	26	その他	6.6	24.7	1	県北建設事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	-	-	-	R4	II	頂版（目地）からの漏水・側壁のひびわれが確認される。状況に応じて補修補強が望ましい。	I	I	II	II	I	I	-	-	漏水	ひびわれ	-	-	
4.427	岡子森ボックスカルバート	本宮・熱海線	37.48115.140.36618	37.48115	140.36618	不明	#VALUE!	その他	2.7	11.9	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	-	-	-	R4	II	床版にジャンカ・鉄筋露出が確認される為、状況に応じて補修補強が望ましい。	I	I	II	I	I	II	-	-	はく離・鉄筋露出	-	-	腐食	
4.428	前田ボックスカルバート	本宮・常葉線	37.50020.140.48586	37.50020	140.48586	1978	47	その他	2.5	7.0	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	-	-	-	R4	II	側壁に漏水・遊離石灰が確認される為、状況に応じて補修補強の対策が望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	剥離・ひびわれ	漏水・遊離石灰・剥離	-	変形・ひびわれ・剥離	
4.429	平内ボックスカルバート	本宮岩代線	37.51534.140.40888	37.51534	140.40888	1983	42	その他	3.0	14.6	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	-	-	-	R4	II	側壁に剥離鉄筋露出が確認される為、状況に応じて補修補強の対策が望ましい。	-	-	I	II	-	II	-	-	剥離・鉄筋露出	-	ひびわれ		
4.430	ボックスカルバート(その1)	福島・安達線	37.64724.140.46262	37.64724	140.46262	1977	48	その他	6.4	12.0	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	-	-	-	R4	III	荷重超過により損傷が発生している為、早期の対策実施が望ましい。	I	I	III	II	I	II	-	-	ひびわれ・漏水・遊離石灰・異常なたわみ	ひびわれ・漏水・遊離石灰	-	ひびわれ	










通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真											
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																		
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類										
																											主桁	横桁	床版	下部 構造		支承部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支承部	その他			
4,431	移川ボックスカルバート	飯野・三春・石川線	37.57503,140.51092	37.57503	140.51092	1984	41	その他	3.4	12.5	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	-	-	R4	II	頂版に漏水、側壁にひびわれの進行が確認される為、状況に応じて補修補強の対策が望ましい。	-	-	II	II	-	III	-	-	遊離石灰	ひびわれ・剥離	-	-	欠損・錆・剥離				
4,432	大北川ボックスカルバート	飯野・三春・石川線	37.59667,140.53694	37.59667	140.53694	1977	48	その他	9.6	9.7	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	-	-	R4	II	側壁に漏水・遊離石灰・ひびわれの進行が確認される為、状況に応じて補修補強の対策が望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	遊離石灰・剥離・鉄筋露出・うき・ひびわれ	ひびわれ・剥離・鉄筋露出・うき・ひびわれ	-	-	ひびわれ				
4,433	若宮川ボックスカルバート	飯野・三春・石川線	37.59200,140.53688	37.59200	140.53688	1977	48	その他	9.9	14.9	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	-	-	R4	II	頂版のひびわれ・側壁の漏水・遊離石灰・剥離が確認される為、状況に応じて補修補強の対策が望ましい。	-	-	II	II	-	II	-	-	ひびわれ	ひびわれ・鉄筋露出・剥離・遊離石灰	-	-	ひびわれ・遊離石灰・剥離				
4,434	ボックスカルバート	馬場平・杉田線	37.56725,140.38432	37.56725	140.38432	不明	#VALUE!	その他	3.2	8.2	1	二本松土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	○	-	-	-	R4	II	下部工にひびわれ・遊離石灰・うきが確認される為、状況に応じて補修補強が望ましい。	I	I	I	II	I	II	-	-	-	ひびわれ・漏水・遊離石灰・うき・はく離	-	-	ひびわれ				
4,435	長野沢ボックスカルバート	国道121号	37.22130,139.81355	37.22130	139.81355	2020	5	その他	3.8	10.3	1	南会津建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	-	R4	II	橋台(翼壁)のひびわれ補修が必要	-	-	I	II	-	II	-	-	-	漏水・遊離石灰	-	-	ひびわれ・漏水・遊離石灰				
4,436	新大門橋(上り)	国道289号	37.20500,139.78173	37.20500	139.78173	2021	4	PC橋	24.0	11.8	1	南会津建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	-	R4	II	橋台のひびわれ補修と被覆材の補修が必要	I	I	I	II	I	II	-	-	-	ひびわれ、コンクリート補強材の損傷	-	-	ひびわれ、漏水・遊離石灰、変形・欠損				
4,437	中双六ボックスカルバート	国道352号	37.08950,139.43402	37.08950	139.43402	2012	13	その他	2.0	13.0	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	-	R4	I	際立った損傷は見られなかった。今後とも、継続的な定期点検により、不具合箇所の早期発見に努めるのが望ましい。	-	-	I	I	-	I	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
4,438	カシノキ沢ボックスカルバート	国道352号	37.14462,139.48861	37.14462	139.48861	2016	9	その他	4.0	12.5	1	山口土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	-	R4	I	今後とも定期点検を通し、維持に努めていくことが望ましい。	-	-	I	I	-	I	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
4,439	砂子田川橋	新地停車場・釣師線	37.87662,140.92399	37.87662	140.92399	2016	9	PC橋	33.0	14.0	9	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	-	R4	II	主桁にひびわれが確認された。予防保全の観点から補修を行うのが望ましい。	II	I	I	I	I	III	ひびわれ	-	-	-	-	-	-	-	-	路面の凹凸	
4,440	釣師跨線橋	新地停車場・釣師線	37.87648,140.92640	37.87648	140.92640	2016	9	PC橋	34.0	10.0	1	相双建設事務所	鉄道	無	一般道	-	-	-	○	-	-	-	R4	III	袖擁壁に沈下が確認された。構造の安全性の観点から早急に補修が望ましい。	-	-	-	-	-	III	-	-	-	-	-	-	-	沈下・移動・傾斜、うき、変形・欠損			

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画										点検結果										全景写真									
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占有物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																					
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類													
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他							
4.441	福原2号ボックスカルバート	国道288号	37.42841, 140.41224	37.42841	140.41224	不明	#VALUE!	その他	7.9	26.0	1	県中建設事務所	道路	無	一般道	-	-	-	○	-	-	-	R4	III	頂版に主に1方向のひびわれを確認した。起点側側壁に錆汁を伴う漏水、遊離石灰を確認したため、早期に対策が必要である。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
4.442	松ノ中ボックスカルバート	国道288号	37.43796, 140.43840	37.43796	140.43840	不明	#VALUE!	その他	8.0	27.1	1	県中建設事務所	道路	無	一般道	-	-	-	○	-	-	-	R4	II	頂版に「ひびわれ・うき」、側壁に「ひびわれ・欠損」、ウイングに「ひびわれ・遊離石灰」、橋面・床版舗装に「ひびわれ」を確認したため、予防保全の観点から対策が必要である。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
4.443	大師田ボックスカルバート	国道288号	37.43916, 140.43923	37.43916	140.43923	不明	#VALUE!	その他	11.3	15.2	1	県中建設事務所	道路	無	一般道	-	-	-	○	-	-	-	R4	II	頂版に「ひびわれ」、側壁に「ひびわれ・うき」、ウイングに「ひびわれ・遊離石灰」、橋面舗装に「ひびわれ」を確認したため、予防保全の観点から対策が必要である。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
4.444	久保田ボックスカルバート	国道288号	37.41301, 140.39118	37.41301	140.39188	不明	#VALUE!	その他	5.0	17.0	1	県中建設事務所	道路	無	一般道	-	-	-	○	-	-	-	R4	II	頂版に2方向のひびわれを確認した。目地欠損や終点側壁に2方向のひびわれを確認し、橋面の防護欄の腐食を確認したため、予防保全の観点から対策が必要である。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
4.445	2号ボックスカルバート	国道288号	37.44113, 140.46154	37.44113	140.46154	不明	#VALUE!	その他	8.1	39.8	1	県中建設事務所	道路	無	一般道	-	-	-	-	○	-	-	R5	II	頂版に主に1方向のひびわれを確認したため、予防保全の観点から対策が必要である。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
4.446	3号ボックスカルバート	国道288号	37.43808, 140.45594	37.43808	140.45594	不明	#VALUE!	その他	8.1	48.7	1	県中建設事務所	道路	無	一般道	-	-	-	○	-	-	-	R4	III	頂版に多数のひびわれと遊離石灰を伴うひびわれを確認した。ボックス内市道金堀木ノ下線、上り線(金堀方面)側の頂版にコンクリートのうきを確認した。終点側壁のひびわれから錆汁を伴う漏水、遊離石灰を確認したため、早期に対策が必要である。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
4.447	4号ボックスカルバート	国道288号	37.43967, 140.45905	37.43967	140.45905	不明	#VALUE!	その他	7.1	41.9	1	県中建設事務所	道路	無	一般道	-	-	-	○	-	-	-	R4	II	頂版に2方向のひびわれを確認した。橋面舗装と両側壁にも1方向のひびわれを確認したため、予防保全の観点から対策が必要である。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
4.448	北小泉ボックスカルバート	国道288号	37.42808, 140.41789	37.42808	140.41789	不明	#VALUE!	その他	11.6	56.0	1	県中建設事務所	道路	無	一般道	-	-	-	○	-	-	-	R4	II	頂版に主に1方向のひびわれを確認した。二次製品の継ぎ目から漏水、遊離石灰を確認した。ボックス内県道金屋二本松線、金屋側下り線のボックス天端のコンクリート部が車道方向に変位していることを確認した。構造上は問題ないが、第三者被害の観点から一部判定をⅢとし、早急に対策が必要である。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
4.449	北小泉2号ボックスカルバート	国道288号	37.42813, 140.41678	37.42813	140.41678	不明	#VALUE!	その他	5.0	39.7	1	県中建設事務所	道路	無	一般道	-	-	-	○	-	-	-	R4	II	頂版に主に1方向のひびわれが生じているのを確認し目地の開きを確認した。起点側壁にうきを確認、歩道部の舗装にひびわれを確認したため、予防保全の観点から対策が必要である。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
4.450	北小泉3号ボックスカルバート	国道288号	37.42823, 140.41574	37.42823	140.41574	不明	#VALUE!	その他	5.2	42.0	1	県中建設事務所	道路	無	一般道	-	-	-	○	-	-	-	R3	II	頂版に主に1方向のひびわれが生じているのを確認した。歩道部の舗装にひびわれを確認したため、予防保全の観点から対策が必要である。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占有物件	点検計画					点検結果										全景写真												
																	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目					法定2巡目点検																	
																	点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																	
																						主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他										
4,451	1号函渠	国道288号	37.43307,140.42568	37.43307	140.42568	不明	#VALUE!	その他	5.0	37.3	1	県中建設事務所	道路	無	一般道	-	-	-	-	○	-	-	-	R4	II	頂版に2方向のひびわれを確認した。両側壁にも2方向のひびわれを確認した。歩道部に土砂堆積と高欄の変形を確認した。補修費天端に劣化が生じているのを確認したため、予防保全の観点から対策が必要である。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
4,452	3号函渠	国道288号	37.43579,140.42945	37.43579	140.42945	不明	#VALUE!	その他	7.2	34.8	1	県中建設事務所	道路	無	一般道	-	-	-	-	○	-	-	-	R4	II	頂版に2方向のひびわれを多数確認した。高側壁から1方向のひびわれと遊離石灰を伴うひびわれを確認した。橋面舗装の段差が2cm以上ある場合走行安定性に支障をきたすため構造上は問題ないが、第三者被害の観点から一部判定をⅢとし早期に対策が必要である。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
4,453	4号函渠	国道288号	37.43531,140.43930	37.43531	140.43930	不明	#VALUE!	その他	8.0	31.2	1	県中建設事務所	道路	無	一般道	-	-	-	-	○	-	-	-	R4	II	頂版に2方向のひびわれと頂版目地部からの漏水を確認した。高側壁に1方向のひびわれを確認した。起点側側壁から着しい遊離石灰を伴うひびわれを確認し、橋面舗装にひびわれと縁石の欠損を確認したため、予防保全の観点から対策が必要である。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
4,454	5号函渠	国道288号	37.43542,140.44624	37.43542	140.44624	不明	#VALUE!	その他	13.0	29.2	1	県中建設事務所	道路	無	一般道	-	-	-	-	○	-	-	-	R4	II	頂版に主に1方向のひびわれを確認した。高側壁にも1方向のひびわれを確認した。橋面舗装にもひびわれと防護欄の欠損を確認したため、予防保全の観点から対策が必要である。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
4,455	吉田ボックスカルバート	仁井田・郡山線	37.34960,140.33936	37.34960	140.33936	不明	#VALUE!	その他	10.3	10.1	1	県中建設事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	-	-	-	R4	II	頂版に主に1方向のひびわれを確認した。上流側、添架管の被覆材にひびわれを確認した。橋面舗装に土砂堆積とひびわれを確認したため、予防保全の観点から対策が必要である。	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
4,456	竹ノ花ボックスカルバート	国道118号	37.10147,140.42138	37.10147	140.42138	1926	99	RC橋	7.0	11.0	1	石川土木事務所	その他	無	一般道	-	-	-	-	○	-	-	-	R4	II	主桁・下部構造・支保部・伸縮装置は、予防保全の観点から補修が必要である。	II	-	-	II	II	II	-	-	-	-	剥離・鉄筋露出・ひびわれ・遊離石灰	ひびわれ・漏水・遊離石灰	変形	伸縮装置				
4,457	遠隣橋	雲山・松川線	37.66333,140.50422	37.66333	140.50422	2013	12	鋼橋	163.2	11.5	1	県北建設事務所	その他	有	一般道	不明管	-	-	-	-	○	-	-	-	R4	I	軽微な損傷は見られるが、橋梁の構造性に影響する損傷は見られなかった。	I	I	I	I	I	I	-	-	-	-	-	-	-				
4,458	北釜橋	広野・小高線	37.21634,141.00662	37.21634	141.00662	2016	9	PC橋	49.0	11.8	2	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	-	○	-	-	-	R5	III	支保本体に遊間の異常による欠損、伸縮装置に錆汁を伴う漏水、後打ちコンクリートにうきが見られる。構造安全性の観点から取替工など措置を講ずることが望ましい。	I	-	I	II	III	III	-	-	-	-	-	-	-	ひびわれ・漏水・遊離石灰	遊間の異常・変形・欠損	ひびわれ・漏水・遊離石灰・うき・漏水・滞水	
4,459	雀森ボックスカルバート	古殿・須賀川線	37.21397,140.43655	37.21397	140.43655	不明	#VALUE!	その他	10.7	18.0	1	石川土木事務所	道路	無	一般道	-	-	○	-	-	-	H27	III	R2	II	側壁の遊離石灰について、早期に補修対応する必要がある。	III	-	II	II	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
4,460	滑川橋	須賀川・二本松線	37.32683,140.37330	37.32683	140.37330	2019	6	鋼橋	79.0	10.0	3	須賀川土木事務所	その他	有	一般道	NTT通信ケーブル・電力管・水道管	-	-	-	-	○	-	-	-	R5	II	予防保全の観点から、主桁の変形、床版の遊離石灰、P1・P2橋脚及び地覆・縁石のひびわれの補修が望ましい。	II	I	II	II	I	II	変形	-	-	遊離石灰	ひびわれ	-	ひびわれ				

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	緯度	経度	諸元										点検計画					点検結果											全景写真										
						架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																		
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分						変状の種類									
																											主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部		その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他			
4,461	一本木橋	国道118号	37.26732, 140.09676	37.26732	140.09676	2022	3	鋼橋	49.0	8.0	1	須賀川土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
4,462	馬尾橋	国道294号	37.30334, 140.14958	37.30334	140.14958	2019	6	PC橋	22.0	8.5	1	須賀川土木事務所	その他	有	一般道	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
4,463	やまゆり橋	国道294号	37.30426, 140.14858	37.30426	140.14858	2022	3	鋼橋	32.5	8.3	1	須賀川土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
4,464	紫陽花橋	国道294号	37.30486, 140.14749	37.30486	140.14749	2020	5	PC橋	23.0	8.0	1	須賀川土木事務所	その他	有	一般道	不明	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
4,465	根古屋橋	国道399号	37.32567, 140.83470	37.32567	140.83470	2019	6	PC橋	22.0	10.8	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	-	○	H26	II	R5	II	主桁に鳥のふん害、横桁に鳥の巣、地覆に遊離石灰を伴うひびわれ、排水ますに土砂詰まりが見られる。予防保全の観点から維持工事やひびわれ注入等の措置を講ずることが望ましい。	II	II	I	I	I	II	鳥のふん害	鳥の巣	-	-	-	-	-	-	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰、土砂 詰まり	
4,466	新田吾沢橋	小野・富岡線	37.35008, 140.87824	37.35008	140.87824	2016	9	PC橋	22.5	10.2	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	-	○	-	-	R5	II	縦壁及び地覆にひびわれ、スラブドレーンの流末不良による主桁の漏水等が見られる。予防保全の観点からひびわれ注入工や断面修復工など措置を講ずることが望ましい。	I	-	I	II	I	II	-	-	-	ひびわれ	-	-	-	-	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰、流末 不良、漏水 ・滞水	
4,467	毛戸橋	小野・富岡線	37.35022, 140.88306	37.35022	140.88306	2015	10	鋼橋	41.5	10.2	1	富岡土木事務所	その他	無	一般道	電力管	-	-	-	-	○	-	-	R5	II	縦壁、地覆に遊離石灰の析出及びひびわれが見られる。予防保全の観点からひびわれ注入工や断面修復工など措置を講ずることが望ましい。	I	I	I	II	I	II	-	-	-	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	-	-	-	-	漏水・遊離 石灰	
4,468	山神橋	小野・富岡線	37.35144, 140.89293	37.35144	140.89293	2017	8	PC橋	15.9	10.2	1	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	-	R5	I	地覆に錆汁の析出、析出が見られる。予防保全の観点から断面修復工等の措置を講ずることが望ましい。	I	-	I	I	I	II	-	-	-	-	-	-	-	-	錆汁		
4,469	田仲橋	広野・小高線	37.28088, 141.01044	37.28088	141.01044	2018	7	PC橋	81.0	11.8	2	富岡土木事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	-	R5	II	PC定着部、下部工にひびわれ及び遊離石灰の析出、伸縮装置周辺に土砂堆積や滞水が見られる。予防保全の観点からひびわれ注入工や断面修復工、防水工、維持工事など措置を講ずることが望ましい。	I	II	I	II	I	II	-	ひびわれ	-	-	ひびわれ、 漏水・遊離 石灰	-	-	-	-	漏水・滞水、 土砂詰 まり	
4,470	新留沢橋	国道115号	37.77409, 140.86571	37.77410	140.86586	1969	56	RC橋	4.0	11.1	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	-	R5	II	橋台にひびわれおよび漏水・滞水が確認された。初期ひびわれおよび伸縮装置からの雨水等の浸入によるものと推定される。ひびわれへの水分の浸入による内部鋼材の腐食が懸念される。予防保全の観点からひびわれ注入工および伸縮装置の非排水化が望ましい。	I	-	I	II	I	III	-	-	-	ひびわれ、 漏水・滞水	-	-	-	-	路面の凹凸 等		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真								
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占有物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検															
																						点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類							
																											主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部 その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他	
4.471	天神前1号橋	国道115号	37.78566, 140.90683	37.78566	140.90683	1996	29	その他	7.2	26.0	1	相双建設事務所	道路	有	一般道	-	-	-	-	○	-	-	R5	II	下部工に漏水・遊離石灰が確認された。橋台背面からの水分の浸入によるものと推定される。遊離石灰に茶褐色が混じっており、錆汁の可能性もある。内部鋼材の腐食の進行を防止する目的で断面修復工による防錆処理を実施するのが望ましい。	II	-	-	II	-	II	ひびわれ等	-	-	ひびわれ等	-	変形・欠損		
4.472	市道坪ヶ迫西山線横断カルバート	相馬・大内線	37.79864, 140.91171	37.79864	140.91171	2004	21	その他	7.5	17.0	1	相双建設事務所	道路	有	一般道	-	-	-	-	○	-	-	R5	III	主桁道間目地に隙間が確認された。地震動による変位の影響と推定される。隙間が生じたことにより目地材の一部が脱落しており、現況存在する目地材も脱落する可能性があり、第三者被害が懸念される。早期の対策を要する。	III	-	-	II	-	II	隙間、目地材の脱落等	-	-	ひびわれ等	-	ひびわれ		
4.473	駒ヶ嶺第二ボックス	相馬・新地線	37.84747, 140.92047	37.84747	140.92047	1995	30	その他	3.5	17.0	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	-	R5	III	橋台側面の地震動によるものと推定するひびわれは、以降の突発的な外力作用による部材崩壊の恐れがあるため早期に措置を講ずべき状態である。	II	-	-	III	I	III	ひびわれ等	-	-	ひびわれ	-	路面の凹凸		
4.474	南新田1号橋	広野・小高線	37.52571, 141.01948	37.52571	141.01948	2015	10	PC橋	12.0	5.2	1	相双建設事務所	その他	有	一般道	-	-	-	-	○	-	-	R5	I	上部構造及び、下部構造は概ね健全である。護岸に地震動等の影響によると推定される沈下が見られる。状況に応じた措置を講じることが望ましい。	I	I	I	I	I	III	-	-	-	-	-	移動・沈下・傾斜		
4.475	中野跨線橋(上)	国道115号	37.79212, 140.92737	37.79223	140.92742	1999	26	鋼橋	328.0	8.3	9	相双建設事務所	鉄道	有	一般道	-	-	-	-	○	-	-	R5	II	床版及び下部工にひびわれが確認された。乾燥収縮等の初期ひびわれと推定される。現時点でひびわれによる構造安全性への影響は軽微であるが、内部鋼材の腐食の要因となるため、ひびわれ注入工による補修の実施が望ましい。	I	I	II	II	II	III	-	-	床版ひびわれ等	ひびわれ	ゆるみ・脱落等	変形・欠損等		
4.476	中野跨線橋(下)	国道115号	37.79208, 140.92733	37.79200	140.92744	1999	26	鋼橋	328.0	8.3	9	相双建設事務所	鉄道	有	一般道	-	-	-	-	○	-	-	R5	II	床版に漏水・遊離石灰が確認された。ひびわれへの雨水等の浸入により析出したものと推定される。現時点で錆汁は確認されなかったが、予防保全の観点からひびわれ補修の実施により、劣化因子を遮断することが望ましい。	II	I	II	II	II	II	防食機能の劣化	-	-	遊離石灰、床版ひびわれ	ひびわれ	ゆるみ・脱落等	変形・欠損	
4.477	3号ボックスカルバート	相馬・互理線	37.59270, 140.51596	37.59270	140.51596	2011	14	その他	11.3	11.0	1	二本松土木事務所	道路	有	一般道	-	-	-	-	○	-	-	R5	II	主桁に漏水・遊離石灰が確認された。橋台背面からの水分の浸入によるものと推定される。茶色の遊離石灰であり、錆汁の可能性もあるため、次回点検時に遊離石灰の範囲及び色について比較を行い、状況に応じて対策を実施することが望ましい。	II	-	-	II	-	II	ひびわれ等	-	-	ひびわれ	-	舗装の異常		
4.478	5号ボックスカルバート	相馬・互理線	37.56522, 140.39409	37.56522	140.39409	2016	9	その他	11.6	14.0	1	二本松土木事務所	道路	有	一般道	-	-	-	-	○	-	-	R5	II	主桁及び橋台にひびわれが確認された。乾燥収縮等の初期ひびわれと推定される。現時点でひびわれによる構造安全性への影響や第三者被害はないものと考えられるが、予防保全の観点からひびわれ補修工による補修の実施が望ましい。	II	-	-	II	-	III	ひびわれ	-	-	ひびわれ	-	路面の凹凸		
4.479	7号ボックスカルバート	相馬・互理線	37.60492, 140.46591	37.60492	140.46591	2011	14	その他	14.0	9.0	2	二本松土木事務所	道路	有	一般道	-	-	-	-	○	-	-	R5	II	主桁にひびわれが確認された。軽微なひびわれであり、現時点でひびわれから剥離へと進行する可能性は軽微であるが、将来的な第三者被害への対策としてひびわれ補修工の実施が望ましい。	II	-	-	II	-	II	ひびわれ	-	-	ひびわれ、漏水・遊離石灰	-	ひびわれ等		
4.480	内倉湿原1号橋	国道399号	37.00322, 140.89875	37.18692	140.84627	2019	6	PC橋	151.0	8.2	4	いわき建設事務所	道路	有	一般道	-	-	-	-	○	-	-	R5	II	本橋は軽微な損傷が見られるが、概ね健全である。床版の漏水・遊離石灰については構造上の問題が考えられる。状況に応じて補修を行うことが望ましい。	I	I	II	II	-	II	-	-	その他(漏水跡)	ひびわれ等	-	ゆるみ・脱落等		

通し 番号	橋梁名	路線名	橋梁ID	諸元											点検計画					点検結果											全景写真									
				緯度	経度	架設 年度	経過年 (2025年)	橋種	橋長 [m]	幅員 [m]	径間数	管理事務所名	路下条件	代替路 有無	自専道 一般道	占用物件	R6	R7	R8	R9	R10	法定1巡目		法定2巡目点検																
				点検 年度	健全性	点検 年度	健全性	所見	判定区分					変状の種類																										
				主桁	横桁	床版	下部 構造		支保部	その他	主桁	横桁	床版	下部 構造	支保部	その他																								
4,481	内倉温泉2号橋	国道399号	37.12091,140.90790	37.19033	140.84857	2019	6	PC橋	105.0	8.2	2	いわき建設事務所	道路	有	一般道	—	—	—	—	○	—	—	R5	II	本橋は軽微な損傷が見られるが、概ね健全である。損傷については状況に応じて補修を行うことが望ましい。	II	—	I	II	I	II	漏水・遊離 石灰	—	—	ひびわれ	—	土砂詰まり 等			
4,482	金ヶ沢カルバート	四倉・久之浜線	37.15491,140.99649	37.15491	140.99649	不明	#VALUE!	RC橋	6.0	36.3	1	いわき建設事務所	道路	有	一般道	—	—	—	—	○	—	—	R5	II	主桁に最大幅1.8mmのひびわれが確認された。予防保全の観点から状況に応じて補修を行うことが望ましい。	II	—	—	II	—	II	ひびわれ等	—	—	ひびわれ等	—	舗装の異常 等			
4,483	弓ながし橋	いわき・石川線	37.01167,140.68000	37.01167	140.68000	2021	4	鋼橋	99.1	8.9	2	勿来土木事務所	その他	有	一般道	電力管	—	—	—	—	○	—	—	R5	II	本点検時に確認された損傷であり、予防保全の観点からひびわれ注入工法等の実施が望ましい。	I	I	II	II	I	II	—	—	漏水・遊離 石灰等	ひびわれ	—	漏水・滞水 等		
4,484	古畑橋	いわき・石川線	37.09024,140.64697	37.01905	140.66631	2021	4	鋼橋	156.9	8.7	2	いわき建設事務所	その他	有	一般道	電力管	—	—	—	—	○	—	—	R5	II	本点検時に確認された損傷であり、予防保全の観点から別途排水樋の設置等の実施が望ましい。	II	I	II	II	I	II	防食機能の 劣化	—	床版ひびわ れ	漏水・滞水 等	—	—	ひびわれ等	
4,485	才鉢橋	いわき・石川線	37.01583,140.67194	37.01583	140.67194	2021	4	鋼橋	129.6	8.9	2	勿来土木事務所	その他	有	一般道	電力管	—	—	—	—	○	—	—	R5	II	本点検時に確認された損傷であり、予防保全の観点から、ひびわれ注入工法等の実施が望ましい。	II	I	II	II	II	II	ゆるみ・脱 落	—	床版ひびわ れ	ひびわれ等	ひびわれ	ひびわれ等		
4,486	札上沢橋	いわき・石川線	37.01694,140.67028	37.01694	140.67028	2020	5	PC橋	14.7	10.2	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	—	—	R5	I	主部材に損傷はなく、構造上健全である。また、第三者被害が懸念される損傷も確認されなかった。	I	I	I	I	I	II	—	—	—	—	—	漏水・遊離 石灰等			
4,487	神山橋	いわき・石川線	37.02306,140.66083	37.02306	140.66083	2021	4	鋼橋	63.3	10.2	1	勿来土木事務所	その他	有	一般道	電力管	—	—	—	—	○	—	—	R5	II	本点検時に確認された損傷であり、予防保全の観点から排水管の再設置が望ましい。	I	I	II	II	I	II	—	—	漏水・遊離 石灰等	漏水・滞水	—	ひびわれ等		
4,488	長畑橋	いわき・石川線	37.01972,140.66389	37.01972	140.66389	2021	4	鋼橋	137.5	8.9	2	勿来土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	—	—	R5	II	本点検時に確認された損傷であり、予防保全の観点から護床工や根固め工等による対策の実施が望ましい。	II	I	II	II	II	II	防食機能の 劣化	—	床版ひびわ れ	洗掘等	変形・欠損	ひびわれ等			
4,489	芳場橋	いわき・石川線	37.01111,140.68333	37.01111	140.68333	2021	4	鋼橋	164.4	8.9	2	勿来土木事務所	その他	有	一般道	—	—	—	—	○	—	—	R5	II	本点検時に確認された損傷であり、予防保全の観点からフレキシブル管の止水対策を実施することが望ましい。	II	I	II	II	I	II	漏水・滞水	—	漏水・遊離 石灰等	ひびわれ等	—	その他			
4,490	住吉ボックス	小名浜・小野線	36.97500,140.88944	36.97500	140.88944	不明	#VALUE!	その他	11.3	43.7	1	いわき建設事務所	その他	無	一般道	—	—	—	—	○	—	—	R5	I	主部材に目立った損傷はなく、構造上健全である。また、第三者被害が懸念される損傷も確認されなかった。	I	—	—	I	—	II	—	—	—	—	—	その他	